

Sterling Multi-Channel Selling Solution

管理者ガイド

リリース 8.0.1

スターリング コマース ソフトウェア

*** 企業秘密に関する表示 ***

本資料に記載のソフトウェア（「スターリング コマース ソフトウェア」）は、米国スターリング コマース社、その関連企業またはそのライセンサの機密と営業秘密を有する財産であり、プロダクト使用契約の条件に基づいて提供されます。事前の書面による許可のない複製または開示は禁じられています。権利は制限されています。

本資料、本資料で述べられたスターリング コマース ソフトウェア、およびそれらに含まれる情報とノウハウは、スターリングコマース、その関連企業またはそのライセンサの専有的な、秘密の、財産的価値を有する営業秘密であり、許可されていない目的のために使用することおよび適正なスターリング コマースからの事前の書面による承認を受けることなく第三者に開示することは禁じられています。本資料と本資料で述べられたスターリング コマース ソフトウェアは、その複製、変更および使用を禁止または規制する条項が規定されたプロダクト使用契約に基づいて提供されます。複製を許可された場合には、複製が部分的であるか全体的であるかを問わず、その複製物にこの営業秘密表示とスターリングコマースの著作権表示を表示するものとします。

米国政府権利の制限。本資料および本資料で述べられたスターリングコマース ソフトウェアは、連邦規則集 (CFR) 第 48 編第 2.101 条に定義されている「商用品目」です。米国政府機関もしくはその代理機関、または段階を問わず米国政府の元請業者もしくは下請業者（「政府ライセンス」）に対して提供された場合、通常のスターリング コマース社の商業用使用許諾契約の条件は、CFR 第 48 編第 12.212 条または第 227.7202 条から第 227.7202-4 まで、あるいは CFR 第48 編第 52.244-6 条までの規定に従って課せられるものとします。

本資料に記載の使用条件は米国オハイオ州法に準拠するものとしますが、当該州の抵触法の規定は適用されません。締結済みの契約に基づいてスターリング コマース ソフトウェアを使用している場合には、これらの条件は当該締結済み契約に優先するものではなく、また、これを修正するものでもありません。

サード パーティ ソフトウェアおよび他資料

スターリング コマース ソフトウェアの一部は、サード パーティ（「サード パーティ ライセンサ」）から提供された製品（「サード パーティ ソフトウェア」）を含む場合や、サード パーティ ソフトウェアと一緒にあるいは同一の記録媒体で配布される場合があります。スターリング コマース ソフトウェアには、以下の著作権によって保護されているサード パーティ ソフトウェアが含まれている場合があります。

Copyright © 1999-2008 The Apache Software Foundation. Copyright 2003-2007 CyberSource Corporation.
Copyright © 2004-2006 Distributed Computing Laboratory, Emory University. Copyright © 1987-1997 Free Software Foundation, Inc., Java Port Copyright © 1998 by Aaron M. Renn. Copyright © 2000-2004 Jason Hunter & Brett McLaughlin. Copyright 1997-2004 JUnit.org. Copyright 2003-2007 Luck Consulting Pty Ltd. Copyright © 2005-2006 Mark James <http://www.famfamfam.com/lab/icons/silk/>. Copyright © 2002 Pat Niemeyer. Copyright © 1994-2006 Sun Microsystems, Inc. Copyright © 1996-2001 Ronald Tschalig. Copyright © Mark Wutka. All rights reserved by all listed parties.

米国政府または政府の委託業者もしくはさらにその者の委託業者による使用、複製、または開示使用が行われるスターリング コマース ソフトウェアと一緒にあるいは同一の記録媒体で配布されるサード パーティ ソフトウェアは、該当する場合、タイトル 48 CFR 2.101、12.212、52.227-19、227.7201 ~ 227.7202-4 による制限付きの権利として提供されます。

特定のサード パーティ ソフトウェアに関する追加情報は、<installdir>\thirdpartylicenses にあります。

本製品には、Apache Software Foundation (<http://www.apache.org>) によって開発されたソフトウェアが含まれています。本製品には、JDOM Project (<http://www.jdom.org>) によって開発されたソフトウェアが含まれています。本製品には、Mark Wutka (<http://www.wutka.com>) によって開発されたソフトウェアが含まれています。SUN、SOLARIS、JAVA、JINI、FORTE、および iPLANET の商標、SUN、SOLARIS、JAVA、JINI、FORTE、および iPLANET に関連するすべての商標、サービス マーク、ロゴ、およびその他のブランド指定は、Sun Microsystems 社の商標または登録商標です。他のすべての商標およびロゴは各社の商標です。

THE APACHE SOFTWARE FOUNDATION SOFTWARE

スターリング コマース ソフトウェアは、以下のソフトウェア製品と一緒にあるいは同一の記録媒体で配布されます。Apache Ant v1.6.5、Apache Axis v1.4、avalon-framework-4.0.jar、batik-1.5-fop-0.20-5.jar、Apache Jakarta Commons Collections v2.1、Apache Commons EL v1.0、Apache Commons Logging v1.0.4、Apache FOP v0.20.5、Apache Jakarta Regexp v1.4、Apache log4j v1.2.8、Apache Lucene v2.3、Apache Standard Taglib 1.1、Apache Web Services Invocation Framework (WSIF) v.20、Apache Xalan v2.7.0、Apache Xerces v2.8.0、xml-apis-01.3.03.jar、commons-codec-1.2.jar、commons-httpclient-3.0.1.jar (総称「Apache 2.0 Software」)。Apache 2.0 Software は、Apache License Version 2.0 の条件に基づいて配布されるフリー ソフトウェアです。License Version 2.0 のコピーは以下のディレクトリにあります。License Version 2.0 の当該コピーは、これら各ディレクトリに格納されている Apache 2.0 Software の個々の要素に対してのみ適用されます。

<installdir>\thirdpartylicenses\Apache_Ant_1.6.5_license_OrderSelling.doc は、
<installdir>\WEB-INF\lib\ ant-1.6.5.jar にある Apache 2.0 Software に適用されます。

<installdir>\thirdpartylicenses\Apache_Axis_v1.4_license_OrderSelling.doc は、
<installdir>\WEB-INF\lib\ axis.jar、<installdir>\WEB-INF\lib\wsdl4j-1.5.1.jar、
<installdir>\WEB-INF\lib\saa.jar、<installdir>\WEB-INF\lib\jaxrpc.jar、および
<installdir>\WEB-INF\lib\commons-discovery-0.2.jar にある Apache 2.0 Software に適用されます。

<installdir>\thirdpartylicenses\Apache_Avalon_Framework_4.0_license_OrderSelling.doc は、
<installdir>\WEB-INF\lib\avalon-framework-4.0.jar にある Apache 2.0 Software に適用されます。

<installdir>\thirdpartylicenses\Apache_FOP_0.20.5_license_OrderSelling.doc は、
<installdir>\WEB-INF\lib\batik-1.5-fop-0.20-5.jar にある Apache 2.0 Software に適用されます。

<installdir>\WEB-INF\lib\Apache_Commons_Collections_2.1_license_OrderSelling.doc は、
<installdir>\WEB-INF\lib\commons-collections-2.1.jar にある Apache 2.0 Software に適用されます。

<installdir>\thirdpartylicenses\Apache_Commons_EL_1.0_license_OrderSelling.doc は、
<installdir>\WEB-INF\lib\commons-el-1.0.jar にある Apache 2.0 Software に適用されます。

<installdir>\thirdpartylicenses\Apache_Common_Logging_1.0.4_license_OrderSelling.doc は、
<installdir>\WEB-INF\lib\commons-logging-1.0.4.jar にある Apache 2.0 Software に適用されます。

<installdir>\thirdpartylicenses\Apache_FOP_0.20.5_license_OrderSelling.doc は、
<installdir>\WEB-INF\lib\fop-0.20.5.jar にある Apache 2.0 Software に適用されます。

<installdir>\thirdpartylicenses\Apache_Jakarta_Regexp_1.4_license_OrderSelling.doc は、
<installdir>\WEB-INF\lib\jakarta-regexp-1.4.jar にある Apache 2.0 Software に適用されます。

<installdir>\thirdpartylicenses\Apache_log4j_1.2.8_license_OrderSelling.doc は、
<installdir>\WEB-INF\lib\log4j-1.2.8.jar にある Apache 2.0 Software に適用されます。

<installdir>\thirdpartylicenses\Apache_Lucene_2.3_license_OrderSelling.doc は、
<installdir>\WEB-INF\lib\lucene-core-2.3.0.jar および <installdir>\WEB-INF\lib\lucene-demos-2.3.0.jar にある
Apache 2.0 Software に適用されます。

<installdir>\thirdpartylicenses\Apache_Standard_Taglib_1.1_license_OrderSelling.doc は、
<installdir>\WEB-INF\lib\standard.jar にある Apache 2.0 Software に適用されます。

<installdir>\thirdpartylicenses\Apache_WSIF_2.0_license_OrderSelling.doc は、
<installdir>\WEB-INF\lib\wsif.jar にある Apache 2.0 Software に適用されます。

<installdir>\thirdpartylicenses\Apache_Xalan_2.7.0_license_OrderSelling.doc は、 <installdir>\WEB-INF\lib

<installdir>\thirdpartylicenses\Apache_Xerces_2.8_license_OrderSelling.doc は、 <installdir>\WEB-INF\lib

<installdir>\thirdpartylicenses\Apache_xml_apis_1.3.03_license_OrderSelling.doc は、 <installdir>\WEB-INF\lib:
にある Apache 2.0 Software に適用されます。

特定のディレクトリに明記されている場合を除き、Apache 2.0 Software は変更されていません。スターリング コマース ソフトウェアや、Apache 2.0 Software への変更、またはその他のサード パーティ コード は、License Version 2.0 に定義されている派生著作物でも、寄贈物でもありません。License Version 2.0 は特定のディレクトリ ファイルにある Apache 2.0 Software のみに適用されるものであり、スターリング コマース ソフトウェア、またはその他のサード パーティ ソフトウェアには適用されません。

BEANSHELL SOFTWARE

スターリング コマース ソフトウェアは、BeanShell v1.2b7 (bsh-1.2b7.jar) ソフトウェア (Copyright © 2002 Pat Niemeyer) (「BeanShell Software」) と一緒にあるいは同一の記録媒体で配布されます。BeanShell Software は独立したソフトウェアで、スターリング コマース ソフトウェアにリンクされておらず、また一緒にコンパイルされるものでもありません。スターリング コマース社は、BeanShell Software に一切の変更を加えていません。BeanShell Software は、Sun Microsystems 社が発行した Sun Public License Version 1.0 の条件に基づき配布または変更が可能なフリー ソフトウェアです。

Sun Public License のコピーは <installdir>\thirdpartylicenses\beanshell_license_OrderSelling.doc にあります。本ライセンスは <installdir>\WEB-INF\lib\bsh-1.2b7.jar にある BeanShell Software にのみ適用されるものとし、スターリング コマース ソフトウェアまたはその他すべてのサード パーティ ソフトウェアには適用されません。

BeanShell Software は「現状のまま」配布されるもので、明示または暗示を問わずいかなる保証も伴いません。本ライセンスで規定された権利と制限の特定の文言については、本ライセンスを参照してください。オリジナル コードは BeanShell です。オリジナル コードの初期開発者は Pat Niemeyer です。Pat Niemeyer により開発された部分は、Copyright © 2002 の対象となります。All Rights Reserved. コントリビュータ: 記載なし。

スターリング コマース社は、BeanShell Software に一切の変更を加えていません。BeanShell Software のソース コードは <http://www.beanshell.org> にあります。

BeanShell Software は「現状のまま」提供されるもので、BeanShell Software に欠陥がないこと、その商品性、特定目的への適合性、または非侵害性を含む、いかなる明示的および黙示的保証も行われません。

CYBERSOURCE SOFTWARE

スターリング コマース ソフトウェアは、CyberSource Simple Order API v5.0.2 ソフトウェア (またはそのコンポーネント) (Copyright 2003-2007 CyberSource Corporation) (「Cybersource Software」) と一緒にあるいは同一の記録媒体で配布されます。Cybersource Software は、Apache License Version 2.0 の条件に基づいて配布されるフリー ソフトウェアです。License Version 2.0 のコピーは

<installdir>\thirdpartylicenses\Cybersource_v5.02_license_OrderSelling.doc にあり、
<installdir>\WEB-INF\lib\cybsclients-5.0.2.jar、<installdir>\WEB-INF\lib\cybssecurity-5.0.2.jar にある
Cybersource Software に対してのみ適用されます。

特定のディレクトリに明記されている場合を除き、Cybersource Software は変更されていません。スターリング コマース ソフトウェアや、Cybersource Software への変更、またはその他のサード パーティ コードは、License Version 2.0 に定義されている派生著作物でも、寄贈物でもありません。License Version 2.0 は特定のディレクトリ ファイルにある Cybersource Software のみに適用されるものであり、スターリング コマース ソフトウェア、またはその他のサード パーティ ソフトウェアには適用されません。License Version 2.0 には以下の条項が含まれています。

「適用される法律または書面での同意によって命じられない限り、ライセンサーは成果物を (そしてコントリビューターは各自の寄贈物を) 「現状のまま」 提供するものとし、明示黙示を問わず、タイトル、非侵害性、商品性、および特定の目的に対する適合性を含め、いかなる保証も条件も提供しません。あなたは成果物の使用や再配布の適切性を自己判断する責任を負うと共に、本ライセンスにより付与される権利を行使することに伴うすべてのリスクを負うことになります。」

EHCACHE SOFTWARE および JINI SOFTWARE

スターリング コマース ソフトウェアは、ehcache software (またはそのコンポーネント) (Copyright 2003-2007 Luck Consulting Pty Ltd) (「Ehcache Software」) および Jini Technology Starter Kit v2.1 ソフトウェア (または jini-core.jar および jini-ext.jar を含むそのコンポーネント) (Copyright 2005, Sun Microsystems, Inc.) (「Jini Software」) と一緒にあるいは同一の記録媒体で配布されます。Ehcache Software および Jini Software は、Apache License Version 2.0 の条件に基づいて配布されるフリー ソフトウェアです。License Version 2.0 のコピーは以下のディレクトリにあり、これらは指定のディレクトリ ファイルに格納されている
Ehcache Software および Jini Software に対してのみ適用されます。

Ehcache Software - <installdir>\thirdpartylicenses\ehcache_1.2.4_license_OrderSelling.doc は、
<installdir>\WEB-INF\lib\ehcache-1.2.4.jar にある Ehcache Software に適用されます。

Jini Software - <installdir>\thirdpartylicenses\Jini_2.1_license_OrderSelling.doc は、
<installdir>\WEB-INF\lib\jini-core-2.1.jar、<installdir>\WEB-INF\lib\jini-ext-2.1.jar にある Jini Software に適用されます。

特定のディレクトリに明記されている場合を除き、Ehcache Software および Jini Software は変更されていません。スターリング コマース ソフトウェアや、Ehcache Software または Jini Software への変更、またはその他のサード パーティ コードは、License Version 2.0 に定義されている派生著作物でも、寄贈物でもありません。License Version 2.0 は特定のディレクトリ ファイルにある Ehcache Software および Jini Software のみに適用されるものであり、スターリング コマース ソフトウェア、またはその他のサード パーティ ソフトウェアには適用されません。License Version 2.0 には以下の条項が含まれています。

「適用される法律または書面での同意によって命じられない限り、ライセンサーは成果物を (そしてコントリビューターは各自の寄贈物を) 「現状のまま」 提供するものとし、明示黙示を問わず、タイトル、非侵害性、商品性、および特定の目的に対する適合性を含め、いかなる保証も条件も提供しません。あなたは成果物の使用や再配布の適切性を自己判断する責任を負うと共に、本ライセンスにより付与される権利を行使することに伴うすべてのリスクを負うことになります。」

GETOPT SOFTWARE および HTTPCLIENT SOFTWARE

スターリング コマース ソフトウェアは、Getopt v1.0.12 ソフトウェア (またはそのコンポーネント) (Copyright © 1987-1997 Free Software Foundation, Inc., Java Port Copyright © 1998 by Aaron M. Renn (arenn@urbanophile.com)) (「Getopt Software」) および HttpClient バージョン 0.3.2 ソフトウェア (またはそのコンポーネント) (Copyright © 1996-2001 Ronald Tschalär) (「HttpClient Software」) と一緒にあるいは同一の記録媒体で配布されます。Getopt Software および HttpClient Software は独立したソフトウェアで、スターリング コマース ソフトウェアにリンクされておらず、また一緒にコンパイルされるものでもありません。Getopt Software および HttpClient Software は、Free Software Foundation が発行した GNU Lesser General Public License の条件に基づき配布または変更が可能なフリー ソフトウェアです。Getopt Software には同ライセンスのバージョン 2 またはそれ以降、HttpClient Software には同ライセンスのバージョン 2 またはそれ以降が適用されます。

GNU Lesser General Public License のコピーは

<installdir>\thirdpartylicenses\Getopt_1.0.12_license_OrderSelling.doc、
<installdir>\thirdpartylicenses\HttpClient_0.3.2_license_OrderSelling.doc にあります。

本ライセンスは <installdir>\WEB-INF\lib\getopt-1.0.12.jar にある Getopt Software および、<installdir>\WEB-INF\lib\HttpClient-0.3.2.jar にある HttpClient Software にのみ適用されるものとし、スターリング コマース ソフトウェアまたはその他すべてのサード パーティ ソフトウェアには適用されません。

Getopt Software のソース コードは <http://www.urbanophile.com> にあります。

HttpClient Software のソース コードは <http://www.innovation.ch> にあります。

Getopt Software および HttpClient Software はいかなる保証もなく、その商品性または特定目的への適合性に関する黙示的保証も伴わずに提供されるものとします。

JUNIT SOFTWARE

スターリング コマース ソフトウェアは、JUnit Software (またはそのコンポーネント) (Copyright 1997-2004 JUnit.org.) と一緒にあるいは同一の記録媒体で配布されます (「JUnit Software」)。スターリング コマース 社は、JUnit Software に一切の変更を加えていません。スターリング コマース ソフトウェアは、JUnit Software の派生著作物ではありません。スターリング コマース ソフトウェアは、Common Public License - v 1.0 に定義されている寄贈物ではありません。

JUnit Software のソース コードは

http://sourceforge.net/project/downloading.php?groupname=junit&filename=junit3.8.1.zip&use_mirror=superb-east にあります。

本ソース コードは、Common Public License - v 1.0 の条件に基づきスターリング コマース社から入手することもできます。JUnit Software のソース コードが上記の各サイトから入手できなくなった場合、スターリング コマースのカスタマ サポートに問い合わせてください。Common Public License - v 1.0 のコピーは <installdir>\thirdpartylicenses\JUnit_3.8.1_license_OrderSelling.doc にあります。本ライセンスは <installdir>\WEB-INF\lib\junit-3.8.1.jar にある JUnit Software にのみ適用されるものとし、スターリング コマース ソフトウェアまたはその他すべてのサード パーティ ソフトウェアには適用されません。

SUN MICROSYSTEMS

スターリング コマース ソフトウェアは、以下のソフトウェア製品の特定の再配布可能部分と一緒にあるいは同一の記録媒体で配布されます。Sun JavaBeans™ Activation Framework (「JAF」) (activation.jar) バージョン 1.1、Sun JavaHelp バージョン 2.0 (「JavaHelp」)、Sun JavaMail バージョン 1.4 (mail.jar) (以上総称して「Sun Software」)。Sun Software は、個々の Sun 製品の特定の Sun Microsystems 社ライセンス契約の条件に基づき配布されているフリー ソフトウェアです。Sun Software に関連する特定の Sun Microsystems, Inc. ライセンス契約は以下のディレクトリにあり、そのディレクトリ ファイルに格納されている Sun Software の各要素のみに適用されます。

SUN JAF - <installdir>\thirdpartylicenses\Sun_activation_jar_JAF_1.1_license_OrderSelling.doc にある特定の Sun Microsystems, Inc. ライセンス契約は、<installdir>\WEB-INF\lib\activation-1.1.jar にある Sun Software に適用されます。

SUN JavaHelp - <installdir>\thirdpartylicenses\JavaHelp_2.0_license_OrderSelling.doc にある特定の Sun Microsystems, Inc. ライセンス契約は、<installdir>\WEB-INF\lib\javahelp-2_0_02.jar にある Sun Software に適用されます。

SUN JavaMail - <installdir>\thirdpartylicenses\Sun_JavaMail_1.4_license_OrderSelling.doc にある特定の Sun Microsystems, Inc. ライセンス契約は、<installdir>\WEB-INF\lib\mail-1.4.jar にある Sun Software に適用されます。

上記ライセンスは、それぞれ指定のディレクトリ ファイルにある Sun Software にのみ適用されるものとし、スターリング コマース ソフトウェアまたはその他すべてのサード パーティ ソフトウェアには適用されません。

保証について

本資料および本資料に記載のスターリング コマース ソフトウェアは「現状のまま」、またはスターリング コマースのライセンス契約に規定の「限定保証」を伴い提供されるものとします。右「限定保証」以外には、商品性および特定目的への適合性を含みいかなる明示的および黙示的保証も行われないものとします。スターリング コマースは適宜本表示を改訂し、又はその内容を変更できるものとし、その改訂または変更をいかなる個人又は法人に対しても通知する義務を負わないものとします。

サード パーティ ソフトウェアは、商品性の黙示的保証および特定目的への適合性を含めて (ただしこれらに限定されない)、いかなる保証ならびに明示的および黙示的保証も伴わずに「現状のもの」として提供され、いかなる保証も行われません。また、米国国内に居住するか、本ソフトウェアを米国国内で使用している場合、所有権または権利の非侵害に関する明示的および黙示的保証は行われません。

前述の内容を制限することなく、BeanShell Software、GetOpt Software、HttpClient Software、および JUnit Software はいかなる保証もなく、その商品性または特定目的への適合性に関する黙示的保証も伴わずに提供されるものとします。

Sterling Commerce, Inc.

4600 Lakehurst Court Dublin, OH 43016-2000 ©
614/793-7000

前書き

Sterling Multi-Channel Selling Solution へようこそ。この『管理者ガイド』では、Sterling Multi-Channel Selling Solution の管理について順を追って説明します。このガイドを読む前に、システムが稼動していることを確認し、『Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide』の手順にそって基本的な接続が確立されていることを確かめてください。

対象の読者

このガイドは、情報システムおよびネットワークとデータベースの基本概念を理解している読者を対象としています。チャネル管理者、ユーザー管理者、ストアフロント管理者、およびパートナー管理者は担当作業を開始する前に、Sterling Multi-Channel Selling Solution の基本を把握しておく必要があります。

アクセス方法

このガイドはオンライン ヘルプとして利用することもできます。Sterling Multi-Channel Selling Solution の [ヘルプ] ボタンをクリックすると、Web ブラウザにこのガイドが表示されます。

表記

このガイドでは、x ページの表 1、「表記」に示す表記規則が使用されています。

表 1 表記

内容	表記
ファイル名	Sample.txt
パスおよびディレクトリ名	/top_level/next_level/next_level/destination_directory/
サンプル コード	public void method(String s)
ユーザーが入力する値	<i><value supplied by developer></i>

目次

スターリング コマース ソフトウェア	ii
サード パーティ ソフトウェアおよび他資料	ii
THE APACHE SOFTWARE FOUNDATION SOFTWARE	iii
BEANSHELL SOFTWARE	iv
CYBERSOURCE SOFTWARE	v
EHCACHE SOFTWARE および JINI SOFTWARE	v
GETOPT SOFTWARE および HTTPCLIENT SOFTWARE	vi
JUNIT SOFTWARE	vi
SUN MICROSYSTEMS	vii
保証について	vii

第 1 章 はじめに.....1

用語	2
セールス チャネルの管理	3
パートナー プロファイル	3
プロフィール階層	4
パートナー ユーザー	5
プロフィール ステータス	5
注文の承認	6

パートナー階層のレベル間でのユーザーの移動	7
製品とパートナーとの関連付け	7
パートナーへの割引価格と特別価格の適用	8
パートナーの見積アクティビティの表示	8
パートナー情報のエクスポート	8
アカウント限度	8
ストアフロントの使用	9
ストアフロント管理者のタスク	9
ストアフロント階層	10
スキン	11
ストアフロント データ	11
ストアフロント ユーザー	12
ストアフロント パートナー	14
顧客と顧客のユーザー	14
製品、価格設定、製品の在庫状況	15
製品の在庫状況ファイル	15
製品マッピング ファイル	16
ユーザー、ロール、ファンクション	17
組織のファンクション	17
ユーザーの作成	18
ファンクションの割り当て	19
事前定義されたファンクション	20
マネージャ	22
ユーザー ステータス	22
ユーザー環境設定	24
製品カタログの管理	24
ガイド付き販売	25
ビジュアル モデラーの使用	26
製品の価格設定	26
価格リスト	27
価格リスト明細項目の有効期間	29
価格の計算方法	30
エンタイトルメントと価格設定	31
価格リストと製品	31
価格の割り当て	31
価格リストの顧客への提供	32

パートナーが管理する価格リスト	34
企業のマスター価格リスト	35
顧客に適用する通貨と価格の決定	35
送料の管理と計算	36
送料の計算	37
サービス契約	38
サービス製品の作成	39
サービス製品の購入	40
アクティブなサービス契約へのアクセス	41
サービス製品の管理	41
販売契約	42
販売契約の管理ワークフロー	42
製品レビュー	43
支払処理とギフト カードおよびクレジット	
カード トランザクション	44
支払ゲートウェイ	45
支払トランザクション	45
カートの使用	46
カート	46
項目リスト タイプ	46
カートのライフサイクル	47
プロモーションの配信	47
企業が配信するプロモーション	48
パートナーが配信するプロモーション	48
顧客に表示されるプロモーション	48
プロモーションの設定	49
カスタマ サービス	50
注文管理	51
アカウント管理	51
返品管理	52
見積管理	52
サービス契約管理	53
請求書管理	53
請求書のステータス	54
請求書へのアクセス	54
与信メモとデビット メモ	55

リード管理.....	55
機会	56
ファンクション	57
連絡先	57
プロポーザル	58
リード管理のファンクションの割り当て	58
ユーザー インターフェイスを使用したリードの作成	59
リードのアップロード	59
リードの割り当て	60
推奨パートナーとビジネス ルール	61
リードの作業	62
リードの注文への変換	62
リードのクローズ	62
顧客セグメンテーション管理.....	62
セグメント管理とユーザー ファンクション	63
セグメンテーション管理のタスク	63
ユーザーへのセグメントの適用	64
キャンペーン管理.....	65
キャンペーンと地域	65
メーリング リスト管理.....	66
プログラム管理と支払アカウント	66
プログラム	67
アクティビティ	67
支払アカウント	68
承認要求と請求	68
タスク管理.....	69
在庫と需要.....	70
リセラー予測	70
Sterling Multi-Channel Selling Solution のローカライズ	70
フランチャイズ モデルとサプライヤ	71
Sterling Multi-Channel Selling Solution の構成.....	72
サイトのシステム管理	72
企業のシステム管理	73
ビジネス ルール	73
ジョブ スケジュール	73

第 2 章 製品管理の概要.....75

製品カタログの管理	75
カテゴリと製品	76
製品カタログ作成のガイドライン	77
カテゴリと製品の作成	77
製品ステータス	78
別売製品	79
製品の来店ピックアップ	79
サービス製品	80
総合製品	81
Sterling 製品マネージャの特長管理	82
アセンブリの管理	85
構成可能製品の管理	86
製品の交換	87
製品のカテゴリの移動	87
製品データのエクスポート	88
製品データのインポート	89
パートナーが管理するカテゴリと製品	89
製品のサプライヤ	89
製品エンタイトルメント	90
項目の順序	91
割り当ての順序	91
サプライヤ	92
継承	92
価格設定	92
在庫情報の管理	93
在庫状況と配達予定日	93
製品カタログの表示	95
製品カタログへの表示スタイルの関連付け	95
カタログ ページの外観のカスタマイズ	95
Sterling ビジュアル モデラーの使用	95
用語	96
モデル グループ階層	98
モデル、オプション クラス、またはオプション項目への 製品の関連付け	99
Sterling ビジュアル モデラーの仕組み	99

タブベースのユーザー インターフェイスの作成	100
オプション クラスとオプション項目	101
グループとサブモデル	101
プロパティ	103
リスト	105
Sterling ビジュアル モデラーのルール	107
オプション制限の管理	118
モデルのテストとコンパイル	119
コピーと組み込み	119
インポートとエクスポート	120
検索	125
レポート	125

第 3 章 管理インターフェイス 127

管理インターフェイスへのアクセス	127
ナビゲーションの一般的なヒント	129
ナビゲーション バー	130
コンテンツ パネル	130
検索機能	132

第 4 章 Sterling アドバイザの概要 133

特長タイプと特長	134
リソースとリソース タイプ	134
質問と回答	135
質問	135
回答	136
質問ページ	137
Sterling アドバイザのルール	137
Sterling アドバイザ の質問表	138
質問表の概要	139
質問表の仕組み	139
質問表のコンポーネント	139
質問表作成のルール	140

Sterling アドバイザのルール	141
ルール作成のヒント	148
質問表の設計	151
質問表の概念設計	151
質問表のレイアウト	153
質問表の設計の例	153
顧客への配慮	161
質問表の作成	162
質問表の作成に必要なタスク	162

第 5 章 Sterling アドバイザの 管理インターフェイス.....165

基本的な Sterling アドバイザ管理ページ	166
ナビゲーション パネルの概要	166
コンテンツ パネルの概要	168
コンテンツ パネルのタイプ	169
リスト パネル	170
オブジェクト作成パネル	171
タブ付きパネル	171
一般タブ	172
割り当てタブ	173
リソース タブ	174

第 6 章 ユーザー管理.....175

ユーザーの管理	176
新規企業ユーザーの作成	176
企業ユーザー プロファイルの変更	179
企業ユーザーの削除	180
企業ユーザーの検索	180
任意のユーザーの検索	181
ファンクションとロールの定義	183

第7章 チャネル管理..... 185

プロフィール詳細ページ.....	187
[情報] タブ.....	188
[アドレス] タブ.....	191
[詳細] タブ.....	192
[ビジネス] タブ.....	193
[階層] タブ.....	195
[コマース] タブ.....	195
[割り当て先] タブ.....	198
[価格リスト] タブ.....	199
[製品エンタイトルメント] タブ.....	199
[属性] タブ.....	200
[ノート] タブ.....	201
プロフィール管理のタスク.....	201
プロフィールの検索.....	201
プロフィール リスト情報のエクスポート.....	204
新しいプロフィールの作成.....	204
親プロフィールの子としてのプロフィールの作成.....	207
子プロフィールの別の親への移動.....	209
プロフィールの住所の作成.....	210
プロフィールの住所の削除.....	211
新規パートナー ユーザーの作成.....	211
プロフィール階層の異なるレベルへのユーザーの移動.....	217
既存プロフィールの変更.....	220
プロフィールへの価格リストの割り当て.....	221
プロフィールへの製品エンタイトルメントの割り当て.....	222
プロフィールへの属性の割り当て.....	224
クレジット カード支払ゲートウェイの設定.....	225
ギフト カード支払ゲートウェイの設定.....	226
ギフト カードによる支払のサポートの削除.....	226
選択したプロフィールのカート アクティビティの表示.....	227
支払アカウント.....	229
MDF 支払アカウントの作成.....	229
コープ支払アカウントの作成.....	232
支払アカウントへの資金の追加.....	234
支払アカウントからの資金の削除.....	235
ストアフロント管理.....	235
ストアフロントの作成.....	235
ストアフロントの管理者およびユーザーの作成.....	236
ストアフロントへのカタログ アクセスの提供.....	236

価格リストの作成とストアフロントへの割り当て	236
スキンの作成	238
企業プロフィールの管理	239
[情報] タブ	239
[コマース] タブ	240
[チェックボックス] タブ	240

第 8 章 アカウント管理.....241

概要	242
マネージャ	244
プールからのアカウントの引き出し	244
企業ノードへのアカウント割り当て	244
企業ノードへのアカウントの割り当て	244
企業ノードへのアカウントの割り当て解除	246
ユーザーへのアカウント割り当て	247
ユーザーへのアカウントの割り当て	247
ユーザーへのアカウントの割り当て解除	248
プールからのアカウントの引き出し	248
プールにアカウントを戻す	250

第 9 章 パートナー ユーザーが実行する 管理タスク.....251

パートナーのプロファイル管理	253
プロフィールの管理	253
パートナー階層でのプロフィールの作成	254
[予測] タブ	256
予測ファイル	256
予測ファイルの作成	257
予測ファイルのアップロード	258
[コマース] タブ	258
ロゴ ファイルのアップロード	260
[テンプレートを印刷] タブ	263
テンプレート グループの作成	264
新規プロポーザル テンプレートのアップロード	264
パートナーのユーザー管理	266
ユーザーの作成	267

プロフィール階層の別のレベルのユーザーの作成	274
ユーザーの変更	277
パートナー階層の別のレベルでのユーザーの変更	279
プロフィール階層の最上位レベルからのユーザーの移動	281
プロフィール階層の最上位以外のレベルからの	
ユーザーの移動	283
ユーザーの削除	287
プロフィール階層の別のレベルのユーザーの削除	289
カートの回復	291
パートナーによる機会管理.....	293
パートナー セールス担当者の作成	294
機会の承諾	294
機会の辞退	295
機会の委任	297
機会の一般情報の追加と変更	298
連絡先のプロポーザルの準備	301
機会からの注文の作成	304
機会へのノートの追加	308
機会のクローズ	310
既存のプロポーザルのコピーによる新規プロポーザルの	
作成	311
新しい機会としての新規プロポーザルの作成	312
パートナーによる請求書管理.....	314
請求書の表示	314
パートナーによるプログラム管理.....	316
事前承認要求の送信	316
請求の送信	319
受信注文の管理	321
受信注文の表示	321

第 10 章 ユーザー属性管理 323

属性管理のインターフェイス.....	325
[属性マネージャ] ページへのアクセス	325
属性グループの管理タスク	326
属性グループの作成	326
属性グループの変更	327
属性グループの削除	327
属性の管理タスク	328
属性の作成	328
属性の変更	329

属性の削除	330
属性に許可される値の定義	330
属性のユーザー割り当ての表示	333
ユーザーへの属性の割り当て	334
ユーザーに割り当てられた属性の値の変更	335
ユーザーからの属性の割り当て解除	336
属性の組織割り当ての表示	336
組織への属性の割り当て	337
組織に割り当てられた属性の値の変更	339
組織からの属性の割り当て解除	339
属性の使用状況の表示	339
ユーザー/組織プロファイルの属性管理タスク	340
ユーザーまたは組織の [プロファイル属性] リスト ページへのアクセス	340
ユーザーまたは組織の [プロファイル属性] リストへの 属性の追加	341
ユーザーまたは組織の [プロファイル属性] リストからの 属性の削除	342
ユーザーへの割り当てが可能な属性の指定	342
属性のインポートとエクスポート	343
属性のインポート	343
属性のエクスポート	344
例	346
ユーザーまたは組織の属性の定義	346

第 11 章 顧客セグメント管理349

用語	351
概要	352
セグメントのタイプ	352
セグメントのライフサイクル	353
セグメント条件	354
セグメントの定義過程	355
セグメント計算スクリプト	357
セグメントのアクティブ化	357
セグメンテーション cron ジョブ操作管理	357
ResetBuildStatus cron ジョブ	359
セグメント管理	360
セグメントの管理	360

セグメントの作成	362
通常セグメントの条件の入力	363
行動/履歴セグメント (BHS) の条件の入力	369
アップロード セグメントの作成	370
セグメント メンバーシップの計算	373
セグメントの公開	374
メンバーシップ計算頻度の設定と更新	374
セグメント ヘッダーの更新	375
アップロード セグメントの更新	376
セグメントのコピー	376
セグメントの使用場所の確認	377
セグメントの削除	378
セグメントのインポート	379
セグメントのエクスポート	380
セグメント cron ジョブの管理	381
セグメンテーション cron ジョブの設定	382
セグメントのビルド ステータスの確認	383
失敗したセグメントの検索	383
セグメントを非アクティブとしてマークする	384
セグメント ビルドの再実行	384

第 12 章 製品管理..... 387

製品管理インターフェイス.....	390
[製品マネージャ] ページへのアクセス	390
製品カテゴリ管理タスク	392
製品カテゴリの作成	392
製品カテゴリの変更	394
製品の割り当てと削除	401
製品の別のカテゴリへの移動	403
特長の不一致の調整	404
製品カテゴリの削除	405
アクセス制御の有効化	406
製品カテゴリの表示スタイルの変更	408
製品管理タスク	410
製品の作成	410
総合製品の子としての製品の作成	414
製品のコピー	419
製品の変更	420
製品の削除	426
総合製品への子製品の割り当て	426
総合製品からの子製品の割り当て解除	428

ナビゲーション パネルでの製品の特定と選択	430
製品の価格	431
価格リストへの製品の追加	431
製品の価格変更	432
製品の全価格の変更	433
関連製品	435
特定製品の別製品への関連付け	436
製品の関係の削除	437
製品の交換	437
製品の交換	437
交換製品の削除	438
アセンブリの管理	439
アセンブリの部品の定義	439
アセンブリの項目の変更	441
部品一覧図におけるホット スポットの定義または再配置	443
ホット スポットの削除	447
アセンブリの項目の削除	448
事前構成製品の管理	449
構成可能製品の事前構成	449
事前構成製品の構成の削除	451
製品のインポート	452
インポート セットの作成	452
インポート セットの削除	457
カタログの即時インポート	457
cron ジョブによるカタログのインポート	458
パートナーの製品情報のインポート	460
CatalogRequest メッセージの提示	461
CatalogRequest を使用した製品カタログの更新	461
製品カタログのエクスポート	462
エクスポート セットの作成	462
エクスポート セットのカテゴリと製品の追加と削除	464
エクスポート セットへの特長タイプと特長の追加	467
エクスポート セットの削除	468
カタログの即時エクスポート	468
cron ジョブによるカタログのエクスポート	468
製品在庫状況	470
階層エンティティ選択の使用	471
製品階層からの製品の選択	471
階層エンティティ選択ウィンドウでの製品の検索	472
詳細検索の管理	473

概要	473
管理タスク	475
新規インデックスの作成	475
インデックスの増分構築	477
インデックス セットのアクティブ化	478
インデックスと検索設定の変更	478
辞書定義の更新	480
XML メッセージによる検索インデックス管理	481
サポートされる検索構文	483

第 13 章 製品エンタイトルメント 485

製品エンタイトルメントの管理.....	486
製品エンタイトルメントの作成	486
製品エンタイトルメントの変更	488
製品エンタイトルメントの削除	488
製品エンタイトルメントの割り当て	489
製品エンタイトルメントの割り当て解除	490
製品エンタイトルメントの検索	491

第 14 章 在庫情報の管理 495

製品在庫状況に関するタスク	495
製品在庫状況のアップロード	495
製品在庫状況のダウンロード	497
製品在庫状況のアップデート	498

第 15 章 Sterling 製品マネージャでの 特長の管理..... 501

特長タイプ グループの使用.....	502
特長タイプ グループの作成	502
特長タイプ グループの変更	504
特長タイプ グループの削除	505
特長タイプの使用.....	506
特長タイプ グループ内の特長タイプの作成	506
未割り当ての特長タイプの作成	508
特長タイプの変更	511

製品カテゴリへの特長タイプの割り当て	514
製品カテゴリからの特長タイプの割り当て解除	516
特長タイプ グループへの特長タイプの割り当て	517
特長タイプ グループからの特長タイプの割り当て解除	519
特長タイプの削除	519
特長の使用	521
特長の作成	521
特長の変更	523
特長タイプ詳細パネルからの特長の変更	526
特長の削除	528
製品カテゴリへの特長の割り当て	529
製品カテゴリからの特長の割り当て解除	532
製品への特長の割り当て	533
製品からの特長の割り当て解除	535
特長タイプ グループ、特長タイプ、および特長への リソースの割り当て	535
エンティティへのリソースの割り当て	536
エンティティからのリソースの割り当て解除	537

第 16 章 ビジュアル モデラーの使用.....539

ビジュアル モデラーのインターフェイス	540
ビジュアル モデラーのページレイアウト	540
ビジュアル モデラーのツールバー	542
ビジュアル モデラーの詳細ページ	543
ビジュアル モデラーへのアクセス	545
モデル グループの使用	549
モデル グループの作成	549
モデル グループの変更	550
モデル グループの子の削除	552
モデル グループのコピー	553
モデルの使用	555
モデルの作成	555
既存モデルの変更	556
モデルの削除	558
モデルの子の削除	558
モデル、オプション クラス、またはオプション項目の 製品への関連付け	558
モデルのコピー	559
モデル リファレンスのコピー	561
モデルの組み込み	563

オプション クラスおよびオプション項目の使用.....	565
オプション クラスの作成	565
オプション クラスの変更	566
オプション クラスへのオプション項目の追加	568
オプション クラスのコピー	569
オプション項目の変更	571
オプション項目のコピー	573
オプション クラスの削除	574
オプション クラスの子の削除	574
オプション クラス グループおよびオプション項目 グループの使用.....	576
グループの作成	576
グループの変更	577
オプション クラス グループのコピー	578
オプション クラス グループの組み込み	579
オプション項目グループのコピー	581
オプション項目グループの組み込み	582
グループのモデルまたは別のグループへの添付	584
モデル、オプション クラス グループ、または オプション項目グループへのモデルの添付	585
添付グループの構造の表示	586
オプション クラス グループの添付のコピー	587
オプション項目グループの添付のコピー	589
グループの削除	591
グループの子の削除	591
モデルへのサブモデルの挿入.....	592
モデルへのサブモデルの挿入	592
モデルのテスト	594
モデルのテスト	594
モデルのコンパイル	595
モデルのコンパイル	595
モデルの一括コンパイル	597
製品 ID による製品カタログの検索	598
タブ付きユーザー インターフェイスの使用.....	599
タブ付きユーザー インターフェイスの作成	599
タブの変更	602
タブの削除	604

第 17 章 ビジュアル モデラーの高度な概念.....605

プロパティ	606
プロパティの使用	607
プロパティの定義	607
プロパティの添付	610
入力/出力プロパティの定義	612
プロパティ エディタ ウィンドウの使用	613
添付したプロパティの変更または削除	615
プロパティの定義の変更または削除	616
ワークシートの使用	619
ワークシートの作成	620
ワークシートの変更	621
ワークシートのエクスポート	621
ワークシートのインポート	622
変数としてのプロパティ	622
プロパティと日付の関数	623
Sterling Multi-Channel Selling Solution のプロパティ	625
リスト	628
リストの使用	628
リストの定義	628
リストの変更	629
リストの削除	631
ルール	632
ルールの使用	632
ルールの定義	632
ルールの変更	634
ルール分類の作成	636
ルールの添付	637
添付したルールの詳細の表示	639
ルールの添付の表示	640
ルールの添付の削除	642
ルールの削除	642
ルールの移動またはコピー	643
ルールの発行	644
ルール発行シーケンスの指定	644
ルール発行のレビュー	645
ルール発行の管理	646
マルチパス ルール発行の強制実行	646
フラグメント	647
ルール フラグメントの使用	647

例: 簡素なフラグメント レベルの作成	650
例: ネストされたフラグメントの作成	654
フラグメントの変更	660
フラグメントの削除	661
ルール アクションの使用	661
メッセージ アクションの作成	662
拡張アクションの作成	664
割り当てアクションの作成	667
オプション制限.....	670
制限の使用	670
制限表の作成	670
制限表の変更	672
オプション制限の定義	672
オプション制限の変更	676
オプション制限の削除	677
制限表の削除	678
モデルのインポートとエクスポート	679
モデル グループとモデルのインポート	679
モデル グループとモデルのインポート	679
モデル グループとモデルのエクスポート	681
モデル グループまたはモデルのエクスポート	681
動的インスタンス化の使用.....	682
検索.....	684
エンティティの検索	684
レポート.....	686
レポートの実行	687

第 18 章 ビジュアル モデラー UI の概念..... 689

UI プロパティ	690
表示プロパティの使用	690
Sterling Multi-Channel Selling Solution の UI プロパティ	691
表示プロパティ	701
表示プロパティ値の定義	701
プロパティの表形式表示.....	708
プロパティの表形式表示	708
画像プロパティ.....	710
モデルとオプション クラス	710

オプション項目	710
ユーザー入力値	710
UI コントロールのリセット動作	712

第 19 章 価格管理.....715

価格リストの検索および表示	716
価格リストの検索	716
価格リストの詳細検索	722
価格リストの管理	725
価格リストの作成	725
価格リストの変更	727
価格リストの削除	727
価格リストのコピー	727
価格リストのインポート	728
製品の価格設定	732
一括更新による製品価格の設定	733
個々の製品の価格設定	735
条件付き価格	738
製品の条件付き価格の設定	738
価格情報のダウンロード	741
価格リストのすべての製品の価格情報のダウンロード	741
パートナーへの価格リストの割り当て	741
Sterling プロファイル マネージャによるパートナーへの 価格リストの割り当て	742
Sterling 価格設定によるすべてのパートナーへの 価格リストの割り当て	744
Sterling 価格設定によるすべてのパートナーからの 価格リストの割り当て解除	744

第 20 章 詳細な価格管理.....745

概要	746
ルール タイプ	746
クーポン	748
価格ルールのタスク	749
価格設定ルールの検索	749
価格設定ルールの作成	750

ルールของผู้ใช้への適用	756
ルールの削除	758
クーポン管理.....	758
クーポンの検索	759
クーポンの作成	760
クーポンのユーザーへの適用	764
クーポンの削除	767

第 21 章 サービス契約の管理..... 769

用語	769
概要.....	770
サービス製品のコンポーネント	771
サービス契約が必要な項目の区別	771
サービス製品の構築時の考慮点	771
サービス製品とビジュアル モデラー.....	773
販売モデルおよびメンテナンス モデルの作成	773
サービス契約の生成	774
サービス契約プロパティ	775
コンテナのみ	777
サービス製品と価格.....	778
サービス製品と製品マスター.....	779
サービス製品の作成	779
例: 基本ケーブル サービス製品の作成	780
基本ケーブル製品の作成	782
基本ケーブル製品への価格の割り当て	783
メンテナンス モデルの作成	784
基本ケーブル製品へのメンテナンス モデルの関連付け	795
サービス製品の注文のテスト	796
例: 拡張ケーブル サービス製品の作成	796
拡張ケーブル製品の作成	799
Sterling 価格設定による価格リストへの製品の割り当て.....	802
ケーブル モデル グループの作成	805
拡張ケーブル販売モデルの作成	805
拡張ケーブル メンテナンス モデルの作成	817
拡張ケーブル製品への販売モデルとメンテナンス モデルの 関連付け	820

拡張基本ケーブル サービス製品のテスト	820
---------------------------	-----

第 22 章 Sterling プロモーションの管理.....821

プロモーションの管理	821
[プロモーション リスト] ページ	821
プロモーションの管理	823
プロモーションの作成または複製	824
プロモーションのユーザーへの適用	831
プロモーションの変更	832
プロモーションの削除	833
プロモーションの無効化	834

第 23 章 Sterling アドバイザでの特長の管理.....835

特長タイプ グループの使用	835
特長タイプ グループの作成	835
特長タイプ グループの変更	838
特長タイプ グループの削除	838
特長タイプの使用	839
特長タイプの作成	840
特長タイプの変更	843
特長タイプの削除	844
特長の使用	844
特長の作成	845
特長の変更	847
特長の削除	848

第 24 章 Sterling アドバイザのリソース管理.....849

リソース タイプの使用	849
リソース タイプの作成	850
リソース タイプの変更	851
リソース タイプの削除	853
リソースの使用	854
リソースのエントティへの割り当て	854
エントティからのリソースの割り当て解除	856

第 25 章 Sterling アドバイザの 質問ページの管理..... 859

質問ページの使用.....	859
質問ページの作成	860
質問ページの変更	865
質問ページの削除	866
質問の割り当てと順序設定	867
開始ページの設定	869

第 26 章 Sterling アドバイザの 質問と回答の管理..... 871

質問の使用.....	871
質問の作成	871
質問の変更	873
質問の削除	876
回答の使用.....	876
回答の作成	876
回答の変更	879
回答への特長の割り当て	882
特長の回答への割り当ての解除	883
回答の削除	885

第 27 章 Sterling アドバイザのルール管理..... 887

ルールの使用.....	887
ルールの作成	888
ルールの変更	891
ルールの削除	892

第 28 章 カートおよびコマースの管理 895

カート作業.....	898
カートの検索	898
カート情報のダウンロード	902
選択したパートナーのカート アクティビティの表示	903
ウィッシュリスト作業.....	903

ウィッシュリストの検索	903
ウィッシュリストのコピー	907
ウィッシュリストの削除	907
ウィッシュリストの新規作成	907
ウィッシュリスト ステータスの変更	908
デフォルト ウィッシュリストの設定	908
他のユーザーのウィッシュリストの検索および詳細の表示	909
ウィッシュリストの詳細の表示	911
ウィッシュリストへの項目の追加	913
ウィッシュリスト情報のメール送信	915
ウィッシュリスト情報のダウンロード	916
ウィッシュリストへのノートへの追加	916
ウィッシュリストの購入履歴の表示	917
ウィッシュリスト ヘッダー情報の変更	917
カートへの項目の追加	918
ウィッシュリストへの項目の移動	919
ウィッシュリストへの項目のコピー	920
明細項目の補足製品の表示	921
明細項目の代替製品の表示	921
他のユーザーのウィッシュリストからの項目の購入	922
テンプレート作業	924
テンプレートの検索	924
テンプレートのコピー	928
テンプレートの削除	928
テンプレートの新規作成	928
デフォルト テンプレートの設定	929
テンプレート情報のダウンロード	930
テンプレート情報のメール送信	930
テンプレートの詳細の表示	931
テンプレートへの項目の追加	933
デフォルト テンプレートの設定	934
テンプレートへのノートへの追加	934
テンプレートの通知頻度の変更	935
テンプレート ヘッダー情報の変更	936
他のテンプレートの表示	936
ウィッシュリストの表示	936
カートへの項目の追加	936
明細項目の比較	936
テンプレートへの明細項目のコピー	936
テンプレートへの明細項目の移動	937
テンプレートからの明細項目の削除	938
変更後のテンプレートの更新	938
テンプレート内の項目の並べ替え	938
カートへの明細項目の追加	938

明細項目の補足製品の表示	939
明細項目の代替製品の表示	940
レジストリ作業.....	941
レジストリの検索	941
レジストリの作成	944
レジストリを非公開としてマーク	951
レジストリを公開としてマーク	951
レジストリのアクティブ設定	951
レジストリからの項目の購入	952
他のユーザーのレジストリの検索	953
他のユーザーのレジストリからの項目の購入	954
見積作業.....	956
見積の検索	956
選択したパートナーのカート アクティビティの表示	957

第 29 章 カスタマ サービス 959

注文情報の表示と変更.....	962
注文の同時変更	962
注文の検索	963
価格および数量情報の変更	966
注文ヘッダー情報の変更	969
明細項目のヘッダー情報の変更	972
注文履歴の表示	975
顧客の代理による注文.....	977
顧客の代理による注文作成	977
注文情報のダウンロード	983
注文情報のメール送信	984
ウィッシュリストの管理.....	985
顧客の代理によるウィッシュリスト作成	985
顧客の代理によるウィッシュリストへの項目の追加	987
ウィッシュリストの詳細の検索および表示	989
ウィッシュリスト情報のメール送信	995
ウィッシュリスト情報のダウンロード	996
ウィッシュリストへのノートの追加	996
ウィッシュリストの購入履歴の表示	997
他のユーザーのウィッシュリストの検索	997
ウィッシュリスト ヘッダー情報の変更	998
カートへの項目の追加	999
ウィッシュリストへの項目の移動	1000
ウィッシュリストへの項目のコピー	1001

明細項目の代替製品の表示	1001
明細項目の補足製品の表示	1002
他のユーザーのウィッシュリストからのそのユーザーの ための項目の購入	1002
テンプレートの管理	1004
顧客の代理によるテンプレート作成	1004
顧客の代理によるテンプレートへの項目の追加	1007
テンプレートの検索および詳細の表示	1009
テンプレートの項目の比較	1013
テンプレートへの項目のコピー	1013
テンプレートへの項目の移動	1014
テンプレートからの項目の削除	1014
カートへの項目の追加	1014
テンプレートの補足製品の表示	1015
明細項目の代替製品の表示	1016
テンプレート情報のダウンロード	1016
テンプレート情報のメール送信	1017
レジストリの管理	1018
顧客の代理によるレジストリ作成	1018
レジストリの検索	1025
別のユーザーへのレジストリ情報のメール送信	1030
レジストリ情報のダウンロード	1031
レジストリへのノートへの追加	1031
レジストリの購入履歴の表示	1032
レジストリのヘッダー情報の変更	1032
カートへの明細項目の追加	1034
レジストリへの明細項目の移動	1034
レジストリへの明細項目のコピー	1035
明細項目の補足製品の表示	1036
明細項目の代替製品の表示	1036
他のユーザーのレジストリの検索	1037
サービス契約作業	1039
サービス契約の検索	1039
サービス契約の変更	1040
サービス契約履歴の表示	1040
返品要求の処理	1041
返品要求の検索	1041
返品要求の処理	1043
見積処理	1044
見積の検索	1044
見積処理	1046
見積の変更	1047
見積の承認	1049

見積の拒否	1050
コマース オブジェクトからのタスクの作成.....	1051
コマース オブジェクトからのタスクの作成	1051

第 30 章 Sterling リード 1053

リードの作成および変更.....	1053
リードの作成	1053
リードのアップロード	1056
リードの変更	1058
リードの検索	1060
リード情報の追加または変更	1061
リードに関するノートの追加または表示	1064
リードへの製品情報の追加	1065
リードの割り当て.....	1067
リード管理リストを使用したリードの手動割り当て	1067
リード ヘッダー ページを使用したリードの手動割り当て	1070
リードの自動割り当て	1073
リードの撤回	1074
パートナー アクティビティの表示.....	1075
パートナー アクティビティの表示	1075
リードのクローズ.....	1077
リードのクローズ	1077

第 31 章 Sterling キャンペーン 1079

キャンペーンの作成および変更.....	1079
キャンペーンの作成	1080
メーリング リスト	1084
ファイルをアップロードするメーリング リストの作成	1086
顧客セグメントを使用するメーリング リストの作成	1086
キャンペーン cron ジョブ.....	1089

第 32 章 Sterling パートナー プログラム..... 1091

プログラムの作成および変更.....	1092
プログラムの作成	1092
マーケティング プランのアップロード	1094

アクティビティの追加	1094
パートナーへのプログラムの割り当て	1096
フォームの作成	1097
承認フォームの作成	1097
請求フォームの作成	1100
承認要求および請求の管理	1103
承認要求の管理	1103
請求の管理	1105
請求の管理	1105
アクティビティの請求管理	1107
支払アカウントの管理	1110
コープ アカウント情報のアップロード	1111
コープ アカウント更新テンプレート ファイルの ダウンロード	1112

第 33 章 販売契約 1113

販売契約の作成と変更	1113
販売契約の作成	1113
販売契約の送信	1116
販売契約の検索	1117

第 34 章 製品レビュー 1119

製品レビューの管理	1119
製品レビューの表示	1119
レビューの非表示または拒否	1120
製品レビューの検索	1120

第 35 章 支払トランザクション 1123

支払トランザクションの表示と変更	1123
支払トランザクションの表示	1123
手動取引の実行	1124

第 36 章 タスク管理1125

タスクの作成.....	1125
タスクの作成	1125
既存のタスクの更新	1128
自動タスク作成.....	1129

第 37 章 請求書管理1131

請求書管理.....	1132
請求書の表示	1132
請求書の変更	1134
請求書の履歴の表示	1134
メモ管理.....	1135
与信 メモの作成	1135
デビット メモの作成	1135

第 38 章 企業システム管理1137

システム管理タスク.....	1137
システム設定の変更	1138
構成プロパティ.....	1139
地域設定	1139
表示名の定義	1140
ジョブ スケジューラ設定.....	1141
頻繁に使用されるシステム管理設定.....	1143
Commerce Manager.....	1143
Application Settings.....	1145
Orders	1145
Product Manager.....	1146
XML Messages	1146

第 39 章 ビジネス ルール管理1149

ビジネス ルール管理タスク.....	1149
ビジネス ルールの管理	1150

頻繁に使用されるビジネス ルール	1151
Advisor	1151
Configurator	1152
Coupons	1152
Leads	1152
Marketing	1153
Marketing Analytics	1154
Orders	1155
Pricing	1158
Quotes	1159
Saved List	1160
Segmentation	1162

第 40 章 ジョブ スケジュール管理1163

企業およびストアフロント cron ジョブ	1163
ジョブ スケジュール タスク	1165
スケジュールされているジョブの表示	1165
ジョブの作成	1166
ジョブの変更	1169
cron ジョブの即時実行	1170
ジョブの削除	1171
cron ジョブの履歴の表示	1171
cron ジョブ	1172
Cache Cleanup	1172
Campaigns Execution	1172
CommerceOne PO	1173
Contract Expiration	1173
ContractsToERP	1174
Create Task for Contracts Nearing Expiration	1174
Export Catalog	1175
Export Deleted Catalog Items	1175
Import Catalog	1176
Maintain Configuration	1176
Maintain Indexsets	1177
Nightly Segments Build	1177
Offline Data Set Builder	1178
OrdersToERP	1178
Product Sync	1179
Reminder Frequency	1179

Reprocess Segments	1180
Send Email for Contracts Nearing Expiration	1180
Update Catalog	1181
User Sync.....	1181

第 41 章 サイト システム管理1183

概要	1184
システム管理のホーム ページへのアクセス	1184
システム ユーザー管理.....	1186
システム管理者ユーザーの作成	1186
システム プロファイル管理.....	1188
システム管理者プロファイルの管理	1188
システム プロパティ管理.....	1189
システム プロパティの更新	1189
システム cron ジョブ	1190
システム cron ジョブの作成	1190
システム ステータス.....	1191
システム ステータスの表示	1191

付録 A ファイル形式..... 1193

CatalogRequest DTD	1194
カテゴリ表示スタイル.....	1194
プロポーザル テンプレート	1195
構成パラメータの検索.....	1198
製品マッピング ファイル形式.....	1202
製品在庫状況ファイル形式.....	1203
コープ アカウント 更新ファイル形式.....	1204

索引..... 1207

はじめに

このガイドは、Sterling Multi-Channel Selling Solution の管理を行うための詳細を解説したマニュアルです。この章では、次のトピックについて説明します。

- 3 ページの「セールス チャネルの管理」
- 9 ページの「ストアフロントの使用」
- 17 ページの「ユーザー、ロール、ファンクション」
- 24 ページの「製品カタログの管理」
- 25 ページの「ガイド付き販売」
- 26 ページの「ビジュアル モデラーの使用」
- 26 ページの「製品の価格設定」
- 36 ページの「送料の管理と計算」
- 38 ページの「サービス契約」
- 42 ページの「販売契約」
- 43 ページの「製品レビュー」

- 44 ページの「支払処理とギフト カードおよびクレジット カード トランザクション」
- 46 ページの「カートの使用」
- 47 ページの「プロモーションの配信」
- 50 ページの「カスタマ サービス」
- 55 ページの「リード管理」
- 62 ページの「顧客セグメンテーション管理」
- 65 ページの「キャンペーン管理」
- 66 ページの「メーリング リスト管理」
- 66 ページの「プログラム管理と支払アカウント」
- 69 ページの「タスク管理」
- 70 ページの「在庫と需要」
- 70 ページの「Sterling Multi-Channel Selling Solution のローカライズ」
- 71 ページの「フランチャイズ モデルとサプライヤ」
- 72 ページの「Sterling Multi-Channel Selling Solution の構成」

用語

Sterling Multi-Channel Selling Solution には次の 2 種類のユーザーがアクセスします。

- 企業ユーザーは、製品、価格リスト、およびパートナー プロファイルなどの企業データを管理します。企業ユーザーは、テナント企業またはストアフロント のストアフロント パートナーに所属しています。
- 顧客ユーザーは、企業から製品を購入します。顧客ユーザーは、テナント企業の顧客パートナーまたはストアフロントの顧客パートナーに所属しています。

Sterling Multi-Channel Selling Solution は、ストアフロントの作成をサポートします。ストアフロントは、メイン (テナント) 企業の子企業である、それ自体が完全な機能を持つ E-コマース サイトです。ストアフロント パートナーのユーザーが、そのストアフロントの企業ユーザーとなります。通常の場合、ストアフロント組織の従業員はストアフロント企業ユーザーとしてログインします。

テナント企業とそのストアフロント パートナーは、Sterling Multi-Channel Selling Solution 内の企業です。

セールス チャネルの管理

セールス パートナーは、セールス チャネルの中心的存在なので、これらのパートナーに関してできる限り正確な情報を保つことが重要です。企業の従業員のうち少なくとも 1 人が、セールス パートナー情報の管理を担当します。この管理を行うユーザーのことを "チャンネル管理者" と呼びます。

パートナー プロファイル

第 7 章、「チャンネル管理」では、チャンネル パートナーの管理に使用するタスクについて説明しています。

"チャンネル管理者" は [パートナー プロファイル] ページを使用して、パートナーを Sterling Multi-Channel Selling Solution に統合するために必要な情報を提供します。この情報は **Sterling コマースアクティビティ** アプリケーションで管理され、ナレッジベース に保管されます。

ここで提供する情報には次が含まれます。

- パートナーが、ディストリビュータ、リセラー、Original Equipment Manufacturer (OEM) 小売業者、システム インテグレータ、またはシステム パートナーのうちどれに該当するか
- 顧客タイプ
- パートナーが Gold、Silver、または Platinum のどのレベルであるか

この情報は、価格リストを定義するときに重要となります。たとえば、価格リストを定義する場合、特定のレベルまたは顧客タイプに該当するパートナーには特別価格を有効にするような価格設定ルールを定義できます。詳細については、32 ページの「価格リストの顧客への提供」を参照してください。

プロフィール階層

パートナー企業が複雑な組織構造に分かれていることもあります。たとえば、複数の管理企業、事業部、所在地、および部門で構成されていたり、フランチャイズやリテールチェーンのような複雑な構造に分かれている可能性があります。こうした複雑な構造を反映させるには、1社のパートナーに所属する組織の階層を作成します。

たとえば、次の図にあるパートナー A 社には、その直下に3つの事業部があり、そのうちの1事業部 A3の子として4番目の事業部が含まれています。

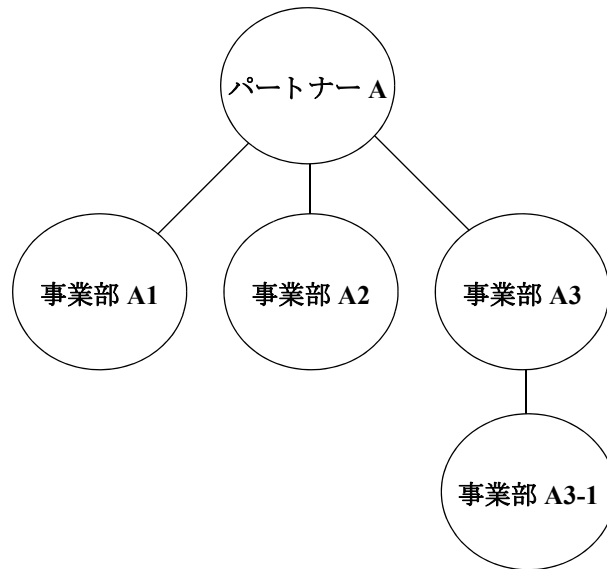


図1 パートナー階層

これらエンティティのそれぞれに、階層が反映されがプロフィールを設定できます。まず、パートナー A のプロフィールを作成します。このパートナー A のプロフィール内に、[階層] タブを使用してその各事業部 A1、A2、A3 の各プロフィールを作成します。次に、事業部 A3 の [階層] タブを使用して、その下に事業部 A3-1 を作成します。

階層構造でサポートされるノードの数に制限はありません。

上記の操作に必要なタスクの詳しい手順については、第7章、「チャンネル管理」を参照してください。

パートナー ユーザー

"チャンネル管理者" は、セールス チャネルの各パートナーのプロファイルを作成して管理するだけでなく、各顧客パートナーにつきプロファイル管理者の役割を果たすパートナー ユーザーを 1 人作成します。このパートナー ユーザーがパートナー管理者となり、その組織の他の顧客パートナー ユーザーを作成します。

パートナー管理者は、企業サイトにログインしてパートナー情報の管理を行うことができます。パートナー管理者は、顧客パートナー ユーザーを作成して、必要に応じてそのパートナー プロファイルを変更できます。

パートナーには、"ユーザー" のユーザータイプの他にも、"購買ユーザー" というユーザー タイプを割り当てることも可能です。購買ユーザーのユーザー タイプは、外部システムからのパンチインを可能にするために作成されたユーザーに割り当てられます。外部システムからのパンチインの詳細については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide』を参照してください。

プロファイル ステータス

すべてのプロファイルとパートナー ユーザーにステータスが設定されています。ステータスにより、そのパートナー ユーザーが行うことのできる作業が決まります。ユーザー ステータスの詳細については、22 ページの「ユーザー ステータス」を参照してください。

プロファイル ステータスには次のものがあります。

- オープン - パートナー ユーザーの操作に制限はありません。
- 保留 - パートナー ユーザーはログインできますが、注文を行うことはできません。
- 与信保留 - パートナー ユーザーはログインできますが、分割払いの注文を行うことはできません。クレジット カードを使用した注文を行うことはできます。
- クローズ - このパートナー ユーザーはログインできません。ビジネス関係が終了した場合、パートナー ステータスを [クローズ] に設定できます。

[保留] と [与信保留] は機能的には同じですが、一般に分割払いの注文に関連する問題を管理するには [与信保留] を使用し、より全般的なビジネスの問題に対処するには [保留] を使用します。

ステータスの継承

パートナーが他のパートナーの子である場合、子パートナーの有効なステータスとしてその親のプロファイル ステータスが継承されます。たとえば、パートナー B がパートナー A の子であり、パートナー B のステータスが [オープン] であると仮定します。ここでパートナー A のステータスを [与信保留] に設定すると、パートナー B のステータスを変更しなくても、パートナー B の有効なステータスとして [与信保留] が継承されます。したがって、パートナー B のユーザーは注文を行えなくなります。

親のプロファイル ステータスは、その制限が子のステータスより厳しい場合に、パートナーのプロファイル ステータスをオーバーライドします。上記の例では、パートナー A のプロファイル ステータスを [クローズ] に設定した場合、パートナー B のプロファイル ステータスに関係なく、その有効なプロファイル ステータスは [クローズ] になります。

注文の承認

パートナー ユーザーの支出制限を設定するビジネス ルールを設定することができます。この制限と一緒に、支出制限を越える注文を承認することのできる承認者をパートナー ユーザーに定義できます。承認者の名前には、支出が制限されるユーザーと同じ階層内の、有効なユーザー名を入力する必要があります。

メモ:	承認プロセスを有効にするには、支出限度とその承認者の両方を入力する必要があります。
------------	---

これらの承認者ユーザーにも、それぞれ支出限度とその承認者が設定されています。パートナー ユーザーの作成方法の詳細については、267 ページの「ユーザーの作成」を参照してください。

ユーザーが注文した金額がそのユーザーの支出限度を超えている場合、ここで指定された承認者がその注文を承諾または拒否することができます。承認者が注文を承認しても、注文額がこの承認者の支出限度を超えている場合、注文がその承認者の所定の承認者に移動されます。この処理は適切な承認レベルに到達するまで繰り返され、その時点で注文が発注されます。

承認者のプロキシ

ユーザーの作成または変更を行う際に、そのユーザーを特定のユーザーの承認プロキシとして指定できます。ユーザー プロファイルの [承認者のプロキシ] フィールドに、ユーザー名を入力します。この操作を行うと、そのプロファイルで定義されたユーザーは、[承認者のプロキシ] フィールドに指定されているユーザーのすべての注文を承認できることになります。

パートナー階層のレベル間でのユーザーの移動

場合によっては、パートナー階層内で、あるパートナーの所属ユーザーを別のレベルに移動する必要があります。たとえば、ある事業部のユーザーが別の事業部に異動された場合などがこれに該当します。通常、この操作はパートナー管理者が行います。ただし、必要に応じて企業管理者がこの操作を実行することもできます。217 ページの「プロフィール階層の異なるレベルへのユーザーの移動」を参照してください。

移動したユーザーに割り当てられたファンクション

パートナー階層内の 2 つの ノード レベル間でユーザーを移動する場合、移動前にそのユーザーに割り当てられていたファンクションが維持されます。パートナー レベルと ノード レベルの間でユーザーを移動する場合には、ユーザーに割り当てられたファンクションが、その移動先の割り当てファンクションに戻されます。

カートと注文

ユーザーを移動しても、カートや注文などのそのユーザーに関連付けられた項目は移動されません。ユーザーをパートナー階層の別のレベルに移動する場合、ユーザーの移動元のレベルの管理者に通知してください。そのレベルの管理者が、291 ページの「カートの回復」に記載された手順に従いカートや注文などを回復することができます。

製品とパートナーとの関連付け

パートナーに関連付けられているユーザーは、製品カタログから製品を注文できなければなりません。ユーザーによる製品の注文は、価格リストによって可能になります。価格リストは製品のリストから構成され、1 つまたは複数のパートナーに割り当てられています。この方法により、ユーザーがパートナーに割り当てられた価格リストの製品を表示できます。

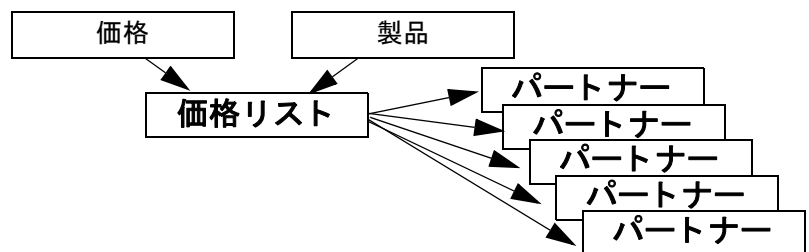


図2 製品、価格、パートナー

価格リストと価格設定の詳細については、26 ページの「製品の価格設定」を参照してください。

パートナーへの割引価格と特別価格の適用

パートナーへの価格リストの割り当てにより、特定のパートナーに対して特別価格を適用できるようになります。条件付きルールを使用して、パートナーの特定の性質 (たとえば、メンバーシップ レベルなど) に応じて価格を定義します。条件付き価格設定の詳細については、26 ページの「製品の価格設定」を参照してください。

パートナーの見積アクティビティの表示

Sterling E-コマース サイトのビジネス アクティビティを確認することにより、顧客がどのような製品を購入しているかを把握することができます。"チャネル管理者" が Sterling Multi-Channel Selling Solution にパートナーを追加したら、パートナーを検索してそのパートナーが作成したカートを表示することができます。227 ページの「選択したプロファイルのカート アクティビティの表示」を参照してください。

パートナー情報のエクスポート

Sterling プロファイル マネージャ 内から、1 社以上のパートナーを検索し、タブ区切り形式のテキスト ファイルとしてダウンロードすることができます。これにより、ファイルをスプレッドシート アプリケーションで開いたり、その情報を電子メールで送信したりできるようになります。

アカウント限度

パートナーのユーザーが分割払いの注文を行えるように、パートナーを設定することができます。196 ページの「支払オプション」を参照してください。パートナーにアカウント限度を設定することも可能です。これにより、パートナーの信用残高の初期値がアカウント限度と同じ額に設定されます。このパートナーのユーザーが分割払いの注文を行うと、その注文の金額が、パートナーの信用残高から差し引かれます。信用残高が負の値になると、現在の注文が保留され、その後の分割払いの注文も同じく保留されます。

保留にされた注文は、財務ファンクションの割り当てられたユーザーが承認できます。このパートナーのユーザーは、クレジットカードの注文は引き続き行うことができますが、信用残高がゼロより大きくなるまでは分割払いの注文を行うことができません。

Sterling Multi-Channel Selling Solution にXML メッセージを提示することにより、信用残高の金額を増やすことができます。詳細については、スターリング コマース社 担当者までお問い合わせください。

ストアフロントの使用

販売パートナーによっては、独自の E-コマース サイトを運営していないこともあります。このようなパートナーには、ストアフロントを作成して提供することができます。ストアフロントは、お客様の企業内で可能な処理のほとんどをパートナーが行うことのできる、完全な E-コマース環境を提供します。各ストアフロントにそれぞれ独自の URL、外観、管理者ユーザー、顧客などが設定されます。ストアフロントの管理者は、テナント企業管理者と同じように、ストアフロントの顧客とパートナー、価格リスト、プロモーション、および注文を管理したり、顧客セグメントの定義と管理や、カスタマ サービス ファンクションへのアクセスなどの作業を行うことができます。ストアフロントの製品データを企業の製品カタログと共有したり、企業で発注された注文をその子のストアフロントへ手配したりすることもできます。

ストアフロントの作成時に、"ストアフロント パートナー" も作成されます。これは、ストアフロントを持つ企業を表すパートナーです。たとえば、**Anderel** という組織のためにストアフロントを作成するとします。ストアフロントを作成する際に、そのストアフロント内に **Anderel** のパートナー プロファイルの詳細を入力します。**Anderel** の従業員はこのストアフロント パートナーのユーザーとしてログインし、ストアフロント内における企業管理者として操作を行うことができます。このようなユーザーのことを、ストアフロント管理者と呼びます。

ストアフロント管理者のタスク

各ストアフロントの管理者は、そのサイトを管理するためのタスクを実行します。これらのタスクの内容は、それに相当する企業管理者のタスクと同じです。このガイドの各章では一般的な企業管理者について解説していますが、これはストアフロント管理者にも当てはまります。

ストアフロント管理者は、テナント管理者がその企業に対して行うことのできるタスクのほとんどを実行できます。これには次が含まれます。

- スストアフロントのビジネス ルールの管理
- スストアフロントのユーザーの管理

- ストアフロントのストアフロント パートナーの作成と管理
- ストアフロントの価格設定
- ストアフロントのシステム プロパティの管理
- ストアフロントで管理している特長カテゴリへの特長タイプの割り当てと割り当て解除
- ストアフロントで管理している製品への特長の割り当てと割り当て解除
- ストアフロントの広告キャンペーン用顧客セグメントの定義
- クレジット カードやギフト カードなど、ストアフロントで受け付ける支払方法の定義

ストアフロント管理者は、製品カタログを変更したり、企業全体に影響を与えるカタログ管理のタスクを実行したりすることはできません。具体的には、次のタスクの実行が禁止されています。

- Sterling 製品マネージャを使用した特長の管理
- Sterling アドバイザを使用したガイド付き販売の設定
- 製品のインポートとエクスポート
- 検索管理
- Sterling ビジュアル モデラーを使用したモデルの作成と変更

ストアフロント階層

すべてのレベルのストアフロント管理者が、子ストアフロントを作成できます。ストアフロントの階層は、テナント ストアフロント、テナント管理者が作成したストアフロント、さらにこれらのストアフロントの管理者が作成したストアフロントなどから、徐々に構築されていく場合もあります。テナント ストアフロントを除いては、各ストアフロントに1つの "親" ストアフロントがあり、その下に任意数の子ストアフロントを作成することができます。

- ストアフロントの祖先とは、ストアフロントの親ストアフロント、そしてその親のストアフロントから階層の最上位にあるテナント ストアフロントまでのすべてのストアフロントを指しています。
- ストアフロントの子孫とは、そのストアフロントの子ストアフロント、そしてその子のストアフロントなど、その下にあるすべてのストアフロントを指しています。

スキン

スキンを使用して、ストアフロントの外観を設定します。スキンはロゴ (GIF ファイル) とカスケーディング スタイルシート (CSS: Cascading Style Sheet) で構成されます。これらの要素によって、ユーザーがストアフロントにアクセスするときの操作感の一部が決まります。企業管理者がストアフロントを作成すると、1つのスキンが作成されます。企業管理者が URL の文字列を指定し、これが、ユーザーがストアフロントにアクセスしたときに使われる URL の一部になります。

ユーザーは次のような URL を使用してストアフロントにアクセスします。

```
http://server:port/Sterling/en/US/enterpriseMgr/matrix
```

このパスの最後の部分 (ここでは "matrix") により、ユーザーがどのストアフロントのどのスキンにアクセスするかが決まります。

ストアフロント管理者は、ストアフロント用に複数のスキンを作成できます。URL 文字列を指定してから、作成する各スキンにつき GIF 画像と CSS をオプションで指定します。たとえば、企業管理者が Anderel のストアフロントを作成し、URL 文字列に "anderel" と指定したとします。この時点では、Anderel のストアフロント管理者とエンドユーザーは、次のような URL を使って Anderel ストアフロントにアクセスすることになります。

```
http://server:port/Sterling/en/US/enterpriseMgr/anderel
```

その後、Anderel のストアフロント管理者がログインし、"anderelStore" という URL 文字列でストアフロントの新しいスキンを作成した場合、ストアフロント管理者とエンドユーザーの両方が次の URL を使って Anderel ストアフロントにアクセスできるようになります。

```
http://server:port/Sterling/en/US/enterpriseMgr/anderelStore
```

2つのスキンで使われている CSS の違いによって、ユーザーが Anderel ストアフロントにアクセスするために使用するスキンに応じてストアフロントの外観が変わります。

ストアフロント データ

一般に、ストアフロントのストアフロント管理者またはエンドユーザーによってストアフロント内で作成されたすべてのデータは、企業ストアフロントのデータとは個別のものです。したがって、ストアフロント内で作成されたデータは、他のストアフロントから表示することはできません。ただし例外として、企業とストアフロント間で次のデータを "共有" することができます。

- 製品データ - ストアフロント管理者は企業の製品データを読み取り専用データとして表示できます。ストアフロント管理者は、企業の製品詳細を表示したり、企業の製品をストアフロントの価格リストに追加したりできます。ストアフロントのエンドユーザーは、ストアフロント レベルで定義された製品エンタイトルメントおよび価格リストに従って、標準のアクセス条件を満たしていれば、企業の製品を購入できます。

企業管理者は、その直下の 1 つ以上のストアフロント パートナーに対して、製品カテゴリ へのアクセスを与えることができます (406 ページの「アクセス制御の有効化」を参照)。アクセスを与えられたストアフロント 管理者は、この製品カテゴリ 内に、製品および子製品カテゴリ を作成できます。

- ここで作成された製品は、すべての祖先ストアフロントおよび子孫ストアフロントのストアフロント管理者に、読み取り専用として表示されます。
- また、作成された製品カテゴリ は、すべての祖先ストアフロントのストアフロント管理者に読み取り専用として表示されます。このレベルのストアフロント管理者は、ストアフロント階層でその直下の子ストアフロントに対して、製品カテゴリ へのアクセスを与えることができます。

この規則は、ストアフロントの子ストアフロントが作成する製品データにも適用されます。ストアフロントの階層内の任意のレベルのストアフロント 管理者には、そのレベルで作成された製品データへの完全なアクセス権限があり、祖先および子孫ストアフロントで作成された製品データへの読み取り専用アクセス権限を持っています。

- 企業管理者は、ストアフロントの価格リストを表示できます。これは企業管理者が、サプライヤーへの注文手配のためにストアフロントの価格リストを企業パートナーに割り当てられるようにするためです。

ストアフロント ユーザー

ストアフロント ユーザーは、次のいずれかのカテゴリに属します。

- ユーザー - そのストアフロント内のさまざまなファンクションを担当するストアフロント管理者です。ストアフロント管理者は、担当のファンクションを実行するための適切なアクセス権限が必要です。

- **ERP 管理者 - ERP 管理者のユーザー** タイプは、バックエンド ERP システムのユーザーを表します。ERP 管理者は、注文の更新などのメッセージングに関連するファクションのみを担当します。セキュリティ上の理由から、これらのユーザーのアクセス権限は限られており、ERP システムからの特定のメッセージ要求のみを実行できます。また、UI を介してシステムにログインすることはできません。
- **デフォルトの XML 識別情報** - これは `http://<サーバー>:<ポート>/<アプリケーション名>/amsg/<ストアフロント名>` に提示された受信 XML 要求にユーザーの識別情報が含まれていない場合に使われる、デフォルトのユーザーです。デフォルトの XML 識別情報ユーザーは、エンタイトルメントの設定に基づいてアクセス権限が制限されています。

システムがデフォルトの XML 識別情報ユーザーを識別できるようにするには、次のタスクを実行する必要があります。

- [Should the system enable and default to a configured 'DefaultXMLUser' identity when no user information is specified? (システムが設定済み DefaultXMLUser 識別情報を有効化してデフォルトとして使用するようにしますか?)] システム プロパティを **true** に設定します。システム プロパティを設定するには、ホームページの [システム管理] パネルから [システム サービス] を選択し、[XML Messages] カテゴリを選択します。
- [Username of default identity for XML messages (XML メッセージ用のデフォルト識別情報のユーザー名)] システム プロパティを、デフォルトの XML 識別情報ユーザーのユーザー名に設定します。システム プロパティを設定するには、ホームページの [システム管理] パネルから [システム サービス] を選択し、[XML Messages] カテゴリを選択します。

注意:	[デフォルトの XML 識別情報] ユーザー タイプで作成したユーザーのみを指定できます。そうでない場合、ユーザーの識別情報の作成時にシステムで例外が送出されます。
------------	--

ストアフロント ユーザーを作成する際に、ユーザー名とパスワードを割り当てる必要があります。ユーザーの作成時には、1 つ以上のファンクションを割り当ててそのユーザーのアクセス権限も設定する必要があります。各ユーザーに優先する地域を設定することもできます。詳細については、70 ページの「Sterling Multi-Channel Selling Solution のローカライズ」を参照してください。ただし、デフォルトの XML 識別情報のユーザーを作成する場合は、そのユーザーにパスワード、ファンクション、または地域を割り当てる必要はありません。

ストアフロント パートナー

ストアフロントは、企業または既存のストアフロントの管理者が作成します。企業管理者がストアフロントを作成する場合、その "ストアフロント パートナー" のプロファイル情報および、そのストアフロントを訪れるすべてのユーザーがアクセス ポイントとして使用する URL を指定します。

顧客と顧客のユーザー

顧客は、企業管理者 (テナントまたはストアフロント) により作成されるすべてのパートナーのことです。3 ページの「セールス チャネルの管理」で説明されているとおり、企業管理者はそのセールス チャネル内に顧客パートナーを作成します。

- テナント管理者は各顧客パートナーのパートナー管理者を作成し、このパートナー管理者がパートナー ユーザーを作成します。これらのユーザーは、パートナー管理者から割り当てられたユーザー名とパスワードを使用して企業テナントのサイトにログインします。
- 同様に、ストアフロント管理者は、"自身の" セールス チャネル内に顧客パートナーを作成します。ストアフロント管理者が各パートナーのパートナー管理者を作成し、このパートナー管理者がパートナー ユーザーを作成します。これらのユーザーは、担当のパートナー管理者から割り当てられたユーザー名とパスワードを使用してストアフロント サイトにログインします。

製品、価格設定、製品の在庫状況

ストアフロント パートナーは、Sterling Multi-Channel Selling Solution でその製品および価格情報を最新に保つ必要があります。ストアフロント管理者は、Sterling 製品マネージャを使用して製品を作成します。製品を作成する際に、企業の製品カタログで参照として使用する製品 ID を割り当てます。また、Sterling 価格設定 を使用して、これらの製品 ID と企業の製品 ID に対して価格リストを作成して管理します。ストアフロント管理者は、価格リストを割り当てる先の企業のパートナーを識別します (これは、価格リストにある製品を提供する先のパートナーです)。価格リストを企業パートナーに割り当てることができるのは企業管理者だけなので、ストアフロント管理者は企業管理者に通知して、リストを該当する企業パートナーに割り当てるよう依頼します。

ストアフロント管理者がリストを特定の企業パートナーに割り当てるよう企業管理者に通知した後、パートナー側が自社の製品 ID を使って製品の在庫状況を調べることをお勧めします (15 ページの「製品の在庫状況ファイル」を参照)。パートナーが、企業の製品 ID を自社の製品 ID にマッピングしたファイルを提供することもできます (16 ページの「製品マッピングファイル」を参照)。

製品の在庫状況ファイル

ストアフロント管理者が製品と価格リストを作成し、その価格リストの割り当てを済ませたら、自社の製品 ID を使って在庫情報を提供することをお勧めします。

メモ:	在庫情報が提供されていない製品は、在庫がゼロとして表示されます。
------------	----------------------------------

ストアフロント管理者は、在庫情報の入ったファイルを作成してアップロードすることにより、在庫状況を提供します。1203 ページの「製品在庫状況ファイル形式」にあるように、このファイルには倉庫の場所、在庫状況、仕入数量などの情報が含まれています。ストアフロント管理者は、任意のテキスト エディタを使用して在庫状況ファイルを作成できます。

Microsoft Excel 以外のスプレッドシートでデータを作成した場合、データをタブ区切り形式のファイルとしてエクスポートできます。詳細については、お使いのスプレッドシート アプリケーションのマニュアルやヘルプに記載の手順を参照してください。

ファイルがアップロードされると、パートナーは次の 2 つの方法で在庫情報を変更することができます。

- ファイルをダウンロードし、既存のエントリを変更するか新しいエントリを追加してから、変更したファイルをアップロードします。
- Sterling Multi-Channel Selling Solution を使って個々の在庫情報を更新します。

製品マッピング ファイル

パートナーは、企業の製品 ID と自身の製品 ID 間の製品のマッピングを作成できます。製品マッピングは、製品マッピング ファイルとして Sterling Multi-Channel Selling Solution にアップロードすることができます。マッピング ファイルにはタブ区切り形式を使用します (1202 ページの「製品マッピング ファイル形式」を参照)。ファイルの作成や変更には任意のテキスト エディタを使用できます。Microsoft Excel 以外のスプレッドシートでデータを作成した場合、データをタブ区切り形式のファイルとしてエクスポートできます。詳細については、お使いのスプレッドシート アプリケーションのマニュアルやヘルプに記載の手順を参照してください。

<p>メモ: 製品マッピング ファイルの提供はオプションです。パートナーの製品 ID は、企業の製品 ID と一緒にエンドユーザーに表示されます。ただし、マッピング情報を提供しない場合、企業の製品 ID のみが表示されます。</p>

ファイルがアップロードされると、パートナーは次の 2 つの方法でマッピング情報を変更することができます。

- マッピング ファイルをダウンロードし、既存のエントリを変更するか新しいエントリを追加してから、変更したファイルをアップロードします。
- Sterling Multi-Channel Selling Solution を使って個々のマッピング情報を更新します。

ユーザー、ロール、ファンクション

ユーザーは Sterling Multi-Channel Selling Solution 内のファンクションを実行します。担当のファンクションを実行するには、ユーザーが適切なアクセス権限を持っている必要があります。まず、自分の組織内のファンクションを割り当てて、E-コマース サイトのさまざまな部分の管理を行えるようにします。次に、これらのファンクションを実行するユーザーを作成して、そのユーザーに適切なアクセス権限を割り当てます。

上記を行うタスクについては、第 6 章、「ユーザー管理」で説明されています。

組織のファンクション

自社の組織内では次のファンクションを割り当てます。

- "Accounts Receivable Representative (売掛管理担当者)" - E-コマース サイトの請求書を管理します。
- "Business Rules Manager (ビジネス ルール マネージャ)" - E-コマース サイトのビジネス ルールを制御します。
- "Channel Administrator (チャネル管理者)" - 各パートナーのプロファイルの作成と管理を行い、各プロファイルにパートナー管理者を作成します。パートナー管理者はパートナーの従業員で、そのパートナーのパートナー ユーザーの作成と管理を行います。
- "Commerce Administrator (コマース管理者)" - E-コマース サイトまたは Sterling Partner.com パートナー サイトのすべてのカート アクティビティを監視します。
- "Customer Service Representative (カスタマ サービス担当者)" または CSR - 顧客に代わり注文の作成と更新を行い、注文の管理および、返品要求があった場合の監視を担当します。通常の場合、返品にはその承認/拒否を決定するための内部ルールが関連付けられています。手動で判断を下す必要がある場合、CSR にその権限があります。
- "Enterprise Lead Administrator (企業リード管理者)" - リードを作成して 1 社以上のパートナーに割り当てます。リードのクローズも行います。

- "Promotion Administrator (プロモーション管理者)" - プロモーションを管理します。
- "Product Administrator (製品管理者)" - 企業サイトのすべての製品を管理します。製品に正しい価格を設定し、適切なパートナーに関連付けます。
- "Sales Manager (セールス マネージャ)" - セールス担当者の管理と、リードの委任を行います。
- "Sales Representative (セールス担当者)" - 委任されたリードで作業を行います。
- "System Administrator (システム管理者)" - システム管理モジュールを使用してシステム設定を管理します。
- "User Administrator (ユーザー管理者)" - E-コマース サイトのすべてのユーザーの作成と管理を行います。

ユーザーの作成

"ユーザー管理者" は、Sterling Multi-Channel Selling Solution でシステムにユーザーを追加し、これらのユーザーにそのファクションの実行に適した領域へのアクセスを与えます。一般的にユーザー管理者にはパートナーに関連する権限が一切ありません。特に、ユーザー管理者がパートナーユーザーを作成することはできません (パートナー ユーザーを作成できる企業従業員は、"チャネル管理者" だけです)。

ユーザーを作成する際に、ユーザー名とパスワードを割り当てる必要があります。割り当てるユーザー名は一意でなければなりません。ユーザーの作成時に各ユーザー名が一意であるかが確認され、その名前が既に使われている場合には、ユーザー管理者が別のユーザー名を選択する必要があります。ユーザーが Sterling Multi-Channel Selling Solution から削除されても、そのユーザー名は削除されません。したがって、一度使用されたユーザー名を再使用することはできません。

ユーザーの作成時には、1 つ以上のファクションを割り当てて、そのアクセス権限も設定する必要があります。

各ユーザーに優先する地域を設定することもできます。詳細については、70 ページの「Sterling Multi-Channel Selling Solution のローカライズ」を参照してください。

ファンクションの割り当て

Sterling Multi-Channel Selling Solution では、"エンタイトルメント ファンクション" と "ロール"によって、ユーザーがアクセスできるビジネス オブジェクトや、実行できるファンクション (ユーザーや価格リストの更新など) が明確に定義されます。これらのファンクションとロールは

Entitlements.xml 構成ファイルで指定されていて、Sterling Multi-Channel Selling Solution サーバーの起動時に読み込まれます。このファイルには、いくつかのエンタイトルメント ファンクションとロールが事前定義されていますが (20 ページの「事前定義されたファンクション」を参照)、これを編集してアクセスをカスタマイズし、ロールを追加したり既存のロールの権限を編集することもできます。

ロールはファンクションに分類されます。ファンクションは、財務やセールスなどの組織内の実際のビジネス機能に相当するように設計されています。各ファンクションにはラベルがあり、ユーザーの管理を行うときはブラウザにこのラベルが表示されます。

これらの "エンタイトルメント ファンクション" は、前のセクションで説明した "組織のファンクション" とは混同しないでください。組織内のすべての人員が、担当業務を行うために実行する 1 つ以上の組織ファンクションを持っています。これには、システム管理者、製品マネージャ、セールスマネージャなどがあります。これらのファンクションが、Sterling Multi-Channel Selling Solution で定義されたエンタイトルメント ファンクションに必ずしも対応するとは限りません。

したがって、お使いの Sterling Multi-Channel Selling Solution で定義されたエンタイトルメント ファンクションが、複数の組織ファンクションをカバーする包括ファンクションとして機能することもあります。たとえば、適切なアクセスを提供するためには "チャネル管理者" と "ユーザー管理者" に同じエンタイトルメント ファンクションを割り当てなければならない場合もあります。組織ファンクションのエンタイトルメント ファンクションへの適切なグループ化の方法は、導入時にシステム インテグレータが決定します。これらのエンタイトルメント ファンクションは、

Entitlements.xml 構成ファイルに定義されています。

ただし、アクセス ポリシーおよびアクセス制御リスト (ACL: Access Control List)、または **Entitlements.xml** ファイルに含まれているロールのみが、ユーザーの持つ権限に影響を与える点に注意してください。詳細については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution Reference Guide』を参照してください。

事前定義されたファンクション

Sterling Multi-Channel Selling Solution と一緒にインストールされる **Entitlements.xml** 構成ファイルには、次の事前定義ファンクションが含まれています。

表1 事前定義された企業ファンクション

ファンクション/ラベル	アクセスの説明
EnterpriseProgramManagement/ プログラム 管理	価格設定、製品、モデル、クーポン、サービス契約、アドバイザ、およびプロモーション管理が含まれます。また、レポート、ジョブ スケジュール設定、およびシステムプロパティとビジネスルールの編集も含まれます。
EnterpriseFinancials/財務	パートナー、ユーザー、および注文の与信保留を削除する機能が含まれます。また、請求書の表示および編集機能も含まれます。
EnterpriseCommerce/コマース	顧客に代わってカートの作成、注文、および見積の作成および、サービス契約の管理を行う機能が含まれます。
EnterpriseSales/セールス	機会とプロポーザルを操作する機能および、カート、見積、および注文を作成できる機能が含まれます。
EnterpriseSalesExecutive/ セールス エグゼクティブ	EnterpriseSales ファンクションに、セールスマネージャとしての機能を追加したファンクションです。セールスマネージャは、機会を他のユーザーに割り当てたり、自分でその機会の作業を行うことができます。
EnterpriseLeadAdministratorSales/ リード 管理	企業のリードを管理することができます。
EnterpriseBasicAdministration/ 基本 プロファイル メンテナンス	そのノード および下位ノード で制限付きのユーザーおよびプロファイル管理を実行します。他のユーザーには、自身が持つファンクションのみを割り 当てることができます。
EnterpriseAdministration/ プロファイル 管理	そのノードおよび下位ノードで完全なユーザーおよびプロファイル管理を実行します。少なくとも 1 人の企業ユーザーに EnterpriseAdministration ファンクションを割り 当てする必要があります。

次の表はパートナーのファンクションについてまとめたものです。

表2 事前定義されたパートナー ファンクション

ファンクション/ラベル	アクセスの説明
PartnerProgramManagement/ プログラム管理	価格、製品、プロモーションの管理が含まれます。また、電子メール テンプレートの作成、SKU、および在庫状況の管理も含まれます。
DirectFinancials/財務	請求書の表示および編集機能が含まれます。
DirectCommerce/コマース	カートの作成、注文、および見積の作成を行う機能が含まれます。
DirectCommerceExecutive/ コマース エグゼクティブ	カートの作成、注文、注文の承認、および見積を作成する機能が含まれます。
Commerce/コマース	カートの作成と委任を行う機能が含まれます。
DirectSales/セールス	カート、見積、および注文を作成できる他に、リードおよび機会の作業をする機能が含まれます。
DirectSalesExecutive/ セールス エグゼクティブ	カート、見積、および注文を作成できる他に、機会の作業をする機能が含まれます。
Sales/セールス	カートの作成と委任を行える他に、リードと機会の作業をする機能が含まれます。
SalesExecutive/ セールス エグゼクティブ	カートの作成と委任を行える他に、リードと機会の作業をする機能が含まれます。
PartnerBasicAdministration/ 基本プロファイル プロファイル メンテナンス	そのノードおよび下位ノードで制限付きのユーザーおよびプロファイル管理を実行します。
PartnerAdministration/ プロファイル 管理	そのノードおよび下位ノードで完全なユーザーおよびプロファイル管理を実行します。

表2 事前定義されたパートナー ファンクション (続き)

ファンクション/ラベル	アクセスの説明
StorefrontCustomerBasicAdministration/ 基本 プロファイル メンテナンス	そのノードで制限付きのユーザーおよび プロファイル管理を実行します。他の ユーザーには、自身が持つファンクショ ンのみを割り当てることができます。
StorefrontCustomerAdministration/ プロファイル 管理	そのノードで完全なユーザーおよびプロ ファイル管理を実行します。

マネージャ

ユーザーをマネージャに指定することができます。マネージャは、担当ノードの子ノードで、自身のノードで行うのと同じタスクを実行することができます。また、自身のノードでの他のユーザーのアクティビティを表示したり変更したりすることもできます。たとえば、Commerce ファンクションを持つ、マネージャに指定された企業ユーザーは、企業階層の子ノードにナビゲートして、その子ノードで EnterpriseCommerce ユーザーにより作成された注文を表示することができます。

マネージャである企業ユーザーは、その企業ノードとその下にあるノードに割り当てられたすべてのアカウントにアクセスできます。したがって、マネージャはそのノードに割り当てられたアカウントのプールからアカウントを引き出す必要がなく、ノードに割り当てられた任意のアカウントの操作を行うことができます。

ユーザー ステータス

すべてのユーザーにステータスが設定されています。ユーザーのステータスおよび、そのパートナーのプロファイル ステータスによって、パートナー ユーザーが行える操作が決まります。パートナー プロファイルの詳細については、5 ページの「プロファイル ステータス」を参照してください。

ユーザー ステータスには次があります。

- オープン - ユーザーのアクティビティに制限はありません。
- 与信保留 - ユーザーはログインできますが、分割払いの注文を行うことはできません。クレジット カードを使用した注文を行うことはできます。
- 保留 - ユーザーはログインできますが、注文を行うことはできません。
- クローズ - ユーザーはログインできません。

ユーザー ステータスをクローズに設定したり、その親をクローズに設定したために子のステータスがクローズになった場合、そのユーザーがそれまで操作していたカート、注文、返品、その他のオブジェクトには影響がありません。これらのオブジェクトは、他のパートナー ユーザーまたは企業ユーザーが変更を加えるまでは、現在のステータスのままになります。

ただし、与信保留および保留のステータスを割り当てる対象となるのは、パートナー ユーザーだけである点に注意してください。パートナー ユーザーを "与信保留" ステータスに設定できるのは、財務ファンクションを持つ企業ユーザーだけです。企業ユーザーは "保留" のパートナー ユーザーを再度 "オープン" にすることができますが、"与信保留" のパートナー ユーザーを再度 "オープン" にできるのは、企業ユーザーだけです。

ステータスの継承

各ユーザーがパートナーに所属していて、ユーザーの有効なステータスはそのユーザー ステータスおよび、その親の有効なステータスから継承されます。たとえば、ユーザー 1 がパートナー B のパートナー ユーザーであり、パートナー B の有効なステータスが "オープン" であると仮定します。ユーザー 1 のステータスが "オープン" である場合、ユーザーのアクティビティはまったく制限されません。ここで、パートナー B のプロファイルステータスを "保留" に変更すると、ユーザー 1 のステータスを変更しなくても、その有効なステータスが "保留" に変わります。したがって、ユーザー 1 はログインできても注文することはできなくなります。

パートナー B がパートナー A の子であり、パートナー B のステータスが "オープン" であると仮定します。ここでパートナー A のステータスを "与信保留" に設定すると、パートナー B のステータスを変更しなくても、パートナー B の有効なステータスとして "与信保留" が継承されます。したがって、パートナー B のユーザーの有効なステータスは "保留" となり、このユーザーは注文を行うことができません。

パートナーのステータスは、その制限がユーザーのステータスよりも厳しい場合に、ユーザーのステータスをオーバーライドします。上記の例では、パートナー B のステータスを "クローズ" に設定した場合、ユーザー 1 のステータスに関係なく、その有効なステータスが "クローズ" になります。

ユーザー環境設定

パートナー ユーザーには "ユーザー環境設定" があります。これらのプロパティは、ユーザーが Sterling Multi-Channel Selling Solution を使用する際の操作感に影響を与えます。一般に、ユーザーはユーザー プロファイルを使用して自分の環境設定を管理しますが、パートナー管理者が代理でユーザーの環境設定を管理することも可能です。

ユーザー環境設定には次が含まれます。

- カートの表示 - 各ショッピング カートの表示をシンプル表示と詳細表示のどちらかに設定できます。
- カートのモード - カートを 1 つ使用するか、複数使用するかを選択できます。複数のカートを使用しているユーザーが、1 つのカートを使用するよう環境設定を変更すると、既存のカートがすべて非表示になります。

ユーザー環境設定は Sterling Multi-Channel Selling Solution 導入の一環として行われるので、インストールによってはその他のユーザー環境設定が追加されている場合もあります。

製品カタログの管理

製品カタログでは、製品を顧客に表示する方法に応じて、すべての製品を製品カテゴリに整理します。製品をカテゴリに分類することで、顧客が製品を素早く見つけられるようにします。

製品タイプには次があります。

- ハード製品 - 携帯電話や電化製品などの物理的製品。
- ソフト製品 - ソフトウェア、保証、料金プラン、メンテナンス契約、およびライセンス契約などの、概念的製品。

ソフト製品は、有効期間が指定された期間ベースの製品である場合があります。たとえば携帯電話の場合、料金プランの期間が 2 年間で、延長保証期間が購入日から 5 年間であったりします。

製品にはさまざまな種類のコンポーネントが含まれることがあります。たとえば、携帯電話の製品バンドルには、携帯電話機と料金プランが含まれています。

製品には、一定金額のギフトカードが含まれることがあります。ストアフロント管理者は、[組織プロファイル] ページの [コマース] タブを使用して、ギフトカードの取引を有効にします。これには、ギフトカード支払ゲートウェイを設定し、ギフトカードを支払方法として有効にする必要があります。製品カタログにギフトカードを製品として定義する方法は、他のタイプの製品の場合と同じです。

製品をアセンブリとして定義し、顧客が製品の内容を理解しやすいように部品図を提供することができます。製品をサービス項目として定義し、顧客がそのニーズに最適なサービス契約を選択できるようオプションを提供することができます。製品に特長とリソースを割り当てて、製品を比較できるようにしたり、データシートや製品画像などの追加情報を提供したりすることができます。また、顧客がその製品 ID、製品名、およびその他の属性を使用して製品を検索できるようにすることもできます。

製品の発送オプションを指定して、来店ピックアップを無効にしたり、配達不可、または送料割引対象外などに設定することができます。

製品カタログの管理に関する概念の詳しい解説は、75 ページの「製品カタログの管理」を参照してください。

ガイド付き販売

カタログが大きかったり複雑だったりする場合には、ニーズに合った適切な製品を選択しやすいように顧客を援助する必要があります。Sterling Multi-Channel Selling Solution では、顧客に希望の製品についての質問をする一連のページを作成することができます。たとえば、製品の用途、パフォーマンス要件、必要な特性、などについて質問します。顧客がこれらの質問に回答すると、そのニーズを満たす製品のみがページに表示され、これらの製品を比較してどれが最適かを判断できるようになります。

Sterling アドバイザの概要については、第 4 章、「Sterling アドバイザの概要」を参照してください。

ビジュアル モデラーの使用

製品が複雑な場合、顧客が購入する前に製品を構成したり、顧客のニーズに合わせてオプションのコンポーネントを構成する必要があります。**Sterling Multi-Channel Selling Solution** を使用すると、製品の構成可能なオプションを定義するモデルを作成し、製品をこれらのモデルに関連付けることができます。これにより、ユーザーは製品の選択とそのオプションの構成をスムーズに行うことが可能になります。

ビジュアル モデラーとその概念については、95 ページの「**Sterling** ビジュアル モデラーの使用」を参照してください。

製品の価格設定

顧客がウェブサイトで製品を選択するときに正確で最新の価格を表示する機能は、E-コマース システムにとって欠かせない条件です。**Sterling** 価格設定アプリケーションでは、視覚的な使いやすいユーザー インターフェイスを使用して、Web ブラウザから製品の価格を管理することができます。価格設定に関連するタスクについては、第 19 章、「価格管理」を参照してください。

すべての製品に 1 回限りの価格が設定されています。この価格は製品の注文時または発送時にユーザーが支払います。製品がサービス契約の必要な項目である場合、追加の補足料金がかかることがあります。これには、料金プランの月極め料金や、メンテナンス契約または延長保証の料金などが含まれます。携帯電話と料金プランのパッケージなどのハード製品とソフト製品の両方を含む製品バンドルには、電話機の 1 回限りの価格に加えて、アクティベーション、月極めサービス料金、延滞料、超過料金、およびキャンセル料などの補足料金が含まれることがあります。補足料金は **Sterling Multi-Channel Selling Solution** の導入時、つまりナレッジベースを作成する前に定義するか、既存のナレッジベースに追加することもできます(前者の方法をお勧めします)。詳細については、『**Sterling** 価格設定』の「**Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide**のカスタマイズ」の章を参照してください。

表示価格と製品合計額には次の違いがあることに注意してください。

- 表示価格 - 項目の単価です。大口割引、特別価格ルール、またはユーザーが支払う価格に影響を与えるその他の要素が一切反映されていません。

- 製品合計額 - ユーザーが特定の明細項目に支払う金額です。表示価格、購入数量、および価格設定ルールによって異なります。

たとえば、次の明細項目の最初の金額は表示価格 (\$9.95) で、その次の金額が製品合計額です。

製品 ID	表示価格	数量	製品合計額
MXWS-1000	\$9.95	120	\$1194.00

価格の表示精度は、システム プロパティにより設定されます。詳細については、1145 ページの「Application Settings」を参照してください。

価格リスト

Sterling Multi-Channel Selling Solution では価格リストを使用して、顧客の製品へのアクセスを管理し、各顧客に適した価格を表示します。価格リストは、製品と価格の組み合わせで構成されています。価格リストの作成手順は次のとおりです。

1. 製品を作成します。

24 ページの「製品カタログの管理」を参照してください。

2. 価格リストを作成し、これに製品を割り当てます。

有効日などの、価格リストに関する基本的な情報を入力します。リストの作成中に、顧客タイプなどの条件に応じてその価格リストにどの製品を割り当てるかを判断します。725 ページの「価格リストの作成」を参照してください。

各価格リストにサプライヤ ID が関連付けられています。サプライヤ ID を使用して、ユーザーに表示する価格を計算する際の価格リストの使用方法が決定されます。

- "I" というサプライヤ ID を関連付けると、この価格リストが "企業の価格リスト" となり、ユーザーがダイレクト コマース ユーザーとして企業にアクセスしたときに製品の価格を決定するために使用されます。
- パートナーのサプライヤ ID を関連付けると、パートナーがその製品のサプライヤとして選択された場合や、カートがサプライヤのストアフロントに委任された場合、またはストアフロントの顧客ユーザーがストアフロントにログインした場合に、この価格リストを使用して製品の価格が選択されます。

- 製品が複数のサプライヤに属する価格リストに含まれている場合、どのサプライヤが製品を供給するかをユーザーが選択するまで、価格は表示されません。その場合、価格の代わりに価格の範囲が表示されます。ユーザーは実際の価格をサプライヤの価格リストから取得するにはサプライヤを選択するよう求められます。

パートナー管理者が価格リストを作成した場合、サプライヤ ID が読み取り専用フィールドとして事前設定されます。企業管理者が価格リストを作成した場合には、デフォルトのサプライヤ ID である "1" を受け入れることができます。または、任意のパートナーのパートナーキーを入力することもできます。すると、そのパートナーが製品のサプライヤとして選択されたときにその価格リストが使用されます。

3. 製品の価格を設定します。

価格の設定は、カテゴリごとまたは製品ごとに行うことができます。また、製品カテゴリや個々の製品に特別価格ルールを作成して、特別価格を設定することもできます。これらのルールは、パートナーまたは注文に属する数量に応じて価格を設定します。738 ページの「条件付き価格」を参照してください。

4. 価格リストを 1 つまたは複数のパートナーに割り当てます。

この方法で、顧客が製品を表示できるようにします。ユーザーがウェブサイトログインすると、そのパートナーに関連付けられている価格リストにある製品のみが表示されます。221 ページの「プロフィールへの価格リストの割り当て」を参照してください。

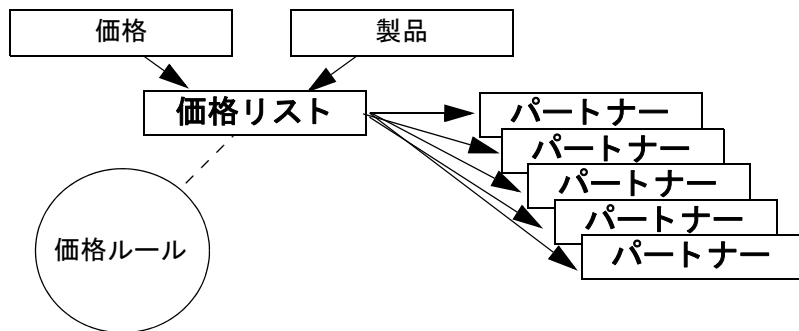


図3 製品、価格、パートナー

価格リスト明細項目の有効期間

明細項目レベルで有効期間を設定できます。デフォルトでは、明細項目の価格の有効期間はその価格リストの有効期間と同じです。ただし、明細項目レベルで有効期間を指定して価格リストの有効期間をオーバーライドすると、特定の期間に特別価格を設定することができます。その場合、同じ価格リストで同じ製品 ID が 2 回以上使われる可能性があります。製品 ID が 2 回以上使われている場合には、そのうち最も低い価格が使用されます。

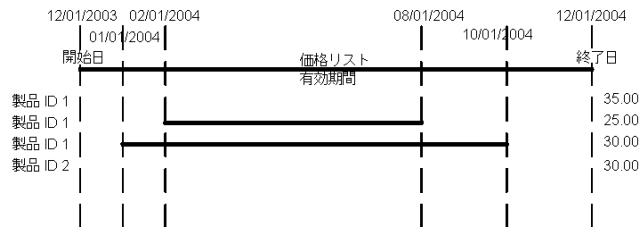


図4 価格リスト明細項目の有効期間

29 ページの「価格リスト明細項目の有効期間」の図では、価格リストの有効期間が 12/01/2003 から 12/01/2004 に設定されています。ここでは製品 ID 1 という製品 ID が 3 回使われています。

- 最初のエントリでは価格が \$35.00 で、有効期間が定義されていないので、価格リストの有効期間と同じに設定されます。
- 2 番目のエントリでは価格が \$25.00 で、有効期間が 02/01/2004 から 08/01/2004 となっています。
- 3 番目のエントリでは価格が \$30.00 で、有効期間が 01/01/2004 から 10/01/2004 となっています。

次の表は、製品 ID 1 の価格を日付別にまとめたものです。

表3 価格リスト明細項目の有効期間の例

日付	価格
11/15/2003	この価格リストからは価格を取得できないため、価格は無効となります。
12/02/2003	\$35.00。最初のエントリのみが有効です。

表 3 価格リスト明細項目の有効期間の例 (続き)

日付	価格
01/03/2004	\$30.00。最初のエントリと 3 番目のエントリが有効で、3 番目のエントリの価格の方が低くなっています。
05/16/2004	\$25.00。3 つすべてのエントリが有効で、2 番目のエントリの価格が一番低くなっています。
09/20/2004	\$30.00。最初のエントリと 3 番目のエントリが有効で、3 番目のエントリの価格の方が低くなっています。
11/02/2004	\$35.00。最初のエントリのみが有効です。

この期間中、製品 ID 2 の製品は常に \$30.00 であり、変動しません。

価格の計算方法

このセクションでは、ユーザーに表示される価格の計算方法について説明します。

- まず、適切な価格リストの一覧が判断されます。
 - アクティブで有効なすべての価格リストを取得します。
 - このセットを、そのユーザーのパートナーに割り当てられている価格リストのみに絞り込みます。
 - ユーザーがストアフロントで購入している場合は、このセットをサプライヤ ID がそのストアフロントのパートナー キーである価格リストのみに絞り込みます。
 - このセットを、ユーザーが現在選択している顧客タイプと通貨に一致する価格リストのみに絞り込みます。
- このリストを使用して、各価格リストの明細項目の有効期間、および、条件付きの価格設定ルールをすべて考慮した上で、最も低い有効価格を求めます。特定のサプライヤと製品に対して、複数の価格リストで同額の 1 回限りの有効最低価格が定義されている場合には、その製品に関連付けられた補足料金を比較して、補足料金の一番低い価格リストから 1 回限りの価格を返します。

エンタitlementメントと価格設定

Sterling Multi-Channel Selling Solution の価格設定エンジンの代わりに、独自の価格設定エンジンを使用して価格を決定している場合、ビジネスルールを "Entitlement and Pricing" ではなく "Entitlement Only" に設定することができます。ルールを Entitlement Only に設定した場合も、価格リストに製品を追加する必要があります。パートナーへの価格リストの割り当ても行いますが、これはそのパートナーがどの製品を表示したり購入したりできるかを決定するためです。価格は企業独自の価格設定エンジンから求められるので、価格リストを使用して製品に価格を割り当てる処理は行いません。外部ソースから価格を取得するようシステムを構成する方法については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide』を参照してください。

価格リストと製品

価格リストの作成と管理は、[価格管理] モジュールの価格リスト詳細ページで行います。まず、リストに製品を追加します。リストにどのような製品を含めるかを判断する必要があります。

リストへの製品の追加は、製品カテゴリと製品の階層内を移動しながら行います。カテゴリを選択してリストにそのカテゴリの全製品を割り当てるか、そのカテゴリから個々の製品を選択することができます。そのカテゴリからの製品を追加し終わったら、すべての製品を追加できるまで、別のカテゴリに移動して同じ操作を繰り返します。

製品リストの詳細フレームには、選択した製品が一度に 1 カテゴリずつ表示されます。別のカテゴリをクリックすると、フレームがリフレッシュされます。価格リストに既にそのカテゴリからの製品が含まれている場合、その製品が製品リストの詳細フレームに表示されます。

価格の割り当て

この前のセクションでは、製品を価格リストに割り当てる方法を説明しました。リストに製品を割り当てたら、次にこれらの製品に価格を割り当てます。価格を割り当てる方法は 2 つあります。所定の条件が 1 つも満たされない場合にデフォルト価格を適用する方法と、特定の条件が満たされる場合に特定の価格を適用する方法です。

メモ:	Sterling 価格設定 でサポートされる小数点以下桁数は、構成可能なパラメータで指定されます。詳細については、732 ページの「製品の価格設定」を参照してください。
------------	--

デフォルト価格の割り当て

デフォルト価格を割り当てるには、価格リスト詳細フレームで次の方法のいずれかまたは両方を使用します。

- カテゴリ価格情報を割り当てます。この場合、価格リストのそのカテゴリのすべての製品に、同じカテゴリ価格情報が割り当てられます。
- 価格リストの各カテゴリに含まれている個々の製品に価格情報を割り当てます。

価格情報には、表示価格、補足料金 (該当する場合)、+/- の割引率、および +/- の絶対額、のリストが含まれています。上記のどちらか 1 つの方法を使用するか、両方を使用することもできます。たとえば、価格を簡単に割り当てるには、まずカテゴリ価格情報を割り当ててから、必要に応じてそのカテゴリ内の個々の製品に変更を加えることができます。

条件付き価格の作成

デフォルトの価格の他に、パートナーや注文に関連する 1 つか 2 つの要因に依存する条件付き価格を作成できます。たとえば、パートナーのメンバーシップレベルが Gold で注文数量が 5 ～ 10 単位である場合にのみ適用される価格情報を設定することができます。

価格リストにある、製品カテゴリ内のすべての製品に適用されるルールを作成できます。または、カテゴリ内の特定の製品にのみ適用されるルールを作成したり、1 つのカテゴリや製品に複数のルールを作成することもできます。顧客が複数のルールを満たしている場合、そのうち一番低い価格が適用されます。

価格リストの顧客への提供

価格リストを作成したら、次の 2 つの手順を行ってこのリストを顧客が使用できるようにします。最初の手順では、価格リスト詳細ページの [アクティブ] チェックボックスをオンにして、価格リストを "アクティブ" にします。この操作が済んだら、第 2 の手順として価格リストを 1 つまたは複数のパートナーに割り当てます。価格リストを使用可能にする詳しい手順は、221 ページの「プロファイルへの価格リストの割り当て」を参照してください。

各パートナーに、ゼロ個以上の価格リストを割り当てることができます。このパートナーに属する顧客がウェブサイトログインすると、価格リストによって (a) この顧客が表示できる製品および、(b) 顧客が製品をカートに入れたときに表示される価格が決定されます。

顧客に非アクティブな価格リストを割り当てることができます。つまり、[アクティブ] ボックスがオンになっていない価格リストを割り当てることができます。非アクティブな価格リストは、[アクティブ] ボックスをオンにしてアクティブにするまで、顧客の購入操作には影響を与えません。

各価格リストに、一意の通貨および、一意の顧客タイプが関連付けられています。価格リストを使用して、特定の通貨では購入できない製品があることを確認できます。同様に、特定の顧客タイプに対しては販売しない製品もあります。

初めてログインした顧客には、そのパートナーに基づいてデフォルトの顧客タイプと通貨が割り当てられます。ウェブサイトの利用中に顧客が通貨や顧客タイプを変更できるように設定することもできます。ただしその場合、表示価格が変わる可能性があることに注意してください。

子プロフィールとの価格リストの共有

担当しているプロフィールの 1 つがプロフィール階層内の親である場合、この親に価格リストを割り当てることで、その下位にあるすべてのプロフィールにも自動的に割り当てられるようにすることができます。たとえば 33 ページの図 5 で、パートナー A がパートナー B と C の親であり、パートナー C がパートナー D と E の親であると仮定します。パートナー A に価格リストを割り当ててこれを共有可能としてマークすると、その価格リストは自動的にパートナー B と C に割り当てられ、さらにパートナー D と E にも割り当てられます。

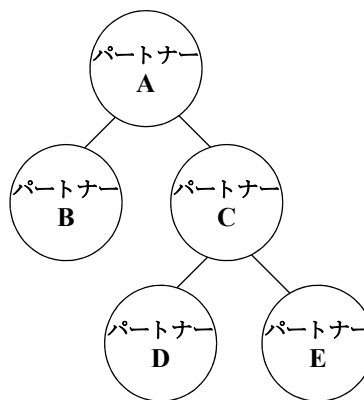


図 5 共有可能な価格リスト

価格リストを子パートナーに割り当てる際、その親と共有されている (つまり子に自動的に割り当てられる) すべてのリストの隣にドル記号 (\$) が表示されます。ただし、この価格リストを子に割り当てて、共有可能としてマークすることもできます。この操作を行うと、価格リストが親から削除された後でも、その子とその子孫にこの価格リストを引き続き割り当てることができます。

AnonymousUserPartner への価格リストの割り当て

AnonymousUserPartner は、Sterling Multi-Channel Selling Solution で事前定義されているパートナー プロファイルです。このパートナーの存在により、匿名ユーザーが "ログイン" して製品を選択できるようになります。ただし、このユーザー自身はログインを行ったことに気付いていません。ログインの処理はユーザーに表示されません。これは、Sterling Multi-Channel Selling Solution の利用中にセッションを管理できるようにするためです。

匿名ユーザーがログインすると、AnonymousUserPartner に割り当てられた価格リストから判断された価格と製品が表示されます。企業管理者が価格リストの割り当て先を AnonymousUserPartner に変更した場合、この変更は直ちに有効になります。新しい匿名ユーザーが "ログイン" すると、新しく割り当てられた価格リストからの価格が表示されます。既存の匿名ユーザー、つまり割り当ての変更時に既に製品カタログを匿名で表示していたユーザーに対しては、引き続き古い価格が表示されます。

パートナーが管理する価格リスト

パートナー管理者も、そのパートナーがアクセスできるすべての製品の価格リストを作成して管理することができます。これらの製品には、パートナーが保守を行う製品 (89 ページの「パートナーが管理するカテゴリと製品」を参照) と、企業管理者が作成した製品が含まれます。

メモ: パートナー管理者は価格リストを作成できますが、価格リストをパートナーに割り当てることはできません。パートナー管理者が価格リストを作成すると、そのパートナーのパートナー キーを値として持っているサプライヤ ID が、その価格リストに自動的に割り当てられます。

価格リストをパートナーに割り当てることができるのは、企業管理者のみです。パートナー管理者は価格リストを作成した後、企業管理者に通知する必要があります。

詳細については、第 9 章、「パートナー ユーザーが実行する管理タスク」を参照してください。

企業のマスター価格リスト

Sterling Multi-Channel Selling Solution の導入時に、Enterprise Master List (企業マスター リスト) という価格リストが自動的に作成されて企業に割り当てられます。この価格リストはレポートの作成用に価格を提供するものですが、他の価格リストと同じようにプロファイルに割り当てることもできます。

Enterprise Master List には、製品カタログのすべての製品を含めることができます。新しい製品を作成したり、新しい製品をカタログにインポートしたりするときに、これらの新しい製品を割り当て可能な他の価格リストに加えて Enterprise Master List にも追加します。1 つの価格リストを使用することでレポートの処理が簡素化され、レポートの作成に使用する正しい価格リストを判断する必要がなくなります。

Enterprise Master List (企業マスター リスト) の通貨のことを "企業通貨" と呼びます。この通貨をレポート用の価格リストとして使用している場合、金額が計算されるレポート で通貨が指定されていないときに使用されます。

顧客に適用する通貨と価格の決定

エンドユーザーがシステムにアクセスしている間、システムはそのユーザーのセッションに関連付けられている現在の通貨と顧客タイプ情報を使用します。この通貨と顧客タイプの組み合わせによって、ユーザーが製品カタログを閲覧するときの表示価格および、ユーザーが作成したカート、ウィッシュリスト、レジストリ、などのコマース オブジェクトに関連付けられた通貨と顧客タイプが決定されます。ユーザーは自分のホーム ページから現在の通貨と顧客タイプをいつでも変更できます。

ユーザーが使用できる通貨と顧客タイプを決定するロジックは次のとおりです。

1. システムがそのユーザーのパートナーに割り当てられている有効な価格リストを取得します。
2. 有効な価格リストのリストから、システムが少なくとも 1 つの価格リストに含まれている、すべての通貨とすべての顧客タイプを識別します。

3. これらの通貨と顧客タイプは、ユーザーがホーム ページに移動したり、コマース オブジェクトで設定を変更したりするときに、選択可能なオプションとしてユーザーに表示されます。

<p>メモ: 一部のコマース オブジェクトでは、いったん作成した顧客タイプを変更できないことがあります。</p>

ユーザーが初めてログインしたときに使用される通貨と顧客タイプを決定するロジックは次のとおりです。

1. システムがそのユーザーのパートナーに割り当てられている有効な価格リストを取得します。
2. 有効な価格リストのリストに基づいて、システムがユーザーの現在の通貨と顧客タイプを、最初に取得された価格リストで定義された通貨と顧客タイプに設定します。

<p>メモ: 価格リストの取得順序は完全に指定されていないため、この最初の価格リストは各ログイン セッションで異なる可能性があります。</p>
--

送料の管理と計算

ルールおよびクーポンを作成して管理することで、送料割引をカート注文の合計階層に関連付けたり、カート内の特定の明細項目に配達手数料を関連付けることができます。送料の管理機能にはホーム ページの [価格管理] パネルからアクセスします。送料ルールおよびクーポンはストアフロントレベルで割り当てます。したがって、ルールとクーポンの名前は各ストアフロント内で一意でなければなりません。

次のタイプの送料ルールを使用して、送料割引および配達手数料を決定します。

- 送料注文合計 - これらのルールはカート レベルで機能し、注文合計に基づいて送料割引を適用します。割引は一定額、パーセント値、または送料一律として指定できます。送料注文合計ルールを顧客セグメントに関連付けて、配達の種類、製品、または製品カテゴリを指定することができます。

- 項目配達手数料 - これらのルールは明細項目レベルで機能し、特定の特長を持つ項目に配達手数料を関連付けます。手数料は来店ピックアップのフラグが付いていない、発送可能な項目のみに適用されます。

たとえば、冷蔵庫などの特大サイズの項目に一律の追加料金を課す場合を想定します。まず、"特大" という 特長タイプを作成し、さらに "特大: 冷蔵庫" という 特長を作成してこれをすべての冷蔵庫に関連付けます。項目配達手数料ルールを作成するときに、"特大: 冷蔵庫" の特長を選択して配達手数料を添付します。

このルールがカート 内の製品に適用されると、システムがこの手数料に購入数量を掛け合わせ、その値を送料に加算します。

送料の計算

送料は送料ルールとクーポンにより変更されることがあるので、Sterling Multi-Channel Selling Solution の価格設定エンジンは、カートの価格計算が完了した後で送料の計算を個別に行います。

この処理の概要は次のとおりです。

1. 基本送料を取得します。
 - a. 注文が複数のサプライヤに分割されている場合、またはカートや注文に合計金額がない場合、送料の計算は行いません。
 - b. 発送可能な注文合計を計算します。オリジナルの注文合計から、発送不可能な、または来店ピックアップのフラグが付いているすべての明細項目の製品合計額を差し引きます。
 - c. 表示送料を計算します。これは、カートに送料として表示される金額です (その他の金額は調整として表示されます)。注文の住所の都道府県を使用して、送料のパーセント値を調べます。送料パーセント値がない場合、送料をゼロに設定します。送料パーセント値がある場合、発送可能な注文合計にこれを掛け合わせて送料を求めます。
 - d. 表示送料に、項目レベルの送料を追加します。該当する各手数料に関する情報を、項目レベルの調整のリストに追加します。

これで、基本送料の計算が完了しました。

2. 送料ルールおよびクーポンを適用します。

- a. オリジナルの注文合計から、"送料割引対象外" のフラグが付いたすべての項目の製品合計額を差し引きます。この結果が注文合計のルールベースになります。
- b. 注文合計のうち注文合計ルールベースが占める比率を計算してから、基本送料にそのパーセント値を掛け合わせます。この結果が割引の対象送料となります。基本送料の残りの部分は、割引の対象外です。
- c. 送料注文合計ルールまたはカート内のクーポンのうち、注文合計ルールベースによりトリガーされるものがあるかどうかを判断します。複数のルールがトリガーされる場合、各ルールを割引可能な送料に順番に適用して、どのルールの送料が一番低くなるかを判断します。一番低い送料が割引送料となります。選択したルールやクーポンに関する情報を、注文レベルの調整のリストに追加します。
- d. 割引対象外の送料と、割引を適用した送料の両方を合計します。この結果が合計送料となります。
- e. 計算後の送料を、最初に取得した基本送料と比較します。計算後の送料が基本送料よりも大きい場合、表示送料に項目レベルの調整を足した額を返します。計算後の送料が基本送料よりも小さい場合、表示送料に項目レベルの調整と注文レベルの調整の両方を足した額を返します。

送料の管理に関する詳細については、第 20 章、「詳細な価格管理」を参照してください。

サービス契約

Sterling Multi-Channel Selling Solution を使用してサービス製品の作成と管理を行うことができます。サービス製品は、サービス契約の保守と追跡を可能にするコンポーネントから構成されます。たとえば、携帯電話サービス製品には次のようなコンポーネントが含まれます。

- 1 回限りの価格が関連付けられた携帯電話。
- 選択された期間ベースの料金プランおよび、時間帯制限なし、夜間、および週末の各通話分数のオプション、さらに通話転送や三者通話、携帯メール、音楽ダウンロードなどの機能オプション。

- ・ アクティベーション、月極めサービス料金、超過料金、延滞料金、キャンセル料などの補足料金。

製品マスターでサービス項目として作成され、メンテナンス モデルに関連付けられた製品のことを、サービス契約が必要な項目と呼びます。

サービス契約の詳細については、第 21 章、「サービス契約の管理」を参照してください。

サービス製品の作成

サービス製品を作成する手順の概要は次のとおりです。

1. ビジュアル モデラーで、少なくとも 1 つのメンテナンス モデルを作成します。メンテナンス モデルは、注文後にサービス契約のメンテナンスを管理するために使用されます。サービス メンテナンス モデルは、サービス契約が必要な複数の項目間で共有することができます。
2. 製品マスターを使用して製品を作成します。[サービス項目] チェックボックスをオンにして、製品にメンテナンス モデルを添付します。

メモ:	[サービス項目] チェックボックスをオンにしてメンテナンスモデルを添付することで、サービス契約が必要な項目を他の製品と区別します。
------------	---

3. 製品に 1 回限りの価格および、必要に応じて補足料金を割り当てます。
価格の割り当てには製品マスターの **[価格]** タブを使用するか、Sterling 価格設定を使用します。
4. オプションとしてビジュアル モデラーで販売モデルを作成します。シンプルな製品の場合 (たとえば、ユーザーによる構成が不要な場合)、必要なのはメンテナンス モデルのみです。
 - a. 必要に応じて、サービス契約オプションのルールと制限を作成します。
 - b. サービス契約のプロパティを適切なモデル オブジェクトに添付します。サービス契約プロパティの詳細については、775 ページの「サービス契約プロパティ」を参照してください。
 - c. 必要に応じて補足料金タイプを設定します。補足料金タイプの設定には Sterling 価格設定を使用することもできます。詳細については、725 ページの「価格リストの管理」を参照してください。

5. サービス製品にメンテナンスを関連付け、サービス製品が構成可能な場合には販売モデルも関連付けます。
6. 次の手順でサービス製品を使用可能にします。
 - a. 製品マスターでステータスを [発売済み] に設定し、製品インデックスを再構築します。
 - b. ビジュアル モデラーでモデルをコンパイルします。

サービス製品を作成する手順の詳細については、410 ページの「製品管理タスク」を参照してください。Sterling 価格設定を使用して製品に価格を割り当てる手順の詳細については、第 19 章、「価格管理」を参照してください。製品マスターを使用して製品を作成し、1 回限りの価格と補足料金を割り当てる方法の詳細については、第 12 章、「製品管理」を参照してください。

サービス製品の購入

サービス製品を注文する手順の概要は次のとおりです。

1. ユーザーが携帯電話や携帯料金プランなどの製品またはサービスを購入するためにサイトを訪れます。
2. ユーザーがコンフィギュレータでオプションを選択した後、サービス製品をカートに追加します。
3. ユーザーが [チェックアウト] をクリックします。注文の確認画面が表示されます。ユーザーが必要に応じてヘッダー情報を編集してから、[注文する] をクリックします。
4. カートが注文に変換されます。与信承認などの注文の中間処理が完了すると、注文の状態が [注文送信済み] になります。
5. 注文が [注文送信済み] になると、サービス契約が生成されてその状態が [保留中] に変わります。

サービス契約は、サービス契約が必要な製品の各インスタンスに対して順番に作成されます。
6. 少なくとも 1 つのサービス契約が必要な製品が発送されるまで、サービス契約は [保留中] の状態のままになります。
7. サービス契約が、確認のためにバックエンド ERP システムに送信されます。確認が完了すると、サービス契約の状態が [確認を送信済み] に変更されます。

8. サービス契約が受理されると、状態が[アクティブ]になります。エンドユーザーおよびカスタマ サービス担当者は、サービス契約が[アクティブ]な状態にある間、サービス契約を変更することができます。

アクティブなサービス契約へのアクセス

エンドユーザーおよびカスタマ サービス担当者は、[アクティブ]な状態にあるサービス契約にアクセスしたり、場合によっては変更を加えることができます。実行できる操作には次が含まれます。

- サービス契約の詳細または履歴の表示。
- サービス契約の内容の変更。サービス製品モデラーにより、エンドユーザーが契約に対して行える変更を制限するルールが作成されている可能性があります。たとえば、サービス契約の価格や契約期間の終了日をエンドユーザーが変更できない場合があります。
- サービス契約の状態の変更。サービス製品モデラーにより、サービス契約の状態を変更できるユーザーを制限するルールが作成されている可能性があります。たとえば、カスタマ サービス担当者のみがサービス契約を保留にしたり、サービス契約の再アクティブ化やキャンセルを行える場合があります。

サービス契約にアクセスする手順の詳細については、1051 ページの「コマース オブジェクトからのタスクの作成」を参照してください。

サービス製品の管理

企業管理者は、サービス契約に関して特定のイベントが発生した場合に cron ジョブを実行し、メール通知を送信したり CSR タスクを作成することができます。

- **Service Contracts Task Notification (サービス契約タスク通知) ジョブ**は、サービス契約の期限が近くなると CSR タスクを作成します。期限の何日前にこのジョブを実行するかを設定することができます。デフォルトでは 30 日に設定されています。
- **Service Contracts Expiration (サービス契約期間終了) ジョブ**は、最後の期間終了日が経過しているサービス契約を検索し、これらのサービス契約を [期限切れを送信済み] の状態に移動して、ヘッダー レベルの NextEndDate および FinalEndDate の各日付を更新します。

- **Service Contracts to ERP** (サービス契約から ERP) ジョブは、失敗したサービス契約関連のメッセージをバックエンド ERP システムに再送信します。

企業管理者は [サービス契約] タブを使用して、削除されたユーザーからサービス契約を回復したり、サービス契約を委任したりできます。

詳細については、第 40 章、「ジョブ スケジュール管理」を参照してください。

販売契約

パートナー用に "販売契約" を作成することができます。販売契約は、顧客に価格と数量を指定する、事前承認されたカートです。販売契約を作成するときは、その対象となるパートナーを指定します。契約期間中はそのパートナーからのユーザーがその契約を使用できます。販売契約に関連するタスクの詳細については、1113 ページの「販売契約」を参照してください。

販売契約の管理ワークフロー

販売契約の管理を行うための基本的なワークフローは次のとおりです。

1. 企業ユーザーが販売契約を作成します。販売契約を作成する企業ユーザーには、コマース ファンクションが割り当てられている必要があります。企業ユーザーが販売契約を作成する際に対象となるパートナーを指定し、これが販売契約のヘッダー情報の一部として保存されます。ヘッダー情報により、販売契約期間の開始日と終了日、その他の契約情報、およびオファー期限日も決定されます。オファー期限日が経過すると、パートナーはこの販売契約を承諾することができません。
2. 販売契約のヘッダーを作成した後、企業ユーザーが販売契約の明細項目を作成します。これは製品 ID、数量、および価格で構成されます。各明細項目が、指定のパートナーがその製品を所定の価格で購入できるというコミットメントとなります。
3. 販売契約が作成されると、企業ユーザーがこれを指定のパートナーに送信します。契約は [保留中] の状態にあり、この契約を使って注文することはできませんが、指定のパートナーがこの契約にアクセスすることはできます。

4. パートナー ユーザーが契約を使用するには、その前にパートナーが契約を受理する必要があります。財務ファンクションを割り当てられたパートナー ユーザーのみが、契約を受理できます。財務ファンクションを持つパートナー ユーザーは、オファー期限日が過ぎる前に販売契約を受理しなければなりません。販売契約が受理されると、契約の状态が [アクティブ] になります。
5. 販売契約が受理されると、指定のパートナーからのコマース ファンクションを持つすべてのパートナー ユーザーが、この契約を使用して注文を作成できるようになります。

製品レビュー

エンドユーザーは製品レビューを送信して、サイトの運営企業やその他の顧客に製品やその機能についてのフィードバックを提供することができます。レビューを書くには、エンドユーザーに製品レビューア ファンクションが割り当てられている必要があります。

製品レビューは次の要素で構成されます。

- タイトル
- 評価 - 1 (不良) から 5 (優) の数値評価。
- 良い点 - 製品の良い点のサマリー。
- 悪い点 - 製品の欠点のサマリー。
- レビュー - 製品の使用体験に関する詳細。

ユーザーが製品レビューを送信すると、その製品の詳細ページを開いた他のエンドユーザーにレビューが表示されます。

製品レビュー管理者は、製品レビュー管理ファンクションが割り当てられた企業ユーザーです。製品レビュー管理者は、エンドユーザーに対してレビューを非表示にしたり、不適切なレビューを拒否することができます。

支払処理とギフト カードおよびクレジット カード トランザクション

Sterling Multi-Channel Selling Solution では、クレジット カードとギフト カードのトランザクションがサポートされます。ストアフロント管理者が、そのストアフロントで受け付ける支払方法を定義して、トランザクションを処理する支払ゲートウェイを設定します。

顧客は支払を複数の支払方法に分割することができます。たとえば、まず 1 つか複数のギフト カードを使って支払った後、その残額をクレジット カードで支払うように指定できます。顧客は最大 7 つの支払方法を指定できます。顧客が支払方法としてギフト カードとクレジット カードの組み合わせを指定した場合、まずギフト カードに支払金額が適用され、その後の残額がクレジット カードに適用されます。

顧客は支払を送信する前にギフト カード残高を確認できます。

請求シーケンスは次のとおりです。

1. 入力された注文のギフト カード。各ギフト カードの残高を使用します。
2. 入力された注文のクレジット カードとアカウント。指定された請求限度額を使用します。

請求限度額はクレジット カードの与信限度額とは異なる点に注意してください。

注文の全金額が請求されるまで、請求シーケンスが続行されます。注文の残高は、所定の請求限度額を超えている場合でも、ギフト カードではない最後のカードに請求されます。クレジット カードの認証を Sterling Multi-Channel Selling Solution で処理していて、クレジット カードへの請求額がクレジット カードの請求限度額を超えた場合には、クレジット カード認証が失敗します。

支払ゲートウェイ

クレジット カードとギフト カードのトランザクションをサポートするには、各トランザクションの処理に使用する支払ゲートウェイを指定する必要があります。クレジット カードおよびギフト カードの認証は、**Sterling Multi-Channel Selling Solution** の外で処理されます。**CyberSource** などの支払処理業者が提供する外部サービスにクレジット カードやギフト カードの情報が送られ、このサービスがトランザクションをキャプチャして認証およびトランザクション コードを返します。

企業およびストアフロント パートナーを含む各パートナーが、クレジット カード用の支払ゲートウェイを 1 つとギフト カード用の支払ゲートウェイを 1 つ設定できます。この作業には、支払処理業者、パートナーの業者 ID、および業者キーのロケーション (支払処理業者で業者を識別するために使用されます) の指定が必要です。**Sterling Multi-Channel Selling Solution** には、出荷時に次のギフト カード ゲートウェイ オプションが用意されています。

- なし - ギフト カードの支払処理業者がありません。
- テスト ゲートウェイ - テスト用のスタブです。

クレジット カード支払ゲートウェイの設定の詳細については、225 ページの「クレジット カード支払ゲートウェイの設定」を参照してください。ギフト カード支払ゲートウェイの設定の詳細については、226 ページの「ギフト カード支払ゲートウェイの設定」を参照してください。カスタムのクレジット カードおよびギフト カード支払ゲートウェイの作成については、『**Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide**』を参照してください。

支払トランザクション

企業ユーザーは支払トランザクションを確認したり、手動で修正することができます。詳細については、第 35 章、「支払トランザクション」を参照してください。

カートの使用

カート

カートは E-コマースの基本単位です。顧客およびパートナー従業員は、カートに製品を入れた後、カートの内容を注文するか、カート进行处理または注文用にストアフロントに委任することにより、製品を購入します。カートには複数の項目を入れることができ、カートを委任する前にカートの項目を追加や削除することができます。ディストリビュータサイトの機能によっては、委任した後でもストアフロントでカートを変更できる場合もあります。

顧客およびパートナー従業員は、製品カタログから項目を直接カートに追加するか、ウィッシュリスト、テンプレート、またはレジストリから選択して追加することで、製品を購入できます。

カートに表示される各行のことをカート行と呼びます。"親の行"には価格のある項目が表示され、"子の行"には補足製品が表示されます。構成製品の場合、親と子の両方の明細項目に価格が適用されます。ただし、アセンブリの場合には、子の明細項目に価格は適用されません。

Sterling Multi-Channel Selling Solution の企業ユーザーは、カート アクティビティに関する情報を自分のシステムに表示できます。これにより、ウェブサイト上のコマース アクティビティを監視することができます。

項目リスト タイプ

ユーザーは次のタイプの項目リストを作成して管理することができます。

- ウィッシュリスト - ユーザーが他の人に購入してもらいたいと思っている項目のリストです。ウィッシュリストは他のユーザーと共有できます。
- テンプレート - ユーザーが頻繁に購入する項目のリストです。テンプレートは他のユーザーと共有できません。ユーザーは自分のテンプレートのみから項目を購入できます。購入するには、まずカートにその項目をコピーしてから注文する必要があります。
- レジストリ - ユーザーが出産や結婚など特別なお祝いのために他の人に購入してもらいたいと思っている項目のリストです。レジストリにはベビーレジストリとウェディングレジストリの2つのタイプがあります。ユーザーはこの各タイプにつき複数のレジストリを作成できますが、各タイプで一度にアクティブにできるのは1つのレジストリのみです。レジストリは他のユーザーと共有できます。

項目の部署によるソート

顧客およびパートナー ユーザーは、ウィッシュリスト、テンプレート、またはレジストリにある項目を、各項目に割り当てられた特長によりソートすることができます。これを行うには、企業管理者が [部署] 特長タイプの下に特長を作成し、その特長を項目に割り当てる必要があります。ウィッシュリスト、テンプレート、またはレジストリの詳細ページでユーザーが [ソート基準] ドロップダウンリストから [部署] を選択すると、そのリストの項目が割り当てられた特長によってソートされます。特長の作成と割り当ての詳細については、844 ページの「特長の使用」を参照してください。

カートのライフサイクル

カートの存続中、カートに対して次の処理が行われます。

1. ユーザーがカートを作成してそこに項目を追加します。作成されたカートは、"アクティブ" なカートと呼ばれます。
2. 個々の項目はアクティブなカート内にある間、構成することができます。ユーザーはアクティブなカートを複製して、別のカートを作成できます。また、アクティブなカートを削除することもできます。
3. ユーザーはカートを見積として保存できます。見積に保存された価格の有効期間は、システム設定の一部として指定することができます。ユーザーは、価格交渉を要求することもできます。つまり、カートを希望の価格で送信し、カスタマ サービス担当者に承認を要請することができます。
4. ユーザーはカートを注文として発注することができます。登録ユーザーの場合は発送情報の確認を求められ、未登録 (匿名) ユーザーの場合は登録するよう求められます。

プロモーションの配信

Sterling プロモーション アプリケーションを使用すると、カートに入れる製品を選択したり、サイトから価格や在庫状況を取得した顧客に対して、プロモーションを配信することができます。製品 ID を使ってプロモーションを製品に関連付けることで、顧客が既に選択した製品に関連の深い製品の "アップセル" や "クロスセル" を行う機会を設けることができます。"プロモーション管理者" が、プロモーションに関するすべての情報を管理します。

企業が配信するプロモーション

Sterling Multi-Channel Selling Solution を企業サイトとして使用している場合、E-コマース サイトにカート機能を提供することができます。ユーザーは自分のワークスペースにカートを作成し、カートに製品を追加してから、価格および在庫情報を取得したり、カートをパートナーに委任したり、またはサイトから直接注文することができます。

プロモーションを追加することで、カート環境を強化することができます。顧客がカートに製品を追加すると、自社サーバー が項目の隣に "セール" のアイコンを表示して、この明細項目にプロモーションがあることを示します。

パートナーが配信するプロモーション

Sterling Multi-Channel Selling Solution が、価格と在庫情報の要求に応答する企業にインストールされている場合、自社サーバーから受信したこれらの要求に応答することができます。通常の場合、要求への応答は、要求の各明細項目について価格エレメントと在庫情報エレメントを含む、価格と在庫情報のメッセージとなります。ただし、特定の製品にプロモーションを関連付けることで、価格と在庫情報の応答メッセージを強化することができます。企業サイトで顧客に価格と在庫情報が表示される際、"セール" のアイコンによってこの明細項目にプロモーションがあることが示されます。

顧客に表示されるプロモーション

プロモーションの配信は動的に行われます。したがって、プロモーションは Sterling Multi-Channel Selling Solution の特定のページやテンプレートに関連付けられているわけではありません。プロモーションを作成し、製品に関連付けて構成すると、そのプロモーションがすぐに顧客へ配信できる状態になります。同様に、プロモーションに対して行った変更もすべて直ちに有効となります。もう 1 つの方法として、プロモーションの有効期間を指定して、事前に定義された期間内のみに配信されるようにも設定できます。

また、プロモーション コントロールを使用して、カートの一部としてどのプロモーションが表示されるかを指定することもできます。プロモーション コントロールは、プロモーションを 1 つ以上の製品に関連付けて、特定のプロモーションがいつ配信されるかを決定します。

各プロモーションは、顧客のカートにある製品 ID の隣に表示された "セール" のアイコンによって識別できます。このアイコンにマウスを移動すると、プロモーションについての簡単な説明テキストが表示されます。

アイコンをクリックすると、新しいブラウザ ウィンドウが開いて顧客にプロモーションが表示されます。顧客がカートに含まれる製品に関連付けられた追加のプロモーションを表示するには、**[前へ]**と**[次へ]**をクリックします。

さらに、自社サーバーが配信するプロモーションの場合、顧客が**[リストに追加]**をクリックしてプロモーション項目を直ちにカートに追加することができます。この機能は、プロモーションにオプションの "リストに追加" プロパティである製品 ID および数量を設定すると使用できます。824 ページの「プロモーションの作成または複製」を参照してください。このボタンは、パートナー プロモーションでは使用できません。

プロモーションの設定

プロモーションは、プロモーション コンテンツ、プロモーション コントロール、およびプロモーション イベント の3つの部分で構成されています。

プロモーション コンテンツ

基本的にプロモーションのコンテンツは、プロモーションの ID、プロモーション URL またはプロモーションを表示する画像ファイルおよび、プロモーションの簡単な説明で構成されます。

プロモーション コントロール

プロモーション コントロールを使用して、価格在庫状況要請の明細項目への応答として表示するプロモーションを決定します。各プロモーション コントロールには、優先度、期間、関連付ける製品、およびそのプロモーションが有効かどうかを示すフラグが含まれます。

各明細項目にどのプロモーションを関連付けるかは、Sterling Multi-Channel Selling Solution によって実行時に決定されます。Sterling Multi-Channel Selling Solution は、次のルールに従ってプロモーションを選択します。

企業サイトの場合は次のルールが使用されます。

1. 製品 ID フィールドの値がカート明細項目の製品 ID に一致していて、現在の日付がプロモーション コントロールの期間内にある、有効なプロモーション コントロールが Sterling Multi-Channel Selling Solution によって選択されます。
2. その顧客に適用されないプロモーションを排除します。そのプロモーションに関連付けられているセグメントに属する顧客に一致するプロモーションのみが検討されます。

3. 顧客の現在の地域に一致しないすべてのプロモーションを排除します。
4. これらのプロモーション コントロールのうち、優先度が一番高いプロモーションを選択します。
5. 上記の結果、複数のプロモーションが選択された場合、その中から1つをシステムがランダムに選択します。
6. Sterling Multi-Channel Selling Solution が、選択されたプロモーションを配信します。

プロモーション イベント

プロモーション イベントには次のタイプがあります。

- ヒット - プロモーションを表示できることを示します。たとえば、プロモーションの関連付けられた製品を顧客がカートに追加すると、その明細項目にプロモーションのアイコンが表示されます。
- 表示 - 顧客がカートまたは Sterling アドバイザで明細項目の隣のプロモーション アイコンをクリックして、実際にプロモーションを表示したことを示します。
- リストに追加 - このプロモーション イベントは、顧客がプロモーション ウィンドウで **[リストに追加]** をクリックしたことを示します。

パートナー サイトにインストールされた Sterling Multi-Channel Selling Solution システムの場合、価格と在庫状況要求への応答としてプロモーションが配信されるたびに、プロモーション イベントが作成されます。これには基本的に、日付、プロモーションの受信者、およびプロモーション ID が含まれます。

カスタマ サービス

カスタマ サービス担当者は、EnterpriseCommerce (企業コマース) ファンクション (コマース ロール) が割り当てられた企業ユーザーです。このファンクションは、顧客が発注、注文の変更やキャンセル、返品要求、および提出済み見積の承認などを行う際に、企業ユーザーが援助を提供できるように設計されています。

コマース ロールを持つユーザーには、少なくとも匿名ユーザー パートナーのアカウントが割り当てられている必要があります。これにより、コマース ロールを持つユーザーが共有可能なウィッシュリストおよびレジストリにアクセスできるようにします。

企業ユーザーには他のファンクションに加えてこのファンクションを割り当てるので、たとえば同じ企業ユーザーが、プロフィール管理者とカスタマ サービス担当者の両方の業務を担当することも可能です。

顧客が注文を行うと、カスタマ サービス担当者は注文アクティビティおよび明細項目返品がないか監視して、必要に応じてこれらを評価します。

注文管理

カスタマ サービス担当者は、顧客に代わってカートを作成し注文を行うことができます。顧客が注文を行うと、カスタマ サービス担当者はこれに関する情報を表示して変更することができます。これには明細項目情報(数量、価格など)、サービス契約情報、および住所が含まれます。たとえば、元の数量に値下げが適用されていた場合、数量を変更することで値下げが適用されなくなることもあります。

担当者は明細項目に対して、たとえばその発送住所などの特定情報を定義することもできます。カスタマ サービス担当者は、注文に明細項目を追加できます。これらのタスクの説明は、第 29 章、「カスタマ サービス」を参照してください。カスタマ サービス担当者は、特定の注文の明細項目の履歴を見ることもできます。

顧客のコンピュータ システムがダウンしている場合など、顧客が製品を注文できないこともあります。カスタマ サービス担当者は、登録ユーザーに代わってカートを作成し注文を行うことができます。また、Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページから、製品、価格リスト、アドレスブックなどを、代理注文を引き受けている顧客の立場から表示することができます。

アカウント管理

各カスタマ サービス担当者がそれぞれ指定されたパートナーのセット(これを担当者の "アカウント" と呼びます)を管理できるよう、カスタマ サービス担当者とそのマネージャを管理することができます。企業階層のノードのユーザーにアカウントを割り当てるには、その前にアカウントがこのノードに割り当てられている必要があります。カスタマ サービス担当者は、アカウントのプールからアカウントを選択して自分に割り当てることができます。また、担当者のマネージャが担当者にアカウントを割り当てることもできます。

担当者にアカウントが割り当てられると、そのアカウントに属するすべてのユーザーのコマース アクティビティを表示できるようになります。財務などの適切なファンクションを持つ担当者は、アカウントのすべてのユーザーについて自分のファンクションに該当するアクティビティ (たとえば請求書など) を表示できます。ただし、アカウントが割り当てられていない場合、このアクティビティは表示できません。

企業ノードのマネージャは、そのノードに割り当てられたアカウントのユーザーのすべてのコマース アクティビティを表示できます。それ以外の企業ユーザーは、自分に割り当てられたアカウントのアクティビティのみを表示できます。デフォルトでは、すべてのパートナーが企業階層のルート ノードに割り当てられます。したがって、企業ノードのすべてのマネージャが任意のパートナーのコマース アクティビティを表示できることになります。

返品管理

顧客が注文の項目を返品すると、Sterling Multi-Channel Selling Solution の内部ルールによって返品要求が承認されるかどうか自動的に決定されます。自動的に決定できない場合には、カスタマ サービス担当者が返品要求のリストにアクセスして、手動でレビューすることができます。これらのタスクの説明は、第 29 章、「カスタマ サービス」を参照してください。

見積管理

パートナー ユーザーがカートを作成する場合、価格リストに提供された価格のまま注文を行うか、あるいは希望の価格を入力して送信し、価格交渉を行うことができます。

カスタマ サービス担当者は見積のリストを表示して、送信された見積の詳細を見ることができます。カスタマ サービス担当者は要請された価格を拒否したり、数量と価格を必要に応じて変更してから見積を承諾したりできます。すると、見積が注文可能な見積となり、注文に変換できるようになります。送信済み見積が注文可能な見積に変換されると、エンドユーザーがこの見積を注文に変換できます。

上記に関連するタスクについては、956 ページの「見積作業」を参照してください。

サービス契約管理

サービス契約は、ライセンス契約、メンテナンス契約、サービス契約、および保証などの、期間ベースの項目の追跡と管理を行うために使用します。期間ベースの項目に関連付けられた製品を顧客が購入すると、カスタマ サービス担当者と顧客の両方が、サービス契約の詳細、履歴、およびこれがアクティブな契約であるかどうかを表示して、変更することができます。また、カスタマ サービス担当者は、サービス契約を保留 (サービス保留) にしたり、サービス契約を再度アクティブ化したり、期限の切れた契約を延長したりすることもできます。

これらのタスクの説明は、1051 ページの「コマース オブジェクトからのタスクの作成」を参照してください。

請求書管理

請求書は Sterling Multi-Channel Selling Solution に XML メッセージを提示することにより作成されます。請求書管理の設定方法については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide』を参照してください。また、請求書管理に関連するすべての企業タスクについては第 37 章、「請求書管理」を、請求書に関連するパートナー タスクについては 314 ページの「パートナーによる請求書管理」を参照してください。

各請求書は Sterling Multi-Channel Selling Solution で既存の注文に関連付けられている場合とそうでない場合があります。注文に関連付けられている場合、ユーザーが注文ページから請求書を表示したり、エンタイトルメントで許可されている場合 (54 ページの「請求書へのアクセス」を参照) は請求書から注文ページに移動したりすることができます。

1 つの注文に複数の請求書が関連付けられていることもあります。たとえば、企業が注文の各明細項目につき個別の請求書を生成する場合があります。

請求書を一番よく使用するのは次の 2 タイプのユーザーです。

- 財務担当の企業従業員 - これらのユーザーは、顧客が請求書を支払ったことを確認し、請求書に関する紛争の解決にあたる、企業従業員です。Sterling Multi-Channel Selling Solution のすべての請求書を表示し、変更することができます。これらのユーザーのことを一般に売掛管理ユーザーと呼びます。

- 財務担当の顧客従業員 - これらのユーザーは、顧客が請求書を支払ったことを確認し、請求書の支払に関して紛争がある場合はその手続きを開始する、企業のパートナーの従業員です。パートナーに属するユーザーが所有するすべての請求書を表示し、変更することができます。これらのユーザーのことを一般に買掛管理ユーザーと呼びます。

請求書のステータス

請求書の各明細項目に、顧客向けと企業向けの 2 つのステータスが設定されます。次の表はこれらのステータスをまとめたものです。

表 4 請求書の明細項目ステータス

顧客ステータス	企業ステータス
新規	新規
支払い済み	支払受領済み
紛争	紛争

請求書全体には、明細項目ステータスのサマリーを示すステータスが設定されます。次の表はこれをまとめたものです。

表 5 請求書ステータス

請求書ステータス	組み合わせ	
	顧客ステータス	企業ステータス
新規	新規	新規
一部支払い済み	支払い済み (一部の項目のみ)	支払受領済み (一部の項目のみ)
支払い済み	支払い済み (全項目)	任意
紛争	1 つ以上の明細項目が紛争	任意

請求書へのアクセス

Sterling Multi-Channel Selling Solution で作成された請求書は、このセクションで説明するように、顧客と企業両方の適切なユーザーが表示できます。

請求書の所有権

- Sterling Multi-Channel Selling Solution で注文に関連付けられている請求書の所有権は、その注文に基づいて求められます。

- Sterling Multi-Channel Selling Solution で注文に関連付けられていない請求書の所有権は、ERPAdministrator ユーザーのユーザー キー (受信メッセージを認証するために使用されます) に設定されます。企業の財務担当従業員は請求書の表示と変更を行えますが、顧客ユーザーは請求書の表示や変更を一切行えません。

請求書の表示と変更

請求書の所有者は、その請求書をいつでも表示することができます。

顧客の財務担当従業員は、請求書を表示して、企業での顧客ステータスを確認や変更したり、支払に関する紛争の手続きを開始することができます。

企業の財務担当従業員は、すべての顧客のすべての請求書を表示して、その企業ステータスまたは顧客ステータスを確認したり変更したりすることができます。

与信メモとデビット メモ

請求書に "メモ" を関連付けることができます。メモは、請求書への財務的な調整です。メモは通常の場合、請求書の当事者 (企業および、請求書の送信先パートナー) 間の交渉の結果行われた変更を記録するために使用します。

与信メモは、請求書の請求金額を減らすために使用されます。デビットメモは、請求書の請求金額を増やすために使用されます。請求書のメモに関連するタスクの詳細については、1135 ページの「メモ管理」を参照してください。

リード管理

企業で利用できるようになったセールス リードを管理することができます。Sterling リードを使用して、リードを作成してパートナーに割り当てたり、社内のセールス チームに割り当てることが可能です。セールス担当者は Sterling Multi-Channel Selling Solution を使ってリードを活用し、その機会を注文へと変換します。リード管理に関連するすべてのタスクについては第 30 章、「Sterling リード」を、機会に関連するタスクについては 293 ページの「パートナーによる機会管理」を参照してください。

ユーザーがセールス担当者としての操作を行うには、セールス ファンクションが必要です。また、セールス マネージャとしての操作を行うには、セールス エグゼクティブ ファンクションが必要です。セールス マネージャは他のセールス担当者に機会を委任します。

機会

企業リード管理者はリードを作成するときに (1053 ページの「リードの作成」を参照)、リードの名前や住所などの連絡先情報を提供し、さらにリードが興味を持っている製品を示すことができます。リード管理者はリードを作成した後、これを 1 つ以上のパートナーに割り当てることができます。各パートナーは、必要に応じて自由にリードの作業を行うことができます。リードを企業パートナーに割り当てても可能です。すると企業のセールス マネージャおよびセールス担当者にこのリードで作業する機会が与えられます。

リード管理者がリードをパートナーに割り当てると、機会が作成されます。機会には、リードのすべての連絡先情報および、そのリードが興味を示した製品のリストが含まれています。パートナー ユーザーは、次のように機会の作業を行います。

- まず、パートナーのセールス マネージャが機会を承諾します。
- 次に、セールス マネージャがセールス担当者の 1 人に機会を委任します。
- そして、セールス マネージャまたは委任を受けたセールス担当者が機会について作業を行います。パートナーのセールス担当者が機会について作業する場合、リード自体には変更を加えず、その機会のコピーのみを変更します。

企業のリード管理者は、元のリードから生成された各機会を表示することで、各リードのパートナー アクティビティを確認できます。各パートナーに割り当てられた各リードごとに 1 つの機会が作成されるので、たとえばリードが 5 つのパートナーに割り当てられた場合は 5 つの機会が作成されます。機会について作業するパートナーの各セールス担当者には、そのリードの他の機会は表示されません。したがって、他の担当者とは独立して作業することになります。

ファンクション

リード管理に関連のあるエンタイトルメント ファンクションは次のとおりです。

- **EnterpriseLeadAdministratorSales** (企業リード管理者セールス) - これは企業のファンクションです。このファンクションを割り当てられた企業ユーザーは、リードを作成してパートナー (その企業自体も含まれます) に割り当てることができます。
- **EnterpriseSalesExecutive** (企業セールス エグゼクティブ)、**DirectSalesExecutive** (ダイレクト セールス エグゼクティブ) - これらのファンクションは、企業ユーザーおよびパートナー ユーザーに割り当てることができます。これらのファンクションを持つユーザーは、そのパートナーに割り当てられた機会を承諾または辞退し、セールス ファンクションが割り当てられた他のパートナー ユーザーに機会を委任します。
- **EnterpriseSales** (企業セールス)、**DirectSales** (ダイレクト セールス) - これらのファンクションは、企業ユーザーおよびパートナー ユーザーに割り当てることができます。これらのファンクションを持つユーザーは、機会を委任されてその作業を行い、機会に基づいてプロポーザルおよび注文を作成できます。

連絡先

リード管理者はリードを作成するときに、そのリードの代表者となる人物の連絡先情報を入力します。各リードに少なくとも 1 つの連絡先が必要です。リードがパートナーに割り当てられると、その連絡先情報が機会に渡され、パートナーのセールス担当者がその代表者に連絡してニーズをより正確に把握できるようになります。

1 つのリードに複数の連絡先を関連付けることもできます。その中の 1 つを主要連絡先として指定する必要があり、リードや機会のリストにはその連絡先の名前が表示されます。主要連絡先を削除すると、残った連絡先のうち最初の連絡先が主要連絡先となります。

プロポーザル

リード管理者がリードを作成すると、そのリードのカードが作成されます。リード管理者はそのカードに製品を追加して、その連絡先が興味を持っている製品を示すことができます。このカードのことを "プロポーザル" と呼びます。リードがパートナーに割り当てられると、機会が作成されます。これはリード管理者が作成したリードのコピーで、リード管理者が作成したプロポーザルのコピーが含まれています。

セールス担当者が機会について作業する場合、これに関連付けられたプロポーザルを使用して製品を追加や削除したり、適切と判断される場合は製品の価格を調整したりすることができます。セールス担当者は、同じ機会に新しいプロポーザルを作成したり、新しいプロポーザルを作成して新しい機会に関連付けることもできます。

セールス担当者が連絡先にプロポーザルを表示する際は、プロポーザル テンプレートを使用して外観を設定することができます。テンプレートは XSL ファイルで、これを使用してプロポーザルの XML 表現を HTML ページまたは PDF ファイルに変換できます。パートナー管理者がプロポーザル テンプレートを管理する手順の説明は、263 ページの「[テンプレートを印刷] タブ」を参照してください。

プロポーザル テンプレートの形式

プロポーザル テンプレートは、有効な XSL ファイル形式でなければなりません。プロポーザルの XML 表現に基づいて有効な PDF ファイルを生成できる必要があります。プロポーザル テンプレートの例は、1195 ページの「プロポーザル テンプレート」を参照してください。

リード管理のファンクションの割り当て

3 ページの「セールス チャネルの管理」にあるように、Sterling Multi-Channel Selling Solution には EnterpriseLeadAdministratorSales (企業リード管理者セールス) というファンクションが用意されています。企業でファンクション管理を担当している人物が、リード管理の担当者に EnterpriseLeadAdministratorSales ファンクションを割り当てます。このファンクションは、この "企業リード管理者" に、自社サーバー上のリードを管理する完全な権限を含む Sterling リードアプリケーションへのアクセスを与えます。

5 ページの「パートナー ユーザー」にあるように、企業 "チャンネル管理者" ユーザーが、各パートナーの "パートナー管理者" ユーザーを作成します。通常このパートナー管理者は、そのパートナーの他のパートナー ユーザーを作成します。

- 各パートナーにつき、パートナー管理者は SalesExecutive (セールス エグゼクティブ) ファクションを 1 人以上のパートナー ユーザーに割り当てることができます。このパートナー ユーザーが "パートナー セールス マネージャ" となります。このユーザーは企業からパートナーに割り当てられたリードを承諾または辞退する作業を担当します。リードを承諾した場合、このユーザーがセールス担当者の 1 人に機会を委任できます。
- パートナー管理者は、1 人以上のパートナー ユーザーにセールス ファクションを割り当てることができます。これらのユーザーには機会を委任でき、委任を受けたユーザーは機会について作業してプロポーザルを作成し、これを注文に変換することができます。

ユーザー インターフェイスを使用したリードの作成

セールスおよびマーケティング アクティビティ (つまり電話や見本市など) によってセールス リードが見つかり、"企業リード管理者" がこれらのセールス リードを Sterling リードに追加します。1053 ページの「リードの作成および変更」にあるように、リードの作成はユーザー インターフェイスを使って手動で行うか、ファイルからリードをアップロードすることもできます。リードのアップロードの詳細については、60 ページの「XML ファイルを使用したリードのアップロード」を参照してください。

リードを手動で作成する場合、リードのテリトリや顧客タイプなどの一般的な情報をユーザーが入力します。リードを割り当てるディストリビュータや OEM などのパートナー タイプや、パートナー レベル (Platinum や Gold など) を定義することもできます。リードを自動的に割り当てる場合 (60 ページの「リードの割り当て」を参照)、および推奨パートナーのみを表示する場合には、Sterling Multi-Channel Selling Solution はこの情報に基づいて推奨パートナーを決定します。

リードのアップロード

リードをアップロードする手順は、次を参照してください。

- 60 ページの「XML ファイルを使用したリードのアップロード」

Automatic assign uploaded leads to their fixed recommended partners (アップロード済みリードを推奨パートナーに自動割り当て) ビジネスルールによって、アップロードされたリードをパートナーに自動的に割り当てるかどうかが決まります。1152 ページの「Automatic assign uploaded leads to their fixed recommended partners」を参照してください。

XML ファイルを使用したリードのアップロード

XML ファイルをアップロードする方法でリードを作成することができます。この XML ファイルは **debs_home/Sterling/WEB-INF/dXML/4.0/LeadCreateListRequest.dtd** DTD に準拠している必要があります。ファイルをアップロードする手順は、1056 ページの「リードのアップロード」を参照してください。ファイルをアップロードする前に、ジョブ スケジューラの "メッセージ URL" システム プロパティが **Sterling Multi-Channel Selling Solution** を指すよう設定しておく必要があります。詳細については、1141 ページの「ジョブ スケジューラ設定」を参照してください。

XML ファイルの **UserLogin** および **UserAuthenticator** の各エレメントにユーザー名とパスワードを入力して、認証情報を指定する必要があります。XML ファイルが無効な場合、エラー メッセージが表示されます。

リードの割り当て

Sterling リードに割り当てられたリードは、企業の 1 つ以上のチャンネルパートナーに割り当てられ、オプションとして企業パートナーにも割り当てられます。この割り当ては手動で行うか、ビジネスルールを設定して自動的に行うこともできます (61 ページの「推奨パートナーとビジネスルール」を参照)。

リード管理のリード リストから、複数のリードを同時に割り当てるときに、自動割り当てを行うことができます。リストからリードを選択し、ブラウザの [自動割り当て] ボタンをクリックします。Sterling リードがビジネスルールの設定を使用して、リードを割り当てる推奨パートナーを決定します。

メモ:	推奨パートナーでは、そのパートナー ユーザーのいずれかに SalesExecutive (セールス エグゼクティブ) ファンクションが割り当てられている必要があります。
------------	--

1067 ページの「リードの割り当て」にあるように、リードを手動で割り当てるにはいくつかの方法があります。リードを作成や変更するときにリードごとに割り当てたり、リードのリストから複数のリードを同時に割り当てたりできます。また、すべてのパートナーから選択したり、ビジネスルールの設定により決められた推奨パートナーのみから選択できるブラウザリンクをクリックすることもできます。

推奨パートナーとビジネスルール

リードを自動的に割り当てる場合や、推奨パートナーのみを表示する場合には、**Sterling** リードがビジネスルール設定に基づいて推奨パートナーを決定します。1153 ページの「Lead Management Recommended Partner Search Attributes」も参照してください。

ビジネスルールは次のように機能します。ルールを設定するときに、リードにパートナーを推奨する際に使用する 1 ～ 4 つの属性 (パートナータイプ、パートナーレベル、テリトリ、および顧客タイプ) を選択することができます。属性を 1 つも使用しないように指定することもできます。各リードには、リードの作成時にこれらの属性が割り当てられます。各パートナーには、**Sterling** プロファイル マネージャでのパートナーの作成時にこれらの属性のうち 1 つ以上が割り当てられます (3 ページの「セールスチャネルの管理」を参照)。システムが、リードの属性に一致する属性を持つパートナーを、そのリードに推奨 (または自動割り当て) します。

たとえば、パートナーを推奨する際にパートナータイプとテリトリを使用するビジネスルールを設定したと仮定します。リードには、OEM のパートナータイプおよび North America (北米) のテリトリが属性として割り当てられているとします。推奨パートナーのみを表示するよう要請すると、パートナータイプが "OEM" で、テリトリが "North America" のパートナーのみが表示されます (この両方の条件が満たされている必要があります)。同様に、自動割り当てを行う場合も、システムはパートナータイプが "OEM" で、テリトリが "North America" のパートナーのみにリードを割り当てます。

リードの作業

"パートナー セールス マネージャ" は、"企業リード管理者" がそのパートナーに割り当てた機会を承諾または辞退することができます。"パートナー セールス担当者" は、連絡先に問い合わせるその連絡先が興味を持っている製品を判断します。"パートナー セールス担当者" は、カートに製品を追加するのと同じ要領で、製品カタログを閲覧したり、製品を検索したりすることができます。

リードの注文への変換

"パートナー セールス担当者" は、連絡先に問い合わせる必要な製品を選択した後、プロポーザルを注文に変換するボタンをクリックすることができます。

リードのクローズ

"パートナー セールス マネージャ" は、適切な時点で機会をクローズします。"企業リード管理者" は、リードのパートナー アクティビティを表示して機会がクローズされたことを確認できます。その時点で "企業リード管理者" は、企業側でリードをクローズすることができます。

顧客セグメンテーション管理

顧客セグメントは、特定の属性または行動を共有する、ストアフロント固有のユーザーおよび組織のグループです。セグメント定義によって、マーケティング キャンペーンの対象をその製品やプロモーションに興味を持っていると思われるユーザーに直接絞り込んだり、特別価格ルールやクーポンをセグメント マーケティング キャンペーンで提供される製品に割り当てることができます。

特定のセグメントに属するユーザーは、収入や学歴、興味対象、居住区域などの指定された属性および、あるタイプの製品の購入などの特定の行動を共有します。マーケティング キャンペーンを作成して、特定の顧客 (つまりマーケット) セグメントにターゲットを絞り、これらのセグメントに適用する価格を設定します。

セグメントおよびセグメント名はストアフロントに固有であり、他のストアフロントとは共有されません。

セグメント管理とユーザー ファンクション

[セグメンテーション管理] ページにはホーム ページからアクセスできます。セグメンテーションに関連するどの情報にアクセスできるかは、Sterling Multi-Channel Selling Solution 内のユーザー ファンクションによって決まります。ホーム ページに [セグメンテーション管理] パネルを表示するには、Marketing Manager - Segmentation (マーケティング マネージャ - セグメンテーション) ファンクションが割り当てられたストアフロント管理者である必要があります。

セグメンテーション管理のタスク

セグメント管理者は、次のタスクを実行します。

- セグメントの作成
- セグメントの削除
- セグメントのコピー
- セグメントの使用場所の確認
- セグメント ステータスの更新
- ユーザーの行動、属性、またはユーザー プロファイルのフィールドに基づくセグメント条件の定義
- セグメントの処理とセグメント メンバーシップの判断に使用される行動条件の入力
- セグメント構成オプション (セグメント処理結果に表示するユーザー数など) の管理
- セグメントの組み合わせによる複合セグメントの作成
- セグメント メンバーシップ定義のためのユーザーのリストのアップロード
- セグメントの処理と結果確認のためのメンバーシップの検査
- 本番システムへのセグメントの公開
- セグメントのインポートおよびエクスポート

ユーザーへのセグメントの適用

マーケティング アクティビティは、そのアクティビティに関連付けられたセグメントのユーザー リストに含まれるユーザーに対して適用されます。

セグメントを定義した後、セグメント定義を送信して処理します。セグメントの計算スクリプトによって、指定した条件に基づくユーザー リストが求められます。この結果はマーケティング アクティビティで使用できるように、本番システムに公開する必要があります。一般にセグメント メンバーシップの計算と公開は、システム パフォーマンスへの影響を最小限に抑えるためにバッチ処理として実行されます。

ユーザーのサイト登録、アクティブまたは非アクティブのステータス変更、ユーザー プロファイルの属性の変更などにより、ユーザーが新しいセグメント条件に一致するようになったり、所属していたセグメントのメンバーシップが無効になったりします。セグメントの再計算を定期的に行うことで、ユーザー リストを最新に保つことができます。これにはセグメントのメンバーシップの計算頻度を設定することができます。

ただし、次の再計算が行われる前にユーザーのセグメント メンバーシップが有効または無効になる場合もあります。このような状況は、次のように処理されます。

- セグメント メンバーシップの計算時にアクティブなセグメントに属していたユーザーのメンバーシップが、その後無効になった場合、このユーザーは次回にメンバーシップが再計算されるまで、セグメントのメンバーシップを維持します。
- ユーザーの状況や行動が変化したり、ユーザーまたはセグメントが新規作成されたためにセグメント メンバーシップが有効になった場合、このユーザーは次のメンバーシップ計算時までセグメントに追加されません。
- 新規ユーザーが E-コマース サイトに登録すると、登録処理によってそのユーザーの所属セグメントが判断されます。ユーザーは、その所属セグメントのプロモーション、価格設定ルール、およびクーポンに直ちにアクセスすることができます。

ユーザー属性の作成と管理の詳細については、第 10 章、「ユーザー属性管理」を参照してください。顧客セグメントの管理の詳細については、第 11 章、「顧客セグメント管理」を参照してください。

キャンペーン管理

Sterling キャンペーン モジュールを使用して電子メールによるマーケティング キャンペーンを作成し、特定の受信者リストにターゲットを絞った電子メールを配信することができます。メールリング リストをキャンペーンに関連付けることで、受信者リストを作成できます。メールリング リストを作成するには、電子メール アドレスとその関連情報をファイルからアップロードするか、メールリング リストに 1 つ以上の顧客セグメントを関連付けます。

電子メール メッセージは管理者 UI で作成し、cron ジョブを使用して配信スケジュールを設定します。詳細については、第 31 章、「Sterling キャンペーン」を参照してください。

キャンペーンと地域

キャンペーンを作成する際、そのコンテンツを受信者に送信する HTML ページとして指定します。HTML ページは Sterling Multi-Channel Selling Solution でサポートされる各地域用の HTML ページとして作成できます。キャンペーンを実行すると、ユーザーはその優先地域に適した HTML ページを受け取ることができます。

受信者は既に Sterling Multi-Channel Selling Solution で定義されているユーザーです。受信者のユーザー プロファイルに既に定義されている優先地域に基づいて、使用する HTML ページが判断されます。

電子メール アドレスがファイルでアップロードされた受信者の場合、このファイルに地域が指定されていないこともあります。地域が指定されている場合、その地域を使ってどの HTML ページを使用するかが判断されます。指定されていない場合は、デフォルトのシステム地域が優先地域であるとみなされデフォルトのシステムロケールが定義されている場合はその HTML ページが送信されます。

メーリング リスト 管理

Sterling Multi-Channel Selling Solution には、マーケティング キャンペーンで使用するメーリング リストの作成と管理を行う機能が用意されています。メーリング リストを作成するには、電子メール アドレスとその関連情報のリストが含まれたファイルをアップロードするか、メーリング リストに 1 つまたは複数の顧客セグメントを関連付けます。詳細については、1084 ページの「メーリング リスト」を参照してください。

プログラム管理と支払アカウント

Sterling Multi-Channel Selling Solution には、MDF およびコープ資金を使用してマーケティング プログラムを管理する機能が用意されています。企業チャネル エグゼクティブ (チャネル エグゼクティブ ファンクションが割り当てられた企業ユーザー) は、プログラムとこれに関連付けられたアクティビティを作成することができます。その後、企業アカウント マネージャがこれらのプログラムをそのアカウントの一部またはすべてに割り当てます。これらのタスクの詳細については、第 32 章、「Sterling パートナープログラム」を参照してください。

プログラムを割り当てられたパートナーは、そのプログラムのマーケティング プランに指定されたアクティビティを開始することにより、プログラムに参加します。まず事前承認されたアクティビティ要求を送信して資金を要請した後、アクティビティを完了した時点で請求を送信します。次に例を示します。

1. パートナーにプログラムが割り当てられます。このパートナーのマネージャがプログラム アクティビティを確認し、どのアクティビティを実行するか判断した上で、各アクティビティの事前承認要求を送信します。
2. 企業のマーケティング マネージャまたはチャネル エグゼクティブが事前承認要求を検討し、この要求に割り当てる金額を判断してから、そのパートナーのアカウントから資金を事前承認に分配します。すると資金が保留され、他の請求や事前承認要求に割り当てることができなくなります。

3. 要求が承認されると、パートナーのマーケティング マネージャがマーケティング アクティビティを実行します。アクティビティが完了すると、マーケティング マネージャが事前承認要求の資金の一部またはすべてに対する請求を送信します。
4. 企業マーケティング マネージャまたはチャンネル エグゼクティブが、請求をレビューして資金を分配し、請求の金額の保留を元に戻し、その請求に対して請求金額を保留にします。請求金額が事前承認金額より少ない場合、事前承認の残高は保留されたままになります。割り当てられる金額は、送信した請求額と異なる場合があります。

詳細については、316 ページの「パートナーによるプログラム管理」を参照してください。

各パートナーが MDF およびコープ資金の支払アカウントを所有しています。これらはパートナーのパートナー プロファイルを使って管理されます。これらのアカウントの資金を追加や削除してパートナーが行うアクティビティを管理できるほか、アクティビティに対する請求を使用して、請求の際にアカウントから資金を削除することもできます。

プログラム

プログラムは、たとえば新製品導入などの、全般的なマーケティング プランです。一般に、プログラムにはいくつかのアクティビティが関連付けられています。このアクティビティには、パートナーが実施できるプレスリリース、印刷広告キャンペーン、ダイレクト メールなどが含まれます。

プログラムには開始日と終了日があり、これにより関連アクティビティを実施する期間が決定されます。

プログラムは1つ以上のパートナーに割り当てることができます。プログラムをパートナーに割り当てると、そのパートナーがアクティビティ用の支払アカウントに対して請求を行えるようになります。

アクティビティ

アクティビティは、プログラムの特定のコンポーネントです。プログラムには1つ以上のアクティビティを関連付けることができます。パートナーがプログラムに参加する場合、このパートナーはプログラムを構成しているアクティビティの1つ以上を実施し、これらのアクティビティを計画し実行する際にそのアクティビティに対する請求を行えるようになります。

支払アカウント

プログラム管理に欠かせない作業として、パートナーがそのプログラムアクティビティに使うことのできる資金の管理があります。Sterling Multi-Channel Selling Solution では、各パートナー用に支払アカウントを作成できます。各支払アカウントは MDF タイプまたはコープ タイプで、1 つのパートナーにこの各タイプの支払アカウントを複数作成することができます。

マーケティング エグゼクティブ パートナー ユーザーが、プログラムアクティビティに対して請求を行う場合、その資金は企業チャネル エグゼクティブによって、そのパートナーの 1 つ以上の支払アカウントから分配される必要があります。

コープ アカウント

コープ アカウントの金額単位には米国ドルなどの通貨を使用するか、仮想通貨としてポイントを使って管理することもできます。すべてのパートナーのすべてのコープ アカウントに、この通貨が使用されます。コープ アカウントにアップデートをアップロードして、そのアカウントの割り当て資金を増やすことができます。その場合、パートナー プロファイルの [コープ パーセント値] フィールドと [コープ アカウント最大値] フィールドを使用してそのアカウントの増額が計算されます。

ポイントの指定には、CoopAccountsUsePoints ビジネス ルールが使用されます。ポイントを使用するにはこのルールを "true" に設定し、使用しない場合は "false" に設定します。

承認要求と請求

請求は次の 2 段階で処理されます。

1. 承認要求
2. 請求

承認要求

パートナーがプログラムの一部を成すアクティビティを計画する際に、そのコストを見積もり、支払アカウントに対して全額または一部を請求するか判断します。請求する場合は、まずアクティビティに対して承認要求を送信する必要があります。

承認要求が企業に送信され、チャンネル エグゼクティブがこれを承認するか、拒否するかを判断します。要求が承認された場合、その資金が1つ以上の支払アカウントの使用可能残高から差し引かれます。1つ以上の支払アカウントへの承認済み要求の分配方法は、チャンネル エグゼクティブが選択できます。承認要求が拒否された場合、この要求に対する請求は行えません、新しい要求を送信することはできません。

請求

承認要求が承認されて関連のアクティビティを完了したパートナーは、その承認要求に対して請求を送信します。チャンネル エグゼクティブは、請求を承認するか拒否するかを決定できます。請求が承認された場合、チャンネル エグゼクティブが支払アカウントからの資金の分配方法を指定します。

タスク管理

自分や同僚のためにタスクを作成することができます。タスクとは、いわば"やることリスト"の項目です。タスクは手動で作成する場合もあれば、ユーザーの注文がアカウント限度を超えるなど特定のイベントが発生したときにシステムにより自動生成される場合もあります。タスク管理に関連するすべてのタスクの説明は、第 36 章、「タスク管理」を参照してください。

タスクを新規作成するときに、そのタスクに"ウォッチャー"のリストを関連付けることができます。ウォッチャーはタスクを表示したり、必要な場合はタスクの所有権を取得することもできます。タスクの所有権を取得したウォッチャーは、その注文の承認などの関連アクションを実行できるようになります。タスクの所有者はタスクを完了としてマークすることができます。

1つのタスクに複数のユーザーが必要となる場合もあります。最初のタスク所有者が担当部分を完了した後、別のユーザーにタスクを割り当て直すことができます。するとこのユーザーがタスクの所有者となり、作業を行えるようになります。このユーザーがタスクを完了するか、担当作業を行った後さらに別のユーザーに渡すこともできます。

在庫と需要

需要を満たすのに十分な在庫を維持することは、ビジネスの重要な部分です。需要を予測することができれば、適切な在庫水準を保つことが可能になります。Sterling Multi-Channel Selling Solution には、パートナーの在庫を追跡して需要を予測するためのツールが用意されています。

リセラー予測

企業は Sterling Multi-Channel Selling Solution を使用して、セールス チャネルからの製品の需要を予測することができます。リセラーに定期的な予測提出を義務付けることにより、企業はこれらの需要指標を合計して将来の需要動向を明確に把握できるようになります。

リセラーは、ブラウザ インターフェイスを介してタブ区切り形式のテキスト ファイルとして Sterling Multi-Channel Selling Solution に予測を送信します。リセラーはテキスト エディタを使用するか、データベースまたはスプレッドシートからデータをエクスポートする方法で、これらのタブ区切りファイルを作成できます。スプレッドシートを使用する場合、ファイルを Sterling Multi-Channel Selling Solution にアップロードする前に、まずスプレッドシートを CSV ファイルとして保存する必要があります。

通常の場合、リセラーが予測を送信するタイミングは、企業が指定します。このリリースでは、四半期ごとの予測送信をサポートしています。

Sterling Multi-Channel Selling Solution のローカライズ

Sterling Multi-Channel Selling Solution のユーザー インターフェイスをローカライズして、複数言語で表示することができます。

デフォルトのシステム地域を設定して、ユーザー インターフェイス全体にわたる情報の表示に使用する言語を指定できます。この地域設定は、サブレット コンテナを再起動すると有効になります。詳細については、第 38 章、「企業システム管理」を参照してください。各ユーザーのユーザー プロファイルで優先する地域を設定することもできます。この地域設定は、該当するユーザーが次回ログインしたとき有効になります。

地域は ISO-639 言語コードおよび ISO-3166 国コードを使って定義されています。Sterling Multi-Channel Selling Solution 全体で各地域のコードに対応して表示される名前を定義できます。1139 ページの「地域設定」を参照してください。

デフォルトでは Sterling Multi-Channel Selling Solution が、すべてのデータベース操作でバイナリ ソートを実行します。システム地域またはユーザー固有の地域のうち有効な方に応じてこのソート方法をローカライズするには、システム管理の [Use Localized Sorting] プロパティを "true" に設定します (第 38 章、「企業システム管理」を参照)。

フランチャイズ モデルとサプライヤ

このリリースは、ビジネス手法としてフランチャイズ モデルをサポートしています。このモデルでは、企業の E-コマース ウェブサイトで販売している製品のすべてをその企業が供給するとは限りません。代わりに、特定のパートナーを製品のサプライヤとして指定することができます。顧客が E-コマース ウェブサイトで注文を開始すると、その注文がカート内の製品の各サプライヤに小分けされます。この処理のことを "注文手配" と呼びます。

各製品にサプライヤを関連付けることにより、顧客が Sterling Multi-Channel Selling Solution から注文を行うと、その注文が分割されて各サプライヤに送信され、そこで処理されるようになります。このモデルでは、次の特長がサポートされます。

- サプライヤ - システムで作成された各パートナーをサプライヤとして使用できます。一般的に言って、サプライヤは主に、注文の作成を通知するメッセージの処理を行える、ストアフロント パートナーまたは外部パートナーであると考えられます。
- 製品 - サプライヤを製品に関連付けるには、そのパートナーが所有する価格リストにその製品を追加します。顧客が注文すると、この製品およびこのサプライヤに関連付けられた他のすべての製品が、1 つの注文として小分けされてパートナーに送信されます。
- 価格リスト - すべての価格リストにサプライヤ ID が関連付けられています。サプライヤ ID を使用して、製品の価格設定に価格リストが使用されるかどうかを判断する方法は次のとおりです。

- ユーザーが企業のサイトで買い物をするときに表示される価格の決定には、すべての価格リストが使用されます。複数のサプライヤの価格リストに同じ製品が含まれている場合、その価格の範囲がユーザーに表示されます。ユーザーは製品の価格を提供しているサプライヤの中から1つを選択する必要があります。
- ユーザーがパートナーから価格を取得した場合や、ストアフロント顧客がストアフロント パートナーで買い物をしている場合には、サプライヤ ID が **Partner.com** またはストアフロント パートナーの値に設定されている価格リストが使用されます。

企業管理者は、価格リストのサプライヤ ID の値をいつでも変更できます。パートナー管理者が価格リストを作成した場合、サプライヤ ID はそのパートナー管理者のパートナー キーに自動的に設定され、パートナー管理者がこれを変更することはできません。

Sterling Multi-Channel Selling Solution の構成

Sterling Multi-Channel Selling Solution のプロパティは、一連の構成ファイルおよびナレッジベースで定義されます。サブレット コンテナが起動すると、Sterling Multi-Channel Selling Solution が構成ファイルを順次読み込んでこれにアクセスし、Sterling Multi-Channel Selling Solution の設定を決定します。(構成ファイルの詳細については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide』を参照してください。)

各企業 (テナントおよびストアフロント) のシステム プロパティは、**CMGT_SYS_PROPERTIES** データベース テーブルで管理されます。ストアフロントが最初に作成されるときに、各ストアフロントにデフォルトの値が設定されます。システム プロパティが Web UI を使って変更されると、このテーブルに新しい値が保管されます。

導入後は、[システム管理] ページおよびビジネス ルール マネージャを使用してこの設定を変更することができます。

サイトのシステム管理

サイトのシステム管理は、サイトのシステム管理者が行います。サイトのシステム管理者は、次の形式のサイト管理用 URL を使用して Sterling Multi-Channel Selling Solution にアクセスします。

`http://サーバー:ポート/Sterling/en/US/enterpriseMgr/admin`

デフォルトのログイン ID は `admin`、パスワードは `admin` です。サイトのシステム管理者は、たとえばログなどの、すべてのストアフロントに共通するプロパティを管理します。詳細については、第 41 章、「サイト システム管理」を参照してください。

企業のシステム管理

企業のシステム管理では、Sterling Multi-Channel Selling Solution の企業レベル (テナントまたはストアフロント) の設定を管理します。たとえば、[システム プロパティ] ページで電子メールの設定を行います。

システム構成を変更するには、適切なアクセス ロールが必要です。

Sterling Multi-Channel Selling Solution に付属のサンプル実装では、Program Management (プログラム管理) ファンクションのあるユーザーのみが [システム管理] ページにアクセスできます。これらのユーザーは、次の形式の企業管理用 URL を使用して Sterling Multi-Channel Selling Solution にアクセスします。

`http://サーバー:ポート/Sterling/en/US/enterpriseMgr/matrix`

企業のシステム管理者は、その企業に固有のプロパティを管理します。企業システム管理者が行った変更は、他の企業には影響を与えません。詳細については、第 38 章、「企業システム管理」を参照してください。

ビジネス ルール

ビジネス ルールは、Sterling Multi-Channel Selling Solution の動作を定義します。これにはたとえば、パンチインとパンチアウトの仕様や、インポートとエクスポートの動作、クラスタ構成、およびその他の製品管理仕様などが含まれます。これらのビジネス ルールは、Sterling Multi-Channel Selling Solution のプロパティ ファイルで指定され、ビジネス ルール管理インターフェイスを使って管理されます。ビジネス ルールの管理に関するタスクについては、第 39 章、「ビジネス ルール管理」を参照してください。

ジョブ スケジュール

Sterling Multi-Channel Selling Solution では、さまざまなアクティビティの cron ジョブを作成できます。ストアフロント レベルと企業レベルの cron ジョブがあります。各ストアフロントは、それぞれ一連の cron ジョブを管理します。企業レベルの cron ジョブを管理できるのは、企業管理者だけです。詳細については、第 40 章、「ジョブ スケジュール管理」を参照してください。

特定の日付と時間の範囲で指定された頻度で実行する、システム レベルまたはアプリケーション レベルの **cron** ジョブをスケジュールすることができます。

<p>メモ: ジョブ スケジューラ を使用してジョブを実行すると、その実行ステータスが記録されます。まれに、ジョブが正常に終了したにも関わらず、"タイムアウト"として記録されることがあります。</p>
--

cron ジョブには次のタイプがあります。

- システム **cron** ジョブ - キャッシュのクリーニングなど
- アプリケーション **cron** ジョブ - インポート/エクスポート、製品期限の通知メール送信、または Sterling Multi-Channel Selling Solution の製品カタログとフルフィルメントシステムの同期など

アプリケーション **cron** ジョブを作成できるのは、企業およびストアフロントの管理者だけです。システム **cron** ジョブを作成できるのは、テナント管理者だけです。

製品管理の概要

この章では Sterling Multi-Channel Selling Solution の製品管理に関する概念について詳しく説明します。この章は次の内容で構成されています。

- 75 ページの「製品カタログの管理」
- 90 ページの「製品エンタイトルメント」
- 93 ページの「在庫情報の管理」
- 95 ページの「製品カタログの表示」
- 95 ページの「Sterling ビジュアル モデラーの使用」

製品カタログの管理

Sterling 製品マネージャは、Sterling Multi-Channel Selling Solution で製品情報の作成、保守、および管理を行うための中心的なモジュールです。製品カタログの管理に関連するタスクの詳細については、第 12 章、「製品管理」を参照してください。

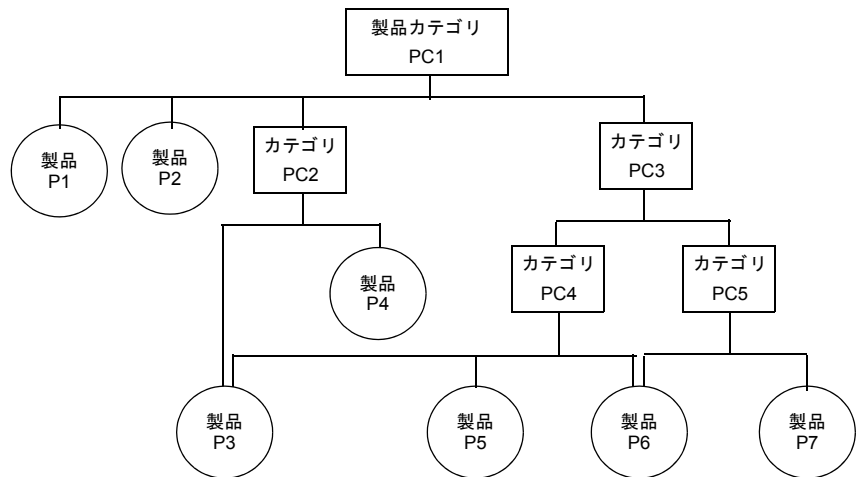


図6 カテゴリと製品

カテゴリと製品

Sterling 製品カタログの基本要素は、製品カテゴリと製品です。製品カテゴリは、類似した属性を持つ製品の集まりです。製品は、特定のカテゴリ内の購入可能な一意の項目です。各製品には一意の製品 ID が設定されていて、この ID は Sterling Multi-Channel Selling Solution 内で一意でなければなりません。一部の文字は製品 ID に使用できません。詳細については、410 ページの「製品管理タスク」を参照してください。

製品を作成するときに適切なカテゴリに割り当てるか、カテゴリを割り当てずに作成し、後日割り当てることもできます。カテゴリを別のカテゴリ内にネストすることができます。76 ページの図 6 にあるように、Sterling Multi-Channel Selling Solution では製品とカテゴリを同じレベルで作成できます。次の作業を行うことができます。

- 任意のレベル数だけネストされたカテゴリや製品を作成します。
- 製品階層の任意のレベルのカテゴリに製品を割り当てます。
- 複数の製品カテゴリに製品を割り当てます。(76 ページの図 6 では、製品 P3 がカテゴリ PC2 と PC4 の両方に属していて、製品 P6 はカテゴリ PC4 と PC5 の両方に属しています。)

製品カタログ作成のガイドライン

製品カタログを作成する際には次のガイドラインを参考にしてください。

- 製品階層のレベル数 - 平均 4 レベル、最大 7 レベルにします。
- 製品カテゴリあたりの製品数 - 平均 50 個、最大 400 個にします。
- 製品カテゴリ数 - 平均 100 個、最大 250 個にします。
- 製品数 - 平均 5,000 個、最大 100,000 個にします。

メモ:	上記の最大値を超える数の製品や製品カテゴリを作成した場合、Sterling Multi-Channel Selling Solution は機能しますが、可用性やパフォーマンスが低下します。
------------	---

カテゴリと製品の作成

製品を作成して親カテゴリに割り当てるか、カテゴリを何も割り当てずにおくこともできます。製品カタログを作成するには、まず製品カテゴリと製品カテゴリの階層を作成します。詳細については、392 ページの「製品カテゴリの作成」を参照してください。

製品カテゴリを作成したら、次のいずれかの方法でカタログの製品を作成します。

- 452 ページの「製品のインポート」の手順に従い、外部ソースから製品カテゴリおよび製品をカタログにインポートします。

インポート の作業中に、インポート する 製品カテゴリ と 製品のルートカテゴリ を選択します。

- 410 ページの「製品の作成」の手順を実行します。

製品を作成するときは、親カテゴリ に割り 当てるかどうかに関わらず、その製品の有効日付や単位などを定義します。製品のタイプ (構成可能、アセンブリ、総合など) を指定したり、製品の特長を割り 当てることもできます。

最初のカテゴリ内に製品を作成した後、この製品を複数のカテゴリに割り当てることができます。401 ページの「製品の割り当てと削除」を参照してください。

製品ステータス

お使いの Sterling Multi-Channel Selling Solution で定義された製品にはライフサイクルがあります。管理者による作成と準備の後、発売して顧客が購入できるようにする処理が行われ、最終的に注文不可になります。製品のライフサイクルを管理するには、製品ステータス フィールドを使用します。製品ステータス フィールドには次の値を設定できます。

- 作成中 - このステータスの製品は企業ユーザーには表示されますが、エンドユーザーには表示されません。価格リストに追加したり、プロモーションに関連付けたり、モデルの作成に使用したりすることができます。

[作成中] ステータスは、発売の準備を行う間、準備が完了するまでエンドユーザーに製品を表示したくない場合に使用します。製品を [作成中] ステータスから他のステータスにいったん変更すると、これを元に戻すことはできません。このステータスの製品は削除することができます。

- 注文不可 - このステータスの製品は企業ユーザーとエンドユーザーの両方に表示されます。価格リストに追加したり、プロモーションに関連付けたり、モデルの作成に使用したりすることができます。エンドユーザーはこのステータスの製品を表示して、カートに追加したり構成したりできますが、このステータスの製品を含むカート注文することはできません。
- 発売済み - このステータスの製品は企業ユーザーとエンドユーザーの両方に表示されます。価格リストに追加したり、プロモーションに関連付けたり、モデルの作成に使用したりすることができます。エンドユーザーはこのステータスの製品を表示して、カートに追加したり構成したりでき、これらの製品を含むカート注文することができます。
- ブロック済み - このステータスの製品は企業ユーザーに表示されません。価格リストに追加したり、プロモーションに関連付けたり、モデルの作成に使用したりすることができます。エンドユーザーが製品カタログを参照したり、製品を検索したりする際にはこれらの製品が表示されないため、カートや注文に追加することもできません。製品が既にカートに含まれている場合にはエンドユーザーに表示されますが、カートを注文に変換することはできません。

[ブロック 済み] ステータスは、主にエンド ユーザーがこの製品を購入できないようにするために使用します。製品を [ブロック 済み] ステータスに切り替えて、その製品を含む現在の注文を処理した後で、この製品を削除することができます。このステータスの製品は削除することができます。

別売製品

一部の製品は、メイン項目と一緒に購入する必要があります。たとえば、5 年間保証契約は、構成ソリューションの 1 コンポーネントとして購入する必要があります。Sterling Multi-Channel Selling Solution の以前のリリースでは、これらの製品をメイン項目として追加することが可能でした。製品の作成時に、これを個別の項目として販売できないことを指定するチェックボックスをオンにすることができます。これにより、この製品は構成可能製品のコンポーネントまたはアセンブリの明細項目としてのみ追加でき、個別販売はできないことを示します。このボックスをオンにしない場合、製品をコンポーネントとして追加できますが、個別項目として販売することも可能になります。

製品の来店ピックアップ

E-コマース サイトで注文された製品を、店舗でピックアップできるかどうかを指定することができます。管理者ユーザーは、Enable In-Store Pickup ビジネス ルールを **true** に設定することで、来店ピックアップを有効にします。デフォルト値は **false** に設定されています。

頻繁に販売されず在庫にない製品など、一部の製品は店舗でピックアップすることができません。製品が店舗でピックアップできないことを指定するには、製品を作成または変更するときに [来店ピックアップ対象外] チェックボックスをオンにします。

顧客は注文時に来店ピックアップのオプションを指定します。[ショッピング カート] ページの [ピックアップ] ボタンをクリックし、[来店ピックアップ用の郵便番号] フィールドに郵便番号を入力します。顧客が [チェックアウト] をクリックすると、[来店ピックアップ] ページが表示され、製品をピックアップする店舗を選択することができます。ピックアップできる店舗は、郵便番号と次のビジネス ルールの値によって決まります。

- [Distances available for in-store pickup search] - [Stores Within] ドロップダウン リストに表示される距離の選択肢。
- [Default distance for in-store pickup search] - [Stores Within] ドロップダウン リストにデフォルトの選択肢として表示される距離。

- [Distance unit of measure for in-store pickup] - キロメートルやマイルなどの距離の単位。
- [Enable Future Pickup] - 製品がバックオーダーになっている店舗をユーザーが選択できるかどうか。このルールを **false** に設定すると、この製品をバックオーダーした店舗は **[Select a Store]** ドロップダウン リストに表示されません。このルールを **true** に設定すると、この製品をバックオーダーした店舗および製品の在庫予定日が **[Select a Store]** ドロップダウン リストに表示され、ユーザーが製品をピックアップする日を選択することができます。店舗がその製品を一切取り扱わない場合、その店舗は **[Select a Store]** ドロップダウン リストに表示されません。
- [Maximum number of pick-up stores] - ピックアップの選択肢として顧客に表示される店舗の最大数。

顧客は明細項目ごとにピックアップする店舗を選択します。ある店舗で特定の製品が在庫切れの場合、その製品の在庫がある別の店舗を選択できます。**[来店ピックアップ]** ページの **[Click here and we'll find them for you]** リンクをクリックして、最適と思われる 3 つのピックアップ オプションを表示するようシステムに指定することもできます。

管理者ユーザーは、いくつかの **[Orders]** カテゴリのビジネス ルールを使用して顧客の選択肢を決定します。詳細については、第 39 章、「ビジネス ルール管理」を参照してください。

利用できる店舗をすべて表示するには、Sterling Multi-Channel Selling Solution を Sterling Distributed Order Management などの注文フルフィルメント システムに統合する必要があります。

サービス製品

製品がサービス製品であることを指定できます。一般的に言って、サービス製品は大半の製品と同じように処理されますが、構成可能なサービス製品の場合には 1 つだけ相違点があります。これは、**[Use Configuration Prices for Service Products?]** ビジネス ルールによって次のように決定されます。

構成可能製品のモデルを作成する場合、モデル内のオプション項目の価格を設定するには、製品をオプション項目に関連付けて価格リストを使用してその対応製品の価格を設定するか、オプション項目に直接価格を添付するか、の2つの方法があります。価格表示プロパティを使用してモデル、オプション クラス、およびオプション項目の価格を設定する方法の詳細については、690 ページの「表示プロパティの使用」を参照してください。

製品を構成する際、その基盤となるモデルは Sterling 価格設定エンジンから価格を取得するか、モデル自体から価格を取得することもあります。エンドユーザーは製品の構成を終えると、その構成製品と、構成セッションで取得した価格を持ってカートに戻ります。

- Use Configuration Prices for Service Products? という Sterling 見積のビジネス ルールが true に設定されている場合、Sterling コンフィギュレータ セッションで設定された価格を維持したまま、ユーザーがショッピングを続けます。
- Use Configuration Prices for Service Products? という Sterling 見積ビジネス ルールが false に設定されている場合、Sterling コンフィギュレータ セッションで設定された価格を維持せずに、ユーザーがショッピングを続けます。価格はサービス製品以外の製品と同じ方法で Sterling 価格設定エンジンから取得されます。

総合製品

"総合製品" を作成することができます。総合製品は、製品の集まりで構成される製品です。これらの各製品は他の製品と本質的な特性を共有しますが、他の製品とはわずかながらも重要な違いを持っています。本質的な特性を共有するため、個々の製品は製品カテゴリで個別製品としては定義されません。

たとえば、長さ、太さ、色がそれぞれ異なるワイヤ製品の集まりから構成される、総合ワイヤ製品を販売している企業があるとします。この場合、これらは異なる製品ではないので、製品カテゴリは作成しません。厳密に言えば各ワイヤ製品は同じ製品であり、色、太さ、長さが違うだけです。また、これらの製品は大きな製品の部品ではないのでアセンブリも作成しません。ただし、色や長さのみが異なる同じワイヤ製品を含む総合製品を作成することはできます。

総合製品に製品を割り当てるには、総合製品の一部として製品を作成するか、既存の製品を総合製品に割り当てるかの2つの方法があります。既存の製品を総合製品に割り当てる場合、その既存製品は、元々割り当てられていた製品カテゴリから割り当てが解除されます。その代わりに、この製品は総合製品が属するカテゴリの一部となります。製品に割り当てられたすべての特長は、総合製品が割り当てられた製品カテゴリの特長タイプと矛盾しない限り、そのまま維持されます。

Sterling 製品マネージャの特長管理

特長の管理は Sterling 製品マネージャと Sterling アドバイザの両方で行うことができます。

特長、特長タイプ、特長タイプ グループ

次の図に、Sterling Multi-Channel Selling Solution の特長の階層を示します。

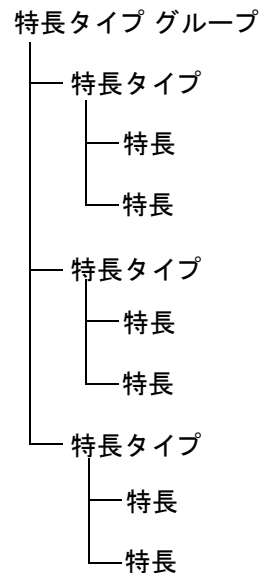


図7 特長の階層

特長とは製品の特性のことです。たとえば、コンピュータの販売業者がラップトップを販売しているとします。このラップトップは本体の色が4色あり、17" モニタ、2.4GHz プロセッサ、260GB ハードドライブ、ワイヤレスカード、書き込み可能 CD ドライブ、DVD ドライブ、およびエルゴノミック キーボードを搭載しています。これらの特性のそれぞれが特長となります。

特長タイプとは特長の集まりのことです。これは通常の場合、互いに関連があり論理的な "タイプ" を形成する特長です。前の例に挙げたコンピュータ販売業者がいくつかのプロセッサ速度のコンピュータを取り扱っているとします。顧客は 1.2GHz、2.1GHz、2.4GHz、および 3.0GHz のプロセッサを搭載したコンピュータを購入できます。この場合、1.2GHz、2.1GHz、2.4GHz、および 3.0GHz の各特長を、"プロセッサ速度" という特長タイプにまとめることができます。その他に可能な特長タイプとしては、"モニタ サイズ"、"メモリ容量 (RAM)"、"ハードドライブ"、"インターネット接続" などが挙げられます。

特長タイプグループを使用して、特長タイプをグループに分類することができます。前の例では、コンピュータのパフォーマンスに関連する特長タイプとして、プロセッサ速度、ハードドライブ、およびメモリ容量がそれぞれ挙げられます。これらの特長タイプは、"パフォーマンス" という特長タイプグループとしてまとめることができます。

特長と Sterling Multi-Channel Selling Solution

ガイド付き販売を使用する顧客は、質問表の一連の質問に回答します。これらの回答は、Sterling 製品マネージャで作成されて製品に割り当てられた特長から構成されます。顧客が質問に回答すると、その回答 (つまり特長) が割り当てられている製品が画面に表示されます。

質問と回答を提供するには、企業ユーザーが Sterling アドバイザを使って質問を作成します。企業ユーザーは、希望の製品を顧客が見つけやすくするため、特長および特長タイプを使用して製品の属性を定義します。特長と特長タイプを割り当てることにより、製品の選択および製品比較ツールの動作を定義します。

特長タイプおよび特長の作成と割り当て

特長タイプと特長を作成するには、Sterling 製品マネージャの [特長管理] パネルまたは Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [Sterling アドバイザ管理] リンクを使用します。

製品に特長を割り当てるには、その製品が属する製品カテゴリに特長を割り当てることができます。その場合、特長がそのカテゴリの全製品に自動的に割り当てられます。製品への特長の割り当ては製品ごとに行うこともできます。

製品の変更時に製品に特長を割り当てたり、特長の変更時に 1 つまたは複数の製品に特長を割り当てることができます。

特長タイプをカテゴリに割り当てた場合、そのタイプに属する特長をそのカテゴリの製品および、そのカテゴリの下位カテゴリにある製品のすべてに割り当てることができます。カテゴリに個々の特長を割り当てた場合、これらの特長は、カテゴリ内および、その下位のカテゴリにあるすべての製品に自動的に割り当てられます。このような処理を "パワー割り当て" と呼びます。リリース 6.4 およびそれ以降では、特長を "継承" の対象としてマークし、製品カテゴリに追加された新しい製品に自動的に割り当てられるようにすることができます。

特長の有効期間

特長によっては、特定の期間のみ有効 (つまり顧客にとって使用可能) になることがあります。これを "特長の有効期間" と呼びます。たとえば、前のセクションで例に挙げたコンピュータ業者が、現在 1.2GHz、2.1GHz、および 2.4GHz のプロセッサを搭載したデスクトップ モデルを販売しているとします。市場が変化し、より高速なプロセッサの需要が高まるにつれ、この業者は顧客が選択できるプロセッサの種類を変更する必要があると考えています。そこで来年度から、同じデスクトップ モデルを 2.4GHz と 3.2GHz のプロセッサ速度のみで提供することに決定しました。業者の Sterling アドバイザ管理者は、これらの特長の作成時に各特長の有効期間を設定することで、1.2GHz の特長が特定の日付 (今四半期の末日) までは使用可能でその翌日から使用不可となるように、また 3.2GHz の特長が特定の日付 (次四半期の初日) の前は使用不可でその日以降は使用可能となるように指定することができます。

アセンブリの管理

アセンブリは、一連の項目 (製品およびテキスト項目) により構成されている製品です。たとえば、ラップトップというアセンブリは、ラップトップコンピュータ、ドッキングステーション、モニタ、および保証で構成されていることがあります。このアセンブリのうち3つが製品で、4つ目 (保証) はテキスト項目です。アセンブリを使用すると、顧客がこの4つすべての項目を1つの製品として注文できるようになります。

メモ:	アセンブリの構造を定義する前に、製品をアセンブリとして定義しておく必要があります。
------------	---

アセンブリには次のコンポーネント サブタイプがあります。

- **バンドル - バンドル**は、製品、サービス、物理キット、またはその他のバンドルなどのいくつかのコンポーネントで構成されます。配達サービスはバンドルの一部として定義できません。バンドルの明細項目は個別に発送することができます。
- **物理キット - 物理キット**は単一項目として管理でき、注文と発送を一緒に行う必要のある、いくつかのコンポーネントで構成されます。たとえば、デジタル イメージ処理キットは、デジタル カメラ、プリンタ、および高度なグラフィック機能搭載のラップトップで構成されます。
- **動的物理キット - 動的物理キット**は、物理キットに似ていますが、発送する明細項目が注文時に決定される点が異なります。

製品をアセンブリとして作成する際は、**[アセンブリ]** タブを使用してそのアセンブリを構成する項目を追加します。アセンブリ製品の定義時に、製品の階層から各製品を選択できます。

アセンブリの作成に関するタスクについては、439 ページの「アセンブリの部品の定義」を参照してください。

アセンブリの部品図画像に、各部品のホット スポットを作成することもできます。エンドユーザーは、アセンブリを表示したときにホット スポットをクリックして、アセンブリの部品を注文することができます。ホット スポットは画像の任意の箇所に設定できます。部品のコールアウト部分をホット スポットにしたり、画像の部品部分を直接ホット スポットにすることもできます。

構成可能製品の管理

製品を作成するときに、標準、アセンブリ、構成可能、または総合、のいずれかのタイプを選択することができます。構成可能製品とは、購入時に顧客が一連の選択を行ってカスタマイズできる製品です。たとえば、製品カタログに"自転車"という製品がある場合、これは単一の選択可能項目ではないことがあります。この"自転車"は、Sterling ビジュアル モデラーを使用して作成されたモデル、つまり一連の選択肢を表しています。たとえば"自転車"には4つのフレームタイプ、3つのホイールタイプ、などの選択肢があります。顧客は購入時にフレームタイプやホイールタイプなどを選択して、製品を定義することになります。

メモ: 構成可能なタイプの製品を Sterling 製品マネージャで作成する前に、これに対応するモデルを Sterling ビジュアル モデラーで作成しておく必要があります。Sterling ビジュアル モデラーの詳細については、95 ページの「Sterling ビジュアル モデラーの使用」を参照してください。

事前構成製品を作成することもできます。場合によっては、事前に構成された製品が必要になります。たとえば"自転車"を構成するにはさまざまな項目を選択できますが、結果として大半のエンドユーザーが同じ構成を選択する場合があります。また、エンドユーザーがカスタマイズをする際に、一連の共通項目から開始することも考えられます。

このような場合は、事前構成製品を作成します。製品を構成可能タイプとして作成すると、その製品に **[構成]** タブが追加されます。このタブのボタンを使用して、事前構成製品の構成を選択します。

エンドユーザーがカタログからこの製品を選択する際、事前構成製品をそのまま購入するか、これを基盤にして必要な変更を加え、再構成することができます。

詳しい手順については、449 ページの「事前構成製品の管理」を参照してください。

製品の交換

Sterling Multi-Channel Selling Solution では、1 つまたは複数の製品を 1 つの製品で交換する機能がサポートされます。製品交換により、その製品が廃用となったことおよび、その製品への参照を別の製品への参照に換えることを指定します。製品は、その有効期間の範囲外にある場合に廃用となります。交換を指定するには、交換前の製品と交換後の製品の両方を指定する必要があります。

メモ:	1 つの製品を複数の製品で交換することはできません。ただし、複数の製品を 1 つの製品で交換することは可能です。
------------	--

Sterling Multi-Channel Selling Solution は、現在の日付が、製品に指定された有効期間の範囲外にある場合にのみ、製品が交換されているかどうかを確認します。

交換後の製品自体が廃用になっている場合、Sterling Multi-Channel Selling Solution はその廃用になった交換製品を交換する製品があるかどうかを確認します。したがって、各製品がその前の製品を順次交換するような、一連の交換製品のチェーンを作成することができます。[交換] タブを使用して、製品の交換スタックを表示できます。

メモ:	Sterling 製品マネージャ アプリケーションは、製品間の交換関係のみを管理します。製品が廃止されたかどうかは、Sterling Multi-Channel Selling Solution のコマース アクティビティの最中に確認されます。
------------	--

たとえば、製品 A が製品 B で交換され、製品 B が製品 C で交換される場合、製品 A の交換チェーンは製品 B と製品 C の両方になります。製品 A の [チェーンを削除] をクリックすると、製品 A と交換チェーンの間のリンクのみが破棄されます。これにより、製品 A はどの製品によっても交換されなくなりますが、製品 B は引き続き製品 C により交換されます。

交換に関連するタスクについては、437 ページの「製品の交換」を参照してください。

製品のカテゴリの移動

403 ページの「製品の別のカテゴリへの移動」にあるように、製品を 1 つのカテゴリから別のカテゴリに移動することができます。その場合、"特長の不一致" という問題が生じる可能性があります。これは、製品に割り当てられた特長に該当する特長タイプがその親カテゴリにない場合に発生します。ユーザー インターフェイスを使用して、欠けている特長タイプを移動先の親カテゴリに追加することで、この不一致を解決できます。

これにより、この特長タイプに属する特長が自動的に追加されます。特長タイプを追加しない場合、そのタイプの特長が製品から自動的に割り当て解除されます。特長タイプと特長および、その製品カテゴリおよび製品との関係についての説明は、134 ページの「特長タイプと特長」を参照してください。

製品データのエクスポート

製品データ (これには製品カテゴリ、製品、特長タイプ、特長が含まれます) を dXML、cXML、RosettaNet、または xCBL のいずれかのファイルにエクスポートして、リセラー、ディストリビュータ、OEM、およびネットマーケットなどの販売パートナーに送信することができます。関連するタスクについては、462 ページの「製品カタログのエクスポート」を参照してください。

製品の表示価格データを含めるには、エクスポート セットの製品を含む価格リストを選択します。

メモ:	エクスポートされるのは表示価格情報のみです。エクスポート結果には、その価格リストの一部となる可能性のある条件付き価格は一切含まれません。
------------	--

デフォルトではエクスポート ファイルが **debs_home/Sterling/catalogexport/** ディレクトリに保管されます。**catalogexport** ディレクトリの名前は変更できますが、新しいディレクトリは **debs_home/Sterling/** ディレクトリ内になければなりません。**debs_home** ディレクトリの場所については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide』を参照してください。

エクスポート セットを作成したら、このセットを直ちにエクスポートするか、ボタンをクリックして cron ジョブをスケジュールする画面を表示し、エクスポートを定期的に行うよう指定することもできます。468 ページの「cron ジョブによるカタログのエクスポート」を参照してください。

総合製品のエクスポート

エクスポート セットに総合製品 (81 ページの「総合製品」を参照) を含めると、その総合製品を構成する製品もエクスポート セットに自動的に含まれます。

製品データのインポート

Sterling Multi-Channel Selling Solution に追加する製品データが大量にある場合、カタログをインポート セットとして dXML 形式でインポートすることができます。この手順の説明は、452 ページの「製品のインポート」を参照してください。この処理の最中に、挿入ポイント、つまり製品カテゴリ階層内の製品を追加する親カテゴリの位置を定義します。

インポートした製品の価格情報を提供するには、価格リストをインポートセットに関連付けることができます。dXML ファイルの製品がインポートされると、このファイルの価格情報を使用して価格リストに製品が追加されるか、既に価格リストにある製品の場合には、価格が更新されます。

パートナーが管理するカテゴリと製品

場合によっては、パートナーが企業の製品を販売するだけでなく、企業のカタログを使って独自の製品を販売することもあります。このようなパートナーのパートナー管理者は、特定の "オープン" なカテゴリ内で、カタログに製品カテゴリや製品を作成して管理することができます。

企業管理者が製品カテゴリを作成する場合、そのカテゴリはデフォルトではパートナーに対して "クローズ" されています。パートナー管理者は、クローズされたカテゴリ内に製品カテゴリや製品を作成することはできません。企業管理者は Sterling 製品マネージャのインターフェイスを使用して、このカテゴリを "オープン" する対象となるパートナーを選択することができます。企業管理者は、カテゴリが企業管理者とパートナー管理者のどちらにより作成された場合でも、パートナーに対してカテゴリをクローズすることができます。

製品のサプライヤ

製品カタログの製品は、企業または 1 つ以上のパートナーにより供給される可能性があります。企業またはそのいずれかのパートナーが価格リストに製品を追加すると、その価格リストを所有するパートナーがその価格リストのサプライヤとなります。価格リストがパートナーに割り当てられる場合、価格リストを所有するパートナーが、その価格リストの製品を価格リスト割り当て先のパートナーに供給するサプライヤとなれることを、間接的に指定することになります。

たとえば、価格リスト 1 を企業が所有していて、この価格リストに製品 X が含まれているとします。価格リスト 1 がパートナー A に割り当てられる場合、パートナー A のユーザーは製品 X を購入でき、企業がこれを供給できます。価格リスト 2 を Anderel パートナーが所有していて、製品 X が価格リスト 2 にもある場合、価格リスト 2 がパートナー A にも割り当てられていると、パートナー A のユーザーは注文を行う前に、製品 X のサプライヤとして Anderel を選択することもできます。

製品エンタイトルメント

"製品エンタイトルメント"を使用して、ユーザーの製品アクセスを管理します。製品エンタイトルメントに関連するタスクの詳細については、第 13 章、「製品エンタイトルメント」を参照してください。

各製品エンタイトルメントは、1 つ以上の "製品エンタイトルメント項目" で構成されます。製品エンタイトルメント項目は、製品のリストです。製品エンタイトルメントがパートナーに割り当てられている場合、そのパートナーの所属ユーザーは、そのエンタイトルメントに含まれている製品 (つまりその製品エンタイトルメントを構成する 1 つ以上の製品エンタイトルメント項目にある製品) を表示することができます。ただし、各製品エンタイトルメント項目を、"含める" または "除外" としてマークすることができます。製品エンタイトルメント項目が除外としてマークされている場合、その製品リストにある製品は、製品エンタイトルメントが割り当てられたパートナーから除外されます。

製品エンタイトルメント項目を指定する方法はいくつかあります。

- 価格リスト - その価格リストのすべての製品が製品エンタイトルメント項目に含まれます。
- 特長 - その特長が割り当てられたすべての製品が製品エンタイトルメント項目に含まれます。
- 製品カテゴリ - 製品カテゴリ内のすべての製品が製品エンタイトルメント項目に含まれます。

項目の順序

製品エンタイトルメントについて項目が評価される順序は重要です。製品を含めるか除外するかは、これを参照する最後の項目が "含める" と "除外" のどちらにマークされているかによって決まります。たとえば、製品エンタイトルメント PE1 に、PEI1 (特長 F を持つ製品) と PEI2 (製品カテゴリ PC に属する製品) の 2 つの製品エンタイトルメント項目が定義されているとします。ここで、製品 P がこの両方のエンタイトルメント項目に該当すると仮定します。つまり製品 P は製品カテゴリ PC に属し、特長 F も有しています。PEI1 が "含める" とマークされ、PEI2 が "除外" とマークされている場合、まず PEI1 が評価された後で PEI2 が評価されるとすると、製品エンタイトルメント PE1 の結果は製品 P を "除外" することになります。したがって、PE1 がパートナーに割り当てられている場合、そのパートナーのユーザーは製品 P の表示対象から除外されます。ただし、パートナーに複数の製品エンタイトルメントが割り当てられている場合には、割り当ての順序も考慮する必要がある点に注意してください。詳細については、91 ページの「割り当ての順序」を参照してください。

割り当ての順序

1 つのパートナーにゼロ個以上の価格リストを割り当てることができます。1 つのパートナーに割り当てられた複数の製品エンタイトルメントに同じ製品が含まれている場合、一方の製品エンタイトルメントで "含める" とマークされた製品が、もう片方の製品エンタイトルメントでは "除外" とマークされている可能性もあります。この矛盾を解決するには、製品エンタイトルメントの順序を指定して、最後に評価される製品エンタイトルメントが優先されるようにします。

たとえば、次のようなケースが考えられます。

- 製品 A が PE1、PE2、PE3 の 3 つの製品エンタイトルメントに含まれています。
- 製品エンタイトルメント PE1、PE2、および PE3 は、すべてパートナー A に割り当てられています。
- これらの製品エンタイトルメントの優先度はそれぞれ 1、2、3 です。
- 製品 A は PE1 および PE2 で "含める"、PE3 では "除外" とマークされています。

この場合、最後に評価される製品エンタイトルメント PE3 で製品 A が除外されているので、結果として製品 A は除外されます。

サプライヤ

企業を含め各パートナーが製品エンタイトルメントを作成できますが、これをパートナーに割り当てることのできるのは企業ユーザーのみです。さまざまなサプライヤからのエンタイトルメントをパートナーに割り当てる場合、これらのエンタイトルメントはそれぞれ独立して次のように機能する点に注意してください。

エンタイトルメントは各サプライヤごとに評価されます。これは、各サプライヤが所有する製品エンタイトルメントのセットが、上記のルールに従って評価されることを意味します。サプライヤ A のエンタイトルメント評価の結果で製品 P が特定のパートナーのユーザーには表示されることになり、サプライヤ B のエンタイトルメント評価の結果では同じ製品が除外されることになった場合、最終的な結果として製品 P がユーザーに表示されます。ただし、表示される価格は、そのパートナーに割り当てられている価格リストによって決まります。

継承

パートナーに割り当てられた製品エンタイトルメントは、そのパートナーの子ノードが継承できます。Sterling Multi-Channel Selling Solution は、子パートナーに直接割り当てられた製品エンタイトルメントを評価する前に、継承された製品エンタイトルメントの評価を行います。子パートナーに直接割り当てられた製品エンタイトルメントは、親パートナーに割り当てられた製品エンタイトルメントの "含める/除外" 指定をオーバーライドできます。製品エンタイトルメントの指定方法が具体的であるほど、その影響力は大きくなります。

価格設定

製品エンタイトルメントは価格リストから区別されているので、ユーザーが製品を表示できても、価格が表示されないという可能性が出てきます。以前のリリースとの下位互換性を確保し、一貫性を維持するために、価格リストが自動的に製品エンタイトルメントとして処理されるモードで Sterling Multi-Channel Selling Solution を実行することもできます。これには、93 ページの「価格リストの製品エンタイトルメントとしての使用」の手順に従ってビジネスルールを設定します。

このモードで実行しない場合は、製品カタログに新しい製品を追加する際および、新しいパートナーを作成する際に、必ず価格と製品エンタイトルメントの両方を管理してください。

価格リストの製品エンタイトルメントとしての使用

Create Product Entitlement Based on Pricelist ビジネス ルールを "true" に設定した場合、価格リストが作成されるたびに、これに対応する製品エンタイトルメントが作成されます。価格リストがパートナーに割り当てられると、これに対応する製品エンタイトルメントもそのパートナーに割り当てられます。このモードでは、ユーザーが製品を表示できるときは常にその製品の価格も表示されます。

在庫情報の管理

Sterling Multi-Channel Selling Solution を使用して、製品に関する在庫情報を管理できます。在庫情報には次が含まれています。

- 在庫
- 倉庫の場所
- 仕入日
- 仕入数量
- 配達予定日

この情報は、顧客が注文時に在庫情報を要求した場合に使用されます。企業のパートナーが在庫情報を管理することもできます。詳細については、第 14 章、「在庫情報の管理」を参照してください。

在庫状況と配達予定日

顧客が製品の詳細ページやショッピング カート ページを表示したとき、または顧客が注文を行ったときの、在庫状況情報の取得方法および配達予定日の計算方法を管理することができます。これには [Availability Data Access Method (在庫状況データのアクセス方法)] システム プロパティを設定します。システム プロパティを設定するには、ホーム ページの [システム管理] パネルから [システム サービス] を選択し、さらに [Commerce Manager] カテゴリの [General] サブカテゴリを選択します。

- [Static] - 在庫状況情報は静的なデータベース テーブルから取得され、配達予定日は計算されません。

- [System Initiated Real-Time] - 在庫状況情報は、サプライヤが現在のストアフロントである場合 Sterling Multi-Channel Fulfillment Solution へのリアルタイムの在庫チェック呼び出しにより取得され、サプライヤが現在のストアフロントでない場合は静的データベース テーブルを使用して取得されます。配達予定日は自動的に計算されます。
- [On Demand Real-Time] - カタログ詳細またはコマース ページに、[在庫状況を確認] ボタンが表示されます。ユーザーがこのボタンをクリックすると、在庫状況情報は、サプライヤが現在のストアフロントである場合は Sterling Multi-Channel Fulfillment Solution へのリアルタイムの在庫チェック呼び出しにより取得され、サプライヤが現在のストアフロントでない場合は静的データベース テーブルを使用して取得されます。配達予定日は、ユーザーが [在庫状況を確認] ボタンをクリックした場合、チェックアウト ページで計算されます。ただし、ユーザーが注文すると、[在庫状況を確認] ボタンをクリックしたかどうかに関わらず、これが自動的に計算されます。

メモ: 在庫状況と配達予定日は、在庫状況確認のシステム プロパティおよび、ユーザーの環境設定の [Availability] の両方が true に設定されている場合にのみ表示されます。

在庫状況と配達予定日の情報は、[ユーザー詳細] ページの [環境設定] タブの [Availability Text Display] で設定されている値に従って表示されます。

メモ: [System Initiated Real-Time] または [On-Demand Real-Time] を選択する前に、Sterling Multi-Channel Selling Solution が Sterling Multi-Channel Fulfillment Solution と統合されていることを確認してください。Sterling Multi-Channel Selling Solution と Sterling Multi-Channel Fulfillment Solution を統合する手順の詳細については、『Sterling Selling and Fulfillment Solution Integration Guide』を参照してください。

製品カタログの表示

顧客へのカタログの表示方法を管理するには、次の方法があります。

- 95 ページの「製品カタログへの表示スタイルの関連付け」
- 95 ページの「カタログ ページの外観のカスタマイズ」
- 95 ページの「Sterling ビジュアル モデラーの使用」

製品カタログへの表示スタイルの関連付け

ユーザーが製品カテゴリを表示するときの表示スタイルを管理できます。各製品カテゴリに異なるスタイルを選択することで、エンドユーザーがカテゴリを表示するときの製品の表示方法を指定できます。デフォルトでは 2 つの表示スタイルが用意されていますが、これらのスタイルをカスタマイズしたり、新しいスタイルを追加することもできます。408 ページの「製品カテゴリの表示スタイルの変更」を参照してください。

カタログ ページの外観のカスタマイズ

顧客がブラウザで企業のウェブサイトアクセスすると、JSP ページからレンダリングされたページが表示されます。これらのページをカスタマイズして、製品カタログを顧客が閲覧する際の表示スタイルを変更できます。Sterling Multi-Channel Selling Solution システムのカスタマイズの詳細については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution Developer Guide』を参照してください。

Sterling ビジュアル モデラーの使用

構成可能製品は、製品を購入する前に顧客がいくつかの異なるオプションから選択することもできる製品です。顧客が購入する製品を構成する際に特定のオプションの組み合わせのみを選択できるようにするため、選択できるオプションやその組み合わせが技術上やマーケティング上の理由から制限される場合があります。

Sterling Multi-Channel Selling Solution では、製品を製品カタログ内で構成可能として指定して、利用できるオプションおよびその組み合わせに関する情報を提供するモデルを関連付けることで、製品を構成可能にします。

- Sterling ビジュアル モデラーは、モデルを作成するために使用するアプリケーションです。

- Sterling コンフィギュレータ は、構成可能製品を顧客に表示するために使用するアプリケーションです。

メモ: Sterling モバイル コンフィギュレータは、Web を使って Sterling Multi-Channel Selling Solution にアクセスできない顧客が、構成可能製品を購入できるようにするためのスターリング コマース社製品です。コンフィギュレータは、スタンドアロンの PC で製品モデルを使用して製品を構成できるようにします。

構成可能製品では、顧客が基本モデルを基にして一連のオプション項目を選択し、ニーズに合った製品を構成することができます。構成可能製品の作成には Sterling 製品マネージャを使用しますが、その前にモデル作成者が Sterling ビジュアル モデラーを使ってこれに対応するモデルを作成しておく必要があります。

用語

表 6 Sterling コンフィギュレータの用語

用語	定義
祖先	階層式チェーンにおいて、エンティティの上位にあるエンティティ。最上位の祖先はルート モデル グループです。祖先チェーン。
Sterling コンフィギュレータ	企業がその製品の使用可能な構成を指定して、顧客がニーズに合った構成を選択できるようにするための Sterling Multi-Channel Selling Solution アプリケーション。
制限表	オプション項目を選択する際の項目同士の互換性を指定する方法。制限表によって、エンドユーザーが製品の構成時に行える選択を簡単に管理することができます。
リスト	選択項目がリストに属するかどうかを確認して Sterling コンフィギュレータがその有効性を検証できるようにするオブジェクト。
モデル	構成可能な製品オプションの組み合わせ。モデルにルールを追加して、選択できる組み合わせを制限することができます。
モデル グループ	モデル グループは、モデル階層内のモデル、オプション クラス グループ、オプション項目グループ、またはその他のモデル グループの集まりです。

表 6 Sterling コンフィギュレータの用語 (続き)

用語	定義
オプション クラス グループ	オプション クラス グループは、任意数のモデルおよび オプション クラスにおいて変更せずに再使用できるエン ティティを表す、オプション クラスまたはネストされた オプション クラス グループの集まりです。詳細につい ては、101 ページの「グループとサブモデル」を参照し てください。
オプション項目 グループ	オプション項目グループは、任意数のモデル内の任意数 のオプション クラスまたはオプション クラス グループ で再使用できる、オプション項目の集まりです。
オプション クラス	オプション クラスは、共通の目的を持つ、オプション項 目、オプション クラス グループ、オプション項目グルー プ、またはその他のオプション クラスの集まりです。 オプション クラスは、モデルの構成可能な部品です。た とえば、エンジンは自動車の構成可能な部品です。その 場合、エンジン オプション クラス内のオプション項目 として 4 シリンダ、6 シリンダ、および 8 シリンダをそ れぞれ設定できます。
オプション項目	オプション項目は、オプション クラスまたはオプション 項目グループのメンバーで、モデルの注文可能な部品ま たはサービスです。一般的に言って、オプション項目は プロパティに関連付けられています。
プロパティ	プロパティは、ルール作成の基本エンティティとして 使われる説明エレメントです。プロパティはモデル、 オプション クラス、およびオプション項目に関連付け られます。 項目の相互依存性を示す数量または属性 (たとえば、 "5MB のメモリを使用" や "5 つの拡張スロットを提供" といったプロパティが可能です)。
ルール	技術的要件またはビジネス ルールを課すために、モデル 階層のいずれかの箇所に添付される制限。
サブモデル	他のモデルの一部として使用されるモデル。
Sterling ビジュアル モデラー	モデルの作成と管理に使用されるデータ モデル化 ツール。

モデル グループ階層

モデルおよび、そのオプション クラス、オプション項目、オプション クラス グループ、およびオプション項目グループは、販売可能な 1 つの製品のすべての可能かつ有効な構成を表します。Sterling ビジュアル モデラーで作成された各モデルがいずれかのモデル グループに所属しています。

モデル グループを使用して、類似したモデル グループ、モデル、オプション クラス グループ、およびオプション項目グループをまとめることができます。モデル グループ階層の最上位には、ルート モデル グループがあります。各モデル グループは、親モデル グループに属しています。ただし、最上位レベルのルート モデル グループは例外で、親を持ちません。98 ページの図 8 に、モデル グループ階層の例を示します。

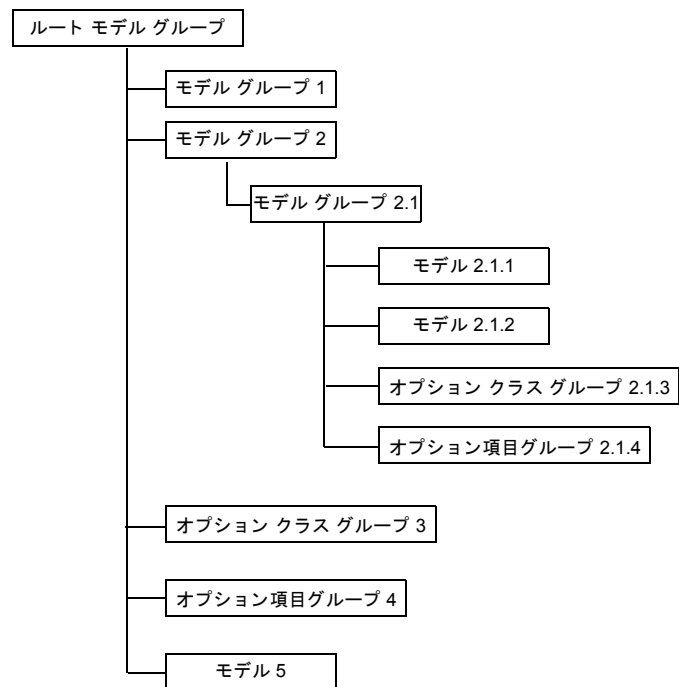


図 8 モデル グループ階層

モデル、オプション クラス、またはオプション項目への製品の関連付け

Sterling ビジュアル モデラーを使用して、Sterling 製品マネージャで作成した製品を選択してモデル、クラス、またはオプション項目に関連付けることができます。この操作により、Sterling 価格設定で作成された価格リストを使って判断した製品価格に、エンティティを関連付けます。エンドユーザーが製品を構成する間、Sterling コンフィギュレータが、モデルに関連付けられた製品価格か、オプション クラスまたはオプション項目に関連付けられた合計価格を使用します。

販売可能な 1 製品を表すオプション項目を設定することもできます。たとえば、一連のグラフィック カードの選択項目を表すオプション クラスがあるとします。その場合、各オプション項目がそれぞれ異なるグラフィック カードを表します。各オプション項目 (この例では各グラフィック カード) を変更するときに、各グラフィック カードを特定の製品に関連付けることができます。この方法を使って、(Sterling 価格設定で作成された価格リストを利用して) 各グラフィック カードに価格を関連付けることができます。

ただし、製品をオプション項目に関連付けた場合、そのパートナーに関連付けられた価格リストのいずれかに製品が含まれている場合のみに、エンドユーザーにこのオプション項目が表示されます。

価格設定の詳細については、26 ページの「製品の価格設定」を参照してください。製品とモデルの関連付けの詳細については、558 ページの「モデル、オプション クラス、またはオプション項目の製品への関連付け」を参照してください。

Sterling ビジュアル モデラーの仕組み

プロパティは、モデル、オプション クラス、およびオプション項目の特性を定義します。プロパティを使用して、顧客の選択肢を制限し、構成が有効かどうかを判断するルールを定義します。Sterling コンフィギュレータはモデルを使用して顧客の選択をガイドし、受注生産 (BTO: Build-to-Order) 製品を構成できるようにします。エンドユーザーがオプション項目を選択すると、その項目に添付されたプロパティによって該当するルールがトリガーされます。

たとえば、"マウンテン バイク" というモデルが、フレーム、フォーク、およびホイールの各オプション クラスで構成されているとします。このモデルに重量というプロパティが定義され、モデル内の各オプション項目にこのプロパティが添付されています。マウンテン バイクの各オプション クラスの各項目に、重量のプロパティ値が割り当てられます。つまり、各フレーム、各フォーク、および各ホイールにそれぞれ重量があることとなります。顧客がフレーム、フォーク、ホイールをそれぞれ選択した後、各項目の重量を加算してバイクの合計重量が求められます。

重量ルールを定義することにより、モデル作成者はマウンテン バイクの合計重量を 15 キログラム以内に制限することができます。また、モデル作成者はルール内に、顧客の選択したオプションの合計重量が超過した場合に表示するメッセージを指定することもできます。

したがって Sterling コンフィギュレータでは、顧客がフレーム、フォーク、ホイールなどのオプション項目を選択すると、Sterling コンフィギュレータがルールを使用して重量プロパティに関連付けられたすべての選択項目の重量を加算して、合計重量を求めます。すべてのオプション項目の合計重量が 15 キログラムを超えた場合、顧客に推奨重量を超過したためオプション クラス内の 1 つ以上の項目を変更する必要があることを伝えるメッセージが表示されます。

タブベースのユーザー インターフェイスの作成

一連のタブを使用してエンドユーザーのインターフェイスを表示することができます。まず、モデルの表示プロパティを設定するときにタブベースの UI 表示のテンプレートを選択して、タブベースの UI を有効にします。タブベースの UI を有効にしたら、モデルを構成する最上位レベルのオプション クラスまたはオプション クラス グループを作成します。次に、選択したモデル内の [タブ] タブにアクセスして、タブを作成します。タブを作成する際は、既に作成した 1 つまたは複数の最上位レベルのオプション クラスまたはオプション クラス グループからの値を各タブに挿入します。

メモ:	ここでいう "最上位" とは、モデルのすぐ下にある、モデル グループ階層の一番上にあるオプション クラスまたはオプション クラス グループのことを指します。
------------	--

オプション クラスはゼロ個以上のタブに添付することができます。タブ形式のユーザー インターフェイスを作成する詳しい手順は、599 ページの「タブ付きユーザー インターフェイスの使用」を参照してください。

オプション クラスとオプション項目

オプション クラスは、モデルの構成可能な 1 部分で、共通の目的を持つオプション項目およびネストされたオプション クラスから構成されています。

オプション項目は、オプション クラスのメンバーです。オプション項目は、注文可能な部品または、その指定処理における中間の選択項目である場合もあります。一般に、オプション項目にはプロパティが関連付けられています。

たとえば、自動車構成可能な製品である場合、エンジンはその構成可能な部品となります。したがって、"自動車" というモデルを作成して、そのモデル内のオプション クラスとして "エンジン" を作成することができます。エンジン オプション クラス内のオプション項目には 4 シリンダ、6 シリンダ、および 8 シリンダをそれぞれ設定します。

グループとサブモデル

オプション クラス グループまたはオプション項目グループを設定すると、同じ項目を何度も作成しなくても、モデル グループ内の複数の場所でオプション クラスおよびオプション項目を再使用することができます。これにはモデル グループ レベルに 1 つのグループを作成し、これにオプション クラス (およびそのオプション項目) を追加してから、随時必要な場所にグループを "添付" します。たとえば、複数のモデルで同一のサポート オプション (同一の保証オプションおよびハードウェア サポート オプション) が使用されると仮定します。その場合、各モデルでこれらと同じ 2 つのオプション クラスとして作成し直す代わりに、これらのオプション クラスをオプション クラス グループの一部として作成してから、このグループをこれらのオプション クラスを必要とする各モデルに添付することができます。

グループのエレメント (オプション クラス、オプション項目など) に新しいプロパティを添付する必要がある場合、またはエレメントの既存のプロパティを変更する必要がある場合には、そのオプション クラス グループを最初に作成した場所ですべてに反映されます。102 ページの図 9 に、さまざまなグループの例を示します。この例にあるように、グループを他のグループ内にネストすることができます。

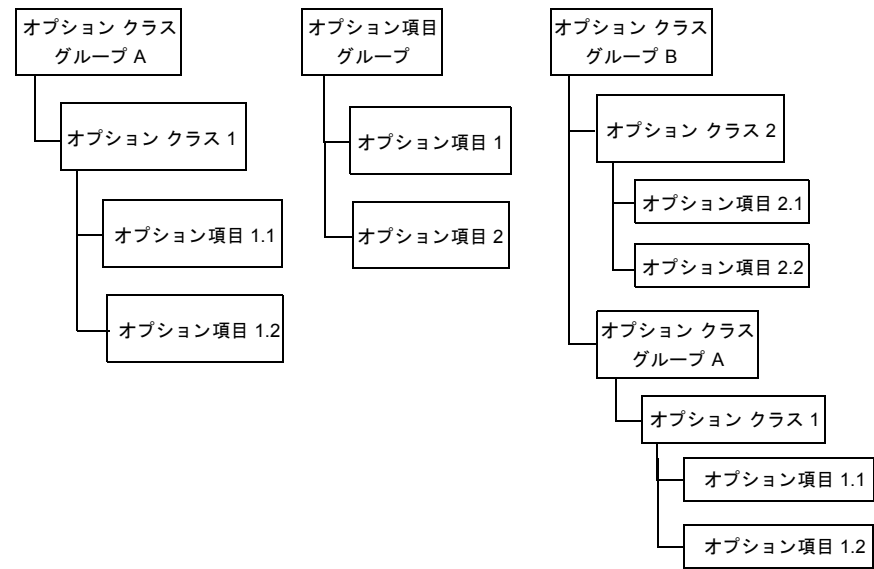


図9 オプション クラス グループとオプション項目グループ

モデルはスタンドアロンで使用するか、別のモデルの一部として使用することもできます。別のモデルの一部として使用するモデルのことをサブモデルと呼びます。

次の表に、Sterling Multi-Channel Selling Solution でどのグループをどのエレメントに添付できるかを示します。

表7 グループの添付

添付するグループ	モデルへの添付	オプション クラス グループへの添付	オプション クラスへの添付
モデル	不可	可	可
オプション クラス グループ	可	可	可
オプション項目 グループ	不可	不可	可

プロパティ

プロパティは、何らかの方法でモデル、オプション クラス、またはオプション項目を説明する特性です。

プロパティは、モデル グループの一部として定義するか、特定のモデルの一部として定義することができます。モデル グループに定義されたプロパティは、階層でこれが作成されたモデル グループの下位にあるすべてのモデル、オプション クラス、またはオプション項目に添付することができます。モデルに定義されたプロパティは、そのモデル自体および、モデル階層内のオプション クラスとオプション項目で使用できます。

表 8 プロパティの定義と添付

	モデル グループ	モデル	オプション クラス	オプション 項目	オプション クラス グループ	オプション 項目グループ
定義	可	可	不可	不可	不可	不可
添付	不可	不可	可	可	不可	不可

たとえば 104 ページの図 10 では、プロパティ X がモデル グループ A で定義され、プロパティ Y がモデル A1 で定義されています。この場合、プロパティ X はモデル A1 と A2 および、モデル B1 などモデル グループ B 内のすべてのモデルに添付することができます。ただし、このプロパティを、モデル グループ A の子ではないモデル C に添付することはできません。プロパティ Y はモデル A1 で定義されているため、モデル B1、A2、C のいずれに添付することもできません。

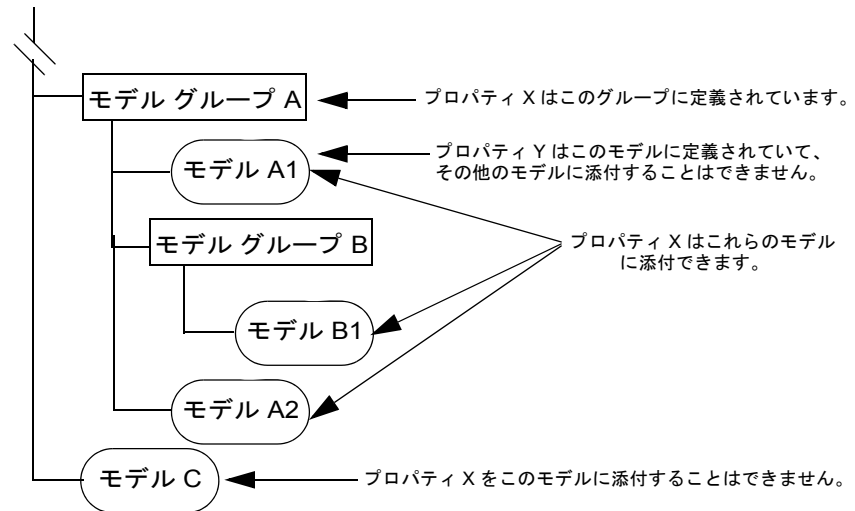


図 10 モデル グループ階層内でのプロパティの添付

メモ: Sterling ビジュアル モデラーで構築するプロパティの数は急増する可能性がありますので、新しいプロパティを定義する前に、既存のプロパティでニーズを満たすことができないか確認してください。

プロパティを定義する場合、その内容を表すわかりやすい名前を付ける必要があります。プロパティ名はモデル グループ内で一意でなければなりません。

プロパティの使用

モデル作成者は、プロパティを添付するときにその値を指定します。プロパティを作成するときに、そのデフォルト値を定義することもできます。これにより、プロパティをモデル、オプション クラス、またはオプション項目に割り当てるときに、特にオーバーライドしない限りはプロパティのデフォルト値が使用されるようになります。たとえば、自転車の 1 つのフォークの重量プロパティとして 8 の値を割り当てた場合でも、別のフォークにこの重量プロパティを割り当てるときに値を 10 に変更することが可能です。

メモ: 有効性のチェックに含まれていて、オプション項目の拡張をトリガーする各オプション クラスとオプション項目に、プロパティを設定する必要があります。

もう 1 つの例として、構成可能コンピュータのモデルで各種ソフトウェアにそれぞれ異なる RAM 容量を設定する必要がある場合を仮定します。このモデルには、"必要なメモリ容量" というプロパティが必要です。このプロパティをモデル内の異なるソフトウェア オプション項目に添付すると共に、各ソフトウェアに必要とされる RAM 容量を判断します。これと同時に、RAM 自体がオプション クラスであり、顧客が注文できる RAM 容量はそのクラス内のオプション項目となっています。そこで、結果として "注文したメモリ容量" というプロパティが必要になります。このプロパティの値は手動で設定するか、顧客が入力した数量に基づくルールによりトリガーされる計算値として求めることもできます。

プロパティの名前の選択

区別の必要なプロパティを後日混同することのないよう、プロパティの名前は慎重に選ぶ必要があります。たとえば、プロパティに "重量" という名前を付けた場合、後日 2 つのオプション クラスに属する項目の重量をそれぞれ区別する必要があるが出てくる可能性があります。

オプション項目へのプロパティの添付

プロパティは、そのプロパティで表される特性を持つ、注文可能な項目の任意のコンポーネントであるオプション項目に添付することができます。たとえばモデル作成者は、フレームには特定の重量が定義されているので、重量プロパティを添付できます。プロパティの値は、プロパティの作成時に入力されたプロパティ タイプと一致する必要があります。したがって、数値タイプのプロパティに "青" という値を割り当てることはできません。"青" の値を割り当てるには、プロパティのタイプが文字列でなければなりません。プロパティの値は、そのタイプによって、特性の数量 ("数値")、プロパティの特定のインスタンス ("文字")、またはプロパティの複数インスタンスの "リスト" を表す場合があります。

表示プロパティ

モデル作成者は表示プロパティを使用して、コンフィギュレータ エンジンで顧客に表示される HTML ページのモデル エレメントを制御します。690 ページの「表示プロパティの使用」を参照してください。

リスト

リストを使用して、特定のプロパティの一連の値を管理します。リストを使用すると複数の選択肢を定義できます。これに対して数値および文字列のプロパティ タイプは 1 つの値のみを定義します。

Sterling コンフィギュレータでは、複数の値のあるプロパティを設定するときにリストを使用します。たとえば、モデル作成者が "日付" というプロパティにリスト プロパティ タイプを使用することがあります。このプロパティ リストの値は 1、2、3 など、最後の値が 31 になります。このプロパティにはリスト タイプが適しています。

メモ: リスト名は、そのリストの内容に適した名前を使用する必要があります。プロパティ リストの値はリスト内のいずれかの値です。

リストを使用して、製品の構成中のオプション項目の選択を定義することもできます。これには、まず項目のリストを作成してから、特定の項目をこのリストの項目と一緒に選択できるかどうかを指定するルールを作成します。

たとえば、マウンテン バイク、レーシング バイク、ダート バイクの 3 種類のバイク モデルがあるとします。

1. 各バイクに 1 つ、合計 3 つのリストを作成します (表 9)。

表 9 各種バイク モデル用リスト

バイク モデル	リスト プロパティ	リスト値
マウンテン バイク	MtnBikeWheelsAllowed (マウンテン バイクの選択可能ホイール)	Mavic マウンテン ホイール
		Shimano マウンテン ホイール
レーシング バイク	RacingBikeWheelsAllowed (レーシング バイクの選択可能ホイール)	Mavic レーシング ホイール
		Shimano レーシング ホイール
ダート バイク	DirtBikeWheelsAllowed (ダート バイクの選択可能ホイール)	Mavic ダート ホイール
		Shimano ダート ホイール

2. リスト タイプの "WheelsAllowed (選択可能ホイール)" というプロパティを作成します。
3. WheelsAllowed プロパティを各バイク モデルに添付します。
 - a. WheelsAllowed プロパティの値を "MtnBikeWheelsAllowed" にしてマウンテン バイク モデルに添付します。
 - b. 表 9 の値を使用して、レーシング バイクとダート バイクについても手順 a を繰り返します。

4. 文字タイプの "WheelsOrdered (注文ホイール)" というプロパティを作成します。
5. 次の条件のルールを使って作成します。

表 10 ホイール ルールを定義するエントリ

フィールド	値
関数	値
プロパティ	WheelsOrdered
演算子	含む
関数	list
プロパティ	WheelsAllowed
指定されない場合	無視

6. このルールをマウンテン バイク、レーシング バイク、ダート バイクの各モデルに添付します。

3 つの異なるモデルに同じルールが添付されますが、**WheelsAllowed** プロパティの値は各モデルに固有のものです。つまり、マウンテン バイク モデルでは **MtnBikeWheelsAllowed** リストが使用され、レーシング バイク モデルでは **RacingBikeWheelsAllowed** リストが使用されます。同様に、ダート バイク モデルには **DirtBikeWheelsAllowed** リストが使用されます。

Sterling ビジュアル モデラーのルール

Sterling ビジュアル モデラーにとってルールは欠かせない要素です。ルールによって、モデルのどのインスタンスが有効かが決まります。ルールをモデル階層内の適切な場所に定義して添付することで、互換性のあるまたは適切な組み合わせのオプション項目のみを顧客が選択できるようにします。こうすることで、顧客に最適なショッピング体験を提供することができます。

たとえばユーザーがオプション項目を選択したときなど、モデルが検証されるたびにルールが発行されます。評価の結果が **false** となったルールは失敗とみなされ、**true** となったルールは成功とみなされます。

ルールは1つ以上のフラグメントと1つのアクションで構成されます。アクションは、メッセージアクション (表示されるメッセージ)、拡張アクション (追加される項目)、または割り当てアクション (割り当てられるプロパティ) のいずれかで構成されます。

ルールによって、追加の説明を表示したり、選択されたオプションをチェックして製品構成が正しいかを確認したりすることで、コンフィギュレータ エンジンが顧客の製品構成操作をガイドできるようになります。ルールを使用して、特定の条件により 拡張が提供されるかどうか (つまり 製品構成に使用できる 追加のオプション項目を顧客に提供されるかどうか)、を確認することもできます。

一部のルールはごくシンプルです。たとえば、特定のオプション項目の重量が 100 グラムを超えることはできない、というルールが考えられます。その一方で、非常に複雑なルールもあります。たとえば、1つのオプション項目が 100 グラムを超えていないか、別のオプション項目が 50 グラムを超えておらず、かつ素材は鋼鉄でなければならない、というようなルールが考えられます。

ルールの結果、何らかのアクションが実行されます。ルールを使って特定の条件が満たされているかを確認し、その結果メッセージを表示することができます。この例としては、バイクの合計重量を確認した結果、重量制限を越えている場合に警告メッセージを表示する、というルールがあります。

ルールの結果、拡張アクションが実行されることもあります。ルールに基づき、顧客に追加の選択オプションが提供するといったことができます。たとえば、ルールが追加のメモリ容量が必要かどうかおよび、必要な追加量を判断します。

ルールの結果、割り当てアクションが実行されることもあります。ルールで行われた計算に基づいて、指定のプロパティに値を割り当てるなどです。

モデル インスタンスが特定のルールを満たさない場合、または満たした場合に、メッセージを表示するルールを設定できます。メッセージの重大度を調整することもできます。

ルールの定義と添付

ルールの定義は、その使用方法に応じてモデル グループ レベルまたはモデル レベルで行います。たとえば、ルールをモデル グループ階層内の任意のエレメントに添付する場合は、ルート モデル グループ レベルでルールを定義します。ルールの使用を特定のモデル グループ内 (またはそのグループ内のサブグループ内) に制限するには、そのモデル グループ レベルのみでルールを定義します。同様に、特定のモデル内のエレメントでローカライズに使用するルールの場合は、特定のモデル レベルで定義します。

表 11 ルールの定義と添付

	モデル グループ	モデル	オプション クラス	オプション 項目	オプション クラス グループ	オプション 項目グループ
定義	可	可	不可	不可	不可	不可
添付	不可	可	可	可	不可	不可

ルールの添付

ルールを定義したら、モデル (またはグループ) 構造内のいずれかのレベルにルールを添付します。構造内のルールを添付する場所によって、そのルールがいつ発行されるかが決まります (116 ページの「ルールの発行」を参照)。モデルにルールを添付すると、ルールを処理することでモデルを検証できます。ルールは任意数のモデルおよびサブモデルに添付できます。また、特定のレベルに適用されるルールの場合、オプション クラスおよびオプション項目のレベルに添付することもできます。

ルールを添付する場所によって、製品の構成時にエンドユーザーにメッセージが表示される場所が決まり、ルールの発行順序が決定されます。

ルール フラグメント

ルール フラグメントはルールのコンポーネントで、関数とプロパティ、およびこれらを別の関数とプロパティ (またはリテラル値) につなぐ演算子によって構成されます。関数によって、プロパティの値が決定されます。110 ページの表 12 に、Sterling ビジュアル モデラーでサポートされる関数を示します。

メモ: ここに記載されているのは標準の関数です。関数のリストはインストールによってカスタマイズすることができます。『Sterling Multi-Channel Selling Solution Developer Guide』を参照してください。

表 12 関数の定義

関数	定義
checkwslookup	Web サービスを呼び出すための正しいプロパティが存在するかどうかを確認します。
childsum	このノードおよびその子 (およびすべての子孫) で定義された、指定のプロパティ値を合計します。
count	指定されたプロパティを持つオブジェクト (選択されたオプション項目、モデル、またはグループ) の数を求めます。
isselected	オプション項目が選択されている場合は true を返し、そうでない場合は false を返します。
length	文字列プロパティの長さを返します。
list	"含む" および "含まない" の演算子と共に使用され、プロパティ値が指定の値リストに含まれるかどうかを確認します。
literal	リテラル値に正確に一致する値を返します。
lookup	<p>プロパティが定義された lookupValues.properties 構成ファイルから、名前に基づいて値を検索します。キーを含む文字列プロパティを使用して、プロパティ ファイル内のエントリを検索します。このエントリにより、このキーのプロパティおよび、関数の呼び出し時にこれらの各プロパティに設定する値が定義されます。たとえば、プロパティ ファイルに次が定義されているとします。</p> <p>Color=blue,green,red Color.blue=#0000FF Color.green=#00FF00 Color.red=#FF0000</p> <p>この例では、lookup(Color) 関数が呼び出されると、これに対応するプロパティである blue、green、および red が適切なノードに添付されます。</p>
max	指定のプロパティを持つすべての選択された項目のうち、最大のプロパティ値を返します。
min	指定のプロパティを持つすべての選択された項目のうち、最小のプロパティ値を返します。

表 12 関数の定義 (続き)

関数	定義
parent	この関数は、現在の場所から階層ツリーを遡り、これより上位のいずれかの場所でプロパティが定義されているかどうかを確認します。たとえば、ルールがオプション項目レベルで添付されている場合、オプション項目自体にこのプロパティがあるかどうかを確認します。オプション項目にプロパティがない場合、このオプション項目が属するオプション クラスに、このプロパティが定義されているかどうかを確認します。
parentlength	
path	
propval	オプション項目が選択されていなくても、プロパティの値を返します。
rawpath	
sum	指定のプロパティを持つすべての選択された項目のプロパティ値の合計を返します。
value	プロパティ値を使用して比較を行います。特定のプロパティを持つ項目が注文に複数含まれる場合、最大値が使用されます。
wslookup	指定の Web サービスのハンドラ クラスを呼び出して、この Web サービスを起動します。この関数は、checkwslookup 関数と一緒に使用します。

演算子は、ルール フラグメントをまとめて、ルールにおけるこれらのフラグメントの関係を定義します。111 ページの表 13 に、Sterling ビジュアル モデラーでサポートされる演算子を示します。

表 13 演算子

演算子	説明
!=	等しくない
<	未満
<=	以下
=	等しい
>	より大きい
>=	以上
含む	指定のリストに含まれている

表 13 演算子 (続き)

演算子	説明
含まない	指定のリストに含まれていない
次を含む	指定のリストに指定の値または結果が含まれている

たとえば、"**value(wheels selected) >= max (wheels required)**" というルールは、構成で選択されたホイール数が、構成に必要なホイールの最大数に等しいかそれ以上でなければならないことを示します。そうでない場合、このルールは失敗します。

単一フラグメント、複数フラグメント、ネストされたフラグメント

単一フラグメントは次のいずれかで構成されます。

- 2つのプロパティとその関数を1つの演算子で組み合わせたもの
- 1つのプロパティとその関数、1つの演算子、および1つのリテラル値

単一フラグメント ルールの例としては、"**Quantity of wheels ordered = Quantity of wheels required**" が挙げられます。この例では、"**Quantity of wheels ordered (注文されたホイールの数)**" がフラグメントの前半で、これにはプロパティ、注文されたホイール、および **count (quantity)** の関数が含まれます。フラグメントの後半は "**Quantity of wheels required (必要なホイールの数)**" で、プロパティ、必要なホイール、および **count (quantity)** の関数が含まれます。演算子は "**等しい (=)**" です。

ブール演算子の AND、OR、ANDNOT、ORNOT を使用して複数の単一フラグメントをリンクし、"**複数フラグメント**" を作成することができます。

たとえば、前例の単一フラグメントにもう1つのフラグメントを追加して、次のような複数フラグメントのルールを作成できます (Sterling ビジュアル モデラーでは複数行に表示されます)。

Quantity of wheels ordered = Quantity of wheels required

AND

Type of front wheels = Type of rear wheels

次のような複雑なルールを構築することもできます。

(FragmentA AND (FragmentB OR FragmentC))

単一レベルのフラグメントとネストされたレベルのフラグメントの例については、647 ページの「フラグメント」を参照してください。

指定されない場合

プロパティは未指定の値を持つことができます。プロパティが現在の構成の一部を成すオブジェクトに割り当てられていない (つまり有効なアクション項目が選択されていない) 場合、そのプロパティの値は "指定されない" として定義されます。

ルールの作成時に、プロパティが指定されない場合のフラグメントの結果を 4 つのいずれかに指定できます。

- [ルールは真] - ルール全体およびそのすべてのフラグメントの評価結果が真になります。
- [ルールは偽] - ルール全体およびそのすべてのフラグメントの評価結果が偽になります。
- [フラグメントは真] - フラグメントの結果を成功とみなし、次のフラグメントの評価に進みます。
- [フラグメントは偽] - フラグメントの結果を失敗とみなします。

成功または失敗によるルールのトリガー

ルールを作成する場合、ルールの成功と失敗のどちらによりアクションが実行されるかを指定することができます。たとえば、"失敗" によりトリガーされるルールを指定できます。この場合、ルールの評価結果が真の場合は何も実行されません。メッセージが表示されず、拡張を行うルールの場合は拡張が行われません。

ルールとメッセージ

メッセージを使用して、ユーザーが正しい構成を選択できるようにガイドします。ルールのメッセージ テキストには最大 2000 文字を指定できます。

各メッセージアクションに、次の3タイプのメッセージのいずれかを指定できます。

表 14 ルール メッセージのタイプ

メッセージタイプ	定義
提案	提案メッセージは、ユーザーにルールが失敗したか成功したかを伝えるメッセージを作成します。このタイプのメッセージは、詳しい提案 (たとえば "メモリ容量の増設をご検討ください" など) を提供します。構成は続行できます。
警告	警告メッセージは、提案メッセージに似ています。構成は続行できます。
エラー	エラー メッセージが表示されると、そのエラーがクリアされるまで構成を行えなくなります。

拡張

拡張とは、ルール式に基づいてモデル構成に項目が追加されることを意味します。ルール式の結果が、どのオプション項目を拡張して製品構成に含めるかを決定する開始点となります。

メモ: プロパティを使用して、ユーザーの選択に基づいて追加のオプション項目でモデルを拡張するための適切な部品を計算することができます。

モデル作成者はルール式を使用して、ルールの結果を計算または決定します。一般に、ルール式はプロパティの関連値に基づいて機能します。たとえば、モデル作成者はルール式を使って顧客が注文した数量プロパティを、モデルに必要な数量と比較することができます。差異がある場合にはルール式によってその差を求め、必要数量を満たすのに必要なオプション項目を追加するためにモデルを自動的に拡張することができます。

数値のルール式は、有効な数式でなければなりません。ルール式は数学的な表記と Sterling Multi-Channel Selling Solution の関数、演算子、プロパティ、およびリテラル値を組み合わせることで値を計算し、その値を最小値および最大値と比較して、必要な拡張量を決定します。(範囲が使用されるのは、ルール式が入力された場合のみです。)

ルールを編集

分類: [] デフォルト優先度: 50

名前: EXP_MX75_Automatic_Memory_Selection

説明: This rule adds and selects the minimum required memory for an end user

コメント: []

ルールトリガー: ☐ 失敗 ☒ 成功

発行フェーズ:

☐ Order Processing ☐ Pre-Order Validation ☐ Post-Order Validation
☐ Service Contract Creation ☐ Service Contract Validation ☐ Order Shipment

and [X] value(MX75_Mem_Auto_Select) = Yes [Rule is false]

メッセージ アクション

エラー	タイプ	メッセージ	項目を追加	削除
	Suggestion	RAM modules are autoselected based on your software choi		X

式

sum(MX75_Mem_Required) - sum(MX75_Mem_Ordered)

拡張 アクション

最低	最大	数量	項目	項目を追加	削除

図 11 メモリ要件ルール

次に、ルール式が役立つ状況の例を示します。顧客がワークステーションを注文しているとします。ルールの最初のフラグメントが MX75_Mem_Auto_Select というプロパティを参照していて、YES に設定されています。2 番目のフラグメントは、MX75_Mem_Ordered と MX75_Mem_Required という 2 つのプロパティを参照しています。MX75_Mem_Auto_Select が YES に設定されていて、顧客の注文したメモリ容量 (MX75_Mem_Ordered) が必要な容量 (MX75_Mem_Required) より少ない場合には、ルール式の結果により構成が拡張され、必要なメモリ容量が自動的に追加されます。したがって、顧客が無効なワークステーションを注文するのを防ぐことができます。

このルールでは、115 ページの図 11 にあるようにルール式を記述します。必要なメモリ容量が 128MB の場合に顧客が 64MB のメモリを注文すると、ルール式の結果は 64 になります。この結果が最小/最大の範囲に対して評価され、64 は最小値 64 と最大値 128 の範囲内にあることが判断されます。その場合は 128MB のメモリが選択され、拡張されます。

割り当て

ルールの結果として実行される可能性のあるもう 1 つのアクション タイプに、割り当てアクションがあります。割り当てアクションでは、モデル作成者が、指定のプロパティに (ルール式に基づいて) 特定の値を割り当てるルールを定義できます。

ルールの発行

Sterling コンフィギュレータは、ルールが 2 段階で処理されます。モデル階層の各レベルで、モデル作成者がそのレベルにルールを添付する際に定義した順序に従って、ルールが処理されます。ルールの順序指定を行う手順については、634 ページの「ルールの変更」を参照してください。

Sterling コンフィギュレータは、モデル階層内で "深さ優先探索" と呼ばれる方法で処理を行います。Sterling コンフィギュレータは、構造内の各ノードでその子孫を一番下位まで探索してから、次に上位に逆戻りする順序で、ルールを発行します。

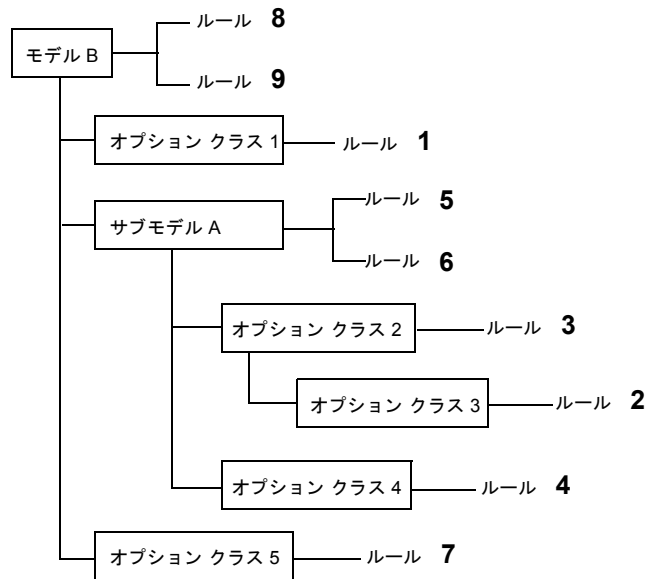


図 12 ルールの発行

たとえば 117 ページの図 12 では、Sterling コンフィギュレータが最上位から開始して子があるかどうかをチェックし、その後、最初のノードに下がって探索します。最初のノード (オプション クラス 1) に子があるかどうかを Sterling コンフィギュレータがチェックします。ここにはノードがないので、Sterling コンフィギュレータはこのオプション クラスに添付されたすべてのルール、つまりこの例では 1 つのルール (1) を発行します。

Sterling コンフィギュレータは次のノード (サブモデル A) に進み、2 つの子 (オプション クラス 2 とオプション クラス 4) を見つけます。オプション クラス 2 には子が 1 つ (オプション クラス 3) あるので、Sterling コンフィギュレータはこのノードを探索します。オプション クラス 3 には子がないので、Sterling コンフィギュレータがこれに添付されたルール (2) を発行してから、構造を遡ってその親であるオプション クラス 2 に戻り、そのノードに添付されたルール (3) を発行します。

Sterling コンフィギュレータは、サブモデル A の次の子であるオプション クラス 4 に進みます。ここには子がないので、オプション クラス 4 に添付されたルール (4) が発行されます。この時点で Sterling コンフィギュレータは親のサブモデル A に戻り、このレベルに添付されているルール (5 と 6) を発行します。

その後、Sterling コンフィギュレータが次のノード (オプション クラス 5) に移動します。ここには子がないので、オプション クラス 5 に添付されたルール (7) を発行します。子に添付されたルールをすべて発行した後、Sterling コンフィギュレータは親 (モデル B) に戻り、この親に添付されたルール (8 と 9) を発行します。

オプション制限の管理

顧客が特定のオプション項目を選択した場合、他の項目の選択を禁止することができます。たとえば自動車ディーラーは、自動車の特定の外装色と内装色の組み合わせを販売しないように制限する場合があります。同様に、オプション項目の組み合わせによって他のオプション項目の選択が制限されることもあります。たとえば、オプション A とオプション B が選択された場合にはオプション C が有効な選択肢でなくなることがあります。

これらの制限を作成するには、特定のモデルに制限表を作成します。制限表は、それぞれがいくつかの選択肢 (オプション項目) を含むオプション クラスを表す、2 つ以上の列で構成されます。この表に、特定の列の選択肢を、他の列の選択肢と一緒に選択できること、または選択できないことを指定します。制限の定義は、表内の 1 つ以上の制限行を使用して行います。この表を作成する場合、表示するメッセージ (エラー、警告、または提案) を含めることもできます。

顧客用のモデルの観点から見た場合、この表は、顧客が選択できる外装色と内装色が制限行のいずれかにある選択肢の組み合わせに一致する必要があることを示します。たとえば、ブラックとシルバー、およびレッドとグリーンとの組み合わせは有効ですが、ブラックとグリーンとの組み合わせは無効です。

また、1 つの列の選択肢が他の列の選択肢に対して無効である制限行を定義することもできます。この場合、無効な行にある項目のいずれかの組み合わせに一致する項目を顧客が選択できないことになります。

制限表の詳細については、670 ページの「オプション制限」を参照してください。

モデルのテストとコンパイル

モデルの作成中にモデルをテストすることができます。モデルを作成したら、該当するボタンをクリックしてモデルを XML ファイルに簡単にコンパイルすることができます。

コピーと組み込み

モデル グループ階層にエンティティをコピーしたり組み込むことができます。エンティティ (モデル グループやモデルなど) をコピーすると、階層内の別の場所に 1 つのエンティティ (オプション項目の場合) または 1 つのエンティティとその構造 (モデル グループ、モデル、またはオプション クラス グループやオプション項目グループの場合) の複製が作成されます。エンティティを組み込むと、エンティティの構造の複製が作成されます。たとえば、モデルを組み込んだ場合、そのモデルの構造 (オプション クラスやグループなど) が、モデル グループ階層の目的の場所に複製されます。コピーまたは組み込みは、Sterling ビジュアル モデラー インターフェイスのさまざまな場所で実行されます。コピーまたは組み込みに関する個々のタスクについては、第 16 章、「ビジュアル モデラーの使用」を参照してください。

コピーや組み込みを行う場合、添付されているプロパティは特定のルールに従って処理されます。

- コピーや組み込みを行う項目に添付されたプロパティが、複製先の祖先のどこにも定義されていない場合、そのプロパティはローカルで定義されます。
- コピーまたは組み込みを行う項目に添付されたプロパティと、複製先に添付されたプロパティに矛盾がある場合、コピーまたは組み込まれた項目に添付されたプロパティが破棄されます。

120 ページの図 13 は、組み込みを行う 前と後のモデル グループ階層を示しています。この例ではモデル 1 (MOD1) の下にオプション クラス グループ 1 (OCG1) を組み込みます。OCG1 内で、(モデル グループ 1 で整数として定義された) プロパティ P1 がオプション クラス 1 (OC1) に添付されています。組み込みの後、MOD1 でオプション クラス 3 (OC3) にも (MG2.1 で文字列として定義された) プロパティ P1 があるため、矛盾が生じます。この場合 Sterling ビジュアル モデラーは、新しく組み込まれた OC から P1 の添付を破棄してこの矛盾を解決します。

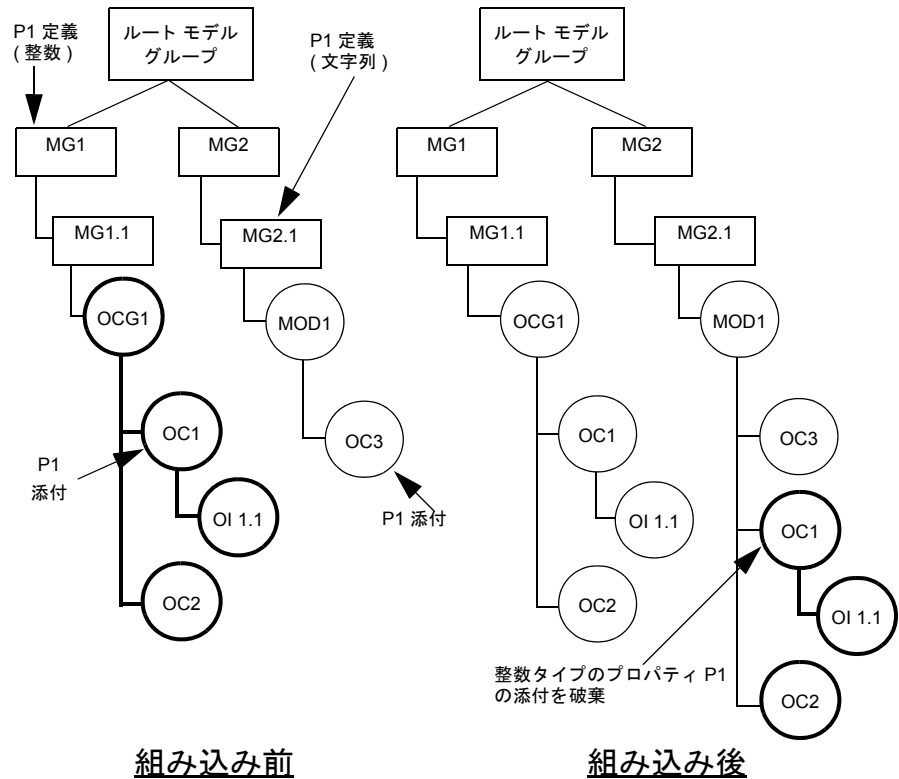


図 13 組み込み時のプロパティの矛盾

インポートとエクスポート

モデルグループやモデルを **XML** ファイルとしてインポートまたはエクスポートできます。インポートする場合、モデルグループまたはモデルを特定の場所にインポートするか、オリジナルのルートモデルグループに相対する場所にモデルグループまたはモデルとその構造をインポートすることができます。これは、宛先のモデルグループを選択する代わりに、モデルグループまたはモデルが宛先のルートモデルグループの相対する場所、つまりオリジナルのルートモデルグループに相対して同じ場所に配置されるので、宛先の整合性(既存のパスなど)を損なわずにすむことを意味します。

たとえば 121 ページの図 14 では、(**MG2** 内のモデル グループ **MG2.1** にある) モデル **MOD1** を、右にある **MG2** にインポートしています。このモデルは、ルート モデル グループの相対位置にインポートされています。宛先の階層では、実際に **MG2** というモデル グループがあります。ただし、宛先 **MG2** 内にモデル グループ **MG2.1** はありません。インポート処理により、宛先のルートに相対してオリジナルの構造が再作成され、新しいモデル グループ **MG2.1** が作成されます。これは **MG2** の下に既に存在するモデルには一切影響しないため、正しい動作です。

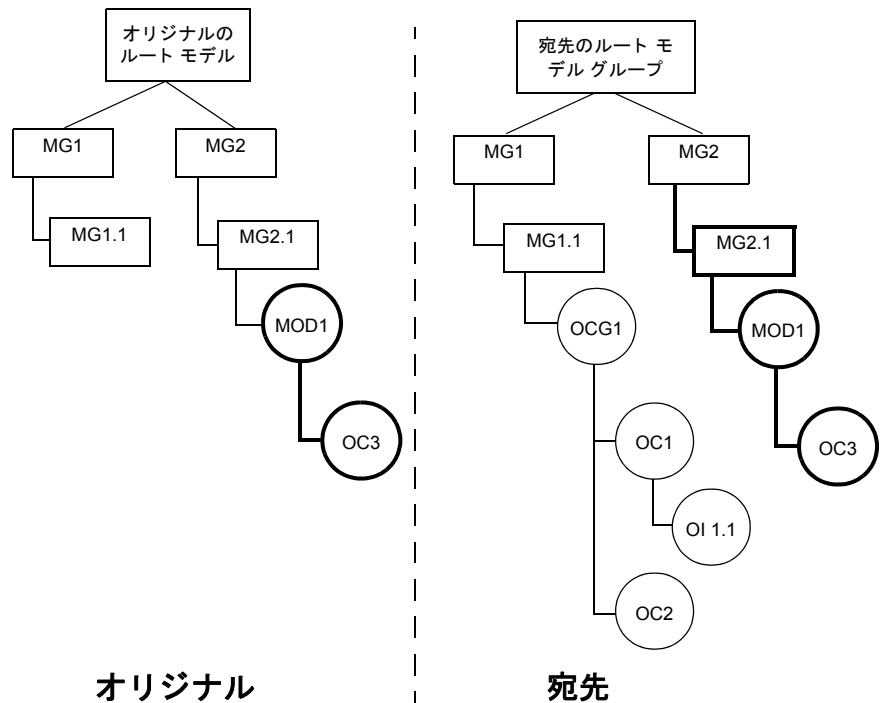


図 14 ルート モデル グループに相対的なインポート - 1

122 ページの図 15 では、(**MG2** 内のモデル グループ **MG2.1** にある) モデル **MOD1** を、右にある **MG2** にインポートしています。このモデルは、オリジナルのルートに相対する **MG2.1** の下にインポートされています。宛先の階層では、実際に **MG2** というモデル グループがあります。ただし、**MG1A** というモデル グループはありません。ここで既存の **MG2** の上に **MG1A** を作成すると、**MG2** 内のエンティティの整合性が損なわれることになります。したがって、この場合は新しいブランチ **MG1A**、**MG2**、**MG2.1** を作成することによってインポート要件を満たし、**MOD1** と **OC3** をインポートします。

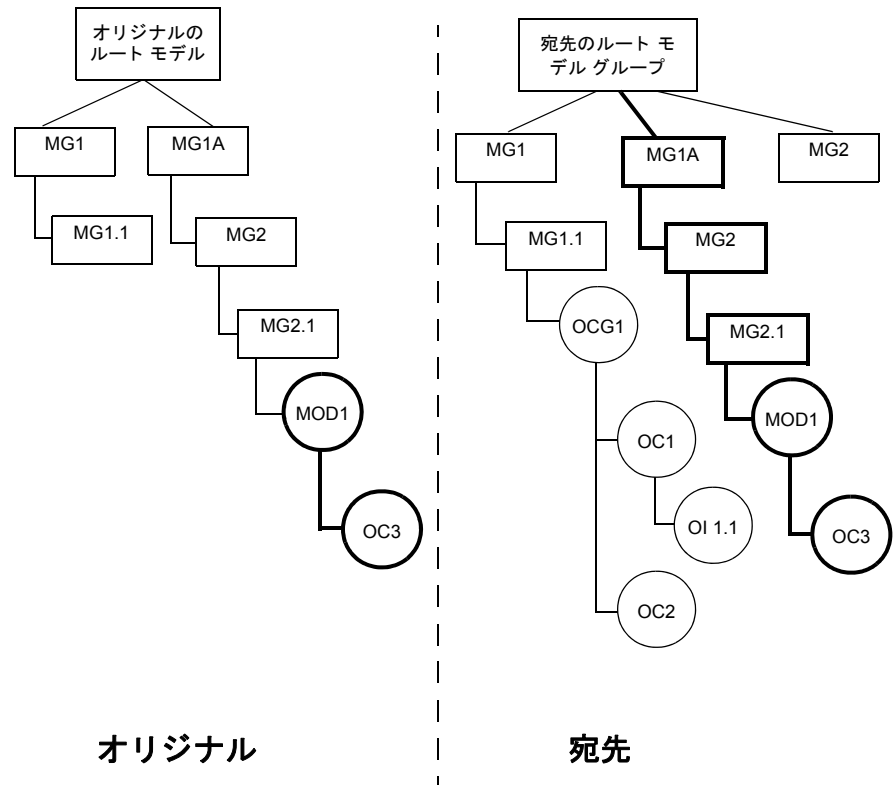


図 15 ルート モデル グループに相対的なインポート - 2

プロパティ、ルール、リスト、オプション グループ、サブモデル

エンティティをインポートする場合、プロパティ、ルール、リスト、およびオプション グループが、オリジナルのルートに相対的に構造をインポートしているか、オリジナルのルートに関係なく特定の場所にインポートしているかによって、それぞれ異なる方法で処理されます。

オリジナルルートに相対して構造をインポートすると、これらの項目が次の方法で処理されます。

- プロパティ、ルール、およびリスト

宛先の祖先チェーンにエンティティの定義がないか確認します。定義が見つかった場合、添付されたエンティティの定義によりこれを上書きするかどうかを指定するよう求められます。エンティティはインポートされた構造と同じ場所で定義されている必要はありません。宛先に定義が見つからない場合、宛先のオリジナルと同じ場所に定義が作成されます。

- オプション クラス グループ、オプション項目グループ、サブモデル

宛先のパスが確認されます。

- オリジナルのパスが宛先にもあり、項目の定義がオリジナルと同じ場所に既にある場合、その定義を上書きするかどうかを指定するよう求められます。
- オリジナルのパスが宛先にあっても、項目の定義がオリジナルと同じ場所にはない場合には、その項目がパス内の同じ場所に作成されます。
- 同じパスが存在しない場合は、パスが作成された後、パス内の同じ場所にその項目が作成されます。

構造を特定の宛先にインポートすると、プロパティ、ルール、リスト、およびグループが次の方法で処理されます。

- プロパティ、ルール、リスト

宛先の祖先チェーンにエンティティの定義がないか確認します。定義が見つかった場合、添付されたエンティティの定義によりこれを上書きするかどうかを指定するよう求められます。エンティティは宛先内のインポートされた構造と同じ場所で定義されている必要はありません。宛先に定義が見つからず、構造が存在しない場合、構造内のオリジナルと同じ場所にエンティティが作成されます。その場所が存在しない場合、エンティティがインポートされる構造のすぐ上の親として作成されます。

- オプション クラス グループ、オプション項目グループ、サブモデル宛先のパスが確認されます。
- オリジナルのパスが宛先にもあり、項目の定義がオリジナルと同じ場所に既にある場合、その定義を上書きするかどうかを指定するよう求められます。
- オリジナルのパスが宛先にあっても、項目の定義がオリジナルと同じ場所にはない場合には、その項目がパス内の同じ場所に作成されます。
- 同じパスが存在しない場合は、その場所が作成された後、パス内の同じ場所に項目が作成されます。たとえば 124 ページの図 16 では、**MOD1** を **MG2** にインポートしています。**MOD1** には、**MG2.1** で定義されたオプション クラス グループが添付されています。**MG2.1** は **MG2** にありません。したがって、**MG2** の下に **MG2.1** が作成され、**MG2.1** にオプション クラス グループが作成された上で、**MG2** の下に **MOD1** がインポートされます。

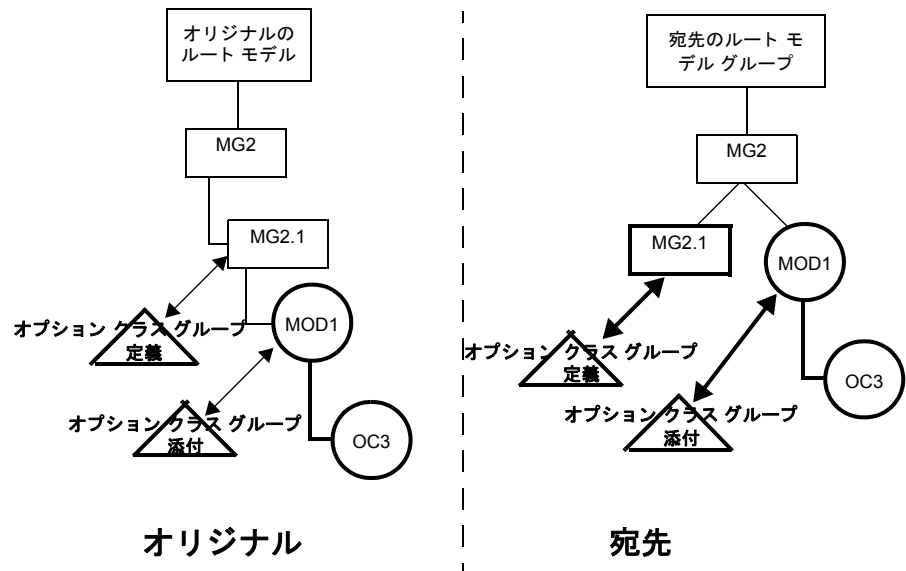


図 16 特定の場所へのインポート - グループとサブモデル

検索

プロパティ名やプロパティ値をパラメータに指定して、モデル階層でこれらを含むエンティティを検索することができます。階層全体を検索するか、モデルグループ、モデル、オプションクラス、オプション項目、またはルールに検索対象を限定することが可能です。また、現在選択されているモデルグループ、モデル、オプションクラスグループ、またはオプション項目グループに検索対象を限定することもできます。詳細については、684 ページの「検索」を参照してください。

レポート

Sterling ビジュアル モデラーで作成された任意のモデルに関するレポートを実行することができます。レポートに含める情報を定義します。

- [定義] - ルール、リスト、およびプロパティ
- [モデル階層] - 表示設定、添付されたプロパティ、添付されたルール、グループが拡張されるかどうか、完全パスを表示するかどうか
- [制限表]

管理インターフェイス

この章では Web UI を使用して Sterling Multi-Channel Selling Solution を管理する手順について説明します。Sterling アドバイザの管理インターフェイスの詳細については、第 5 章、「Sterling アドバイザの管理インターフェイス」を参照してください。

この章では、次のトピックについて説明します。

- 127 ページの「管理インターフェイスへのアクセス」
- 129 ページの「ナビゲーションの一般的なヒント」
- 132 ページの「検索機能」

管理インターフェイスへのアクセス

管理セッションを開始するには、ブラウザにホーム ページ URL を入力して Sterling Multi-Channel Selling Solution 企業ホーム ページにアクセスします。URL はシステム管理者により提供されます。URL の形式は次のとおりです。

`http://<サーバー>:<ポート>/en/US/Sterling/enterpriseMgr/matrix`

システム管理者から受け取ったユーザー名とパスワードでログインします。

Sterling Multi-Channel Selling Solution のホーム ページにアクセスすると、次のようにさまざまなモジュールへのリンクが表示されます。実際に表示されるモジュールは、そのユーザーに割り当てられたエンタイトルメント ファンクションにより異なります。エンタイトルメント ファンクションの詳細については、3 ページの「セールス チャネルの管理」を参照してください。



図 17 Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページ

図 18 価格設定管理のリスト ページ

ナビゲーション バー

ナビゲーション バーには、次の図のような一般的なナビゲーション リンクが表示されます。右側にはオンライン ヘルプを表示するリンクおよび、ログアウトするためのリンクが表示されます。

[マイ ホーム](#) | [マイ アカウント](#) | [情報](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

図 19 ナビゲーション リンク

[情報] リンクを使用して Sterling Multi-Channel Selling Solution のリリースバージョンを確認できます。

[\[情報 \]](#)

図 20 [情報] リンク

コンテンツ パネル

コンテンツ パネルには、タスクの実行に役立つ主要情報が表示されます。ここには検索結果のリスト (129 ページの図 18 を参照) や、パートナー プロファイルの詳細などの情報が表示されます。リスト ページには各行の隣にチェックボックスが表示されることがあります。1 つまたは複数のチェックボックスをオンにして、項目にいずれかのアクションを適用できます。現在のページのすべての項目を選択するには、列上部にある [すべて選択] チェックボックスをオンにします。(この操作では現在のページにある項目のみが選択される点に注意してください。)

一部のアプリケーションでは複数パネルのフレームが使用されます。その場合、左側にナビゲーション パネル、右側にコンテンツ パネルが表示されます。右側のパネルには、さらに 1 つ以上のタブが含まれることがあります。複数パネルのフレームは、製品管理画面 (131 ページの図 21 を参照) または Sterling アドバイザの情報を管理する画面の表示に使用されます。

メモ	Sterling アドバイザのインターフェイスの詳細については、第 5 章、「Sterling アドバイザの管理インターフェイス」を参照してください。
----	---

コンテンツが複数パネル フレームで表示される場合、左側のナビゲーション パネルから、ディレクトリ ツリーの形式で各項目にアクセスできます。

ここに製品階層が表示されることもあります。製品カテゴリをクリックしてその中にある製品を表示したり、製品カテゴリの隣の三角形をクリックしてその下の子製品カテゴリを表示することができます。製品管理 (131 ページの図 21 を参照) では、製品カテゴリをクリックすると、そのカテゴリに含まれる製品だけでなく、その製品に関する情報も右側のコンテンツ パネルに表示されます。

Sterling アドバイザの場合、ナビゲーション パネルがフォルダ階層として表示されます。フォルダにはサブフォルダ、項目、またはその両方が含まれています。Sterling アドバイザのインターフェイスの使用の詳細については、第 5 章、「Sterling アドバイザの管理インターフェイス」を参照してください。

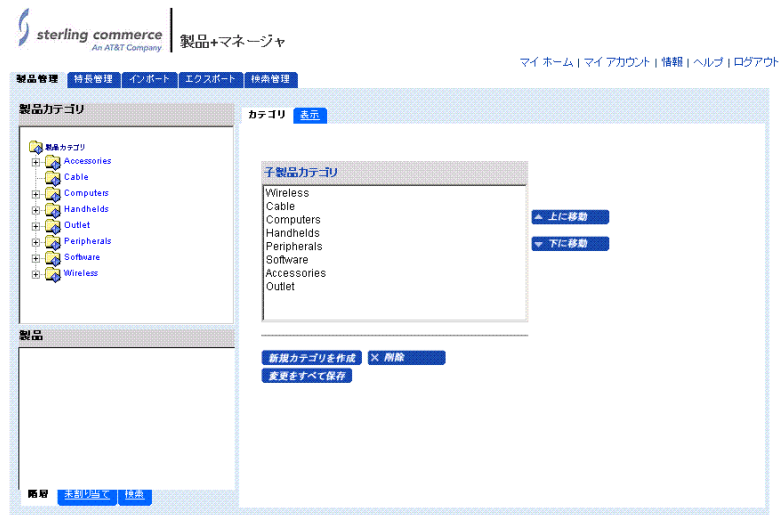


図 21 [製品マネージャ] ページ

コンテンツ パネルは、製品を割り当てることのできるリストとして表示される場合があります。また、ナビゲーション パネルで選択された項目に関する詳しい情報が表示される場合もあります。通常は一連のタブ付きパネルとして表示され、各タブに異なるタイプの情報が含まれています。特定の項目、たとえばパートナーなどを作成する場合、必ず適切なパネルに情報を入力する必要があります。

検索機能

Sterling Multi-Channel Selling Solution の管理インターフェイスを使用して、詳細検索を行うことができます。1 つ以上の属性を指定して、ユーザー、パートナー、注文などの大半のオブジェクトを検索できます。

検索に "*" などのワイルドカード文字を使用することもできます。 "_" は、1 つのワイルドカード文字として解釈されます。たとえば、"C_a*" と入力して検索すると、その結果には "Craftsman"、"Chapel Hill"、"C_anchor" などが含まれます。

Sterling アドバイザの概要

Sterling アドバイザ アプリケーションにより、顧客が興味を持っている製品または一連の製品を識別できるようにします。識別した製品は、必要に応じて比較したり、購入することができます。適切な質問表を作成することで、顧客が製品を購入する過程を簡略化できるだけでなく、全体的なユーザー体験を向上させることが可能です。

この章では、まず効果的な質問表の作成に関する概念について解説した後、その作成手順について段階を追って説明します。

注意:	Sterling アドバイザを使用するには、その前に検索インデックスを作成してアクティブ化する必要があります。詳細については、473 ページの「詳細検索の管理」を参照してください。
------------	--

この章では、次のトピックについて説明します。

- 134 ページの「特長タイプと特長」
- 134 ページの「リソースとリソース タイプ」
- 135 ページの「質問と回答」
- 137 ページの「質問ページ」
- 137 ページの「Sterling アドバイザのルール」

- 138 ページの「Sterling アドバイザ の質問表」
- 139 ページの「質問表の概要」
- 141 ページの「Sterling アドバイザのルール」
- 151 ページの「質問表の設計」
- 162 ページの「質問表の作成」

特長タイプと特長

特長タイプと特長は、Sterling アドバイザで質問表を作成するときに使用する製品の特性です。これらの特性が、ガイド付き販売の最中に顧客が送信した質問に対する回答に使われます。

これらのエレメントの説明については、82 ページの「Sterling 製品マネージャの特長管理」を参照してください。

リソースとリソース タイプ

リソースとは、特定のビジネス オブジェクトに関連付けることのできる、電子的メディアの属性を表す用語です。リソースには URL、画像ファイル、サウンド ファイル、テキスト ファイルなどさまざまな種類があります。このいずれかの、またはすべてのメディアを、ルールとリソース タイプを除く任意のビジネス オブジェクトに割り当てることができます。たとえば質問表などでエンティティが表示されるときに、そのリソースが表示されたり、アクセスされます。たとえば、リソース (画像) を特長 (プロセッサ) に割り当てたとします。ガイド付き販売の最中に、エンドユーザーに選択肢としてこのプロセッサとその画像が表示されます。

顧客にリソースを表示する方法をカスタマイズすることができます。Sterling アドバイザで生成されたページに直接リソースを表示したり、他のページやアプリケーションへのリンクとして使用することも可能です。リソースを表示するには JSP ファイルをカスタマイズする必要がある点に注意してください。

各リソースは特定の "リソース タイプ" のメンバーです。リソース タイプは、Sterling アドバイザ管理で作成したビジネス オブジェクトです。

質問と回答

"質問" は、顧客の製品検索を絞り込む条件を定義します。これらの質問への回答が、製品リストのフィルタに使用される特長に関連付けられます。

質問

質問表を使用して顧客に質問を提示することにより、顧客がニーズに合った製品を見つける支援をすることができます。質問は複数の質問表で再使用が可能です。

まず一般的な質問から始めて顧客の選択肢を制限してから、より具体的な質問に進むことをお勧めします。たとえば、皿洗い機を購入している顧客には、まず "ポータブルタイプとカウンタ取り付けタイプのどちらをご希望ですか？" という一般的な質問をします。その後、特にポータブルモデルに加熱機能がない場合には、さらに具体的な "加熱機能をご希望ですか？" という質問をします。

各質問を、1つの質問とその可能な回答の集まりとして考えると有用です。質問とその回答の集合は、質問表に "パレット" として表示されます。

Sterling アドバイザ内では質問がプロパティ、回答、およびリソース (オプション) で構成されています。質問のプロパティは次のとおりです。

- 名前
システム内部で使用する質問の名前です。顧客には表示されません。この名前はナビゲーションパネルで使用され、たとえば "加熱機能" のように一意でなければなりません。
- 質問テキスト
顧客に表示される質問のテキストです。たとえば、"加熱機能のある皿洗い機をご希望ですか？" と入力します。
- 説明
システム内部で使用する、質問の説明です。このフィールドには、自分や他の Sterling アドバイザ管理者が質問の意図を理解できるように、質問の短い説明を入力します。たとえば、"顧客が皿洗い機に湯を使いたいかどうかを判断します。顧客が "はい" と回答した場合は加熱機能があるかどうかによって製品をフィルタします。" などと入力します。

- コントロール タイプ

回答に割り 当てるコントロールの種類です。次のいずれかを選択できます。

- ラジオボタン コントロールでは、顧客が質問に対して 1 つの回答のみを選択できます。ラジオボタンを 1 つ選択すると、その質問の他のすべてのラジオボタンが自動的に選択解除されます。
 - チェックボックス コントロールでは、顧客が質問に対してゼロ個以上の回答を選択できます。
 - ドロップダウン リスト コントロールでは、顧客が質問に対して 1 つの回答を選択できます。
- フィルタ ロジック

[および] と [または] のどちらかを選択できます。[および] を選択すると、この質問に対して選択されたすべての回答に関連付けられた特長を持つ製品のみが検索に一致します。[または] を選択すると、この質問に対して選択された回答のうち少なくとも 1 つに関連付けられた特長を持つ製品が検索に一致します。

回答

質問表にある回答は、特定の質問により提示された条件に対する応答です。Sterling アドバイザ内では回答は質問の子オブジェクトであり、次のプロパティを持っています。

- 名前

システム内部で使用される 回答の名前です。

- 回答テキスト

顧客に表示される 回答のテキスト です。たとえば、"はい" と入力します。

- 説明

内部で使用される、回答の説明です。このフィールドには、自分や他の Sterling アドバイザ管理者が回答の目的を理解できるように、回答の短い説明を入力します。たとえば、"顧客が "はい" と回答した場合は加熱機能がある製品をフィルタします。" などと入力します。

- フィルタ ロジック

[および] と [または] のどちらかを選択できます。[および] を選択すると、この回答に関連付けられたすべての特長を持つ製品のみが検索に一致します。[または] を選択すると、この回答に関連付けられた特長のうち少なくとも 1 つを持つ製品のみが検索に一致します。

また、回答には特長および、オプションとしてリソースも関連付けられています。特長の回答への割り当ては、質問表の作成に不可欠です。Sterling アドバイザはこの割り当てにより、顧客が質問に対して選択した回答に基づく製品の検索を行えるようになります。

質問ページ

質問ページは、質問のコンテナとして機能します。質問ページの作成に必要な主なタスクは、そこに表示される質問を定義することです。

質問ページのうちの 1 つは "開始ページ" に設定します。このページは質問表の最初のページとして表示されます。質問表には "終了ページ" も含めます。終了ページは、顧客が質問表の終わりに到達すると表示されます。これは、これ以上テストするルールがない状態として定義できます。顧客がこのページに達すると、この顧客が下した判断に基づいてこれ以上製品リストを絞り込むことができないことを示します。このページには、絞り込まれた製品のリストと、その元になった質問と回答のサマリーが表示されます。

質問ページをレンダリングするテンプレート JSP ページを定義して、デフォルトの JSP ページを上書きすることもできます。

Sterling アドバイザのルール

Sterling アドバイザのルールは "もし/であれば" 構文を使用した論理表現です。この定義により、顧客が質問表を使用するタイミングが決まります。

メモ:	Sterling アドバイザ ルールは、Sterling ビジュアル モデラーのルールとは異なります。Sterling ビジュアル モデラーのルールに関する説明は、107 ページの「Sterling ビジュアル モデラーのルール」を参照してください。
------------	---

ルールの定義には、その名前、説明、"もし節"、"であれば節"、および優先度が含まれます。

ルールの "名前" は、内部使用のみの目的でルールに付ける名前です。ルールの名前は Sterling アドバイザ管理ナビゲーション パネルで使用され、一意でなければなりません。

ルールの "説明" は、内部でのみ使用されます。指定はオプションです。ルールには任意の説明を指定できます。一切指定しないことも可能です。

"もし節" は、ルールを実行するために存在する必要がある状態を定義します。Sterling アドバイザでいう "状態" とは、顧客が現在表示している質問ページ、それまでに指定された事実、およびそれまでに実行されたルールを定義する、特殊な用語です。ルールが実行されるには、ルールの "もし節" にあるすべての引数を満たす必要があります。

"であれば節" は、ルールが実行された場合に Sterling アドバイザが行うアクションを定義します。

"優先度" は、現在の状態に対してルールがテストされる順序を指定します。優先度の数値が小さい方のルールが、数値の大きいルールの前にテストされます。

Sterling アドバイザ の質問表

前のセクションで説明した概念を使用して、"質問表" と呼ばれる質問ページの集まりを作成します。Sterling アドバイザこの章の残りの部分では、質問表の設計と作成について説明します。

Sterling アドバイザの質問表を使用して、各顧客にそのビジネス ニーズを判断するための質問をします。顧客が回答を入力すると、Sterling アドバイザがそのニーズを満たさない製品を除外します。選択対象となる製品の範囲を狭めることで、顧客が指定した要件を満たしている少数の製品から、購入製品を選択できるようになります。

各質問への回答に基づいて、利用可能な製品のリストから、必要条件を満たす製品のリストを得ることができます。複数の質問を使用する場合、選択された "すべて" の要件を満たしていない製品が除外されます。条件を満たす製品のリストは、製品比較ツールの開始点としても機能します。

各質問表は、顧客に表示される一連の質問ページまたは Web ページで構成されます。質問ページは、1 つ以上の "質問" で構成されています。各質問が 1 つ以上の質問ページに関連付けられています。質問ページの各質問に、1 つ以上の可能な "回答" が表示されます。質問ページにある、1 つの質問とその回答の集合のことを "パレット" と呼びます。質問には 1 つ以上の回答があり、これらがパレットに表示されます。

質問ページでユーザーが回答を選択すると、その回答を使用して利用可能な製品のリストをフィルタするための特長が指定されます。各回答に 1 つ以上の "特長" が割り当てられます。特長は製品にも割り当てられているので (この割り当ては Sterling 製品マネージャで行います)、回答は間接的に製品に関連付けられることになります。顧客が回答を選択すると、結果の製品リストには、その回答に関連付けられた特長を持つ製品のみが表示されます。

質問表の概要

Sterling アドバイザの質問表は、一連のルールと統合された質問と回答の集まりです。これらのルールを製品のリストに適用して、製品のセットを絞り込みます。

質問表の仕組み

質問表の仕組みは、顧客と管理者の 2 つの視点から捕らえることができます。

顧客にとっての質問表

顧客には、質問と回答の含まれた一連の Web ページとして質問表が表示されます。顧客はこれらの質問に回答して、興味対象の製品を指定することができます。

管理者にとっての質問表

管理者は質問表を構成する質問ページを作成し、各質問ページに表示する質問と回答を決定して、質問表の動作を決定するルールを指定します。

質問表のコンポーネント

質問表はいくつかのコンポーネントで構成されています。これらの各コンポーネントが、次のように特定の機能を果たします。

- "特長" は製品に割り当てられます。Sterling アドバイザは特長を使用して各製品を区別します。

- "特長タイプ" は特長の分類カテゴリです。
- "特長タイプ グループ" は特長タイプの属性です。
- "質問ページ" は、質問表を構成するページです。各質問ページに 1 つ以上の質問が表示されます。
- "質問" は、質問ページの構成要素です。
- "回答" は、質問のテキストに対する可能な回答です。回答は通常、製品に割り当てられた "特長" で構成されます。
- "リソース" は、任意のエンティティに割り当てることができる補足メディアです。一般に、リソースには写真、データシート、製品や特長の説明、ホワイトペーパー、URL などが含まれます。
- "リソース タイプ" は、リソースのカテゴリです。
- "ルール" は、質問表の基盤となるロジックです。ルールを使用し、顧客の意思決定に基づいて実行するアクションを決定します。

ここでは製品の識別に質問表を使用しますが、製品の管理は Sterling アドバイザではなく Sterling 製品マネージャで行う点に注意してください。特長の作成は Sterling アドバイザ管理と Sterling 製品マネージャの両方で行うことができます。特長を回答に割り当てるには Sterling アドバイザ管理を使用し、製品に割り当てるには Sterling 製品マネージャを使用します。したがって、特長は回答 (Sterling アドバイザ管理) と製品 (Sterling 製品マネージャ) の両方に割り当てられることになります。

質問表作成のルール

Sterling アドバイザが効果を上げるには、適切な製品カタログが必要です。製品カタログ作成のガイドラインについては、77 ページの「製品カタログ作成のガイドライン」を参照してください。適切な質問表を作成するためのガイドラインは次のとおりです。

- Sterling アドバイザの各ページの製品リストに表示する製品の数 は 50 個以内に抑えます。そうでない場合、パフォーマンスが低下したり、エンドユーザーにとって選択肢がわかりづらくなります。
- 質問表には 40 ～ 100 個のルールを含めます。
- 質問表には 20 ～ 100 の Sterling アドバイザ質問ページを含めます。

上記のルールは、アドバイザの絶対的な処理限界ではありません。これらの制限は、Sterling アドバイザが効率的に処理を行えるような製品情報のセットのサイズと特性を表すガイドラインです。

Sterling アドバイザのルール

質問表の動作はルールによって決定されるので、質問表を作成する際は適切なルールを定義することが重要です。この点を理解するには、Sterling アドバイザにおける質問表の機能を把握する必要があります。

"ルール" は質問表の動作を決定し、製品リストの絞り込みに使用する一連の条件を指定するために作成するステートメントです。ルールは 1 つの "もし節" と 1 つの "であれば節" で構成されます。状態が "もし節" を満たす場合、"であれば節" が実行されます。次にルールの例を示します。

もし Questionnaire Page = 1 および Question1 = D
であれば Questionnaire Page = 2

このルールは、顧客が質問ページ 1 を表示していて、質問 1 の回答に "D" を選択してから [次へ] をクリックした場合、質問ページ 2 を表示します。

用語

ルールを理解するには、次の用語の意味を把握しておく必要があります。

- 状態

"状態" は、質問表における顧客の現在位置を定義します。状態は、現在表示されている質問ページ、これまでに選択した回答、およびこれまでに実行されたルールを組み合わせたものです。顧客が質問表に回答するにつれて Sterling アドバイザが状態を更新します。

- セッション

顧客が Sterling Multi-Channel Selling Solution にログインすると、"セッション" が開始されます。顧客が質問表を開始すると、Sterling アドバイザがそのセッション内の質問表の状態を保管し始めます。顧客がこの質問表の作業をしている間、状態に関する情報はセッションに保管されます。質問表の作業を終えると、状態に関する情報が失われます。顧客が同じ質問表に戻った場合には、自動的に開始ページが表示されます。

- ルール優先度

"優先度" は、状態に対してルールがテストされる順序を指定します。各ルールの作成時に優先度を割り当てます。ルール優先度を使用する具体的な方法については、146 ページの「ルール優先度」および 148 ページの「ルール作成のヒント」を参照してください。

- ルールのテスト

顧客が [次へ] をクリックすると、Sterling アドバイザが現在の状態について各ルールをテストします。状態がルールを満たしている場合、Sterling アドバイザがそのルールを実行します。

- ルールの一致と実行

Sterling アドバイザが現在の状態についてルールをテストする場合、ルールの "もし節" にその状態を比較します。状態がルールの条件を満たす場合、その状態はルールを "満たす" と言います。状態がルールを満たす場合、そのルールが Sterling アドバイザにより "実行" されます。ルールが実行されると、そのルールが実行されたという事実自体が状態の一部になる点に注意してください。既に実行されたルールは、同じセッションで状態に対して再度テストされることはありません。

- 事実

"事実" は製品リストのフィルタに使用できる、ルールのエレメントです。次に例を示します。

もし Questionnaire Page = 1 および Question1 = D
であれば Questionnaire Page = 2

ここで "Question1 = D" は事実です。

- 製品リスト

"製品リスト" は、現在の状態に一致するすべての製品のリストです。顧客が [次へ] をクリックするたびに、Sterling アドバイザが現在の状態を更新します。その後 Sterling アドバイザが更新された状態の事実を使用して、製品リストをフィルタします。

- 開始ページ

"開始ページ" には、質問表に作成した任意の質問ページまたは URL を指定できます。開始ページに設定した質問ページは、顧客に最初の質問ページとして表示されます。開始状態 URL を使用している場合以外は、この開始ページが表示されます。

- ・ 質問表の終了

顧客がすべての質問に回答し、これ以上表示する質問ページがなくなると、質問表の終わりに達したことになります。この時点で Sterling アドバイザは終了ページを表示し、"質問はありません"というメッセージを表示します。このページには、絞り込まれた製品リストおよび、そのリストの元になった質問と回答のリストも表示されます。

ルールの実行

Sterling アドバイザは、状態の変化に基づいて質問表を処理します。顧客が [次へ] をクリックすると、Sterling アドバイザがその状態について未実行のルールを、指定された優先度に従ってテストします。状態がルールを満たしている場合、Sterling アドバイザがそのルールの "であれば節" を実行します。ルールの "であれば節" に事実が含まれている場合、これらの事実が状態に追加されます。次に行われる処理は、ルールによって異なります。

- ・ ルールの "であれば節" で次に表示する質問ページが定義されている場合、Sterling アドバイザがルールのテストを停止してその質問ページを表示します。
- ・ ルールの "であれば節" に次の質問ページが定義されていない場合、Sterling アドバイザは更新された状態について、優先度で指定された次のルールからテストを継続します。この処理は、Sterling アドバイザが次の質問ページを定義するルールを実行するまで繰り返されます。

Sterling アドバイザが現在の状態についてルールのテストを開始すると、ユーザーに新しい質問ページを表示するルールが実行されるまで、テスト処理が継続されます。そのようなルールが存在しない場合 (つまり次に表示する質問ページがない場合)、Sterling アドバイザは自動的に終了ページを表示します。

顧客の操作によって、次の処理が行われます。

- ・ 顧客が [前の質問ページ] ボタンまたはブラウザの [戻る] ボタンを使用して質問表の前のページに戻ると、状態がそのページの状態に戻されます。
- ・ 顧客が選択した回答の結果、製品リストが空になった場合、Sterling アドバイザは検索条件に一致する製品がないことを顧客に伝えるページを表示します。

ルールの構成

ルールは Sterling アドバイザ管理で作成する論理ステートメントです。ルールには次の主要なエレメントがあります。

もし節	"もし節" は、ルールをいつ実行するかを決定します。状態についてルールがテストされると、"もし節" が状態に比較されます。現在の状態が、"もし節" のすべての条件を満たしている場合のみ、ルールが実行されます。
であれば節	"であれば節" は、ルールが実行された場合に Sterling アドバイザが行うアクションを指定します。これらのアクションには、状態への事実の追加、次に表示する質問ページ、および特定の回答を表示するかどうかが含まれます。
優先度	"優先度"は、状態についてテストされる一連のルール内でのルールの位置を指定します。

次にルールの構文を示します。

もし

<状態により満たされる必要のある引数>

であれば

<ルール実行の結果>

"もし節" と "であれば節" は、次のタイプの引数で構成されます。

1 つの "Questionnaire page (質問ページ)" 引数	"もし節" と "であれば節" の両方に、1 つの質問ページを含めることができます。"もし節" の質問ページは、そのルールを満たすために顧客が表示していなければならない質問ページを定義します。"であれば節" の質問ページは、次に表示される質問ページを定義します。
1 つ以上の "および" 修飾語	"および" 引数は節をさらに絞り込みます。質問の事実と一緒にのみ使用することができます。"もし節" の "および" 引数は、状態がルールを満たすために必要な追加の条件を指定します。"であれば節" の "および" 引数は、回答が選択されることを指定します。
1 つ以上の "および以下ではない" 修飾語	"および以下ではない" 引数は "および" 引数と同じですが、回答が選択されてはいけないことを指定します。これは "もし節" では、特定の回答が選択されている場合には、ルールが満たされないことを指定します。"であれば節" で "および以下ではない" を使用した場合、そのページに通常表示される回答を表示しないように指定することになります。

145 ページの表 15 に、いくつかのサンプル ルールとその動作を示します。

表 15 サンプル ルールと意味

ルール構文	意味
もし Questionnaire Page = Alpha であれば Questionnaire Page = Beta	顧客が質問ページ Alpha を表示している場合にのみこのルールを実行します。顧客が [次へ] をクリックすると、質問ページ Beta が表示されます。
もし Question 1 = 600MHz であれば Questionnaire Page = Gamma	顧客が質問 1 の回答として 600MHz を選択した場合にのみこのルールを実行します。顧客が [次へ] をクリックすると、質問ページ Gamma が表示されます。
もし Questionnaire Page = Alpha および Question 1 = 600MHz であれば Questionnaire Page = Delta	顧客が質問ページ Alpha を表示していて、質問 1 の回答として 600MHz を選択した場合にのみこのルールを実行します。顧客が [次へ] をクリックすると、質問ページ Delta が表示されます。
もし Questionnaire Page = Alpha および Question 1 = 600MHz であれば Questionnaire Page = Delta および Question 2 = 128MB	顧客が質問ページ Alpha を表示していて、質問 1 の回答として 600MHz を選択した場合にのみこのルールを実行します。顧客が [次へ] をクリックすると、回答に 128MB が選択された状態で質問ページ Delta が表示されます。
もし Questionnaire Page = Alpha および Question 1 = 600MHz であれば Questionnaire Page = Delta および以下ではない Question 2 = 128MB および以下ではない Question 2 = 192MB	顧客が質問ページ Alpha を表示していて、質問 1 の回答として 600MHz を選択した場合にのみこのルールを実行します。顧客が [次へ] をクリックすると、回答から 128MB と 192MB を除外した状態で質問ページ Delta が表示されます。

"もし節" と "であれば節" の両方にそれぞれ少なくとも 1 つの引数が必要ですが、どちらの節でも質問ページを指定する必要はない点に注意してください。

ルール優先度

優先度はルールに割り当てる整数値で、Sterling アドバイザがルールを状態に対してテストする順序を指定するために使用します。優先度の値が小さいほど、ルールの優先度が高くなります。優先度の高いルールは、優先度の低いルールの前にテストされます。したがって、優先度が 4 のルールは、その状態について優先度 2 のルールの後、優先度 6 のルールの前にテストされます。

たとえば、次の順番でルールを作成したと仮定します。

ルール A: もし Questionnaire Page = A
 であれば Questionnaire Page = B
ルール B: もし Questionnaire Page = A および Question1 = Z
 であれば Questionnaire Page = E
ルール C: もし Questionnaire Page = A および Question1 = X
 であれば Questionnaire Page = C
ルール D: もし Questionnaire Page = A および Question1 = Y
 であれば Questionnaire Page = D

この例では、顧客が質問ページ A を表示している場合、次に表示される可能性のあるページが 4 つあります。どのページが表示されるかは、質問ページ A で選択した回答により異なります。ただし、Sterling アドバイザが上記の順番でルールをテストした場合、顧客は常に質問ページ B に進むこととなります。これは、顧客が質問ページ A を表示すると常にルール A が満たされるからです。

実際にはルールの作成者がルール A の前に他の各ルールをテストするように Sterling アドバイザを設定する必要があります。そこで、作成者はルールに次のように優先度を割り当てることができます。

ルール A: (優先度 30)
ルール B: (優先度 20)
ルール C: (優先度 10)
ルール D: (優先度 18)

これらのルールに割り当てられた優先度は一見任意に設定されているようですが、これにより状態についてルールをテストする順序が決まります。この設定では、Sterling アドバイザが次の順序でルールをテストします。

ルール C: もし Questionnaire Page = A および Question1 = X

であれば Questionnaire Page = C

ルール D: もし Questionnaire Page = A および Question1 = Y

であれば Questionnaire Page = D

ルール B: もし Questionnaire Page = A および Question1 = Z

であれば Questionnaire Page = E

ルール A: もし Questionnaire Page = A

であれば Questionnaire Page = B

この結果、顧客が X、Y、または Z を設定した場合にのみ質問ページ B が表示されます。

ルールに優先度を割り当てるときは、連続した番号を割り当てる必要はありません。優先度には整数値しか使用できないので、意図的に間の空いた番号を指定することをお勧めします。したがって 1、2、3 の優先度を割り当てるには、10、20、30 などの数値を指定します。

同じ優先度を複数のルールに割り当てた場合、Sterling アドバイザがこれらのルールをその名前順にテストする点に注意してください。次に例を示します。

12 個のルールを作成したとします。次に、これらのルールを作成した順に、ルールの名前と優先度を示します。

ルール A: 優先度 10

ルール B: 優先度 20

ルール C: 優先度 30

ルール D: 優先度 40

ルール E: 優先度 50

ルール F: 優先度 35

ルール G: 優先度 45

ルール H: 優先度 25

ルール I: 優先度 7

ルール J: 優先度 30

ルール K: 優先度 20

ルール L: 優先度 27

ルールの構文は、Sterling アドバイザがこれらを状態についてテストする順序には関係ありません。ただし、ルールに付けた "名前" には意味があります。複数のルールに同じ優先度が設定されている場合、Sterling アドバイザはこれらのルールをその名前順にテストします。したがって、これらのルールは次の順序でテストされます。

ルール I:	優先度	7
ルール A:	優先度	10
ルール B:	優先度	20
ルール K:	優先度	20
ルール H:	優先度	25
ルール L:	優先度	27
ルール C:	優先度	30
ルール J:	優先度	30
ルール F:	優先度	35
ルール D:	優先度	40
ルール G:	優先度	45
ルール E:	優先度	50

優先度の使用についての詳しい説明は、148 ページの「ルール作成のヒント」を参照してください。

ルール構文の作成とその優先度の決定は、ルール作成のごく一部に過ぎません。この手順の詳しい説明は、888 ページの「ルールの作成」を参照してください。

ルール作成のヒント

146 ページの「ルール優先度」では、適切な結果を得るために特定の方法でルールを作成しなければならない場合の 1 例を示しました。この他にも、特定の構成と順序によるルール作成が必要になるケースがいくつかあります。次に示すヒントは、問題が起きた場合に対処するための参考にしてください。

デフォルト ルールの作成

ルールを作成する際は、Sterling アドバイザの次の特性を念頭に置く必要があります。現在の状態についてルールのテストをいったん開始すると、新しい質問ページを表示するルールが実行されるまで、ルールのテストを続けます。そのようなルールがない場合、Sterling アドバイザは終了ページに移動して質問表を終了します。

この機能は、製品選択の処理を効率化する上で役に立ちます。ただし、その一方で誤ってルールを抜かしたり、必要なルールを削除してしまうと、顧客が誤った選択をした場合に質問表の残りをバイパスして終了ページが表示されてしまう可能性があります。

この問題を回避するには、質問表の各質問ページにデフォルト ルールを作成して、その質問ページで他のルールが実行されない場合に次に表示する質問ページを定義することができます。デフォルト ルールの構文は次のとおりです。

もし Questionnaire Page = <qpage1>

であれば Questionnaire Page = <qpage2>

このルールに他のすべてのルールより低い優先度を設定して、この状態で満たされる可能性のある、回答に依存するすべてのルールが、必ずデフォルト ルールの前に実行されるようにします。したがってこのルールは、状態で満たされるルールが他にない場合にのみ実行されます。

メモ: このルールが実行された後、これを再使用することはできません。

これらのデフォルト ルールが必要かどうかは、質問表の作成方法によって決まる点に注意してください。場合によっては、質問表の終わりに直接移動するのが適していることもあります。

[および以下ではない] 引数を使用した回答の無効化

場合によっては、特定の質問が他の質問に影響を与えたり、ある質問ページで顧客が選択した回答によりその後の質問ページに表示する回答が制限されることがあります。次に例を示します。

プロセッサ速度に関する質問と、メモリ容量に関する質問の、合計 2 つの質問があるとします。

- プロセッサ速度の質問は "ご希望のコンピュータのプロセッサ速度をお選びください。" で、質問ページ 1 に表示されます。回答は 400MHz、500MHz、または 600MHz です。
- メモリ容量の質問は "必要なメモリ容量をお選びください。" で、これは質問ページ 2 に表示されます。回答は 128MB RAM、192MB RAM、256MB RAM、または 512MB RAM です。

販売しているコンピュータの仕様は次のとおりです。

- 128MB または 192MB の RAM 搭載の 400MHz プロセッサ
- 192MB、256MB、または 512MB の RAM 搭載の 500MHz プロセッサ
- 256MB または 512MB の RAM 搭載の 600MHz プロセッサ

顧客が質問ページ 1 を表示して、プロセッサ速度を 1 つ選択します。選択されたプロセッサ速度に応じて、利用可能なメモリ容量の質問に適切な回答のみを質問ページ 2 に表示するようにします。これには、次を行う一連のルールが必要です。

- 質問ページ 1 で顧客が 400MHz を選択した場合、質問ページ 2 では 128MB または 192MB を選択できるようにします。
- 質問ページで顧客が 500MHz を選択した場合、質問ページ 2 では 192MB、256MB、または 512MB を選択できるようにします。
- 質問ページ 1 で顧客が 600MHz を選択した場合、質問ページ 2 では 256MB または 512MB を選択できるようにします。

この動作は次の 3 つのルールで表すことができます。

1.	もし Questionnaire Page = 1 および processor speed = 400MHz であれば Questionnaire Page = 2 および以下ではない available memory = 256MB および以下ではない available memory = 512MB
2.	もし Questionnaire Page = 1 および processor speed = 500MHz であれば Questionnaire Page = 2 および以下ではない available memory = 128MB
3.	もし Questionnaire Page = 1 および processor speed = 600MHz であれば Questionnaire Page = 2 および以下ではない available memory = 128MB および以下ではない available memory = 192MB

これらのルールを作成することにより、顧客が質問ページ 1 で選択した回答に応じて、質問ページ 2 に適切な回答のみが表示されるように制限することができます。

質問表の設計

質問表の作成は、設計と構成の2段階で行います。このセクションでは質問表の設計段階について説明します。次のセクション(162ページの「質問表の作成」)では質問表の構成段階について説明します。

構成段階よりも設計段階の方がより複雑で、入念な計画を必要とします。構成段階では、設計段階で行った意思決定と概念を実際に設定するだけです。

質問表を設計するには、2つのタスクが必要です。まず、質問表をどのようにして顧客に役立てるかに関する基本的な決定を下します。詳細については、151ページの「質問表の概念設計」を参照してください。次に、作成する質問表のレイアウトを決定します。詳細については、153ページの「質問表のレイアウト」を参照してください。質問表の設計が決まったら、構成作業に進みます。

メモ:	質問表を設計する前に、Sterling 製品マネージャで既に製品カタログが定義されていることを確認してください。
------------	--

質問表の概念設計

質問表の概念設計にはいくつかの手順があります。各手順の作業を進めることで、質問表の最終的な形が徐々に決定されます。次の手順に従います。

- 製品とその特長の識別

Sterling 製品マネージャを使用して自社製品の完全なリストを生成し、このリストに基づいて製品の特長リストを生成します。この特長リストにすべての製品が含まれている必要はありませんが、各製品を区別するために役立つ特長が含まれていなければなりません。
- 特長の分類

特長を識別したら、これを階層にグループ化します。
- 質問表の外観の決定

質問表の外観を決定する必要があります。これには、質問表の各ページに表示する質問の数などが含まれます。

製品の識別

質問表は、製品のリストおよび、これらの製品によって表される特長のリストに基づいて設計します。質問表は製品を識別するために使用され、そのために特長を使用します。したがって、まず自社製品のリストを作成することから始めるのが論理的な方法です。このリストは **Sterling** 製品マネージャから取得できます。その後、製品リストを使用して特長リストを識別します。

自社で膨大な数の製品ラインを扱っていて、この製品ラインが頻繁に変更される場合もあります。このような場合、行われた変更を反映させるために質問表の定期的な再設計が必要になります。

特長の識別と分類

製品の完全なリストを取得したら、これに基づいて質問表で使用する特長を識別します。特長が重要である理由は次のとおりです。

- 質問表は特長に基づいて作成します。

質問表では、その特長セットの相違によって各製品が区別されるので、特定の特長を識別できるような質問を作成する必要があります。

- 顧客はその特長に基づいて製品比較を行います。

Sterling アドバイザの機能の 1 つとして、複数の製品を比較することができます。この比較機能は、管理者が定義する特長に基づいて処理されます。

特長リストを作成したら、次にこれを分類します。特長を階層に整理して、各特長が特定の特長タイプのメンバーとなるようにします。

特長の識別と分類を行う手順の詳細については、153 ページの「質問表の設計の例」を参照してください。

外観の決定

Sterling アドバイザ管理では、質問表を整理する方法を細かく指定できます。具体的には、質問表に含める質問ページの数や、各質問ページに表示される質問の数などを指定することが可能です。この設定によって、顧客の購入体験が決まります。

たとえば、顧客が 1 ページですべての質問に回答し、その後すぐに最終的な製品リストが表示される方を好む場合もあります。この方法では、質問表に 1 つの質問ページを作成するだけですみます。

その反対に、各質問ページに質問を 1 つだけ含めて、顧客にウィザード風の操作体験を提供したいこともあります。この方法では、各質問につき 1 つの質問ページを作成する必要があります。

上記 2 つの方法は極端な例であり、通常はその中間のアプローチを使った質問表を作成する可能性が高くなります。大半の管理者は、各ページに数個の質問が表示される、適当数の質問ページを含む質問表を設計することを選択します。

どのようなアプローチを採用する場合でも、質問表の全般的な外観と動作は事前に決定しておく必要があります。

質問表のレイアウト

特長の階層を指定して質問表の外観に関する予備決定をしたら、次に質問表のレイアウトを指定します。レイアウトは、質問表を実際に作成する前に準備する、質問表のツリー構造を表す図です。このレイアウトには、質問表に含める各質問ページおよび、各質問ページに表示する質問と回答を指定します。また、特定の質問ページから次の質問ページへのパスおよび、図の各パスで識別される製品も指定する必要があります。具体的には、次の作業を行います。

- 特長リストを使用して、必要な質問と回答を決定します。特長に基づいて、質問への可能な回答を判断できます。
- 特定の特長に対応する質問 (およびその回答) を作成します。
- これらの質問を含める質問ページのリストを作成します。
- 質問表の流れを表すストーリー ボードを作成します。

次の例では、これらの各タスクを示します。

質問表の設計の例

ここでは Matrix Solutions という架空の会社の質問表を設計する方法について説明します。

製品のリスト

質問表を作成するには、まず製品のリストを取得する必要があります。Matrix 社は、次のモデルのデスクトップ コンピュータを販売しています。

- Matrix7480 デスクトップ
- Matrix7490 デスクトップ

- Matrix7500 デスクトップ
- Matrix7510 デスクトップ
- Matrix7520 デスクトップ
- Matrix7540 デスクトップ
- Matrix7550 デスクトップ
- Matrix7600 デスクトップ

特長を使用した質問への回答の決定

次の手順では、各モデルを区別するために使用できる特長を判断します。次の特長を使用できます。

- プロセッサ
- RAM
- ハード ドライブ
- 接続

各コンピュータにこれ以外の特長もありますが、上記の特長により質問表を作成するのに十分なモデル間の相違を表すことができます。154 ページの表 16 に、各モデルとその特長を示します。

多くの場合、1つのモデルで特定の特長の複数の値がカバーされる点に注意してください。これは、顧客がそのモデルのいくつかの値から選択できることを示します。

表 16 Matrix Solutions のデスクトップ モデルとその特長

モデル	プロセッサ	RAM	ハード ドライブ	接続
Matrix7480	400MHz	128MB	4.0GB 6.1GB	56K 内蔵モデム
Matrix7490	400MHz 450MHz	128MB 256MB	4.0GB 6.1GB 8.2GB	56K 内蔵モデム

表 16 Matrix Solutions のデスクトップ モデルとその特長 (続き)

モデル	プロセッサ	RAM	ハード ドライブ	接続
Matrix7500	400MHz	128MB	4.0GB	56K 内蔵モデム
	450MHz	192MB	6.1GB	56K ワイヤレス内蔵モデム
	500MHz	256MB	12GB	
Matrix7510	450MHz	128MB	6.1GB	56K 内蔵モデム
	500MHz	256MB	8.2GB	56K ワイヤレス内蔵モデム
	550MHz	512MB	12GB	イーサネット
Matrix7520	550MHz	512MB	6.1GB	56K 内蔵モデム
	600MHz		8.2GB	ケーブル モデム
			12GB 16GB	DSL イーサネット
Matrix7540	600MHz	512MB	8.2GB	56K 内蔵モデム
			12GB	56K ワイヤレス内蔵モデム
			16GB	ケーブル モデム DSL イーサネット
Matrix7550	600MHz	256MB	8.2GB	56K 内蔵モデム
	650MHz	512MB	12GB	ケーブル モデム
	700MHz		16GB	DSL イーサネット
Matrix7600	650MHz	512MB	12GB	56K 内蔵モデム
	700MHz		16GB	56K ワイヤレス内蔵モデム
			20GB	ケーブル モデム DSL イーサネット

このような表を作成しておくで大変役に立ちます。この表から単に各製品とその特長のリストだけでなく、作成する必要がある特長タイプおよび、質問と回答の一部を判断することができます。特長タイプはプロセッサ、RAM、ハードドライブ、および接続で、次の4つの質問に対応します。

- プロセッサに関する質問: "ご希望のコンピュータの処理速度を選択してください。" 可能な回答は次のとおりです。
 - 400MHz
 - 450MHz
 - 500MHz
 - 550MHz
 - 600MHz
 - 650MHz
 - 700MHz.
- メモリ容量に関する質問: "コンピュータに必要なメモリ容量を選択してください。" 回答は次のとおりです。
 - 128MB
 - 192MB
 - 256MB
 - 512MB
- ハードドライブに関する質問: "必要なディスク容量を選択してください。" 回答は次のとおりです。
 - 4.0GB
 - 6.1GB
 - 8.2GB
 - 12GB
 - 16GB
 - 20GB

- 接続に関する質問: "どのような方法でインターネットに接続しますか。" 回答は次のとおりです。

- 56K 内蔵モデム
- 56K ワイヤレス内蔵モデム
- ケーブル モデム
- DSL
- イーサネット

これらの質問は特定の長特を示しているもので、これに基づいて顧客に適した Matrix モデルを素早く判断することができます。上記に加えて、Matrix Solutions の質問表を作成している管理者が次の質問を追加しました。

- コンピュータの使用経験に関する質問: "コンピュータの使用経験はどの程度おありですか。" 回答は次のとおりです。

- 初心者
- 中級
- 経験者
- エキスパート

- コンピュータの使用目的に関する質問: "コンピュータの使用目的を選択してください。" 回答は次のとおりです。

- データ分析
- グラフィック/マルチメディア
- プログラミング
- インターネット
- 電子メール
- ゲーム
- ワードプロセッサ

これらはより全般的な質問です。これらの回答は、1 つの特長を識別するのではなく、複数の長特の集合を暗示しています。コンピュータの専門家やデータ分析が目的の顧客は、より高仕様のプロセッサ速度、メモリ容量、およびハードドライブを必要とする可能性が高くなります。中級のコンピュータ経験者や主にワードプロセッサを使用する顧客は、プロセッサ速度やディスク容量をそれほど必要としない可能性が高くなります。

質問ページのリスト

次の手順では、質問ページのリストを作成してその順序を決定します。

Matrix Solutions では、各質問ページに表示する質問の数を最大 3 つに制限することに決定しました。作成する質問ページは次のとおりです。

- QP1 は質問表の最初の質問ページで、コンピュータの使用経験に関する質問を表示します。
- QP2 にはコンピュータの使用目的に関する質問を表示します。
- QP3 には接続に関する質問を表示します。
- QP4 にはプロセッサに関する質問と、メモリ容量に関する質問を表示します。

Matrix の管理者は、質問表に次のようなレイアウトを指定します。

- 顧客が QP1 から開始し、コンピュータの使用経験に関する質問を表示します。どの回答が選択された場合も QP2 を表示します。
- QP2 ではコンピュータの使用目的について質問します。次に表示するページは、顧客の回答によって異なります。
 - 顧客の回答が "インターネット" である場合は QP3 に進みます。
 - その他の使用目的の場合は QP4 に進みます。

これで、質問表に 2 つのパスが作成されます。

- QP3 に進んだ顧客には、インターネットへの接続方法についての質問を表示します。顧客が回答を選択すると、QP4 に進みます。
- QP4 に進んだ顧客には、次の 3 つの質問が表示されます。
 - 希望のプロセッサ速度
 - 希望のハード ドライブ容量
 - 希望の RAM 容量

顧客はこれらのうち任意またはすべての質問に答えることができます。顧客がどの回答を選択した場合でも、これ以上質問はありません。この結果として Sterling アドバイザの質問ページに、絞り込まれた製品リストのみが表示されます。

159 ページの図 22 に、質問ページの流れを示します。

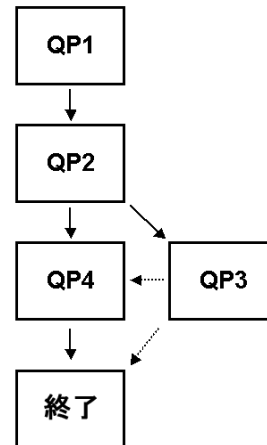


図 22 質問表のレイアウト

ルールの決定

設計の最終手順として、質問表が正しく動作するために必要なルールを決定します。ルールの決定にはレイアウトを使用することができます。

- 質問表は自動的に QP1 から開始します。これにはルールを作成する必要はありませんが、Sterling アドバイザで QP1 を開始ページに設定する必要があります。(869 ページの「開始ページの設定」を参照してください。)
- 顧客が QP1 で "初心者" または "中級" を選択した場合、QP2 の回答として "データ分析" と "プログラミング" を無効にする必要があります。これには次の表のルール 1 とルール 2 が必要です。
- 顧客が QP1 でどの回答を選択した場合でも、次のページとして QP2 が表示されます。この動作を指定するには、ルール 3 を作成します。
- QP2 での動作には 2 つの可能性があります。顧客が "インターネット" を選択した場合、QP3 に進みます。これはルール 4 で指定されています。
- 顧客が QP2 でその他の回答を選択した場合、QP4 に進みます。これはルール 5 で指定されています。

- QP3 に進んだ顧客には、インターネットへの接続方法についての質問が表示されます。顧客が QP3 でどの回答を選択した場合でも、次の質問ページは QP4 です。これはルール 6 で指定されています。
- 顧客が QP4 の回答を終えると、質問表が完了します。QP4 の状態によって満たされるルールがないのは意図的なものです。これにより、Sterling アドバイザが顧客に終了ページを表示します。

160 ページの表 17 に各ルールの内容を示します。

表 17 Matrix Solutions の質問表のルール

ルール	構文	優先度
1	もし Computer Experience = Novice であれば 以下ではない Computer Use = Data Analysis および以下ではない Computer Use = Programming	10
2	もし Computer Experience = Somewhat Experienced であれば 以下ではない Computer Use = Data Analysis および以下ではない Computer Use = Programming	10
3	もし Questionnaire Page = QP1 であれば Questionnaire Page = QP2	30
4	もし Computer Use = Internet であれば Questionnaire Page = QP3	20
5	もし Questionnaire Page = QP2 であれば Questionnaire Page = QP4	30
6	もし Questionnaire Page = QP3 であれば Questionnaire Page = QP4	30

ここで各ルールに割り当てられた優先度について見てみましょう。ルール 1 および 2 には優先度 10、ルール 4 には優先度 20、ルール 3、5、および 6 には優先度 30 が割り当てられています。したがって、Sterling アドバイザはルール 1 と 2 を他のすべてのルールの前にテストします。Sterling アドバイザは優先度が同じルールをその名前順にテストするので、ルール 1 がルール 2 の前にテストされます。ルール 1 と 2 はどちらも次の質問ページを指定しないので、次にルール 4 がテストされます。ルール 4 が状態により満たされない場合、Sterling アドバイザはルール 3 をテストし、次にルール 5、最後にルール 6 をテストします。

顧客への配慮

レイアウトを作成する際は、顧客体験について配慮する必要があります。次のガイドラインを参考にしてください。

- 質問表の最初の質問ページには、製品ではなく顧客に焦点を当てた質問を 1 つか 2 つだけ含めるようにします。

このような質問は、顧客を分類し質問表のパスを決定するのに役立ちます。たとえば、"コンピュータの使用経験はどれくらいおありですか。" という質問をします。この質問により、その後のパスを最先端の高機能なコンピュータに興味を持つ経験豊富なユーザー向けのパスと、それほどの処理能力は必要としない初心者から中級ユーザー向けのパスのどちらかに振り分けることができます。

- 一般的な質問の後、より具体的な質問に進みます。

最も具体的な質問は、質問表の後の方に表示される質問ページに含めることをお勧めします。

- 顧客に同じ質問や質問ページが何度も表示されないように気を付けます。

管理者は 1 つの質問を複数の質問ページに割り当てる必要があっても、顧客としては同じ質問に 2 度回答するのは好ましくありません。また、顧客が同じ質問に 2 度以上回答すると、顧客のニーズを満たす自社製品がないという状況を誤って引き起こす原因となり得るので、注意してください。

これで設計段階が完了しました。実際には質問表がここで挙げた例よりも複雑になる可能性があります。その場合でも、上記で説明した設計手順にそって作業を行えば、質問表を問題なく作成することができます。

質問表の作成

質問表の設計が済んだら、次は作成作業に移ります。次のセクションに、質問表の作成に必要なタスクをその実行順序にそって示します。

質問表の作成に必要なタスク

質問表を作成するにはいくつかのタスクを実行する必要があります。これらのタスクを正しい順序で行うことで、脱落や重複を避けるとともに、作業時間を短縮することができます。質問表を設計する方法の詳細については、153 ページの「質問表の設計の例」を参照してください。実際に質問表を作成する前に、この例を参照することをお勧めします。

質問表を作成するために実行するタスクは次のとおりです。

- **Sterling 製品マネージャ**を使用して製品カタログの階層を作成します。

質問表の設計時に参照した製品リストは、**Sterling 製品マネージャ**で定義されている必要があります。製品自体が製品カテゴリ および製品の **n** 層の階層に分類されていなければなりません。次を参照してください。

 - 392 ページの「製品カテゴリの作成」
 - 410 ページの「製品の作成」
- **Sterling 製品マネージャ**を使用して特長の階層を作成します。

質問表の設計時に定義した特長の階層を作成します。特長タイプグループ、特長タイプ、および特長を作成する必要があります。次を参照してください。

 - 835 ページの「特長タイプグループの作成」
 - 840 ページの「特長タイプの作成」
 - 845 ページの「特長の作成」
- **Sterling 製品マネージャ**を使用して製品に特長を割り当てます。

製品階層と特長の階層の両方を作成したら、次は製品と特長間の関係を指定する必要があります。特長タイプは製品カテゴリにのみ割り当て可能ですが、特長は製品カテゴリ および個々の製品の両方に割り当てることができます。

- Sterling アドバイザ管理を使用して、レイアウト で定義した質問と回答を作成します。次を参照してください。
 - 871 ページの「質問の作成」
 - 876 ページの「回答の作成」
 - Sterling アドバイザ管理を使用して回答に特長を割り当てます。
質問表レイアウト を参照して、必要な特長をすべて割り当てます。
次を参照してください。
 - 882 ページの「回答への特長の割り当て」
 - Sterling アドバイザ管理を使用して、レイアウト で定義した質問ページを作成します。次を参照してください。
 - 860 ページの「質問ページの作成」
 - Sterling アドバイザ管理を使用してルールを作成します。作成が必要なルールとその優先度は、レイアウトに指定されています。
次を参照してください。
 - 888 ページの「ルールの作成」
 - Sterling アドバイザ管理を使用してエンティティに適用する予定のリソース タイプを作成します。次を参照してください。
 - 850 ページの「リソース タイプの作成」
 - Sterling アドバイザ管理を使用してエンティティにリソースを割り当てます。次を参照してください。
 - 854 ページの「リソースのエンティティへの割り当て」
- ビジネス オブジェクトの作成が終了すると、質問表が完了します。

Sterling アドバイザの管理 インターフェイス

Sterling アドバイザ管理は、インタラクティブな質問表を使って顧客のニーズに最も適した製品を表示できるようにする、ブラウザベースのアプリケーションです。この章では、Sterling アドバイザ管理のインターフェイスについて解説し、例を挙げて質問表の作成方法を説明します。

Sterling Multi-Channel Selling Solution の全般的なインターフェイスおよび操作の詳細については、第 3 章、「管理インターフェイス」を参照してください。

この章では、次のトピックについて説明します。

- 166 ページの「基本的な Sterling アドバイザ管理ページ」
- 169 ページの「コンテンツ パネルのタイプ」
- 171 ページの「オブジェクト作成パネル」
- 171 ページの「タブ付きパネル」

基本的な Sterling アドバイザ管理ページ

Sterling アドバイザ管理にアクセスするには、Sterling Multi-Channel Selling Solution にログインして Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザフロー & 質問] をクリックします。Sterling アドバイザ管理ページが表示されます。

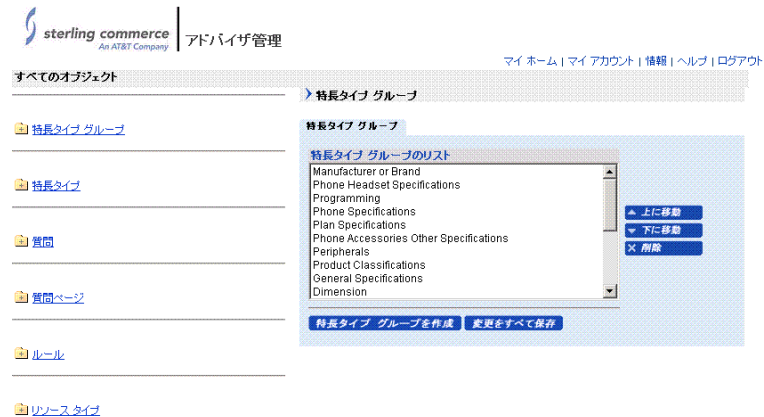


図 23 Sterling アドバイザ管理ページ

このページは 2 つのパネルで構成されています。左側にはナビゲーションパネルが表示されます。右側のコンテンツパネルには、ナビゲーションパネルで選択した項目の内容が表示されます。

ナビゲーション パネルの概要

ナビゲーションパネルから、ディレクトリ ツリー形式で質問表にアクセスすることができます。次に例を示します。

- フォルダにはサブフォルダ、項目、またはその両方が含まれています。
- 下線付きリンクの隣にあるフォルダのアイコンをクリックすると、そのフォルダの下位構造が展開表示されます。フォルダをもう一度クリックすると、下位構造が非表示になります。
- ナビゲーションパネルでフォルダまたはその隣の下線付きリンクをクリックすると、コンテンツパネルにそのリンクの内容が表示されます。

166 ページの図 23 の Sterling アドバイザ管理ページは、Sterling アドバイザ管理に接続すると常に表示されます。

ここには [特長タイプ グループ]、[特長タイプ]、[質問]、[質問ページ]、[ルール]、および [リソース タイプ] の各フォルダが表示されます。これらのフォルダは、質問表のさまざまなコンポーネントを表します。

各フォルダにはサブフォルダがあり、167 ページの図 24 のように展開表示することができます。



図 24 Sterling アドバイザ管理ページの例

この例のナビゲーション パネルでは [特長タイプ] フォルダが展開表示され、既存のすべての特長タイプが表示されています。[Accessories Included] という特長タイプも展開表示され、ここにはこの特長タイプ内に作成されたすべての特長 (AC アダプタ、バッテリーなど) が含まれています。

Sterling アドバイザ管理のナビゲーション パネルにあるすべてのフォルダがこれと似た階層構造になっています。たとえば [質問] フォルダの下には既存の質問のリストがあり、個々の質問の下にはその回答のリストがあります。各階層の構造は次のとおりです。

- 特長タイプ グループ > すべての既存の特長タイプ グループ
- 特長タイプ > すべての既存の特長タイプ > すべての既存の特長

- ・ 質問 > すべての既存の質問 > すべての既存の回答
- ・ 質問ページ > すべての既存の質問ページ
- ・ ルール > すべての既存のルール
- ・ リソース タイプ > すべての既存のリソース タイプ

Sterling アドバイザ管理内を移動するには、ナビゲーション パネルを使用します。

コンテンツ パネルの概要

ナビゲーション パネル内を移動すると、現在アプリケーションのどこで作業しているかに応じてコンテンツ パネルの内容が更新されます。各コンテンツ パネルが異なる機能を持っています。

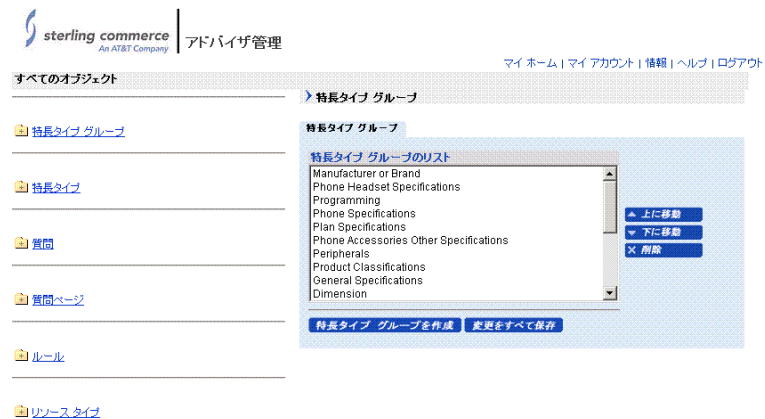


図 25 Sterling アドバイザ管理ページのコンテンツ パネル

168 ページの図 25 の右側にあるのがコンテンツ パネルです。次の点に注意してください。

- ・ パネル上部に現在アプリケーションのどこで作業しているかが表示されます (例: "特長タイプ > モニタ サイズ" など)。

- パネルの右下には **[変更をすべて保存]** ボタンが表示されます。

コンテンツ パネルで行った変更は、データベースに自動的に保存されません。これらの変更は、**[変更をすべて保存]** をクリックした場合にのみ保存されます。**[変更をすべて保存]** をクリックしないでコンテンツ パネルから移動したり、コンテンツ パネル内のタブを切り替えると、行った変更がすべて失われます。

ただし、オブジェクト 作成ページにはこのルールが適用されません。これらのページには **[保存]** ボタンがありません。代わりに、行った変更を自動的に保存する **[作成]** ボタンがあります。

- 一部のコンテンツ パネルでは上部にタブが表示されます。

これらのタブでそれぞれ異なるタスクを実行できます。表示されるタブの数はコンテンツ パネルによって異なります。

次のセクションでは、Sterling アドバイザ管理に表示される各種のコンテンツ パネルについて詳しく説明します。

コンテンツ パネルのタイプ

Sterling アドバイザで作業を行う際、各コンテンツ パネルでそれぞれ異なる種類のオブジェクトが処理されます。パネルには次のタイプがあります。

- リスト パネルには、そのタイプのすべての既存のオブジェクトが表示されます。
- オブジェクト作成パネルは、ビジネス オブジェクトを新規作成するために使用します。
- タブ付きパネルでは、ビジネス オブジェクトの属性を管理することができます。

Sterling アドバイザのすべてのコンテンツ パネルは、これらの基本パネルタイプのいずれかに該当します。

リスト パネル

最上位のリンクを選択すると、その見出しの下に存在するすべてのオブジェクトを含むリスト パネルが表示されます。いずれかのリンクをクリックすると、リスト パネルが表示されます。



図 26 リスト パネルの例

すべてのリスト パネルに、オブジェクトの作成と削除を行うためのリンクが含まれています。一部のリスト パネルでは、リスト内に表示されるサブオブジェクトの順序を指定することができます。サブオブジェクトの順序を指定できるリスト パネルには [上に移動] ボタンと [下に移動] ボタンがあり、これらを使って順序を変更します。

オブジェクト作成パネル

オブジェクト作成パネルでは、質問表内に新しいビジネス オブジェクトを作成することができます。ビジネス オブジェクトの種類によって、それぞれ異なる作成パネルが表示されます。作成パネルを表示するには、そのオブジェクトのリスト パネルで、オブジェクトを作成するボタンをクリックします。たとえば、質問を作成するには、まず **[質問]** をクリックしてから、**[質問を作成]** をクリックします。次の図のような **[新規質問]** パネルが表示されます。

図 27 **[新規質問]** パネル

各タイプのビジネス オブジェクトにそれぞれ固有の属性があるため、オブジェクト作成パネルもオブジェクトのタイプによって異なります。ただし、すべてのオブジェクト作成パネルのパターンは同じです。

タブ付きパネル

タブ付きパネルでは、ビジネス オブジェクトのプロパティを管理することができます。これらのプロパティには、ビジネス オブジェクトの名前と説明および、他のビジネス オブジェクトとの関係の定義が含まれます。次の図に、タブ付きパネルの例を示します。



図 28 タブ付きパネルの例

タブ付きパネルでは、各タブが異なる機能を果たします。タブの機能はビジネス オブジェクト によって異なりますが、一般に次の規則が該当します。

- 一般タブでは、オブジェクトの名前と説明などの、基本的なプロパティを管理できます。
- 割り当てタブでは、オブジェクトを他のオブジェクトに割り当てることができます。
- リソース タブでは、1 つ以上のリソースをオブジェクトに割り当てることができます。

一般タブ

一般タブでは、オブジェクト の名前や説明などのオブジェクト の基本的なプロパティ のほか、特定のビジネス オブジェクト に固有の情報を管理することができます。たとえば、質問ページに関連する一般情報には、質問ページに表示する列数が含まれます。次の図に、一般タブの例を示します。

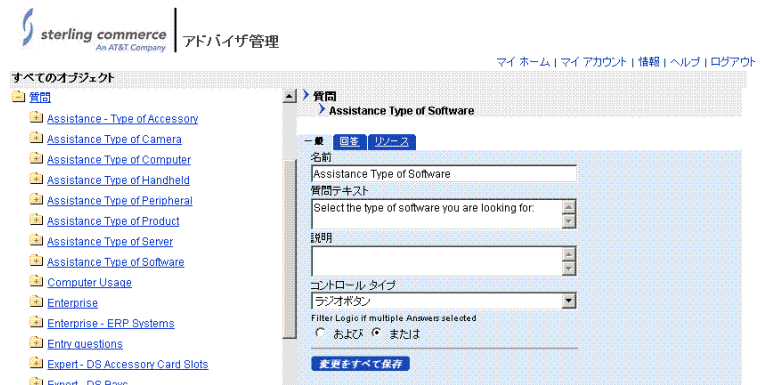


図 29 一般タブの例

割り当てタブ

割り当てタブでは、ビジネス オブジェクト間の関係を管理することができます。たとえば、質問ページの詳細パネルにある [質問を割り当て] タブを使用して、質問ページに特定の質問を割り当てます。次の図に、割り当てタブの例を示します。

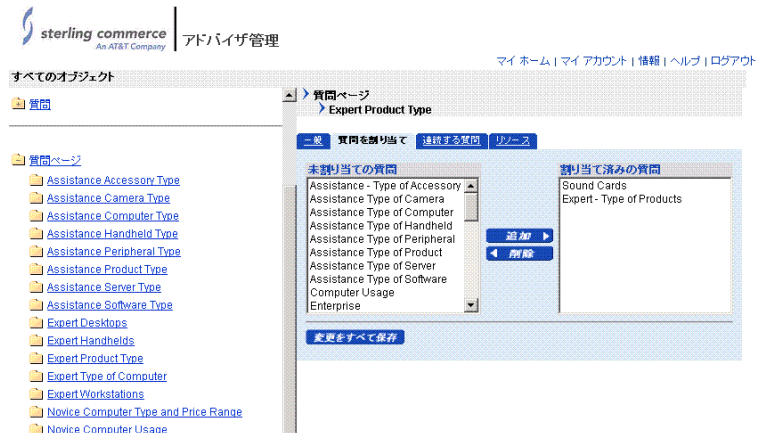


図 30 割り当てタブの例

リソース タブ

リソース タブでは、リソースをビジネス オブジェクトに割り当てることができます。リソース タブの内容は、すべてのビジネス オブジェクトに共通しています。次の図に、リソース タブの例を示します。



図 31 リソース タブの例

この章では、Sterling Multi-Channel Selling Solution でユーザーを管理するために行うタスクについて説明します。企業従業員または Sterling Partner.com パートナーの従業員が実行するタスクについては、176 ページの「ユーザーの管理」を参照してください。パートナーの従業員が実行するタスクについては、第 9 章、「パートナー ユーザーが実行する管理タスク」を参照してください。

17 ページの「ユーザー、ロール、ファンクション」には、Sterling Multi-Channel Selling Solution のユーザー管理の概要が説明されています。

この章では、次のトピックについて説明します。

- 176 ページの「ユーザーの管理」
- 183 ページの「ファンクションとロールの定義」

ユーザーの管理

"ユーザー管理者" (企業ユーザーの管理を担当する企業従業員) は、次のタスクを実行します。

- 176 ページの「新規企業ユーザーの作成」
- 179 ページの「企業ユーザー プロファイルの変更」
- 180 ページの「企業ユーザーの削除」
- 180 ページの「企業ユーザーの検索」
- 181 ページの「任意のユーザーの検索」
- 183 ページの「ファンクションとロールの定義」

企業プロフィール管理者もパートナー プロファイルおよびそのパートナーのユーザーを作成することができる点に注意してください。パートナーユーザーの作成の詳細については、211 ページの「新規パートナー ユーザーの作成」を参照してください。

新規企業ユーザーの作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution 企業ホーム ページの [システム管理] パネルで [システム ユーザー] をクリックします。[ユーザー リスト] ページが表示されます。



sterling commerce
An AT&T Company

管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

ユーザー リスト : Matrix Solutions Inc.

以下と一致するユーザーを検索 :

ユーザー名

検索

すべて表示

詳細検索

Matrix Solutions Inc.: すべてのユーザーを表示

ユーザーを作成

ユーザー名	フルネーム	ファンクション	マネージャ	プロフィール	ビジネス電話	メールアドレス	
ERPAdmin	ERPAdmin, ERPAdmin		はい	Matrix Solutions Inc. [*]		ERPAdmin@matrixsolutions.com	移動 削除
XMLGuest	XMLGuest, XMLGuest		はい	Matrix Solutions Inc. [*]		XMLGuest@matrixsolutions.com	移動 削除
admin	Administrator, Tenant	コマース、プロフィール管理、財務、プログラム管理、マーケティング、テナント、セールス、チャネル、エグゼクティブ	はい	Matrix Solutions Inc. [*]		admin@matrixsolutions.com	移動 削除

図 32 [ユーザー リスト] ページ

2. [ユーザー リスト] ページで[ユーザーを作成]をクリックします。このボタンが表示されない場合、新規ユーザーを作成するアクセス権限が与えられていないことを示します。

The screenshot shows the 'New User Creation' page in the Sterling Commerce management interface. The page has a header with the Sterling Commerce logo and navigation links. The main content area is titled '新規ユーザーの作成' (New User Creation) and includes a '情報' (Information) tab. The form contains several sections: 'ユーザー名' (User Name) with a text input field, 'パスワード' (Password) with a text input field and a 'パスワードの確認入力' (Confirm Password) field, 'タイトル' (Title) with a dropdown menu, '名前 (姓)' (Last Name) and '名前 (姓)' (First Name) with text input fields, 'ユーザーの権限' (User Permissions) with a dropdown menu and a note, and 'ユーザー・ファンクション' (User Functions) with a dropdown menu and a list of checkboxes for various functions like 'マネージャ' (Manager), 'ユーザー タイプ' (User Type), 'ファンクション' (Function), 'コマース' (Commerce), 'セールス' (Sales), 'セールスエグゼクティブ' (Sales Executive), 'プログラム管理' (Program Management), 'チャネル エグゼクティブ' (Channel Executive), and '財務' (Finance).

図 33 [新規ユーザーの作成] ページの [情報] タブ

3. [新規ユーザーの作成] ページに、新規ユーザーの詳細情報を入力します。次の点に注意してください。
 - [ユーザー名] - このユーザー名は Sterling Multi-Channel Selling Solution 全体を通じて一意でなければなりません。
 - [パスワード] - スペースやその他の句読点以外の文字と数字を使用します。デフォルト設定ではパスワードには少なくとも 8 文字を使用し、数字とアルファベット文字をそれぞれ 1 つ以上含める必要があります。
 - [ユーザー ファンクション] - 適切なチェックボックスをオンにして、このユーザーが実行するファンクションを選択します。表示されるファンクションのリストは、導入時に決定されます。
 - [ユーザー タイプ] - ドロップダウン リストから、作成するユーザーのタイプを選択します。[ユーザー]、[購買ユーザー]、[ERP 管理者]、および[デフォルトの XML 識別情報]のいずれかのタイプのユーザーを作成できます。

注意: 標準ユーザーを作成する場合、[ERP 管理者] および [デフォルトの XML 識別情報] のユーザー タイプは選択しないでください。ERP 管理者ユーザーは、Web ユーザー インターフェイスからログインすることができません。デフォルトの XML 識別情報ユーザーはストアフロントに固有のユーザーで、特定の匿名 XML メッセージ URL にルーティングされた受信 XML メッセージ要求にユーザーの識別情報が一切含まれていない場合に、デフォルトユーザーとして使用されます。デフォルトの XML 識別情報ユーザーは、Web ユーザー インターフェイスからログインすることができません。

- [優先する地域] - ユーザーがログインしたときに適用する優先地域を選択します。ドロップダウン リストにサポートされる地域が表示されます。

4. その他の該当する詳細情報を入力します。

5. [保存] をクリックします。

新規ユーザーの基本的な情報を保存すると、[ユーザー詳細] ページに新しいタブが追加されて表示されます。

The screenshot shows the 'User Detail' page for 'Alison Jones' in the Sterling Commerce system. The page has a header with the Sterling Commerce logo and navigation links. Below the header, there's a tabbed interface with 'Info', 'Address', 'Current Account', and 'Notes' tabs. The 'Info' tab is selected, showing a form with the following fields and sections:

- User Information:** User Name (ajones), Password (masked), Password Confirmation (masked), Email (ajones@matrix.com), Title (Mr.), Name (Alison), Surname (Jones).
- User's Region:** A dropdown menu set to 'United States' with a note about priority regions.
- User Functions:** A list of checkboxes for various roles: Manager (checked), User (checked), Commer (checked), Sales (checked), Sales Executive (unchecked), Program Management (checked), Channel Executive (checked), Finance (checked).
- Status:** A section showing the user's status as 'Open' with a dropdown menu and a 'Comments' field.

Buttons for 'Show User' and 'Save' are located at the top right of the form area.

図 34 [ユーザー詳細] ページの [情報] タブ

6. この時点で[情報]タブの情報を更新して、[保存]をクリックすることができます。特に、このユーザーに割り当てることのできる最大アカウント数の設定が可能です。
7. このユーザーへのアカウントの割り当てを管理することもできます。ユーザーにコマース ファンクションを割り当てた場合、このユーザーには少なくとも AnonymousUserPartner アカウントを割り当てる必要があります。これにより、コマース ファンクションを持つユーザーが、共有されているウィッシュリストおよびレジストリにアクセスできるようになります。詳細については、247 ページの「ユーザーへのアカウント割り当て」を参照してください。
8. [ノート]タブをクリックして、このユーザーに関する注記を作成することもできます。

The screenshot shows the Sterling Commerce user management interface. At the top, there's a header with the Sterling Commerce logo and navigation links like 'マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト'. Below this, the user details for 'Alison Jones' are displayed, including tabs for '情報', 'アドレス', '現在のアカウント', and 'ノート'. The 'ノート' (Notes) tab is selected. Below the tabs, there's a section for adding notes with a text area, a 'ノートを追加' button, and a '非公開' checkbox. At the bottom, there's a table with columns for '日付', 'ノート', '状態', and '作成者'.

図 35 [ユーザー詳細] ページの [ノート] タブ

企業ユーザー プロファイルの変更

ユーザーへの適切なエンタイトルメント アクセスを持っている場合、別の企業ユーザーまたはパートナー ユーザーの、ユーザー プロファイル情報を変更することができます。

注意: Anonymous User ユーザーのユーザー名やパスワードは変更しないでください。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution 企業ホーム ページの [システム管理] パネルで [システム ユーザー] をクリックします。[ユーザー リスト] ページが表示されます。
2. [ユーザー リスト] ページで、プロフィールを変更するユーザーへのリンクをクリックします。[ユーザー詳細] ページが表示されます。情報を更新するユーザーが表示されない場合、ユーザーを検索できます。
3. [ユーザー詳細] ページで、必要に応じて詳細を変更します。
4. [保存] をクリックします。

企業ユーザーの削除

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution 企業ホーム ページの [システム管理] パネルで [システム ユーザー] をクリックします。
2. [ユーザー リスト] ページで、削除するユーザーの [削除] をクリックします。

ユーザーが Sterling Multi-Channel Selling Solution から削除されます。ただし、このユーザーのユーザー名はシステムに残ります。したがって、このユーザー名で新規ユーザーを作成することはできません。

企業ユーザーの検索

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution 企業ホーム ページの [システム管理] パネルで [システム ユーザー] をクリックします。
2. ドロップダウン リストから [ユーザー名]、[名前 (姓)]、[名前 (名)] のいずれかを選択し、検索する文字列全体またはその一部を入力します。ワイルドカード文字として "*" を使用できます。

たとえば、[名前 (姓)] を選択して "An*" と入力すると、Andrew や Anne など、"An" で始まる名前の企業ユーザーが検索されます。
3. [検索] をクリックします。



管理

[マイ ホーム](#) | [マイ アカウント](#) | [情報](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

ユーザー リスト : Matrix Solutions Inc.

以下と一致するユーザーを検索 :

ユーザー名
[検索](#) [すべて表示](#) [詳細検索](#)

Matrix Solutions Inc.: 検索結果 : ユーザー名: aj*

[ユーザーを作成](#)

ユーザー名	フルネーム	ファンクション	マネージャ	プロフィール	ビジネス電話	メールアドレス	
ajones	Jones, Alison	プロファイル管理, 基本 プロファイルメンテナンス, チャンネル エグゼクティブ, コマース 財務, プログラム管理, セールス	はい	Matrix Solutions Inc. [*]	610-6850	ajones@matrixsolutions.com	移動 削除

[トップに戻る ↑](#)
 [*] はストアフロントを表す


図 36 ユーザー検索の結果ページ

任意のユーザーの検索

Sterling Multi-Channel Selling Solution の任意のユーザーの詳細を表示することができます。適切なファンクションを与えられている場合、ユーザー詳細を変更したり、ユーザーを Sterling Multi-Channel Selling Solution から削除することも可能です。一般にパートナー ユーザーの管理作業は各パートナーが行うことをお勧めします。

[以下と一致するユーザーを検索] パネルでユーザーを素早く検索したり、次の手順で詳細検索機能を使用することもできます。

1. [以下と一致するユーザーを検索] パネルの **[詳細検索]** をクリックします。



sterling commerce
An AT&T Company

管理

[マイ ホーム](#) | [マイアカウント](#) | [情報](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

ユーザー検索

Go to Users List

データを入力して検索ボタンをクリックして検索

検索

リセット

キャンセル

プロフィール名による検索

プロフィール名:

ニアフロント検索

顧客検索

両方を検索

ユーザー名による検索

ユーザー名:

名前(名):

名前(姓):

電話タイプ:

すべて

プロフィールタイプによる検索

該当するものすべてを選択

☐ デバイス/ヒューマ
 ☐ OEM
 ☐ リセラー
 ☐ 小売業者
 ☐ システム インテグレータ
 ☐ システム パートナー
 ☐ 該当なし

プロフィールレベルによる検索

該当するものすべてを選択

☐ Platinum
 ☐ Gold
 ☐ Silver
 ☐ Tin
 ☐ 該当なし

製品カテゴリによる検索

該当するものすべてを選択

顧客タイプによる検索

該当するものすべてを選択

☐ General
 ☐ Government
 ☐ Commercial
 ☐ Pharmaceutical
 ☐ Telecommunications
 ☐ High Technology
 ☐ Education

地理エリアによる検索

該当するものすべてを選択

☐ NorthWest
 ☐ MidPacific

☐ SouthWest
 ☐ MidWest

☐ NorthEast
 ☐ MidAtlantic

☐ SouthEast
 ☐ North America

☐ International
 ☐ Asia-Pacific

☐ Europe

[トップに戻る](#)

図 37 ユーザー詳細検索の結果ページ

2. 検索条件を入力して、[検索] をクリックします。
条件に一致したユーザーが検索結果ページに表示されます。

182

Sterling Multi-Channel Selling Solution 管理者ガイド



管理

[マイホーム](#) | [マイアカウント](#) | [情報](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

ユーザーリスト :

以下と一致するユーザーを検索 :

ユーザー名

検索 すべて表示 詳細検索

詳細検索結果

前へ 次へ

ユーザー名	フルネーム	プロファイル名	ビジネス電話	メールアドレス	
AN01000002779- I	User, Aniba	Intel	610-6850	AN01000002779-T_@procur.com	削除
AnonymousUser	unknown, unknown	AnonymousUserPartner		unknown@unknown.com	削除
CN01000002779- I	Smith, Agent	Commerce One Partner		sagent@CommerceOnePartner.com	削除
ERPAdmin	ERPAdmin, ERPAdmin	Matrix Solutions Inc. [*]		ERPAdmin@matrixsolutions.com	移動 削除
XMLGuest	XMLGuest, XMLGuest	Matrix Solutions Inc. [*]		XMLGuest@matrixsolutions.com	移動 削除
ablack	Black, Allen	Call Center - EMEA [*] (Matrix Solutions Inc.)		ablack@matrixsolutions.com	移動 削除

図 38 ユーザー検索の結果ページ

- 該当するユーザーのリンクをクリックします。

ファンクションとロールの定義

ファンクションとロールの定義には **Entitlements.xml** ファイルを使用します。ファンクションやロールを定義するには、そのファンクションまたはロールによって実行する機能を指定する必要があります。詳細については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution Reference Guide』を参照してください。

この章では Sterling Multi-Channel Selling Solution のチャネル管理に必要なタスクについて説明します。チャネルには、販売パートナーとストアフロントが含まれます。"チャネル管理者" の業務を担当する企業従業員は、パートナー プロファイル情報の作成、変更、および削除を行うことができます。201 ページの「プロファイル管理のタスク」を参照してください。パートナー管理者の業務を担当するパートナー従業員は、チャネル管理者が作成したパートナー プロファイルを管理することができます。詳細については、253 ページの「パートナーのプロファイル管理」を参照してください。3 ページの「セールス チャネルの管理」には、Sterling Multi-Channel Selling Solution のパートナー管理についての概要が説明されています。

この章では、次のタスクについて説明します。

- 201 ページの「プロファイルの検索」
- 204 ページの「プロファイル リスト情報のエクスポート」
- 204 ページの「新しいプロファイルの作成」
- 207 ページの「親プロファイルの子としてのプロファイルの作成」
- 209 ページの「子プロファイルの別の親への移動」
- 210 ページの「プロファイルの住所の作成」

- 211 ページの「プロフィールの住所の削除」
- 211 ページの「新規パートナー ユーザーの作成」
- 217 ページの「プロフィール階層の異なるレベルへのユーザーの移動」
- 220 ページの「既存プロフィールの変更」
- 221 ページの「プロフィールへの価格リストの割り当て」
- 222 ページの「プロフィールへの製品エンタイトルメントの割り当て」
- 224 ページの「プロフィールへの属性の割り当て」
- 225 ページの「クレジット カード支払ゲートウェイの設定」
- 226 ページの「ギフト カード支払ゲートウェイの設定」
- 226 ページの「ギフト カードによる支払のサポートの削除」
- 227 ページの「選択したプロフィールのカート アクティビティの表示」
- 229 ページの「MDF 支払アカウントの作成」
- 232 ページの「コープ支払アカウントの作成」
- 234 ページの「支払アカウントへの資金の追加」
- 235 ページの「支払アカウントからの資金の削除」
- 235 ページの「ストアフロントの作成」
- 236 ページの「ストアフロントの管理者およびユーザーの作成」
- 236 ページの「ストアフロントへのカタログ アクセスの提供」
- 236 ページの「価格リストの作成とストアフロントへの割り当て」
- 238 ページの「スキンの作成」

プロフィール詳細ページ

パートナー プロファイル情報の管理には、プロフィール詳細ページを使用します。プロフィール詳細ページでは、パートナーとの作業を効率化するために必要な情報の管理をわかりやすい方法で行うことができます。このページには関連のある情報がタブに分類されて表示されます。

The screenshot shows the 'Profile Management' page for 'Matrix Solutions Inc.' The page has a header with the Sterling Commerce logo and navigation links. Below the header is a tabbed interface with tabs for 'Info', 'Address', 'Details', 'Business', 'Hierarchy', 'Commerc', 'My Account', 'Price List', 'Product Catalog', and 'Template'. The 'Info' tab is currently selected, showing a form for editing the company's basic information. The form includes fields for 'Profile Name', 'Representative Phone', 'Representative Fax', 'Profile Type', 'Profile Level', 'XML Message Version', 'Login/Password Required', 'Website Address', 'Email Address', 'Device/Computer', 'Message URL', and 'Content Type'. There are also five 'Custom Fields' on the right. A 'Save' button is at the bottom right. A note at the bottom left states: 'アカウント外あたりの最大担当者数: アカウントに割り当て可能な担当者の上限: N/A'.

図 39 プロファイル詳細ページの [情報] タブ

次のタブがあります。

- [情報] タブ
- [アドレス] タブ
- [詳細] タブ
- [ビジネス] タブ
- [階層] タブ
- [コマース] タブ
- [割り当て先] タブ
- [価格リスト] タブ

- [製品エンタイトルメント] タブ
- [属性] タブ
- [ノート] タブ

[情報] タブ

パートナーに関する主要情報が表示されます。

- [プロファイル名] - このパートナーの表示名です。プロファイル名が一意である必要はありません。ただし、ユーザー インターフェイスの複数箇所でプロファイルがプロファイル名によって一覧表示されます。プロファイル名のリストに同じ名前のプロファイルが2つあると区別が困難になります。したがって、プロファイル名が一意になるような命名法を採用することをお勧めします。
- [代表電話] - パートナーの代表電話番号です。
- [代表 Fax] - パートナーの代表ファクス番号です。
- [プロファイル タイプ] - 各プロファイルに "タイプ" を割り当てる必要があります。選択できるタイプは **Sterling Multi-Channel Selling Solution** の導入時に決定されます。プロファイルをディストリビュータとして使用できるようにするには、[プロファイルタイプ] ドロップダウン リストから [ディストリビュータ] を選択します。
- [プロファイル レベル] - プロファイルを **Platinum**、**Gold**、**Silver** などいくつかのレベルのうち 1 つに割り当てることができます。システムでプロファイルレベルを使用している場合、このパートナーに適したものを選択します。
- [XML メッセージ バージョン] - XML バージョンは、このパートナーのサーバーにメッセージを送信するために必要です。
- [ログイン/パスワードが必要] - このチェックボックスをオンにすると、企業従業員がディストリビュータのサイトにアクセスするためにユーザー名とパスワードが必要になります。
- [組織ウェブサイト アドレス] - このプロファイルのメイン ホーム ページです。このフィールドは必須ではありませんが、パートナーにパートナー選択機能を通じて連絡する場合には、ウェブサイト アドレスを提供する必要があります。

- [組織電子メール] - この会社の電子メール アドレスです。このフィールドは必須ではありませんが、パートナーにパートナー選択機能を通じて連絡する場合には、電子メール アドレスを提供する必要があります。
- [ディストリビュータ] - 各パートナーが、注文や価格および在庫情報を取得するため 1 社以上のディストリビュータとのビジネス関係を持つことができます。このパートナーがビジネス関係を持つディストリビュータを選択します。このドロップダウン リストには、プロフィール タイプが "ディストリビュータ" に設定されたプロフィールが表示されます。

メモ: 以前のリリースでは、ディストリビュータのリストを使用して価格と在庫情報の要求に使用できるディストリビュータを決定していました。このリリースでは、この情報は表示専用です。

- [メッセージ URL] - このフィールドは、パートナーが Sterling Multi-Channel Selling Solution XML メッセージの送受信 (価格と在庫のチェックやカート of 委任など) を行う必要がある場合には必須です。このフィールドは、このパートナー用のメッセージが送受信される URL を表します。

ストアフロント パート ナーのプロファイルを作成する場合、次の形式で入力できます。

http://<サーバー名:ポート>/Sterling/msg/<パートナー名 URL>

- [カスタム フィールド 1]、[カスタム フィールド 2]、など - これらのフィールドは必要な情報に合わせてカスタマイズできます。
- [プロフィール ステータス] - このパネルでプロフィールのステータスを変更できます。プロフィール ステータスの詳細については、5 ページの「プロフィール ステータス」を参照してください。

図 40 [プロフィール ステータス] パネル

- [アカウント]- このパネルから、パートナーがそのプログラム アクティビティを管理するために使用する支払アカウントにアクセスできます。

アカウント

アカウント リミットを変更する際は理由を入力してください。

通貨

USD

与信限度額

5000.00

与信残高

\$5,000.00

理由

コープ %

コープ % に設定できる精度の最大値は 3 です。この精度を超える数値は切り捨てられます。100 より大きい数値は無視されます。

0.000

コープ アカウント 最大値

0.00

アカウント詳細を表示

MDF

実行

図 41 [アカウント] パネル

このパネルから、パートナーの支払アカウント、つまり MDF アカウントとコープ アカウントにアクセスできます。[コープ %] フィールドと [コープ アカウント 最大値] フィールドは、コープ アカウントにアップロードされた更新をアカウント 残高に加算する方法を計算するために使用されます。

[アドレス] タブ

このタブには、パートナーから提供された販売先、発送先、および請求先の住所が表示されます。

sterling commerce | プロファイル マネージャ

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

組織プロフィール : AMT Systems

情報 アドレス 詳細 ビジネス 履歴 コマース 割り当て先 価格リスト 製品エンタイトルメント 属性

ユーザーを表示 アカウント アクティビティを表示 保存

アドレス

注意: (*) 必須項目です。

新規 削除 複製 前へ 1 / 2 次へ

住所行 1 *

065 Montgomery Street

住所行 2

First floor

市区町村 *

San Francisco

郵便番号と郵便番号

CA 94038

国 *

米国

☒ 販売先住所に使用する ☒ 発送先住所に使用する ☒ 請求先住所に使用する

☒ デフォルトの販売先住所に設定 ☒ デフォルトの発送先住所に設定 ☒ デフォルトの請求先住所に設定

図 42 プロファイル詳細ページの [アドレス] タブ

[詳細] タブ

このタブには、プロフィールに関するビジネス情報が表示されます。

The screenshot shows the 'sterling commerce' logo and 'プロフィール マネージャ' (Profile Manager) header. Below the header, there's a navigation bar with tabs: 情報 (Info), アドレス (Address), 詳細 (Details), ビジネス (Business), 設置 (Setup), コマース (Commerce), 割り当て先 (Assignment), 価格リスト (Price List), 製品エンタイトルメント (Product Entitlement), and 属性 (Attributes). The '詳細' tab is selected. The main content area is titled '組織プロフィール : AMT Systems'. It contains a form with fields for '組織 ID *' (Organization ID), '設立' (Establishment), '本年歳収益' (Current Year Revenue), 'Dun & Bradstreet ID', '合計従業員数' (Total Employees), '来年度収益' (Next Year Revenue), '外部パートナー ID' (External Partner ID), and '予算年度最終月' (Budget Year End Month). Below the form, there's a 'サービス' (Services) section with a table showing 'サービス名' (Service Name), 'サービスの説明' (Service Description), and 'サービスレベル' (Service Level). The table has a 'Configuration and Installation' entry.

図 43 プロファイル詳細ページの [詳細] タブ

[詳細] タブには次のフィールドがあります。

- [組織 ID] - この ID は、企業がビジネス取引を行う各組織を一意に識別するために使用されます。
- [設立] - 参考情報としてのみ使用されます。
- [本年度収益] および [来年度収益] - 本年度と来年度の収益予想です。
- [予算年度最終月] - 参考情報としてのみ使用されます。
- [合計従業員数] - 参考情報としてのみ使用されます。
- [Dun & Bradstreet ID] - コマース業界でパートナーを一意に識別する ID でなければなりません。
- [サービス] - このサブタブには、パートナーが提供するサービスに関する情報が表示されます。

図 44 [サービス] サブタブ

- [スキル] - このサブタブには、パートナーが有すると推定されるスキルおよびスキルレベルに関する情報が表示されます。

図 45 [スキル] サブタブ

[ビジネス] タブ

このタブには、企業と現在のプロフィールの間のビジネス関係に関する情報が表示されます。チャンネル管理者である企業従業員のみが、このタブの情報を変更できます。

このタブの情報は参考用に提供されるもので Sterling Multi-Channel Selling Solution の他の部分には一切影響を与えません。次の情報が含まれます。

- [製品カテゴリ] - 1 つ以上の製品カテゴリを選択して、パートナーが販売できる製品のカテゴリを示します。
- [テリトリ] - このパートナーに 1 つ以上のテリトリを選択します。
- [顧客タイプ] - このパートナーに 1 つ以上の顧客タイプ (垂直市場) を選択します。

- [連絡先] - 企業とこのパートナー間にいくつかの契約が存在することがあります。このサブタブに、各契約に関する基本情報が表示されます。

The screenshot shows the Sterling Commerce 'Business Profile' page. The top navigation bar includes the Sterling Commerce logo and the text 'プロフィール マネージャ'. Below this, a breadcrumb trail reads 'マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト'. The main header is '組織プロフィール : AMT Systems'. A horizontal menu contains tabs: '情報', 'アドレス', '詳細', 'ビジネス' (selected), '履歴', 'コマース', '割り当て先', '価格リスト', '製品エンタイトルメント', and '属性'. Below the menu are buttons: 'ユーザーを表示', 'アカウント アクティビティを表示', and '保存'.

The 'ビジネス' tab is active, showing a form with three dropdown menus: '製品カテゴリ' (set to '選択して追加'), '地域' (set to '選択して追加'), and '顧客タイプ' (set to '選択して追加'). Below these are three '削除' buttons. The '連絡先' sub-tab is selected, displaying a form with the following fields:

- 名前 ***: PRS-RG03014
- 有効日 (YYYY/MM/DD)**: 2000/10/01
- 数量コメント (年)**:
- タイプコード ***: MS-PH002871
- 終了日 (YYYY/MM/DD)**: 2001/08/01
- 数量コメント (期)**:
- 契約日 (YYYY/MM/DD)**: 2000/09/11
- ノート**:

Each date field has a calendar icon. A '削除' button is located at the bottom right of the '連絡先' sub-tab.

図 46 プロファイル詳細ページの [ビジネス] タブと [連絡先] サブタブ

[階層] タブ

[階層] タブで、プロフィール階層を管理できます。このタブを使用して複雑な組織構造を作成することが可能です。たとえば、管理会社、部署、場所、および部門などを作成します。その後、"子" の階層を下に移動してそのさらに下の "子" を作成し、任意数のレベルを持つ階層を作成することが可能です。詳細については、4 ページの「プロフィール階層」を参照してください。

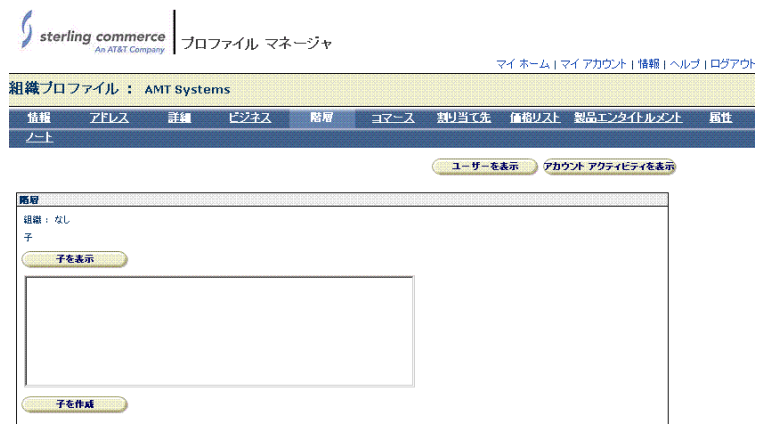


図 47 プロフィール詳細ページの [階層] タブ

[コマース] タブ

このタブを使用して、このパートナーがサポートする予定の支払オプションおよび発送オプションを指定します。ユーザーが注文を行う前に注文ヘッダー情報を編集するときに、ここで選択したオプションが表示されます。これがストアフロント プロファイルの場合は、このタブを使用してストアフロントのロゴとスキンをアップロードします。詳細については、235 ページの「ストアフロント管理」を参照してください。

サポートされる支払オプションのタイプは次のとおりです。

- クレジット カード
- ギフト カード
- アカウント

クレジットカードとギフトカードによる支払をサポートするには、支払ゲートウェイを設定する必要があります。パートナー用のクレジットカードまたはギフトカードの支払ゲートウェイを設定する前に、そのパートナーに支払処理業者とのビジネス関係が確立されている必要があります。そのためには、一般に支払処理業者との間で業者 ID を確立し、支払処理業者で業者を認証するために使用する業者キーを取得する必要があります。キーは、Sterling Multi-Channel Selling Solution からアクセス可能なファイルシステムに保管されていなければなりません。

sterling commerce
An AT&T Company

プロフィール マネージャ

マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

組織プロフィール : AMT Systems

情報 アドレス 詳細 ビジネス 設定 コマース 割り当て先 価格リスト 製品エンタイトルメント 属性

ノート

ユーザーを表示 アカウント アクティビティを表示 保存

支払および発送オプション

支払オプションおよび発送オプションを少なくとも 1 つずつ選択してください。

支払オプション

☐ クレジットカード

☐ Visa

☐ MasterCard

☐ American Express

☐ Discover

☐ アカウント

発送オプション

☐ 標準配達

☐ プレミアム 2 日

☐ エクスプレス翌日

価格オプション

価格がリモートに保存されていますか? ☐

図 48 プロファイル詳細ページの [コマース] タブ

支払オプション

クレジットカード、アカウント、またはギフトカードのうち少なくとも 1 つを選択する必要があります。何も選択しないと、顧客がこのパートナーに分割注文をした場合に注文を完了できなくなります。

支払オプション

- ☐ クレジット カード
 - ☐ Visa
 - ☐ MasterCard
 - ☐ American Express
 - ☐ Discover
- ☐ アカウント

図 49 [支払オプション] パネル

ここで選択できるオプションは、CMGT_LOOKUPS テーブルで LOOKUP_TYPE が "PaymentType"、"CreditCardType"、または "GiftCardType" に設定されているエントリによって決まります。これらのエントリは導入時に作成されます。

パートナー プロファイルには、クレジット カードとギフト カードの支払ゲートウェイを1つずつ設定できます。これには、支払処理業者を選択してパートナーの業者詳細を提供する必要があります。クレジット カード支払ゲートウェイの設定の詳細については、225 ページの「クレジット カード支払ゲートウェイの設定」を参照してください。ギフト カード支払ゲートウェイの設定の詳細については、226 ページの「ギフト カード支払ゲートウェイの設定」を参照してください。

発送オプション

これらのオプションのうち少なくとも1つを選択する必要があります。何も選択しないと、顧客がこのパートナーに分割注文をした場合に注文を完了できなくなります。

発送オプション

- ☐ 標準配送
- ☐ プレミアム 2日
- ☐ エクスプレス翌日

図 50 [発送オプション] パネル

ここで選択できるオプションは、CMGT_LOOKUPS テーブルで LOOKUP_TYPE が "ShippingMethod" に設定されているエントリによって決まります。これらのエントリは導入時に作成されます。

価格オプション

このパネルを使用して、このパートナーがリモートで独自の価格情報を管理しているかどうかを指定します。その場合、価格は [情報] タブで指定したメッセージ URL を使用して取得されます (188 ページの「[情報] タブ」を参照)。

図 51 [価格オプション] パネル

[価格はリモートに保存されていますか？] チェックボックスをオンにした場合、その価格の再取得が必要になるまで Sterling Multi-Channel Selling Solution に価格をキャッシュできる期間を指定できます。

[割り当て先] タブ

このタブを使用して、このパートナーに割り当てられている企業ユーザーを確認します。

図 52 プロファイル詳細ページの [割り当て先] タブ

[価格リスト] タブ

[価格リスト] タブを使用して、このパートナーに価格リストを割り当てます。

sterling commerce
An AT&T Company

プロフィール マネージャ

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

組織プロフィール : SysPoint [リストに戻る](#)

情報 アドレス 詳細 ビジネス 施設 コマース 割り当て先 価格リスト 製品エンタイトルメント 属性

価格リスト

割り当てる価格リストを選択し [保存] をクリックして変更を保存してください。\$は親から継承された価格リストを表します。

[ユーザーを表示](#) [アカウント アクティビティを表示](#) [保存](#)

前へ 次へ

割り当て	共有可能	価格リスト名	開始日	終了日	通貨	顧客タイプ	サプライヤ	ステータス
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	テラ価格リスト	2008/11/01	2009/10/31	JPY	General	Matrix Solutions Inc.	アクティブ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	USA Distributor	2001/01/17	2110/12/31	USD	General	Matrix Solutions Inc.	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Telecommunications	2001/01/17	2103/10/06	USD	Telecommunications	Matrix Solutions Inc.	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Taiwan Distributor	2001/01/17	2109/10/06	TWD	General	Matrix Solutions Inc.	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_unistor	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	UNISTOR	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_taiwantech	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	TaiwanTech	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_syspoint	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	SysPoint	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_paristech	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	ParisTech	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_omnitech	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	OmniTech	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_dataLinq	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	DataLinq	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_allnet	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	Allnet Corp	アクティブ

図 53 プロフィール詳細ページの [価格リスト] タブ

[製品エンタイトルメント] タブ

[製品エンタイトルメント] タブを使用して、このパートナーに製品エンタイトルメントを割り当てます。製品エンタイトルメントの評価順序を管理することもできます。

sterling commerce | プロファイル マネージャ

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

組織プロフィール : AMT Systems

情報 アドレス 詳細 ビジネス 設置 コマース 割り当て先 価格リスト 製品エンタイトルメント 属性

ノート

(サプライヤー フィールドの横の [i] ボタンをクリックしてから [フィルタ] をクリックするとエンタイトルメントをフィルタにかけることができます。(割り当て) ボタンをクリックして割り当てに適切な製品エンタイトルメントを選択してください。変更を保存するには [保存] ボタンをクリックします。すべてのエンタイトルメントを表示するには [すべて表示] ボタンをクリックしてください。)

サプライヤー: Matrix Solutions Inc. [フィルタ] [すべて表示]

[割り当て...] [削除] [保存]

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	エンタイトルメント名	説明	サプライヤー	開始日	終了日	ステータス	注文
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		Enterprise Master List	Enterprise Master List	Matrix Solutions Inc.	2001/01/17	2110/01/04	Active	1

[トップに戻る ↑](#)

図 54 プロファイル詳細ページの [製品エンタイトルメント] タブ
[属性] タブ

このタブを使用して、パート ナーの作成と 管理中に、割り 当て用に事前定義された属性を表示して、これをパート ナーに割り 当てることができます。

sterling commerce | プロファイル マネージャ

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

組織プロフィール : AMT Systems

情報 アドレス 詳細 ビジネス 設置 コマース 割り当て先 価格リスト 製品エンタイトルメント 属性

ノート

[ユーザーを表示] [アカウント アクティビティを表示] [保存]

属性	値
What is the primary industry of your organization?	Wholesale Trade
What is your organization's average growth rate?	2-4%
In what territory is your headquarters?	Mid West US
How many years have you been established?	1-4

図 55 プロファイル詳細ページの [属性] タブ

[ノート] タブ

このタブを使用して、パートナー プロファイルの作業中に注記を作成することができます。



図 56 プロファイル詳細ページの [ノート] タブ

プロフィール管理のタスク

ここで説明するすべてのタスクは企業管理者が行います。

プロフィールの検索

既存のプロファイルを検索して特定のプロファイルにアクセスすることができます。

メモ: プロファイル階層 (4 ページの「プロフィール階層」を参照) の場合、階層の最上位のプロファイルのみを検索できます。

1. 簡単な検索を行うには、[組織名で検索] パネルの [プロフィール名] テキスト フィールドにプロフィール名を入力して [実行] をクリックします。ワイルドカード文字として "*" を使用できます。たとえば、"Af*" と入力して検索すると、"Affine Systems" や "AffinityNet" などに一致します。



図 57 [組織名で検索] パネル

[詳細検索] をクリックすると、より詳しい検索を行うことができます。[プロフィール検索] ページが表示されます。

sterling commerce | 組織検索
An AT&T Company

マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

プロフィール検索 :

データを入力して検索ボタンをクリックして検索

検索 リセット キャンセル

プロフィール名による検索

プロフィール名 :

フルフロント検索 顧客検索 両方を検索
C C C

プロフィールタイプによる検索

該当するものすべてを選択

- ☐ ディストリビュータ
- ☐ OEM
- ☐ リセラー
- ☐ 小売業者
- ☐ システム インテグレータ
- ☐ システム パートナー
- ☐ 該当なし

プロフィールレベルによる検索

該当するものすべてを選択

- ☐ Platinum
- ☐ Gold
- ☐ Silver
- ☐ Tin
- ☐ 該当なし

製品カテゴリによる検索

該当するものすべてを選択

顧客タイプによる検索

該当するものすべてを選択

デモリによる検索

該当するものすべてを選択

図 58 [プロフィール検索] ページ

- すべてのプロフィールを表示するには何も入力せずに [検索] をクリックします。または、検索条件を入力して [検索] をクリックします。

検索条件にはアスタリスク (*) を使用できます。たとえば、[プロフィール名] フィールドに "Ander*" と入力すると、名前が "Ander" で始まるプロフィールがすべて検索されます。同様に "*erel" と入力した場合、名前が "erel" で終わるプロフィールが検索されます。

入力した検索条件を満たすプロフィールのリストが表示されます。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

プロフィール リスト :

プロフィール検索

名前: 検索 [すべて表示](#) [詳細検索](#)

[リストをエクスポート](#) [アカウント アクティビティを表示](#) [ニアフロントを作成](#) [プロフィールを作成](#)

前へ [次へ](#)

<input type="checkbox"/>	名前	ルートプロフィール名	タイプ	レベル
<input type="checkbox"/>	AMT Systems		リセラー	Gold
<input type="checkbox"/>	ARCnet Group		リセラー	Gold
<input type="checkbox"/>	Asisten uc		ディストリビュータ	Gold
<input type="checkbox"/>	Assten uc		ディストリビュータ	Gold
<input type="checkbox"/>	AffinityNet		リセラー	Gold
<input type="checkbox"/>	AllNet Corp [*]		企業	企業
<input type="checkbox"/>	AllNet Sales & Finance [*]	AllNet Corp	企業	企業
<input type="checkbox"/>	Anderal		ディストリビュータ	Silver
<input type="checkbox"/>	AnonymousUserPartner		AnonymousUserPartner	Tin
<input type="checkbox"/>	Archer Technologies		システム インテグレータ	Gold

図 59 [プロフィール リスト] ページ

- 表示されたリストでプロフィールの名前をクリックすると、そのプロフィールの詳細ページが表示されます。

リストが長すぎてプロフィールを見つけづらい場合や、目的のプロフィールがリストにない場合、メインの検索ページに戻って新しい検索を実行できます。

[プロフィール リスト] ページでプロフィールの隣にあるチェックボックスをクリックして、次のどちらかを行うこともできます。

- 選択されたプロフィールのリストをエクスポートします。
204 ページの「プロフィール リスト情報のエクスポート」を参照してください。
- [[アカウント アクティビティを表示](#)] をクリックしてそのパートナーのカート アクティビティを表示します。詳細については、第 28 章、「カートおよびコマースの管理」を参照してください。

プロファイル リスト情報のエクスポート

プロファイル情報をオフラインで参照したり、スプレッドシートなどの分析ツールを使用することもあります。そのような場合はプロファイル情報をテキスト ファイルとしてエクスポートできます。

1. [組織名で検索] パネルに検索条件を入力し、1 つまたは一連のプロファイルを見つけます。201 ページの「プロファイルの検索」に説明されているように、検索範囲を制限する条件を指定することができます。

[プロファイルリスト] ページが表示されます。ここには検索条件を満たすすべてのプロファイルが表示されます。

2. 各プロファイルの横にあるチェックボックスをオンにして、詳細をエクスポートするプロファイルを選択します。

[すべて選択] をクリックして現在のページにあるすべてのプロファイルを選択できます。

3. [リストをエクスポート] をクリックします。

新しいブラウザ ウィンドウに、選択したプロファイル データがテキスト 形式で表示されます。

このファイルはご使用のコンピュータに保存できます。保存したファイルをスプレッドシート アプリケーションで開く場合、ファイルがタブ区切り形式で作成されていることを指定する必要があります。

UNIX システムにインストールされた Sterling Multi-Channel Selling Solution でファイルが生成されている場合、ファイルには UNIX の行末文字が使用されます。そのため、メモ帳などの一部の Windows のテキスト編集アプリケーションでは、ファイルが連続した 1 行として表示されることがあります。その場合でも、このファイルをスプレッドシートとして開くことはできます。

新しいプロファイルの作成

このタスクでは、(子プロファイルや親プロファイルのない) スタンドアロンのプロファイルを作成するか、プロファイル階層の最上位レベルのプロファイルを作成できます。プロファイル階層で親に属する子プロファイルを作成するには、207 ページの「親プロファイルの子としてのプロファイルの作成」の手順を使用します。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [組織名で検索] パネルで [実行] をクリックします。

2. [プロフィール リスト] ページで **[プロフィールを作成]** をクリックします。

プロフィール詳細ページが表示されます。

sterling commerce
An AT&T Company

プロフィール マネージャ

マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

組織プロフィール : 新規プロフィール [リストに戻る](#)

作成

キャンセル 保存

必須のプロフィール情報を入力してください。このプロフィールを保存した後、さらに情報を入力できます。
注意: (*) 必須項目です。

一般情報 プロファイル名 * <input type="text"/>			組織ウェブサイト アドレス <input type="text"/>	カスタム フィールド 1 <input type="text"/>
組織プロフィール <input type="text"/>	組織電子メール <input type="text"/>	カスタム フィールド 2 <input type="text"/>		
代表電話 <input type="text"/>	ディスクリプタ <input type="text"/>	カスタム フィールド 3 <input type="text"/>		
代表 Fax <input type="text"/>	選択して追加 <input type="text"/>	カスタム フィールド 4 <input type="text"/>		
プロファイル タイプ * <input type="text"/>	削除 <input type="button"/>	カスタム フィールド 5 <input type="text"/>		
プロファイル レベル * <input type="text"/>	メッセージ URL <input type="text"/>			
XML メッセージ バージョン <input type="text"/>	コンテンツ タイプ <input type="text"/>			
ログイン/パスワード が必要 <input checked="" type="checkbox"/>				

組織 ID を入力

組織 ID *

アドレス

住所行 1 *

住所行 2

市区町村 *

郵便番号と郵便番号

郵便番号

国 *

米国

図 60 プロファイル詳細ページの [作成] タブ

3. [作成] タブに、該当するプロフィール情報を入力します。

各フィールドの説明については、188 ページの「[情報] タブ」を参照してください。アスタリスク (*) の付いたフィールドは入力が必要です。

メモ: 組織ウェブサイト アドレスと組織電子メールの入力はオプションですが、パートナー選択機能を使ってパートナーに連絡する場合には、これらの情報を提供する必要があります。

少なくとも 1 つのアドレスを入力し、適切なボックスをオンにしてこの住所を販売先、請求先、または発送先に使用するかを指定する必要があります。

組織 ID を入力します。これはそのプロフィールの一意の識別子でなければなりません。

4. [保存] をクリックします。

新しいプロフィールに必要な情報を保存したら、その他のプロフィール タブに進んで追加の情報を入力できます。

5. (オプション) 企業ノードの場合、[情報] タブで、特定のアカウントに割り当てることができる、このノードの最大ユーザー数を指定できます。

6. (オプション) [アドレス] タブに、追加の販売先、請求先、および発送先住所を入力します。

- a. [新規] をクリックして新しい住所を作成するか、[複製] をクリックして既存の住所を複製することもできます。
- b. 該当する住所情報を入力します。
- c. 適切なボックスをオンにして、住所を販売先、請求先、発送先のどれに使用するかを定義します。
- d. 適切なボックスをオンにして、住所をデフォルトの販売先、請求先、発送先に使用するかを定義します。

7. (オプション) [詳細] タブで、該当する情報を入力します。[サービス] および [スキル] サブタブを使用して、そのプロフィールが提供するサービスとスキルを指定できます。

アスタリスク (*) 付きのフィールドは入力が必要です。

8. (オプション) **[ビジネス]** タブで、製品カテゴリ、テリトリ、および承認された顧客タイプ (垂直市場) を入力します。
 9. (オプション) **[階層]** タブで、必要なプロフィール階層を作成します。
207 ページの「親プロフィールの子としてのプロフィールの作成」を参照してください。
 10. (オプション) **[ロゴ]** タブで、パートナーのストアフロントに表示するロゴをアップロードします。通常ロゴのアップロードは、Sterling Partner.com で有効になっている各パートナーのパートナー管理者が行います。
 11. 入力した情報を保存します。
 12. このプロフィールに価格リストを割り当てる場合、**[価格リスト]** タブをクリックします。詳細については、221 ページの「プロフィールへの価格リストの割り当て」を参照してください。
 13. **[ノート]** タブをクリックして、このパートナーに関する注記を追加することもできます。
- 新しいパートナーのパートナー ユーザーを作成するには、**[ユーザーを表示]** をクリックします。
14. 割り当て可能な属性をこのパートナーに割り当てるには、**[属性]** タブをクリックします。詳細については、224 ページの「プロフィールへの属性の割り当て」を参照してください。

親プロフィールの子としてのプロフィールの作成

このタスクは、既存のプロフィール階層の一部としてプロフィールを作成する場合に実行します。これは通常、パートナーにその部署や事業部に一致する組織階層を作成する場合に行います。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの **[チャネル管理]** パネルで **[組織ルックアップ]** をクリックします。
2. その階層内に子を作成する、最上位プロフィールを検索します。
201 ページの「プロフィールの検索」を参照してください。入力した検索条件を満たすプロフィールのリストが表示されます。
3. 検索結果のリストで目的のプロフィールを見つけ、その名前をクリックしてプロフィール詳細ページを表示します。

4. [階層] タブをクリックします。

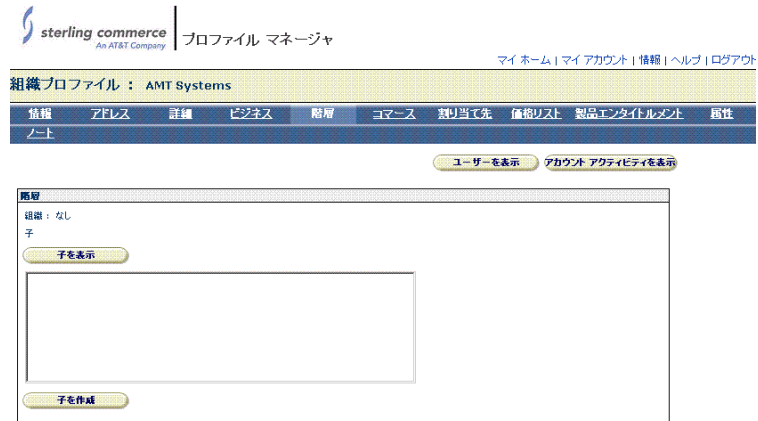


図 61 プロファイル詳細ページの [階層] タブ

5. 親にするプロファイルを見つけます。

メモ: この手順は、最上位レベルのプロファイルに子プロファイルを作成する場合には省略します。

- a. 子ノードのリストで親プロファイルを見つけてクリックします。
- b. [子を表示] をクリックします。
子のプロファイル詳細ページが表示されます。
- c. 子プロファイルの [階層] タブをクリックします。
- d. 階層内の目的のノードが表示されるまで、上記の手順を繰り返します。
6. 目的の親プロファイルが見つかったら、[子を作成] をクリックします。
すると新しいパートナーのプロファイル詳細ページが表示されます。
一部の情報 (プロファイル タイプなど) は親プロファイルからコピーされる点に注意してください。
7. パートナーの情報を入力します。
204 ページの「新しいプロファイルの作成」を参照してください。

8. 入力した情報を保存します。

- 情報を保存してプロフィール詳細ページを表示したままにするには、[保存] をクリックします。
- 情報を保存してこのパートナーのパートナー ユーザーを表示するには、[すべて保存してパートナー ユーザーを表示] をクリックします。パートナー ユーザーの作成の詳細については、211 ページの「新規パートナー ユーザーの作成」を参照してください。
- 情報を保存してプロフィール リストを表示するには、[すべて保存してリストに戻る] をクリックします。

子プロフィールの別の親への移動

子プロフィールを、プロフィール階層内の別の親に移動することができます。たとえば、パートナーの部署編成が変わった場合、プロフィール階層の部署構成を変更する必要があります。

1. 階層で親プロフィールを検索します。

201 ページの「プロフィールの検索」を参照してください。

2. プロフィール詳細ページで [階層] タブをクリックします。

3. [階層] タブ (195 ページの図 47) で、階層内をナビゲートして、移動する子プロフィールを見つけます。

4. 移動する子プロフィールをクリックします。

5. [子を移動] をクリックします。

このプロフィールを移動できる他のノードのリストが表示されます。



図 62 移動ターゲットの選択ウィンドウ

6. [移動] をクリックします。

子プロフィールが、選択した親の子になります。

プロファイルの住所の作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [チャネル管理] パネルで **[組織ルックアップ]** をクリックします。
2. プロファイルを検索します。
プロファイル名か、プロファイルタイプまたはプロファイル名の最初の数文字などの検索条件を入力して **[検索]** をクリックするか、すべてのプロファイルを表示するには **[すべて表示]** をクリックします。
入力した検索条件を満たすプロファイルのリストが表示されます。
3. リストで目的のプロファイルを見つけ、その名前をクリックしてプロファイル詳細ページを表示します。
4. **[アドレス]** タブをクリックします。

The screenshot shows the 'sterling commerce' logo and 'An AT&T Company' text. The page title is 'プロファイル マネージャ' (Profile Manager). A breadcrumb trail shows 'マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト'. The main heading is '組織プロファイル : AMT Systems'. Below this is a navigation bar with tabs: '情報', 'アドレス', '詳細', 'ビジネス', '設置', 'コマース', '割り当て先', '価格リスト', '製品エンタイトルメント', and '属性'. The 'アドレス' (Address) tab is selected. Below the tabs are buttons: 'ユーザーを表示', 'アカウント アクティビティを表示', and '保存'. The 'アドレス' tab content includes a note: '注意: (*) 必須項目です。' (Note: (*) Required item). It has links for '新規' (New), '削除' (Delete), '複製' (Duplicate), and '前へ 1 / 2 次へ' (Previous 1 / 2 Next). There are two address sections: '住所行 1' (Address Line 1) with the value '065 Montgomery Street' and '住所行 2' (Address Line 2) with the value 'First floor'. Below these are fields for '市区町村' (City/Town/Village) with 'San Francisco', '郵便番号' (Postal Code) with '94038', and '国' (Country) with '米国' (USA). At the bottom, there are six checkboxes for shipping preferences, all of which are checked: '販売先住所に使用する' (Use for selling address), '配送先住所に使用する' (Use for delivery address), '請求先住所に使用する' (Use for billing address), 'デフォルトの販売先住所に設定' (Set as default selling address), 'デフォルトの配送先住所に設定' (Set as default delivery address), and 'デフォルトの請求先住所に設定' (Set as default billing address).

図 63 プロファイル詳細ページの [アドレス] タブ

5. **[新規]** をクリックして新しい住所を作成するか、**[複製]** をクリックして既存の住所を複製することもできます。
6. 該当する住所情報を入力します。

7. 適切なボックスをオンにして、住所を販売先、請求先、発送先のどれに使用するかを定義します。

ボックスをオンにすると、そのアドレスをデフォルトとして使用するかを指定できるチェックボックスが表示されます。

8. 入力した情報を保存します。
 - 情報を保存して **[アドレス]** タブを表示したままにするには、**[保存]** をクリックします。
 - 情報を保存してこのプロフィールのパートナー ユーザーを表示するには、**[すべて保存してパートナー ユーザーを表示]** をクリックします。パートナー ユーザーの作成の詳細については、211 ページの「新規パートナー ユーザーの作成」を参照してください。
 - 情報を保存してプロフィール リストを表示するには、**[すべて保存してリストに戻る]** をクリックします。

プロフィールの住所の削除

1. 住所を削除するプロフィールを検索します。

201 ページの「プロフィールの検索」を参照してください。
2. リストで目的のプロフィールを見つけ、その名前をクリックしてプロフィール詳細ページを表示します。
3. **[アドレス]** タブをクリックします。
4. **[次へ]** と **[前へ]** をクリックして、削除する住所を見つけます。
5. **[削除]** をクリックして住所を削除します。
6. **[保存]** をクリックします。

新規パートナー ユーザーの作成

一般に Sterling Multi-Channel Selling Solution にログインするパートナー従業員の管理は、各パートナーが担当します。このようなユーザーのことをパートナー ユーザーと呼びます。詳細については、5 ページの「パートナー ユーザー」を参照してください。

プロフィールが作成されると、チャネル管理者は少なくとも 1 人のパートナー ユーザーを作成してそのユーザーにパートナー管理権限を設定し、このパートナー管理者がパートナーのプロファイルとユーザーを管理できるようにします。これには、ユーザーにプロフィール管理のファンクションを割り当てる必要があります。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [チャネル管理] パネルで **[組織ルックアップ]** をクリックします。
2. ユーザーを作成するプロフィールを見つけます。
201 ページの「プロフィールの検索」を参照してください。
3. 検索結果のリストで、該当するプロフィールをクリックします。
4. プロファイル詳細ページで **[ユーザーを表示]** をクリックします。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

ユーザー リスト : Andere1

以下と一致するユーザーを検索 :

ユーザー名: [検索](#) [すべて表示](#) [詳細検索](#)

Andere1: すべてのユーザーを表示

[ユーザーを作成](#)

ユーザー名	フルネーム	ファンクション	マネージ	プロフィール	ビジネス電話	メールアドレス	
clames	James, Chuck	コマー	いいえ	Andere1	610-6856	clames@rit.com	注文の準備 アカウント アクティベート 削除
fbancroft	Bancroft, Felix	コマー	いいえ	Andere1	610-6851	fbancroft@rit.com	注文の準備 アカウント アクティベート 削除
icharles	Charles, Indy	コマー	いいえ	Andere1	610-6855	icharles@rit.com	注文の準備 アカウント アクティベート 削除
iyowek	Yowek, Jennifer	コマー	いいえ	Andere1	610-6854	iyowek@rit.com	注文の準備 アカウント アクティベート 削除

図 64 パートナーの [ユーザー リスト] ページ

5. [ユーザー リスト] ページで [ユーザーを作成] をクリックします。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

新規ユーザーの作成

情報

所属: Anderel

キャンセル 保存

注意: (*) 必須項目です。

ユーザー情報

ユーザー名 *

パスワード *

パスワードの確認入力 *

タテマ

Mr. *

名前 (名) *

名前 (姓) *

姓

電子メール *

部署名

部署の説明

電話

ビジネス *

追加

削除

外出

☐

ユーザーの地域

優先する地域

米国 *

注意: 優先する地域への変更は次回のログイン時から有効になります。

ユーザー フังก์ション

マネージャ

ユーザー タイプ

ユーザー *

ファンクション

コマース

コマース エグゼクティブ

セールス

セールス エグゼクティブ

財務

マーケティング エグゼクティブ

基本プロフィールメンテナンス

プロフィール管理

オフライン アクセス

製品レビュー

支出関連と承認者

特権には支出関連と承認者の両方が必要です。

支出関連

USD *

承認者

承認者のプロキシ

図 65 [新規ユーザーの作成] ページ

6. [ユーザー名] フィールドにユーザー名を入力します。

ユーザー名にはキーボードの標準文字を使用する必要があります。ユーザー名に句読点やスペースは使用できません。Sterling Multi-Channel Selling Solution のユーザー名は、そのストアフロントで一意でなければならないので、最初を選択した名前が既に使われている可能性もあります。ユーザー名が既に使用されている場合、別のユーザー名を選択するように促すダイアログ ボックスが表示されます。

7. この新規ユーザーのパスワードを入力します。システムが、両方のフィールドに同じパスワードが入力されたかどうかを確認します。デフォルト設定ではパスワードに少なくとも 8 文字を使用し、数字を 1 つ以上とアルファベット文字を 1 つ以上含める必要があります。
 8. このユーザーがパートナー管理ファンクションを持つパートナーユーザーである場合、[プロフィール管理] チェックボックスをオンにします。
 9. [属性] パネルのドロップダウン リストから、このユーザーに割り当てる属性を選択します。
 10. 他の必須情報 (必須フィールドにはアスタリスク "*" が付いています) をすべて入力し、必要に応じてオプションの情報も入力します。
 11. [保存] をクリックします。
- [ユーザー詳細] ページが更新され、追加のタブが表示されます。

sterling commerce
An AT&T Company | 管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

ユーザー詳細 - Chuck James

情報 | アドレス | 環境設定 | 属性 | ノート

所属: Anderel

ユーザーを表示 | アカウント アクティビティを表示 | 保存

注意: (*) 必須項目です。

ユーザー情報	ユーザーの地域	ユーザー ファンクション	ステータス
ユーザー名 * james パスワード * ***** パスワードの確認入力 * ***** タイトル Mr. 名前 (名) * Chuck 名前 (姓) * James 役職 Sales Engineer	優先する地域 米国 注意: 優先する地域への変更は次のログイン時から有効になります。	<input type="checkbox"/> マネージャ <input type="checkbox"/> ユーザー タイプ <input type="checkbox"/> ユーザー ファンクション <input checked="" type="checkbox"/> コマース <input type="checkbox"/> コマース エグゼクティブ <input type="checkbox"/> セールス <input type="checkbox"/> セールス エグゼクティブ <input type="checkbox"/> 財務 <input type="checkbox"/> マーケティング エグゼクティブ <input type="checkbox"/> 基本プロフィール メンテナ	ステータスを変更する際は理由を入力してください。 現在のステータス オープン ステータス [オープン] コメント 変更履歴と承認者 特権には変更履歴と承認者の両方が必要です。 変更履歴 USD

図 66 パートナーの [ユーザー詳細] ページの [情報] タブ

- オプションで支出限度を入力し、ユーザーが支出限度を超えた場合の1人以上の承認者を指定することができます。詳細については、6ページの「注文の承認」を参照してください。

メモ: 支出限度と承認者のフィールドは、この機能が有効な場合にのみ表示されます。この有効化はビジネスルールを使って行います。第39章、「ビジネスルール管理」を参照してください。

- [保存] をクリックします。
- [アドレス] タブをクリックして住所を入力します。

The screenshot shows the Sterling Commerce user management interface. At the top, there's a header with the Sterling Commerce logo and 'An AT&T Company' text. Below the header, there's a navigation bar with tabs: '情報' (Info), 'アドレス' (Addresses), '環境設定' (Settings), '属性' (Attributes), and 'ノート' (Notes). The 'アドレス' tab is selected. The main content area shows the user details for 'Chuck James' and a list of addresses. The first address is '601 Emerald Bay Lane, First floor, Springfield, CT 06595, USA'. There are buttons for 'ユーザーを表示' (Show User), 'アカウント アクティビティを表示' (Show Account Activity), and '保存' (Save). Below the address list, there are checkboxes for '販売先住所' (Sales Address) and '配送先住所' (Shipping Address), and a checkbox for 'デフォルトの配送先住所' (Default Shipping Address).

図 67 パートナーの [ユーザー詳細] ページの [アドレス] タブ
ユーザーには任意数の住所を作成できます。

- [環境設定] タブをクリックして、ユーザーの環境設定を指定します。

The screenshot shows the 'sterling commerce' logo and '管理' (Management) header. The page title is 'ユーザー詳細 - Chuck James'. The navigation bar includes '情報' (Info), 'アドレス' (Address), '環境設定' (Environment Settings), '属性' (Attributes), and 'ノート' (Notes). The '環境設定' tab is active. Below the tabs are two buttons: 'リセット' (Reset) and '保存' (Save). The main content area contains four sections: 'User Cart Mode' with radio buttons for 'Single Cart' (selected) and 'Multiple Carts'; 'Shopping Cart Display' with radio buttons for 'Simple View' (selected) and 'Advanced View'; 'Checkout Type' with radio buttons for 'Single Step' and 'Multiple Step' (selected); and 'Home Page View' with a text input field.

図 68 パートナーの [ユーザー詳細] ページの [環境設定] タブ

16. 割り当て可能な属性をこのユーザーに割り当てるには、[属性] タブをクリックします。

The screenshot shows the same header and navigation bar as Figure 68, but the '属性' (Attributes) tab is active. A '保存' (Save) button is visible below the tabs. The main content area displays a list of attributes with their values: 'What is your preferred contact method?' (Phone), 'What are your contact preferences?' (Send me transaction-related information and promotional offers.), 'How do you prefer to buy?' (dropdown), 'How do you typically adopt technology?' (dropdown), 'In what age range do you fall?' (dropdown), 'How would you classify your income range?' (dropdown), 'Please specify your gender.' (dropdown), 'What level of education have you completed?' (dropdown), 'What is your marital status?' (dropdown), 'How many children do you have?' (dropdown), 'What age are your children?' (dropdown), 'In what region do you live?' (dropdown), and 'What is your ethnicity? (optional)' (dropdown).

図 69 パートナーの [ユーザー詳細] ページの [属性] タブ

17. [ノート] タブをクリックして、このユーザーに関する注記を追加することもできます。

The screenshot shows the 'User Details' page for 'Chuck James'. The page has a header with the 'sterling commerce' logo and a 'Management' link. Below the header, there's a navigation bar with tabs for 'Overview', 'Addresses', 'Environment Settings', 'Roles', and 'Notes'. The 'Notes' tab is selected. Below the tabs, there's a text area for adding notes, a 'Save' button, and a 'Public' checkbox. The page also includes a 'Sterling Commerce' logo and a 'Management' link.

図 70 パートナーの [ユーザー詳細] ページの [ノート] タブ

18. パートナー ユーザーを作成したことを、パートナーに連絡します。

プロフィール階層の異なるレベルへのユーザーの移動

このタスクは、パートナーのいずれかのユーザーを、プロフィール階層の異なるパートナー ノード間で移動する場合に実行します。一般的に言って、自分がアクセスできるノードにユーザーを移動できます。したがって通常は、ユーザーを担当のノードまたはそれより下にあるノードに移動することが可能です。

メモ: ユーザーを移動しても、カートや注文などのそのユーザーに関連付けられた項目は移動されません。ユーザーをパートナー階層の別のレベルに移動する場合、そのレベルの管理者に通知してください。そのレベルの管理者が、291 ページの「カートの回復」の手順にそってカートや注文などを回復することができます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [チャネル管理] パネルで [組織ルックアップ] をクリックします。
2. 移動するユーザーを含むパートナーを見つけます。
201 ページの「プロフィールの検索」を参照してください。
3. 検索結果のリストで、そのユーザーを含むパートナーをクリックします。

4. 移動するユーザーを見つけます。

ユーザーがパートナー階層の最上位に属する場合、プロフィール詳細ページの [パートナー ユーザーを表示] をクリックします。[ユーザーリスト] ページ (219 ページの図 72) が表示されます。

ユーザーが最上位レベルより下のレベルに属する場合、次の手順に従います。

a. プロファイル詳細ページの [階層] タブをクリックします。

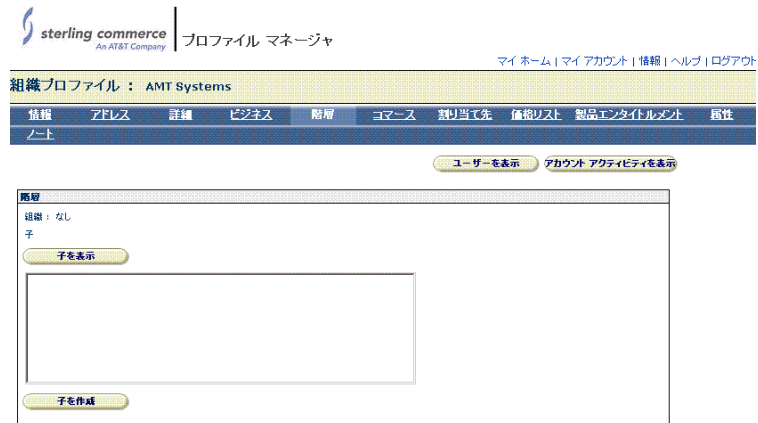


図 71 プロファイル詳細ページの [階層] タブ

b. 移動するユーザーを含むレベルを選択します。

c. [子を表示] をクリックします。

するとそのパートナーのプロファイル詳細ページが表示されます。目的のユーザーがそのさらに下のレベルにある場合、上記の手順を繰り返して適切なレベルに移動します。

d. [ユーザーを表示] をクリックして、そのレベルの [ユーザーリスト] ページを表示します。

sterling commerce
An AT&T Company

管理

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

ユーザー リスト : Seattle Office

以下と一致するユーザーを検索 :

ユーザー名 検索 すべて表示 詳細検索

Seattle Office: すべてのユーザーを表示

ユーザーを作成

ユーザー名	フルネーム	ファンクション	マネージャー	プロフィール	ビジネス単位	メールアドレス	
kwilson	Wilson, Ken	コマース	いはい	Seattle Office (NorthSea Technologies)	208-464-9820	kwilson@northseatech.com	注文の準備 アカウント クイック 移動 削除
pmorris	Morris, Phillip	コマースエグゼクティブ、 プロフィール管理、基本 プロフィールメンテナンス	はい	Seattle Office (NorthSea Technologies)	208-464-7821	pmorris@northseatech.com	注文の準備 アカウント クイック 移動 削除

[トップに戻る ↑](#) [*] はストアフロントを表す

図 72 パートナーの [ユーザー リスト] ページ

- [ユーザー リスト] ページで移動するユーザーを見つけます。
- [移動] をクリックします。

新しいウィンドウが開き、そのプロフィール階層のレベルのリストが表示されます。これらのレベルは完全修飾パスとして表示されます。たとえば、219 ページの図 73 では最初の選択肢が AffinityNet 内の AffinityNet East 事業部になっています。3 番目の選択肢は、AffinityNet の AffinityNet West 事業部内にある、AffinityNet West - San Jose 事業部です。

ユーザーを従属させるノードを選択します。

© AllNet Corp / AllNet Sales & Finance

移動 キャンセル

図 73 レベル選択ウィンドウ

7. ユーザーの移動先のレベルのラジオボタンをクリックします。

プロフィール階層内の 2 つのノード レベル間でユーザーを移動する場合、移動前にそのユーザーに割り当てられていたファンクションが維持されます。

メモ:	ユーザーを移動しても、カートや注文などのそのユーザーに関連付けられた項目は移動されません。ユーザーをパートナー階層の別のレベルに移動する場合、そのレベルの管理者に通知してください。そのレベルの管理者が、291 ページの「カートの回復」の手順にそってカートや注文などを回復することができます。
------------	---

8. **[移動]** をクリックします。

選択したレベルにユーザーが移動されます。

ユーザーを移動した後は、そのパートナー (またはノード) の管理者に通知して、必要に応じて情報を確認や変更してもらう必要があります。こうすることで、移動先の情報を正確な状態に保ちます。たとえば、移動先に合わせて発送先や請求先などの住所の変更が必要となる場合があります。

既存プロフィールの変更

パートナーとの関係が変化するにつれ、連絡先や住所などのプロフィール情報を更新する必要があることもあります。チャンネル管理者は、プロフィール情報を最新に保つためプロフィールを変更する責任があります。

チャンネル管理者は、パートナー ユーザーの作成、変更、および削除を行うことができます。ただし、いったんプロフィール管理者が作成されると、パートナー ユーザーの管理は主にパートナー管理者が行うことになります。

- 201 ページの「プロフィールの検索」の手順にそってプロフィールを検索し、プロフィール名をクリックしてプロフィール詳細ページを表示します。
- 適切なフィールドに新しい情報を入力します。
- 入力作業中それまでに入力した情報を保存するには、**[保存]** をクリックします。

プロフィールへの価格リストの割り当て

チャネル管理者は、プロフィールに適切な価格リストを割り当てることができます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [チャネル管理] パネルで **[組織ルックアップ]** をクリックします。

2. プロファイルを検索します。

プロフィール名か、プロフィールタイプまたはプロフィール名の最初の数文字などの検索条件を入力して **[検索]** をクリックするか、すべてのプロフィールを表示するには **[すべて表示]** をクリックします。

3. プロファイル名をクリックしてプロフィール詳細ページを表示します。

4. **[価格リスト]** タブをクリックします。



The screenshot shows the 'Profile Manager' page for 'SysPoint'. It includes a navigation bar with 'マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト' and a sub-header '組織プロフィール : SysPoint'. Below this is a tabbed interface with '価格リスト' (Price Lists) selected. A message states: '割り当てる価格リストを選択し、[保存] をクリックして変更を保存してください。\$は親から継承された価格リストを表します。' (Select price lists to assign, click [Save] to save changes. \$ indicates price lists inherited from the parent.)

Buttons at the top right include 'ユーザーを表示', 'アカウント アクティビティを表示', and '保存'.

割り当て	共有可能	価格リスト名	開始日	終了日	通貨	顧客タイプ	サプライヤ	ステータス
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	テラ価格リスト	2008/11/01	2009/10/31	JPY	General	Matrix Solutions Inc.	アクティブ ⚠
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	USA Distributor	2001/01/17	2110/12/31	USD	General	Matrix Solutions Inc.	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Telecommunications	2001/01/17	2103/10/06	USD	Telecommunications	Matrix Solutions Inc.	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Taiwan Distributor	2001/01/17	2109/10/06	TWD	General	Matrix Solutions Inc.	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_unistor	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	UNISTOR	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_taiwantech	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	TaiwanTech	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_syspoint	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	SysPoint	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_paristech	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	ParisTech	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_omnitech	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	OmniTech	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_dataLink	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	DataLink	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_allnet	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	AllNet Corp	アクティブ

図 74 パートナーに使用できる価格リスト

5. 目的の価格リストの隣にあるチェックボックスをオンにします。

6. この価格リストを、プロフィール階層でこのプロフィールの下位にあるすべてのプロフィールに自動的に割り当てるには、[共有可能] 列のチェックボックスをオンにします。

親と共有されている (したがって現在のパートナーに自動割り当てされている) リストには、ドル記号 (\$) が付いています。ただし、この価格リストを子に割り当てて、共有可能としてマークすることもできます。この操作により、価格リストが親から削除された後でも、その子と子孫にこの価格リストを引き続き割り当てることが可能です。

共有可能な価格リストの説明については、33 ページの「子プロフィールとの価格リストの共有」を参照してください。

7. [更新] をクリックします。

選択した価格リストがパートナーに割り当てられます。

プロフィールへの製品エンタイトルメントの割り当て

チャネル管理者は、プロフィールに適切な製品エンタイトルメントを割り当てることができます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [チャネル管理] パネルで **[組織ルックアップ]** をクリックします。
2. プロファイルを検索します。
プロフィール名か、プロフィールタイプまたはプロフィール名の最初の数文字などの検索条件を入力して **[検索]** をクリックするか、すべてのプロフィールを表示するには **[すべて表示]** をクリックします。
3. プロファイル名をクリックしてプロフィール詳細ページを表示します。
4. [製品エンタイトルメント] タブをクリックします。パートナーに現在割り当てられている製品エンタイトルメントのリストが表示されます。



図 75 パートナーの現在の製品エンタイルメント

5. [割り当て] をクリックします。

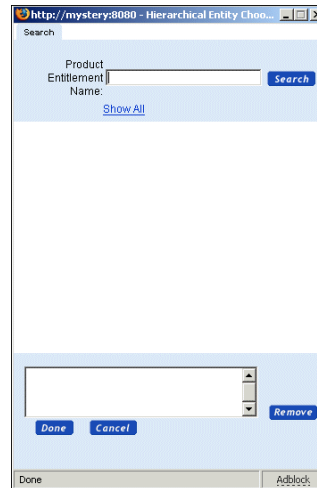


図 76 製品エンタイルメントの選択ウィンドウ

6. 割り当てる製品エンタイルメントを検索します。製品エンタイルメントをリストボックスに追加するには、その名前をクリックします。

7. **[終了]** をクリックします。

[製品エンタイトルメント] タブが更新されて、追加した製品エンタイトルメントが表示されます。

8. 子ノードが製品エンタイトルメントを親から継承するようにするには、**[共有可能]** チェックボックスをオンにします。

9. **[保存]** をクリックします。

選択した製品エンタイトルメントがパートナーに割り当てられます。

プロフィールへの属性の割り当て

チャンネル管理者は、プロフィールに適切な属性を割り当てることができます。割り当てることができるのは、そのパートナーの登録およびプロフィール管理中に割り当て可能として指定されている属性のみです。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホームページの **[チャンネル管理]** パネルで **[組織ルックアップ]** をクリックします。

2. プロファイルを検索します。

プロフィール名か、プロフィールタイプまたはプロフィール名の最初の数文字などの検索条件を入力して **[検索]** をクリックするか、すべてのプロフィールを表示するには **[すべて表示]** をクリックします。

3. プロファイル名をクリックしてプロフィール詳細ページを表示します。

4. **[属性]** タブをクリックします。

属性	値
What is the primary industry of your organization?	Wholesale Trade
What is your organization's average growth rate?	2-4%
In what territory is your headquarters?	Mid West US
How many years have you been established?	1-4

図 77 パートナーに使用できる属性

5. パートナーに割り当てる属性の隣にあるドロップダウン リストから値を選択します。

6. [保存] をクリックします。

選択した属性がパート ナーに割り 当てられます。

クレジット カード支払ゲートウェイの設定

1. プロファイル詳細ページを表示します。
2. [コマース] タブをクリックします。
3. [CC 支払ゲートウェイ] をクリックします。次の図のようなクレジット カード支払ゲートウェイ設定ページが表示されます。

sterling commerce
An AT&T Company

管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

クレジット カード支払ゲートウェイの設定

[プロファイルを見る](#) [保存](#)

支払処理オプション

クレジット カード支払処理ゲートウェイタイプ *

CV 番号確認を有効にする * ☐ 無 ☒ 有

支払ゲートウェイ構成パラメータ

注文の処理タイプ * ☐ 認証のみ ☒ 認証と決済

業者 ID *

キー アlias *

ターゲット API バージョン *

プロキシ ホスト

プロキシ ポート

ログレベル ☐ 無 ☒ 有

ロギングを有効にする * ☐ 無 ☒ 有

ログ アlias

ログ最大サイズ (MB)

* は必須フィールドです

図 78 [クレジット カード支払ゲートウェイの設定] ページ

4. 適切な支払処理業者のラジオボタンを選択します。使用できるオプションは導入時に決定されます。詳細については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide』を参照してください。
5. 適切な CV 番号チェックのラジオボタンを選択します。
6. 必要な支払ゲートウェイ情報を入力します。ご利用の支払ゲートウェイに適した値については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide』を参照してください。この文書の作成時における、CyberSource 支払ゲートウェイに適した値は次のとおりです。
 - [ターゲット API バージョン] - 1.7

7. [保存] をクリックします。

ギフト カード支払ゲートウェイの設定

1. プロファイル詳細ページを表示します。
2. [コマース] タブをクリックします。
3. [ギフト カード] チェックボックスをオンにします。
4. [GC 支払ゲートウェイ] をクリックします。次の図のようなギフト カード支払ゲートウェイ設定ページが表示されます。

図 79 [ギフト カード支払ゲートウェイの設定] ページ

5. [支払処理オプション] ドロップダウン リストから適切なゲートウェイを選択します。

使用できるオプションは導入時に決定されます。詳細については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide』を参照してください。

6. ギフト カード支払ゲートウェイに必要な情報をすべて入力します。
7. [保存] をクリックします。

ギフト カードによる支払のサポートの削除

1. プロファイル詳細ページを表示します。
2. [コマース] タブをクリックします。
3. [ギフト カード] チェックボックスをオフにします。

4. [GC 支払ゲートウェイ] をクリックします。次の図のような [ギフトカード支払ゲートウェイの設定] ページが表示されます。

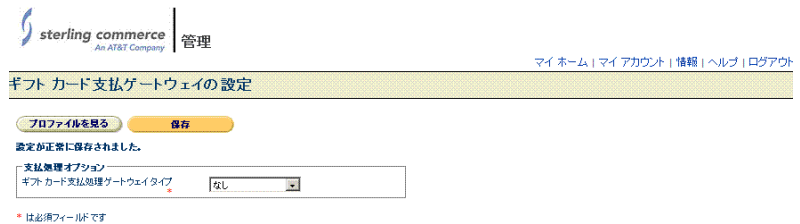


図 80 [ギフトカード支払ゲートウェイの設定] ページ

5. [支払処理オプション] ドロップダウンリストから [なし] を選択します。
6. [保存] をクリックします。

選択したプロフィールのカート アクティビティの表示

検索を実行してプロフィールのリストを表示したら、選択したプロフィールのカート アクティビティを表示することができます。ただし、この操作を行うにはコマース ファンクションが必要です。

1. アクティビティを表示したいプロフィールのリストを検索し、表示します。

201 ページの「プロフィールの検索」を参照してください。検索結果のリストが表示されます。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

プロフィール リスト :

プロフィール検索

名前: 検索 [すべて表示](#) [詳細検索](#)

[リストをエクスポート](#) [アカウント アクティビティを表示](#) [サブアカウントを作成](#) [プロフィールを作成](#)

前へ [次へ](#)

<input type="checkbox"/>	名前	ルートプロフィール名	タイプ	レベル
<input type="checkbox"/>	AMT Systems		リセラー	Gold
<input type="checkbox"/>	ARCnet Group		リセラー	Gold
<input type="checkbox"/>	Asisten_us		ディストリビュータ	Gold
<input type="checkbox"/>	Asisten_us		ディストリビュータ	Gold
<input type="checkbox"/>	AffinityNet		リセラー	Gold
<input type="checkbox"/>	AllNet Corp [*]		企業	企業
<input type="checkbox"/>	AllNet Sales & Finance [*]	AllNet Corp	企業	企業
<input type="checkbox"/>	Anderal		ディストリビュータ	Silver
<input type="checkbox"/>	AnonymousUserPartner		AnonymousUserPartner	Tin
<input type="checkbox"/>	Archer Technologies		システム インテグレータ	Gold

図 81 [プロフィール リスト] ページ

2. アクティビティを表示する各プロフィールの隣にあるチェックボックスをオンにします。
3. [\[アカウント アクティビティを表示\]](#) をクリックします。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

アカウント アクティビティ

[アクティブ](#) [サブアカウント](#) [ウィッシュリスト](#) [リストリ](#) [登録](#) [販売契約](#) [注文](#) [サービス契約](#) [返品](#) [請求書](#)

以下を含むカードを検索 :

製品 ID: 検索 [すべて表示](#) [詳細検索](#)

表示中のリストは [組織 AMT Systems](#)

コピー または削除するカードを選択してください。新しいカードを作成するには [\[新規\]](#) をクリックしてください。

[コピー](#) [削除](#) [新規](#)

<input type="checkbox"/>	カード ID	名前	最終更新日	作成日	メモ	ユーザー名	組織
<input type="checkbox"/>	921	New Cart	2005/11/15	2005/11/15		Fuller, AMT Chucis	AMT Systems
<input type="checkbox"/>	989	New Cart	2005/11/15	2005/11/15		Fuller, AMT Chucis	AMT Systems

[選択したカードをダウンロード](#) [選択したカードをメール送信](#)

ショッピング カート

プロポーザルから生成されたカード

図 82 [アカウント アクティビティ] ページの [アクティブ] タブ

4. 表示するカードを見つけます。

5. [名前] 列のリンクをクリックして、カートの詳細を表示します。

sterling commerce | 管理
マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

マイショッピングカート [リストに戻る](#)

カテゴリ検索

[詳細検索](#)
[カテゴリをブラウザ製品を探す](#)

アクション [左](#)

[電子メール](#)
[印刷表示](#)
[上へ](#)

詳細 [左](#)

名前 :
Test Systems
顧客タイプ :
General
通貨 :
USD
最終更新日 :
2008/10/19
項目 :
2
ユーザー名 :
elliott_jennifer

クイック追加 [左](#)

<input type="checkbox"/>	名前	在庫状況	その他の 料金	価格	数量	合計
<input type="checkbox"/>	MS Excel MX-MSEXCEL	Matrix Solutions Inc. 通常の配達予定 日は 0 日後		\$79.00	<input type="text" value="2"/> <input type="button" value="減"/> <input type="button" value="増"/>	\$158.00
<input type="checkbox"/>	MS Powerpoint MX-MSPPT	Matrix Solutions Inc. 通常の配達予定 日は 0 日後		\$85.00	<input type="text" value="2"/> <input type="button" value="減"/> <input type="button" value="増"/>	\$170.00
小計 :						\$328.00
その他調整 :						\$5.00
調整後の小計 :						\$333.00
税 :						\$19.98
送料 :						\$16.65
調整後の送料 :						\$16.65
合計金額 :						\$369.63

図 83 カート詳細ページ

支払アカウント

このセクションでは、パートナーの支払アカウントを管理する方法について説明します。

MDF 支払アカウントの作成

1. 支払アカウントを作成するパートナー プロファイルを表示します。
2. [アカウント] パネルの [アカウント詳細を表示] ドロップダウン リストから [MDF] を選択します。
3. [実行] をクリックします。

[MDF アカウント リスト] ページが表示されます。

図 84 [MDF アカウント リスト] ページ

4. [新規アカウント] をクリックします。
[New MDF Account] ページが表示されます。

図 85 [New MDF Account] ページ

5. 新規 MDF アカウントの次の詳細を入力します。
 - a. [アカウント名]
 - b. [説明]
 - c. [通貨]

- d. [開始残高]
 - e. [利用可能日]
 - f. [有効期限]
 - g. [プログラム名]
 - h. [アクティビティ名]
6. [作成] をクリックします。

MDF アカウントの詳細ページが表示されます。

sterling commerce
An AT&T Company | 管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

General Account [アカウント リストを表示](#)

アカウント詳細 アカウント アクティビティ ノート

アカウント情報を変更した後、[保存] ボタンを使って保存してください。変更を元に戻すには [キャンセル] をクリックしてください。

= 必須フィールド

アカウント情報

アカウントタイプ:	MDF	アカウント ID:	600500
アカウント名: *	General Account	アカウント ステータス:	アクティブ
説明:	General account for untargeted activities	作成日:	2008/10/19
通貨: *	USD	利用可能日: *	2008/10/21
		有効期限: *	2009/01/11
		利用可能残高:	\$5,000.00
		残高:	\$5,000.00
		プログラム名:	N/A
		アクティビティ名:	N/A

アカウント残高を更新

アカウントに資金を追加するか削除するかを選択してください。その上で追加または削除する金額を入力します。最後に、変更の理由をノートに記入してください。

☒ 資金を追加 金額:

☐ 資金を削除 更新の理由:

図 86 MDF アカウント詳細ページ

7. このアカウントに資金を追加したり、資金を削除したりすることができます。詳細については、234 ページの「支払アカウントへの資金の追加」および 235 ページの「支払アカウントからの資金の削除」を参照してください。

コープ支払アカウントの作成

1. 支払アカウントを作成するパートナー プロファイルを表示します。
2. [アカウント] パネルの [アカウント詳細を表示] ドロップダウン リストから [コープ] を選択します。
3. [実行] をクリックします。

[コープ アカウント リスト] ページが表示されます。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

コープ アカウント リスト : AMT Systems

以下を含むアカウントを検索 :

通貨 [ARS] 検索 すべて表示

すべてのアカウントを表示

新規アカウント

アカウント名	アカウントステータス	作成日	利用可能日	通貨	利用可能残高	形式	有効期限	プログラム名	アクティビティ
行が見つかりません									

図 87 [コープアカウント リスト] ページ

4. [新規アカウント] をクリックします。
- [New コープ Account] ページが表示されます。

sterling commerce
An AT&T Company

管理

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

New コープ Account [アカウント リストを表示](#)

アカウントを作成するにはデータを入力して [作成] ボタンをクリックしてください。

* 必須フィールド

アカウント情報

アカウント タイプ: コープ

アカウント ID:

アカウント名: *

説明:

切り上げ: *

通貨:

通貨: *

USD

アカウント ステータス: アクティブ

作成日:

利用可能日: *

有効期限: *

2008/10/1

2009/01/1

基準額:

通貨:

USD

コープ パーセント値: 0.000

作成 キャンセル

図 88 [New コープ Account] ページ

5. 新規コープ アカウントの次の詳細を入力します。
 - a. [アカウント名] - アカウントの一意の名前
 - b. [説明] - アカウントの説明
 - c. [通貨] - 資金を保持する通貨
 - d. [開始残高] - アカウントの開始残高
 - e. [利用可能日] - アカウントを利用できるようになる日
 - f. [有効期限] - アカウントの資金が利用できなくなる日
 - g. [基準額] - 資金の計算基準となる金額
 - h. [通貨] - 基準額の通貨

アカウント が作成されると、基準額とパーセント 値を使用してコープ アカウント に追加される金額が計算されます。基準額の通貨がアカウント の通貨と異なる場合、計算額がアカウント の通貨に換算されます。通貨の為替レートは CMGT_CURRENCIES データベースに保管されています。

6. [作成] をクリックします。

コープ アカウント 詳細ページが表示されます。

sterling commerce
An AT&T Company

管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

Marketing Co-op Account [アカウント リストを表示](#)

アカウント詳細 アカウント アクティビティ ノート

アカウント情報を更新した後、[保存] ボタンを使って保存してください。変更を元に戻すには [キャンセル] をクリックしてください。

保存 キャンセル

* 必須フィールド

アカウント情報

アカウント タイプ :	コープ	アカウント ID :	600501
アカウント名 :	Marketing Co-op Ac	アカウント ステータス :	アクティブ
説明 :	Account to support Marketing activities.	作成日 :	2008/10/19
切り下げ :	通貨	利用可能日 :	2008/10/21
通貨 :	USD	有効期限 :	2009/01/11
		利用可能残高 :	\$0.00
		残高 :	\$0.00

アカウント残高を更新

アカウントに資金を追加するかを削除するかを選択してください。その上で追加または削除する金額を入力します。最後に、変更の理由をノートに記入してください。

提示

☒ 資金を追加 金額 :

☐ 資金を削除 更新の理由 :

図 89 コープ アカウント 詳細ページ

- このアカウントに資金を追加したり、資金を削除したりすることができます。詳細については、234 ページの「支払アカウントへの資金の追加」および 235 ページの「支払アカウントからの資金の削除」を参照してください。

支払アカウントへの資金の追加

支払アカウントに資金を追加するには、次の手順に従います。

- 支払アカウント詳細ページを表示します。
- [アカウント残高を更新] パネルの [資金を追加] ラジオボタンをクリックします。
- 追加する金額を入力します。
- (オプション) 追加の理由を入力します。
- [提示] をクリックします。

支払アカウント 詳細ページが更新されて、新しい残高が表示されます。

支払アカウントからの資金の削除

支払アカウントから資金を削除するには、次の手順に従います。

1. 支払アカウント詳細ページを表示します。
2. [アカウント残高を更新] パネルの **[資金を削除]** ラジオボタンをクリックします。
3. 削除する金額を入力します。
4. (オプション) 削除の理由を入力します。
5. **[提示]** をクリックします。

支払アカウント 詳細ページが更新されて、新しい残高が表示されます。

ストアフロント 管理

ストアフロントを作成する場合、そのストアフロント内で企業パートナーとして機能する、パートナー プロファイルを作成します。このパートナーがストアフロント管理者パートナーで、このパートナーに所属するユーザーは "ストアフロント管理者" となります。

ストアフロントの作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの **[組織名で検索]** パネルで **[実行]** をクリックします。
2. **[プロファイル リスト]** ページで **[ストアフロントを作成]** をクリックします。
[組織プロファイル: 新規プロファイル] ページが表示されます。
3. 他のパートナーを作成するのと同じ要領で、ストアフロント管理者パートナーの基本的な情報を入力します。アスタリスク (*) は必須フィールドを示します。
4. 新規ストアフロントのスキン URL を入力します。これはシンプルな文字列で、Sterling Multi-Channel Selling Solution 内で一意である必要があります。たとえば、"anderel" や "storefront" などの文字列を使用できます。この文字列は、ストアフロントにアクセスするための URL で使用されます。次に例を示します。

`http://サーバー:ポート/Sterling/en/US/enterpriseMgr/anderel`

5. **[保存]** をクリックします。

ストアフロントの管理者およびユーザーの作成

新規ストアフロントの最初のストアフロント管理者として、少なくとも 1 人のユーザーを作成する必要があります。詳細については、211 ページの「新規パートナー ユーザーの作成」を参照してください。ストアフロントを作成した組織に連絡し、新しいストアフロント URL とストアフロント管理者のユーザー ID を知らせます。

ストアフロントへのカタログ アクセスの提供

ストアフロントおよびストアフロント管理者を作成したら、ストアフロントに製品カタログへのアクセスを提供します。テナント企業にログインし、企業管理者として製品カタログへのアクセスを提供します。

1. ホーム ページで [製品マスター] をクリックします。[製品マネージャ] ページが表示されます。
2. アクセスを提供する製品カテゴリをクリックします。[一般] タブに、カテゴリの名前と説明が表示されます。
3. [アクセス制御] タブをクリックします。
4. [選択をオープン] をクリックします。ストアフロントのリストが表示されます。
5. 先に作成したストアフロントの名前をクリックしてから、[追加] をクリックします。
6. [変更をすべて保存] をクリックします。

そのストアフロントに対してオープンにする各カテゴリにつき、上記の手順を繰り返します。操作が終了したらストアフロント管理者に通知し、そのストアフロントの価格リストおよび製品を設定するよう依頼します。

価格リストの作成とストアフロントへの割り当て

ストアフロントの価格リストはストアフロント管理者が管理します。ストアフロントにストアフロント管理者としてログインし、ストアフロントの価格リストの作成と管理を行います。詳細については、725 ページの「価格リストの作成」および 732 ページの「製品の価格設定」を参照してください。

1. ホーム ページの [価格管理] パネルで [価格リスト] をクリックします。[価格リスト] ページが表示されます。

2. **[新規価格リスト]** をクリックします。**[新規価格リスト]** ページの **[ヘッダーを編集]** タブが表示されます。
3. 価格リスト ヘッダー情報を入力します。**[サプライヤ]** フィールドはこのストアフロントに設定されています。価格リストをアクティブにするには、**[アクティブ]** チェックボックスをオンにします。
4. **[作成]** をクリックします。**[価格リスト]** ページが更新されて、価格リストの名前といくつかの新しいタブが表示されます。
5. **[製品の割り当て]** をクリックします。**[製品の割り当て]** タブが表示されます。
6. スストアフロントの価格リストに割り当てる製品を検索します。カテゴリまたは製品 ID で検索するか、**[...]** ボタンをクリックして製品をブラウズすることもできます。
7. **[検索]** をクリックします。ページが更新されて製品のリストが表示されます。
8. リストの製品に価格を割り当て、割り当てのチェックボックスをオンにしてから、**[割り当て]** をクリックします。

自社の顧客が価格リストを使用できるようにするには、価格リストをパートナーに割り当てます。ストアフロントの利用者がストアフロント製品をブラウズできるようにするには、価格リストを匿名ユーザーに割り当てます。

1. スストアフロントのホーム ページの **[組織名で検索]** パネルで、**[実行]** をクリックします。
2. **[AnonymousUserPartner]** リンクをクリックします。**[組織プロフィール]** ページが表示されます。
3. **[価格リスト]** タブをクリックします。**[価格リストの割り当て]** ページに、ストアフロントで使用する価格リストが表示されます。
4. **[割り当て]** チェックボックスをオンにします。ストアフロントが価格リストを共有できるようにするには、**[共有可能]** チェックボックスをオンにします。
5. **[保存]** をクリックします。

詳細については、741 ページの「パートナーへの価格リストの割り当て」を参照してください。

テナント企業管理者が製品インデックスを再生成するまで、システムでは新しい価格リストや変更された価格リストが認識されません。新規価格リストを作成するときは企業管理者に通知して、製品インデックスを再生成してストアフロントの顧客に最新の価格リストが表示されるようにする作業を依頼します。詳細については、475 ページの「新規インデックスの作成」を参照してください。

スキンの作成

1. 自社の組織プロフィールを表示します。
2. [コマース] タブをクリックします。
3. [新規スキン作成] をクリックします。

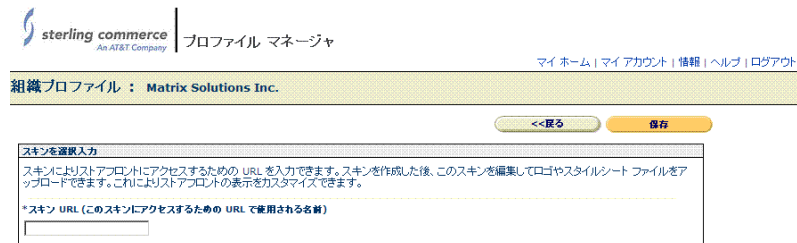


図 90 スキンの新規作成ページ

4. 新しいスキンの URL 文字列を入力します。
5. [保存] をクリックします。

スキンの編集ページが表示されます。

sterling commerce
An AT&T Company

プロフィール マネージャ

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

組織プロフィール : Matrix Solutions Inc.

<<戻る 保存

スキンを選択入力

このスキンを編集してロゴやスタイルシート ファイルをアップロードしたり、このスキンにアクセスする URL を変更します。

ストアフロント用のロゴをアップロードします。画像を正しく表示するにはサイズが 181*41 ピクセルである必要があります。

ロゴ画像をサーバーにアップロード

参照

Upload

ロゴ URL またはアップロードしたファイルのパス

ロゴのプレビュー

プレビュー

スタイルシート (CSS) ファイルをサーバーにアップロードします。

未選

参照

Upload

*スキン URL (このスキンにアクセスするための URL で使用される名前)

testskin

図 91 スキンの編集ページ

6. ストアフロント スキンのロゴに使用する画像や、ストアフロント スキンに使用する CSS をアップロードすることができます。
7. [保存] をクリックします。

企業プロフィールの管理

一部の企業ユーザーは、パートナー プロファイルの管理に加えて、企業プロフィール (つまりテナントやストアフロント パートナーのプロファイル) の管理も行います。企業プロフィールのほとんどのフィールドはパートナー プロファイルと同じです。これらについては上記の該当するセクションを参照してください。ただし、一部のフィールドは企業プロフィールと子ノードのみにより使用されます。このセクションではこれらのフィールドについて説明します。

[情報] タブ

企業プロフィールには次の追加のフィールドが表示されます。

- [アカウントあたりの最大担当者数] - このプロフィールに所属する、特定のパートナー プロファイル アカウントに割り当てることができるユーザーの最大数を入力します。

[コマース] タブ

テナントおよびストアフロント パートナーのスキンを管理できます。
詳細については、238 ページの「スキンの作成」を参照してください。

[チェックボックス] タブ

このタブを使用して、企業の各ノードにパートナーを割り当てます。
これにより、どの企業ノードがどのパートナー アカウントを管理するかを
指定できます。

この章では Sterling Multi-Channel Selling Solution のアカウント管理に関連するタスクについて説明します。管理タスクには、企業階層のノードへのアカウント割り当ておよび、これらのノードのユーザーへのアカウント割り当てが含まれます。51 ページの「アカウント管理」には、Sterling Multi-Channel Selling Solution のアカウント管理についての概要が説明されています。

この章では、次のトピックについて説明します。

- 242 ページの「概要」
- 244 ページの「企業ノードへのアカウント割り当て」
- 247 ページの「ユーザーへのアカウント割り当て」

概要

アカウント管理とは、正しい企業ユーザーが正しいパートナーと作業を行えるようにするための全般的なタスクを指します。アカウント管理により、企業ユーザーが Sterling Multi-Channel Selling Solution を使用してパートナー ユーザーに代わって注文作成や見積の作業などを行い、パートナーユーザーと協力して作業できるようにします。このリリースの Sterling Multi-Channel Selling Solution でアカウント管理を行うには、企業パートナー内にプロファイル ノードの階層を作成し、これらのノードでユーザーを作成してから、各ノードに他の企業外のパートナー (これをアカウントと呼びます) を割り当てます。これにより、これらのノードの企業ユーザーを、各ノードに割り当てられたアカウントに割り当てることができ、各企業ユーザーが少数のパートナー アカウントとの作業を行えるようになります。

たとえば、次のようなノードとユーザーの企業階層があると仮定します。

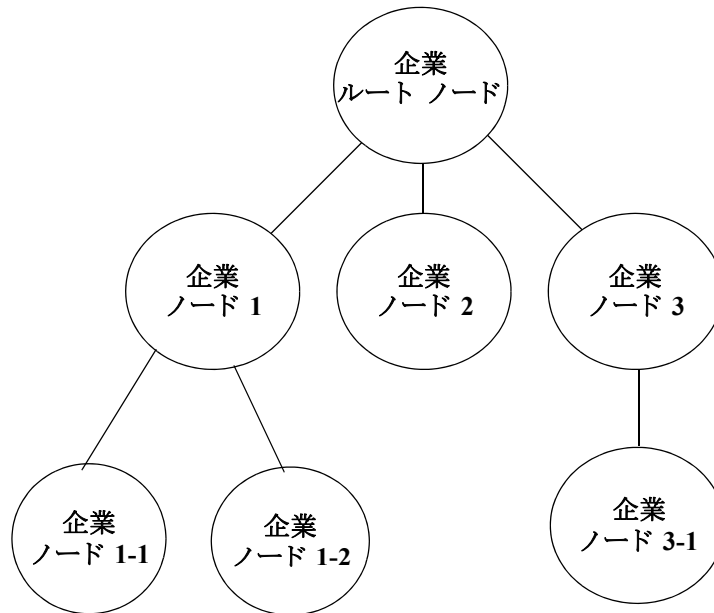


図 92 企業階層の例

ここではパートナー A とパートナー B の企業外パートナーが 2 つあり、これらのパートナーがそれぞれ企業ノードとユーザーに次のように割り当てられています。

表 18 ノードとユーザーへのアカウント割り当て

ノード	ノードへの割り当て	ユーザー ^a	ユーザーへの割り当て
ルート	パートナー A パートナー B	user0a*	パートナー A パートナー B
		user0b	パートナー A
ノード 1	パートナー A パートナー B	user1a*	パートナー A パートナー B
		user1b	パートナー A
		user1c	パートナー B
ノード 2		user2a*	
		user2b	
ノード 3	パートナー A	user3a*	パートナー A パートナー B ^b
		user3b*	パートナー A パートナー B ^c
		user3c	パートナー A
		user3d	
ノード 1-1	パートナー A	user11a*	パートナー A
		user11b	パートナー A
ノード 1-2	パートナー B	user12a*	パートナー B
		user12b	
ノード 3-1	パートナー B	user31a	パートナー B
		user31b	

- この表ではマネージャ ユーザーに "*" が付いています。
- これは、パートナー B のノード 3-1 への割り当てから推測されます。
- これは、パートナー B のノード 3-1 への割り当てから推測されます。

この表ではパートナー A とパートナー B の両方がルート企業ノードに割り当てられています。パートナー A はノード 1、3、および 1-1 にも割り当てられています。パートナー B はノード 1、1-2、および 3-1 にも割り当てられています。user3a と user3b はマネージャであり、パートナー B は子ノードの 3-1 に割り当てられているので、これらのユーザーにはパートナー B も割り当てられます。

その結果、パートナー A をノード 1、3、および 1-1 のいずれにも割り当てることができますが、これらのノードの全ユーザーに割り当てる必要はありません。たとえば、パートナー A は user3c に割り当てられており、user3d には割り当てられていません。この場合に user3d が Sterling Multi-Channel Selling Solution にログインすると、パートナー A のユーザーにより生成されたコマース情報を表示することはできません。user3c は、割り当てられているファンクションに応じて、パートナー A のユーザーに属する注文や見積などを表示することができます。

マネージャ

マネージャ ユーザーには、そのノードに割り当てられたすべてのアカウントが割り当てられます。マネージャは、担当ノードの他のユーザーにアカウントを割り当てることができます。247 ページの「ユーザーへのアカウントの割り当て」を参照してください。

プールからのアカウントの引き出し

企業ユーザーは担当ノードに割り当てられたアカウントのプールからアカウントを引き出して、自分に割り当てることができます。ユーザーに一度に割り当てることのできるアカウント数の制限が可能です。248 ページの「プールからのアカウントの引き出し」を参照してください。

企業ノードへのアカウント割り当て

ユーザーにアカウントを割り当てる前に、そのアカウントをユーザーが所属する企業ノードに割り当てる必要があります。

企業ノードへのアカウントの割り当て

1. 企業ユーザーとしてログインします。この手順を行うユーザーは、アカウントを割り当てる先の企業ノードに対する書き込みアクセスが必要です。

2. 割り当て先企業ノードのパートナー プロファイル ページを表示して、
[アカウントの割り当て] タブをクリックします。

sterling commerce
An AT&T Company

プロフィール マネージャ

マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

組織プロフィール : Matrix Solutions Inc. > Matrix - EMEA リストに戻る

集約 アドレス 詳細 ビジネス 階層 現在のアカウント アカウントの割り当て 情報リスト 製品エンタイトルメント ノート

ユーザーを表示

以下を含むプロフィールを検索 :

プロフィール名 検索 すべて表示 詳細検索

アカウント アクティビティを表示 割り当て

前へ 次へ

<input type="checkbox"/>	名前	タイプ	レベル
<input type="checkbox"/>	AMT_Systems	リセラー	Gold
<input type="checkbox"/>	ARCnet_Group	リセラー	Gold
<input type="checkbox"/>	Asisten_us	ディストリビュータ	Gold
<input type="checkbox"/>	Asisten_usc	ディストリビュータ	Gold
<input type="checkbox"/>	AffinityNet	リセラー	Gold
<input type="checkbox"/>	AllNet_Corp [*]	企業	企業
<input type="checkbox"/>	Andarel	ディストリビュータ	Silver
<input type="checkbox"/>	AnonymousUserPartner	AnonymousUserPartner	Tin
<input type="checkbox"/>	Archer Technologies	システム インテグレータ	Gold
<input type="checkbox"/>	Assten_usc	ディストリビュータ	Gold
<input type="checkbox"/>	Assten_usc	ディストリビュータ	Gold
<input type="checkbox"/>	C3Analyzer	該当なし	該当なし
<input type="checkbox"/>	C3Integrator	ディストリビュータ	Silver
<input type="checkbox"/>	Ca_usc	ディストリビュータ	Gold
<input type="checkbox"/>	Cat	ディストリビュータ	Gold
<input type="checkbox"/>	Commerce One Partner	OEM	Platinum
<input type="checkbox"/>	CompCom	リセラー	Tin
<input type="checkbox"/>	CompuNet	リセラー	Gold
<input type="checkbox"/>	Cote	ディストリビュータ	Gold
<input type="checkbox"/>	Cote	ディストリビュータ	Gold
<input type="checkbox"/>	DataLing	ディストリビュータ	Platinum
<input type="checkbox"/>	DataMatrix	リセラー	Gold
<input type="checkbox"/>	DataShift Corp	リセラー	Silver
<input type="checkbox"/>	DataSolve	リセラー	Gold
<input type="checkbox"/>	Dexus Communication	リセラー	Gold

[*] はストアフロントを表す

図 93 プロファイル詳細ページの [アカウントの割り当て] タブ

3. このノードに割り当てるパートナーの隣にあるチェックボックスをすべてオンにします。
4. [割り当て] をクリックします。

企業ノードへのアカウントの割り当て解除

1. 企業ユーザーとしてログインします。この手順を行うユーザーは、アカウントの割り当て先の企業ノードに対する書き込みアクセスが必要です。
2. 割り当て先企業ノードのパートナー プロファイル ページを表示して、**[現在のアカウント]** タブをクリックします。

sterling commerce
An ASSET Company

プロフィール マネージャ

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

組織プロフィール : Matrix Solutions Inc. > Matrix - EMEA > Call Center - EMEA

情報 アドレス 詳細 ビジネス 設定 現在のアカウント **アカウントの割り当て** 価格リスト 製品エンタイトルメント ノート

ユーザーを表示

以下を含むプロフィールを検索:

プロフィール名 検索 すべて表示 詳細検索

アカウント アクティビティを表示 割り当て解除

	名前	タイプ	レベル
<input type="checkbox"/>	AMT Systems	リセラー	Gold
<input type="checkbox"/>	ARCnet Group	リセラー	Gold

【*】はストアフロントを表す

図 94 プロファイル詳細ページの [チェックボックス] タブ

3. このノードから割り当てを解除するパートナーの隣にあるチェックボックスをすべてオンにします。
4. **[割り当て解除]** をクリックします。

ユーザーへのアカウント割り当て

企業ユーザーにアカウントを割り当てる前に、そのアカウントが企業ノードに割り当てられていることを確認してください。244 ページの「企業ノードへのアカウント割り当て」を参照してください。

ユーザーへのアカウントの割り当て

1. 企業ユーザーとしてログインします。この手順を行うユーザーは、アカウントを割り当てる先のユーザーに対する書き込みアクセスが必要です。
2. 割り当て先ユーザーのユーザー プロファイル ページを表示して、**[アカウントの割り当て]** タブをクリックします。

The screenshot shows the Sterling Commerce user management interface. At the top, there's a header with the Sterling Commerce logo and navigation links. Below the header, the user details for 'Allen Black' are displayed. The 'Account Assignment' tab is selected, showing a list of accounts that can be assigned to the user. The list includes columns for 'Name', 'Type', and 'Level'. The accounts listed are Aessten_uc, Aedten_uc, AffinityNet, AllNet Corp. (*), Andere, and AnonymousUserPartner. The 'AnonymousUserPartner' account is highlighted.

名前	タイプ	レベル
Aessten_uc	ディストリビュータ	Gold
Aedten_uc	ディストリビュータ	Gold
AffinityNet	リセラー	Gold
AllNet Corp. (*)	企業	企業
Andere	ディストリビュータ	Silver
AnonymousUserPartner	AnonymousUserPartner	Tin

図 95 [ユーザー詳細] ページの [アカウントの割り当て] タブ

3. このユーザーに割り当てるパートナーの隣にあるチェックボックスをすべてオンにします。
4. **[割り当て]** をクリックします。

ユーザーへのアカウントの割り当て解除

1. 企業ユーザーとしてログインします。この手順を行うユーザーは、アカウントの割り当て先ユーザーに対する書き込みアクセスが必要です。
2. 割り当て先ユーザーのユーザー プロファイル ページを表示して、**[現在のアカウント]** タブをクリックします。



図 96 [ユーザー詳細] ページの [チェックボックス] タブ

3. このユーザーから割り当てを解除するパートナーの隣にあるチェックボックスをすべてオンにします。
4. **[割り当て解除]** をクリックします。

プールからのアカウントの引き出し

1. 企業ユーザーとしてログインします。

2. 自分のユーザー プロファイル ページを表示して、[プールからアカウントを引き出す] タブをクリックします。

ユーザーがマネージャの場合、[プールからアカウントを引き出す] タブは表示されません。これは、マネージャである企業ユーザーは、その企業ノードとその下にある各ノードに割り 当てられたすべてのアカウントにアクセスできるからです。

図 97 [ユーザー詳細] ページの [プールからアカウントを引き出す] タブ

3. 自分に割り当てるパートナーの隣にあるチェックボックスをすべてオンにします。
4. [プールから引き出す] をクリックします。

プールにアカウントを戻す

1. 企業ユーザーとしてログインします。
2. 自分のユーザー プロファイル ページを表示して、[現在のアカウント] タブをクリックします。

The screenshot shows the Sterling Commerce Japanese Admin interface. At the top, there is a header with the Sterling Commerce logo and the text 'sterling commerce | 管理'. Below this, there is a navigation bar with links: 'マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト'. The main title is 'ユーザー詳細 - Japanese Admin'. Below the title, there is a tabbed interface with four tabs: '情報', 'アドレス', '現在のアカウント' (which is selected), and 'プールからアカウントを戻し出す'. The '現在のアカウント' tab shows a list of accounts. The first account is 'DataSolve' with a level of 'リセラー' and a status of 'Gold'. There is a checkbox next to the account name. Below the list, there is a button 'アカウント アクティビティを表示' and a button '検索'. At the bottom right, there is a note: '(*)はストアフロントを表す'.

図 98 [ユーザー詳細] ページの [現在のアカウント] タブ

3. プールに戻すパートナーの隣にあるチェックボックスをすべてオンにします。
4. [辞退] をクリックします。

パートナー ユーザーが実行する 管理タスク

この章では、Sterling Multi-Channel Selling Solution の自社インストールのデータを管理するために Sterling Multi-Channel Selling Solution パートナーの従業員が行う、すべてのタスクについて説明します。これらのタスクには、任意のパートナー管理者が行うタスクと、Sterling Partner.com で有効化されたパートナーの管理者のみが行うタスクの 2 種類があります。

次のタスクは、任意のパートナー管理者が実行します。

- 253 ページの「パートナーのプロファイル管理」
 - 253 ページの「プロファイルの管理」
 - 254 ページの「パートナー階層でのプロファイルの作成」
 - 260 ページの「ロゴ ファイルのアップロード」
 - 257 ページの「予測ファイルの作成」
 - 258 ページの「予測ファイルのアップロード」
 - 264 ページの「テンプレート グループの作成」
 - 264 ページの「新規プロポーザル テンプレートのアップロード」

- 266 ページの「パートナーのユーザー管理」
 - 267 ページの「ユーザーの作成」
 - 274 ページの「プロフィール階層の別のレベルのユーザーの作成」
 - 277 ページの「ユーザーの変更」
 - 279 ページの「パートナー階層の別のレベルでのユーザーの変更」
 - 287 ページの「ユーザーの削除」
 - 289 ページの「プロフィール階層の別のレベルのユーザーの削除」
 - 291 ページの「カートの回復」
- 293 ページの「パートナーによる機会管理」
 - 294 ページの「パートナー セールス担当者の作成」
 - 294 ページの「機会の承諾」
 - 295 ページの「機会の辞退」
 - 297 ページの「機会の委任」
 - 298 ページの「機会の一般情報の追加と変更」
 - 301 ページの「連絡先のプロポーザルの準備」
 - 304 ページの「機会からの注文の作成」
 - 308 ページの「機会へのノートの追加」
 - 310 ページの「機会のクローズ」
 - 311 ページの「既存のプロポーザルのコピーによる新規プロポーザルの作成」
 - 312 ページの「新しい機会としての新規プロポーザルの作成」
- 314 ページの「パートナーによる請求書管理」
 - 314 ページの「請求書の表示」
- 316 ページの「パートナーによるプログラム管理」
 - 316 ページの「事前承認要求の送信」
 - 319 ページの「請求の送信」

これらのタスクは、プロファイル管理ファンクションを持つユーザーのみが実行できます。企業管理者は各パートナーにつき、プロファイル管理ファンクションを持つユーザーを少なくとも 1 人作成する必要があります。パートナー階層の最上位レベルにあるパートナーの場合、そのパートナーのパートナー管理者は、階層の各子パートナーにつきプロファイル管理ファンクションを持つユーザーを少なくとも 1 人作成する必要があります。

Sterling Multi-Channel Selling Solution 企業管理者は、パートナー従業員が自分の Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページにアクセスするための URL を、各パートナーに提供する責任があります。

パートナーのプロファイル管理

管理者ユーザーは新しいパートナーを作成するときに、そのパートナー プロファイルも作成する責任があります。パートナー プロファイルは基本的な連絡先情報を提供し、企業とパートナー間のビジネス関係を定義します。また管理者は、プロファイル管理者として作業を行うパートナー ユーザーを少なくとも 1 人作成しなければなりません。プロファイル管理者は、パートナー プロファイルに保存された情報の追加と変更を担当します。企業プロファイル管理者が担当する一部のフィールドを、プロファイル管理者が変更することはできません。

Sterling Multi-Channel Selling Solution では、パートナーがパートナー階層を作成して管理することができます。プロファイル管理者は、階層の各パートナー (ノード) にそのノード プロファイル管理者となるユーザーを少なくとも 1 人作成する必要があります。ノード プロファイル管理者は、そのノードのパートナー プロファイルに保存された情報の追加と変更を担当します。

プロファイルの管理

1. 企業サイトで Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの適切なポータル リンクをクリックし、ログイン情報を入力してログインします。

このリンクは通常、企業管理チームがパートナーのために作成し、パートナーに通知します。

2. 自社のプロフィールへのリンクをクリックします。サンプル実装でこの操作を行うには、パートナー ホーム ページの **[組織プロフィールを更新]** リンクをクリックします。

プロフィール詳細ページが表示されます。

MATRIX Solutions powered by **sterling commerce**
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マイ テンプレート | ヘルプ | ログアウト

組織プロフィール : DataSolve

情報 アドレス 詳細 ビジネス 階層 コマース 予測 属性 ノート

ユーザーを表示 保存

注意: (*) 必須項目です。

一般情報 プロファイル名 * <input type="text" value="DataSolve"/> 代表電話 <input type="text" value="610-6800"/> 代表 Fax <input type="text" value="N/A"/> プロファイル タイプ * <input type="text" value="リテール"/> プロファイル レベル * <input type="text" value="Gold"/> XML メッセージ バージョン <input type="text" value="3XML 4.1.1"/> ログイン/パスワード が必要 <input type="checkbox"/>	組織ウェブサイト アドレス <input type="text" value="www.datasolve.com"/> 組織電子メール <input type="text" value="corp@datasolve.com"/> ディストリビュータ <input type="text" value="選択して追加"/> プロファイル タイプ <input type="text" value="OmniTech"/> <input type="text" value="Andereil"/> <input type="text" value="RIT Solutions"/> <input type="text" value="ParisTech"/> メッセージ URL <input type="text"/> コンテンツ タイプ <input type="text"/>	カスタム フィールド 1 <input type="text"/> カスタム フィールド 2 <input type="text"/> カスタム フィールド 3 <input type="text"/> カスタム フィールド 4 <input type="text"/> カスタム フィールド 5 <input type="text"/>
---	---	--

プロフィール ステータス

ステータス	オープン
-------	------

アカウント

通貨	USD
与信限度額	\$5,000.00
与信期間	\$5,000.00
ユーザ %	0.000
ユーザ アカウント 最大値	\$0.00

図 99 組織プロフィール詳細ページ

3. 組織プロフィールの情報を入力して変更します。企業チャネル管理者が管理している一部のフィールドは変更できません。
4. 変更を保存するには **[保存]** をクリックします。

パートナー階層でのプロフィールの作成

1. 253 ページの「プロフィールの管理」の手順に従ってプロフィール詳細ページを表示します。

2. [階層] タブをクリックします。

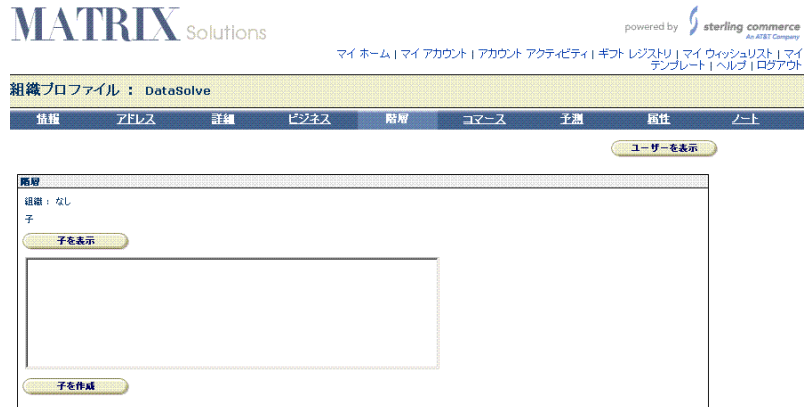


図 100 組織プロフィール詳細ページの [階層] タブ

3. 親にするプロファイルを見つけます。

メモ: この手順は、最上位レベルのパートナーに子パートナーを作成する場合は省略します。

- a. 子ノードのリストで親プロファイルを見つけてクリックします。
 - b. [子を表示] をクリックします。
子のプロフィールの各タブが表示されます。
 - c. 子プロフィールの [階層] タブをクリックします。
 - d. 階層内の目的のノードが表示されるまで、上記の手順を繰り返します。
4. 目的の親プロファイルが見つかったら、[子を作成] または [顧客を作成] をクリックします。
- 部門や事業部などの自社ビジネス組織の一部にプロフィールを作成するには、[子を作成] をクリックします。このプロフィールの下に作成されたユーザーは、他のパートナー ユーザーと同様に扱われ、企業サイトにログインすることができます。

- 顧客組織を表すプロフィールを作成するには、**[顧客を作成]** をクリックします。このプロフィールの下に作成されたユーザーはそのストアフロントのみにログインでき、企業サイトにログインすることはできません。

新しいパート ナーのパート ナー プロファイル詳細ページが表示されます。一部の情報 (パート ナー タイプなど) は親パート ナーからコピーされる点に注意してください。

- プロフィールの情報を入力して変更します。企業チャネル管理者が管理している一部のフィールドは変更できません。
- 変更を保存するには **[保存]** をクリックします。

[予測] タブ

パートナーはこのタブを使用して、販売アクティビティの予測を提供します。Sterling Multi-Channel Selling Solution のリセラー予測の概要については、70 ページの「在庫と需要」を参照してください。

メモ: [予測] タブは、パートナーのみが使用できます。ストアフロントは [予測] タブにアクセスできません。
--

リセラーが予測を送信するには、その前に企業が各予測の対象期間および、予測送信の期日を指定する必要があります。企業は会計年度の開始日と終了日および、各四半期の開始日と終了日を指定する必要があります。

たとえば、企業の会計年度が毎年 6 月に始まる場合、2001 年度の第 1 四半期は 2000 年 6 月 1 日～2000 年 8 月 31 日、第 2 四半期は 2000 年 9 月 1 日～2000 年 11 月 30 日、などとなります。

予測を送信するには次の 2 つの手順が必要です。

- 257 ページの「予測ファイルの作成」
- 258 ページの「予測ファイルのアップロード」

予測ファイル

予測ファイルの形式は次のとおりです。

- 四半期と年度が "タブ文字" で区切られた、1 行のヘッダー。
- 予測に含まれている各製品につき 1 行の本文。

次に例を示します。

```
12005
OMDT-7490120
OMDT-7500240
OMDT-75100
OMWS-7600100
OMWS-76101000
```

これは 2005 会計年度の第 1 四半期の予測ファイルの例です。企業の製品 ID を使用して各製品の予測を作成する必要があります。数量は正の整数かゼロ ("0") でなければなりません。

予測ファイルは Excel スプレッドシート形式で作成するか、任意のテキスト エディタで作成することもできます。Microsoft Excel 以外のスプレッドシートでデータを作成した場合、データをタブ区切り形式のファイルとしてエクスポートできます。詳細については、スプレッドシート アプリケーションのマニュアルやヘルプに記載の手順を参照してください。

メモ: 予測ファイルはこの "タブ区切り" 形式に正確に従って作成する必要があります。ヘッダー行の前に行がないように気を付けてください。

予測ファイルの作成

1. 253 ページの「プロファイルの管理」の手順に従ってパートナー プロファイル詳細ページを表示します。
2. [予測] タブをクリックします。



図 101 パートナー プロファイル詳細ページの [予測] タブ

3. Excel スプレッドシートに情報を表示する場合は、**[Excel 形式]** をクリックします。

ブラウザウィンドウで Microsoft Excel アプリケーションが開き、スプレッドシートに情報が表示されます。Excel プログラムを使用して、予測情報を保存または印刷します。

4. ローカルコンピュータで予測ファイルを必要に応じて更新します。

予測ファイルを作成したら、次にこのファイルを Sterling Multi-Channel Selling Solution にアップロードします。

予測ファイルのアップロード

作成した予測ファイルを自社サーバーにアップロードする必要があります。アップロードを行うには、Sterling Multi-Channel Selling Solution のブラウザインターフェイスで次を実行します。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution にログインします。
2. 自社のパートナープロフィール詳細ページに移動します。
3. **[予測]** タブをクリックします。
4. 次のどちらかを実行して予測ファイルを指定します。
 - ローカルコンピュータ上の予測ファイルへのパスを入力します。
 - **[参照]** をクリックして、ローカルコンピュータ上の予測ファイルを参照します。**[開く]** をクリックします。
5. **[アップロード]** をクリックします。

[コマース] タブ

このタブを使用して、自社がサポートする予定の支払オプションおよび発送オプションを指定します。顧客が注文を行う前に注文ヘッダー情報を編集するときに、ここで選択したオプションが表示されます。

1. 253 ページの「プロフィールの管理」を参照してパートナープロフィール詳細ページを表示します。

2. [コマース] タブをクリックします。

MATRIX Solutions powered by sterling commerce An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マイ テンプレート | ヘルプ | ログアウト

組織プロフィール : DataSolve

情報 アドレス 詳細 ビジネス 設置 **コマース** 予測 属性 ノート

ユーザーを表示 保存

支払および発送オプション

支払オプションおよび発送オプションを少なくとも 1 つずつ選択してください。

支払オプション

☐ クレジット カード

☐ Visa

☐ MasterCard

☐ American Express

☐ Discover

☐ アカウント

発送オプション

☐ 標準配送

☐ プレミアム 2 日

☐ エクスプレス翌日

価格オプション

価格がリポートに保存されていますか？ ☐

有効期限を期限で入力してください。取消後は期限切れに設定。価格の場合はこのフィールドを空白にしてください。

図 102 パートナー プロファイル詳細ページの [コマース] タブ

3. 必要に応じて [支払オプション] および [発送オプション] を更新します。
4. [保存] をクリックします。

支払オプション

アカウントまたはクレジットカードのうち 1 つまたは両方を選択する必要があります。何も選択しないと、顧客が分割注文をした場合、注文を完了できなくなります。

発送オプション

これらのオプションのうち少なくとも 1 つを選択する必要があります。何も選択しないと、顧客が分割注文をした場合、注文を完了できなくなります。

価格オプション

価格リストがリモートで保管されている場合、[価格はリモートに保存されていますか?] チェックボックスをオンにします。価格リストを定期的 to 取得するには、価格リストの有効期限を指定します。価格に期限を設定しない場合は、有効期限フィールドを空白のままにします。

ストアフロント スキン

ストアフロント管理者は、顧客がストアフロントにログインしたときに表示されるストアフロントの外観、つまりスキンを指定することができます。これにはストアフロントのページの外観を管理するためのロゴや CSS が含まれます。Sterling Partner.com が有効な場合、Web ページに自動的にロゴが表示されます。そうでない場合、ロゴを表示するには企業が Web ページをカスタマイズする必要があります。

ロゴ ファイルのアップロード

1. ストアフロント管理者は、ストアフロントにログインし、[システム管理] パネルの [組織プロフィールを表示] リンクをクリックして、ストアフロントのパートナー プロファイル詳細ページにアクセスします。ストアフロント URL は、たとえば **http://<サーバー>:<ポート>/Sterling/en/US/enterpriseMgr/<自社ストアフロント>** という形になります。
2. [コマース] タブをクリックします。

sterling commerce | プロファイル マネージャ
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

組織プロフィール : Matrix Solutions Inc.

情報 アドレス 詳細 ビジネス 設置 コマース 現在のアカウント 価格リスト 製品エンタイトルメント テンプレートを印刷
ノート

ユーザーを表示 保存

GC 支払ゲートウェイ CC 支払ゲートウェイ

支払および発送オプション
支払オプションおよび発送オプションを少なくとも1つずつ選択してください。

支払オプション	発送オプション
<input checked="" type="checkbox"/> クレジット カード <input checked="" type="checkbox"/> Visa <input checked="" type="checkbox"/> MasterCard <input checked="" type="checkbox"/> American Express <input type="checkbox"/> Discover <input checked="" type="checkbox"/> アカウント <input type="checkbox"/> ギフトカード	<input checked="" type="checkbox"/> 標準配達 <input checked="" type="checkbox"/> プレミアム 2 日 <input type="checkbox"/> エクスプレス翌日

価格オプション
価格はリモートに保存されていますか? ☐
有効期限を時間で入力してください。取得後は期限切れにかかると価格の場合はこのフィールドを空白にしてください。

新規スキン作成

ID	ロゴ	
testskin		編集 削除
matrix: STATIC_URL/logo100.gif		編集

図 103 パートナー プロファイル詳細ページの [コマース] タブの [新規スキン作成]

3. スキンを新規作成するには、次の手順に従います。
 - a. [新規スキン作成] ボタンをクリックします。新しいストアフロント スキンのページが表示されます。

sterling commerce
An AT&T Company

プロフィール マネージャ

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

組織プロフィール : Matrix Solutions Inc.

<< 戻る 保存

スキンを選択入力

スキンによりストアフロントにアクセスするための URL を入力できます。スキンを作成した後、このスキンを編集してロゴやスタイルシート ファイルをアップロードできます。これによりストアフロントの表示をカスタマイズできます。

*スキン URL (このスキンにアクセスするための URL で使用される名前)

図 104 スキンの新規作成ページ

- b. 顧客がこのスキンにアクセスするために使用する URL の名前を入力します。たとえば、Allnet スキンの名前は "allnet" です。Allnet スキンにアクセスするには、顧客が標準の URL (たとえば **http://<サーバー>:<ポート>/Sterling/en/US/enterpriseMgr**) にスキンの名前である **allnet** を追加したものを入力します。次に例を示します。

http://<サーバー>:<ポート>/Sterling/en/US/enterpriseMgr/allnet

- c. [保存] をクリックします。次の図のような [スキンを選択入力] ページが表示されます。

sterling commerce
An AT&T Company

プロフィール マネージャ

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

組織プロフィール : AllNet Corp

<< 戻る 保存

スキンを選択入力

このスキンを編集してロゴやスタイルシート ファイルをアップロードしたり、このスキンにアクセスする URL を変更します。

ストアフロント用のロゴをアップロードします。画像を正しく表示するにはサイズが 181 * 41 ピクセルである必要があります。

ロゴ画像をサーバーにアップロード

参照...

Upload

ロゴ URL またはアップロードしたファイルのパス

STATIC_URL/logo21.gif

ロゴのプレビュー

プレビュー

スタイルシート (CSS) ファイルをサーバーにアップロードします。

米国

参照...

Upload

*スキン URL (このスキンにアクセスするための URL で使用される名前)

allnet

図 105 [スキンを選択入力] ページ

4. ロゴ ファイルを選択します。

ファイルを選択する方法は 2 つあります。

- **[参照]** をクリックして、適切なファイル名を選択します。

注意:	ロゴ ファイルが正しく表示されるには、画像サイズを 181x41 ピクセルにする必要があります。
------------	--

- パス名を含むファイル名を、[ロゴ URL またはアップロードしたファイルのパス] フィールドに入力します。

5. **[Upload]** をクリックします。

6. ロゴをプレビューするには **[プレビュー]** をクリックします。新しい **[ロゴのプレビュー]** ウィンドウにロゴが表示されます。

7. CSS ファイルをアップロードするには、[スタイルシート (CSS) ファイルをサーバーにアップロードします] の下にある **[参照]** をクリックし、ローカルシステムにある CSS ファイルを選択します。

8. **[Upload]** をクリックします。

9. **[保存]** をクリックします。

[テンプレートを印刷] タブ

セールス エグゼクティブ ファンクションを持つユーザーは、このタブを使用してプロポーザルの生成に使用されるテンプレートを管理することができます。プロポーザルの詳細については、58 ページの「プロポーザル」を参照してください。テンプレートのグループを作成したり、セールス担当者が連絡先にプロポーザルを提示する際に使用できるテンプレートをアップロードすることができます。

テンプレートは XSL ファイルです。セールス担当者がテンプレートを使用できるようにするには、ファイルを Sterling Multi-Channel Selling Solution にアップロードしてセールス担当者がプロポーザルの作成時に選択できるようにします。

テンプレートはグループごとに整理されています。たとえば、PDF ファイルのグループや、HTML テンプレートのグループなどに整理することができます。

テンプレート グループの作成

1. [テンプレートを印刷] タブをクリックします。

このタブは、セールス ファンクションを割り当てられたユーザーにのみ表示されます。



図 106 パートナー プロファイル詳細ページの [テンプレートを印刷] タブ

2. 新しいグループの名前と説明を入力します。
3. [グループを作成] をクリックします。

新規テンプレート グループが作成されます。

新規プロポーザル テンプレートのアップロード

テンプレートをアップロードする前に、このファイルが必要な XSL スタイルに準拠していることを確認し、ローカル ファイル システムのどこに保管されているかをチェックする必要があります。プロポーザル テンプレートの例は、1195 ページの「プロポーザル テンプレート」を参照してください。

1. [テンプレートを印刷] タブをクリックします。
2. プロポーザル テンプレートを追加するグループのリンクをクリックします。



図 107 パートナー プロファイル詳細ページの [テンプレートを作成] パネル

3. セールス担当者がその用途を理解できるよう、新しいテンプレートの短い説明を入力します。
4. [参照] をクリックします。
5. ファイルのアップロード ウィンドウで、ローカル ファイル システムのテンプレート ファイルがある場所を参照します。ファイルを選択して、[開く] をクリックします。

[ファイル] テキスト フィールド に、テンプレート ファイルへのパスが入力されます。

6. テンプレートを使用する地域を選択します。
7. テンプレートが PDF ファイルとその他の形式のプロポーザルのどちらを生成するために使用されるかを指定します。デフォルトでは PDF ファイルのみがサポートされます。
8. [テンプレートのアップロード] をクリックします。

ファイルが Sterling Multi-Channel Selling Solution にアップロードされます。グループ内のその他のテンプレートと一緒にリストに表示されます。

パートナーのユーザー管理

企業チャネル管理者はプロフィールを最初に作成するときに、プロフィール管理ファンクションを持つパートナーユーザーを少なくとも1人作成する必要があります。この"プロフィール管理者"は、そのパートナーのユーザーとして Sterling Multi-Channel Selling Solution にログインするパートナー従業員の管理を行います。

プロフィール管理者はプロフィールの階層を作成できます (254 ページの「パートナー階層でのプロフィールの作成」を参照)。プロフィール管理者は、階層のパートナーレベルでユーザー (パートナーユーザーと呼ばれます) を作成したり、任意のレベルでユーザー (ノードユーザーと呼ばれます) を作成することができます。プロフィール管理者は階層の各レベルで、プロフィール管理ファンクションを持つ、"ノード管理者"となるユーザーを少なくとも1人作成する必要があります。ノード管理者は、その担当ノードのみでユーザーの作成と管理を行うことができます。

管理ファンクションを割り当てられていないユーザー (パートナーユーザーまたはノードユーザー) は、パートナープロフィール情報の表示と変更を行えます。ただし、ユーザーへのファンクション割り当てを行うことはできません。支出限度がアクティブな場合、支出限度および承認者のリストを変更することもできません。

"パートナーユーザー"は、階層の任意のレベルにアクセスできます。

"ノードユーザー"は、それが作成されたノードにのみアクセスできます。

このリリースでは"ユーザー環境設定"機能がサポートされます。これらの設定により、ユーザーが Sterling Multi-Channel Selling Solution を使用する際の操作体験の一部を制御することができます。通常の場合、ユーザーが自分で環境設定を管理しますが、必要な場合はパートナー管理者がユーザーに代わって環境設定を行うことも可能です。

このタスクは、プロフィール管理者がパートナー ユーザーを作成する場合、またはノード管理者がパートナー階層の担当レベル内にユーザーを作成する場合に実行します。

- [ユーザーリスト] ページが表示されます。

メモ: [ユーザー リスト] ページには、プロフィール詳細ページからもアクセスできます。これを行うには、[ユーザーを表示] をクリックします。



powered by  sterling commerce
An AECIS Company

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ワッシュリスト | マイ デン
プレート | ヘルプ | ログアウト

ユーザー リスト : DataSolve

以下と一致するユーザーを検索 :

[検索](#)
[すべて表示](#)
[詳細検索](#)

DataSolve: すべてのユーザーを表示

[ユーザーを作成](#)
[リソース検索](#)

ユーザー名	フルネーム	ファンクシ	文書 型	プロファイル	ビジネス電話	メールアドレス	
alan	Dupré, Alain	コマー	いい	DataSolve	610-6854	alan@data-solve.com	削除
john	Qi, Chen	コマー	いい	DataSolve	610-6856	john@data-solve.com	削除
stanth	Smith, Darren	コマー	いい	DataSolve	601-6900	stanth@data-solve.com	削除
frutten	Sutton, Felix	コマー	いい	DataSolve	610-6851	frutten@data-solve.com	削除
johannes	Baier, Johannes	コマー	いい	DataSolve	610-6855	ikimbaev@data-solve.com	削除
collinsl	Collins, Linda	コマー	いい	DataSolve	610-6850	lcollins@data-solve.com	削除
mcsett	Scott, Mike	コマー, コマーエグゼ クティブ, 財務, セールス セールスエグゼクティブ, サポートデスク, プロフ ファイル管理, 顧客プロファ イル, 顧客リソース, 顧客 インテグ エグゼクティブ,	いい	DataSolve	610-6853	mcsett@data-solve.com	

図 108 [ユーザー リスト] ページ

3. パートナーの [ユーザー リスト] ページで [ユーザーを作成] をクリックします。

The screenshot shows the 'New User Creation' page in the MATRIX Solutions system. The page is titled '新規ユーザーの作成' and includes a 'DataSolve' logo. It features several input fields for user information, including 'ユーザー名', 'パスワード', 'パスワードの確認入力', '姓', '名', '姓', '姓', and '姓'. There are also checkboxes for 'ユーザーの権限' and 'ユーザーのタイプ'. The page is powered by Sterling Commerce.

図 109 パートナーの [新規ユーザーの作成] ページ

4. パートナーの [ユーザー詳細] ページで、アスタリスク (*) の付いた必須フィールドに情報を入力します。

ユーザー名にはキーボードの標準文字を使用する必要があります。ユーザー名に句読点やスペースは使用できません。Sterling Multi-Channel Selling Solution ではすべてのユーザー名が一意でなければならないので、最初を選択した名前が既に使われている可能性もあります。その場合には、別の名前でもう一度試行します。

作成するユーザーのタイプを選択します。次の点を考慮してください。

- パートナーのユーザーを作成している場合、購買ユーザー タイプを割り当てることもできます。このタイプを使用すると、外部システムからのパンチインを有効にすることができます。

- ストアフロントのユーザーを作成している場合、デフォルトの XML 識別情報のユーザー タイプを割り当てることも可能です。受信した XML メッセージ要求にユーザーに関する識別情報が一切含まれていない場合、システムはデフォルト ユーザーとして [デフォルトの XML 識別情報] ユーザーを使用します。[デフォルトの XML 識別情報] ユーザー タイプを割り当てるには、システムが適切に構成されている必要があります。デフォルトの XML 識別情報の設定の詳細については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide』を参照してください。

このユーザーに割り当てるファンクションを選択します。ユーザーにプロフィール管理者ファンクションを割り当てるには、[プロフィール管理] チェックボックスをオンにします。

ユーザーがログインしたときに適用する優先地域を選択します。ドロップダウンリストにサポートされる地域が表示されます。

[属性] パネルのドロップダウンリストから、このユーザーに割り当てる属性を選択します。

5. その他に該当するすべての情報を入力します。
6. [保存] をクリックします。

[ユーザー詳細] ページが更新され、追加のタブが表示されます。

図 110 パートナーの [ユーザー詳細] ページの [情報] タブ

7. パートナーのユーザーを作成している場合、次を行います。

- ユーザーが注文できる最大金額を制限するには、支出限度を入力して1人以上の承認者を指定します。

<p>メモ: 支出限度と承認者のフィールドは、この機能が有効な場合にのみ表示されます。この有効化にはビジネスルールを使用します。ビジネスルールへのアクセスの詳細については、第 39 章、「ビジネスルール管理」を参照してください。</p>

承認者の名前には、支出を制限するユーザーと同じ階層内の、有効なユーザー名を入力します。

承認プロセスを有効にするには、支出限度とその承認者の両方を入力する必要があります。

詳細については、6 ページの「注文の承認」を参照してください。

- (オプション) [承認者のプロキシ] フィールドに1人以上のユーザー名を入力します。

ユーザーと同じ階層内の有効なユーザー名を入力する必要があります。このフィールドにより、プロファイルで定義されたユーザーが、リストに指定されたユーザーが承認者である任意の注文を承認できるようになります。

8. [保存] をクリックします。

9. [アドレス] タブをクリックして住所を入力します。

The screenshot shows the 'MATRIX Solutions' user management interface. The user is 'Darren Smith'. The 'Address' tab is selected. The form contains fields for 'Address Line 1', 'Address Line 2', 'City/Town/Village', 'Postcode', and 'Country'. Below the form, there is a table of addresses for the user.

ユーザー詳細 - Darren Smith

所属: DataSolve

ユーザーを表示 保存

アドレス

注意: (*) 必須項目です。
新規 削除 複製 前へ 1 / 2 次へ

住所行 1 *

住所行 2

市区町村 *

郵便番号と郵便番号

国 *

国を選択してください

☐ 販売先住所に使用する ☒ 配送先住所に使用する ☐ 請求先住所に使用する

☒ デフォルトの配送先住所に設定

紐結に定義されている住所のうちこのユーザーのアドレス ブックに表示されないようにする住所を選択してください。 * デフォルトのアドレス。

選択	タイプ	住所行 1	住所行 2	市区町村	郵便番号	郵便番号と郵便番号	国
<input type="checkbox"/>	販売先: 配送先: 請求先: 172 Barford Ave.	First floor	Salt Lake City	84093	UT	米国	
<input type="checkbox"/>	172 Barford Ave.	First floor	Salt Lake City	84093	UT	米国	

図 111 パートナーの [ユーザー詳細] ページの [アドレス] タブ

10. [環境設定] タブをクリックして、ユーザーの環境設定を指定します。

MATRIX Solutions powered by **sterling commerce**
マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | キット レジストリ | マイ ワッシュリスト | マイ デン
 プレート | ヘルプ | ログアウト

ユーザー詳細 - Darren Smith

情報 アドレス 環境設定 属性 ノート

User Cart Mode
 Select your Cart Mode.If you are switching from Multiple Carts to Single Cart copy items from your carts to Template or Wish List as your existing carts will not be visible in Single Cart mode.
☐ Single Cart
☒ Multiple Carts

Shopping Cart Display
 Select your Shopping Cart View
☒ Simple View
☐ Advanced View

Checkout Type
 Select your Checkout Type
☒ Single Step
☐ Multiple Step

リセット 保存

図 112 パートナーの [ユーザー詳細] ページの [環境設定] タブ

11. このユーザーに属性を割り当てるには、[属性] タブをクリックします。割り当てることができるのは、そのユーザーの登録およびプロフィール管理中に割り当て可能であることが事前定義されている属性のみです。

MATRIX Solutions powered by **sterling commerce**
マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | キット レジストリ | マイ ワッシュリスト | マイ デン
 プレート | ヘルプ | ログアウト

ユーザー詳細 - Darren Smith

情報 アドレス 環境設定 属性 ノート

属性 値

What is your preferred contact method? Phone

What are your contact preferences? Send me transaction-related information and promotional offers.

How do you prefer to buy?

How do you typically adopt technology?

In what age range do you fall?

How would you classify your income range?

Please specify your gender.

What level of education have you completed?

What is your marital status?

How many children do you have?

What age are your children?

In what region do you live?

保存

図 113 パートナーの [ユーザー詳細] ページの [属性] タブ

12. [ノート] タブをクリックして、このユーザーに関する注記を追加することもできます。



図 114 パートナーの [ユーザー詳細] ページの [ノート] タブ

ユーザーを作成したら、適切な担当者に連絡してパートナー ユーザーが作成されたことを知らせます。

プロフィール階層の別のレベルのユーザーの作成

このタスクは、パートナー管理者が、パートナー階層の子ノードのいずれかにユーザーを作成する場合に実行します。ノード管理者は、267 ページの「ユーザーの作成」の手順を使用してください。

1. 253 ページの「プロフィールの管理」を参照してプロフィール詳細ページを表示します。

MATRIX Solutions powered by **sterling commerce**
An IBM Company

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マイ テンプレート | ヘルプ | ログアウト

組織プロフィール: DataSolve

情報 アドレス 詳細 ビジネス 階層 コマース 予測 属性 ノート

ユーザーを表示 保存

注意: (*) 必須項目です。

一般情報

プロフィール名 *	組織ウェブサイト アドレス	カスタム フィールド 1
DataSolve	www.datasolve.com	
代表電話	組織電子メール	カスタム フィールド 2
610-6900	corp@datasolve.com	
代表 Fax	ディスプレイ データ	カスタム フィールド 3
N/A	選択して追加	
プロフィール タイプ *	OmniTech	カスタム フィールド 4
リセラー	Andere	
プロフィール レベル *	RIT Solutions	カスタム フィールド 5
Gold	ParisTech	
XML メッセージ バージョン	メッセージ URL	
dxML 4.1.1		
ログイン/パスワードが必須	コンテンツ タイプ	
<input type="checkbox"/>		

プロフィール ステータス

ステータス
オープン

アカウント

通貨
USD
与信限度額
\$5,000.00
与信期高
\$5,000.00
コープ %
0.000
コープ アカウント最大値
\$0.00

図 115 プロファイル詳細ページ

2. **[階層]** タブをクリックします。

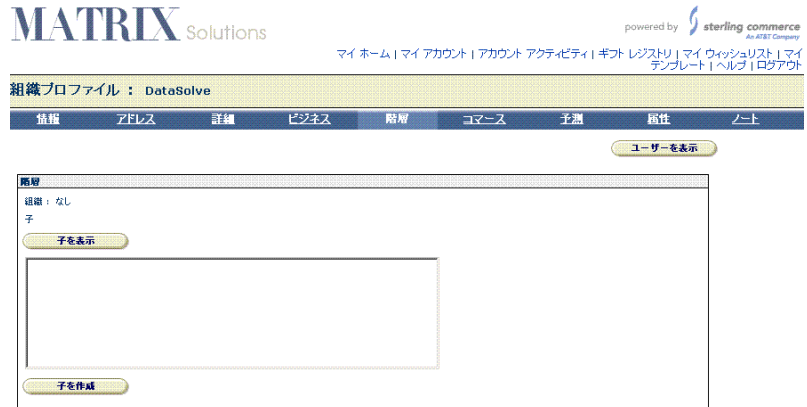


図 116 **[階層]** タブ

3. ユーザーを作成するパートナーを見つけます。
 - a. 子パートナーのリストで目的のパートナーを見つけてクリックします。
 - b. **[子を表示]** をクリックします。

選択したパートナーのプロファイル詳細ページが表示されます。
[パートナーレベル] フィールドと [パートナータイプ] フィールドは読み取り専用である点に注意してください。

パートナーがこれより下のレベルにある場合、**[階層]** タブをクリックして、階層内の適切なノードが見つかるまで上記の手順を繰り返します。
4. 目的のパートナーのプロファイル詳細ページが表示されたら、**[ユーザーを表示]** をクリックします。

そのノードレベルのユーザーが表示されます。

5. [ユーザーを作成] をクリックします。

パート ナーの [ユーザー詳細] ページが表示されます。

図 117 パートナーの [ユーザー詳細] ページ

6. パートナーの [ユーザー詳細] ページで、アスタリスク (*) の付いた必須フィールドに情報を入力します。

ユーザー名にはキーボードの標準文字を使用する必要があります。ユーザー名に句読点やスペースは使用できません。Sterling Multi-Channel Selling Solution ではすべてのユーザー名が一意でなければならないので、最初を選択した名前が既に使われている可能性もあります。その場合には、別の名前でもう一度試行します。

ユーザーに割り当てるファンクションを選択します。ユーザーにプロファイル管理ファンクションを割り当てるには、[プロファイル管理] チェックボックスをオンにします。

ユーザーがログインしたときに適用する優先地域を選択します。ドロップダウンリストにサポートされる地域が表示されます。

7. 必要に応じて追加の情報を入力します。

8. [保存] をクリックします。

9. ダイレクト コマース パートナーのユーザーを作成している場合、支出限度を入力し、ユーザーが支出限度を超えた場合の 1 人以上の承認者を指定することができます。詳細については、6 ページの「注文の承認」を参照してください。

メモ: 支出限度と承認者のフィールドは、この機能が有効な場合にのみ表示されます。この有効化にはビジネスルールを使用します。
第 39 章、「ビジネスルール管理」を参照してください。

10. **[保存]** をクリックします。
11. **[アドレス]** タブをクリックしてユーザーの住所を入力します。
12. パート ナー ユーザーが作成されたことを、適切な担当者に連絡します。

ユーザーの変更

このタスクは、プロフィール管理者がパートナー ユーザーを変更する場合、またはノード管理者がパートナー階層の自分のレベル内のユーザーを変更する場合に実行します。

注意: ストアフロント パートナーのパートナー管理者は、ストアフロントの匿名ユーザーのユーザー名またはパスワードを変更することはできません。

1. 企業サイトで Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの適切なポータル リンクをクリックしてログインします。

このリンクは通常、企業管理チームがパートナーのために作成し、パートナーに通知します。
2. 担当のユーザー アカウントへのリンクをクリックします。サンプル実装でこの操作を行うには、パートナー ホーム ページの **[ユーザー アカウントを更新]** リンクをクリックします。

パート ナーの **[ユーザー リスト]** ページが表示されます。

メモ: パートナーの **[ユーザー リスト]** ページには、パートナーのプロファイル詳細ページからもアクセスできます。これを行うには、**[ユーザーを表示]** をクリックします。



図 118 パートナーの [ユーザー リスト] ページ

- [ユーザー リスト] ページで、詳細を変更するパートナー ユーザーのユーザー名をクリックします。



図 119 [ユーザー詳細] ページ

4. パートナーの [ユーザー詳細] ページで、このパートナー ユーザーの詳細を必要に応じて変更し、[保存] をクリックします。

パートナー階層の別のレベルでのユーザーの変更

このタスクは、パートナー管理者が、パートナー階層の子ノードのいずれかに所属するユーザーを変更する場合に実行します。ノード管理者は、277 ページの「ユーザーの変更」の手順を使用してください。

1. 253 ページの「プロファイルの管理」を参照してプロファイル詳細ページを表示します。

MATRIX Solutions powered by **sterling commerce**
An IBM Company

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ウォッシュリスト | マイ テンプレート | ヘルプ | ログアウト

組織プロフィール : DataSolve

情報 アドレス 詳細 ビジネス 設置 コマース 予測 属性 ノート

ユーザーを表示 保存

注意: (*) 必須項目です。

一般情報

プロファイル名 * DataSolve

組織ウェブサイト アドレス www.datasolve.com

代表電話 610-6800

組織電子メール corp@datasolve.com

代表 Fax N/A

ディストリビュータ 選択して追加

プロファイル タイプ * リセラー

プロファイル レベル * Gold

XML メッセージ バージョン dx9ML 4.1.1

ログイン/パスワードが必要 ☐

OmniTech
Anderel
RIT Solutions
ParisTech

メッセージ URL

コンテンツ タイプ

カスタム フィールド 1

カスタム フィールド 2

カスタム フィールド 3

カスタム フィールド 4

カスタム フィールド 5

プロファイル ステータス

ステータス
オープン

アカウント

通貨 USD

与信限度額 \$5,000.00

与信残高 \$5,000.00

コープ % 0.000

コープ アカウント最大値 \$0.00

図 120 プロファイル詳細ページ

2. [階層] タブをクリックします。

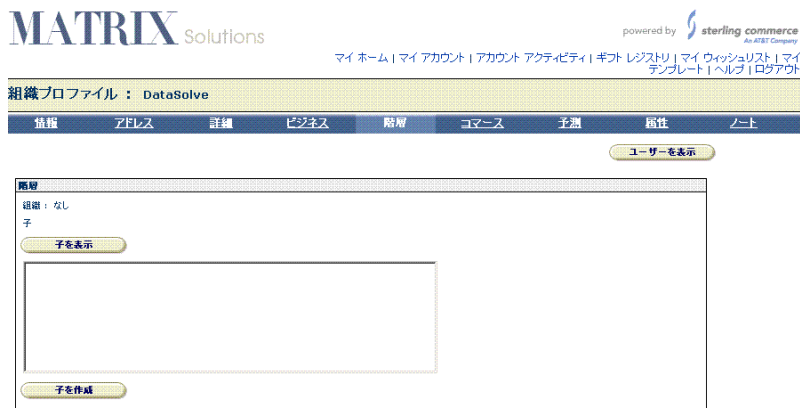


図 121 プロファイル詳細ページの [階層] タブ

3. 変更するユーザーを含むパートナーを見つけます。
 - a. 子プロファイルのリストで該当するプロファイルをクリックします。
 - b. [子を表示] をクリックします。

選択したパート ナーの階層ページが表示されます。

パート ナーがこれより 下のレベルにある 場合、[階層] タブをクリックして、階層内の適切なノード が見つかるまで上記の手順を繰り返します。
4. 目的のパートナーの階層ページが表示されたら、[ユーザーを表示] をクリックします。

そのノード レベルのユーザー (281 ページの図 122) が表示されます。



図 122 特定の子ノードの [ユーザー リスト] ページ

5. 変更するユーザーのユーザー名をクリックします。

その子パートナー ユーザーの、パートナーの [ユーザー詳細] ページが表示されます。

6. このパートナー ユーザーの詳細を必要に応じて変更します。
7. [保存] をクリックします。

プロフィール階層の最上位レベルからのユーザーの移動

このタスクは、パートナー管理者が、パートナー階層の最上位レベルから他のレベルにパートナー ユーザーを移動する場合に実行します。パートナー階層の最上位より下のレベルからユーザーを移動する場合は、283 ページの「プロフィール階層の最上位以外のレベルからのユーザーの移動」を参照してください。

メモ: ユーザーを移動しても、カートや注文などのそのユーザーに属する項目は移動されません。ユーザーを移動した後でこれらの項目を回復するには、291 ページの「カートの回復」の手順に従います。

1. 企業サイトで Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの適切なポータル リンクをクリックしてログインします。

このリンクは通常、企業管理チームがパートナーのために作成し、パートナーに通知します。

2. 担当のユーザー アカウントへのリンクをクリックします。サンプル実装でこの操作を行うには、パートナー ホーム ページの **[ユーザー アカウントを更新]** リンクをクリックします。

パート ナーの **[ユーザー リスト]** ページが表示されます。

メモ: パートナーの **[ユーザー リスト]** ページには、自分のプロフィール詳細ページからもアクセスできます。これを行うには、**[ユーザーを表示]** をクリックします。

MATRIX Solutions

powered by sterling commerce
マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | キット レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マイ テンプレート | ヘルプ | ログアウト

ユーザー リスト : DataSolve

以下と一致するユーザーを検索:

ユーザー名

検索

すべて表示

詳細検索

DataSolve: すべてのユーザーを表示

ユーザー作成

リロード

ユーザー名	フルネーム	ファンクション	モバイル	プロフィール	ビジネス電話	メール アドレス	
alain	Dupont, Alain	コマース	はい	DataSolve	610-6854	stevensr@cmsolutions.com	移動 削除
cohan	Cl. Chen	コマース	はい	DataSolve	610-6856	cohan@cmsolutions.com	移動 削除
smith	Smith, Darren	コマース	はい	DataSolve	601-6800	smith@datasolve.com	移動 削除
frutten	Sutton, Felix	コマース	はい	DataSolve	610-6851	frutten@cmsolutions.com	移動 削除
johannes	Becker, Johannes	コマース	はい	DataSolve	610-6855	johannes@cmsolutions.com	移動 削除
collins	Collins, Linda	コマース	はい	DataSolve	610-6850	lcollins@cmsolutions.com	移動 削除
mcconn	Scott, Mike	コマース、コマースエグゼクティブ、開発、セールス、カスタマーサクセス、プロファイル管理、重要プロファイル、メンテナンス、マーケティングエグゼクティブ、製品レビュー	はい	DataSolve	610-6853	mconn@cmsolutions.com	

[トップに戻る](#)(*)はストアフロントを表す

図 123 パートナーの **[ユーザー リスト]** ページ

3. **[ユーザー リスト]** ページで、移動するユーザーを見つけます。

4. **[移動]** アイコンをクリックします。

新しいウィンドウに、そのパート ナー階層のレベルのリスト が表示されます。これらのレベルは完全修飾パスとして表示されます。



図 124 レベル選択ウィンドウ

5. ユーザーの移動先のレベルのラジオボタンをクリックします。

パート ナー階層内の 2 つのノード レベル間でユーザーを移動する場合、移動前にそのユーザーに割り当てられていたファンクションが維持されます。パート ナー (最上位) レベルと ノード レベルの間でユーザーを移動する場合には、ユーザーに割り当てられたファンクションが、その移動先の割り当てファンクションに戻されます。

6. **[移動]** をクリックします。

選択したレベルにユーザーが移動されます。

ユーザーの移動後に、プロファイル管理者 (または移動先のレベルのノード管理者) が必要に応じて情報を確認し、変更します。こうすることで、移動先の情報を正確な状態に保ちます。たとえば、移動先に合わせて発送先や請求先などの住所の変更が必要となる場合があります。277 ページの「ユーザーの変更」、または 279 ページの「パートナ階層の別のレベルでのユーザーの変更」を参照してください。

プロファイル階層の最上位以外のレベルからのユーザーの移動

このタスクは、プロファイル管理者が、パートナ階層の最上位以外のレベルから他のレベルにパートナ ユーザーを移動する場合に実行します。パートナ階層の最上位レベルからユーザーを移動する場合は、281 ページの「プロファイル階層の最上位レベルからのユーザーの移動」を参照してください。

メモ: ユーザーを移動しても、カートや注文などのそのユーザーに属する項目は移動されません。ユーザーを移動した後でこれらの項目を回復するには、291 ページの「カートの回復」の手順に従います。

1. 253 ページの「プロファイルの管理」を参照してプロファイル詳細ページを表示します。

MATRIX Solutions powered by **sterling commerce**
An AIST Company

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ウォッシュリスト | マイ テンプレート | ヘルプ | ログアウト

組織プロフィール : DataSolve

情報 アドレス 詳細 ビジネス 設置 コマース 予測 属性 ノート

ユーザーを表示 保存

注意: (*) 必須項目です。

一般情報		
プロファイル名 *	組織ウェブサイト アドレス	カスタム フィールド 1
DataSolve	www.datasolve.com	
代表電話	組織電子メール	カスタム フィールド 2
610-6800	corp@datasolve.com	
代表 Fax	ディストリビュータ	カスタム フィールド 3
N/A	選択して追加	
プロファイル タイプ *	OmniTech	カスタム フィールド 4
リテラー	Andere	
プロファイル レベル *	RIT Solutions	カスタム フィールド 5
Gold	ParisTech	
XML メッセージ バージョン	メッセージ URL	
dXML 4.1.1		
ログイン/パスワードが必須	コンテンツ タイプ	
<input type="checkbox"/>		

プロファイル ステータス

ステータス
オープン

アカウント

通貨
USD

与信期間
\$5,000.00

与信額
\$5,000.00

コープ %
0.000

コープ アカウント最大値
\$0.00

図 125 プロファイル詳細ページ

2. [階層] タブをクリックします。

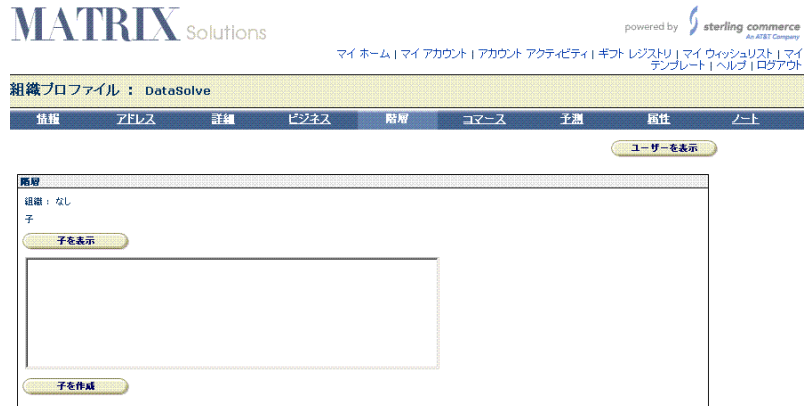


図 126 プロファイル詳細ページの [階層] タブ

3. 移動するユーザーを含むパートナーを見つけます。

- a. 子パートナーのリストで目的のパートナーを見つけてクリックします。
- b. [子を表示] をクリックします。

選択したパートナーのプロファイル詳細ページが表示されます。
[プロファイルレベル] フィールドと [プロファイルタイプ] フィールドは読み取り専用である点に注意してください。

プロファイルがこれより下のレベルにある場合、[階層] タブをクリックして、階層内の適切なノードが見つかるまで上記の手順を繰り返します。

4. 目的のノードのプロファイル詳細ページが表示されたら、[ユーザーを表示] をクリックします。

そのレベルのユーザー (286 ページの図 127) が表示されます。



図 127 特定レベルのユーザー

5. 移動するユーザーのユーザー名を見つけてます。
6. [移動] アイコンをクリックします。

新しいウィンドウに、そのパート ナー階層のレベルのリスト が表示されます。これらのレベルは完全修飾パスとして表示されます。たとえば 287 ページの図 128 では、最初の選択肢 AffinityNet は階層の最上位レベルにあります。3 番目の選択肢は、AffinityNet の AffinityNet West 事業部内にある、AffinityNet West - San Jose 事業部です。



図 128 レベル選択ウィンドウ

7. ユーザーの移動先のレベルのラジオボタンをクリックします。

パート ナー階層内の 2 つのノード レベル間でユーザーを移動する場合、移動前にそのユーザーに割り当てられていたファンクションが維持されます。パート ナー (最上位) レベルとノード レベルの間でユーザーを移動する場合には、ユーザーに割り当てられたファンクションが、その移動先の割り当てファンクションに戻されます。

8. **[移動]** をクリックします。

選択したレベルにユーザーが移動されます。

ユーザーの移動後に、プロファイル管理者 (または移動先のレベルのノード管理者) が必要に応じて情報を確認し、変更します。こうすることで、移動先の情報を正確な状態に保ちます。たとえば、移動先に合わせて発送先や請求先などの住所の変更が必要となる場合があります。277 ページの「ユーザーの変更」、または 279 ページの「パートナー階層の別のレベルでのユーザーの変更」を参照してください。

ユーザーの削除

このタスクは、パートナー管理者がパートナー ユーザーを削除する場合、またはノード管理者がパートナー階層の自分より下位レベルにあるノードユーザーを削除する場合に実行します。ノード管理者が、パートナー階層の自分のレベル内のユーザーを削除する場合にも、このタスクの手順を使用できます。親ノードと子ノードの概念の説明は、4 ページの「プロファイル階層」を参照してください。

1. 企業サイトで Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの適切なポータル リンクをクリックしてログインします。

このリンクは通常、企業管理チームがパート ナーのために作成し、パート ナーに通知します。

- パートナーの「ユーザーリスト」ページが表示されます。



powered by  sterling commerce
an IBM Company

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | キット レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マイ テンプレート | ヘルプ | ログアウト

ユーザー リスト : DataSolve

以下と一致するユーザーを検索:

DataSolve: すべてのユーザーを表示

ユーザー名	フル・ネーム	ファンクシヨン	エネージ	プロファイル	ビジネス電話	メールアドレス	
alan	Dupré, Alan	コマー	いいえ	DataSolve	610-6854	alan@datasolve.com	削除
sohan	Chen, Sohan	コマー	いいえ	DataSolve	610-6856	sohan@datasolve.com	削除
jsmith	Smith, Johannes	コマー	いいえ	DataSolve	601-6800	jsmith@datasolve.com	削除
frutten	Sutton, Felix	コマー	いいえ	DataSolve	610-6851	frutten@datasolve.com	削除
johannes	Kimberly, Johannes	コマー	いいえ	DataSolve	610-6855	kimberly@datasolve.com	削除
collins	Collins, Linda	コマー	いいえ	DataSolve	610-6850	collins@datasolve.com	削除
mcsett	Scott, Mike	コマー	いいえ	DataSolve	610-6852	mcsett@datasolve.com	削除

- システムから削除するパートナー ユーザーの隣にある **[削除]** をクリックします。
- 削除を確認するダイアログ ボックスが表示されます。続行するには **[OK]** をクリックします。

288

プロフィール階層の別のレベルのユーザーの削除

このタスクは、パートナー管理者が、パートナー階層の子ノードのいずれかに所属するユーザーを削除する場合に実行します。ノード管理者は、287 ページの「ユーザーの削除」の手順を使用してください。

1. 253 ページの「プロフィールの管理」を参照してパートナー プロファイル詳細ページを表示します。
2. [階層] タブをクリックします。



図 130 プロファイル詳細ページの [階層] タブ

3. 削除するユーザーを含むプロフィールを見つけます。
 - a. 子パートナーのリストで目的のパートナーを見つけてクリックします。

- b. [子を表示] をクリックします。

選択したパート ナーのプロファイル詳細ページ (290 ページの
図 131) が表示されます。

プロファイルがこれより下のレベルにある場合、[階層] タブをクリックして、階層内の適切なノードが見つかるまで上記の手順を繰り返します。

MATRIX Solutions powered by **sterling commerce**
An IBM Company

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マイ テンプレート | ヘルプ | ログアウト

組織プロファイル : DataSolve

情報 アドレス 詳細 ビジネス 階層 コマース 予測 属性 ノート

ユーザーを表示 保存

注意: (*) 必須項目です。

一般情報		
プロファイル名 *	組織ウェブサイト アドレス	カスタム フィールド 1
DataSolve	www.datasolve.com	
代表電話	組織電子メール	カスタム フィールド 2
610-6800	corp@datasolve.com	
代表 Fax	ディスプレイコンピュータ	カスタム フィールド 3
N/A	選択して追加	
プロファイル タイプ *	OmniTech	カスタム フィールド 4
リセラー	Andereel	
プロファイル レベル *	RIT Solutions	カスタム フィールド 5
Gold	ParisTech	
XNL メッセージ バージョン	メッセージ URL	
dXML 4.1.1		
ログイン/パスワードが必要	コンテンツ タイプ	
<input type="checkbox"/>		

プロファイル ステータス

ステータス
オープン

アカウント

通貨
USD
与信期間
\$5,000.00
与信期高
\$5,000.00
コープ %
0.000
コープ アカウント最大値
\$0.00

図 131 ノード レベルのパートナー プロファイル詳細ページ

4. 目的のプロファイルのパートナー プロファイル詳細ページが表示されたら、[ユーザーを表示] をクリックします。

そのノード レベルのユーザー (291 ページの図 132) が表示されます。



図 132 特定ノードのユーザー

5. システムから削除するパートナー ユーザーの隣にある [削除] をクリックします。
6. 削除を確認するダイアログ ボックスが表示されます。続行するには [OK] をクリックします。

選択したユーザーが削除されて [ユーザー リスト] ページが再表示されます。

カートの回復

削除されたパートナー ユーザーに、1 つ以上のアクティブなカートが関連付けられている場合があります。プロファイル管理者は、これらのカートを表示して削除したり、他の既存のパートナー ユーザーに移譲することができます。

1. 企業サイトで Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの適切なポータル リンクをクリックし、Sterling Multi-Channel Selling Solution にログインします。

このリンクは通常、企業管理チームがパートナーのために作成し、パートナーに通知します。

2. ユーザー アカウントを更新するリンクをクリックします。

[ユーザー リスト] ページ (292 ページの図 133) が表示されます。このページには、パート ナーのプロファイル詳細ページからもアクセスできます。これには [ユーザーを表示] をクリックします。

MATRIX Solutions

powered by sterling commerce
An AVEVA Company

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | キット レジストリ | マイ ウォッシュリスト | マイ デイン
プレート | ヘルプ | ログアウト

ユーザー リスト : DataSolve

以下と一致するユーザーを検索 :

ユーザー名

検索 すべて表示 詳細検索

DataSolve: すべてのユーザーを表示

ユーザーを作成

リソース検索

ユーザー名	フルネーム	アフィリエイト	エグゼク	プロファイル	ビジネス電話	メール アドレス	
alain	Dupré, Alain	コマース	はい	DataSolve	610-6854	steven@ismsolutions.com	削除
chen	Cl. Chen	コマース	はい	DataSolve	610-6856	cchen@ismsolutions.com	削除
smith	Smith, Darren	コマース	はい	DataSolve	601-6800	dsmith@datacube.com	削除
frutten	Sutton, Felix	コマース	はい	DataSolve	610-6851	frutten@ismsolutions.com	削除
johannes	Beßer, Johannes	コマース	はい	DataSolve	610-6855	jbebs@ismsolutions.com	削除
collins	Collins, Linda	コマース	はい	DataSolve	610-6850	lcollins@ismsolutions.com	削除
mcgill	Scott, Mike	コマース エグゼクティブ、財務、セールス エグゼクティブ、オペレーション、プロファイル管理、基本プロファイル、メンテナンス、マーケティング エグゼクティブ	はい	DataSolve	610-6853	mjcott@ismsolutions.com	

図 133 [ユーザー リスト] ページ

3. [リスト回復] をクリックして、削除または移譲するリストを表示します。

MATRIX Solutions

powered by sterling commerce
An AVEVA Company

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | キット レジストリ | マイ ウォッシュリスト | マイ デイン
プレート | ヘルプ | ログアウト

リスト回復

削除

リソース検索

chen

戻る

	リスト ID	名前	ステータス	旧ユーザー
<input type="checkbox"/>	600624	ad	オープン	alain
<input type="checkbox"/>	600623	ad	オープン	alain
<input type="checkbox"/>	600622	ad	オープン	alain
<input type="checkbox"/>	600621	ad	オープン	alain

図 134 [リスト回復] ページ

4. リスト番号の隣にあるチェックボックスを1つ以上オンにして、削除または移譲する項目を選択します。

名前をクリックすると、カート のコンテンツを表示できます。必要に応じてカートを追加したり、変更することができます。

5. 次のいずれかを実行します。
 - [削除] をクリックし、選択したリストを削除します。
 - ドロップダウン リストからユーザーを選択してから、[移譲先] をクリックします。

パートナーによる機会管理

企業リード管理者は、セールス パートナーに割り当てるためのリードを作成することができます。リードはパートナーがクローズすることのできる販売機会となります。パートナーにリードを割り当てることができるのは、そのパートナーのいずれかのユーザーにセールス エグゼクティブ ファンクションが割り当てられている場合のみです。このようなユーザーのことを "セールス マネージャ" とも呼びます。一般に、パートナー ユーザーのいずれかに必ずセールス エグゼクティブ ファンクションが割り当てられるようにするのはプロフィール管理者の責任です。

セールス エグゼクティブ ファンクションは、1 人のパートナー ユーザーのみに割り当てることができます。このファンクションを実行するユーザーを変更するには、新しいセールス マネージャのユーザー プロファイルを表示して、セールス エグゼクティブ ファンクションを追加します。この操作を行うと、前任のセールス マネージャから自動的にこのファンクションが削除されます。

リード管理者がパートナーにリードを割り当てると、"機会" が作成されます。これはリードのコピーで、元のリードに含まれているすべての連絡先および製品リストの情報が含まれています。

各パートナー セールス マネージャは、そのパートナーに割り当てられた機会を承諾または辞退することができます。機会を承諾する場合、その機会について直接作業を行うか、"パートナー セールス担当者" に機会を委任することが可能です。パートナー セールス担当者とは、セールス ファンクションが割り当てられたパートナー ユーザーです。

プロポーザルは、機会に関連付けられた製品リストです。リードが最初にパートナーに割り当てられると、機会に少なくとも 1 つのプロポーザルが常に関連付けられるようにするため、そのリードに関連付けられた製品リストが機会にコピーされます。セールスマネージャおよびセールス担当者は新しいプロポーザルを作成することができます。これらのプロポーザルは既存の機会に関連付けるか、新しい機会に関連付けるプロポーザルを新規作成することも可能です。311 ページの「既存のプロポーザルのコピーによる新規プロポーザルの作成」、および 312 ページの「新しい機会としての新規プロポーザルの作成」を参照してください。

パートナー セールス担当者の作成

パートナー セールス担当者を作成するには、パートナー ユーザーを作成してこのユーザーにセールス フังก์ションを割り当てます。パートナー ユーザーの作成および変更の詳細については、266 ページの「パートナーのユーザー管理」を参照してください。

機会の承諾

セールス エグゼクティブ フังก์ションを割り当てられたユーザーのみが、機会の承諾と辞退を行えます。

1. 企業サイトで **Sterling Multi-Channel Selling Solution** ホーム ページの適切なポータル リンクをクリックしてログインします。

このリンクは通常、企業管理チームがパートナーのために作成し、パートナーに通知します。

2. [アカウント アクティビティ] ページに移動して、[販売機会] タブをクリックします。

[アカウント アクティビティ] ページの [販売機会] タブが表示されます (295 ページの図 135)。

- 承諾する機会を見つけます。リンクをクリックするとその詳細を表示できます。



MATRIX Solutions powered by sterling commerce

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マイ テンプレート | ログアウト

アカウント アクティビティ

アクティビティ | テンプレート | ウィッシュリスト | レジストリ | 承諾 | 販送済み | 登録 | 販送待ち | 注文 | サービス契約 | 返品 | 販売機会 | プロポーザル | 請求書

以下を含む販売機会を検索:

販売機会 ID: [] 検索 すべて表示

販売機会の行にあるアイコンを選択して販売機会を承諾または辞退してください。販売機会を別のユーザーに委任する場合は、その販売機会を選択して [委任] ボタンをクリックし、委任するユーザーを選択します。

委任

販売機会 ID	販売機会の名前	販売状況	主要連絡先	受領日	割り当て先	ステータス
600501	North America Trade Show	既	Takahashi, Junko	2008/10/22	mscott	承諾済み

☒ 承諾 ☐ 辞退

図 135 パートナーの販売機会リスト ページ

- その機会の [承諾] をクリックします。
- アイコンが非表示になり、[ステータス] 列に [承諾済み] と表示されます。

機会の辞退

- 企業サイトで Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの適切なポータル リンクをクリックしてログインします。
- このリンクは通常、企業管理チームがパート ナーのために作成し、パート ナーに通知します。
- 適切なリンクをクリックして機会を表示します。サンプル実装では [コマース アクティビティ] パネルの [ビジネス機会 & プロポーザル アクティビティ] をクリックします。
- [アカウント アクティビティ] ページの [販売機会] タブが表示されます (295 ページの図 135)。

3. 辞退する機会を見つけます。



図 136 パートナーの販売機会リスト ページ

4. [辞退] をクリックします。

機会辞退のポップアップ ウィンドウが表示されます。

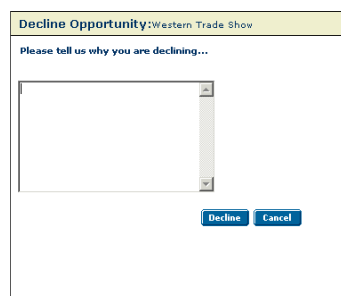


図 137 機会辞退のポップアップ ウィンドウ

5. 機会を辞退する理由を入力します。

6. [辞退] をクリックします。

[販売機会] タブからこの機会が削除されます。

機会の委任

セールス エグゼクティブ ファンクションを割り当てられたユーザーのみが、機会を委任できます。機会を委任するには、その前にこれを承諾する必要があります (294 ページの「機会の承諾」を参照)。セールス エグゼクティブまたはセールス ファンクションを割り当てられたユーザーに対してのみ、機会を委任することができます。

1. 企業サイトで Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの適切なポータル リンクをクリックしてログインします。

このリンクは通常、企業管理チームがパート ナーのために作成し、パート ナーに通知します。

2. 適切なリンクをクリックして機会を表示します。サンプル実装では、パートナー ホーム ページの [アカウント アクティビティ] をクリックしてから、[販売機会] タブをクリックします。

[アカウント アクティビティ] ページの [販売機会] タブが表示されます (295 ページの図 135)。

MATRIX Solutions powered by sterling commerce

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マイ テンプレート | ログアウト

アカウント アクティビティ

アクティビティ | テンプレート | ウィッシュリスト | レジストリ | 承諾 | 販注済み | 展覧 | 販注開始 | 注文 | サポート開始 | 返品 | 販売機会 | プロモーション | 請求書

以下を含む販売機会を検索 :

販売機会 ID: [検索] [すべて表示]

販売機会の行にあるアイコンを選択して販売機会を承諾または辞退してください。販売機会を別のユーザーに委任する場合は、その販売機会を選択して [委任] ボタンをクリックし、委任するユーザーを選択します。

委任

販売機会 ID	販売機会の名前	優先度	主要連絡先	受領日	割り当て先	ステータス
600501	North America Trade Show	高	Takahashi, Junko	2008/10/22	m.scott	承諾済み

☒ 承諾 ☒ 辞退

図 138 パートナーの販売機会リスト ページ

3. 委任する機会を見つけます。
4. 機会の隣にあるチェックボックスをオンにします。

チェックボックスがない場合、この機会がまだ承諾または辞退されていないことを示します。機会を委任するには、その前にこれを承諾する必要があります。294 ページの「機会の承諾」を参照してください。

5. 委任する各機会につきこの前の2つの手順を繰り返します。
6. **[委任]** をクリックします。
ポップアップ ウィンドウが表示されます。

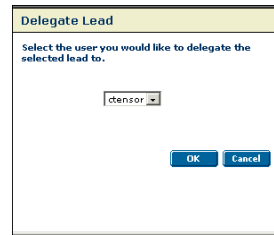


図 139 機会委任のポップアップ ウィンドウ

7. ドロップダウン リストからユーザーを選択します。このリストには、セールス エグゼクティブまたはセールス ファンクションを割り当てられたユーザーのみが表示されます。
8. **[OK]** をクリックします。

機会の一般情報の追加と変更

このリストには、セールス エグゼクティブまたはセールス ファンクションを割り当てられたユーザーのみが表示されます。

- セールス エグゼクティブ ファンクションを持つユーザーは、そのパートナーに割り当てられ承諾された任意の機会で作業を行うことができます。
- セールス ファンクションを持つユーザーは、パートナーに割り当てられ、セールス エグゼクティブ ユーザーパートナーにより承諾されてこのユーザーに委任された、任意の機会で作業を行うことができます。

セールス エグゼクティブまたはセールスのファンクションを割り当てられていないユーザーのワークスペースには、**[販売機会]** タブが表示されません。

1. 企業サイトで Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの適切なポータル リンクをクリックしてログインします。

このリンクは通常、企業管理チームがパート ナーのために作成し、パート ナーに通知します。

2. 適切なリンクをクリックして機会を表示します。サンプル実装では [コマース アクティビティ] パネルの [ビジネス機会 & プロポーザル アクティビティ] をクリックします。

[アカウント アクティビティ] ページの [販売機会] タブが表示されます (299 ページの図 140)。

The screenshot shows the 'MATRIX Solutions' interface. At the top, there's a navigation bar with links like 'マイ ホーム | マイアカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイウォッシュリスト | マイテンプレート | ログアウト'. Below this is the 'アカウント アクティビティ' (Account Activity) section. A sub-navigation bar contains tabs: 'アクティビティ', 'テンプレート', 'ウォッシュリスト', 'レジストリ', '承諾', '販運済み', '登録', '販売機会', '注文', 'サービス契約', '返品', '販売機会', 'プロポーザル', '請求書'. The '販売機会' (Sales Opportunities) tab is selected. Below the tabs is a search bar with the text '以下を含む販売機会を検索:' and a search button. Below the search bar is a table of sales opportunities. The table has columns: '販売機会 ID', '販売機会の名前', '優先度', '主要連絡先', '登録日', '割り当て先', 'ステータス'. The first row shows '600501', 'North America Trade Show', '高', 'Takahashi, Junko', '2008/10/22', 'mscott', and '承諾済み'. Below the table is a '承諾' (Commitment) button and a '辞退' (Decline) button.

図 140 パートナーの販売機会リスト ページ

3. 変更する機会を見つけます。

機会を変更するには、その前にこれが承諾されている必要があります。294 ページの「機会の承諾」を参照してください。

4. 機会の名前をクリックします。
[販売機会] ページが表示されます。

The screenshot displays the 'MATRIX Solutions' interface for editing a sales opportunity. The top navigation bar includes links for 'Home', 'My Account', 'My Dashboard', and 'My Profile'. The main content area is titled 'Edit Opportunity' and contains a form with two main sections: 'Opportunity Details' and 'Contact Information'. The 'Opportunity Details' section includes fields for 'Name' (New lead), 'Created Date' (2008/10/22), 'Status' (New lead), and various dropdown menus for 'Region' (North America), 'Product Line' (General), and 'Lead Source' (Website). The 'Contact Information' section includes fields for 'Name' (Mr.), 'Address' (address1), 'Phone' (Business), and 'Email'. The form also includes a 'Save' button and a 'Cancel' button. The page is powered by Sterling Commerce.

図 141 機会詳細ページの [プロパティの編集] タブ

5. 必要に応じて情報を変更します。
一部の読み取り専用フィールドは、"企業リード 管理者" のみを変更できます。[クローズ予定日] の右にあるカレンダー ウィジェットを使用して、このフィールド の日付を選択できます。
6. [保存] をクリックします。

連絡先のプロポーザルの準備

機会の主な目的は、その機会の連絡先とのビジネスをクローズするための支援をすることにあります。通常これを行うには、連絡先に提供するプロポーザルを準備します。プロポーザルには製品と価格のリストが含まれていて、連絡先に送信することができます。

1. 自分のワークスペースを表示します。
2. [プロポーザル] タブをクリックします。
3. 作業するプロポーザルへのリンクをクリックします。
4. 連絡先の要求に合わせて製品リストに製品を追加し、構成します。
5. 各明細項目につき、その製品を企業から購入する価格が、[製品合計額] 列に最初の価格として表示されます。
6. [値入] フィールドと [割引] フィールドに数値を入力します。[計算] または [保存] をクリックするたびに、製品合計額が再計算されます。

改訂製品合計額は次のように計算されます。

製品合計額 x (100 + 値入 %) x (100 - 割引 %)

たとえば、元の製品合計額が \$50.00 で、値入を 15%、割引を 5% に指定した場合、改訂製品合計額は次のようになります。

$\$50 \times (115\%) \times (95\%) = \54.62

[計算] をクリックしても値入または割引パーセント 値は保存されませんが、[保存] をクリックするとこれらの値が保存されます。

7. [サマリー] パネルで合計金額および合計マージンを確認できます。

割引と合計	
パーセント割引 :	4%
合計調整価格 :	\$1,132.79
絶対値割引 :	\$51.46
合計マージン :	\$82.79

図 142 プロポーザルの [サマリー] パネル

合計マージンは、改訂製品合計額の総計と、製品合計額の総計の差額として計算されます。これは、連絡先に提供する価格と、このカートに支払う必要のある価格との相違です。

- このプロポーザルの印刷可能なバージョンを表示するには、[印刷表示]をクリックします。

MATRIX Solutions powered by **sterling commerce**

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ワンストップ | マイ テンプレート | ロータリ

すべてのカテゴリ | Accessories | Computers | Handhelds | Outlet | Peripherals | Software | 製品アドバイザ

販売機会: **New lead** リストに戻る

プロパティの編集 | プロポーザルの管理 | ノートを追加

名前:	New lead
製品タイプ:	General
ステータス:	USD
最終更新日:	2008/10/22
スコープ:	新規
有効期限:	

パーセント表示:

合計調整価格: \$0.00

総利益額: \$0.00

合計マージン: \$0.00

このページを使ってプロポーザルの印刷を使用してください。
プロポーザルの表示に使用するテンプレートとフィールドを選択してください。

印刷フィールドを選択

印刷フィールドを選択

印刷テンプレート: [テンプレートを検索]

ヘッダー項目

☐ 顧客名

☐ タイトル:

☐ オープニングコメント:

☐ 会社住所 ☐ 会社ロゴ ☐ アカウント担当者

☐ 規約と条件:

☐ 合計金額 ☐ 合計利益

メジャー項目

☐ 製品ID ☐ 製品名 ☐ 製品説明 ☐ 価格 ☐ 割引

マイナー項目

☐ 製品ID ☐ 製品名 ☐ 製品説明 ☐ 価格 ☐ 割引

トップに戻る

図 143 プロポーザルの印刷準備ページ

- プロポーザルの生成に使用するテンプレートを選択します。これらのテンプレートは、担当のセールスマネージャにより既にアップロードされています。264 ページの「新規プロポーザル テンプレートのアップロード」を参照してください。

- 表示に含めるプロポーザル項目を選択し、プロポーザルに含めるテキストを入力します。

図 144 プロポーザルのフィールド選択

- [印刷表示] をクリックします。

新しいブラウザウィンドウが開き、プロポーザルが印刷可能な形式で表示されます。このウィンドウには各明細項目に提供される割引が表示されますが、値入は表示されない点に注意してください。

- 必要に応じて [保存] をクリックし、プロポーザルと一緒にテンプレート設定のコピーを保存することもできます。

機会からの注文の作成

1. 企業サイトで Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの適切なポータル リンクをクリックしてログインします。

このリンクは通常、企業管理チームがパート ナーのために作成し、パート ナーに通知します。

2. 適切なリンクをクリックして機会を表示します。サンプル実装では [コマース アクティビティ] パネルの [ビジネス機会 & プロポーザル アクティビティ] をクリックします。

[アカウント アクティビティ] ページの [販売機会] タブが表示されます (304 ページの図 145)。

3. 製品を追加する機会を見つけます。

製品を追加するには、その前に機会が承諾されている必要があります。294 ページの「機会の承諾」を参照してください。



図 145 パートナーの販売機会リスト ページ

4. 機会の名前をクリックします。
機会の詳細ページが表示されます。

MATRIX Solutions powered by **sterling commerce**

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ウォッシュリスト | マイ テンプレート | ログアウト

すべてのカテゴリ Accessories Computers Handhelds Outlet Peripherals Software 製品アドバイザー

販売機会 : New lead リストに戻る

プロパティの編集 プロポーザルの管理 ノートを追加

個人 販売機会情報を入力するか既存の情報を更新してください。現在の更新内容を保存するには [保存] ボタンをクリックしてください。現在の更新内容を破棄するには [キャンセル] ボタンをクリックしてください。

保存 **キャンセル**

ビジネス販売機会の一般情報

* 販売機会の名前 : New lead ステータス : [承取済み] 下

作成日 : 2008/10/22 クロース予定日 : [] 日

優先度 : [] * テリトリ : North America 下

底 : [] * 営業連絡 : []

顧客タイプ : General 下

* リード ソース : []

ウェブサイトを []

承認済みの子数 : N/A 下

販売の利益性 : 50% 下

連絡先情報

詳細 印刷 前へ 1 / 1 次へ

タイトル : [] * 住所行 1 : address1 下

* 姓 (姓) : [] 住所行 2 : []

* 名前 (姓) : [] * 市区町村 : []

Takahashi City

国 : []

郵便番号 : []

12345

* 国 : []

* 電話番号 : []

ビジネス : 012345678

追加 : 追加するには電話番号 (例 Fax) を選択して [追加] をクリックしてください。

削除 : 削除するにはリストから電話番号を選択して [削除] をクリックしてください。

電子メール

☒ 主要連絡先として使用

図 146 機会詳細ページの [プロパティの編集] タブ

5. [プロポーザルの管理] をクリックします。

製品リスト のタブが表示されます。

The screenshot shows the 'MATRIX Solutions' web interface. At the top, there's a navigation bar with links like 'マイホーム | マイアカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マイ テンプレート | ログアウト'. Below this is a banner for '販売機会: North America Trade Show'. The main content area is titled 'プロポーザルの管理' (Proposal Management). On the left, there's a sidebar with sections like 'カタログ検索' (Catalog Search), 'プロポーザル詳細' (Proposal Details), and 'クイック追加' (Quick Add). The 'プロポーザル詳細' section shows fields for '名前' (Name), '顧客タイプ' (Customer Type), '通貨' (Currency), '最終更新日' (Last Updated), 'ステータス' (Status), and '有効期限' (Expiration). The 'クイック追加' section has a table for adding products with columns for 'ID', '数量' (Quantity), and '追加' (Add). The main area displays a list of products being added to the proposal, including items like '7500 Desktop MKDS-7500', '30GB Seagate Drive', '6.4MB 32MMMS MX-PR648', 'Windows XP', and 'Intel Pentium III 733MHz'. Each item has a checkbox, a name, a price, a quantity, and a status. At the bottom, there's a summary section with buttons for '保存' (Save), '削除' (Delete), '数量として保存' (Save as Quantity), and '印刷表示' (Print View).

図 147 機会詳細ページの [プロポーザルの管理] タブ

6. ページの左上にある [カタログ検索] パネルを使用して、製品を追加します。

製品は次のいずれかの方法で追加できます。

- [詳細検索] をクリックしてカタログを参照し、製品を追加します。

- 製品 ID を入力して [実行] をクリックし、製品 ID を指定して製品を追加します。

追加した製品が製品リストに表示されます。カートに製品を追加し終えたら、[カート] リンクをクリックします。

The screenshot shows the 'MATRIX Solutions' interface, powered by Sterling Commerce. The main navigation bar includes links for 'すべてのカテゴリ' (All Categories), 'Accessories', 'Computers', 'Handhelds', 'Outlet', 'Peripherals', 'Software', and '製品アドバイザー' (Product Advisor). The current page is titled '販売機会: North America Trade Show' and 'リストに戻る' (Return to List).

The left sidebar contains a 'カタログ検索' (Catalog Search) section with a search box and an 'OK' button. Below it is the 'プロポーザル詳細' (Proposal Details) section, which includes fields for '名前' (Name), '顧客タイプ' (Customer Type), '通貨' (Currency), '最終更新日' (Last Updated), 'ステータス' (Status), and '有効期限' (Expiration Date). The 'ステータス' field is currently set to '新規' (New).

The main content area displays a table of items with columns for '名前' (Name), 'サプライヤ' (Supplier), '価格' (Price), '数量' (Quantity), 'Ext. 価格' (Ext. Price), and 'ステータス' (Status). The table lists several items, including a 'Notebook "Mobility" MXLP-7550' and a 'Desktop "Base" MXDS-7480'. The 'ステータス' column shows '新規' (New) for the first item and '在庫' (Inventory) for the others.

At the bottom of the table, there is a '合計' (Total) row showing a total price of \$2,537.00. Below the table, there are buttons for '比較' (Compare), '削除' (Delete), 'カートとして保存' (Save to Cart), '印刷' (Print), and '注文' (Order).

図 148 機会詳細ページの [プロポーザルの管理] タブに表示された製品

- 現在の "Below the Line (BTL)" 項目のいずれかを "Above the Line" 項目に変換するかどうかを決定します。BTL 項目は、プロポーザルを注文に変換するときに含められません。
- プロポーザルを注文に変換する準備ができたなら、[注文に変換] をクリックします。

機会へのノートの追加

1. 企業サイトで Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの適切なポータル リンクをクリックしてログインします。

このリンクは通常、企業管理チームがパート ナーのために作成し、パート ナーに通知します。

2. 機会へのリンクをクリックします。

リスト ページの [販売機会] タブが表示されます (308 ページの図 149)。

3. ノートを追加する機会を見つけます。

ノートを追加するには、その前に機会が承諾されている必要があります。294 ページの「機会の承諾」を参照してください。



図 149 パートナーの機会リスト ページ

4. 機会の名前をクリックします。
機会の詳細ページが表示されます。

MATRIX Solutions powered by **sterling commerce**

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ウォッシュリスト | マイ テンプレート | ログアウト

すべてのカテゴリ Accessories Computers Handhelds Outlet Peripherals Software 製品アドバイザー

販売機会 : New lead リストに戻る

プロパティの編集 プロポーザルの管理 ノートを追加

個人 販売機会情報を入力するか既存の情報を更新してください。現在の更新内容を保存するには [保存] ボタンをクリックしてください。現在の更新内容を破棄するには [キャンセル] ボタンをクリックしてください。

保存 **キャンセル**

ビジネス販売機会の一般情報

* 販売機会の名前 : New lead ステータス : [承認済み] ▼

作成日 : 2008/10/22 クロース予定日 : []

* テリトリ : North America ▼

優先度 : [低] ▼

* リード ソース : General ▼

承認済み子数 : N/A ▼

延込み収益 : []

販売の利益性 : 50% ▼

連絡先情報

詳細 建築 前へ 1 / 1 次へ

* 姓 (姓) : Mr. ▼

* 名 (名) : Junko

* 名 (姓) : Takahashi

住所 : []

郵便 : []

会社 : []

* 住所行 1 : address1

* 住所行 2 : []

* 市区町村 : City

郵便番号 : XY ▼

* 電話番号 : 12345

* 国 : 米国 ▼

* 電話番号 : []

* 電話番号 : []

ビジネス : 012345678

注釈 : 追加 : 追加するには電話タイプ (例 Fax) を選択して [追加] をクリックしてください。削除 : 削除するにはリストから電話番号を選択して [削除] をクリックしてください。

☒ 主要連絡先として使用

図 150 機会詳細ページの [プロパティの編集] タブ

5. [ノートを追加] をクリックします。
[ノート を追加] タブが表示されます。



図 151 機会詳細ページの [ノートを追加] タブ

6. ノートのテキストを入力します。
7. [ノートを追加] をクリックします。

機会のクローズ

パートナー セールス マネージャまたはセールス担当者には、機会の作業を終了した時点で機会をクローズする責任があります。機会をクローズすると、企業がリードのクローズにおけるパートナーの成績をレビューし、パートナーにとっての機会の価値を評価できるようになります。

機会をクローズするときに、これを獲得または損失としてマークする必要があります。これにより、企業がビジネス取引におけるパートナーの成果を判断しやすくなります。

1. 企業サイトで Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの適切なポータル リンクをクリックしてログインします。

このリンクは通常、企業管理チームがパート ナーのために作成し、パート ナーに通知します。

2. 機会へのリンクをクリックします。

リスト ページの [販売機会] タブが表示されます (308 ページの図 149)。

3. クローズする機会へのリンクをクリックします。

4. [ステータス] ドロップダウン リストで、[クローズ] を選択します。
5. 機会を "獲得" としてクローズする場合、[見込み収益] フィールドに値を入力します。この値は企業通貨 (たとえば米ドルなど) で表す必要があります。
6. [保存] をクリックします。

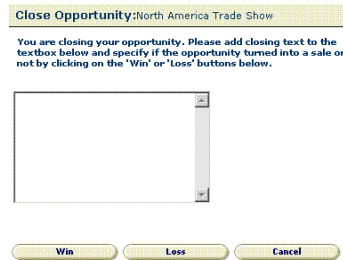


図 152 [機会のクローズ] ウィンドウ

7. 機会の獲得または損失の理由に関するノートを入力します。
8. [獲得] または [損失] をクリックします。

機会がクローズされ、ワークスペースに読み取り専用として表示されます。

既存のプロポーザルのコピーによる新規プロポーザルの作成

既存のプロポーザルをコピーすると、元のプロポーザルと同じ機会情報がすべてコピーされます。

1. 企業サイトで Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの適切なポータル リンクをクリックしてログインします。

このリンクは通常、企業管理チームがパート ナーのために作成し、パート ナーに通知します。

2. [アカウント アクティビティ] をクリックします。

3. [プロポーザル] タブをクリックします。



図 153 プロポーザル リスト ページ

4. プロポーザルのリストで、コピーするプロポーザルを見つけてその詳細ページへのリンクをクリックします。
5. プロポーザル詳細ページで [新規として保存] をクリックします。

新しいプロポーザルがリストに表示されます。このプロポーザルでは元のプロポーザルと同じように作業することができます。

新しい機会としての新規プロポーザルの作成

既存のプロポーザルをコピーすると、これに元のプロポーザルと同じ機会情報がすべてコピーされます。

1. 企業サイトで Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの適切なポータル リンクをクリックしてログインします。

このリンクは通常、企業管理チームがパート ナーのために作成し、パート ナーに通知します。

2. [アカウント アクティビティ] をクリックします。

3. [プロポーザル] タブをクリックします。

MATRIX Solutions powered by sterling commerce

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | キット レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マイ テンプレート | ログアウト

アカウント アクティビティ

アクティビティ | テンプレート | ウィッシュリスト | レジストリ | 承認 | 注文履歴 | 受注 | 販売履歴 | 注文 | リードスキャン | 商品 | 販売機会 | プロポーザル | 設定

以下を含むプロポーザルを検索:

提案 ID: [検索] [すべて表示]

削除するリストを選択します。新しいリストを作成するには [新規] をクリックしてください。

[削除] [新規]

<input type="checkbox"/>	プロポーザル ID	プロポーザル名	販売機会の名称	販売源	有効期限	最終更新日	ステータス
<input type="checkbox"/>	600626	North America Trade Show	North America Trade Show	mccott		2008/10/22	新規

図 154 プロポーザル リスト ページ

4. [新規] をクリックします。

新規プロポーザル ページが表示されます。

MATRIX Solutions powered by sterling commerce

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | キット レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マイ テンプレート | ログアウト

Proposal Contact Information: Return To List

Enter new lead information or change existing information. Press the "Save" button to save the current changes. Press the "Cancel" button to reverse current changes.

[保存] [キャンセル]

* Required Fields

一般 プロポーザル 情報

* プロポーザル名: []

Contact Information

Title: [Mr.] * Address Line 1: [] * Phone Numbers

* First Name: [] Address Line 2: [] ヒジキス [追加]

* Last Name: [] * City: [] [削除]

Job Title: [] State / Province: []

Department: [] * Postal Code: []

Company: [] * Country: [米国] To Add: select phone type (e.g. Fax) and then click Add

Email: [] To Remove: select phone number from list and then click Remove

図 155 新規プロポーザル ページ

5. 新しいプロポーザルの名前と連絡先情報を入力します。

6. [保存] をクリックします。

新しいプロポーザルと機会が作成されます。機会の製品リスト タブが表示されます。

パートナーによる請求書管理

財務ファンクションを割り当てられたパートナー ユーザーは、そのパートナーの請求書を管理できます。その他のパートナー ユーザーは注文に関連付けられた請求書を表示できますが、請求書のステータスを変更することはできません。

請求書の表示

1. [アカウント アクティビティ] ページの [請求書] タブをクリックします。

MATRIX Solutions powered by **sterling commerce**
an IBM Company

マイホーム | マイアカウント | アカウント アクティビティ | マイ レジストリ | マイ ワンシェリスト | マイ テンプレート | ログアウト

アカウント アクティビティ

アカウント | **インボイス** | クレジット | 注文 | 注文履歴 | 登録 | 販売履歴 | 注文 | サービス契約 | 請求 | 販売履歴 | プロダクト | 請求書

以下を含む請求書を検索:

検索:

	請求書タイプ	請求書ID	請求書番号	ユーザー名	期日	作成日	金額	残高	請求書ステータス
<input type="checkbox"/>	請求書	75822613	2212593762	frutton	2003/05/16	2003/05/16	\$3,721.49	\$2,577.31	紛争
<input type="checkbox"/>	請求書	71337132	4601604124	frutton	2003/05/16	2003/05/16	\$120,204.04	\$0.00	支払済み
<input type="checkbox"/>	請求書	34501430	2783508782	frutton	2003/05/16	2003/05/16	\$6,314.04	\$6,314.04	紛争
<input type="checkbox"/>	請求書	96049622	8982592276	lcellins	2003/05/16	2003/05/16	\$191,924.64	\$0.00	支払済み
<input type="checkbox"/>	請求書	44444460	2001593809	lcellins	2003/05/16	2003/05/16	\$1,374.11	\$432.63	部分支払済み
<input type="checkbox"/>	請求書	69866980	8801893809	lcellins	2003/05/16	2003/05/16	\$1,756.30	\$1,756.30	紛争
<input type="checkbox"/>	請求書	95629527	2901592909	lcellins	2003/05/16	2003/05/16	\$7,275.10	\$0.00	支払済み
<input type="checkbox"/>	請求書	77817785	6525602281	mscott	2003/05/16	2003/05/16	\$5,393.82	\$0.00	支払済み
<input type="checkbox"/>	請求書	43064342	6525602201	mscott	2003/05/16	2003/05/16	\$5,531.30	\$0.00	支払済み
<input type="checkbox"/>	請求書	32813269	6525602281	mscott	2003/05/16	2003/05/16	\$8,193.82	\$5,852.80	紛争
<input type="checkbox"/>	請求書	52815431	6525602281	mscott	2003/05/16	2003/05/16	\$4,200.04	\$0.00	支払済み
<input type="checkbox"/>	請求書	32753268	6525602201	mscott	2003/05/16	2003/05/16	\$3,993.82	\$0.00	支払済み

[選択した請求書をダウンロード](#) [選択した請求書をメール送信](#)

図 156 パートナーの [アカウント アクティビティ] ページの [請求書] タブ

- 表示する請求書のリンクをクリックします。[請求書の詳細] ページが表示されます。

MATRIX Solutions powered by **sterling commerce**
Account Gateway
[マイホーム](#) | [マイアカウント](#) | [アカウントアクティビティ](#) | [ギフト レジストリ](#) | [マイウォッシュリスト](#) | [マイデジタレット](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

請求書の詳細 : 請求書番号 75827613 [リストに戻る](#)

請求書タイプ: 請求書
 請求書ステータス: 紛争
 請求書日付: 2003/05/16
 期日: 2003/05/16
 残高: \$2,577.31
 (注税番号) 9912992762

発送先住所
 請求先: 172 Barford Ave. First floor
 Salt Lake City, UT 04092 米国

請求先住所
 請求先: 172 Barford Ave. First floor
 Salt Lake City, UT 04092 米国

配送先住所
 請求先: 172 Barford Ave. First floor
 Salt Lake City, UT 04092 米国

送金先情報
 送金先: Matrix Solutions
 Ms. Caroline Jones
 14303 Matrix Drive Matrix Plaza
 Hampton City, CA 92064 米国

[支払い済みに抑え付ける](#)

行番号	製品 ID	顧客ステータス	企業ステータス	送金者	原価	数量	製品合計額
拡大 6451	MX-SC0204	支払い済みに抑え付ける	支払遅延済み	jones	\$85.33	6	\$511.98
拡大 6452	MX-FW3343	支払い済みに抑え付ける	紛争	jones	\$63.22	10	\$632.20
拡大 6453	MX-GC091	紛争	紛争	jones	\$143.00	6	\$858.00
拡大 6454	MX-GC301	紛争	紛争	jones	\$164.00	4	\$656.00

その他調整: \$0.00
 税: \$777.40
 合計: \$245.83
 合計金額: \$2,577.49

[ノートを表示](#) [ダウンロード](#) [電子メール](#)

図 157 パートナーの [請求書の詳細] ページ

- ドロップダウンリストから適切なステータスを選択して [更新] をクリックすることで、任意の請求書行の顧客ステータスを更新できます。請求書のステータスが、54 ページの「請求書のステータス」に記載のルールを適用して更新されます。

- 請求書の明細項目の履歴を表示するには、**[履歴]** をクリックします。
請求書の明細履歴ページが表示されます。

明細 ID	顧客ステータス	企業ステータス	宛先	登録日	数量
MK-SC0204	完了済み	完了済み	genes	2003/05/16	6
MK-SC0204	完了済み	新規	mayac	2003/06/16	6
MK-SC0204	新規	新規	ERAdmin	2003/06/16	6

図 158 請求書の明細履歴ページ

パートナーによるプログラム管理

自社のパートナーにプログラムが割り当てられると、アクティビティに対する事前承認要求および請求を送信できるようになります。まず、参加する各プログラム アクティビティの事前承認要求を送信する必要があります。その要求に対して請求を送信する前に、事前承認要求が承認されていなければなりません。パート ナー ユーザーがこれらのタスクを実行するには、マーケティング ファンクションが割り 当てられている必要があります。

事前承認要求の送信

事前承認要求は、特定のプログラム アクティビティに対して送信します。同じプログラム アクティビティに対して複数の要求を送信できます。

- ホーム ページの **[パートナー プログラム]** をクリックします。
[プログラム リスト] ページが表示されます。

プログラム ID	プログラム名	プログラムタイプ	作成日	アクティビティ開始日	アクティビティ終了日	プログラムステータス
400550	Wedstation Launch	MDF	2008/10/20	2008/10/31	2009/01/20	アクティブ

図 159 [プログラム リスト] ページ

2. [プログラム リスト] ページで、適切なプログラムのリンクをクリックします。

[プログラムの詳細] ページが表示されます。



図 160 [プログラムの詳細] ページ

3. [アクティビティ] タブをクリックします。

アクティビティのリスト ページが表示されます。



図 161 アクティビティ リスト ページ

4. アクティビティ リスト ページで、適切なアクティビティのリンクをクリックします。

アクティビティの詳細ページが表示されます。



図 162 アクティビティ詳細ページ

5. アクティビティ 詳細ページで [事前承認要求を作成] をクリックします。

[事前承認要求] ページが表示されます。



図 163 [事前承認要求] ページ

6. このアクティビティに必要な事前承認要求の詳細を入力します。
7. [保存] をクリックします。
8. [要求を送信] をクリックします。

請求の送信

プログラム アクティビティに対する請求を送信する前に、そのプログラム アクティビティの事前承認要求が送信されていて、要求が企業により承認されていない必要があります。各事前承認要求につき 1 つの請求のみを送信できます。

1. ホーム ページの [パートナー プログラム事前承認と請求] をクリックします。

[請求リスト] ページが表示されます。

MATRIX Solutions powered by **sterling commerce**

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マイ テンプレート | ヘルプ | ログアウト

請求リスト

以下を含む請求を検索:

プログラム名: [検索](#) [すべて表示](#)

すべてのレコードを表示

請求承認 ID	承認承認ステータス	承認承認要求日	請求 ID	請求ステータス	請求日	アクティビティ名	プログラム名
600300	承認待ち	2008/10/23				desire launch activity	desire launch

図 164 [請求リスト] ページ

2. [請求リスト] ページで、適切な事前承認要求のリンクをクリックします。

事前承認要求に対する請求を作成する前に、その事前承認要求が企業管理者により承認されている必要があります。

sterling commerce
An AT&T Company | 管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

事前承認要求 [請求リストを表示](#)

事前承認フォーム ノート 予算分配

事前承認をキャンセルするには [事前承認要求のキャンセル] をクリックします。

[事前承認要求のキャンセル](#)

事前承認アプリケーションフォーム

事前承認要求の詳細
 プログラム名 [desktop launch](#)
 アクティビティ名 [desktop launch activity](#)
 チャネル パートナ
 ー : DataSolve
 事前承認 ID 600500
 承認日 2008/10/23
 事前承認ステータス 承認
 承認番号 1227126302812
 通貨 USD

Projected Sales
 Projected Unit Sales
 Projected Sales Revenue (in dollars)
 Projected Leads Generated
 Projected Response Rate (percentage)

Projected Costs
 Projected Cost of Activity * (in dollars)
 Projected Request for Funds * (in dollars)

Trade Show
 Trade Show Name EPS
 Trade show description Digital
 Trade show dates
 City
 State
 Country
 Trade show attendee demographics

図 165 請求の作成ページ

3. 事前承認要求の詳細ページで [請求を作成] をクリックします。
4. 基本的な請求の詳細を入力します。
5. [保存] をクリックします。
6. [要求を送信] をクリックします。

受信注文の管理

ストアフロントは、そのパートナーからの受信注文を受け取るために設定します。これらのパートナーは、企業のパートナーまたは、ストアフロントの顧客パートナーである可能性があります。どちらの場合でも、プロファイル管理者がログインしてこれらの受信注文を表示し、このセクションで説明されている基本的な管理タスクを実行することができます。

受信注文の表示

1. ストアフロント ホーム ページにログインします。
2. [アカウント アクティビティ] をクリックします。
3. [注文] タブをクリックします。

MATRIX Solutions powered by sterling commerce

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ウォッシュリスト | マイ ショッピングカート | ログアウト

アカウント アクティビティ

プロフィール | アカウント | ウォッシュリスト | レジストリ | 高画質 | お気に入り | 履歴 | 注文履歴 | 注文 | サポートセンター | 返品 | 返品履歴 | プリバイシー | 連絡先

以下を含む注文を検索:

[ライセンス番号] [検索] [すべて表示] [詳細検索]

選択した注文の内容をアクティブなカートにコピーするには [両注文] をクリックしてください。同じライセンス番号の注文は1つのアクティブなカートにまとめられます。

両注文

	サブライセ	ライセンス番号	販売注文番号	発注番号	発注日	出荷日	金額	注文ステータス
<input type="checkbox"/>	Matrix Solutions Inc.	600332	6022602281	9274023	2007/05/16	2007/05/16	\$24,776.43	発送済み
<input type="checkbox"/>	Matrix Solutions Inc.	3000480	8311200322	9274023	2006/06/07	2006/06/07	\$247,781.42	一部発送済み

選択した注文をダウンロード 選択した注文をメール送信

図 166 パートナーの [アカウント アクティビティ] ページの [注文] タブ

4. このページに受信注文がある場合、そのリンクをクリックします。受信注文を検索したり、複数ページにわたる受信注文のリストから見つけることもできます。
5. 受信注文の詳細ページで、注文を受け付けることができます。

この章では、市場セグメンテーションのために行うユーザー属性管理について説明します。Sterling Multi-Channel Selling Solution での市場セグメンテーションおよび属性管理の概要は、62 ページの「顧客セグメンテーション管理」を参照してください。

この章では、次のタスクについて説明します。

- 325 ページの「属性管理のインターフェイス」
 - [属性マネージャ] ページへのアクセス
- 326 ページの「属性グループの管理タスク」
 - 属性グループの作成
 - 属性グループの変更
 - 属性グループの削除
- 328 ページの「属性の管理タスク」
 - 属性の作成
 - 属性の変更
 - 属性の削除
 - 属性に許可される値の定義

- 属性のユーザー割り当ての表示
- ユーザーへの属性の割り当て
- ユーザーに割り当てられた属性の値の変更
- ユーザーからの属性の割り当て解除
- 属性の組織割り当ての表示
- 組織への属性の割り当て
- 組織に割り当てられた属性の値の変更
- 組織からの属性の割り当て解除
- 属性の使用状況の表示
- 340 ページの「ユーザー/組織プロフィールの属性管理タスク」
 - ユーザーまたは組織の [プロフィール属性] リスト ページへのアクセス
 - ユーザーまたは組織の [プロフィール属性] リストへの属性の追加
 - ユーザーまたは組織の [プロフィール属性] リストからの属性の削除
 - ユーザーへの割り当てが可能な属性の指定
- 343 ページの「属性のインポートとエクスポート」
 - 属性のインポート
 - 属性のエクスポート

属性管理のインターフェイス

このセクションでは、属性管理のインターフェイスについて説明します。

[属性マネージャ] ページへのアクセス

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [ユーザー / プロファイル属性の管理] パネルで [属性管理] をクリックします。

[属性マネージャ] ページが表示されます。



図 167 [属性マネージャ] ページ

[属性マネージャ] ページでは左上のナビゲーション パネルを使用して属性グループの階層を移動し、個々の属性グループを選択します。右のパネルには選択した属性グループの詳細が表示されます。

属性グループの管理タスク

このセクションでは属性グループの管理に関連するタスクについて説明します。

属性グループの作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [ユーザー / プロファイル属性の管理] パネルで **[属性管理]** をクリックします。
[属性マネージャ] ページが表示されます。
2. ルート属性グループの下に属性グループを作成するには、**[新規属性グループ]** をクリックします。
3. ルート属性グループより下の属性グループ内に属性グループを作成するには、次の手順に従います。
 - a. 新規作成する属性グループの親になる属性グループに移動して、この親グループを選択します。
[属性グループ] タブが表示されます。



図 168 [属性マネージャ] パネルの [属性グループ] タブ

- b. **[新規属性グループ]** をクリックします。

4. 新規属性グループの名前と説明を入力します。
5. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

属性グループの変更

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの **[ユーザー / プロファイル属性の管理]** パネルで **[属性管理]** をクリックします。
[属性マネージャ] ページが表示されます。
2. 変更する属性グループに移動して、選択します。
[属性グループ] タブに、属性グループの名前と説明が表示されます。
3. 属性グループの新しい名前と説明を入力します。
4. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

属性グループの削除

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの **[ユーザー / プロファイル属性の管理]** パネルで **[属性管理]** をクリックします。
[属性マネージャ] ページが表示されます。
2. 削除する属性グループを含む親属性グループに移動して、この親グループを選択します。
[属性グループ] タブに、親属性グループの名前と説明および、子属性グループのリストが表示されます。
3. 子属性グループのリストから、削除する属性グループを選択して **[削除]** をクリックします。

<p>メモ: その階層下にあるいずれかの属性がユーザーまたは組織に割り当てられている属性グループを削除することはできません。属性グループを削除すると、その下のすべての子属性グループと属性も削除されます。</p>

4. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

属性の管理タスク

このセクションでは属性グループに定義されている属性の管理に関連するタスクについて説明します。

属性の作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [ユーザー / プロファイル属性の管理] パネルで [属性管理] をクリックします。

[属性マネージャ] ページが表示されます。

2. 新規作成する属性を含む属性グループに移動して、選択します。
3. [属性] タブをクリックします。

右のパネルに、2 つのセクションが表示されます。新しい属性を定義するための [新しい属性] と、この属性グループに現在定義されている属性を含む [定義された属性] の、2 セットのフィールドが表示されます。



図 169 [属性マネージャ] ページの [属性] タブ

4. 右上パネルに、属性の名前を入力します。

5. ドロップダウン リストから属性のタイプを選択します。
 - **[数値]** - 属性を数値で指定する場合、このタイプを指定します。
 - **[文字列]** - 属性を語句で指定する場合、このタイプを指定します。
6. 属性の説明を入力します。
7. **[追加]** をクリックします。

新しく追加された属性が、右下パネルの定義された属性のリストに表示されます。

属性の変更

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [ユーザー / プロファイル属性の管理] パネルで **[属性管理]** をクリックします。
[属性マネージャ] ページが表示されます。
2. 変更する属性を含む属性グループに移動して、選択します。
3. 左下パネルにある、選択した属性グループに定義された属性のリストから、変更する属性を選択します。
[属性マネージャ] ページの **[属性の詳細]** タブが表示されます。



図 170 [属性マネージャ] ページの [属性の詳細] タブ

4. 選択した属性の詳細を変更するには、次の方法を使用できます。
 - a. 属性の新しい説明を入力します。
 - b. 属性の許可される値を追加、変更、または削除します。
330 ページの「属性に許可される値の定義」を参照してください。
5. [変更をすべて保存] をクリックします。

属性の削除

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [ユーザー / プロファイル属性の管理] パネルで [属性管理] をクリックします。
[属性マネージャ] ページが表示されます。
2. 削除する属性を含む属性グループに移動して、選択します。
3. [属性] タブをクリックします。
4. 定義された属性のリストから、削除する属性を選択します。
5. [アクション] 列で、削除する属性の隣にある **削除** アイコンをクリックします。

属性が、そのすべての許可される値とともに、定義された属性のリストから削除されます。

メモ:	ユーザーまたは組織に現在割り当てられている属性を削除することはできません。
------------	---------------------------------------

属性に許可される値の定義

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [ユーザー / プロファイル属性の管理] パネルで [属性管理] をクリックします。
[属性マネージャ] ページが表示されます。
2. 許可される値を定義する属性を含む属性グループに移動して、このグループを選択します。
3. 左下パネルの定義された属性のリストから、許可された値を定義する属性を選択します。
[属性マネージャ] ページの [属性の詳細] タブが表示されます。



図 171 [属性の詳細] タブに表示された文字列タイプの属性



図 172 [属性の詳細] タブに表示された数値タイプの属性

4. **[属性の詳細]** タブを使用して、属性の説明を変更したり、文字列または数値の属性の許可される値を定義します。属性の名前または説明を変更するには、329 ページの「属性の変更」を参照してください。
- a. 文字列タイプの属性の許可される値を定義するには、次の手順を実行します。
 - 許可される値を追加するには、属性の新しい値を入力して **[追加]** をクリックします。

メモ: この属性に既に存在している値を入力することはできません。

新しい値が、属性に定義された許可値のリストに表示されます。

- 許可される値を削除するには、許可値のリストから削除する値を選択し、**削除 (X)** ボタンをクリックします。
- 許可される値を変更するには、次の手順に従います。
 - 許可値のリストから変更する値を選択し、新しい値を入力します。
 - **[変更をすべて保存]** をクリックします。

メモ: 文字列タイプの属性で現在使用中の許可される値を、変更や削除することはできません。

- b. 数値タイプの属性の許可される値を定義するには、次の手順のいずれかを実行します。
 - **[許可される値を指定]** の **[範囲]** ラジオボタンをクリックして、許可される値をカンマ区切りの値 (たとえば "1,4,6,9,10")、値の範囲 (たとえば "0-20")、またはこの 2 つの組み合わせ (たとえば "1,4-6, 9, 11,20") として入力します。**[保存して戻る]** をクリックします。**[属性の詳細]** ページが表示されます。

メモ: **[範囲]** ラジオボタンをクリックすると、**[最小]**、**[最大]**、**[ステップ]** のテキスト ボックスが無効になります。

- [最小-最大/ステップ] ラジオボタンをクリックして、最小値、最大値、およびその間のステップ (たとえば "2.0-10.0/2") を入力します。[保存して戻る] をクリックします。[属性の詳細] ページが表示されます。

メモ: [最小-最大/ステップ] ラジオボタンをクリックすると、[許可される値] テキスト ボックスが無効になります。

属性のユーザー割り当ての表示

1. ユーザー割り 当てを表示する 属性の [属性の詳細] ページに移動します。
2. [ユーザー割り当て] タブをクリックします。

属性のユーザー割り 当てページが表示されます。



図 173 ユーザーの属性割り当てページ

ユーザーの属性割り 当てページでは、次のうち 1 つ以上のタスクを実行できます。

- 1 人以上のユーザーへの属性の割り当て。
334 ページの「ユーザーへの属性の割り当て」を参照してください。
- ユーザーに割り当てられた属性の値の変更。
335 ページの「ユーザーに割り当てられた属性の値の変更」を参照してください。

- ユーザーからの属性の割り当て解除。

336 ページの「ユーザーからの属性の割り当て解除」を参照してください。

ユーザーへの属性の割り当て

ユーザーの登録またはプロフィール管理中に、ユーザーに属性を割り当てることができます。このタスクの手順では、ユーザーの属性割り当てページ (333 ページの「属性のユーザー割り当ての表示」を参照) からユーザーに属性を割り当てる方法を説明します。

1. ユーザーに割り当てる属性の [ユーザー割り当て] ページを表示します。
2. [割り当て] ボタンをクリックします。

ユーザー選択ウィンドウの [階層] タブが表示されます。

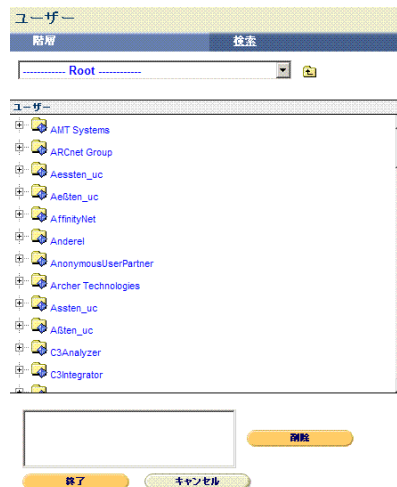


図 174 ユーザー選択ウィンドウ

3. 階層を参照して属性を割り当てるユーザーを選択するか、[検索] タブをクリックして目的のユーザーを検索します。

4. **[終了]** をクリックしてユーザーに属性を割り当てるか、**[削除]** をクリックしてユーザーから属性の割り当てを解除します。
[ユーザー割り当て] タブに、選択したユーザーのリストが表示されます。



図 175 属性の **[ユーザー割り当て]** タブ

5. ユーザーの隣にある **[値]** 列のドロップダウン リストで値を入力または選択します。

メモ: **[値]** 列のドロップダウン リストは、その属性に許可される値が定義されている場合のみ表示されます。330 ページの「属性に許可される値の定義」を参照してください。

6. ユーザーから属性の割り当てを解除するには、**削除 (X)** ボタンをクリックします。
7. **[保存]** をクリックします。

属性の **[ユーザー割り当て]** タブが更新され、その属性が割り当てられているすべてのユーザーが表示されます。

ユーザーに割り当てられた属性の値の変更

1. 値を変更する属性の **[ユーザー割り当て]** タブを表示します。
 333 ページの「属性のユーザー割り当ての表示」を参照してください。

2. ユーザーの隣にある [値] 列のドロップダウン リストで適切な属性値を選択します。
3. [保存] をクリックします。

ユーザーからの属性の割り当て解除

1. ユーザーから割り当てを解除する属性の [ユーザー割り当て] タブを表示します。333 ページの「属性のユーザー割り当ての表示」を参照してください。
2. 属性の割り当てを解除するユーザーの隣にある **削除 (X)** ボタンをクリックします。

属性の組織割り当ての表示

1. 組織割り当てを表示する属性の [属性の詳細] ページに移動します。
 2. [組織割り当て] タブをクリックします。
- 属性の [組織割り当て] タブが表示されます。



図 176 属性の [組織割り当て] タブ

属性の [組織割り当て] タブでは、次のうち 1 つ以上のタスクを実行できます。

- 1つ以上の組織への属性の割り当て。
337 ページの「組織への属性の割り当て」を参照してください。
- 組織に割り当てられた属性の値の変更。
339 ページの「組織に割り当てられた属性の値の変更」を参照してください。
- 組織からの属性の割り当て解除。
339 ページの「組織からの属性の割り当て解除」を参照してください。

組織への属性の割り当て

組織の登録またはプロフィール管理中に、組織に属性を割り当てることができます。このタスクの手順では、属性の [組織割り当て] タブ (336 ページの「属性の組織割り当ての表示」を参照) から組織に属性を割り当てる方法を説明します。

1. 組織に割り当てる属性の [組織割り当て] タブを表示します。
2. [割り当て] ボタンをクリックします。
組織選択ウィンドウが表示されます。

図 177 組織選択ウィンドウ

3. 組織名を入力して **[検索]** をクリックし、属性を割り当てる組織を検索するか、**[すべて表示]** をクリックしてすべての組織のリストを表示します。
4. 属性を割り当てる組織を選択して **[終了]** をクリックし、その組織に属性を割り当てるか、**[削除]** をクリックして組織から属性の割り当てを解除します。

属性の **[組織割り当て]** タブに、選択した組織のリストが表示されます。



図 178 属性の **[組織割り当て]** タブ

5. 組織の隣にある **[値]** 列のドロップダウン リストで値を入力または選択します。

メモ: **[値]** 列のドロップダウン リストは、その属性に許可される値が定義されている場合にのみ表示されます。330 ページの「属性に許可される値の定義」を参照してください。

6. 組織から属性の割り当てを解除するには、**削除 (X)** ボタンをクリックします。
7. **[保存]** をクリックします。

属性の **[組織割り当て]** タブが更新され、その属性が割り当てられているすべての組織が表示されます。

組織に割り当てられた属性の値の変更

1. 値を変更する属性の [組織割り 当て] タブを表示します。333 ページの「属性のユーザー割り当ての表示」を参照してください。
2. 属性の適切な値を入力するか、組織の隣にある **[値]** 列のドロップダウン リストから値を選択します。
3. **[保存]** をクリックします。

組織からの属性の割り当て解除

1. 割り当てを解除する属性の [組織割り 当て] タブを表示します。
333 ページの「属性のユーザー割り当ての表示」を参照してください。
2. 属性の割り当てを解除する組織の隣にある **削除 (X)** ボタンをクリックします。
3. **[保存]** をクリックします。

属性の使用状況の表示

属性が使用されているセグメントを表示することができます。

1. 使用セグメントを表示する属性の [属性の詳細] ページに移動します。

2. [セグメント使用状況] タブをクリックします。

属性マネージャの [セグメント 使用状況] タブに、その属性が使用されているセグメント のリスト が表示されます。



図 179 [属性マネージャ] ページの [セグメント使用状況] タブ

ユーザー /組織プロフィールの属性管理タスク

このセクションでは、ユーザーまたは組織のプロファイル属性の管理に関連するタスクについて説明します。

ユーザーまたは組織の [プロフィール属性] リスト ページへのアクセス

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [ユーザー /プロフィール属性の管理] パネルで [ユーザー /組織プロフィール属性] をクリックします。

ユーザー /組織の [プロフィール属性] リスト ページが表示されます。このページには 2 つのタブがあります。[ユーザー] タブではユーザーの登録またはプロフィール管理中に割り 当てることのできる属性を指定でき、[組織] タブでは組織の作成またはプロフィール管理中に割り 当てることのできる属性を指定することができます。

sterling commerce | 管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

プロフィール属性

ユーザー 組織

割り当て... 削除

属性	説明	セルフ登録	順番	アクション
Preferred Contact Method	What is your preferred contact method?	<input checked="" type="checkbox"/>	1	<input type="button" value="✕"/>
Contact Opt Ins	What are your contact preferences?	<input checked="" type="checkbox"/>	2	<input type="button" value="✕"/>
Preferred Buying Method	How do you prefer to buy?	<input type="checkbox"/>	3	<input type="button" value="✕"/>
Technology Adoption Cycle	How do you typically adopt technology?	<input type="checkbox"/>	5	<input type="button" value="✕"/>
Age Range	In what age range do you fall?	<input checked="" type="checkbox"/>	5	<input type="button" value="✕"/>
Income Range	How would you classify your income range?	<input checked="" type="checkbox"/>	6	<input type="button" value="✕"/>
Gender	Please specify your gender.	<input checked="" type="checkbox"/>	7	<input type="button" value="✕"/>
Education Level	What level of education have you completed?	<input type="checkbox"/>	8	<input type="button" value="✕"/>
Marital Status	What is your marital status?	<input checked="" type="checkbox"/>	9	<input type="button" value="✕"/>
Number of Children	How many children do you have?	<input checked="" type="checkbox"/>	10	<input type="button" value="✕"/>
Age of Children	What age are your children?	<input checked="" type="checkbox"/>	11	<input type="button" value="✕"/>
Geography	In what region do you live?	<input type="checkbox"/>	12	<input type="button" value="✕"/>
Ethnicity	What is your ethnicity? (optional)	<input checked="" type="checkbox"/>	13	<input type="button" value="✕"/>

図 180 ユーザー /組織の [プロフィール属性] リスト ページ

ユーザーまたは組織の [プロフィール属性] リストへの属性の追加

1. ユーザーまたは組織の [プロフィール属性] リスト ページを表示します。340 ページの「ユーザーまたは組織の [プロフィール属性] リスト ページへのアクセス」を参照してください。
2. ユーザーまたは組織のプロファイル属性のリストに、1 つ以上の属性を追加することができます。
3. ユーザー プロファイルの属性を追加するには [ユーザー] タブの **[割り当て]** をクリックし、組織プロフィールの属性を追加するには [組織] タブで同じ操作を行います。

属性選択ウィンドウが表示されます。

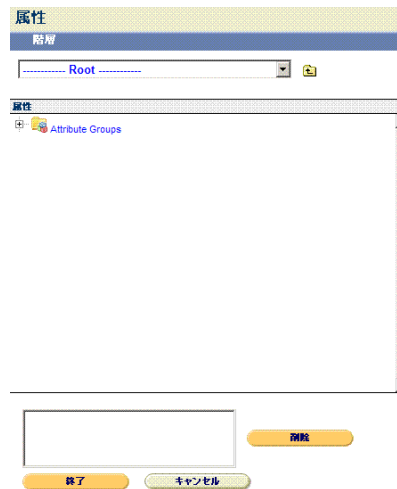


図 181 属性選択ウィンドウ

4. 属性の階層を参照して目的の属性を選択します。
5. [終了] をクリックします。

選択した属性が、ユーザーまたはプロフィール属性のリストに表示されます。

ユーザーまたは組織の [プロフィール属性] リストからの属性の削除

1. ユーザーまたは組織の [プロフィール属性] リスト ページを表示します。340 ページの「ユーザーまたは組織の [プロフィール属性] リスト ページへのアクセス」を参照してください。
2. [アクション] 列で、削除する属性の隣にある **削除 (X)** をクリックします。
属性が [プロフィール属性] リスト から削除されます。

ユーザーへの割り当てが可能な属性の指定

ユーザーの登録中に割り当てが可能な属性を指定することができます。

1. ユーザーの [プロフィール属性] リスト ページを表示します。340 ページの「ユーザーまたは組織の [プロフィール属性] リスト ページへのアクセス」を参照してください。

2. ユーザー登録時に割り当てを可能にする属性の隣にある **[セルフ登録]** 列のチェックボックスをオンにします。
3. **[連番]** 列に、これらの各属性をユーザーに表示する順序を示す番号を入力します。
4. **[保存]** をクリックします。

属性のインポートとエクスポート

属性と属性グループをインポートまたはエクスポートして、オフラインでレビューや変更を行うことができます。属性と属性グループを XML ファイル形式でエクスポートして、お使いのコンピュータの所定の場所に保存することが可能です。その後、更新した属性または属性グループを、Sterling Multi-Channel Selling Solution にインポートできます。

属性のインポート

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの **[ユーザー / プロファイル属性の管理]** パネルで **[属性のインポート]** をクリックします。
[属性のインポート] ページが表示されます。

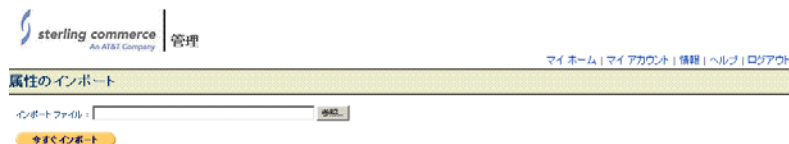


図 182 **[属性のインポート]** ページ

2. インポートする属性と属性グループを含むファイルの名前を入力するか、**[参照]** ボタンをクリックしてファイルを検索し、**[今すぐインポート]** をクリックします。

インポート が完了すると、インポート のサマリーが表示されます。

属性のエクスポート

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [ユーザー / プロファイル属性の管理] パネルで **[属性のエクスポート]** をクリックします。
[属性のエクスポート] ページが表示されます。

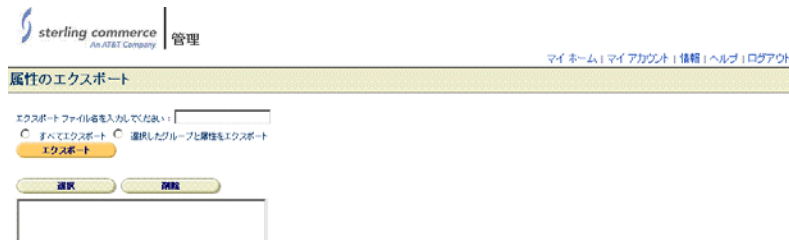


図 183 [属性のエクスポート] ページ

2. エクスポート ファイルの名前を入力します。
3. すべての属性と属性グループをエクスポートするには、**[すべてエクスポート]** ラジオボタンをクリックします。
4. 選択した属性と属性グループのみをエクスポートするには、**[選択したグループと属性をエクスポート]** ラジオボタンをクリックします。

リスト ボックスでエクスポート する 属性または属性グループを選択するか、このリストにある属性または属性グループを削除することができます。

- a. 属性または属性グループを選択するには、**[選択]** をクリックします。
属性選択ウィンドウが表示されます。



図 184 属性選択ウィンドウ

- 属性の階層を参照して目的の属性または属性グループを見つけます。
- 目的の属性または属性グループを選択します。
- **[終了]** をクリックします。

リスト ボックスの属性と 属性グループのリスト に、選択した属性または属性グループが表示されます。

- a. 属性または属性グループを削除するには、これをリストから選択して **[削除]** をクリックします。

選択した属性と 属性グループが、リスト ボックスから削除されます。

5. **[エクスポート]** をクリックします。

エクスポート で作成された XML ファイルは、お使いのコンピュータのディレクトリ に保存することができます。

例

このセクションでは、ユーザーと組織の属性を定義する場合の例について説明します。

ユーザーまたは組織の属性の定義

属性は、ユーザーや組織を特定のマーケティング アクティビティの対象となるセグメントに分類するために、ユーザーまたは組織に割り当てられます。たとえば、年収が \$50,000 ～ \$75,000 の既婚者で子供が 1～2 人いるユーザーを 1 つのグループに分類して、特定のマーケティング アクティビティの対象とすることができます。

上記の例のユーザー属性は次のようになります。

- 年収レベル
- 配偶者の有無
- 子供の数

属性に許可される値を定義して、これをユーザーまたは組織に割り当てます。上記の例では属性に割り当てられた値は次のようになります。

- \$50,000 ～ \$75,000
- 既婚
- 1 ～ 2

ユーザー属性を定義する手順の概要は次のとおりです。

- ユーザー属性という属性グループを作成します。326 ページの「属性グループの作成」を参照してください。
- 上記で作成した属性グループの下に、次の属性を作成します。
 - 年収レベル
 - 配偶者の有無
 - 子供の数

328 ページの「属性の作成」を参照してください。

- これらの属性に次の値を定義します。
 - 年収レベル - \$50,000 ～ \$75,000
 - 配偶者の有無 - 既婚
 - 子供の数 - 1 ～ 2

330 ページの「属性に許可される値の定義」を参照してください。

- 適切なユーザーに属性を割り当てます。334 ページの「ユーザーへの属性の割り当て」を参照してください。

顧客セグメント管理

この章では顧客セグメントの管理について説明します。セグメントは、特定の属性または行動を共有する、ストアフロント固有のユーザーおよび組織のグループです。セグメント定義によって、マーケティングアクティビティの対象をその製品やプロモーションに興味を持っていると思われるユーザーに直接絞り込んだり、特別価格やクーポンをセグメント マーケティング キャンペーンで提供される製品に割り当てることができます。

Sterling Multi-Channel Selling Solution のマーケット セグメンテーションの概要については、62 ページの「顧客セグメンテーション管理」を参照してください。

セグメントを定義する前に、ユーザー属性が定義されていなければなりません。ユーザー属性の作成と管理の詳細については、第 10 章、「ユーザー属性管理」を参照してください。

特定のアクティビティでのセグメントの使用については、次を参照してください。

- 第 20 章、「詳細な価格管理」は、顧客セグメントと価格設定ルールおよびクーポンの関連付けについて説明しています。
- 第 22 章、「Sterling プロモーションの管理」は、顧客セグメントとプロモーション アクティビティの関連付けについて説明しています。

- 第 31 章、「Sterling キャンペーン」は、顧客セグメントを使用した
 メーリング リストの作成について説明しています。

この章では、次のトピックについて説明します。

- 352 ページの「概要」
 - 352 ページの「セグメントのタイプ」
 - 353 ページの「セグメントのライフサイクル」
 - 354 ページの「セグメント条件」
 - 355 ページの「セグメントの定義過程」
 - 357 ページの「セグメント計算スクリプト」
 - 357 ページの「セグメントのアクティブ化」
 - 357 ページの「セグメンテーション cron ジョブ操作管理」
 - 359 ページの「ResetBuildStatus cron ジョブ」
- 360 ページの「セグメント管理」
 - 360 ページの「セグメントの管理」
 - 362 ページの「セグメントの作成」
 - 363 ページの「通常セグメントの条件の入力」
 - 369 ページの「行動/履歴セグメント (BHS) の条件の入力」
 - 370 ページの「アップロード セグメントの作成」
 - 373 ページの「セグメント メンバーシップの計算」
 - 374 ページの「セグメントの公開」
 - 374 ページの「メンバーシップ計算頻度の設定と更新」
 - 375 ページの「セグメント ヘッダーの更新」
 - 376 ページの「アップロード セグメントの更新」
 - 376 ページの「セグメントのコピー」
 - 377 ページの「セグメントの使用場所の確認」
 - 378 ページの「セグメントの削除」

-
- 379 ページの「セグメントのインポート」
 - 380 ページの「セグメントのエクスポート」
 - 381 ページの「セグメント cron ジョブの管理」
 - 383 ページの「セグメントのビルド ステータスの確認」
 - 383 ページの「失敗したセグメントの検索」
 - 384 ページの「セグメントを非アクティブとしてマークする」
 - 384 ページの「セグメント ビルドの再実行」

用語

顧客セグメントに関連する用語は次のとおりです。

- 顧客セグメント - 一連の特定条件を満たすユーザーまたは組織のグループ。

セグメントを定義するには、セグメント 管理者が次のいずれかを行います。

- セグメントに一連の条件に関連付けてから、その条件を満たすユーザーを決定します。
- セグメントのメンバーであるユーザーのリストをアップロードします。

セグメント定義をマーケティング アクティビティに添付することで、特定のプロモーションやキャンペーンに興味を示す可能性が最も高いユーザーをそのアクティビティの対象にすることができます。

- セグメント条件 - セグメントのメンバーシップを定義するためにセグメントに関連付ける条件。
- 通常セグメント - 年収範囲、性別、郵便番号などのユーザー属性条件から構築されるセグメント。定義の一部として他のセグメントを含めることができます。さまざまな条件やセグメントを組み合わせるには、論理演算子を使用します。
- 行動/履歴計算 (BHC: behavioral/historical calculation) - ユーザーの行動および履歴データに基づく特殊な条件。これには指定期間内に所定の製品を表示したかどうか、または指定期間内に所定の製品を注文したかどうかといった購入履歴などが含まれます。

- 行動/履歴セグメント (BHS: behavioral/historical segment) - BHC を含むセグメント。BHC を他の条件またはセグメントと組み合わせるには、その BHC のみを含むセグメントを作成した上で、これを他のタイプの条件やセグメントと組み合わせます。
- アップロード セグメント - 条件を指定する代わりにユーザーを直接アップロードすることで定義するセグメント。

概要

セグメントは、一連の特定条件を満たす、消費者ユーザーまたは顧客/パートナー組織に属するユーザーのグループです。条件には次のいずれかまたはすべてを使用できます。

- プロファイル データ。
- 年齢や年収の範囲などの属性。
- 行動および履歴の条件。行動および履歴の条件は、指定の期間内におけるユーザーによる製品閲覧などの個々のユーザー アクションか、指定の期間内における特定組織からの製品の注文などの 1 つの組織に属する全ユーザーの行動の総計に基づいて指定します。

セグメント管理者ロールを持つストアフロント管理者は、セグメントを組み合わせる複雑なセグメント定義を作成したり、セグメントのインポートやエクスポート、セグメントの処理および公開頻度の管理、およびセグメントのライフサイクルの管理などを行うことができます。マーケティングマネージャ - キャンペーンのユーザー ファンクションを持つストアフロント管理者は、プロモーション、価格設定ルール、クーポン、および電子メール キャンペーンなどのマーケティング アクティビティに、セグメントを添付することができます。セグメントの自動生成および公開を行う処理は、企業管理者が制御し管理します。

セグメントのタイプ

次のタイプのセグメントを定義できます。

- 通常セグメント - 属性、ユーザーや組織プロファイルのフィールド、およびその他のセグメントを論理演算子で区切って含めることのできる、複合セグメント。通常セグメントはデフォルトのセグメント タイプです。

- アップロード セグメント - ユーザーのリストをアップロードすることで定義されるセグメント。
- 行動セグメント - 行動/履歴計算 (BHC) により定義されるセグメント。行動セグメントは1つの行動条件により定義されますが、通常セグメントを使って複数の行動セグメントを組み合わせることで、複雑な定義を作成することができます。

BHC のタイプ

BHC にはユーザーベースの BHC と組織ベースの BHC の2つのタイプがあります。したがって、行動セグメントを定義する場合、行動および履歴条件により個々のユーザー アクションか、同じ組織に属する全ユーザーのアクションの総計のどちらかを考慮することができます。BHC では、注文ベースの組織行動のみを考慮に入れ、ユーザーによるカタログ閲覧やカートの破棄は考慮されません。組織ベースの BHC は、AnonymousUserPartner または RegisteredUserPartner に属するユーザーのアクションは考慮に入れられません。

セグメントのライフサイクル

セグメントには次のいずれかの状態が設定されます。

- 作成中 - セグメントの初期状態は "作成中" です。作成中のセグメントは変更したりメンバーシップを計算することはできませんが、マーケティング アクティビティに添付したり、一般使用のため公開したりすることはできません。作成中のセグメントは削除できません。
- アクティブ - アクティブなセグメントは本番システムで使用する準備が完了しています。マーケティング アクティビティに添付したり、一般使用のため公開することができます。アクティブなセグメントは削除できません。これは、マーケティング アクティビティに誤って悪影響を与えたり、行った作業が失われたりするのを防ぐためです。アクティブな状態のセグメントの条件を変更することはできません。アクティブなセグメントの有効期限が切れると、自動的に寿命の状態に移動されます。
- 非アクティブ - 非アクティブな状態にあるセグメントは変更したり、オンデマンドでセグメント メンバーシップを計算してメンバーシップの結果をテストすることができます。セグメントが非アクティブな場合、メンバーシップの評価は無効であり、公開することはできません。非アクティブなセグメントをマーケティング

グ アクティビティに添付することはできますが、セグメント ステータスがアクティブまたは廃用に設定されるまで、これらのセグメントのメンバーはマーケティング アクティビティに含まれません。非アクティブなセグメントは削除できません。これは、マーケティング アクティビティに誤って悪影響を与えたり、行った作業内容が失われたりするのを防ぐためです。非アクティブなセグメントの有効期限が切れると、自動的に寿命の状態に移動されます。

- 廃用 - 廃用の状態にあるセグメントは、使用が廃止されつつあります。システムは廃用セグメントのメンバーシップ評価を継続しますが、新しいマーケティング アクティビティに添付したり、その条件を変更することはできません。廃用セグメントの有効期限が切れると、自動的に寿命の状態に移動されます。
- 寿命 - 寿命の状態にあるセグメントは、コピーしたりそのメンバーシップ リストをエクスポートできますが、それ以外の処理に使用することはできません。寿命の状態にあるセグメントは削除できます。

作成中および寿命の状態は、システムにより設定されます。セグメント管理者は、セグメントをアクティブ、非アクティブ、廃用のいずれかの状態に設定するタイミングを決定します。セグメントをアクティブ、非アクティブ、または廃用から寿命の状態に移動するには、セグメントの有効期間を現在の日付かそれ以前に設定します。これにより、システムによりそのセグメントのステータスが寿命に設定され、削除できるようになります。

セグメント条件

セグメントを定義するには、セグメント メンバーシップに必要となる条件を指定します。挿入条件または除外条件を指定できます。挿入条件は、指定された条件を満たすユーザーをそのセグメントに含めます。除外条件は、指定された条件を満たすユーザーをそのセグメントから除外します。条件を入力できるのは、セグメント ステータスが作成中または非アクティブの場合のみです。

除外条件を指定する場合、挿入条件も指定する必要があります。除外条件を指定しただけではユーザーが 1 人も選択されません。

セグメント条件には次のタイプがあります。

- 役職やパートナー レベルなどの、ユーザーおよび組織プロフィールのフィールド
- ユーザーおよび組織属性
- ユーザーおよび組織の購入履歴
- ユーザー セッション中に記録した行動および履歴情報
- その他の通常セグメント
- 任意またはすべての条件タイプの組み合わせ

セグメント条件を組み合わせることで複雑なマーケット セグメントを定義することができます。指定された条件間の関係は論理演算子によって定義します。たとえば、次のようなセグメントを定義できます。

- 過去 1 か月にデスクトップの入ったカートを破棄したユーザー、および
- 過去 2 週間にアクセサリを購入していないユーザー、および
- 30 才以上のユーザー、および
- 年収が \$60,000 を超えるユーザー

セグメントの定義過程

セグメントの定義を開始する 1 つの方法は、セグメントに含める (あるいはセグメントから除外する) ユーザーの特性、つまり属性のステートメントを作成することです。その後、ステートメントの属性に基づいて条件を指定することができます。

たとえば、40 才以上で年収が \$50,000 を超える大阪府在住のユーザーを対象にしたマーケティング アクティビティを行うとします。この場合のユーザー属性は次のとおりです。

- 年齢
- 年収
- 都道府県

セグメント条件には、これらの属性に必要な値と、その相互関係を指定します。この例では、次の属性値が必要です。

- 年齢 >= 40
- 年収 >= \$50,000
- 都道府県 = 大阪

属性と値の各ステートメントが1つの条件となります。

これらの条件すべてを満たすユーザーのみを含める必要があるので、条件間の関係は次のようになります。

- 年齢 >= 40 および
- 年収 >= \$50,000 および
- 都道府県 = 大阪

これらの条件はすべてのユーザー属性です。ユーザー セッション中に記録された行動や、ユーザーの製品閲覧などの履歴情報を使用する条件は1つありません。行動/履歴条件がないので、このセグメントは1つの通常セグメントとして定義します。

条件は一度に1つずつ入力します。入力できる条件の数に制限はありません。

行動および履歴条件を使用したセグメントを定義することもできます。そのようなセグメントのことを行動セグメントと呼びます。

たとえば、過去15日間に何も注文していないユーザーを対象にしたマーケティング アクティビティを行うとします。その場合、次のような BHS を作成します。

- 行動グループ: ユーザー注文
- 行動条件: ユーザーによる注文数
- BHC 入力: 注文数、期間

BHC 入力には次の値が必要です。

- 注文数 = 0
- 期間 = 過去 15 日間

セグメント計算スクリプト

セグメントを定義する条件を入力したら、セグメント計算スクリプトによってセグメント メンバーシップを計算します。Sterling Multi-Channel Selling Solution には、条件の入力と計算処理を簡単に行えるようにするため、出荷時にセグメント計算スクリプトがいくつも用意されています。お使いの Sterling Multi-Channel Selling Solution によっては、カスタムのセグメント計算スクリプトが追加されている場合もあります。スクリプトが事前設定されたセグメント計算は行動または履歴情報を使用するので、行動/履歴計算 (BHC) と呼ばれます。

BHC は、素早く検索して使用できるようにグループに整理されています。たとえば、注文関連の条件を使用してメンバーシップを計算するすべての BHC は、注文グループに入っています。ユーザー注文 BHC を使用するには、まず注文グループを選択してから、ユーザー注文を選択します。その後、そのユーザー注文 BHC に必要な条件を指定します。

カスタム BHC の作成の詳細については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide』を参照してください。

Sterling Multi-Channel Selling Solution は、特定の条件に基づいてセグメントメンバーシップを計算します。計算の処理には大量のリソースを消費するため、通常この処理はシステム アクティビティが少ないときにバッチモードで実行されます。

セグメントのアクティブ化

セグメント計算が完了したら、セグメントを 1 つまたは複数のマーケティング アクティビティに添付します。その後、結果を本番システムに公開してセグメントをアクティブ化します。結果の公開はオンデマンドで行うか、ビジネスルールと cron ジョブを使用して自動的に行うこともできます。

セグメンテーション cron ジョブ操作管理

Sterling Multi-Channel Selling Solution には次のセグメンテーション cron ジョブが用意されています。

- Reprocess Segments - セグメント メンバーシップを再計算します。
- Nightly Segments Build - すべてのセグメントをビルドします。

ResetBuildStatus cron ジョブを作成して、Nightly Segments Build cron ジョブが "処理中" の状態でハングした場合にリセットすることもできます。

その場合は必ず Reprocess Segments cron ジョブを最初に実行してから、Nightly Segments Build cron ジョブを実行するようにします。これにより、セグメントのメンバーシップを最新の状態に保つことができます。セグメント cron ジョブの設定については、381 ページの「セグメント cron ジョブの管理」を参照してください。

セグメント cron ジョブの管理を担当するシステム管理者は、次のタスクを実行します。

- Reprocess Segments および Nightly Segments Build の各 cron ジョブのステータスをレビューします。

セグメント のビルド が成功した場合、この後に行う 作業はありません。
- セグメント ビルドの cron ジョブが失敗した場合、次を行います。
 - セグメント リストでビルド ステータスによる詳細検索を使用して、失敗したセグメントを検索します。
 - 失敗したセグメントを修正するか、非アクティブとしてマークします。
 - Nightly Build cron ジョブを再実行します (セグメントの修正後に手動で開始できます)。
 - ビルドが正常に実行されたことを確認します。
- セグメント ビルドの cron ジョブの実行が完了せず "処理中" の状態が長時間続く場合、次を行います。
 - ResetBuildStatus cron ジョブがない場合は、これを作成します。詳細については、359 ページの「ResetBuildStatus cron ジョブ」を参照してください。
 - ResetBuildStatus cron ジョブを実行します。
 - ReprocessSegments cron ジョブを再実行します。
 - Nightly Segments Build cron ジョブを再実行します。

Reprocess Segments を再実行せずに Nightly Segments Build cron ジョブを実行すると、システムが前に公開されたビルドを継続して使用します。セグメントに依存するアクティビティはそのまま実行され続けますが、セグメントが最後に正常に公開されたときに定義されていたメンバーが使用されるので、情報が最新でなくなる可能性があります。

セグメント cron ジョブの監視とトラブルシューティングの詳細については、381 ページの「セグメント cron ジョブの管理」を参照してください。セグメント cron ジョブの詳細については、第 40 章、「ジョブ スケジュール管理」を参照してください。

ResetBuildStatus cron ジョブ

ResetBuildStatus cron ジョブは、Nightly Segment Build cron ジョブのステータスが "処理中" になった場合にこのジョブのステータスをリセットします。Nightly Segment Build のステータスが処理中である場合、

ResetBuildStatus cron ジョブは、処理中になっている個々のセグメントのビルド ステータスもリセットします。この cron ジョブは、処理中の Nightly Segment Build や個々のセグメントのビルドは停止せず、そのステータスのみをリセットします。この cron ジョブは、Nightly Segment Build が処理中の状態でハングしていると思われる場合に手動で実行します。

ResetBuildStatus cron ジョブの作成と管理は、セグメンテーション cron ジョブの管理を担当するシステム管理者が行います。

ResetBuildStatus cron ジョブの作成

1. ホーム ページの [システム管理] パネルにある [ジョブ スケジューラ] リンクをクリックします。[Cron ジョブ一覧] ページが表示されます。
2. [Cron ジョブ新規作成] ボタンをクリックします。[Cron ジョブ新規作成] ページが表示されます。
3. 次の情報を入力します。
 - [ジョブ名] - ResetBuildStatus
 - [プログラム] - com.comergent.apps.segmentengine.bizAPI.ResetBuildStatusCron
 - [ユーザー名] - システム管理者のユーザー名
 - [パスワード] - システム管理者のパスワード

- 4. [アクティブ] チェックボックスをオンにします。
- 5. [変更をすべて保存] をクリックします。

セグメント管理

セグメント管理には次のタイプがあります。

- セグメントの管理 - マーケティング マネージャ - セグメンテーション ロールが必要です。
- セグメント cron ジョブの管理 - システム管理者により実行されます。

セグメントの管理

セグメントの管理は、ホーム ページの [セグメンテーション管理] パネルの [セグメンテーション管理] リンクから行います。

マーケティング マネージャ - セグメンテーション ロールを持たないユーザーには、セグメンテーションの [管理] パネルが表示されません。

セグメンテーション管理ページにアクセスするには、ホーム ページの [セグメンテーション管理] パネルにある [セグメンテーション管理] リンクをクリックします。[顧客セグメンテーション リスト] ページに、次の図のようなセグメントのリストが表示されます。



図 185 [顧客セグメンテーション リスト] ページ

セグメント管理者ロールを持つストアフロント管理者は、セグメントを管理するために次のタスクを実行します。

- セグメントの作成。362 ページの「セグメントの作成」を参照してください。
- 通常セグメントの条件の入力。363 ページの「通常セグメントの条件の入力」を参照してください。
- BHS 条件の入力。369 ページの「行動/履歴セグメント (BHS) の条件の入力」を参照してください。
- アップロード セグメント条件の入力 - セグメント メンバーシップ 定義のためのユーザー リストのアップロード。370 ページの「アップロード セグメントの作成」を参照してください。
- セグメントの処理と結果確認のためのメンバーシップの検査。373 ページの「セグメント メンバーシップの計算」を参照してください。
- セグメント メンバーシップのリフレッシュ頻度の決定。374 ページの「メンバーシップ計算頻度の設定と更新」を参照してください。
- セグメント ステータスの更新。375 ページの「セグメント ヘッダーの更新」を参照してください。
- セグメントのコピー。376 ページの「セグメントのコピー」を参照してください。
- セグメント使用状況の確認。377 ページの「セグメントの使用場所の確認」を参照してください。
- セグメントの削除。378 ページの「セグメントの削除」を参照してください。
- セグメント構成オプション (セグメント処理結果に表示するユーザー数など) の管理。
- セグメントの組み合わせによる複合セグメントの作成。363 ページの「通常セグメントの条件の入力」を参照してください。
- 本番システムへのセグメントの公開。374 ページの「セグメントの公開」を参照してください。
- セグメントのインポート。379 ページの「セグメントのインポート」を参照してください。
- セグメントのエクスポート。380 ページの「セグメントのエクスポート」を参照してください。

セグメントの作成

1. [顧客セグメンテーション リスト] ページで **[新規]** をクリックします。
次の図のようなセグメント ヘッダー ページが表示されます。

sterling commerce
An AT&T Company | 管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

顧客セグメンテーション :

新規

作成 キャンセル

注意 : セグメントを作成するには、ヘッダー情報を入力して[作成]をクリックします。セグメントを作成した後、メンバーシップの条件も定義できるようになります。

属性および他のセグメント (複数の自動セグメントを含む) を結合するセグメントを作成する場合は、セグメント タイプに [継発] を選択します。行動に基づきセグメントを作成する場合は、セグメント タイプに [行動] を選択します。セグメント メンバー リストをファイルからアップロードする場合は、セグメント タイプに [アップロード] を選択します。セグメント作成後はセグメントタイプを管理者で変更できません。それ以外のヘッダー情報は変更可能です。

一覧表示

名前 *

説明

開始日 (YYYY/MM/DD) *

終了日 (YYYY/MM/DD) *

セグメント ステータス

作成中

セグメント タイプ

[通常]

図 186 セグメント ヘッダー ページ

2. 次のセグメント ヘッダー情報を入力します。
 - [名前] (必須) - 名前はストアフロント内で一意でなければなりません。
 - [説明] (オプション)
 - [開始日] (オプション) - デフォルトは現在の日付です。
 - [終了日] (オプション) - 現在の日付より後の日付でなければなりません。
 - [セグメント ステータス] (自動設定) - システムがセグメントの初期ステータスを "作成中" に設定します。
 - [セグメント タイプ] (必須) - 次から選択します。
 - [通常]
 - [アップロード]
 - [行動による]
 デフォルト は、[通常] です。

3. [作成] をクリックして新規セグメントを作成します。新規セグメントの名前を含むセグメント詳細ページが表示されます。

セグメント タイプが [通常] または [行動による] の場合、[条件] タブと [メンバーシップ] タブが表示されます。セグメント タイプが [アップロード] の場合、[メンバーシップ] タブのみが表示されます。

4. 通常セグメントまたは行動セグメントの条件を入力するには、[条件] タブをクリックします。通常セグメントの条件を入力する方法については、363 ページの「通常セグメントの条件の入力」を参照してください。BHS 条件を入力する方法については、369 ページの「行動/履歴セグメント (BHS) の条件の入力」を参照してください。
5. セグメント メンバーシップを計算するには、[メンバーシップ] タブをクリックします。373 ページの「セグメント メンバーシップの計算」を参照してください。

通常セグメントの条件の入力

1. セグメント詳細ページの [条件] タブをクリックします。次の図のようなセグメント条件ページが表示されます。

sterling commerce | 管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

顧客セグメントエディション : All consumers with college degrees

ヘルプ 条件 メンバーシップ

保存

注意 : このタブでは、ユーザーをセグメントに輸入または除外する条件を定義できます。除外する前に輸入する必要があります。

条件またはロイヤリティフィルターを適用するには、ドロップダウンから適切な条件を選択して [検索] をクリックします。これにより検索およびフィルターが定義される新しい画面が表示されます。作業が完了したら検索はこの画面に戻ることもできます。セグメント条件を適用するには、ドロップダウンから適切な条件タイプを選択して [検索] をクリックします。これによりロイヤリティフィルターが適用され、セグメントを選択して画面に追加できます。行動を適用するには、まず目的の行動の行動セグメントを定義する必要があります。また定義していない場合は、ここでドロップダウンリストから [新規行動セグメント] も選択して定義できます。

以下の条件ユーザーを輸入 :

以下の条件ユーザーを輸入 : + 全部 - いずれか

ユーザー選択

条件タイプ	説明	アクション
ユーザー属性	Education Level = College	✕ 保存
セグメント	All Consumers: アクション: 2007/01/01, 2020/12/31	✕ 保存

以下の条件ユーザーを除外 :

以下の条件ユーザーを除外 : + 全部 - いずれか

ユーザー選択

条件タイプ	説明	アクション
-------	----	-------

図 187 通常セグメント条件ページ

このページには 2 つのパネルがあります。

- [以下のあるユーザーを挿入] - 指定の条件を満たすユーザーを含めることでセグメントを定義します。指定した条件すべてを満たすユーザーを含めるには、[全部] を選択します。指定した条件のうち 1 つ以上を満たすユーザーを含めるには、[いずれか] を選択します。
 - [以下のあるユーザーを除外] - 指定の条件を満たすユーザーを除外することでセグメントを定義します。指定した条件すべてを満たすユーザーを除外するには、[全部] を選択します。指定した条件のうち 1 つ以上を満たすユーザーを除外するには、[いずれか] を選択します。
2. 条件タイプのドロップダウン リストから条件のタイプを選択します。条件タイプには次のとおりです。
- ユーザー属性
 - 組織属性
 - ユーザー プロファイルのフィールド
 - 組織プロフィールのフィールド
 - 新規行動セグメント
 - セグメント

各タイプの条件を 1 つ以上追加することができます。現在の通常セグメントに他の通常セグメントや行動/履歴セグメントを追加して、複雑なセグメントを作成できます。

3. ユーザー属性条件の追加
- a. 条件タイプのドロップダウン リストで [ユーザー属性] を選択し、**[新規]** をクリックします。

次の図のような条件追加ページが表示されます。



図 188 条件の追加 (ユーザー属性)

- b. [選択] をクリックします。次の図のような属性選択ウィンドウが表示されます。

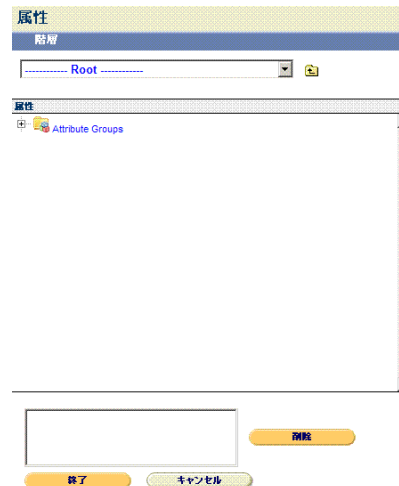


図 189 属性選択ウィンドウ

- c. 属性選択ウィンドウから属性を選択し、[終了] をクリックします。
条件ページの属性フィールドに、選択した属性が追加されます。
- d. 必要な値を入力するか、ドロップダウン リストから許可される値を選択します。
- e. [演算子] ドロップダウン リストから、演算子を選択します。
- f. [追加] をクリックして、通常セグメントにこの条件を追加します。

4. セグメント条件を追加するには、次の手順に従います。
- 条件タイプのドロップダウン リストで [セグメント] を選択し、**[新規]** をクリックします。

次の図のようなセグメント 選択ウィンドウが表示されます。

セグメント

検索

検索基準: セグメント名

検索条件: 検索

すべて表示

検索結果

ページ 1 次へ >>

- ◆ All Anonymous Shoppers
- ◆ All Business Customers / Partners
- ◆ All Consumers
- ◆ All Distributors
- ◆ All Gold Customers/Partners
- ◆ All OEMs
- ◆ All Partners Selling to the High Tech Vertical
- ◆ All Platinum Customers/Partners
- ◆ All Registered Consumers
- ◆ All Resellers

終了 キャンセル

図 190 セグメント 選択ウィンドウ

- セグメント 選択ウィンドウから属性を選択し、**[終了]** をクリックします。

5. ユーザー プロファイルまたは組織プロフィールのフィールドの条件を追加するには、次の手順に従います。

- a. 条件タイプのドロップダウン リストで [ユーザー プロファイルのフィールド] または [組織プロフィールのフィールド] を選択し、**[新規]** をクリックします。

次の図のような条件追加ページが表示されます。

sterling commerce | 管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

顧客セグメンテーション : Gearheads

ヘッダー > 条件 > デカボニショップ

追加 キャンセル

注意：プロファイル フィールドを追加するには、「フィールド名」ドロップダウンからフィールドを選択してください。目的のフィールドを選択すると、許可される値がフィールドに表示されます。値を 1 つ選択できます。このフィールドに複数の値を使用する場合は、値の最も同じ回数だけ同じフィールドをセグメントに追加してください。「キャンセル」をクリックするとフィールドの追加が破棄されて元のセグメントに戻ります。

フィールド名 [プロファイルタイプ]

フィールド名	演算子	値
プロファイルタイプ	包含	

図 191 条件の追加 (ユーザーまたは組織プロフィールのフィールド)

- b. ドロップダウン リストからフィールド名を選択します。
- c. ドロップダウン リストから許可される値を 1 つ選択します。
- d. [演算子] ドロップダウン リストから、演算子を選択します。
- e. **[追加]** をクリックして、通常セグメントにこの条件を追加します。
6. 行動/履歴条件 (BHC) を追加するには、次の手順に従います。

通常セグメント に行動条件を直接追加することはできません。行動条件を含めるには、まず行動/履歴セグメント (BHS) を追加する必要があります。

- a. 条件タイプのドロップダウン リストで [新規行動セグメント] を選択し、[新規] をクリックします。

次の図のような、新規行動セグメント ページが表示されます。

sterling commerce | 管理
An IBM Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

顧客セグメンテーション : Gearheads

ヘルプ | 条件 | メンバーシップ

作成 キャンセル

注意：この画面では、通常セグメント内から新しい行動セグメントを作成できます。既存の行動セグメントが既に存在する場合は、[キャンセル] をクリックし、他のセグメントの場合と同様に、条件にそのセグメントを含めます。

新しい行動セグメントを作成するには、まず行動グループを選択してから行動を選択します。次に、行動に許可される入力が表示されます。入力値に基づきその行動も連動する時間枠も定義します。時間枠は開始日と終了日の両方から定義できます。

条件の定義が完了したら、[メンバーシップ] タブをクリックしてこのセグメントを管理、公開する必要がある場合があります。その後はこのセグメントのメンバーを通常のセグメントが使用することはできません。この新しい行動セグメントは自動的に管理、公開する必要がある場合があります。作成中の通常セグメントも管理、公開して、この新しい行動セグメントの管理に公開が行われます。

一般情報

名前 *

説明

開始日 (YYYY/MM/DD) *

終了日 (YYYY/MM/DD) *

セグメント ステータス

セグメント タイプ

行動による

行動条件の検索

行動グループ

行動条件

図 192 新規行動セグメント ページ

- b. [一般情報] パネルに BHS ヘッダー情報を入力します。
- c. [行動条件の情報] パネルのドロップダウン リストを使用して、追加する BHC を選択します。

BHC の入力パネルが表示されます。このパネルに表示される情報は BHC の内容により異なります。

- d. BHC 入力パネルに BHC 情報を入力します。
- e. [作成] をクリックして BHC を行動セグメントとして保存し、通常セグメントの条件に追加します。ページが更新され、新規作成した行動セグメントの名前が表示されます。

7. 条件の入力が終了したら、[保存] をクリックして新しい通常セグメントを保存します。

これで、新しい通常セグメントのメンバーシップを計算してメンバーシップリストを表示できるようになります。詳細については、373 ページの「セグメント メンバーシップの計算」を参照してください。

行動セグメントの場合、オンデマンドのメンバーシップ計算は実行できない点に注意してください。行動セグメントの新しい情報の表示を有効にするには、Reprocess Segments および Nightly Segments Build の 2 つの cron ジョブを実行する必要があります。行動セグメントを含む通常セグメントを処理すると、これらの cron ジョブが実行されるまでの間、メンバーシップ情報は最新でなくなります。

行動/履歴セグメント (BHS) の条件の入力

1. セグメント詳細ページの [条件] タブをクリックします。次の図のような行動セグメント条件ページが表示されます。

図 193 行動セグメント条件ページ

2. ドロップダウン リストから行動グループを選択します。
使用できるグループは、お使いのシステムにより異なります。
3. ドロップダウン リストから行動条件 (BHC の名前) を選択します。
このリストには、この前の手順で選択した行動グループの一部として分類されている BHC が表示されます。

BHC の入力パネルが表示されます。このパネルに表示される情報は BHC の定義により異なります。

4. BHC 入力パネルに BHC の条件を入力します。
5. [保存] をクリックして新しい BHS を保存します。

行動セグメント メンバーシップの計算をオンデマンドで開始することはできません。行動セグメントの新しいメンバーシップ情報の表示を有効にするには、Reprocess Segments および Nightly Segments Build の 2 つの cron ジョブを実行する必要があります。

アップロード セグメントの作成

アップロード セグメントを作成するには、アップロード リスト ファイルを指定します。このファイルには、ユーザーとその関連情報のリストが含まれています。その後、そのファイルをアップロードします。アップロード リスト ファイルは次の形式で指定する必要があります。

<名>,<姓>,<メール アドレス>

アップロード リスト ファイルの各フィールドの間にはスペースを入れません。アップロード リスト ファイルのユーザーは、ストアフロントのユーザーである必要があります。

たとえば、Brent Wells という名前でメール アドレスが `bwells@rmdsolutions.com` であるユーザーのエントリは、アップロード リスト ファイルで次のようになります。

`Brent,Wells,bwells@rmdsolutions.com`

1. [顧客セグメンテーション リスト] ページで [新規] をクリックします。
[顧客セグメンテーション] ヘッダー ページが表示されます。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

顧客セグメンテーション :

新規

作成 キャンセル

注意: セグメントを作成するには、ヘッダー情報を入力して [作成] をクリックします。セグメントを作成した後、メンバーシップの条件も定義できるようになります。

既存および他のセグメント (複数の行動セグメントを含む) を結合するセグメントを作成する場合は、セグメント タイプに [複合] を選択します。行動に基づいてセグメントを作成する場合は、セグメント タイプに [行動] を選択します。セグメント メンバー リストをファイルからアップロードする場合は、セグメント タイプに [アップロード] を選択します。セグメント作成後はセグメントタイプを変更できません。また、セグメントのヘッダー情報は変更可能です。

--- 新登録 ---

名前 *

説明

開始日 (YYYY/MM/DD) *

終了日 (YYYY/MM/DD) *

セグメント ステータス
作成中

セグメント タイプ
[複合]

図 194 [顧客セグメンテーション] ページ

2. アップロード セグメントのヘッダー情報を入力します。
3. [セグメント タイプ] ドロップダウン リストから [アップロード] を選択します。
4. [作成] をクリックします。

セグメント 詳細ページに、[メンバーシップ] タブが表示されます。

5. [メンバーシップ] タブをクリックします。セグメント詳細ページに次の図のような [メンバーシップ] タブが表示されます。

顧客セグメンテーション : test JA リンクを表示

ヘッダー メンバーシップ

注意: このタブではセグメントのメンバーを識別できます。メンバーの識別は自動および手動の両方で行うことができます。自動で処理するには、処理頻度を設定するだけで後の作業はエンゲージメントが行われます。手動で処理するには、下の処理セグメントボックスを使用し、最後にセグメントを公開します。

ユーザー リスト アップロード (ログイン/パスワードを入力してください)

アップロード

ユーザー名 : パスワード :

アップロード ファイル :

以下の形式でユーザー詳細が記載されたカンマ区切りテキスト ファイルをアップロードしてください:
 <名>,<姓>,<メールアドレス> (値の間にスペースを入れることできません)
 例 : Brent,Wells,bwells@rmdsolutions.com

重要: このセグメントがアクティブである間、リストを再アップロードする場合は、アップロードが正常に行われたことを確認してください。アップロードが失敗した場合は、自動セグメントアップロードプロセスに問題が発生しているの可能性があります。その日の終わりまでに問題を修正するか、ステータスを非アクティブに変更してください。理由

セグメントを公開

アップロード

ユーザー名 : パスワード :

セグメントが公開されていません。セグメントを手動で公開するには、そのセグメントが [アクティブ] または [無効] ステータスであり、マーケティング アクティビティが少なくとも 1 つ割り当てられている必要があります。また、公開前に承認を行う必要があります。

図 195 アップロード セグメントの [メンバーシップ] タブ

6. [ユーザー リスト アップロード] パネルで次を行います。
- ユーザー名とパスワードを入力します。
 - アップロード リスト ファイルの名前を入力するか、[参照] をクリックしてファイルの場所を参照します。
 - [アップロード] をクリックします。
 - アップロードが完了したら、[ユーザーを表示] をクリックしてメンバーシップ リストを確認します。
7. セグメントをマーケティング アクティビティに割り当てます。詳細については、第 20 章、「詳細な価格管理」、第 22 章、「Sterling プロモーションの管理」、および第 31 章、「Sterling キャンペーン」を参照してください。
8. [セグメント を公開] パネルにユーザー名とパスワードを入力し、[公開] をクリックしてセグメントを公開します。

セグメント メンバーシップの計算

セグメント メンバーシップの計算の設定は、セグメント詳細ページの[メンバーシップ]タブで行います。パフォーマンスの問題を回避するため、計算はシステムのオフピーク時に実行されるバッチ処理として設定してください。

次の図は[メンバーシップ]タブの例です。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

顧客セグメンテーション : Test JA

リクエストを表示

ヘッダー | 条件 | **メンバーシップ**

注意：このタブではセグメントのメンバーを識別できます。メンバーの識別は自動および手動の両方で行うことができます。自動で処理するには、処理頻度を設定するだけで後の作業はエンジンが行います。手動で処理するには、下の処理セグメント ボックスを使用し、最後にセグメントを公開します。

処理頻度

ヘルプ 保存

処理開始日 (YYYY/MM/DD) *

2008/11/19

処理頻度：*

1 週

セグメントを処理

ヘルプ

ユーザー名： adminjapan2 パスワード：

処理 結果を確認 ユーザーを表示

処理結果が利用できません。

セグメントを公開

ヘルプ

ユーザー名： adminjapan2 パスワード：

公開 ユーザーを表示

セグメントが公開されていません。セグメントを手動で公開するには、そのセグメントが「アクティブ」または「適用」ステータスであり、マーケティング アクティビティが少なくとも 1 つ割り当てられている必要があります。また、公開前に処理を行う必要があります。

図 196 セグメント詳細ページの[メンバーシップ]タブ

[メンバーシップ]タブから、セグメント計算の頻度と開始日を設定できます。セグメント計算処理は cron ジョブにより実行されます。セグメンテーション cron ジョブの詳細については、第 40 章、「ジョブ スケジュール管理」を参照してください。

1. 計算処理を直ちに開始するには、[処理] ボタンをクリックします。
2. 計算結果を表示するには、[結果を確認] をクリックします。

3. 結果のユーザー リストを表示するには、[ユーザーを表示] ボタンをクリックします。Maximum number of segment members shown ビジネスルールを使用して、表示するユーザーの数を設定できます。詳細については、第 39 章、「ビジネスルール管理」を参照してください。
4. 計算に時間がかかり過ぎたり、バックエンド処理サーバーがクラッシュしたと思われる場合は、[Reset Build Status] リンクをクリックしてステータスをリセットしてから、再試行します。

セグメンテーション cron ジョブの詳細については、381 ページの「セグメント cron ジョブの管理」を参照してください。

セグメントの公開

セグメントのメンバーシップ結果の公開は、そのセグメントの [メンバーシップ] タブから行います。セグメントが 1 つ以上のマーケティング アクティビティに割り当てられると、[公開] ボタンが使用可能になります。[公開] をクリックして、メンバーシップの計算結果を本番システムで使用できるようにします。

メンバーシップ計算頻度の設定と更新

セグメントの計算処理の頻度は、セグメントの [メンバーシップ] タブの [処理頻度] パネルから行います。計算処理を一定の間隔 (たとえば 2 日ごと) で更新するように指定します。

1. 開始日を入力します。デフォルトは現在の日付です。
2. テキスト ボックスに数値を入力します。この値により更新間隔が決まります。
3. ドロップダウン リストから更新タイプを選択します。この値により間隔のタイプ (たとえば "日") が決まります。デフォルトでは毎週更新されます。
4. [保存] をクリックします。

セグメントの更新

このセクションでは、既存のセグメントを更新する方法について説明します。

セグメント ヘッダーの更新

セグメント管理者は、セグメント ヘッダー情報を更新することができます。更新する情報は、セグメントのステータスにより異なります。セグメント タイプを変更することはできません。

セグメント ヘッダー情報を更新するには、[顧客セグメンテーション リスト] ページでセグメントの名前をクリックします。セグメント詳細ページが表示されます。

セグメント詳細ページには、[保存]、[コピー]、および[使用状況] のボタンがあります。

- **[保存]** ボタンを使用して、更新した情報でセグメントを置換します。
- **[コピー]** ボタンを使用して、更新した情報でセグメントのコピーを作成します。
- **[使用状況]** ボタンを使用して、セグメントの使用場所(たとえば、このセグメントを含む複雑なセグメント定義など)を表示します。このボタンは、セグメントが作成中ステータスの場合にのみ表示されます。

次の表に、セグメント ヘッダー フィールドと、各フィールドの変更が可能なセグメント ステータスを示します。セグメント ステータスがここに記載のステータスと異なる場合、ヘッダー フィールドは読み取り専用になります。

表 19 セグメント ヘッダー フィールドと変更可能なステータス

ヘッダー フィールド	変更が可能なセグメント ステータス
名前	作成中、アクティブ、非アクティブ
説明	作成中、アクティブ、非アクティブ
開始日	作成中、非アクティブ
終了日	作成中、非アクティブ
ステータス	作成中、アクティブ、非アクティブ、廃用

表示される [更新] タブは、セグメント タイプによって次のように異なります。

- 通常または行動セグメント の場合、[条件] タブと [メンバーシップ] タブが表示されます。
- アップロード セグメントの場合、[メンバーシップ] タブのみが表示されます。

変更を保存してセグメントを置換するには [保存] をクリックします。

変更後の情報でセグメントのコピーを作成するには、[コピー] ボタンをクリックします。セグメントのコピーの詳細については、376 ページの「セグメントのコピー」を参照してください

アップロード セグメントの更新

1. セグメンテーション リスト ページで、更新するアップロード セグメントの名前をクリックします。セグメント詳細ページが表示されます。
2. セグメント ヘッダー情報を適宜更新してから、[保存] をクリックします。
3. [メンバーシップ] タブをクリックします。メンバーシップ ページが表示されます。
4. [処理] をクリックします。アップロード 選択ウィンドウに、ユーザー リスト ファイルのリストが表示されます。
5. アップロード セグメントの更新に使用するユーザー リスト ファイルを選択し、[アップロード] をクリックします。
6. セグメント詳細ページで [結果を確認] をクリックします。処理が完了すると、ページが更新されて [計算結果] パネルにアップロードのサマリーが表示されます。アップロード セグメントのユーザー リストを表示するには [ユーザーを表示] をクリックします。

セグメントのコピー

1. [顧客セグメンテーション リスト] ページで、コピーするセグメントの名前をクリックします。セグメント詳細ページが表示されます。

2. [コピー] ボタンをクリックします。次の図のようなセグメンテーションのコピー ページが表示されます。



図 197 セグメンテーションのコピー ページ

3. コピーしたセグメントに一意の名前を入力します。
4. 元のセグメントのアクティビティを、コピーしたセグメントに添付するかどうかを指定します。元のセグメントのアクティビティを添付する場合は [はい] を、添付しない場合は [いいえ] を選択します。
5. [コピー] をクリックしてコピー セグメントを作成します。

コピー処理が完了すると、セグメント詳細ページが更新されて、コピーしたセグメントが非アクティブのステータスで表示されます。

セグメント使用状況の確認とセグメントの削除

このセクションでは、セグメントが使用されている場所を確認する方法および、他のセグメントと組み合わせて使用されていないセグメントを削除する方法について説明します。

セグメントの使用場所の確認

セグメントは、複雑な顧客セグメントを定義するために他のセグメントと組み合わせて使用される場合があります。特定のセグメントを削除する際は他のセグメントに影響を与えないよう、複雑なセグメント定義の一部としてその他のセグメントがこのセグメントに依存していないかどうかを確認してください。

1. [顧客セグメンテーション リスト] ページで、使用状況を確認するセグメントの名前をクリックします。セグメント詳細ページが表示されます。

2. [使用状況] ボタンをクリックします。次の図のようなセグメント使用状況ウィンドウが表示されます。

[ウィンドウを閉じる](#)

このレポートはこのセグメントが使用されている場所をすべて表示します。最初の日付はこのセグメントが別のセグメントに輸入された場所を表しています。2 番目の日付はこのセグメントに添付されているマーケティング アクティビティを表しています。(例: プロモーション、クーポン、価格ルール、電子メール キャンペーン)。

セグメンテーション情報	
名前	All Anonymous Shoppers
説明	Uses the partner type organization profile field include all users who are attached to the organization that enables anonymous users.

このセグメントを使用する他のセグメント	
All consumers with college degrees ⇒ All Consumers	

このセグメントを使用するアクティビティ		
名前	タイプ	有効
行が見つかりません		

図 198 セグメント使用状況ウィンドウ

このウィンドウは次のパネルで構成されています。

- [セグメンテーション情報]-セグメントのヘッダー情報。
- [このセグメントを使用する他のセグメント]-その他のセグメントからこのセグメントへの参照状況。
- [このセグメントを使用するアクティビティ]-セグメントが添付されているマーケティング アクティビティ。

セグメントの削除

セグメント管理者ロールを持つユーザーは、セグメントのステータスが作成中または寿命になっている場合のみ、セグメントを削除することができます。

1. セグメンテーション管理ページで、削除するセグメントの名前をクリックします。
2. [削除] をクリックします。

セグメントのインポートとエクスポート

セグメントをインポートやエクスポートすることで、移行、アップグレード、およびシステム間のセグメント同期などが行いやすくなります。セグメントのインポートとエクスポートを行うには、セグメント管理者ロールが必要です。

セグメントのインポートとエクスポートは同期処理されます。セグメントのステータスはセグメントのエクスポートに関係ありません。

エクスポート/インポートを行うシステムにはユーザー属性が存在していて、一貫している必要があります。セグメント管理者は、担当の各システムにおける属性の一貫性を維持する責任があります。

他のセグメントに依存するセグメントをエクスポートすると、選択したセグメントと一緒にこれが依存するセグメントもエクスポートされます。複数のセグメントが同じセグメントに依存している場合、このセグメントは一度だけエクスポートされます。

セグメントのインポート

1. ホーム ページの [セグメンテーション管理] パネルで [セグメントのインポート] をクリックします。次の図のような [セグメントのインポート] ページが表示されます。

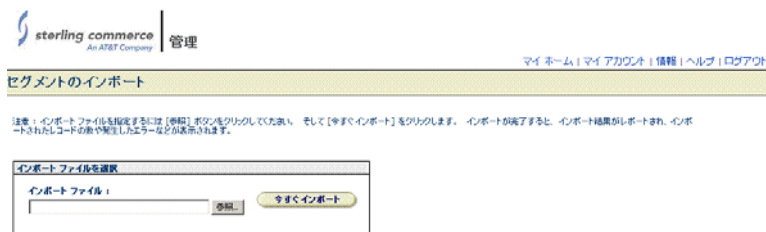


図 199 [セグメントのインポート] ページ

2. インポートするファイルの名前を入力するか、[参照] をクリックしてインポートする XML エクスポート ファイルを選択します。
3. [今すぐインポート] をクリックしてインポート処理を開始します。

インポート処理は個別のポップアップ ウィンドウで実行されます。

インポート先のシステムにとって新しいセグメントには、"作成中" のステータスが設定されます。インポート先のシステムで "作成中" または "非アクティブ" ステータスになっているセグメントは、上書きされます。その他のステータスのセグメントはスキップされます。

インポート処理が完了すると、[インポート サマリー] ポップアップ ウィンドウが表示されます。このウィンドウには次の統計が表示されます。

- インポートされたセグメントの数
- 正常にインポートされたセグメントの数
- インポートに失敗したセグメントの数と名前
- インポートをスキップしたセグメントの数と名前
- インポート先システムに存在しないユーザー属性に関する警告

セグメントのエクスポート

1. ホーム ページの [セグメンテーション管理] パネルで [セグメントをエクスポート] をクリックします。次の図のような [セグメントをエクスポート] ページが表示されます。

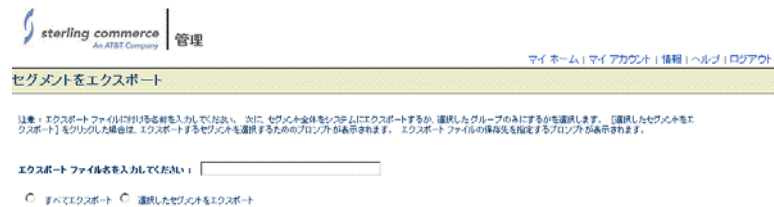


図 200 [セグメントをエクスポート] ページ

2. エクスポート ファイル名フィールドに、エクスポートしたセグメントを保存するファイルの名前を入力します。ファイル名の形式は "<ファイル名>.xml" です。"<ファイル名>" の部分をエクスポート ファイル名フィールドに入力します。ファイル形式は XML です。
3. エクスポートのタイプを次から選択します。
 - [すべてエクスポート] - すべてのセグメントをエクスポートします。
 - [選択したセグメントをエクスポート] - セグメント選択ウィンドウで選択したセグメントのみをエクスポートします。

4. [エクスポート] をクリックしてエクスポート処理を開始します。

エクスポート処理は個別のポップアップ ウィンドウで実行されます。エクスポート処理が完了すると、[ファイル ダウンロード] ポップアップ ウィンドウが表示されます。[保存] をクリックしてファイルをエクスポートします。

セグメント cron ジョブの管理

セグメント関連の cron ジョブの管理を担当するシステム管理者は、次のタスクを実行します。

- 382 ページの「セグメンテーション cron ジョブの設定」
- 383 ページの「セグメントのビルド ステータスの確認」
- 383 ページの「失敗したセグメントの検索」
- 384 ページの「セグメントを非アクティブとしてマークする」
- 384 ページの「セグメント ビルドの再実行」。

システムにはセグメントを定期的に再生成し公開する自動プロセスが用意されています。プロセスが実行される頻度はシステム管理者によって設定されますが、通常は毎晩実行されます。セグメントは[メンバーシップ] タブから手動で公開できます。

"アクティブ" または "廃用" ステータスのすべてのセグメントが正常に生成された場合のみ、システムがセグメントを公開します。セグメントが 1 つでも失敗すると、システムはエラーをログに記録して再生成処理を続行しますが、セグメントの公開は一切行いません。これは、複合セグメントに失敗したセグメントが含まれている可能性があり、複合セグメントが依存するセグメントのうち 1 つでも失敗したものとがあると、その複合セグメントを公開することができないためです。

システムは、指定された更新頻度に従ってセグメントの更新と公開を行います。セグメント内にあるはずのユーザーが表示されない場合には、更新頻度を確認してそのセグメントの更新がいつ予定されているか調べてください。

セグメンテーション cron ジョブの設定

セグメンテーション cron ジョブは、サイトのシステム管理者ユーザーが設定します。デフォルトのSterling Multi-Channel Selling Solutionシステム管理者のユーザー名は `admin` で、パスワードは `admin` です。

セグメンテーション cron ジョブを設定するには、次の手順に従います。

- システム管理者ユーザーまたは cron ジョブの実行を担当するユーザーに、マーケティング マネージャ - セグメンテーション ロールがあることを確認します。詳細については、第 6 章、「ユーザー管理」を参照してください。
- セグメンテーション cron ジョブを実行するユーザー名とパスワードが正しいことを確認します。
- セグメンテーション cron ジョブがアクティブであることを確認します。

これらのタスクは、Sterling Multi-Channel Selling Solution のインストール後か、以前のリリースからのアップデートまたは移行後に実行します。

1. システム管理者としてログインします。
2. ユーザーにマーケティング マネージャ - セグメンテーション ロールがあることを確認します。詳細については、第 6 章、「ユーザー管理」を参照してください。
3. [システム管理] パネルの [ジョブ スケジューラ] リンクをクリックして [Cron ジョブ一覧] ページを表示します。
4. ジョブ リストで **Nightly Segments Build cron** ジョブの番号をクリックします。[Cron ジョブ構成を編集] ページが表示されます。
5. [Cron ジョブ情報] パネルの [アクティブ] チェックボックスをオンにします。
6. [Cron ジョブ タイプ] パネルのユーザー名とパスワードを確認します。必要に応じて情報を更新します。
7. [変更をすべて保存] をクリックします。

Reprocess Segments cron ジョブに対して上記の手順 2 ～ 6 を繰り返します。

8. [Cron ジョブ一覧] ページで、まず Reprocess Segments cron ジョブの Cron ジョブの実行アイコンをクリックしてから、Nightly Build Segments cron ジョブの実行アイコンをクリックします。

セグメントのビルド ステータスの確認

1. システム管理者として、[システム管理] パネルにある [ジョブ スケジューラ] リンクをクリックします。[Cron ジョブ一覧] ページが表示されます。
2. [アクション] 列で、Nightly Segments Build cron ジョブの履歴を表示アイコンをクリックします。[Cron ジョブ履歴] ページが表示されます。
3. [Cron ジョブ履歴] ページで [実行ステータス] を確認します。[実行ステータス] が [成功] の場合、すべてのセグメントが正常に再生成されたことを示します。[実行ステータス] が [失敗] の場合、[セグメンテーション管理] パネルの [顧客セグメンテーション リスト] ページから失敗したセグメントを検索し、失敗の原因となった問題をすべて解決するか、失敗したセグメントを、問題が解決するまで "非アクティブ" としてマークします。

失敗したセグメントの検索

[セグメンテーション管理] パネルを表示するには、マーケティング マネージャ - セグメンテーション ロールが必要です。

1. [顧客セグメンテーション リスト] ページを表示します。
2. [検索] パネルの最初のドロップダウンリスト から [ビルド ステータス] を選択します。するとドロップダウンリスト がもう 1 つ表示されます。
3. 2 番目のドロップダウン リストから [失敗] を選択します。
4. [検索] をクリックします。
5. 失敗したセグメントのリストが表示されます。

セグメントを非アクティブとしてマークする

1. [顧客セグメンテーション リスト] ページを表示して、ステータスを "非アクティブ" に変更するセグメントのリンクをクリックします。セグメントの [ヘッダー] タブが表示されます。
2. [一般情報] パネルで、[セグメント ステータス] ドロップダウン リストから [非アクティブ] を選択します。
3. [保存] をクリックします。

セグメント ビルドの再実行

セグメント ビルドは、次のいずれかの方法で再実行できます。

- システム管理者として、[Cron ジョブ一覧] ページでを表示します。Reprocess Segments cron ジョブの Cron ジョブの実行アイコンをクリックしてから、Nightly Build Segments cron ジョブの実行アイコンをクリックします。
- セグメント 管理者として、失敗したセグメント の [メンバーシップ] タブを表示し、[処理] ボタンをクリックします。詳細については、373 ページの「セグメント メンバーシップの計算」を参照してください。

アップロード セグメントに関する注意事項

このセクションでは、アップロード セグメントの失敗に対処する際の注意事項を説明します。

このセグメントがアクティブな状態にある間にリストを再アップロードする場合は、アップロードが正常に行われたことを確認してください。アップロードが失敗した場合は、セグメントの自動公開処理に問題が生じるのを避けるため、その日のうちに問題を修正するか、ステータスを非アクティブに変更してください。

セグメントがアクティブな間はそのセグメントのメンバーシップ リストを再度アップロードできるので、前回のメンバーシップ リストを使用しながらリストの更新を行うことができます。更新されたリストは公開後に有効になります。

セグメントの自動ビルド処理が失敗した場合は、システムが前回に公開されたビルドを継続して使用します。セグメントに依存するアクティビティはそのまま実行され続けますが、ビルドが最後に正常に完了したときに定義されていたメンバーが使用されるので、情報が最新でなくなる可能性があります。

メンバーシップ情報を常に最新に保つには、次のいずれかを実行することができます。

- 失敗したアップロード セグメントを、自動処理の実行前に、ステータスがアクティブまたは廃用になっている間に修正します。
- 自動処理が実行される前に失敗したアップロード セグメントを修正する時間がない場合、セグメントのステータスを非アクティブに変更してから、失敗したアップロード セグメントを修正します。
- 失敗したアップロード セグメントを新規セグメントにコピーして、次の手順でそのコピーに変更を加えます。
 1. コピー ページの [セグメントをコピー] パネルで、[アクティビティの添付をコピーしますか?] という質問の [はい] ラジオボタンをクリックします。
 2. [コピー] をクリックします。
 3. コピーされたセグメントにリストを再アップロードします。
 4. アップロードが正常に完了したら、コピー セグメントのステータスを "アクティブ" に変更してから、[保存] をクリックします。元のページのステータスを "非アクティブ" に変更して、[保存] をクリックします。

この章では、基本的製品情報の管理に関連するタスクについて説明します。製品管理の仕組みの概要については、75 ページの「製品カタログの管理」を参照してください。

- 390 ページの「製品管理インターフェイス」
 - 390 ページの「[製品マネージャ] ページへのアクセス」
- 392 ページの「製品カテゴリ管理タスク」
 - 製品カテゴリの作成
 - 製品カテゴリの変更
 - 製品の別のカテゴリへの移動
 - 特長の不一致の調整
 - 製品カテゴリの削除
 - アクセス制御の有効化
 - 製品カテゴリの表示スタイルの変更

- 410 ページの「製品管理タスク」
 - 製品の作成
 - 総合製品の子としての製品の作成
 - 製品のコピー
 - 製品の変更
 - 製品の削除
 - 総合製品への子製品の割り当て
 - 総合製品からの子製品の割り当て解除
 - ナビゲーション パネルでの製品の特定と選択
- 431 ページの「製品の価格」
 - 製品の価格変更
 - 製品の全価格の変更
- 435 ページの「関連製品」
 - 特定製品の別製品への関連付け
 - 製品の関係の削除
- 437 ページの「製品の交換」
 - 製品の交換
 - 交換製品の削除
- 439 ページの「アセンブリの管理」
 - アセンブリの部品の定義
 - アセンブリの項目の変更
 - 部品一覧図におけるホット スポットの定義または再配置
 - ホット スポットの削除
 - アセンブリの項目の削除
- 449 ページの「事前構成製品の管理」
 - 構成可能製品の事前構成
 - 事前構成製品の構成の削除

-
- 452 ページの「製品のインポート」
 - インポート セットの作成
 - インポート セットの削除
 - カタログの即時インポート
 - cron ジョブによるカタログのインポート
 - 462 ページの「製品カタログのエクスポート」
 - エクスポート セットの作成
 - エクスポート セットのカテゴリと製品の追加と削除
 - エクスポート セットへの特長タイプと特長の追加
 - エクスポート セットの削除
 - カタログの即時エクスポート
 - cron ジョブによるカタログのエクスポート
 - 470 ページの「製品在庫状況」
 - 471 ページの「階層エンティティ選択の使用」
 - 製品階層からの製品の選択
 - 階層エンティティ選択ウィンドウでの製品の検索
 - 473 ページの「詳細検索の管理」
 - 新規インデックスの作成
 - インデックスの増分構築
 - インデックス セットのアクティブ化
 - インデックスと検索設定の変更
 - 辞書定義の更新

製品管理インターフェイス

このセクションでは、製品管理インターフェイスについて説明します。

[製品マネージャ] ページへのアクセス

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。



図 201 [製品マネージャ] ページ

[製品マネージャ] ページには、次のタブがあります。

- **[製品管理]** - 製品カテゴリと製品の管理に使用します。製品カテゴリと製品 (カテゴリに割り当て済みの製品、および、未割り当ての製品) の作成と変更、特長、リソースならびにドメインの製品への割り当てを行います。また、製品の交換、および、アセンブリの定義も含まれます。

- **[特長管理]** - 製品に割り当てる特長の作成に使用します。特長は、Sterling アドバイザ で質問を作成する際にも使用されます。第 15 章、「Sterling 製品マネージャでの特長の管理」を参照してください。
- **[インポート]** - ナレッジベース へのデータのインポートの管理に使用します。
- **[エクスポート]** - 製品、特長、リソース、および価格などの製品情報のエクスポートの管理に使用します。
- **[検索管理]** - 検索インデックスの作成と削除、アクティブな検索インデックスの設定など、検索インデックスの管理に使用します。

メモ: パートナー管理者は [インポート] 、 [エクスポート] 、および [検索管理] タブにアクセスできません。
--

[製品管理] タブの左上に表示されるナビゲーション パネルでは、製品カテゴリ 階層を参照して各製品カテゴリ を選択できます。特定の製品カテゴリ を選択すると、そのカテゴリ に属する製品が左下のパネルに表示されます。右側のパネルは、選択したカテゴリ または製品の詳細が表示されます。

製品カテゴリ管理タスク

製品カテゴリの作成

メモ: パートナー管理者は、各自が作成したカテゴリ内、または、"企業管理者" によりアクセスが付与されたカテゴリ内でのみ、カテゴリを作成できます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。



図 202 [製品管理] タブ

2. ルート カテゴリ下にカテゴリを作成するには、[新規カテゴリを作成] をクリックします。
3. ルート カテゴリ下のカテゴリ内にカテゴリを作成するには、次の手順に従います。
 - a. 新規製品カテゴリの作成対象となる親カテゴリを選択します。
コンテンツ パネルに、選択したカテゴリの詳細が表示されます。

b. [カテゴリ] タブをクリックします。

[カテゴリ] タブに、この製品カテゴリ の子製品カテゴリ のリストが表示されます。



図 203 [製品管理] パネルの [カテゴリ] タブ

c. [新規カテゴリを作成] をクリックします。

図 204 [カテゴリ] タブの新規カテゴリ用フィールド

4. 新規製品カテゴリの名前と説明を入力します。
5. [すべて保存してリストに戻る] をクリックします。

親カテゴリの [カテゴリ] タブが再び表示され、新規製品カテゴリが追加されます。

394 ページの「製品カテゴリの変更」の説明に従って次のタスクを実行します。

- 製品をカテゴリに割り当てます。
- 特長タイプをカテゴリに割り当てます。
カテゴリ内の製品に特長を割り当てるときに、割り当てた特長タイプから選択できます。
- 特長をカテゴリに割り当てます。
この特長は自動的にカテゴリ内の全製品に割り当てられます。
- リソースを割り当てます。
- 新規製品の追加のためのアクセスを単一または複数のパートナーに付与します。

製品カテゴリの変更

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホームページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。
Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. 変更する製品カテゴリを選択します。

[一般] タブには、カテゴリ の名前と 説明が表示されます。

注意: 別のタブに移動する前に、必ず **[変更をすべて保存]** をクリックして変更内容を保存してください。



図 205 製品カテゴリ詳細の [一般] タブ

3. 画像を製品カテゴリに関連付けるには、次の手順に従います。
 - a. [画像 URL] テキスト フィールドの横の **[アップロード]** をクリックします。



図 206 [製品マネージャ アップロード] ウィンドウ

- b. **[参照...]** をクリックします。[ファイルのアップロード] ウィンドウで、アップロードする画像ファイルに移動します。
- c. **[アップロード]** をクリックします。
- d. **[変更を保存]** をクリックします。

画像提供用にコンテンツ マネージャ サーバーが設定されている場合は、**[コンテンツ マネージャをブラウズ...]** をクリックして画像を指定できます。Sterling 製品マネージャの ContentManager URL ビジネスルールにより、コンテンツ マネージャの場所が指定されます。

ContentManager URL には次の形式が使用されます。

http://server:port/docushare

- 4. **[カテゴリ]** タブをクリックして、現在ナビゲーション パネルで選択されている子製品カテゴリを表示します。
 - 新規の子製品カテゴリを作成できます (392 ページの「製品カテゴリの作成」を参照)。
 - 既存の子製品カテゴリの 1 つを削除できます (405 ページの「製品カテゴリの削除」を参照)。
 - 顧客に表示される製品カテゴリの順番を変更するには、子カテゴリをリスト内で上下に移動します。
- 5. 次のタブに移動する前に、必ず **[変更をすべて保存]** をクリックして変更内容を保存してください。
- 6. **[製品]** タブをクリックして、現在この製品カテゴリに割り当てられている製品のリストを表示します。

401 ページの「製品の割り当てと削除」を参照してください。
- 7. 次のタブに移動する前に、必ず **[変更をすべて保存]** をクリックして作業内容を保存してください。

メモ: 製品をカテゴリに割り当てる際に、その製品が以前に別のカテゴリに割り当てられていた場合には、その製品の特長が、現在の製品カテゴリにおける特長タイプに該当しないことがあります。その場合、不一致を調整するためのフィールドがタブに表示されます。新規カテゴリに合わせて特長を調整する必要があります。404 ページの「特長の不一致の調整」を参照してください。

8. **[特長タイプ]** タブをクリックして、特長タイプを製品カテゴリに関連付けます。

一般 カテゴリ 製品 **特長タイプ** 特長 リソース アクセス制御 表示

特長タイプを割り当て解除するには [X] を選択してください。割り当て済みの特長タイプをすべて割り当て解除するには [すべて割り当て解除] を選択してください。特長タイプを割り当てているには [割り当て] ボタンを選択してください。[保存] ボタンをクリックするとフィルタが更新されます。
注意：継承された特長タイプを割り当て解除することできません。

[すべて割り当て解除](#) [割り当て...](#) [保存](#)

特長タイプ	フィルタ
<input checked="" type="checkbox"/> Computer Type	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> Digital Imaging	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> Hard Drive	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> Hard Drive Options	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> Harddisk size	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> Internet Connectivity	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> Memory	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> Memory Options	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> Memory size	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> Office Solutions	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> Processor	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> Processor Options	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> Product Type	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> Weight (lbs)	<input checked="" type="checkbox"/>

図 207 製品カテゴリ詳細の **[特長タイプ]** タブ

9. 新規特長タイプを製品カテゴリに割り当てするには、**[割り当て...]** をクリックします。階層エンティティ選択ウィンドウで、割り当てる特長タイプを選択し、**[終了]** をクリックします。特長タイプをカテゴリに割り当てると、その特長タイプに属する特長を製品カテゴリ内の全製品に割り当てることが可能になります。

特長タイプを削除するには、該当する特長タイプの横の **[削除]** ボタンをクリックします。

10. 製品カテゴリとそのサブカテゴリ内の "全製品" を対象に特長を割り当てるには (または特長の割り当てを解除するには)、[特長] タブをクリックします。

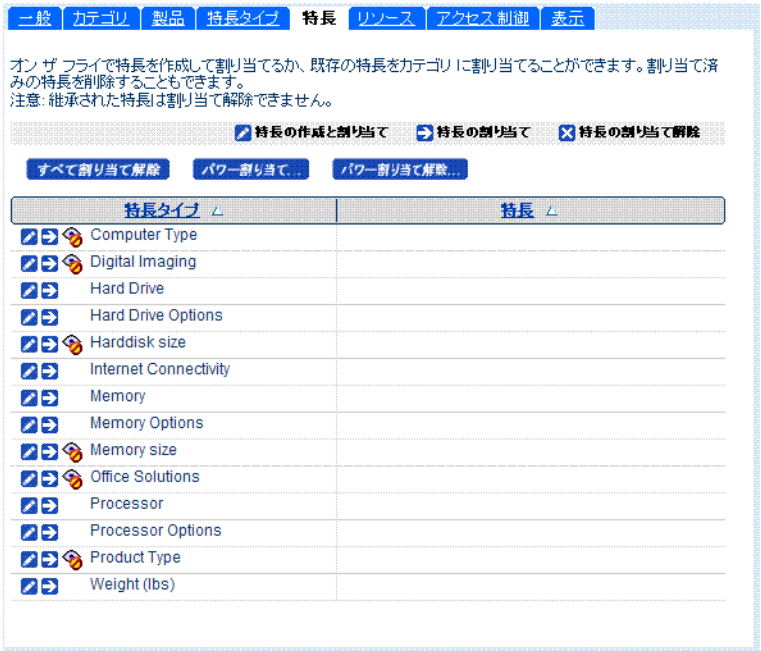


図 208 製品カテゴリ詳細の [特長] タブ

[特長] タブでは、次のアクションを実行できます。

- 製品カテゴリに割り当て済みの特長タイプに属する特長の新規作成。該当する特長タイプの横の [特長の作成と割り当て] ボタンをクリックします。[新規特長の作成と割り当て] ポップアップ ウィンドウで、新規特長に関する情報を入力し、[保存] をクリックします。
- 製品カテゴリに割り当て済みの特長タイプに属する既存の特長の割り当て。該当する特長タイプの横の [特長の割り当て] ボタンをクリックします。[特長の割り当て] ポップアップ ウィンドウで、特長を選択して [割り当て] をクリックします。

- c. 製品カテゴリからの特長の割り当て解除。該当する特長の横の **[削除]** ボタンをクリックします。
 - d. 製品カテゴリからのすべての割り当て済みの特長の削除。 **[すべて割り当て解除]** をクリックします。
11. パワー割り当てを使用して、特定の製品カテゴリ内の全製品に特長を割り当てることができます。パワー割り当ての場合、製品カテゴリ自体には特長は割り当てられないため、製品カテゴリに新規製品が追加された場合にその特長は継承されません。
- 製品カテゴリ内の全製品に特長を割り当てるには、次の手順でパワー割り当てを実行します。
- a. **[パワー割り当て...]** をクリックします。
 - b. 階層エンティティ選択ウィンドウを使用し、特長階層から1つまたは複数の特長を選択します。
 - c. **[終了]** をクリックします。
 - d. 選択した特長を製品カテゴリ内の製品に割り当ててを確認するダイアログボックスが表示されます。
12. 製品カテゴリ内の全製品の特長を割り当て解除するには、次の手順に従います。
- a. **[パワー割り当て解除...]** をクリックします。
 - b. 階層エンティティ選択ウィンドウを使用し、特長階層から1つまたは複数の特長を選択します。
 - c. **[終了]** をクリックします。
 - d. 製品カテゴリ内の製品から選択した特長の割り当てを解除することを確認するダイアログボックスが表示されます。
- [特長]** タブで実行するアクションはすべて自動処理されます。次のタブに移動する前に、変更内容を保存する必要があります。

メモ:	その後、この製品カテゴリに別の製品を追加する場合は、新規製品ごとに特長を割り当てるか、この [特長] タブを使って、製品カテゴリ内の全製品およびサブカテゴリを対象にマクロ (グローバル) 割り当てを再実行する必要があります。
------------	---



図 209 製品管理の [特長] タブ

13. 製品カテゴリとそのサブカテゴリにリソースを割り当てるには、[リソース] タブをクリックします。

リソースの詳細については、134 ページの「リソースとリソース タイプ」を参照してください。

- リソースを割り当てるには、適切なリソース タイプを選択して [割り当て] をクリックし、情報を入力または変更します (401 ページの表 20)。

メモ: 特長とは異なり、リソースの製品カテゴリへの割り当てにおいては、製品カテゴリ内の全製品とそのサブカテゴリへのリソースの一括割り当ては行われません。リソースは、選択したカテゴリのみを対象に割り当てられます。

- リソースを割り当て解除するには、適切なリソース タイプを選択して [割り当て解除] をクリックします。
- リソースを変更するには、[割り当て済みのリソース タイプ] リストでリソースをクリックして該当するフィールドを変更します。

14. 次のタブに移動する前に、必ず **[変更をすべて保存]** をクリックしてアクションを保存してください。

表 20 リソース フィールド

フィールド	説明
タイプ	リソース タイプ。ホワイト ペーパー、製品画像、データ シート、URL など。
値	リソースの場所。URL アドレスやリソースのパスなど。
ラベル	オプション。画像のキャプション、データ シートやホワイト ペーパーののタイトルなど。
説明	リソースに関するコメント。

15. **[アクセス制御]** タブをクリックして、このカテゴリのパートナーアクセスを有効または無効にします (該当する場合)。

アクセスを有効にすると、有効となったパートナーのパートナー管理者はこのカテゴリ内でカテゴリと製品を作成できるようになります。この手順については、406 ページの「アクセス制御の有効化」を参照してください。

16. 次のタブに移動する前に、必ず **[変更をすべて保存]** をクリックしてアクションを保存してください。

製品の割り当てと削除

製品カテゴリの変更時に (394 ページの「製品カテゴリの変更」)、製品をカテゴリに割り当てたり、カテゴリから製品を削除したりできます。

1. **[製品]** タブをクリックします。

現在製品カテゴリに割り当てられている製品が表示されます。

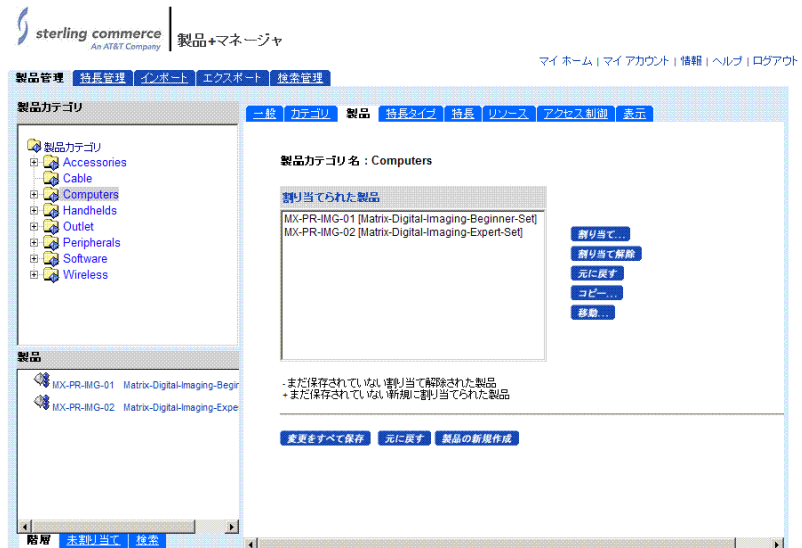


図 210 製品管理の [製品] タブ

2. 製品を割り当てるには、[割り当て] をクリックして製品参照ウィンドウを表示します。

製品参照ウィンドウでの製品の検索および選択方法については、471 ページの「階層エンティティ選択の使用」を参照してください。

製品の選択後、[選択] タブが再表示されます。[割り当てられた製品] リスト ボックスでは、製品の割り当てがまだ保存されていないことを示すプラス記号 (+) が製品の横に表示されます。

3. 製品の割り当てを解除するには、[割り当てられた製品] リスト ボックスで製品をクリックしてから [割り当て解除] をクリックします。

リスト ボックスでは、製品の割り当て解除がまだ保存されていないことを示すマイナス記号 (-) が製品の横に表示されます。

4. [変更をすべて保存] をクリックします。

製品の割り当てと割り当て解除が保存されます。

製品の別のカテゴリへの移動

製品が所属する製品カテゴリのみの変更が必要となることがあります。その場合は、401 ページの「製品の割り当てと削除」で説明するように、元の製品カテゴリから製品を削除してから、その製品を別のカテゴリに割り当てます。また、次の手順に従うと、この処理を迅速に実行できます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで **[製品マスター]** をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. 変更対象の製品を含む製品カテゴリを指定します。
3. **[製品]** タブをクリックします。

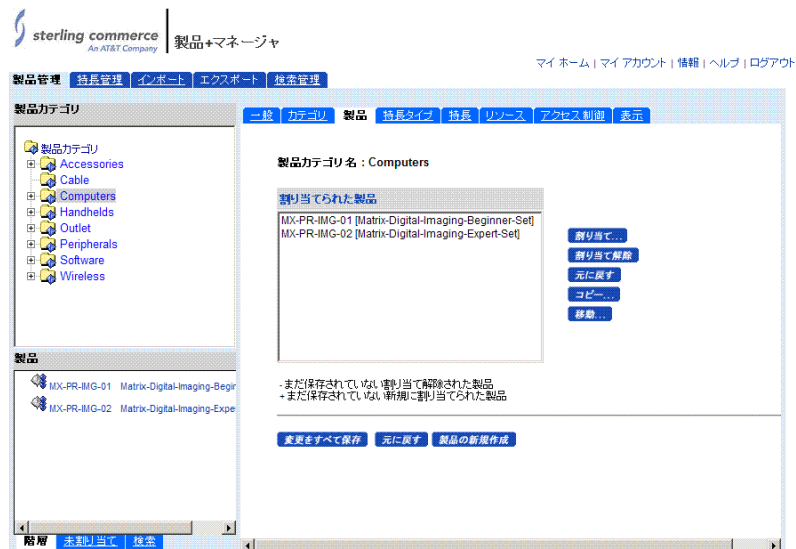


図 211 製品管理の [製品] タブ

4. [割り当てられた製品] リストで、移動する製品を選択して [移動...] をクリックします。

次の図のような選択画面が表示されます。

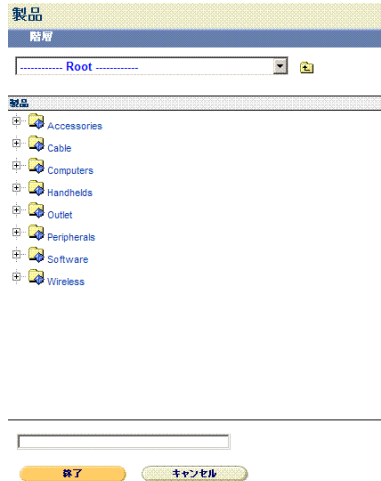


図 212 階層エンティティ選択

5. 製品の移動先のカテゴリを選択します。
- 製品の移動先のカテゴリに移動して選択します。
 - [終了] をクリックします。

移動する製品の特長が、現在の製品カテゴリの特長タイプに該当しないことがあります。その場合、不一致を調整するためのフィールドがタブに表示されます。新規カテゴリに合わせて特長を調整する必要があります。404 ページの「特長の不一致の調整」を参照してください。

6. [変更をすべて保存] をクリックします。

特長の不一致の調整

製品をカテゴリに割り当てる際 (401 ページの「製品の割り当てと削除」を参照)、または製品を移動する際に (403 ページの「製品の別のカテゴリへの移動」を参照)、製品の特長が現在のカテゴリの特長タイプに一致しないことがあります。その場合は、特長調整パネルが表示されます。

特長調整パネルには、カテゴリに割り当てる製品に関連付けられた特長を含む特長タイプのリストが含まれています。

1. これらの特長タイプを保持する場合は、その横のボックスをオンにします。
2. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

選択した特長タイプ (およびその特長) は自動的にカテゴリに追加されます。未選択の特長タイプに所属する特長については、新たに割り当てた製品との関連付けが自動的に解除されます。

製品カテゴリの削除

製品カテゴリを削除すると、そのサブカテゴリがすべて自動的に削除されます。削除されたカテゴリに割り当てられた製品は削除されません。このカテゴリに属する製品が別のカテゴリに割り当てられていない場合は、未割り当ての製品となります。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの **[製品およびカタログ管理]** パネルで **[製品マスター]** をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの **[製品管理]** タブが表示されます。

2. ナビゲーション パネルを使用して、削除するカテゴリを含む親カテゴリを選択します。

[一般] タブには、親カテゴリ の詳細が表示されます。

3. 詳細パネルで、**[カテゴリ]** タブをクリックします。

[カテゴリ] タブに、ナビゲーション パネルで選択した製品カテゴリの現在の子製品カテゴリ のリストが表示されます。



図 213 製品カテゴリ詳細の [カテゴリ] タブ

4. 子カテゴリのリストから、削除する製品カテゴリを選択します。
5. [削除] をクリックします。
6. [変更をすべて保存] をクリックします。

アクセス制御の有効化

パートナーは、各自のストアフロント組織に固有の Sterling Multi-Channel Selling Solution で製品を追加および変更できます。ただし、その際は各自 (ストアフロント管理者) が作成したカテゴリ、または、"企業管理者" によりアクセスが付与されたカテゴリのみを対象に製品を追加できます。"企業管理者" は次の手順で、ストアフロント管理者の製品カテゴリへのアクセスを付与できます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. [製品カテゴリ] フレームで、アクセスを付与する製品カテゴリを見つけて選択します。

3. [アクセス制御] タブをクリックします。



図 214 製品カテゴリ詳細の [アクセス制御] タブ

4. 適切なラジオ ボタンをクリックします。

すべてのパート ナーを対象にカテゴリ を無効にするには、[クローズ] をクリックします。これで、このカテゴリ へのアクセスは "企業管理者" のみに制限されます。パートナー管理者 はこのカテゴリ 内の情報を参照できますが、製品の追加や変更はできません。

すべてのパート ナーを対象にアクセスを有効にするには、[すべてをオープン] をクリックします。

所有権を元の所有者に戻すには、[所有者] をクリックします。

メモ: カテゴリがパートナーにより作成された場合にのみ、このボタンが表示されます。カテゴリの作成後にそのアクセスがほかのパートナーにも付与された場合は、[所有者] をクリックして、カテゴリを作成したパートナーだけに所有権を制限することができます。

特定のパート ナーへのアクセスを有効にするには、次の手順に従います。

- a. [選択をオープン] をクリックします。

パートナー選択用のフレームが表示されます (408 ページの図 215 を参照)。

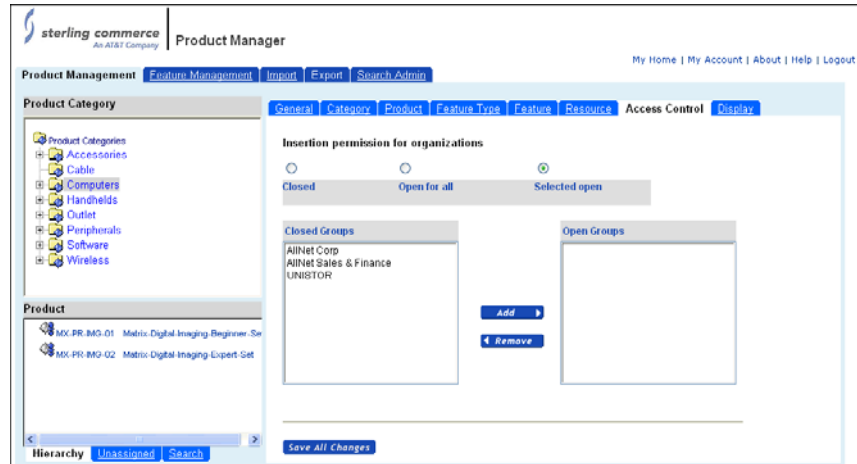


図 215 特定のパートナーアクセスの有効化

- b. [クローズしたグループ] リスト ボックスで、単一または複数のパートナーを選択します。
- c. [追加] をクリックします。

選択したパートナーが [オープン グループ] リスト ボックスに移動します。

5. [変更をすべて保存] をクリックします。

製品カテゴリーの表示スタイルの変更

このリリースでは、エンドユーザー向けの製品カテゴリーの表示スタイルを管理できます。各表示スタイルは、Sterling Multi-Channel Selling Solution の実装の一部として設定され、**CategoryDisplayStyle.xml** 構成ファイルで定義されます。詳細については、1194 ページの「カテゴリ表示スタイル」を参照してください。

表示スタイルには追加パラメータを指定できます。複数のカテゴリで共通の一般表示スタイルを使用しながら、追加パラメータを使用して特定のカテゴリの表示形式 (背景画像や色など) を調整できます。

デフォルトでは、カテゴリは親製品カテゴリの表示スタイルを継承します。特定のカテゴリの表示スタイルを設定する際に、その子カテゴリが使用するスタイルをクリアすることができます。すると、すべての子カテゴリがリセットされて親の表示スタイルが使用されるようになります。

製品カテゴリのエンドユーザーへの表示スタイルを管理するには、次の手順に従います。

1. 表示スタイルを変更する親カテゴリを指定します。
2. **[表示]** タブをクリックします。

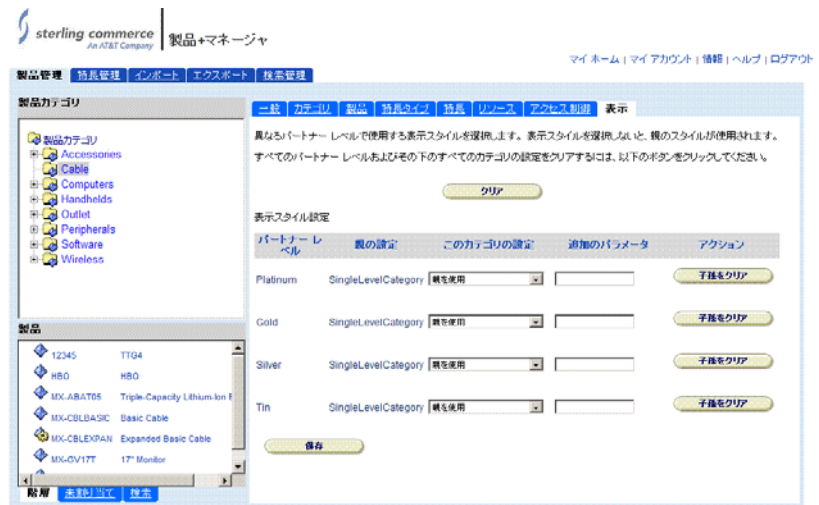


図 216 製品カテゴリ詳細の **[表示]** タブ

3. パートナーレベルごとに、現在のカテゴリに親と同じ表示スタイルを使用するか、別のスタイルを使用するか指定できます。
4. 必要に応じて、表示に適用する追加パラメータを指定することも可能です。その場合は、"DisplayImage=Workstation.gif&Background=Plain" のように、名前/値のペアを指定します。
5. 子製品カテゴリに既に指定されている表示スタイルをオーバーライドするには、**[子孫をクリア]** をクリックします。
6. **[保存]** をクリックします。

製品管理タスク

このセクションでは、特定の製品の作成と保守に関するタスクについて説明します。

製品の作成

製品は、特定の製品カテゴリ内において作成されるか、どのカテゴリにも関連しない未割り当ての製品として作成されます。

メモ: 製品の作成時には、Sterling Analyzer 用に使用される価格リスト (レポート用の価格リスト) に追加することを考慮すべきです。このリスト内の製品に限って、レポート用に価格が関連付けられます。デフォルトでは、この価格リストとして Enterprise Master List の価格リストが使用されます。

Sterling Multi-Channel Selling Solution ナレッジベースの設定に応じて、製品 ID では大文字と小文字が区別される場合とそうでない場合があります。詳細については、Sterling Multi-Channel Selling Solution 管理者に問い合わせてください。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。



図 217 [製品管理] タブ

2. 新規製品を作成し、割り当てます。

製品は未割り当ての製品として、または、製品カテゴリに割り当てられた製品として作成できます。

製品カテゴリに未割り当ての製品を作成するには、[未割り当て] タブをクリックします。[新製品] タブが表示されます。

図 218 [製品管理] タブ:未割り当ての製品

製品カテゴリに割り当てられた製品を作成するには、次の手順に従います。

- [製品カテゴリ] ナビゲーション フレームで、製品カテゴリを選択します。
- [製品] タブをクリックします。
- [製品の新規作成] をクリックして、[新製品] タブを表示します。

メモ: パートナー管理者は、各自が作成したカテゴリ内、または、"企業管理者" によりアクセスが付与されたカテゴリ内でのみ、製品を作成できます。

3. 新規製品の製品 ID、製品名、および、説明を入力します。

注意: 製品 ID には “*”、“<”、および “>” は使用できません。

4. コンポーネント タイプを選択します。

表 21 有効なコンポーネント タイプ

コンポーネント タイプ	説明
標準	大部分の製品がこのタイプに属します。
構成可能	<p>Sterling コンフィギュレータを導入するか、顧客が構成アプリケーションにパンチ アウトして製品を構成する機能がサポートされている場合、その製品は "構成可能" と定義されます。</p> <p>このタイプを選択すると、[モデル] フィールドが表示されます。ドロップダウン リストからモデル (ビジュアル モデラーで作成したもの) を選択して、製品に関連付ける必要があります。この場合、コンパイル済みのモデルのみが選択可能となります。詳細については、595 ページの「モデルのコンパイル」を参照してください。</p> <p>パートナー管理者はモデルを作成できませんが、各自が作成した製品を、企業管理者が作成したモデルに関連付けることができます。</p>
アセンブリ	<p>それぞれが製品または標準テキスト項目 (アセンブリの一部としてのみ注文可能な項目) である複数のコンポーネント (サブアセンブリ) 項目から構成される製品は、"アセンブリ" と定義されます。</p> <p>アセンブリには、バンドルまたはキットも含まれます。</p> <p>バンドルは、製品、提供サービス、物理キット、その他のバンドルなどのコンポーネントから構成されます。配達サービスは、バンドルに含めることはできません。</p> <p>キットは単一項目として管理され、同時注文を必要とする複数のコンポーネントから構成されます。キットは、物理キットまたは動的物理キットのいずれかです。</p> <p>この製品タイプの説明については、85 ページの「アセンブリの管理」を参照してください。</p> <p>[アセンブリ] オプションを選択する場合、[アセンブリ] タブを使用してサブアセンブリ構造を指定できます。詳細については、439 ページの「アセンブリの管理」を参照してください。</p>

表 21 有効なコンポーネント タイプ

コンポーネント タイプ	説明
総計	この製品タイプの説明については、81 ページの「総合製品」を参照してください。総合製品の管理については、426 ページの「総合製品への子製品の割り当て」を参照してください。

5. 新規製品がサービス契約の対象項目であることを示すには、[サービス項目] チェックボックスをクリックします。[メンテナンス モデル] フィールドが表示されます。メンテナンス モデルにより、顧客からの発注後にサービス契約の保守が有効になります。

この製品のメンテナンス モデルを選択するには、次の手順に従います。

- [...] をクリックします。階層エンティティ選択ウィンドウが表示されます。
 - このサービス契約対象の項目に適したメンテナンス モデルに移動します。構成モデルと同じメンテナンス モデルを選択できます。
 - メンテナンス モデルを選択し、[終了] をクリックします。
6. 製品のステータスを設定します。製品のステータスの詳細については、78 ページの「製品ステータス」を参照してください。
7. 製品の開始日と終了日を選択します。
8. **[変更を保存]** をクリックします。

製品の保存後、必要に応じて製品情報を追加および変更できます。詳細については、420 ページの「製品の変更」を参照してください。

作成した製品が親カテゴリに割り当てられている場合は、左下のナビゲーション パネルの該当カテゴリに属する子製品リストに新規製品が表示されます。作成した製品が未割り当ての場合は、その製品は未割り当ての製品として表示されます。

コンポーネント タイプに [アセンブリ] を選択した場合は、新規製品にはアイコンが表示されます。アセンブリの場合、アセンブリを構成する部品を定義する必要があります。439 ページの「アセンブリの管理」を参照してください。

コンポーネント タイプに [構成可能] を選択した場合は、汎用構成製品 (事前構成項目なし) のままにするか、その製品とともに構成される項目を事前に選択できます。449 ページの「事前構成製品の管理」を参照してください。

製品が総合製品である場合は、子製品を割り当てることができます。426 ページの「総合製品への子製品の割り当て」を参照してください。

次の手順については、420 ページの「製品の変更」を参照してください。

- 製品のサプライヤの指定
- 製品への分類コードの割り当て
- 特長とリソースの割り当て
- 有効期限に達した時点でこの製品を交換する製品の定義
- 製品がアセンブリの場合、製品を構成する部品の定義

総合製品の子としての製品の作成

総合製品の概要については、81 ページの「総合製品」を参照してください。総合製品 (410 ページの「製品の作成」) の作成後、2 通りの方法で総合製品に製品を割り当てることができます。

- 426 ページの「総合製品への子製品の割り当て」の手順を使用します。
- 総合製品の一部として製品を作成します。

次のタスクでは、総合製品の一部としての製品を作成する手順を説明します。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. 総合製品の親カテゴリに移動して、それを選択します。総合製品がどのカテゴリにも割り当てられていない場合は、[未割り当て] タブをクリックし、未割り当て製品のリストから選択します。

親カテゴリ の選択後、そのカテゴリ に割り 当てられている 製品がナビゲーション パネルの製品フレーム (左下) に表示されます。

3. 総合製品を選択します。

製品フレームのリストで製品を見つけて選択します。次の図に示すように、右側のフレームに製品に関する情報を記載したタブが表示されます。

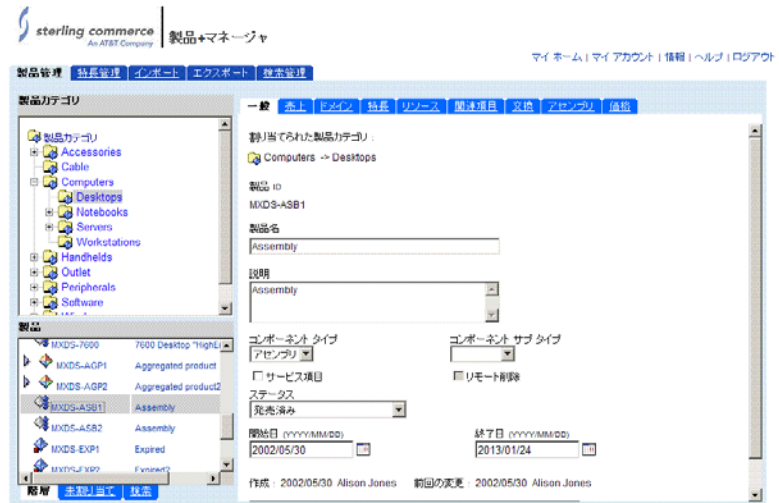


図 219 総合製品の詳細ページの [一般] タブ

4. [子] タブをクリックします。

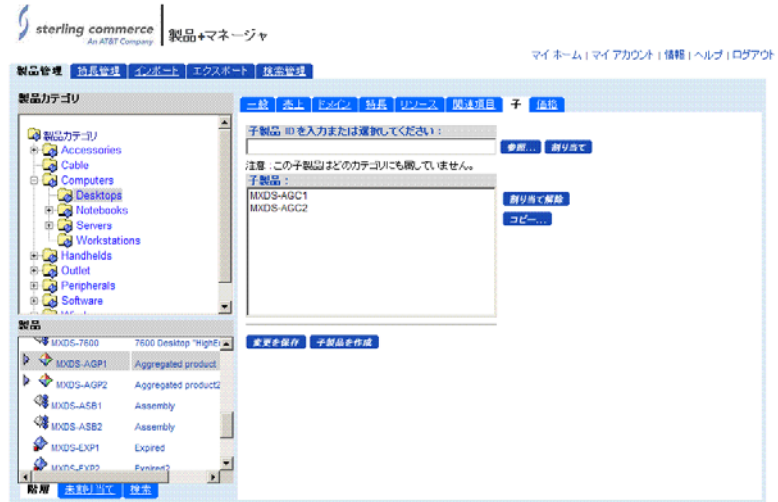


図 220 製品の詳細ページの [子] タブ

5. [子製品を作成] をクリックします。



図 221 製品の詳細ページ: 新規の子製品

6. 新規の子製品の製品 ID、製品名、および、説明を入力します。
7. コンポーネント タイプを選択します。

表 22 有効なコンポーネント タイプ

コンポーネント タイプ	説明
標準	大部分の製品がこのタイプに属します。
構成可能	<p>顧客が構成アプリケーションにパンチアウトして製品を構成する機能がサポートされている場合、その製品は "構成可能" と定義されます。</p> <p>このタイプを選択すると、[モデル] フィールドが表示されます。ドロップダウン リストからモデル (ビジュアル モデラーで作成したもの) を選択して、製品に関連付ける必要があります。この場合、コンパイル済みのモデルのみが選択可能となります。詳細については、595 ページの「モデルのコンパイル」を参照してください。</p> <p>パートナー管理者はモデルを作成できませんが、各自が作成した製品を、企業管理者が作成したモデルに関連付けることができます。</p>
アセンブリ	<p>それぞれが製品または標準テキスト項目 (アセンブリの一部としてのみ注文可能な項目) である複数のサブアセンブリ項目から構成される製品は、"アセンブリ" と定義されます。[アセンブリ] オプションを選択する場合、[アセンブリ] タブを使用してサブアセンブリ構造を指定できます。詳細については、439 ページの「アセンブリの管理」を参照してください。</p>
総計	共通の特性を持つ複数の同類製品の集合を表す製品は、総合製品と定義されます。

8. 新規の子製品がサービス項目の場合は、[サービス項目] チェックボックスをクリックします。[メンテナンス モデル] フィールドが表示されます。メンテナンス モデルにより、顧客からの発注後にサービス契約の保守が有効になります。
- この製品のメンテナンス モデルを選択するには、次の手順に従います。
- a. [...] をクリックします。階層エンティティ選択ウィンドウが表示されます。

- b. このサービス項目製品の適切なメンテナンス モデルに移動します。構成モデルと同じメンテナンス モデルを選択できます。
 - c. メンテナンス モデルを選択し、[終了] をクリックします。
9. 製品のステータスを設定します。製品のステータスの詳細については、78 ページの「製品ステータス」を参照してください。
 10. 製品の開始日と終了日を選択します。
 11. [変更を保存] をクリックします。

左下のナビゲーション パネルで、親製品の下に新規製品が字下げ表示されます。

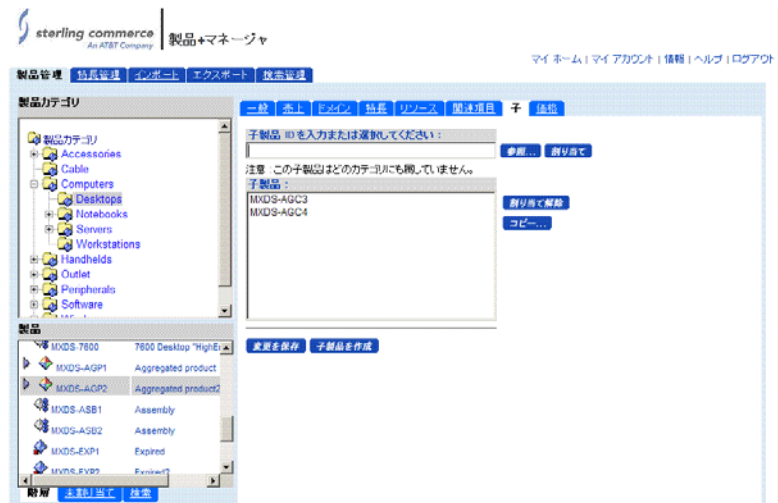


図 222 製品の詳細ページ: 作成された子製品

アセンブリの場合、アセンブリを構成する製品とテキスト項目を定義できます。439 ページの「アセンブリの管理」を参照してください。構成可能製品の場合、汎用構成製品 (事前構成項目なし) のままにするか、その製品とともに構成される項目を事前を選択できます。449 ページの「事前構成製品の管理」を参照してください。

製品の作成後、次の目的のために製品を変更できます。

- ドメイン コードの製品への割り当て
- 特長とリソースの割り当て

420 ページの「製品の変更」を参照してください。

製品のコピー

既存の製品をコピーして製品を作成できます。製品をコピーすると、その名前、説明、その他の属性がコピーされるため、異なる属性を指定する場合は、製品のコピー後に属性を変更する必要があります。

1. コピーする製品の製品カテゴリを選択します。
2. [製品] タブをクリックします。
3. 製品リストで、コピーする製品を選択します。
4. [コピー ...] をクリックします。[製品のコピー] ウィンドウが表示されます。

ソース製品 ID	ソース製品名	新しい製品 ID	新しい製品名
MX-PR-IMG-01	Matrix-Digital-Imaging-Beginner-Set		Copy of Matrix-Digital-Imaging-E

図 223 [製品のコピー] ウィンドウ

5. [参照...] をクリックして、コピー作成の対照となる製品カテゴリを指定します。
6. コピーされる製品の新規製品 ID を入力します。通常通り、これは一意の製品 ID でなければならないため、既存の製品と同じ ID は使えません。
7. [コピー] をクリックします。コピーに成功したことを知らせるメッセージが表示されたら、ウィンドウを閉じることができます。
8. 新規製品に移動して、情報の更新を完了します。

製品の変更

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. 製品を選択します。

430 ページの「ナビゲーション パネルでの製品の特定と選択」を参照してください。

3. 変更対象の製品を選択します。

製品の選択後、残りの手順で説明されている単一または複数のタブの情報を変更できます。

メモ: 別のタブに移動する前に、[変更を保存] をクリックします。

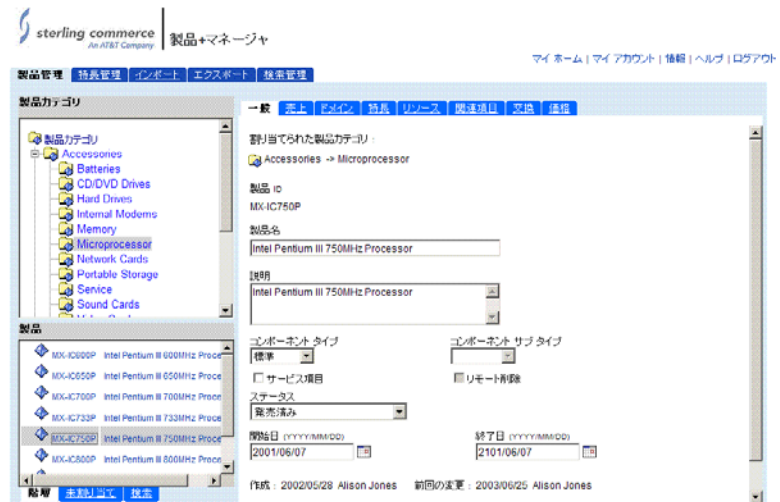


図 224 製品の詳細ページの [一般] タブ

4. [一般] タブで、製品に関する一般情報を変更し、[変更を保存] をクリックします。

5. [売上] タブをクリックします。

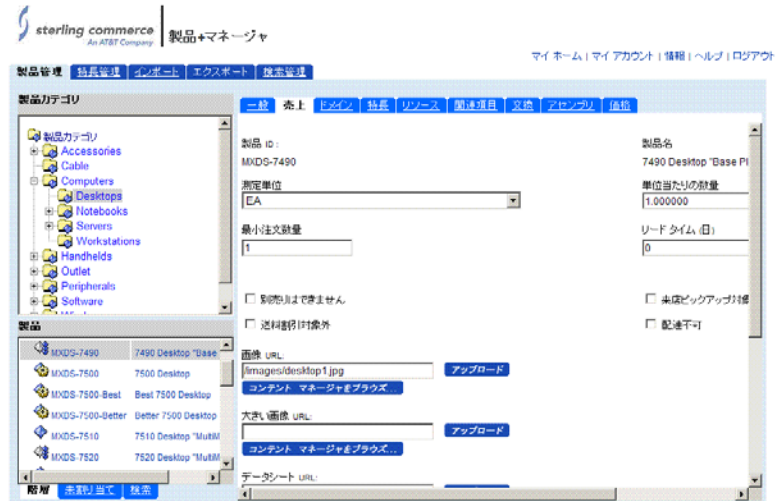


図 225 製品の詳細ページの [売上] タブ

- a. 製品が個別項目として販売できないことを示すには、[別売りはできません] チェックボックスをオンにします。
このチェックボックスの説明については、79 ページの「別売製品」を参照してください。
- b. 製品が来店ピックアップの対象とならないことを示すには、[来店ピックアップ対象外] チェックボックスをオンにします。
- c. 製品が送料割引の対象とならないことを示すには、[送料割引対象外] チェックボックスをオンにします。
- d. 製品が配達不可であることを示すには、[配達不可] チェックボックスをオンにします。
- e. 単位当たりの数量 (デフォルトは 1) と測定単位を指定します。
- f. 最小注文数量とリードタイム (日数) を指定します。

- g. [画像 URL] フィールドに、製品とともに表示可能な画像の URL を入力します。

注意: 画像名にはスペースは含めないでください。たとえば、「 images/300series.gif 」または「 images/300_series.gif 」などの URL は入力できますが、「 images/300 series.gif 」とは入力できません。

- h. [データシート URL] フィールドに、製品とともに表示可能なデータシート ファイルへのパスを入力します。
6. [ドメイン] タブをクリックします。
- 製品の分類コードを割り 当てるか、削除することができます。
- a. ドロップダウン リストから適切なドメインを選択します。
- b. コードの割り当てまたは削除は、次の方法で行います。
- コードを割り当てるには、製品の分類コードを入力して **[割り当て]** をクリックします。そのドメイン内の製品対象に割り当て済みの分類コード リストに、この分類コードが追加されます。
 - コードを削除するには、そのドメインの分類コード リストから分類コードを選択し、**[選択項目を削除]** をクリックします。
- c. **[変更を保存]** をクリックします。

7. [特長] タブをクリックします。



図 226 製品の詳細ページの [特長] タブ

- 特長を割り当てるには、ドロップダウン リストから特長タイプを選択し、未割り当ての特長のリスト ボックスから特長を選択します。[追加] をクリックします。

メモ: 製品が複数のカテゴリに属している場合は、[特長] タブに[製品カテゴリ パス] という追加フィールドが表示されます。このドロップダウン リストには、製品が所属するカテゴリ パスがすべて表示されます。パスを選択すると、特長タイプのドロップダウン リストに、そのパスの特長タイプが含まれます。

- 特長の割り当てを解除するには、割り当て済み特長のリスト ボックスで特長を選択し、[割り当て解除] をクリックします。

メモ: ユーザーは、自分がアクセスを付与されていないカテゴリに属する特性の割り当てを解除することはできません。

別のタブに移動する前に、必ず [変更をすべて保存] をクリックしてください。

8. [リソース] タブをクリックします。

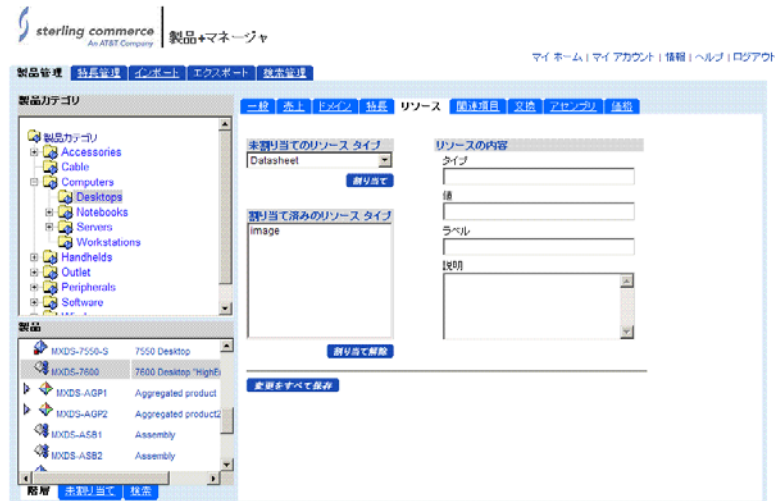


図 227 製品の詳細ページの [リソース] タブ

- リソースを割り当てるには、ドロップダウン リストから適切なリソース タイプを選択し、適切な詳細を入力します (424 ページの表 23を参照)。**[割り当て]** をクリックします。

表 23 リソース フィールド

フィールド	説明
タイプ	リソース タイプ。
値	リソースの場所。URL アドレスやリソースのパスなど。
ラベル	オプション。画像のキャプション、データ シートやホワイト ペーパーののタイトルなど。
説明	リソースに関するコメント。

- リソースの割り当てを解除するには、**[割り当て済みのリソース タイプ]** リスト ボックスでリソースを選択し、**[割り当て解除]** をクリックします。

9. [関連項目] タブをクリックします。



図 228 製品の詳細ページの [関連項目] タブ

関連製品の詳細については、435 ページの「関連製品」を参照してください。

10. [交換] タブをクリックします。

交換に関連するタスクについては、437 ページの「製品の交換」を参照してください。

11. [アセンブリ] タブをクリックします。

アセンブリ 製品の管理に関連するタスクについては、439 ページの「アセンブリの管理」を参照してください。

12. [価格] タブをクリックします。

価格の製品への割り当て、製品の価格リストへの割り当て、および、製品のサプライヤの指定に関連するタスクについては、431 ページの「製品の価格」を参照してください。

13. [変更をすべて保存] をクリックします。

製品の削除

製品の管理が不要になった場合は、製品を削除できます。通常は、耐用期間が経過した場合などがこれに該当します。削除可能な製品は、そのステータスが [作成中] または [ブロック済み] のものに限られます。

1. 削除する製品を指定します。
2. 製品の詳細ページで、製品のステータスが [作成中] または [ブロック済み] になっていることを確認します。
3. [削除] をクリックします。
4. 確認のダイアログ ボックスが表示されます。[OK] をクリックすると、Sterling Multi-Channel Selling Solution により製品が現在使用中でないかどうかを確認されます。製品が使用中の場合は (下記の説明を参照)、製品を削除できないことを知らせるエラー メッセージが表示されます。その製品を削除する必要がある場合は、削除できない原因となっている条件を修正する必要があります。

いったん削除された製品は、企業ユーザーまたはエンドユーザーには表示されなくなります。

表 24 削除不可の原因となる条件

条件	コメント
価格	製品が価格リストに含まれている場合、削除できません。
コンフィギュレータ	製品がモデル内の項目に関連付けられている場合、削除できません。

総合製品への子製品の割り当て

製品を作成する際、親製品の子として作成するか (414 ページの「総合製品の子としての製品の作成」)、または、製品として作成 (410 ページの「製品の作成」) してから親に割り当てることができます。次のタスクでは、製品を親に割り当てする方法を説明します。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. 総合製品の親カテゴリに移動して、それを選択します。

総合製品がどのカテゴリにも割り当てられていない場合は、[未割り当て] タブをクリックし、未割り当て製品のリストから選択します。

親カテゴリの選択後、そのカテゴリに割り当てられている製品がナビゲーションパネルの製品フレーム (左下) に表示されます。

3. 総合製品を選択します。

製品がカテゴリに割り当てられている場合は、製品フレームのリストで製品を見つけてクリックします。右側のフレームに、その製品に関する情報を記載したタブが表示されます。

4. [子] タブをクリックします。

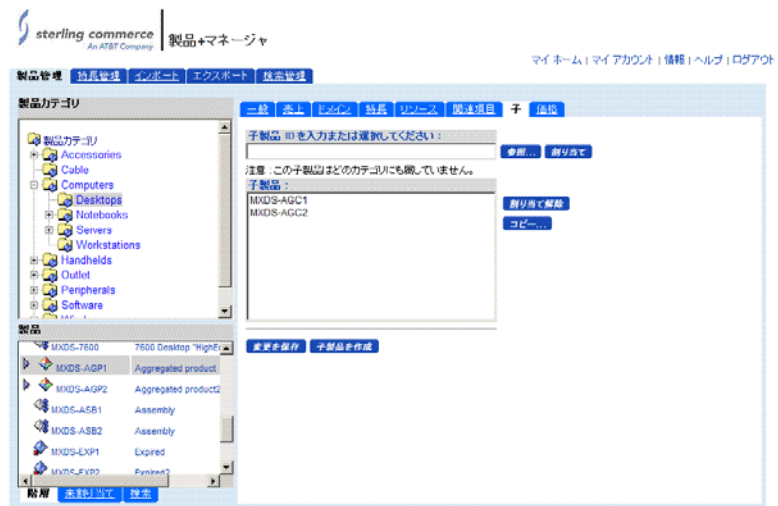


図 229 製品の詳細ページの [子] タブ

5. 製品を割り当てます。

- a. [子製品 ID を入力または選択してください] フィールドに、製品 ID を入力します。

[参照...] をクリックして、階層エンティティ選択ウィンドウを表示して製品を参照または検索できます。471 ページの「階層エンティティ選択の使用」を参照してください。

- b. [割り当て] をクリックします。

6. 割り当てる製品 ID ごとに、上記の手順を繰り返します。
7. **[変更を保存]** をクリックします。
8. 製品に特長が割り当てられている場合は、特長タイプを選択するためのフレームが表示されます。
 - a. 特長タイプを選択します。
 - b. 特長タイプ選択の選択フレームで、**[変更をすべて保存]** をクリックします。
 - c. **[子]** タブが再表示されます。
 - d. **[子]** タブで、**[変更を保存]** をクリックします。

左下のフレームで、新しく割り当てられた製品が親製品の下に字下げ表示されます。カテゴリに所属していた製品を総合製品に割り当てた場合は、製品の割り当て後はどのカテゴリにも所属しなくなります。

総合製品からの子製品の割り当て解除

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの **[製品およびカタログ管理]** パネルで **[製品マスター]** をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの **[製品管理]** タブが表示されます。
2. 総合製品の親カテゴリに移動して、それを選択します。

総合製品がどのカテゴリ にも 割り 当てられていない場合は、**[未割り当て]** タブをクリックし、未割り 当て製品のリスト から 選択します。

親カテゴリ の選択後、そのカテゴリ に割り 当てられている 製品がナビゲーション パネルの製品フレーム (左下) に表示されます。
3. 総合製品を選択します。

製品がカテゴリ に割り 当てられている 場合は、製品フレームのリストで製品を見つけてクリックします。右側のフレームに、その製品に関する 情報を記載したタブが表示されます。

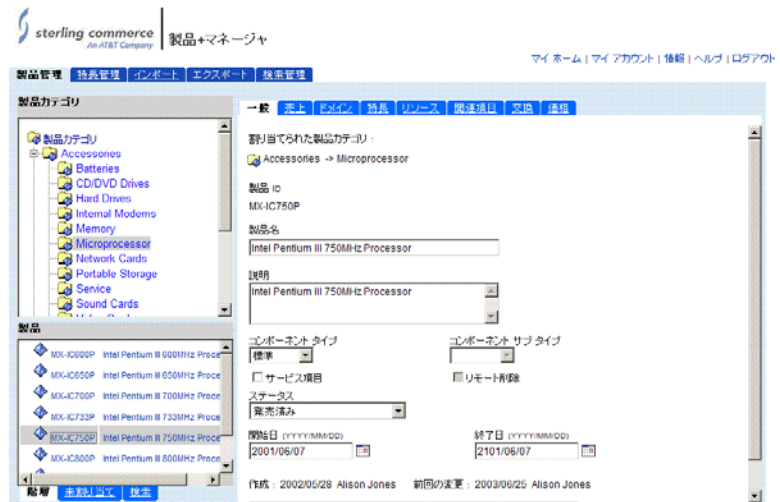


図 230 製品の詳細ページの [一般] タブ

4. [子] タブをクリックします。

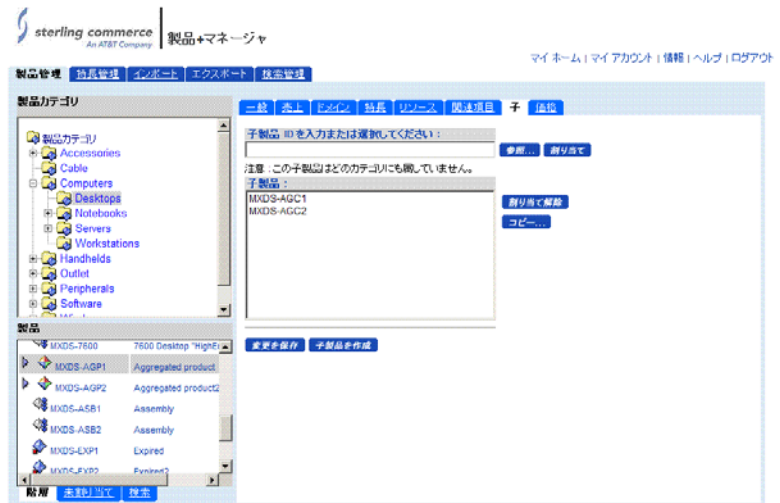


図 231 製品の詳細ページの [子] タブ

5. リスト ボックスで、割り当てを解除する製品 ID を見つけて選択します。
6. [割り当て解除] をクリックします。
7. [変更を保存] をクリックします。

ナビゲーション パネルでの製品の特定と選択

ナビゲーション パネルでは、未割り当ての製品の参照、カテゴリに割り当てられた製品の参照、特定の製品の検索の 3 通りの方法で製品を見つけることができます。

未割り当ての製品を参照するには、ナビゲーション パネルで **[未割り当ての製品]** タブをクリックして、リストからアセンブリを見つけて選択します。

カテゴリに割り当てられた製品を参照するには、次の手順に従います。

1. 製品の親カテゴリに移動し、親カテゴリを選択します。製品フレームに、その親カテゴリに関連付けられた製品が表示されます。
2. ナビゲーション パネルの製品フレームで、アセンブリを選択します。

製品を検索するには、**[検索]** タブをクリックします。製品 ID、製品名、製品の説明、割り当て済みの特長、割り当て済みのリソースを基に、製品カタログを検索できます。

メモ:	製品の横のアセンブリ アイコンは、製品がアセンブリであることを示しています。
------------	--

製品の価格

Sterling Multi-Channel Selling Solution の以前のリリースでは、732 ページの「製品の価格設定」で説明されるように、価格管理アプリケーションにより価格設定を管理していました。このリリースでも、このセクションで説明する製品管理 UI を使って、製品の価格を管理できます。一般的に、価格設定の基本構造は変わりなく、製品を価格リストに追加し、パートナーに価格を割り当てることで製品の価格が設定されます。ユーザーは、各パートナーに割り当てられた有効な価格リストを基にした価格を閲覧できます。詳細については、26 ページの「製品の価格設定」を参照してください。

価格リストへの製品の追加

1. 製品マネージャ UI を使用し、目的の製品に移動します。
2. [価格] タブをクリックします。

The screenshot displays the 'Price Maintenance' (価格の維持) tab within the Sterling Multi-Channel Selling Solution interface. The product ID is MXDS-7550-P and the product name is 7550 Desktop. A search bar is present with a dropdown for 'Price List Name' (価格リスト名) and buttons for 'Execute' (実行), 'Display All' (すべて表示), and 'Detailed Search' (詳細検索). Below the search bar, there is a table with columns: Name (名前), Currency (通貨), Start Date (開始日), End Date (終了日), Supplier (サプライヤ), Display Price (表示価格), % Off (の %), Absolute % Off (絶対の %), and Price (価格). The table lists four entries: Education (USD, 1023.00000), England (GBP, 705.870000), Enterprise Master List (USD, 1023.00000), and Euro (EUR, 1155.99000). Each entry has checkboxes for selection and a 'Delete' (削除) button. A 'Save' (保存) button is located at the bottom right.

名前	通貨	開始日	終了日	サプライヤ	表示価格	の %	絶対の %	価格	条件
<input type="checkbox"/> Education	USD				1023.00000			1023.0	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> England	GBP				705.870000			705.87	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> Enterprise Master List	USD				1023.00000			1023.0	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> Euro	EUR				1155.99000			1155.99	<input type="checkbox"/>

図 232 [価格] タブの [価格の維持] タブ

3. [新規割り当て] タブをクリックします。

価格の維持 新規割り当て 一括更新

製品 ID : MX-ABAT05 製品名 : Triple-Capacity Lithium-Ion Battery

選択した製品に割り当てる価格リストを検索してください。一部のみを入力してワイルドカード文字 (*) を使用することもできます。価格および 割増率 直入を入力し、価格リストを選択して [割り当て] ボタンをクリックして 製品を価格リストに割り当ててください。

検索 : 価格リスト名 [] ☐ 未割り当てのみ表示 [実行] [すべて表示] [詳細検索]

[割り当て]

すべて選択 すべて選択解除

	名前	通貨	開始日	終了日	サプライヤ	表示価格	% の +	絶対の +	価格
<input type="checkbox"/>	Aessten_uc1	USD							
<input type="checkbox"/>	Ae6ten_uc	USD							
<input type="checkbox"/>	Assten_uc4	USD							
<input type="checkbox"/>	AGten_uc3	USD							
<input type="checkbox"/>	Ca_uc	USD							
<input type="checkbox"/>	Cat	USD							
<input type="checkbox"/>	China	CNY							
<input type="checkbox"/>	Commercial	USD							
<input type="checkbox"/>	Cote	USD							
<input type="checkbox"/>	Coté4	USD							

図 233 [価格] タブの [新規割り当て] タブ

4. 製品の追加先の価格リストごとに、価格リストのチェックボックスをオンにして、製品の価格を入力します。オプションとして、パーセント値および絶対価格の調整を入力することもできます。
5. [割り当て] をクリックします。

製品の価格変更

製品マネージャを使用して、次の手順で製品の価格を変更できます。

1. 製品マネージャ UI を使用し、目的の製品に移動します。
2. [価格] タブをクリックします。
3. 価格変更の対象となる価格リストごとに、価格リストのチェックボックスをオンにして、価格リストに製品の新しい価格を入力します。オプションとして、パーセント値および絶対価格の調整を変更することもできます。
4. 価格リスト上でこの製品に関連付けられた条件付きルールを変更する場合は、[製品の条件の表示/割り当て] アイコンをクリックします。

- 条件付きルールを適宜入力します。条件付きルールの詳細については、738 ページの「条件付き価格」を参照してください。
- [保存] をクリックします。
- [価格の維持] タブで、[保存] をクリックします。

製品の全価格の変更

製品マネージャ UI で、価格管理アプリケーションの一括更新機能を使用して製品の全価格を一括して更新するには、次の手順に従います。

- 製品マネージャ UI を使用し、目的の製品に移動します。
- [価格] タブをクリックします。
- [一括更新] タブをクリックします。

二輪 売上 トレーニング 特長 リソース 関連項目 交換 価格

価格の維持 新規割当て 一括更新

製品 ID : MX-ABAT05 製品名 : Triple-Capacity Lithium-Ion Battery

すべての価格リストまたは検索を使って指定した特定の価格リストのセットに対して 変更を実行します。すべての価格 リストを表示するか、価格リストのサブセットを検索によって指定することにより、一括更新の範囲を定義します。更新ボタンをクリックすることにより、範囲内の すべての価格リストに調整が行われて変更が保存されます。

検索 : 価格リスト名

名前	通貨	表示価格	% の +/-	絶対の +/-	価格
Enterprise Master List	USD	235.000000			235.0
Euro	EUR	100000.000000			100000.0
Pricelist_allnet	USD	235.000000			235.0
Pricelist_dataing	USD	235.000000			235.0
Pricelist_omnitech	USD	235.000000			235.0
Pricelist_paristech	USD	235.000000			235.0
Pricelist_syspoint	USD	235.000000			235.0
Pricelist_taiwantech	USD	235.000000			235.0
Pricelist_unistor	USD	235.000000			235.0
USA Distributor	USD	211.000000			211.0

図 234 [価格] タブの [一括更新] タブ

- 検索条件を絞り込んで検索を実行して、一括更新の適用対象の価格リストを選択します。

5. [一括更新] をクリックします。

Pricing Mass Update - Microsoft Internet Explorer

Pricing Mass Update

Product ID: MX-ABAT05 Product Name: Triple-Capacity Lithium-Ion Battery [Close](#)

Perform changes on the selected price lists. The 'Delete' button removes the product from the selected price lists and saves the changes. The 'Update' button executes defined mass adjustments to all the product's prices on the selected price lists and saves the changes.

Prices

For each price list item in scope:

[Delete](#) Delete price list items

[Update](#)

Modify 'List Price' by ☐ replacing the current value with .
☐ incrementing/decrementing the current value by % .
☐ incrementing/decrementing the current value by .

Modify '% in %' by ☐ replacing the current value with .
☐ incrementing/decrementing the current value by % .
☐ incrementing/decrementing the current value by .

Modify '% in Abs' by ☐ replacing the current value with .
☐ incrementing/decrementing the current value by % .
☐ incrementing/decrementing the current value by .

図 235 価格の一括更新ウィンドウ

6. 変更内容を指定します。
- 表示されるすべての価格リストから製品を削除する場合は、**[削除]** をクリックします。
 - 表示されるすべての価格リストに変更を適用する場合は、**[更新]** をクリックします。

適用可能な変更の詳細については、733 ページの「一括更新による製品価格の設定」を参照してください。

関連製品

特定の製品が別の製品に関連することを指定して、製品をリンクできます。顧客は製品の詳細ページを閲覧する際に、製品に関連製品があることを確認できます。関連製品は、サービス契約や保証など、顧客が製品の購入時に合わせて購入が可能な項目を対象とします。

製品 A の詳細ページを表示して、関連製品として製品 B が記載されている場合は、「製品 B は製品 A に関連している」、「製品 A には製品 B が関連付けられている」などということができます。ただし、これは相互的な関係ではなく、通常は一方向の関係として定義されます。

単一または複数の製品を任意の製品に関連付けることができ、また、任意の製品を単一または複数の製品に関連付けることができます。たとえば、ハードウェア製品 A には関連サービス契約製品の B と C があり、サービス契約製品 B はさらに製品 D に関連している場合があります。

- 顧客が製品 A の製品の詳細ページを表示する際に、関連製品 B と C が両方とも表示されます。
- 顧客が製品 D の製品の詳細ページを表示する際には、関連製品として B のみが表示されます。

関連製品のタイプ

次に、タイプ別に関連製品を説明します。

- 補足 - エンドユーザーが製品の詳細ページを表示する際に、[補足製品] タブに表示される製品です。
- 代替 - エンドユーザーが製品の詳細ページを表示する際に、[代替の選択] 見出しの下に表示される製品です。
- 競合 - UI 自体には表示されませんが、製品マネージャではこの情報を基に競合製品のトラッキングが行われます。
- 関連カテゴリ - エンドユーザーが製品カタログを参照する際に、この情報を基に、関連カテゴリ内の製品にすばやくアクセスできます。

特定製品の別製品への関連付け

製品 B を製品 A に関連付ける場合、まず、製品 B と製品 A の関係を決定する必要があります。

- 1. 製品マネージャ UI を使用し、製品 A の製品の詳細ページを表示します。
- 2. [関連項目] タブをクリックします。

一般

売上

ログイン

拡張

リソース

関連項目

交換

価格

選択した製品に関連製品を割り当てることができます。表示されている関連製品は製品カテゴリへの割り当てによって継承されている可能性があるため、ここで削除できません。*1は最高位の並べ替え順位で、ユーザーには一番上に表示されます。

変更を保存

補足

製品 ID	製品名	並べ替え	アクション
MX-STDBAT35	Standard Battery	1	<div>✕</div>

割り当て...

代替製品

製品 ID	製品名	並べ替え	アクション
MX-PI2000	Matrix MXI-2000 Printer	1	<div>✕</div>

割り当て...

競合製品

製品 ID	製品名	並べ替え	アクション
MX-PL1052	Matrix MXL-1052 Printer	1	<div>✕</div>

割り当て...

関連カテゴリ

カテゴリ名	カテゴリ説明	並べ替え	アクション
Digital	Enter into digital photography by choosing one of our high quality but affordable cameras. We offer for newcomers and professionals the right solution.	1	<div>✕</div>

割り当て...

変更を保存

図 236 製品の詳細ページの [関連項目] タブ

- 3. 適切な関係タイプの [割り当て...] をクリックします。
- 4. 階層エンティティ選択ウィンドウを使用して、製品 B を選択し、[終了] をクリックします。
- 5. 関連製品リストに適切な製品が記載されていることを確認します。
- 6. [変更を保存] をクリックします。

製品 A に別の製品を関連付ける場合は、必要に応じて、手順 2 ～ 5 を繰り返します。

製品の関係の削除

製品 B が製品 A に関連付けられていて、この関係を削除する場合は、次の手順に従います。

1. 製品マネージャ UI を使用し、製品 A の製品の詳細ページを表示します。
2. [関連項目] タブをクリックします。
3. 関連製品リストで製品 B を選択して [削除] をクリックします。
4. [変更を保存] をクリックします。

製品の交換

交換の説明については、87 ページの「製品の交換」を参照してください。

製品の交換

交換する製品を表示した後で (420 ページの「製品の変更」を参照)、次の手順に従って製品を交換できます。

1. [交換] タブをクリックします。



図 237 [製品管理] パネルの [交換] タブ

2. **[交換]** をクリックします。

階層エンティティ 選択ウィンドウが表示されます。

注意: 現在の製品が既に交換製品である場合、この手順は実行できません。交換チェーンがある場合は、**[チェーンを削除]** をクリックしてチェーンを削除します。

3. このウィンドウで、交換する製品を選択して **[終了]** をクリックします。

階層エンティティ 選択ウィンドウの使用方法については、471 ページの「階層エンティティ選択の使用」を参照してください。

[終了] をクリックした後で、交換製品の製品 ID が **[交換チェーン]** ボックスに表示されます。

一般 売上 エンティティ 協長 リソース 関連項目 **交換** 価格

交換する製品
MXWS-7600 - [名前: 7600 Workstation "Power Plant"]

説明
The Matrix 7600 Workstation proves highest scalability while strong in performance numbers.

交換チェーン
MXWS-7510

チェーンを削除 交換...

変更を保存 キャンセル

図 238 **[交換]** タブ: 交換製品

交換製品の削除

交換する製品を表示した後で (420 ページの「製品の変更」を参照)、次の手順に従って製品を交換できます。

1. **[交換]** タブをクリックします。

[交換チェーン] フィールド に交換製品 (および、そのチェーン上のほかの製品) が表示されます。

2. [チェーンを削除] をクリックします。

交換チェーン全体から交換する製品が解除されます。交換製品がすべて交換チェーンから削除されます。

メモ: 交換チェーン内の製品間の関係はすべて有効なまま維持されます。

アセンブリの管理

コンポーネントタイプが "アセンブリ" の製品を作成する際には、アセンブリのコンポーネントのサブタイプとして、バンドル (デフォルト) または物理キットのいずれかを指定します。その後、アセンブリを構成する製品とテキスト項目を定義します。コンポーネントのサブタイプの詳細、および、アセンブリを構成する製品とテキスト項目を定義する方法については、85 ページの「アセンブリの管理」を参照してください。

アセンブリの部品の定義

1. コンポーネントタイプが "アセンブリ" の製品を作成します。

410 ページの「製品の作成」を参照してください。左下のナビゲーションパネルで製品をクリックすると、新規の [アセンブリ] タブ (439 ページの図 239) が表示されます。

2. [アセンブリ] タブをクリックします。



図 239 [製品管理] パネルの [アセンブリ] タブ

3. リストに部品を追加します。

部品を追加するには、階層エンティティ選択ウィンドウを使用するか、手動で操作できます。

階層エンティティ選択ウィンドウを使用して部品を追加するには、次の手順に従います。

a. 作業領域内で **[参照...]** をクリックします。

これにより、階層エンティティ選択ウィンドウが表示されます。この機能の使用方法については、471 ページの「階層エンティティ選択の使用」を参照してください。このウィンドウで **[終了]** をクリックすると、自動的にリストに項目が入力されます。

b. 各項目に対し、**[アクション]** 列で該当する更新アイコンをクリックします。

選択した項目が、パネル下部のフィールドに表示されます。

c. 440 ページの表 25の説明に従って、情報を入力します。

[連番] と **[数量]** は必須フィールドです。

d. **[追加/更新]** をクリックします。

部品を手動で追加するには、次の手順に従います。

e. 440 ページの表 25の説明に従って、情報を入力します。

[連番] と **[数量]** は必須フィールドです。

f. **[追加/更新]** をクリックします。

注意: アセンブリリストに永続的に部品を追加するには、**[保存]** をクリックする必要があります。

g. 手動で追加する各コンポーネントごとに、上記手順を繰り返し実行します。

表 25 部品情報: アセンブリ

フィールド	説明
連番	必須。アセンブリ内でほかの部品に相対して表される特定の部品の位置。通常は、部品表のコールアウト番号にマップされます。

表 25 部品情報: アセンブリ (続き)

フィールド	説明
部品名	製品 ID。ナビゲーションリストから製品を選択すると、このフィールドに製品 ID が自動的に入力されます。 部品タイプに [製品] を選択する場合は (下記参照)、製品 ID を手動入力できます。[テキスト] を選択する場合は、部品名を手動入力できます。
説明	部品の説明。
項目番号	項目番号は、追加する部品の所属先のアセンブリの重要な要素です。たとえば、大規模なアセンブリの場合、項目番号がサブアセンブリを表すこともあります。また、保証などの単一項目を表すこともあります。
数量	必須。アセンブリあたりの数量 (各アセンブリで必要とされる部品の数量)。
部品タイプ	[製品] (アセンブリを完成するのに使用する製品) または [テキスト] (アセンブリの一部として含まれるテキスト項目) のいずれか。 [製品] を選択する場合、[保存] をクリックすると、Sterling Multi-Channel Selling Solution により、製品名と製品カタログ内の製品 ID の照合が試行されます。

4. [保存] をクリックします。

部品の追加後、部品情報を変更できます (441 ページの「アセンブリの項目の変更」)。また、部品一覧図 (443 ページの「部品一覧図におけるホットスポットの定義または再配置」) 内に "ホットスポット" を定義することも可能です。

アセンブリの項目の変更

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. 目的のアセンブリを見つけて選択します。

430 ページの「ナビゲーション パネルでの製品の特定と選択」を参照してください。

製品を選択すると、その製品の詳細情報がコンテンツ パネルに表示されます。"アセンブリ"タイプの製品の場合、[アセンブリ] タブも表示されます。

3. [アセンブリ] タブをクリックします。

コンテンツ パネルに、そのアセンブリ に所属する項目が表示されます。

連番	部品名	説明	項目番号	数量	タイプ	アクション
1	MX-SOS004	On Site Service - Express (within 4 hours for 2 years)		1	製品	✕
2	MX-GV21T	21" Monitor		1	製品	✕
3	MX-SP998	Altec Lansing ACS340 Speakers		1	製品	✕
4	MX-PHVE0121	Xceleration Video Publisher		1	製品	✕

画像 URL:

連番	部品名	説明	項目番号	数量	部品タイプ
					製品

図 240 [アセンブリ] タブ

4. [アセンブリ] タブの部品リストで変更する項目を見つけ、[アクション] 列で該当する更新アイコンをクリックします。

その項目の情報が、[アセンブリ] タブ下部のフィールドに表示されます。

5. 必要に応じて、440 ページの表 25 の説明に従い情報を変更します。

6. [追加/更新] をクリックします。

部品一覧図におけるホット スポットの定義または再配置

"ホット スポット" とは、通常部品一覧図などの画像内の座標セットです。エンドユーザーが部品一覧図を表示し、画像内の該当する "ホット スポット" をクリックすることで部品を注文できるようにします。

- 1. 439 ページの「アセンブリの部品の定義」または 441 ページの「アセンブリの項目の変更」の手順に従って [アセンブリ] パネルを表示します。

図 241 [アセンブリ] パネル

- 2. 必要に応じて、画像を読み込みます。

注意: 現在表示されている画像が、読み込む画像で置き換えられます。

- a. 部品リストの一番下までスクロールして、[画像 URL] フィールドを表示します。
- b. [画像 URL] フィールドに、読み込む画像の URL を入力します。

Sterling Multi-Channel Selling Solution は、HTML で呼び出し可能な画像形式すべてをサポートします。

- c. [画像を設定] をクリックします。

部品表の一番下に画像が表示されます。

一般 売上 モニタリング 特長 リソース 関連項目 交換 アセンブリ 価格

アセンブリ名: MXDS-7490

連番	座標	部品名	説明	項目番号	数量	タイプ	アクション
1		MX-GV17T	17" Monitor		1	製品	✕ ✕
2		MX-MBW2K	Win2K		1	製品	✕ ✕
3		MX-SP998	Altec Lansing ACS340 Speakers		1	製品	✕ ✕



画像 URL:

連番 部品名 説明 項目番号 数量 部品タイプ

図 242 画像が読み込まれた [アセンブリ] パネル

3. [保存] をクリックします。
4. [ホットスポットの編集] をクリックします。
[ホットスポットの編集] ウィンドウが表示されます。

http://callabqa03.cmet.corp:8080 - ホットスポットの編集 - Microsoft Internet Explorer

連番	座標	部品名	説明	項目番号
1		MX-GV17T	17" Monitor	
2		MX-MBW2K	Win2K	
3		MX-SP998	Altec Lansing ACS340 Speakers	



x: y:

x: y:

ズーム: 100%

ページが表示されました

図 243 [ホットスポットの編集] ウィンドウ

5. ホット スポットを作成します。

- a. 部品リストで、"ホット スポット" を定義または再配置する部品を見つけます。
- b. その行の一番左にあるラジオ ボタンをクリックします。

部品にホット スポット が既に指定済みの場合は、画像に 2 組の十字記号が表示され、その領域がホット スポット 用に指定済みであることが示されます。

- c. 画像内で、"ホット スポット" の配置場所を見つけます。
各部品やそのコールアウト 表記など、任意の領域を指定できます。
- d. ホット スポットの左上の角をクリックします。

クリック 位置 (445 ページの図 244) に十字記号が 1 つ表示され、ホット スポットの最初の座標が指定されます。この座標は、ウィンドウ下部の 1 組目のフィールドにも表示されます。

メモ: このウィンドウ下部のフィールドを使用して、座標を手動で入力することもできます。最初の座標は 1 組目のフィールドに、2 番目の座標は 2 組目のフィールドに入力します。



図 244 [ホットスポットの編集] ウィンドウでの座標の選択

- e. ホット スポットの右下の角をクリックします。

クリック位置に十字記号がもう 1 つ表示され、ホット スポットの 2 番目の座標が指定されます。このスポットの座標は、ウィンドウ下部の 2 組目のフィールドにも表示されます。

- f. **[ホットスポットの設定]** をクリックします。

部品リストの [座標] 列にチェックマークが表示され、この部品に対して、画像内でホット スポット が指定されていることが示されます。

<p>メモ: [ホットスポットをクリア] をクリックすると、ホット スポットをクリアして最初からやり直すことができます。</p>
--

6. 作成するホット スポットごとに、上記の手順を繰り返します。

7. ホット スポットの作成が完了したら **[終了]** をクリックします。

[ホットスポットの編集] ウィンドウが閉じ、[アセンブリの編集] タブが再び表示されます。ホット スポット が定義された各部品の [座標] 列にチェックマークが表示されます。

ホット スポットの削除

1. 443 ページの「部品一覧図におけるホット スポットの定義または再配置」の手順に従って [ホットスポットの編集] ウィンドウを表示します。



図 245 [ホットスポットの編集] ウィンドウ

2. 部品リストで、削除するホット スポットが定義された部品を見つけます。
3. その行の一番左にあるラジオ ボタンをクリックします。
現在のホット スポット を示す十字記号が 2 組表示されます。
4. [ホットスポットのクリア] をクリックします。
十字記号が消去されます。[座標] 列のチェックマークが削除されます。
5. 削除するホット スポットごとに、最後の 2 つの手順を繰り返します。
6. ホット スポットの削除が完了したら [終了] をクリックします。
これで [ホットスポットの編集] ウィンドウが閉じて、[アセンブリの編集] タブに戻ります。

アセンブリの項目の削除

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで **[製品マスター]** をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの **[製品管理]** タブが表示されます。

2. 目的のアセンブリを見つけて選択します。

割り当て済みの製品については、次の手順に従います。

- a. 製品の親カテゴリに移動し、親カテゴリを選択します。製品フレームに、その親カテゴリに関連付けられた製品が表示されます。
- b. ナビゲーション パネルの製品フレームで、アセンブリ タイプの製品を選択します。

未割り当ての製品については、ナビゲーション パネルで **[未割り当て]** タブをクリックして、リストからアセンブリを見つけて選択します。

[検索] タブをクリックして、製品 ID、製品名、製品の説明、割り当て済みの特長、割り当て済みのリソースを基に、製品カタログを検索することもできます。

製品を選択すると、その製品の詳細情報がコンテンツ パネルに表示されます。

3. **[アセンブリ]** タブをクリックします。

コンテンツ パネルに、そのアセンブリ に所属する項目が表示されます。

4. このタブの上部の項目リストで、削除する項目を見つけます。

5. [アクション] 列の **[削除]** アイコンをクリックします。

この項目は、項目リスト に表示されなくなります。

6. **[保存]** をクリックします。

この項目は項目リスト から削除されます。

事前構成製品の管理

構成可能製品の作成時には、ビジュアル モデラーを使用して作成済みのモデルに新規製品を関連付ける必要があります。製品とモデルの関連をそのまま維持して、汎用構成製品 (構成の事前定義なし) のままにするか、独自の選択で製品を事前構成することができます。ここでの選択は、エンドユーザーによる構成処理の開始点に影響します。

構成可能製品の事前構成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで **[製品マスター]** をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. 構成可能製品を見つけて選択します。

割り当て済みの製品については、次の手順に従います。

- a. 製品の親カテゴリに移動し、親カテゴリを選択します。製品フレームに、その親カテゴリに関連付けられた製品が表示されます。
- b. ナビゲーション パネルの製品フレームで、製品を選択します。

未割り当ての製品については、ナビゲーション パネルで **[未割り当て]** タブをクリックして、リストから製品を見つけて選択します。

[検索] タブをクリックして、製品 ID、製品名、製品の説明、割り当て済みの特長、割り当て済みのリソースを基に、製品カタログを検索することもできます。

製品を選択すると、その製品の詳細情報がコンテンツ パネルに表示されます。

3. コンテンツ パネルで、**[構成]** タブをクリックします。

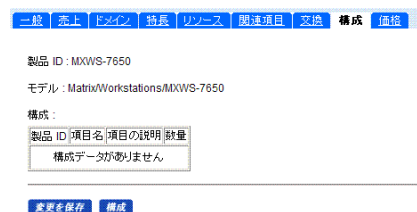


図 246 [製品管理] パネルの [構成] タブ

4. [構成] をクリックします。
- 構成画面が表示されます。



図 247 製品構成画面

5. 構成を定義します。
- a. 構成に含める項目を選択します。
 - b. [終了] をクリックします。
- Sterling 製品マネージャの [構成] タブが再び表示されます。



図 248 構成を指定した構成可能製品

6. [変更を保存] をクリックします。

事前構成製品の構成の削除

メモ:	ここで説明する手順は、関連付けられたモデルの構成の削除のみを対象としています。これにより、製品自体が削除されたり、製品とモデルの関連付けが削除されることはありません。
------------	---

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで **[製品マスター]** をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. 構成可能製品を見つけて選択します。

割り当て済みの製品については、次の手順に従います。

- a. 製品の親カテゴリに移動し、親カテゴリを選択します。製品フレームに、その親カテゴリに関連付けられた製品が表示されます。
- b. ナビゲーション パネルの製品フレームで、製品を選択します。

未割り当ての製品については、ナビゲーション パネルで **[未割り当て]** タブをクリックして、リストから製品を見つけて選択します。

[検索] タブをクリックして、製品 ID、製品名、製品の説明、割り当て済みの特長、割り当て済みのリソースを基に、製品カタログを検索することもできます。

製品を選択すると、その製品の詳細情報がコンテンツ パネルに表示されます。

3. コンテンツ パネルで、**[構成]** タブをクリックします。

[構成] タブには、現在の構成に含まれる項目が表示されます (450 ページの図 248を参照)。

4. **[削除]** をクリックします。

5. **[変更を保存]** をクリックします。

製品の新規構成を作成するか (449 ページの「構成可能製品の事前構成」を参照)、製品を汎用構成製品のままにします。

製品のインポート

大量な製品データを Sterling Multi-Channel Selling Solution に追加する場合は、インポートするカテゴリと製品からなるインポート セットを作成できます。製品はカタログ インポートとして dXML 形式でインポートします (その説明については 454 ページの「インポート ファイルのプロパティ」を参照してください)。システム管理機能を使用して、インポート セットのパラメータをカスタマイズすることも可能です。

パートナーも、このメカニズムを使用してカタログ データをインポートできます。詳細については、460 ページの「パートナーの製品情報のインポート」を参照してください。

また、CatalogRequest メッセージを使用して、製品カタログの更新を Sterling Multi-Channel Selling Solution に提示することも可能です。詳細については 461 ページの「CatalogRequest メッセージの提示」を参照してください。

インポート セットの作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. [インポート] タブをクリックします。



図 249 [インポート] パネル

3. [新規...] をクリックします。



図 250 [インポート] パネルの [一般] タブ: 新規インポート セット

4. 次のフィールドの情報を入力します。

表 26 インポート セットのフィールド

フィールド	説明
名前	インポート セットの説明
インポート形式	dXML_3.0 または dXML_4.0
価格リスト	製品とともに価格情報もインポートする場合は、価格情報を追加または更新する価格リストを選択します。
サプライヤ名	デフォルトのサプライヤの名前。インポートされるファイルでサプライヤが指定されていない場合に限り、データのサプライヤを選択します。
ファイル名	インポートされるデータを含むファイルの名前。フルパスを指定できます。フルパスを指定しない場合は、デフォルトで debs_home/Sterling/catalogexport/ というディレクトリが使用されます。

5. 挿入ポイントを選択します。

これは、製品階層内でインポートされるデータが配置される地点となります。ポイントを選択するには、製品階層内を参照して目的の場所を探し、ディレクトリを選択します。[選択した挿入ポイント]フィールドに、指定したディレクトリが表示されます。

メモ: 挿入ポイントを選択しない場合は、インポートされるデータはルートの製品カタログに配置されます。

6. [保存] をクリックします。

[一般] タブが再び開き、新規のインポート セットが表示されます。ファイルをただちにインポート (457 ページの「カタログの即時インポート」を参照) するか、インポートのスケジュールを設定 (458 ページの「cron ジョブによるカタログのインポート」を参照) することができます。

インポート ファイルのプロパティ

インポート セットを使用して製品をインポートする場合は、dXML メッセージファミリにおいて定義されたカタログ DTD に準拠する XML ファイルを使用する必要があります。このセクションでは、インポート プロセスを通して、このファイル内の情報の処理方法を決定するルールについて説明します。

メモ: ファイルを無効な XML ドキュメントにするようなフォーマット情報がファイルに含まれていないことを確認してください。ファイルが有効な XML ドキュメントでない場合、情報はインポートされません。

ファイルの最初に **MessageHeader** エレメントが記述され、**MessageType** が **Catalog** として宣言されている必要があります。

```
<dXML>
  <MessageHeader>
    <MessageType>Catalog</MessageType>
    <MessageVersion>4.0</MessageVersion>
    <MessageID/>
    <SessionID/>
    <SessionKeepAlive>30</SessionKeepAlive>
  </MessageHeader>
  <RemoteUser>
    <UserLogin/>
    <UserAuthenticator/>
  </RemoteUser>
  <Catalog>
```

```

<CatalogHeader>
  <Description>dXML Catalog</Description>
  <DefaultSettings>
    <Currency>USD</Currency>
    <Language>en-US</Language>
  </DefaultSettings>
  <Supplier>
    <Name Type="PartnerID">Datasolve</Name>
    <SupplierID Domain="Supplier">29</SupplierID>
    <URL/>
    <PriceList>Datasolve Master List</PriceList>
  </Supplier>
</CatalogHeader>
<CatalogItems>
...
  </CatalogItems>
</Catalog>
</dXML>

```

Supplier エレメントは、カタログデータのインポート元のサプライヤを識別するために使用されます。企業データのインポートでは、Type 属性の値を "PartnerID" に設定し、Name 子エレメント の値を Manufacturer Name システム プロパティに設定する必要があります。

Catalog エレメントには、CatalogItems の子エレメントがあります。インポートされる各製品は、ProductUpdate エレメントを使用して宣言されます。これには、1 つまたは複数の地域の製品とリソース情報が含まれます。

```

<ProductUpdate Action="FullUpdateOrInsert">
  <Path>/Computers/Desktops</Path>
  <ProductID>MXDS-7510</ProductID>
...
</ProductUpdate>

```

ProductUpdate エレメントの Action 属性の次の値を定義できます。

- **Insert** - このアクションを使用して、製品カタログに製品を追加します。製品がカタログ内に既に存在している場合は、エラーが記録されます。
- **FullUpdate**: インポート セットで指定される値、または、値が指定されていない場合は製品のデフォルト値を使用して、製品の全情報を更新します。製品が存在しない場合は、エラーが記録されます。
- **IncUpdate** - インポート セットで指定される値を使用して、製品の全情報を更新します。ただし、その他のフィールド用に定義済みの値は更新されません。製品が存在しない場合は、エラーが記録されます。

- **FullUpdateOrInsert** - 製品が存在しない場合は、**Insert** アクションと同様に処理します。存在する場合は、**FullUpdate** アクションとして処理します。
- **IncUpdateOrInsert** - 製品が存在しない場合は、**Insert** アクションと同様に処理します。存在する場合は、**IncUpdate** アクションとして処理します。

製品の価格情報を **ProductUpdate** エレメントの一部としてインポートできます。この情報を使用して、インポート セットで定義される価格リストの価格情報を追加または編集します。これには、数量階層情報も含まれることがあり、価格リストの製品用に現在指定されている数量階層情報をすべてオーバーライドします。

```
<Prices>
  <Price ListPrice="8600" PercentDiscount="100"
    AbsoluteDiscount="200"/>
  <QuantityTier From="100" To="190">
    <Price ListPrice="8000" PercentDiscount="50"/>
  </QuantityTier>
  <QuantityTier From="300">
    <Price ListPrice="70000" AbsoluteDiscount="1300"/>
  </QuantityTier>
  <QuantityTier From="400">
    <Price ListPrice="700000" AbsoluteDiscount="13000"/>
  </QuantityTier>
</Prices>
```

製品のサプライヤ情報を、製品インポートの一部として提供できます。サプライヤ情報は次のように処理されます。

1. アプリケーションが、インポート中のファイル ヘッダでサプライヤが定義されているかどうかを確認します。定義されている場合は、それが使用されます。
2. ヘッダでサプライヤが定義されていない場合は、インポート セットで定義されたサプライヤ名が使用されます。
 - a. サプライヤ名が **Manufacturer Name** システム プロパティに一致する場合は、すべての製品 ID が企業製品 ID と判断され、直接インポートされます。
 - b. サプライヤ名が **Manufacturer Name** に一致しない場合は、インポート中の XML ファイル内の製品 ID はパートナー製品 ID と判断され、**CMGT_SKU_MAPPING** データベース テーブルを使用して企業製品 ID に変換されます。

3. 製品 ID のマッピングが不要な場合は、dXML ファイル内の **Supplier** エレメントの **Name** 子エレメントの値が、**Manufacturer Name** システム プロパティに一致することを確認します。

インポート セットの削除

インポート セットを削除する前に、削除されるインポート セットに関連するスケジュール済み cron ジョブをすべて削除しておきます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。
Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。
2. [インポート] タブをクリックします。
3. [インポート セット名] ドロップダウン リストから、適切なインポート セットを選択します。
4. [削除] をクリックします。

カタログの即時インポート

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。
Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。
2. [インポート] タブをクリックします。
3. [インポート セット名] ドロップダウン リストから、適切なインポート セットを選択します。
4. [今すぐインポート] をクリックします。

[今すぐインポート] をクリックすると、インポートの進行状況が画面に表示されます。[結果統計] をクリックすると、インポートの結果統計が表示されます。

また、インポートが完了すると、インポート セットの [ファイル名] フィールドのパスで定義されたディレクトリ内に、3 つの結果ファイルが作成されます (453 ページの表 26 を参照)。

- インポート結果ファイル
- インポート エラー ファイル
インポート されなかったインポート レコード がすべて記載されます。
- インポート統計ファイル

cron ジョブによるカタログのインポート

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。
Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。
2. [インポート] タブをクリックして、インポート ページを表示します。
3. [スケジュール] をクリックします。
現在の cron ジョブのリストが表示されます。
4. [Import Catalog] という cron ジョブのリンクをクリックします。
5. Import Catalog の cron ジョブの cron ジョブ構成ページが表示されます。

sterling commerce | 管理
マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

Cron ジョブ構成を編集

変更をすべて保存 キャンセル

Cron ジョブ情報	
ジョブ名	プログラム
Import Catalog	com.conservent.apps.productMgr.dataSynd.CatalogImportC
アクティブ	コマンドライン引数
<input type="checkbox"/>	importSet#name=CatalogImportSet
Cron ジョブタイプ	
アプリケーション	
ユーザー名	ajohnes
パスワード	*****
Cron ジョブ スケジュール	
開始日と時刻	時 分
9月 1 2001	0 0
終了日と時刻	時 分
12月 31 2199	0 0
頻度	
毎 1 日	

図 251 cron ジョブ構成ページ

6. 必要に応じて、情報を変更します。

表 27 cron ジョブ構成ページ

フィールド	説明
ジョブ名	cron ジョブの名前
プログラム	ジョブを実行する java 実装クラス。次の事前定義済みのインポート cron ジョブを使用できます。 com.comergent.apps.productMgr.dataSynd.CatalogImport Cron. cron ジョブ作成の詳細については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution 管理者ガイド』を参照してください。
コマンドライン引数	ジョブの情報を提供するコマンド ライン パラメータ。形式は ImportSetName=NAME となり、NAME はスケジュールするインポート セットの名前です。
Cron ジョブ タイプ	自動的に [アプリケーション] に設定されます。表示されるユーザー名とパスワードはデフォルトのものです。ユーザー名とパスワードを入力します。Sterling Multi-Channel Selling Solution 固有のユーザーのユーザー名とパスワードを使用します。 ここでは、インポート セットの作成権限を持つユーザー名とパスワードを入力する必要があります。
開始日と時刻 終了日と時刻	cron ジョブの実行対象となる有効期間の開始日時と終了日時。この項目と [頻度] で指定される情報を基に、ジョブの実行日時が決定されます。たとえば、頻度を 3 日に指定した場合、タスクの開始日時から終了日時までの期間中、3 日毎にジョブが実行されます。 [開始日と時刻] と [終了日と時刻] に同じ日時を指定することも可能です。その場合は、ジョブは指定の日時に一度だけ実行されます。
頻度	ジョブの実行頻度。3 日毎、毎週、5 分毎など。

7. ジョブをアクティブにするには、[アクティブ] チェックボックスをオンにします。
8. [変更をすべて保存] をクリックします。

インポートにより、インポート セットの [ファイル名] フィールドのパスで定義されたディレクトリ内に、3 つの結果ファイルが作成されます (453 ページの表 26を参照)。

- インポート 結果ファイル
- インポート エラー ファイル

インポート されなかったインポート レコード がすべて記載されます。

- インポート統計ファイル

パートナーの製品情報のインポート

パートナーは、インポート セットを使用し、各自固有の製品 ID とその他の製品情報を指定して、カタログと価格データを Sterling Multi-Channel Selling Solution にインポートできます。製品をインポートするには、次の手順に従います。

1. 製品 ID を対応する企業製品 ID にマップする SKU マッピング エントリを定義します。マッピングを定義する際、企業パートナー ID として、各企業の固有の文字列を使用した Pricing SKU Authority を指定する必要があります。これは、Partner.com の "製造元名" システム プロパティとして定義されます。企業製品 ID は Pricing SKU として、対応する製品 ID は Mapped SKU として指定します。次に例を示します。

```
Pricing SKU Pricing SKU Authority Mapped SKU
MX-GV15F Matrix DS-GV15F
```

2. これらの行の要素内に製品を含むカタログ インポート セットを作成します。Supplier エlement 内の Name Element には、そのパートナーのパートナー プロファイルで External Partner ID として定義された値を受け入れる必要があります。Type 属性の値は、“PartnerID” に指定する必要があります。

```
<Supplier Type="PartnerID">
  <Name>Datasolve</Name>
  <SupplierID Domain="InternalSupplierID">29</SupplierID>
  <URL/>
  <PriceList>Datasolve Enterprise Master List</PriceList>
</Supplier>
...
<ProductUpdate Action="FullUpdateOrInsert">
  <Path>/Computers/Notebooks</Path>
  <ProductID>DSLP-7410</ProductID>
  ...
</ProductUpdate>
```


ここで、ProductID エlement は、Mapped SKU として宣言済みのパート ナー製品 ID です。

Type 属性を Supplier Element で指定しない Catalog dXML ファイルのレガシー形式を使用できます。ただし、このレガシー形式を使用するには、アップロードする SKU マッピングのレガシー形式を使って SKU マッピング情報をアップロードする必要があります、その場合、SKU 権限はパート ナーの外部パート ナー ID に設定されます。

3. カタログ インポート ファイルを企業管理者に送信します。
4. 企業管理者は、カタログ インポート ファイルをファイル システム内の標準インポート場所の `debs_home/Sterling/catalogexport/` にコピーします。
5. 企業管理者は 452 ページの「インポート セットの作成」の説明に従ってインポート セットを作成します。
6. 企業管理者は 457 ページの「カタログの即時インポート」または 458 ページの「cron ジョブによるカタログのインポート」の説明に従ってインポートを実行します。

CatalogRequest メッセージの提示

XML メッセージを Sterling Multi-Channel Selling Solution に提示するユーティリティを使用して、製品カタログを更新できます。XML メッセージは、`debs_home/Sterling/dXML/4.1/CatalogRequest.dtd` で定義される CatalogRequest DTD に準拠する必要があります。詳細については、1194 ページの「CatalogRequest DTD」を参照してください。

CatalogRequest を使用した製品カタログの更新

1. CatalogRequest DTD に準拠し、送信する更新情報を提供する XML ファイルを作成します。MessageType Element の値が "CatalogRequest"、MessageVersion Element の値が "4.0" に指定されていることを確認します。
2. LocalPost などのユーティリティを使用し、標準のメッセージ URL に `"/catalogimport"` を追加して、XML ドキュメントを Sterling Multi-Channel Selling Solution に提示します。次に例を示します。
`http://server:port/Sterling/msg/matrix/catalogimport`
3. CatalogResponse メッセージが返されることを確認します。このメッセージで、リクエストのステータス情報が提供されます。

製品カタログのエクスポート

製品と製品カテゴリをエクスポートするには、エクスポートされる製品とカテゴリ、使用するファイル形式、生成されるファイルの名前を定義するエクスポート セットを作成します。このセットのエクスポート時に、指定の形式でファイルが生成され、デフォルトのディレクトリ **debs_home/Sterling/catalogexport/** に保存されます。**catalogexport** ディレクトリの名前は変更可能ですが、名前を変更したディレクトリは **debs_home/Sterling/** ディレクトリ内に保存する必要があります。**debs_home** ディレクトリの保存場所については、Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guideを参照してください。

カタログ情報をエクスポートする場合、dXML 形式のいずれかを指定すると、対応する dXML メッセージファミリの **Catalog.dtd** ファイルで定義された DTD に準拠する形式で XML ファイルがエクスポートされます。

エクスポート セットの作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. [エクスポート] タブをクリックします。

エクスポート ページが表示されます。

図 252 製品管理の [エクスポート] タブ

3. [新規...] をクリックします。

[新規エクスポート セット を作成] パネルが表示されます。

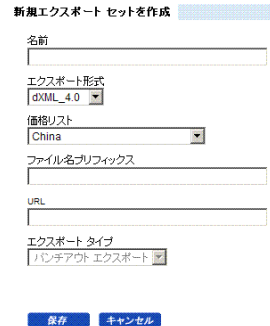


図 253 [新規エクスポート セットを作成] タブ

4. 次のフィールドの情報を入力します。

表 28 エクスポート セットのフィールド

フィールド	説明
名前	エクスポート セットを表す名前
エクスポート形式	dhXML_1.0、dXML_4.0、または cXML_1.1 dhXML は dXML 形式を変形したもので、カタログ階層は維持されます。
価格リスト	エクスポート セットの製品を含む価格リスト。エクスポート セットの各製品には、対応する価格情報が必要です。そのため、各製品が、選択した価格セットに含まれている必要があります。 メモ: 表示価格情報のみがエクスポートされます。エクスポートには、価格リストに記載されていることのある条件付き価格情報は含まれません。
ファイル名プリフィックス	最大 10 文字。ファイル名には、アンダースコアまたはダッシュを含めることができますが、スペースとピリオドは使用できません。

表 28 エクスポート セットのフィールド (続き)

フィールド	説明
URL	このフィールドは、cXML_1.1 エクスポート形式でのみ使用できます。 URL のリンクにより、顧客はエクスポート セット内の製品についての詳細を取得できます。
エクスポート タイプ	このドロップダウン リストは、cXML_1.1 エクスポート形式の、パンチアウト エクスポートまたは項目追加エクスポートでのみ使用できます。 パンチアウト エクスポートの場合、顧客がカタログにパンチアウトして製品を検索および注文することが可能になります。項目追加エクスポートの場合、すべての製品情報がエクスポート セットにカプセル化され、顧客の操作は個別のカタログ管理システムによって制御されます。

5. [保存] をクリックします。

新しいエクスポート セット が選択された状態で、元のエクスポート ページが再び表示されます。

エクスポート セットのカテゴリと製品の追加と削除

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. [エクスポート] をクリックして、エクスポート ページを表示します。
3. [エクスポート セット名] ドロップダウン リストから、適切なエクスポート セットを選択します。

[一般] タブに、このセットの情報が表示されます。

4. [製品] タブをクリックします。



図 254 [エクスポート] パネルの [製品] タブ

5. 製品カテゴリと製品を追加します。

- a. ナビゲーション パネルで、製品階層を参照して、製品カテゴリを選択します。

このカテゴリの子 (カテゴリと製品) が、それぞれのリストに表示されます。

- b. [製品カテゴリ] リストまたは [製品] リストで、エクスポートする項目をクリックします。

カテゴリを追加すると、そのカテゴリ内の全製品がエクスポートセットに追加されます。

- c. [追加] をクリックします。

選択した項目が、右側の該当するリストに表示されます。



図 255 エクスポート セットへの製品の追加

6. 未割り当ての製品を追加します。

- a. ナビゲーション パネルで **[未割り当て]** タブをクリックします。

未割り 当ての製品が製品リスト に表示されます。

- b. エクスポートする製品をクリックします。

- c. **[追加]** をクリックします。

選択した項目が、**[エクスポート する 製品]** リスト に表示されます。

7. エクスポート セットからカテゴリと製品を削除します。

- a. 該当するリストで、カテゴリまたは製品を選択します。

- b. **[削除]** をクリックします。

セット からカテゴリ または製品が削除されます。

8. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

エクスポート セットへの特長タイプと特長の追加

エクスポート セットで、製品とともにエクスポートされる特定の特長を選択できます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. [エクスポート] をクリックして、エクスポート ページを表示します。
3. [エクスポート セット名] ドロップダウン リストから、適切なエクスポート セットを選択します。

[一般] タブに、このセット の情報が表示されます。

4. [特長タイプ] タブをクリックして、[特長タイプ] パネルを表示します。



図 256 [エクスポート] パネルの [特長タイプ] タブ

5. [特長タイプ] リスト で、エクスポート する 特長タイプを選択して [追加] をクリックします。

選択した特長タイプが、[エクスポート する 特長タイプ] リスト に表示されます。

6. [変更をすべて保存] をクリックします。

エクスポート セットの削除

エクスポート セットを削除する前に、削除されるインポート セットに関連するスケジュール済み cron ジョブをすべて削除しておきます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。
Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。
2. [エクスポート] タブをクリックします。
3. [エクスポート セット名] ドロップダウン リストから、適切なエクスポート セットを選択します。
4. [削除] をクリックします。

カタログの即時エクスポート

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。
Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。
2. [エクスポート] タブをクリックします。
3. [エクスポート セット名] ドロップダウン リストから、適切なエクスポート セットを選択します。
4. [今すぐエクスポート] をクリックします。

[今すぐエクスポート] をクリックすると、選択したファイル名で作成されるファイル进行处理する別のプロセスが開始されます。このプロセスが終了すると、このファイル名にタイム スタンプが追加され、デフォルト ディレクトリ `debs_home/Sterling/htdocs/catalogexport/` に保存されます。

cron ジョブによるカタログのエクスポート

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。
Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。
2. [エクスポート] をクリックして、エクスポート ページを表示します。
3. [スケジュール] をクリックします。

現在の cron ジョブのリストが表示されます。

4. **[Export Catalog]** という cron ジョブのリンクをクリックします。

Export Catalog の cron ジョブの cron ジョブ構成ページが表示されます。

The screenshot shows the 'Cron ジョブ構成を編集' (Edit Cron Job Configuration) page. At the top, there's a header with 'sterling commerce' logo and '管理' (Admin) link. Below it, a navigation bar contains 'マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト'. The main title is 'Cron ジョブ構成を編集'. There are two buttons: '変更をすべて保存' (Save All Changes) and 'キャンセル' (Cancel). The form is divided into sections: 'Cron ジョブ情報' (Cron Job Information) with fields for 'ジョブ名' (Job Name) set to 'Export Catalog', 'プログラム' (Program) set to 'com.comergent.apps.productMgr.dataSynd.CatalogExportCron', and 'コマンドライン引数' (Command Line Arguments) set to 'ExportSetName=CatalogExportSet'. Below this is 'Cron ジョブタイプ' (Cron Job Type) with a radio button selected for 'アプリケーション' (Application), and input fields for 'ユーザー名' (Username) 'admin' and 'パスワード' (Password) '*****'. The 'Cron ジョブ スケジュール' (Cron Job Schedule) section includes '開始日と時刻' (Start Date and Time) set to '12/31/2001 00:00', '終了日と時刻' (End Date and Time) set to '12/31/2001 00:00', and '頻度' (Frequency) set to '1 日' (1 day).

図 257 cron ジョブ構成ページ

5. ジョブの情報を入力します。

表 29 cron ジョブ構成ページ

フィールド	説明
ジョブ名	cron ジョブの名前
プログラム	ジョブを実行する java 実装クラス. 次の事前定義済みのエクスポート cron ジョブを使用できます。 com.comergent.apps.productMgr.dataSynd.CatalogExportCron.
コマンドライン引数	ジョブの情報を提供するコマンド ラインパラメータ。形式は ExportSetName=NAME となり、NAME はスケジュールするエクスポート セットの名前です。
Cron ジョブタイプ	自動的に [アプリケーション] に設定されます。表示されるユーザー名とパスワードはデフォルトのものです。ユーザー名とパスワードを入力します。(ここでは、エクスポート セットの作成権限を持つユーザー名とパスワードを入力する必要があります。)

表 29 cron ジョブ構成ページ (続き)

フィールド	説明
開始日と時刻 終了日と時刻	<p>cron ジョブの実行対象となる有効期間の開始日時と終了日時。この項目と [頻度] で指定される情報を基に、ジョブの実行日時が決定されます。たとえば、頻度を 3 日に指定した場合、タスクの開始日時から終了日時までの期間中、3 日ごとにジョブが実行されます。</p> <p>[開始日と時刻] と [終了日と時刻] に同じ日時を指定することも可能です。その場合は、ジョブは指定の日時に 1 回だけ実行されます。</p>
頻度	ジョブの実行頻度。3 日毎、毎週、5 分毎など。

- ジョブをアクティブにするには、[アクティブ] チェックボックスをオンにします。
- [変更をすべて保存] をクリックします。

製品在庫状況

顧客に提供されるショッピング機能の一環として、顧客が製品の在庫状況を確認する機能を有効にできます。Sterling Multi-Channel Selling Solution のリファレンス実装においては、注文時にエンドユーザーに表示される UI の一部として、[在庫状況を確認] ボタンが提供されます。

製品の在庫状況データは、ナレッジベースの CMGT_AVAILABILITY テーブルで管理されます。詳細については、第 14 章、「在庫情報の管理」を参照してください。

在庫状況の確認機能をサポートするには、企業プロファイルのメッセージ URL フィールドが、Sterling Multi-Channel Selling Solution の標準メッセージ URL に設定されている必要があります。たとえば、企業管理のメイン URL が次のように指定されているとします。

`http://catalog.matrix.com:1030/Sterling/en/US/enterpriseMgr/matrix`

この場合、企業プロファイルで、メッセージ URL フィールドを次のように設定します。

`http://catalog.matrix.com:1030/Sterling/msg/matrix`

パートナー管理者は、第 14 章、「在庫情報の管理」で説明されているように、製品の在庫情報を管理できます。

階層エンティティ選択の使用

製品管理の一定時点において、選択ウィンドウを使用して、製品カタログを参照して製品 ID を選択し、フィールドに情報を入力したりリストに製品を追加したりできます。適切なボタンをクリックすると、次のような階層エンティティ選択ウィンドウが表示されます。

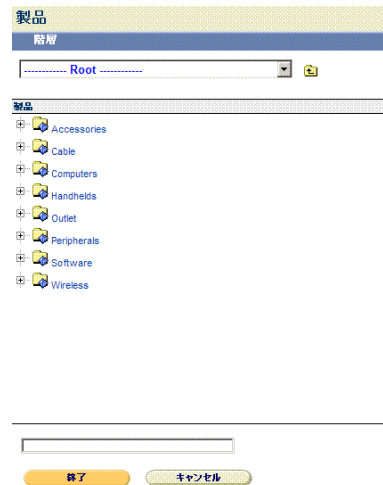


図 258 階層エンティティ選択

製品階層からの製品を選択

階層エンティティ選択ウィンドウで、次の手順に従います。

1. タブが選択されていない場合は、**[階層]** タブをクリックします。
2. 目的の製品を含むカテゴリに移動します。
カテゴリを展開すると、そのカテゴリに割り当てられた製品とカテゴリが選択ウィンドウに表示されます。
3. 目的の製品を見つけてクリックします。
ウィンドウ下部のリストボックスに、製品 ID が表示されます。
4. 追加する製品ごとに、最後の 2 つの手順を繰り返します。
リストボックスから製品を削除するには、製品をクリックしてから **[削除]** をクリックします。

5. [終了] をクリックします。

製品参照ウィンドウへのアクセスに使用したフィールドに、製品が表示されます。

階層エンティティ選択ウィンドウでの製品の検索

このタスクでは、471 ページの図 258のウィンドウを使った手順を説明します。

1. [検索] タブが選択されていない場合は、それをクリックします。



図 259 階層エンティティ選択の [検索] タブ

2. [検索基準] ドロップダウン リストで、検索基準として製品名、製品 ID または製品説明のいずれかを選択します。
3. [検索条件] フィールドに、検索文字列を入力します。
ワイルドカード 検索を実行するには、アスタリスク (*) を使用します。
4. 製品カテゴリに割り当てられた製品だけを対象に検索する場合は、[未割り当て] チェックボックスをオフにします。
5. [検索] をクリックします。
検索結果が表示されます。

6. 目的の製品を見つけて選択します。

ウィンドウ下部のリスト ボックスに、製品 ID が表示されます。

7. 追加する製品ごとに、手順 2 以降を繰り返します。

リスト ボックスから製品を削除するには、製品をクリックしてから
[削除] をクリックします。

8. [終了] をクリックします。

製品参照ウィンドウへのアクセスに使用したフィールドに、製品が表示されます。

詳細検索の管理

概要

Sterling Multi-Channel Selling Solution では、製品の詳細検索機能と、システム内のその他の部分で詳細検索を作成する機能が提供されます。このセクションでは、この機能の実装方法について説明します。顧客の利用向けにサポートされている検索構文については、483 ページの「サポートされる検索構文」を参照してください。

詳細検索機能は、2 つの要素からなります。

- 検索
- インデックス構築

注意:

検索インデックスを生成するには、アプリケーション cron ジョブを有効にして、cron ジョブのメッセージ URL を設定する必要があります。cron ジョブのシステム プロパティの設定に関する一般的情報については、1141 ページの「ジョブ スケジューラ設定」を参照してください。アプリケーション cron ジョブをサポートするようにジョブ スケジューラ設定を更新します。メッセージ URL は次の形式に設定する必要があります。

`http://<servername:port>/Sterling/msg/matrix`

“Sterling” と “matrix” は両方とも、各 Sterling Multi-Channel Selling Solution 実装において変更されることがあります。Sterling Multi-Channel Selling Solution のクラスタ型インストールでは、クラスタの特定メンバーではなく、クラスタのエントリ ポイントを使用します。

検索

エンドユーザーが検索を実行する際、検索はインデックスに対して実行されます。インデックスにより、検索エンジンが迅速に検索条件に一致するオブジェクトをすべて取得し、"スコア"を各一致項目に割り当てることができますようになります。スコアは検索結果のランキングの基準に使用され、一致率の高いものから順番にユーザーに表示されます。検索インデックスは、インデックス構築プロセスにより生成されるファイルセットです。

クイック検索フィールドを使用して、製品をすばやく検索できます。ユーザーが単一の文字列を検索する場合、Sterling Multi-Channel Selling Solution は、製品 ID、製品名、製品説明、および製品に割り当てられた特長名を対象に、その文字列が検索されます。ユーザーが 2 つの語句をスペースで区切って入力すると、はこれを OR 検索として処理し、どちらか一方の語句に一致する製品が返されます。ユーザーが 2 つの語句を「+」で区切って入力すると、AND 検索として処理され、製品 ID、製品名、製品説明、製品に割り当てられた特長名のいずれかで、これらの語句が両方とも含まれている場合に限って、製品が返されます。

インデックス構築

検索インデックスは、インデックス構築プロセスにより作成されます。管理者がインデックス構築を開始するか、cron ジョブを使用して自動的に実行することもできます。各インデックス エントリには "重み" が関連付けられていて、これらは、インデックス フィールドに関連付ける相対的重要度を反映します。たとえば、検索文字列が製品 ID で使用されているほうが、製品説明で使用されているよりも重要度が高くなるように設定する場合を想定します。各検索結果のスコアは重みを使って計算され、スコアは、検索条件に対する検索項目の一致率を反映します。

どの時点においても、インデックスは 1 つまたは複数作成可能ですが、"現行" インデックスは 1 つに限られます。ユーザーが検索を実行すると、検索結果を取得するために、現行インデックスが使用されます。

インデックスは次のようにカスタマイズできます。

- データ オブジェクト内でインデックスの作成に使用されるフィールドを特定します。
- 各フィールドに関連付ける重みを指定します。

これらの要因を制御する構成パラメータは、

SearchConfigurationProperties.xml 構成ファイルにおいて定義されます。

詳細については、478 ページの「インデックスと検索設定の変更」を参照してください。

管理タスク

お客様の Sterling Multi-Channel Selling Solution 実装が詳細検索機能をサポートする場合は、新規検索インデックスの作成を開始し、ユーザーによる検索で最新のインデックスを使用するかどうかを指定できます。検索語句の出現箇所の相対的な重みを決定する構成パラメータも設定できます。次の項を参照してください。

- 475 ページの「インデックス構築タスク」
- 478 ページの「インデックス セットのアクティブ化」
- 478 ページの「インデックスと検索設定の変更」
- 480 ページの「辞書定義の更新」

また、XML メッセージを使用して、インデックスの構築、有効化、および削除することもできます。詳細については、481 ページの「XML メッセージによる検索インデックス管理」を参照してください。

インデックス構築タスク

新規の製品、特性、データ シートなどを各製品カタログに追加することが必要になることもあります。また、特定の検索要素の重要度をほかよりも高くする場合には、異なる重みを指定する必要があります。詳細検索機能にこれらの変更を反映させるには、検索インデックスの再構築が必要となります。製品カタログ全体のインデックスを再設定して新規インデックスを作成するか、既存のインデックスと既存インデックスの構築時以降に加えられた製品カタログの変更内容を基に新規インデックスを生成することで、増分的に新規インデックスを構築することができます。次の項を参照してください。

- 475 ページの「新規インデックスの作成」
- 477 ページの「インデックスの増分構築」

インデックス構築機能の動作は、システム プロパティにより 指定できます。

新規インデックスの作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. [検索管理] タブをクリックします。



図 260 製品管理の [検索管理] タブ

3. 企業管理者パスワードを入力します。
4. [新規生成] をクリックします。

新規のインデックス ビルド が開始され、ダイアログ ボックスにビルド プロセスにより 生成されるログ ファイルの名前が表示されます。インデックスの構築には、数分かかることがあります。ビルド が完了すると、そのステータスが記録されます。ビルド に成功すると、このビルド にオペレーショナル インデックスを設定できます。478 ページの「インデックス セットのアクティブ化」を参照してください。

メモ: インデックス構築を手動で開始した場合は、アプリケーション cron ジョブを有効にする必要はありませんが、cron ジョブ メッセージ URL が正しく設定されていることを確認しなければなりません。

メモ: お使いのSterling Multi-Channel Selling Solutionインストールがクラスタ環境で実行される場合は、クラスタ内のすべてのサーバーが新規生成されたインデックス ファイルも含め、新規および更新済みファイルを可能な限りすぐに受信するようにサーバーを設定してください。これにより、すべてのサーバーが同期され、お客様のサイトにアクセスする顧客に確実に同一の情報が提供されるようになります。

次に、**SearchConfigurationProperties.xml** ファイルの **AutoReload** エレメントを次のように設定します。

```
<AutoReload activated="true" reloadFilePeriod="30"/>
```

これにより、AutoReload 機能が有効になり、クラスタが 30 秒毎に更新を確認するように指示されます。

インデックスの増分構築

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。
Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。
2. [検索管理] タブをクリックします。



図 261 製品管理の [検索管理] タブ

3. 検索インデックスのリストで、増分的な新規インデックスの作成元とするインデックスを特定します。
4. その行にある [新規セットの増分構築] ボタンをクリックします。

増分インデックス ビルド が開始され、インデックス構築プロセスが開始されたことを知らせるダイアログ ボックスが表示されます。インデックスの構築には、数分かかることがあります。通常、増分ビルドは比較的短時間で構築されます。インデックスの名前は、既存のインデックスと同じですが、適切なバージョン番号が伴います。たとえば、MasterIndex_600501 を基に新規インデックスを増分構築した場合は、新規インデックスの名前は MasterIndex_600501.1 となります。ビルドが完了すると、そのステータスが記録されます。増分ビルドに成功すると、このビルドにオペレーショナルインデックスを設定できます。478 ページの「インデックス セットのアクティブ化」を参照してください。

インデックス セットのアクティブ化

新規インデックスのビルドが完了したら、検索で新規インデックスが使用されるようにするには、詳細検索を更新します。そのためには、次の手順で、オペレーショナル インデックスをこの新規ビルドに設定します。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。

Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. [検索管理] タブをクリックします。
3. 現行インデックスのリストで、使用するインデックスを特定します。通常は最新のインデックスを使用し、これは [日付] 列の日付により識別されます。
4. 選択したインデックス セットの行にある [アクティブなインデックス セット] をクリックします。

詳細検索機能は、最も新しくアクティブ化された最新のインデックス セットを使用するように設定されています。新規にユーザーが検索を実行すると、この新規インデックス セット を基に検索結果が生成されます。ユーザーが現在検索を実行中の場合は、新規検索を開始するまでは、現行の検索からの結果が引き続き使用されます。

インデックスと検索設定の変更

インデックスの作成に使用される設定および検索の実行時に使用される設定は、次の方法でカスタマイズできます。

1. **SearchConfigurationProperties.xml** と **CatalogDictionary.mappings** ファイルを編集します。このファイルの要素と属性については、別のセクションで説明します。479 ページの「構成ファイルの設定」を参照してください。
2. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。
Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。
3. [検索管理] タブをクリックします。
4. [検索設定を再読み込み] をクリックします。
5. [新規生成] をクリックします。

6. 478 ページの「インデックス セットのアクティブ化」の説明に従って、新規インデックス セットをアクティブにします。

構成ファイルの設定

SearchConfigurationProperties.xml ファイルを使用して、検索インデックス セットの作成方法と検索における使用方法が決定されます。サンプル ファイルは 1198 ページの「構成パラメータの検索」で参照できます。

各インデックスは、**IndexSet** エレメントとして記述されています。子エレメントは次の通りです。

- **Locales:** インデックス作成の対象となる地域を指定します。各自のナレッジベース で定義された地域のみが指定可能です。
- **SearchFields:** データ オブジェクト内の検索可能フィールドを指定します。各 **SearchField** エレメントにより **id** 属性が宣言されます。これは、検索アプリケーションがインデックス設定済みフィールドを参照する際に使用する名前で、キー属性はインデックス構築プロセスにより作成されたフィールドを参照します。
 - **defaultWeight** 属性は、各検索結果のスコアの計算に使用されます。検索結果のランキングで、特定のフィールドを最重要とするには、その **defaultWeight** をほかの検索結果よりも高く設定します。
 - **useDictionary** 属性により、**CatalogDictionary.mappings** ファイルで定義された辞書マッピングを検索で使用するかどうかが決定されます。辞書用語の使用の詳細については、480 ページの「辞書定義の更新」を参照してください。
- **Builder:** **builderClass** 属性は、インデックスの構築に使用するインデックス クラスを指定します。キー属性により、フィールドの取得に使用されるインデックス文字列の冒頭部分が指定されます。通常、各ビルダーは次の子エレメントを使用します。
 - **IndexFields:** **IndexField** エレメントにより、データ オブジェクト内のどのフィールドにインデックスを設定し、それらをインデックスのキーにどのようにマップするかが指定されます。**id** 属性はデータ オブジェクトのデータ フィールドの名前に相当し、キー属性は、フィールドの参照に使用する **SearchField** エレメントで宣言されたキー属性に相当する必要があります。

`store` 属性により、フィールドの値がインデックスとともに保存されるかどうか指定されます。この属性を `true` に設定すると、検索操作で、データ オブジェクトを復元する必要なしに、確実に値を取得できるようになります。`index` 属性により、検索操作でこのフィールドが使用可能かどうか指定されます。`tokenize` 属性により、データ フィールドの値がそのコンポーネント トークン (たとえば語句) に分割されるか、単一の文字列として処理されるかが指定されます。この属性を `true` に設定すると、データ フィールドの値を構成する各トークン別にインデックス エントリが設定されます。

- **Builder:** `builder` クラスにはほかのビルダーを含めることができます。インデックス構築では、子ビルダーのキー属性がその親ビルダーのキー属性に追加されます。

たとえば、キー属性が `"product"` に設定された親ビルダーがあり、`"id"` というキーの `IndexField` を宣言するとします。また、その子ビルダーのキー属性は `"name"` で、それには、`"short"` と `"long"` の2つの `IndexField` エlement があるとします。その場合、次の検索フィールドを宣言できます。

```
<SearchField id="productID" key="product.id" active="true"
  defaultWeight="1"/>
<SearchField id="productShortName" key="product.name.short"
  active="true" defaultWeight="1"/>
<SearchField id="productLongName" key="product.name.long"
  active="true" defaultWeight="1"/>
```

辞書定義の更新

ユーザーが `"color"` という文字列を検索する場合、`"colour"` または `"hue"` という項目も検出されるようにするとします。その場合は、

CatalogDictionary.mappings ファイルを使用して、検索語句と用語の等値を指定します。このファイルの各行は、次の形式になります。

```
term,word,word,word,...
```

最初の文字列は `"用語"` と判断され、その後の文字列は同等語句として処理されます。用語を追加または編集して、同等語句を指定できます。検索実行時に、これらの語句が検索用語と同等の文字列と判断されます。ユーザーが特定の用語を検索すると、その他の同等語句を含む結果がすべて表示されます。たとえば、マッピング ファイルに次のように記述されているとします。

```
color,colour,hue
```

この場合、"color" を検索すると、"colour" および "hue" という語句が使われている検索結果も返されますが、"hue" という語句を検索しても、"color" および "colour" を含む検索結果は返されません。検索結果にこれらの語句も含むには、次の行を記述する必要があります。

```
hue,color,colour
```

XML メッセージによる検索インデックス管理

次の手順で XML メッセージを Sterling Multi-Channel Selling Solution に提示することで、いくつかの検索関連タスクを実行できます。

1. 検索インデックス操作の XML メッセージを作成します。XML メッセージを使用して、新規インデックスの生成、インデックスのアクティブ化、およびインデックスの削除を行うことができます。

RemoteUser エlement で、ユーザー認証情報を指定する必要があります。ユーザーは、プログラム管理機能を使用する企業ユーザーでなければなりません。

2. 任意のツールを使用して、次のような標準メッセージ URL を指定して、XML メッセージを Sterling Multi-Channel Selling Solution に提示します。

```
http://server:port/Sterling/msg/matrix
```

- GET ではなく POST を使用する必要があります。
- コンテンツ タイプを "application/x-icc-xml" に設定します。
- XML メッセージはリクエストの本文でなければなりません。

次に、新規インデックスの生成に使用されるメッセージの例を示します。

```
<Comergent>
  <MessageHeader>
    <MessageType>MaintainIndex</MessageType>
    <MessageVersion>4.0</MessageVersion>
    <MessageID>1</MessageID>
    <SessionID>???Remote SessionId Unknown???</SessionID>
    <MessageTimeStamp>
      Thu Jan 22 11:25:43 PST 2004
    </MessageTimeStamp>
    <SystemCredentials>
      <SenderID>Matrix</SenderID>
      <SenderName>Matrix</SenderName>
    </SystemCredentials>
  </MessageHeader>
```

```

<RemoteUser>
  <UserLogin>admin</UserLogin>
  <UserFullName>Not required</UserFullName>
  <UserAuthenticator>admin</UserAuthenticator>
</RemoteUser>
<IndexMaintenance state="INSERTED" type="BusinessObject">
  <CommandName state="INSERTED">BuildIndexFull</CommandName>
  <IndexSetName state="INSERTED">MasterIndex</IndexSetName>
  <IndexSetPath state="INSERTED">MasterIndex</IndexSetPath>
  <RunningMode state="INSERTED">Build</RunningMode>
  <EmailAddress state="INSERTED">
    changeme@changeme.com
  </EmailAddress>
  <NumberOfBuilderThreads state="INSERTED">
    1
  </NumberOfBuilderThreads>
  <ListSizePerThread state="INSERTED">200</ListSizePerThread>
  <UpdateListName state="INSERTED">None</UpdateListName>
  <StartingFrom state="INSERTED"/>
  <CheckDBUpdateList state="INSERTED">true</CheckDBUpdateList>
  <PreprocessList state="INSERTED"/>
  <Result state="INSERTED"/>
</IndexMaintenance>
</Comergent>

```

CommandName エレメントには、次の値を指定できます。

- BuildIndexFull
- BuildIndexIncrementalNewFromLatest
- ActivateIndex
- DeleteIndex

新規インデックスの構築時に、RunningMode エレメントを使用して新規インデックスがアクティブ化されるかどうかを指定できます。これは、"Build" または "Build_Activate" のいずれかに設定できます。

インデックス セットのアクティブ化または削除の際に、IndexSetName エレメントを使用してインデックス セットの名前を指定し、IndexSetPath エレメントを使用してインデックス セット ファイルへのパスを指定する必要があります。

サポートされる検索構文

このセクションでは、ユーザーが検索を実行する際に使用できるサポートされる検索構文について説明します。これは、Lucene 検索構文に基づいています。

スペースで区切られた文字列のほか、ユーザーは次を使用できます。

- **+**: この単項演算子は、文字列が含まれていることを必須条件として指定します。
- **-**: この単項演算子は、文字列が含まれていないことを条件として指定します。
- **AND**: この 2 項演算子は、演算子で結合された 2 つの文字列の両方に一致することを条件として指定します。つまり、2 つの語句が両方とも含まれていなければならないことを意味します。
- **OR**: この 2 項演算子は、演算子で結合された 2 つの文字列のどちらか一方または両方に一致することを条件として指定します。つまり、どちらか一方の語句が含まれていなければならないことを意味します。

例

このセクションでは、各演算子の使用例を示します。

- **+MXWS-7600**: 文字列 "MXWS-7600" を含む製品がすべて返されます。
- **-MXLP-7410**: 文字列 "MXLP-7410" が含まれる製品は除外されます。
- **MXWS* AND graphics**: MXWS* と文字列 "graphics" の両方に一致する製品が返されます。
- **MXLP* OR laptops**: MXLP* または文字列 "laptops" のどちらか一方に一致する製品が返されます。

製品エンタイトルメント

この章では、ユーザーの製品へのアクセスを管理するために企業管理者またはパートナー管理者が実行するタスクについて説明します。

メモ: 価格リストを使用して製品のエンタイトルメントが決定されるようにビジネスルールを設定できます。詳細については、1158 ページの「Create Product Entitlement Based on Pricelist」を参照してください。

Sterling Multi-Channel Selling Solution の製品エンタイトルメントの概要については、90 ページの「製品エンタイトルメント」を参照してください。

メモ: 製品エンタイトルメントルールはキャッシュされます。そのため、製品エンタイトルメントルールに変更を加えた場合は、必ず [製品エンタイトルメント リスト] ページの [キャッシュをリフレッシュ] ボタンをクリックする必要があります。これにより、製品エンタイトルメントルールの変更がただちにリフレッシュされ、カタログインデックスを再生成せずに変更を表示できます。

この章では、次のタスクについて説明します。

- 486 ページの「製品エンタイトルメントの作成」
- 488 ページの「製品エンタイトルメントの変更」

- 488 ページの「製品エンタイトルメントの削除」
- 489 ページの「製品エンタイトルメントの割り当て」
- 490 ページの「製品エンタイトルメントの割り当て解除」
- 491 ページの「製品エンタイトルメントの検索」

製品エンタイトルメントの管理

次のタスクを実行するには、適切な管理ファンクションが必要となります。

- 486 ページの「製品エンタイトルメントの作成」
- 488 ページの「製品エンタイトルメントの変更」
- 488 ページの「製品エンタイトルメントの削除」
- 489 ページの「製品エンタイトルメントの割り当て」
- 490 ページの「製品エンタイトルメントの割り当て解除」

491 ページの「製品エンタイトルメントの検索」にあるように、製品エンタイトルメントをユーザーが検索する場合は、管理ファンクションは必要とされません。

製品エンタイトルメントの作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品エンタイトルメント] をクリックします。
2. [製品エンタイトルメント リスト] ページで、[新規] をクリックします。製品エンタイトルメントの詳細ページが表示されます。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

製品エンタイトルメント : リストを表示

新規

保存

--- 登録情報 ---

名前 *

説明

サプライヤ *

割り当て...

開始日 (YYYY/MM/DD) (hh:mm) *

2008/10/2 0 0

終了日 (YYYY/MM/DD) (hh:mm) *

2018/10/2 23 59

ステータス

☐ Active

図 262 製品エンタイトルメントの詳細ページの [新規] タブ

3. [新規] タブに、ヘッダー情報を入力します。このページの各フィールドの詳細については、491 ページの表 30を参照してください。
 4. [保存] をクリックします。
- 製品エンタイトルメントの項目を次のように定義します。
5. [項目] タブをクリックします。
 6. 製品エンタイトルメントのタイプを選択して、[新規] をクリックします。次のいずれかのタイプを指定できます。
 - a. [価格リスト] - 選択した価格リスト上のすべての製品 ID が項目に含まれます。
 - b. [製品カテゴリ] - 選択した製品カテゴリ内のすべての製品が項目に含まれます。
 - c. [特長] - 特長を割り当てられた製品すべてが項目に含まれます。
 7. 階層エンティティ選択ウィンドウが表示されます。項目に適した価格リスト、製品カテゴリ、特長に移動します。それをクリックし、次に [終了] をクリックします。

選択した項目が表示されます。

8. この項目を使用して製品を含めるか、あるいは、除外するかを指定できます。項目の隣のチェックボックスをオンにして、**[含む]** または **[除外]** をクリックします。
9. 必要に応じて手順 6～手順 8 を繰り返して、項目を追加できます。

項目の順序は重要です。**[連番]** 列に表示される番号 (1、2 など) 順に、項目を含めるか、または、除外するかの評価が行われます。そのため、製品エンタイトルメントの最初の項目では製品を除外し、次の項目では含める場合は、製品エンタイトルメント全体としては、項目を含めることになります。
10. 順番を変更するには、連番の値を変更してから **[注文を更新]** をクリックします。

製品エンタイトルメントの変更

1. 目的の製品エンタイトルメントを検索します。491 ページの「製品エンタイトルメントの検索」を参照してください。
2. 製品エンタイトルメントの詳細ページの **[情報]** タブで、必要に応じてヘッダーの詳細を変更します。
3. たとえば、製品エンタイトルメントの開始日、終了日、またはステータスを変更できます。各フィールドの説明については、491 ページの表 30を参照してください。
4. **[保存]** をクリックして変更内容を保存します。
5. 製品エンタイトルメント項目のリストに適切な変更を加えます。
 - a. **[項目]** タブをクリックします。
 - b. 項目を削除するには、該当項目のチェックボックスをオンにして **[削除]** をクリックします。
 - c. 項目の評価順を変更するには、連番の値を変更してから **[注文を更新]** をクリックします。

製品エンタイトルメントの削除

1. 削除する製品エンタイトルメントを検索します。491 ページの「製品エンタイトルメントの検索」を参照してください。
2. 製品エンタイトルメントの検索ページで、削除する製品エンタイトルメントの隣のチェックボックスをオンにして **[削除]** をクリックします。

製品エンタイトルメントの割り当て

製品エンタイトルメントをパートナーに割り当てることで、パートナーのユーザーが製品カタログを参照または検索する際に閲覧可能な製品をパートナーが管理できるようにします。製品エンタイトルメントをパートナーに割り当てるには、ここで説明する製品エンタイトルメント UI または Sterling プロファイル マネージャ UI (222 ページの「プロファイルへの製品エンタイトルメントの割り当て」を参照) を使用できます。

1. 割り当てる製品エンタイトルメントを検索します。491 ページの「製品エンタイトルメントの検索」を参照してください。
2. 製品エンタイトルメントの名前をクリックして、製品エンタイトルメントの詳細ページを表示します。

The screenshot shows the Sterling Commerce 'Education' product entitlement detail page. The page has a header with the Sterling Commerce logo and 'An AT&T Company' text. Below the header is a navigation bar with 'マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト' links. The main content area is titled '製品エンタイトルメント : Education' and has a '詳細' (Details) tab selected. Below the tab is a '保存' (Save) button. The main form area contains the following fields:

- 名前 ***: Education
- 説明**: US Dollar
- サプライヤ ***: Matrix Solutions Inc. (with a '割り当て...' button)
- 開始日 (YYYY/MM/DD) (hh:mm) ***: 2001/01/1 17:37
- 終了日 (YYYY/MM/DD) (hh:mm) ***: 2103/10/0 15:00
- ステータス**: ☒ Active

図 263 製品エンタイトルメントの詳細ページ

3. [組織] タブをクリックします。
4. [割り当て...] をクリックします。
5. 階層エンティティ選択ウィンドウで、製品エンタイトルメントを割り当てるパートナーを参照または検索します。
6. パートナーを選択します。パートナー名がウィンドウ下部のリストボックスに表示されます。
7. この製品エンタイトルメントを割り当てるパートナーごとに、手順 6 を繰り返します。

8. [終了] をクリックします。

選択したパートナーが記載された状態で、[組織] タブが再び表示されます。

製品エンタイトルメントの割り当て解除

1. 割り当てを解除する製品エンタイトルメントを検索します。491 ページの「製品エンタイトルメントの検索」を参照してください。
2. 該当するリンクをクリックして、製品エンタイトルメントの詳細ページを表示します。

The screenshot shows the Sterling Commerce 'Education' product entitlement management page. The page has a header with the Sterling Commerce logo and navigation links. Below the header, there is a tabbed interface with '情報' (Information), '項目' (Items), and '組織' (Organizations). The '情報' tab is selected. The main content area displays a form for editing the entitlement. The form includes the following fields:

- 名前 ***: Education
- 説明**: US Dollar
- サプライヤ ***: Sterling Solutions Inc. (with a '選択して...' button)
- 開始日 (YYYY/MM/DD) (hh:mm) ***: 2001/01/1 (with a calendar icon) 17:37
- 終了日 (YYYY/MM/DD) (hh:mm) ***: 2103/10/0 (with a calendar icon) 15:00
- ステータス**: ☒ Active

3. [組織] タブをクリックします。
4. この製品エンタイトルメントの割り当てを解除するプロファイルのチェックボックスをオンにします。
5. [割り当て解除] をクリックします。

製品エンタイトルメントの検索

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品エンタイトルメント] をクリックします。
[製品エンタイトルメント リスト] ページが表示されます。

sterling commerce
An ASSET Company | 管理

マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

製品エンタイトルメント リスト :

リフレッシュをリフレッシュ 注意 : すべての変更をエンド ユーザーに押し出してからこのボタンをクリックしてください

検索 :

名前 検索 すべて表示

新規 削除

<input type="checkbox"/>	名前	説明	開始日	終了日	サプライヤ	ステータス
<input type="checkbox"/>	Asisten_us1	Asisten1	2001/09/25	2999/12/31	Matrix Solutions Inc.	アクティブ
<input type="checkbox"/>	Asisten_us	Asisten	2001/09/25	2999/12/31	Matrix Solutions Inc.	アクティブ
<input type="checkbox"/>	Asisten_us4	Asisten4	2001/09/25	2999/12/31	Matrix Solutions Inc.	アクティブ
<input type="checkbox"/>	Allen_us3	Allen3	2001/09/25	2999/12/31	Matrix Solutions Inc.	アクティブ
<input type="checkbox"/>	Ce_us	Ce	2001/09/25	2999/12/31	Matrix Solutions Inc.	アクティブ
<input type="checkbox"/>	Cat	Cat	2001/09/25	2999/12/31	Matrix Solutions Inc.	アクティブ
<input type="checkbox"/>	China	Chinese Yuan	2001/01/17	2109/10/06	Matrix Solutions Inc.	アクティブ
<input type="checkbox"/>	Commercial	US Dollar	2001/01/17	2109/10/06	Matrix Solutions Inc.	アクティブ
<input type="checkbox"/>	Cote	Cote	2001/09/25	2999/12/31	Matrix Solutions Inc.	アクティブ

図 264 [製品エンタイトルメント リスト] ページ

2. 製品エンタイトルメントを検索します。
 - a. 検索条件を入力します。すべての条件でワイルドカード文字のアスタリスク (*) を使用してワイルドカード検索を実行できます。

表 30 製品エンタイトルメントの検索フィールド

フィールド	説明
名前	製品エンタイトルメントの名前を入力します。
説明	製品エンタイトルメントの説明を対象に、文字列を検索します。
発効日	発効日を指定して、製品エンタイトルメントを検索できます。指定の日付に有効な製品エンタイトルメントだけが表示されます。カレンダー アイコンをクリックして、日付を選択できます。

表 30 製品エンタイトルメントの検索フィールド (続き)

フィールド	説明
サプライヤ	サプライヤの名前を指定して、製品エンタイトルメントを検索できます。
ステータス	アクティブまたは非アクティブな製品エンタイトルメントを検索できます。

b. [検索] をクリックします。

検索結果のリストが表示されます。

メモ: パートナー管理者には、各組織内のパートナー管理者によって作成された製品エンタイトルメントだけが表示されます。

- 結果リストで、詳細を表示する製品エンタイトルメントを見つけます。
- [名前] 列で、その製品エンタイトルメントの名前をクリックします。

製品エンタイトルメントの詳細ページの [項目] タブが表示されます。

The screenshot shows the 'Education' product entitlement detail page in the Sterling Commerce system. The page has a header with the Sterling Commerce logo and navigation links. The main content area is titled '製品エンタイトルメント : Education' and includes a '項目' (Item) tab. The '項目' tab is active, displaying a form with the following fields:

- 名前 ***: Education
- 説明**: US Dollar
- サプライヤ ***: Matrix Solutions Inc. (with a '選択' button)
- 開始日 (YYYY/MM/DD) (hh:mm) ***: 2001/01/1 17:37
- 終了日 (YYYY/MM/DD) (hh:mm) ***: 2103/10/0 19:00
- ステータス**: ☒ Active

図 265 製品エンタイトルメントの詳細ページの [項目] タブ

- **[組織]** - 製品エンタイトルメントをパートナーに割り当てる場合に、このタブを使用します。

組織名	種類	プロフィール名	ルートプロフィール名	プロフィールタイプ	プロフィールレベル
<input type="checkbox"/> ABCnet Group				リセラー	Gold
<input type="checkbox"/> AnonymousUserPartner			AnonymousUserPartner		Tin
<input type="checkbox"/> Archer Technologies			システム インテグレータ		Gold
<input type="checkbox"/> ComaConn				リセラー	Tin
<input type="checkbox"/> DataMatrix				リセラー	Gold
<input type="checkbox"/> DataShift Corp				リセラー	Silver
<input type="checkbox"/> Dexus Communication				リセラー	Gold
<input type="checkbox"/> EABCOM Group				リセラー	Silver
<input type="checkbox"/> Globalize				OEM	Gold
<input type="checkbox"/> Headsoft Global				リセラー	Gold

図 266 製品エンタイトルメントの詳細ページの **[組織]** タブ

在庫情報の管理

この章では、在庫、倉庫、および仕入れの数量と日付など、製品に関する在庫情報に関連するすべてのタスクについて説明します。在庫情報の概要については、93 ページの「在庫情報の管理」を参照してください。この章では、次のタスクについて説明します。

- 495 ページの「製品在庫状況のアップロード」
- 497 ページの「製品在庫状況のダウンロード」
- 498 ページの「製品在庫状況のアップデート」

在庫情報を管理するには、プログラム管理ファンクションが割り当てられている必要があります。

製品在庫状況に関するタスク

製品在庫状況のアップロード

製品在庫状況をデータベースにアップロードするには、次のタスクを実行します。条件となる形式および例については、1203 ページの「製品在庫状況ファイル形式」を参照してください。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [SKU マッピングと在庫状況の管理] パネルで **[製品在庫情報のアップロードと保守]** をクリックします。

sterling commerce
An AT&T Company

在庫状況管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

在庫状況管理

在庫状況アップデート | 在庫状況ダウンロード | 在庫状況アップロード

製品 ID を検索: 検索

倉庫の場所:

検索結果:

製品 ID:

倉庫の場所:

在庫数量: 更新

仕入数量:

仕入日: YY/MM/DD

ETA: YY/MM/DD

図 267 パートナーの [在庫状況アップデート] ページ

2. [在庫状況アップロード] タブをクリックします。

sterling commerce
An AT&T Company

在庫状況管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

在庫状況管理

在庫状況アップデート | 在庫状況ダウンロード | 在庫状況アップロード

ファイルのアップロード: 参照 アップロード

以下の形式で在庫状況の詳細が記載されたタブ区切りテキスト形式のファイルを選択してください:
<ステータス> <SKU 名> <倉庫の場所> <在庫状況> <仕入日> <仕入数量> <ETA>

図 268 パートナーの [在庫状況アップロード] ページ

3. 次のいずれかの操作を実行して、目的の製品を含むファイルを選択します。
 - [ファイルのアップロード] フィールドにファイル名およびパスを入力します。
 - [参照...] をクリックして、適切なファイル名を選択します。
4. [アップロード] をクリックします。

製品在庫状況のダウンロード

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [SKU マッピングと在庫状況の管理] パネルで **[製品在庫情報のアップロードと保守]** をクリックします。
2. **[在庫状況ダウンロード]** タブをクリックします。

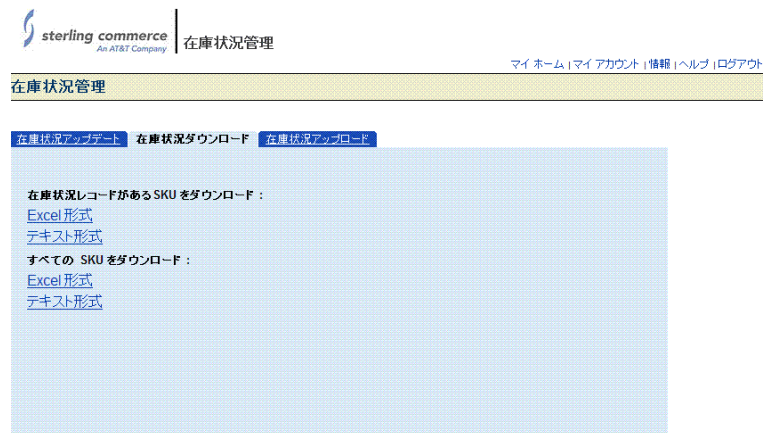


図 269 パートナーの [在庫状況ダウンロード] ページ

3. ダウンロードする製品情報の形式を選択します。
 - Excel スプレッドシートに情報を表示する場合は、**[Excel 形式]** をクリックします。

注意:	Windows NT 4.0 コンピュータで cookie を有効にした状態で Internet Explorer 5.0 を使用している場合は、Microsoft Excel 形式で製品在庫情報をダウンロードできません。その場合は、テキスト形式でダウンロードします。
------------	--

Microsoft Excel がインストールされている場合は、ブラウザ ウィンドウで Excel が開き、スプレッドシートに情報が表示されます。Excel プログラムを使用して、製品情報を保存または印刷します。

- テキスト形式で情報を表示する場合は、[テキスト形式] をクリックします。

ブラウザ ウィンドウに、テキスト形式の情報が表示されます。製品情報を保存または印刷します。

製品在庫状況のアップデート

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [SKU マッピングと在庫状況の管理] パネルで [製品在庫情報のアップロードと保守] をクリックします。
2. [在庫状況アップデート] タブをクリックします。

図 270 [在庫状況アップデート] タブ

3. 該当するフィールドに、製品 ID と倉庫の場所を入力します。
このフィールドでは大文字と小文字が区別されます。アスタリスク (*) を使用してワイルドカード検索を実行することはできません。
4. [検索] をクリックします。
該当製品の最新の在庫情報が表示されます。

5. 必要に応じて、499 ページの表 31、「製品在庫状況フィールド」に記載された各フィールドの情報を変更します。

表 31 製品在庫状況フィールド

フィールド	説明
在庫数量	購入可能な製品の数量。
仕入日	仕入れ予定日。
仕入数量	仕入れ予定の製品の数量。
ETA	顧客が製品を入手できるようになる予定日。

6. **[更新]** をクリックします。

Sterling 製品マネージャでの 特長の管理

この章では、特長の階層を管理するためのタスクについて説明します。82 ページの「Sterling 製品マネージャの特長管理」には、特長エレメントの説明とその Sterling Multi-Channel Selling Solution との関係および、Sterling 製品マネージャを使用して特長エレメントを管理する方法が解説されています。

メモ:	Sterling アドバイザ管理のユーザー インターフェイスを使用して特長を管理することもできます。第 23 章、「Sterling アドバイザでの特長の管理」を参照してください。
------------	--

- 502 ページの「特長タイプ グループの作成」
- 504 ページの「特長タイプ グループの変更」
- 505 ページの「特長タイプ グループの削除」
- 506 ページの「特長タイプ グループ内の特長タイプの作成」
- 508 ページの「未割り当ての特長タイプの作成」
- 511 ページの「特長タイプの変更」
- 514 ページの「製品カテゴリへの特長タイプの割り当て」
- 516 ページの「製品カテゴリからの特長タイプの割り当て解除」

- 517 ページの「特長タイプ グループへの特長タイプの割り当て」
- 519 ページの「特長タイプ グループからの特長タイプの割り当て解除」
- 519 ページの「特長タイプの削除」
- 521 ページの「特長の作成」
- 523 ページの「特長の変更」
- 526 ページの「特長タイプ詳細パネルからの特長の変更」
- 528 ページの「特長の削除」
- 529 ページの「製品カテゴリへの特長の割り当て」
- 532 ページの「製品カテゴリからの特長の割り当て解除」
- 533 ページの「製品への特長の割り当て」
- 535 ページの「製品からの特長の割り当て解除」
- 536 ページの「エンティティへのリソースの割り当て」
- 537 ページの「エンティティからのリソースの割り当て解除」

特長タイプ グループの使用

特長の階層では、特長が特長タイプに属しています。特長タイプを作成する場合、オプションとしてこれを特長タイプ グループに割り当てることができます。特長階層を作成する際は、最初に特長タイプ グループを作成します。

特長タイプ グループに割り当てられていない特長タイプは、[特長の階層] パネルの [未割り当て] タブに表示されます。

特長タイプ グループの作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホームページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。
Sterling 製品マネージャ ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. [特長管理] タブをクリックします。
[特長管理] パネルが表示されます。



図 271 [特長管理] パネル

3. [特長タイプグループ] パネルで [特長タイプグループを作成] をクリックします。[新規特長タイプグループ] パネルが表示されます。

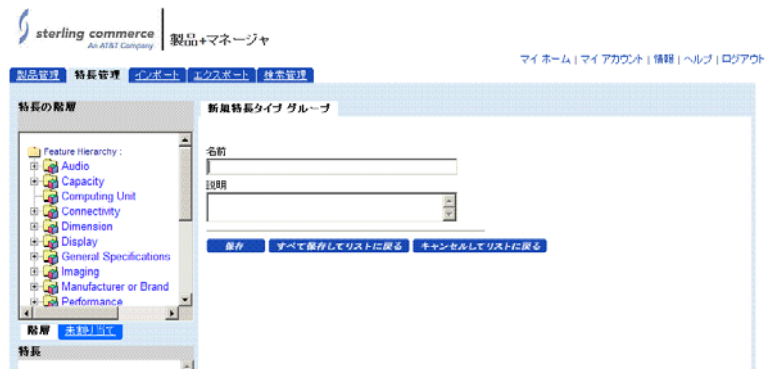


図 272 [新規特長タイプグループ] パネル

4. [新規特長タイプグループ] パネルで、この特長タイプグループの名前と説明を入力します。

5. 新規特長タイプ グループを保存します。

特長タイプ グループを保存して [新規特長タイプ グループ] パネルを表示したままにし、追加のグループを作成する場合は、[保存] をクリックします。

[特長タイプ グループ] パネルに戻るには、[すべて保存してリストに戻る] をクリックします。新規作成した特長タイプ グループが [特長タイプ グループのリスト] リスト ボックスに表示されます。新しい特長タイプ グループは [特長の階層] パネルにも表示されます。

特長タイプ グループの変更

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホームページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。

[Sterling 製品マネージャ] ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. [特長管理] タブをクリックします。

3. [特長の階層] パネルで、変更する特長タイプ グループをクリックします。特長タイプ グループの詳細が表示されます。

一般 特長タイプ 割り当て リソース

特長タイプ グループ : Performance

名前
Performance

説明
This feature type group is used for all performance-related features

変更をすべて保存

図 273 特長タイプ グループ詳細の [一般] タブ

4. [一般] タブで特長タイプ グループの [名前] および [説明] フィールドに必要な変更を加え、[変更をすべて保存] をクリックします。

5. このグループに割り当てられた特長タイプを管理するには、[特長タイプ] タブをクリックします。次の操作を行うことができます。

- このグループ内の特長タイプの作成。506 ページの「特長タイプ グループ内の特長タイプの作成」を参照してください。
- このグループに現在割り当てられている特長タイプの順序変更。特長タイプがエンドユーザーに表示される順序が変更されます。

- 特長タイプの削除。519 ページの「特長タイプの削除」を参照してください。
 - このグループに現在割り当てられている特長タイプの割り当て解除。
6. 未割り当ての特長タイプをこのグループに割り当てるには **[割り当て]** タブをクリックします。
 7. リソースの割り当てまたは割り当て解除を行うには **[リソース]** タブをクリックします。
- リソースとリソース タイプの説明については、134 ページの「リソースとリソース タイプ」を参照してください。
- 割り当てる各リソースについて、536 ページの「エンティティへのリソースの割り当て」の手順に従います。
 - 割り当てを解除する各リソースについて、537 ページの「エンティティからのリソースの割り当て解除」の手順に従います。
8. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

特長タイプグループの削除

特長タイプグループを削除すると、そのグループに属する特長タイプが未割り当ての特長タイプになります。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホームページの **[製品およびカタログ管理]** パネルで **[製品マスター]** をクリックします。
[Sterling 製品マネージャ] ページの **[製品管理]** タブが表示されます。
2. **[特長管理]** タブをクリックします。
3. **[特長タイプグループ]** パネルの **[特長タイプグループのリスト]** で、削除するグループを選択します。
4. **[削除]** をクリックします。
特長タイプグループがリストボックスと **[特長の階層]** パネルから削除されます。
5. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

特長タイプの使用

特長タイプは特長タイプ グループに属する場合と、未割り当ての場合があります。

特長タイプ グループ内の特長タイプの作成

特長タイプは、特長タイプ グループに割り当てた状態で作成するか、どの特長タイプ グループにも割り当てずに未割り当ての状態で作成することができます。ここではグループに割り当てて特長タイプを作成する方法を説明します。グループに割り当てずに特長タイプを作成する方法は、508 ページの「未割り当ての特長タイプの作成」を参照してください。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホームページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。

[Sterling 製品マネージャ] ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. [特長管理] タブをクリックします。



図 274 [特長管理] パネル

3. [特長の階層] パネルで、特長タイプを作成する特長タイプ グループをクリックします。

特長タイプ グループの詳細が表示されます。

The screenshot shows the 'General' tab of the 'Feature Type Group' configuration window. The title bar includes tabs for '一般' (General), '特長タイプ' (Feature Type), '割り当て' (Assignment), and 'リソース' (Resources). The main content area is titled '特長タイプ グループ: Performance'. It contains two text input fields: '名前' (Name) with the value 'Performance' and '説明' (Description) with the value 'This feature type group is used for all performance-related features.'. Below these fields is a blue button labeled '変更をすべて保存' (Save all changes).

図 275 特長タイプ グループ詳細の [一般] タブ

4. [特長タイプ] タブをクリックします。

The screenshot shows the 'Feature Type' tab of the 'Feature Type Group' configuration window. The title bar includes tabs for '一般' (General), '特長タイプ' (Feature Type), '割り当て' (Assignment), and 'リソース' (Resources). The main content area is titled '特長タイプ グループ: Performance'. It contains a list box titled '特長タイプ リスト' (Feature Type List) with the items 'Processor Options' and 'Processor'. To the right of the list box are four buttons: '▲ 上に移動' (Move up), '▼ 下に移動' (Move down), '✕ 削除' (Delete), and '↺ 割り当て解除' (Remove assignment). Below the list box is a blue button labeled '特長タイプを作成' (Create feature type). At the bottom of the window are two buttons: '変更をすべて保存' (Save all changes) and '編集' (Edit).

図 276 特長タイプ グループ詳細の [特長タイプ] タブ

5. [特長タイプを作成] をクリックして [新規特長タイプ] パネルを表示します。

The screenshot shows the 'New Feature Type' panel. The title bar includes tabs for '一般' (General), '特長タイプ' (Feature Type), '割り当て' (Assignment), and 'リソース' (Resources). The main content area is titled '新規特長タイプ' (New Feature Type). It contains four text input fields: '名前' (Name), '説明' (Description), '行タイプ' (Row Type), and '比較のために使用' (Use for comparison). The '行タイプ' field has a dropdown menu with the selected value '複数特長行' (Multiple feature rows). Below these fields is a checkbox labeled '比較のために使用' (Use for comparison). At the bottom of the panel are three buttons: '保存' (Save), 'すべて保存してリストに戻る' (Save all and return to list), and 'キャンセルしてリストに戻る' (Cancel and return to list).

図 277 [新規特長タイプ] パネル

6. 新しい特長タイプの名前と説明を適切なフィールドに入力します。
[名前] フィールドの名前は、顧客に表示されます。[説明] フィールドは組織内部で使用されます。このテキストは顧客には表示されません。

7. ドロップダウン リストから行タイプを選択します。

行タイプは、この特長タイプを持つ製品が比較されるときに、この特長タイプ内の特長がどのように表示されるかを指定します。

- **[複数特長行]** は、この特長タイプの中でその製品に該当するすべての特長を比較表の 1 つの行に表示します。
- **[単一特長行]** は、この特長タイプの中の各特長を比較表の各行に分けて表示します。

8. この特長タイプに関連付けられているすべての特長を製品比較の対象に入れる場合は、**[比較のために使用]** チェックボックスをオンにします。

このボックスをオンにすると、この特長タイプのすべての特長の **[比較のために使用]** チェックボックスが自動的にオンになります。

9. 新しい特長タイプを保存します。

新しいタイプを保存して **[新規特長タイプ]** パネルを表示したままにし、追加の特長タイプを作成する場合は、**[保存]** をクリックします。

[特長タイプ] パネルに戻るには、**[すべて保存してリストに戻る]** をクリックします。新規作成した特長タイプが **[特長タイプリスト]** リスト ボックスに表示されます。新しい特長タイプは **[特長の階層]** パネルにも表示されます。

未割り当ての特長タイプの作成

特長タイプは、特長タイプ グループに割り当てた状態で作成するか、どの特長タイプ グループにも割り当てずに未割り当ての状態で作成することができます。ここでは、どのグループにも割り当てずに特長タイプを作成する方法を説明します。グループに割り当てて特長タイプを作成する方法は、506 ページの「特長タイプ グループ内の特長タイプの作成」を参照してください。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホームページの **[製品およびカタログ管理]** パネルで **[製品マスター]** をクリックします。

[Sterling 製品マネージャ] ページの **[製品管理]** タブが表示されます。

2. [特長管理] タブをクリックします。

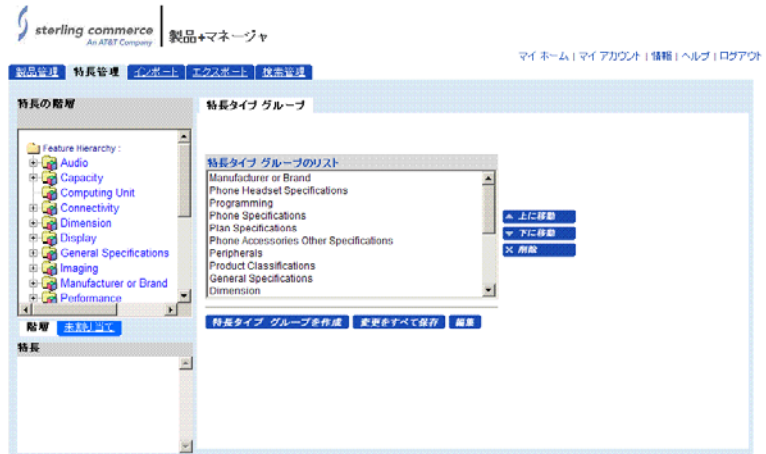


図 278 [特長管理] パネル

3. [特長の階層] パネルの [未割り当て] タブをクリックします。
[未割り当ての特長タイプ] パネルが表示されます。

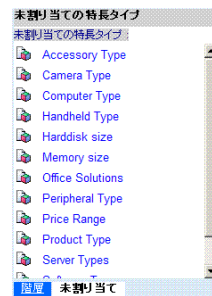


図 279 [未割り当ての特長タイプ] パネル

4. **[特長タイプを作成]** をクリックして **[新規特長タイプ]** パネルを表示します。

一般 特長タイプ 依存 リソース

新規特長タイプ

名前

説明

行タイプ

複数特長行

☒ 比較のために使用

保存 すべて保存してリストに戻る キャンセルしてリストに戻る

図 280 [新規特長タイプ] パネル

5. 新しい特長タイプの名前と説明を、適切なフィールドに入力します。

この名前は顧客に表示されます。説明は組織内部で使用されます。
このテキストは顧客には表示されません。

6. ドロップダウン リストから行タイプを選択します。

行タイプは、この特長タイプを持つ製品が比較されるときに、この特長タイプ内の特長がどのように表示されるかを指定します。

- **[複数特長行]** は、この特長タイプの中でその製品に該当するすべての特長を比較表の 1 つのセルに表示します。
- **[単一特長行]** は、この特長タイプの中の各特長を比較表の各行に分けて表示します。

7. この特長タイプに関連付けられているすべての特長を製品比較の対象に入れる場合は、**[比較のために使用]** チェックボックスをオンにします。

[比較のために使用] チェックボックスは、このタイプに属する特長が製品比較の対象に含まれるかどうかを指定します。顧客が質問表を使って製品を探す場合、製品リストから複数の製品を選択していつでも比較することができます。Sterling アドバイザによって製品と特長を一覧にした "製品の比較表" が生成され、顧客が製品を比較できるようになります。

メモ: 特長の **[比較のために使用]** チェックボックスをオンにする場合は、その特長の特長タイプの **[比較のために使用]** チェックボックスもオンになっていることを確認してください。

8. 新しい特長タイプを保存します。

新規作成した特長タイプを保存して [新規特長タイプ] パネルを表示したままにし、追加の特長タイプを作成する場合、**[保存]** をクリックします。

[特長タイプ] パネルに戻るには、**[すべて保存してリストに戻る]** をクリックします。新規作成した特長タイプが [特長タイプリスト] リスト ボックスと [特長の階層] パネルに表示されます。

特長タイプの変更

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホームページの [製品およびカタログ管理] パネルで **[製品マスター]** をクリックします。

[Sterling 製品マネージャ] ページの **[製品管理]** タブが表示されます。

2. **[特長管理]** タブをクリックします。

3. 目的の特長タイプを選択します。

特長タイプが特長タイプ グループに割り当てられている場合、次の手順に従います。

- a. 階層を移動して、特長タイプが属するグループを見つけます。
- b. グループのプラス記号 (+) をクリックして展開し、特長タイプを表示します。
- c. 変更する特長タイプに移動して選択します。

特長タイプの詳細が表示されます。

特長タイプが未割り当ての場合、次の手順に従います。

- a. [特長の階層] パネルの **[未割り当て]** タブをクリックします。
- b. 変更する特長タイプをクリックします。

特長タイプの詳細が表示されます。



図 281 特長タイプ詳細の [一般] タブ

4. [一般] タブで必要な変更を行います。

- [名前] と [説明]

名前は顧客に表示されます。説明は組織内部で使用されます。このテキストは顧客には表示されません。

- [行タイプ]

行タイプは、顧客がこの特長タイプの製品を比較した場合に、その特長タイプの中で特長がどのように表示されるかを指定します。

- **[複数特長行]** は、この特長タイプの中でその製品に該当するすべての特長を比較表の 1 つの行に表示します。
- **[単一特長行]** は、この特長タイプの中の各特長を比較表の各行に分けて表示します。
- この特長タイプに関連付けられているすべての特長を製品比較の対象に入れる場合は、**[比較のために使用]** チェックボックスをオンにします。

5. **[特長]** タブをクリックします。

次の操作を行うことができます。

- このタイプ内での特長の作成。521 ページの「特長の作成」を参照してください。
- この特長タイプに現在割り当てられている特長の順序変更。
- 特長の削除。528 ページの「特長の削除」を参照してください。
- 特長の変更。526 ページの「特長タイプ詳細パネルからの特長の変更」を参照してください。

6. **[カテゴリ]** タブをクリックします。

このタブでは次の操作を行うことができます。

- 特長タイプが現在割り当てられているカテゴリの表示。
- カテゴリへの特長タイプの割り当て。514 ページの「製品カテゴリへの特長タイプの割り当て」を参照してください。
- 既存のカテゴリからの特長タイプの割り当て解除。516 ページの「製品カテゴリからの特長タイプの割り当て解除」を参照してください。

7. **[特長タイプグループ]** タブをクリックします。

このタブでは次の操作を行うことができます。

- 特長タイプグループへの特長タイプの割り当て。

特長タイプが既にグループに割り当てられている場合、このタブを使用して別のグループに割り当て直すことができます。それ以外の場合、このタブは未割り当ての特長タイプを特長タイプグループに割り当てるために使用します。517 ページの「特長タイプグループへの特長タイプの割り当て」を参照してください。

メモ:	特長タイプは1つの特長タイプグループのみに割り当てることができます。特長タイプを割り当て直すと、元の特長タイプグループからこの特長タイプの割り当てが解除されます。
------------	---

- 特長タイプの割り当て解除。

519 ページの「特長タイプグループからの特長タイプの割り当て解除」を参照してください。

8. [リソース] タブをクリックします。

リソースの詳細については、134 ページの「リソースとリソース タイプ」を参照してください。

- 割り当てる各リソースについて、536 ページの「エンティティへのリソースの割り当て」の手順に従います。
- 割り当てを解除する各リソースについて、537 ページの「エンティティからのリソースの割り当て解除」の手順に従います。

9. [変更をすべて保存] をクリックします。

製品カテゴリへの特長タイプの割り当て

特長タイプを変更するときに (511 ページの「特長タイプの変更」)、製品カテゴリにその特長タイプを割り当てることができます。特長タイプを製品カテゴリに割り当てると、その特長タイプに含まれる特長を、その製品カテゴリやその中の製品に割り当てることができるようになります。

メモ: 特長タイプの製品カテゴリへの割り当ては、[製品管理] タブから行うことができます。394 ページの「製品カテゴリの変更」を参照してください。[特長管理] タブから特長を割り当てる場合、1 つの特長タイプを一度に複数のカテゴリに割り当てることができます。

1. [特長の階層] パネルで目的の特長タイプに移動します。

2. [カテゴリ] タブを表示します。

511 ページの「特長タイプの変更」を参照してください。



図 282 特長タイプ詳細の [カテゴリ] タブ

3. 目的のカテゴリを見つけます。

a. [参照] をクリックします。

階層エンティティ 選択ウィンドウが表示されます。

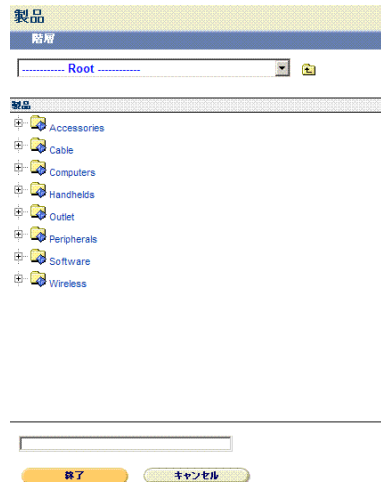


図 283 階層エンティティ選択ウィンドウ

b. 特長タイプを割り当てる製品カテゴリを見つけます。

階層エンティティ 選択ウィンドウを使用して、製品カテゴリの階層で目的の製品カテゴリを見つけます。カテゴリを展開してその内容を表示するには、プラス記号 (+) をクリックします。

製品カテゴリをクリックすると選択ウィンドウが更新され、カテゴリ内にさらにカテゴリがネストされている場合にはこれらのリストが表示されます。

選択したカテゴリの名前が、選択ウィンドウ上部のドロップダウンリストに表示されます。ウィンドウでカテゴリをクリックすると、このフィールドにカテゴリが表示されます。このドロップダウンリストからカテゴリを選択することで、選択したカテゴリを再表示できます。

c. 目的の製品カテゴリを見つけたら、そのカテゴリ名をクリックします。

選択したカテゴリが、ウィンドウ下部のフィールドに表示されます。

d. [終了] をクリックします。

[カテゴリ] タブに、選択したカテゴリが表示され、その親カテゴリがある場合はそのパスも一緒に表示されます。

The screenshot shows the 'Category' tab in the Sterling Product Manager. The 'Specialty Type' is 'Audio Card'. The 'Assign Category' section has a search bar and a 'Assign' button. The 'Assign Category' list shows 'Notebooks' as the selected category. A 'Remove' button is next to the selected category. At the bottom, there is a 'Save All Changes' button.

図 284 [カテゴリ] タブのエントリ

4. [割り当て] をクリックします。

5. [変更をすべて保存] をクリックします。

[割り当てたカテゴリ] リストに、選択したカテゴリが表示され、その親カテゴリがある場合はそのパスも一緒に表示されます。

製品カテゴリからの特長タイプの割り当て解除

特長タイプを変更するときに (511 ページの「特長タイプの変更」)、製品カテゴリからその特長タイプの割り当てを解除することができます。

1. [特長の階層] パネルで目的の特長タイプに移動します。

2. [カテゴリ] タブを表示します。

511 ページの「特長タイプの変更」を参照してください。

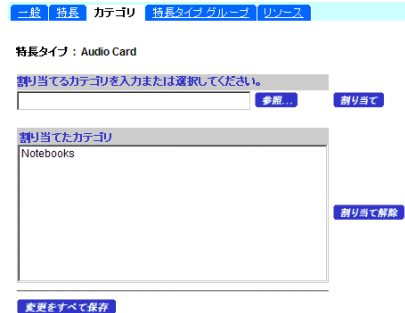


図 285 [カテゴリ] タブ

3. [割り当てたカテゴリ] リストで、目的のカテゴリをすべて見つけます。
4. 目的のカテゴリをすべて選択します。
複数のカテゴリを選択するには、Shift キーまたは Control キーを使用します。
5. [割り当て解除] をクリックします。
[割り当てたカテゴリ] リストから、選択したカテゴリが削除されます。
6. [変更をすべて保存] をクリックします。

特長タイプ グループへの特長タイプの割り当て

特長タイプを変更するときに (511 ページの「特長タイプの変更」)、未割り当ての特長タイプを特長タイプグループに割り当てたり、割り当て済みの特長タイプを別の特長タイプグループに割り当て直すことができます。

1. [特長の階層] パネルで目的の特長タイプに移動します。

2. [特長タイプ グループ] タブをクリックします。

511 ページの「特長タイプの変更」を参照してください。

メモ: 現在未割り当ての特長タイプを割り当てる場合、518 ページの図 286 のように [特長タイプ グループ] タブが表示されます。割り当て済みの特長タイプを割り当て直す場合は、同じタブが表示されますが、[割り当て] ボタンと [キャンセル] ボタンのみが表示されます。



図 286 [特長タイプ グループ] タブ

3. [特長タイプ グループのリスト] で、特長タイプを割り当てる特長タイプ グループを見つけます。
4. リストで目的の特長タイプ グループをクリックします。
5. 特長タイプを割り当てます。

未割り当ての特長タイプを割り当てる場合、[割り当て] または [割り当てて続行] をクリックできます。特長タイプを割り当てて、その割り当て先の特長タイプ グループ内にその特長タイプが追加された特長の階層を再表示するには、[割り当て] をクリックします。特長タイプを割り当てて、引き続き未割り当ての特長タイプを表示するには、[割り当てて続行] をクリックします。

割り当て済みの特長タイプを別のグループに割り当て直す場合は [割り当て] をクリックし、選択した特長タイプ グループにその特長タイプを割り当てます。[特長の階層] パネルが更新され、新しく割り当てられた特長タイプ グループ内に特長タイプが表示されます。

特長タイプ グループからの特長タイプの割り当て解除

特長タイプを変更するときに (511 ページの「特長タイプの変更」)、割り当て先の特長タイプ グループからその特長タイプの割り当てを解除することができます。

1. [特長の階層] パネルで目的の特長タイプに移動します。
 2. [特長タイプ グループ] タブをクリックします。
- 511 ページの「特長タイプの変更」を参照してください。



図 287 特長タイプ詳細の [特長タイプ グループ] タブ

3. [割り当て解除] をクリックします。

ページが再表示されます。[特長の階層] パネルが更新され、未割り当ての特長タイプのリストに、上記で割り当てを解除した特長タイプが追加されます。

特長タイプの削除

特長タイプを削除すると、その特長および割り当てがすべて自動的に削除されます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホームページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。
[Sterling 製品マネージャ] ページの [製品管理] タブが表示されます。
2. [特長管理] タブをクリックします。

3. [特長の階層] パネルで目的の特長タイプを見つけます。
特長タイプが特長タイプ グループに属する場合、次の手順に従います。
 - a. [特長の階層] パネルで特長グループを見つけます。
 - b. グループの名前をクリックします。
グループの詳細が表示されます。
 - c. [特長タイプ] タブをクリックします。
このグループに属する 特長タイプのリスト が表示されます。

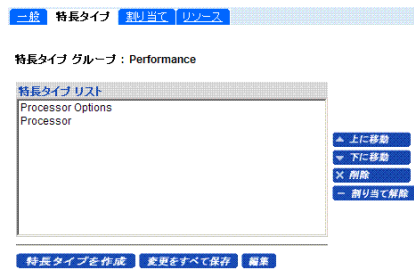


図 288 [特長タイプ] タブ

- d. [特長タイプ リスト] で、削除する特長タイプをクリックします。
 - e. [削除] をクリックします。
特長タイプが未割り 当ての場合、これを一時的に特長タイプ グループに割り 当ててから、その特長タイプ グループから 削除します。
4. [変更をすべて保存] をクリックします。

特長の使用

各特長は、特定の特長タイプのメンバーとして作成されます。特長およびこれに関連する概念については、82 ページの「Sterling 製品マネージャの特長管理」を参照してください。

特長の作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホームページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。

[Sterling 製品マネージャ] ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. [特長管理] タブをクリックします。

3. 特長を作成する特長タイプを見つけます。

特長タイプは、割り当て済みである (つまり 特長タイプ グループに割り当てられている) 場合と、未割り当ての場合があります。

割り当て済みの特長タイプ内に特長を作成するには、左上の [特長の階層] パネルで、その特長を作成する特長タイプに移動します。該当する特長タイプをまだ作成していない場合、506 ページの「特長タイプグループ内の特長タイプの作成」を参照してください。

未割り当ての特長タイプ内に特長を作成するには、左上の [特長の階層] パネルで [未割り当て] タブをクリックします。未割り当てタイプのリストで、目的の特長タイプを見つけます。該当する特長タイプをまだ作成していない場合、508 ページの「未割り当ての特長タイプの作成」を参照してください。

4. 新しい特長を作成する特長タイプを見つけます。

特長タイプの詳細パネルが表示されます。

5. [特長] タブをクリックします。

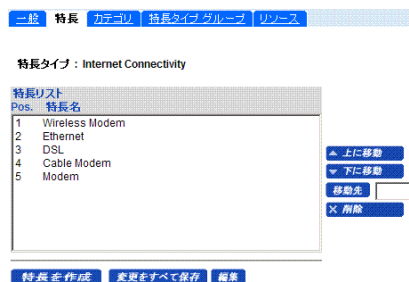


図 289 [特长] タブ

6. [特长を作成] をクリックします。
[新規特长] パネルが表示されます。

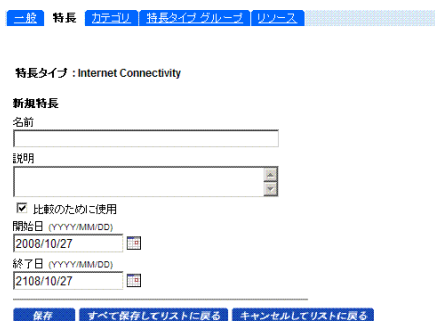


図 290 [新規特长] パネル

7. 特長の名前と説明を入力します。
この名前は顧客に表示されます。説明は組織内部で使用されます。
このテキストは顧客には表示されません。

8. 製品の比較にこの特長を使用するには、**[比較のために使用]** チェックボックスをオンにします。

[比較のために使用] チェックボックスは、この特長が製品比較の対象に含まれるかどうかを指定します。顧客が質問表を使って製品を探す場合、製品リストから複数の製品を選択して比較することができます。Sterling アドバイザによって製品と特長を一覧にした "製品の比較表" が生成され、顧客が製品を比較できるようになります。

<p>メモ: 特長の [比較のために使用] チェックボックスをオンにする場合は、これが属する特長タイプの [比較のために使用] チェックボックスもオンになっていることを確認してください。</p>
--

9. **[開始日]** および **[終了日]** コントロールを使用して、特長の有効期間を定義します。

特定の期間のみ有効な特長の場合、**[開始日]** はその特長の発効日を定義します。**[終了日]** は、その特長の有効期間が切れる日を定義します。特長の有効期間についての説明は、84 ページの「特長の有効期間」を参照してください。

10. 新規特長を保存します。

特長を保存して **[新規特長]** ページを表示したままにするには、**[保存]** をクリックします。

特長を保存して特長タイプ詳細パネルの **[特長]** タブに戻るには、**[すべて保存してリストに戻る]** をクリックします。

[特長リスト] リスト ボックスに新しい特長が表示されます。新しい特長は **[特長の階層]** パネルにも表示されます。

特長の変更

<p>メモ: 特長の変更は、特長タイプを変更するときに行うこともできます。526 ページの「特長タイプ詳細パネルからの特長の変更」を参照してください。</p>
--

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホームページの **[製品およびカタログ管理]** パネルで **[製品マスター]** をクリックします。

[Sterling 製品マネージャ] ページの **[製品管理]** タブが表示されます。

2. **[特長管理]** タブをクリックします。

3. 目的の特長を選択します。

特長が割り当て済みの特長タイプに属する場合、次の手順に従います。

- a. 階層を移動して、特長タイプが属するグループを見つけます。
- b. グループのプラス記号 (+) をクリックして展開し、特長タイプを表示します。
- c. 変更する特長が属する特長タイプに移動して選択します。
左下のパネルに特長が表示されます。
- d. 変更する特長をクリックします。

特長の詳細パネルが表示されます。

特長タイプが未割り当ての場合、次の手順に従います。

- a. [特長の階層] パネルの [未割り当て] タブをクリックします。
- b. 特長が属する特長タイプをクリックします。
左下のパネルに特長が表示されます。
- c. 変更する特長をクリックします。
特長の詳細パネルが表示されます。

一般 カテゴリ 製品 リソース

特長: up to 12GB

名前
up to 12GB

説明
up to 12GB

☐ 比較のために使用

開始日 (YYYY/MM/DD)
2002/03/15

終了日 (YYYY/MM/DD)
2102/03/15

変更をすべて保存

図 291 特長の詳細パネル

4. **[一般]** タブで必要な変更を行います。

- **[名前] と [説明]**

この名前は顧客に表示されます。説明は組織内部で使用されます。このテキストは顧客には表示されません。

- **[比較のために使用]**

[比較のために使用] チェックボックスは、この特長が製品比較の対象に含まれるかどうかを指定します。顧客が質問表を使って製品を探す場合、製品リストから複数の製品を選択して比較することができます。Sterling アドバイザによって製品と特長を一覧にした "製品の比較表" が生成され、顧客が製品を比較できるようになります。

<p>メモ: 特長の [比較のために使用] チェックボックスをオンにする場合は、その特長の特長タイプの [比較のために使用] チェックボックスもオンになっていることを確認してください。</p>

- **[開始日] と [終了日]**

特定の期間のみ有効な特長の場合、**[開始日]** はその特長の発効日を定義します。**[終了日]** は、その特長の有効期間が切れる日を定義します。

特長の有効期間についての説明は、84 ページの「特長の有効期間」を参照してください。

5. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

6. **[カテゴリ]** タブをクリックします。

製品カテゴリに特長を割り当てたり、製品カテゴリから特長の割り当てを解除することができます。そのカテゴリ内またはそのネストされたカテゴリ内にあるすべての製品に、その特長が自動的に割り当てられます。529 ページの「製品カテゴリへの特長の割り当て」、または 532 ページの「製品カテゴリからの特長の割り当て解除」を参照してください。

7. **[製品]** タブをクリックします。

カテゴリ内の個々の製品に対して、変更中の特長を割り当てたり、割り当てを解除したりできます。533 ページの「製品への特長の割り当て」、または 535 ページの「製品からの特長の割り当て解除」を参照してください。

8. [リソース] タブをクリックします。

リソース割り当ての変更作業には、リソースの割り当てと割り当て解除が含まれます。リソースの詳細については、134 ページの「リソースとリソースタイプ」を参照してください。

- 割り当てる各リソースについて、536 ページの「エンティティへのリソースの割り当て」の手順に従います。
- 割り当てを解除する各リソースについて、537 ページの「エンティティからのリソースの割り当て解除」の手順に従います。

9. [変更をすべて保存] をクリックします。

特長タイプ詳細パネルからの特長の変更

特長タイプの詳細パネルからも特長を変更することができます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホームページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。

[Sterling 製品マネージャ] ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. [特長管理] タブをクリックします。

3. 目的の特長タイプを選択します。

特長タイプが特長タイプグループに割り当てられている場合、次の手順に従います。

- a. 階層を移動して、特長タイプが属するグループを見つけます。
- b. グループのプラス記号 (+) をクリックして展開し、特長タイプを表示します。
- c. 変更する特長タイプに移動して選択します。

特長タイプの詳細が表示されます。

特長タイプが未割り当ての場合、次の手順に従います。

- a. [特長の階層] パネルの [未割り当て] タブをクリックします。
- b. 変更する特長タイプをクリックします。

特長タイプの詳細が表示されます。

4. **[特長]** タブをクリックします。

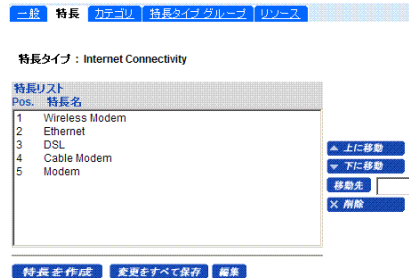


図 292 特長タイプ詳細の **[特長]** タブ

5. **[特長リスト]** リスト ボックスで変更する特長をクリックします。
6. **[編集]** をクリックします。

選択した特長の詳細パネルが表示されます。

7. **[一般]** タブで必要な変更を行います。

- **[名前]** と **[説明]**

この名前は顧客に表示されます。説明は組織内部で使用されます。このテキスト は顧客には表示されません。

- **[比較のために使用]**

[比較のために使用] チェックボックスは、この特長が製品比較の対象に含まれるかどうかを指定します。顧客が質問表を使って製品を探す場合、製品リスト から複数の製品を選択して比較することができます。Sterling アドバイザによって製品と 特長を一覧にした "製品の比較表" が生成され、顧客が製品を比較できるようになります。

メモ: 特長の **[比較のために使用]** チェックボックスをオンにする場合は、これが属する特長タイプの **[比較のために使用]** チェックボックスもオンになっていることを確認してください。

- [開始日] と [終了日]

特定の期間のみ有効な特長の場合、[開始日] はその特長の発効日を定義します。[終了日] は、その特長の有効期間が切れる日を定義します。

特長の有効期間についての説明は、84 ページの「特長の有効期間」を参照してください。

8. [変更をすべて保存] をクリックします。

9. [カテゴリ] タブをクリックします。

製品カテゴリ に特長を割り 当てたり、製品カテゴリ から 特長の割り 当てを解除することができます。その場合、カテゴリ 内にあるすべての製品に、その特長が自動的に割り 当てられます。529 ページの「製品カテゴリ への特長の割り 当て」、または 532 ページの「製品カテゴリ からの特長の割り 当て解除」を参照してください。

10. [製品] タブをクリックします。

カテゴリ 内の個々の製品に対して、変更中の特長を割り 当てたり 割り 当てを解除することができます。533 ページの「製品への特長の割り 当て」、または 535 ページの「製品からの特長の割り 当て解除」を参照してください。

11. [リソース] タブをクリックします。

リソース割り 当ての変更作業には、リソースの割り 当てと 割り 当て解除が含まれます。

- 割り 当てる各リソースについて、536 ページの「エンティティへのリソースの割り 当て」の手順に従います。
- 割り 当てを解除する各リソースについて、537 ページの「エンティティからのリソースの割り 当て解除」の手順に従います。

12. [変更をすべて保存] をクリックします。

特長の削除

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホームページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。

[Sterling 製品マネージャ] ページの [製品管理] タブが表示されます。

2. [特長管理] タブをクリックします。

3. 左上の [特長の階層] パネルで、目的の特長が属する特長タイプを見つけて選択します。
特長タイプの詳細パネルの [一般] タブが表示されます。
4. [特長] タブをクリックします。
[特長] タブが表示されます。

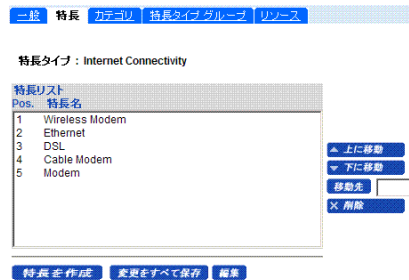


図 293 特長タイプ詳細の [特長] タブ

5. [特長リスト] リスト ボックスで削除する特長を選択し、[削除] をクリックします。
特長がリスト ボックスから削除されます。
6. [変更をすべて保存] をクリックします。

製品カテゴリへの特長の割り当て

特長を変更するときに (523 ページの「特長の変更」)、これを製品カテゴリに割り当てることができます。製品カテゴリに特長を割り当てると、そのカテゴリに属する製品にこの特長が自動的に割り当てられます。

メモ: 製品カテゴリに特長を割り当てることができるのは、その特長の特長タイプがその製品カテゴリに割り当てられている場合のみです。514 ページの「製品カテゴリへの特長タイプの割り当て」を参照してください。

特長タイプの製品カテゴリへの割り当ては、[製品管理] タブから行うことができます。394 ページの「製品カテゴリの変更」を参照してください。[特長管理] タブから特長を割り当てる場合、1 つの特長タイプを一度に複数のカテゴリに割り当てることができます。

1. [特長の階層] パネルと [特長] パネルで目的の特長に移動します。
2. [カテゴリ] タブを表示します。

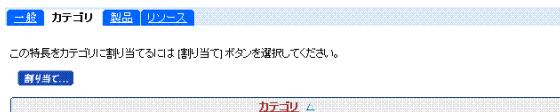


図 294 特長詳細の [カテゴリ] タブ

3. 目的の製品カテゴリを見つけます。
 - a. [参照] をクリックします。

階層エンティティ 選択ウィンドウが表示されます。

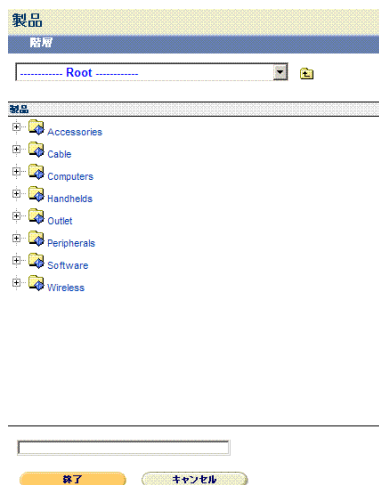


図 295 階層エンティティ選択ウィンドウ

- b. 特長を割り当てる製品カテゴリを見つけます。

階層エンティティ 選択ウィンドウを使用して、製品階層で目的のカテゴリを見つけます。カテゴリを展開してその内容を表示するには、プラス記号 (+) をクリックします。

製品カテゴリをクリックし、そのカテゴリ内にネストされたカテゴリがある場合はそのリストを表示します。

選択したカテゴリの名前が、選択ウィンドウ上部のドロップダウンリストに表示されます。ウィンドウでカテゴリをクリックすると、このフィールドにカテゴリが表示されます。このドロップダウンリストから名前を選択することにより、カテゴリを再表示できます。

- c. 目的のカテゴリを見つけたら、そのカテゴリ名をクリックします。

選択したカテゴリが、ウィンドウ下部のフィールドに表示されます。(一部のカテゴリは黒で表示され、選択することができません。これは、その特長の特長タイプがこれらのカテゴリに割り当てられていないことを示します。)

- d. **[終了]** をクリックします。

[カテゴリ] タブに、選択したカテゴリが表示され、その親カテゴリがある場合はそのパスも一緒に表示されます。

4. **[割り当て]** をクリックします。

そのカテゴリおよびその中のすべての製品に特長が割り当てられます。フレームの下部にカテゴリへの割り当てが表示されます。緑と赤のアイコンは、直接割り当てられているか、継承されているかを示します。

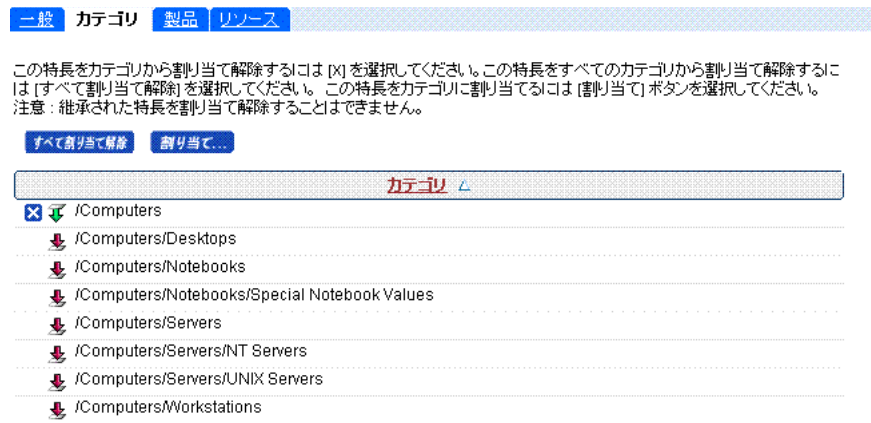


図 296 [カテゴリ] タブに表示された割り当て

製品カテゴリからの特長の割り当て解除

特長を変更するときに (523 ページの「特長の変更」)、製品カテゴリからその特長の割り当てを解除することができます。

1. [特長の階層] パネルと [特長] パネルで目的の特長に移動します。
2. [カテゴリ] タブを表示します。

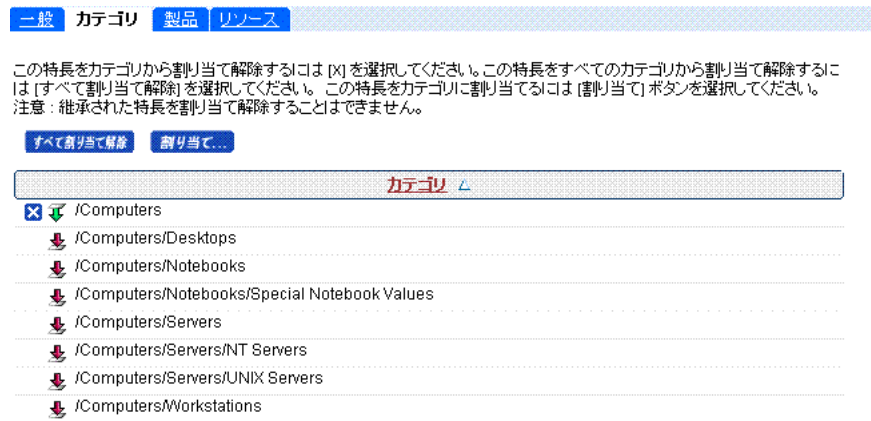


図 297 特長詳細の [カテゴリ] タブ

- 表示されたカテゴリのリストから、特長の割り当てを解除するカテゴリを見つけます。
- 割り当て解除のアイコンをクリックします。

そのカテゴリおよびその中のすべての製品から、特長の割り当てが解除されます。すべての製品カテゴリからその特長の割り当てを解除するには、[すべて割り当て解除] をクリックします。

製品への特長の割り当て

特長を変更するときに (523 ページの「特長の変更」)、製品カテゴリ内の個々の製品にその特長を割り当てることができます。

メモ: 製品に特長を割り当てることができるのは、特長の特長タイプが、その製品が属する製品カテゴリに割り当てられている場合のみです。514 ページの「製品カテゴリへの特長タイプの割り当て」を参照してください。

- [特長の階層] パネルと [特長] パネルで目的の特長に移動します。
- [製品] タブを表示します。

一般

カテゴリ

製品

リソース

この特長を製品から割り当て解除するには [X] を選択してください。この特長をすべての製品から割り当て解除するには [すべて割り当て解除] を選択してください。この特長を製品に割り当てるとは [割り当て] ボタンを選択してください。

注意: 継承された特長を割り当て解除することはできません。

すべて割り当て解除

割り当て...

製品 ID	製品名
<input checked="" type="checkbox"/> MX-PR-IMG-01	Matrix-Digital-Imaging-Beginner-Set
<input checked="" type="checkbox"/> MX-PR-IMG-02	Matrix-Digital-Imaging-Expert-Set
<input checked="" type="checkbox"/> MXDS-7480	7480 Desktop "Base"
<input checked="" type="checkbox"/> MXDS-7490	7490 Desktop "Base Plus"
<input checked="" type="checkbox"/> MXDS-7500	7500 Desktop

図 298 特長詳細の [製品] タブ

- 目的の製品を見つけます。
 - [割り当て] をクリックします。階層エンティティ 選択ウィンドウが表示されます。

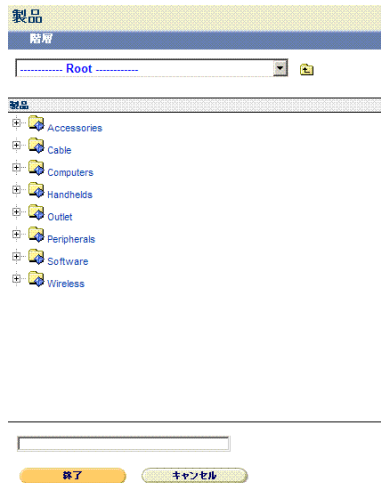


図 299 階層エンティティ選択ウィンドウ

- b. 特長を割り当てる製品を見つけます。

階層エンティティ 選択ウィンドウを使用して、製品階層で目的の製品を見つけます。

製品カテゴリをクリックすると選択ウィンドウが更新され、カテゴリ内にさらにカテゴリがネストされている場合にはこれらのリストが表示されます。(一部のカテゴリは選択できません。これは、その特長の特長タイプがこれらのカテゴリに割り当てられていないことを示します。)

- c. 選択したカテゴリの名前が、選択ウィンドウ上部のドロップダウンリストに表示されます。ウィンドウでカテゴリをクリックすると、このフィールドにカテゴリが表示されます。このドロップダウンリストから名前を選択することにより、カテゴリを再表示できます。
- d. 目的の製品を見つけたら、その製品名をクリックします。
選択した製品が、ウィンドウ下部のフィールドに表示されます。
- e. [終了]をクリックします。

特長が製品に割り当てられます。

製品からの特長の割り当て解除

特長を変更するときに (523 ページの「特長の変更」)、製品カテゴリ内の個々の製品から特長の割り当てを解除することができます。

1. [特長の階層] パネルと [特長] パネルで目的の特長に移動します。
2. [製品] タブを表示します。

一般

カテゴリ

製品

リソース

この特長を製品から割り当て解除するには [X] を選択してください。この特長をすべての製品から割り当て解除するには [すべて割り当て解除] を選択してください。この特長を製品に割り当てるには [割り当て] ボタンを選択してください。
注意：継承された特長を割り当て解除することはできません。

すべて割り当て解除

割り当て...

製品 ID	製品名
MX-PR-IMG-01	Matrix-Digital-Imaging-Beginner-Set
MX-PR-IMG-02	Matrix-Digital-Imaging-Expert-Set
MXDS-7480	7480 Desktop "Base"
MXDS-7490	7490 Desktop "Base Plus"
MXDS-7500	7500 Desktop

図 300 特長詳細の [製品] タブ

3. 割り当てられた製品のリストで、製品を見つけます。
4. 割り当て解除のアイコンをクリックします。

製品から特長の割り当てが解除されます。

特長タイプグループ、特長タイプ、および特長へのリソースの割り当て

リソースについての概要は、134 ページの「リソースとリソースタイプ」を参照してください。リソースの作成は Sterling アドバイザで行いますが、リソースの割り当ては Sterling 製品マネージャで行います。リソースの管理に関連するタスクについては、第 24 章、「Sterling アドバイザのリソース管理」を参照してください。

エンティティへのリソースの割り当て

エンティティ (特長タイプ グループ、特長タイプ、または特長) を変更するときに、リソースを割り当てることができます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホームページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。
[Sterling 製品マネージャ] ページの [製品管理] タブが表示されます。
2. [特長管理] タブをクリックします。
3. [特長の階層] パネルで、リソースを割り当てる特長タイプ グループ、特長タイプ、または特長を見つけます。
4. リソースを割り当てるエンティティのリンクをクリックします。エンティティの詳細パネルが表示されます。
5. [リソース] タブをクリックします。

The screenshot shows the 'Resources' tab in the Sterling Multi-Channel Selling Solution interface. The interface is divided into two main sections: 'Specialty Type: Processor' and 'Resources'. The 'Resources' section contains a 'Type' dropdown menu with 'Datasheet' selected, a 'Value' field, a 'Label' field, and a 'Description' field. There are buttons for 'Assign', 'Unassign', and 'Save All Changes'.

図 301 特長タイプの [リソース] タブ

6. [未割り当てのリソース タイプ] ドロップダウン リストで、このエンティティに割り当てるリソース タイプを選択して、[割り当て] をクリックします。
 - 選択したリソース タイプが [未割り当てのリソース タイプ] ドロップダウン リストから削除され、[割り当て済みのリソース タイプ] リスト ボックスに追加されます。
 - リソース タイプが [タイプ] フィールドに表示されます。

- リソースタイプのラベルが [ラベル] フィールドに表示されます。
 - リソースタイプの説明が [説明] テキスト ボックスに表示されます。
7. [値] フィールドに、割り当てるリソースがある場所を入力します。
- 次のいずれかを指定できます。
- リソースとして選択されたファイルへのパス
 - リソースの情報が表示される Web ページの URL
8. (オプション) [ラベル] フィールドに、リソースが表示されるときにラベルとして使用するテキストを入力します。
- リソースタイプを割り当てると、そのラベルが [ラベル] フィールドに自動的に入力されます。このラベルをそのまま使用することもできます。ラベルを上書きする必要があるのは、リソースタイプのラベルとは異なるラベルをこのリソースに指定したい場合のみです。
9. (オプション) [説明] フィールドに、質問表にリソースが表示されるときに説明として使用するテキストを入力します。
- リソースタイプを割り当てると、その説明が [説明] フィールドに自動的に入力されます。この説明をそのまま使用することもできます。説明を上書きする必要があるのは、リソースタイプの説明とは異なる説明をこのリソースに指定したい場合のみです。
10. [変更をすべて保存] をクリックします。

エンティティからのリソースの割り当て解除

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホームページの [製品およびカタログ管理] パネルで [製品マスター] をクリックします。
- [Sterling 製品マネージャ] ページの [製品管理] タブが表示されます。
2. [特長管理] タブをクリックします。
 3. [特長の階層] パネルで、リソースの割り当てを解除する特長タイプグループ、特長タイプ、または特長を見つけます。
 4. リソースの割り当てを解除するエンティティのリンクをクリックします。エンティティの詳細パネルが表示されます。

5. [リソース] タブをクリックします。

[割り当て済みのリソース タイプ] リスト ボックスに、現在このエンティティに割り当てられているリソース タイプが表示されます。

6. [割り当て済みのリソース タイプ] リスト ボックスで、割り当てを解除するリソース タイプを選択します。

このリソースに定義された値、ラベル、および説明が、各フィールドに表示されます。

7. [割り当て解除] をクリックします。

- 選択したリソース タイプが [割り当て済みのリソース タイプ] リスト ボックスから削除され、[未割り当てのリソース タイプ] ドロップダウン リストに追加されます。
- [値]、[ラベル]、[説明] の各フィールドが空白になります。

8. [変更をすべて保存] をクリックします。

この章では、Sterling ビジュアル モデラーを使用してモデルを作成および変更する方法について説明します。モデリング プロセスの概要については、95 ページの「Sterling ビジュアル モデラーの使用」を参照してください。

注意:	モデルは XML ファイルにコンパイルされます。モデル名、または、モデル グループ名、プロパティ名、ルール名には、"&"、"/"、"@","!" の文字のほか、引用符 " と ' は使用しないでください。
------------	--

この章では、次のトピックについて説明します。

- 540 ページの「ビジュアル モデラーのインターフェイス」
- 549 ページの「モデル グループの使用」
- 555 ページの「モデルの使用」
- 565 ページの「オプション クラスおよびオプション項目の使用」
- 576 ページの「オプション クラス グループおよびオプション項目グループの使用」
- 592 ページの「モデルへのサブモデルの挿入」
- 594 ページの「モデルのテスト」

- 595 ページの「モデルのコンパイル」
- 598 ページの「製品 ID による製品カタログの検索」
- 599 ページの「タブ付きユーザー インターフェイスの使用」

ビジュアル モデラーのインターフェイス

ビジュアル モデラーにアクセスするには、ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [構成モデル] をクリックします。[ビジュアル モデラー] ページが表示されます。



図 302 [ビジュアル モデラー] ページ

ビジュアル モデラーのページレイアウト

[ビジュアル モデラー] ページは 3 つのフレームから構成されます。

- [モデル グループのナビゲーション] - このフレームでは、モデル グループ階層を参照できます。一番上に、モデル グループ階層の最上位レベルのグループであるルート モデル グループが表示されます。階層の詳しい説明については、98 ページの「モデル グループ階層」を参照してください。

モデル グループを展開して、階層内のモデル グループを表示するには、プラス記号 (+) をクリックします。

- **[モデルとグループ]** - このフレームには、[モデル グループのナビゲーション] フレームで選択したモデル グループの子のモデルとグループが表示されます。
- **コンテンツ** - このフレームには次のタブがあり、[モデル グループのナビゲーション] フレームで選択したモデル グループに関する情報が表示されます。
 - **[一般情報]** - このタブにはモデル グループの子が表示され、次のタスクを実行できます。
 - 子の選択、削除、および並べ替え
 - 新規のモデル グループ、モデル、およびグループの作成
 - 現在のモデル グループへのモデルまたはモデル グループのアップロード
 - **[プロパティ]** - プロパティにより、モデルの特性、オプション クラス、およびオプション項目を定義します。[プロパティ] タブで、プロパティを定義して、現在の モデル グループ内のモデル、オプション クラス、またはオプション項目に関連付けることができます。その後、顧客の選択を制限して構成が有効かどうかを判断するルールでプロパティを使用できます。

ルールにプロパティを使用する場合は、それが定義されたモデル グループの下位階層にあるすべてのモデルまたはモデル グループを対象とすることができます。
 - **[ルール]** - ルールにより、顧客選択を制限し、構成が有効であるかどうかを決定します。[ルール] タブでは、モデル グループを対象にルールを定義できます。ルールが定義されたモデル グループの下位階層にあるすべてのモデル、オプション クラス、またはオプション項目を対象としてルールを関連付けることができます。
 - **[リスト]** - リストにより、プロパティで使用可能な値を指定します。[リスト] タブでは、値のリストを定義することができます。定義した値のリストは、これが定義されたモデル グループの下位階層にあるすべてのプロパティにおいて使用できます。

ビジュアル モデラーのツールバー

[ビジュアル モデラー] ページの上部に表示される "ツールバー " から、次のタスクにアクセスできます。

- **[編集]** - [モデルとグループ] フレームで選択されたモデル、オプション クラス グループ、またはオプション項目グループを編集します。
- **[コンパイル]** - モデル、オプション クラス グループ、またはオプション項目グループを XML ファイルにコンパイルします。
595 ページの「モデルのコンパイル」を参照してください。構成可能製品に関連付けることができるのは、コンパイル済みのモデルのみです。
- **[テスト]** - 作成中または変更中のモデルをテストします。594 ページの「モデルのテスト」を参照してください。
- **[コピー]** - 選択したエンティティ (モデル グループ、モデル、オプション クラス グループなど) をコピーします。
- **[インポート]** - エンティティをエンティティのライブラリにインポートします。679 ページの「モデル グループとモデルのインポート」を参照してください。
- **[エクスポート]** - エンティティをエクスポートします。681 ページの「モデル グループとモデルのエクスポート」を参照してください。
- **[レポート]** - モデル ライブラリ内の特定のエンティティに関するレポートを生成します。686 ページの「レポート」を参照してください。
- **[検索]** - 選択した検索パラメータを基準にエンティティを検索します。684 ページの「検索」を参照してください。

ビジュアル モデラーの詳細ページ

モデルの作成には、モデルの詳細ページを使用します。詳細ページは、次のフレームから構成されます。

- **ツールバー** - モデルの編集、インポート、エクスポート、レポート、および検索機能を提供します。
- **ナビゲーション** - モデル階層を参照できます。プラス記号 (+) をクリックすると、モデルまたはグループが展開され、そのエレメント (サブモデル、オプション クラス、オプション項目、またはグループ) が表示されます。
- **コンテンツ** - [ナビゲーション] フレームで選択したモデルに関する情報が表示されます。モデル内の特定のノードを特定して、そのノードに関する情報を作成または更新できます。この情報は、次の各タブに収集されます。
 - **[一般情報]** - モデルまたはグループおよびその子 (該当する場合) に関する一般情報が表示されます。このフレームで、子の削除または並べ替えを行うことができます。モデルの変換、モデルへの製品 ID の割り当て、オプション クラスおよびオプション項目 (オプション項目グループの場合) の作成、グループの関連付け、モデルのダウンロードが可能です。

メモ: オプション クラス グループまたはオプション項目グループの場合は、 [一般情報] タブのみが表示されます。

- **[表示]** - モデル レベルで表示プロパティを定義できます。これらのプロパティには、一定ガイド テキスト、ならびに、プリピック ガイド テキスト、ポストピック ガイド テキストが含まれます。特定の表示プロパティのデフォルト値は、オプション クラスまたはオプション項目レベルで設定する表示値によりオーバーライドできます。**[表示]** タブに表示されるプロパティはすべて、**[プロパティ]** タブで UI プロパティを定義することで設定できます。表示プロパティと UI プロパティの詳細については、690 ページの「表示プロパティの使用」を参照してください。

- **[プロパティ]** - 現行ノードがオプション クラス、オプション クラス グループ、オプション項目、またはオプション項目グループの場合は、このタブでプロパティをノードに添付できます。

現行ノード がモデルの場合は、このタブは **[添付]**、**[定義]**、および **[入力/出力]** というタブから構成されます。

[添付] タブを使用して、モデルにプロパティを添付します。モデルからアクセスできるプロパティだけが添付可能です。モデルからは、モデル自体に定義されたプロパティ、または、モデル グループ階層内でそのモデルより 上位のモデル グループに定義されたプロパティにアクセスできます。

[定義] タブを使用して、モデル構造内で、ローカルで利用できる新規プロパティを定義します。

[入力/出力] タブで、親モデルまたは外部システムからサブモデルに入力として渡されるプロパティ、および、サブモデルから親モデルまたは外部システムに出力として渡されるプロパティを指定します。

- **[ルール]** - 現行ノードがモデルの場合は、このタブは **[添付]** と **[定義]** という 2 つのタブから構成されます。それ以外の場合は、このタブを使ってルールをノードに添付します。**[添付]** タブで、モデルからアクセス可能なルールをモデルに添付できます。(モデルからは、そのモデル専用で定義されたルール、または、モデル グループ階層内で、そのモデルより上位にあるすべてのモデル グループを対象に定義されたルールにアクセスできます。)**[定義]** タブで、モデルの構造内で、ローカルで利用できるプロパティを定義できます。
- **[リスト]** - 現行ノードがモデルの場合は、ここで定義するリストは、そのモデルに対して定義するすべてのプロパティにおいてローカルで使えます。
- **[表]** - 現行ノードがモデルの場合は、このタブで制限表を作成します。制限表の説明については、118 ページの「オプション制限の管理」を参照してください。
- **[タブ]** - 現行ノードがモデルの場合は、このタブで、顧客向けのタブ基準の構成を作成できます。599 ページの「タブ付きユーザー インターフェイスの使用」を参照してください。

- [ワークシート] - 現行ノードがモデルの場合は、このタブでワークシートを使用してプロパティを管理できます。ワークシートを使うことで、関連するプロパティとオプション項目を簡単に表示および管理できます。619 ページの「ワークシートの使用」を参照してください。

ビジュアル モデラーへのアクセス

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [構成モデル] をクリックします。

[ビジュアル モデラー] ページが表示されます (540 ページの図 302)。

2. [モデルとグループ] フレームで、モデルまたはグループをクリックします。

選択したモデルまたはグループの現在の構造 (オプション クラス、オプション項目、およびグループ) が表示されます。左側のプラス記号 (+) をクリックして、モデル構造を展開します。

The screenshot shows the Sterling Commerce Visual Modeler interface. The left pane shows a tree view of 'Model Groups' including 'MDF Application Forms', 'Matrix', 'Hosted Services', 'PCs', 'Desktops', 'Notebooks', 'Workstations', and 'ServiceContracts'. Below this is the 'モデルとグループ' (Model and Group) section, which lists 'MXLP-7500', 'MXLP-7550', and 'MXLP-75XX_Accessories'. The main pane displays details for the 'MXLP-7500' model, including its name, description, start/end dates, and a list of options. A table at the bottom shows the 'ランタイム バージョン' (Runtime Version) for different regions and dates.

地域	日付	サイズ
ドイツ	none	0 kb
フランス	none	0 kb
日本	none	0 kb
米国	2008/04/30 02:44 午後	26 kb

図 303 モデル構造パネル

3. タスクバーの **[編集]** アイコンをクリックします。

モデル、オプション クラス グループ、またはオプション項目グループの詳細ページが表示されます。

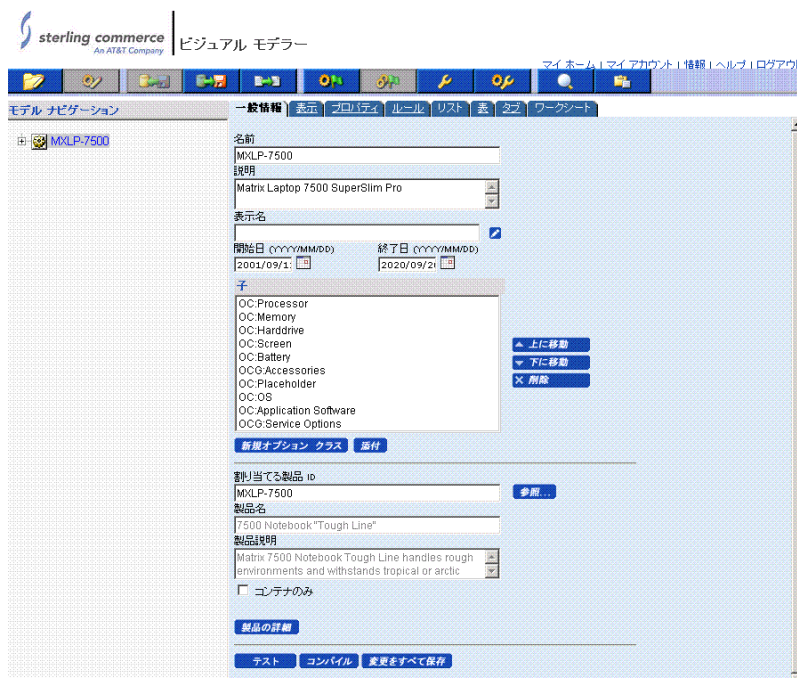


図 304 モデルの詳細ページ

4. ナビゲーションフレームで、プラス記号 (+) をクリックしてモデルまたはグループを展開します (546 ページの図 305を参照)。



図 305 ナビゲーション フレーム

5. オプション クラスをクリックします。

コンテンツ フレームに次のタブが表示されます (548 ページの図 306を参照)。

- **[一般情報]** - このタブには、選択したオプション クラスの一般情報が表示されます。リスト ボックスに、このオプション クラスに所属する子が表示されます。このタブでは、製品 ID を割り当て、クラスの比率 (必要なオプション項目数量を算出するために、オプション項目の数量に掛ける数値) を定義することもできます。ネストされたオプション クラスとオプション項目の作成のほか、グループの添付も可能です。
- **[表示]** - このタブでは、選択したオプション クラス固有の表示プロパティを設定できます。
- **[プロパティ]** - オプション クラスからアクセスできるプロパティを、オプション クラスに関連付けることができます。(オプション クラスからは、オプション クラスが所属するモデル専用に定義されたプロパティ、または、モデル グループ階層内でそのオプション クラスより上位にあるすべてのモデル グループを対象に定義されたプロパティにアクセスできます。)
- **[ルール]** - モデルを対象に定義されたルール、およびそのモデルが所属するモデル グループ (またはすべての子孫モデル グループ) を対象に定義されたルールを添付できます。

- ナビゲーション フレームで、プラス記号 (+) をクリックしてオプション クラスを展開します。

そのオプション クラスの子が表示されます。これは、オプション 項目またはオプション クラスの場合があります。



図 306 オプション クラスが選択されたモデルの詳細ページ

- オプション項目をクリックします。

コンテンツ フレームに次のタブが表示されます (549 ページの図 307 を参照)。

- [一般情報]** - このタブには、選択したオプション項目の一般情報 (名前と説明、有効期間、および製品 ID の割り当て用フィールド) が表示されます。
- [表示]** - 選択したオプション項目固有の表示プロパティ値を設定できます。
- [プロパティ]** - オプション項目からアクセスできるプロパティをオプション項目に関連付けることができます。(オプション項目からは、オプション項目が所属するモデル専用で定義されたプロパティ、または、モデル グループ階層内でそのオプション項目より上位にあるすべてのモデル グループを対象に定義されたプロパティにアクセスできます。)

- ・ [ルール] - オプション項目にアクセス可能なルールを添付できます。(オプション項目からは、モデルグループ階層内で、そのレベルより上位に定義されたすべてのルールにアクセスできます。)



図 307 オプション項目が選択されたモデルの詳細ページ

モデルグループの使用

モデルグループにより、関連モデルを適切に分類することができます。モデルグループと、モデルやオプション クラス間の関係の詳細については、98 ページの「モデルグループ階層」を参照してください。

モデルグループの作成

1. 新規作成するモデルグループが含まれているモデルグループに移動して選択します。

モデルグループの表示方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [新規モデル グループ] をクリックします。
[新規モデル グループ] タブが表示されます。

図 308 [新規モデル グループ] タブ

3. 新規モデル グループの名前と説明を入力します。

メモ: Windows プラットフォームでは、完全修飾パス名は最大 256 文字に制限されます (これにはパス名とファイル名を含みます)。そのため、ビジュアル モデラーでは、特に非 ASCII 文字を使用する場合、モデル グループとモデルの両方に長い名前を指定しないよう注意が必要です。モデルをコンパイルするときに、ビジュアル モデラーによりモデル構造がファイル システム内のディレクトリとして再作成され、その過程で非 ASCII 文字が展開されます。

4. [保存] または [保存して編集] をクリックして、新規モデル グループを保存します。

新規モデル グループが [モデル グループのナビゲーション] フレームに表示されます。[保存して編集] をクリックした場合は、[ビジュアル モデラー] ページが表示され、新規モデル グループを編集できます。550 ページの「モデル グループの変更」を参照してください。

モデル グループの変更

1. 変更するモデル グループに移動して、それを表示します。

モデル グループの表示方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

グループの名前と説明を変更できる [一般情報] タブが表示されます。このタブでは、次の操作も可能です。

- 選択したモデルグループの子であるモデルグループ、モデル、またはグループの削除 (552 ページの「モデルグループの子の削除」を参照)。

注意:	[一般情報] タブからほかに移動する前に、必ず [変更をすべて保存] をクリックして変更内容を保存してください。
------------	--

- このグループの子としてのモデルグループの作成。549 ページの「モデルグループの作成」を参照してください。
 - このグループの子としてのモデルの作成。555 ページの「モデルの作成」を参照してください。
 - オプション クラス グループまたはオプション項目グループの作成。576 ページの「オプション クラス グループおよびオプション項目グループの使用」を参照してください。
2. [プロパティ] タブをクリックして、このモデルグループのプロパティを作成または変更します。
- 606 ページの「プロパティ」を参照してください。

注意:	[プロパティ] タブからほかの場所に移動する前に、必ず [変更をすべて保存] をクリックして変更内容を保存してください。
------------	--

3. [ルール] タブをクリックして、このモデルグループのルールを作成または変更します。
- 632 ページの「ルール」を参照してください。
4. [リスト] タブをクリックして、このモデルグループのリストを作成または変更します。
- 628 ページの「リスト」を参照してください。

モデル グループの子の削除

グループ内の 1 つまたは複数の子 (モデル グループ、モデル、オプション クラス グループ、またはオプション項目グループ) を削除するには、次の手順に従います。

1. 削除する子を含む親モデル グループに移動して、それを選択します。

モデル グループの表示方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. リスト ボックスで、1 つまたは複数のモデル グループ (MG)、モデル (M)、オプション クラス グループ (OCG)、またはオプション項目グループ (OIG) を選択します。
 - 子を持つモデル グループは削除できません。その場合、子を先に削除する必要があります。
 - モデル グループ階層内の別の箇所でサブモデルとして添付されているモデルは削除できません。
 - 別のモデルまたはオプション クラス グループに添付されているオプション クラス グループは削除できません。
 - 別のモデル、オプション クラス グループ、またはオプション項目グループに添付されているオプション項目グループは削除できません。
3. **[削除]** をクリックします。
4. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

モデル グループ階層には、削除済みの項目は表示されません。

モデルグループのコピー

モデルグループとそのコンポーネントを別のモデルグループにコピーできます。このプロセスについての説明と、そのプロパティへの影響については、119 ページの「コピーと組み込み」を参照してください。

1. コピーするモデルグループに移動して、それを選択します。

モデルグループの表示方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. タスクバーで、[コピー] をクリックします。

コピー ウィンドウが表示されます。



図 309 モデルグループのコピー ウィンドウ

3. [宛先: モデル グループ] を入力します。
 - a. [参照...] をクリックします。

階層エンティティ 選択ウィンドウが表示されます。

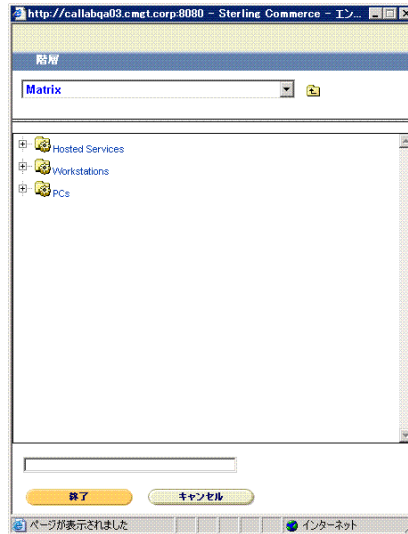


図 310 階層エンティティ選択

- b. モデル グループ階層を参照して、宛先のモデル グループを見つけます。
 - c. 宛先のモデル グループを選択します。
 - d. [終了] をクリックします。

モデル グループが [宛先: モデル グループ] フィールド に表示されます。

4. 必要に応じて、[宛先名] フィールド の情報を変更します。

デフォルト では、コピー元のモデル グループの名前が使用されます。
5. コピー ウィンドウで [コピー] をクリックします。

モデル グループが宛先のモデル グループにコピーされます。プロパティは、119 ページの「コピーと組み込み」で説明されているように処理されます。

モデルの使用

モデルの作成

1. モデルの作成対象とするモデルグループに移動して、それを選択します。

モデルグループの表示方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。



図 311 [一般情報] タブ

2. [一般情報] タブで、[新規モデル] をクリックします。
[新規モデル] タブが表示されます。

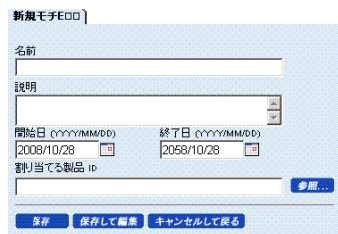


図 312 新規モデルの作成

3. 新規モデルの名前と説明を入力します。

モデルに製品 ID を関連付ける 予定であれば、この手順は省略することができます。この名前と説明が製品 ID の名前と説明に一致する場合は、手順 5 で製品 ID を割り当てるときに、該当情報が自動入力されます。

メモ: Windows プラットフォームでは、完全修飾パス名は最大 256 文字に制限されます (これにはパス名とファイル名を含みます)。そのため、ビジュアル モデラーでは、特に非 ASCII 文字を使用する場合、モデル グループとモデルの両方に長い名前を指定しないよう注意が必要です。モデルを変換するとき、ビジュアル モデラーによりモデル構造がファイル システム内のディレクトリとして再作成され、その過程で非 ASCII 文字が展開されます。

4. モデルの開始日と終了日を選択します。

この期間中は、モデルを構成に利用できます。現在の日付がこの期間の範囲外の場合は、モデルに関連付けられた製品の構成に、このモデルは利用できません。

5. 該当する場合は、製品 ID を割り当てます。

558 ページの「モデル、オプション クラス、またはオプション項目の製品への関連付け」を参照してください。

6. [保存] または [保存して編集] をクリックして、新規モデルを保存します。

[保存] をクリックすると、[新規モデル] タブが開いたまま、新規モデルが [モデルとグループ] フレームに表示されます。このグループを対象に別のモデルを作成できます。

[保存して編集] をクリックすると、モデルの詳細ページが開き、新規モデルがナビゲーション フレームに表示されます。このページで、このモデルのプロパティ、ルール、リスト、および制限表を追加できます。また、モデルに製品を関連付けることもできます。556 ページの「既存モデルの変更」を参照してください。

既存モデルの変更

1. モデル グループ階層で変更するモデルを特定して、モデルの詳細ページを表示します。

モデルの詳細ページの表示方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. **[一般情報]** タブで、次の操作を実行できます。

- 名前、説明、開始日および終了日の変更。
- モデルに関連付けられたオプション クラスまたはグループの削除。558 ページの「モデルの子の削除」を参照してください。
- リスト内の子の並べ替え。
- 製品のモデルへの割り当て、または、現在の製品割り当ての変更。

558 ページの「モデル、オプション クラス、またはオプション項目の製品への関連付け」を参照してください。

注意:	[一般情報] タブからほかに移動する前に、必ず [変更をすべて保存] をクリックして変更内容を保存してください。
------------	--

- 1 つまたは複数のオプション クラスを作成します。565 ページの「オプション クラスの作成」を参照してください。
 - オプション クラス グループを添付します。576 ページの「オプション クラス グループおよびオプション項目グループの使用」を参照してください。
 - 表示プロパティの変更690 ページの「表示プロパティの使用」を参照してください。
3. **[プロパティ]** タブをクリックして、このモデルのプロパティを定義するか、このモデルにプロパティを添付します。
606 ページの「プロパティ」を参照してください。
4. **[ルール]** タブをクリックして、このモデルのルールを定義するか、このモデルにルールを添付します。
632 ページの「ルール」を参照してください。
5. **[リスト]** タブをクリックして、このモデルのリストを作成します。
628 ページの「リスト」を参照してください。
6. **[表]** タブをクリックして、制限表を作成または変更します。
670 ページの「オプション制限」を参照してください。

モデルの削除

モデルを削除するには、その親のモデル グループを見つけ、そのグループからモデルを削除します。モデル グループ階層内の別の箇所でサブモデルとして添付されているモデルは削除できません。

この手順については552 ページの「モデル グループの子の削除」を参照してください。

モデルの子の削除

モデルの子であるオプション クラスまたはグループを削除するには、次の手順に従います。

1. 削除するエレメントを持つモデルに移動して、その詳細ページを表示します。

モデルの表示方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

[一般情報] タブには、このモデルの子であるオプション クラス (OC)、オプション クラス グループ (OCG)、または、オプション項目グループ (OIG) が表示されます。

2. リスト ボックスで、削除するオブジェクトを 1 つまたは複数選択します。
3. [削除] をクリックします。

メモ: この操作では、添付されたサブモデルとグループは削除されません。このモデルとグループの添付のみが削除されます。591 ページの「グループの削除」を参照してください。

4. [変更をすべて保存] をクリックします。

モデル階層には、削除された子は表示されなくなります。

モデル、オプション クラス、またはオプション項目の製品への関連付け

製品カタログで、モデル、オプション クラス グループ、またはオプション項目を製品 ID に関連付けることができます。製品 ID が Sterling 価格設定の価格リストに割り当てられている場合は、エンティティに価格を関連付けることもできます。さらに、製品に関連付けられたこうもくが構成の一部として選択される場合は、ユーザーが構成製品をカートに追加するときに、項目とともに関連する製品 ID と製品情報が表示されます。詳細については99 ページの「モデル、オプション クラス、またはオプション項目への製品の関連付け」を参照してください。

1. モデル グループ階層で、製品 ID に関連付けるエンティティを見つけます。
モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。
2. モデル、オプション クラス、またはオプション項目の **[一般情報]** タブで、**[参照...]** をクリックして製品カタログ内の製品 ID を検索します。
 - 製品 ID は、製品カタログ内に存在するものでなければなりません。製品の作成には、Sterling 製品マネージャを使用します。製品の作成方法については、410 ページの「製品管理タスク」を参照してください。
 - 製品 ID の参照方法については、598 ページの「製品 ID による製品カタログの検索」を参照してください。製品 ID を選択すると、その製品 ID が **[割り当てる製品 ID]** フィールドに表示され、その製品名と製品説明が各フィールドに自動入力されます。
 - **[割り当てる製品 ID]** フィールドに製品 ID を手動で入力することもできますが、情報を保存するまでは、**[製品名]** と **[製品説明]** の各フィールドに情報は自動入力されません。
 - この製品名を新規モデルの名前として使用できます。**[名前]** フィールドが空白の場合は、フィールドに製品名が自動入力されます。このフィールドが既に入力済みの場合は、製品名を使用するようプロンプトが表示されます。
 - モデルを変更する場合には、**[製品の詳細]** をクリックして割り当てられた製品の詳細を表示できます。
3. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

モデルのコピー

モデルとそのコンポーネントをモデル グループにコピーできます。このプロセスについての説明と、そのプロパティへの影響については、119 ページの「コピーと組み込み」を参照してください。

1. **[モデル グループのナビゲーション]** フレームで、コピーするモデルを含むモデル グループに移動して、それを選択します。モデル名が **[モデルとグループ]** フレームに表示されます。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [モデルとグループ] フレームで、コピーするモデルをクリックします。
現在のモデル構造が表示されます。
3. タスクバーの [コピー] をクリックします。
コピー ウィンドウが表示されます。



図 313 モデルのコピー ウィンドウ

4. [宛先: モデル グループ] を入力します。
 - a. [参照...] をクリックします。
階層エンティティ 選択ウィンドウが表示されます。
 - b. 階層を参照して、宛先のモデル グループを見つけます。
 - c. 宛先のモデル グループを選択します。
 - d. [終了] をクリックします。
モデル グループが [宛先: モデル グループ] フィールド に表示されます。

5. 必要に応じて、[宛先名] フィールドの情報を変更します。

デフォルト では、コピー元のモデル グループの名前が使用されます。

6. コピー ウィンドウで[コピー]をクリックします。

モデルが宛先のモデル グループにコピーされます。プロパティは、119 ページの「コピーと組み込み」で定義されているように処理されます。

モデル リファレンスのコピー

101 ページの「グループとサブモデル」で説明されているように、別のエンティティの一部としてモデルを再利用できるので、モデルを再作成する手間が省けます。そのためには、モデルをエンティティに添付します。添付がモデル リファレンスとなります。このモデル リファレンスをコピーできます。つまり、実際のモデルをコピーする代わりに、このリファレンスを添付されているモデルにコピーできます。

1. [モデル グループのナビゲーション] フレームで、コピーするモデル リファレンスを持つエンティティを含むモデル グループに移動して、それを選択します。エンティティ名が[モデルとグループ] フレームに表示されます。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [モデルとグループ] フレームで、コピーするリファレンスを含むエンティティをクリックします。

現在のエンティティ 構造が表示されます。

3. タスクバーの[編集]をクリックします。

[一般情報] タブが表示されます。

4. ナビゲーション フレームで、コピーするモデル リファレンスを見つけて選択します。

5. タスクバーの[コピー]をクリックします。

コピー ウィンドウが表示されます。



図 314 モデル リファレンスのコピー ウィンドウ

6. [宛先: オプション クラス] を入力します。
 - a. [参照...] をクリックします。
階層エンティティ 選択ウィンドウが表示されます。
 - b. モデル グループ階層を参照して、宛先のオプション クラスを見つけます。
 - c. 宛先のオプション クラスを選択します。
 - d. [終了] をクリックします。
オプション クラスが [宛先: オプション クラス] フィールド に表示されます。
7. 必要に応じて、[宛先名] フィールドの情報を変更します。
デフォルト では、コピー元のモデルリファレンスの名前が使用されます。
8. コピー ウィンドウで [コピー] をクリックします。

モデル リファレンスが宛先オプション クラスにコピーされます。プロパティは、119 ページの「コピーと組み込み」で定義されているように処理されます。

モデルの組み込み

オプション クラス内にモデルを組み込むことができます。このプロセスについての説明と、そのプロパティへの影響については、119 ページの「コピーと組み込み」を参照してください。

1. [モデル グループのナビゲーション] フレームで、組み込むモデル構造を含むモデル グループに移動して、それを選択します。モデル名が [モデルとグループ] フレームに表示されます。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [モデルとグループ] フレームで、構造の組み込み元のモデルをクリックします。

現在のモデル構造が表示されます。

3. タスクバーの **[編集]** をクリックします。

[一般情報] タブが表示されます。

4. タスクバーの **[コピー]** をクリックします。

コピー ウィンドウが表示されます。



図 315 モデルの組み込みのコピー ウィンドウ

5. [宛先: オプション クラス] に入力するか、オプション クラスを参照します。

オプション クラスを参照するには、次の手順に従います。

- a. [参照...] をクリックします。
階層エンティティ 選択ウィンドウが表示されます。
- b. モデル グループ階層を参照して、宛先のオプション クラスを見つけます。
- c. 宛先のオプション クラスを選択します。
- d. [終了] をクリックします。

オプション クラスが [宛先: オプション クラス] フィールド に表示されます。

6. 必要に応じて、[宛先名] フィールド の情報を変更します。
デフォルト では、組み込み元のモデルの名前が使用されます。
7. コピー ウィンドウで [コピー] をクリックします。

オプション クラスおよびオプション項目の使用

オプション クラスとオプション項目は、モデルの構成可能な部品またはサービスからなります。オプション クラスは質問または構成を必要とするコンポーネントとして、オプション項目は回答またはコンポーネントの選択として考えることができます。質問に回答することで、さらに掘り下げた質問が必要になることもあります。その場合は、ユーザーがそのニーズに最適な構成を選択しやすいように、オプション クラスを別のオプション クラス内にネストします。

オプション クラスの作成

1. モデル グループ階層で、オプション クラスの作成先のモデル、オプション クラス グループ、またはオプション クラスに移動して、それを表示します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

別のオプション クラス、モデル、またはオプション クラス グループ内にオプション クラスを作成できます。

2. モデルまたはオプション クラス グループの子としてオプション クラスを作成するには、次の手順に従います。
 - a. **[新規オプション クラス]** をクリックします。
[新規オプション クラス] タブが表示されます。
 - b. 手順 4 に進みます。
3. ネストされたオプション クラスの作成
 - a. ナビゲーション フレームで、新規クラスをネストするオプション クラスに移動して、それを選択します。
 - b. **[新規オプション クラス]** をクリックします。
[新規オプション クラス] タブが表示されます。
 - c. 手順 4 に進みます。

図 316 [新規オプション クラス] タブ

4. 新規オプション クラスの名前と説明を入力します。

オプション クラスに製品 ID を関連付ける予定であれば、この手順は省略することができます。この名前と説明が製品 ID の名前と説明に一致する場合は、手順 6 で製品 ID を割り当てるときに、該当情報が自動入力されます。

5. 開始日と終了日を変更して、有効期間を定義します。

カレンダー アイコンをクリックして、日付を選択できます。

6. 該当する場合は、製品 ID を割り当てます。

558 ページの「モデル、オプション クラス、またはオプション項目の製品への関連付け」を参照してください。

7. 新規オプション クラスを保存して、[新規オプション クラス] タブを開いたままにするには (このタブで別のオプション クラスを作成できます)、[保存] をクリックします。新規オプション クラスを保存して、オプション クラスの各タブを表示して編集するには、[保存して編集] をクリックします。

新規オプション クラスがナビゲーション フレームに表示されます。新規オプション クラスが選択され、変更可能な状態になっています。

オプション クラスの変更

1. モデル グループ階層で、目的のオプション クラスを含むモデル、オプション クラス グループ、またはオプション クラスに移動して、それを表示します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

- ナビゲーション フレームで、変更するオプション クラスを見つけてクリックします。

そのオプション クラスの [一般情報] タブが表示されます。



図 317 オプション クラスが選択されたモデルの詳細ページ

- 必要に応じて、[名前]、[説明]、[開始日] および [終了日] を変更します。
- 該当する場合は、[比率] フィールドに比率を入力します。

比率フィールドの値を基に、顧客の注文に追加されるオプション項目の数量が決定されます。選択された子項目の数量とこの比率を掛けて、子項目の "合計" 数量が計算されます。たとえば、自転車モデルの車輪オプション クラスの比率が「2」に指定されていると仮定します。ユーザーがオプション クラスから、特定の車輪項目を選択すると、2つの車輪が構成製品に追加されます。

[比率] には、整数または少数のいずれかを入力できます。

- 必要に応じて、子を並べ替えるか、削除します。

574 ページの「オプション クラスの子の削除」を参照してください。

6. 該当する場合は、製品 ID を割り当てるか、現在の割り当てを変更します。

558 ページの「モデル、オプション クラス、またはオプション項目の製品への関連付け」を参照してください。

7. ほかのタブをクリックする前に、[変更をすべて保存] をクリックしてください。

8. [表示] タブをクリックして、このオプション クラスの表示プロパティを変更します。

690 ページの「表示プロパティの使用」を参照してください。

9. [プロパティ] タブをクリックして、このオプション クラスにプロパティを添付します。

610 ページの「プロパティの添付」を参照してください。

10. [ルール] タブをクリックして、このオプション クラスにルールを添付します。

637 ページの「ルールの添付」を参照してください。

オプション クラスの変更がすべて完了したら、[変更をすべて保存] をクリックします。

また、このオプション クラスのオプション項目を作成することもできます。568 ページの「オプション クラスへのオプション項目の追加」を参照してください。

オプション クラスへのオプション項目の追加

1. モデル グループ階層で、オプション項目の追加先のオプション クラスに移動します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [一般情報] タブで、[新規オプション項目] をクリックして [新規オプション項目] タブを表示します。

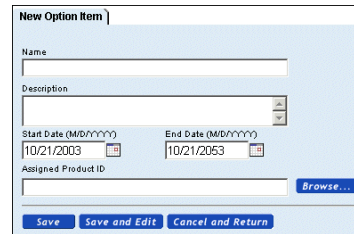


図 318 [新規オプション項目] タブ

3. 新規オプション項目の名前と説明を入力します。

オプション項目に製品 ID を関連付ける予定であれば、この手順は省略することができます。この名前と説明が製品 ID の名前と説明に一致する場合は、手順 5 で製品 ID を割り当てるときに、該当情報が自動入力されます。

4. 開始日と終了日を変更して、有効期間を定義します。
5. 該当する場合は、製品 ID を割り当てます。

558 ページの「モデル、オプション クラス、またはオプション項目の製品への関連付け」を参照してください。

6. [保存] または [保存して編集] をクリックします。

新規オプション項目がナビゲーション フレーム内のモデル階層に表示されます。

オプション クラスのコピー

オプション クラスとそのコンポーネントをモデル、オプション クラス グループ、または別のオプション クラスにコピーできます。このプロセスの説明と、そのプロパティへの影響については、119 ページの「コピーと組み込み」を参照してください。

1. 目的のオプション クラスを含むモデルまたはオプション クラス グループの親モデル グループに移動して選択します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [モデルとグループ] フレームで、目的のオプション クラスを含むモデルまたはオプション クラス グループをクリックします。

モデルまたはオプション クラス グループの現在の構造が表示されます。

3. タスクバーの **[編集]** をクリックします。

そのモデルまたはオプション クラス グループの **[一般情報]** タブが表示されます。

4. ナビゲーション フレームで、コピーするオプション クラスを見つけてクリックします。

そのオプション クラスの **[一般情報]** タブが表示されます。

5. タスクバーの **[コピー]** をクリックします。

コピー ウィンドウが表示されます。



図 319 オプション クラスのコピー ウィンドウ

6. 次のように、宛先のモデル、オプション クラス グループ、またはオプション クラスを入力します。

- a. **[参照...]** をクリックします。

階層エンティティ 選択ウィンドウが表示されます。

- b. モデル グループ階層を参照して、宛先のモデル、オプション クラス グループ、またはオプション クラスを見つけて選択します。

- c. **[終了]** をクリックします。

モデル、オプション クラス グループ、またはオプション クラスが [宛先: モデル/オプション クラス グループ/オプション クラス] フィールドに表示されます。

7. 宛先名を入力します。

デフォルト では、コピー元のオプション クラスの名前が使用されます。

8. コピー ウィンドウで **[コピー]** をクリックします。

オプション クラスが宛先のモデル、オプション クラス グループ、またはオプション クラスにコピーされます。プロパティは、119 ページの「コピーと組み込み」で定義されているように処理されます。

オプション 項目の変更

1. 変更するオプション 項目を見つけます。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

オプション 項目をクリックすると、その **[一般情報]** タブが表示されます。



図 320 オプション項目が選択されたモデルの詳細ページ

2. 必要に応じて、[名前]、[説明]、[開始日]、および [終了日] を変更します。
3. 該当する場合は、製品 ID を割り当てます。

558 ページの「モデル、オプション クラス、またはオプション項目の製品への関連付け」を参照してください。

注意: ほかのタブをクリックする前に、[変更をすべて保存] をクリックしてください。

4. [表示] タブをクリックして、このオプション項目の表示プロパティを変更します。
690 ページの「表示プロパティの使用」を参照してください。
5. [プロパティ] タブをクリックして、このオプション項目にプロパティを添付します。
610 ページの「プロパティの添付」を参照してください。
6. [ルール] タブをクリックして、このオプション項目にルールを添付します。
637 ページの「ルールの添付」を参照してください。

オプション項目のコピー

オプション項目を、オプション項目グループまたはオプションクラスにコピーできます。このプロセスの説明と、そのプロパティへの影響については、119 ページの「コピーと組み込み」を参照してください。

1. コピーするオプション項目を見つけます。

モデルグループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアルモデラーへのアクセス」を参照してください。

ナビゲーションフレームでオプション項目をクリックすると、その[一般情報]タブが表示されます。

2. タスクバーの[コピー]をクリックします。

コピーウィンドウが表示されます。



図 321 オプション項目のコピー ウィンドウ

3. 宛先のオプション項目グループまたはオプションクラスを入力します。
 - a. [参照...] をクリックします。

階層エンティティ 選択ウィンドウが表示されます。
 - b. モデルグループ階層を参照して、目的のオプション項目グループまたはオプションクラスを見つけて選択します。

- c. **[終了]** をクリックします。

オプション項目グループまたはオプション クラスが **[宛先: オプション項目グループ/オプション クラス]** フィールド に表示されます。

4. 宛先名を入力します。

デフォルト では、コピー元のオプション 項目の名前が使用されます。

5. コピー ウィンドウで **[コピー]** をクリックします。

オプション項目が宛先のオプション項目グループまたはオプション クラスにコピーされます。プロパティは、119 ページの「コピーと組み込み」で定義されているように処理されます。

オプション クラスの削除

オプション クラスを削除するには、その所属先の親の子としてのオプション クラスを削除します。親は次のいずれかになります。

- モデル。558 ページの「モデルの子の削除」を参照してください。
- オプション クラス。574 ページの「オプション クラスの子の削除」を参照してください。
- オプション クラス グループ。591 ページの「グループの子の削除」を参照してください。

オプション クラスを削除すると、自動的にオプション項目、ネストされたオプション クラス、またはグループの添付が削除されます。

メモ: オプション クラスを削除する場合、それらグループの添付のみが削除されるため、ネストされたグループは削除されません。
--

オプション クラスの子の削除

ネストされたオプション項目とネストされたオプション クラスのほか、グループの添付も削除できます。

1. 目的のオプション クラスを含むモデルまたはオプション クラス グループに移動して、その詳細ページを表示します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

- ナビゲーション フレームで、オプション クラスに移動して、それを選択します。

そのオプション クラスの子を記載するリスト ボックスを含む [一般情報] タブが表示されます。



図 322 オプション クラスが選択されたモデルの詳細ページ

- 削除する項目として、オプション項目 (OI)、オプション クラス (OC)、モデル、オプション クラス グループ (OCG)、またはオプション項目グループ (OIG) のいずれかをクリックします。

メモ: ネストされたグループは削除されません。ただし、これらグループの添付は削除されます。

- [削除] ボタンをクリックします。
- [変更をすべて保存] をクリックします。

その項目は、ナビゲーション フレームに表示されなくなります。

オプション クラス グループおよびオプション項目グループの使用

グループの仕組みについては、101 ページの「グループとサブモデル」を参照してください。

グループの作成

1. [モデル グループのナビゲーション] フレームで、オプション クラス グループまたはオプション項目グループの作成先のモデル グループに移動して、それを選択します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

そのグループの [一般情報] タブが表示されます。適切なモデル グループ内にグループを作成していることを確認します。モデル グループ階層内で、このモデル グループより 下位にあるすべての項目への添付用に、このグループは利用可能となります。

2. [新規オプション グループ] をクリックします。

[新規オプション クラス/項目グループ] タブが表示されます (576 ページの図 323を 参照)。

図 323 [新規オプション クラス/項目グループ] タブ

3. グループの名前と説明を入力します。
4. グループのタイプ (オプション クラス グループまたはオプション項目グループ) を選択します。
5. [保存] または [保存して編集] をクリックします。

グループが階層内に表示されます。これで、グループの構築を開始できます。最初の手順として、1 つまたは複数のオプション クラスをします。

565 ページの「オプション クラスの作成」を参照してください。

グループの変更

グループを変更してからコンパイルすると、モデルの再コンパイル時に、グループが添付されたすべてのモデルにその変更内容が反映されます。

1. モデル グループ階層で、変更するオプション クラス グループまたはオプション 項目グループに移動して、それを選択します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

そのグループの [一般情報] タブが表示されます。



図 324 グループの変更

2. 名前または説明の変更、子の並べ替えまたは削除を行います。

グループの子を削除する方法については、591 ページの「グループの子の削除」を参照してください。

3. (オプション 項目グループのみ) 該当する場合は、開始日と終了日を定義します。
4. [変更をすべて保存] をクリックします。

次の操作も可能です。

- オプション クラス グループへのオプション クラスの追加。
565 ページの「オプション クラスの作成」を参照してください。
- このグループへのグループの添付。584 ページの「グループのモデルまたは別のグループへの添付」を参照してください。

オプション クラス グループのコピー

オプション クラス グループをモデル グループにコピーできます。

1. [モデル グループのナビゲーション] フレームで、コピーするグループを含むモデル グループに移動して、それを選択します。(モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。)
2. [モデルとグループ] フレームで、コピーするグループをクリックします。

現在のグループ構造がコンテンツ フレームに表示されます。

3. タスクバーの[コピー]をクリックします。

コピー ウィンドウが表示されます。

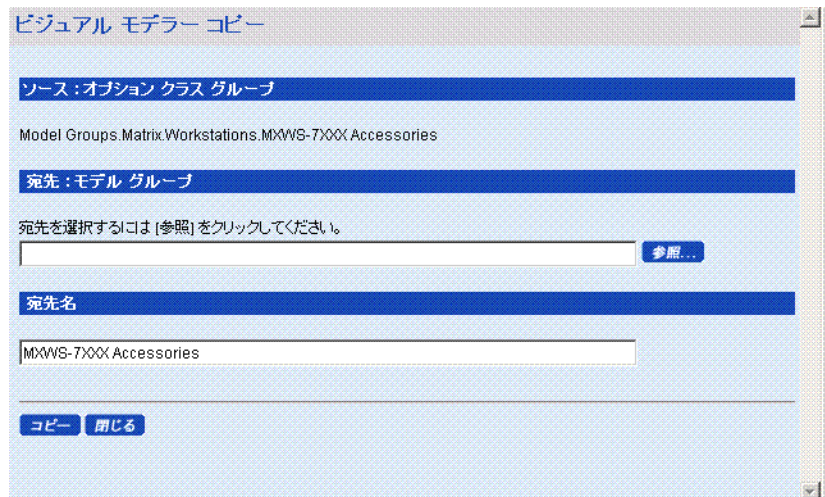


図 325 オプション クラス グループのコピー ウィンドウ

4. [宛先: モデル グループ] を入力します。
 - a. [参照...] をクリックします。

階層エンティティ 選択ウィンドウが表示されます。
 - b. モデル グループ階層を参照して、宛先のモデル グループを見つけ、選択します。

- c. **[終了]** をクリックします。

モデル グループ が **[宛先: モデル グループ]** フィールド に表示されます。

5. 宛先名を入力します。

デフォルト では、コピー元のオプション クラス グループ の名前が使用されます。

6. コピー ウィンドウ で **[コピー]** をクリックします。

オプション クラス グループ が宛先のモデル グループ にコピーされます。プロパティは、119 ページの「コピーと組み込み」で定義されているように処理されます。

オプション クラス グループ の組み込み

オプション クラス グループ を、モデル、別のオプション クラス グループ、またはオプション クラス 内に組み込むことができます。このプロセスにおけるプロパティの処理方法については、119 ページの「コピーと組み込み」を参照してください。

1. **[モデル グループのナビゲーション]** フレームで、組み込むオプション クラス グループ を含むモデル グループ に移動して、それを選択します。グループ名が **[モデルとグループ]** フレームに表示されます。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. **[モデルとグループ]** フレームで、組み込むグループをクリックします。

現在のグループ構造が表示されます。

3. タスクバーの **[編集]** をクリックします。

[一般情報] タブが表示されます。

4. タスクバーの **[コピー]** をクリックします。

コピー ウィンドウが表示されます。

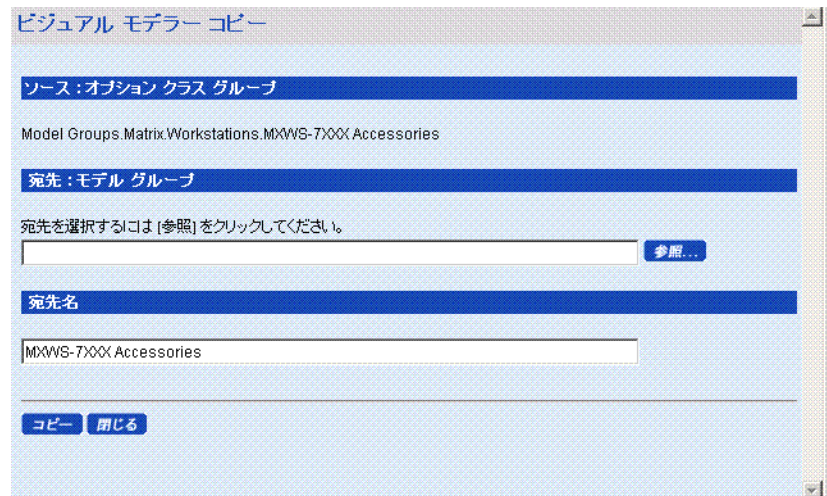


図 326 オプション クラス グループの組み込みのコピー ウィンドウ

5. 次のように、宛先のモデル、オプション クラス グループ、またはオプション クラスを入力します。

- a. [参照...] をクリックします。

階層エンティティ 選択ウィンドウが表示されます。

- b. モデル グループ階層を参照して、宛先のモデル、オプション クラス グループ、またはオプション クラスを見つけて選択します。

- c. [終了] をクリックします。

モデル、オプション クラス グループ、またはオプション クラスが [宛先: モデル/オプション クラス グループ/オプション クラス] フィールドに表示されます。

6. コピー ウィンドウで [コピー] をクリックします。

オプション クラス グループが宛先のモデル、オプション クラス グループ、またはオプション クラスに組み込まれます。プロパティは、119 ページの「コピーと組み込み」で定義されているように処理されます。

オプション項目グループのコピー

オプション項目グループをモデルグループにコピーできます。

1. [モデルグループのナビゲーション] フレームで、コピーするオプション項目グループを含むモデルグループに移動して、それを選択します。(モデルグループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。)
2. [モデルとグループ] フレームで、コピーするオプション項目グループをクリックします。

現在のグループ構造がコンテンツ フレームに表示されます。

3. タスクバーの[コピー]をクリックします。

コピー ウィンドウが表示されます。



図 327 オプション項目グループのコピー ウィンドウ

4. [宛先: モデルグループ] を入力します。
 - a. [参照...] をクリックします。

階層エンティティ 選択ウィンドウが表示されます。
 - b. モデルグループ階層を参照して、宛先のモデルグループを見つけます。

c. 宛先のモデル グループを選択します。

d. **[終了]** をクリックします。

モデル グループが **[宛先: モデル グループ]** フィールド に表示されます。

5. 宛先名を入力します。

デフォルト では、コピー元のオプション項目グループの名前が使用されます。

6. コピー ウィンドウで **[コピー]** をクリックします。

オプション項目グループが宛先のモデル グループにコピーされます。プロパティは、119 ページの「コピーと組み込み」で定義されているように処理されます。

オプション項目グループの組み込み

オプション項目グループを、別のオプション項目グループまたはオプション クラス内に組み込むことができます。このプロセスにおけるプロパティの処理方法については、119 ページの「コピーと組み込み」を参照してください。

1. **[モデル グループのナビゲーション]** フレームで、組み込むオプション項目グループを含むモデル グループに移動して、それを選択します。グループ名が **[モデルとグループ]** フレームに表示されます。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. **[モデルとグループ]** フレームで、コピーするグループをクリックします。

現在のグループ構造が表示されます。

3. タスクバーの **[編集]** をクリックします。

[一般情報] タブが表示されます。

4. タスクバーの **[コピー]** をクリックします。

コピー ウィンドウが表示されます。

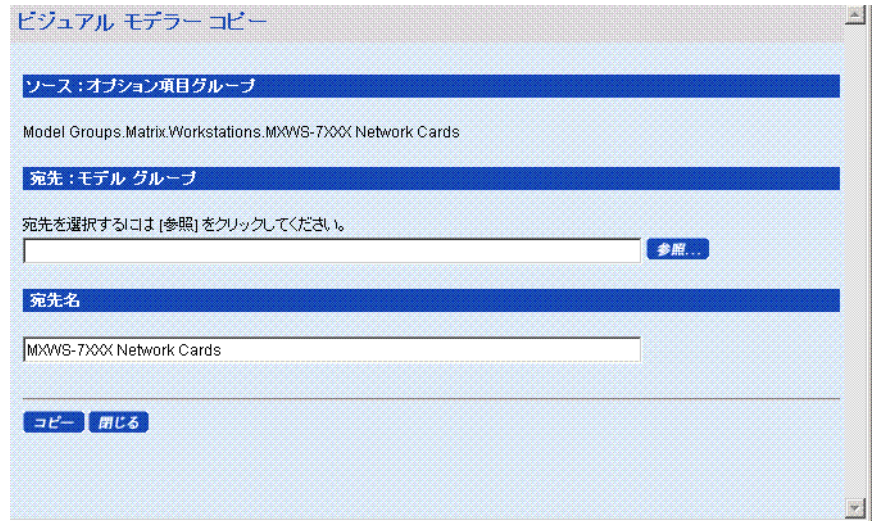


図 328 オプション項目グループの組み込みのコピー ウィンドウ

5. 宛先のオプション項目グループまたはオプション クラスを入力します。
 - a. [参照...] をクリックします。
階層エンティティ 選択ウィンドウが表示されます。
 - b. モデル グループ階層を参照して、宛先のオプション項目グループまたはオプション クラスを見つけて選択します。
 - c. [終了] をクリックします。
オプション項目グループまたはオプション クラスが [宛先: オプション項目グループ/オプション クラス] フィールド に表示されます。
6. コピー ウィンドウで [コピー] をクリックします。
オプション項目グループが宛先のオプション項目グループまたはオプション クラスに組み込まれます。プロパティは、119 ページの「コピーと組み込み」で定義されているように処理されます。

グループのモデルまたは別のグループへの添付

モデルはオプション クラスのみに添付可能です (585 ページの「モデル、オプション クラス グループ、またはオプション項目グループへのモデルの添付」を参照)。オプション クラス グループは、モデル、オプション クラス、または別のオプション クラス グループに添付できます。オプション項目グループは、オプション クラス、または別のオプション項目グループに添付できます。

1. [モデル グループのナビゲーション] フレームで、グループを添付するモデルまたはグループを含むモデル グループに移動して、それを選択します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [モデルとグループ] フレームで、オプション クラス グループまたはオプション項目グループの添付先のモデルまたはグループをクリックします。

3. [編集] をクリックします。

そのモデルまたはグループの [一般情報] タブが表示されます。

4. [一般情報] タブで、[添付] をクリックします。

[添付] タブが表示されます。

図 329 [添付] タブ

5. グループまたはモデルへの添付の名前と説明を入力します。
6. 添付するオプション クラス グループまたはオプション項目グループを選択します。
 - a. [参照...] をクリックします。

階層エンティティ 選択ウィンドウが表示されます。

- b. モデル グループ階層を参照して、目的のオプション クラス グループまたはオプション項目グループを見つけます。
- c. そのグループを選択します。
- d. [終了] をクリックします。

グループが選択フィールドに表示されます

- 7. [割り当て] をクリックします。

[一般ページに戻る] をクリックして [一般情報] タブに戻ることもできます。

添付するグループまたはモデル用に入力した名前が、ナビゲーション フレームのモデル階層内に表示されます。

モデル、オプション クラス グループ、またはオプション項目グループへのモデルの添付

モデル、オプション クラス グループ、またはオプション項目グループをオプション クラスに添付できます。

- 1. [モデル グループのナビゲーション] フレームで、目的のオプション クラスを持つモデルを含むモデル グループに移動して、それを選択します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

- 2. [モデルとグループ] フレームで、目的のオプション クラスを含むモデルまたはオプション クラス グループをクリックします。

そのモデルまたはグループの現在の構造が、コンテンツ フレームに表示されます。

- 3. [編集] をクリックします。

そのモデルまたはグループの [一般情報] タブが表示されます。

- 4. ナビゲーション フレームで、グループの添付先のオプション クラスに移動して、それを選択します。

そのオプション クラスの [一般情報] タブが表示されます。

- 5. [一般情報] タブで、[添付] をクリックします。

[添付] タブが表示されます。

図 330 [添付] タブ

6. 添付グループまたはモデルの名前と説明を入力します。
7. 添付するモデル、オプション クラス グループ、またはオプション項目グループを選択します。
 - a. [参照...] をクリックします。
階層エンティティ 選択ウィンドウが表示されます。
 - b. モデル グループ階層を参照して、目的のモデル、オプション クラス グループ、またはオプション項目グループを見つけます。
 - c. そのモデルまたはグループを選択します。
 - d. [終了] をクリックします。
モデルまたはグループが選択フィールド に表示されます
8. [割り当て] をクリックします。
[一般ページに戻る] をクリックして [一般情報] タブに戻ることもできます。

添付するモデルまたはグループ用に入力した名前が、ナビゲーション フレームのモデル階層内に表示されます。

添付グループの構造の表示

グループの添付後、[詳細を表示] をクリックしてグループ構造を表示できます。

1. 階層内で、グループが添付されたレベル (モデル、オプション クラス またはオプション項目) に移動します。
モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [詳細を表示] をクリックします。

グループ構造の読み取り 専用ビューが表示されます。



図 331 モデル グループ ビュー

オプション クラス グループの添付のコピー

オプション クラス グループのリファレンスをコピーできます。つまり、グループ自体をコピーする代わりに、グループのリファレンスをコピーします。リファレンスは、モデル、オプション クラス グループまたはオプション クラスにコピーできます。

1. [モデル グループのナビゲーション] フレームで、コピーするオプション クラス グループ添付されたエンティティを含むモデル グループに移動して、それを選択します。(モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。)
2. [モデルとグループ] フレームで、コピーする添付を含むエンティティをクリックします。

現在のモデル構造がコンテンツ フレームに表示されます。

3. タスクバーの[編集] をクリックします。

そのモデルがナビゲーション フレームに表示され、グループの[一般情報] タブが表示されます。

4. ナビゲーション フレームでモデルを参照し、コピーする添付グループを見つけます。
5. その添付グループをクリックします。
6. タスクバーの[コピー] をクリックします。

コピー ウィンドウが表示されます。

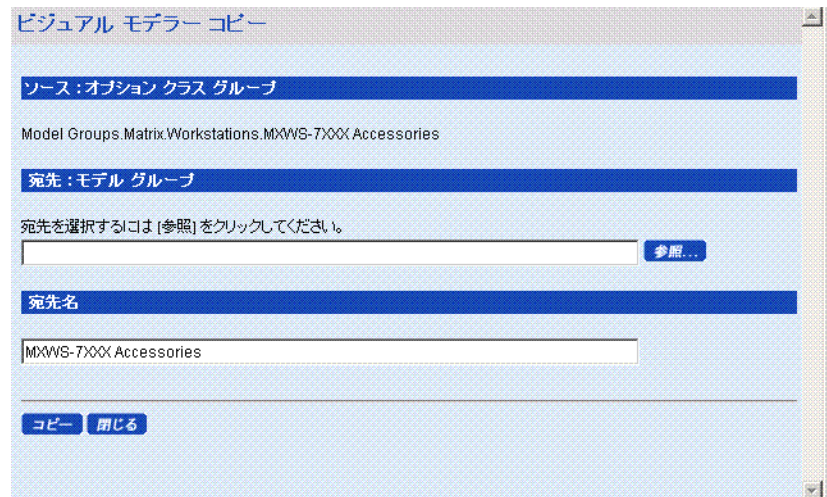


図 332 オプション クラス グループ添付のコピー ウィンドウ

7. 次のように、宛先のモデル、オプション クラス グループ、またはオプション クラスを入力します。

- a. [参照...] をクリックします。

階層エンティティ 選択ウィンドウが表示されます。

- b. モデル グループ階層を参照して、宛先のモデル、オプション クラス グループ、またはオプション クラスを見つけて選択します。

- c. [終了] をクリックします。

モデル、オプション クラス グループ、またはオプション クラスが [宛先: モデル/オプション クラス グループ/オプション クラス] フィールドに表示されます。

8. 宛先名を入力します。

デフォルト では、コピー元のオプション クラス グループの名前が使用されます。

9. コピー ウィンドウで [コピー] をクリックします。

添付が宛先のモデル、オプション クラス グループ、またはオプション クラスにコピーされます。プロパティは、119 ページの「コピーと組み込み」で定義されているように処理されます。

オプション項目グループの添付のコピー

オプション項目グループのリファレンスをコピーできます。つまり、グループ自体をコピーする代わりに、グループのリファレンスをコピーします。リファレンスは、モデル、オプション項目グループまたはオプションクラスにコピーできます。

1. [モデルグループのナビゲーション] フレームで、コピーするオプション項目グループが添付されたエンティティを含むモデルグループに移動して、それを選択します。(モデルグループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。)

2. [モデルとグループ] フレームで、コピーする添付を含むエンティティをクリックします。

現在のエンティティ構造がコンテンツ フレームに表示されます。

3. タスクバーの **[編集]** をクリックします。

そのエンティティがナビゲーション フレームに表示され、グループの **[一般情報]** タブが表示されます。

4. ナビゲーション フレームでエンティティを参照し、コピーする添付グループを見つけます。

5. その添付グループをクリックします。

6. タスクバーの **[コピー]** をクリックします。

コピー ウィンドウが表示されます。



図 333 オプション項目グループ添付のコピー ウィンドウ

7. 宛先のオプション項目グループまたはオプション クラスを入力します。

- a. **[参照...]** をクリックします。

階層エンティティ 選択ウィンドウが表示されます。

- b. モデル グループ階層を参照して、目的のオプション項目グループまたはオプション クラスを見つけて選択します。

- c. **[終了]** をクリックします。

オプション項目グループまたはオプション クラスが **[宛先: オプション項目グループ/オプション クラス]** フィールド に表示されます。

8. コピー ウィンドウで **[コピー]** をクリックします。

添付が宛先のオプション項目グループまたはオプション クラスにコピーされます。プロパティは、119 ページの「コピーと組み込み」で定義されているように処理されます。

グループの削除

グループを削除するには、まず削除するグループの親のモデル グループを見つけ、そのモデル グループからグループを削除します。この手順については552 ページの「モデル グループの子の削除」を参照してください。

- 別のモデルまたはオプション クラス グループから参照されるオプション クラス グループは削除できません。
- 別のモデル、オプション クラス グループ、またはオプション項目グループから参照されるオプション項目グループは削除できません。

グループの子の削除

グループの子であるオプション クラスまたはグループを削除するには、次の手順に従います。

1. 削除する子を持つグループを含む親モデル グループに移動して、それを選択します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [モデルとグループ] フレームで、グループをクリックします。

現在のグループ構造が表示されます。

3. [編集] をクリックします。

そのグループに所属する子を記載するリスト ボックスを含む [一般情報] タブが表示されます。これには、オプション クラス (OC) とオプション クラス グループ (OCG) が含まれている可能性があります。

4. リスト ボックスで、削除するエレメントを 1 つまたは複数選択します。

5. [削除] をクリックします。

メモ:	この操作では、グループは削除されません。グループの添付のみが削除されます。591 ページの「グループの削除」を参照してください。
------------	--

6. [変更をすべて保存] をクリックします。

モデル階層には、削除されたエレメントは表示されなくなります。

モデルへのサブモデルの挿入

親モデルのサブコンポーネントを個別にモデル化および構成できるようにするため、1つのモデルを別のモデルに含めることができます。たとえば、携帯製品の親モデルに、携帯電話や通話プランなどの構成可能なサブコンポーネントを含めることができます。

モデルへのサブモデルの挿入

モデル A のオプション項目としてモデル B を挿入し、エンドユーザーがモデル A の構成セッションの一環としてモデル B コンポーネントを構成できるようにする場合を例として説明します。

1. モデル B を独立したモデルとして作成して、コンパイルします。モデルグループおよびモデル階層における、このモデルの位置を書き留めます。(例: Matrix/Computers/Workstations/Configurable Monitors/Matrix Monitor)
2. モデル A に移動し、このモデル階層内でモデル B をオプション項目として挿入する位置に移動します。
3. オプション項目を作成し、その名前、説明、有効期間を入力します。**[保存]** をクリックします。
4. **[プロパティ]** タブをクリックします。
5. **[添付していないプロパティ]** ドロップダウン リストで、**[CONFIG: SUBMODEL NAME]** を選択します。
6. **[値]** フィールドにはモデル B の完全修飾名を入力します (例: Matrix/Computers/Workstations/Configurable_0020Monitors/Matrix_0020Monitor)。スペースなどの特殊文字のエンコード用のエスケープ文字の使い方に注意してください。詳細については、593 ページの「特殊文字のエンコーディング」を参照してください。
7. **[添付]** をクリックします。
8. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

9. CONFIG: SUBMODEL RETURN という別のプロパティにより、エンドユーザーが子のモデルの作成後にメイン モデルに戻るかどうかを指定します。
 - a. エンドユーザーがモデル B の構成後にメイン モデルに戻るように設定する場合は、CONFIG: SUBMODEL RETURN の値を "true" に指定します。
 - b. エンドユーザーがモデル B の構成後に直接呼出し元のアプリケーションに戻るようにする場合は、CONFIG: SUBMODEL RETURN の値を "false" に指定します。
10. [添付] をクリックします。
11. [変更をすべて保存] をクリックします。
12. [コンパイル] をクリックしてモデル A を再コンパイルします。
13. モデルをテストするには、[テスト] をクリックします。

特殊文字のエンコーディング

モデルグループのパス名およびモデル名を入力する際には、モデルグループおよびモデル名の特殊文字をエンコーディングする必要があります。

次の表に、一般的な特殊文字のエンコーディングをいくつか記載します。

表 32 文字のエンコーディング

文字	エンコーディング
" " (空白)	_0020
"_"	_002D
"/"	_002F
"!"	_0021
"@"	_0040
"#"	_0023
"\$"	_0024

モデルのテスト

モデルの作成中はいつでもモデルをテストできます。モデルのテストにより、次の手順が実行されます。

1. モデルを XML ファイルにコンパイルします。
2. ブラウザを起動します。
3. モデルを HTML ページとして表示します。

モデルのテスト

1. テストするモデルに移動します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [コンパイル] をクリックします。

正常にコンパイルされたことを知らせるダイアログ ボックスが表示されます。

3. [テスト] をクリックします。

現在のモデルを基に、エンド ユーザーに表示される構成ウィンドウが表示されます。

[コンパイルしてテスト] をクリックすると、コンパイルとテストの両方が実行されます。

4. モデルの表示に影響する環境変数を変更するには、[デフォルト] をクリックします。



図 334 デフォルトの設定ウィンドウ

次のモデル表示の環境変数が表示されます。

- [現在の有効日] - このフィールドの日付を変更すると、指定日に顧客にモデルがどのように表示されるかを確認できます。その日に有効なオプション クラスとオプション項目のみが表示され、さらに、その日に有効な価格リストを基にした価格が表示されます。
- [現在のパートナー] - 特定のパートナーを選択すると、そのパートナーのユーザーにモデルがどのように表示されるかを確認できます。パートナーに割り当てられた価格リストによっては、表示されるオプション クラスとオプション項目に影響することもあります。
- [顧客タイプ] - 顧客がカートと注文を作成する際、顧客タイプを指定できます。これを基に、価格の計算で使用する価格リストがフィルタされます。顧客タイプを選択すると、そのタイプの顧客にモデルがどのように表示されるかを確認できます。
- [通貨] - 顧客がカートと注文を作成する際、通貨を指定できます。これを基に、価格の計算で使用する価格リストがフィルタされます。通貨を選択すると、その通貨を選択した顧客にモデルがどのように表示されるかを確認できます。

モデルのコンパイル

モデルを構成可能な製品に関連付けて、製品の構成用に作成したモデルを顧客が使用できるようにするには、その前にモデルを XML 形式にコンパイルし、Sterling コンフィギュレータ からアクセス可能な場所にモデルを保存しておく必要があります。構成可能な製品に関連付けることができるのは、コンパイル済みのモデルのみです。

モデルのコンパイル

1. コンパイルするモデルに移動します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

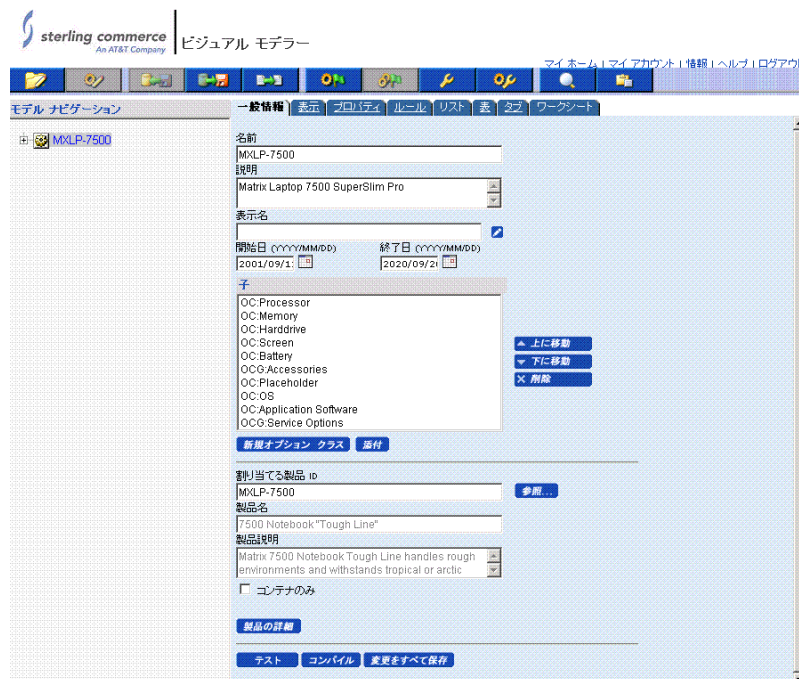


図 335 モデル ナビゲーションの詳細ページ

2. [コンパイル] をクリックします。

モデルが XML ファイルにコンパイルされます。この XML ファイルは、**debs_home/Sterling/WEB-INF/data/config/** 内に次のように保存されます。このディレクトリには、各地域別の複数のディレクトリが含まれています。このモデルは、ルート モデル グループ フォルダに相当するフォルダ、または、ルート モデル グループ内のモデル グループ別のいずれかのフォルダ内の、各自の優先する地域用のディレクトリ内に格納されます。Sterling Multi-Channel Selling Solution のクラスタ型デプロイメントでは、共有される場所に保存されます。

注意:	導入された Sterling Multi-Channel Selling Solution でステージングおよび本番運用システムが使用される場合は、この XML ファイルを本番環境に移動するか、モデル ディレクトリをシステム間で共有することが必要となる場合があります。 また、ナレッジベースにおける構成可能製品の製品レコードを更新して、XML ファイルの場所を示すことが必要となる場合もあります。
------------	---

モデル グループとモデル階層に特殊文字 (アルファベット以外の文字) が含まれている場合、ディレクトリとファイル名にはエンコーディングされた文字が使用されます。詳細については 593 ページの「特殊文字のエンコーディング」を参照してください。

モデルの一括コンパイル

モデルを 1 つずつコンパイルする代わりに、モデル グループ内のすべてのモデルを一括してコンパイルすることができます。

1. コンパイルするモデルが所属するモデル グループに移動します。これは、最上位レベルのモデル グループも対象となります。
2. **[すべてをコンパイル]** をクリックします。
3. **[すべてのモデルをコンパイル]** ウィンドウで、**[Compile All Models]** をクリックします。
4. **[モデル コンパイルのステータス]** ウィンドウが表示されます。
5. すべてのモデルがコンパイルされたことを知らせるメッセージが表示されたら、**[閉じる]** をクリックします。

製品 ID による製品カタログの検索

製品とモデル、オプション クラス、およびオプション項目の関連付けの説明については、99 ページの「モデル、オプション クラス、またはオプション項目への製品の関連付け」を参照してください。製品 ID を割り当てる際には、[参照...] をクリックして、階層エンティティ選択ウィンドウを表示できます。

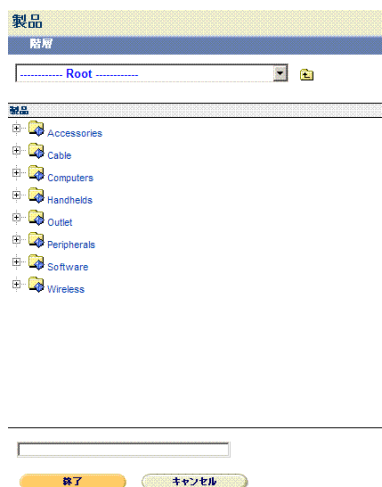


図 336 階層エンティティ選択

このウィンドウで階層内を参照し、モデルオブジェクトに割り当てる製品 ID を見つけることができます。[検索] タブをクリックして、どの製品カテゴリにも割り当てられていない製品を検索できます。

割り当てる製品 ID が見つかったら、[終了] をクリックします。その製品 ID が [割り当てる製品 ID] フィールドに表示されます。

タブ付きユーザー インターフェイスの使用

オプション クラスが単一フレームではなく、複数のタブ別に表示されるように、エンドユーザー向けのインターフェイスをデザインできます。そのためには、まず、モデルレベルで JSP テンプレートとして Tabbed Configurator を選択し、表示プロパティ UI:JSP Filename を設定する必要があります (690 ページの「表示プロパティの使用」を参照)。その後、[タブ] タブを使用してエンドユーザー向けインターフェイスをデザインします。

タブ付きユーザー インターフェイスの作成

1. タブ付きインターフェイスを作成するモデルに移動します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

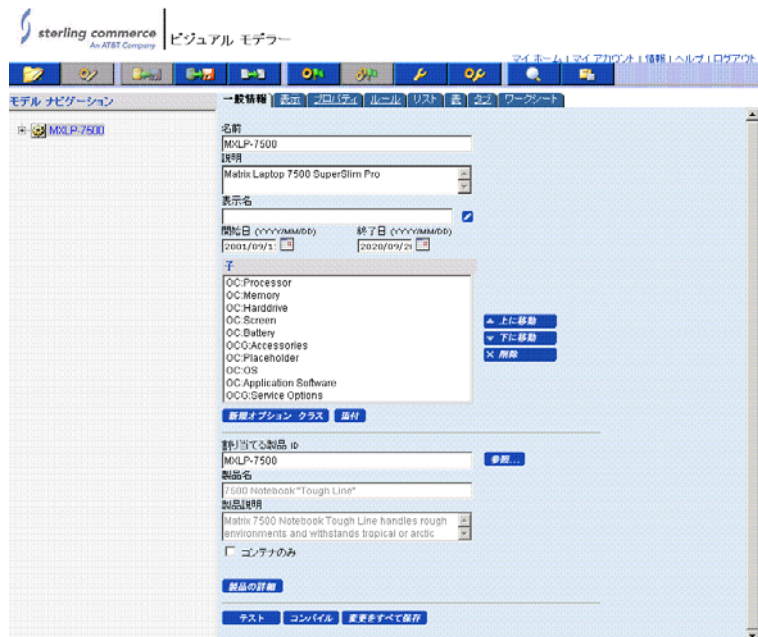


図 337 選択したモデルの詳細ページ

2. [表示] タブをクリックします。



図 338 [表示] タブ

3. [JSP テンプレート] ドロップダウン リストから [Tabbed Configurator] を選択します。

これにより、自動的に UI: JSP FILENAME プロパティが Configurator_Tabbed.jsp に設定されます。

4. [タブ] タブをクリックします。



図 339 [タブ] タブ

5. [タブ名] フィールドに、タブの名前を入力します。
6. [追加] をクリックします。

コンテンツ フレームに、新規タブの編集欄が表示されます。



図 340 [タブ] タブのエントリ

7. タブのオプション クラスまたはオプション クラス グループを選択します。
 - a. ドロップダウン リストから適切なオプション クラスまたはオプション クラス グループを選択します。
 - b. [追加] をクリックします。
8. タブに追加するオプション クラスまたはオプション クラス グループごとに、上記の手順を繰り返します。

<p>メモ: タブ付き UI を作成する場合は、すべてのオプション クラスをタブに追加する必要はありません。タブに含まれないオプション クラスは、エンドユーザーには表示されません。</p>
--

9. [上に移動] または [下に移動] をクリックして、エンティティを並べ替えることができます。エンティティを削除するには、目的のエンティティをクリックしてから [削除] をクリックします。
10. [変更をすべて保存] をクリックします。

タブの変更

1. タブ付きインターフェイスの設定されたモデルに移動します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

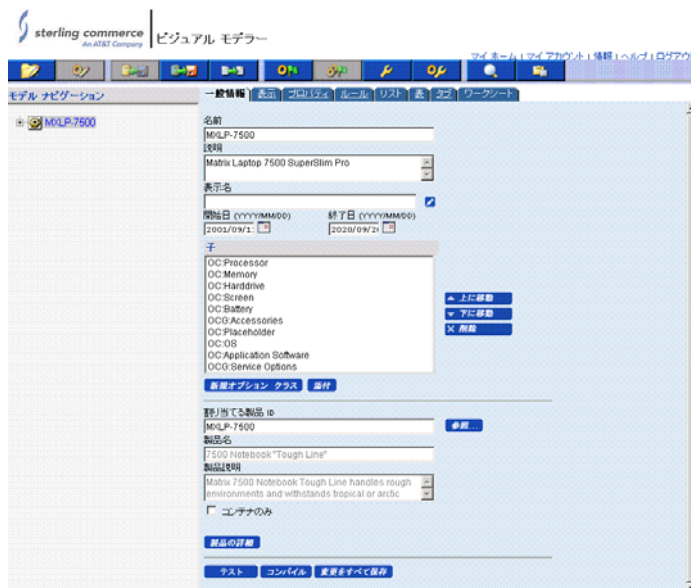


図 341 選択したモデルの詳細ページ

2. [タブ] タブをクリックします。

[タブ] タブが表示されます。



図 342 [タブ] タブ

3. 変更するタブのエレメントを見つけます。

4. タブ内のエンティティを並べ替えるには、次の手順に従います。
 - a. 移動するエンティティを見つけて選択します。
 - b. [上に移動] または [下に移動] をクリックします。
5. エンティティを削除するには、次の手順に従います。
 - a. 削除するエンティティを見つけて選択します。
 - b. [削除] をクリックします。
6. タブのリスト内のタブの位置を変更するには、右端の上向きまたは下向きの矢印をクリックします。
7. [変更をすべて保存] をクリックします。

タブの削除

1. タブ付きインターフェイスの設定されたモデルに移動します。
モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。
2. [タブ] タブをクリックします。
[タブ] タブが表示されます。



図 343 [タブ] タブ

3. 削除するタブのエレメントを見つけます。
4. 一番右の列で、該当するタブの [削除] アイコン (X) をクリックします。
5. [変更をすべて保存] をクリックします。

ビジュアル モデラーの 高度な概念

モデリングの基本的な概念とタスクについては、第 16 章、「ビジュアル モデラーの使用」で説明されています。この章と次の第 18 章、「ビジュアル モデラー UI の概念」では、複雑なモデル構築に関連するより高度な概念について説明します。この章では、次のトピックについて説明します。

- 606 ページの「プロパティ」
 - 607 ページの「プロパティの使用」
 - 619 ページの「ワークシートの使用」
 - 622 ページの「変数としてのプロパティ」
 - 625 ページの「Sterling Multi-Channel Selling Solution のプロパティ」
- 628 ページの「リスト」
 - 628 ページの「リストの使用」
- 632 ページの「ルール」
 - 632 ページの「ルールの使用」
 - 647 ページの「ルール フラグメントの使用」
 - 661 ページの「ルール アクションの使用」

- 647 ページの「フラグメント」
 - 661 ページの「ルール アクションの使用」
- 670 ページの「オプション制限」
 - 670 ページの「制限の使用」
- 679 ページの「モデルのインポートとエクスポート」
 - 679 ページの「モデル グループとモデルのインポート」
 - 681 ページの「モデル グループとモデルのエクスポート」
- 682 ページの「動的インスタンス化の使用」
- 684 ページの「検索」
- 686 ページの「レポート」

プロパティ

103 ページの「プロパティ」で説明されているように、プロパティは、モデル、オプション クラス、またはオプション項目の属性です。ルール作成の基本要素として使用されます。

Sterling Multi-Channel Selling Solution には、Sterling コンフィギュレータ エンジンにより認識可能なプロパティ セットが内蔵されています。これらプロパティにより、このエンジンの動作とモデルのエンドユーザーへの表示方法が制御されます。各プロパティの概要については、625 ページの「Sterling Multi-Channel Selling Solution のプロパティ」を参照してください。

サブモデルがその親モデルまたは外部システムから入力として受け入れるプロパティと、サブモデルが親モデルと外部システムに出力するプロパティを指定できます。これにより、サブモデルが必要とするプロパティだけが親モデルからインポートされ、親モデル用にサブモデルが提供するプロパティだけがサブモデルからエクスポートされるようになります。

プロパティを定義することも可能です。その場合、定義した位置より下位のモデル グループとモデル階層内のどの位置でも使用することができます。これら定義されたプロパティは、製品の説明に使用され、ユーザーにより構成されたモデルが有効であるかどうかを Sterling コンフィギュレータ エンジンにより確認できるようにします。

また、プロパティを変数として使い、value や expand などの関数や、DateFunctions クラスにより提供される date 関数を使用して、プロパティ値を条件とするルールを記述することも可能です。

プロパティの使用

プロパティの定義

1. モデル グループ階層でプロパティを作成する位置に移動して選択します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

プロパティの作成位置によって、そのプロパティを使用できる階層内のオブジェクトが決定されるため、注意が必要です。詳しい説明については、103 ページの「プロパティ」を参照してください。

2. 適切なレベルに移動し、[プロパティ] タブをクリックします。

名前	値	アクション
_orderPickItem		追加
リセット 変更をすべて保存 新規プロパティ		
<input type="checkbox"/> UIを隠す: プロパティ		
添付したプロパティ		
_description	Matrix 7500 Desktop	編集
_enddate	2020/09/20	編集
_sku	MXDS-7500	編集
_startdate	2001/09/12	編集
MX75_Bays_Available	2	編集
MX75_Card_Slot_Available	4	編集
MX75_Mem_Ordered	0	編集
MX75_Mem_Required	0	編集
UI: ICON GRAPHIC	/images/desktop1.gif	編集
UI: JSP FILENAME	Configurator_Tabbed.jsp	編集
UI: NUMBER OF COLUMNS	2	編集

図 344 モデルの [プロパティ] タブの [添付] サブタブ

一括情報 プロパティ ルール リスト				
新規プロパティ				
名前	タイプ	デフォルト値	ローカライズ	アクション
	数値			追加
リセット 変更をすべて保存				
定義したプロパティ				
名前	タイプ	デフォルト値	ローカライズ	アクション
MX75_HDD_Raid_List	リスト	MX75XX-RAID_0_allowed_Qty		使用中
MX75_Memory_Slots_available	数値	4		使用中
MX75_Memory_Slots_required	数値	4		使用中
MX75_Raid_1_List	リスト	MX75XX-RAID_1_allowed_Qty		削除
MX75_Raid_5_List	リスト	MX75XX-RAID_5_allowed_Qty		削除
MX75_Raid_Level_0	数値	0		使用中
MX75_Raid_Level_1	数値	1		使用中
MX75_Raid_Level_5	数値	5		使用中
RAID_Wizard_RAID_Level	数値	0		使用中
RAID_wizard_selected	文字列	Yes	<input type="checkbox"/>	使用中
up to RAID level 5	文字列	Yes	<input type="checkbox"/>	削除
リセット 変更をすべて保存				

図 345 モデルグループの [プロパティ] タブ

- モデルを使って操作する場合は、[プロパティ] タブ内の [定義] サブタブをクリックします。

一括情報 表示 プロパティ ルール リスト 表 ツブ ワークシート				
添付 定義 入力出力				
新規プロパティ				
名前	タイプ	デフォルト値	ローカライズ	アクション
	数値			追加
リセット 変更をすべて保存				
定義したプロパティ				
名前	タイプ	デフォルト値	ローカライズ	アクション
dispEnd	日付		<input type="checkbox"/>	使用中
dispMonthlyPrice	文字列	\$(expand("PRICE: MONTHLY", n/a, \$0.00	<input type="checkbox"/>	使用中
dispPerpetual	文字列		<input type="checkbox"/>	削除
dispStart	日付		<input type="checkbox"/>	使用中
dispTerm	文字列	\$(expand("CONTRACT: TERM", n/a, #0)) \	<input type="checkbox"/>	使用中
editEnd	日付		<input type="checkbox"/>	削除
editPerpetual	文字列		<input type="checkbox"/>	削除
editStart	日付		<input type="checkbox"/>	削除
editTerm	数値			削除
manualEndDate	数値	1		使用中
リセット 変更をすべて保存				

図 346 [プロパティ] タブの [定義] サブタブ

- このプロパティの名前を入力します。

メモ: 「UI」または「CONFIG」で始まるプロパティ名は指定しないでください。プロパティ名にピリオド (.) は使用できません。

5. ドロップダウン リストからプロパティ タイプを選択します。

- **[数値]** - プロパティ値に数値を使用する場合は、このタイプを指定します。たとえば、項目の重量はグラム単位の実数 (小数も含む) により示すことができます。
- **[文字列]** - プロパティ値に語句を使用する場合は、このタイプを指定します。たとえば、オプション項目の色を指定する場合、文字列をプロパティ値として使用できます。

このタイプを選択すると、[ローカライズ] フィールド が有効になります。このボックスをオンにすると、サポートされている任意の地域を使って、このプロパティの値を入力できます。つまり、元の値を英語で入力した後でシステム地域をドイツ語に変更する場合は、プロパティの値をドイツ語で変更できます。その場合、地域がドイツ語に指定されたユーザーにはドイツ語の値が表示され、地域が英語に指定されたユーザーには英語の値が表示されます。

- **[リスト]** - プロパティの値をリストから選択する必要がある場合には、このタイプを選択します。たとえば、曜日を選択して項目の在庫状況を確認する場合などにこのタイプを使用できます。その場合、「曜日」という名前のリストを定義して、その値に日曜から土曜までの各曜日を提供するようなプロパティを指定できます。

6. 必要に応じて、プロパティのデフォルト値を定義します。この値は、項目またはクラスにプロパティを適用する際にオーバーライドできます。

プロパティ タイプとして [リスト] を選択した場合、[値] フィールド に現在利用可能なリストのドロップダウンリストが表示されます。リストを選択します。リストの作成方法については、628 ページの「リスト」を参照してください。

7. [追加] をクリックします。

新規プロパティが各フィールドの下ボックスに表示されます。

8. [変更をすべて保存] をクリックして、新規プロパティを保存します。

プロパティの添付

プロパティの定義は、モデル グループまたはモデル レベルで行います (607 ページの「プロパティの定義」を参照)。プロパティをモデル、オプション クラス、またはオプション項目に添付することができます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [構成モデル] をクリックします。
2. ナビゲーション フレームで、プロパティの添付先のオブジェクトに移動します。

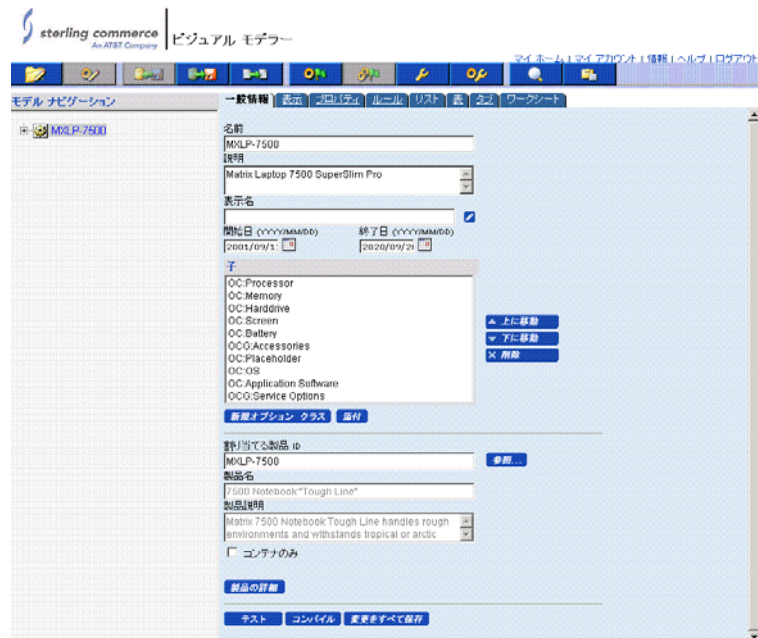


図 347 選択したモデルの詳細ページ

3. [プロパティ] タブをクリックします。

2つのセクションが表示されます。[添付していないプロパティ]というセクションでは、プロパティを選択しその値を定義できます。[添付したプロパティ]というセクションには、現在添付されているプロパティが表示されます。

メモ: モデルの [プロパティ] タブには、[添付] と [定義] という2つのタブが含まれています。[定義] タブを使用して、プロパティを定義します。607 ページの「プロパティの定義」を参照してください。

名前	値	アクション
_orderPickItem		添付
<input type="checkbox"/> UIを随時プロパティ		
添付したプロパティ		
名前	値	アクション
_description	Matrix 7500 Desktop	削除
_enddate	2020/09/20	削除
_sku	MXDS-7500	削除
_startdate	2001/09/12	削除
MX75_Bays_Available	2	削除
MX75_Card_Slot_Available	4	削除
MX75_Mem_Ordered	0	削除
MX75_Mem_Required	0	削除
UI: ICON GRAPHIC	/images/desktop1.gif	削除
UI: JSP FILENAME	Configurator_Tabbed.jsp	削除
UI: NUMBER OF COLUMNS	2	削除

図 348 [プロパティ] タブ

4. [添付していないプロパティ] ドロップダウン リストからプロパティを選択します。

そのプロパティにデフォルト 値が定義されている場合は、それがすべて表示されます。

5. プロパティの値を入力します。テキスト フィールドに値を入力することで簡単にプロパティの値を設定できます。または、プロパティ エディタ ウィンドウを使って、値を設定することも可能です。詳細については、613 ページの「プロパティ エディタ ウィンドウの使用」を参照してください。

6. [添付] をクリックします。

新たに添付されたプロパティが [添付したプロパティ] に表示されます。

7. [変更をすべて保存] をクリックします。

注意: 最後の手順を必ず実行してください。実行しない場合、プロパティが添付されません。

入力/出力プロパティの定義

サブモデルを対象とする場合は、サブモデルが必要とするプロパティのみを入力として親モデルまたは外部システムから受け渡すように指定できます。また、サブモデルが親モデルまたは外部システムで使用されるプロパティのみを出力として渡されるように指定することも可能です。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで [構成モデル] をクリックします。
2. ナビゲーション フレームで、入力/出力プロパティを指定するサブモデルに移動します。
3. [プロパティ] タブをクリックし、次に [入力/出力] タブをクリックします。

図 349 プロパティの [入力/出力] タブ

4. [入力プロパティ] のドロップダウン リストから、親モデルまたは外部システムからこのサブモデルにインポートするプロパティを選択し、[追加] ボタンをクリックします。

5. [出力プロパティ] のドロップダウン リストから、このサブモデルから親モデルまたは外部システムにエクスポートするプロパティを選択し、[追加] ボタンをクリックします。

変更はすべてただちに有効になります。入力プロパティまたは出力プロパティを削除するには、該当するプロパティの横の [削除] ボタンをクリックします。

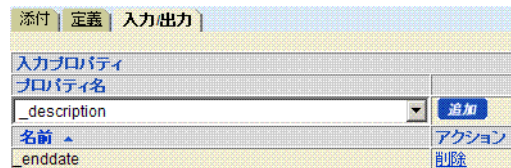


図 350 入力/出力プロパティの [削除] ボタン

プロパティ エディタ ウィンドウの使用

[数値プロパティ エディタ] ウィンドウと [文字列プロパティ エディタ] ウィンドウを使用して、プロパティ値を編集できます。

1. プロパティ エディタ ウィンドウを呼び出すには、プロパティの横の [編集] ボタンをクリックします。

これにより、プロパティ エディタ ウィンドウが表示されます。

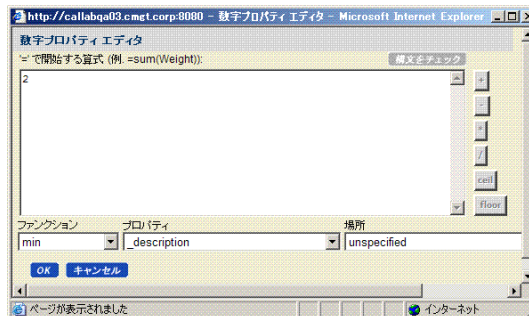


図 351 数値プロパティ エディタ ウィンドウ

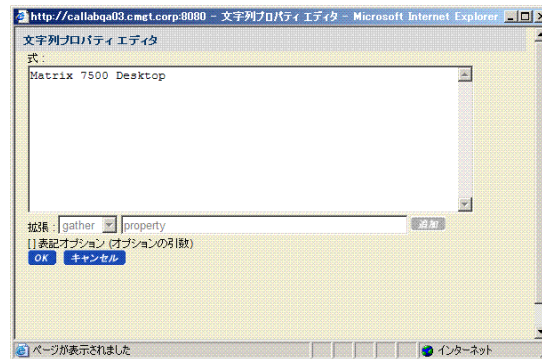


図 352 文字列プロパティ エディタ ウィンドウ

2. このウィンドウを使用して、プロパティに定数値を指定するか、ランタイムに使用される値の計算式を指定できます。テキスト領域の最初の文字が "=" の場合、エディタ ウィンドウで式の作成が必要であると判断され、[拡張] フィールドが有効になり式の定義が可能になります。
3. 式の構文は、数値プロパティと文字列プロパティのどちらを編集するかによって異なります。
 - a. 数値プロパティを編集する場合は、式の指定時に次のドロップダウン リストを使用します。
 - [ファンクション] - 定義済み関数のいずれかを選択します。利用可能な関数の詳細については、110 ページの表 12、「関数の定義」を参照してください。
 - [プロパティ] - プロパティを指定すると、その値が関数計算に使用されます。
 - [場所] - プロパティの場所を指定します。オプション項目を選択するか、次のいずれかの値を選択できます。
 - [unspecified] - このプロパティをモデル内の任意の場所で定義して使用する場合は、これを選択します。現在の場所でプロパティが定義されているかどうかを確認された後、定義されていない場合は、標準アルゴリズムに準じてモデル内の別の場所で定義されているかどうかを確認されます。
 - [relative] - このプロパティを現在の場所で使用する場合は、これを選択します。

- a. 文字列プロパティを編集する場合は、式を指定する際に、次のようにドロップダウンリストを指定します。
- [gather]、[match]、[expand] のいずれかを選択します。
 - [gather] - 文字列プロパティにアクションを割り当てる場合に使用します。プロパティプール内で指定プロパティの発生箇所がすべて検出され、各値をセミコロンで区切った文字列が作成されます。
 - [match] - ルールのフラグメントの記述において使用します。文字列をプロパティの値に比較するメカニズムを提供します。
 - [expand] - expand 関数は、690 ページの「表示プロパティの使用」の説明に従って使用します。

添付したプロパティの変更または削除

添付したプロパティの値は、添付したレベルにおいてのみ、変更が可能です。名前またはデフォルト値を変更する場合は、616 ページの「プロパティの定義の変更または削除」を参照してください。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで **[構成モデル]** をクリックします。
2. [モデル グループのナビゲーション] フレームで、プロパティが添付されたエレメントに移動します。

プロパティ がモデルに添付されている場合は、次の手順に従います。

- a. [モデル グループのナビゲーション] フレームで、目的のモデルを含むモデル グループをクリックします。
- b. [モデルとグループ] フレームで、プロパティが添付されたモデルをクリックします。
- c. ツールバーの **[編集]** をクリックします。

プロパティ がオプション クラスまたはオプション項目に添付されている場合は、次の手順に従います。

- a. [モデル グループのナビゲーション] フレームで、目的のオプション クラスかオプション項目を持つモデルまたはグループを含むモデル グループをクリックします。

- b. [モデルとグループ] フレームで、モデルまたはグループをクリックします。
 - c. ツールバーの **[編集]** をクリックします。
 - d. ナビゲーション フレームで、オプション クラスまたはオプション項目を見つけてクリックします。
3. **[プロパティ]** タブをクリックします。

このタブには 2 つのセクションが表示されます。[添付していないプロパティ] セクションでは、プロパティを選択しその値を定義できます。[添付したプロパティ] セクションには、現在添付されているプロパティが表示されます。

メモ: プロパティがモデルに添付されている場合は、[プロパティ] タブ内に **[添付]** と **[定義]** という 2 つのタブが表示されます。自動的に **[添付]** タブが表示されます。

4. 変更または削除するプロパティを見つけます。
5. 添付されたプロパティを変更または削除します。
 - 必要に応じて、プロパティの値を変更します。

この変更はプロパティが添付されたレベルのみに適用されます。プロパティのデフォルト値を変更する場合は、616 ページの「プロパティの定義の変更または削除」を参照してください。
 - 添付されたプロパティを削除するには **[削除]** をクリックします。
6. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

プロパティの定義の変更または削除

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルで **[構成モデル]** をクリックします。
2. モデル グループ階層でプロパティが定義された位置に移動して選択します。
 - ルート モデル グループ レベルで、次のように操作します。

ビジュアル モデラーにアクセスすると、[ビジュアル モデラー] ページにルート モデル グループが自動的に表示されます。ルート モデル グループが選択されていない場合は、それをクリックします。

- モデル グループ レベルで、[モデル グループのナビゲーション] フレーム内のモデル グループに移動し、それを選択します。
- モデル レベルで、目的のモデルを含むモデル グループに移動し、それをクリックします。次に、[モデルとグループ] フレームで該当するモデルをクリックします。ツールバーの **[編集]** をクリックします。

その結果、そのグループまたはモデルの **[一般情報]** タブが表示されます。

3. **[プロパティ]** タブをクリックします。

モデル グループ レベルの場合、そのレベルで定義されたプロパティが表示されます。

モデル レベルの場合、**[添付]** と **[定義]** という 2 つのタブが表示されます。モデル グループ階層内の任意の位置にプロパティが添付されている場合は、プロパティ タイプを変更することはできません。モデル グループ階層内の任意の位置にプロパティが添付されている場合は、プロパティの定義を削除することはできません。

- 添付されていないプロパティを変更するには、**[定義]** タブをクリックします。**[定義]** タブ内で、変更または削除するプロパティを見つけます。

新設プロパティ				
名前	タイプ	デフォルト値	ローカライズ	アクション
	数値			追加

定義したプロパティ				
名前	タイプ	デフォルト値	ローカライズ	アクション
Time to deliver	数値	0		削除
Time to manufacture	数値	0		削除

図 353 モデル プロパティの **[定義]** タブ

5. 添付されたプロパティを変更するには、[添付] タブをクリックします。
[添付] タブ内で、変更または削除するプロパティを見つけます。

名前	値	アクション
_description	Matrix 7650 Workstation	追加
_enddate	2020/09/20	追加
_sku	MXWS-7650	追加
_startdate	2001/09/12	追加
MX75_Bays_Available	6	追加
MX75_Card_Slot_Available	8	追加
MX75_HDD_Ordered	0	追加
MX75_Memory_Slots_available	8	追加

図 354 モデル プロパティの [添付] タブ

6. プロパティの定義 (プロパティ タイプまたは値) を変更または削除します。
7. 子モデルと親モデルの間でインポートまたはエクスポートするプロパティを指定するには、[入力/出力] タブをクリックします。[入力/出力] タブ内の [入力プロパティ] フィールドで、親モデルまたは外部システムからの入力としてサブモデルが受け取るプロパティを指定し、[出力プロパティ] フィールドで、サブモデルから親モデルまたは外部システムにエクスポートするプロパティを指定します。

図 355 モデル プロパティの [入力/出力] タブ

8. [変更をすべて保存] をクリックします。

名前と値の変更は、このプロパティの添付位置すべてに適用されます。値の変更は、プロパティのデフォルト値が対象となります。添付プロパティ用に設定された値はオーバーライドされません。

ワークシートの使用

ワークシートにより、プロパティ グループへの迅速なアクセスが提供され、モデルのプロパティすべてを簡単に一元管理できるようになります。ワークシートは、プロパティ値をオプション項目に割り当てるための表です。

- 各行は、オプション項目を表します。
- 各列は、プロパティを表します。

ワークシートはそれぞれ特定のモデルに所属し、ワークシートを使用して各モデルのプロパティ値を設定できます。610 ページの「プロパティの添付」で説明されている方法でプロパティの値を設定することも可能です。

たとえば、コンピュータのモデルにハード ドライブのオプション項目があると仮定します。各ハード ドライブのオプション項目には、容量、RPM、レイテンシ、バッファ キャッシュなど多くのプロパティがあります。次の表のようなワークシートを作成し、ハード ドライブのプロパティを管理できます。

表 33 ハード ドライブのワークシート

オプション項目	容量	RPM	レーテンシ	バッファ キャッシュ
WD Protege	160	5400	5.00	2
WD Caviar	250	7200	4.20	2
WD Caviar SE	250	7200	4.20	8
WD Essential	250	7200	4.20	2

ワークシートの作成

1. ワークシートの作成対象のモデルに移動します。
2. [ワークシート] タブをクリックします。
3. [新規...] をクリックします。
4. [新規ワークシート] ウィンドウで、ワークシートの名前を入力し、[作成] をクリックします。
5. このワークシートで設定するプロパティを持つオプション項目を追加します。そのためには、[行を追加] をクリックし、エンティティ選択ウィンドウを使用して各オプション項目に順番に移動します。
6. ワークシートにプロパティを追加するには、[列を追加] をクリックして [列を追加] ダイアログ ボックスを表示し、このモデルに定義されたプロパティのドロップダウン リストからプロパティを選択します。新規プロパティを作成するには、[列を追加] ウィンドウで [新規 プロパティ] をクリックし、[新しいプロパティを定義] ウィンドウでプロパティの詳細を入力します。
7. ワークシートに行と列を追加した後で、各オプション項目とプロパティの値を入力できます。
8. [変更をすべて保存] をクリックします。

ワークシートの変更

ワークシートはいつでも変更できます。プロパティ値の変更はただちに有効になり、次回モデルをコンパイルする際に、その他のモデルの詳細とともにコンパイルされます。

1. ワークシートの所属先のモデルに移動します。
2. [ワークシート] タブをクリックします。
3. ドロップダウン リストから目的のワークシートの名前を選択します。
4. **[選択]** をクリックします。
5. ワークシート内で、次の操作を実行できます。
 - ワークシート名の変更 - ワークシート名をクリックして、新しいワークシート名を入力します。
 - 新しい行の追加 - 必要に応じて **[行を追加]** をクリックして、オプション項目を選択します。
 - 行の移動 - 行のリンクをクリックし、行のドロップダウン リストから移動先を選択します。
 - 行の削除 - 行のリンクをクリックし、**[削除]** を選択します。
 - 新しい列の追加 - **[列を追加]** をクリックして、ドロップダウン リストからプロパティを選択します。
 - 列の移動 - 列の名前をクリックし、列のドロップダウン リストから移動先を選択します。
 - 列の削除 - 行の名前をクリックし、**[削除]** を選択します。

ワークシートのエクスポート

ローカル コンピュータ上でワークシートをスプレッド形式で管理すると、プロパティの値を管理するのに便利です。ワークシートはカンマ区切り値 (CSV) ファイル形式でエクスポートして、任意のスプレッドシート プログラムで開いて値を管理できます。その後、変更後のスプレッドシートをインポートしてワークシートの値を更新できます。ワークシートのインポートの詳細については、622 ページの「ワークシートのインポート」を参照してください。

1. ワークシートの所属先のモデルに移動します。
2. [ワークシート] タブをクリックします。

3. ドロップダウン リストから目的のワークシートの名前を選択します。
4. **[選択]** をクリックします。
5. **[エクスポート...]** をクリックします。
6. **[ファイルのダウンロード]** ウィンドウで **[保存]** をクリックします。
7. **[名前を付けて保存]** ウィンドウで、ファイルの保存先のローカル コンピュータ上のディレクトリに移動し、**[保存]** をクリックします。

ファイルがローカル コンピュータに保存されます。

ワークシートのインポート

ワークシート用スプレッドシートの編集が終了したら、カンマ区切り値 (CSV) ファイル形式で保存します。次の手順に従って、ワークシートを Sterling Multi-Channel Selling Solution にインポートします。

1. ワークシートの所属先のモデルに移動します。
2. **[ワークシート]** タブをクリックします。
3. **[インポート...]** をクリックします。
4. **[ワークシートのインポート]** ウィンドウで、**[参照...]** ボタンをクリックします。
5. **[ファイルの選択]** ウィンドウで、インポートするスプレッドシートに移動して、それを選択します。
6. **[開く]** をクリックします。
7. **[ワークシートのインポート]** ウィンドウで、**[今すぐインポート]** をクリックします。

Sterling Multi-Channel Selling Solution にスプレッドシート がインポート されます。

変数としてのプロパティ

ルールとプロパティを定義する際に、 **$\${function(...)}$** という構文を使ってプロパティの値を評価できます。この構文により、プロパティを別のプロパティの関数として定義できます。これは、表示プロパティの定義およびルールの数式の定義を行う際に便利です。たとえば、 **$\${expand(property[,default[,format]])}$** という関数を使ってモデルを表示できます。

たとえば、一連のモニタに対して、スクリーン サイズをインチ単位で示す "Monitor Size" という数値プロパティが定義されていて、この情報を "17.00 inches" という形式で表に含めるとします。" $\{\text{expand}(\text{"Monitor Size"}, \text{"n/a"}, 0.00)\}$ inches" により、Display Monitor Size という名前のプロパティを定義できます。この新規プロパティをモデルの表示に使用すると、基本の Monitor Size プロパティの値が "17" に指定された場合、ユーザーには "17.00 inches" という形式でサイズが表示されます。Monitor Size プロパティが定義されていない場合は、"n/a inches" と表示されます。

プロパティと日付の関数

プロパティ タイプ UI: UEV DATE VALUE を指定することで、サービス契約の開始日と終了日などの日付の値をユーザーが利用できるようになります。これらの日付の条件として、DateFunctions クラス関数を使用できます。一般的な構文を次に示します。

```
DateFunctions.functionName(parameter1, parameter2, ...)
```

ここで、functionName は日付の関数名を示し、parameter1、parameter2 などは関数のパラメータを示します。

次の表に、DateFunctions クラスの関数を記載します。

表 34 DateFunctions クラスの関数

関数/構文	説明
addMonth(double startDate, double number)	指定の月数を startDate パラメータにより指定される日付に足します。その日付から月数を引く場合は、パラメータに負数を指定します。 たとえば、CONTRACT: START_DATE プロパティに 5 ヶ月を足す場合は、次のようになります。 <code>DateFunctions.addMonth(value("CONTRACT: START_DATE"), 5)</code>
addWeek(double startDate, double number)	指定の週数を startDate パラメータにより指定される日付に足します。その日付から週数を引く場合は、パラメータに負数を指定します。

表 34 **DateFunctions** クラスの関数 (続き)

関数/構文	説明
<code>addDay(double startDate, double number)</code>	指定の日数を <code>startDate</code> パラメータにより指定される日付に足します。その日付から日数を引く場合は、パラメータに負数を指定します。
<code>addYear(double startDate, double number)</code>	指定の年数を <code>startDate</code> パラメータにより指定される日付に足します。その日付から年数を引く場合は、パラメータに負数を指定します。
<code>daysBetween(double startDate, double endDate)</code>	2 つの日付の間の日数を計算します。 <code>endDate</code> パラメータが <code>startDate</code> パラメータよりも前の日付の場合、結果は負になります。 たとえば、 <code>CONTRACT: START_DATE</code> 値と <code>CONTRACT: END_DATE</code> 値の間の日数を計算する場合は、次のようになります。 <code>DateFunctions.daysBetween(value("CONTRACT: START_DATE"), value("CONTRACT: END_DATE"))</code>
<code>weeksBetween(double startDate, double endDate)</code>	2 つの日付の間の週数を計算します。 <code>endDate</code> パラメータが <code>startDate</code> パラメータよりも前の日付の場合、結果は負になります。
<code>daysBetweenDaysRemainder(double startDate, double endDate)</code>	2 つの日付の間の正確な週数を計算した後で、残りの日数を計算します。たとえば、2 つの日付の差が 4 週間と 3 日の場合、このメソッドにより 3 が返されます。
<code>monthsBetween(double startDate, double endDate)</code>	2 つの日付の間の月数を計算します。 <code>endDate</code> パラメータが <code>startDate</code> パラメータよりも前の日付の場合、結果は負になります。
<code>monthsBetweenDaysRemainder(double startDate, double endDate)</code>	2 つの日付の間の正確な月数を計算した後で、残りの日数を計算します。たとえば、2 つの日付の差が 4 ヶ月週と 3 日の場合、このメソッドにより 3 が返されます。

表 34 DateFunctions クラスの関数 (続き)

関数/構文	説明
yearsBetween(double startDate, double endDate)	2 つの日付の間の年数を計算します。 endDate パラメータが startDate パラメータよりも前の日付の場合、結果は負になります。
yearsBetweenMonthsRemainder(double startDate, double endDate)	2 つの日付の間の正確な年数を計算した後で、残りの月数を計算します。たとえば、2 つの日付の差が 1 年 4 ヶ月と 14 日の場合、このメソッドにより 4 が返されます。
yearsBetweenDaysRemainder(double startDate, double endDate)	2 つの日付の間の正確な年数を計算した後で、残りの日数を計算します。たとえば、2 つの日付の差が 1 年 4 ヶ月と 14 日の場合、このメソッドにより 14 が返されます。
getCurrentDate()	現在の日付が返されます。

Sterling Multi-Channel Selling Solution のプロパティ

次の表に、Sterling Multi-Channel Selling Solution に内蔵されたプロパティの概要を記載します。UI プロパティについては、第 18 章、「ビジュアル モデラー UI の概念」を参照してください。

表 35 Sterling Multi-Channel Selling Solution のプロパティ

プロパティ	タイプ	コメント
CONFIG: CONTAINER ONLY	文字列	"yes" または "true" は、割り当てる製品 ID が注文可能な関連製品を統合するために使用されるダミー製品であることを意味し、これは特に、特に耐久消費財やサービス財で使用されます。たとえば、携帯用ソリューション製品には、携帯電話や契約オプション別の通話プランなど、複数の関連項目が含まれることがあります。
CONFIG: FIRST FIRE	数値	ルールの初回発行時の場合は 1、それ以外の場合は 0 を指定します。
CONFIG: INPUT PROPERTIES	リスト	

表 35 Sterling Multi-Channel Selling Solution のプロパティ (続き)

プロパティ	タイプ	コメント
CONFIG: OUTPUT PROPERTIES	リスト	
CONFIG: POOL SIZE	数値	モデル プールに維持するモデルのコピー数。
CONFIG: PRICE LOCKED	数値	部品表の特定の項目の価格がロックされるかどうかを決定します。価格をロックする場合は CONFIG: PRICE LOCKED を 0 より大きい値に設定し、ロック解除する場合は 0 に指定します。
CONFIG: REPEAT FIRING	文字列	"yes" または "true" により、ルール エンジンのルーピングが有効になり、現在のステータスの変更を続ける限りルールが繰り返し発行されます。ルールが発行されるとルール リストから削除されるため、これは無限ループにはなりません。
CONFIG: SUBMODEL NAME	文字列	別のモデルのエンコーディングされた名前。エンコーディングにより、危険性のあるファイル システム文字が _XXXX で置き換えられます。_XXXX はユニコード文字コードを 16 進数で表現したものです。たとえば、スペースは "_0020" で置き換えられます。詳細については593 ページの「特殊文字のエンコーディング」を参照してください。
CONFIG: SUBMODEL RETURN	文字列	"yes" または "true" を指定すると、前のプロパティで指定されたサブモデルにパンチインするときに、そのモデルの子として、そのモデルの BOM を返すことを意味します。
_cacheKey	文字列	モデル キャッシュにモデルを保存するのに使うキーをモデル ノードに含めるために使用します。
_description	文字列	項目の説明。
_errorCount	数値	ルール発行時に発生したエラー数。
_fileSize	文字列	モデルの XML ファイルのサイズ、Long 値を文字列で表したものです。

表 35 Sterling Multi-Channel Selling Solution のプロパティ (続き)

プロパティ	タイプ	コメント
_lastModified	文字列	モデルの最終変更日を文字列で表したもの (特定の重要日付後の経過秒数)。
_modelTabs	リスト	モデルのタブ名のリスト。
_name	文字列	オプション項目、オプション クラス、またはモデルの名前。
_parent.<item names>	適宜変更	親からサブモデルに継承されるプロパティ。
_pickItems	リスト	ピック済み項目の追跡管理のため内部で使用されます。
_pickmap.<itemKey>	文字列	項目のオプション クラスへのマッピング。
_picks	リスト	ピック済み項目の追跡管理のため内部で使用されます。
_quantity	整数	選択された数量。>0 の場合は、項目がピックされます。
_sequence	数値	ルール発行シーケンス。たとえば、0 の場合はループ内で 1 回目、1 は 2 度目を意味します。
_tabMembers<#>	リスト	<#> はタブ番号 (0...N) を示します。これらのプロパティには、インデックスが <#> のタブの一部であるルート レベルのオプション クラスの名前が含まれます。

リスト

多くの場合、プロパティが受け取ることのできる値は、数字または文字列のどちらかで表現できます。ただし、製造元の指定する形式 (SM、M、L または XL など) や曜日など、事前に定義された一連の値のいずれかを受け取らなければならない場合もあります。

その場合は、"リスト" タイプのプロパティを定義する方法が適しています。定義後、最初のプロパティの値が "リスト" プロパティの値であるリストに含まれているかどうかを判断するルールを記述できます。リストの詳細な説明については、105 ページの「リスト」を参照してください。

ShirtSize という名前のプロパティを定義し、ユーザーが選択できる選択項目を SM、M、L、または XL に制限する場合は、次の手順に従います。

1. ShirtSizeList という名前のリストを作成します。リストの値を入力します。この例では、SM、M、L、および X を入力します。
2. タイプが "リスト" の AvailableShirtSizes という名前のプロパティを作成し、ShirtSizeList という値を割り当てます。
3. ShirtSize プロパティを作成し、必要に応じてオプション項目に割り当てます。
4. ShirtSize プロパティの値が AvailableShirtSizes プロパティのリストに含まれている必要があることを指定するルールを作成します。

リストの使用

リストの定義

1. リストを定義するモデル グループまたはモデルに移動します。
モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。
2. [リスト] タブをクリックします。
定義済みのリスト がすべて表示されます。
3. [新規...] をクリックします。
[新規リスト] タブが表示されます。

図 356 [新規リスト] タブ

4. リストの名前と説明を入力します。
5. リストの値を定義します。
 - a. [新しい値] フィールドに値を入力します。
 - b. [項目を追加] をクリックします。
6. 追加する値ごとに、上記の手順を繰り返します。
7. [保存] をクリックすると、[新規リスト] タブが表示されたままの状態
で入力値が保存されます。

[保存して戻る] をクリックすると、入力値が保存され、[リスト] タブに戻ります。定義したリストの一覧に新規リストが表示されます。

リストの変更

1. 変更するリストを含むモデルに移動します。
モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。
2. [リスト] タブをクリックします (630 ページの図 357を参照)。
定義済みのリスト がすべて表示されます。



図 357 [リスト] タブの [定義したリスト]

3. 変更するリストの名前をクリックします。
[リストを編集] タブが表示されます。

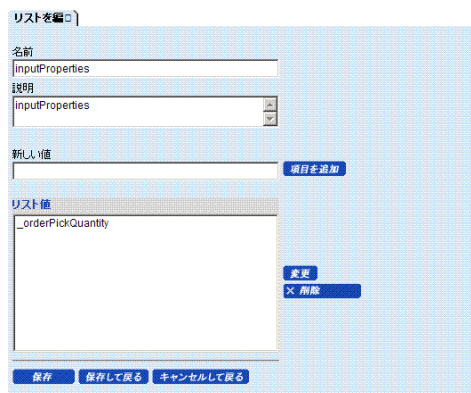


図 358 [リストを編集] タブ

4. 名前または説明を変更します。
5. リストから値を削除します。
 - a. リストから 1 つまたは複数の値を選択します。
 - b. [削除] をクリックします。

6. リストに値を追加します。

- a. [新しい値] フィールドに値を入力します。
- b. [項目を追加] をクリックします。

7. リスト値を変更します。

リスト 値を一度の手順で変更する方法はありません。値をいったん削除してから、新しい値を追加する必要があります。

8. [保存] をクリックすると、[リストを編集] タブが表示されたまま入力値が保存されます。

[保存して戻る] をクリックすると、入力値が保存され、[リスト] タブに戻ります。

リストの削除

1. 削除するリストを含むモデルに移動します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [リスト] タブをクリックします (630 ページの図 357を参照)。

定義済みのリスト がすべて表示されます。

3. 定義済みのリストの一覧から、削除するリストを見つけます。

4. 削除対象のリストと同じ行にある [削除] をクリックします。

定義したリスト の一覧からリスト に、このリスト が表示されなくなります。

注意: 次の最後の手順は重要です。[削除] をクリックしても、[変更をすべて保存] をクリックしなければ、リストは削除されません。

5. [変更をすべて保存] をクリックします。

ルール

ルールとその仕組みの説明については、107 ページの「Sterling ビジュアル モデラーのルール」を参照してください。

ルールの使用

ルールの定義

1. ルールを作成するモデル グループまたはモデルに移動します。
モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。
2. [ルール] タブをクリックします。
 - a. モデルレベルでルールを定義する場合は、[ルール] タブに、[添付] と [定義] という 2 つのタブが表示されます。[定義] タブをクリックします。
 - b. モデル グループレベルの場合は、ルール定義用にタブが 1 つ表示されます。

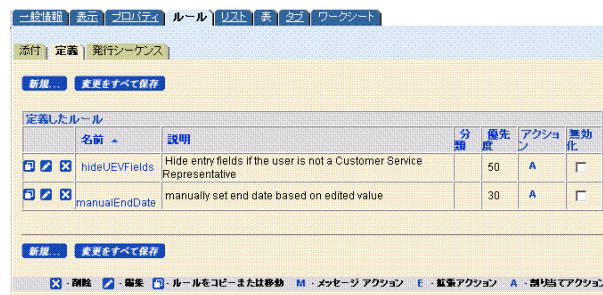


図 359 モデル ルールの [定義] タブ

3. [新規...] をクリックします。
[新規ルール] タブが表示されます。

図 360 モデル ページの [新規ルール] タブ

図 361 モデル グループ ページの [新規ルール] タブ

4. ルールの分類を選択し、優先度を指定します。

独自のルールの分類を作成することも可能です。636 ページの「ルール分類の作成」を参照してください。ルールの優先度に基づいてルールの発行順序が決定されます。低い番号から順番に発行されます。0 ～ 100 までの値を使用でき、デフォルト 値は 50 です。

5. ルールの名前と説明を入力します。また、ルールがトリガーされる基準として、ルールの条件に一致する場合 (成功)、あるいは、一致しない場合 (失敗) のいずれかを選択します。
6. ルールのフラグメントを定義します。

647 ページの「フラグメント」を参照してください。

7. ルールのアクションを定義します。

表示するメッセージやルールの拡張式を定義したり、プロパティと値を割り当てることができます。661 ページの「ルール アクションの使用」を参照してください。

メモ:	ルールでは構文チェックは実行されません。割り当てたルールに構文エラーがあると、コンフィギュレータ エンジンではモデルを読み込むことができません。
------------	--

8. [保存] をクリックします。

ルールの変更

1. ルールの作成元のモデル グループまたはモデルに移動します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [ルール] タブをクリックします。

モデル レベルの [ルール] タブには、[添付] と [定義] という 2 つのタブが表示されます。ルールを変更するには、[定義] タブをクリックします。モデル グループ レベルの場合は、ルール定義用にタブが 1 つ表示されます。

[ルール] タブに、現在定義されているルールの一覧が表示されます。



図 362 モデルグループ ページの [ルール] タブの [定義したルール]

3. 変更するルールを見つけて、[編集] アイコンをクリックします。
[ルールを編集] タブが表示されます。
4. 必要に応じて名前と説明を変更します。
5. 必要に応じてコメントを追加します。
6. ルールがトリガーされる基準として、ルールの条件に一致する場合 (成功)、あるいは、一致しない場合 (失敗) の設定を必要に応じて変更します。
7. このルールの発行フェーズを必要に応じて変更します。

図 363 [ルールを編集] タブ

8. フラグメントの表で、ルールフラグメントを変更します。

647 ページの「フラグメント」を参照してください。

9. アクション領域でアクションを追加または変更します。

表示するメッセージやルールの拡張式を定義したり、プロパティと値を割り当てることができます。661 ページの「ルールアクションの使用」を参照してください。

変更するルールごとに、上記の手順を繰り返します。タブの一番下にある **[Where Used]** をクリックして、ルールの添付先のエンティティを参照できます。640 ページの「ルールの添付の表示」を参照してください。

ルール分類の作成

ルール分類を作成するには、次の手順に従います。

1. ルールの作成ページに移動します。632 ページの「ルールの定義」を参照してください。

2. [分類] ドロップダウン リストの横の [...] をクリックします。



図 364 [ルール分類] ウィンドウ

3. [ルール分類] ウィンドウで、分類名を入力し、[項目を追加] をクリックします。
4. [保存して戻る] をクリックします。

ルールの添付

1. モデル階層内で、ルールを添付するレベル (モデル、オプション クラスまたはオプション項目) に移動します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [ルール] タブをクリックします。

モデル レベルの場合は、[ルール] タブに、[添付] と [定義] という 2 つのタブが表示されます。オプション クラス レベルおよびオプション項目レベルでは、[添付] タブに似た [ルール] タブが表示されます。

[添付] タブに、添付していないルールのドロップダウン リストのほか、現在添付されているルールを記載した表が表示されます。

一総情報

表示

プロパティ

ルール

リスト

表

32

ワークシート

添付

定義

発行シーケンス

添付していないルール

名前	説明	分類	優先度	アクション
EXP_MX75_Automatic_Memory_Selection	This rule adds and selects the minimum required memory for an end user		50	<div>添付</div>

リセット

変更をすべて保存

添付したルール

名前	開始日 (YYYY/MM/DD)	終了日 (YYYY/MM/DD)	優先度	シーケンス番号	発行を停止	アクション
MSG_E_MX75_HW_Service_Warranty	2008/11/06	2058/11/06	50	1	<input type="checkbox"/>	<div>✖</div>
MSG_E_MX75_Memory_Software_Check	2008/11/06	2058/11/06	50	2	<input type="checkbox"/>	<div>✖</div>

リセット

変更をすべて保存

図 365 [ルール] タブ

3. [添付していないルール] 表のドロップダウン リストからルールを選択します。
4. [添付] をクリックします。

そのルールが、[添付したルール] 表の現在のルールの一覧の最後に追加されます。
5. ルールの開始日と終了日を定義します。
6. このルールをチェックポイントとする場合は、[発行を停止] 列のボックスをオンにします。

これをオンにすると、このルールがチェックポイントとして機能するようになります。ルール発行においてこのポイント 以前でエラーが生じた場合、このポイント で処理が停止され、エラーが表示されます。エラーが生じていない場合は、すべてのルールが発行されるか、次のチェックポイント に達するまで、ルール発行が継続されます。
7. シーケンスを決定します。

ルールの発行は、ルールが添付されたエレメント 内で、リスト の表示順に実行されます。ルールの右側にある上向き矢印と下向き矢印を使って順序を変更できます。ルールの発行方法の詳細については、116 ページの「ルールの発行」を参照してください。
8. [変更をすべて保存] をクリックします。

添付したルールの詳細の表示

ルールの添付後、[添付] タブで添付したルールの名前をクリックして、そのルールの詳細を表示できます。

1. 階層内で、ルールが添付されたレベル (モデル、オプション クラスまたはオプション項目) に移動します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [ルール] タブをクリックします。

モデル レベルの場合は、[ルール] タブに、[添付] と [定義] という 2 つのタブが表示されます。オプション クラス レベルおよびオプション項目レベルでは、[添付] タブに似た [ルール] タブが表示されます。

[添付] タブに、添付していないルールのドロップダウンリストのほか、現在添付されているルールを記載した表が表示されます。

添付していないルール				
名前	説明	分類	優先度	アクション
EXP_MX75_Automatic_Memory_Selection	This rule adds and selects the minimum required memory for an end user		50	添付

添付したルール						
名前	開始日 (YYYY/MM/DD)	終了日 (YYYY/MM/DD)	優先度	シーケンス番号	発行を停止	アクション
MSG_E_MX75_HW_Service_Warranty	2008/11/06	2058/11/06	50	1	<input type="checkbox"/>	✖
MSG_E_MX75_Memory_Software_Check	2008/11/06	2058/11/06	50	2	<input type="checkbox"/>	✖

図 366 [添付] タブ

3. フレーム下部の添付したルールのリストから、目的のルールを見つけます。
4. そのルールの名前をクリックします。
ルール詳細ビューアが表示されます。

ルールの添付の表示

次の手順に従って、ルールの添付場所を表示できます。

1. ルールの作成元のモデル グループまたはモデルに移動します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [ルール] タブをクリックします。

モデル レベルの [ルール] タブには、[添付] と [定義] という 2 つのタブが表示されます。ルールを変更するには、[定義] タブをクリックします。モデル グループ レベルの場合は、ルール定義用にタブが 1 つ表示されます。

[ルール] タブに、現在定義されているルールの一覧が表示されます。



図 367 [ルール] タブに表示された現在のルール

3. 変更するルールを見つけて、[編集] アイコンをクリックします。
[ルールを編集] タブが表示されます。

図 368 [ルールを編集] タブ

4. [Where Used...] をクリックします。
ルール使用状況ウィンドウが表示されます。

VIEW RULE USAGE FOR: MSG_E_MX75_Memory_Software_Check.

Rule Usage		
Model Group	Model Name	Attached At
Workstations	MXWS-7650	MXWS-7650 Software
Workstations	MXWS-7550	MXWS-7550 Software
PCs Desktops	MXDS-7500	MXDS-7500 Software
PCs Desktops	MXDS-7500	MXDS-7500 Memory
PCs Desktops	MXDS-7550	MXDS-7550 Software
Workstations	MXWS-7550	MXWS-7550 Memory
Workstations	MXWS-7650	MXWS-7650 Memory
PCs Desktops	MXDS-7550	MXDS-7550

図 369 ルール使用状況ウィンドウ

ルールの添付の削除

1. モデル階層内で、ルールが添付されたレベル (モデル、オプション クラスまたはオプション項目) に移動します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [ルール] タブをクリックします。

モデルレベルの場合は、[ルール] タブに、[添付] と [定義] という 2 つのタブが表示されます。オプション クラス レベルおよびオプション項目レベルでは、[ルール] タブには添付だけが表示されます。

[ルール] タブに、添付していないルールのドロップダウン リストのほか、現在添付されているルールを記載した表が表示されます。

3. [添付したルール] 表で目的のルールを見つけます。
4. そのルールの行の端にある [削除] アイコン (X) をクリックします。

そのルールが [添付していないルール] 表に戻ります。

5. [変更をすべて保存] をクリックします。

ルールの削除

不要になったルールは削除できます。

メモ: モデル階層内のノードのいずれかに現在添付されているルールを削除することはできません。

1. ルールの作成元のモデル グループまたはモデルに移動します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [ルール] タブをクリックします。

モデルレベルの場合は、[ルール] タブに、[添付] と [定義] という 2 つのタブが表示されます。モデル グループレベルでは、定義のみが可能です。削除するルールがモデル レベルで作成されている場合は、[定義] タブをクリックします。

3. 削除するルールを見つけます。
4. 削除するルールの横の [削除] アイコンをクリックします。
5. [変更をすべて保存] をクリックします。

ルールの移動またはコピー

モデル階層の再編成が必要となることがあり、そのために、ルールの定義を移動することがあります。ルールを移動またはコピーできます。"移動"の場合はルールの定義を元の場所から削除しますが、"コピー"ではルールを元の場所から削除せずに、そのコピーを作成します。

1. 移動またはコピーするルールの定義に移動します。
2. [ルールをコピーまたは移動] をクリックします。

図 370 ルールのコピーまたは移動ウィンドウ

3. [参照...] をクリックして、エンティティ選択ウィンドウを開きます。
4. ルールの定義の移動先またはコピー先のモデル グループまたはモデルに移動し、それを選択して [終了] をクリックします。
5. 必要に応じて、ルールの定義の名前も変更できます。
6. 適宜、[移動] または [コピー] をクリックします。

同じ名前のルールが宛先の場所に既に存在している場合は、エラーメッセージが表示されます。ルールで参照されるプロパティが新しい場所に存在しない場合は、ルールとともに作成されます。

7. [閉じる] をクリックします。

ルールの発行

モデルの検証時には、ルールが発行され、各ルールが成功するか、失敗するかが確認されます。各ルールの優先度を設定することで、ルールの発行順を管理できます (644 ページの「ルール発行シーケンスの指定」を参照)。モデルのテスト時に、モデルの発行動作をレビューできます (645 ページの「ルール発行のレビュー」を参照)。ルールを一度のみ発行するか、繰り返し発行するかを指定することもできます (646 ページの「マルチパスルール発行の強制実行」を参照)。

ルール発行シーケンスの指定

- 1. 目的のモデルに移動します。
- 2. [ルール] タブをクリックします。
- 3. [発行シーケンス] サブタブをクリックします。

添付 定義 発行シーケンス			
リセット 変更をすべて保存			
添付したルール			
優先度	分類	ルール	添付の場所
50		ASG_Service_offerings_visible	MX-7500 Service.Warranty
50		ASG_Service_offerings_visible	MX-7500 Service.Hardware
50		MSG_E_MX75_HW_Service_Warranty	MX-7500 Service.Hardware
50		EXP_MX75_Fire_Wire	MXDS-7550 Software.Applica
50		MSG_W_Num_OS_Check	MXDS-7550 Software
50		MSG_E_MX75_Memory_Software_Check	MXDS-7550 Software

図 371 [発行シーケンス] サブタブ

- 4. 各ルールの優先度を入力します。0 ～ 100 の整数を使用します。
数値の大きい方が優先度が低くなります。つまり、優先度の値が小さいルールから順番に発行されます。デフォルト 値は 50 です。

ルール発行のレビュー

1. ルール発行のレビューの対象となるモデルに移動します。
2. [テスト] をクリックします。
3. [製品構成の設定] ウィンドウで、[デバッグ] をクリックします。

MatrixPCs/Desktops/MXDS_002D7550
トレースを発行しているルール

#	(ms)	結果
0	0	Applying picks
1	0	Firing phase [0]:begin
2	0	Firing rules on MXDS-7550.Memory
3	0	MSG_E_MX75_Memory_Software_Check ==> fires on TRUE - priority = 50 [phase: *]
4	0	TESTING: sum(MX75_Mem_Ordered) <sum(MX75_Mem_Required) [nullreturn=false]
5	0	FALSE: 0.0 < 0.0
6	0	FALSE: sum(MX75_Mem_Ordered) <sum(MX75_Mem_Required) [nullreturn=false]
7	0	took 0ms.
8	0	Firing rules on MXDS-7550.Placeholder for auto memory selection
9	0	ASG make placeholder invisible ==> fires on TRUE - priority = 50 [phase: *]
10	0	Left side property [MX75_Mem_Auto_Select] not found, taking null action
11	0	took 0ms.
12	0	Firing rules on MXDS-7550.Software.Application
13	0	EXP_MX75_Fire_Wire ==> fires on TRUE - priority = 50 [phase: *]
14	0	Left side property [MX75_Video_Editing] not found, taking null action
15	0	took 0ms.
16	0	Firing rules on MXDS-7550.Software
17	0	MSG_W_Num_OS_Check ==> fires on TRUE - priority = 50 [phase: *]
18	0	Left side property [MX_OS_Ordered] not found, taking null action
19	0	produced WARNING='You did not specify an Operating System.'
20	0	took 0ms.

図 372 [トレースを発行しているコンフィギュレータルール] ウィンドウ

4. 次に表示されるウィンドウに、ルール発行の結果のトレース情報が表示されます。これをレビューして、ルールが予測通りに発行されているかどうかを確認できます。

ルール発行の管理

Sterling コンフィギュレータでは、モデルと選択項目の検証時に、各ルールを順番にテストして成功または失敗の評価を行い、必要に応じて拡張アクションと割り当てアクションを実行します。ルール発行はいくつかの異なる方法で実行可能です。

- モデルの検証時に各ルールを一度だけテストすることができます。これは、シングルパス ルール発行と呼ばれます。
- ルールが発行されるたびに、発行済みルールがルール リストから削除され、残りのルールが再度テストされるようにモデルを構成できます。このプロセスは、ルールが発行されなくなるまで継続されます。これは、マルチパス ルール発行と呼ばれます。

この動作は、CONFIG: REPEAT FIRING プロパティにより 制御されます。デフォルト では、シングルパスルール発行のみが実行されます。

マルチパス ルール発行の強制実行

1. ルール発行の管理の対象となるモデルに移動します。
2. [プロパティ] をクリックします。
3. [添付していないプロパティ] ドロップダウン リストから [CONFIG: REPEAT FIRING] を選択します。
4. 値を「true」に設定し、[添付] をクリックします。
5. [変更をすべて保存] をクリックします。

645 ページの「ルール発行のレビュー」で説明されている手順に従って、ルールが一度のみ発行されることを確認できます。トレース ログの Summary セクションに、発行フェーズが 1 度であったことが表示されます。

48	Summary of rules fired during this pass
49	Firing phase [0]:end (rules fired=0)
50	Applying picks
51	done
52	Applying Constraints

図 373 トレース ログの Summary セクション


フラグメント

ルールの作成時に、ルールのロジックを実行するルールフラグメントを作成する必要があります。このセクションでは、ルールフラグメントの作成方法と使用方法について説明します。

ルールフラグメントの使用

このセクションでは、ルールを作成 (632 ページの「ルールの定義」) または変更 (634 ページの「ルールの変更」) するときに、ルールフラグメントを定義または変更する手順について説明します。フラグメント欄は、647 ページの図 374 のように表示されます。

図 374 [新規ルール] タブのフラグメントの定義

矢印アイコン  をクリックしてフラグメント欄の各セクションの表示と非表示を切り替えて、必要なセクションで作業ができる状態にします。たとえば、矢印アイコンをクリックすると foreach セクションが表示されます。

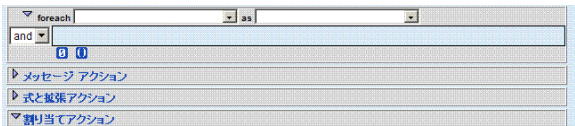






図 375 [新規ルール] タブの foreach セクション

次の表で、[新規ルール] タブのフラグメント欄に表示される各ボタンについて説明します。

表 36 ルールのボタン

ボタン	名前
	新規演算子ボタン
	新規フラグメント ボタン
	削除ボタン
	編集ボタン

[新規演算子] ボタンをクリックすると、649 ページの図 376 で示すように、フラグメントの作成用にネストされたレベルが作成されます。新しく作成されるレベルごとに、[新規フラグメント] と [新規演算子] の各リンクが表示されます。この [新規フラグメント] リンクを使用して、それぞれネストされたレベルにおいてフラグメントを作成します。このレベルの [新規演算子] をクリックすると、その下位レベルに別のネストされたレベルが作成され、そのレベル用の [新規フラグメント] と [新規演算子] の各リンクが表示されます。

[新規フラグメント] ボタンをクリックすると、現在表示されているルール構造レベル (この場合は最上位レベル) においてフラグメントが作成されます。[新規フラグメント] ボタンをもう一度クリックすると、現在表示されているレベルにおいて 2 つ目のフラグメントが作成されます。つまり、このルールは次のようになります。

FragmentA AND FragmentB

フラグメントを削除するには、**削除**ボタンをクリックします。

フラグメントを変更するには、**編集**ボタンをクリックします。

図 376 [新規ルール] タブのネストされたレベル

foreach

ルールの条件として、foreach プロパティを使用できます。foreach プロパティを使用すると、プロパティ プール内をループして、指定のプロパティのすべてのインスタンスが検出され、検出値全体を対象に処理されます。foreach プロパティは、モデルで定義されたプロパティに関連付けます。foreach プロパティはそれぞれ "as" プロパティにバインドされます。

たとえば、モデル内で選択されているノードのうち SKU MXDS-7500 を含み、かつ、rackMountable プロパティが true であるノードすべてを対象に価格を増加する場合は、次のように foreach を使用できます。

```
foreach sku as tempSku
  IF value(tempSku) == literal(MXDS-7500)
  AND propval(itemType) == literal("rackMountable")
  THEN UI: PRICE = value(UI: PRICE) * 1.1
```

例: 簡素なフラグメント レベルの作成

この例では、2つのフラグメントからなり、単一の演算子で結合され、ネストされたレベルを持たないルール `FragmentA AND FragmentB` を作成します。タブにアクセスすると、650 ページの図 377 に示すような **[新規ルール]** タブが表示されます。

図 377 単一レベル ルールの **[新規ルール]** タブ

1. これらフラグメントに使用するブール演算子を選択します。
2. **[新規フラグメント]** アイコンをクリックします。
[新規フラグメント] タブが表示されます。

図 378 [新規フラグメント] タブ

3. フラグメントを定義します。

- a. フラグメントを否定 ("NOT (sum(PropertyA <= 250))") として定義する場合は、[ではない] チェックボックスをオンにします。
- b. [ファンクション1] ドロップダウン リストから、1 つ目の関数を選択します。
110 ページの表 12、「関数の定義」を参照してください。
- c. [プロパティ 1] ドロップダウン リストから、プロパティを選択します。
- d. 演算子を選択します。
111 ページの表 13、「演算子」を参照してください。
- e. [ファンクション2] ドロップダウン リストから、2 つ目の関数を選択します。
- f. [プロパティ 2] フィールドのドロップダウン リストからプロパティを選択するか、関数に [literal] を選択した場合は、リテラル値を入力します。
- g. [指定されない場合] ドロップダウン リストから値を選択します。

これらの値の説明については、113 ページの「指定されない場合」を参照してください。

4. [保存して戻る] をクリックします。

652 ページの図 379 に示すように、[新規ルール] タブが再び開き、新規フラグメントが表示されます。また、infix 表記も表示されます。

The screenshot displays the 'New Rule' (新規ルール) configuration window. At the top, there are tabs for 'General Information' (一般情報), 'Display' (表示), 'Properties' (プロパティ), 'Rule' (ルール), 'List' (リスト), 'Table' (表), and 'Worksheet' (ワークシート). The 'Rule' tab is active. The form includes fields for 'Category' (分類) set to 'ASSIGN', 'Default Priority' (デフォルト優先度) set to '50', 'Name' (名前) set to 'new', and 'Description' (説明) set to 'new'. There are also fields for 'Comment' (コメント) and 'Rule Trigger' (ルールトリガー) set to 'Failure' (失敗). Below these are checkboxes for 'Execution Phases' (発行フェーズ) including 'Order Processing', 'Pre-Order Validation', 'Post-Order Validation', 'Service Contract Creation', 'Service Contract Validation', and 'Order Shipment'. The 'Conditions' (条件) section is expanded, showing a logical expression: 'and sum(UI PRICE) >= isselected(CONFIG PRICE LOCKED) [Rule is true]'. Below this are sections for 'Message Action' (メッセージアクション) and 'When Action' (whenアクション), each with a table for defining actions and their parameters. The bottom of the screen has buttons for 'Save' (保存), 'Save and Return' (保存して戻る), and 'Cancel and Return' (キャンセルして戻る).

図 379 [新規ルール] タブの新規フラグメント

5. [新規フラグメント] アイコンをクリックして、次のルールフラグメントを作成します。
6. 手順 3 を繰り返して、2 つ目のフラグメントを定義します。
7. [保存して戻る] をクリックします。

653 ページの図 380 に示すように、[新規ルール] タブが再び開き、作成したフラグメントが表示されます。この時点で、ルールに 2 つのフラグメントがあることに注意してください。

[保存] をクリックするとルールが保存され、引き続きルールを定義できます。[保存して戻る] をクリックすると、[定義] タブのルールの一覧に戻ります。

図 380 [新規ルール] タブの 2 つの新規フラグメント

例: ネストされたフラグメントの作成

この例では、ネストされたフラグメントを使って次のルールを作成します。

(FragmentA AND FragmentB) OR (FragmentC AND FragmentD)

図 381 [新規ルール] タブ

1. [新規演算子] アイコンをクリックします。

655 ページの図 382で示すように、[新規ルール] タブにネストされたレベルが表示されます。このレベルには固有のドロップダウンブール演算子のほか、固有の[新規フラグメント]、[新規演算子] および[演算子を削除] アイコンがあります。

図 382 [新規ルール] タブのネストされたフラグメント

- 650 ページの「例: 簡素なフラグメント レベルの作成」の手順に従って、2 つのフラグメントを作成します。

ネストされたドロップダウンリストを使って、これらフラグメントのブール演算子を選択します。デフォルトは AND です。

ネストされた [新規フラグメント] アイコンを使用して、このネストされたレベルにフラグメントを作成します。

2 つのフラグメントが作成されると、656 ページの図 383 のような [新規ルール] タブが表示されます。

ネストされた [新規演算子] アイコンをクリックすることで、いくつでもフラグメントをネストできます。その都度、新規にネストされた演算子が、ネストされたアイコン セットとともに表示されます。これらのネストされたアイコンを使用して、ネストされたレベルのフラグメントを作成します。

図 383 [新規ルール] タブのネストされたフラグメント

3. 最上位レベルのリストを使用して、ブール演算子 (この例では OR) を選択し、2 つのネストされたレベルを結合します。

新規ルール

分類: [選択] デフォルト優先度: 50

名前: Platform Management

説明: Platform Management Selects Hardware Maintenance

コメント:

ルールトリガー: ☐ 失敗 ☒ 成功

実行フェーズ:

☐ Order Processing ☐ Pre-Order Validation ☐ Post-Order Validation
☐ Service Contract Creation ☐ Service Contract Validation ☐ Order Shipment

ルール:

value(Platform Management) = Selected (Rule is false)
or
value(Mx75_Mem_Required) = isselected (Mx75_HW_Support_Selected) (Rule is true)

メッセージアクション

エラー	タイプ	メッセージ	項目を追加
Suggestion	メッセージ	Hardware Maintenance Required with Platform Management	削除

式

式アクション

最低	最大	数量	項目	項目を追加
0	1	1	*Hardware Hardware Maintenance	削除

割り当てアクション

保存 保存して戻る キャンセルして戻る

図 384 OR ブール演算子を使用したネストされたフラグメント

4. 最上位レベルの [新規演算子] アイコンをクリックします。

658 ページの図 385 に示すように、ネストされた新規レベルがフラグメント タブに表示されます。このレベルには固有のドロップダウンブール演算子のほか、固有の[新規フラグメント]、[新規演算子] および [演算子を削除] アイコンがあります。

The screenshot shows the 'New Rule' (新規ルール) configuration window. The 'Name' (名前) is 'Platform Management' and the 'Description' (説明) is 'Platform Management Selects Hardware Maintenance'. The 'Rule Trigger' (ルールトリガー) is set to 'Success' (成功). The 'Execution Phase' (発行フェーズ) includes 'Order Processing', 'Pre-Order Validation', 'Post-Order Validation', 'Service Contract Creation', 'Service Contract Validation', and 'Order Shipment'. The condition is defined as a nested structure: 'value(Platform Management) = Selected (Rule is false)' AND 'value(MX75_Mem_Required) = isselected (MX75_HW_Support_Selected) (Rule is true)'. The action is 'Hardware Maintenance Required with Platform Management'. The window includes tabs for 'General', 'Properties', 'Rules', 'List', 'Map', 'Tab', and 'Worksheet'. At the bottom are buttons for 'Save', 'Save and Exit', and 'Cancel and Exit'.

図 385 ネストされたフラグメント

5. 650 ページの「例: 簡素なフラグメント レベルの作成」の手順に従って、2 つのフラグメントを作成します。

これらフラグメント 用の、ネストされたブール演算子のドロップダウンリストと、ネストされた **[新規フラグメント]** アイコンを使用します。

2 つのフラグメント が作成されると、659 ページの図 386 のような **[新規ルール]** タブが表示されます。

図 386 OR で結合された 2 つのネストされたフラグメント

フラグメントの変更

1. 変更するフラグメントを見つけて、[アクション] 列の [フラグメントを編集] アイコンをクリックします。
[Edit Fragment] タブが表示されます。

図 387 [Edit Fragment] タブ

2. フラグメントの 1 つまたは複数のエレメントを変更します。
 - a. フラグメントを否定 (“NOT (sum(PropertyA <= 250))”) として定義する場合は、[ではない] チェックボックスをオンにします。
 - b. [ファンクション1] ドロップダウン リストから、1 つ目の関数を選択します。
110 ページの表 12、「関数の定義」を参照してください。
 - c. [プロパティ 1] ドロップダウン リストから、プロパティを選択します。
 - d. 演算子を選択します。
 - e. 111 ページの表 13、「演算子」を参照してください。
 - f. [ファンクション2] ドロップダウン リストから、2 つ目の関数を選択します。

- g. [プロパティ 2] フィールドのドロップダウン リストからプロパティを選択するか、関数に [literal] を選択した場合はリテラル値を入力します。
- h. [指定されない場合] ドロップダウン リストから値を選択します。
これらの値の説明については、113 ページの「指定されない場合」を参照してください。

3. [保存して戻る] をクリックします。

フラグメントの削除

フラグメントの表で削除するフラグメントを見つけ、そのフラグメントと同じ行にある [アクション] 列の [削除] アイコンをクリックします。

ルール アクションの使用

ルールを作成 (632 ページの「ルールの定義」) または変更 (634 ページの「ルールの変更」) するときに、ルール アクションを含めるには、次のタスクを実行します。

ルール アクションは、[新規ルール] または [ルールを編集] タブで定義します。ルール アクションには 3 つのタイプがあります。

- [メッセージ アクション] - ルールがトリガーされるときに表示されるメッセージを定義します。
- [式と拡張アクション] - ルール拡張式を基に拡張アクションを定義します。
- [割り当てアクション] - ルールがトリガーされるときに、ルール式により計算される値を 1 つまたは複数のプロパティに割り当てます。

図 388 [新規ルール] タブのアクション欄

メッセージアクションの作成

ルールを作成 (632 ページの「ルールの定義」) または変更 (634 ページの「ルールの変更」) するときに、[新規ルール] タブまたは [ルールを編集] タブの [メッセージアクション] 欄で次のタスクを実行します。

1. ドロップダウン リストから、[エラー]、[警告]、[提案] のいずれかのメッセージアクションのタイプを選択します。
2. メッセージを入力します。
3. [項目を追加] をクリックします。
4. メッセージを追加するには、上記手順を繰り返します。

5. [保存] をクリックするとメッセージアクションが保存され、編集作業を継続できます。[保存して戻る] をクリックすると、メッセージが保存され、[定義] タブに戻ります。

ルールを編集

分類: [デフォルト優先度: 50]

名前: Platform Management

説明: Platform Management Selects Hardware Maintenance

コメント:

ルールトリガー: ☐ 失敗 ☒ 成功

実行フェーズ:

☐ Order Processing ☐ Pre-Order Validation ☐ Post-Order Validation

☐ Service Contract Creation ☐ Service Contract Validation ☐ Order Shipment

and value(Platform Management) = Selected (Rule is false)

メッセージアクション

エラー: [項目を追加]

タイプ: メッセージ [削除]

Suggestion: Hardware Maintenance Required with Platform Management [X]

マ式:

1 [X]

拡張アクション

最低	最大	数量	項目	
0	1	1	*Hardware Hardware Maintenance	[X] [項目を追加]

whenアクション

controller cards [項目を追加]

プロパティ: 値 [値] [項目を追加]

保存 保存して戻る キャンセルして戻る

図 389 [ルールを編集] タブのメッセージアクション

拡張アクションの作成

ルールを作成 (632 ページの「ルールの定義」) または変更 (634 ページの「ルールの変更」) するときに、[新規ルール] タブまたは [ルールを編集] タブの [拡張アクション] 欄で次のタスクを実行します。

1. 式を入力します。式には、サポートされる関数 (109 ページの「ルールフラグメント」を参照) を使用できます。

式の結果を基に、拡張が実行されます。ルール式の説明については、114 ページの「拡張」を参照してください。

ルールを編集

分類: ASSIGN デフォルト優先度: 50

名前: EXP_MX75_Automatic_Memory_Selection

説明: エンドユーザー向け最低メモリー要件

コメント:

ルールトリガー: ☒ 失敗 ☐ 成功

実行フェーズ:

☐ Order Processing ☐ Pre-Order Validation ☐ Post-Order Validation
☐ Service Contract Creation ☐ Service Contract Validation ☐ Order Shipment

and ☒ value(MX75_Mem_Auto_Select) = parent(MX75_Mem_Required) [Rule is false]

メッセージアクション

エラー: 項目を追加

タイプ: メッセージ 削除

Suggestion: 選択したソフトウェアに適合したメモリーの自動設定を行います

式

sum(MX75_Mem_Required) - sum(MX75_Mem_Ordered)

拡張アクション

最低	最大	数量	項目	削除
256	512	2	* Memory 256MB	<input checked="" type="checkbox"/>
64	128	1	* Memory 128MB	<input checked="" type="checkbox"/>

割り当てアクション

_description: 項目を追加

プロパティ: 能 割り当て先 削除

_isVisibleable: 1

保存 保存して戻る キャンセルして戻る

図 390 拡張アクション

2. 式の結果の最低値と最大値を入力します。

ルール式の結果は、ここで指定する最低値よりも大きな値となります。負数、または、ゼロ以上の値を指定できます。これは、最大値 ([最大]) よりも小さな値でなければなりません。最大値は、ルール式の結果の上限です。これは、最低値 ([最低]) よりも大きな値でなければなりません。

メモ: [最低] と [最大] はその条件が多少異なります。フラグメントが "真" と評価されるためには、ルール式の結果は [最低] 値よりも大きくなければなりません。ただし、[最大] 値については、これに等しいか、それより小さな値である場合に "真" となります。

3. 拡張項目の数量を入力します (ゼロより大きな数量)。サポートされる関数を使用して数量を計算できるため、この数量をプロパティの関数として指定できます。次に例を示します。

$2 * \text{value}(\text{Memory Cards})$

4. 拡張する項目を入力します。

現在のモデルにおける拡張項目へのフルパスを入力する必要があります。上記の図のルールでは、現在のモデル内の **AutoMemory** というオプションクラスに所属する **64MB**、**128MB**、または **256MB** のいずれかのオプション項目が追加されます。

最低	最大	数量	項目
0	10	$3 * \text{value}(\text{Expansion Cards})$	MXWS-7550.Memory.64MB

図 391 拡張アクションでの数量関数の使用例

複数のモデルで同じルールを使用する場合、ルールが添付されたすべてのモデルの現在のモデル名が "MXWS-7650" である可能性は低いいため、この完全修飾パスを指定するのが適していないことがあります。拡張ルールを複数モデルに使用するためには、次のような特殊記号を使用できます。

- パスの最初にピリオド (.) を指定すると、ルールの添付ポイントから開始することを意味します。つまり、ルールをモデルに添付する場合は、".Memory.64MB" と指定することで、現在のモデルにおける Memory という名前のオプション クラスの 64MB というオプション項目を意味します。
- パスの最初にアスタリスク (*) を指定すると、モデル グループ階層のルートが開始点であることを意味します。
- パス コンポーネントの名前に、引用文字 (' または ") が使用されている場合は、引用文字にエスケープ文字を追加するか、式全体を引用文字で囲む必要があります。たとえば、Tubing.3" pipe.threading オプション項目から gauge プロパティを取得するには、次のように記述します。

```
x = value(Tubing.3\"pipe.threading.gauge")
```

または

```
x = value('Tubing.3"pipe.threading.gauge')
```

Board.8'plank.thickness を取得するには、次のように記述します。

```
x = value(Board.8\'plank.thickness')
```

または

```
x = value("Board.8'plank.thickness")
```

5. 項目を追加するには、上記手順を繰り返します。
6. [変更をすべて保存] をクリックします。

拡張アクションの結果では、オプション項目で選択された数量がピックされます。オプション項目数量がドロップダウン リストの場合、ピック可能値と計算可能値が一致することを確認します。これが一致しない場合は、ドロップダウン リストには計算値を表示できません。

割り当てアクションの作成

ルールを作成 (632 ページの「ルールの定義」) または変更 (634 ページの「ルールの変更」) するときに、[新規ルール] タブまたは [ルールを編集] タブの下部の [割り当てアクション] 欄で次のタスクを実行します。

図 392 割り当てアクション

1. ドロップダウン リストからプロパティを選択します。次の表で、一部のいくつかの割り当て可能なプロパティの概要について説明します。
2. プロパティの値を入力します。サポートされる関数を使用して値を計算できるため、この値をプロパティの関数として指定できます。次に例を示します。

2*value(Memory Cards)

文字列タイプのプロパティに値を割り当てる場合は、次の構文を使用してプロパティを参照する必要があります。

`${function(arg1, arg2, ..., arg N)}`

たとえば、`${expand("Color", "Black", 0)}` のように記述します。このほかの `expand` 関数の使用例については、669 ページの「Expand の使用例」を参照してください。

3. プロパティとその値を割り当てるエンティティを入力します。
このフィールドを空白にした場合、ルールの添付先のエンティティがデフォルトとして割り当てられます。
4. [項目を追加] をクリックします。

図 393 割り当てアクションでの数量関数の使用例

5. 項目を追加するには、上記手順を繰り返します。
6. [変更をすべて保存] をクリックします。

次の表で、割り当てに使用可能な一部のプロパティの概要について説明します。これらのプロパティは各リリースごとに変更される可能性があるため、必要に応じて、詳細についてスターリング コマース社の担当者に確認してください。

表 37 割り当てアクションのプロパティ

プロパティ	アクション
_constraintMessage	文字列 - 制限に起因するメッセージ
_constraintType	整数 - 制限のタイプ (0 は提案、1 は警告、2 はエラー)
_description	文字列 - 項目の説明
_amEntitled	整数 - 0 は偽、1 は真
_isConstrained	整数 - 0 は偽、1 は真
_isSelected	整数 - 0 は偽、1 は真
_isViewable	整数 - 0 は偽、1 は真
_itemKey	整数 - 項目のデータベース キー
_pickOverride	整数 - 0 は偽、1 は真 (ルールにより選択項目がオーバーライドされた場合)
_quantity	整数 - 数量 (0 の数量はルール プールには存在しません)
_ratio	数値 - この項目の子に対する比率 (別の親にネストされている場合に計算されます)

表 37 割り当てアクションのプロパティ (続き)

プロパティ	アクション
_rawRatio	数値 - 前回の計算で使用された元の比率
_rulePick	整数 - 0 は偽、1 は真
_tabLevel	整数 - この項目の深度

Expand の使用例

expand 関数の構文は次の通りです。

```
${expand(property[,defaultValue[,format[,lookup]])}
```

例として、製品説明とともにモデル名を関連製品の名前として表示する場合を想定します。モデルレベルで、UI: DISPLAY NAME プロパティの値を `${expand("UI: PRODUCT NAME")}` または

`${expand("UI: PRODUCT DESCRIPTION","Description not available")}` に設定します。

これにより、製品名または説明が変更され、モデルを再コンパイルした場合、ユーザーが次回製品を構成した際に、確実に最新の製品名または説明が表示されるようになります。

次に expand 関数のその他の使用例を示します。

- プロパティが文字列値の場合:
 - `${expand("color")}`
 - `${expand("color", "Black")}`
- プロパティが数値の場合:
 - `${expand("weight")}`
 - `${expand("weight", 0.0)}`
 - `${expand("weight", 0.0, "#.00")}`

オプション制限

制限表を使用して、顧客が選択した別のオプション項目を基にして、その顧客のオプション項目の選択を制限できます。たとえば、自動車の外装の色の選択により、内装の色が制限される場合があります。

制限の使用

制限表の作成

オプション制限を作成するためには、制限表を作成します。制限表は、モデルレベルで定義します。

1. 制限表の作成対象となるモデルに移動します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [表] タブをクリックします。

[一般情報] と [レコード] という 2 つのタブが表示されます。[一般情報] タブには、表の名前フィールドに表示される、表についての一般情報が表示されます。

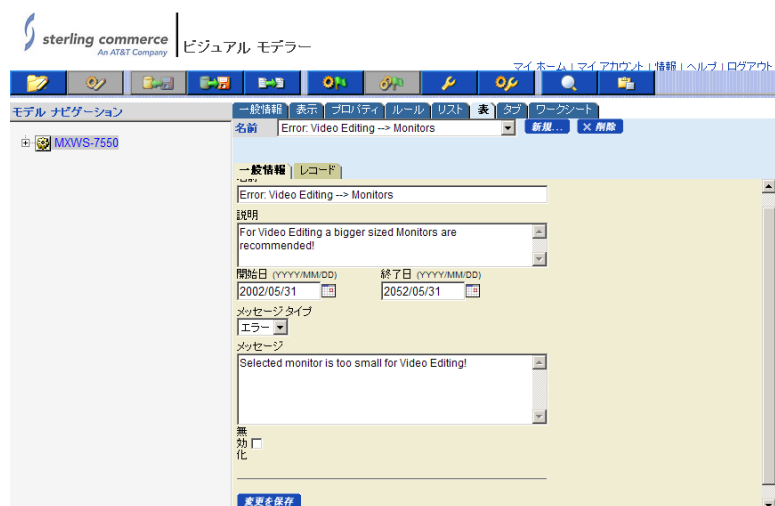


図 394 [表] タブ

3. [新規...] をクリックします。
[制限表を新規作成] タブが表示されます。

図 395 [制限表を新規作成] タブ

4. 表の [名前]、[説明]、および有効期間 ([開始日] と [終了日]) を入力します。(カレンダー アイコンをクリックして、日付を選択できます。)
5. メッセージを入力します。
ユーザーがこの表で定義された制限を満たさない選択を行った場合に、このメッセージが表示されます。
 - a. メッセージのタイプとして、エラー、警告、提案のいずれかを選択します。
 - b. [メッセージ] フィールドにメッセージを入力します。
6. [変更を保存] をクリックします。

[表] タブが再び開き、[名前] フィールドに新しく作成した表の名前が表示されます。次に、表の一部であるオプション制限を作成します。これには、[レコード] タブを使用します。672 ページの「オプション制限の定義」を参照してください。

制限表の変更

1. 変更する表を含むモデルに移動します。
モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。
2. [表] タブをクリックします。
3. [名前] ドロップダウン リストから表を選択します。
4. 表を変更します。次の作業を行うことができます。
 - オプション制限の定義 (672 ページの「オプション制限の定義」を参照)
 - オプション制限の変更 (676 ページの「オプション制限の変更」を参照)
 - オプション制限の削除 (677 ページの「オプション制限の削除」を参照)
 - [一般情報] タブの名前、説明または有効期間の変更
 - [一般情報] タブのエラー /警告/提案のメッセージの変更

オプション制限の定義

制限を提供する表とオプション クラスの作成後、制限を定義します。表の行ごとに異なる制限を示しています。

1. 制限を定義する表を含むモデルに移動します。
モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。
2. [表] タブをクリックします。
[一般情報] と [レコード] という 2 つのタブが表示されます。[一般情報] タブには、表の名前フィールド に表示される表についての一般情報が表示されます。[レコード] タブを使用して、制限を定義します。

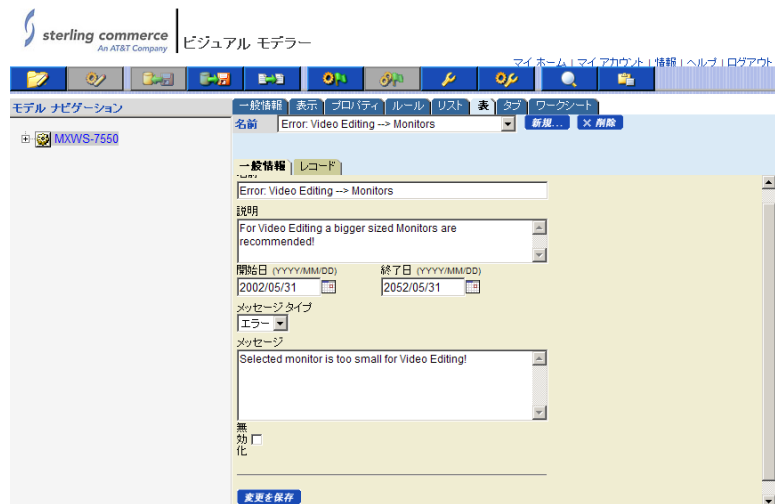


図 396 [表] タブ

3. [名前] ドロップダウン リストから表を選択します。
4. [レコード] タブをクリックします。

現在定義されているオプション制限が表示されます。

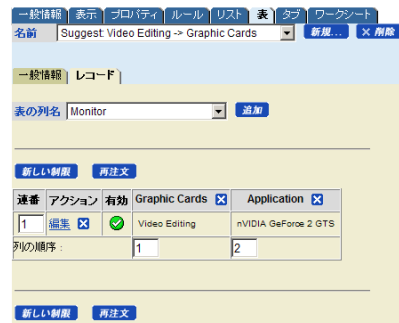


図 397 [レコード] タブ

5. 制限表に列を追加します。

- a. [表の列名] ドロップダウン リストからオプション クラスを選択します。

ドロップダウン リスト には、モデルに所属するオプション クラスがすべて含まれています。これは、オプション クラス内にネストされたオプション クラス、ならびに、モデルに添付されたオプション クラス グループに属するオプション クラスも対象となります。ドロップダウン リスト には、モデルに対するオプション クラスの相対パスが表示されます。

たとえば、次の図では、ドロップダウン リスト に **Monitor** と **Software** という 2 つの選択項目が表示されています。ナビゲーション フレームのモデルのすぐ下に、それらの名前の付いたオプション クラスが 2 つ表示されます。

ドロップダウン リスト には、もう 1 つ **Software.Application** という 名前の選択項目があります。このモデルのすぐ下には、**Software** という 名前のオプション クラスがあり、**Application** という 名前のオプション クラスがネストされています。ドロップダウン リスト には、モデル **Software.Application** に対する相対パスが表示されます。

また、**MX-7500 Service.Warranty** という 選択項目も含まれています。これは、モデルのすぐ下の **MX-7500 Service** という オプション クラス グループに相当します。このグループ内には、**Warranty** という オプション クラスがあります。

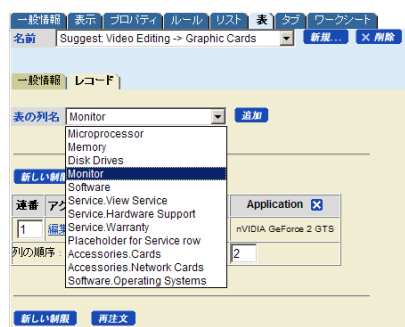


図 398 [レコード] タブのドロップダウン リスト

- b. [追加] をクリックします。
列名が表に追加されます。
- c. 追加する列ごとに、最後の 2 つの手順を繰り返します。

一般情報 | 表示 | プロパティ | ルール | リスト | 表 | タブ | ワークシート

名前: Suggest Video Editing -> Graphic Cards [新規...] [削除]

一般情報 | レコード |

表の列名: Microprocessor [追加]

[新しい制限] [再注文]

順番	アクション	有効	Graphic Cards	Monitor
1	[編集] [X]	<input checked="" type="checkbox"/>	nVIDIA GeForce 2 GTS	
2	[編集] [X]	<input checked="" type="checkbox"/>		Monitor

列の順序: 2 1

[新しい制限] [再注文]

図 399 [レコード] タブの列

6. オプション制限を定義します。
 - a. [新しい制限] をクリックして、表に新しい行を追加します。

一般情報 | 表示 | プロパティ | ルール | リスト | 表 | タブ | ワークシート

名前: Suggest Video Editing -> Graphic Cards [新規...] [削除]

一般情報 | レコード |

表の列名: Microprocessor [追加]

[新しい制限] [再注文]

順番	アクション	有効	Graphic Cards	Monitor
1	[編集] [X]	<input checked="" type="checkbox"/>	nVIDIA GeForce 2 GTS	
2	[編集] [X]	<input checked="" type="checkbox"/>		Monitor
3				

列の順序: 1 2

[新しい制限] [再注文]

図 400 制限表に追加された新しい制限

- b. **[編集]** をクリックします。

表の列としてオプション クラスが表示され、オプション項目も表示されます。

表示されるオプション項目には、そのオプション クラスに添付されたオプション項目グループに所属するすべてのオプション項目が含まれます。



図 401 制限の定義

- c. 互換性を定義します ([選択した値はすべて] を使用します)。これにより、1つの列の選択が、ほかの列での選択に対して有効か無効かを指定します。
- d. 列ごとに1つまたは複数のオプション項目を選択します。
- e. **[保存]** をクリックします。

表に新しい行が表示されます。

7. 定義する制限ごとに、上記の手順を繰り返します。

オプション制限の変更

1. 変更する制限が定義された表を含むモデルに移動します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [名前] ドロップダウン リストから表を選択します。
3. **[レコード]** タブをクリックします。

現在定義されているオプション制限が表示されます。

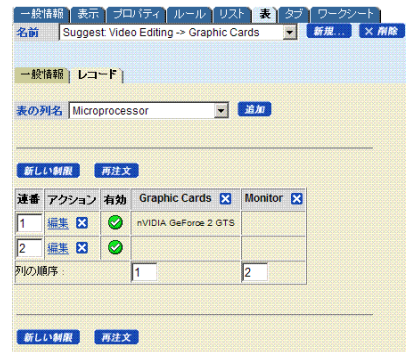


図 402 [レコード] タブ

4. 変更する制限の列を見つけて、**[編集]** をクリックします。
制限情報が表示されます。
5. 制限情報を変更します。
 - a. 互換性を変更します。
これにより、1 つの列の選択が、ほかの列での選択に対して有効か無効かを指定します。
 - b. 各列のオプション項目を変更します。
 - c. **[保存]** をクリックします。

変更内容を基に列が変更されます。

オプション制限の削除

1. 削除する制限の定義された表を含むモデルに移動します。
モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。
2. **[表]** タブをクリックします。
3. [名前] ドロップダウン リストから表を選択します。
4. **[レコード]** タブをクリックします。
現在定義されているオプション制限が表示されます。



図 403 [レコード] タブ

5. 削除する制限の列を見つけます。
6. [削除] (X) をクリックします。

制限列が削除されます。

制限表の削除

1. 削除する制限の定義された表を含むモデルに移動します。
モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。
2. [表] タブをクリックします。
3. [名前] ドロップダウン リストから表を選択します。
4. [削除] ボタンをクリックします。

制限表が削除されます。

モデルのインポートとエクスポート

モデル グループとモデルのインポート

モデル グループとモデルを XML ファイルとしてインポートできます。元のルート モデル グループに相対する場所にエンティティをインポートするか、インポート先の場所を指定することが可能です。ナビゲーション フレームにモデルが表示され、モデル作成者はインポート済みモデルを追加または変更できます。

このプロセスの説明については、120 ページの「インポートとエクスポート」を参照してください。

モデル グループとモデルのインポート

このプロセスの説明および、このプロセスにおけるプロパティの処理方法については、120 ページの「インポートとエクスポート」を参照してください。

1. [ビジュアル モデラー] ページにアクセスします。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. 場所を指定してインポートする場合は、ファイルのインポート先のモデル グループに移動します。



図 404 [ビジュアル モデラー] ページ

3. ツールバーの [インポート] をクリックします。

[ビジュアル モデラーのインポート] ウィンドウが表示されます (680 ページの図 405を 参照)。

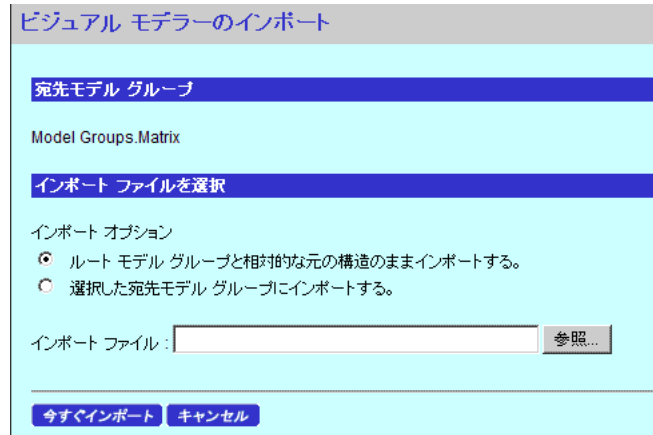


図 405 インポート ウィンドウ

4. [参照...] をクリックして、インポート する XML ファイルを見つけます。

ファイルを選択すると、そのファイルの完全なパスがフィールド に表示されます。

5. インポート オプションを選択します。

- [ルート モデルグループと 相対的な元の構造のままインポート する。]

このオプションを選択すると、インポート 処理においてウィンドウ 上部に表示される [宛先モデル グループ] が無視されます。

- [選択した宛先モデル グループにインポートする。]

6. [今すぐインポート] をクリックします。

インポートされるモデル グループまたはモデルとその構造が、選択したインポート オプションに基づいてインポートされます。このプロセスの説明については、120 ページの「インポートとエクスポート」を参照してください。

モデルグループとモデルのエクスポート

任意のモデルグループまたはモデルをXMLファイルとして、各コンピュータ上の指定の場所にエクスポートできます。

モデルグループまたはモデルのエクスポート

1. エクスポートするモデルグループまたはモデルに移動します。

モデルグループ階層の操作方法については、545ページの「ビジュアルモデラーへのアクセス」を参照してください。

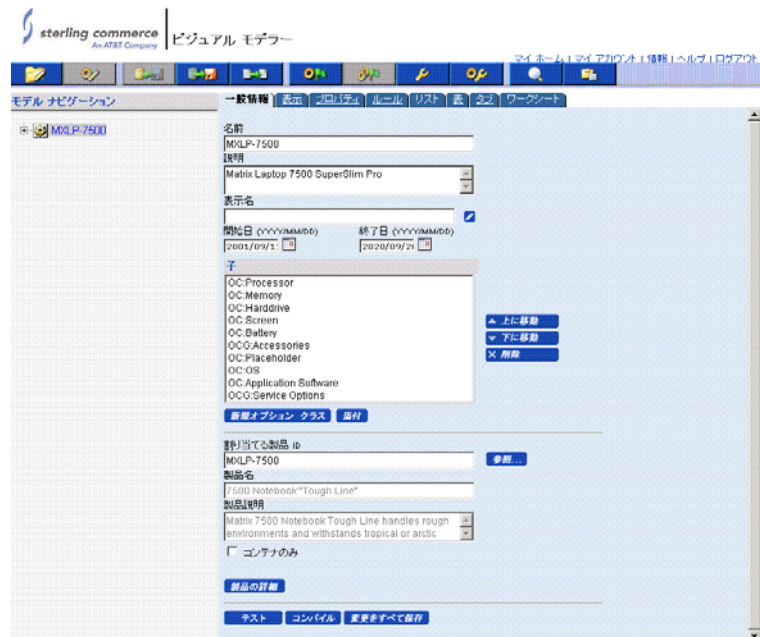


図 406 モデルナビゲーションの詳細ページ

2. ツールバーの[エクスポート]をクリックします。

任意のテキストエディタを選択して、現在の場所にあるXMLファイルを開くか、ファイルを任意の場所に保存することができます。

動的インスタンス化の使用

動的インスタンス化により、各モデルにおいて可能な各製品構成ごとにオプション項目を作成する必要なしに、ユーザーが即座に製品を構成することが可能になります。ここではサーバー ラックを例として説明します。ユーザーは必要なスロット数を決定し、スロットに装着可能なサーバーおよびストレージアレイ、AC 電源か DC 電源かなど、コンポーネント タイプごとに動的インスタンス化コントロールを作成できます。モデル作成者は、ラック モデルを作成し、次に各ラックの構成可能な特長 (サーバーおよびストレージアレイなど) ごとにオプション クラスを作成し、それらを動的インスタンス化コントロール クラスとして設定します。エンドユーザーはコンピュータ ラックを購入する際、サイト上のラック製品に移動して、気に入ったサーバーおよびストレージアレイの横の [構成] ボタンをクリックします。これにより、モデルにその特定の構成可能な特長の新規オプション項目が追加されます。ユーザーは、その後、各追加項目の横に表示される [構成] ボタンをクリックして、各オプション項目を構成できます。ラックと構成可能な特長をすべて追加および構成した後で、ユーザーはコンフィギュレータ ページ上部にあるボタン バーの [追加] ボタンをクリックして、ラックをカートに追加します。

次は、このプロセスを実行するための詳しい手順です。

1. [モデル グループのナビゲーション] ページで、[新規モデル] をクリックします。
[新規モデル] ページが表示されます。
2. モデルの名前を入力して、[保存して編集] をクリックします。
新規モデルの [モデル ナビゲーション] ページが表示されます。
3. [新規オプション クラス] をクリックします。
[新規オプション クラス] ページが表示されます。
4. 新規オプション クラスの名前を入力して、[保存して編集] をクリックします。
5. [表示] タブをクリックし、次の図で示すように、[UI コントロール] ドロップダウン リストから [Dynamic Instantiation] を選択します。

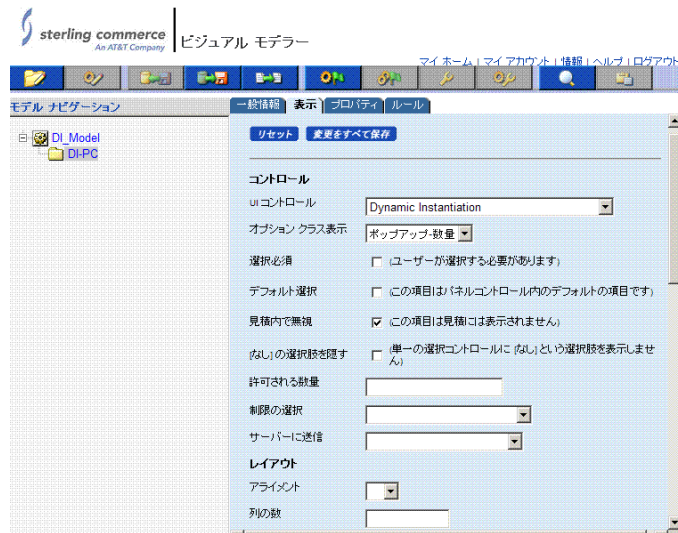


図 407 UI コントロール タイプに [Dynamic Instantiation] を選択

その他の表示プロパティを適宜設定し、[変更をすべて保存] をクリックします。

6. [プロパティ] タブをクリックし、[添付していないプロパティ] ドロップダウン リストの次のプロパティを設定します。
 - a. CONFIG: SUBMODEL NAME
 プロパティ 値に既存のサブモデルの名前を入力し、[添付] をクリックします。
 - b. CONFIG: SUBMODEL RETURN
 エンド ユーザーが [追加] ボタンをクリックした後に表示される既存サブモデル名を入力し、[添付] をクリックします。
7. [変更をすべて保存] をクリックします。
8. 新規モデルのルート ノードに戻り、[コンパイルしてテスト] アイコンをクリックして動的インスタンス化のオプション クラスをテストします。

検索

パラメータとして指定するプロパティとプロパティ値を含むエンティティを検索できます。階層全体を対象とした検索のほか、対象をモデルグループ、モデル、オプションクラス、オプション項目、ルールに絞って検索を実行できます。さらに、現在選択されているモデルまたはグループだけを対象に検索を実行することも可能です。

エンティティの検索

1. [ビジュアル モデラー] ページにアクセスします。

モデルグループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。



図 408 [ビジュアル モデラー] ページ

2. 特定のモデルまたはグループ内で検索を行う場合は、そのモデルまたはグループに移動して選択します。
3. ツールバーの [検索] をクリックします。

検索ウィンドウ (685 ページの図 409) が表示されます。



図 409 検索ウィンドウ

4. [検索] ドロップダウン リストから、検索対象を選択します。

すべてのエンティティを検索するか、モデル グループ、モデル、オプション クラス、オプション項目、ルールのいずれかを指定して検索することができます。特定のモデルまたはグループ (手順 2を参照) 内で検索を行う場合は、検索対象を**現在のモデル**または**現在のモデルグループ**に制限することもできます。

5. プロパティ名とプロパティ値のどちらか一方または両方を入力します。

[参照...] をクリックして参照ウィンドウを表示し、ビジュアル モデラー内の全プロパティのリストからプロパティを選択します。

ドロップダウン リストを使用して、[おおよび] か [または] のいずれかを選択します。[おおよび] を選択すると、[プロパティ名] と [プロパティ値] で選択する両方のパラメータを含む結果が表示されます。[または] を選択すると、どちらか一方のパラメータを含む結果が表示されます。

プロパティ値を入力すると、その値を含むプロパティ値が検索結果に含まれます。たとえば、「75」と入力した場合、検索結果には、「75」という値のほか、「7550-1」や「MX-75-1」などのプロパティ値を持つプロパティすべてが含まれます。

6. [検索] をクリックします。

パラメータの下に検索結果が表示されます。デフォルトでは、結果はプロパティ名を基に昇順で表示されます。次のいずれかの列をクリックして結果を並べ替えることができます。

- プロパティ名
- 値
- 場所

列のタイトルを初めてクリックすると、その列を基にして昇順で並べ替えられます。

ビジュアル モデラー 検索

検索条件
検索 プロパティ名 およびまたは プロパティ値
すべて UIOLD: PRICING SK 参照... および 75 検索

検索結果: UIOLD: PRICING SKU AND 75

プロパティ名	値	場所
UIOLD: PRICING SKU	MX-ST075D	Model Groups.Matrix.Workstations.MXWS-7550 Disk Drives.75GB
UIOLD: PRICING SKU	MX-ST075D	Model Groups.Matrix.Workstations.MXWS-7550 Disk Drives.75GB
UIOLD: PRICING SKU	MX-ST075D	Model Groups.Matrix.PCs.Desktops.MXDS-7500 Disk Drives.75GB
UIOLD: PRICING SKU	MX-ST075D	Model Groups.Matrix.PCs.Desktops.MXDS-7550 Disk Drives.75GB
UIOLD: PRICING SKU	MX-IC750P	Model Groups.Matrix.PCs.Notebooks.MXLP-7500 Processor.750MHz
UIOLD: PRICING SKU	MX-IC750P	Model Groups.Matrix.PCs.Notebooks.MXLP-7550 Processor.750MHz

図 410 検索ウィンドウの検索結果

レポート

モデルを指定して、レポートを実行できます。レポートに含める情報のタイプを次から選択できます。

- ルール定義
- リスト定義
- プロパティ定義
- 表示設定
- 添付したプロパティ
- 添付したルール
- 拡張グループ

レポートの実行

1. [ビジュアル モデラー] ページにアクセスします。
545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。
2. ツールバーの [レポート] をクリックします。
レポート の入力ウィンドウが表示されます。

定義	モデル階層	制限表
<input type="checkbox"/> プロパティ定義	<input checked="" type="checkbox"/> 表示設定	
<input type="checkbox"/> ルール定義	<input checked="" type="checkbox"/> 添付したプロパティ	<input checked="" type="checkbox"/> 制限表
<input type="checkbox"/> リスト定義	<input checked="" type="checkbox"/> 添付したルール	
	<input type="checkbox"/> 拡張グループ	
	<input type="checkbox"/> パスを表示	

図 411 レポートの入力ウィンドウ

3. レポートを実行するモデルを入力します。
[参照...] をクリックして、モデル階層内でモデルを見つけて選択することができます。
4. レポートの実行対象の地域を選択します。
5. レポートの日付を選択します。
ここで指定した日付が有効期間の範囲内にあるモデルすべてを対象にレポート が作成されます。指定の日付が有効期間外のモデル (またはモデル内のエンティティ) はレポート に含まれません。
6. レポートに含める情報を選択します。
7. [レポートを実行] をクリックします。

入力したパラメータを基にレポートが表示されます (688 ページの図 412)。

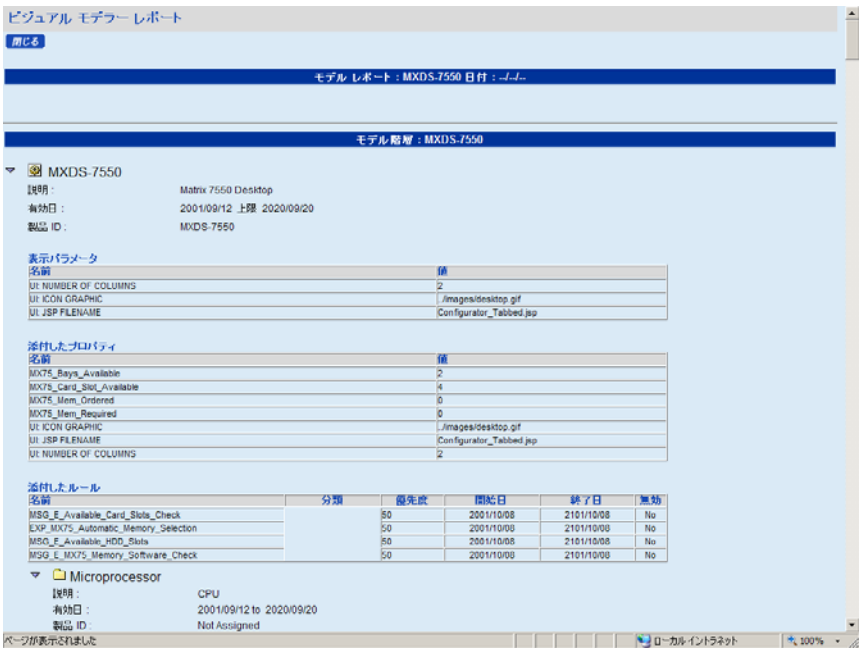


図 412 レポートの結果ウィンドウ

ビジュアル モデラー UI の概念

この章では、ユーザー インターフェイスの各コントロールおよび、顧客がこれらコントロールを使用して製品を構成する方法について解説します。次のトピックについて説明します。

- 690 ページの「UI プロパティ」
 - 691 ページの「Sterling Multi-Channel Selling Solution の UI プロパティ」
 - 690 ページの「表示プロパティの使用」
- 701 ページの「表示プロパティ」
- 708 ページの「プロパティの表形式表示」
- 710 ページの「画像プロパティ」
- 710 ページの「ユーザー入力値」

モデリングの基本的な概念とタスクについては、第 16 章、「ビジュアル モデラーの使用」を参照してください。

UI プロパティ

プロパティは、モデル、オプション クラス、またはオプション項目の属性です。UI プロパティにより、製品の構成時の外観と使用感が決定されます。UI プロパティを使用して、基本的なガイド テキストと画像のほか、オプション クラスの表示方法、また、オプション項目のプロパティの表示方法を管理できます。

Sterling Multi-Channel Selling Solution には、Sterling コンフィギュレータ エンジンにより認識可能な UI プロパティ セットが内蔵されています。これらプロパティにより、このエンジンの動作とモデルのエンドユーザーへの表示方法が制御されます。各プロパティの概要については、701 ページの「表示プロパティ値の定義」を参照してください。

表示プロパティの使用

ビジュアル モデラーでは、Sterling Multi-Channel Selling Solution で事前定義されている特定の "表示プロパティ" が提供されます。これらの表示プロパティを使うことで、モデルとそのエレメントの各要素を定義する値の提供が可能になるため、ユーザーの使用感を向上することができます。これらのプロパティは、モデル、オプション クラス、またはオプション項目の [表示] タブで指定するか、[プロパティ] タブで UI プロパティとして指定できます。たとえば、オプションクラスの "プリピック ガイド テキスト" を定義するには、[表示] タブで [プリピック ガイド テキスト] を定義するか、[プロパティ] タブで [UI: PRE-PICK GUIDING TEXT] プロパティの値を指定します。

表示プロパティを使用して、エンドユーザーが事前定義された値の代わりに任意の値を入力できるフィールドやオプションを作成することもできます。710 ページの「ユーザー入力値」を参照してください。[表示] タブに表示される各プロパティは、特定の UI プロパティに相当します。そのため、どの UI プロパティがどの表示プロパティに一致するのがわかっている場合には、[プロパティ] タブを使用して表示プロパティを設定することも可能です。詳細については 701 ページの「表示プロパティ」を参照してください。

Sterling Multi-Channel Selling Solution の UI プロパティ

次の表に、Sterling Multi-Channel Selling Solution に内蔵された UI プロパティの概要を記載します。

表 38 Sterling Multi-Channel Selling Solution の UI プロパティ

プロパティ	タイプ	コメント
UI: ADDITIONAL DESCRIPTION	文字列	このプロパティにより、追加の説明テキストをオプションクラスに追加できます。このプロパティは、UI: DISPLAY RESULTS プロパティとともに使用します。
UI: ALIGNMENT	文字列	"Horizontal"(横) または "Vertical" (縦) により、ラジオ ボタンとチェックボックス コントロールのレイアウトを制御します。
UI: AUTOMATIC POST	文字列	<p>"yes" または "true" を指定すると、オプション クラスの自動提示が有効になります。</p> <p>顧客がオプション項目を選択した後で、通常は、ルールが発行され、利用可能なオプション クラスの変更がすべて表示されるように、同じページを再表示するのが適しています。ただし、オプション クラスにおける選択後、ページを再表示しない場合は、このプロパティを "no" または "false" に指定します。これは、[表示] タブの [サーバーに送信] ドロップダウン リストから [ユーザー要求] を選択するのに相当します。</p> <p>オプション クラスは [更新] ボタンをクリックすると表示されます。このオプション クラスでの選択後、ユーザーは [更新] ボタンをクリックして、サーバーがページを再表示するよう要求できます。</p>
UI: CLASS DISPLAY NAME	文字列	<p>モデル レベルでこのプロパティを使用して、オプション クラス表示名として表示される名前を指定します。デフォルトでは、このプロパティの値は <code>\${expand("_description")}</code> になります。これは、オプション クラスの [説明] フィールドの値が表示されることを意味します。</p> <p>たとえば、説明の代わりにオプション クラス名を表示したい場合は、このプロパティの値を <code>\${expand("_name")}</code> に設定します。この値は、各クラスごとに UI: DISPLAY NAME プロパティを使用してオーバーライドできます。</p>

表 38 Sterling Multi-Channel Selling Solution の UI プロパティ (続き)

プロパティ	タイプ	コメント
UI: COLUMN ALIGNMENT	文字列	表形式表示のコントロールにおいて、列の値の配置を指定するのに使用します。表形式表示コントロールでは、各エントリの区切り文字として ";" が使用されます。この場合、列の形式は "left;left:center:right" のようになります。
UI: COLUMN HEADINGS	文字列	表形式表示のコントロールにおいて、列のタイトルを指定するのに使用します。各タイトルを区切るには、 ";" を使用します。(例: "Speed;Pins;Manufacturer") このプロパティの使用例については、708 ページの「プロパティの表形式表示」を参照してください。
UI: COLUMN PROPERTIES	文字列	プロパティの表形式表示で使用するプロパティ名をセミコロン区切りのリストとして指定します。たとえば、 "SPEED;NOPINS;SUPPLIER" と指定します。SPEED、NOPINS、および SUPPLIER は、オプション クラスのオプション項目に対して定義されたプロパティです。 このプロパティの使用例については、708 ページの「プロパティの表形式表示」を参照してください。
UI: COLUMN SPAN	数値	顧客向けのモデル表示において、オプション クラスの表示に必要な列数を制御します。これは、[表示] タブの [列の数] フィールドに数値を入力するのに相当します。 UI: SKIP COLUMNS も参照してください。
UI: CONFIG CELL HTML CLASS	文字列	HTML の CSS クラス属性を設定します。このプロパティを使用して、セルの外観と使用感を制御します。ビジュアルモデラーでは、モデルのテスト時に internal.css CSS ファイルが使用されます。
UI: CONSTANT GUIDING TEXT	文字列	特定のオプション クラスを対象として常に表示されるガイド テキストを定義します。これは、[表示] タブの [一定ガイド テキスト] フィールドにテキストを入力するのに相当します。 UI: POST PICK GUIDING TEXT と UI: PRE PICK GUIDING TEXT も参照してください。
UI: CONTROL	文字列	オプション クラスのレンダリングに使用される JSP フラグメントの名前。UI: JSP FILENAME はオプション クラスレベルでは使用しないでください。

表 38 Sterling Multi-Channel Selling Solution の UI プロパティ (続き)

プロパティ	タイプ	コメント
UI: DEFAULT SELECTION	文字列	特定の項目に "true" または "yes" を指定すると、その親オプション クラス内でその項目がデフォルトの選択肢となります。
UI: DISPLAY ADDITIONAL INFO	文字列	このプロパティを使用して、サブモデルの特定のインスタンスに固有の説明を提供します。このプロパティをサブモデルのルート ノード に添付して、出力プロパティとして親モデルに渡すと、親モデル内のその項目の隣に説明が表示されます。これにより、サブモデルの構成方法についてのフィードバックをエンドユーザーに提供できます。動的インスタンス化において、同じサブモデルの複数のインスタンスが存在し、それぞれが異なる方法で構成されている場合などにこのプロパティを使用すると、サブモデルの各インスタンスに適した説明を提供することができて便利です。
UI: DISPLAY NAME	文字列	このプロパティを使用して、オプション クラス表示名として表示される名前を指定します。デフォルトでは、このプロパティの値は <code>\${expand("_description")}</code> になります。これは、オプション クラスの [説明] フィールドの値が表示されることを意味します。
UI: DISPLAY RESULTS	文字列	<p>このプロパティは廃止されました。項目の説明とともに表示されるプロパティです。この特殊プロパティにより、テキスト拡張マクロの使用も可能になります。現在次がサポートされています。</p> <pre> <code>\${expand(propname[,defaultValue[,pictureString]])}</code> </pre> <p>ただし、この関数名 (この場合は <code>expand</code>) には、オブジェクト マネージャからアクセスします。^a</p> <p>使用例としては、UI: ADDITIONAL DESCRIPTION プロパティで説明の文字列を設定し、このプロパティの値を <code>\${expand("UI: ADDITIONAL DESCRIPTION")}</code> に指定します。</p>
UI: HELP URL	文字列	オプション クラスの説明をハイパーリンク化するのに使用する URL。通常は、オプション クラスに関する補足情報の提供に使用されますが、データシートやその他のハイパーリンクとしても使用できます。ハイパーリンクをクリックすると、新規ウィンドウに該当ページが表示されます。これは、[表示] タブの [ヘルプ URL] フィールドにテキストを入力するのに相当します。

表 38 Sterling Multi-Channel Selling Solution の UI プロパティ (続き)

プロパティ	タイプ	コメント
UI: ICON GRAPHIC	文字列	オプション クラスに使用して、オプション クラスの説明とともに画像を表示します。これは、[表示] タブの [画像] フィールドにテキストを入力するのに相当します。このフィールドの値が URL に解決される方法については、710 ページの「画像プロパティ」を参照してください。
UI: IGNORE IN QUOTE	文字列	<p>これが "yes" または "true" に指定されていると、このプロパティが添付された項目がすべてサマリー ページから除外され、BOM からショッピング カートへの委譲時に非表示のフラグが付けられます。これは、[表示] タブの [見積内で無視] をオンにするのに相当します。</p> <p>通常は、このフィールドにより、選択したオプション項目のみがショッピング カートに表示され、ショッピング カート内の項目リストにおいてオプション クラスが抑制されるようにします。</p>
UI: JSP FILENAME	文字列	モデルのレンダリングに使用される JSP ページの名前 (Configurator_Tabbed.jsp または configurator.jsp)。モデルのカスタマイズと、モデル別の異なる表示を可能にするために、このプロパティを追加します。Sterling コンフィギュレータに内蔵されたカスタマイズ エレメントを使用し、ページを動的に変更することもできます。
UI: LEAD TIME	数値	モデル内の項目に添付します。現在選択されている全項目の最大リードタイムを確認することで、モデル全体の最大リードタイムを設定するために使用します。
UI: NUMBER OF COLUMNS	数値	<p>エンドユーザーへのコンフィギュレータ表示に使用する列の数。このプロパティは、モデルのオプション クラスの表示に使用される列の数を管理するため、モデル レベルで定義されます。</p> <p>このプロパティと UI: COLUMN SPAN、UI: ROW SPAN、および UI: SKIP COLUMNS により、ページ上でのオプション クラスの配置が制御されます。これは、[表示] タブの [列の数] プロパティを指定するのに相当します。</p>
UI: OPTION CLASS REQUIRED	文字列	"yes" または "true" を指定すると、Sterling コンフィギュレータでオプション クラスの選択が必須となります。ラジオ ボタンの場合は、これにより [なし] の選択肢が削除されます。

表 38 Sterling Multi-Channel Selling Solution の UI プロパティ (続き)

プロパティ	タイプ	コメント
UI: OPTION CLASS SELECT	文字列	このプロパティにより、UI: CONTROL に特定の値が指定されていない場合に、どの UI コントロールを使用するかを指定します。これは、主に外部の構成システムまたは以前のリリースの Sterling Multi-Channel Selling Solution からモデルのインポートをサポートするために使用します。 その値には "single" または "multiple" のいずれかを指定できます。UI: CONTROL プロパティが指定されていない場合にのみ使用し、ラジオ ボタンまたはチェックボックス コントロールに特定のオプション クラスを表示するかどうかを指定します。
UI: OPTION CLASS TYPE	文字列	廃用: 使用しないでください。
UI: OPTION CLASS VIEW	文字列	"POPUP"、"POPUP-QTY"、または "INVISIBLE"。オプション クラスの表示動作を制御します。POPUP の場合、標準のオプション クラスが表示されます。POPUP-QTY が選択されていると、そのコントロールにおいて選択された項目ごとに数量ボックスが表示されます。INVISIBLE は、コントロール全体を非表示にする場合に使用します。 通常は、顧客の別の選択によりオプション クラスの表示が必要となるまで、オプション クラスを隠しておくために INVISIBLE を使用します。
UI: POPUP-QTY ALLOWED VALUES	文字列	ポップアップドロップダウン リストで選択可能な値を制御します。これはオプション クラス レベルで使用する必要があります。UI: OPTION CLASS VIEW を POPUP-QTY とともに設定します。 使用可能値を "," で区切られたリストとして指定します。範囲を指定するには "- " を使用します (1-4,7-9 は 1,2,3,4,7,8,9 と同じです)。このフィールドを空白のままにすると、テキスト フィールドに現在の値が表示されます。値を入力すると、使用可能値のドロップダウン リストが表示されます。

表 38 Sterling Multi-Channel Selling Solution の UI プロパティ (続き)

プロパティ	タイプ	コメント
UI: POST PICK GUIDING TEXT	文字列	<p>オプション クラス内でユーザーが最低 1 つの選択を行った場合に、オプション クラスの説明とともに表示されるガイド テキストのメッセージを指定します。これは、[表示] タブの [プリピック ガイド テキスト] フィールドにテキストを入力するのに相当します。</p> <p>このプロパティは、顧客が選択を行うまでは表示されません。UI: CONSTANT GUIDING TEXT と UI: PRE PICK GUIDING TEXT も参照してください。</p>
UI: PRE PICK GUIDING TEXT	文字列	<p>オプション クラス内でユーザーが何も選択しない場合に、オプション クラスの説明とともに表示されるガイド テキストのメッセージを指定します。これは、[表示] タブの [ポストピック ガイド テキスト] フィールドにテキストを入力するのに相当します。</p> <p>選択が行われると、このプロパティは表示されなくなります。UI: CONSTANT GUIDING TEXT と UI: POST PICK GUIDING TEXT も参照してください。</p>
UI: PREVENT SELECTION	文字列	"yes" または "true" を指定すると、Sterling コンフィギュレータで制限表のルールに違反する項目をユーザーが選択できなくなります。表示プロパティの [制限の選択] が [制限された項目を隠す] に設定されている場合、このプロパティは "yes" に設定されます。
UI: PRICE	数値	ビジネス ルールで STATIC_PRICING または OVERRIDE_PRICINC が設定されている場合に使用される項目の価格を指定します。OVERRIDE_PRICING では、価格リスト内で項目の価格が見つからない場合に、この値が使用されます。
UI: PRICING SKU	文字列	価格リストで項目を検索するときに使用する SKU を指定します。このプロパティに製品 ID の値を設定すると、価格決定時に、[割り当てる製品 ID] の値がオーバーライドされます。

表 38 Sterling Multi-Channel Selling Solution の UI プロパティ (続き)

プロパティ	タイプ	コメント
UI: PRICING STYLE	文字列	<p>このプロパティは、通常オプション クラス レベルで使用します。オプション項目の価格のエンドユーザーへの表示方法を、次のように制御します。</p> <p>NONE - ユーザーによる製品構成時に価格を表示しません。</p> <p>ABSOLUTE - 絶対対価格としてオプション項目の横に価格を表示します。</p> <p>DELTA - 構成製品全体の価格への影響としてオプション項目の横に価格を表示します。</p> <p>これは、[表示] タブの [価格表示] プロパティを指定するのに相当します。</p>
UI: PRODUCT ID	文字列	<p>製品がモデルのノードに関連付けられている場合、このプロパティを使用して関連製品の製品 ID を取得します。</p> <p>このプロパティの値はコンパイル時に解決されるため、製品 ID が変更された場合は、モデルを再コンパイルして変更を反映させる必要があります。</p>
UI: PRODUCT NAME	文字列	<p>製品がモデルのノードに関連付けられている場合は、このプロパティを使用して関連製品の製品名を取得します。</p> <p>このプロパティの値はコンパイル時に解決されるため、製品名が変更された場合は、モデルを再コンパイルして変更を反映させる必要があります。</p>
UI: PRODUCT DESCRIPTION	文字列	<p>製品がモデルのノードに関連付けられている場合は、このプロパティを使用して関連製品の製品説明を取得します。</p> <p>このプロパティの値はコンパイル時に解決されるため、製品説明が変更された場合は、モデルを再コンパイルして変更を反映させる必要があります。</p>
UI: QUANTITY AVAILABLE	数値	<p>このリリースでは使用しないでください。</p> <p>数量マトリクスで使用され、オプションとしてマトリクスの項目に添付できます。その場合、各項目の使用可能数量が設定されます。使用可能数量を表示するようにコントロールが設定されている場合、このプロパティ値が各項目の補足行に表示されます。</p>
UI: REQUIRED	文字列	<p>廃用: 使用しないでください。</p>

表 38 Sterling Multi-Channel Selling Solution の UI プロパティ (続き)

プロパティ	タイプ	コメント
UI: ROW SPAN	数値	エンドユーザー向けのページ表示において、オプション クラスの表示に必要な行数を制御します。UI: NUMBER OF COLUMNS および UI: COLUMN SPAN とこのプロパティを合わせて使用して、エンドユーザーに表示されるページのレイアウトを制御します。これは、[表示] タブの [行の数] フィールドに数値を入力するのに相当します。 UI: SKIP COLUMNS も参照してください。
UI: SHOW ITEM IMAGES	文字列	"yes" または "true" により、項目の画像が表示されるかどうかを制御します。
UI: SKIP COLUMNS	数値	このクラス後にスキップする列の数。オプション クラスのレイアウトに使用されているセルの数を追跡するカウンタ変数に追加するのに使用します。これは、[表示] タブの [スキップする列の数] フィールドに数値を入力するのに相当します。 別のオプション クラスに UI: COLUMN SPAN プロパティまたは UI: ROW SPAN を使用した場合は、このプロパティを使用して、span を適用した複数のクラスで使用されるレイアウトの表のセルに対応することができます。
UI: SUPPRESS NAME DISPLAY	文字列	"yes" または "true" を指定すると、Sterling コンフィギュレータでオプション クラスの名前が表示されなくなります。
UI: SUPPRESS NONE SELECTION	文字列	"yes" または "true" を指定すると、ラジオ ボタンの [なし] の選択値が表示されなくなります。
UI: SUPPRESS UEV NONE VALUE	文字列	"yes" または "true" を指定すると、UEV コンボボックスの [なし] の選択値が表示されなくなります。これは、UI: UEV ALLOWED VALUES プロパティとともに使用します。 たとえば、ユーザー入力フィールドの受け入れ可能な値を Red、Green、および Blue のみに指定した場合、このプロパティの値を "yes" に設定することで、選択可能値のドロップダウンリストに [なし] という選択肢が表示されなくなります。このプロパティの値を "no" に指定するか、このプロパティを添付しない場合は、[なし] が選択可能値として表示されます。

表 38 Sterling Multi-Channel Selling Solution の UI プロパティ (続き)

プロパティ	タイプ	コメント
UI: UEV ALLOWED VALUES	文字列	<p>コンボボックスの UEV コントロール用のカンマ区切り値のリストを指定します。</p> <p>たとえば、数色のリストから 1 色だけを顧客が入力できるように設定する場合があります。その場合は、次のようにリストを入力します。</p> <p>Black,Blue,Green,Red,White</p> <p>このプロパティを設定すると、上記の値からなるドロップダウン リストとして、ユーザー入力値のオプション項目が表示されます。UI: SUPPRESS UEV NONE VALUE プロパティを "yes" に設定しない場合は、[なし] も選択可能オプションとして表示されます。</p> <p>これは、表示プロパティ [許可される値] の値を設定するのに相当します。</p>
UI: UEV ASSIGNMENT PROPERTY	文字列	<p>UEV の値を格納するプロパティの名前を指定します。UEV を格納するのに適切なタイプのプロパティでなければなりません。メモ: 数値プロパティを使用して、整数の UEV および数値の UEV を格納できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> このプロパティの値が単なるプロパティ名の場合は、プロパティは現在の項目に設定されます。 その値に、プロパティ名に加えてプロパティへのパスが含まれる場合は、そのパスが参照する項目 (存在する場合) に設定されます。 <p>ユーザー入力値フィールドでユーザーが選択を行うと、その他のプロパティと同様に、ルールにより、あるいは、モデルの表示において、割り当てられたプロパティが使用可能となります。</p> <p>これは、表示プロパティ [プロパティに値を割り当て] の値を設定するのに相当します。</p>
UI: UEV INTEGER VALUE	整数	<p>整数の UEV が値を含む場合に、エンジンにより入力されます。これにより、フィールドの値を、別のプロパティに割り当てずに参照できるようになります。別のプロパティを使用する場合は、UI: UEV ASSIGNMENT PROPERTY を参照してください。</p>

表 38 Sterling Multi-Channel Selling Solution の UI プロパティ (続き)

プロパティ	タイプ	コメント
UI: UEV LIST VALUE	リスト	リストの UEV が値を含む場合に、エンジンにより入力されます (現在は使用されていません)。これにより、フィールドの値を、別のプロパティに割り当てずに参照できるようになります。別のプロパティを使用する場合は、UI: UEV ASSIGNMENT PROPERTY を参照してください。
UI: UEV NUMERIC VALUE	数値	数値の UEV が値を含む場合に、エンジンにより入力されます。これにより、フィールドの値を、別のプロパティに割り当てずに参照できるようになります。別のプロパティを使用する場合は、UI: UEV ASSIGNMENT PROPERTY を参照してください。
UI: UEV POSTFIX	文字列	UEV 入力フィールドの後に表示されるテキスト文字列を指定します。 これは、表示プロパティ [入力フィールド後のテキスト] の値を設定するのに相当します。
UI: UEV PREFIX	文字列	UEV 入力フィールドの前に表示されるテキスト文字列を指定します。 これは、表示プロパティ [入力フィールド前のテキスト] の値を設定するのに相当します。
UI: UEV SELECTION	適宜変更	廃用: 使用しないでください。
UI: UEV SPECIAL	文字列	ユーザー入力値コントロールで、ファイル リストまたはノートのコントロールを有効にするために使用します。今後のリリースでは、新しいファイル添付コントロールとノート コントロールで置き換えられるため廃止予定です。使用しないでください。
UI: UEV STRING VALUE	文字列	文字列の UEV が値を含む場合に、エンジンにより入力されます。これにより、フィールドの値を、別のプロパティに割り当てずに参照できるようになります。別のプロパティを使用する場合は、UI: UEV ASSIGNMENT PROPERTY を参照してください。
UI: UEV TYPE	文字列	UEV コントロールのタイプとして、"string"、"integer"、"numeric" のいずれかを指定します。

- a. 追加のマクロを作成するには、IExpansionHandler を実装する新規クラスを定義して、そのリファレンスをオブジェクト マネージャに挿入します。

表示プロパティ

表示プロパティ値の定義

表示プロパティの説明については、105 ページの「表示プロパティ」を参照してください。

1. 目的のモデル、オプション クラス、またはオプション項目に移動して、その詳細ページを表示します。

モデル グループ階層の操作方法については、545 ページの「ビジュアル モデラーへのアクセス」を参照してください。

2. [表示] タブをクリックします。

各レベルに適した表示プロパティが表示されます。

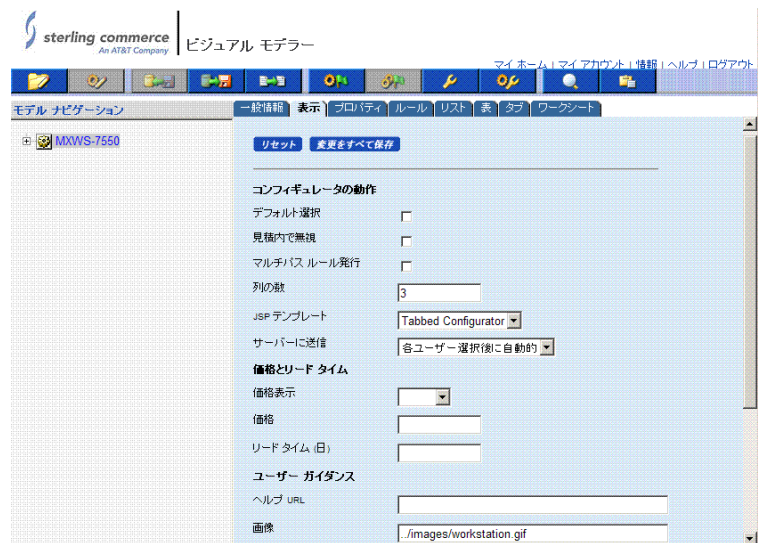


図 413 表示プロパティ

3. 該当するフィールドを編集します。

表示プロパティの用途と説明については、702 ページの表 39のアルファベット順のリストを参照してください。各表示プロパティは UI プロパティに相当するため、この表には対応する UI プロパティも記載されています。各 UI プロパティの詳しい説明については、691 ページの「Sterling Multi-Channel Selling Solution の UI プロパティ」を参照してください。

4. [変更をすべて保存] をクリックします。

表 39 表示プロパティ

フィールド名/プロパティ名	用途	説明
自動提示/UI: AUTOMATIC POST	モデル オプション クラス	選択する値に応じて、このプロパティにより提示の実行方法が指定されます。 none - 顧客がオプション項目を選択する際に更新は実行されません。 update - 顧客がオプション項目を選択すると、増分更新が実行されます。 final (デフォルト) - 顧客がオプション項目を選択すると、最終更新が実行されます。
一定ガイド テキスト/UI: CONSTANT GUIDING TEXT	モデル オプション クラス	表示される HTML ページに補足テキストを追加します。このテキストは "一定" なもので、選択実行後も常時表示されます。たとえば、構成可能なビデオカメラには、「このモデルは、XYZ タイプのリチウム電池のみに対応しています」などのガイド テキストを表示できます。

表 39 表示プロパティ (続き)

フィールド名/プロパティ名	用途	説明
コントロール/UI: CONTROL	オプション クラス	<p>オプション項目の表示方法を制御します。</p> <p>Radio button - 項目がラジオ ボタンとして表示されます。顧客は 1 つの項目のみ選択できます。</p> <p>Checkbox - オプション項目がチェックボックスとともに表示されます。複数項目を選択できます。</p> <p>Drop down list - ドロップダウン リストに項目が表示されます。</p> <p>Combobox - 項目がドロップダウン リストに表示されますが、ユーザーが選択を入力することも可能です。</p> <p>Multiple Selection listbox - 項目がスクロール可能なリストに表示され、ユーザーは複数項目を選択できます。</p> <p>Display All Children - ネストされたオプション クラスがある場合、ネストされたクラスとともにそのオプション項目も表示されます (ネストされたオプション クラスが "選択" されたときにのみオプション項目が表示される設定と異なります)。</p> <p>User Entered Value - 項目がユーザー入力フィールドとして表示されます。</p> <p>Tabular Display - 項目が表の行として表示されます。</p>
デフォルト選択/UI: DEFAULT SELECTION	モデル オプション クラス オプション項目	<p>このプロパティにより、ユーザーがオプション クラスのエンティティを選択しない場合に、自動的に選択されるエンティティ (組み込みモデル、ネストされたオプション クラス、またはオプション項目) を指定します。</p> <p>このプロパティは、特殊プロパティ Option Class Required (オプションクラス必須) とともに使用します。</p> <p>これは、オプション クラス内の 1 つのオプション項目のみに割り当て可能です。</p>
表示テンプレート	モデル	<p>ドロップダウン リストからタブ付き UI またはタブなし UI のいずれかのユーザー インターフェイス タイプを選択します。599 ページの「タブ付きユーザー インターフェイスの使用」を参照してください。</p>
ヘルプ URL/UI: HELP URL	モデル オプション クラス	<p>モデル、オプション クラス、またはオプション項目に関する追加情報を掲載するページへのリンク (URL) の表示を可能にします。</p>

表 39 表示プロパティ (続き)

フィールド名/プロパティ名	用途	説明
画像/UI: ICON GRAPHIC	モデル オプション クラス	このモデル、オプション クラス、またはオプション項目の横に表示される画像の GIF 形式ファイルの場所 (完全修飾パス) を提供します。
見積内で無視/UI: IGNORE IN QUOTE	モデル オプション クラス オプション項目	この特殊プロパティは、オプション項目が顧客または拡張ルールによって選択されるときに、サマリー ページに委譲されないオプション クラスとオプション項目に添付されます。
リード タイム/ UI: LEAD TIME	モデル オプション クラス オプション項目	この項目を含む製品を顧客が注文したときから製品の発送予定時までのリードタイムを指定できます。
オプション クラス必須/UI: OPTION CLASS REQUIRED	オプション クラス	構成を完了するには、顧客がこのオプション クラスで項目を選択する必要があるかどうか指定できるようになります。顧客がオプション項目の 1 つを選択しなければ、構成は完了しません。
オプション クラス表示/UI: OPTION CLASS VIEW	オプション クラス	<p>(1) このオプション クラスの項目が表示されるかどうか、(2) ポップアップ数量をオプション項目の横に表示するかどうかを指定します。</p> <p>Popup (ポップアップ) - 顧客がドロップダウンの矢印をクリックすると、行が拡張されてすべての項目が表示されます。</p> <p>Popup-qty (ポップアップ-数量) - 数量フィールドに顧客が数量を入力します。入力値により、このオプション クラスのオプション項目の注文数量が決定されます。</p> <p>Invisible (非表示) - オプション クラスとその項目は顧客に表示されません。これは、通常、構成の一部として追加されるオプション項目について顧客に知らせる必要のない場合に、自動拡張のため使用します。たとえば、顧客が特殊車輪を注文した場合、その構成に非表示のオプション項目としてネジとボルトが含まれることがあります。</p>
ポップアップ-数量値/ UI: POPUP-QTY ALLOWED VALUES	オプション クラス	項目の数量の設定を可能にします。指定の数量が、項目の横の数量ボックスに選択可能項目として表示されます。

表 39 表示プロパティ (続き)

フィールド名/プロパティ名	用途	説明
ポストピック ガイド テキスト/UI: POST PICK GUIDING TEXT	モデル オプション クラス	顧客が項目を選択後に HTML ページに補足テキストを追加するのに使用します。たとえば、コンピュータのモデルに "Operating System" というオプション クラスと、そのオプション項目に "Windows 2000" というオプション項目が設定されているとします。このオプション項目の場合、「Windows 2000 では 256MB 以上の RAM が必要とされます。RAM サイズが 256MB であることを確認してください。」などのポストピック ガイド テキストを表示できます。
プリピック ガイド テキスト/UI: PRE PICK GUIDING TEXT	モデル オプション クラス	この特殊プロパティはオプション クラス レベルで割り当てることができ、これを使用して HTML ページに表示される補足テキストを追加できます。項目が選択されるとテキストは表示されなくなります。たとえば、構成可能なコンピュータの CPU オプション クラスでは、「プロセッサを選択してください」などのプリピック ガイド テキストを表示できます。プロセッサが選択されると、このテキストは表示されなくなります。
制限の選択/UI: PREVENT SELECTION	オプション クラス	このクラスにおいて、別のクラスの項目と互換性のない項目を顧客が選択できないようにします (オプション 制限表に準拠)。 表示プロパティの [制限の選択] が [制限された項目を隠す] に設定されている場合、このプロパティは "yes" に設定されます。 [オプション クラス必須] が選択されている場合、このボックスは選択できません。

表 39 表示プロパティ (続き)

フィールド名/プロパティ名	用途	説明
価格表示/UI: PRICING STYLE	モデル オプション クラス	<p>この特殊プロパティにより、オプション クラス項目の価格情報の表示方法を指定できます。次の 3 つの値を指定できます。</p> <p>none (なし) - このプロパティに "none (なし)" を指定すると、このオプション クラスの項目が価格情報を伴わずに表示されます。</p> <p>delta (デルタ) - このプロパティに "delta (デルタ)" を指定すると、オプション クラスの項目に、構成製品の合計基本価格に相対する金額として価格情報が表示されます。</p> <p>エンドユーザーが最初にオプション クラスを表示するときに、オプション項目の価格が "Add \$xxx.xx" などの形式で表示されます。これは、この項目を選択すると、その金額が現在のモデル構成価格に追加されることを意味します。エンドユーザーが特定のオプション項目を選択すると、これらの項目の選択がその価格にどう影響するかに応じて、別のオプション項目には "Add \$xxx.xx" または "Subtract \$xxx.xx" などのように表示されます。</p> <p>absolute (絶対) - このプロパティに "absolute (絶対)" を指定すると、オプション項目に、項目の合計金額として価格情報が表示されます。このタイプの価格情報は、基本価格の相対値ではありません。項目の価格がそのまま表示されます。</p>
価格/UI: PRICE	モデル オプション クラス オプション項目	<p>この特殊プロパティにより、項目に特定の価格を割り当てることができます。モデル、オプション クラス、またはオプション項目が製品 ID に関連付けられていない場合に (558 ページの「モデル、オプション クラス、またはオプション項目の製品への関連付け」を参照)、このプロパティにより価格をモデルに添付します。</p> <p>この方法でオプション項目に割り当てられた価格は、構成製品がカートに戻される際に維持されません。</p>
サブモデルから戻る/ CONFIG: SUBMODEL RETURN	オプション項目	<p>このプロパティを "no" に設定すると、エンドユーザーは 1 つのモデルから次のモデルに移動できるようになります。ユーザーがモデルに戻ると、選択項目と派生プロパティがすべてリセットされます。</p>

表 39 表示プロパティ (続き)

フィールド名/プロパティ名	用途	説明
ユーザー入力値タイプ/UI: UEV TYPE	オプション項目	このプロパティは、項目が所属するオプション クラスの [コントロール] 表示プロパティが [User entered value] に選択されている場合に限り表示されます。このプロパティの値として、 文字列 、 整数 、または 数値 のいずれかを定義できます。
ユーザー入力値プリフィックス/UI: UEV PREFIX	オプション項目	このプロパティは、項目が所属するオプション クラスの [コントロール] 表示プロパティが [User entered value] に選択されている場合に限り表示されます。これにより、ユーザー入力値に先行するテキスト 文字列 (" \$" など) を提供できるようになります。
ユーザー入力値ポストフィックス/UI: UEV POSTFIX	オプション項目	このプロパティは、項目が所属するオプション クラスの [コントロール] 表示プロパティが [User entered value] に選択されている場合に限り表示されます。これにより、ユーザー入力値に後続するテキスト 文字列 (" インチ"、"フィート" など) を提供できるようになります。
ユーザー入力値許可される値/UI: UEV ALLOWED VALUES	オプション項目	このプロパティは、項目が所属するオプション クラスの [コントロール] 表示プロパティが [User entered value] に選択されている場合に限り表示されます。これにより、カンマ区切りの数値リスト (1-3, 5, 9, 10-12 など) を定義できるようになります。文字列の場合は、リスト プロパティの名前を入力できます。
サブモデルを検証/CONFIG: VALIDATE SUBMODEL	オプション項目	これを設定することで、サブモデルがネストされた構成レベルにおいて正しく構成されていることが確認されるようになります。Validate Submodel (サブモデルを検証) は、Submodel Return (サブモデルから戻る) プロパティとともに使用します。デフォルトの動作では、親モデルに戻った後でサブモデルの構成は検証されません。このプロパティを "yes" に設定し、[サブモデルから戻る] プロパティを "yes" に設定した場合は、ユーザーが親モデルに戻った後および、親または兄弟の構成時にサブモデルの構成が検証されます。このプロパティはパフォーマンスに影響するため、設定時に考慮が必要です。

プロパティの表形式表示

各オプション項目のプロパティを表形式で表示すると、ユーザーがオプション クラスの複数のオプション項目から簡単に選択できるようになり便利です。

選択可能なオプション項目には、表形式表示は使用できません。表形式表示は、ユーザーが選択を指定できる別のオプション クラスで使います。

プロパティの表形式表示

1. 表形式でオプション項目を表示するオプション クラスに移動します。
2. 次のいずれかの手順を実行します。
 - a. **[表示]** タブをクリックします。
 - b. **[UI コントロール]** ドロップダウン リストから **[Tabular Display]** を選択します。
 - c. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

または:

- a. **[プロパティ]** タブをクリックします。
 - b. **[添付していないプロパティ]** ドロップダウン リストから **[UI: CONTROL]** を選択し、その値として「**controls/displayProps.jsp**」と入力します。
 - c. **[添付]** をクリックします。
3. **[添付していないプロパティ]** ドロップダウン リストから **[UI: COLUMN HEADINGS]** を選択し、その値としてセミコロン区切りの見出しのリストを入力します。

たとえば、「**Size;Weight;Color**」と入力します。
 4. **[添付]** をクリックします。

5. [添付していないプロパティ] ドロップダウン リストから [UI: COLUMN PROPERTIES] を選択し、その値としてセミコロン区切りのプロパティ名のリストを入力します。
たとえば、「Monitor Size;Monitor Weight;Monitor Color」と入力します。
必要に応じて、622 ページの「変数としてのプロパティ」の説明に従ってプロパティ 値を使用し、適切な形式で値を表示することもできます。
6. [添付] をクリックします。

図 414 表形式表示プロパティの定義

表内の列の数は、UI: COLUMN PROPERTIES プロパティで定義するプロパティの数を基に判断されます。

7. [変更をすべて保存] をクリックします。
8. ここで [テスト] をクリックするとオプション クラスが表形式で表示され、各行にオプション項目、各列に指定したプロパティがそれぞれ記載されることを確認できます。

画像プロパティ

このセクションの手順に従って、モデル、オプション クラス、およびオプション項目に画像を関連付けることができます。

モデルとオプション クラス

各モデルおよびオプション クラスの **[表示]** タブの **[画像]** フィールドを使用します。これは、UI: ICON GRAPHIC プロパティに相当します。

オプション項目

UI: ITEM IMAGE NAME プロパティを使用して各オプション項目の画像を指定し、オプション項目に画像を添付して、エンドユーザーに表示できます。UI: SHOW ITEM IMAGES プロパティをオプション クラス レベルで "true" に設定する必要があります。

UI: ITEM IMAGE NAME の値は、URL の絶対パスまたは相対パスとして解釈できます。

- 「2of4stars.gif」または「../images/2of4stars.gif」と入力する場合、画像の URL は次のように解決されます。

```
http://server:port/Sterling/en/US/images/2of4stars.gif
```

- Web 上の別の場所を指定するには、URL の絶対パスを使用できます。これは、ウェブサイトの静的コンテンツの提供に異なる Web サーバーを使用している場合などは特に便利です。次に例を示します。

```
http://imageserver:port/configurator/images/2of4stars.gif
```

ユーザー入力値

構成可能な製品のオプションについて、顧客が値を入力できるように設定することができます。たとえば、モデル用に事前定義された標準色以外の色や、製品カタログに含まれていない製品 ID などの顧客による入力を可能にし、特別注文として処理する場合があります。

702 ページの表 39 で説明されている "ユーザー入力値" の各プロパティにより、顧客が値を入力できるように設定できます。例として、構成可能な製品の色を顧客が指定できるように設定してみます。次の手順に従います。

1. 目的のモデルに移動して、[編集] をクリックします。
2. [新規オプション クラス] をクリックします。
3. [名前] フィールドに、「Custom Color Class」と入力します。
4. [説明] フィールドに、「Enter your preferred color」と入力します。
5. [保存] をクリックします。
6. [表示] タブをクリックします。
7. [UI コントロール] 表示プロパティを [User Entered Values] に設定します。
8. [見積内で無視] チェックボックスをオンにします。
9. [変更をすべて保存] をクリックします。
10. [一般情報] タブをクリックします。
11. [新規オプション項目] をクリックします。
12. [名前] フィールドに、「Custom Color Item」と入力します。
13. [説明] フィールドに、「We will provide a color match before shipping.」と入力します。
14. ナビゲーション パネルで、[Custom Color Item] オプション項目に移動します。
15. [表示] タブをクリックします。
16. [ユーザー入力値タイプ] リストで [文字列]、[整数]、[数値] のいずれかを選択します。
17. [変更をすべて保存] をクリックします。
18. [コンパイル] をクリックします。

適切な UEV プロパティである UEV: NUMERIC VALUE (整数または数値) または UEV: STRING VALUE (文字列) を参照して、ルールにユーザー入力値を使用することもできます。

UI コントロールのリセット動作

一部の UI コントロールにより、ユーザーが選択をリセット (クリア) して最初からやり直すことができるように設定できます。構成用 UI では、デフォルトで [クリア] ボタンが表示されているため、このリセット動作を利用できます。次の表に、UI コントロールの [クリア] ボタンのデフォルト動作の概要を記載します。

表 40 UI コントロールの [クリア] ボタンの動作

UI コントロール	デフォルト表示	デフォルト選択	ユーザーが実行できる処理
Checkbox	すべての値が表示されます。	モデルのデフォルトの選択肢のチェックボックスがオンになります。デフォルト値がない場合には、すべてオフになります。	値のチェックボックスをオンまたはオフにできます。 [クリア] をクリックすると、デフォルト値がオンになります。デフォルト値がない場合は、 [クリア] をクリックすると、すべての値がオフになります。
Radio Button	すべての値が表示されます。	モデルのデフォルトの選択肢が選択されます。デフォルト値がない場合には、何も選択されません。	値を選択または選択解除できます。 [クリア] をクリックすると、デフォルト値が選択されます。デフォルト値がない場合は、 [クリア] をクリックすると、すべての値の選択が解除されます。
List Box	すべての値が表示されます。	モデルのデフォルトの選択肢が選択されます。デフォルト値がない場合は、何も選択されません。	リスト ボックス内の任意の値を選択できます。 [クリア] をクリックすると、デフォルト値が選択されます。デフォルト値がない場合は、 [クリア] をクリックすると、すべての値の選択が解除されます。

表 40 UI コントロールの [クリア] ボタンの動作 (続き)

UI コントロール	デフォルト表示	デフォルト選択	ユーザーが実行できる処理
Multiple Selection List Box	すべての値が表示されます。	モデルのデフォルトの選択肢 (複数可) が選択されます。デフォルト値がない場合は、何も選択されません。	任意の値を選択または選択解除できます。[クリア] をクリックすると、デフォルト値が選択されます。デフォルト値がない場合は、[クリア] をクリックすると、すべての値の選択が解除されます。
Display All Children	すべての値が表示されます。	デフォルトの選択肢はありません。	ユーザーは処理を実行できません。
Drop-down List	ドロップダウン リストのすべての値が表示されます。	モデルのデフォルトの選択肢が選択されます。デフォルト値がない場合は、何も選択されません。	ドロップダウン リスト内の任意の値を選択できます。[クリア] をクリックすると、デフォルト値が選択されます。デフォルト値がない場合は、[クリア] をクリックすると、すべての値の選択が解除されます。
Dynamic Instantiation	何も表示されません。	デフォルトの選択肢はありません。	ユーザーは処理を実行できません。
Tabular Display	何も表示されません。	デフォルトの選択肢はありません。	ユーザーは処理を実行できません。
Single-Select Tabular Display	すべての値と [リセット] ボタンが表示されます。	モデルのデフォルトの選択肢が選択されます。デフォルト値がない場合は、何も選択されません。	任意の値を選択できます。[クリア] をクリックすると、デフォルト値が選択されます。デフォルト値がない場合は、[クリア] をクリックすると、すべての値の選択が解除されます。[リセット] をクリックすると、すべての値の選択が解除されます。
Multi-Select Tabular Display	すべての値が表示されます。	モデルのデフォルトの選択肢が選択されます。デフォルト値がない場合は、何も選択されません。	値を選択または選択解除できます。[クリア] をクリックすると、デフォルト値が選択されます。デフォルト値がない場合は、[クリア] をクリックすると、すべての値の選択が解除されます。

表 40 UI コントロールの [クリア] ボタンの動作 (続き)

UI コントロール	デフォルト表示	デフォルト選択	ユーザーが実行できる処理
Tabular Display with Quantity Box Selection	すべての値と数量ボックスが表示されます。	モデルのデフォルトの選択肢が選択されます。デフォルト値がない場合は、何も選択されません。	ユーザーは処理を実行できません。
User Entered Values	すべてがテキストボックスとともに表示されます。	デフォルトの選択肢はありません。	値を入力できます。[クリア] をクリックすると、値がすべてクリアされます。

この章では、企業または Sterling Partner.com パートナーの社員が Sterling 価格設定アプリケーションの管理作業として実行するタスクについて説明します。Sterling Multi-Channel Selling Solution の一部としてこのアプリケーションがインストールされているかどうかをシステム管理者に確認してください。

メモ:	ビジネスルールを使用して、価格リストがエンタイトルメントの目的のみに使用されるように設定できます。これは、パートナーに割り当てられた価格リストは、パートナーが購入する資格を持つ製品のみを定義し、それらの製品の価格は定義しないという意味です。価格は、価格リストではなく、外部ソースから取得されます。第 39 章、「ビジネスルール管理」を参照してください。
------------	--

Sterling Multi-Channel Selling Solution の価格管理の概要については、26 ページの「製品の価格設定」を参照してください。注文レベルの価格に関係するタスクについては、第 20 章、「詳細な価格管理」を参照してください。

- 716 ページの「価格リストの検索」
- 725 ページの「価格リストの作成」
- 727 ページの「価格リストの変更」

- 727 ページの「価格リストの削除」
- 727 ページの「価格リストのコピー」
- 728 ページの「価格リストのインポート」
- 733 ページの「一括更新による製品価格の設定」
- 735 ページの「個々の製品の価格設定」
- 738 ページの「製品の条件付き価格の設定」
- 741 ページの「価格リストのすべての製品の価格情報のダウンロード」
- 742 ページの「Sterling プロファイル マネージャによるパートナーへの価格リストの割り当て」
- 744 ページの「Sterling 価格設定によるすべてのパートナーへの価格リストの割り当て」
- 744 ページの「Sterling 価格設定によるすべてのパートナーからの価格リストの割り当て解除」

価格リストの検索および表示

価格リストの検索

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [価格管理] パネルで [価格リスト] をクリックします。
[価格リスト] ページが表示されます (717 ページの図 415を参照)。

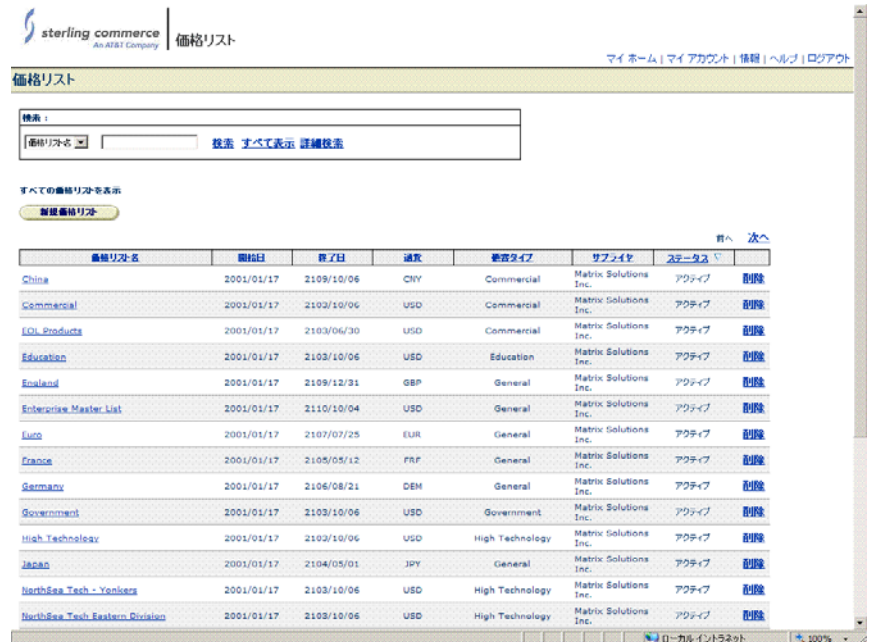


図 415 [価格リスト] ページ

2. 価格リストを検索します。

- a. 検索条件を入力します。すべての条件で、アスタリスク (*) のワイルドカード文字を使用してワイルドカード検索を実行できます。

表 41 価格リスト検索フィールド

フィールド	説明
価格リスト名	価格リストの名前を入力します。
発効日	発効日を指定して、価格リストを検索できます。指定の日付に有効である価格リストだけが表示されます。カレンダー アイコンをクリックして、日付を選択します。
通貨	1 つまたは複数の通貨で価格リストを検索できます。
顧客タイプ	1 つまたは複数の顧客タイプで価格リストを検索できます。
ステータス	アクティブまたは非アクティブな価格リストを検索するか、両方を検索条件にすることができます。

- b. [検索] をクリックします。

[すべて表示] をクリックすると、システムに存在するすべての価格リストが表示されます。[詳細検索] をクリックすると、価格リストの検索をカスタマイズできます。詳細については722 ページの「価格リストの詳細検索」を参照してください。

[価格リスト] ページに検索結果が一覧表示されます。

メモ: パートナー管理者には、所属する組織のパートナー管理者によって作成された価格リストのみが表示されます。

3. 結果リストで、詳細を表示するリストを見つけます。
4. [価格リスト名] 列から、詳細を表示する価格リストの名前をクリックします。

その価格リストの詳細ページが表示されます。

The screenshot displays the 'Enterprise Master List' detail page. At the top, there's a navigation bar with 'マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト' and a link to '価格リストを表示'. Below this is a tabbed interface with 'ヘッダーを編集' (Edit Header), '項目を編集' (Edit Items), '製品の割り当て' (Assign Products), '一括更新' (Bulk Update), and '組織の割り当てを表示' (View Organization Assignments). The 'ヘッダーを編集' tab is active. A warning message is displayed: '【注意】 ボタンを使ってこの価格リストのヘッダーを修正してください。【ダウンロード】 ボタンでこの価格リストを切り取り形式ファイルとしてダウンロードできます。価格リストヘッダー情報を変更した後、【保存】 ボタンを使って保存してください。この価格リストをシステム内のすべての組織に割り当てはできません。【すべて割り当て】 ボタンをクリックします。【すべて割り当て解除】 をクリックするとこの価格リストの現在の割り当てがすべて解除されます。' Below the message are buttons: 'すべて割り当て', 'すべて割り当て解除', 'ダウンロード', 'コピー', and '保存'. The main form is titled '価格リストヘッダー' and contains the following fields:

- * 名前: Enterprise Master List
- 説明: Enterprise Master List
- * 通貨: USD
- * 顧客タイプ: General
- * サプライヤー: Matrix Solutions Inc. (with a '割り当て...' button)
- * 開始日: 2001/01/17 (with a time dropdown of 17:00)
- * 終了日: 2110/10/04 (with a time dropdown of 19:00)
- アクティブ: ☒

 A note '*必須フィールド' (Required Fields) is present on the right. The bottom of the page shows a status bar with 'ローカルイントラネット' and '100%' zoom.

図 416 価格リストの詳細ページ

価格リストの詳細ページには次のタブがあります。

- **ヘッダーを編集:** 価格リストのヘッダー情報が表示されます。

表 42 ヘッダー フィールド

フィールド	説明
名前	各価格リストに固有の名前を付ける必要があります。価格リスト名は [価格リスト] ページに表示されます。
説明	価格リストとその目的についての簡潔な説明です。
通貨	この価格リストのすべての価格に使用される通貨。1つの価格リストの中に複数の通貨を混在させることはできません。
顧客タイプ	この価格リストの顧客のタイプ (Education、Commercial)。
サプライヤ	この価格リストのサプライヤのパートナー キー。企業管理者はデフォルト値 (1) を受け入れるか、任意のストアフロント パートナーのパートナー キーを入力できます。ストアフロント管理者には、このフィールドはそのストアフロントのパートナー キーがあらかじめ入力された状態で表示され、値を変更することはできません。
開始日	価格リストが利用できる日付範囲を指定できます。カレンダー アイコンをクリックして、日付を選択します。
終了日	
アクティブ	チェックボックスをオンにすると価格リストがアクティブになります。非アクティブな価格リストをパートナーに割り当てることもできますが、パートナーには非アクティブな価格リストの価格は表示されません。

[ダウンロード] をクリックすると、価格リストをテキスト ファイルとしてダウンロードでき、[コピー] をクリックすると価格リストのコピーを作成できます。

- **[項目を編集]** - 既に価格リストに入っている製品の価格を変更する場合はこのタブを使用します。特定の製品、または特定のカテゴリに属する製品を検索できます。



図 417 価格リストの詳細ページの [項目を編集] タブ

- [製品の割り当て] - 価格リストに製品を追加する場合はこのタブを使用します。特定の製品、または特定のカテゴリに属する製品を検索できます。



図 418 価格リストの詳細ページの [製品の割り当て] タブ

- **[一括更新]** - 価格リストに一括操作を行う場合はこのタブを使用します。たとえば、価格リストの価格を固定の金額または割合だけ引き上げることができます。

The screenshot displays the 'Enterprise Master List' interface with the '一括更新' (Bulk Update) tab selected. The top navigation bar includes links for 'マイホーム' (My Home), 'マイアカウント' (My Account), '情報' (Information), 'ヘルプ' (Help), and 'ログアウト' (Logout). Below the navigation bar, there are tabs for 'ヘッダーを編集' (Edit Header), '項目を編集' (Edit Item), '製品の割り当て' (Assign Product), '一括更新' (Bulk Update), and '組織割り当てを表示' (View Organization Assignment). The '一括更新' tab is active, showing a search area with '価格リストタイプ' (Price List Type) set to '選択して追加' (Select to Add) and 'One Time Price'. Below this, there are sections for '価格リスト項目に:' (Price List Item to:) with buttons for '価格リスト項目を削除' (Delete Price List Item) and '更新' (Update). The main area contains three update configuration sections: '固定価格を更新' (Update Fixed Price), '% の +/- を更新' (Update % +/-), and '組織の +/- を更新' (Update Organization +/-). Each section has three radio button options: '選択の値を以下に置き換え:' (Replace the selected value with the following), '現在の値を以下だけ増分/減分:' (Increase/decrease the current value by the following amount), and '現在の値を以下だけ増分/減分:' (Increase/decrease the current value by the following amount).

図 419 価格リストの詳細ページの [一括更新] タブ

- **[組織割り当てを表示]** - この価格リストのパートナーへの割り当てを表示します。

sterling commerce
An ABBEY Company

価格リスト

マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

Enterprise Master List

価格リストを表示

ヘッダーを編集 | 項目を編集 | 製品の割り当て | 一括更新 | 組織割り当てを表示

検索:

プロファイル名

以下はこの価格リストが割り当てられているすべての組織のリストです。 この検索ボックスを使ってリストをフィルタにかけることができます。 列ヘッダーをクリックすると結果を並び替えることができます。

前へ

次へ

プロファイル名	コマー	プロファイルタイプ	プロファイルレベル
AMT Systems	連絡	リセラー	Gold
ARCnet Group	連絡	リセラー	Gold
AffinityNet	連絡	リセラー	Gold
AnonymousUserPartner	連絡	AnonymousUserPartner	Tin
Archer Technologies	連絡	システム インテグレーター	Gold
Call Center - EMEA	連絡	企業	企業
Call Center - NA East	連絡	企業	企業
Call Center - NA West	連絡	企業	企業
Commerce One Partner	連絡	OEM	Platinum
CompCom	連絡	リセラー	Tin
Corporate Systems	連絡	企業	企業
DataMatrix	連絡	リセラー	Gold
DataShift Corp.	連絡	リセラー	Silver
Decus Communication	連絡	リセラー	Gold
FARCOM Group	連絡	リセラー	Silver
Finance	連絡	企業	企業
GlobalSys	連絡	OEM	Gold
Hardsoft Global	連絡	リセラー	Gold
ICM Solutions	連絡	リセラー	Platinum
InOffice Limited	連絡	小売業者	Gold
Intel	連絡	OEM	Platinum
MacroIstbVdrKc	連絡	リセラー	Silver
Matrix - EMEA	連絡	企業	企業
Matrix - North America	連絡	企業	企業
Matrix Solutions Inc.	連絡	企業	企業

図 420 価格リストの詳細ページの [組織割り当てを表示] タブ

ビジネス ルールを使用して、価格リストに表示される行の数を設定できます。第 39 章、「ビジネス ルール管理」を参照してください。

価格リストの詳細検索

[価格リスト] ページの [詳細検索] をクリックすると、さらに詳細な検索を行うことができます。

sterling commerce
An AT&T Company 管理

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

価格リスト検索 [価格リストを表示](#)

定義した条件で価格リストを検索します。価格リスト名、プロファイル名、製品ID にワイルドカード文字 (*) を使用できます。

価格リスト名: プロファイル名: 製品ID: ステータス: ☒ アクティブ ☐ 非アクティブ

通貨

該当するものをすべて選択

☐ ARS ☐ ATS ☐ BEF ☐ CAD
☐ CHF ☐ CNY ☐ DEM ☐ ESP
☐ FIM ☐ FRF ☐ GBP ☐ GRD
☐ HKD ☐ IEP ☐ ILS ☐ ITL
☐ JPY ☐ LUF ☐ NLG ☐ PTE
☐ SEK ☐ TWD ☐ USD ☐ EUR

業界タイプ

該当するものをすべて選択

☐ General
☐ Government
☐ Commercial
☐ Pharmaceutical
☐ Telecommunications
☐ High Technology
☐ Education

有効日範囲で価格リストを検索します。

開始日: YYYY/MM/DD 終了日: YYYY/MM/DD

図 421 [価格リスト検索] ページ

次の条件を使用して検索できます。

表 43 価格リストの詳細検索の条件

条件	コメント
価格リスト名	文字列を入力します。* をワイルドカード文字として使用できます。 検索文字列と一致する名前の価格リストがすべて返されます。 たとえば、Com* と入力した場合、Commercial および Communications といった名前の価格リストが検索結果として返されます。
プロファイル名	文字列を入力します。* をワイルドカード文字として使用できます。 検索文字列と一致する名前のパートナーに割り当てられている価格リストがすべて返されます。
ステータス	[アクティブ]、[非アクティブ]、またはその両方を選択します。

表 43 価格リストの詳細検索の条件 (続き)

条件	コメント
製品 ID	製品 ID を入力します。* をワイルドカード文字として使用できます。 検索文字列と一致する ID を持つ製品が含まれる価格リストがすべて返されます。 たとえば、MXWS* と入力した場合、MXWS-7500 および MXWS-OLP といった製品が含まれる価格リストが検索結果として返されます。
顧客タイプ	1 つまたは複数の顧客タイプを選択します。これらの顧客タイプが指定されている価格リストが返されます。
通貨	1 つまたは複数の通貨を選択します。これらの通貨が指定されている価格リストが返されます。
有効日	[開始日]、[終了日]、またはその両方を入力します。 開始日のみを指定した場合、指定された日付よりも前に開始日が設定されているすべての価格リストが返されます。 終了日のみを指定した場合、指定された日付よりも後に終了日が設定されているすべての価格リストが返されます。 両方を指定した場合、指定された日付範囲の間に有効なすべての価格リストが返されます。該当する価格リストはこの期間を通して有効である必要があります。

検索条件を複数指定した場合は、指定された条件のすべてに一致する価格リストのみが検索結果として返されます。

価格リストの管理

次のタスクを実行するには、適切な管理ファンクションが必要となります。

- 725 ページの「価格リストの作成」
- 727 ページの「価格リストの変更」
- 727 ページの「価格リストの削除」
- 727 ページの「価格リストのコピー」
- 728 ページの「価格リストのインポート」

価格リストの作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [価格管理] パネルで [価格リスト] をクリックします。
2. [価格リスト] ページで、[新規価格リスト] をクリックします。価格リストの詳細ページが表示されます。

図 422 価格リストの詳細ページの [ヘッダーを編集] タブ

3. [ヘッダーを編集] タブで、ヘッダー情報を入力します。このページの各フィールドの詳細については、719 ページの表 42を参照してください。
4. [作成] をクリックします。
5. 必要であれば、次の手順に従って製品階層から製品を追加します。

- a. [製品の割り当て] をクリックします。
- b. 価格リストに追加する製品または製品カテゴリを検索します。
[検索] をクリックします。
一致する製品が表示されます。
- c. 各製品の価格を入力します。
- d. 製品の表示価格 (または 1 回限りの価格) を追加した後、オプションとして次の手順で補足料金を追加することができます。
 - 製品の右にある [製品の補足料金の表示/割り当て] アイコンをクリックします。



- [価格タイプ] ページが表示されます。
- 該当する補足料金タイプのチェックボックスをクリックして選択します。
- 各補足料金の価格を入力します。
- 補足料金の追加が完了したら、[保存] をクリックします。
- [戻る] をクリックすると価格リストに戻ります。[製品の補足料金の表示/割り当て] アイコンの表示が変わっています。



- e. 価格リストに追加する製品 ID の横のチェックボックスをオンにします。[割り当て] をクリックします。

選択した製品が価格リストに追加されます。

価格の設定方法にはいくつかのオプションがあります。これらのオプションおよび手順説明については、732 ページの「製品の価格設定」を参照してください。

価格リストの変更

1. 価格リストを検索します。716 ページの「価格リストの検索」を参照してください。
2. 価格リストの詳細ページの [ヘッダーを編集] タブで、必要に応じてヘッダーの詳細を変更します。

たとえば、価格リストの開始日、終了日、または、ステータスを変更できます。各フィールドの説明については、719 ページの表 42を参照してください。
3. 必要に応じて製品を追加または削除し、製品リストを変更します。
 - a. 製品を追加するには、[製品の割り当て] タブをクリックし、製品を検索します。
 - b. 製品を変更するには、[項目を編集] タブをクリックし、価格を更新する製品を検索します。製品 ID の横のチェックボックスをオンにしてから [削除] をクリックすると、その製品を価格リストから削除できます。
4. 必要に応じて個々の価格、割引、補足料金、および +/- の値を変更します。

733 ページの「一括更新による製品価格の設定」を参照してください。

メモ:	顧客が買い物をしている最中に価格リストに変更を加えた場合、その顧客がカートを更新するまでは、その顧客には新しい価格は表示されません。
------------	--

5. [保存] をクリックして変更内容を保存します。

価格リストの削除

1. 削除する価格リストを検索します。716 ページの「価格リストの検索」を参照してください。
2. [価格リスト] ページで、削除する価格リストの横の [削除] をクリックします。

価格リストのコピー

1. コピーする価格リストを検索します。716 ページの「価格リストの検索」を参照してください。
2. 価格リストの名前をクリックして詳細ページを表示します。

3. [ヘッダーを編集] タブで [コピー] をクリックします。

コピー元の価格リストに現在割り当てられているプロファイル割り当てをコピー先のリストにもコピーするかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。割り当てをコピーする場合は、[OK] をクリックします。割り当てをコピーせずに価格リストのみをコピーする場合は、[キャンセル] をクリックします。

メモ: 価格リストがパートナーに割り当てられ、[共有可能] とマークされている場合は、その価格リストは割り当てられているパートナーの子パートナーにも割り当てられています。共有可能なリストを割り当てとともにコピーした場合は、子への割り当てもコピーされることになります。価格リストの共有の詳細については、33 ページの「子プロファイルとの価格リストの共有」を参照してください。

価格リストのインポート

次のような XML メッセージを掲示することで、新しい価格リストをインポートするか、または既存の価格リストを更新することができます。

1. 価格リストのインポート用の XML メッセージを作成します。これは `PriceListImportRequest DTD` に準拠している必要があります。これは次のファイルの実装済み ウェブ アプリケーションにあります:
debs_home/Sterling/WEB-INF/dXML/4.0/PriceListImportRequest.dtd.

ユーザーは `RemoteUser` エlement にユーザー認証情報を提供する必要があります、価格リスト自体は同じディレクトリ内にある `PriceList DTD` によって定義されます。

2. `PriceList` Element の `Name` 属性として価格リストの名前を指定する必要があります。

3. PriceListHeader エレメントに次の情報を入力します。

表 44 PriceList ヘッダー エレメント

エレメント	説明
Name	価格リストの名前。この名前の価格リストが既に存在する場合は、その価格リストは XML メッセージに含まれる価格リスト情報によって更新されます。この名前の価格リストが存在しない場合は、この名前で新しい価格リストが作成され、価格リスト情報によって新しい価格リスト行が作成されます。
Description	価格リストの説明。
Currency	価格リストに使用される通貨。標準の略称 ("USD"、"GBP" など) で指定する必要があります。
CustomerType	顧客タイプ。Sterling Multi-Channel Selling Solution でサポートされている有効な顧客タイプである必要があります。たとえば、参照用のアプリケーションでは "General"、"Government" などがサポートされています。
StartDate	MM:DD:YYYY HH:MM:SS の形式で指定します。
EndDate	MM:DD:YYYY HH:MM:SS の形式で指定します。
Active	"0" は非アクティブ、"1" はアクティブな価格リストを表します。
SupplierID	サプライヤのパートナー キーを指定します。"1" は企業パートナーを表します。

一般的な PriceListHeader エレメント は次のよう になります。

```
<PriceListHeader Action="Insert">
  <Description>This is my new price list</Description>
  <Currency>USD</Currency>
  <PartnerType>General</PartnerType>
  <StartDate>2003-01-01 00:00:00.0</StartDate>
  <EndDate>2003-12-31 23:59:59.999</EndDate>
  <Active>0</Active>
  <SupplierID>1</SupplierID>
</PriceListHeader>
```

4. 各 **Prices** エレメントは特定の製品の価格を指定します。製品は **ProductID** 属性によって識別されます。一般的な **Prices** エレメントは次のようになります。

```
<Prices ProductID="SKU_1234" StartDate="2003-01-01"
  EndDate="2003-09-30" Action="UpdateOrInsert">
  <Price ListPrice="100" PercentDiscount="-10"
    AbsoluteDiscount="5" />
  <QuantityTier From="100" To="190">
    <Price ListPrice="95" PercentDiscount="-10" />
  </QuantityTier>
  <QuantityTier From="300" To="399">
    <Price ListPrice="90" AbsoluteDiscount="-5" />
  </QuantityTier>
  <QuantityTier From="400">
    <Price ListPrice="90" AbsoluteDiscount="-10" />
  </QuantityTier>
  <AuxiliaryPrice PriceTypeCode="5000">
    <Price ListPrice="10"/>
</Prices>
```

5. お好みのツールを使用して、XML メッセージを **Sterling Multi-Channel Selling Solution** に掲示します。次のような標準のメッセージ URL を使用します。

`http://server:port/Sterling/msg/matrix`

- GET ではなく POST を使用する必要があります。
- Content-type を "application/x-icc-xml" に設定します。
- XML メッセージはリクエストの本文である必要があります。

この手順で価格リストがインポートされる場合、処理論理は次のようになります。

1. インポートされる価格リスト名が既存の価格リスト名として存在する場合、**PriceListHeader** エレメントは既存の価格リストのヘッダー情報を更新するために使用されます。各 **Prices** エレメントは対応する情報を更新または挿入するために使用されます。

- a. まず、ProductID、StartDate、EndDate 属性を使って、Prices エレメントが既存の価格リスト行と一致するかどうかを確認されます。
 - StartDate または EndDate 属性が定義されていない場合、Prices エレメントは既存の行と比較され、その行に同一の ProductID があり、開始日と終了日が定義されていないことが確認されます。
 - StartDate または EndDate 属性が定義されている場合、Prices エレメントは既存の行と比較され、その行に同一の ProductID があり、その行の属性で指定されている日付が同じであることが確認されます。
 - b. Prices エレメントが既存の価格リスト行と一致しない場合は、Price エレメントはその行の対応する情報を更新するために使用されます。このような価格リスト行が存在しない場合は、新しい行が挿入されます。
 - c. Prices エレメントが既存の価格リスト行と一致せず、かつ、そのエレメントに子 QuantityTier エレメントが存在する場合は、既存の quantity 階層が削除され、その QuantityTier エレメントの定義に従って新しい quantity 階層が作成されます。
2. インポートされた価格リスト名が既存の価格リストの名前として存在しない場合は、PriceListHeader エレメントは新しい価格リストを作成するために使用されます。各 Prices エレメントは、新しい価格リストに価格リスト行を挿入するために使用されます。

製品の価格設定

価格リストを作成または変更 (725 ページの「価格リストの管理」を参照) する際に、価格を設定する方法にはいくつかのオプションがあります。

- カテゴリ別に製品価格を設定する

ある製品カテゴリ内の各製品に適用される価格を設定します。これは、1つの製品カテゴリに含まれるすべての製品が類似した製品である場合に便利です。733 ページの「一括更新による製品価格の設定」を参照してください。

- 製品別に価格を設定する

価格リスト内の各製品の価格を個別に設定します。735 ページの「個々の製品の価格設定」を参照してください。

- 価格タイプ別に価格を設定する

特定の補足料金タイプに適用される価格を設定できます。733 ページの「一括更新による製品価格の設定」を参照してください。

- 特定の定義された条件に従って価格を設定する

現在有効になっている製品のカテゴリまたは個々の製品が、特定の条件を満たした場合にのみ適用される価格を設定できます。価格の条件設定には1つまたは2つのオプションがあります。たとえば、**Platinum** レベルに格付けされた **OEM** に対してのみ、現在有効な製品 (複数可) の価格を設定することができます。738 ページの「製品の条件付き価格の設定」を参照してください。

1つの製品に複数のルールを割り当てることもできます。たとえば、1番目のルールはパートナータイプとパートナーメンバーシップレベルに基づいて作成し、2番目のルールはテリトリと承認された顧客タイプに基づいて作成することができます。

メモ: これらのルール オプションおよび補足料金タイプは Sterling Multi-Channel Selling Solution の導入時に設定します。

これらのメソッドの組合せは、価格リストの価格を定義するために頻繁に使用されることになります。

メモ: 価格リストを作成する前に、価格の保存および表示に必要な小数点以下の桁数はいくつ必要かを考える必要があります。たとえば、製品によっては単価を提示するのに小数点以下の桁数が 4 桁必要な場合もあります。Sterling 価格設定では、価格入力時の精度の度合いを任意に設定できます。UnitListPrice DataElement の Scale 属性がこの精度を指定します。デフォルトでは、この値は "2" に設定されていますが、Sterling Multi-Channel Selling Solution の導入時にこの値を変更することができます。価格を編集するときは、指定された小数点以下の桁数で数値を入力し、この数値がナレッジベースに保存されます。この精度は、エンドユーザーに表示されるすべての表示価格をよび合計価格の計算に使用されます。

エンドユーザーに表示される価格は、小数点以下は固定の桁数に切り捨てられて表示されます。エンド-ユーザーに表示される小数点以下の桁数を変更するには、Application Settings の下にある Allowed Decimal Places システム管理プロパティを変更します。詳細については、第 38 章、「企業システム管理」を参照してください。

一括更新による製品価格の設定

価格リスト (725 ページの「価格リストの作成」) の作成時、または編集する価格リストを表示 (716 ページの「価格リストの検索」) した時点で、次の手順に従って、すべての製品、1 つまたは複数の価格タイプ、または特定のカテゴリから価格リストに設定されているすべての製品の価格を設定できます。また、価格リストからすべての製品、または特定の製品カテゴリ (およびその子) に属しているすべての製品を削除することもできます。

1. 価格リストの詳細ページで、[一括更新] をクリックします。

[一括更新] タブが表示されます。

sterling commerce An AT&T Company 価格リスト

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

Enterprise Master List 価格リストを定義

ヘッダーを編集 | 項目を編集 | 製品の割り当て | **一括更新** | 範囲割り当てを表示

すべてまたは選択した価格リスト項目のみに変更を適用します。 必ず価格リスト全体または特定の製品カテゴリに属する価格リスト項目を選択して一括更新の範囲を定義します。 [削除] ボタンは範囲内のすべての価格リスト項目を削除して変更を保存します。 [更新] ボタンは定義された一括更新を範囲内のすべての価格リスト項目に実行して変更を保存します。

検索

☐ 価格リスト全体

☒ カテゴリ: [参照...](#)

☐ 子カテゴリに適用

価格タイプ

選択して追加

One Time Price

検索

範囲内のすべての価格リスト項目に:

価格リスト項目を削除

表示範囲を変更

☐ 選択の値を以下に置き換える:

☐ 現在の値を以下だけ増減(減少): %

☐ 現在の値を以下だけ増減(減少):

% の +/- を変更

☐ 選択の値を以下に置き換える:

☐ 現在の値を以下だけ増減(減少): %

☐ 現在の値を以下だけ増減(減少):

範囲の +/- を変更

☐ 選択の値を以下に置き換える:

☐ 現在の値を以下だけ増減(減少): %

☐ 現在の値を以下だけ増減(減少):

図 423 価格リストの詳細ページの [一括更新] タブ

2. 更新の範囲を指定します。

- 現在価格リストに含まれるすべての製品を指定する場合は、**[価格リスト全体]** をクリックします。
- 製品カテゴリを指定する場合は、**[カテゴリ]** ラジオボタンをクリックします。**[参照...]** をクリックし、階層エンティティ選択ウィンドウでカテゴリを選択して対象の製品カテゴリを探します。子カテゴリのすべての製品に対しても価格を設定する場合は、**[子カテゴリに適用]** チェックボックスをオンにします。
- 価格タイプを指定する場合は、**[価格タイプ]** ドロップダウン リストをクリックして価格タイプを選択します。

3. 更新範囲に含まれるすべての製品に適用する価格を入力します。
 - a. 表示価格を入力するか、現在の価格に適用する変更を指定することができます。初めて価格情報を入力している場合 (734 ページの図 423を参照) は、少なくとも表示価格は必ず入力する必要があります。価格変更の形式として、価格リスト通貨に基づく絶対の変更か、パーセントによる変更を指定できます。
 - b. 現在のパーセント値の変更に対する変更を指定します。
 - c. 現在の絶対の変更に対する変更を指定します。
 - d. **[更新]** をクリックします。
4. 範囲内のすべての製品を価格リストから削除する場合は、**[削除]** をクリックします。

この時点で、製品の価格を個別に定義する (735 ページの「個々の製品の価格設定」) か、条件付き価格を定義できます (738 ページの「製品の条件付き価格の設定」)。

個々の製品の価格設定

価格リスト (725 ページの「価格リストの作成」) の作成時、または編集する価格リストを表示 (716 ページの「価格リストの検索」) した時点で、次の手順に従って、リストに割り当てられている個々の製品の価格を設定できます。

1. **[製品の割り当て]** をクリックします。

sterling commerce | 価格リスト

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

Enterprise Master List [価格リストを表示](#)

[ヘッダーを編集](#) [項目を編集](#) **製品の割り当て** [一括更新](#) [価格リストを再表示](#)

検索:

カテゴリー ☐ 未割り当てのみ表示

この価格リストに追加する製品を検索するための適切な検索条件を選択してください。製品 ID の一部のみを入力して検索することもできます。製品カテゴリーによる検索でも、指定した製品カテゴリーに属する製品が表示されます。選択した製品と対応する価格を現在の価格リストに追加するには、**[割り当て]** ボタンをクリックします。

<input type="checkbox"/>	製品 ID	製品名	開始日	終了日	リプライ	表示価格	% の +/-	絶対の +/-	価格
行が隠れている									

図 424 価格リストの詳細ページの **[製品の割り当て]** タブ

2. **[製品の割り当て]** タブで、特定の製品を検索するか、**[...]** ボタンをクリックして参照できます。
 - a. 製品を検索するには、次の手順に従います。
 - 製品 ID を選択するか、製品 ID の一部または全部を入力します (* をワイルドカード文字として使用できます)。**[検索]** をクリックします。検索結果が価格リストに表示されます。
 - または、**[カテゴリ]** を選択して**[...]** をクリックし、検索するカテゴリの中を参照します。あるカテゴリ内で製品を検索する場合、このカテゴリ内の総合製品の子製品は検索結果に含まれないことに注意してください。
 - b. 製品を参照するには、**[...]** をクリックします。階層エンティティ選択ウィンドウを使用して製品に移動し、選択します。**[終了]** をクリックします。
 - c. **[検索]** をクリックします。
選択した製品がリストされます。
3. 価格情報を定義します。

初めて価格情報を入力している (720 ページの図 418を参照) 場合、または補足料金を追加する場合は、まず少なくとも表示価格 (または 1 回限りの価格) を入力する必要があります。製品の 1 回限りの価格を入力した後、**[項目を編集]** タブから補足料金を入力します。725 ページの「価格リストの管理」を参照してください。

各価格明細項目に対して **[開始日]** と **[終了日]** を入力できます。価格リスト 明細項目の有効日の使用方法の詳細については、29 ページの「価格リスト明細項目の有効期間」を参照してください。

ある製品 ID について価格明細項目が既に存在するとき、特定の日付範囲で別の価格を指定する場合は、次のようにして価格明細項目のクローンを作成できます。

 - a. **[行をコピーして新しい発効日を定義]** アイコンをクリックします。

- b. [価格リスト項目のクローン] ダイアログ ボックスで、新しい価格リスト項目の [開始日] および [終了日] を入力します。

図 425 [価格リスト項目のクローン] ダイアログ ボックス

- c. 価格リスト項目に数量階層と条件付き価格が関連付けられていて、これらもクローンする場合は、[数量階層と条件付きをクローン] チェックボックスをオンにします。
- d. 価格リスト項目に補足料金が関連付けられていて、補足料金もクローンする場合は、[補足料金をクローン] チェックボックスをオンにします。
- e. [クローン] をクリックします。
- f. 新しくクローンされた価格リスト項目を見つけ、表示価格を入力します。

価格への変更は、変更のパーセント 値か、絶対値として入力できます。正 (+) の数を入力する場合は、その数値をそのまま入力します。数値の前にプラス (+) 記号を付けなくても構いません。負 (-) の数を入力する場合は、数値の前にマイナス (-) 記号を入力します (たとえば -50)。正 (+) の数は、そのパーセント 値または絶対値が表示価格に加算されることを意味します。負 (-) の数は、そのパーセント 値または絶対値が表示価格から差し引かれるを意味します。

4. 価格を定義する製品それぞれに対し、以上の手順を繰り返します。
5. [割り当て] をクリックします。

条件付き価格

ユーザーおよびそのカートに応じて価格を設定し、表示される価格を細かく制御することができます。1つの製品用に価格設定ルールを作成している場合、[製品の割り当て] および [項目を編集] タブで各製品 ID に入力した価格情報は、その製品に対して作成した価格設定ルールのどれにも該当しない顧客に対して適用されます。

製品の条件付き価格の設定

価格リスト (725 ページの「価格リストの作成」) の作成時、または編集する価格リストを表示 (716 ページの「価格リストの検索」) した時点で、次の手順に従って、個々の製品の条件付き価格を設定できます。数量階層および、価格の条件を定義する 1 オプションまたは 2 オプション ルールを定義できます。

1. 価格リストの詳細ページで、[項目を編集] をクリックします。
[項目を編集] タブが表示されます。
2. 製品を検索するか、[参照...] をクリックして製品を参照します。
3. その製品の [製品の条件の表示/割り当て] ボタンをクリックして、条件付きルール ページを開きます。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

Enterprise Master List: MXDS-7480 戻る

数量階層の編集 条件付きルールの編集

数量階層および/または条件付きルールに変更を加え [保存] ボタンをクリックして保存してください。または [キャンセル] をクリックすると価格リスト行に戻ります

保存

ID	数量 (下限)	数量 (上限)	表示価格	% off +/-	-margin +/-	価格
1	1		699.0000	5.000000		733.95
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

図 426 条件付きルール ページの [数量階層の編集] タブ

このページでは、注文数量に基づいて大口割引を設定したり、ルールに基づくルールオプションを設定できます。利用できるルールオプションは、アプリケーションの導入時に設定を行います。これには、パートナータイプおよびテリトリなどのオプションが含まれます。

製品に関連付けられている補足料金に大口割引を設定することはできません。1 回限りの価格に適用された階層価格は、その製品の補足料金には適用されません。

4. 数量階層を作成するには、次の手順に従います。
 - a. [数量階層の編集] をクリックします。
 - b. [数量 (下限)] に値を入力して製品の数量階層を入力します。入力する値は整数でなければならず、[数量 (下限)] の値は必ず大きくなっていく必要があります。
 - c. 各階層の表示価格と、各階層の価格調整を入力します。各 [数量 (下限)] に値を入力するごとに、その直前の階層の[数量 (上限)] が自動的に計算されます。
 - d. [保存] をクリックします。
5. 条件付きルールを作成するには、次の手順に従います。
 - a. [条件付きルールの編集] をクリックします。

プロファイルタイプ	プロファイルメンバーシップレベル	% の +/-	絶対 +/-
ディストリビュータ	Platinum		
ディストリビュータ	Gold		
ディストリビュータ	Silver		
ディストリビュータ	Tin		
ディストリビュータ	該当なし		
OEM	Platinum		
OEM	Gold		
OEM	Silver		
OEM	Tin		
OEM	該当なし		
リセラー	Platinum		
リセラー	Gold		

図 427 条件付きルール ページの [条件付きルールの編集] タブ

- b. **1 番目のオプション** ドロップダウン リストをクリックして最初のルール オプションを選択します。

利用できるオプションは Sterling Multi-Channel Selling Solution の導入時に決定されます。

- c. **2 番目のオプション** ドロップダウン リストをクリックして 2 番目のルール オプションを選択します。

- 1 オプションのルールを作成する場合は、空白のオプション行を選択します。
- 2 オプションのルールを作成する場合は、ルール オプションを選択します。価格設定ルールが発行されるためには、両方のオプションが満たされる必要があります。

利用できるオプションは Sterling Multi-Channel Selling Solution の導入時に決定されます。

- d. 必要に応じて、各行の割引および +/- の値 (パーセント 値または絶対値) を編集します。

正 (+) の数を入力する場合は、その数値をそのまま入力します。数値の前にプラス (+) 記号を付けないでください。負 (-) の数を入力する場合は、数値の前にマイナス (-) 記号を入力します (たとえば -50)。正 (+) の数はそのパーセント 値または絶対値が表示価格に加算されることを意味します。負 (-) の数は、そのパーセント 値または絶対値が表示価格から差し引かれるを意味します。

- e. **[保存]** をクリックします。

6. **[戻る]** をクリックします。

7. 価格リストの詳細ページで **[保存]** をクリックします。

価格リストに含まれるすべての製品に関連付けられているすべてのルールを見るには、価格リストの詳細ページで **[ダウンロード]** をクリックします。

価格情報のダウンロード

価格リストに含まれるすべての製品の価格情報をダウンロードすることができます。

価格リストのすべての製品の価格情報のダウンロード

1. ダウンロードする価格リストを見つけます。
716 ページの「価格リストの検索」を参照してください。
2. 価格リストの詳細ページの [ヘッダーを編集] タブで、[ダウンロード] をクリックします。

価格リストのすべての価格が含まれるテキスト ファイルが生成され、ローカル マシンにそのファイルを保存するためのプロンプトが表示されます。ブラウザ ウィンドウにデータが表示される場合は、そのブラウザ ウィンドウを右クリックして [ソースの表示] を選択します。テキスト エディタ ウィンドウが開き、ここからデータをローカル マシンに保存できます。716 ページの「価格リストの検索」の手順に従って、価格リストに戻ることができます。

パートナーへの価格リストの割り当て

価格リストを作成した後、パートナー プロファイルからその価格リストをパートナー (およびそのユーザー) に割り当てることによって、ユーザーが価格を利用できるようにします。パートナーへの価格リストの割り当ては、Sterling プロファイル マネージャまたは Sterling 価格設定で行うことができます。

- 1 つまたは複数の価格リストを単独のパートナーに割り当てる場合は、Sterling プロファイル マネージャを使用します。742 ページの「Sterling プロファイル マネージャによるパートナーへの価格リストの割り当て」を参照してください。

- 価格リストをすべてのパートナーに割り当てる場合、またはすべてのパートナーから価格リストの割り当てを解除する場合は、Sterling 価格設定を使用します。744 ページの「Sterling 価格設定によるすべてのパートナーへの価格リストの割り当て」および 744 ページの「Sterling 価格設定によるすべてのパートナーからの価格リストの割り当て解除」を参照してください。

<p>メモ: パートナー管理者は、本人または同一パートナーの別のパートナー管理者によって作成された価格リストをそのパートナーの子パートナーに割り当てることができます。</p> <p>価格リストを企業パートナーに割り当てることができるのは、企業管理者のみです。したがって、価格リストを企業パートナーに割り当てる必要がある場合は、その価格リストを作成した後、パートナー管理者は企業管理者にその旨を通知する必要があります。</p>

Sterling プロファイル マネージャによるパートナーへの価格リストの割り当て

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページで [Sterling プロファイル マネージャ] をクリックします。
2. パートナーを検索します。

パートナー名を入力するか、パートナー タイプや名前の最初の数文字などの検索条件を入力し、[検索] をクリックするか、[すべて表示] をクリックしてすべてのパートナーを表示します。
3. パートナー名をクリックしてパートナー プロファイルの詳細ページを表示します。
4. [価格リスト] をクリックします。

[プロファイル マネージャ] ページに価格リスト のリスト が表示されます。

sterling commerce | プロファイル マネージャ
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

組織プロフィール : SysPoint [リストに戻る](#)

情報 アドレス 詳細 ビジネス 階層 コマース 割り当て先 価格リスト 製品エンタイトルメント 属性

ノート

割り当てる価格リストを選択し [保存] をクリックして変更を保存してください。\$は親から継承された価格リストを表します。

[ユーザーを表示](#) [アカウント アクティビティを表示](#) [保存](#)

前へ 次へ

割り当てる	共有可能	価格リスト名	開始日	終了日	通貨	顧客タイプ	サプライヤ	ステータス
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	チャイルド価格リスト	2008/11/01	2009/10/31	JPY	General	Matrix Solutions Inc.	アクティブ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	USA Distributor	2001/01/17	2110/12/31	USD	General	Matrix Solutions Inc.	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Telecommunications	2001/01/17	2103/10/06	USD	Telecommunications	Matrix Solutions Inc.	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Taiwan Distributor	2001/01/17	2109/10/06	TWD	General	Matrix Solutions Inc.	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_unistor	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	UNISTOR	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_taiwantech	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	TaiwanTech	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_syspoint	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	SysPoint	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_paristech	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	ParisTech	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_omnittech	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	OmniTech	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_dataLink	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	DataLink	アクティブ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Pricelist_allnet	2001/01/17	2110/10/04	USD	General	AllNet Corp	アクティブ

図 428 パートナーが利用できる価格リスト

5. 該当する価格リストの横のチェックボックスをクリックします。

メモ: 顧客に非アクティブな価格リストを割り当てることができます。非アクティブな価格リストは、その価格リストがアクティブになるまでは、製品の価格に何の影響も及ぼしません。

6. パートナー階層でこのパートナーの下にあるすべてのパートナーにこの価格リストが自動的に割り当てられるようにするには、[共有可能]列のチェックボックスをオンにします。

ドル (\$) 記号は親と共有されている (そして結果的に現在のパートナーに自動的に割り当てられた) 価格リストを表します。ただし、この価格リストを子に割り当てて、共有可能としてマークすることもできます。この操作により、価格リストが親から削除された後でも、その子とその子孫にこの価格リストを引き続き割り当てることができます。

共有可能な価格リストの詳細については、33 ページの「子プロフィールとの価格リストの共有」を参照してください。

7. [更新] をクリックします。

選択した価格リストがそのパートナーに割り当てられます。

Sterling 価格設定によるすべてのパートナーへの価格リストの割り当て

1. その価格リストの詳細ページに移動します。
2. [ヘッダーを編集] タブで、[すべて割り当て] をクリックします。

Sterling 価格設定によるすべてのパートナーからの価格リストの割り当て解除

1. その価格リストの詳細ページに移動します。
2. [ヘッダーを編集] タブで、[すべて割り当て解除] をクリックします。

詳細な価格管理

価格リストを使用して製品の価格を管理する以外に、価格設定ルールおよびクーポンを使用して価格を管理することもできます。これらの機能では、割引や特別価格をカート レベルで管理できます。ユーザーが製品をカートに追加するごとに、カート内の項目の合計額、または選択された項目の特定の組合せなどに基づいて、特別価格が適用されるようになります。ユーザーがカートにクーポンを追加すると、そのクーポンに関連付けられているルールに基づいて明細項目に価格変更が適用されます。

次に例を示します。

- 1 つ購入でもう 1 つ無料進呈 - 同じ製品を 2 個購入すると、2 つめの製品は無料になります。
- Gold ディストリビュータ向けお買い得品 - 製品を \$1000.00 以上購入すると 10% 割引: パートナー レベルが Gold のディストリビュータに所属するパートナー ユーザーの場合、カート総額 (税および配送料は除く) が \$1000 以上になるとカート合計が 10% 割引になります。

- \$150 以上の注文は配達料無料 - 購入製品の合計が \$150 以上の場合、配送料が免除されます。

メモ: クーポン、カートレベル割引、およびお買い得品は、製品の 1 回限りの価格にのみ適用されます。

価格設定ルールの管理は、749 ページの「価格ルールのタスク」で説明するルール管理ページで行います。クーポンの管理は、758 ページの「クーポン管理」で説明するクーポン管理ページで行います。

価格設定ルールの定義には特長を使用できます。特長を使用すると、「ワイヤレス対応ラップトップを購入するとキャリーケースを無料進呈」のような価格設定ルールを構築できます。ワイヤレス対応のラップトップが入っているカートはすべて、このルールを満たしていることになります。

概要

価格リストには、特定の製品 ID に適用されるルールを作成する機能があります。これらのルールは、条件付き価格設定ルールを使用して管理されます。738 ページの「条件付き価格」を参照してください。このセクションでは、カート レベルで適用されるルールについて説明します。

ルール タイプ

ルールは、ルールの条件が満たされると対応するアクションが実施されるといったように、条件とアクションによって設定されます。カート ルールの場合、ルールのアクションは価格調整です。条件は製品 ID、および項目数量ルールの場合は特長を基準にして評価されます。各カート ルールは次のいずれかのタイプになります。

- 組合せ - 組合せルールは、特定の組合せのソース製品 ID がカートに入っている場合に、ターゲット製品 ID の価格を調整します。組合せルールは、ターゲット製品 ID が既にカートに入っている場合にのみ適用されます。組合せルールでは、特定の ID の製品の購入個数を条件にすることもできます。たとえば、PC を 5 台購入するとプリンター 1 台を無料進呈、などです。

- 項目数量 - このルールでは、製品の数量階層別の価格設定を行うことができます。ユーザーがある製品を指定された個数以上購入した場合に、その製品に適用される価格を指定できます。製品は、製品 ID で指定するか、特長を使用してルールが適用される製品を選択することもできます。
- 注文合計 - このルールでは、カートの合計額 (送料および税を除く) が指定の範囲に入っている場合に、アクションが実行されます。このアクションは通常、パーセント値による割引またはルールの通貨で指定された絶対値でカートの合計額を減額するというものになります。
- 送料注文合計 - このルールでは、注文合計に基づいて送料の割引を提供します。割引は一定額、パーセント値、または送料一律として指定できます。送料注文合計ルールを顧客セグメントに関連付けて、配達の種類、製品、または製品カテゴリを指定することができます。
- 項目配達手数料 - これらのルールは明細項目レベルで機能し、配達手数料を特定の特長を持つ項目に関連付けます。たとえば、冷蔵庫などの特大サイズの項目に一律の追加料金を課す場合を想定します。まず、"特大" という特長タイプを作成し、さらに "特大: 冷蔵庫" という特長を作成してこれをすべての冷蔵庫に関連付けます。項目配達手数料ルールを作成するときに、"特大: 冷蔵庫" の特長を選択して配達手数料を添付します。

このルールがカート内の製品に適用される場合、システムがこの手数料に購入数量を掛け合わせ、その値を送料に加算します。

注文合計ルールの合計額の範囲は、昇順の階層として設定されます。カートの合計額がある階層に指定されている範囲内に収まっている場合は、その階層に対応する価格調整が行われます。

これらのルールタイプは、すべてのカートに適用することもできますが、たとえば、カートの所有者が属す顧客セグメントや、カートの通貨など、特定の追加的な制限を満たしたカートのみに適用することもできます。

製品 ID 価格またはカート合計の変更に絶対値を使用するルールはすべて、1 つの通貨にのみ適用できます。製品 ID 価格またはカート合計の変更にパーセント値を使用するルールは、1 つまたはすべての通貨に適用できます。価格設定ルールは、その価格が提供されるユーザーにのみ適用されます。

クーポン、カートレベルの割引、注文レベルの価格設定ルールは、1 回限りの価格にのみ適用されます。1 回限りの価格とは、製品の注文時または発送時に顧客が支払う価格です。組合せルール、注文合計ルール、項目数量ルールといった価格設定ルールと、サービス契約などの期間に基づく商品を混合することは推奨しません。これらのタイプのルールを期間に基づく商品と混合することが避けられない場合は、サービス契約のモデル構築プロセスの際に、ビジュアル モデラーでルールを定義してください。ビジュアル モデラーにおけるルールの作成と使用の詳細については、632 ページの「ルール」を参照してください。

クーポン

746 ページの「ルール タイプ」で説明した価格設定ルールはグローバルなルールです。つまり、すべてのカートに適用され、ユーザー自身が何らかの操作を行わなくても、ルールに従ってカートの価格が変更されます。これとは対照的にクーポンでは、ユーザーが実際にカートに追加することによってのみ、カート内の項目の価格が変更されます。

ユーザーがカートを表示しているとき、クーポン ID を入力することによってカートにクーポンを追加できます。ユーザーは 1 つのカートに複数のクーポンを追加できます。クーポンは、そのクーポンに定義されている制限をユーザーとカートが満たしている場合のみ、カートに含まれる項目の価格に影響を及ぼします。価格設定ルールが適用されているとき、そのクーポンに関連付けられているルールも適用され、ルールがそのカートに対して有効である場合は、他の価格設定ルールと同様に、そのルールは価格の明細項目を変更します。

価格ルールの任务

このセクションでは、価格設定ルールに関連する主な管理任务について説明します。

価格設定ルールの検索

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [価格管理] パネルで [価格設定ルール] をクリックします。

[ルール リスト] ページが表示されます。

sterling commerce | 価格設定ルール

マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

ルール リスト

検索:

ルール ID

すべてのルールを表示

<input type="checkbox"/>	ルール ID	ルール名	ターゲット	開始日	終了日	ルール タイプ	ルール カテゴリ	状態
<input type="checkbox"/>	27	Notebooks Special Offers: save \$100 on MX-P1000 with notebook	MX-P1000	2006/09/01	2012/09/30	組合せ	価格	はい
<input type="checkbox"/>	26	Notebooks Special Offers: save \$100 on MX-P2500 with notebook	MX-P2500	2006/09/01	2012/09/30	組合せ	価格	はい
<input type="checkbox"/>	25	Notebooks Special Offers: MX-P-7550 Free Ext Warranty	MX-WR0006	2006/09/01	2012/09/30	組合せ	価格	はい
<input type="checkbox"/>	24	Notebooks Special Offers: Save 10	Intel Pentium III - 600 MHz	2006/09/01	2012/09/30	項目数量	価格	はい
<input type="checkbox"/>	20	More than \$100, get \$10.00 off	なし	2002/10/07	2102/10/07	注文合計	価格	はい
<input type="checkbox"/>	16	Qty price breaks for LCD Monitor 15"	MX-GV19F	2002/10/03	2102/10/03	項目数量	価格	はい
<input type="checkbox"/>	14	Qty price breaks for 56k Modem	MX-MD98	2002/10/03	2102/10/03	項目数量	価格	はい
<input type="checkbox"/>	13	Qty price breaks for LCD Monitor 18"	MX-GV18F	2002/10/03	2102/10/03	項目数量	価格	はい

図 429 [ルール リスト] ページ

2. ドロップダウン リストから [ルール ID]、[ルール名]、[ターゲット製品 ID]、[ターゲット 特長]、[発効日]、[ルール タイプ]、[ルール カテゴリ]、および [有効] を選択して適切な検索条件を入力し、[検索] をクリックすることで、クイック検索を実行できます。また、[すべて表示] をクリックするとすべての価格設定ルールを表示できます。

検索結果ページに、検索条件を満たすすべての価格設定ルールのリストが表示されます。



価格設定ルール

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

ルール リスト

検索 :

ルールタイプ

組合せ

検索 すべて表示

検索結果 :ルール タイプ:組合せ

新規組合せルール

新規価格設定注文合計ルール

新規項目数量ルール

新規発送追加料金ルール

新規発送注文合計ルール

削除

ルールID	ルール名	ターゲット	開始日	終了日	ルールタイプ	ルールカテゴリ	状態
<input type="checkbox"/> 27	Notebooks Special Offers: save \$100 on MX-P1000 with notebooks	MX-P1000	2006/09/01	2012/09/30	組合せ	価格	はい
<input type="checkbox"/> 26	Notebooks Special Offers: save \$100 on MX-P2500 with notebooks	MX-P2500	2006/09/01	2012/09/30	組合せ	価格	はい
<input type="checkbox"/> 25	Notebooks Special Offers: MXLP-7550 Free Ext Warranty	MX-WR0006	2006/09/01	2012/09/30	組合せ	価格	はい
<input type="checkbox"/> 5	Free Video Editing software with High End Imaging set	MX-PWVE0121	2002/10/03	2102/10/03	組合せ	価格	はい
<input type="checkbox"/> 4	Gold Level discount on CPU866 with any protector	MX-IC866P	2002/10/03	2102/10/03	組合せ	価格	はい
<input type="checkbox"/> 3	MS Office 2000 discount if Excel and PDF	MX-MSO2K	2002/10/03	2102/10/03	組合せ	価格	はい
<input type="checkbox"/> 2	Ethernet Hub discount for EthCard and 866CPU	MX-EHUB003	2002/10/03	2102/10/03	組合せ	価格	はい
<input type="checkbox"/> 1	MS Office 2000 discount for MS OS 2000	MX-MSO2K	2002/10/03	2102/10/03	組合せ	価格	はい

図 430 価格設定ルールの検索結果ページ

価格設定ルールの作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [価格管理] パネルで [価格設定ルール] をクリックします。
[ルール リスト] ページが表示されます。
2. [ルール リスト] ページで、次のいずれかをクリックします。
 - **[新規組合せルール]** - カートに含まれる製品の組合せに基づいてターゲット製品 ID の価格を変更するルールを作成します。
 - **[新規価格設定注文合計ルール]** - カートの合計額に基づいて、顧客に課金される合計金額を変更するルールを作成します。
 - **[新規項目数量ルール]** - 購入される数量に基づいて、製品 ID の単価を変更するルールを作成します。
 - **[新規項目配達手数料ルール]** - 指定された特長のセットを持つ製品の送料を変更するルールを作成します。
 - **[新規発送注文合計ルール]** - 注文の合計額に基づいて、顧客に課金される送料の合計額を変更するルールを作成します。

750

Sterling Multi-Channel Selling Solution 管理者ガイド

これにより、そのルールの詳細ページが表示されます。

図 431 ルールの詳細ページ

3. 一般ルール情報を入力します。
 - a. [ルール名] を入力し、オプションでルールの簡潔な説明を [ルールの説明] フィールドに入力します。ルールの説明は、価格調整の説明としてユーザーに表示されます。
 - b. [有効] チェックボックスをオンにします。
 - c. ルールの [開始日] および [終了日] を指定します。
 - d. [配達方法] - ルールが項目配達手数料ルールまたは発送注文合計ルールの場合は、ドロップダウン リストから配達方法を選択するか、ルールをすべての配達方法に適用する場合は [すべて] を選択します。デフォルトは [すべて] です。
 - e. [顧客タイプ] - ルールをすべてのタイプの顧客に適用する場合は [すべて] を選択し、顧客タイプを指定する場合はドロップダウン リストから選択します。

- f. [通貨] - 価格調整に絶対値を指定している場合は、通貨を選択する必要があります。[すべて] を選択するためには、このルールの子すべての設定画面で価格調整にパーセント値のみを指定する必要があります。
 - g. ルールが組合せルールの場合は、ターゲット製品 ID を指定します。製品選択ウィンドウを使用するか、テキスト フィールドに製品 ID を入力します。
4. [ルール トリガー] - ルールが項目数量ルールの場合は、ターゲット製品 ID または特長を指定します。階層エンティティ選択ウィンドウを使用して製品 ID または特長を選択し、リスト ボックスに入力することができます。
 - a. [製品 ID を使用] を指定した場合、ルールの評価時にターゲット製品は個別に扱われます。たとえば、製品 A と B をターゲットに指定し、数量階層の数量を 5 個に設定しているとき、ユーザーが製品 A を 3 つと製品 B を 3 つカートに入れた場合、いずれの製品にもルールは適用されません。ユーザーが製品 A をもう 2 つ追加した場合、製品 A にはルールが適用されますが、製品 B には適用されません。
 - b. [特長を使用] を指定した場合、ルールの評価時に特長は集合的に扱われます。たとえば、特長 F と G をターゲットに指定し、数量階層の数量を 5 個に設定しているとき、ユーザーが特長 F と G の両方を持つ製品を 5 個以上カートに入れた場合、ルールが適用されます。ただし、特長 F のみを持つ製品の場合、たとえ同じカート内に特長 G を持つ別の製品が存在していたとしても、ルールは適用されません。

図 432 [ターゲットを設定] パネル

5. ルールが組合せルールの場合、[ルール オペレーション] ドロップダウン リストを使用してルールが製品に対してどのように機能するかを指定します。
 - [任意の製品] では、いずれかのトリガー製品がカートに入っている場合に、ターゲット製品にルールが実行されるようになります。
 - [すべての製品] では、すべてのトリガー製品がカートに入っている場合にのみ、ルールが実行されるようになります。

図 433 [一般ルール情報] パネル

6. 割引またはマークアップの値を負 (割引) または正 (マークアップ) の数値で指定します。
7. ルールが組合せルールまたは項目数量ルールの場合、[適用対象] フィールドを使用してルールの適用方法を指定します。
 - [単一項目] - ターゲット製品 ID または割り当てられた特長の発生 1 件のみに対して価格調整を適用します。
 - [すべての項目] - ターゲット製品 ID または割り当てられた特長の各件に対して価格調整を適用します。
 - [各組合せ] - ソース製品 ID の組合せの各件に対して価格設定ルールを適用します。
8. ルール アクションの条件を指定します。
 - ルールが項目数量ルールの場合、階層および各階層に適用される価格調整を指定します。価格調整は、明細項目の単価に適用されます。
 - ルールが組合せルールの場合、ソース製品 ID の組合せ、およびソース製品 ID にルール アクションが実行されるために必要な数量を指定します。価格調整は、明細項目の単価に適用されます。

- ルールが注文合計ルールの場合、価格調整に影響を及ぼす階層を指定します。価格調整は注文全体に対して適用されます。

階層値は、その階層の下限です。各階層値は前の階層の値よりも大きくする必要があります。たとえば、階層 1 の値は階層 2 の値よりも小さく、階層 2 の値は階層 3 の値よりも小さい、というようになります。階層 1 範囲は階層 1 の値から階層 2 の値までであり、階層 2 の範囲は階層 2 の値と階層 3 の値までとなります。最後に定義される階層は、その階層の値から上限は無限になります。

- ルールが発送注文合計ルールの場合、ルールの条件を選択して 1 つまたは複数の注文合計階層を定義し、それぞれの階層における送料への変更を指定します。変更のタイプには次のものがあります。
 - 絶対値。たとえば、\$10 引きなど。
 - パーセント値。たとえば、20% 引きなど。
 - 一律料金。既存の送料が一律料金に置き換えられます。

階層を定義しないと、ルールは何の効力も持ちません。

全部揃ってから発送フラグが付いた注文にのみルールを適用する場合は、**[完全のみ発送]** チェックボックスをオンにします。**[完全のみ発送]** はデフォルト 設定です。

ルールトリガー

ルール発行の基準となる階層項目の数およびターゲット項目の割引/マークアップを入力してください。割引/マークアップをターゲット項目 1 個に適用するには【最初の項目】を選択してください。割引/マークアップをターゲット項目各個数に適用するには【すべての項目】を選択してください。

*適用対象:

すべての項目

#	数量	タイプ	金額
(1)	<div>2</div>	<div>絶対</div>	<div>-51.0000</div>
(2)	<div>4</div>	<div>絶対</div>	<div>-134.000</div>
(3)	<div>8</div>	<div>絶対</div>	<div>-285.000</div>
(4)	<div>16</div>	<div>絶対</div>	<div>-324.000</div>
(5)	<div>32</div>	<div>絶対</div>	<div>-351.000</div>

(6)	<div>64</div>	<div>絶対</div>	<div>-402.000</div>
(7)	<div>128</div>	<div>絶対</div>	<div>-498.000</div>
(8)	<div></div>	<div>絶対</div>	<div></div>
(9)	<div></div>	<div>絶対</div>	<div></div>
(10)	<div></div>	<div>絶対</div>	<div></div>

図 434 項目数量ルールの [ルール トリガー] パネル

9. [作成] をクリックします。ルールが作成され、更新されたページには次の図に示すような[対象顧客] タブが新たに加わっています。

sterling commerce | 価格設定ルール

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

送料 注文合計 ルール : More than \$100, get \$10 off on shipping cost [ルール リストを表示](#)

ヘッダーを編集 対象顧客

新しいルール情報を入力するか既存の情報を更新してください。[対象顧客] タブを使ってルールを適用する顧客セグメントを指定します。現在の情報を新規ルールとして保存するには [新規として保存] をクリックしてください。現在の更新内容を保存するには [保存] ボタンをクリックしてください。現在の更新内容を放棄するには [キャンセル] ボタンをクリックしてください。

注意 : 絶対またはパーセント値に負の値を指定すると割引を意味し、正の値を指定するとマークアップを意味します。

[新規として保存](#) [保存](#) [キャンセル](#)

*必須フィールド

一般ルール情報

*ルール名 : More than \$100, ge (M/D/YYYY): 2008/11/01 *配信方法 : 標準配達

ルールの説明 : Buy items worth more than \$100 and get \$10 off (M/D/YYYY): 2108/11/01 完全のみ発送 : ☒

有効 : ☒ *顧客タイプ : --すべて--

*通貨 : --すべて--

ルールトリガー

ルール発行の基準となる階層/注文の合計値を入力し、その階層に対応する割引/マークアップ値を入力してください。

図 435 ルールの詳細ページの [対象顧客] タブ

ルールに 1 つ以上の顧客セグメントを関連付けるか、ルールをすべてのユーザーに適用するまでは、そのルールはどのユーザーにも適用されません。詳細については756 ページの「ルールのユーザーへの適用」を参照してください。

ルールのユーザーへの適用

ルールは、ユーザーに適用されるまではアクティブになりません。ルールはすべてのユーザーに適用するか、1つ以上の顧客セグメントをルールに関連付けることができます。

1. ルールの詳細ページで **[対象顧客]** タブをクリックします。次の図のような **[対象顧客]** ページが表示されます。

sterling commerce

An AT&T Company

管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

送料 注文合計 ルール : More than \$100, get \$10 off on shipping cost

ルール リストを表示

ヘッダーを編集

対象顧客

システム内のすべてのユーザーに適用する場合は、[すべてのユーザーに適用] を選択して [保存] ボタンをクリックしてください。

セグメントを添付する場合は、[参照] ボタンを使ってピッカーからセグメントを選択し、選択が決まったらピッカーの [終了] ボタンをクリックします。

セグメントを分離する場合はそのセグメントの [分離] アイコンをクリックしてください。

*適用対象

☐ すべてのユーザー

☒ 選択した顧客セグメント

保存

添付する顧客セグメントを選択してください！

参照...

セグメント名	説明	ステータス	開始日	終了日
--------	----	-------	-----	-----

図 436 ルールの詳細ページの **[対象顧客]** タブ

2. このルールをすべてのユーザーに適用する場合は、**[すべてのユーザー]** ラジオボタンをクリックします。

3. このルールを 1 つ以上の顧客セグメントに適用するには、次の手順に従います。
 - a. **[選択した顧客セグメント]** ラジオボタンをクリックします。
 - b. **[参照...]** をクリックして使用可能な顧客セグメントのリストを参照します。次の図のようなセグメント選択ウィンドウが表示されます。

図 437 セグメント選択ウィンドウ

- [セグメント 名] または [発効日] でセグメントを検索できます。リストからセグメントを削除するには、セグメント 名の次に、**[削除]** をクリックします。
- c. 顧客セグメントを選択するには、セグメント名をクリックします。セグメント名がセグメント選択ウィンドウのテキスト ボックスに表示されます。セグメントの選択が終わったら、**[終了]** をクリックします。
4. **[保存]** をクリックします。

ルールの削除

価格設定ルールの使用を停止する必要がある場合があります。ルールに[終了日]を設定することで無効化するか、ルールを削除することができます。ルールを削除すると、そのルールはカート of 価格調整に使用されなくなります。

メモ:	以前にある価格設定ルールが適用されて合計金額が変更されたカートを表示しているとき、そのルールが既に削除または無効化されているという場合、ユーザーが次回にそのカートを表示するときには、表示される価格が異なる可能性があります。
------------	---

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [価格管理] パネルで [価格設定ルール] をクリックします。
2. [ルール リスト] ページで、削除するルールの ID の横にあるチェックボックスをオンにしてから、[削除] をクリックします。

クーポン管理

クーポンの作成および変更はクーポンの管理ページで行います。次のいずれかのタイプのクーポンを作成できます。

- 組合せ
- 項目数量
- 注文合計
- 送料注文合計

ユーザーは注文を発注する前にカートにクーポンを追加できます。クーポンを追加すると、そのクーポンはカート内の項目として追加されます。クーポンの効力 (注文への割引の適用など) は [金額] 列に表示されます。

メモ:	クーポンは、その企業から提供されている製品を含むカートにのみ適用されます。複数のサプライヤの製品がカートに含まれる場合は、カートにクーポンを追加することはできません。
------------	---

クーポンの検索

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [価格管理] パネルから [クーポン & 特別価格] をクリックします。

[クーポン リスト] ページが表示されます。

クーポン ID	説明	ターゲット製品 ID	開始日	終了日	タイプ	クーポンカテゴリ	有効/無効
SAVE20	Customer Appreciation Coupon: platinum customers save 20% on orders of \$100 or more.	なし	2006/09/06	2012/09/30	注文合計	優待	はい
SAVE15	Customer Appreciation Coupon: gold customers save 15% on orders of \$100 or more.	なし	2006/09/06	2012/09/30	注文合計	優待	はい
SAVE10	Customer Appreciation Coupon: Silver customers Save 10% on orders of \$100 or more.	なし	2006/09/06	2012/09/30	注文合計	優待	はい
CDROM500	Buy a CD-ROM drive and receive US\$10 rebate on any DVD drive!	MX-CD1800	2002/10/03	2102/10/03	組合せ	優待	はい
ORD550	Receive a 5% rebate on Order if you purchase more than US\$200.00	なし	2002/10/03	2102/10/03	注文合計	優待	はい
100000034	Get 12% off if you purchase 20 or more 1008 Seagate Hard Disk Drives!	MX-ST0100	2002/10/03	2102/10/03	項目数量	優待	はい

図 438 [クーポン リスト] ページ

2. ドロップダウン リストから [クーポン ID]、[ターゲット製品 ID]、[発効日]、[タイプ]、[クーポン カテゴリ]、[有効]、[排他] を選択して適切な検索条件を入力し、[検索] をクリックすることでクイック検索を実行できます。また、[すべて表示] をクリックするとすべてのクーポンを表示できます。

検索結果ページに、検索条件を満たすすべてのクーポンのリストが表示されます。



図 439 クーポン検索結果ページ

クーポンの作成


1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [価格管理] パネルから [クーポン & 特別価格] をクリックします。

[クーポン リスト] ページが表示されます。

2. [クーポン リスト] ページで、次のいずれかをクリックします。

- **[新規組合せクーポン]** - カートに含まれる製品の組合せに基づいてターゲット製品 ID の価格を変更するクーポンを作成します。
- **[新規注文合計クーポン]** - カートの合計額に基づいて、顧客に課金される合計金額を変更するクーポンを作成します。
- **[新規項目数量クーポン]** - 購入される数量に基づいて、製品 ID の単価を変更するクーポンを作成します。
- **[新規発送注文合計クーポン]** - カートの合計額に基づいて、顧客に課金される送料の合計を変更するクーポンを作成します。

クーポンの詳細ページが表示されます。



クーポン

[マイホーム](#) | [マイアカウント](#) | [情報](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

新規 送料 注文会計 クーポン :

クーポンリストを表示

ヘッダー編集

新しいクーポン情報を入力するの既存の情報を更新してください。現在の変更内容を保存するには【保存】ボタンをクリックしてください。現在の変更内容を破棄するには【キャンセル】ボタンをクリックしてください。

注意：絶対またはパーセント値の数を指定すると制約も兼ね、正の数を指定するとマークアップを兼ねます。

保存

キャンセル

*必須フィールド

一般クーポン情報

*クーポン ID:

*開始日 (M/D/YYYY):

*終了日 (M/D/YYYY):

*クーポンの名称:

*有効:

*配属方法:

完全のみ配送:

*顧客タイプ:

*優先:

適用:

該当なし時のクーポンメッセージ:

クーポントリガー

クーポン発行の基準となる所置注文の合計値右の制約/マークアップ値を入力してください。

#	制約	タイプ	金額
(1)		絶対	
(2)		絶対	
(3)		絶対	
(4)		絶対	
(5)		絶対	

#	制約	タイプ	金額
6		絶対	
7		絶対	
8		絶対	
9		絶対	
10		絶対	

図 440 クーポンの詳細ページ

3. [クーポン ID] を入力し、オプションでクーポンの簡潔な説明を [クーポンの説明] に入力します。クーポン ID はユーザーがカートにクーポンを追加するために入力する必要がある値です。クーポンの説明は、価格調整の説明としてユーザーに表示されます。

メモ: クーポン ID に "*" 文字は使用しないでください。

4. クーポンが組合せクーポンまたは項目数量クーポンの場合は、ターゲット製品 ID を指定します。製品選択ウィンドウを使用するか、テキスト フィールドに製品 ID を入力します。
5. [有効] チェックボックスをオンにします。

6. クーボンの [開始日] および [終了日] を指定します。
7. 割引またはマークアップの値を負 (割引) または正 (マークアップ) の数値で指定します。
8. クーボンが組合せクーポンまたは項目数量クーポンの場合は、**[適用対象]** フィールドを使用してクーポンの適用方法を指定します。
 - a. [単一項目] - ターゲット製品 ID の発生 1 件のみに対して価格調整を適用します。
 - b. [すべての項目] - ターゲット製品 ID の各件に対して価格調整を適用します。
 - c. [各組合せ] - ソース製品 ID の組合せの各件に対してクーポンを適用します。
9. クーボンが適用される状況を制限するルール フィルタを指定します。
 - a. [顧客タイプ] - ルールをすべてのタイプの顧客に適用する場合は [すべて] を選択し、特定の顧客タイプを指定する場合はドロップダウン リストから選択します。[すべて] はデフォルト設定です。
 - b. [通貨] - 価格調整に絶対値を指定している場合は、通貨を選択する必要があります。[すべて] を選択するためには、このルールのすべての設定画面で価格調整にパーセント値のみを指定する必要があります。
 - c. [排除] - クーボンに [排除] のマークが付いている場合、エンドユーザーがそのクーポンをカートに加えると、そのカートには他のクーポンを適用できなくなります。
 - d. クーボンが組合せクーポンの場合、[クーポン オペレーション] ドロップダウン リストを使用してクーポンが製品に対してどのように機能するかを指定します。
 - [任意の製品] では、いずれかのトリガー製品がカートに入っている場合に、ターゲット製品にクーポンが実行されるようになります。
 - [すべての製品] では、すべてのトリガー製品がカートに入っている場合にのみ、クーポンが実行されるようになります。

10. クーポン アクションの条件を指定します。

- a. クーポンが項目数量クーポンの場合は、階層および各階層に適用される価格調整を指定します。価格調整は、明細項目の単価に適用されます。
- b. クーポンが組合せクーポンの場合、ソース製品 ID の組合せ、およびソース製品 ID にクーポン アクションが実行されるために必要な数量を指定します。価格調整は、明細項目の単価に適用されます。
- c. クーポンが注文合計クーポンの場合、価格調整に影響する階層を指定します。価格調整は注文全体に対して適用されます。

階層値は、その階層の下限です。各階層値は前の階層の値よりも大きくする必要があります。たとえば、階層 1 の値は階層 2 の値よりも小さく、階層 2 の値は階層 3 の値よりも小さい、というようになります。階層 1 範囲は階層 1 の値から階層 2 の値までであり、階層 2 の範囲は階層 2 の値と階層 3 の値までとなります。最後に定義される階層は、その階層の値から上限は無限になります。

- d. クーポンが発送注文合計クーポンの場合、クーポンの条件を選択して 1 つまたは複数の注文合計階層を定義し、それぞれの階層における送料への変更を指定します。変更のタイプには次のものがあります。
 - 絶対値。たとえば、\$10 引きなど。
 - パーセント値。たとえば、20% 引きなど。
 - 一律料金。既存の送料が一律料金に置き換えられます。

階層を定義しないと、クーポンは何の効力も持ちません。

全部揃ってから発送フラグが付いた注文にのみクーポンを適用する場合は、**[完全のみ発送]** チェックボックスをオンにします。**[完全のみ発送]** はデフォルト 設定です。

[排他] チェックボックスをオンにした場合、カート に送料注文合計クーポンを追加すると、そのカート には他のクーポンを適用できなくなります。

11. [作成] をクリックします。クーポンが作成され、更新されたページには次の図に示すような [対象顧客] タブが新たに加わっています。

図 441 クーポンの詳細ページの [対象顧客] タブ

クーポンに 1 つ以上の顧客セグメントを関連付けるか、クーポンをすべてのユーザーに適用するまでは、そのクーポンはどのユーザーにも適用されません。詳細については 764 ページの「クーポンのユーザーへの適用」を参照してください。

クーポンのユーザーへの適用

クーポンは、ユーザーに適用されるまではアクティブになりません。クーポンはすべてのユーザーに適用するか、1 つ以上の顧客セグメントをクーポンに関連付けることができます。

1. クーポンの詳細ページで **[対象顧客]** タブをクリックします。次の図のような **[対象顧客]** ページが表示されます。

sterling commerce | 管理
An IBM Company

マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

送料 注文合計 クーポン : Super Saver クーポンリストを表示

ヘッダーを編集 対象顧客

システム内のすべてのユーザーに適用する場合は、[すべてのユーザー] を選択して [保存] ボタンをクリックしてください。

セグメントを添付する場合は、[参照] ボタンを使ってピッカーからセグメントを選択し、選択が決まったらピッカーの [終了] ボタンをクリックします。

セグメントを分離する場合はそのセグメントの [分離] アイコンをクリックしてください。

***適用対象**

☐ すべてのユーザー
☒ 選択した顧客セグメント

保存

添付する顧客セグメントを選択してください: 参照...

セグメント名	適用	ステータス	開始日	終了日
--------	----	-------	-----	-----

図 442 クーポンの詳細ページの **[対象顧客]** タブ

2. このクーポンをすべてのユーザーに適用する場合は、**[すべてのユーザー]** ラジオボタンをクリックします。
3. このクーポンを 1 つ以上の顧客セグメントに適用するには、次の手順に従います。
 - a. **[選択した顧客セグメント]** ラジオボタンをクリックします。
 - b. **[参照...]** をクリックして使用可能な顧客セグメントのリストを参照します。次の図のようなセグメント選択ウィンドウが表示されます。

図 443 セグメント選択ウィンドウ

[セグメント 名] または [発効日] でセグメントを検索できます。
リスト からセグメントを削除するには、セグメント 名の次に、
[削除] をクリックします。

- c. 顧客セグメントを選択するには、セグメント名をクリックします。
セグメント名がセグメント選択ウィンドウのテキスト ボックスに
表示されます。セグメントの選択が終了すると、[終了] をクリッ
クします。

4. [保存] をクリックします。

クーポンの削除

クーポンの使用を停止する必要がある場合があります。クーポンに[終了日]を設定することで無効化するか、クーポンを削除することができます。クーポンを削除すると、そのクーポンはカートの価格調整に使用されなくなります。

メモ: 以前にあるクーポンが適用されて合計金額が変更されたカートをユーザーが表示しているとき、そのクーポンが既に削除または無効化されているという場合、ユーザーが次回にそのカートを表示する際には、表示される価格が異なる可能性があります。

ユーザーがそのカートの内容を発注するためには、削除または無効化されているクーポンをカートから削除する必要があります。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [価格管理] パネルから [クーポン & 特別価格] をクリックします。
2. [クーポン リスト] ページで、削除するクーポンの ID の横にあるチェックボックスをオンにしてから、[削除] をクリックします。

サービス契約の管理

この章では、サービス製品の作成と管理に関連するタスクについて説明し、サービス製品の作成方法を示す例を紹介します。サービス契約の概要については、38 ページの「サービス契約」を参照してください。

この章では、次のトピックについて説明します。

- 770 ページの「概要」
- 773 ページの「サービス製品とビジュアル モデラー」
- 779 ページの「サービス製品と製品マスター」
- 780 ページの「例: 基本ケーブル サービス製品の作成」
- 796 ページの「例: 拡張ケーブル サービス製品の作成」

用語

サービス製品に関係する用語について説明します。

- サービス契約が必要な項目 - サービス項目として作成された製品 (製品作成時に [サービス項目] チェックボックスをオン) で、メンテナンス モデルに関連付けられています。
- サービス製品 - サービス契約が必要な項目を 1 つまたは複数含んでいる製品バンドル。

- サービス契約 - 特定のサービス製品に関連付けられている期間、条件、属性、価格を指定する、特定の期間効力を持つ契約。
- 期間に基づく商品 - 携帯電話プラン、ソフトウェア ライセンス、保証など、特定の期間有効な製品。
- 販売モデル - ユーザーが製品カタログからこの製品を選択した場合に表示される内容を定義するモデル。販売モデルには、互換性のある製品構成の選択肢を制御するルールを入れることができます。
- メンテナンス モデル - サービス契約の生成を有効にするモデル。メンテナンス モデルは、ユーザーが選択したサービス契約が必要な項目 (契約の期間中追跡が必要な項目) を表すプロパティを入力情報として受け付けます。
- 入力/出力プロパティ - 製品の構成時にユーザーが選択した項目を表すプロパティ。これらのプロパティは、注文の発注時に販売モデルから出力され、サービス契約の生成時にメンテナンス モデルへの入力内容として受け付けられます。

概要

サービス契約は、携帯電話プラン、ソフトウェア配布ライセンス、延長メンテナンス プランなどの期間に基づく商品を追跡および管理する機能を提供します。サービス契約は、サービス契約が必要な項目が少なくとも 1 つ含まれ、かつメンテナンス モデルと関連付けられている製品をユーザーが注文したときに生成されます。サービス製品は販売モデルと関連付けられている場合もあります。販売モデルは、ユーザーがカタログでその製品を見る際に表示される情報を指定します。サービス製品はメンテナンス モデルと関連付けられている必要があります。メンテナンス モデルは、サービス契約を生成し、期間中に契約の追跡および管理を行うために必要です。

サービス製品が比較的簡潔なものであれば、メンテナンス モデルのみを設計すれば十分です。ユーザーが注文を発注する前にサービス製品の構成が必要であるなど、複雑なサービス製品の場合、ユーザーに製品オプションを表示して選択を行えるようにする販売モデルを設計し、そしてサービス契約の生成のためにユーザーの選択内容を処理するメンテナンス モデルを別個に設計する必要があります。

サービス製品のコンポーネント

サービス製品には、さまざまな製品を取り合わせることができます。テキスト メッセージや音楽ダウンロード サービスなど、月額料金と関連付けられているサービス契約が必要な項目と、携帯電話端末、ヘッドセット、トラベルチャージャーなどユーザーが初回のみ購入する "1 回購入" の製品などを組み合わせることができます。ユーザーが利用可能なサービス製品のオプションを表示し、選択を行って、サービス製品を発注した後、選択されたサービス契約が必要な項目はメンテナンス モデルに転送され、このメンテナンス モデルからサービス契約が生成されます。"1 回購入" 製品はサービス契約の対象には含まれません。期間を通して追跡する必要がある項目のみがサービス契約に含まれます。

サービス契約が必要な項目の区別

サービス契約が必要な項目は、その作成時に製品マスターにおいて他の製品と区別します。製品の [サービス項目] チェックボックスをオンにしてメンテナンス モデルと関連付けることで、サービス契約が必要な項目をその他の製品と区別します。製品マスターまたは Sterling 価格設定の [価格] タブを使用して、初期のみ (1 回限り) の価格、および月額料金などの継続的な補足料金を割り当てます。

サービス製品の構築時の考慮点

ここでは、サービス製品を構築するときに考慮すべき項目について説明します。次に示すリストに対する回答は、ご利用の Sterling Multi-Channel Selling Solution においてサービス契約をサポートするために、どのような種類のオブジェクトを構築する必要があるかを判断する際の参考になります。

- ユーザー体験はどのようなものになりますか。カタログにサービス製品が表示されるとき、どのような情報を表示しますか。サービス製品を構築するためにどのようなオプションから選択を行いますか。どのような特別な特長またはオプションをユーザーに提供しますか。特定の特長を注文することによって、追加的なサービスまたは特別割引などは提供されますか。
- 理想的なユーザー体験を実現するために、どのような種類のオブジェクトを構築する必要がありますか。次に例を示します。
 - すべてのサービス契約に特定の期間が設定されている場合、契約開始日を基準にして自動的に終了日を計算するルールを使用した終了日プロパティを作成します。

- 携帯電話端末およびアクセサリ (キャリアケース、トラベルチャージャー、ヘッドセット) を選択したユーザーに対して、携帯電話通話プランの選択肢が提供されるようにする場合、特定の通話プランを主要項目とし、さまざまなオプションおよびアクセサリを副次的な項目とした、構成モデルを構築できます。そして、利用可能なオプションの各タイプに対応するオプション クラスを作成していきます。たとえば、利用可能な携帯電話端末のそれぞれに対応するオプション項目を含んだ携帯電話オプション クラスと、利用可能なアクセサリのそれぞれに対応するオプション項目を含んだアクセサリ オプション クラスを作成します。
- 携帯電話などの副次的な項目が、それ自体が構成可能である場合は、携帯電話を構成するサブモデルを、より大きい携帯電話プラン モデルに関連付けます。
- 住宅保険または自動車保険契約について、月額請求または年間請求を選べるようにしますか。その場合は、支払頻度を選択できるようにするための請求オプション項目を作成できます。
- サービス契約の期間 (1 年、2 年、5 年など) を選択できるようにしますか。それとも、すべてのサービス契約に同じ期間が設定されていますか。契約の開始日と期間に基づいて契約終了日を計算するルールを作成し、その終了日を使用して契約の有効期限日を追跡し、契約更新の時期がくるとユーザーに通知を送信することができます。
- サービス製品にはどのような費用タイプが関連付けられていますか。特定のサービスの月額料金、超過料金などの定期的な費用、またはその他の 1 回限りの費用 (設置料、アクティベーション料、キャンセル料など) など、繰り返される費用はありますか。表示価格 (または 1 回限りの費用) 以外の費用が必要な場合は、補足料金タイプを設定する必要があります。詳細については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide』を参照してください。
- 特定の特長を注文したユーザーに割引を提供する予定はありますか。ユーザーが一定の期間で契約することを必須条件にしますか。長期間の契約をしたユーザーに割引価格を提供しますか。

サービス製品とビジュアル モデラー

ビジュアル モデラーでは、販売モデルおよびメンテナンス モデルの作成、モデルのプロパティの定義と添付、サービス契約のメンテナンスに必要なプロパティ (入力/出力プロパティ) の指定、サービス契約の作成を制御するルールを作成を行います。

多数のオプションをさまざまな組合せで提供する複雑なサービス製品の場合は、販売モデルとメンテナンス モデルの両方を作成します。簡潔なサービス製品の場合は、メンテナンス モデルのみを作成します。

モデル間でプロパティを共有しやすくするために、販売モデルとメンテナンス モデルは同一のモデル グループ内に作成します。また、同一のモデル グループ内のモデル間でプロパティを共有することによって、ユーザーが選択した製品オプションを、サービス契約の生成および管理用にメンテナンス モデルに転送することも簡単になります。

サービス製品の作成プロセスの概要については、39 ページの「サービス製品の作成」を参照してください。

モデルおよびモデル グループの作成と使用の詳細については、第 16 章、「ビジュアル モデラーの使用」を参照してください。

販売モデルおよびメンテナンス モデルの作成

たとえば、携帯電話プランの販売モデルとメンテナンス モデルを作成しているとします。この処理の概要は次のとおりです。

- [製品マスター] で、携帯電話プランを構成する項目のために新しい製品を作成します。通話プラン サービス契約にサービス項目として関連付けられる製品を作成します。
- ビジュアル モデラーで、次の手順に従います。
 - 表示オプション クラス、それ自体が構成可能なサービス製品用のサブモデル、オプション項目を含む、通話プランの販売モデルとメンテナンス モデルを作成します。

- 販売モデル内のサービス契約が必要な項目に、契約プロパティ (CONTRACT: ではじまるプロパティ) を添付します。特に、CONTRACT: START_DATE プロパティを販売モデル内のサービス契約が必要な項目に添付します。

メモ: CONTRACT: START_DATE プロパティは、販売モデル内 (そして販売モデル内のみ) のサービス契約が必要な項目に割り当てる必要があります。このプロパティを割り当てないと、開始日のない契約になってしまいます。

- 必要に応じて、その他のプロパティ (表示プロパティなど) を定義し、他のオプション クラスおよびオプション項目に添付します。
- 該当する場合は、通話プラン オプションの利用可能性を制御する制限を作成します。顧客の選択内容に応じて、利用できるオプションが決まるようになります。たとえば、機能が限られた携帯電話機種を選択した場合は、特定のオプションが無効になるなどです。
- サービス契約の作成を制御するルールを作成します。サービス契約が必要な項目である、有効な通話プラン オプションを顧客が選択するとき、選択されたオプションは、モデラーによって作成されたルールに従って、サービス契約の生成のためにメンテナンスモデルに転送されます。

サービス契約の生成

ユーザーがカタログでサービス製品を表示し、オプションを選択して注文すると、選択されたサービス契約が必要な項目が販売モデルからメンテナンス モデルに転送され、サービス契約が生成されます。作成後のサービス契約は、カスタマ サービス担当者によって管理されるようになります。

ユーザーが注文を行うと、製品の構成 (販売モデルを使用) 時に選択したオプションが、メンテナンス モデルに転送されます。ほとんどの場合、販売モデルの項目には、メンテナンス モデル内の項目と同じ SKU 番号があります。

選択情報は、販売モデルからメンテナンス モデルへプロパティの形式で転送されます。この処理の概要は次のとおりです。

1. モデラーがモデル グループ レベルで "pick" プロパティを定義します。
2. 販売モデルで、モデラーは pick プロパティをユーザーが選べる選択肢を表すオプション項目に添付します。モデラーは、pick プロパティを販売モデルの出力プロパティに指定します。
3. メンテナンスモデルでは、モデラーは pick プロパティをメンテナンスモデルの入力プロパティに指定します。
4. モデラーは、サービス契約が必要な項目に対応する pick プロパティをメンテナンス モデルの出力プロパティに指定します。

ユーザーが注文を行うと、販売モデルは "pick" プロパティをメンテナンスモデルに渡します。メンテナンス モデルは pick プロパティを入力として受け付け、サービス契約が必要な項目のプロパティを、サービス契約を生成するサービス契約モジュールに渡します。

サービス契約プロパティ

次の表は、サービス契約プロパティを一覧にまとめたものです。これらのプロパティに論理を適用して情報を判断するルールを記述することができます。たとえば、サービス契約の開始日と契約期間に基づいて契約終了日を判断するルールなどが記述できます。

メモ: 現在のユーザーが、顧客の代理として操作を行っているカスタマ サービス担当者の場合、EFFUSER プロパティには顧客 (実質のユーザー) に関する情報が含まれ、USER プロパティにはカスタマ サービス担当者に関する情報が含まれます。

表 45 サービス契約プロパティ

プロパティ名	タイプ	説明
CONFIG: PRICE_LOCKED	数値	部品表の特定の明細項目の価格がロックされるかどうかを決定します。価格をロックする場合は CONFIG: PRICE_LOCKED を > 0 に設定し、ロック解除する場合は 0 に指定します。
CONTRACT: END_DATE	日付	サービス契約の終了日が含まれます。通常は開始日と期間に基づいて計算されます。

表 45 サービス契約プロパティ (続き)

プロパティ名	タイプ	説明
CONTRACT: PERPETUAL	文字列	請求サイクルのタイプを設定します。Yes=継続請求、No=契約期限に請求停止
CONTRACT: START_DATE	日付	サービス契約の開始日が含まれます。このプロパティは、販売モデル内のサービス契約が必要な項目にのみ添付します。 販売モデル内のサービス契約が必要な項目に、このプロパティを必ず割り当てる必要があります。このプロパティを割り当てないと、開始日のない契約になってしまいます。
CONTRACT: TERM	数値	サービス契約の長さ (期間) が含まれます。
EFFUSER: EMAIL ADDRESS	文字列	実質ユーザーの電子メール アドレスが含まれます。
EFFUSER: FIRST NAME	文字列	実質ユーザーのファースト ネームが含まれます。
EFFUSER: LAST NAME	文字列	実質ユーザーの姓が含まれます。
EFFUSER: NAME	文字列	実質ユーザーの名前が含まれます。
EFFUSER: ROLES	リスト	実質ユーザーのロールのリストが含まれます (Enterprise.CustomerServiceRepresentative など)。
EFFUSER: TITLE	文字列	実質ユーザーの役職名が含まれます。
EFFUSER: TYPE	文字列	実質ユーザーのタイプ (ユーザー、購買ユーザー、ERP 管理者など) が含まれます。ユーザー タイプは、Sterling Multi-Channel Selling Solution でユーザーが作成されたときに設定されます。
UI: CLASS READONLY	文字列	オプション クラスおよびその子が、カスタマ サービス担当者によってのみ編集可能にするかどうかを指定します。このプロパティは、開始日、終了日、サービス料金などのサービス契約の属性に顧客が行える変更の種類を制限するために使用します。 "Yes" はカスタマ サービス担当者のみが子オプション クラスを変更できることを意味し、"No" は誰でも変更できることを意味します。個々のオプション クラスの設定をオーバーライドできます。

表 45 サービス契約プロパティ (続き)

プロパティ名	タイプ	説明
UI: MODEL READONLY	文字列	モデル全体を読み取り専用にするかどうかを指定します。このプロパティは、サービス契約が変更不可の状態であることを示すために、内部的に設定される場合が一般的です。このプロパティは UI: CLASS READONLY プロパティをオーバーライドします。
UI: UEV DATE VALUE	日付	日付値の入力のサポートを提供します。
USER: EMAIL ADDRESS	文字列	ユーザーの電子メールアドレスが含まれます。
USER: FIRST NAME	文字列	ユーザーのファースト ネームが含まれます。
USER: LAST NAME	文字列	ユーザーの姓が含まれます。
USER: NAME	文字列	ユーザーの名前が含まれます。
USER: ROLES	リスト	ユーザーのロールのリストが含まれます (Enterprise.CustomerServiceRepresentative など)。
USER: TITLE	文字列	ユーザーの役職名が含まれます。
USER: TYPE	文字列	ユーザーのタイプ (ユーザー、購買ユーザー、ERP 管理者など) が含まれます。ユーザー タイプは、Sterling Multi-Channel Selling Solution でユーザーが作成されたときに設定されます。

コンテナのみ

以前のリリースでは、顧客が製品をカートに追加できるようにするためには、モデルが有効な製品 ID (SKU) と関連付けられている必要がありました。モデラーで複数の関連製品をグループ化する販売モデルを作成した場合、そのモデルのルート ノードにダミーの SKU を添付するか、顧客が製品の構成中に行った選択に基づいて SKU を設定するルールを作成するという方法をとっていました。今回のリリースでは、モデラーは、販売モデルをサービス製品を構成するコンポーネントのコンテナとして指定することができるようになりました。[コンテナのみ] の販売モデルは SKU に関連付ける必要がありません。

カタログから注文可能な製品、価格情報が含まれる製品など、単独の論理ユニットである製品の販売に使用されるモデルの場合は、販売モデルを SKU に関連付けます。たとえば、通話プランの販売モデルには、存在するすべてのプラン オプションが含まれ、構成を行った上で、単独の製品として注文が可能です。このような製品の場合は、販売モデルは SKU に関連付けられ、[コンテナのみ] の販売モデルとしての指定は行いません。

発送されるのは別々でもお互いの情報が必要になる、いくつかの分離した製品をグループ化するために使用されるモデルの場合は、販売モデルを SKU に関連付けません。たとえば、携帯電話機種と通話プランの選択内容を含む販売モデルは、通話プランと携帯電話端末という、それぞれに SKU を持ち、カタログから個別の製品として注文可能な、2つの分離した製品を関連付けるものであるため、[コンテナのみ]の販売モデルとして指定します。

サービス製品と価格

すべての製品に 1 回限りの価格があります。この価格は製品の注文時または発送時にユーザーが支払います。製品がサービス契約が必要な項目である場合、追加の、つまり補足料金がかかることがあります。これには、料金プランの月極め料金や、メンテナンス契約または延長保証の料金などがあります。一般的に補足料金は、導入時の処理の一部として設定されますが、導入後も補足料金の設定を行うことは可能です。詳細については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide』の Sterling 価格設定のカスタマイズについての章を参照してください。

携帯電話と料金プランのパッケージなどのハード製品とソフト製品の両方を含むサービス製品には、電話機の 1 回限りの価格の他に、アクティベーション、月額料金のサービス料金、延滞料、超過料金、およびキャンセル料などの補足料金に関連付けられる可能性があります。

製品が月額料金などの継続する補足料金と関連付けられており、1 回限りの価格がない場合には、その製品の 1 回限りの価格は \$0.00 になる場合があります。

補足料金および価格の設定は、モデル内で行うか、Sterling 価格設定を使用して行います。モデル内で価格を設定することにより、製品価格を制御するルールを記述することが可能になります。たとえば、顧客が 2 年間の通話プランに契約した場合、電話機を割引価格にするルールを記述することができます。

サービス製品と製品マスター

製品マスターを使用して、サービス製品を構成する製品を作成できます。サービス契約の一部として有効期間中に追跡が必要な料金に関連付けられている製品は、サービス契約が必要な項目として作成し、メンテナンスモデルに関連付ける必要があります。構成可能なサービス製品は、販売モデルだけでなく、メンテナンスモデルとも関連付ける必要があります。

サービス製品の作成

携帯電話通話プランのサービス製品を構成する製品を作成しているとします。通話プランは、ユーザーが注文を発注する前に製品を構成するためのさまざまなオプションが提供されており、これらのオプションは契約期間中追跡が必要な料金に関連付けられています。つまり、携帯通話プランは構成可能な、サービス契約が必要な項目として作成し、販売モデルとメンテナンスモデルの両方に関連付ける必要があるということです。通話プランオプションを構成する製品をどのように作成するかは、製品のタイプに応じて異なります。

次は、携帯電話通話プランのサービス製品 (主要項目) と、それに関連付けられている製品 (副次的な項目) を作成する一般的なプロセスを示したものです。

- 通話プランとともに提供される携帯電話機のそれぞれに対し、新しい製品を作成します。製品は標準の製品として作成します。携帯電話機はサービス契約が必要な項目ではありません。顧客が料金を支払うのは1回限りです。
- ヘッドセット、トラベルチャージャー、キャリーケースなど、携帯電話機に提供されるアクセサリに対して、新しい製品を作成します。製品は標準の製品として作成します。アクセサリはサービス契約が必要な項目ではありません。顧客が料金を支払うのは1回限りです。
- 携帯電話の通話プランに対して、新しい製品を作成します。通話プラン製品を作成する際は、[サービス項目] チェックボックスをオンにし、通話プランを販売モデルとメンテナンスモデルの両方に関連付けます。
- 通話プランの属性に対して新しい製品を作成します。プラン属性は、継続的に支払われ、期間中追跡が必要な料金に関連付けられます。プラン属性そのものは構成可能ではありませんが、繰り返される料金に関連付けられているため、これらの製品は標準の、サービス契約が必要な項目として作成し、通話プランメンテナンスモデルと関連付けます。

例: 基本ケーブル サービス製品の作成

このセクションでは、基本ケーブル サービス製品の作成方法について説明します。基本ケーブル サービス製品はシンプルで販売モデルは必要ありませんが、サービス契約を生成するためにメンテナンス モデルが必要になります。サービス契約は、契約期間、開始日と終了日、月額サービス料、キャンセル料、継続請求のサイクルなどの詳細を追跡します。

- メモ:** このセクションでは次の項目が前提になっています。
- アプリケーションに **Monthly** と **Cancellation** という補足料金タイプが含まれている。アプリケーションに補足料金タイプを追加する方法については、『**Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide**』を参照してください。
 - 価格リストを設定し、パートナーに割り当て、適切なエンタイトルメントをパートナーに提供している。

この例は、ルールを使用して契約の開始日と終了日、契約期間、請求オプションを設定する方法を説明しています。契約プロパティは、モデル内のすべてのオプション クラスおよびオプション項目でできるようにするため、そのモデルのルート ノードに保存されます。ユーザー入力値フィールドの初期の値は、モデルのルート ノードに設定されている契約プロパティから取得されます。ユーザーがいずれかの値 (契約項目、開始日または終了日、継続請求設定など) を変更すると、ルールによってその変更がモデルのルート ノードに転送されます。

サービス契約は、契約の終了日と継続請求設定を追跡する必要があるため、これらのプロパティはモデルの出力プロパティに設定されます。

モデルは開始日の初期値を既存の開始日 (カスタマ サービス担当者がサービス契約を変更している場合) または現在の日付に設定し、開始日と契約期間に基づいて終了日を計算します。カスタマ サービス担当者は開始日、期間、継続請求設定を変更できます。

この例に従って操作するとき、式またはプロパティ値に特殊文字は使用しないでください。特に、スマートクォートは使用しないでください。

製品属性は次のとおりです。

- 1 年間契約の月額サービス料 \$29.99
- 設置料 \$50
- キャンセル料 \$200
- 1 年間契約
- 開始日 - 現在の日付がデフォルト
- 終了日 - 現在の日付プラス 1 年がデフォルト
- 継続請求オプション

継続請求 (perpetual billing) オプション設定は、ユーザーのサービス契約が期限切れになり、ユーザーによって更新されていなくても、自動的にケーブル サービスの月額請求書をユーザーに送信するかどうかを指定します。継続請求オプションを "Yes" に設定すると、継続請求が有効になり、これがデフォルトです。継続請求オプションを "No" に設定すると、継続請求が無効になります。

- カスタマ サービス担当者のみがユーザー入力値を表示および変更できる

これらの属性を使用し、次のオブジェクト タイプを作成します。

- 1 回限りの価格が \$29.99、設置料が \$50 で、補足料金として月額料金 \$29.99 とキャンセル料 \$200 が設定された基本ケーブル サービス製品。初回月のサービス料と設置料は最初に請求され、1 回限りの請求となるため、これらは 1 回限りの価格 \$79.99 にまとめます。
- ケーブル サービスとそれに関連付けられている価格をグループ化し、1 つのサービス製品として販売できるようにする、基本ケーブル製品モデル。
- サービス契約の生成と追跡を行うための基本ケーブル メンテナンス モデル。
- 月額料金とキャンセル料に対応する補足料金タイプ。補足料金タイプの作成方法、既存の価格リストから利用可能な補足料金タイプを確認する方法の詳細については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide』を参照してください。
- [日付] タイプで現在の日付がデフォルトの開始日オプション項目。

- [日付] タイプで現在の日付プラス 1 年がデフォルトの終了日オプション項目。
- 継続請求オプションがデフォルトの請求オプション項目。
- カスタマ サービス担当者以外のユーザーに対し、ユーザー入力値の表示および変更を禁止するルール。
- 契約開始日が指定されない場合に、開始日を今日の日付に設定するルール。
- 契約開始日と契約期間に基づいて契約終了日を更新するルール。
- カスタマ サービス担当者によって契約開始日が変更された場合に、契約開始日を更新するルール。
- カスタマ サービス担当者によって契約期間が変更された場合に、契約期間を更新するルール。
- カスタマ サービス担当者によって継続請求設定が変更された場合に、設定を更新するルール。

一般的な手順は次のとおりです。

1. 782 ページの「基本ケーブル製品の作成」。
2. 783 ページの「基本ケーブル製品への価格の割り当て」。
3. 組織および顧客が、ケーブル製品の注文を可能にするために必要な価格リストおよび適切な製品エンタイトルメントにアクセス可能であることを確認します。詳細については、第 13 章、「製品エンタイトルメント」を参照してください。
4. 784 ページの「メンテナンス モデルの作成」。
5. 795 ページの「基本ケーブル製品へのメンテナンス モデルの関連付け」。
6. 796 ページの「サービス製品の注文のテスト」。

基本ケーブル製品の作成

1. [製品マスター] で Cable という新しいカテゴリを作成します。
2. **Cable** カテゴリの [製品] タブをクリックし、[製品の新規作成] をクリックします。

3. 次の情報を入力します。

- [製品 ID] - MX-CBLBasic
- [製品] - Basic Cable
- [説明] - 基本ケーブル サービス
- [コンポーネント タイプ] - 標準
- [サービス項目] チェックボックスをオン

[メンテナンス モデル] フィールド は空白のままにします。[ステータス] は [作成中] のままにします。

4. [保存して戻る] をクリックします。[製品] パネルに MX-Basic 製品がリストされます。

基本ケーブル製品への価格の割り当て

価格は Sterling 価格設定または製品マスターを使用して作成できます。この例では、製品マスターを使用して価格を製品に割り当て、製品を価格リストに追加します。

1. [製品マスター] で **Cable** カテゴリに移動し、MX-CBLBasic 製品を選択して [価格] タブをクリックします。

[価格] ページが表示されます。

2. [新規割り当て] タブをクリックします。

価格リスト のリスト が表示されます。

3. 適切な価格リスト (Enterprise Master List など) のチェックボックスをオンにし、サプライヤ (Matrix Solutions など) を選択し、[表示価格] フィールドに 79.99 と入力して、[割り当て] をクリックします。価格の右側に補足料金タイプ アイコンが表示されます。

4. 補足料金タイプ アイコンをクリックします。

[補足料金を編集] ウィンドウが表示されます。次の値を入力します。

- Monthly: 29.99
- Cancellation: 200.00

次の図は [補足料金を編集] ウィンドウの例です。

Edit Auxiliary Prices

PriceList: Enterprise Master ListProduct ID: M04-CBLBasicProduct Name: Basic Cable

Close

To add or change an auxiliary price, first select a price type by checking the checkbox by its name, then enter the list price. You may optionally enter an uplift/discount, either in % or absolute form. When you have finished entering prices, click Save to save your changes. To delete an auxiliary price, first select a price type by checking the checkbox by its name, then click Delete.

Delete

Save

<input type="checkbox"/>	Price Type	List Price	+/- in %	+/- in Abs.	Price
<input checked="" type="checkbox"/>	Monthly	29.99			29.99
<input checked="" type="checkbox"/>	Cancellation	200			200.00

図 444 基本ケーブル製品の補足料金の割り当て

5. [保存] をクリックし、[閉じる] をクリックします。補足料金タイプ アイコンが変化していることに注意してください。これは、この製品に補足料金が設定されていることを意味しています (次の図を参照)。

割り当て

すべて選択 すべて選択解除

	名前	通貨	開始日	終了日	サプライヤ	表示価格	% の +/-	絶対の +/-	価格
	Enterprise Master List	USD			Matrix Solutions Inc.	79.990000			79.99

図 445 基本ケーブル価格割り当ての補足料金アイコンの変化

メンテナンス モデルの作成

基本ケーブル製品には、契約の詳細および月額料金の継続的な請求を追跡するためのサービス契約が必要です。そこで、次にサービス契約を生成するためのメンテナンス モデルを作成します。

モデル グループとモデルの作成

- ビジュアル モデラーで、Cable Products という名前の新しいモデル グループを作成します。
- Cable Products モデル グループの中で [新規モデル] をクリックします。
[新規モデル] タブが表示されます。次の情報を入力します。
 - [名前] - basicCableMaintenance
 - [説明] - 基本ケーブル - 1 年契約

784

Sterling Multi-Channel Selling Solution 管理者ガイド

- [割り当てる製品 ID] - 先ほどの手順で作成した MX-CBLBasic 製品を参照して選択します。製品 ID は製品 SKU と同じであり、この例の場合は記号的であるため、これらの製品 ID と名前はモデルの名前および ID には使用しません。モデルに別の名前を使用することにより、いくつかの製品に同じモデルが使用されている場合に混乱が生じるのを防ぎます。
- [保存して編集] をクリックします。

サービス契約プロパティの追加と定義

1. [プロパティ] タブで、次のプロパティを添付します。

- CONTRACT: PERPETUAL
CONTRACT: PERPETUAL プロパティ に値 "yes" を指定します。
- CONTRACT: TERM
CONTRACT: TERM プロパティ に値 1 を指定します。

基本ケーブル製品に必要なのはメンテナンス モデルのみであるため、CONTRACT: START_DATE は添付しません。注文発送日が契約開始日になります。

[変更をすべて保存] をクリックします。

2. [プロパティ] タブで [新規プロパティ] をクリックし、basicCableMaintenance モデルに次の新規プロパティを追加します。新しいプロパティを定義し、[追加] をクリックします。新しいプロパティをこのモデルには割り当てません。
- dispEnd: タイプ: 日付
 - dispMonthlyPrice: タイプ: 文字列
 - dispStart: タイプ: 日付
 - dispTerm: タイプ: 文字列
 - editEnd: タイプ: 日付
 - editPerpetual: タイプ: 文字列
 - editStart: タイプ: 日付
 - editTerm: タイプ: 数値
 - [変更をすべて保存] をクリックします。

3. [プロパティ] タブの下に [入力/出力] タブをクリックし、次に示す入力プロパティと出力プロパティを追加します。

a. 入力プロパティ

- CONTRACT: START_DATE
- CONTRACT: END_DATE
- CONTRACT: PERPETUAL
- CONTRACT: TERM

b. 出力プロパティ

- CONTRACT: START_DATE
- CONTRACT: END_DATE
- CONTRACT: PERPETUAL
- CONTRACT: TERM

サービス契約を管理するためのルールの定義

このセクションでは、サービス契約を管理するためのルールを作成します。すべてのルールは、basicCableMaintenance モデルのルート ノードの中で作成し、ここに添付されます。

1. ユーザーがカスタマ サービス担当者ではない場合にユーザー入力値を非表示にするルールを定義します。

a. [ルール] タブをクリックして [定義] タブをクリックし、[新規...] ボタンをクリックして次のようにルールを定義します。

- [分類] は空白のままにします。
- [デフォルト優先度] は 50 のままにします。
- [名前] - hideUEVFields
- [説明] - カスタマ サービス担当者以外のユーザーに入力フィールドを非表示
- [ルール トリガー] - 失敗

- b. **[保存して編集]** をクリックします。[ルールを編集] ページが展開されます。新しい条件付き関係を次のように記述します。
 - [ファンクション1] - value
 - [プロパティ 1] - USER: ROLES
 - [演算子] - contains
 - [ファンクション2] - literal
 - [プロパティ 2] - Enterprise.CustomerServiceRepresentative
 - [指定されない場合] - フラグメントは偽
 - c. **[保存して戻る]** をクリックします。
 - d. [割り当てアクション] パネルで `_isViewable` プロパティを選択して値に 0 を指定し、**[項目を追加]** をクリックします。
 - e. **[保存して戻る]** をクリックします。
2. 契約終了日を更新するルールを定義します。このルールには 2 つの条件関係があります。
- a. **[ルール]** タブをクリックして **[定義]** タブをクリックし、**[新規...]** ボタンをクリックして次のようにルールを定義します。
 - [分類] は空白のままにします。
 - [デフォルト優先度] - 30

CONTRACT: END DATE プロパティ は開始日の値に依存します。開始日の値はカスタマ サービス担当者の入力によって変更できます。変更が行われている場合は、終了日を計算する前に開始日の値を更新する必要があります。このルールのデフォルト 優先度を 30 にすることによって、契約終了日は常に、他のすべてのルールが発行された後、一番最後に設定されること になります。

 - [名前] - updateContractEndDate
 - [説明] - 契約開始日と期間に基づいて契約終了日を更新
 - [ルール トリガー] - 成功
 - b. **[保存して編集]** をクリックします。[ルールを編集] ページが展開されます。

- c. 新しい条件付き関係を次のように記述します。
 - [ファンクション1] - value
 - [プロパティ 1] - CONTRACT: START_DATE
 - [演算子] ->
 - [ファンクション2] - literal
 - [プロパティ 2] - 0
 - [指定されない場合] - フラグメントは偽
- d. [保存して戻る] をクリックします。
- e. 条件関係ドロップダウン リストから "and" を選択します。
- f. 次のようにして、もう 1 つの条件関係を定義します。
 - [ファンクション1] - value
 - [プロパティ 1] - CONTRACT: TERM
 - [演算子] ->
 - [ファンクション2] - literal
 - [プロパティ 2] - 0
 - [指定されない場合] - フラグメントは偽
- g. [保存して戻る] をクリックします。
- h. [割り当てアクション] パネルで、CONTRACT: END_DATE プロパティを選択し、値を次の式に設定します。

```
=DateFunctions.addYear(value("CONTRACT: START_DATE"),  
value("CONTRACT: TERM"))
```

[項目を追加] をクリックします。
- i. [保存して戻る] をクリックします。

3. カスタマ サービス担当者によって開始日が変更されている場合に、契約開始日を更新するルールを定義します。

- a. [ルール] タブをクリックして [定義] タブをクリックし、[新規...] ボタンをクリックして次のようにルールを定義します。

- [分類] は空白のままにします。
- [デフォルト優先度] - 20

このルールは、開始日が設定された後、そして終了日が計算される前に発行される必要があります。このルールのデフォルト 優先度を 20 に設定することで、このルールが適切な順序で発行されるのを確実にできます。

- [名前] - updateContractStartDate
- [説明] - カスタマ サービス担当者によって開始日が変更されている場合に契約開始日を更新
- [ルールトリガー] - 成功

- b. [保存して編集] をクリックします。[ルールを編集] ページが展開されます。新しい条件付き関係を次のように記述します。

- [ファンクション1] - value
- [プロパティ 1] - editStart
- [演算子] - >
- [ファンクション2] - literal
- [プロパティ 2] - 0
- [指定されない場合] - フラグメントは偽

- c. [保存して戻る] をクリックします。

- d. [割り当てアクション] パネルで、CONTRACT: START_DATE プロパティを選択し、値を次の式に設定します。

```
=value("editStart")
```

[項目を追加] をクリックします。

- e. [保存して戻る] をクリックします。

4. カスタマ サービス担当者によって開始日が変更されている場合に、契約期間を更新するルールを定義します。

- a. **[ルール]** タブをクリックして **[定義]** タブをクリックし、**[新規...]** ボタンをクリックして次のようにルールを定義します。

- **[分類]** は空白のままにします。
- **[デフォルト優先度]** - 20

このルールは、開始日が設定された後、そして終了日が計算される前に発行される必要があります。このルールのデフォルト 優先度を 20 に設定することで、このルールが適切な順序で発行されるのを確実にできます。

- **[名前]** - updateContractTerm
- **[説明]** - カスタマ サービス担当者によって契約期間が変更されている場合に契約期間を更新
- **[ルールトリガー]** - 成功

- b. **[保存して編集]** をクリックします。**[ルールを編集]** ページが展開されます。新しい条件付き関係を次のように記述します。

- **[ファンクション1]** - value
- **[プロパティ 1]** - editTerm
- **[演算子]** - >
- **[ファンクション2]** - literal
- **[プロパティ 2]** - 0
- **[指定されない場合]** - フラグメントは偽

- c. **[保存して戻る]** をクリックします。

- d. **[割り当てアクション]** パネルで、**CONTRACT: TERM** プロパティを選択し、値を次の式に設定します。

```
=value("editTerm")
```

[項目を追加] をクリックします。

- e. **[保存して戻る]** をクリックします。

5. カスタマ サービス担当者によって継続請求設定が変更されている場合に、継続請求設定を更新するルールを定義します。

a. [ルール] タブをクリックして [定義] タブをクリックし、[新規...] ボタンをクリックして次のようにルールを定義します。

- [分類] は空白のままにします。
- [デフォルト優先度] - 20

このルールは、開始日が設定された後、そして終了日が計算される前に発行される必要があります。このルールのデフォルト 優先度を 20 に設定することで、このルールが適切な順序で発行されるのを確実にできます。

- [名前] - updatePerpetualBilling
- [説明] - カスタマ サービス担当者によって継続請求設定が変更されている場合に継続請求設定を更新
- [ルールトリガー] - 成功

b. [保存して編集] をクリックします。[ルールを編集] ページが展開されます。新しい条件付き関係を次のように記述します。

- [ファンクション1] - length
- [プロパティ 1] - editPerpetual
- [演算子] - >
- [ファンクション2] - literal
- [プロパティ 2] - 0
- [指定されない場合] - フラグメントは偽

c. [保存して戻る] をクリックします。

d. [割り当てアクション] パネルで、CONTRACT: PERPETUAL プロパティを選択し、値を次の式に設定します。

```
=${expand("editPerpetual")}
```

[項目を追加] をクリックします。

e. [保存して戻る] をクリックします。

6. [添付] タブをクリックし、次のルールを basicCableMaintenance モデルに添付します。

- updateContractEndDate
- updateContractTerm
- updateContractStartDate
- updatePerpetualBilling

[変更をすべて保存] をクリックします。

contractDetails オプション クラスの作成

1. basicCableMaintenance モデルの [一般情報] タブから [新規オプションクラス] をクリックします。

[新規オプションクラス] タブが表示されます。次の情報を入力します。

- [名前] - contractDetails
- [説明] - 契約の詳細
- [保存して編集] をクリックします。

contractDetails オプション クラスの [一般情報] タブが表示されます。

2. [表示] タブをクリックして次の値を選択します。

- [UI コントロール] - User Entered Values
- [レイアウト] - [アライメント] - 横
- [変更をすべて保存] をクリックします。

3. [ルール] タブをクリックして hideUEVFields ルールを contractDetails オプション クラスに添付し、[変更をすべて保存] をクリックします。

- contractDetails の [一般情報] タブで、下の表に従って、サービス契約の詳細を含む Start Date、End Date、Term、Perpetual Billing (継続請求) オプション項目を新規作成します。

表 46 基本ケーブル メンテナンス モデルのオプション項目の値

オプション項目	タブ	フィールド	値
Start Date 説明: 開始日	表示:	ユーザー入力値設定	日付: =value("CONTRACT: START_DATE")
		プロパティに値を割り当て	editStart
End Date 説明: 終了日	表示	ユーザー入力値設定	日付: =value("CONTRACT: END_DATE")
		プロパティに値を割り当て	editEnd
Term 説明: 契約期間	表示	ユーザー入力値設定	整数
		プロパティに値を割り当て	editTerm
	プロパティ	UI: UEV INTEGER VALUE	=value("CONTRACT: TERM")
Perpetual Billing 説明: 継続請求	表示	ユーザー入力値設定	文字列: =\${expand("CONTRACT: PERPETUAL")}
		許可される値	yes, no
		[なし] の選択肢を隠す	選択
		プロパティに値を割り当て	editPerpetual

- モデルをコンパイルしてテストします。結果は次の図のようになります。

図 446 基本ケーブル モデルのコンパイルとテストの結果

契約開始日がまだ設定されていないため、開始日と終了日には値が表示されていません。ただし、開始日と期間に値を入力し、[更新] をクリックすると正しい値が表示されるはずです。

contractDisplay オプション クラスの作成

1. basicCableMaintenance モデルの [一般情報] タブから [新規オプションクラス] をクリックします。

[新規オプションクラス] タブが表示されます。次の情報を入力します。

- [名前] - contractDisplay
- [説明] - 契約の詳細の表示
- [保存して編集] をクリックします。

contractDisplay オプション クラスの [一般情報] タブが表示されます。

2. [表示] タブをクリックして次の値を選択します。

- [UI コントロール] - Tabular Display
- 表形式表示のコントロール設定
 - [列見出し] - Start Date;End Date;Term;Monthly Price
 - [列プロパティ] - dispStart;dispEnd;dispTerm;dispMonthlyPrice
 - [列アライメント] - center:center:center:right
- [変更をすべて保存] をクリックします。

3. contractDisplay オプション クラスの [一般情報] タブで [新規オプション項目] をクリックします。

[新規オプション項目] タブが表示されます。次の情報を入力します。

- [名前] - displayDetails
- [説明] - 基本ケーブル 1 年契約
- [保存して編集] をクリックします。

displayDetails オプション 項目の [一般情報] タブが表示されます。

4. [プロパティ] タブをクリックし、次のプロパティを添付します。

- dispEnd: =value("CONTRACT: END_DATE")
- dispMonthlyPrice: =\$ {expand("PRICE: MONTHLY",n/a,\$#0.00)}
- dispStart: =value("CONTRACT: START_DATE")
- dispTerm: =\$ {expand("CONTRACT: TERM", n/a, #0)} Year

[変更をすべて保存] をクリックします。

5. モデルをコンパイルしてテストします。結果は次の図のようになります。

図 447 完成した基本ケーブル モデル

製品はまだ出荷されていないため、開始日または終了日はまだありません。基本ケーブル サービス製品にはまだメンテナンス モデルが関連付けられていません。製品はまだ発売されておらず、製品カタログ インデックスはまだ再生成されていないため月額価格の値は正しくありません。ただし、契約開始日および期間に変更を加えて、更新された情報を確認することはできるはずです。

基本ケーブル製品へのメンテナンス モデルの関連付け

1. [製品マスター] で Cable カテゴリに移動し、Basic Cable 製品を選択します。
2. [メンテナンス モデル] フィールドの横の [...] ボタンをクリックし、階層エンティティ選択ウィンドウを使用して basicCableMaintenance モデルを参照します。basicCableMaintenance を選択し、[終了] をクリックします。
3. [ステータス] フィールドの値を [発売済み] に変更します。

4. **[変更を保存]** をクリックします。
5. 製品インデックスを再生成します。
[製品マスター] の [検索管理] タブで、管理者パスワードを入力して **[新規生成]** をクリックします。これにより、新しい **Cable** カテゴリと **Basic Cable** 製品を含む新しいインデックスが生成されます。

サービス製品の注文のテスト

開始する前に、基本ケーブル サービス製品の注文テストを行うユーザーに、製品を注文するために必要な価格リストと製品エンタイトルメントが設定されていることを確認してください。

1. [コマース] のロールが設定されているユーザーとしてログインします。
2. **Cable** カテゴリに移動し、**Basic Cable** 製品をカートに追加します。
3. 確認後、注文します。
4. 注文番号をクリックします。注文の詳細ページが表示されます。
5. [サービス契約] ボタンが表示されていることに注意してください。
これは、サービス契約が生成されたことを意味します。
6. [サービス契約] ボタンをクリックして **Basic Cable** サービス契約の詳細を表示します。

例: 拡張ケーブル サービス製品の作成

このセクションでは、拡張ケーブル サービス製品の作成方法について説明します。拡張ケーブル サービス製品は構成可能であり、追加のプログラミング オプションが提供されます。拡張ケーブル サービス製品は基本ケーブル サービス製品よりも複雑なため、サービス契約を生成するために販売モデルとメンテナンス モデルの両方が必要になります。ユーザーがカタログから拡張ケーブル製品を選択すると、販売モデルによって利用可能なオプションと価格が表示されます。ユーザーが選択を行って注文すると、ユーザーが選択したサービス契約が必要な項目が販売モデルによってメンテナンス モデルに転送され、サービス契約が生成されます。

- メモ:** このセクションでは次の項目が前提になっています。
- アプリケーションに **Monthly** と **Cancellation** という補足料金タイプが含まれている。アプリケーションに補足料金タイプを追加する方法については、『**Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide**』を参照してください。
 - 価格リストを設定し、パートナーに割り当て、適切なエンタイトルメントをパートナーに提供している。

拡張ケーブル サービス 製品の属性は次のとおりです。

- 1 年間契約の月額サービス料 \$49.99
- 初回料金 \$49.99
- 設置料 \$50
- キャンセル料 \$300
- 契約期間は 1 年
- 開始日のデフォルトは現在の日付
- 終了日のデフォルトは現在の日付プラス 1 年
- 継続請求
- エンターテインメント パッケージ: HBO、Cinemax、Showtime: 各自 1 か月あたり \$10

販売モデルはユーザーが選択したサービス契約が必要な項目をメンテナンス モデルに転送する必要があるため、販売モデルとメンテナンス モデルの両方で、ユーザーの選択した製品を含むプロパティをモデルレベルで定義します。販売モデルでは、このプロパティを出力プロパティ リストに追加し、メンテナンス モデルでは、このプロパティを入力プロパティ リストに追加します。サービス契約の生成を有効にするために、サービス契約が必要な項目のプロパティをメンテナンス モデルの出力プロパティ リストに追加します。ユーザーが選択した追加プログラムの内容を含むための、**sellPicks** という文字列プロパティをモデル グループレベルで定義します。

"選択内容プロパティ" を販売モデルからメンテナンス モデルに実際に転送するという操作は、ユーザーが定義する **transferPicks** というルールによって行われます。**transferPicks** はメンテナンス モデルにおいて定義し、その上でこのルールを追加プログラムの各オプション項目に添付します。

この例に従って操作するとき、式またはプロパティ値に特殊文字は使用しないでください。特に、スマートクォートは使用しないでください。

一般的な手順は次のとおりです。

1. 799 ページの「拡張ケーブル製品の作成」。
 - a. 構成可能な製品には、販売モデルとメンテナンス モデルの両方が必要になるため、まず総合的な拡張ケーブル製品を標準製品として作成します。拡張ケーブルの販売モデルとメンテナンス モデルを作成した後、[製品マスター] に戻って販売モデルとメンテナンス モデルをこの総合的な拡張ケーブル製品に添付します。
 - b. 追加のプログラム オプションは標準の、サービス契約が必要な項目として作成します。
2. 802 ページの「Sterling 価格設定による価格リストへの製品の割り当て」。

総合的な拡張ケーブル サービス製品と追加プログラム オプションを価格リスト に割り 当て、1 回限りの価格と 補足料金を設定します。

組織および顧客が、価格リスト および適切な製品エンタイトルメントにアクセス可能であることを確認してください。詳細については、第 19 章、「価格管理」および第 13 章、「製品エンタイトルメント」を参照してください。
3. 805 ページの「ケーブル モデル グループの作成」。Cable モデル グループ ノードに **sellPicked** という文字列プロパティを定義します。
4. 805 ページの「拡張ケーブル販売モデルの作成」。
 - a. 拡張ケーブル モデルに **CONTRACT** プロパティを添付します。
 - b. 契約期間 (term)、開始日 (start date) と終了日 (end date)、継続請求 (perpetual billing) の出力プロパティを定義して添付します。
 - c. これらのプロパティと **sellPicked** プロパティを出力プロパティ リストに追加します。

- d. 拡張基本ケーブル サービス オプションの表示と選択を制御する販売モデル オプション クラスとオプション項目を作成します。
 - e. ユーザーがカスタマ サービス担当者ではない場合に入力フィールドを非表示にするルールを記述します。
 - f. 拡張ケーブル モデルのルート ノードの **CONTRACT** プロパティの値を設定するルールと、**CONTRACT** プロパティに行われたすべての変更をユーザー入力値フィールドからルート ノードに転送するルールを記述します。
5. 817 ページの「拡張ケーブル メンテナンス モデルの作成」。
- a. メンテナンス モデルには販売モデルと同じオプション クラス、プロパティ、オプション項目が必要になるため、拡張ケーブル メンテナンス モデルを作成するためにまず、販売モデルのコピーを作成します。
 - b. メンテナンス モデルでは出力プロパティを入力プロパティに変更します。
 - c. 選択内容を販売モデルからメンテナンス モデルに転送する、**transferPicks** というルールを記述します。このルールはサービス契約作成の成功時に発行される必要があるため、このルールは販売モデルではなくメンテナンス モデルの中で記述する必要があります。追加プログラムの各オプション項目にこのルールを添付します。
6. 820 ページの「拡張ケーブル製品への販売モデルとメンテナンス モデルの関連付け」。
7. 820 ページの「拡張基本ケーブル サービス製品のテスト」。

拡張ケーブル製品の作成

総合的な拡張ケーブル製品をまず作成してから、各エンターテインメントオプションに対応する製品 (**HBO**、**Cinemax**、**Showtime**) を作成します。総合的な拡張ケーブル製品は、ユーザーが追加プログラム オプションを選択できるため、構成可能な製品です。追加プログラム オプションは、それ自体は構成可能ではないため、標準の製品になりますが、ユーザーは毎月料金を支払うことになるため、サービス契約が必要な項目になります。拡張基本ケーブル サービスを購入していないユーザーが追加プログラム オプションを購入することは考えられないため、追加プログラム オプションを別売り不可に指定します。

構成可能な製品には販売モデルが必要なため、まず拡張ケーブル製品を標準の製品として作成します。拡張ケーブルの販売モデルを作成した後、[製品マスター]に戻って販売モデルとメンテナンス モデルをこの総合的な拡張ケーブル製品に添付します。

拡張ケーブル製品の作成

1. [製品マスター]に移動し、Cable カテゴリが存在しない場合は作成します。
2. **Cable** カテゴリの **[製品]** タブをクリックし、**[製品の新規作成]** をクリックします。
3. 次の情報を入力します。

- [製品 ID] - MX-ExCable
- [製品名] - Expanded Cable
- [説明] - 拡張ケーブル サービス
- [コンポーネント タイプ] - 標準
- [サービス項目] チェックボックスをオン

この時点では、[メンテナンス モデル] フィールド は空白にしておき、[ステータス] フィールド は [作成中] のままにしておきます。

4. **[保存して戻る]** をクリックします。[製品] パネルに MX-ExCable 製品がリストされます。

追加プログラム製品の作成

次に、Cable カテゴリに追加プログラムのための製品を作成します。

1. HBO 製品を作成します。
 - a. Cable カテゴリの **[製品]** タブで、**[製品の新規作成]** をクリックして次の情報を入力します。
 - [製品 ID] - HBO
 - [製品名] - HBO
 - [説明] - HBO 映画チャンネル
 - [コンポーネント タイプ] - 標準
 - [サービス項目] チェックボックスをオン

[メンテナンス モデル] フィールド は空白にしておき、[ステータス] フィールド は [作成中] のままにしておきます。[保存して戻る] をクリックしてこの製品を Cable カテゴリ に追加します。

[製品] パネルに HBO 製品がリスト されます。

- b. [製品] パネルから HBO をクリックし、[売上] タブで [別売りはできません] チェックボックスをオンにします。
- c. [変更を保存] をクリックし、Cable カテゴリの [製品] タブに戻ります。

2. Cinemax 製品を作成します。

- a. Cable カテゴリの [製品] タブで、[製品の新規作成] をクリックして次の情報を入力します。
 - [製品 ID] - Cinemax
 - [製品名] - Cinemax
 - [説明] - Cinemax 映画チャンネル
 - [コンポーネント タイプ] - 標準
 - [サービス項目] チェックボックスをオン

[メンテナンス モデル] フィールド は空白にしておき、[ステータス] フィールド は [作成中] のままにしておきます。[保存して戻る] をクリックしてこの製品を Cable カテゴリ に追加します。

[製品] パネルに Cinemax 製品がリスト されます。

- b. [製品] パネルから Cinemax をクリックし、[売上] タブで [別売りはできません] チェックボックスをオンにします。
- c. [変更を保存] をクリックし、Cable カテゴリの [製品] タブに戻ります。

3. Showtime 製品を作成します。

- a. Cable カテゴリの [製品] タブで、[製品の新規作成] をクリックして次の情報を入力します。
 - [製品 ID] - Showtime
 - [製品名] - Showtime
 - [説明] - Showtime 映画チャンネル

- [コンポーネント タイプ] - 標準
- [サービス項目] チェックボックスをオン

[メンテナンス モデル] フィールド は空白にしておき、[ステータス] フィールド は [作成中] のままにしておきます。[保存して戻る] をクリックしてこの製品を **Cable** カテゴリ に追加します。

[製品] パネルに **Showtime** 製品がリスト されます。

- b. [製品] パネルから **Showtime** をクリックし、[売上] タブで [別売りはできません] チェックボックスをオンにします。
- c. [変更を保存] をクリックします。

Sterling 価格設定による価格リストへの製品の割り当て

次に、ケーブル製品を価格リストに割り当て、これらに価格を割り当てます。

1. ホーム ページの [価格管理] パネルから [価格リスト] をクリックして [価格リスト] ページを開き、ケーブル製品を追加する価格リストをクリックします。この例では、Enterprise Master List を使用します。

価格リスト のヘッダー ページが表示されます。

2. [製品の割り当て] タブをクリックします。

[製品の割り 当て] ページが表示されます。

3. [検索] パネルで、Cable カテゴリの製品を検索します。

次の図のよう に、Cable 製品が表示されます。



価格リスト

[マイ ホーム](#) | [マイ アカウント](#) | [情報](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

Enterprise Master List

[価格リストを表示](#)

[ヘッダーを編集](#)
[項目を編集](#)
[製品の割り当て](#)
[一括更新](#)
[組織割り当てを表示](#)

検索:

カテゴリ

/Cable

検索

価格リスト項目を検索するために適切な検索条件を選択してください。製品 ID の一部のみを入力して検索することもできます。製品カテゴリによる検索では、指定した製品カテゴリに属する価格リスト項目がすべて表示されます。価格リストから選択した製品を削除するには [削除] ボタンを使用します。価格を変更した後、[保存] ボタンを使って保存してください。

削除

保存

<input type="checkbox"/>	製品 ID	製品名	開始日	終了日	サプライヤ	表示価格	% の +/-	税別の +/-	価格	
<input type="checkbox"/>	12345	TTG4								
<input type="checkbox"/>	HBO	HBO								
<input type="checkbox"/>	MX-ABAT05	Triple-Capacity Lithium-Ion Battery								
<input type="checkbox"/>	MX-CBLBASIC	Basic Cable								
<input type="checkbox"/>	MX-CBLBasic	Basic Cable								
<input type="checkbox"/>	MX-CBLEXPAN	Expanded Basic Cable								
<input type="checkbox"/>	MX-GV17T	17" Monitor								
<input type="checkbox"/>	MX-GV19T	19" Monitor								

図 448 Cable 製品の表示

4. 次の表に従って価格を割り当てます。

表 47 Cable 製品への表示価格の割り当て

製品 ID (SKU)	サプライヤ	表示価格
MX-ExCable	Matrix Solutions	99.99
Cinemax	Matrix Solutions	0.00
HBO	Matrix Solutions	0.00
Showtime	Matrix Solutions	0.00

このリリースでは、カタログに含まれるすべての製品には、表示価格または 1 回限りの価格が割り当てられている必要があります。補足料金タイプが関連付けられている製品には、たとえ 1 回限りの価格が 0 の場合でも、1 回限りの価格も設定する必要があります。

追加プログラム オプションは、月額料金で利用できますが、1 回限りの価格には関連付けられていません。従って、1 回限りの価格には 0 を設定します。

この結果、価格リストは次の図のようになります。



価格リスト

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

Enterprise Master List

価格リストを表示

ヘッダーを編集

項目を編集

製品の割り当て

一括更新

組織別割り当てを表示

検索:

カテゴリ

/Cable

検索

価格リスト項目を検索するために適切な検索条件を選択してください。製品 ID の一部のみを入力して検索することもできます。製品カテゴリによる検索では、指定した製品カテゴリに属する価格リスト項目がすべて表示されます。価格リストから選択した製品を削除するには [削除] ボタンを使用します。価格を変更した後、[保存] ボタンを使って保存してください。

削除

保存

<input type="checkbox"/>	製品 ID	製品名	開始日	終了日	サプライヤ	表示価格	% の +/-	絶対的 +/-	価格
<input type="checkbox"/>	12345	TTG4			Matrix Solu	0.000000			0.00
<input type="checkbox"/>	HBO	HBO				0.000000			0.00
<input type="checkbox"/>	MX-ABAT05	Triple-Capacity Lithium-Ion Battery				235.0000			235.00
<input type="checkbox"/>	MX-CBLBASIC	Basic Cable				100.0000			100.00
<input type="checkbox"/>	MX-CBLBasic	Basic Cable			Matrix Solu	79.99000			79.99
<input type="checkbox"/>	MX-CBLEXPAN	Expanded Basic Cable				100.0000			100.00
<input type="checkbox"/>	MX-GV17T	17" Monitor				399.0000			399.00
<input type="checkbox"/>	MX-GV19T	19" Monitor				575.0000			575.00

図 449 拡張ケーブル価格リスト

5. [割り当て] をクリックした後、[項目を編集] をクリックして、次の手順に従って補足料金を追加します。

表 48 Cable 製品への補足料金の割り当て

製品 ID (SKU)	補足料金
MX-ExCable	Monthly: 49.99
	Cancellation: 300.00
Cinemax	Monthly: 10.00
HBO	Monthly: 10.00
Showtime	Monthly: 10.00

ケーブル モデル グループの作成

1. ビジュアル モデラーに移動し、Cable Products モデル グループがまだ存在しない場合は、次の手順に従って作成します。

- [名前] - Cable Products
- [説明] - ケーブル製品モデル

[保存して編集] をクリックします。[モデル グループのナビゲーション] パネルに Cable Products モデル グループが表示されます。

2. Cable Products モデル グループの [プロパティ] タブで、sellPicked という文字列プロパティを新規作成します。[追加] をクリックしてから、[変更をすべて保存] をクリックします。

拡張ケーブル販売モデルの作成

3. Cable Products モデル グループの [一般情報] タブで、[新規モデル] をクリックします。

[新規モデル] タブが表示されます。

- a. 次の情報を入力します。

- [名前] - expandedCableSelling
- [説明] - 拡張ケーブル - 1 年契約
- [割り当てる製品 ID] - 先ほどの手順で作成した MX-ExCable 製品を参照して選択します。製品 ID は製品 SKU と同じであり、この例の場合は記号的であるため、これらの製品 ID と名前はモデルの名前および ID には使用しません。モデルに別の名前を使用することにより、いくつかの製品に同じモデルが使用されている場合に混乱が生じるのを防ぎます。

- b. [保存して編集] をクリックします。

サービス契約プロパティの追加と定義

1. [プロパティ] タブで、次のプロパティを添付します。

- CONTRACT: PERPETUAL

CONTRACT: PERPETUAL の値を "yes" に設定します。

- CONTRACT: START_DATE

デフォルト 値は設定しないでください。

- CONTRACT: TERM

CONTRACT: TERM の値を 1 に設定します。

[変更をすべて保存] をクリックします。

2. [プロパティ] タブで [新規プロパティ] をクリックし、basicCableSelling モデルに次の新規プロパティを追加します。新しいプロパティを定義し、[追加] をクリックします。新しいプロパティをこのモデルには割り当てません。

- dispEnd: タイプ: 日付
- dispMonthlyPrice: タイプ: 文字列
- dispStart: タイプ: 日付
- dispTerm: タイプ: 文字列
- editEnd: タイプ: 日付
- editPerpetual: タイプ: 文字列
- editStart: タイプ: 日付
- editTerm: タイプ: 数値

[変更をすべて保存] をクリックします。

3. [プロパティ] タブ内の [入力/出力] タブで、[入力プロパティ] リストに次のプロパティを追加します。

- CONTRACT: END_DATE
- CONTRACT: PERPETUAL
- CONTRACT: START_DATE
- CONTRACT: TERM

4. [プロパティ] タブ内の [入力/出力] タブで、[出力プロパティ] リストに次のプロパティを追加します。

- CONTRACT: END_DATE
- CONTRACT: PERPETUAL
- CONTRACT: START_DATE
- CONTRACT: TERM
- sellPicked

サービス契約を管理するためのルールの定義

このセクションでは、サービス契約を管理するためのルールを定義します。すべてのルールは、Expanded Cable Service モデルのルート ノードの中で作成し、ここに添付されます。

1. ユーザーがカスタマ サービス担当者ではない場合にユーザー入力値を非表示にするルールを定義します。

a. [ルール] タブをクリックして [定義] タブをクリックし、[新規...] ボタンをクリックして次のようにルールを定義します。

- [分類] は空白のままにします。
- [デフォルト優先度] は 50 のままにします。
- [名前] - hideUEVFields
- [説明] - カスタマ サービス担当者以外のユーザーに入力フィールドを非表示
- [ルール トリガー] - 失敗

b. [保存して編集] をクリックします。[ルールを編集] ページが展開されます。新しい条件付き関係を次のように記述します。

- [ファンクション1] - value
- [プロパティ 1] - USER: ROLES
- [演算子] - contains
- [ファンクション2] - literal
- [プロパティ 2] - Enterprise.CustomerServiceRepresentative
- [指定されない場合] - フラグメントは偽

- c. **[保存して戻る]** をクリックします。
 - d. **[割り当てアクション]** パネルで **_isViewable** プロパティを選択して値に **0** を指定し、**[項目を追加]** をクリックします。
 - e. **[保存して戻る]** をクリックします。
2. カスタマ サービス担当者によって開始日が変更されている場合に、契約開始日を更新するルールを定義します。
- a. **[ルール]** タブをクリックして **[定義]** タブをクリックし、**[新規...]** ボタンをクリックして次のようにルールを定義します。
 - **[分類]** は空白のままにします。
 - **[デフォルト優先度]** - 20

このルールは、開始日が設定された後、そして終了日が計算される前に発行される必要があります。このルールのデフォルト 優先度を 20 に設定することで、このルールが適切な順序で発行されるのを確実にできます。

 - **[名前]** - updateContractStartDate
 - **[説明]** - カスタマ サービス担当者によって開始日が変更されている場合に契約開始日を更新
 - **[ルールトリガー]** - 成功
 - b. **[保存して編集]** をクリックします。**[ルールを編集]** ページが展開されます。新しい条件付き関係を次のように記述します。
 - **[ファンクション1]** - value
 - **[プロパティ 1]** - editStart
 - **[演算子]** - >
 - **[ファンクション2]** - literal
 - **[プロパティ 2]** - 0
 - **[指定されない場合]** - フラグメントは偽
 - c. **[保存して戻る]** をクリックします。

- d. [割り当てアクション] パネルで、CONTRACT: START_DATE プロパティを選択し、値を次の式に設定します。

```
=value("editStart")
```
 - e. [項目を追加] をクリックします。
 - f. [保存して戻る] をクリックします。
3. カスタマ サービス担当者によって開始日が変更されている場合に、契約期間を更新するルールを定義します。
- a. [ルール] タブをクリックして [定義] タブをクリックし、[新規...] ボタンをクリックして次のようにルールを定義します。
 - [分類] は空白のままにします。
 - [デフォルト優先度] - 20

このルールは、開始日が設定された後、そして終了日が計算される前に発行される必要があります。このルールのデフォルト 優先度を 20 に設定することで、このルールが適切な順序で発行されるのを確実にできます。

 - [名前] - updateContractTerm
 - [説明] - カスタマ サービス担当者によって契約期間が変更されている場合に契約期間を更新
 - [ルール トリガー] - 成功
 - b. [保存して編集] をクリックします。[ルールを編集] ページが展開されます。新しい条件付き関係を次のように記述します。
 - [ファンクション1] - value
 - [プロパティ 1] - editTerm
 - [演算子] - >
 - [ファンクション2] - literal
 - [プロパティ 2] - 0
 - [指定されない場合] - フラグメントは偽
 - c. [保存して戻る] をクリックします。

- d. [割り当てアクション] パネルで、**CONTRACT: TERM** プロパティを選択し、値を次の式に設定します。

```
=value("editTerm")
```

[項目を追加] をクリックします。

- e. [保存して戻る] をクリックします。

4. 契約終了日を更新するルールを定義します。

- a. [ルール] タブをクリックして [定義] タブをクリックし、[新規...] ボタンをクリックして次のようにルールを定義します。

- [分類] は空白のままにします。
- [デフォルト優先度] - 30

CONTRACT: END DATE プロパティ は開始日の値に依存します。開始日の値はカスタマ サービス担当者の入力によって変更できます。変更が行われている場合は、終了日を計算する前に開始日の値を更新する必要があります。このルールのデフォルト 優先度を 30 にすることによって、契約終了日は常に、他のすべてのルールが発行された後、一番最後に設定されることになります。

- [名前] - updateContractEndDate
- [説明] - 契約開始日と期間に基づいて契約終了日を更新
- [ルール トリガー] - 成功

- b. [保存して編集] をクリックします。[ルールを編集] ページが展開されます。新しい条件付き関係を次のように記述します。

- [ファンクション1] - value
- [プロパティ 1] - **CONTRACT: START_DATE**
- [演算子] - >
- [ファンクション2] - literal
- [プロパティ 2] - 0
- [指定されない場合] - フラグメントは偽

[保存して戻る] をクリックします。

- c. 条件関係ドロップダウン リストから "and" を選択します。

d. 新しい条件付き関係を次のように記述します。

- [ファンクション1] - value
- [プロパティ 1] - CONTRACT: TERM
- [演算子] ->
- [ファンクション2] - literal
- [プロパティ 2] - 0
- [指定されない場合] - フラグメントは偽

e. [保存して戻る] をクリックします。

f. [割り当てアクション] パネルで、CONTRACT: END_DATE プロパティを選択し、値を次の式に設定します。

```
=DateFunctions.addYear(value("CONTRACT: START_DATE"),  
value("CONTRACT: TERM"))
```

[項目を追加] をクリックします。

g. [保存して戻る] をクリックします。

5. カスタマ サービス担当者によって継続請求設定が変更されている場合に、継続請求設定を更新するルールを定義します。

a. [ルール] タブをクリックして [定義] タブをクリックし、[新規...] ボタンをクリックして次のようにルールを定義します。

- [分類] は空白のままにします。
- [デフォルト優先度] - 20

このルールは、開始日が設定された後、そして終了日が計算される前に発行される必要があります。このルールのデフォルト 優先度を 20 に設定することで、このルールが適切な順序で発行されるのを確実にできます。

- [名前] - updatePerpetualBilling
- [説明] - カスタマ サービス担当者によって継続請求設定が変更されている場合に継続請求設定を更新
- [ルールトリガー] - 成功

- b. **[保存して編集]** をクリックします。[ルールを編集] ページが展開されます。新しい条件付き関係を次のように記述します。
 - [ファンクション1] - length
 - [プロパティ 1] - editPerpetual
 - [演算子] - >
 - [ファンクション2] - literal
 - [プロパティ 2] - 0
 - [指定されない場合] - フラグメントは偽
 - c. **[保存して戻る]** をクリックします。
 - d. **[割り当てアクション]** パネルで、**CONTRACT: PERPETUAL** プロパティを選択し、値を次の式に設定します。

```
=${expand("editPerpetual")}
```

[項目を追加] をクリックします。
 - e. **[保存して戻る]** をクリックします。
6. **[変更をすべて保存]** をクリックします。
7. **[添付]** タブをクリックし、次のルールを **expandedCableSelling** モデルに添付します。
 - updateContractEndDate
 - updateContractTerm
 - updateContractStartDate
 - updatePerpetualBilling**[変更をすべて保存]** をクリックします。

contractDetails オプション クラスの作成

1. expandedCableSelling モデルの [一般情報] タブから [新規オプション クラス] をクリックします。

[新規オプション クラス] タブが表示されます。次の情報を入力します。

- [名前] - contractDetails
- [説明] - 契約の詳細
- [保存して編集] をクリックします。

contractDetails オプション クラスの [一般情報] タブが表示されます。

2. [表示] タブをクリックして次の値を選択します。
 - [UI コントロール] - User Entered Values
 - [レイアウト] - [アライメント] - 横
 - [変更をすべて保存] をクリックします。
3. [ルール] タブをクリックして hideUEVFields ルールを添付します。
4. [一般情報] タブで、Start、End、Term、Perpetual Billing オプション項目を新規作成し、次の表に従ってプロパティと値を設定します。

表 49 販売モデル オプション項目のプロパティと値

オプション項目	タブ	フィールド	値
Start 説明: 開始日	表示:	ユーザー入力値タイプ	日付 =value("CONTRACT: START_DATE")
		プロパティに値を割り当て	editStart
End 説明: 終了日	表示	ユーザー入力値設定	日付 =value("CONTRACT: END_DATE")
		プロパティに値を割り当て	editEnd
Term 説明: 契約期間	表示	ユーザー入力値設定	整数
		プロパティに値を割り当て	editTerm
	プロパティ	UI: UEV INTEGER VALUE	=value("CONTRACT: TERM")

表 49 販売モデル オプション項目のプロパティと値 (続き)

オプション項目	タブ	フィールド	値
Perpetual Billing 説明: 継続請求	表示	ユーザー入力値設定	文字列: =\${expand("CONTRACT: PERPETUAL")}
		[なし] の選択肢を隠す	選択
		許可される値	yes, no
		プロパティに値を割り当て	editPerpetual

contractDisplay オプション クラスの作成

1. expandedCableSelling モデルの [一般情報] タブから [新規オプション クラス] をクリックします。

[新規オプション クラス] タブが表示されます。次の情報を入力します。

- [名前] - contractDisplay
- [説明] - 契約の表示
- [保存して編集] をクリックします。

contractDisplay オプション クラスの [一般情報] タブが表示されます。

2. [表示] タブをクリックして次の値を選択します。

- [UI コントロール] - Tabular Display
- 表形式表示のコントロール設定
 - [列見出し] - Start Date;End Date;Term;Monthly Price
 - [列プロパティ] - dispStart;dispEnd;dispTerm;dispMonthlyPrice
 - [列アライメント] - center:center:center:right
- [変更をすべて保存] をクリックします。

3. contractDisplay オプション クラスの [一般情報] タブで [新規オプション項目] をクリックします。

[新規オプション項目] タブが表示されます。次の情報を入力します。

- [名前] - displayDetails
- [説明] - 拡張ケーブル - 1 年契約

[保存して編集] をクリックします。

displayDetails オプション項目の [一般情報] タブが表示されます。

4. [プロパティ] タブをクリックし、次のプロパティを添付します。

- dispEnd: =value("CONTRACT: END_DATE")
- dispMonthlyPrice: =\$ {expand("PRICE: MONTHLY",n/a,\$#0.00)}
- dispStart: =value("CONTRACT: START_DATE")
- dispTerm: =\$ {expand("CONTRACT: TERM",n/a,#0)}

[変更をすべて保存] をクリックします。

addlProgOptions オプション クラスの作成

1. expandedCableSelling モデルの [一般情報] タブから [新規オプションクラス] をクリックします。

[新規オプションクラス] タブが表示されます。次の情報を入力します。

- [名前] - addlProgOptions
- [説明] - 追加プログラム オプション
- [保存して編集] をクリックします。

addlProgOptions オプション クラスの [一般情報] タブが表示されます。

2. **[表示]** タブをクリックして次の値を選択します。
 - **[UI コントロール]** - Multi-selectTabular Display
 - 表形式表示のコントロール設定
 - **[列見出し]** - Monthly Cost
 - **[列プロパティ]** - dispMonthlyPrice
 - **[列アライメント]** - right
 - **[変更をすべて保存]** をクリックします。
3. **[一般情報]** タブで、次の表に従って各追加プログラム オプション (HBO、Cinemax、Showtime) に対応するオプション項目を新規作成します。各タブで情報を入力した後、**[変更をすべて保存]** をクリックします。

表 50 addlProgOptions オプション項目の値

オプション項目	タブ	フィールド	値
HBO	一般情報	割り当てる製品 ID	HBO
	表示	見積内で無視	選択しない
	プロパティ	dispMonthlyPrice	=\${expand("PRICE: MONTHLY", n/a, \$0.00)}
		sellPicked	HBO
Cinemax	一般情報	割り当てる製品 ID	Cinemax
	表示	見積内で無視	選択しない
	プロパティ	dispMonthlyPrice	=\${expand("PRICE: MONTHLY", n/a, \$0.00)}
		sellPicked	Cinemax
Showtime	一般情報	割り当てる製品 ID	Showtime
	表示	見積内で無視	選択しない
	プロパティ	dispMonthlyPrice	=\${expand("PRICE: MONTHLY", n/a, \$0.00)}
		sellPicked	Showtime

拡張ケーブル販売モデルのコンパイルとテスト

拡張ケーブル販売モデルをコンパイルしてテストすると、次の図のような結果になります。

Basic Cable - 1 year contract		
エラーなし		
この構成の価格: \$0.00		
キャンセル デフォルト デバッグ メッセージ クリア 更新 サマリー 追加		
Contract Details Additional Programming		
Additional Programming Options		
	Logo	Monthly Cost
<input type="checkbox"/> HBO		n/a
<input type="checkbox"/> Cinemax		n/a
<input type="checkbox"/> Showtime		n/a

図 450 拡張ケーブル販売モデルのコンパイルとテスト

製品はまだ出荷されていないため、開始日または終了日はまだありません。この拡張ケーブル サービス製品にはメンテナンス モデルが関連付けられておらず、製品はまだ未発売で、カタログ製品インデックスの再構築も行われていません。このため、モデル テストに表示される値は正しくありません。ただし、開始日および期間に変更を加えて、更新された情報を確認することはできるはずです。

拡張ケーブル メンテナンス モデルの作成

このセクションでは、拡張ケーブルのメンテナンス モデルの作成方法について説明します。メンテナンス モデルには、拡張ケーブル販売モデルと同じオプション クラス、プロパティ、オプション項目が必要になるため、メンテナンス モデルを作成するにはまず販売モデルをコピーしてから、モデル情報をメンテナンスの目的に合わせて編集します。

1. ビジュアル モデラーで、Cable Products モデル グループに移動して expandedCableSelling モデルを選択します。
2. メニュー バーの [コピー] アイコンをクリックします。
3. [参照] ボタンをクリックし、階層エンティティ選択ウィンドウから Cable Products モデル グループを選択して [終了] をクリックします。
4. [宛先名] に expandedCableMaintenance と入力します。

5. [コピー] をクリックしてから、[閉じる] をクリックします。

Cable Products のモデルのリストに expandedCableMaintenance モデルが表示されます。

6. expandedCableMaintenance モデルを次のように編集します。
- [プロパティ] タブの下の [添付] タブをクリックし、
CONTRACT: PERPETUAL、CONTRACT: START_DATE、
CONTRACT: TERM を削除します。これらのプロパティの値は販売モデルから取得されるため、メンテナンス モデル内で設定する必要はありません。
 - [プロパティ] タブの下の [入力/出力] タブをクリックし、[出力プロパティ] リストから sellPicked を削除します。
 - [ルール] タブの下の [定義] タブをクリックし、[新規...] ボタンをクリックします。ユーザーが選択した追加プログラム オプションを販売モデルからメンテナンス モデルに転送する、transferPicks という新しいルールを定義します。
 - [分類] は空白のままにします。
 - [デフォルト優先度] は 50 のままにします。
 - [名前] - transferPicks
 - [説明] - ユーザー選択を販売モデルからメンテナンス モデルに転送
 - [ルール トリガー] - 成功
 - [発行フェーズ] - Service Contract Creation
 - [保存して編集] をクリックします。[新規ルール] ページに追加のフィールドが表示されます。新しい条件付き関係を次のように定義します。
 - [ファンクション1] - value
 - [プロパティ 1] - sellPicked
 - [演算子] - =
 - [ファンクション2] - propval
 - [プロパティ 2] - _sku
 - [指定されない場合] - フラグメントは偽

- e. **[保存して戻る]** をクリックします。
- f. 次に、現在のオプション項目が選択されたことを示す拡張アクションを定義します。**[式と拡張アクション]** をクリックして **[式]** パネルを展開します。**[拡張アクション]** セクションに次の値を入力します。
 - **[式]** - 1
 - **[最低]** - 0
 - **[最大]** - 1
 - **[数量]** - 1
 - **[項目]** - .

[項目] フィールドの値はピリオドです。これらの値は、選択の数が 0 から 1 の間の場合、1 つの現行オプション項目を選択するという意味です。たとえば、現行のオプション項目が HBO 製品の場合、HBO 製品が 1 つ選択され、サービス契約に追加されます。

[項目を追加] をクリックします。

- g. **[保存して戻る]** をクリックします。
 - h. **[変更をすべて保存]** をクリックします。
7. transferPicks ルールを HBO、Cinemax、Showtime オプション項目に添付します。

expandedCableSelling モデルと expandedCableMaintenance モデルのテスト

expandedCableMaintenance モデルをコンパイルし、expandedCableSellingModel に移動します。販売モデルをコンパイルし、開始日と期間の値を変更し、追加プログラム オプションを選択して、モデルをテストします。完了したら、次の手順に従います。

1. **[追加]** ボタンをクリックします。
2. **[新規モデルを開始]** をクリックし、ドロップダウン リストから expandedCableMaintenance モデルを選択します。
3. **[Pass Current State to the Model]** をクリックします。
4. **[開始]** ボタンをクリックします。

expandedCableMaintenance モデルに、販売モデルで入力した契約情報が表示されるはずです。

拡張ケーブル製品への販売モデルとメンテナンス モデルの関連付け

販売モデルおよびメンテナンス モデルが完成したので、これらを MX-ExCable 拡張ケーブル製品に関連付け、拡張ケーブル サービス製品を発売します。

1. [製品マスター] で Cable 製品カテゴリに移動します。
2. MX-ExCable 拡張ケーブル製品を次のように編集します。
 - [コンポーネント タイプ] - 構成可能
 - [販売モデル] - [参照] ボタンをクリックし、階層エンティティ選択ウィンドウを使用して expandedCableSelling モデルを選択します。
 - [メンテナンス モデル] - [参照] ボタンをクリックし、階層エンティティ選択ウィンドウを使用して expandedCableMaintenance モデルを選択します。
 - [ステータス] - 発売済み
 - [変更を保存] をクリックします。
3. HBO、Cinemax、および Showtime 製品の [ステータス] を [発売済み] に変更します。
4. 製品インデックスを再構築します。

拡張基本ケーブル サービス製品のテスト

製品インデックスを再構築して製品をテストします。

Sterling プロモーションの管理

この章では、プロモーションの提供に関係するタスクについて説明します。プロモーション機能は、Sterling Multi-Channel Selling Solutionの一部として Sterling プロモーション アプリケーションを購入している場合に使用できます。

47 ページの「プロモーションの配信」には、Sterling Multi-Channel Selling Solution の Sterling プロモーションの概要が示されています。

プロモーションの管理

[プロモーション リスト] ページ

プロモーションの管理を行うには、Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [価格管理] パネルから [プロモーション] をクリックします。[プロモーション リスト] ページが表示されます。

sterling commerce
An AT&T Company

プロモーション

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

プロモーション リスト :

プロモーションを検索

ID 検索 すべて表示 詳細検索

プロモーションリスト ページ

コピー 削除 新規

前へ 次へ

<input type="checkbox"/>	ID	名前	地域	カウントを表示	リストに追加	製品 ID	開始日	終了日
<input type="checkbox"/>	644	Cart CG offer	米国	0	0	1 LISTPROMO	2006/09/01	2012/09/30
<input type="checkbox"/>	643	Notebooks New Arrivals: Intel Processor Promo	米国	0	0	2 CATEGORY:1165:NewArrival...	2006/09/01	2012/09/30
<input type="checkbox"/>	642	Notebooks New Arrivals: MXLP-7550	米国	0	0	1 CATEGORY:1165:NewArrival	2006/09/01	2012/09/30
<input type="checkbox"/>	641	Notebooks Top Sellers: MXLP-7550	米国	0	0	3 CATEGORY:1165:TopSeller	2006/09/01	2012/09/30
<input type="checkbox"/>	640	Notebooks Top Sellers: MXLP-7550	米国	0	0	2 CATEGORY:1165:TopSeller	2006/09/01	2012/09/30
<input type="checkbox"/>	639	Notebooks Top Sellers: MXLP-7500 Better	米国	0	0	1 CATEGORY:1165:TopSeller	2006/09/01	2012/09/30
<input type="checkbox"/>	638	Notebooks Special Offers: save \$100 on any Protector with the purchase of select notebooks	米国	0	0	3 CATEGORY:1165:CategoryOffers...	2006/09/01	2012/09/30

図 451 [プロモーション リスト] ページ

[プロモーション リスト] ページで任意の列 (アクション列と [製品 ID] 列を除く) のタイトルをクリックすると、その列を基準にしてリストを並べ替えることができます。ページが更新され、選択した列を基準にして並べ替えられたリストが表示されます。

次の表は、[プロモーション リスト] ページに表示されるフィールドをまとめたものです。

表 51 [プロモーション リスト] ページの列

列	説明
ID	プロモーションを固有に識別するために Sterling Multi-Channel Selling Solution によって割り当てられた ID 番号。
名前	プロモーションの名前。
アクション	プロモーション管理者がプロモーションをコピーまたは削除できます。
カウントを表示	顧客がプロモーション アイコンをクリックしてプロモーションを表示した回数。
リストに追加 カウント	プロモーション ウィンドウで [リストに追加] がクリックされた回数。

表 51 [プロモーション リスト] ページの列 (続き)

列	説明
優先度	プロモーションの優先度。優先度の用途については、49 ページの「プロモーション コントロール」を参照してください。
製品 ID	品目の ID 番号。この列のエントリは、単一の製品 ID、製品 ID の後に複数の製品 ID があることを表す 3 点リーダー (...), またはプロモーションがすべての製品にリンクされていることを表すアスタリスク (*) のいずれかの形式で表示されます。 "PORTAL" と入力した場合は、このプロモーションはエンドユーザーのホーム ページにプロモーション ウィジェットが追加された場合に表示されます。 "CATALOG" と入力した場合は、このプロモーションはユーザーがカタログ ランディング ページを訪問した際に表示されます。カタログ ランディング ページは、ユーザーが[すべてのカテゴリ]をクリックすると表示されるページです。
日付範囲	プロモーションの表示が開始する日付 (開始日) からプロモーションの表示が終了する日付 (終了日) まで。
有効	プロモーションが有効か無効かを表示します。

一部の列については、プロモーションのビジネス ルールを設定することで、列のパラメータを設定できます。第 39 章、「ビジネス ルール管理」を参照してください。

プロモーションの管理

企業に Sterling Multi-Channel Selling Solution がインストールされている場合は、企業プロモーション管理者のタスクには次の操作が含まれます。

- 824 ページの「プロモーションの作成または複製」
- 832 ページの「プロモーションの変更」
- 833 ページの「プロモーションの削除」
- 834 ページの「プロモーションの無効化」

プロモーションの作成または複製

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [価格管理] パネルで [プロモーション] をクリックします。

次の図のような [プロモーション リスト] ページが表示されます。

sterling commerce
An IBM Company

プロモーション

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

プロモーション リスト :

プロモーションを検索

ID 検索 すべて表示 詳細検索

プロモーションリスト ページ。

コピー 削除 新規

前へ 次へ

<input type="checkbox"/>	ID	名前	地域	カウン ト表示	リテ ンション	製品 ID	開始日	終了日
<input type="checkbox"/>	644	Cart CC offer	米国	0	0	1 LISTPROMO	2006/09/01	2012/09/30
<input type="checkbox"/>	643	Notebooks New Arrivals: Intel Processor Promo	米国	0	0	2 CATEGORY:1165:NewArrival...	2006/09/01	2012/09/30
<input type="checkbox"/>	642	Notebooks New Arrivals: MXLP-7550	米国	0	0	1 CATEGORY:1165:NewArrival	2006/09/01	2012/09/30
<input type="checkbox"/>	641	Notebooks Top Sellers: MXLP-7490	米国	0	0	3 CATEGORY:1165:TopSeller	2006/09/01	2012/09/30
<input type="checkbox"/>	640	Notebooks Top Sellers: MXLP-7530	米国	0	0	2 CATEGORY:1165:TopSeller	2006/09/01	2012/09/30
<input type="checkbox"/>	639	Notebooks Top Sellers: MXLP-7500 Better	米国	0	0	1 CATEGORY:1165:TopSeller	2006/09/01	2012/09/30
<input type="checkbox"/>	638	Notebooks Special Offers: save \$100 on any Projector with the purchase of select notebooks	米国	0	0	3 CATEGORY:1165:CategoryOffers...	2006/09/01	2012/09/30

図 452 [プロモーション リスト] ページ

2. プロモーションを作成または複製するには、次の手順に従います。
 - プロモーションを作成するには、[新規] をクリックします。
 - プロモーションを複製するには、複製するプロモーションを指定します。チェックボックスをオンにし、[コピー] をクリックしてから、新しいプロモーションのリンクをクリックします。

プロモーションの詳細ページが表示されます。

図 453 プロモーションの詳細ページ

3. [ページの一般情報] パネルでは、次の操作を行います。

- a. このプロモーションの名前を入力します。

これは、[プロモーションリスト] ページでこのプロモーションを識別するための名前です。顧客には表示されません。

- b. (オプション) 簡潔な説明を入力します。

短い説明は、顧客がプロモーションアイコンの上にマウスを移動すると表示されます。プロモーションに画像を関連付けた場合、その画像が表示されるときにこの説明が表示されます。

- c. 次のいずれか 1 つを入力します。

- プロモーションで使用する画像の GIF または JPG ファイルの名前。[参照...] をクリックしてファイルを選択し、[アップロード] をクリックします。説明を入力している場合は、その説明は画像とともに表示されます。

- プロモーション テキストを提供するページの URL。URL には "http://" または "https://" が含まれている必要があります。URL は説明または画像よりも優先されます。たとえば、画像と URL の両方を入力している場合、プロモーションには画像ではなく URL の方が表示されます。

[プレビュー] をクリックすると、最後に保存したバージョンのプロモーションが顧客にどのように表示されるかを確認できます。

4. [プロモーション コントロール] パネルでは、次の操作を行います。
 - a. プロモーションが表示される日付範囲を入力します。カレンダーウィジェットを使用して [開始日] と [終了日] を指定します。
 - b. ドロップダウン リストから優先度レベルを選択します。数値が小さいほど、優先度が高くなります。
 - c. プロモーションの地域を選択します。ここで選択した地域と現在の地域が同じであるユーザーのみにプロモーションが表示されます。
 - d. [有効] チェック ボックスをオンにします。
5. プロモーションを 1 つまたは複数の製品に割り当てます。[製品 ID] フィールドに製品 ID を直接入力するか、階層エンティティ選択ウィンドウを使用して製品階層を参照します。
 - プロモーションを単独の製品に割り当てるには、その製品 ID を入力してから [追加] をクリックします。
 - プロモーションを複数の製品に割り当てるには、複数の製品 ID を入力します。単独の ID を入力して [追加] をクリックしてから、各 ID に同じ操作を繰り返すか、複数の ID をカンマで区切って入力してから [追加] をクリックすることもできます。
 - プロモーションをすべての製品に割り当てる場合は、アスタリスク (*) を入力します。

6. [製品 ID] フィールドにプロモーション コントロール製品 ID を入力します。プロモーション コントロール製品 ID は、プロモーションを表示するカタログ ページおよびそれらのページのマーチャンダイズ領域を指定します。プロモーション コントロール製品 ID には次のような形式があります。

a. `<KEYWORD>:<itemKey>:<property>`

KEYWORD はプロモーションのタイプを表します。CATEGORY は製品のカテゴリ全体で、PRODUCT は特定の製品項目を表します。itemKey はこのプロモーションに割り当てられている製品カテゴリです。property はプロモーションが表示されるカタログ ページのマーチャンダイズ領域を表します。プロモーション コントロール製品 ID エレメントはコロン (:) で区切られます。

b. `<location>`

location は、プロモーションが表示されるカタログ ランディング ページのマーチャンダイズ領域を表します。たとえば、[お買い得品] 領域または [特集製品] 領域などです。

表 52 プロモーション コントロール製品 ID

製品 ID のパターン	説明
CATEGORY:<itemKey>:CategoryMainPromo	このプロモーションは itemKey カテゴリ ページの主要マーチャンダイズ領域に表示されます。
CATEGORY:<itemKey>:CategoryFeaturedProducts	このプロモーションは itemKey カテゴリ ページの特集製品マーチャンダイズ領域に表示されます。
CATEGORY:<itemKey>:TopSeller	このプロモーションは itemKey カテゴリ ページの人気製品マーチャンダイズ領域に表示されます。
CATEGORY:<itemKey>:NewArrival	このプロモーションは itemKey カテゴリ ページの新着マーチャンダイズ領域に表示されます。

表 52 プロモーション コントロール製品 ID (続き)

製品 ID のパターン	説明
CATEGORY:<itemKey>:CategoryOffers	このプロモーションは <i>itemKey</i> カテゴリ ページのお買い得品マーチャンダイズ領域に表示されます。
PRODUCT:<productID>:ItemPromo	このプロモーションは <i>productID</i> カタログ ページの項目のプロモーション マーチャンダイズ領域に表示されます。
PRODUCT:<productID>:ItemCrossSell	このプロモーションは <i>productID</i> カタログ ページのクロスセル ("この製品もおすすめ") マーチャンダイズ領域に表示されます。
HomeMainPromo	このプロモーションはカタログ ランディング ページの主要マーチャンダイズ領域に表示されます。
HomeFeaturedCategory	このプロモーションはカタログ ランディング ページの特集カテゴリ マーチャンダイズ領域に表示されます。
HomeFeaturedProduct	このプロモーションはカタログ ランディング ページの特集製品マーチャンダイズ領域に表示されます。
HomeSpecialOffers	このプロモーションはカタログ ランディング ページのお買い得品マーチャンダイズ領域に表示されます。
CARTPROMO	このプロモーションはユーザーのショッピング カート ページのマーチャンダイズ領域に表示されます。

- カテゴリ キーを取得するには、[製品およびカタログ管理] パネルから [製品マスター] をクリックし、[製品カテゴリ] の階層からプロモーションの対象にする製品を探します。カテゴリ リンクの上にカーソルを置き、ブラウザのステータス バーを見ます。次のような行が表示されます。

```
javascript:sellitem('catKey','pc')
```

catKey の部分がカテゴリ キーになります。

- フィールドはブランクのままにしてください。ここで操作を行っても、プロモーションはどの製品にも割り当てられません。プロモーションを作成することはできますが、そのプロモーションを使用できるようにするためにはまず、製品 ID を割り当てて (または * を使用して) アクティブにする必要があります。

プロモーションから製品 ID を削除するには、その製品 ID を選択して [削除] をクリックします。

7. 別に表示されるプロモーション ウィンドウから顧客がプロモーション項目をカートに追加できるようにするには、[リストに追加プロパティ (オプション)] パネルで次に示すフィールドに記入します。
 - a. [カートに追加製品 ID] に、(プロモーション項目のために) 追加する製品 ID を入力します。
 - b. [カートに追加数量] フィールドに、カートに追加される製品の数量を入力します。

メモ: これらのフィールドは、実装時に適切な許可が設定されている場合のみ表示されます。
--

8. 顧客がプロモーションをクリックすると製品カテゴリ ページに直接ジャンプできるようにする (クリック スルーとも呼ばれます) には、次の両方のフィールドに入力します。
 - a. [カートに追加製品 ID] フィールドに、CATEGORY というキーワードに続いてカテゴリ キーを入力します。形式は次のようになります。

CATEGORY:<categoryKey>

たとえば、顧客がデジタル カメラのカatalog ページにクリックスルーできるようにするには、次のように入力します。

CATEGORY:1013

- b. [カートに追加数量] フィールドに、(カートに追加される) 製品の数量を入力します。
9. [作成] をクリックします。プロモーションが作成され、プロモーションの詳細ページに次の図に示すような [対象顧客] というタブが追加されます。

The screenshot displays the 'Promotion Details' page for a 'Gold Level Sale'. The page is divided into several sections:

- Header:** Sterling Commerce logo, 'Promotion' title, and navigation links (My Home, My Account, Help, Logout).
- Section Header:** 'Promotion Details Gold Level Sale' with a 'Promotion List' link.
- Buttons:** 'Cancel', 'Preview', and 'Save' buttons are visible.
- Form Fields:**
 - Name:** 'Gold Level Sale'
 - Description:** 'Sale applies to gold-level customers only'
 - Image:** A field for uploading an image.
 - URL:** A field for the promotion URL.
 - Start Date:** '2008/11/13'
 - End Date:** '2008/11/29'
 - Priority:** '2'
 - Target Audience:** A dropdown menu set to 'All'.
- Footer:** A section for 'List of Added Products (Optional)' with a table for 'Cart Added Product ID' and 'Cart Added Quantity'.

図 454 プロモーションの詳細ページの [対象顧客] タブ

また、ページに [保存] ボタンと [プレビュー] ボタンが表示されるようになります。

プロモーションに 1 つ以上の顧客セグメントを関連付けるか、プロモーションをすべてのユーザーに適用するまでは、そのプロモーションはどのユーザーにも適用されません。詳細については 831 ページの「プロモーションのユーザーへの適用」を参照してください。

プロモーションのユーザーへの適用

プロモーションは、ユーザーに適用されるまではアクティブになりません。プロモーションはすべてのユーザーに適用するか、1つ以上の顧客セグメントをプロモーションに関連付けることができます。

1. プロモーションの詳細ページで **[対象顧客]** タブをクリックします。次の図のような **[対象顧客]** ページが表示されます。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

プロモーションの詳細 Gold Level Sale [プロモーションリストを表示](#)

[ヘッダーを編集](#) **対象顧客**

システム内のすべてのユーザーに適用する場合は、[すべてのユーザーに適用] を選択して [保存] ボタンをクリックしてください。

セグメントを添付する場合は、[参照] ボタンを使ってピッカーからセグメントを選択し、選択が決まったらピッカーの [終了] ボタンをクリックします。

セグメントを分離する場合はそのセグメントの [分離] アイコンをクリックしてください。

*適用対象

☐ すべてのユーザー

☒ 選択した顧客セグメント

[保存](#)

添付する顧客セグメントを選択してください: [参照...](#)

セグメント名	説明	ステータス	開始日	終了日
行が見つかりません				

図 455 [対象顧客] タブ

2. このプロモーションをすべてのユーザーに適用する場合は、**[すべてのユーザー]** ラジオボタンをクリックします。
3. このプロモーションを1つ以上の顧客セグメントに適用するには、次の手順に従います。
 - a. **[選択した顧客セグメント]** ラジオボタンをクリックします。
 - b. **[参照]** をクリックして使用可能な顧客セグメントのリストを参照します。セグメント選択ウィンドウが表示されます。

図 456 セグメント選択ウィンドウ

セグメントは名前、発行日、ステータス別に検索できます。リストからセグメントを削除するには、セグメント名をクリックしてから **[削除]** をクリックします。

- c. 顧客セグメントを選択するには、セグメント名をクリックします。セグメント名がセグメント選択ウィンドウのテキスト ボックスに表示されます。セグメントの選択が終了すると、**[終了]** をクリックします。

4. **[保存]** をクリックします。

プロモーションの変更

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの **[価格管理]** パネルで **[プロモーション]** をクリックします。
2. **[プロモーション リスト]** ページで、現在のプロモーションのリストからプロモーション ID をクリックします。

図 457 プロモーションの詳細ページ

3. プロモーションの詳細ページで、適切なエントリを変更します。
4. [保存] をクリックします。

プロモーションを削除 (833 ページの「プロモーションの削除」を参照) したり、無効にする ([有効] チェックボックスをオフにする) こともできます。これにより、後で再び使用するときまでプロモーションを使用不可にすることができます。

プロモーションの削除

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [価格管理] パネルで [プロモーション] をクリックします。
2. 削除するプロモーションを探し、そのプロモーションのチェックボックスをオンにして、[削除] をクリックします。

プロモーションの無効化

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [価格管理] パネルで [プロモーション] をクリックします。
2. 無効にするプロモーションを探し、そのプロモーションの詳細ページへのリンクをクリックします。
3. プロモーションの詳細ページで、[有効] チェックボックスをオフにします。
4. [保存] をクリックします。

Sterling アドバイザでの特長の管理

特長とは、製品の属性のことで、特長階層の一部として作成されます。顧客がサイトに用意されている質問ページに記入したとき、Sterling アドバイザは特長を使用してその顧客に合った製品を判断します。この章では、特長階層とその作成方法について説明します。

第 4 章、「Sterling アドバイザの概要」に、Sterling アドバイザの概要とその仕組みについての説明、および短いチュートリアルがあります。

特長タイプ グループの使用

特長タイプを作成するとき、作成した特長タイプを特長タイプ グループに割り当てることができます。特長階層を作成する際は、まず特長タイプ グループを先に作成します。作成する特長タイプ グループの数は、使用する特長タイプがいくつあるのか、そしてこれらの特長タイプのうち相互に関連性があるものはいくつあるのか、によって決まります。

特長タイプ グループの作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザ フロー & 質問] をクリックします。
2. ナビゲーションパネルで、[特長タイプ グループ] リンクをクリックして [特長タイプ グループ] パネルを表示します。



図 458 [特長タイプ グループ] パネル

3. [特長タイプ グループ] パネルから [特長タイプ グループを作成] をクリックして [新規特長タイプ グループ] パネルを表示します。

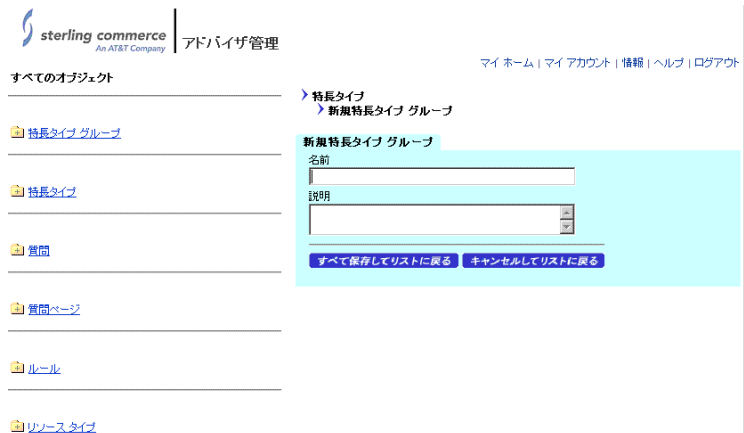


図 459 [新規特長タイプ グループ] パネル

4. [新規特長タイプ グループ] パネルに、この特長タイプ グループの名前と説明を入力します。

5. [すべて保存してリストに戻る] をクリックします。
 - [特長タイプグループ] パネルに戻ります。
 - 新しい特長タイプグループが [特長タイプグループのリスト] リストボックスに表示されます。
 - 新しい特長タイプグループがナビゲーションパネルにも表示されます。
6. ナビゲーションパネルで、新しい特長タイプグループのリンクをクリックして詳細パネルを表示します。

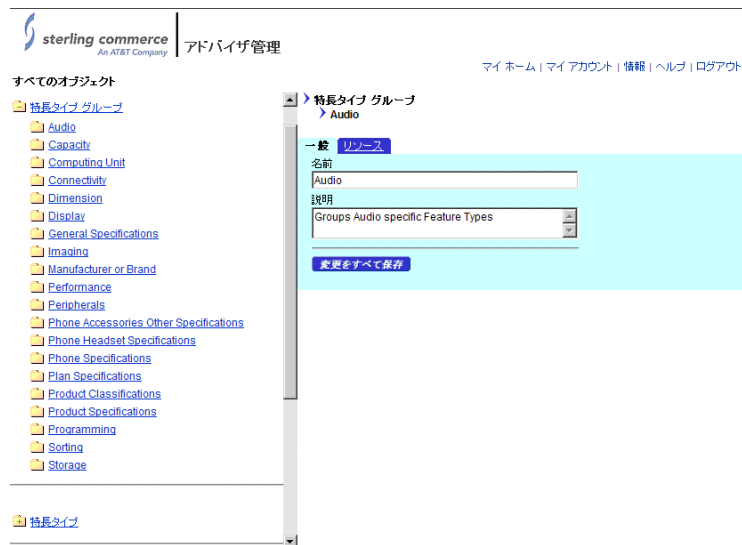


図 460 特長タイプグループの詳細パネル

7. リソースを割り当てるには、[リソース] タブをクリックします。

リソースの割り当てはオプションであり、いつでも設定することができます。この時点でリソースの割り当てを行わない場合は、この手順をスキップして手順 8 に進んでください。

割り当てる各リソースについて、854 ページの「リソースのエントリへの割り当て」の手順に従います。
8. [変更をすべて保存] をクリックします。

特長タイプ グループの変更

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザ フロー & 質問] をクリックします。
2. [特長タイプ グループ] リンクの横にあるフォルダをクリックしてツリーを展開します。
3. 変更する特長タイプ グループのリンクをクリックします。
4. [一般] タブの [名前]、および [説明] フィールドに必要な変更を加え、[変更をすべて保存] をクリックします。
5. リソースの割り当てまたは割り当て解除を行うには [リソース] タブをクリックします。

リソースの詳細については、134 ページの「リソースとリソース タイプ」を参照してください。リソースの割り当てはオプションであり、いつでも設定することができます。この時点でリソースの割り当てまたは割り当て解除を行わない場合は、この手順をスキップして手順 6 に進んでください。

- 割り当てる各リソースについて、854 ページの「リソースのエンティティへの割り当て」の手順に従います。
 - 割り当てを解除する各リソースについて、856 ページの「エンティティからのリソースの割り当て解除」の手順に従います。
6. [変更をすべて保存] をクリックします。

特長タイプ グループの削除

特長タイプ グループを削除すると、その特長タイプ グループが属性に指定されているすべての特長タイプも自動的に削除されます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザ フロー & 質問] をクリックします。
2. Sterling アドバイザ管理で、[特長タイプ グループ] リンクをクリックして [特長タイプ グループ] パネルを表示します。
3. [特長タイプ グループのリスト] リスト ボックスで、削除する特長タイプ グループをハイライトし、[削除] をクリックします。

その特長タイプ グループがリスト ボックスとナビゲーション パネルから削除されます。

4. [変更をすべて保存] をクリックします。

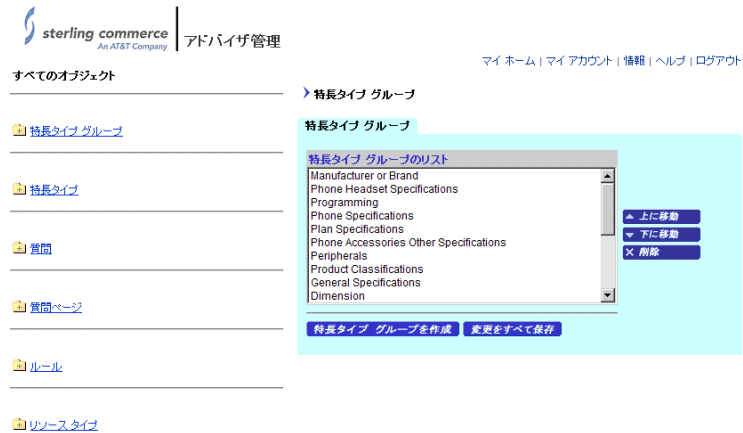


図 461 [特長タイプ グループ] パネル

特長タイプの使用

特長タイプ グループを作成した後、特長タイプを作成します。特長タイプには次のプロパティがあります。

- **名前**
特長タイプの名前です。顧客にはこの名前が表示されます。
- **説明**
内部での参照用の説明です。このテキストは顧客には表示されません。
- **行タイプ**
行タイプは、顧客がこの特長タイプの製品を比較した場合に、その特長タイプの中で特長がどのように表示されるかを指定します。
 - **複数特長行** は、この特長タイプの中でその製品に該当するすべての特長を比較表の 1 つのセルに表示します。
 - **単一特長行** は、この特長タイプの中の各特長を比較表の各行に分けて表示します。

- 特長タイプ グループ

ここで、この特長タイプに特定の特長タイプ グループを付与します。これはオプションです。

また、この特長タイプに関連付けられている特長を製品比較の対象に入れるかどうかを指定することもできます。特長を比較に入れる場合は **[比較のために使用]** チェックボックスをオンにします。特長を比較から除外する場合は **[比較のために使用]** チェックボックスをオフにします。

特長タイプの作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザー フロー & 質問] をクリックします。
2. ナビゲーションパネルで、[特長タイプ] リンクをクリックして [特長タイプ] パネルを表示します。



図 462 [特長タイプ] パネル

3. **[特長タイプを作成]** をクリックして **[新規特長タイプ]** パネルを表示します。

sterling commerce
An AT&T Company

アドバイザ管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

すべてのオブジェクト

- 特長タイプ グループ
- 特長タイプ
- 質問
- 質問ページ
- ルール
- リソースタイプ

特長タイプ
新規特長タイプ

名前
説明
行タイプ
複数特長行
特長タイプ グループ

☒ 比較のために使用

すべて保存してリストに戻る キャンセルしてリストに戻る

図 463 **[新規特長タイプ]** パネル

4. 新しい特長タイプの名前と説明をフィールドに入力します。
5. **[行タイプ]** ドロップダウン リストから、この特長タイプに適用する行タイプを選択します。

行タイプは、この特長タイプを持つ製品が比較されるときに、この特長タイプ内の特長がどのように表示されるかを指定します。

 - **複数特長行**は、この特長タイプの中でその製品に該当するすべての特長を比較表の 1 つのセルに表示します。
 - **単一特長行**は、この特長タイプの中の各特長を比較表の各行に分けて表示します。
6. (オプション) **[特長タイプ グループ]** ドロップダウン リストから、この特長タイプが帰属する特長タイプ グループを選択します。
7. この特長タイプに関連付けられているすべての特長を製品比較の対象に入れる場合は、**[比較のために使用]** チェックボックスをオンにします。

[比較のために使用] チェックボックスは、このタイプの特長が製品比較の対象に含まれるかどうかを指定します。顧客が質問ページを使って製品を検索するとき、顧客は製品リストから複数の製品を選択して比較することができます。Sterling アドバイザによって製品と特長を一覧にした製品の比較表が生成され、顧客は製品を比較して表示することができます。

メモ: 特長の [比較のために使用] チェックボックスをオンにする場合は、その特長が属している特長タイプについても、[比較のために使用] チェックボックスがオンになっていることを確認してください。

8. [すべて保存してリストに戻る] をクリックします。

- [特長タイプ] パネルが表示されます。
- 新しい特長タイプが [特長タイプのリスト] リスト ボックスに表示されます。
- 新しい特長タイプがナビゲーション パネルにも表示されます。

9. ナビゲーション パネルで、新しい特長タイプのリンクをクリックして詳細パネルを表示します。

10. [特長] タブをクリックします。

845 ページの「特長の作成」の手順に従って、この特長タイプに入れる特長を作成します。



図 464 特長タイプの詳細パネルの [特長] タブ

11. [リソース] タブをクリックします。

リソースの詳細については、134 ページの「リソースとリソース タイプ」を参照してください。リソースの割り当てはオプションであり、いつでも設定することができます。この時点でリソースの割り当てを行わない場合は、この手順をスキップして手順 12 に進んでください。

- 割り当てる各リソースについて、854 ページの「リソースのエンティティへの割り当て」の手順に従います。
- 割り当てを解除する各リソースについて、856 ページの「エンティティからのリソースの割り当て解除」の手順に従います。

12. [変更をすべて保存] をクリックします。

特長タイプの変更

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザ フロー & 質問] をクリックします。
2. [特長タイプ] リンクの横にあるフォルダをクリックして、既存の特長タイプをすべて表示します。
3. 変更する特長タイプのリンクをクリックして詳細パネルを表示します。
4. [一般] タブで必要な変更を行った後、[変更をすべて保存] をクリックします。

ここでは、[名前]、[説明]、[行タイプ]、[特長タイプ グループ]、[比較のために使用] チェックボックスのオン/オフを変更できます。

5. [リソース] タブをクリックします。

リソースの詳細については、134 ページの「リソースとリソース タイプ」を参照してください。リソースの割り当てはオプションであり、いつでも設定することができます。この時点でリソースの割り当てまたは割り当て解除を行わない場合は、この手順をスキップして手順 6 に進んでください。

リソース割り当ての変更作業には、リソースの割り当てと割り当て解除が含まれます。

- 割り当てる各リソースについて、854 ページの「リソースのエンティティへの割り当て」の手順に従います。
- 割り当てを解除する各リソースについて、856 ページの「エンティティからのリソースの割り当て解除」の手順に従います。

6. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

特長タイプの削除

特長タイプを削除すると、その子である特長も自動的に削除されます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの **[製品およびカタログ管理]** パネルから **[アドバイザフロー & 質問]** をクリックします。
2. ナビゲーションパネルで、**[特長タイプ]** リンクをクリックして **[特長タイプ]** パネルを表示します。
3. **[特長タイプのリスト]** リスト ボックスで、削除する特長タイプをハイライトし、**[削除]** をクリックします。
4. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

特長の使用

各特長は、特定の特長タイプのメンバーとして作成されます。特長には次のプロパティがあります。

- **名前**
特長に付与する名前です。顧客に表示される名前でもあります。
- **説明**
内部での参照用の説明です。このテキスト は顧客には表示されません。
- **比較のために使用**
[比較のために使用] チェックボックスは、このタイプの特長が製品比較の対象に含まれるかどうかを指定します。顧客が質問ページを使って製品を検索するとき、顧客は製品リストから複数の製品を選択して比較することができます。Sterling アドバイザによって製品と特長を一覧にした製品の比較表が生成され、顧客は製品を比較して表示することができます。

メモ: 特長の [比較のために使用] チェックボックスをオンにする場合は、その特長が属している特長タイプについても、 [比較のために使用] チェックボックスがオンになっていることを確認してください。
--

- **開始日**
特定の期間のみ有効な特長の場合、**[開始日]** はその特長が有効になる日を定義します。

- 終了日

特定の期間のみ有効な特長の場合、[終了日] はその特長が有効でなくなる日を定義します。

特長の作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザー フロー & 質問] をクリックします。
2. [特長タイプ] リンクの横のフォルダをクリックしてツリーを展開し、既存の特長タイプのリストを表示します。
3. 新しい特長を作成する特長タイプのリンクをクリックし、その詳細パネルを表示します。
4. [特長] タブをクリックします。



図 465 特長タイプの詳細パネルの [特長] タブ

5. **[特長を作成]** をクリックして **[新規特長]** パネルを表示します。

図 466 **[新規特長]** パネル

6. 新しい特長の名前と説明を入力します。
7. この特長を製品の比較で使用する場合は、**[比較のために使用]** チェックボックスをオンにします。
8. **[開始日]** および **[終了日]** コントロールを使用して、特長の有効期間を定義します (該当する場合)。詳細については、84 ページの「特長の有効期間」を参照してください。
9. **[すべて保存してリストに戻る]** をクリックします。
- 特長タイプの詳細パネルの **[特長]** タブが表示されます。
 - **[特長リスト]** リスト ボックスに新しい特長が表示されます。
 - 新しい特長がナビゲーション パネルにも表示されます。
10. 新しい特長のリンクをクリックして詳細パネルを表示します。

11. [リソース] タブをクリックします。

リソースの詳細については、134 ページの「リソースとリソース タイプ」を参照してください。リソースの割り当てはオプションであり、いつでも設定することができます。この時点でリソースの割り当てを行わない場合は、この手順をスキップして手順 12 に進んでください。

- 割り当てる各リソースについて、854 ページの「リソースのエンティティへの割り当て」の手順に従います。
- 割り当てを解除する各リソースについて、856 ページの「エンティティからのリソースの割り当て解除」の手順に従います。

12. [変更をすべて保存] をクリックします。

特長の変更

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザ フロー & 質問] をクリックします。
2. [特長タイプ] リンクの横にあるフォルダをクリックして、既存の特長タイプをすべて表示します。
3. 変更する特長が含まれる特長タイプの横のフォルダをクリックし、その特長タイプに設定されているすべての特長を表示します。
4. 変更する特長の名前をクリックします。その特長の詳細パネルが表示されます。

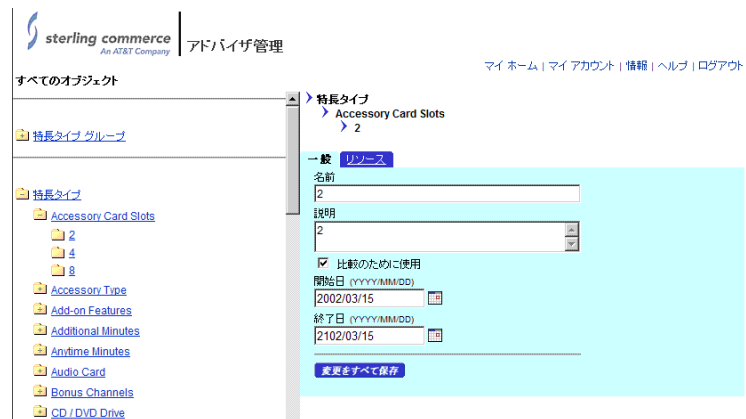


図 467 特長の詳細パネル

5. [一般] タブで、[名前]、[説明]、[比較のために使用] チェックボックスのオン/オフ、[開始日]、および[終了日]に必要な変更を加え、**[変更をすべて保存]** をクリックします。
6. [リソース] タブをクリックします。

リソースの詳細については、134 ページの「リソースとリソース タイプ」を参照してください。リソースの割り当てはオプションであり、いつでも設定することができます。この時点でリソースの割り当てまたは割り当て解除を行わない場合は、この手順をスキップして手順 7 に進んでください。

リソース割り当ての変更作業には、リソースの割り当てと割り当て解除が含まれます。

 - 割り当てる各リソースについて、854 ページの「リソースのエントリーへの割り当て」の手順に従います。
 - 割り当てを解除する各リソースについて、856 ページの「エントリーからのリソースの割り当て解除」の手順に従います。
7. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

特長の削除

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから **[アドバイザ フロー & 質問]** をクリックします。
2. [特長タイプ] リンクの横にあるフォルダをクリックしてツリーを展開します。
3. 削除する特長が含まれる特長タイプのリンクをクリックします。

特長タイプの詳細パネルの [一般] タブが表示されます。
4. [特長] タブをクリックします。

[特長] タブが表示されます。
5. [特長リスト] リスト ボックスで削除する特長をハイライトし、**[削除]** をクリックします。

その特長がリスト ボックスから削除されます。
6. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

Sterling アドバイザの リソース管理

この章では、リソース タイプとリソースについて説明します。リソースとは、ページの外観を洗練させるために Sterling アドバイザの質問ページ内のビジネス オブジェクトに割り当てる電子メディアのことです。

第 4 章、「Sterling アドバイザの概要」に、Sterling アドバイザの概要とその仕組みについての説明、および短いチュートリアルがあります。

リソース タイプの使用

リソース タイプ ビジネス オブジェクトは定義です。type (タイプ)、label (ラベル)、description (説明) が含まれています。

- *type* プロパティは、内部参照用にリソース タイプに付与する固有の名前です。
- *label* はリソース タイプの作成時に定義するテキスト文字列です。このタイプのリソースを割り当てるとき、これがデフォルトのラベル テキストになります。必要であれば、各リソースに固有のラベルを定義できます。
- *description* プロパティには、内部参照用にリソース タイプについての説明またはコメントを入力できます。このタイプのリソースを割り当てるとき、これがデフォルトの説明テキストになります。必要であれば、各リソースに固有の説明を定義できます。

リソース タイプをいくつか作成するか、どのようなリソース タイプにするのかは、ユーザーが判断します。1つのアプローチとして、割り当てる必要がある各リソースの種類に対し、対応するリソース タイプを1つずつ作成することです。この場合、たとえば "Photographic Images"、"Data Sheets"、"Promotions"、"URLs" のようなリソース タイプを作成します。

ビジネス オブジェクト (エンティティ) に複数のリソースを割り当てることは可能ですが、1つのエンティティには同一のリソース タイプのリソースを1つのみしか割り当てられません。したがって、リソース タイプを3つ定義した場合、任意のエンティティにリソースを3つまで割り当てられることになります。

このため、管理者の多くは、重複したリソース タイプを作成するアプローチを取っています。たとえば、"Photographs1" と "Photographs2" というリソース タイプを作成しておけば、1つのエンティティに2つの異なる写真リソースを割り当てられることになります。

リソース タイプの作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザー フロー & 質問] をクリックします。
2. ナビゲーション パネルから [リソース タイプ] リンクをクリックします。[リソース タイプ リスト] パネルが表示されます。



図 468 [リソース タイプ リスト] パネル

3. [リソース タイプを作成] をクリックします。[新規リソース タイプ] パネルが表示されます。

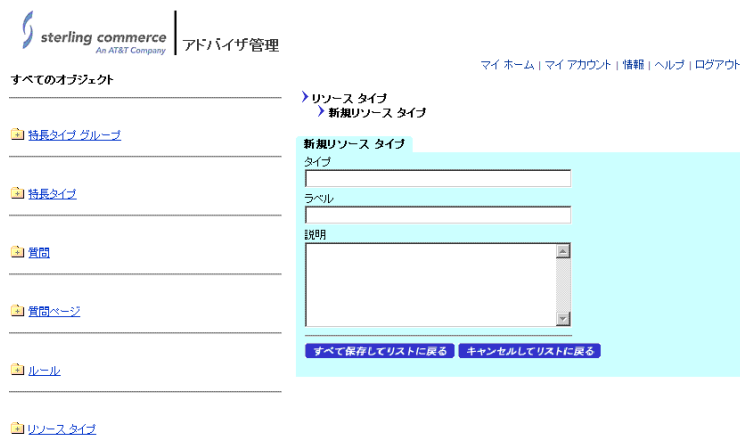


図 469 [新規リソース タイプ] パネル

4. このリソース タイプに適切な情報を入力します。
- [タイプ] - リソース タイプの名前。
 - [ラベル] - このリソースのラベル。
 - [説明] - リソース タイプの説明。
5. [すべて保存してリストに戻る] をクリックします。

リソース タイプの変更

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザー フロー & 質問] をクリックします。
2. ナビゲーション パネルから [リソース タイプ] リンクの横のフォルダをクリックし、既存のリソース タイプを表示します。



図 470 リソースタイプツリー (展開)

3. 変更するリソースタイプの名前をクリックします。リソースタイプの詳細パネルが表示されます。



図 471 リソースタイプの詳細パネル

- リソース タイプの詳細パネルで、必要な変更を行います。
- [**変更をすべて保存**] をクリックします。

リソース タイプの削除

リソース タイプを削除すると、そのタイプのリソースは自動的に削除されます。

- Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [**アドバイザ フロー & 質問**] をクリックします。
- ナビゲーション パネルから [リソース タイプ] リンクをクリックします。[リソース タイプ リスト] パネルが表示されます。



図 472 [リソース タイプ リスト] パネル

- [リソース タイプ リスト] リスト ボックスで、削除するリソース タイプをハイライトし、[**削除**] をクリックします。

そのリソース タイプが [リソース タイプ リスト] リスト ボックスからなくなります。

- [**変更をすべて保存**] をクリックします。

そのリソース タイプがナビゲーション パネルからなくなります。

リソース タイプを削除すると、エンティティに割り当てられているそのタイプのすべてのリソースもすべて削除されます。

リソースの使用

URL、ドキュメント ファイルなど、さまざまなものがリソースになります。Sterling アドバイザは、既知のタイプのビジネス オブジェクトとは異なった方法で、リソースを扱います。リソースをビジネス オブジェクトとして作成するのではなく、エンティティ (特長タイプ グループ、特長タイプ など) にリソース タイプを割り当ててから、そのリソースの場所 (ファイルパスまたは情報を表示する URL) を定義します。

リソースの管理作業には、エンティティへのリソースの割り当て、エンティティのリソースの割り当て解除が含まれます。リソースの割り当ては、リソースを割り当てるビジネス オブジェクトの詳細パネルの [リソース] タブで行います。たとえば、質問にリソースを割り当てる (または質問へのリソースの割り当てを解除する) には、その質問の詳細パネルの [リソース] タブを表示します。リソースが割り当てられるエンティティには必ず [リソース] タブがあります。エンティティの種類に関係なく、リソースの割り当ておよび割り当て解除のプロセスは同じです。

リソースのエンティティへの割り当て

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザー フロー & 質問] をクリックします。
2. ナビゲーション パネルから、リソースを割り当てるエンティティのタイプのフォルダをクリックし、そのタイプの既存のエンティティのリストを表示します。
3. リソースを割り当てるエンティティのリンクをクリックします。エンティティの詳細パネルが表示されます。
4. [リソース] タブをクリックします。



図 473 [リソース] タブ

5. [未割り当てのリソース タイプ] ドロップダウン リストから、このエンティティに割り当てるリソース タイプを選択し、[割り当て] をクリックします。
 - そのリソース タイプが [未割り当てのリソース タイプ] ドロップダウン リストからなくなり、[割り当て済みのリソース タイプ] リスト ボックスに表示されます。
 - [タイプ] フィールドにリソース タイプが表示されます。
 - [ラベル] フィールドにリソース タイプのラベルが表示されます。
 - [説明] テキスト ボックスにリソース タイプの説明が表示されます。
6. [値] フィールドに、割り当てるリソースの場所を入力します。

場所には、リソースとして選択されたファイルへのパス、またはリソースの情報を表示するウェブページの URL などを指定できます。

7. (オプション) [ラベル] フィールドに、そのリソースが質問ページに表示される際のラベルとして使用するテキストを入力します。

リソース タイプを割り当てるとき、そのラベルが自動的に [ラベル] フィールドに記入されます。このラベルをそのまま使用することもできます。リソース タイプのラベルとは異なるラベルをリソースに付与する場合は、既存のラベルに上書き入力します。

8. (オプション) [説明] フィールドに、そのリソースが質問ページに表示される際の説明として使用するテキストを入力します。

リソース タイプを割り当てるとき、そのリソース タイプの説明が自動的に [説明] フィールドに記入されます。この説明をそのまま使用することもできますが、リソース タイプとは異なる説明をリソースに使用する場合は、別の説明を入力できます。

9. [変更をすべて保存] をクリックします。

エンティティからのリソースの割り当て解除

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザー フロー & 質問] をクリックします。
2. ナビゲーション パネルから、リソースの割り当てを解除するエンティティのタイプのフォルダをクリックし、そのタイプの既存のエンティティのリストを表示します。
3. リソースの割り当てを解除するエンティティの名前をクリックして詳細パネルを表示します。
4. [リソース] タブをクリックします。

[割り当て済みのリソース タイプ] リスト ボックスに、そのエンティティに現在割り当てられているリソース タイプが表示されます (857 ページの図 474)。

5. [割り当て済みのリソース タイプ] リスト ボックスから、割り当てを解除するリソース タイプを選択します。

リソースに定義されている値、ラベル、説明が該当するフィールドに表示されます。



図 474 リソースが割り当てられている [リソース] タブ

6. [割り当て解除] をクリックします。
 - [割り当て済みのリソース タイプ] リスト ボックスからリソース タイプがなくなり、[未割り当てのリソース タイプ] ドロップダウン リストに加わります。
 - [値]、[ラベル]、[説明] フィールドが空になります。
7. [変更をすべて保存] をクリックします。

Sterling アドバイザの 質問ページの管理

この章では、質問ページの作成および管理の方法について説明します。質問ページは、顧客に表示される質問表の一部です。質問ページには、製品リストとともに 1 つまたは複数の質問を表示できます。

第 4 章、「Sterling アドバイザの概要」に、Sterling アドバイザの概要とその仕組みについての説明、および短いチュートリアルがあります。

注意:	Sterling アドバイザは、検索インデックスを作成してアクティブにするまで機能しません。詳細については、473 ページの「詳細検索の管理」を参照してください。
------------	---

質問ページの使用

質問ページを使用するための作業には、プロパティの定義と、質問ページへの質問の割り当ての管理があります。質問ページのプロパティには次のものがあります。

- [名前] - 質問ページの内部参照用の名前。
- [説明] - 質問ページの内部参照用の説明。

- [使用するページ テンプレート] - 質問ページに使用する JSP ページ。デフォルトのテンプレート ページはビジネス ルール マネージャで定義します。デフォルト テンプレート ページの設定の詳細については、第 39 章、「ビジネス ルール管理」を参照してください。
- [製品リストを表示] - 一致する製品のリストが長い初期段階の質問ページに製品リストを表示するかどうかを指定します。[製品リストを表示] チェックボックスをオフにした場合、一致する製品のリストが短くなる後半の質問ページにのみ、製品リストが表示されます。
- [列の数] - 質問ページの質問パネルで質問を表示する列の数。

質問ページに割り当てる質問を決め、それらの質問がページに表示される順序を指定します。質問表を構成するその他のページを作成していく中で、質問表の開始ページを設定する必要があります。

さらに、質問ページにリソースを割り当てることができます。

質問パネルの中で、質問は列の左から右に表示されます。たとえば、質問ページに 5 つの質問が割り当てられていて、列の数は 3 と定義されている場合、最初の行に 3 つの質問が表示され、次の行に 2 つの質問が表示されます。

質問ページの作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザ フロー & 質問] をクリックします。
2. ナビゲーション パネルから [質問ページ] をクリックします。
[質問ページ リスト] パネルが表示されます。



図 475 [質問ページ リスト] パネル

3. [質問ページ リスト] パネルで[質問ページを作成]をクリックし、[新規質問ページ] パネルを表示します。

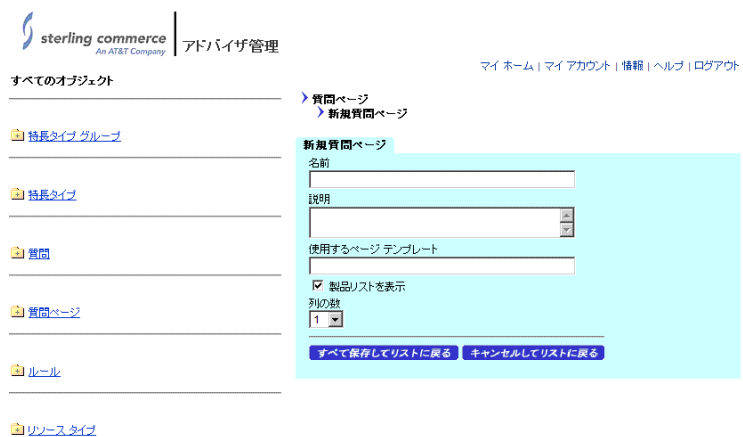


図 476 [新規質問ページ] パネル

4. 新しい質問ページの名前と説明を適切なフィールドに入力します。

5. (オプション) 質問ページに使用するテンプレート JSP ページの名前を入力します。

このフィールドを空白のままにすると、システム プロパティで定義されているページが JSP ページのデフォルトになります。システム プロパティへのアクセスの詳細については、1137 ページの「企業システム管理」を参照してください。

6. **[製品リストを表示]** チェックボックスをオンのままにしておくと、条件と一致する製品のリストが質問ページに表示されます。このチェックボックスをオフにしておくと、質問ページには顧客の現時点での回答に一致する製品のリストは表示されません。

一般的に、このチェックボックスは、初期段階の質問ページで一致する製品の長いリストが表示されるのを避けるために使用します。一致する製品のリストが短くなる後半の質問ページにのみ、製品リストが表示されるように質問表を設計してください。

7. 質問ページの質問パネルに表示される列の数を [列の数] フィールドのドロップダウン メニューから選択します。

8. **[すべて保存してリストに戻る]** をクリックします。

- [質問ページ リスト] パネルが表示されます。
- [質問ページ リスト] リスト ボックスに新しい質問ページが表示されます。
- 新しい質問ページがナビゲーション パネルにも表示されます。

9. ナビゲーション パネルで、新しい質問ページの名前をクリックします。質問ページの詳細パネルが表示されます。



図 477 質問ページの詳細パネル

10. [質問を割り当て] タブをクリックします。



図 478 質問ページの詳細パネルの [質問を割り当て] タブ

11. [未割り当ての質問] リスト ボックスで、この質問ページに割り当てる質問をハイライトし、[追加] をクリックします。

ハイライトされた質問が [未割り当ての質問] リスト ボックスから [割り当て済みの質問] リスト ボックスに移動します。

12. [変更をすべて保存] をクリックします。
13. [連続する質問] タブをクリックします。



図 479 質問ページの詳細パネルの [連続する質問] タブ

14. 1 回に 1 つずつ、各質問をハイライトし、上または下矢印を使用して、その質問が質問ページに表示される順番を指定します。

15. [変更をすべて保存] をクリックします。

16. [リソース] タブをクリックします。

リソースの割り当てはオプションであり、いつでも設定することができます。この時点でリソースの割り当てを行わない場合は、この手順をスキップして 手順 18 に進んでください。

17. 割り当てる各リソースについて、854 ページの「リソースのエンティティへの割り当て」の手順に従います。

18. [変更をすべて保存] をクリックします。

質問ページの変更

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザー フロー & 質問] をクリックします。
2. [質問ページ] リンクの横のフォルダをクリックして、ツリーを展開し、既存の質問ページをすべて表示します。
3. 変更する質問ページの名前をクリックします。質問ページの詳細パネルが表示されます。



図 480 質問ページの詳細パネル

4. [一般] タブで、[名前]、[説明]、[列の数] に必要な変更を加えます。
5. [変更をすべて保存] をクリックします。
6. [質問を割り当て] タブをクリックします。

質問の割り当ての変更では、新しい質問を割り当てたり、既存の質問の割り当てを解除することができます。

- 質問ページに新しい質問を割り当てるには、[未割り当ての質問] リスト ボックスから質問をハイライトし、[追加] をクリックします。
- 現在質問ページに割り当てられている質問の割り当てを解除するには、[割り当て済みの質問] リスト ボックスから質問をハイライトし、[削除] をクリックします。

7. **[変更をすべて保存]** をクリックします。
8. **[連続する質問]** タブをクリックします。
9. 上または下矢印を使用して、質問が質問ページに表示される順序を指定します。
10. **[変更をすべて保存]** をクリックします。
11. **[リソース]** タブをクリックします。

リソースの割り当てはオプションであり、いつでも設定することができます。この時点でリソースの割り当てまたは割り当て解除を行わない場合は、この手順をスキップして 手順 12 に進んでください。

リソース割り当ての変更作業には、リソースの割り当てと割り当て解除が含まれます。

- 割り当てる各リソースについて、854 ページの「リソースのエントリーへの割り当て」の手順に従います。
- 割り当てを解除する各リソースについて、856 ページの「エントリーからのリソースの割り当て解除」の手順に従います。

12. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

質問ページの削除

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから **[アドバイザ フロー & 質問]** をクリックします。
2. [質問ページ] リンクの横のフォルダをクリックして、ツリーを展開し、既存の質問ページをすべて表示します。



図 481 [質問ページ リスト] パネル

3. [質問ページ リスト] パネルから削除する質問ページをハイライトし、**[削除]** をクリックします。
4. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

質問の割り当てと順序設定

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの **[製品およびカタログ管理]** パネルから **[アドバイザー フロー & 質問]** をクリックします。
2. **[質問ページ]** リンクの横のフォルダをクリックして、ツリーを展開し、既存の質問ページをすべて表示します。
3. 質問を割り当てる質問ページの名前をクリックします。質問ページの詳細パネルが表示されます。



図 482 質問ページの詳細パネル

4. [質問を割り当て] タブをクリックします。



図 483 質問ページの詳細パネルの [質問を割り当て] タブ

5. [未割り当ての質問] リスト ボックスで、この質問ページに割り当てる質問 (複数選択可) をハイライトし、[追加] をクリックします。

ハイライトされた質問が [未割り当ての質問] リスト ボックスから [割り当て済みの質問] リスト ボックスに移動します。

6. [変更をすべて保存] をクリックします。
7. [連続する質問] タブをクリックします。



図 484 質問ページの詳細パネルの [連続する質問] タブ

8. [質問リスト] リスト ボックスから順序を変更する質問をハイライトし、上および下矢印を使用して適切な位置に移動させます。

質問リストが適切な順序になるまで、この手順を繰り返します。

9. [変更をすべて保存] をクリックします。

開始ページの設定

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザ フロー & 質問] をクリックします。
2. [質問ページ] リンクの横のフォルダをクリックして、ツリーを展開し、既存の質問ページをすべて表示します。

- ナビゲーション パネルで [質問ページ] リンクをクリックし、[質問ページ リスト] パネルを表示します。



図 485 [質問ページ リスト] パネル

- [質問ページ リスト] リスト ボックスで開始ページに設定するページをハイライトし、[開始に設定] をクリックします。

開始ページに設定できるページは 1 つのみです。複数の質問ページをハイライトして [開始に設定] をクリックすると、エラー メッセージが表示されます。別のページを設定すると、既存の開始ページが置き換えられます。

- [変更をすべて保存] をクリックします。

Sterling アドバイザの 質問と回答の管理

この章では、質問と回答の作成および管理方法について説明します。回答は特長にマップされ、Sterling アドバイザの質問ページで顧客が選択した回答に応じて製品を判断できるようにします。質問と回答は、ユーザーが作成するルール of の主要な要素でもあります。

第 4 章、「Sterling アドバイザの概要」に、Sterling アドバイザの概要とその仕組みについての説明、および短いチュートリアルがあります。

質問の使用

質問を作成および管理するには、質問のプロパティを定義し、回答を作成します。このセクションでは、質問のプロパティの管理方法について説明します。質問の回答の管理方法については、876 ページの「回答の使用」を参照してください。

質問の管理作業には、作成、変更、削除が含まれます。

質問の作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザ フロー & 質問] をクリックします。
2. ナビゲーション パネルで [質問] リンクをクリックして [質問リスト] パネルを表示します。



図 486 [質問リスト] パネル

3. [質問リスト] パネルから [質問を作成] をクリックして [新規質問] パネルを表示します。



図 487 [新規質問] パネル

4. [名前]、[質問テキスト]、[説明] フィールドに新しい質問の名前、質問テキスト、説明を入力します。

5. 質問の回答に適用するコントロール タイプを選択します。
[チェックボックス]、[ドロップダウン リスト]、または [ラジオボタン] を選択できます。
6. [すべて保存してリストに戻る] をクリックします。
 - [質問リスト] パネルが表示されます。
 - [質問リスト] リスト ボックスに新しい質問が表示されます。
 - 新しい質問がナビゲーション パネルに表示されます。
7. ナビゲーション パネルで新しい質問のリンクをクリックして詳細パネルを表示します。
8. [回答] タブをクリックします。
876 ページの「回答の作成」の手順に従って質問の回答を作成します。
9. [リソース] タブをクリックします。
リソースの割り当てはオプションであり、いつでも設定することができます。この時点でリソースの割り当てを行わない場合は、この手順をスキップして 手順 11 に進んでください。
10. 割り当てる各リソースについて、854 ページの「リソースのエンティティへの割り当て」の手順に従います。
11. [変更をすべて保存] をクリックします。

質問の変更

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザー フロー & 質問] をクリックします。
2. [質問] リンクの横のフォルダをクリックして既存の質問を表示します。
3. 変更する質問をクリックして、その質問の詳細パネルを表示します。

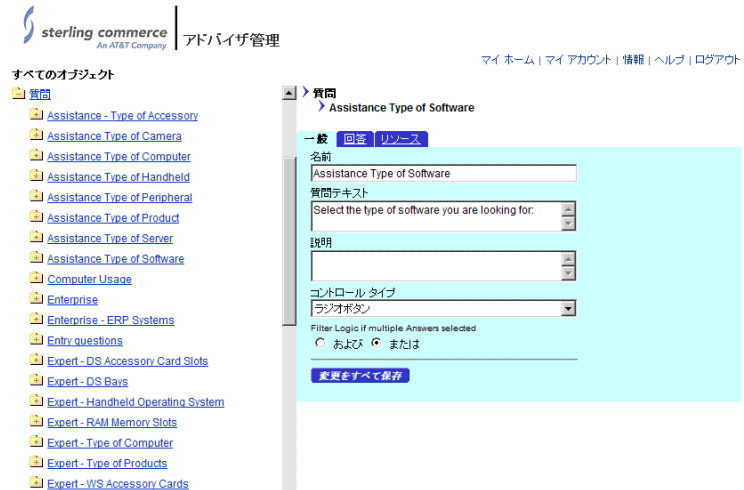


図 488 質問の詳細パネル

4. [一般] タブで、[名前]、[質問テキスト]、[説明]、または [コントロールタイプ] フィールドに必要な変更を加えます。
 - [名前]、[質問テキスト]、または [説明] の情報を変更する場合は、該当するフィールドに変更内容を入力します。
 - [コントロールタイプ] を変更する場合は、ドロップダウン リストから別のコントロールを選択します。
5. [変更をすべて保存] をクリックします。
6. [回答] タブをクリックします。

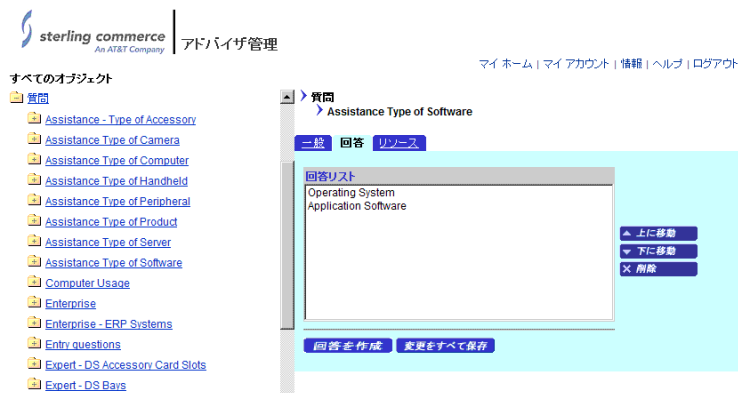


図 489 質問の詳細パネルの [回答] タブ

7. [回答] タブで、質問の回答に必要な変更を加えます。

- 新しい回答を作成するには、876 ページの「回答の作成」の手順に従います。
- 回答を削除するには、885 ページの「回答の削除」の手順に従います。
- 回答の順序を変更するには、回答を 1 回に 1 つずつ選択し、上または下矢印を使用して回答の位置を調節します。

8. [変更をすべて保存] をクリックします。

9. [リソース] タブをクリックします。

リソースの割り当てはオプションであり、いつでも設定することができます。この時点でリソースの割り当てまたは割り当て解除を行わない場合は、この手順をスキップして手順 10 に進んでください。

リソース割り当ての変更作業には、リソースの割り当てと割り当て解除が含まれます。

- 割り当てる各リソースについて、854 ページの「リソースのエンティティへの割り当て」の手順に従います。
- 割り当てを解除する各リソースについて、856 ページの「エンティティからのリソースの割り当て解除」の手順に従います。

10. [変更をすべて保存] をクリックします。

質問の削除

質問を削除すると、その質問の回答もすべて自動的に削除されます。

1. Sterling アドバイザ管理 ページで [質問] リンクをクリックして [質問リスト] パネルを表示します。
2. [質問リスト] リスト ボックスで削除する質問をハイライトし、[削除] をクリックします。
その質問がリスト ボックスから削除されます。
3. [変更をすべて保存] をクリックします。

回答の使用

回答を作成および管理するには、回答のプロパティを定義して特長を割り当てます。このセクションでは、回答のプロパティと特長の割り当てを管理する方法について説明します。

特長の管理については、844 ページの「特長の使用」を参照してください。

回答の管理作業には、回答の作成、変更、および削除と、特長の割り当てが含まれます。

回答の作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザ フロー & 質問] をクリックします。
2. [質問] リンクの横にあるフォルダをクリックしてツリーを展開し、既存の質問をすべて表示します。
3. 新しい回答を作成する質問のリンクをクリックし、その詳細パネルを表示します。
4. [回答] タブをクリックします。



図 490 質問の詳細パネルの [回答] タブ

5. [回答を作成] をクリックして [新規回答] パネルを表示します。

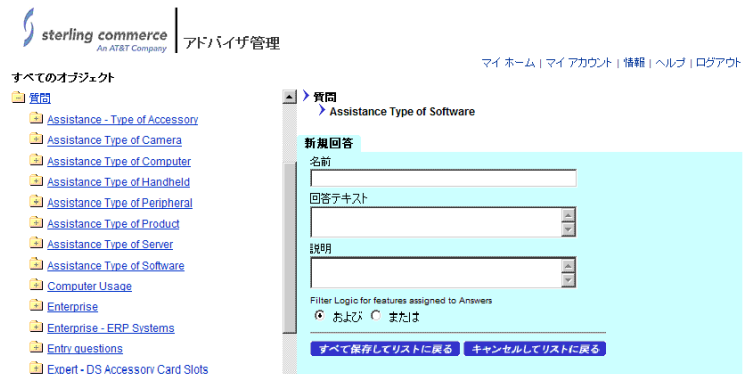


図 491 [新規回答] パネル

6. [名前]、[回答テキスト]、[説明] フィールドに新しい回答の名前、回答テキスト、説明を入力します。
7. [すべて保存してリストに戻る] をクリックします。
 - ・ 質問の詳細パネルの [回答] タブが表示されます。
 - ・ [回答リスト] リスト ボックスに新しい回答が表示されます。
 - ・ ナビゲーション パネルで、作成した条件の下に新しい回答が表示されます。

- ナビゲーション パネルで新しい回答のリンクをクリックして詳細パネルを表示します。

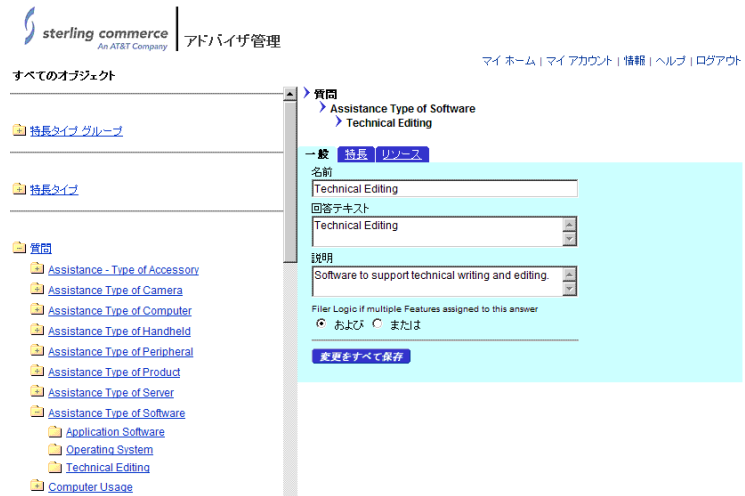


図 492 回答の詳細パネルの [一般] タブ

- [特長] タブをクリックします。

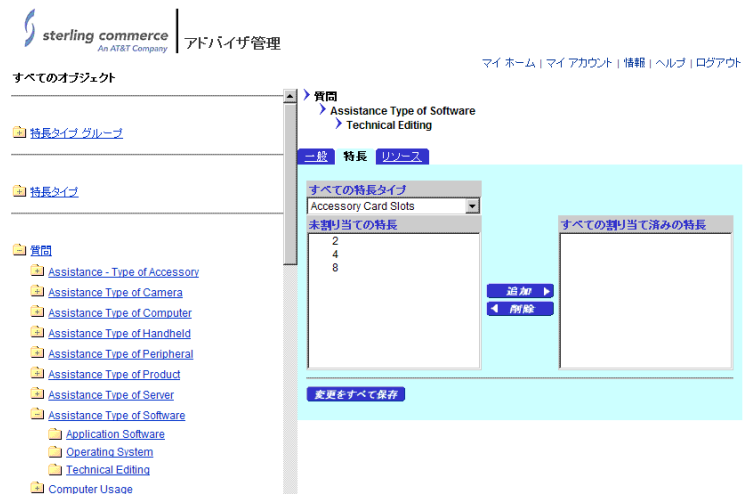


図 493 回答の詳細パネルの [特長] タブ

10. [すべての特長タイプ] ドロップダウン リストから、割り当てる特長タイプを含む特長タイプを選択します。
その特長タイプで利用できるすべての特長が [未割り当ての特長] リスト ボックスに表示されます。
11. この回答に割り当てる特長 (複数選択可能) をハイライトして [追加] をクリックします。
ハイライトされた特長が [未割り当ての特長] リスト ボックスから [すべての割り当て済みの特長] リスト ボックスに移動します。これらの特長は、[すべての割り当て済みの特長] リスト ボックスでそれぞれの特長タイプの下に表示されます。
12. [変更をすべて保存] をクリックします。
13. [リソース] タブをクリックします。
リソースの割り当てはオプションであり、いつでも設定することができます。この時点でリソースの割り当てを行わない場合は、この手順をスキップして 手順 15 に進んでください。
14. 割り当てる各リソースについて、854 ページの「リソースのエンティティへの割り当て」の手順に従います。
15. [変更をすべて保存] をクリックします。

回答の変更

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザー フロー & 質問] をクリックします。
2. [質問] リンクの横のフォルダをクリックして既存の質問をすべて表示します。
3. 変更する回答が含まれる質問の横のフォルダをクリックし、その質問に設定されているすべての回答を表示します。
4. 変更する回答をクリックして、その質問の詳細パネルを表示します。

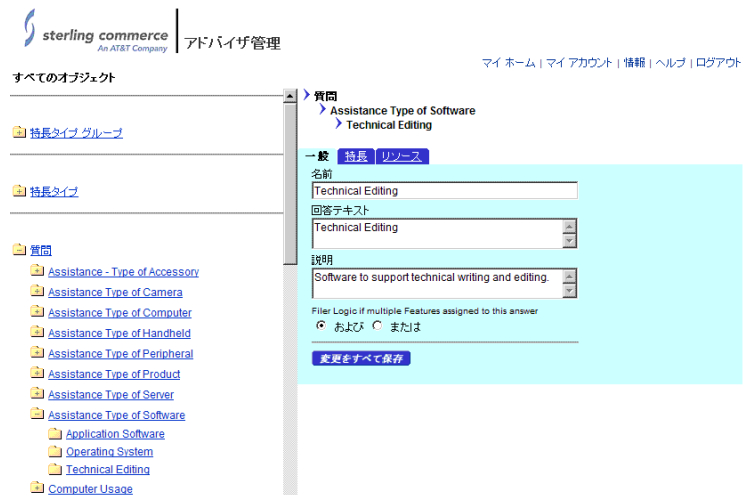


図 494 回答の詳細パネル

5. [一般] タブで、[名前]、[回答テキスト]、[説明]、または [コントロールタイプ] フィールドに必要な変更を加えます。[名前]、[回答テキスト]、または [説明] の情報を変更する場合は、該当するフィールドに変更内容を入力します。
6. [変更をすべて保存] をクリックします。
7. [特長] タブをクリックします。

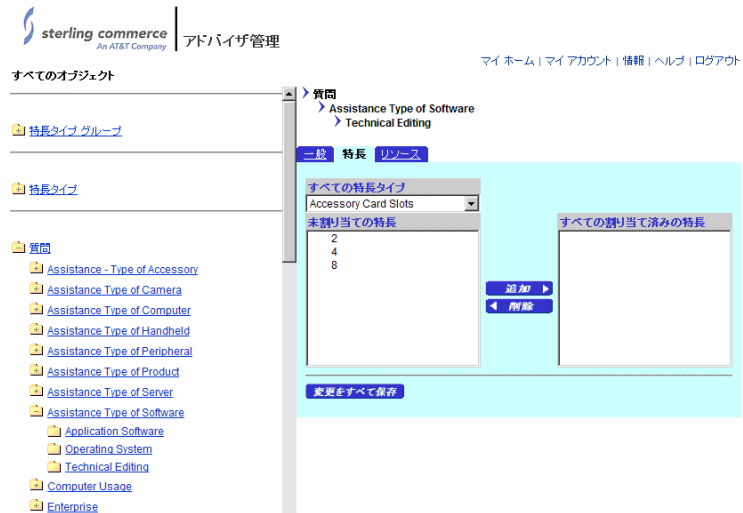


図 495 回答の詳細パネルの [特長] タブ

8. [追加] および [削除] ボタンを使用して新しい特長の割り当てまたは既存の特長の割り当て解除を行います。

特長を割り当てるには、次の手順に従います。

- a. [すべての特長タイプ] ドロップダウン リストから、割り当てる特長タイプを含む特長タイプを選択します。

その特長タイプで利用できるすべての特長が [未割り当ての特長] リスト ボックスに表示されます。

- b. この回答に割り当てる特長 (複数選択可能) をハイライトして [追加] をクリックします。

一度に複数の特長をハイライトして割り当てることができます。

ハイライトされた特長が [未割り当ての特長] リスト ボックスから [すべての割り当て済みの特長] リスト ボックスに移動します。これらの特長は、[すべての割り当て済みの特長] リスト ボックスでそれぞれの特長タイプの下に表示されます。

- c. [変更をすべて保存] をクリックします。

特長の割り当てを解除するには、次の手順に従います。

- a. [すべての割り当て済みの特長] リスト ボックスで特長をハイライトし、**[削除]** をクリックします。

ハイライトされた特長が [すべての割り当て済みの特長] リスト ボックスから [未割り当ての特長] リスト ボックスに移動します。

- b. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

特長タイプの名前をハイライトして **[削除]** をクリックすると、その特長タイプにおいて割り当てられているすべての特長の割り当てを解除できます。

9. **[リソース]** タブをクリックします。

リソースの割り当てはオプションであり、いつでも設定することができます。この時点でリソースの割り当てまたは割り当て解除を行わない場合は、この手順をスキップして 手順 10 に進んでください。

リソース割り当ての変更作業には、リソースの割り当てと割り当て解除が含まれます。

- 割り当てる各リソースについて、854 ページの「リソースのエントリへの割り当て」の手順に従います。
- 割り当てを解除する各リソースについて、856 ページの「エントリからのリソースの割り当て解除」の手順に従います。

10. 回答の変更が完了したら、**[変更をすべて保存]** をクリックします。

回答への特長の割り当て

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから **[アドバイザー フロー & 質問]** をクリックします。
2. **[質問]** リンクの横のフォルダをクリックして既存の質問をすべて表示します。
3. 変更する回答が含まれる質問の横のフォルダをクリックし、その質問に設定されているすべての回答を表示します。
4. 特長を割り当てる回答をクリックして詳細パネルを表示します。
5. **[特長]** タブをクリックします。

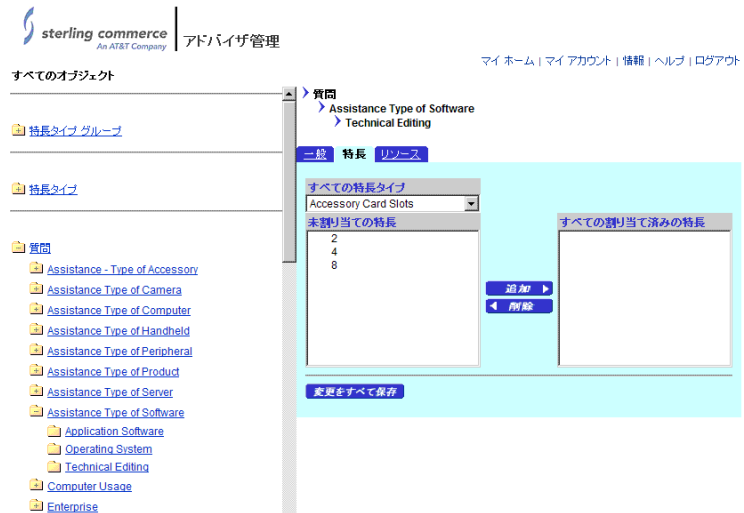


図 496 回答の詳細パネルの [特長] タブ

6. [すべての特長タイプ] ドロップダウン リストから、割り当てる特長タイプを含む特長タイプを選択します。

その特長タイプで利用できるすべての特長が [未割り当ての特長] リスト ボックスに表示されます。

7. この回答に割り当てる特長 (複数選択可能) をハイライトして [追加] をクリックします。

ハイライトされた特長が [未割り当ての特長] リスト ボックスから [すべての割り当て済みの特長] リスト ボックスに移動します。これらの特長は、[すべての割り当て済みの特長] リスト ボックスでそれぞれの特長タイプの下に表示されます。

8. [変更をすべて保存] をクリックします。

一度に複数の特長をハイライトして割り当てることができます。

特長の回答への割り当ての解除

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザー フロー & 質問] をクリックします。
2. [質問] リンクの横のフォルダをクリックして既存の質問をすべて表示します。

3. 変更する回答が含まれる質問の横のフォルダをクリックし、その質問に設定されているすべての回答を表示します。
4. 特長の割り当てを解除する回答をクリックして詳細パネルを表示します。
5. **[特長]** タブをクリックします。

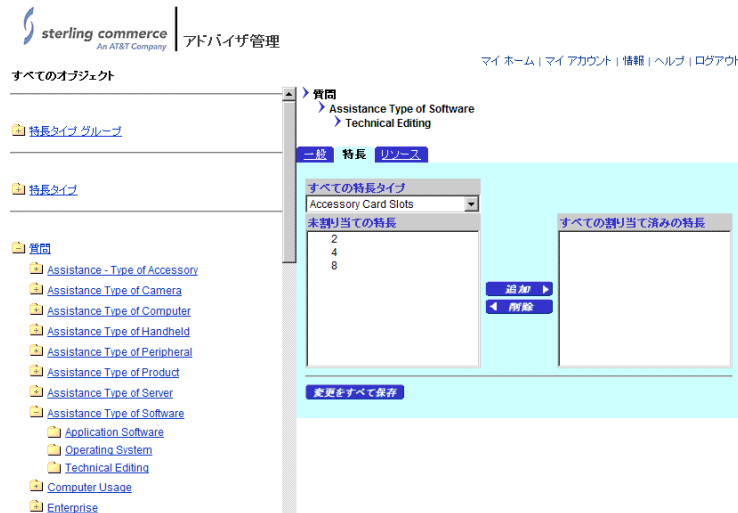


図 497 回答の詳細パネルの **[特長]** タブ

6. **[すべての割り当て済みの特長]** リスト ボックスから、割り当てを解除する特長を選択します。

特長タイプを選択すると、そのタイプの特長すべてを選択できます。**[すべての割り当て済みの特長]** リスト ボックスでは、一度に複数の特長を選択することもできます。

7. **[削除]** をクリックします。

ハイライトされた特長が **[すべての割り当て済みの特長]** リスト ボックスから **[未割り当ての特長]** リスト ボックスに移動します。

8. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

一度に複数の特長をハイライトして割り当てを解除することができます。

回答の削除

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザー フロー & 質問] をクリックします。
2. [質問] リンクの横のフォルダをクリックして既存の質問をすべて表示します。
3. 削除する回答が含まれる質問をクリックし、その質問の詳細パネルを表示します。



図 498 質問の詳細パネル

4. [回答] タブをクリックします。



図 499 質問の詳細パネルの [回答] タブ

5. [回答リスト] リスト ボックスで削除する回答をハイライトし、[削除] をクリックします。
その回答がリスト ボックスから削除されます。
6. [変更をすべて保存] をクリックします。

Sterling アドバイザのルール管理

この章では、Sterling アドバイザの質問表の動作を指定する論理であるルールの作成および管理方法について説明します。Sterling アドバイザにおけるルールの概念の詳細については、141 ページの「Sterling アドバイザのルール」を参照してください。

第 4 章、「Sterling アドバイザの概要」に、Sterling アドバイザの概要とその仕組みについての説明、および短いチュートリアルがあります。

ルールの使用

このセクションでは、Sterling アドバイザ管理インターフェイスでのルールの作成および管理方法を説明します。ルール (またはその他の Sterling アドバイザ ビジネス オブジェクト) を作成する前に、構築する質問表を設計しておく必要があります。151 ページの「質問表の設計」を参照してください。

メモ:	Sterling アドバイザのルールはビジュアル モデラーのルールとは異なります。ビジュアル モデラーのルールに関連するタスクについては、632 ページの「ルール」を参照してください。
------------	--

ルールの管理作業には、ルールの作成、変更、削除が含まれます。

ルールの作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザ フロー & 質問] をクリックします。
2. ナビゲーション パネルで [ルール] をクリックします。[ルール リスト] パネルが表示されます。



図 500 [ルール リスト] パネル

3. [ルールを作成] をクリックします。[新規ルール] パネルが表示されます。

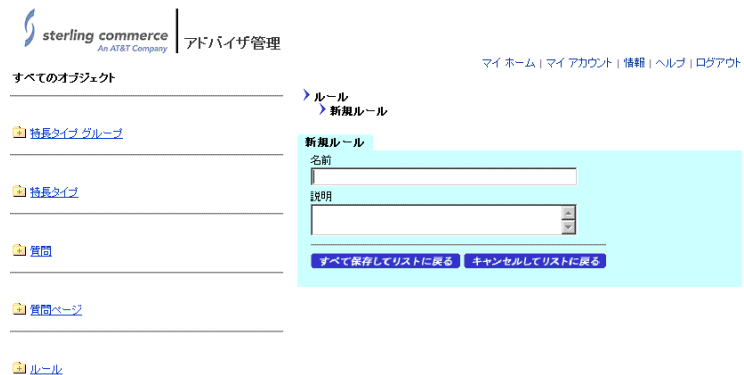


図 501 [新規ルール] パネル

4. このルールの名前と説明を入力します。
5. **[すべて保存してリストに戻る]** をクリックします。
 - **[新規ルール]** パネルが閉じます。
 - **[ルール リスト]** リスト ボックスに新しいルールが表示されます。
 - 新しいルールがナビゲーション パネルに表示されます。
6. ナビゲーション パネルから新しいルールをクリックします。ルールの詳細パネルが表示されます。



図 502 ルールの詳細パネル

7. **[構成]** タブをクリックします。



図 503 ルールの詳細パネルの [構成] タブ

8. [優先度] テキスト フィールドに、このルールに割り当てる優先度を入力します。

優先度は、ルールが現在の状態に対してテストされる順序を指定します。優先度の数値が小さいルールが、数値の大きいルールよりも先にテストされます。

9. [もし] 節を定義します。

[もし] 節に質問ページを割り当てるには、次の手順に従います。

- a. [質問] ドロップダウン リストから [Questionnaire Page] を選択します。
- b. [値] ドロップダウン リストから質問ページを選択します。
- c. [もし] リスト ボックスの右にある [節を追加] ボタンをクリックします。

[もし] 節に質問を割り当てるには、次の手順に従います。

- a. [修飾語] ドロップダウン リストから [および] または [および以下ではない] を選択します。
- b. [質問] ドロップダウン リストから質問を選択します。

- c. [値] ドロップダウン リストから回答を選択します。
- d. [もし] リスト ボックスの右にある **[節を追加]** ボタンをクリックします。

[もし] 節から引数を削除するには、[もし] リストでその引数をハイライトして **[節を削除]** をクリックします。

[もし] 節に必要な引数をすべて追加するまで、以上の手順を繰り返します。

10. [であれば] 節を定義します。

方法は上述の手順と同じですが、[であれば] リスト ボックスの右にある追加および削除ボタンを使用してください。

11. ルールの作成が完了したら、**[変更をすべて保存]** をクリックします。

[もし] 節と [であれば] 節には、質問ページを1つ指定できますが、指定しなくても構いません。いずれかの節に2番目の質問ページを追加しようとすると、その節に最初に追加してあった質問ページが、2番目に追加されたページに置き換わります。両方の節に指定できる質問引数の数には制限はありません。

ルールの変更

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの **[製品およびカタログ管理]** パネルから **[アドバイザー フロー & 質問]** をクリックします。
2. ナビゲーション パネルで **[ルール]** フォルダをクリックすると、既存のルールがすべて表示されます。
3. 変更するルールをクリックして、そのルールの詳細パネルを表示します。



図 504 ルールの詳細パネル

4. ルールの名前および説明に必要な変更を加え、[変更をすべて保存] をクリックします。
5. [構成] タブをクリックします。



図 505 ルールの詳細パネルの [構成] タブ

6. ルールの構成に必要な変更を加えます。
 - ルールの優先度の値を変更するには、[優先度] テキスト フィールドの値をハイライトして上書き入力します。
 - [もし] および [であれば] 節を変更するには、888 ページの「ルールの作成」の手順 9 と 10 に従ってドロップダウン リストと追加および削除ボタンを使用します。
7. [変更をすべて保存] をクリックします。

ルールの削除

ルールは本質的に相互依存しているため、1 つのルールを削除することによって質問ページが予期しない動作をするようになる可能性があります。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [製品およびカタログ管理] パネルから [アドバイザー フロー & 質問] をクリックします。

2. ナビゲーション パネルで [ルール] をクリックします。[ルール リスト] パネルが表示されます。



図 506 [ルール リスト] パネル

3. [ルール リスト] リスト ボックスで削除するルールをハイライトします。
4. [削除] をクリックします。
5. [OK] をクリックしてルールを削除することを確認します。
そのルールが [ルール リスト] リスト ボックスおよびナビゲーション パネルから消えます。
6. [変更をすべて保存] をクリックします。

カートおよびコマースの管理

この章では、企業の従業員または Sterling Partner.com パートナーの従業員が、カート、ウィッシュリスト、テンプレート、およびレジストリを管理するために実行するタスクについて説明します。また、この章では、カスタマ サービスが見積を管理するために実行するタスクについても説明します。52 ページの「見積管理」では、顧客が見積を送信する方法とカスタマ サービスからの返答の概要を示します。

46 ページの「カートの使用」にはカート管理の概要を示します。

この章では、次のトピックについて説明します。

- 898 ページの「カート作業」
 - 898 ページの「カートの検索」
 - 902 ページの「カート情報のダウンロード」
 - 903 ページの「選択したパートナーのカート アクティビティの表示」
- 903 ページの「ウィッシュリスト作業」
 - 903 ページの「ウィッシュリストの検索」
 - 907 ページの「ウィッシュリストのコピー」

- 907 ページの「ウィッシュリストの削除」
- 907 ページの「ウィッシュリストの新規作成」
- 908 ページの「ウィッシュリスト ステータスの変更」
- 908 ページの「デフォルト ウィッシュリストの設定」
- 909 ページの「他のユーザーのウィッシュリストの検索および詳細の表示」
- 911 ページの「ウィッシュリストの詳細の表示」
- 913 ページの「ウィッシュリストへの項目の追加」
- 915 ページの「ウィッシュリスト情報のメール送信」
- 916 ページの「ウィッシュリスト情報のダウンロード」
- 916 ページの「ウィッシュリストへのノートの追加」
- 917 ページの「ウィッシュリストの購入履歴の表示」
- 917 ページの「ウィッシュリスト ヘッダー情報の変更」
- 918 ページの「カートへの項目の追加」
- 919 ページの「ウィッシュリストへの項目の移動」
- 920 ページの「ウィッシュリストへの項目のコピー」
- 921 ページの「明細項目の補足製品の表示」
- 921 ページの「明細項目の代替製品の表示」
- 922 ページの「他のユーザーのウィッシュリストからの項目の購入」
- 924 ページの「テンプレート作業」
 - 924 ページの「テンプレートの検索」
 - 928 ページの「テンプレートのコピー」
 - 928 ページの「テンプレートの削除」
 - 928 ページの「テンプレートの新規作成」
 - 929 ページの「デフォルト テンプレートの設定」

-
- 930 ページの「テンプレート情報のダウンロード」
 - 930 ページの「テンプレート情報のメール送信」
 - 931 ページの「テンプレートの詳細の表示」
 - 933 ページの「テンプレートへの項目の追加」
 - 934 ページの「デフォルト テンプレートの設定」
 - 934 ページの「テンプレートへのノートの追加」
 - 935 ページの「テンプレートの通知頻度の変更」
 - 936 ページの「テンプレート ヘッダー情報の変更」
 - 936 ページの「他のテンプレートの表示」
 - 936 ページの「ウィッシュリストの表示」
 - 936 ページの「カートへの項目の追加」
 - 936 ページの「明細項目の比較」
 - 936 ページの「テンプレートへの明細項目のコピー」
 - 937 ページの「テンプレートへの明細項目の移動」
 - 938 ページの「テンプレートからの明細項目の削除」
 - 938 ページの「変更後のテンプレートの更新」
 - 938 ページの「テンプレート内の項目の並べ替え」
 - 938 ページの「カートへの明細項目の追加」
 - 939 ページの「明細項目の補足製品の表示」
 - 940 ページの「明細項目の代替製品の表示」
 - 941 ページの「レジストリ作業」
 - 941 ページの「レジストリの検索」
 - 944 ページの「レジストリの作成」
 - 951 ページの「レジストリを非公開としてマーク」
 - 951 ページの「レジストリを公開としてマーク」
 - 951 ページの「レジストリのアクティブ設定」

- 952 ページの「レジストリからの項目の購入」
- 953 ページの「他のユーザーのレジストリの検索」
- 954 ページの「他のユーザーのレジストリからの項目の購入」
- 956 ページの「見積作業」
 - 956 ページの「見積の検索」
 - 957 ページの「選択したパートナーのカート アクティビティの表示」

カー卜作業

パートナー ユーザーのカードを検索し、表示することができます。

カードの検索

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [コマース アクティビティ] パネルで [顧客アカウント アクティビティ] をクリックします。



sterling commerce

An AT&T Company

管理

[マイ ホーム](#) | [マイアカウント](#) | [情報](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

[アカウント](#) [アクティビティ](#)

[アクティビ](#) | [テンプレート](#) | [ウェアジャリスト](#) | [レジストリ](#) | [登録](#) | [販売開始](#) | [注文](#) | [サービス開始](#) | [返品](#) | [請求書](#)

以下を含むカードを検索:

コピー または 削除するカードを選択してください。新しいカードを作成する場合は [新規] をクリックしてください。

<input type="checkbox"/>	カード ID	名前	登録変更日	作成日	メモ	ユーザー名	値
<input type="checkbox"/>	600640	カート	2008/10/22	2008/10/22		Scott, Mike	DataSolve
<input type="checkbox"/>	6301	Vanquard Computers	2008/10/19	2006/04/11	Can you approve this?	Kennedy, Felix	Virtual Networks
<input type="checkbox"/>	6401	Olympic Theatrical Equipment	2008/10/19	2006/04/11	Can you approve this.	Steinbeck, Gary	Virtual Networks
<input type="checkbox"/>	801	Test Systems	2008/10/19	2006/04/11	test	Elliott, Jennifer	Virtual Networks
<input type="checkbox"/>	7501	Principal Health Care	2008/10/19	2006/04/11		Mason, Chuck	Virtual Networks
<input type="checkbox"/>	600601	Cart	2008/09/22	2008/09/22		Dean, Amelia	RegisteredUser/Partner
<input type="checkbox"/>	600600	Cart	2008/09/22	2008/09/22		Dean, Amelia	RegisteredUser/Partner

図 507 カート リスト ページ

2. 製品 ID、カート ID、または名前を使用してクイック検索を実行するか、[詳細検索] をクリックしてカートを検索することができます。



管理

[マイホーム](#) | [マイアカウント](#) | [編集](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

カート検索

[リストに戻る](#)

条件を指定してカートを検索します。組織、ユーザー名、ユーザーの名、ユーザーの姓、製品 ID の検索ではワイルドカード文字 (*) を使用できます。

詳細

リセット

マネージャ/担当者が担当するアカウント別に検索

組織またはユーザー別にカートを検索

組織:

ユーザー名:

ユーザーの名(姓):

ユーザーの名(姓):

以下の属性でカートを検索

カート ID

製品 ID

ステータスでカートを検索

カート ステータス

オープン

日付範囲でカートを検索

作成日

最終更新日

開始

開始

日 : YYYY/MM/DD

日 : YYYY/MM/DD

終了

終了

日 : YYYY/MM/DD

日 : YYYY/MM/DD

図 508 [カート検索] ページ

3. **[送信]** をクリックして、すべてのリストまたは見積を表示するか、検索条件を入力することができます。

リストまたはリストのセットを探す際に役立つ検索条件を入力します。条件を指定して、検索の範囲を制限することができます。検索条件については、900 ページの表 53 を参照してください。

表 53 検索フィールド

フィールド	説明
プロファイル名	組織の名前を入力すると、その組織のユーザーのカートのみが一覧表示されます。
製品 ID	1 つまたは複数の製品 ID を入力すると、その ID のいずれかを持つ製品を含むカートのみが一覧表示されます。
カート ID	特定のカートを検索する場合は、そのカートの ID 番号を入力します。
ステータス	[オープン] または [転送済み] を選択します。
ユーザー名	ユーザー名を入力して、特定のユーザーによって作成されたすべてのカートを検索します。
ユーザーの名前(名)	ユーザーの名前(名)を入力して、特定のユーザーによって作成されたすべてのカートを検索します。
ユーザーの名前(姓)	ユーザーの名前(姓)を入力して、特定のユーザーによって作成されたすべてのカートを検索します。
作成日	特定の時間枠内に作成されたすべてのカートを検索するには、[開始日] および [終了日] を入力します。特定の日付以降のすべてのカートを検索するは、[開始日] のみを入力します。特定の日付以前のすべてのカートを検索するには、[終了日] のみを入力します。
最終更新日	特定の時間枠内に更新されたすべてのカートを検索するには、[開始日] および [終了日] を入力します。特定の日付以降のすべてのカートを検索するは、[開始日] のみを入力します。特定の日付以前のすべてのカートを検索するには、[終了日] のみを入力します。

検索結果ページに、検索条件を満たすすべてのリストが表示されます。



管理

[マイ ホーム](#) | [マイ アカウント](#) | [情報](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

アカウント アクティビティ

[アクティブ](#) | [デフォルト](#) | [ウィッシュリスト](#) | [レジストリ](#) | [登録](#) | [販売契約](#) | [注文](#) | [サービス契約](#) | [返品](#) | [請求書](#)

以下を含むカートを検索 :

名前

▼

▼ Cart

検索

すべて表示

詳細検索

コピーまたは削除するカートを選択してください。新しいカートを作成するには「新規」をクリックしてください。

コピー

削除

新規

前へ

次へ

<input type="checkbox"/>	カート ID	名前	削除更新日	作成日	メモ	ユーザー名	役割
<input type="checkbox"/>	600601	Cart	2008/09/22	2008/09/22		Dean, Amelia	RegisteredUserPartner
<input type="checkbox"/>	600600	Cart	2008/09/22	2008/09/22		Dean, Amelia	RegisteredUserPartner
<input type="checkbox"/>	1270	SimpleCart	2007/02/21	2007/02/21		Wells, Brent	AffinityNet
<input type="checkbox"/>	549	Conf Cart	2005/11/15	2005/11/15		Barnes, Marvin	AffinityNet
<input type="checkbox"/>	1216	New Cart	2005/11/15	2005/11/15		Wells, Brent	AffinityNet
<input type="checkbox"/>	1215	New Cart	2005/11/15	2005/11/15		Wells, Brent	AffinityNet
<input type="checkbox"/>	1214	New Cart	2005/11/15	2005/11/15		Wells, Brent	AffinityNet

図 509 検索結果

- 項目をクリックするか、検索を絞り込みます。

検索しているカートが識別できる場合は、リンクをクリックしてカートの詳細ページを表示します。カートの詳細ページには、明細項目や価格などの、リストの詳細な説明が表示されます。

The screenshot displays the 'My Shopping Cart' interface. At the top, there's a navigation bar with 'sterling commerce' logo and '管理' (Management) link. Below it, a yellow banner reads 'マイショッピングカート: カート' (My Shopping Cart: Cart) with a 'リストに戻る' (Return to List) link. The main content area is divided into a sidebar and a main table. The sidebar contains sections for 'カタログ検索' (Catalog Search), 'アクション' (Actions), and 'クイック追加' (Quick Add). The main table lists items with columns: '名前' (Name), '在庫状況' (Inventory Status), 'その他の料金' (Other Charges), '価格' (Price), '数量' (Quantity), and '合計' (Total). A single item, '7550 Notebook' by Matrix Solutions Inc., is listed with a price of \$2,537.00 and a quantity of 1. Below the table, a summary section shows '構成小計: \$2,537.00' (Subtotal: \$2,537.00) and '小計: \$2,537.00' (Total: \$2,537.00). Further down, a breakdown of charges is shown: 'その他税額: \$5.00' (Other Taxes: \$5.00), '調整後の小計: \$2,542.00' (Adjusted Subtotal: \$2,542.00), '税: \$355.88' (Tax: \$355.88), '送料: \$330.46' (Shipping: \$330.46), '調整後の送料: \$330.46' (Adjusted Shipping: \$330.46), and '合計金額: \$3,228.34' (Grand Total: \$3,228.34). A 'チェックアウト' (Checkout) button is visible at the bottom right.

図 510 カートの詳細ページ

カート情報のダウンロード

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [コマース アクティビティ] パネルで [顧客アカウント アクティビティ] をクリックします。
2. カートのリストまたはセットを検索します。
898 ページの「カートの検索」を参照してください。
カート リスト ページが表示されます。検索条件を満たすすべてのカートが表示されます。
3. 各カートのにあるチェックボックスをオンにして、詳細をエクスポートするカートを選択します。
4. ページの右下にある [選択したカートをダウンロード] をクリックします。

5. [実行] をクリックします。

新しいブラウザ ウィンドウに選択したカート データが HTML 形式で表示されます。

このファイルはご使用のコンピュータに保存できます。UNIX システムにインストールされている Sterling Multi-Channel Selling Solution でファイルが生成されている場合、ファイルには UNIX の行末文字が使用されます。そのため、メモ帳などの一部の Windows のテキスト編集アプリケーションでは、ファイルが連続する 1 行として表示されることがあります。

選択したパートナーのカート アクティビティの表示

227 ページの「選択したプロファイルのカート アクティビティの表示」を参照してください。

ウィッシュリスト作業

このセクションでは、パートナー ユーザーがウィッシュリストを管理するために実行できるタスクについて説明します。ウィッシュリストは、ユーザーが他の人に購入してもらうことを希望している項目のリストです。

ウィッシュリストの検索

1. [アカウント アクティビティ] ページの [ウィッシュリスト] タブをクリックします。

利用可能なウィッシュリストのリストが表示されます。



図 511 ウィッシュリスト ページ

2. 製品 ID、ウィッシュリスト ID、ウィッシュリスト名、またはステータスを使用してクイック検索を実行するか、**[詳細検索]** をクリックしてウィッシュリストを検索することができます。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

ウィッシュリスト検索

[リストに戻る](#)

条件を指定してウィッシュリストを検索します。組織、ユーザー名、ユーザーの名、ユーザーの姓、製品 ID の検索ではワイルドカード文字 (*) を使用できます。

[詳細](#) [リセット](#)

マネージャ/担当者が担当するアカウント別に検索

...

組織またはユーザーでウィッシュリストを検索

組織: ユーザー名: ユーザーの名前(姓): ユーザーの名前(姓):

以下の属性でウィッシュリストを検索

ウィッシュリスト ID: 製品 ID: ウィッシュリスト名:

ステータスでウィッシュリストを検索

ウィッシュリスト ステータス:

日付範囲でウィッシュリストを検索

作成日: 最終更新日:
開始日: :YYYY/MM/DD: 開始日: :YYYY/MM/DD:
終了日: :YYYY/MM/DD: 終了日: :YYYY/MM/DD:

図 512 [ウィッシュリスト検索] ページ

3. **[送信]** をクリックしてすべてのウィッシュリストを表示するか、検索条件を入力します。

リストまたはリストのセットを探す際に役立つ検索条件を入力します。条件を指定して、検索の範囲を制限することができます。検索条件については、905 ページの表 54 を参照してください。

表 54 検索フィールド

フィールド	説明
ウィッシュリスト ID	特定のウィッシュリストを検索している場合は、そのウィッシュリストの ID 番号を入力します。
製品 ID	1 つまたは複数の製品 ID を入力すると、1 つまたは複数のその ID を持つウィッシュリストのみが一覧表示されます。
ウィッシュリスト名	特定のウィッシュリストを検索している場合は、ウィッシュリスト名を入力します。
ウィッシュリスト ステータス	[非公開] または [公開] を選択します。
作成日	特定の時間枠内に作成されたすべてのウィッシュリストを検索するには、[開始日] および [終了日] を入力します。特定の日付以降のすべてのウィッシュリストを検索するには、[開始日] のみを入力します。特定の日付以前のすべてのウィッシュリストを検索するには、[終了日] のみを入力します。
最終更新日	特定の時間枠内に更新されたすべてのウィッシュリストを検索するには、[開始日] および [終了日] を入力します。特定の日付以降のすべてのウィッシュリストを検索するには、[開始日] のみを入力します。特定の日付以前のすべてのウィッシュリストを検索するには、[終了日] のみを入力します。

検索結果ページに、検索条件を満たすすべてのウィッシュリストが表示されます。

MATRIX Solutions powered by sterling commerce
マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マ
イ デザインプレート | ログアウト

アカウント アクティビティ

プロフィール | デザインプレート | ウィッシュリスト | レジストリ | 承認 | 販路追加 | 登録 | 販路変更 | 注文 | サービス契約 | 返品 | 販路検索 | プロモーション | 請求書

以下を含むウィッシュリストを検索：

製品 ID 検索 [すべて表示](#) [詳細検索](#)

コピーまたは削除するウィッシュリストを選択してください。新しいウィッシュリストを作成するには「新規」をクリックしてください。

[コピー](#) [削除](#) [新規](#) [非公開](#) [公開](#)

<input type="checkbox"/>	ウィッシュリスト ID	ウィッシュリスト名	最終更新日	作成日	イベントタイプ	イベント日	ステータス
<input type="checkbox"/>	600722	Enterprise Master List	2008/11/14	2008/11/14			非公開
<input type="checkbox"/>	600721	Wish List	2008/11/14	2008/11/14			非公開

[他の人のウィッシュリストを探す](#)

デフォルト ウィッシュリストに設定

図 513 検索結果

このページでは、次のうち 1 つまたは複数のタスクを実行できます。

- ウィッシュリストのコピー。907 ページの「ウィッシュリストのコピー」を参照してください。
- ウィッシュリストの削除。907 ページの「ウィッシュリストの削除」を参照してください。
- ウィッシュリストの新規作成。907 ページの「ウィッシュリストの新規作成」を参照してください。
- ウィッシュリストに非公開または公開のマークを付ける。908 ページの「ウィッシュリスト ステータスの変更」を参照してください。
- ウィッシュリストをデフォルト ウィッシュリストに設定する。908 ページの「デフォルト ウィッシュリストの設定」を参照してください。
- 他のユーザーのウィッシュリストの検索。909 ページの「他のユーザーのウィッシュリストの検索および詳細の表示」を参照してください。
- ウィッシュリストの詳細の表示。911 ページの「ウィッシュリストの詳細の表示」を参照してください。

ウィッシュリストのコピー

ウィッシュリストを作成する方法の1つとして、既存のウィッシュリストをコピーする方法があります。ウィッシュリストをコピーすると、ウィッシュリスト名とウィッシュリスト ID 以外のすべての属性がコピーされます。そのため、ウィッシュリストのコピー後、コピー元とは異なるすべての属性を変更する必要があります。

1. ウィッシュリスト ページで、コピーするウィッシュリストの隣にあるチェックボックスをオンにし、[コピー] ボタンをクリックします。
2. ウィッシュリスト名に "コピー 〜" が前に付いた新しいウィッシュリストがウィッシュリストのリストに追加されます。

ウィッシュリストの削除

1. ウィッシュリスト ページで、削除するウィッシュリストの隣にあるチェックボックスをオンにし、[削除] ボタンをクリックします。
2. ウィッシュリストがウィッシュリストのリストから削除されます。

ウィッシュリストの新規作成

1. ウィッシュリスト ページを表示し、[新規] ボタンをクリックします。
ウィッシュリストの新規作成パネルが表示されます。

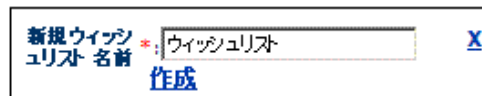


図 514 ウィッシュリストの新規作成パネル

2. ウィッシュリスト名を入力し、[作成] をクリックします。

作成したウィッシュリストのウィッシュリストの詳細ページが表示されます。

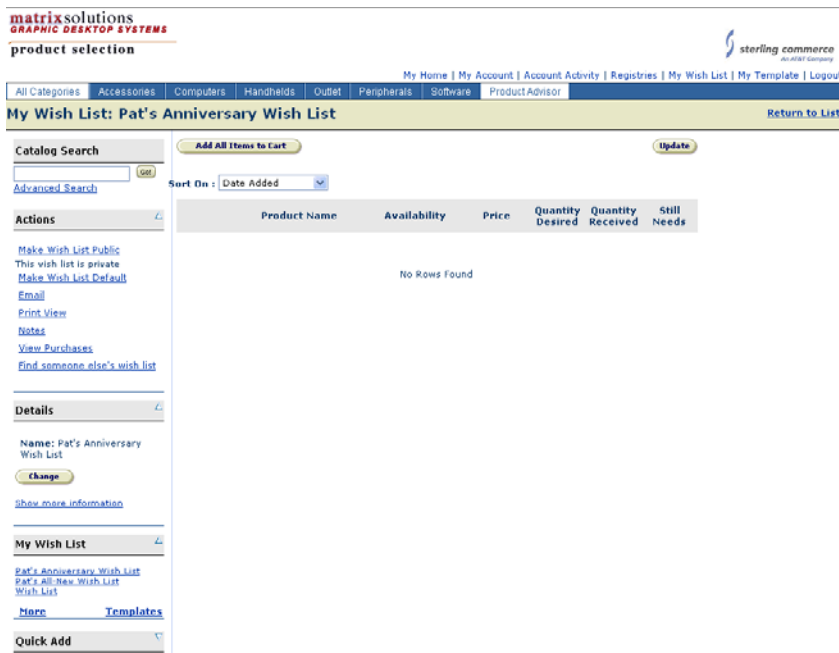


図 515 ウィッシュリストの詳細ページ

ウィッシュリスト ステータスの変更

1. ウィッシュリスト ページで、ステータスを変更するウィッシュリストの隣にあるチェックボックスをオンにし、非公開にするには **[非公開]** を、公開にするには **[公開]** をクリックします。

新しいステータスがウィッシュリストの **[ステータス]** 列に表示されます。

デフォルト ウィッシュリストの設定

1. デフォルト ウィッシュリストに設定するウィッシュリストを表示し、ウィッシュリストの隣にある **[デフォルト ウィッシュリスト]** アイコンをクリックします。

ウィッシュリストがデフォルト ウィッシュリストに設定されます。

他のユーザーのウィッシュリストの検索および詳細の表示

他のユーザーのウィッシュリストを検索し、その詳細を表示することができます。

1. ウィッシュリスト ページで、[他の人のウィッシュリストを探す] リンクをクリックします。

公開ウィッシュリストの検索ページが表示されます。

図 516 公開ウィッシュリストの検索ページ

2. 検索しているウィッシュリストを所有するユーザーの名前 (姓) または電子メールなどの検索条件を入力し、[検索] をクリックします。

公開ウィッシュリストの検索結果ページに、そのユーザーのウィッシュリストのリストが表示されます。

ノート: 公開ウィッシュリストの検索結果ページには、**公開**ステータスのウィッシュリストのみが表示されます。

図 517 公開ウィッシュリストの検索結果ページ

3. 詳細を表示するウィッシュリストのウィッシュリスト名をクリックします。

公開ウィッシュリストの詳細ページが表示されます。



図 518 公開ウィッシュリストの詳細ページ

公開ウィッシュリストの詳細ページでは、次のうち 1 つまたは複数のタスクを実行できます。

- ウィッシュリスト内のすべての項目をカートに追加するには、[すべての項目をカートへ追加] ボタンをクリックします。
- ウィッシュリストの詳細を印刷するには、[アクション] パネル下の [印刷表示] リンクをクリックします。ウィッシュリストの詳細が示された新しいウィンドウが表示されます。
- ウィッシュリスト内の項目を、[追加した日]、[足りない数]、[価格] (安い順)、[価格] (高い順)、[部署]、または [優先] 別に並べ替えるには、[ソート基準] ドロップダウン リストから並べ替え条件を選択します。
- カートにウィッシュリストの特定の明細項目を追加するには、その項目の隣にある [カートに追加] アイコンをクリックします。

ウィッシュリストの詳細の表示

1. 詳細を表示するウィッシュリストを検索します。903 ページの「ウィッシュリストの検索」を参照してください。
2. 指定するウィッシュリスト名をクリックします。
ウィッシュリストの詳細ページが表示されます。



図 519 ウィッシュリストの詳細ページ

ウィッシュリストの詳細ページでは、次のうち 1 つまたは複数のタスクを実行できます。

- ウィッシュリストに項目を追加するには、913 ページの「ウィッシュリストへの項目の追加」を参照してください。
- ウィッシュリストに非公開または公開のマークを付けるには、[ウィッシュリストを非公開にする] または [ウィッシュリストを公開する] リンクをクリックします。

- ウィッシュリストをデフォルト ウィッシュリストに設定するには、**[ウィッシュリストをデフォルトにする]** リンクをクリックします。
- ウィッシュリスト情報を記載した電子メールを別のユーザーに送信するには、915 ページの「ウィッシュリスト情報のメール送信」を参照してください。
- ウィッシュリストの詳細をダウンロードするには、916 ページの「ウィッシュリスト情報のダウンロード」を参照してください。
- ウィッシュリストのノートを表示および追加するには、916 ページの「ウィッシュリストへのノートの追加」を参照してください。
- ウィッシュリストの購入履歴を表示するには、917 ページの「ウィッシュリストの購入履歴の表示」を参照してください。
- 他のユーザーのウィッシュリストを検索するには、**[他の人のウィッシュリストを探す]** リンクをクリックします。他のユーザーのウィッシュリスト検索の詳細については、909 ページの「他のユーザーのウィッシュリストの検索および詳細の表示」を参照してください。
- ウィッシュリストを変更するには、917 ページの「ウィッシュリスト ヘッダー情報の変更」を参照してください。
- 他のウィッシュリストをさらに表示するには、**[マイ ウィッシュリスト]** パネル下の **[詳細]** リンクをクリックします。
- ワークスペースの **[テンプレート]** タブを表示するには、**[マイ ウィッシュリスト]** パネル下の **[テンプレート]** リンクをクリックします。
- カートに別の項目を追加するには、**[クイック追加]** パネル下に項目の製品 ID および数量を入力し、**[追加]** をクリックします。
- ウィッシュリスト内のすべての項目をカートにコピーするには、**[すべての項目をカートへ追加]** ボタンをクリックします。項目をコピーするカートが選択できるポップアップが表示されます。
- 変更後にウィッシュリストを更新するには、**[更新]** ボタンをクリックします。

- ウィッシュリストに表示される項目の順番を変更するには、[ソート 基準]ドロップダウンリストから該当する並べ替え基準を選択します。[足りない数]、[価格] (安い順)、[価格] (高い順)、[部署]、[追加した日]、または [優先] 別に項目を並べ替えることができます。
- ウィッシュリストから明細項目を削除するには、その項目の隣にある [削除] (X) ボタンをクリックします。
- カートに明細項目を追加するには、918 ページの「カートへの項目の追加」を参照してください。
- ウィッシュリストに明細項目を移動するには、919 ページの「ウィッシュリストへの項目の移動」を参照してください。
- ウィッシュリストに明細項目をコピーするには、920 ページの「ウィッシュリストへの項目のコピー」を参照してください。
- 選択した明細項目の代替製品を表示するには、921 ページの「明細項目の代替製品の表示」を参照してください。
- ウィッシュリストの補足製品を表示するには、921 ページの「明細項目の補足製品の表示」を参照してください。
- 他のユーザーのウィッシュリストからそのユーザーのために項目を購入するには、922 ページの「他のユーザーのウィッシュリストからの項目の購入」を参照してください。

ウィッシュリストへの項目の追加

1. ウィッシュリストの詳細ページで、[カタログ検索] パネルを使用してウィッシュリストに追加する項目を検索します。
2. ウィッシュリスト に追加する 項目の [製品の詳細] ページを表示します。



図 520 [製品の詳細] ページ

3. 次のいずれかの方法で、ウィッシュリストに項目を追加できます。
 - a. [ウィッシュリストへ追加] ボタンをクリックして、デフォルトウィッシュリストに項目を追加します。
 - b. [ウィッシュリストへ追加] ボタンの隣にある下向きの矢印をクリックして、項目を追加するウィッシュリストを選択します。ポップアップが表示されます。

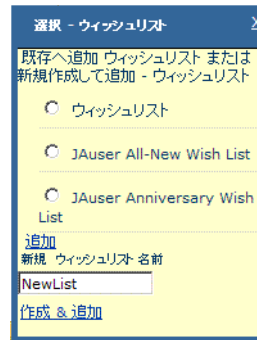


図 521 [選択 - ウィッシュリスト] ポップアップ

項目を追加するウィッシュリストの隣にあるラジオボタンをオンにして [追加] をクリックするか、ウィッシュリスト名を入力して [作成 & 追加] をクリックして新しいウィッシュリストを作成し、そのウィッシュリストに項目を追加します。

ウィッシュリスト情報のメール送信

1. ウィッシュリストの詳細ページで、[アクション] パネル下の [電子メール] リンクをクリックします。

[メールを送信] ポップアップが表示されます。

メールを送信

受信者およびご自身のメール アドレス、メモを入力した後、[送信] ボタンをクリックしてください。

宛先 :

差出人 :

Cc:

メモ :

図 522 [メールを送信] ポップアップ

2. 受信者のメールアドレスを [宛先:] フィールドに、送信者のメールアドレスを [差出人:] フィールドに入力します。必要に応じて、[Cc:] フィールドにコピーを送信する人のメールアドレスを、[メモ:] フィールドにコメントを入力します。
3. 電子メールを送信するには [送信] を、キャンセルするには [キャンセル] をクリックします。

ウィッシュリスト情報のダウンロード

1. ウィッシュリストの詳細ページで、[アクション] パネル下の [印刷表示] リンクをクリックします。

新しいブラウザ ウィンドウに、ウィッシュリストの詳細が HTML 形式で表示されます。

このファイルはご使用のコンピュータに保存できます。UNIX システムにインストールされている Sterling Multi-Channel Selling Solution でファイルが生成されている場合、ファイルには UNIX の行末文字が使用されます。そのため、メモ帳などの一部の Windows のテキスト編集アプリケーションでは、ファイルが連続した 1 行として表示されることがあります。

ウィッシュリストへのノート追加

1. ウィッシュリストの詳細ページで、[アクション] パネル下の [ノート] リンクをクリックします。

[ノート] ページが表示されます。

MATRIX Solutions

powered by sterling commerce

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マイ テンプレート | ログアウト

ノート: Wish List

テキストボックスに新しいノートを入力し、[ノートを追加] ボタンをクリックして保存します。

戻る

ノート

ノートを追加

日時	ノート	状態	作成者
2008/11/14	ここにノートを追加できます。	DataSolve	japuser1

図 523 [ノート] ページ

2. ノートを入力し、[ノートを追加] をクリックします。

ウィッシュリストの購入履歴の表示

1. ウィッシュリストの詳細ページで、[アクション] パネル下の [購入内容を見る] リンクをクリックします。
[購入履歴] ページが表示されます。

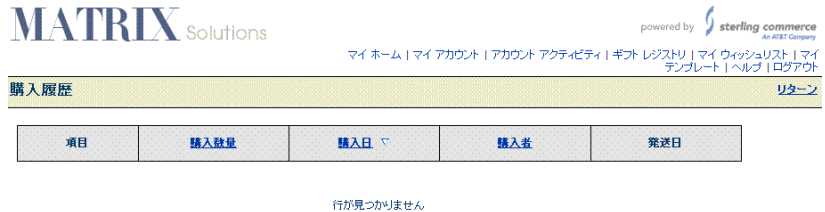


図 524 [購入履歴] ページ

[購入履歴] ページに、項目数量、購入日、購入者、項目の発送日など、ユーザーがウィッシュリストからコピーして購入した項目の詳細が表示されます。

ウィッシュリスト ヘッダー情報の変更

1. ウィッシュリストの詳細ページで、[詳細] パネル下の [変更] ボタンをクリックします。
[ウィッシュリストを編集] ページが表示されます。

MATRIX Solutions powered by sterling commerce An ACS Company

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マイ テンプレート | ログアウト

すべてのカテゴリ Computers Peripherals Software Accessories Outlet Handhelds 製品アドバイザー

ウィッシュリストを編集 リターン

リセット 保存

ウィッシュリスト名: Wish List

受取者名: Sachiko Moriguchi

イベント日: [calendar icon]

コメント: [text area]

通貨: USD

イベントタイプ: なし

作成日: 2008/11/14

最終更新日: 2008/11/14

リクエストに含まれる項目数: 2

配達先住所を入力/選択:

- 172 Barford Ave.
- First floor
- Salt Lake City, UT 84093
- 米国

アドレスを無効化: ☒

図 525 [ウィッシュリストを編集] ページ

- 必要に応じて詳細を変更します。次の情報が変更できます。
 - [ウィッシュリスト名]、[イベント日]、[コメント]、[通貨]、[イベントタイプ]、および[発送先住所]。カスタム イベント タイプの作成の詳細については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution 開発者ガイド』を参照してください。
- 変更を保存するには [保存] を、詳細を元に戻すには [リセット] をクリックします。

カートへの項目の追加

- ウィッシュリストの詳細ページで、項目の隣にある [カートに追加] アイコンをクリックします。
 - ユーザーにアクティブなカートが 1 つしかない場合、項目はそのカートに追加されます。
 - ユーザーにアクティブなカートが複数ある場合は、ポップアップが表示されます。

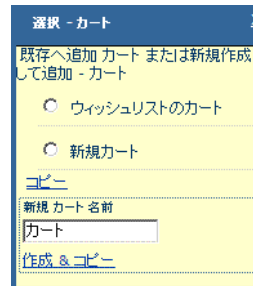


図 526 [選択 - カート] ポップアップ

- カートの隣にあるラジオボタンをオンにして、[コピー]をクリックして項目をカートに追加するか、カート名を入力して、[作成 & コピー]をクリックしてカートを新規作成してそのカートに項目を追加します。

ウィッシュリストへの項目の移動

1. 移動する項目の隣にある [移動先ウィッシュリスト] アイコンをクリックします。

ポップアップが表示されます。

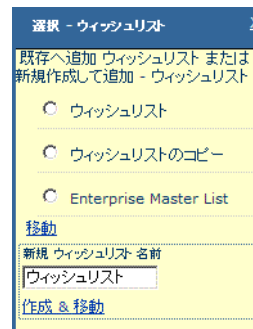


図 527 [選択 - ウィッシュリスト] ポップアップ

ポップアップにそのユーザーのすべてのウィッシュリストが表示されます。

- 項目を移動するウィッシュリストの隣にあるラジオボタンをオンにして **[移動]** をクリックするか、ウィッシュリスト名を入力して **[作成 & 移動]** をクリックして新しいウィッシュリストを作成し、そのウィッシュリストに項目を移動します。

ウィッシュリストへの項目のコピー

1. ウィッシュリストにコピーする明細項目の隣にある **[コピー先ウィッシュリスト]** アイコンをクリックします。ポップアップが表示されます。

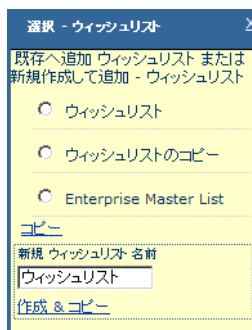


図 528 **[選択 - ウィッシュリスト]** ポップアップ

- 項目をコピーするウィッシュリストの隣にあるラジオボタンをオンにして **[コピー]** をクリックするか、ウィッシュリスト名を入力して **[作成 & コピー]** をクリックして新しいウィッシュリストを作成し、そのウィッシュリストに項目をコピーします。

明細項目の補足製品の表示

明細項目の補足製品を表示することができます。

ノート: **[Enable Complementary items link in Wish Lists]** (ウィッシュリストの補足製品リンクを有効にする) ビジネスルールが「真」に設定され、明細項目に補足製品が関連付けられている場合に限り、明細項目の補足製品を表示することができます。ビジネスルールの詳細については、第 39 章、「ビジネスルール管理」を参照してください。

1. ウィッシュリストの詳細ページで、補足製品を表示する明細項目を表示し、**[補足製品を表示]** リンクをクリックします。

明細項目の利用可能な補足製品のリストが表示されます。

明細項目の代替製品の表示

明細項目の代替製品を表示することができます。

ノート: **[Enable Alternative items link in Wish Lists]** (ウィッシュリストの代替製品リンクを有効にする) ビジネスルールが「真」に設定され、明細項目に代替製品が関連付けられている場合に限り、明細項目の代替製品を表示することができます。ビジネスルールの詳細については、第 39 章、「ビジネスルール管理」を参照してください。

1. ウィッシュリストの詳細ページで、明細項目の **[在庫状況]** 列の下 **[代替品を見る]** リンクをクリックします。

ポップアップが表示されます。

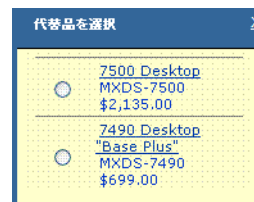


図 529 **[代替品を選択]** ポップアップ

ポップアップに明細項目の代替製品のリストが表示されます。

2. ウィッシュリストに追加して明細項目を置き換える項目の隣にあるラジオボタンをオンにして、**[追加]** をクリックします。

他のユーザーのウィッシュリストからの項目の購入

1. 項目を購入するウィッシュリストを所有するユーザーの公開ウィッシュリストの詳細ページを表示します。909 ページの「他のユーザーのウィッシュリストの検索および詳細の表示」を参照してください。

MATRIX Solutions powered by **sterling commerce**

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マイ テンプレート | ログアウト

すべてのカテゴリ Computers Peripherals Software Accessories Outlet Handhelds 製品アドバイザー

マイ ウィッシュリスト: **Chuck's Wish List** [リストに戻る](#)

カテゴリー検索 [詳細検索](#)

アクション

すべての項目をカートへ追加

ソート基準:

製品名	在庫状況	価格	数量	受領数量	足りない数
Matrix-Digital Imaging-Expert-Set MX-PR-IMG-02	Matrix Solutions Inc. この製品を見る	\$3,044.00	<input type="text" value="1"/> <input type="button" value="増"/> <input type="button" value="減"/>	<input type="text" value="0"/> <input type="button" value="増"/> <input type="button" value="減"/>	1
2330 Workstation MXWS-7530	含む		1	0	
Matrix 8000 Digital Camera MXC-D8000	含む		1	0	
LaserFaxPrinter MX-PL5000	含む		1	0	
コメント <input type="text"/> 優先度 <input type="text" value="低"/>					
Memory Stick Media 32MB MSG-32A	Matrix Solutions Inc. この製品を見る	\$49.95	<input type="text" value="1"/> <input type="button" value="増"/> <input type="button" value="減"/>	<input type="text" value="0"/> <input type="button" value="増"/> <input type="button" value="減"/>	1
コメント <input type="text"/> 優先度 <input type="text" value="低"/>					

図 530 公開ウィッシュリストの詳細ページ

2. [すべての項目をカートへ追加] ボタンをクリックして、カートに項目をコピーします。918 ページの「カートへの項目の追加」を参照してください。
3. 購入する項目をコピーしたカートを検索し、カートの詳細ページを表示します。898 ページの「カートの検索」を参照してください。

4. [チェックアウト] ボタンをクリックします。

[注文の詳細] ページが表示されます。

matrixsolutions

GRAPHIC DESKTOP SYSTEMS

product selection

sterling commerce

an ACST Company

[My Home](#) | [My Account](#) | [Account Activity](#) | [Registries](#) | [My Wish List](#) | [My Template](#) | [Logout](#)

Review the order details below and click 'Place Order' to complete your purchase

If you aren't done yet, [go back and edit your cart.](#)

Place Order

図 531 [注文の詳細] ページ

5. [注文する] ボタンをクリックします。

テンプレート作業

このセクションでは、パートナーユーザーがテンプレートを管理するために実行できるタスクについて説明します。テンプレートとは、ユーザーが定期的に購入する項目のリストです。テンプレートは他のユーザーとは共有できません。テンプレートから項目を購入するには、まず項目をカートにコピーし、その後注文する必要があります。

テンプレートの検索

テンプレートを検索するには、次の手順に従います。

1. [アカウント アクティビティ] ページの [テンプレート] タブをクリックします。

利用可能なテンプレートのリストが表示されます。

MATRIX Solutions powered by sterling commerce

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ウォッシュリスト | マイ テンプレート | ログアウト

アカウント アクティビティ

アクティビティ | テンプレート | ウォッシュリスト | レジストリ | 承認 | 転送済み | 登録 | 販売契約 | 注文 | リーダーボード | 出品 | 販売機会 | プロモーション | 減価償却

以下を含むテンプレートを検索:

製品 ID [検索](#) [すべて表示](#) [詳細検索](#)

コピーまたは削除するテンプレートを選択します。新規作成するには [新規] をクリックします。

[コピー](#) [削除](#) [新規](#)

<input type="checkbox"/>	テンプレート ID	テンプレート名	最終更新日	作成日	通知日
行が見つかりません					

[選択したテンプレートをダウンロード](#) [選択したテンプレートをメール送信](#)

✔ デフォルトのテンプレートに設定

図 532 テンプレート リスト ページ

2. 次のいずれかの方法でテンプレートを検索します。
 - a. [検索] をクリックして、製品 ID、テンプレート ID、またはテンプレート名を使用してクイック検索を行います。
 - b. [すべて表示] をクリックして、すべてのテンプレートを表示します。

- c. [詳細検索] をクリックして、テンプレートの詳細検索を行います。
[テンプレート検索] ページが表示されます。



管理

[マイ ホーム](#) | [マイ アカウント](#) | [情報](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

テンプレート検索

[リストに戻る](#)

条件を指定してテンプレートを検索します。組織、ユーザー名、ユーザーの名、ユーザーの姓、製品 ID の検索ではワイルドカード文字 (*) を使用できます。

送信

リセット

マネージャ/担当者が増加するアカウント別に検索

組織またはユーザー別にテンプレートを検索

組織 :

ユーザー名 :

ユーザーの名前(名) :

ユーザーの姓(姓) :

以下の属性でテンプレートを検索

テンプレート ID

製品 ID

テンプレート名

日付範囲でテンプレートを検索

作成日

最終更新日

開始日 : YYYY/MM/DD

開始日 : YYYY/MM/DD

終了日 : YYYY/MM/DD

終了日 : YYYY/MM/DD

図 533 [テンプレート検索] ページ

3. [送信] をクリックしてすべてのテンプレートを表示するか、検索条件を入力します。

リストまたはリストのセットを探す際に役立つ検索条件を入力します。条件を指定して、検索の範囲を制限することができます。検索条件については、926 ページの表 55を参照してください。

表 55 検索フィールド

フィールド	説明
テンプレート ID	特定のテンプレートを検索している場合は、そのテンプレートの ID 番号を入力します。
製品 ID	1 つまたは複数の製品 ID を入力すると、1 つまたは複数のその ID を持つテンプレートのみが一覧表示されます。
テンプレート名	特定のテンプレートを検索している場合は、テンプレート名を入力します。
作成日	特定の時間枠内に作成されたすべてのテンプレートを検索するには、[開始日] および [終了日] を入力します。特定の日付以降のすべてのテンプレートを検索するには、[開始日] のみを入力します。特定の日付以前のすべてのテンプレートを検索するには、[終了日] のみを入力します。
最終更新日	特定の時間枠内に更新されたすべてのテンプレートを検索するには、[開始日] および [終了日] を入力します。特定の日付以降のすべてのテンプレートを検索するには、[開始日] のみを入力します。特定の日付以前のすべてのテンプレートを検索するには、[終了日] のみを入力します。

検索結果ページに、検索条件を満たすすべてのテンプレートのリストが表示されます。



図 534 テンプレート検索結果ページ

検索結果ページでは、次のうち 1 つまたは複数のタスクを実行できます。

- テンプレートのコピー。928 ページの「テンプレートのコピー」を参照してください。
- テンプレートの削除。928 ページの「テンプレートの削除」を参照してください。
- テンプレートの新規作成。928 ページの「テンプレートの新規作成」を参照してください。
- テンプレートのデフォルト テンプレートとしての設定。929 ページの「デフォルト テンプレートの設定」を参照してください。
- テンプレート情報のダウンロード。930 ページの「テンプレート情報のダウンロード」を参照してください。
- テンプレート情報のメール送信。930 ページの「テンプレート情報のメール送信」を参照してください。

テンプレートのコピー

テンプレートを作成する方法の1つとして、既存のテンプレートをコピーする方法があります。テンプレートをコピーすると、テンプレート名とテンプレート ID 以外のすべての属性がコピーされます。そのため、テンプレートのコピー後、コピー元とは異なるすべての属性を変更する必要があります。

1. テンプレート リスト ページで、コピーするテンプレートの隣にあるチェックボックスをオンにし、[コピー] ボタンをクリックします。
2. テンプレート名に "コピー 〜" が前に付いた新しいテンプレートがテンプレートのリストに追加されます。

テンプレートの削除

1. テンプレート リスト ページで、削除するテンプレートの隣にあるチェックボックスをオンにし、[削除] ボタンをクリックします。
2. テンプレートがテンプレートのリストから削除されます。

テンプレートの新規作成

1. テンプレート リスト ページを表示し、[新規] ボタンをクリックします。

テンプレート新規作成パネルが表示されます。

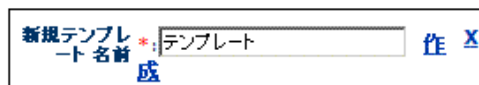


図 535 テンプレート新規作成パネル

2. テンプレート名を入力し、[作成] をクリックします。
作成したテンプレートの詳細ページが表示されます。



図 536 テンプレートの詳細ページ

デフォルト テンプレートの設定

1. デフォルト テンプレートに設定するテンプレートを表示し、テンプレートの隣にある [デフォルトのテンプレートに設定] アイコンをクリックします。

テンプレートがデフォルト テンプレートに設定されます。

テンプレート情報のダウンロード

1. テンプレート リスト ページで、情報をダウンロードするテンプレートの隣にあるチェックボックスをオンにし、ページ右角の **[選択したテンプレートをダウンロード]** をクリックします。

新しいブラウザ ウィンドウに選択したテンプレート データの詳細が HTML 形式で表示されます。

このファイルはご使用のコンピュータに保存できます。UNIX システムにインストールされている Sterling Multi-Channel Selling Solution でファイルが生成されている場合、ファイルには UNIX の行末文字が使用されます。そのため、一部の Windows のテキスト編集アプリケーション (メモ帳など) では、ファイルが連続した 1 行として表示されることがあります。ファイルをスプレッドシートとして開くことは可能です。

テンプレート情報のメール送信

1. テンプレート リスト ページで、詳細をメール送信するテンプレートの隣にあるチェックボックスをオンにし、ページ右角の **[選択したテンプレートをメール送信]** をクリックします。

[メールを送信] ポップアップが表示されます。

図 537 **[メールを送信]** ポップアップ

2. 受信者のメールアドレスを **[宛先:]** フィールドに、送信者のメールアドレスを **[差出人:]** フィールドに入力します。必要に応じて、**[Cc:]** フィールドにコピーを送信する人のメールアドレスを、**[メモ:]** フィールドにコメントを入力します。

3. 電子メールを送信するには [送信] を、キャンセルするには [キャンセル] をクリックします。

テンプレートの詳細の表示

1. 詳細を表示するテンプレートを検索します。924 ページの「テンプレートの検索」を参照してください。
2. 該当するテンプレート名をクリックします。

テンプレートの詳細ページに、各明細項目の在庫状況、価格、および数量など、テンプレートの完全な詳細が表示されます。

The screenshot shows the 'MATRIX Solutions' website. The main content area displays the details of a template named '7500 Desktop'. The page includes a navigation bar with links like 'マイホーム', 'マイアカウント', 'アカウント アクティビティ', 'ギフト レジストリ', 'マイウォishlist', 'マイテンプレート', and 'ログアウト'. Below the navigation bar, there is a search bar and a list of categories: 'すべてのカテゴリ', 'Accessories', 'Computers', 'Handhelds', 'Outlet', 'Peripherals', 'Software', and '製品アドバイザー'. The main content area is titled 'マイテンプレート: テンプレート' and includes a 'リストに載る' button. The template details are shown in a table with columns for '製品名', '在庫状況', '価格', and '数量'. The table lists various components like '7500 Desktop', '30GB Seagate Disc Drive', '4GB SDRAM', 'Windows XP', and 'Intel Pentium III 733MHz Processor'. The total price is \$2,135.00.

製品名	在庫状況	価格	数量
7500 Desktop	Matrix Solutions Inc. 在庫品を留る	\$2,135.00	1
30GB Seagate Disc Drive	在庫品を留る		1
4GB SDRAM	在庫品を留る		1
Windows XP	在庫品を留る		1
Intel Pentium III 733MHz Processor	在庫品を留る		1
構成小計:			\$2,135.00

図 538 テンプレートの詳細ページ

テンプレートの詳細ページでは、次のうち 1 つまたは複数のタスクを実行できます。

- テンプレートに項目を追加するには、933 ページの「テンプレートへの項目の追加」を参照してください。
- テンプレートをデフォルト テンプレートとして設定するには、934 ページの「デフォルト テンプレートの設定」を参照してください。

- テンプレート情報を別のユーザーにメール送信するには、**[アクション]** パネル下の **[電子メール]** リンクをクリックします。テンプレート情報のメール送信の詳細については、930 ページの「テンプレート情報のメール送信」を参照してください。
- テンプレート情報をダウンロードするには、**[アクション]** パネル下の **[印刷表示]** リンクをクリックします。テンプレート情報のダウンロードの詳細については、930 ページの「テンプレート情報のダウンロード」を参照してください。
- テンプレートにノートを追加するには、**[アクション]** パネル下の **[ノート]** リンクをクリックします。934 ページの「テンプレートへのノートの追加」を参照してください。
- テンプレートの通知頻度を変更するには、935 ページの「テンプレートの通知頻度の変更」を参照してください。
- テンプレートの詳細を変更するには、936 ページの「テンプレートヘッダー情報の変更」を参照してください。
- 他のテンプレートをさらに表示するには、936 ページの「他のテンプレートの表示」を参照してください。
- ワークスペースの **[ウィッシュュリスト]** タブを表示するには、936 ページの「ウィッシュュリストの表示」を参照してください。
- カートへ項目を追加するには、936 ページの「カートへの項目の追加」を参照してください。
- 明細項目を比較するには、936 ページの「明細項目の比較」を参照してください。
- テンプレートに明細項目をコピーするには、936 ページの「テンプレートへの明細項目のコピー」を参照してください。
- テンプレートに明細項目を移動するには、937 ページの「テンプレートへの明細項目の移動」を参照してください。
- テンプレートから明細項目を削除するには、938 ページの「テンプレートからの明細項目の削除」を参照してください。
- カートに明細項目を追加するには、938 ページの「カートへの明細項目の追加」を参照してください。
- 変更後にテンプレートを更新するには、938 ページの「変更後のテンプレートの更新」を参照してください。

- ・ テンプレートに表示される項目の順番を変更するには、938 ページの「テンプレート内の項目の並べ替え」を参照してください。
- ・ 選択した明細項目の補足製品を表示するには、939 ページの「明細項目の補足製品の表示」を参照してください。
- ・ 選択した明細項目の代替製品を表示するには、921 ページの「明細項目の代替製品の表示」を参照してください。

テンプレートへの項目の追加

1. テンプレートの詳細ページで、[カタログ検索] パネルを使用してテンプレートに追加する項目を検索します。
2. テンプレートに追加する項目の [製品の詳細] ページを表示します。



図 539 [製品の詳細] ページ

3. テンプレートに項目を追加するには、次のいずれかの方法に従います。
 - a. **[テンプレートへ追加]** ボタンをクリックして、デフォルト テンプレートに項目を追加します。
 - b. **[テンプレートへ追加]** ボタンの隣にある下向きの矢印をクリックして、項目を追加するテンプレートを選択します。
ポップアップが表示されます。

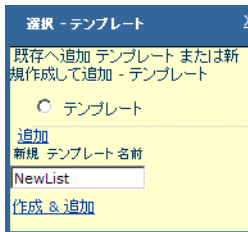


図 540 [選択 - テンプレート] ポップアップ

項目を追加するテンプレートの隣にあるラジオボタンをオンにして **[追加]** をクリックするか、テンプレート名を入力して **[作成 & 追加]** をクリックして新しいテンプレートを作成し、そのテンプレートに項目を追加します。

デフォルト テンプレートの設定

1. テンプレートの詳細ページで、**[アクション]** パネル下の **[テンプレート をデフォルトにする]** リンクをクリックします。

テンプレートがデフォルト テンプレートに設定され、**[テンプレート をデフォルトにする]** リンクが表示されなくなります。

テンプレートへのノートの追加

1. テンプレートの詳細ページで、**[アクション]** パネル下の **[ノート]** リンクをクリックします。

[ノート] ページが表示されます。



図 541 [ノート] ページ

2. ノートを入力し、[ノートを追加] をクリックします。

テンプレートの通知頻度の変更

1. テンプレートの詳細ページで、[アクション] パネル下の [変更] ボタンをクリックします。
2. ドロップダウン リストからテンプレートに適切な通知頻度を選択します。通知頻度は、次のいずれかの方法で設定できます。
 - a. [週ごと]-ドロップダウン リストから [前半] を選択して通知頻度 cron ジョブを使用して、ユーザーに毎週日曜日に電子メール通知を送信するか、[後半] を選択して毎週木曜日に通知を送信します。
 - b. [月ごと]-ドロップダウン リスト から [前半] を選択して通知頻度 cron ジョブを使用して、毎月 1 日の前日に電子メール通知を送信するか、[15日目] を選択して毎月 14 日に通知を送信するか、[後半] を選択して毎月末に送信します。

ノート: 通知電子メールは、通知頻度 cron ジョブが実行されるとシステムにより送信されます。管理者は通知頻度 cron ジョブが深夜に実行されるように設定し、電子メールが予定より 1 営業日早く受信されないようにする必要があります。詳細については、第 40 章、「ジョブ スケジュール管理」を参照してください。

3. [更新] をクリックします。

テンプレート ヘッダー情報の変更

1. テンプレートの詳細ページで、[詳細] パネル下の [変更] ボタンをクリックします。
2. 必要に応じて詳細を変更します。次の情報が変更できます。
 - テンプレート名、顧客タイプ、および通貨。
3. [更新] をクリックします。

他のテンプレートの表示

1. テンプレートの詳細ページで、[マイ テンプレート] パネル下の [詳細] リンクをクリックします。

テンプレート リスト ページにユーザーのテンプレートのリストが表示されます。

ウィッシュリストの表示

1. テンプレートの詳細ページで、[マイ テンプレート] パネル下の [ウィッシュリスト] リンクをクリックします。

ワークスペース ページの [ウィッシュリスト] タブが表示されます。

カートへの項目の追加

1. テンプレートの詳細ページの [クイック追加] パネル下に項目の製品 ID と数量を入力します。
2. [追加] ボタンをクリックします。

明細項目の比較

1. テンプレートの詳細ページで、比較する明細項目の隣にあるチェックボックスをオンにし、[比較] ボタンをクリックします。
2. [製品を比較] ページに選択した製品の詳細が表示されます。

テンプレートへの明細項目のコピー

1. テンプレートの詳細ページで、テンプレートにコピーする明細項目の隣にあるチェックボックスをオンにし、[テンプレートにコピー] ボタンをクリックします。

ポップアップが表示されます。

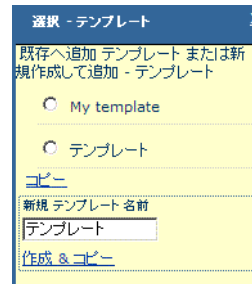


図 542 コピーするテンプレートの選択ウィンドウ

2. 項目をコピーするテンプレートの隣にあるラジオボタンをオンにして [コピー] をクリックするか、テンプレート名を入力して [作成 & コピー] をクリックして新しいテンプレートを作成し、そのテンプレートに項目をコピーします。

テンプレートへの明細項目の移動

1. テンプレートの詳細ページで、テンプレートに移動する明細項目の隣にあるチェックボックスをオンにし、[移動先テンプレート] ボタンをクリックします。

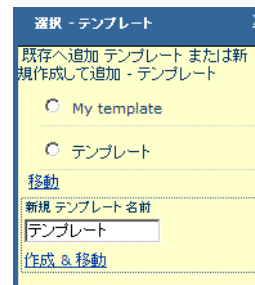


図 543 [選択 - テンプレート] ポップアップ

2. 項目を移動するテンプレートの隣にあるラジオボタンをオンにして [移動] をクリックするか、テンプレート名を入力して [作成 & 移動] をクリックして新しいテンプレートを作成し、そのテンプレートに項目を移動します。

テンプレートからの明細項目の削除

1. テンプレートの詳細ページで、削除する明細項目の隣にあるチェックボックスをオンにし、**[削除]** ボタンをクリックします。

明細項目がテンプレートから削除されます。

変更後のテンプレートの更新

1. テンプレートの詳細ページで、**[更新]** ボタンをクリックします。

変更を反映してテンプレートが更新されます。

テンプレート内の項目の並べ替え

テンプレートに表示される項目の順番を変更できます。

1. テンプレート詳細ページの **[ソート基準]** ドロップダウン リストから適切な並べ替え基準を選択します。次の並べ替え基準のいずれかが選択できます。
 - 価格 (安い順)
 - 価格 (高い順)
 - 追加した日 (最新の日付から)
 - 追加した日 (古い日付から)
 - 部署
 - 製品名 (昇順)
 - 製品名 (降順)
 - 製品 ID (昇順)
 - 製品 ID (降順)

カートへの明細項目の追加

1. テンプレートの詳細ページで、カートに追加する明細項目の隣にあるチェックボックスをオンにし、**[カートに追加]** ボタンをクリックします。
 - a. ユーザーにアクティブなカートが 1 つしかない場合、項目はそのカートに追加されます。

- b. ユーザーにアクティブなカートが複数ある場合は、ポップアップが表示されます。

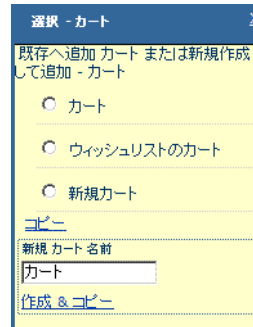


図 544 [選択 - カート] ポップアップ

- 項目を追加するカートの隣にあるラジオボタンをオンにして [コピー] をクリックするか、カート名を入力して [作成 & コピー] をクリックして新しいカートを作成し、そのカートに項目を追加します。

明細項目の補足製品の表示

明細項目の補足製品を表示することができます。

ノート: [Enable Complementary items link in Templates] (テンプレートの補足製品リンクを有効にする) ビジネスルールが「真」に設定され、明細項目に補足製品が関連付けられている場合に限り、明細項目の補足製品を表示することができます。ビジネスルールの詳細については、第 39 章、「ビジネスルール管理」を参照してください。

1. テンプレートの詳細ページで、補足製品を表示する明細項目を表示し、[補足製品を表示] リンクをクリックします。

明細項目の利用可能な補足製品のリストが表示されます。

明細項目の代替製品の表示

明細項目の代替製品を表示することができます。

ノート: **[Enable Alternative items link in Templates]** (テンプレートの代替製品リンクを有効にする) ビジネスルールが「真」に設定され、明細項目に代替製品が関連付けられている場合に限り、明細項目の代替製品を表示することができます。ビジネスルールの詳細については、第 39 章、「ビジネスルール管理」を参照してください。

- 1. テンプレートの詳細ページで、明細項目の **[在庫状況]** 列の下 **[代替品を見る]** リンクをクリックします。
ポップアップが表示されます。

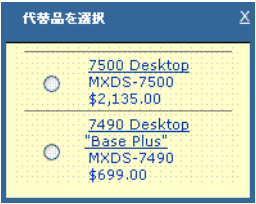


図 545 [代替品を選択] ポップアップ

ポップアップに明細項目の代替製品のリストが表示されます。

- 2. テンプレートに追加して明細項目を置き換える項目の隣にあるラジオボタンをオンにして、**[追加]** をクリックします。

レジストリ作業

このセクションでは、パートナー ユーザーがベビー レジストリとウェディング レジストリを管理するために実行できるタスクについて説明します。

レジストリの検索

1. [アカウント アクティビティ] ページの [レジストリ] タブを表示します。

レジストリ リスト ページが表示されます。

The screenshot shows the 'Account Activity' page in the MATRIX Solutions interface. The 'Registry' tab is selected. Below the tabs, there's a search bar with 'Registry Type' and 'Baby Registry' selected. A table lists registries with columns for ID, Name, Status, and Dates. Two entries are visible: 'BabyRegistry' and 'WeddingRegistry'.

レジストリID	レジストリタイプ	登録者名	共同登録者名	登録更新日	作成日	イベント日	ステータス
500559	BabyRegistry	James,Chuck		2008/11/09	2008/11/09	2009/07/30	公開
500558	WeddingRegistry	James,Chuck		2008/11/09	2008/11/09	2009/06/10	公開

図 546 レジストリ リスト ページ

2. レジストリを検索するには、次のいずれかのタスクを実行します。
 - a. [検索] をクリックして、レジストリ タイプ、登録者名、共同登録者名、ステータス、製品 ID、またはイベントの場所を使用してクイック検索を行います。
 - b. [すべて表示] をクリックして、すべてのレジストリのリストを表示します。
 - c. [詳細検索] をクリックして、レジストリの詳細検索を行います。
[レジストリ検索] ページが表示されます。

図 547 [レジストリ検索] ページ

3. [送信] をクリックして、すべてのレジストリを表示するか、検索条件を入力します。

リストまたはリストのセットを探す際に役立つ検索条件を入力します。条件を指定して、検索の範囲を制限することができます。検索条件については、942 ページの表 56を参照してください。

表 56 検索フィールド

フィールド	説明
レジストリ ID	特定のレジストリを検索している場合は、そのレジストリの ID 番号を入力します。
製品 ID	1 つまたは複数の製品 ID を入力すると、1 つまたは複数のその ID を持つレジストリのみが一覧表示されます。
イベントの場所	イベントが開催される場所を入力します。
名前(名)	登録者の名前(名)を入力して、その登録者が作成したすべてのレジストリを検索します。
名前(姓)	登録者の名前(姓)を入力して、その登録者が作成したすべてのレジストリを検索します。

表 56 検索フィールド (続き)

フィールド	説明
名前 (名)	共同登録者の名前 (名) を入力すると、共同登録者の名前 (名) がこの名のレジストリのみが一覧表示されます。
名前 (姓)	共同登録者の名前 (姓) を入力すると、共同登録者の名前 (姓) がこの姓のレジストリのみが一覧表示されます。
レジストリ タイプ	ベビー レジストリを検索している場合は、[ベビー レジストリ] を選択し、ウェディング レジストリを検索している場合は [ウェディング レジストリ] を選択します。
レジストリ ステータス	[非公開] または [公開] を選択します。
作成日	特定の時間枠内に作成されたすべてのレジストリを検索するには、[開始日] および [終了日] を入力します。特定の日付以降のすべてのレジストリを検索するには、[開始日] のみを入力します。特定の日付以前のすべてのレジストリを検索するには、[終了日] のみを入力します。
最終更新日	特定の時間枠内に更新されたすべてのレジストリを検索するには、[開始日] および [終了日] を入力します。特定の日付以降のすべてのレジストリを検索するには、[開始日] のみを入力します。特定の日付以前のすべてのレジストリを検索するには、[終了日] のみを入力します。

検索結果ページに、検索条件を満たすすべてのレジストリのリストが表示されます。

図 548 レジストリ検索結果ページ

4. 項目をクリックするか、検索を絞り込みます。

検索しているレジストリが識別できる場合は、リンクをクリックしてレジストリの詳細ページを表示します。レジストリの詳細ページには、各明細項目の在庫状況、価格、希望数量、および受領数量など、レジストリの詳細な説明が示されます。



図 549 レジストリ詳細ページ

レジストリの作成

1. [アカウント アクティビティ] ページの [レジストリ] タブを表示します。

レジストリ リスト ページが表示されます。

2. ベビー レジストリを作成する場合は [ベビー レジストリを作成] ボタンをクリックし、ウェディングレジストリを作成する場合は [ウェディング レジストリを作成] ボタンをクリックします。

[イベント詳細] ページが表示されます。イベント詳細の手順は、3 ステップのレジストリ作成処理の最初の手順です。

MATRIX Solutions

powered by sterling commerce

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | ギフト レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マイ デン
プレート | ヘルプ | ログアウト

ウェディング レジストリ

イベント詳細

発送

確認

次へ

ウェディング レジストリ 作成:

レジストリ名: WeddingRegistry

カテゴリ: *

カテゴリ名:

お祝い名:

お祝いパーティの場所:

お祝い招待状:

特典カード番号:

コメント:

登録者の情報:

登録者の名: Pat

登録者の姓: Kelley

登録者の電子メール: patkelley@nt.com

登録者の住所行 1: 172 Blanford Ave.

登録者の住所行 2: First floor

登録者の市区町村: Rah Lake City

郵便番号と郵便番号: UT 84093

国: 米国

お祝い登録通知:

登録者の電話番号: *

メッセージ: *

追加

削除

共同登録者の情報:

共同登録者の名:

共同登録者の姓:

共同登録者の電子メール:

共同登録者の住所行 1:

共同登録者の住所行 2:

共同登録者の市区町村:

郵便番号と郵便番号:

国: 米国

共同登録者の電話番号:

図 550 [イベント詳細] ページ

3. 詳細を適切に入力します。フィールドの詳細については、946 ページの表 57を参照してください。

表 57 イベント 詳細フィールド

フィールド	説明
挙式日	カレンダーアイコンをクリックして挙式日を選択します。 ノート: ウェディングレジストリを作成している場合にこのフィールドが表示されます。
挙式会場	挙式の場所を入力します。 ノート: ウェディングレジストリを作成している場合にこのフィールドが表示されます。
お祝い日	カレンダー アイコンをクリックしてレジストリのお祝い日を選択します。
お祝いパーティの場所	お祝いパーティの場所を入力します。
出産予定日	カレンダー アイコンをクリックして出産予定日を選択します。 ノート: ベビー レジストリを作成している場合に、このフィールドが表示されます。
ベビーの性別	ドロップダウン リストから [男児]、[女児]、または [不明] を選択します。 ノート: ベビー レジストリを作成している場合に、このフィールドが表示されます。
来客数概算	イベントへの出席が予想される来客数を入力します。
特典カード 番号	特典カード 番号を入力します。
コメント	コメントを入力します。
登録者の名	登録者の名前 (名) を入力します。
登録者の姓	登録者の名前 (姓) を入力します。
登録者の電子メール	登録者のメール アドレスを入力します。
登録者の住所行 1	登録者の住所の最初の行を入力します。 このフィールドの隣にある [登録者の住所をコピー] アイコンをクリックして、登録者の住所を共同登録者の住所にコピーします。
登録者の住所行 2	登録者の住所の 2 行目を入力します。

表 57 イベント詳細フィールド

フィールド	説明
登録者の市区町村	登録者の市区町村を入力します。
都道府県と郵便番号	登録者の都道府県を選択し、郵便番号を入力します。
国	登録者の国を選択します。
他のアドレス	登録者の他の住所を選択するには、このリンクをクリックします。
ユーザー プロファイルに保存	新しい請求先住所としてユーザーのプロファイルに登録者の住所を保存するには、このチェックボックスをオンにします。
登録者の電話番号	登録者の電話番号を追加または削除するには、電話番号のタイプを選択し、電話番号を入力し、[追加] または [削除] ボタンをクリックします。
共同登録者の名	共同登録者の名前 (名) を入力します。
共同登録者の姓	共同登録者の名前 (姓) を入力します。
共同登録者の電子メール	共同登録者のメール アドレスを入力します。
共同登録者の住所行 1	共同登録者の住所の最初の行を入力します。
共同登録者の住所行 2	共同登録者の住所の 2 行目を入力します。
共同登録者の市区町村	共同登録者の市区町村を入力します。
都道府県と郵便番号	共同登録者の都道府県を選択し、郵便番号を入力します。
国	共同登録者の国を選択します。
共同登録者の電話番号	共同登録者の電話番号を入力します。

4. [次へ] をクリックします。

[発送の詳細] ページが表示されます。

MATRIX Solutions powered by **sterling commerce**

マイ ホーム | マイ アカウント | アカント アクティビティ | ギット レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マイ デン
プレート | ログアウト

発送情報

イベント詳細 **発送** 確認 **次へ**

配達先住所も入力/選択: プロファイルにデフォルトのアドレスを訪問している場合、そのアドレスが自動的に挿入されます。このアドレスを使う場合は「次へ」をクリックしてください。下欄に個人アドレスを入力するか、アドレス ブックから選択することもできます。リストからアドレスを選択する場合は、アドレスの右側にある矢印をクリックしていただき、アドレス ブックのアドレスをさらに表示するには「もっと」リンクをクリックしてください。

172 Sanford Ave.
First floor
Salt Lake City, UT 84093
米国

現在の住所

タイトル:

名前 (姓):

名前 (名):

住所行 1: *

住所行 2:

市区町村: *

郵便番号と郵便番号:

国: *

☐ ユーザー プロファイルに保存

172 Sanford Ave.
First floor
Salt Lake City, UT 84093
米国

買家の住所

買家の住所なし: ☒

国/地区: *

タイトル:

名前 (姓):

名前 (名):

住所行 1: *

住所行 2:

市区町村: *

郵便番号と郵便番号:

国: *

☐ ユーザー プロファイルに保存

図 551 [発送の詳細] ページ

5. 発送情報を適切に入力します。
6. [次へ] をクリックします。

[レジストリ確認] ページが表示されます。レジストリ確認は、3 ステップのレジストリ作成処理の最後の手順です。



図 552 [レジストリ確認] ページ

7. [マイレジストリに項目を追加] ボタンをクリックしてレジストリに項目を追加します。

レジストリの詳細ページが表示されます。



図 553 レジストリの詳細ページ

8. [カタログ検索] パネルでレジストリに追加する項目を検索します。
9. レジストリに追加する項目の [製品の詳細] ページを表示します。



図 554 [製品の詳細] ページ

10. 自分のアクティブ レジストリまたは他の既存のレジストリに項目を追加できます。
 - a. アクティブなウェディング レジストリに項目を追加するには [ウェディング レジストリへ追加] ボタンをクリックするか、アクティブなベビー レジストリに項目を追加するには [ベビー レジストリへ追加] ボタンをクリックします。

ノート: 複数のベビー レジストリまたはウェディング レジストリを持つことができますが、各タイプのアクティブ レジストリを同時に複数持つことはできません。

- b. [ウェディング レジストリへ追加] ボタンの隣にある下向きの矢印をクリックして、既存のウェディング レジストリに項目を追加するか、[ベビー レジストリへ追加] ボタンの隣にある下向きの矢印をクリックして、既存のベビー レジストリに項目を追加します。

次の図のようなポップアップが表示されます。



図 555 [選択 - レジストリ] ポップアップ

レジストリを非公開としてマーク

1. [アカウント アクティビティ] ページの [レジストリ] タブを表示します。
レジストリ リスト ページが表示されます。
2. 非公開のマークを付けるレジストリの隣にあるチェックボックスをオンにし、[非公開] ボタンをクリックします。

レジストリを公開としてマーク

1. [アカウント アクティビティ] ページの [レジストリ] タブを表示します。
レジストリ リスト ページが表示されます。
2. 公開のマークを付けるレジストリの隣にあるチェックボックスをオンにし、[公開] ボタンをクリックします。

ノート: レジストリがアクティブ ステータスの場合にのみ、公開のマークを付けることができます。

レジストリのアクティブ設定

1. [アカウント アクティビティ] ページの [レジストリ] タブを表示します。
レジストリ リスト ページが表示されます。

2. アクティブレジストリとして設定するレジストリの隣にある **[アクティブレジストリに設定する]** アイコンをクリックします。

ノート: 各タイプのアクティブレジストリを同時に複数持つことはできません。

レジストリからの項目の購入

1. 項目の購入に使用するレジストリを検索し、表示します。941 ページの「レジストリの検索」を参照してください。
2. レジストリの詳細ページで、明細項目の隣にある **[カートに追加]** アイコンをクリックしてカートに項目を追加します。
 - a. ユーザーにアクティブなカートが 1 つしかない場合、項目はそのカートに追加されます。
 - b. ユーザーにアクティブなカートが複数ある場合は、ポップアップが表示されます。

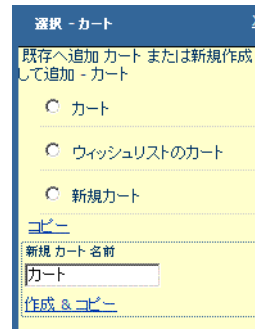


図 556 [選択 - カート] ポップアップ

- 項目を追加するカートを選択し、**[コピー]** をクリックします。
3. 自分のカートを表示します。898 ページの「カートの検索」を参照してください。
 4. カートの詳細ページで、**[チェックアウト]** ボタンをクリックします。
 5. **[発送先]** と **[請求先]** の住所を入力し、**[注文する]** ボタンをクリックします。

他のユーザーのレジストリの検索

1. レジストリ リスト ページで、ページ右下にある **[他の人のレジストリを探す]** リンクをクリックします。

公開レジストリ検索ページが表示されます。

MATRIX Solutions powered by sterling commerce

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | キット レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マイ デン
プレート | ログアウト

すべてのカテゴリ Computers Peripherals Software Accessories Outlet Handhelds 製品アドバイザー

公開レジストリ リターン

他の人のレジストリを検索:

登録者または共同登録者の名: 登録者または共同登録者の姓:

検索

名前	登録者の名	登録者の姓	共同登録者の名	共同登録者の姓	イベント日	イベントの場所
450 件見つかりました。						

図 557 公開レジストリ検索ページ

2. 登録者または共同登録者の名および姓を入力し、**[検索]** をクリックします。

公開レジストリ検索結果ページに、検索条件を満たすすべてのレジストリのリストが表示されます。検索結果ページには、公開のマークが付いているレジストリのみが表示されます。

MATRIX Solutions powered by sterling commerce

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | キット レジストリ | マイ ウィッシュリスト | マイ デン
プレート | ログアウト

すべてのカテゴリ Computers Peripherals Software Accessories Outlet Handhelds 製品アドバイザー

公開レジストリ リターン

他の人のレジストリを検索:

登録者または共同登録者の名: 登録者または共同登録者の姓:

検索

名前	登録者の名	登録者の姓	共同登録者の名	共同登録者の姓	イベント日	イベントの場所
BabyRegistry	Chuck	James			2009/07/30	
WeddingRegistry	Chuck	James			2009/06/10	

図 558 公開レジストリ検索結果ページ

[レジストリ名] をクリックし、レジストリの詳細を表示してレジストリから項目を購入するか、検索を絞り込みます。

他のユーザーのレジストリからの項目の購入

1. 項目を購入するレジストリを検索します。953 ページの「他のユーザーのレジストリの検索」を参照してください。
2. 公開レジストリ検索結果ページで、項目を購入するレジストリ名をクリックします。

レジストリの詳細ページが表示されます。

The screenshot shows the Matrix Solutions website interface. The top navigation bar includes links for 'マイホーム | マイアカウント | アカウント アクティビティ | キット レジストリ | マイウォッシュリスト | マイデザインプレート | ログアウト'. The main header features the 'MATRIX Solutions' logo and 'powered by sterling commerce'. Below the header, there's a category filter 'すべてのカテゴリ' with sub-links for Computers, Peripherals, Software, Accessories, Outlet, Handhelds, and 製品アドバイザー. The main content area is titled 'レジストリ: BabyRegistry' with a 'リストに戻る' link. On the left, there's an 'アクション' sidebar with links for '印刷表示' and '詳細'. The main table lists items with columns: 製品名, 在庫状況, 価格, 数量, 購入数量, 受領数量, and 足りない数. The items listed are: 7500 Desktop MXDS-7500 (Matrix Solutions Inc. \$2,135.00), 32GB Sanyo Data Drive MX-ST030D (在庫 1), 64MB SIMMS MX-PR64S (在庫 1), Windows 7 (在庫 1), Intel Pentium III 733MHz Processor MX-IC7-33P (在庫 1), and a 'コメント' row with '販売数' and '低'.

図 559 レジストリの詳細ページ

3. 明細項目の隣にある [カートに追加] アイコンをクリックして、レジストリから項目を購入します。
 - a. ユーザーにアクティブなカートが 1 つしかない場合、項目はそのカートに追加されます。
 - b. ユーザーにアクティブなカートが複数ある場合は、ポップアップが表示されます。

選択 - カート

既存へ追加 カートまたは新規作成して追加 - カート

☐ カート
☐ ウィッシュリストのカート
☐ 新規カート

コピー

新規 カート 名前

カート

作成 & コピー

図 560 [選択 - カート] ポップアップ

- 項目を追加するカートを選択し、[コピー] をクリックします。
- 購入する項目をコピーしたカートを検索し、カートの詳細ページを表示します。898 ページの「カートの検索」を参照してください。
 - [チェックアウト] ボタンをクリックします。

注文の詳細ページが表示されます。

matrixsolutions

GRAPHIC DESKTOP SYSTEMS

product selection

sterling commerce

My Home | My Account | Account Activity | Registries | My Wish List | My Template | Logout

Review the order details below and click 'Place Order' to complete your purchase

Place Order

Order Details - Items Shipping from: Matrix Solutions Inc.

Sold-To

Pat Kelley
Anderel
601 Emerald Bay Lane First floor
Springfield, CT 26595 USA
[Change](#)

Shipping Details

Shipping To:

Pat Kelley
Anderel
601 Emerald Bay Lane First floor
Springfield, CT 26595 USA
[Change](#)

Shipping Method:

UPS

Shipping Instructions:

Ship When Complete: No
[What is this?](#)
Deliver on:

Item Details

Name	Ship To	Ship Via	Other Charges	Quantity Avail.	Amount
Base MXDS-7400				5	\$3,669.75
17" Monitor MR-DV17T			included	5	included
Windows 2000 MX-MEW2K			included	5	included
Matrix Satellite Speaker MXA-MIS			included	10	included
Subtotals:					\$3,669.75

Payment

Order Summary

Misc. Adjustments:	(\$141.79)
Adjusted Subtotal:	\$3,527.96
Tax:	\$211.68
Shipping Cost:	\$176.40
Total Price:	\$3,916.04

Redeem Coupons/ Gift Certificates

Enter promo codes/ gift certificate # here:

[Add](#)

Billing Address

Pat Kelley
Anderel
601 Emerald Bay Lane First floor
Springfield, CT 26595 USA
[Change](#)

Payment Method

Payment Type: Credit card

Credit Card Type:

CC Number:

Exp. Date: September / 2007

Name On Card:

Phone #: 610-6850

Payment Email: pkelley@rit.com

P.O.#:

Taxable: Yes

[Change](#)

図 561 [注文の詳細] ページ

6. [注文する] ボタンをクリックします。

見積作業

パートナー ユーザーは製品カートから見積を作成できます。価格交渉の要求を送信することもできます。カスタマ サービスは、このセクションのタスクを使用して見積を承認または拒否します。承認されると、価格交渉の見積が注文可能な見積になります。カスタマ サービスは、このセクションのタスクを使用して、見積の詳細を編集できます。詳細については、1044 ページの「見積処理」を参照してください。

見積の検索

見積を検索するには、次の手順に従います。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [見積] パネルで [詳細検索] をクリックします。

sterling commerce
An AT&T Company

管理

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

見積検索: [リストに戻る](#)

条件を指定して見積を検索します。組織、ユーザー名、ユーザーの名、ユーザーの姓、見積名の検索ではワイルドカード文字 (*) を使用できます。

検索 **リセット**

マネージャ/担当者が担当するアカウント別に検索

...

組織またはユーザーによる問い合わせリストの検索

組織: ユーザー名: ユーザーの名前(姓): ユーザーの名前(姓):

以下の属性の見積

見積 ID: 見積名:

ステータス別の見積

見積ステータス:

日付範囲で見積を検索

作成日: 最終更新日: 有効期限:

開始日: :YYYY/MM/DD 開始日: :YYYY/MM/DD 開始日: :YYYY/MM/DD

終了日: :YYYY/MM/DD 終了日: :YYYY/MM/DD 終了日: :YYYY/MM/DD

図 562 見積検索ページ

2. 検索条件を入力します。

ノート: [送信] をクリックすると、選択したリスト タイプのすべてのリストが表示されます。

900 ページの表 53に一覧表示されている 1 つまたは複数の条件を指定して、検索の範囲を制限できます。

3. [送信] をクリックします。

検索結果ページに、検索条件を満たすすべての見積が表示されます。

sterling commerce | 管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

製品リスト

アクティブ | デモプレート | ライフサイクル | レジストリ | 見積 | 販売契約 | 注文 | サービス契約 | 返品 | 請求書

以下を含む見積を検索:

製品 ID: [検索] [すべて表示] [詳細検索]

削除するリストを選択します。

[削除]

<input type="checkbox"/>	見積 ID ▾	見積名	所有者	有効期限	最終更新日	ステータス
<input type="checkbox"/>	600660	カート	AnonymousUser	2008/12/07	2008/11/07	承認済み

図 563 見積検索結果ページ

選択したパートナーのカート アクティビティの表示

227 ページの「選択したプロファイルのカート アクティビティの表示」を参照してください。

この章では、Sterling Multi-Channel Selling Solution のコマース ファンクションが割り当てられている企業従業員のみが自社サーバーで実行できるタスクについて説明します。

コマース ロールのあるユーザーには、少なくとも匿名ユーザー パートナーのアカウントが割り当てられている必要があります。このアカウントがあれば、コマース ロールのあるユーザーは共有ウィッシュリストとレジストリにアクセスすることもできます。

ファンクション割り当ての詳細については、第 6 章、「ユーザー管理」を参照してください。50 ページの「カスタマ サービス」には、Sterling Multi-Channel Selling Solution のカスタマ サービスの概要が示されています。

コマース ファンクションが割り当てられているユーザーは、Sterling Multi-Channel Selling Solution で次のタスクを実行できます。

- 962 ページの「注文情報の表示と変更」
 - 963 ページの「注文の検索」
 - 966 ページの「価格および数量情報の変更」
 - 969 ページの「注文ヘッダー情報の変更」

- 972 ページの「明細項目のヘッダー情報の変更」
- 975 ページの「注文履歴の表示」
- 977 ページの「顧客の代理による注文」
 - 977 ページの「顧客の代理による注文作成」
 - 983 ページの「注文情報のダウンロード」
- 985 ページの「ウィッシュリストの管理」
 - 985 ページの「顧客の代理によるウィッシュリスト作成」
 - 987 ページの「顧客の代理によるウィッシュリストへの項目の追加」
 - 989 ページの「ウィッシュリストの詳細の検索および表示」
 - 995 ページの「ウィッシュリスト情報のメール送信」
 - 996 ページの「ウィッシュリスト情報のダウンロード」
 - 996 ページの「ウィッシュリストへのノートの追加」
 - 997 ページの「ウィッシュリストの購入履歴の表示」
 - 997 ページの「他のユーザーのウィッシュリストの検索」
 - 998 ページの「ウィッシュリスト ヘッダー情報の変更」
 - 999 ページの「カートへの項目の追加」
 - 1000 ページの「ウィッシュリストへの項目の移動」
 - 1001 ページの「ウィッシュリストへの項目のコピー」
 - 1001 ページの「明細項目の代替製品の表示」
 - 1002 ページの「明細項目の補足製品の表示」
 - 1002 ページの「他のユーザーのウィッシュリストからのそのユーザーのための項目の購入」
- 1004 ページの「テンプレートの管理」
 - 1004 ページの「顧客の代理によるテンプレート作成」
 - 1007 ページの「顧客の代理によるテンプレートへの項目の追加」

-
- 1009 ページの「テンプレートの検索および詳細の表示」
 - 1013 ページの「テンプレートの項目の比較」
 - 1013 ページの「テンプレートへの項目のコピー」
 - 1014 ページの「テンプレートへの項目の移動」
 - 1014 ページの「テンプレートからの項目の削除」
 - 1014 ページの「カートへの項目の追加」
 - 1015 ページの「テンプレートの補足製品の表示」
 - 1016 ページの「明細項目の代替製品の表示」
 - 1016 ページの「テンプレート情報のダウンロード」
 - 1017 ページの「テンプレート情報のメール送信」
 - 1018 ページの「レジストリの管理」
 - 1018 ページの「顧客の代理によるレジストリ作成」
 - 1025 ページの「レジストリの検索」
 - 1030 ページの「別のユーザーへのレジストリ情報のメール送信」
 - 1031 ページの「レジストリ情報のダウンロード」
 - 1031 ページの「レジストリへのノート追加」
 - 1032 ページの「レジストリのヘッダー情報の変更」
 - 1034 ページの「カートへの明細項目の追加」
 - 1034 ページの「レジストリへの明細項目の移動」
 - 1036 ページの「明細項目の補足製品の表示」
 - 1036 ページの「明細項目の代替製品の表示」
 - 1037 ページの「他のユーザーのレジストリの検索」
 - 1039 ページの「サービス契約作業」
 - 1039 ページの「サービス契約の検索」
 - 1040 ページの「サービス契約の変更」
 - 1040 ページの「サービス契約履歴の表示」

- 1041 ページの「返品要求の処理」
 - 1041 ページの「返品要求の検索」
 - 1043 ページの「返品要求の処理」
- 1044 ページの「見積処理」
 - 1044 ページの「見積の検索」
 - 1046 ページの「見積処理」
 - 1047 ページの「見積の変更」
 - 1050 ページの「見積の拒否」
- 1051 ページの「コマース オブジェクトからのタスクの作成」
 - 1051 ページの「コマース オブジェクトからのタスクの作成」

注文情報の表示と変更

注文が発注され、承諾されると、カスタマ サービスは注文に関する情報を変更できます。この変更には、注文ヘッダー情報 (住所および発送の詳細) や明細項目情報 (数量、価格、発送先住所) などがあります。たとえば、元の注文数量が割引の対象になる場合や、数量の変更のために割引の対象ではなくなる場合などがあります。

注文のステータスが "処理中"、"一部発送済み"、または "一部発送済み一部返品済み" の場合にのみ変更できます。注文ステータスが "送信済み" 状態 ("注文送信済み"、"変更送信済み" など) の場合、送信が処理されるまでは注文は変更できません。

注文の同時変更

複数のユーザーまたは管理者が Sterling Multi-Channel Selling Solution で注文を変更する場合や、Sterling Multi-Channel Selling Solution へ複数の自動 ERP 更新が行われる場合など、注文に複数の変更が同時に行われた場合、最後に保存された変更がその前の変更をオーバーライドします。

たとえば、A というユーザーが [注文の詳細] ページを表示し、明細項目の数量を 5 から 10 に変更するとします。同時に、B というユーザーが同じ [注文の詳細] ページを表示し、別の明細項目の数量を 5 から 8 に変更するとします。B が変更を送信し、変更がデータベースに反映されます。

A が変更を送信し、変更がデータベースに反映されます。その後 B がログインし、変更した注文の [注文の詳細] ページを表示すると、B が変更した数量は 8 ではなくまだ 5 のままです。A が変更した明細項目の数量は 5 ではなく、10 と正しく示されています。

同様に、A が変更を行っている間に、A は一部発送済みの明細項目を完全発送済みに変更するとします。A が変更を送信しようとする、データベースから明細項目が変更できないことが示されます。システムは A の行った変更を拒否します。

注文が変更されていると疑われる場合、Sterling Multi-Channel Selling Solution からログアウトし、再びログインする必要があります。注文を表示すると、注文には最後に行われた変更が含まれます。

注文の検索

注文を検索するには、次の手順に従います。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [注文] パネルで [詳細検索] をクリックします。

図 564 [注文検索] ページ

2. 1つまたは複数の検索条件 (964 ページの表 58) を入力し、[送信] をクリックします。

アスタリスク (*) を使用して、ワイルドカード検索を実行できます。
ワークスペース ページの [注文] タブ (965 ページの図 565) に、検索条件を満たす注文がすべて表示されます。

表 58 注文の検索の検索フィールド

フィールド	説明
マネージャ /担当者が担当するアカウント別に検索	特定の企業のマネージャおよびユーザーに割り当てられているパートナー アカウントのみを検索するように指定できます。企業組織からユーザーを選択するには、[...] をクリックします。
組織	組織の名前を入力すると、その組織のユーザーの注文のみが一覧表示されます。
ユーザー名	ユーザーのユーザー名を入力して、特定のユーザーによって作成されたすべての注文を検索します。
ユーザーの名前(名)	ユーザーの名前(名)を入力して、特定のユーザーによって作成されたすべての注文を検索します。
ユーザーの名前(姓)	ユーザーの名前(姓)を入力して、特定のユーザーによって作成されたすべての注文を検索します。
リファレンス番号	リファレンス番号を入力して、リファレンス番号により注文を検索します。
サプライヤ名	サプライヤの名前を入力して、サプライヤから発注されたすべての注文を検索します。
販売注文番号	注文番号を入力して、注文番号を使用して注文を検索します。
発注書番号	発注書番号を入力して、発注書番号で注文を検索します。
製品 ID	1つまたは複数の製品 ID を入力すると、1つまたは複数のその ID を持つリストのみが表示されます。
シリアル番号	シリアル番号を入力して、このシリアル番号を使用している注文を検索します。
注文ステータス	注文ステータスを選択します。

表 58 注文の検索の検索フィールド (続き)

フィールド	説明
送信日	特定の時間枠内に発注されたすべての注文を検索するには、[開始日] および [終了日] を入力します。特定の日付以降のすべての注文を検索するには、[開始日] のみを入力します。特定の日付以前のすべての注文を検索するには、[終了日] のみを入力します。
最終更新日	特定の時間枠内に更新されたすべての注文を検索するには、[開始日] および [終了日] を入力します。特定の日付以降のすべての注文を検索するには、[開始日] のみを入力します。特定の日付以前のすべての注文を検索するには、[終了日] のみを入力します。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

アカウント アクティビティ

アカウント | テンプレート | ウィッシュリスト | レジストリ | 見録 | 販売契約 | 注文 | サービス契約 | 返品 | 請求書

以下を含む注文を検索:

リファレンス番号 検索 すべて表示 詳細検索

表示中のリストは ユーザーの名前(名) Mike, ユーザーの名前(姓) Scott

選択した注文の内容をアクティブなカードにコピーする場合は [再注文] をクリックしてください。同じリファレンス番号の注文は1つのアクティブなカードにまとめられます。

再注文

<input type="checkbox"/>	サプライヤ	リファレンス番号	販売注文番号	発注書番号	最終更新日	送信日	金額	統合ステータス	ユーザー名	編集
<input type="checkbox"/>	Matrix Solutions Inc.	600532	6525602281	9274023	2007/05/16	2007/05/16	\$24,776.43	発送済み	Scott, Mike	DataSolve
<input type="checkbox"/>	Matrix Solutions Inc.	200048	8211308327	qw75987qwe98	2006/06/07	2006/06/07	\$247,781.42	一時的に凍結済み	Scott, Mike	DataSolve

選択した注文をダウンロード 選択した注文をメール送信

図 565 ワークスペース ページの検索結果のある [注文] タブ

- 注文番号をクリックして、[注文の詳細] ページを表示します。

このページには、ユーザー、注文、および明細項目に関する情報など、注文についての特定の情報が表示されます。



sterling commerce

An AT&T Company

管理

[マイ ホーム](#) | [マイ アカウント](#) | [情報](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

注文の詳細：注文番号 6525602281 [リストに戻る](#)

注文の詳細

注文番号：

6525602281

注文ステータス：

発送済み

サプライヤ名：

Matrix Solutions Inc.

顧客タイプ：

General

通貨：

USD

最終更新日：

2007/05/16

項目：

6

ユーザー名：

[Scott, Mike](#)

アクション

[電子メール](#)
[印刷表示](#)
[スクリーン作成](#)
[ノートを表示](#)

戻る

注文の詳細を確認します。既に配達済みの製品を返品するには [返品を要求] をクリックしてください。この注文の請求書を表示するには下の [請求書] ボタンをクリックしてください。

発送情報

発送先：

Mike Scott

172 Barford Ave. First floor

Salt Lake City, UT 84093 米国

配達方法：標準配達

全部揃ってから発送：はい/え

配達日：

メモ：

請求情報

PO 番号：

9274023

販売先情報

販売先：

Mike Scott

172 Barford Ave. First floor

Salt Lake City, UT 84093 米国

メール アドレス：

msscott@icmsolutions.com

返品を要求

請求書

名前	発送先	配達方法	その他の料金	注文数量	ステータス	発送済み数量	金額
540 Handheld Palm MXHD-540				10	発送済み	10	\$2,500.00
700 Handheld Palm MXHD-700				10	発送済み	10	\$4,509.00

図 566 [注文の詳細] ページ

注文がまだ承諾されていない場合、ページは読み取り専用として表示されます。承諾されている場合、ページは 966 ページの図 566 のように表示されます。

価格および数量情報の変更

ユーザーからの要求に応答する場合など、注文を変更する必要がある場合があります。

1. 変更する注文の [注文の詳細] ページを検索して表示します。

963 ページの「注文の検索」を参照してください。

966

Sterling Multi-Channel Selling Solution 管理者ガイド

2. [注文を変更] をクリックします。
[注文を変更] ページが表示されます。

sterling commerce 管理

注文を変更 :: Redwood Securities

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

リストに戻る

カタログ検索

詳細検索
カタログをブラウザ製品を探す

アクション

電子メール
印刷指示
ノート

詳細

注文番号: 9912153762
注文ステータス: 一部納品済み
サプライヤ名: Matrix Solutions Inc.
顧客タイプ: General
通貨: USD
最終更新日: 2007/05/16
項目: 5
ユーザー名: Sutton, Felix

クイック追加

では製品 ID と数量を入力してください。
製品の入力が完了したら、[追加] をクリックして製品を 注文 に入れてください。

名前	在庫状況	その他の料金	価格	数量	合計
Soundblaster Live! Value audio SAB9 HX-SC0204			\$85.33	10	\$853.30
IEEE 1394 Controller Card HX-FW3343			\$63.22	10	\$632.20
Matrox G450 HX-GC091			\$142.00	10	\$1,420.00
nVIDIA GeForce 2 GT5-32MB DDR HX-GC301			\$164.00	10	\$1,640.00
nVIDIA Quadro2Pro 64MB VGA/DVI HX-GC322			\$230.00	10	\$2,300.00
小計:					\$6,855.50
その他調整:					\$0.00
調整後の小計:					\$6,855.50
税:					\$959.77
送料:					\$991.22
調整後の送料:					\$991.22
合計金額:					\$8,706.49

デモログアウト

図 567 [注文を変更] ページ

3. 変更する明細項目の価格または数量を変更します。カートに製品を追加するには、次のいずれかの手順に従います。
 - a. [カタログをブラウザ] をクリックして、追加する製品が見つかるまで製品カタログを参照します。
 - b. [製品を探す] をクリックして Sterling アドバイザ を使用して顧客の要望を満たす製品を探します。
 - c. [詳細検索] をクリックして、カートに追加する製品を検索します。

詳細検索条件:

製品 ID、製品名、または製品の特長などの検索条件を1つ以上入力してください。ワイルドカード検索には「*」文字を使ってください。

検索フィールド	条件	用語	重み	アクション
製品 ID	希望		1 (厳密)	項目を追加

図 568 製品 ID を入力するパネル

製品 ID と数量を入力し、[追加] をクリックします。製品カタログにない製品 ID を入力することができます。これは、外部製品と呼ばれます。外部製品を入力する場合、[製品を検証] チェックボックスをオフにする必要があります。この場合、さらにフィールドが表示され、その外部製品の名前、説明、および価格が入力できます。その後、[リストに追加] をクリックします。外部製品の価格は、ナレッジベース に保存されている価格リストで検証することはできません。カートの手貨が変更されると、外部製品の価格は N/A (なし) と示されます。

4. [更新] をクリックします。
5. [チェックアウト] をクリックします。配達情報や支払情報などの注文ヘッダーの情報を変更するには、[編集] をクリックします。変更が終わると、[保存] をクリックして [注文ヘッダーを変更] ページに戻ります。
6. [注文する] をクリックして、変更を送信します。
- 変更が送信され、注文のステータスが “変更送信済み” に変わります。
7. 注文の確認ページで、[終了] をクリックしてワークスペース ページの [注文] タブに戻ります。

注文ヘッダー情報の変更

このタスクでは、注文全体のヘッダー情報の変更方法を説明します。特定の明細項目のヘッダー情報の変更については、972 ページの「明細項目のヘッダー情報の変更」を参照してください。

1. 変更する注文の [注文の詳細] ページを検索して表示します。

963 ページの「注文の検索」を参照してください。

2. [注文を変更] をクリックします。

[注文を変更] ページが表示されます。

sterling commerce | 管理

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

注文を変更 :: Redwood Securities

リストに追加

カタログ編集

詳細検索

カタログをブックス製品を選択

アクション

電子メール

印刷表示

ノート

詳細

注文番号: 9912553762

注文ステータス: 一部発送済み

サプライヤ名: Matrix Solutions Inc.

顧客タイプ: General

通貨: USD

最終更新日: 2007/05/16

項目: 5

ユーザー名: sydney.felix

クイック追加

下に製品 ID と数量を入力してください。製品の入力が完了したら、[追加] をクリックして製品を注文に入力してください。

ID 数量

追加

名前	在庫状況	その他の料金	価格	数量	合計
Soundblaster Live! Value audio card MX-SC0204			\$85.33	10	\$853.30
IEEE 1394 Controller Card MX-FW2343			\$63.22	10	\$632.20
Matrox G450 MX-GC091			\$142.00	10	\$1,420.00
nVIDIA GeForce 2 GT5.22MB DDR MX-GC301			\$164.00	10	\$1,640.00
nVIDIA Quadro2Pro 64MB VGA/TVI MX-GC322			\$230.00	10	\$2,300.00
小計:					\$6,855.50
その他の税:					\$0.00
税後の小計:					\$6,855.50
税:					\$959.77
送料:					\$891.22
税後の送料:					\$891.22
合計金額:					\$8,706.49

キャンセル

図 569 [注文を変更] ページ

3. [チェックアウト]をクリックします。

ノート: [チェックアウト] ボタンが表示されない場合、その注文には変更がすでに送信されています。送信された変更が処理されるまでは、変更はできません。

[注文ヘッダーを変更] ページが表示されます。

sterling commerce An ARST Company	管理						
マイホーム マイアカウント 情報 ヘルプ ログアウト							
注文ヘッダーを変更 注文の宛先を送信してよろしいですか？ 注文を送信するには [注文する] をクリックしてください。 宛先を確認する電子メールが送信されます。 まだ実行していない場合は、 ここで注文を修正してください。							
印刷する							
注文の詳細 - 項目の発送元: Matrix Solutions Inc.							
販売元 Felix Sutton 172 Barford Ave, First floor Salt Lake City, UT 84093 米国 fesutton@icmsolutions.com 見逃	注文サマリー その他調整: \$0.00 調整後の小計: \$6,855.50 税: \$959.77 送料: \$891.22 調整後の送料: \$891.22 合計金額: \$8,706.49 請求先住所 見逃						
商品の詳細							
発送元: Felix Sutton 172 Barford Ave, First floor Salt Lake City, UT 84093 米国 見逃	配送方法: 標準配送 全額納付てから発送: いいえ 数量: 配達日:						
項目の詳細							
名前	発送元	配送方法	ステータス	その他の税金	数量	税率	金額
Soundblaster Live! Value audio card MX-SC0204			一部発送済み		10		\$853.30
IEEE 1394 Controller Card MX-FW3343			発送済み		10		\$632.20
Matrox G450 MX-GC091			一部発送済み		10		\$1,430.00
nVIDIA GeForce 2 GTx 32MB DDR MX-GC301			一部発送済み		10		\$1,640.00
nVIDIA Quadro2Pro 64MB VGA/DVI MX-GC332			処理中		10		\$2,300.00
						小計:	\$6,855.50
CC 番号: 093579823475 国別: 英国 支払タイプ: クレジットカード クレジット: Visa CC 番号: XXXXXXXX9085 期限日付: 11月 / 2008 カードの名義: 電話番号: 810-6881 支払メール: fesutton@icmsolutions.com 請求金額: \$8,706.49 見逃							

図 570 [注文ヘッダーを変更] ページ

4. **[変更]** をクリックして、**[注文ヘッダー情報]** ページを表示します。

sterling commerce | 管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

注文ヘッダー情報: サプライヤー: Matrix Solutions Inc. [リストに戻る](#)

アスタリスク (*) は必須フィールドです。

[保存](#) [キャンセル](#)

販売先

販売先住所を入力/選択:

プロファイルにデフォルトのアドレスを設定している場合、そのアドレスが自動的に導入されます。このアドレスを使う場合は [保存] をクリックしてください。下欄に新しいアドレスを入力するか、アドレスブックから選択することもできます。リストからアドレスを選択するには、アドレスの右側に赤い矢印ボタンをクリックしてください。アドレスブックのアドレスをさらに表示するには [もっと] リンクをクリックしてください。

172 Barford Ave.
First floor
Salt Lake City, UT 84093
米国

タイトル:

姓 (姓):

名 (名):

組織:

住所行 1:

住所行 2:

市区町村:

郵便番号と郵便番号:

国:

電子メール:

☐ ユーザー プロファイルに保存

図 571 [注文ヘッダー情報] ページ

5. 次の情報が変更できます。

- 一般注文情報

支払情報、電話番号、メール アドレスなど。

- 発送先、請求先、および販売先の住所

ここに入力する発送先住所は、注文のデフォルトとして使用されます。各明細項目に独自の発送先住所を指定できます。この明細項目の住所で、注文レベルの発送先住所をオーバーライドすることが選択できます。

- 必要に応じて、発送の詳細を変更します。配達日を変更するには、フィールドの右にあるカレンダー アイコンをクリックしてカレンダーを表示します。

6. [保存] をクリックして変更を保存し、[注文ヘッダーを変更] ページ (970 ページの図 570) を再度表示します。

7. [Review Changes] をクリックします。

実行した変更を確認できる読み取り専用の画面が表示されます。

注意: すべての注文の変更が終わるまでは、[注文する] をクリックしないでください。いったん変更を送信すると、その変更が処理されるまでは注文に他の変更はできません。

8. [注文する] をクリックして、変更を送信します。

明細項目のヘッダー情報の変更

このタスクでは、明細項目に特有の注文情報の変更方法を説明します。価格と数量を変更するには、966 ページの「価格および数量情報の変更」を参照してください。

1. 変更する注文の [注文の詳細] ページを検索して表示します。

963 ページの「注文の検索」を参照してください。

2. [注文を変更] をクリックします。

[注文を変更] ページが表示されます。

sterling commerce | 管理

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

注文を変更 :: Redwood Securities

カタログ検索

詳細検索
カタログをブラウザ製品を購す

アクション

電子メール
印刷
ノート

詳細

注文番号: 9912153762
注文ステータス: 一部納品済
サプライヤ名: Matrix Solutions Inc.
顧客タイプ: General
通貨: USD
最終更新日: 2007/05/16
項目: 5
ユーザー名: Sutton, Felix

クイック追加

ID: 数量

追加

名前	在庫状況	その他の料金	価格	数量	合計
Soundblaster Live! Value audio SABP HX-SC0204			\$85.33	10	\$853.30
IEEE 1394 Controller Card HX-FW2343			\$63.22	10	\$632.20
Matrox G450 HX-GC091			\$142.00	10	\$1,420.00
nVIDIA GeForce 2 GT5-32MB DDR HX-GC301			\$164.00	10	\$1,640.00
nVIDIA Quadro2Pro 64MB VGA/TV HX-GC322			\$230.00	10	\$2,300.00
小計:					\$6,855.50
その他調整:					\$[0.00]
調整後の小計:					\$6,855.50
税:					\$959.77
送料:					\$991.22
調整後の送料:					\$991.22
合計金額:					\$8,706.49

注文を変更

図 572 [注文を変更] ページ

3. [チェックアウト] をクリックします。

ノート: [チェックアウト] ボタンが表示されない場合、その注文には変更がすでに送信されています。送信された変更が処理されるまでは、変更はできません。

[注文ヘッダーを変更] ページが表示されます。

sterling commerce
An ARIST Company

管理

[マイホーム](#) | [マイアカウント](#) | [情報](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

注文ヘッダーを変更
注文の変更も送信してもよろしいですか？ 注文を送信するには [注文する] をクリックしてください。 変更を確認する電子メールが送信されます。 まだ実行していない場合は、[送って再度送信してください](#)。

注文の詳細 - 項目の発送元: Matrix Solutions Inc.

販売先

Felix Sutton

172 Barford Ave. First floor

Salt Lake City, UT 84093 米国

fsutton@icmsolutions.com

[変更](#)

発送の詳細

発送先:

Felix Sutton

172 Barford Ave. First floor

Salt Lake City, UT 84093 米国

[変更](#)

配達方法:

標準配達

配達の詳細:

全部揃ってから発送: いいえ

[変更](#)

項目の詳細

名前	発送先	配達方法	ステータス	その他の税金	数量	在庫	金額
Soundblaster Live! Value audio card HX-SC0204			一部発送済み		10		\$853.30
IEEE 1394 Controller Card HX-FW2343			発送済み		10		\$632.20
Matrox G450 HX-GC091			一部発送済み		10		\$1,430.00
nVIDIA GeForce 2 GTS-32MB DDR HX-GC301			一部発送済み		10		\$1,640.00
nVIDIA Quadro2Pro 640MB VGA [DV] HX-GC332			処理中		10		\$2,300.00
						小計:	\$6,855.50

注文サマリー

その他の税額: \$0.00

関税後の小計: \$6,855.50

税: \$959.77

送料: \$891.22

関税後の送料: \$891.22

合計金額: \$8,706.49

請求先住所

[変更](#)

支払方法

P.O. 番号: 093579823475

課税: はい

支払タイプ: クレジット カード

クレジット カード: Visa

の番号: XXXXXXXX9085

CC 番号: XXXXXXXX9085

期限日付: 11月 / 2008

カードの名義: 電話番号: 610-6881

電子メール: fsutton@icmsolutions.com

課税金額: \$8,706.49

[変更](#)

図 573 [注文ヘッダーを変更] ページ

- 変更するヘッダー情報のある明細項目を検索します。
- 変更する明細項目の隣にある [項目の発送を変更] アイコンをクリックします。

[発送の詳細] ページ (974 ページの図 574 を参照) が表示されます。

sterling commerce 管理

マイネーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

発送の詳細: [リストに戻る](#)

発送情報を入力してください。情報を記入した後 [保存] をクリックしてください。

< 戻る 保存

名前	数量	発送済み数量	ステータス
nVIDIA Quadro2Pro 64MB VGA/DVI MX-GC332	10		処理中

この製品に以下の発送情報を使用する場合以下のチェックボックスを選択してください。
☐ この発送情報を使用する

配達先住所を入力/選択:
 付レベルの配達先住所を使うには [この発送情報を使用する] ボックスを選択してください。下欄に新しい配達先住所を入力するか、アドレスブックから選択することでもできます。リストからアドレスを選択するには、アドレスの右側にある矢印ボタンをクリックしてください。アドレスブックのアドレスをさらに表示するには [もっと] リンクをクリックしてください。

172 Sanford Ave.
First Floor
Salt Lake City, UT 84093
米国

172 Sanford Ave.
First Floor
Salt Lake City, UT 84093
米国

タイトル: Mr. >

名前 (姓):

名前 (名):

姓:

住所行 1:

住所行 2:

市区町村 1:

郵便番号と拡張番号:

国 1:

配達方法を選択:

配達方法: 標準配達 >

全額額についてから発送しますか? ☐

配達の詳細: >

配達日: (YY/MM/DD) >

図 574 [発送の詳細] ページの明細項目

6. 必要に応じて情報を変更します。この明細項目に、明細項目に特定の発送先住所を使用するには、[この発送情報を使用する] ボックスをオンにします。このボックスをオンにしない場合、デフォルトの注文レベルの発送先住所が使用されます。

- 発送先住所

ここに入力する発送先住所は、この明細項目特定の発送先住所として使用されます。

- 必要に応じて、発送の詳細を変更します。

ページ右下の [発送の詳細] フレーム (974 ページの図 574) を使用します。配達日を変更するには、フィールドの右にあるカレンダー アイコンをクリックしてカレンダーを表示します。

この特定の明細項目に適用する発送の詳細も入力できます。

7. [保存] をクリックして変更を保存し、[注文ヘッダーを変更] ページ (973 ページの図 573) を再度表示します。
8. 他の明細項目を変更するには、手順 4 ～ 7 を繰り返します。
9. [注文する] をクリックして、変更を送信します。

注文履歴の表示

注文の個別の明細項目の履歴を表示するには、次の手順に従います。

1. 変更する注文の [注文の詳細] ページを検索して表示します。
963 ページの「注文の検索」を参照してください。
2. [注文番号] をクリックして詳細ページを表示します。

sterling commerce
An AT&T Company

管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

注文の詳細 : 注文番号 6525602281 [リストに戻る](#)

注文の詳細

注文番号 : 6525602281
注文ステータス : 発送済み
サプライヤ名 : Matrix Solutions Inc.
顧客タイプ : General
通貨 : USD
最終更新日 : 2007/05/16
項目 : 6
ユーザー名 : Scott, Mike

注文の詳細を確認します。既に配達済みの製品を返品するには [返品要求] をクリックしてください。この注文の請求書を表示するには下の [請求書] ボタンをクリックしてください。

発送情報	請求情報	販売先情報
発送先 : Mike Scott 172 Barford Ave, First floor Salt Lake City, UT 84093 米国 配達方法 : 標準配達 全部揃ってから発送 : いいえ 配達日 : メモ :	PO 番号 : 9274023 	販売先 : Mike Scott 172 Barford Ave, First floor Salt Lake City, UT 84093 米国 メール アドレス : mscott@icmsolutions.com

[返品を要求](#) [請求書](#)

名前	発送先	配達方法	その他の料金	注文数量	ステータス	発送済み数量	金額
540 Handheld Palm HXHD-540				10	発送済み	10	\$2,500.00
700 Handheld Palm HXHD-700				10	発送済み	10	\$4,509.00

電子メール
印刷表示
タスクを作成
ノートを表示

図 575 [注文の詳細] ページ

3. 履歴を表示する明細項目を検索します。
4. 明細項目の隣にある **[履歴]** リンクをクリックします。

明細項目履歴ページが表示されます。このページには、明細項目に対して行われたアクションのリストが表示されます。**[終了]** をクリックして [注文の詳細] ページに戻ります。

		管理	マイ ホーム マイ アカウント 情報 ヘルプ ログアウト				
この注文番号の明細項目履歴： 8311308327							リストに戻る
終了							
	最終更新日	更新者	その他の料金	注文数量	価格	発送済み数量	ステータス
詳細	2005/06/07	cmanson		34	JPY2,563.00		注文送信済み
詳細	2005/06/07	ERPAdmin		34	JPY2,563.00		処理中
詳細	2005/06/07	ERPAdmin		34	JPY2,563.00	3	一部発送済み

図 576 明細項目履歴ページ

5. 詳細を表示するアクションを検索します。
6. アクションの [詳細] をクリックします。

		管理	マイ ホーム マイ アカウント 情報 ヘルプ ログアウト			
発送の詳細： PO番号： qw75987qwe98						
終了						
製品情報						
		名前	数量			
		Matrix 7550 Notebook	34			
		MLP-7550-S				
<input type="checkbox"/> 発送情報の使用						
発送先住所		発送の詳細				
名前 (名)：		配達方法：*				
名前 (姓)：		全部揃った場合のみ発送 <input type="checkbox"/>				
組織：		配達の詳細：				
住所行 1：*		<input type="text"/>				
住所行 2：						
市区町村：*		配達日：(YY/MM/DD)				
都道府県と郵便番号：						
国：*						

図 577 明細項目履歴の詳細ページ

7. [終了] をクリックして明細項目履歴ページに戻ります。

顧客の代理による注文

顧客が自身で注文を発注することを希望しない場合、または一時的に発注できない場合があります。オンライン注文にアクセスできない、またはオンラインシステムが動作していない状況が生じる場合もあります。コマースファンクションが割り当てられている企業ユーザーは、この章のタスクを実行して顧客の代わりに注文することができます。

ノート: Sterling Multi-Channel Selling Solution にすでに存在し、代理人に割り当てられているパートナーに属するユーザーの注文のみが代わりに発注できます。

特に、匿名ユーザー パートナーに割り当てられている場合に限り新しい顧客の注文が作成できます。

顧客の代理による注文作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [コマース アクティビティ] パネル下の [顧客アカウント アクティビティ] をクリックします。

顧客の代わりに注文を作成および変更するためのワークスペースが表示されます。

sterling commerce

An AT&T Company

管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

アカウント アクティビティ

アクティブ | テンプレート | ウィッシュリスト | レジストリ | 登録 | 販売契約 | 注文 | サードスプレッド | 返品 | 請求書

以下を含むカードを検索:

製品 ID

検索

すべて表示

詳細検索

コピー または 削除するカードを選択してください。新しいカードを作成するには [新規] をクリックしてください。

コピー

削除

新規

前へ

次へ

<input type="checkbox"/>	カード ID	名前	最終更新日	作成日	メモ	ユーザー名	組織
<input type="checkbox"/>	600663	Wish List	2008/11/07	2008/11/07		unknown, JA	AnonymousUserPartner
<input type="checkbox"/>	600662	Cart	2008/11/07	2008/11/07		unknown, JA	AnonymousUserPartner
<input type="checkbox"/>	600640	カート	2008/10/22	2008/10/22		Scott, Mike	DataSolve
<input type="checkbox"/>	6301	Vanguard Computers	2008/10/19	2006/04/11	Can you approve this?	Kennedy, Felix	Virtual Networks
<input type="checkbox"/>	6401	Olympic Theatrical Equipment	2008/10/19	2006/04/11	Can you approve this.	Steinbeck, Gary	Virtual Networks
<input type="checkbox"/>	801	Test Systems	2008/10/19	2006/04/11	test	Elliott, Jennifer	Virtual Networks
<input type="checkbox"/>	7501	Principal Health Care	2008/10/19	2006/04/11		Mason, Chuck	Virtual Networks

図 578 CSR ワークスペース

2. [新規] をクリックします。

カートの新規作成パネルが表示されます。

ターゲット ユーザー *	<input type="text" value="AnonymousUser"/>	X
新規カート名 *	<input type="text" value="カート"/>	作成

図 579 カートの新規作成

3. 登録ユーザーのユーザー名を入力します。

4. カートに指定する名前を入力します。

他のカートと区別するためにカートの名前にユーザーの名前を含めることを推奨します。

5. [作成] をクリックします。

カートの詳細ページが表示されます。

sterling commerce
an ABB Company

管理

[マイ ホーム](#) | [マイ アカウント](#) | [情報](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

マイ ショッピング カート: Cart [リストに戻る](#)

カATALOG検索

OK

[詳細検索](#)
カATALOGをブラウザで製品を探す

アクション

[電子メール](#)
[印刷表示](#)
[ノート](#)

詳細

名前:

Cart

顧客タイプ:

General

通貨:

USD

最終更新日:

2008/12/07

項目:

1

ユーザー名:

unknown_ja

注意:

【顧客タイプ】または【通貨】に当てはめられなかった場合は現在の割り当ての値と一致していません。

更新

クイック追加

下は製品 ID と数量を入力してください。製品名は入力されません。【追加】をクリックして製品をカートに入れます。

ID

数量

追加

削除として表示

カートに追加

更新

名前	在庫状況	その他の料金	価格	数量	合計
<div>7500 Desktop</div> <div>MXDS-7500</div>		N/A	N/A	1	N/A
<div>300GB Separate Disk Drive</div> <div>MX-S10300</div>		含む	含む	1	
<div>64MB 3.5MM</div> <div>MX-PR645</div>		含む	含む	1	
<div>Windows XP</div> <div>MX-MSW98</div>		含む	含む	1	
<div>Intel Pentium III 733MHz Processor</div> <div>MX-ICT338</div>		含む	含む	1	
小計:					\$0.00
構成小計:					N/A
その他の調整:					\$0.00
調整後の小計:					\$0.00
税:					\$0.00
送料:					\$0.00
調整後の送料:					\$0.00
合計金額:					\$0.00

[カートに追加](#)

図 580 カートの詳細ページ

978

Sterling Multi-Channel Selling Solution 管理者ガイド

6. 必要に応じて一般情報を変更します。

- a. **[変更]** をクリックします。
- b. 必要に応じて、名前、顧客タイプ、または通貨コードを変更します。

ドロップダウン リストの顧客タイプと通貨コードは、注文の作成先のパートナー ユーザーに割り当てられている価格リストの顧客タイプおよび通貨コードです。注文の作成時、表示されている顧客タイプと通貨コードの組み合わせを持つパートナーに割り当てられている価格リストからの製品 (および価格) のみが検索されます。

- c. **[更新]** をクリックします。

7. 製品リストを構築します。

製品は次の方法で追加できます。

- 製品を検索する。

[詳細検索] をクリックして製品を検索します。

- 製品カタログを参照する。

[カタログをブラウズ] をクリックして、製品階層を参照します。

- 質問に回答して製品を追加する。

[製品を探す] をクリックします。一連の質問が表示され、回答によって表示する製品が決定されます。

- 製品 ID を入力して製品を追加する。

製品 ID を入力して、**[実行]** をクリックします。

8. **[チェックアウト]** をクリックします。

販売先住所ページが表示されます。

sterling commerce
An AT&T Company

管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 検索 | ヘルプ | ログアウト

注文ヘッダー情報: サプライヤ: Matrix Solutions Inc. リストに戻る

アスタリスク (*) は必須フィールドです。

保存 キャンセル

販売先

販売先住所を入力/選択:

プロファイルにデフォルトのアドレスを設定している場合、そのアドレスが自動的に挿入されます。このアドレスを使う場合は [保存] をクリックしてください。下欄に新しいアドレスを入力するか、アドレスブックから選択することもできます。リストからアドレスを選択するには、アドレスの右端にある右ボタンをクリックしてください。アドレスブックのアドレスをさらに表示するには [もっと] リンクをクリックしてください。

172 Barford Ave.
First floor
Salt Lake City, UT 84093
米国

タイトル: Mr.
名前 (姓): Scott
名前 (名): Mike
組織: DataSolve
住所行 1: 172 Barford Ave.
住所行 2: First floor
市区町村: Salt Lake City
郵便番号と郵便番号: UT 84093
国: 米国
電子メール: macott@cmsolutions.co
☐ ユーザー プロファイルに保存

図 581 販売先住所ページ

- 販売先住所を選択または入力し、[次へ] をクリックします。
[発送の詳細] ページが表示されます。

発送の詳細

配達先住所を入力/選択:

プロファイルにデフォルトのアドレスを設定している場合、そのアドレスが自動的に挿入されます。このアドレスを使う場合は [保存] をクリックしてください。下欄に新しいアドレスを入力するか、アドレスブックから選択することもできます。リストからアドレスを選択するには、アドレスの右端にある右ボタンをクリックしてください。アドレスブックのアドレスをさらに表示するには [もっと] リンクをクリックしてください。

172 Barford Ave.
First floor
Salt Lake City, UT 84093
米国

172 Barford Ave.
First floor
Salt Lake City, UT 84093
米国

タイトル: Mr.
名前 (姓): Scott
名前 (名): Mike
組織: DataSolve
住所行 1: 172 Barford Ave.
住所行 2: First floor
市区町村: Salt Lake City
郵便番号と郵便番号: UT 84093
国: 米国
☐ 販売先住所に使用する
☐ ユーザー プロファイルに保存

配達方法を選択:

配達方法: 標準配達
全部署でから発送しますか? ☒
配達の詳細:
配達日: (YY/MM/DD)

図 582 [発送の詳細] ページ

- b. 発送情報を選択または入力し、[次へ] をクリックします。
[支払方法] ページが表示されます。

支払方法

支払を追加

支払タイプ:

クレジット カード

カードの種類:

Visa

クレジット カード番号:

XXXXXXXXXXXX1111

期限日付:

11月 2015

名前 (名): *

Michael

ミドル ネーム/イニシャル:

名前 (姓): *

Scott

請求先電話番号:

610-6853

メールアドレス:

mscott@icmsolutions.co

請求限度額:

プロファイルにデフォルトのアドレスを設定している場合、そのアドレスが自動的に挿入されます。このアドレスを使う場合は
 [保存] をクリックしてください。下欄に新しいアドレスを入力するか、アドレスブックから選択することもできます。リストか
 らアドレスを選択するには、アドレスの右側にある矢印ボタンをクリックしてください。アドレスブックのアドレスをさらに表示
 するには [もっと] リンクをクリックしてください。

172 Barford Ave.

+

First floor

Salt Lake City, UT 84093

米国

172 Barford Ave.

+

First floor

Salt Lake City, UT 84093

米国

タイトル:

Mr.

名前 (姓):

Scott

名前 (名):

Mike

組織:

DataSolve

住所行 1:*

172 Barford Ave.

住所行 2:

First floor

市区町村:*

Salt Lake City

都道府県と郵便番号:

UT 84093

国:*

米国

☐

ユーザー プロファイルに保
存

支払を編集

図 583 [支払方法] ページ

- c. 請求情報を選択または入力します。
注文確認ページが表示されます。

注文書

注文の詳細を確認の上[注文する]をクリックして購入手続きを完了してください。

まだ実行していない場合は、[ここでカートを確認してください。](#)

注文の詳細 - 項目の明細表: Matrix Solutions Inc.							支払	
販売先							注文サマリー	
Mike Scott DataSolve 172 Barford Ave. First floor Salt Lake City, UT 84093 米国 mscott@icmsolutions.com 照会							その他明細: \$5.00 納税後の小計: \$3,748.30 税: \$524.76 送料: \$487.28 納税後の送料: \$407.20 合計金額: \$4,760.34	
配送の明細							クーポン/ギフト券を使う	
プロモーションコード/ギフト券番号を入力: 適用								
請求先住所								
請求先:		配送方法:		配送の詳細:				
Mike Scott		標準配送		全部納ってから配送: はい				
DataSolve				取消				
172 Barford Ave. First floor				配送日:				
Salt Lake City, UT 84093 米国				照会				
項目の詳細								
名前	配送先	配送方法	その他の明細	数量	在庫	金額		
7550 Notebook Mobile MXLP-7550				1	5	\$2,537.00	P.O.番号: 税別: はい	
Intel Processor I31700MHz Business MX-ICF850				1	4	\$285.00	支払タイプ: クレジットカード	
16GB Solid MX-941109				1	3	\$45.00	クレジットカードの 国別: Visa	
200GB Seagate Disc Drive MX-570200				1	2	\$390.00	CC 番号: XXXXXXXXXX0000001111	
12.5" Touchscreen Monitor MX-QV125				1	4	\$212.00	期限切れ日: 11月 / 2015	
Standard Battery MX-S10047A3				1	0	\$120.00	カードの名称: Michael Scott	
Windows 2000 MX-M2W20C				1	2	\$174.30	電話番号: 610-6853	
						構成小計: \$3,742.30	支払メール: mscott@icmsolutions.com	
							納税金額: \$4,760.34	
							照会	
小計:						\$3,743.30		

図 584 注文確認ページ

9. [注文する] をクリックします。

注文を送信します。確認番号が表示されます。

注文が承諾され、“処理中”になると、注文の発注対象のパートナー ユーザーはエンドユーザーとしてログインして注文を表示したり、変更したりできます。

カスタマ サービスは、962 ページの「注文情報の表示と変更」の手順に従って注文を表示したり、変更したりできます。

注文情報のダウンロード

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [注文] パネルで [詳細検索] をクリックします。
2. 注文または注文のセットを探す際に役立つ検索条件を入力します。条件を指定して、963 ページの「注文の検索」に説明されているように検索の範囲を制限することができます。[送信] をクリックします。

ワークスペース ページの [注文] タブに、検索条件を満たす注文が表示されます。

3. 各注文の隣にあるチェックボックスをオンにして、詳細をダウンロードする注文を選択します。
4. [選択した注文をダウンロード] をクリックします。

新しいブラウザ ウィンドウに、選択した注文データがテキスト形式で表示されます。

注文の詳細							
注文番号 : 5663605279							
注文日 : 2008/11/07							
サプライヤ : Matrix Solutions Inc.							
ステータス : 注文送信済み							
合計金額 : \$4,760.34							
発送情報		請求情報		販売先情報			
発送先 :		PO 番号 : なし		販売先 :			
Mike Scott				Mike Scott			
DataSolve		請求先 :		DataSolve			
172 Barford Ave. First floor		Mike Scott		172 Barford Ave. First floor			
Salt Lake City, UT 84093 米国		DataSolve		Salt Lake City, UT 84093 米国			
配達方法 : 標準配達		172 Barford Ave. First floor		メール アドレス : mscott@icmsolutions.com			
全部揃ってから発送 : はい		Salt Lake City, UT 84093 米国					
配達日 :		メール アドレス : mscott@icmsolutions.com					
メモ :		クレジット カード番号 :					
		XXXXXXXXXXXX1111					
		有効期限 : 2015/11/30					
		カード名義 :					
		Michael Scott					
		クレジット カードタイプ: Visa					
		請求金額 : \$4,760.34					
		電話番号 : 610-6853					

名前	発送先	配達方法	その他の料金	数量	ステータス	発送済み数量	金額
7550 Notebook "Mobility" MXLP-7550				1	注文送信済み		\$2,537.00
Intel Pentium III 750MHz Processor MX-1074-K10				1			\$285.00

図 585 選択のリストをダウンロード ページ

このファイルはご使用のコンピュータに保存できます。この保存済みのファイルを表計算アプリケーションで開く場合、ファイルがタブ区切り形式で作成されていることを指定する必要があります。

UNIX システムにインストールされている Sterling Multi-Channel Selling Solution でファイルが生成されている場合、ファイルには UNIX の行末文字が使用されます。そのため、一部の Windows のテキスト編集アプリケーション (メモ帳など) では、ファイルが連続した 1 行として表示されることがあります。ファイルをスプレッドシートとして開くことは可能です。

注文情報のメール送信

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [注文] パネルで [詳細検索] をクリックします。

The screenshot shows the '注文検索' (Order Search) page in the Sterling Multi-Channel Selling Solution. The page has a header with the Sterling Commerce logo and navigation links. Below the header, there is a search bar and a '送信' (Send) button. The main content area contains several sections for filtering search results:

- マネージャ/担当者/担当するアカウント別に検索**: A dropdown menu for selecting a manager, handler, or account.
- 組織またはユーザー別に注文を検索**: A section for searching by organization or user, with fields for '組織' (Organization), 'ユーザー名' (Username), 'ユーザーの名前(姓)' (User Name (Last Name)), and 'ユーザーの名前(姓)' (User Name (Last Name)).
- 以下の属性で注文を検索**: A section for searching by attributes, with fields for 'リファレンス番号' (Reference Number), 'サプライヤ名' (Supplier Name), '販売注文番号' (Sales Order Number), '製品 ID' (Product ID), and 'シリアル番号' (Serial Number).
- ステータスで注文を検索**: A dropdown menu for selecting an order status.
- 日付範囲で注文を検索**: A section for searching by date range, with fields for '送信日' (Send Date), '開始日' (Start Date), '終了日' (End Date), and '終了日' (End Date).

図 586 [注文検索] ページ

2. 注文または注文のセットを探す際に役立つ検索条件を入力します。条件を指定して、963 ページの「注文の検索」に説明されているように検索の範囲を制限することができます。[送信] をクリックします。

ワークスペース ページの [注文] タブに、検索条件を満たす注文が表示されます。

3. 各注文の隣にあるチェックボックスをオンにして、詳細をダウンロードする注文を選択します。

4. [選択した注文をメール送信] をクリックします。
[メールを送信] ウィンドウが表示されます。

メールを送信

受信者およびご自身のメール アドレス、メモを入力した後、[送信] ボタンをクリックしてください。

宛先:

差出人:

Cc:

メモ:

送信 キャンセル

図 587 [メールを送信] ウィンドウ

5. 受信者のメール アドレスを [宛先:] フィールドに、送信者のメール アドレスを [差出人:] フィールドに入力します。必要に応じて、[Cc:] フィールドにコピーを送信する人のメール アドレスを、[メモ:] フィールドにコメントを入力します。
6. [送信] をクリックします。
7. [閉じる] をクリックしてウィンドウを閉じます。

ウィッシュリストの管理

このセクションでは、カスタマ サービスがウィッシュリストを管理するために実行できるタスクについて説明します。ご使用のシステムで共有のウィッシュリストを使用する場合、公開ウィッシュリストからウィッシュリスト項目を匿名ユーザーのカートに追加し、代理人がウィッシュリスト項目を追加しているパートナー ユーザーにカートの所有者を変更します。

顧客の代理によるウィッシュリスト作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [ユーザー名で検索] パネルで、ウィッシュリストの作成対象のユーザーを検索します。

2. ユーザー リスト ページで、ウィッシュリストの作成対象のユーザーの隣にある [アカウント アクティビティ] リンクをクリックします。
- ワークスペース ページが表示されます。



図 588 ワークスペース ページ

3. [ウィッシュリスト] タブをクリックします。
- ユーザーのウィッシュリストが一覧表示されます。



図 589 [アカウント アクティビティ] ページの [ウィッシュリスト] タブ

4. [新規] をクリックします。

ウィッシュリストの新規作成パネルが表示されます。

図 590 ウィッシュリストの新規作成パネル

5. [新規ウィッシュリスト名前] フィールドにウィッシュリスト名を入力し、[作成] をクリックします。

ウィッシュリストの詳細ページが表示されます。

図 591 ウィッシュリストの詳細ページ

顧客の代理によるウィッシュリストへの項目の追加

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [ユーザー名で検索] パネルで、項目を追加するウィッシュリストを持つユーザーを検索します。
2. ユーザー リスト ページで、ユーザーの横の [アカウント アクティビティ] リンクをクリックします。

ワークスペース ページが表示されます。

3. [ウィッシュリスト] タブをクリックします。
ユーザーのウィッシュリストのリストが表示されます。
4. 項目を追加するウィッシュリストのウィッシュリスト名をクリックします。
ウィッシュリストの詳細ページが表示されます。
5. [カタログ検索] パネルでウィッシュリストに追加する項目を検索します。
カタログ検索結果ページが表示されます。
6. 製品名をクリックします。
[製品の詳細] ページが表示されます。



図 592 [製品の詳細] ページ

7. 次のいずれかの方法で、ウィッシュリストに項目を追加できます。
 - a. [ウィッシュリストへ追加] ボタンをクリックして、デフォルトウィッシュリストに項目を追加します。
 - b. [ウィッシュリストへ追加] ボタンの隣にある下向きの矢印をクリックして、項目を追加するウィッシュリストを選択します。
ポップアップが表示されます。

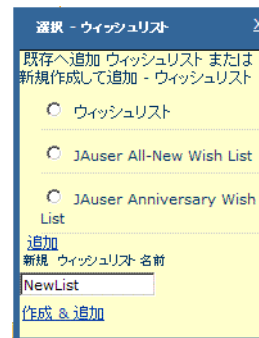


図 593 [選択 - ウィッシュリスト] ポップアップ

項目を追加するウィッシュリストの隣にあるラジオボタンをオンにして [追加] をクリックするか、ウィッシュリスト名を入力して [作成 & 追加] をクリックして新しいウィッシュリストを作成し、そのウィッシュリストに項目を追加します。

ウィッシュリストの詳細の検索および表示

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [コマース アクティビティ] パネルで [顧客アカウント アクティビティ] をクリックします。
ワークスペース ページが表示されます。
2. [ウィッシュリスト] タブをクリックします。
ウィッシュリスト ページが表示されます。

sterling commerce
An AT&T Company

管理

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

アカウント アクティビティ

プロフィール | ウィッシュリスト | レポート | 履歴 | 販売履歴 | 注文 | サービス履歴 | 商品 | 請求書

以下を含むウィッシュリストを検索:

製品 ID: 検索 [すべて表示](#) [詳細検索](#)

ウィッシュリスト ID	ウィッシュリスト名	最終更新日	作成日	イベントタイプ	イベント日	ステータス	ユーザー名	値
600733	Mike's New Wish List	2008/11/16	2008/11/16			非公開	Mariguchi, Sachiko	DataSolve
600726	Chieko's Wish List	2008/11/14	2008/11/14	なし		公開	Mariguchi, Sachiko	DataSolve
600721	Wish List	2008/11/14	2008/11/14			公開	Mariguchi, Sachiko	DataSolve
600725	ウィッシュリストのリスト	2008/11/14	2008/11/14			非公開	Mariguchi, Sachiko	DataSolve
600667	ウィッシュリスト	2008/11/07	2008/11/07			非公開	unknown, JA	AnonymousUserPartner
600666	Auger All-New Wish List	2008/11/07	2008/11/07			非公開	unknown, JA	AnonymousUserPartner
600663	20-year Anniversary Wish List	2008/11/07	2008/11/07			非公開	unknown, JA	AnonymousUserPartner

[他の人のウィッシュリストを探す](#)

デフォルト ウィッシュリスト

図 594 ウィッシュリスト ページ

- 製品 ID、ウィッシュリスト ID、ウィッシュリスト名、またはステータスを使用してクイック検索を実行するか、[詳細検索] をクリックしてウィッシュリストを検索することができます。

sterling commerce
An AT&T Company

管理

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

ウィッシュリスト検索 [リストに戻る](#)

条件を設定してウィッシュリストを検索します。結果、ユーザー名、ユーザーの名、ユーザーの姓、製品 ID の検索ではワイルドカード文字 (*) を使用できます。

[検索](#) [リセット](#)

メーカー/ブランドが関連するアカウント名を検索

ID:

製品またはユーザーでウィッシュリストを検索

詳細: ユーザー名: ユーザーの名前(姓): ユーザーの名前(姓):

以下の属性でウィッシュリストを検索

ウィッシュリスト ID: 製品 ID: ウィッシュリスト名:

ステータスでウィッシュリストを検索

ウィッシュリスト ステータス:

日付範囲でウィッシュリストを検索

作成日: 最終更新日:

開始日: YYYY/MM/DD: 終了日: YYYY/MM/DD:

終了日: YYYY/MM/DD: 終了日: YYYY/MM/DD:

図 595 [ウィッシュリスト検索] ページ

4. [送信] をクリックしてすべてのウィッシュリストを表示するか、検索条件を入力します。

リストまたはリストのセットを探す際に役立つ検索条件を入力します。条件を指定して、検索の範囲を制限することができます。検索条件については、991 ページの表 59を参照してください。

表 59 検索フィールド

フィールド	説明
組織	組織の名前を入力すると、その組織のユーザーのウィッシュリストのみが一覧表示されます。
ユーザー名	ユーザーのユーザー名を入力して、特定のユーザーによって作成されたすべてのウィッシュリストを検索します。
ユーザーの名前(名)	ユーザーの名前(名)を入力して、特定のユーザーによって作成されたすべてのウィッシュリストを検索します。
ユーザーの名前(姓)	ユーザーの名前(姓)を入力して、特定のユーザーによって作成されたすべてのウィッシュリストを検索します。
ウィッシュリスト ID	特定のウィッシュリストを検索している場合は、そのウィッシュリストの ID 番号を入力します。
製品 ID	1 つまたは複数の製品 ID を入力すると、1 つまたは複数のその ID を持つウィッシュリストのみが一覧表示されます。
ウィッシュリスト名	特定のウィッシュリストを検索している場合は、ウィッシュリスト名を入力します。
ウィッシュリストステータス	[非公開] または [公開] を選択します。
作成日	特定の時間枠内に作成されたすべてのウィッシュリストを検索するには、[開始日] および [終了日] を入力します。特定の日付以降のすべてのウィッシュリストを検索するには、[開始日] のみを入力します。特定の日付以前のすべてのウィッシュリストを検索するには、[終了日] のみを入力します。
最終更新日	特定の時間枠内に更新されたすべてのウィッシュリストを検索するには、[開始日] および [終了日] を入力します。特定の日付以降のすべてのウィッシュリストを検索するには、[開始日] のみを入力します。特定の日付以前のすべてのウィッシュリストを検索するには、[終了日] のみを入力します。

検索結果ページに、検索条件を満たすすべてのウィッシュリストのリストが表示されます。



図 596 検索結果

5. 項目をクリックするか、検索を絞り込みます。

検索しているウィッシュリストが識別できる場合は、そのリンクをクリックしてウィッシュリストの詳細ページを表示します。ウィッシュリストの詳細ページに、各明細項目の在庫状況、価格、希望数量、受領数量などのウィッシュリストの詳細な説明が表示されます。

sterling commerce 管理

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

マイウィッシュリスト: Chuck's Wish List [リストに戻る](#)

すべての項目もカートへ追加

カテゴリ検索

詳細検索
カテゴリをブラウザ製品を探す

アクション

[ウィッシュリストを非公開にする](#)
これは公開ウィッシュリストです。

[ウィッシュリストをデフォルトにする](#)

[電子メール](#)

[印刷表示](#)

[ノート](#)

[購入内容を見る](#)

[他の人のウィッシュリストを見る](#)

詳細

名前: Chuck's Wish List

[通知情報を見る](#)

マイウィッシュリスト

[ウィッシュリスト](#)
Chuck's Wish List
Jasper's Anniversary Wish List
2Jasper's Anniversary Wish List

[詳細](#) [テンプレート](#)

クイック追加

11 製品 ID と数量を入力して、必要な製品のみを追加します。 (詳細) をクリックして製品をカートに入れてください。

ID 数量

製品名	在庫状況	価格	数量	受発数量	足りない数
Matrix-Digital-Imaging-Expert-Set MX-PR-IMG-02	Matrix Solutions Inc. 在庫状況を見る	\$3,044.00	<input type="text"/> <input type="button" value="増"/> <input type="button" value="減"/>	<input type="text"/> <input type="button" value="増"/> <input type="button" value="減"/>	1
7520 Modulation MXWS-7520		含む	1	0	
Matrix 6000 Digital Camera MXC-D6000		含む	1	0	
LaserFastDiskwriter MX-PL6000		含む	1	0	
コメント <input type="text"/>		優先度 <input type="text"/>			
Memory Stick Media MSDG-32A	Matrix Solutions Inc. 在庫状況を見る	\$49.95	<input type="text"/> <input type="button" value="増"/> <input type="button" value="減"/>	<input type="text"/> <input type="button" value="増"/> <input type="button" value="減"/>	1
コメント <input type="text"/>		優先度 <input type="text"/>			
7500 Desktop MXDS-7500	Matrix Solutions Inc. 在庫状況を見る	\$2,135.00	<input type="text"/> <input type="button" value="増"/> <input type="button" value="減"/>	<input type="text"/> <input type="button" value="増"/> <input type="button" value="減"/>	1
20GB Seagate Disk Drive MX-6T030D		含む	1	0	
64MB SDRAM MX-PR64S		含む	1	0	
Windows 95 MX-MSW95		含む	1	0	
Intel Pentium III 733MHz Processor MX-1CT33P		含む	1	0	
コメント <input type="text"/>		優先度 <input type="text"/>			
積込小計: \$2,135.00					

図 597 ウィッシュリストの詳細ページ

ウィッシュリストの詳細ページでは、次のうち 1 つまたは複数のタスクを実行できます。

- ウィッシュリストの公開または非公開への指定
 - ウィッシュリストを公開にするには、[アクション] パネル下の [ウィッシュリストを公開する] リンクをクリックします。
 - ウィッシュリストを非公開にするには、[アクション] パネル下の [ウィッシュリストを非公開にする] リンクをクリックします。
- ウィッシュリスト情報をメール送信するには、[アクション] パネル下の [電子メール] リンクをクリックします。995 ページの「ウィッシュリスト情報のメール送信」を参照してください。

- ウィッシュリスト情報をダウンロードするには、[アクション] パネル下の [印刷表示] リンクをクリックします。996 ページの「ウィッシュリスト情報のダウンロード」を参照してください。
- ウィッシュリストにノートを追加するには、[アクション] パネル下の [ノート] リンクをクリックします。996 ページの「ウィッシュリストへのノートの追加」を参照してください。
- ウィッシュリストの購入履歴を表示するには、997 ページの「ウィッシュリストの購入履歴の表示」を参照してください。
- 他のユーザーのウィッシュリストを検索するには、997 ページの「ウィッシュリストの購入履歴の表示」を参照してください。
- ウィッシュリストのヘッダー情報を変更するには、[詳細] パネル下の [変更] ボタンをクリックします。998 ページの「ウィッシュリスト ヘッダー情報の変更」を参照してください。
- 他のウィッシュリストをさらに表示するには、[マイ ウィッシュリスト] パネル下の [詳細] リンクをクリックします。
- ワークスペースの [テンプレート] タブを表示するには、[マイ ウィッシュリスト] パネル下の [テンプレート] リンクをクリックします。
- カートに別の項目を追加するには、[クイック追加] パネル下に項目の製品 ID および数量を入力し、[追加] をクリックします。
- ウィッシュリスト内のすべての項目をカートにコピーするには、[すべての項目をカートへ追加] ボタンをクリックします。ポップアップ ウィンドウが表示されます。ポップアップ ウィンドウを使用して項目をコピーするカートを選択します。
- 変更後にウィッシュリストを更新するには、[更新] ボタンをクリックします。
- ウィッシュリストに表示される項目の順番を変更するには、[ソート基準] ドロップダウン リストから該当する並べ替え基準を選択します。[足りない数]、[価格] (安い順)、[価格] (高い順)、[部署]、[追加した日]、または [優先] 別に項目を並べ替えることができます。
- ウィッシュリストから明細項目を削除するには、その項目の隣にある [削除] (X) ボタンをクリックします。

- カートに明細項目を追加するには、999 ページの「カートへの項目の追加」を参照してください。
- ウィッシュリストに明細項目を移動するには、1000 ページの「ウィッシュリストへの項目の移動」を参照してください。
- ウィッシュリストに明細項目をコピーするには、1001 ページの「ウィッシュリストへの項目のコピー」を参照してください。
- 選択した明細項目の代替製品を表示するには、1001 ページの「明細項目の代替製品の表示」を参照してください。
- ウィッシュリストの補足製品を表示するには、1002 ページの「明細項目の補足製品の表示」を参照してください。
- 他のユーザーのウィッシュリストからそのユーザーのために項目を購入するには、1002 ページの「他のユーザーのウィッシュリストからのそのユーザーのための項目の購入」を参照してください。

ウィッシュリスト情報のメール送信

1. ウィッシュリストの詳細ページで、[アクション] パネル下の [電子メール] リンクをクリックします。

[メールを送信] ポップアップが表示されます。

図 598 [メールを送信] ポップアップ

2. 受信者のメールアドレスを [宛先:] フィールドに、送信者のメールアドレスを [差出人:] フィールドに入力します。必要に応じて、[Cc:] フィールドにコピーを送信する人のメールアドレスを、[メモ:] フィールドにコメントを入力します。

3. 電子メールを送信するには [送信] を、キャンセルするには [キャンセル] をクリックします。

ウィッシュリスト情報のダウンロード

1. ウィッシュリストの詳細ページで、[アクション] パネル下の [印刷表示] リンクをクリックします。

新しいブラウザ ウィンドウに、ウィッシュリストの詳細が HTML 形式で表示されます。

このファイルはご使用のコンピュータに保存できます。UNIX システムにインストールされている Sterling Multi-Channel Selling Solution でファイルが生成されている場合、ファイルには UNIX の行末文字が使用されます。そのため、メモ帳などの一部の Windows のテキスト編集アプリケーションでは、ファイルが連続した 1 行として表示されることがあります。

ウィッシュリストへのノート追加

1. ウィッシュリストの詳細ページで、[アクション] パネル下の [ノート] リンクをクリックします。

[ノート] ページが表示されます。

sterling commerce
An ASSET Company | 管理

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

ノート: Chuck's Wish List

テキストボックスに新しいノートを入力し、[ノートを追加] ボタンをクリックして保存します。

戻る

ノート

ノートを追加

日時	ノート	状態	作成者
行が見つかりません			

図 599 [ノート] ページ

2. ノートを入力し、[ノートを追加] をクリックします。

ウィッシュリストの購入履歴の表示

1. ウィッシュリストの詳細ページで、[アクション] パネル下の [購入内容を見る] リンクをクリックします。
[購入履歴] ページが表示されます。



図 600 [購入履歴] ページ

[購入履歴] ページに、項目数量、購入日、購入者、項目の発送日など、ユーザーがウィッシュリストからコピーして購入した項目の詳細が表示されます。

他のユーザーのウィッシュリストの検索

1. ウィッシュリストの詳細ページで、[アクション] パネル下の [他の人のウィッシュリストを探す] リンクをクリックします。
公開ウィッシュリストの検索ページが表示されます。



図 601 公開ウィッシュリストの検索ページ

2. 検索しているウィッシュュリストを所有するユーザーの名前(姓) または電子メールなどの検索条件を入力し、**[検索]** をクリックします。

公開ウィッシュュリストの検索結果ページに、そのユーザーのウィッシュュリストのリストが表示されます。

ノート: 公開ウィッシュュリストの検索結果ページには、**公開**ステータスのウィッシュュリストのみが表示されます。

sterling commerce 管理

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | 情報 | ヘルプ | ログアウト

公開ウィッシュュリスト [リストに戻る](#)

検索するに所有者の姓またはメール アドレスを入力してください

他の人のウィッシュュリストを検索:

所有者の名: 所有者の姓: または 所有者のメール アドレス:

名前	ウィッシュュリスト ID	最終更新日	作成日	受取者名	メモ
新しいリスト	600736	2008/11/16	2008/11/16	Scott, Mike	
NewList	600735	2008/11/16	2008/11/16	Scott, Mike	
Wish List	600734	2008/11/16	2008/11/16	Scott, Mike	

図 602 公開ウィッシュュリストの検索結果ページ

ウィッシュュリスト ヘッダー情報の変更

1. ウィッシュュリストの詳細ページで、**[詳細]** パネル下の **[変更]** ボタンをクリックします。

[ウィッシュュリストを編集] ページが表示されます。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

ウィッシュリストを編集 リターン

リセット 保存

ウィッシュリスト名: Mike's New Wish List
 登録者名: Sachiko Moriguchi
 イベントID:
 コメント:
 通貨: USD
 イベントタイプ: なし
 作成日: 2008/11/16
 最終更新日: 2008/11/16
 リストに含まれる項目数: 0

配送先住所を入力/選択:

- 172 Stanford Ave.
- First Floor
- Salt Lake City, UT 84092
- 米国

アドレスを同期化: ☒
 姓: Mr.
 名前 (姓):
 名前 (名):
 住所行 1:
 住所行 2:
 市区町村:
 郵便番号と郵便番号:
 国: 米国
☒ ユーザー プロファイルに保存

リセット 保存

図 603 [ウィッシュリストを編集] ページ

- 必要に応じて詳細を変更します。次の情報が変更できます。
 - [ウィッシュリスト名]、[イベントID]、[コメント]、[通貨]、[イベントタイプ]、および[発送先住所]。カスタム イベント タイプの詳細については、Sterling Multi-Channel Selling Solution 管理者ガイドを参照してください。
- 変更を保存するには [保存] を、詳細を元に戻すには [リセット] をクリックします。

カートへの項目の追加

- ウィッシュリストの詳細ページで、項目の隣にある [カートに追加] アイコンをクリックします。
 - ユーザーにアクティブなカートが 1 つしかない場合、項目はそのカートに追加されます。

- b. ユーザーにアクティブなカートが複数ある場合、ポップアップウィンドウが表示されます。

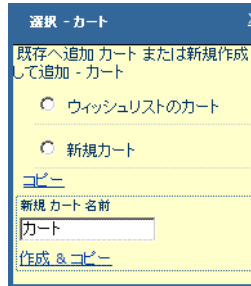


図 604 [選択 - カート] ポップアップ

- カートの隣にあるラジオボタンをオンにして、[コピー]をクリックして項目をカートに追加するか、カート名を入力して、[作成 & コピー]をクリックしてカートを新規作成してそのカートに項目を追加します。

ウィッシュリストへの項目の移動

1. 移動する項目の隣にある [移動先ウィッシュリスト] アイコンをクリックします。

ポップアップ ウィンドウが表示されます。

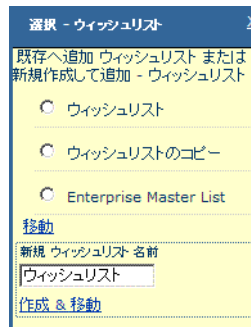


図 605 [選択 - ウィッシュリスト] ポップアップ

ポップアップにそのユーザーのすべてのウィッシュリストが表示されます。

- 項目を移動するウィッシュリストの隣にあるラジオボタンをオンにして **[移動]** をクリックするか、ウィッシュリスト名を入力して **[作成 & 移動]** をクリックして新しいウィッシュリストを作成し、そのウィッシュリストに項目を移動します。

ウィッシュリストへの項目のコピー

1. ウィッシュリストにコピーする明細項目の隣にある **[コピー先ウィッシュリスト]** アイコンをクリックします。
ポップアップ ウィンドウが表示されます。

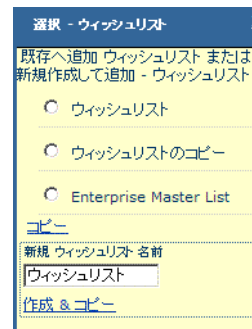


図 606 [選択 - ウィッシュリスト] ポップアップ

- 項目をコピーするウィッシュリストの隣にあるラジオボタンをオンにして **[コピー]** をクリックするか、ウィッシュリスト名を入力して **[作成 & コピー]** をクリックして新しいウィッシュリストを作成し、そのウィッシュリストに項目をコピーします。

明細項目の代替製品の表示

明細項目の代替製品を表示することができます。

ノート: ストアフロント管理者が **[Enable Alternative items link in Wish Lists]** (ウィッシュリストの代替製品リンクを有効にする) ビジネスルールを「真」に設定した場合で、明細項目に代替製品が関連付けられている場合に限り、明細項目の代替製品を表示することができます。ビジネス ルールの詳細については、第 39 章、「ビジネス ルール管理」を参照してください。

1. ウィッシュリストの詳細ページで、明細項目の **[在庫状況]** 列の下の **[代替品を見る]** リンクをクリックします。

ポップアップ ウィンドウが表示されます。

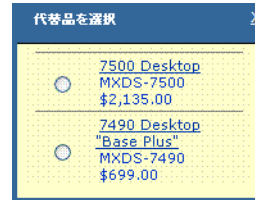


図 607 [代替品を選択] ポップアップ

ポップアップに明細項目の代替製品のリストが表示されます。

2. ウィッシュリストに追加して明細項目を置き換える項目の隣にあるラジオボタンをオンにして、**[追加]** をクリックします。

明細項目の補足製品の表示

明細項目の補足製品を表示することができます。

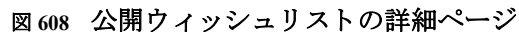
ノート: ストアフロント管理者が **[Enable Complementary items link in Wish Lists]** (ウィッシュリストの補足製品リンクを有効にする) ビジネスルールを「真」に設定した場合で、明細項目に補足製品が関連付けられている場合に限り、明細項目の補足製品を表示することができます。ビジネスルールの詳細については、第 39 章、「ビジネスルール管理」を参照してください。

1. ウィッシュリストの詳細ページで、補足製品を表示する明細項目を表示し、**[補足製品を表示]** リンクをクリックします。

明細項目の利用可能な補足製品のリストが表示されます。

他のユーザーのウィッシュリストからのそのユーザーのための項目の購入

1. 項目の購入に使用するウィッシュリストを検索します。997 ページの「他のユーザーのウィッシュリストの検索」を参照してください。
2. 項目の購入に使用するウィッシュリストのウィッシュリスト名をクリックします。ウィッシュリストの詳細ページが表示されます。



3. **[すべての項目をカートへ追加]** ボタンをクリックして、カートに項目をコピーします。
 - a. ユーザーにアクティブなカートが 1 つしかない場合、項目はそのカートに追加されます。
 - b. ユーザーにアクティブなカートが複数ある場合、項目をコピーするカートが選択できるポップアップが表示されます。
4. **[カートに追加]** アイコンをクリックしてカートに項目を追加します。
999 ページの「カートへの項目の追加」を参照してください。
5. 購入する項目をコピーしたカートを検索し、カートの詳細ページを表示します。898 ページの「カートの検索」を参照してください。
6. **[チェックアウト]** ボタンをクリックします。
[注文の詳細] ページが表示されます。



管理

[マイ ホーム](#) | [マイアカウント](#) | [情報](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

注文の詳細を確認の上 [注文する] をクリックして購入手続きを完了してください。
 まだ実行している場合は、[カートから注文をキャンセルしてください](#)。

注文する

注文の詳細 - 項目の発元: Matrix Solutions Inc.		支払																					
販売先		注文サマリー																					
JA unknown 1234 Broad St Columbus, 米国 unknown@unknown.com 変更		その他調整: \$5.00 調整後の小計: \$2,255.00 税: \$0.00 送料: \$0.00 調整後の送料: \$0.00 合計金額: \$2,255.00																					
発送の詳細		クーポン/ギフト券を使う																					
<div> <div>発送先:</div> <div>配送方法:</div> <div>配送の詳細:</div> </div> JA unknown 1234 Broad St Columbus, 米国 変更 標準配送 全部揃ってから発送 (1日) 変更		プロモーションコード/ギフト番号を入力: <input type="text"/> 追加																					
項目の詳細		請求先住所																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>名前</th> <th>販売先</th> <th>配送方法</th> <th>その他の料金</th> <th>数量</th> <th>在庫</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7530 Notebook 7530 Notebook MXLP-7530</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>\$2,250.00</td> </tr> <tr> <td colspan="6">小計:</td> <td>\$2,250.00</td> </tr> </tbody> </table>		名前	販売先	配送方法	その他の料金	数量	在庫	金額	7530 Notebook 7530 Notebook MXLP-7530				1		\$2,250.00	小計:						\$2,250.00	請求先住所 変更 支払方法 P.O.番号: <input type="text"/> 課税: はい 変更
名前	販売先	配送方法	その他の料金	数量	在庫	金額																	
7530 Notebook 7530 Notebook MXLP-7530				1		\$2,250.00																	
小計:						\$2,250.00																	

図 609 [注文の詳細] ページ

7. [注文する] ボタンをクリックします。

テンプレートの管理

このセクションでは、テンプレートを管理するためにカスタマ サービスが実行できるタスクについて説明します。テンプレートは他のユーザーとは共有できません。ユーザーは自分のテンプレートからしか項目を購入できません。テンプレートから項目を購入するには、カートにテンプレートから項目をコピーしてから、注文します。

顧客の代理によるテンプレート作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [ユーザー名で検索] パネルでテンプレートの作成対象のユーザーを検索します。
2. ユーザー リスト ページで、テンプレートの作成対象ユーザーの隣にある [アカウント アクティビティ] リンクをクリックします。

ワークスペース ページが表示されます。



図 610 ワークスペース ページ

3. [テンプレート] タブをクリックします。

ユーザーのテンプレートのリストが表示されます。



図 611 [アカウント アクティビティ] ページの [テンプレート] タブ

4. [新規] をクリックします。

テンプレート新規作成パネルが表示されます。

図 612 テンプレート新規作成パネル

5. [新規テンプレート 名前] フィールド にテンプレート 名を入力し、[作成] をクリックします。

テンプレートの詳細ページが表示されます。

図 613 テンプレートの詳細ページ

顧客の代理によるテンプレートへの項目の追加

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [ユーザー名で検索] パネルで、項目を追加するテンプレートを所有するユーザーを検索します。
2. ユーザー リスト ページで、ユーザーの横の [アカウント アクティビティ] リンクをクリックします。
ワークスペース ページが表示されます。
3. [テンプレート] タブをクリックします。
ユーザーのテンプレートのリストが表示されます。
4. 項目を追加するテンプレートのテンプレート名をクリックします。
テンプレートの詳細ページが表示されます。
5. [カタログ検索] パネルでテンプレートに追加する項目を検索します。
カタログ検索結果ページが表示されます。
6. 製品名をクリックします。
[製品の詳細] ページが表示されます。



図 614 [製品の詳細] ページ

7. テンプレートに項目を追加するには、次のいずれかの方法に従います。
 - a. [テンプレートへ追加] ボタンをクリックして、デフォルト テンプレートに項目を追加します。
 - b. [テンプレートへ追加] ボタンの隣にある下向きの矢印をクリックして、項目を追加するテンプレートを選択します。
- ポップアップが表示されます。

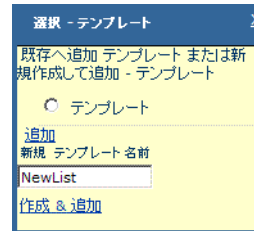


図 615 [テンプレートを選択] ポップアップ

項目を追加するテンプレートの隣にあるラジオボタンをオンにして [追加] をクリックするか、テンプレート名を入力して [作成 & 追加] をクリックして新しいテンプレートを作成し、そのテンプレートに項目を追加します。

テンプレートの検索および詳細の表示

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [コマース アクティビティ] パネルで [顧客アカウント アクティビティ] をクリックします。
ワークスペース ページが表示されます。
2. [テンプレート] タブをクリックします。
テンプレート リスト ページが表示されます。



図 616 テンプレート リスト ページ

3. テンプレートを検索するには、次のいずれかのタスクを実行します。
 - a. **[検索]** をクリックして、製品 ID、テンプレート ID、またはテンプレート名を使用してクイック検索を行います。
 - b. **[すべて表示]** をクリックして、すべてのテンプレートを表示します。
 - c. **[詳細検索]** をクリックして、テンプレートの詳細検索を行います。
[テンプレート検索] ページが表示されます。

図 617 [テンプレート検索] ページ

4. **[送信]** をクリックしてすべてのテンプレートを表示するか、検索条件を入力します。

リストまたはリストのセットを探す際に役立つ検索条件を入力します。条件を指定して、検索の範囲を制限することができます。検索条件については、991 ページの表 59を参照してください。

表 60 検索フィールド

フィールド	説明
組織	組織の名前を入力すると、その組織のユーザーのテンプレートのみが一覧表示されます。
ユーザー名	ユーザーのユーザー名を入力して、特定のユーザーによって作成されたすべてのテンプレートを検索します。

表 60 検索フィールド (続き)

フィールド	説明
ユーザーの名前(名)	ユーザーの名前(名)を入力して、特定のユーザーによって作成されたすべてのテンプレートを検索します。
ユーザーの名前(姓)	ユーザーの名前(姓)を入力して、特定のユーザーによって作成されたすべてのテンプレートを検索します。
テンプレート ID	特定のテンプレートを検索している場合は、そのテンプレートの ID 番号を入力します。
製品 ID	1 つまたは複数の製品 ID を入力すると、1 つまたは複数のその ID を持つテンプレートのみが一覧表示されます。
テンプレート名	特定のテンプレートを検索している場合は、テンプレート名を入力します。
作成日	特定の時間枠内に作成されたすべてのテンプレートを検索するには、[開始日] および [終了日] を入力します。特定の日付以降のすべてのテンプレートを検索するには、[開始日] のみを入力します。特定の日付以前のすべてのテンプレートを検索するには、[終了日] のみを入力します。
最終更新日	特定の時間枠内に更新されたすべてのテンプレートを検索するには、[開始日] および [終了日] を入力します。特定の日付以降のすべてのテンプレートを検索するには、[開始日] のみを入力します。特定の日付以前のすべてのテンプレートを検索するには、[終了日] のみを入力します。

検索結果ページに、検索条件を満たすすべてのテンプレートのリストが表示されます。

sterling commerce | 管理

マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

アカウント アクティビティ

アクション | テンプレート | コレクションリスト | レジストリ | 状態 | 高度検索 | 注文 | サポートセンター | 商品 | 請求書

以下を含むテンプレートを検索:

製品 ID: [] 検索 すべて表示 詳細検索

表示中のリストは ユーザーの名前(名) mike, ユーザーの名前(姓) scott

<input type="checkbox"/>	テンプレート ID	テンプレート名	最終更新日	作成日	消滅日	ユーザー	状態
<input type="checkbox"/>	600740	テンプレート	2008/11/16	2008/11/16	なし	scott, mike	DataSolve
<input type="checkbox"/>	600641	Template	2008/10/23	2008/10/23	なし	scott, mike	DataSolve

選択したテンプレートをダウンロード 選択したテンプレートをメール送信

デフォルト テンプレート

図 618 テンプレート 検索結果ページ

5. 項目をクリックするか、検索を絞り込みます。

検索しているテンプレートが識別できる場合は、そのリンクをクリックしてテンプレートの詳細ページを表示します。テンプレートの詳細ページには、各明細項目の在庫状況、価格、数量など、テンプレートの詳細な説明が示されます。

The screenshot displays the 'Template Management' interface. At the top, there's a navigation bar with 'sterling commerce' and '管理'. Below it, a breadcrumb trail shows 'マイテンプレート: Template'. The main area features a table with columns: '製品名' (Product Name), '在庫状況' (Inventory Status), '価格' (Price), and '数量' (Quantity). One item is listed: '20GB Seagate Disc Drive' with a price of 'MX \$70200'. To the left, a sidebar contains sections for 'カテゴリ検索' (Category Search), 'アクション' (Actions), and '評価' (Evaluation). The 'アクション' section includes links like 'テンプレートにデフォルトにする' (Set as default template), '電子ツール' (Electronic tools), '印刷' (Print), and 'ノート' (Notes). The '評価' section shows details like '作成日' (Creation date), '名前' (Name), '顧客タイプ' (Customer type), '通貨' (Currency), '最終更新日' (Last updated), '項目' (Item), and 'ユーザー名' (Username).

図 619 テンプレートの詳細ページ

テンプレートの項目の比較

1. 明細項目を比較するテンプレートを検索して、テンプレートの詳細ページを表示します。1009 ページの「テンプレートの検索および詳細の表示」を参照してください。
2. 比較する明細項目の隣にあるチェックボックスをオンにし、[比較] ボタンをクリックします。

次の図のような、[製品を比較] ページが表示されます。



図 620 [製品を比較] ページ

テンプレートへの項目のコピー

1. テンプレートの詳細ページで、テンプレートにコピーする明細項目の隣にあるチェックボックスをオンにし、[テンプレートにコピー] ボタンをクリックします。

ポップアップ ウィンドウが表示されます。

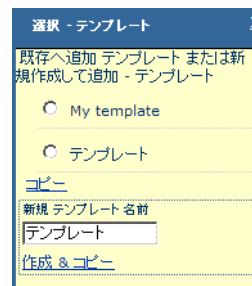


図 621 [選択 - テンプレート] ポップアップ

- 項目をコピーするテンプレートの隣にあるラジオボタンをオンにして[コピー]をクリックするか、テンプレート名を入力して[作成 & コピー]をクリックして新しいテンプレートを作成し、そのテンプレートに項目をコピーします。

テンプレートへの項目の移動

- テンプレートの詳細ページで、テンプレートに移動する明細項目の隣にあるチェックボックスをオンにし、[移動先テンプレート] ボタンをクリックします。
ポップアップが表示されます。

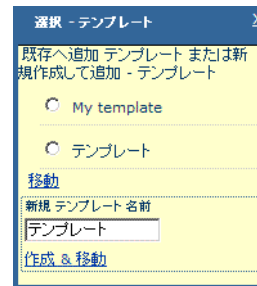


図 622

- 項目を移動するテンプレートの隣にあるラジオボタンをオンにして[移動]をクリックするか、テンプレート名を入力して[作成 & 移動]をクリックして新しいテンプレートを作成し、そのテンプレートに項目を移動します。

テンプレートからの項目の削除

- テンプレートの詳細ページで、テンプレートから削除する明細項目の隣にあるチェックボックスをオンにし、[削除] ボタンをクリックします。
明細項目がテンプレートから削除されます。

カートへの項目の追加

- テンプレートの詳細ページで、カートに追加する明細項目の隣にあるチェックボックスをオンにし、[カートに追加] ボタンをクリックします。

- a. ユーザーにアクティブなカートが 1 つしかない場合、項目はそのカートに追加されます。
- b. ユーザーにアクティブなカートが複数ある場合、ポップアップが表示されます。

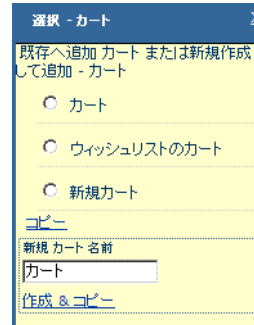


図 623 [選択 - カート] ポップアップ

- 項目を追加するカートの隣にあるラジオボタンをオンにして[コピー]をクリックするか、カート名を入力して[作成 & コピー]をクリックして新しいカートを作成し、そのカートに項目を追加します。

テンプレートの補足製品の表示

明細項目の補足製品を表示することができます。

ノート: [Enable Complementary items link in Templates] (テンプレートの補足製品リンクを有効にする) ビジネス ルールが「真」に設定され、明細項目に補足製品が関連付けられている場合に限り、明細項目の補足製品を表示することができます。ビジネス ルールの詳細については、第 39 章、「ビジネス ルール管理」を参照してください。

1. テンプレートの詳細ページで、補足製品を表示する明細項目を表示し、[補足製品を表示] リンクをクリックします。

明細項目の利用可能な補足製品のリストが表示されます。

明細項目の代替製品の表示

明細項目の代替製品を表示することができます。

ノート: **[Enable Alternative items link in Templates]** (テンプレートの代替製品リンクを有効にする) ビジネスルールが「真」に設定され、明細項目に代替製品が関連付けられている場合に限り、明細項目の代替製品を表示することができます。ビジネスルールの詳細については、第 39 章、「ビジネスルール管理」を参照してください。

1. テンプレートの詳細ページで、明細項目の **[在庫状況]** 列の下 **[代替品を見る]** リンクをクリックします。

ポップアップが表示されます。

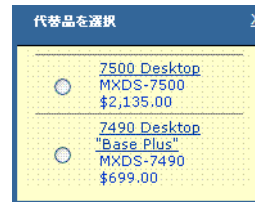


図 624 [代替品を選択] ポップアップ

ポップアップに明細項目の代替製品のリストが表示されます。

2. テンプレートに追加して明細項目を置き換える項目の隣にあるラジオボタンをオンにして、**[追加]** をクリックします。

テンプレート情報のダウンロード

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの **[コマース アクティビティ]** パネルで **[顧客アカウント アクティビティ]** をクリックします。
2. テンプレートのリストまたはセットを検索します。
1009 ページの「テンプレートの検索および詳細の表示」を参照してください。
テンプレート リスト ページが表示されます。検索条件を満たすすべてのテンプレートが表示されます。
3. 各テンプレートの隣にあるチェックボックスをオンにして、詳細をエクスポートするテンプレートを選択します。

4. ページの右下にある [選択したテンプレートをダウンロード] をクリックします。

新しいブラウザ ウィンドウに、選択したテンプレートの詳細が HTML 形式で表示されます。

このファイルはご使用のコンピュータに保存できます。UNIX システムにインストールされている Sterling Multi-Channel Selling Solution でファイルが生成されている場合、ファイルには UNIX の行末文字が使用されます。そのため、メモ帳などの一部の Windows のテキスト編集アプリケーションでは、ファイルが連続した 1 行として表示されることがあります。

テンプレート情報のメール送信

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [コマース アクティビティ] パネルで [顧客アカウント アクティビティ] をクリックします。

2. テンプレートのリストまたはセットを検索します。

1009 ページの「テンプレートの検索および詳細の表示」を参照してください。

テンプレート リスト ページが表示されます。検索条件を満たすすべてのテンプレートが表示されます。

3. 各テンプレートの隣にあるチェックボックスをオンにして、詳細をメール送信するテンプレートを選択します。
4. ページの右下にある [選択したテンプレートをメール送信] をクリックします。

[メールを送信] ポップアップが表示されます。

図 625 [メールを送信] ポップアップ

5. 受信者のメールアドレスを [宛先:] フィールドに、送信者のメールアドレスを [差出人:] フィールドに入力します。必要に応じて、[Cc:] フィールドにコピーを送信する人のメールアドレスを、[メモ:] フィールドにコメントを入力します。
6. 電子メールを送信するには [送信] を、キャンセルするには [キャンセル] をクリックします。

レジストリの管理

このセクションでは、レジストリを管理するためにカスタマ サービスが実行できるタスクについて説明します。ご使用のシステムで共有レジストリを使用している場合、公開レジストリからレジストリ項目を匿名ユーザーカートに追加してから、代理人がレジストリ項目を追加しているカートの所有者をパートナー ユーザーに変更します。

顧客の代理によるレジストリ作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [ユーザー名で検索] パネルで、レジストリの作成対象のユーザーを検索します。
2. ユーザー リスト ページで、レジストリの作成対象のユーザーの隣にある [アカウント アクティビティ] リンクをクリックします。

ワークスペース ページが表示されます。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

アカウント アクティビティ

アクティビティ | アカウント | ユーザーリスト | レジストリ | 検索 | 製品管理 | 注文 | サポートデスク | 製品 | 通知

以下を含むカートも検索:

製品 ID: [] 検索: [すべて表示](#) [詳細検索](#)

表示中のリストは ユーザー名 mscott, ユーザーの名前(名) Mike, ユーザーの名前(姓) Scott

コピーまたは削除するカートを選択してください。新しいカートを作成するには [新規] をクリックしてください。

[コピー](#) [削除](#) [新規](#)

<input type="checkbox"/>	カート ID	名前	登録変更日	作成日	メモ	ユーザー名	操作
<input type="checkbox"/>	600662	Cald	2006/11/13	2006/11/07		Scott, Mike	DataSolve

[選択したカートをダウンロード](#) [選択したカートでメール送信](#)

ショッピング カート

グローバルから生成されたカート

図 626 ワークスペース ページ

3. [レジストリ] タブをクリックします。

ユーザーの所有するレジストリのリストが表示されます。

sterling commerce | 管理

マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

アカウント アクティビティ

プロフィール | アドレス | ウェディングレジストリ | レジストリ | 登録 | 新着情報 | 注文 | サービス契約 | 返品 | 請求書

以下お持ちのレジストリが掲載されています:

レジストリタイプ: [ベビー レジストリ] 検索: [すべて表示](#) [詳細検索](#)

<input type="checkbox"/>	レジストリID	レジストリタイプ	登録者名	共同登録者名	最終更新日	作成日	イベント日	ユーザー名	操作
<input type="checkbox"/>	500732	WeddingRegistry	Kelley, Pat		2008/11/16	2008/11/16	2008/11/28	Marquachi Sashiba	Data Solve
<input type="checkbox"/>	500669	BabyRegistry	James, Chuck		2008/11/09	2008/11/09	2009/07/30	Marquachi Sashiba	Data Solve
<input type="checkbox"/>	500668	WeddingRegistry	James, Chuck		2008/11/09	2008/11/09	2009/06/10	Marquachi Sashiba	Data Solve


[他の人のレジストリを見る](#)

デフォルト レジストリ

図 627 [アカウント アクティビティ] ページの [レジストリ] タブ

4. ベビー レジストリを作成する場合は [ベビー レジストリを作成] をクリックし、ウェディング レジストリを作成する場合は [ウェディング レジストリを作成] をクリックします。

イベント詳細ページが表示されます。イベント詳細の手順は、3 ステップのレジストリ作成処理の最初の手順です。



管理

[マイ ホーム](#) | [マイ アカウント](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

ウェディング レジストリ

イベント詳細

発送

確認

次へ

ウェディング レジストリ 作成中 :

レジストリ名

Wedding Registry

予約日 *

挙式会場

お祝日

お祝いパーティーの場所

幸福数値

特典カード番号

ユニット

登録者の情報 :

登録者の名 *

Pat

登録者の姓 *

Kelley

登録者の電子メール *

patkelley@nt.com

登録者の住所行 1

172 Barford Ave.

登録者の住所行 2

First floor

登録者の市区町村

Salt Lake City

郵便番号と郵便番号

UT 84099

国

米国

☐ ユーザー アドバイスに同意

登録者の電話番号 *

ビジネス

追加

削除

共同登録者の情報 :

共同登録者の名

共同登録者の姓

共同登録者の電子メール

共同登録者の住所行 1

共同登録者の住所行 2

共同登録者の市区町村

郵便番号と郵便番号

国

米国

共同登録者の電話番号

図 628 [イベント 詳細] ページ

5. 詳細を適切に入力します。フィールドの詳細については、1021 ページの表 61を参照してください。

表 61 イベント詳細フィールド

フィールド	説明
挙式日	カレンダーアイコンをクリックして挙式日を選択します。 ノート: ウェディング レジストリを作成している場合にこのフィールドが表示されます。
挙式会場	挙式の場所を入力します。 ノート: ウェディング レジストリを作成している場合にこのフィールドが表示されます。
お祝い日	カレンダー アイコンをクリックしてレジストリのお祝い日を選択します。
お祝いパーティの場所	お祝いパーティの場所を入力します。
出産予定日	カレンダー アイコンをクリックして出産予定日を選択します。 ノート: ベビー レジストリを作成している場合に、このフィールドが表示されます。
ベビーの性別	ドロップダウン リストから [男児]、[女児]、または [不明] を選択します。 ノート: ベビー レジストリを作成している場合に、このフィールドが表示されます。
来客数概算	イベント への出席が予想される 来客数を入力します。
特典カード 番号	特典カード 番号を入力します。
コメント	コメントを入力します。
登録者の名	登録者の名前 (名) を入力します。
登録者の姓	登録者の名前 (姓) を入力します。
登録者の電子メール	登録者のメール アドレスを入力します。
登録者の住所行 1	登録者の住所の最初の行を入力します。 このフィールド の隣にある [登録者の住所をコピー] アイコンをクリックして、登録者の住所を共同登録者の住所にコピーします。
登録者の住所行 2	登録者の住所の 2 行目を入力します。

表 61 イベント詳細フィールド (続き)

フィールド	説明
登録者の市区町村	登録者の市区町村を入力します。
都道府県と郵便番号	登録者の都道府県を選択し、郵便番号を入力します。
国	登録者の国を選択します。
他のアドレス	登録者の他の住所を選択するには、このリンクをクリックします。
ユーザー プロファイルに保存	新しい請求先住所としてユーザーのプロファイルに登録者の住所を保存するには、このチェックボックスをオンにします。
登録者の電話番号	登録者の電話番号を追加または削除するには、電話番号のタイプを選択し、電話番号を入力し、[追加] または [削除] ボタンをクリックします。
共同登録者の名	共同登録者の名前 (名) を入力します。
共同登録者の姓	共同登録者の名前 (姓) を入力します。
共同登録者の電子メール	共同登録者のメール アドレスを入力します。
共同登録者の住所行 1	共同登録者の住所の最初の行を入力します。
共同登録者の住所行 2	共同登録者の住所の 2 行目を入力します。
共同登録者の市区町村	共同登録者の市区町村を入力します。
都道府県と郵便番号	共同登録者の都道府県を選択し、郵便番号を入力します。
国	共同登録者の国を選択します。
共同登録者の電話番号	共同登録者の電話番号を入力します。

6. [次へ] をクリックします。

[発送の詳細] ページが表示されます。

7. 発送情報を適切に入力します。

8. [次へ] をクリックします。

[レジストリ確認] ページが表示されます。レジストリ確認は、3 ステップのレジストリ作成処理の最後の手順です。

9. [マイレジストリに項目を追加] ボタンをクリックしてレジストリに項目を追加します。

レジストリの詳細ページが表示されます。



図 629 レジストリの詳細ページ

10. [カタログ検索] パネルでレジストリに追加する項目を検索します。
カタログ検索結果ページが表示されます。
11. 製品名をクリックします。
[製品の詳細] ページが表示されます。



図 630 [製品の詳細] ページ

12. ウェディング レジストリに項目を追加するには [ウェディング レジストリへ追加] ボタンをクリックし、ベビー レジストリに項目を追加するには [ベビー レジストリへ追加] ボタンをクリックします。

次の図のようなポップアップが表示されます。



図 631 [選択 - レジストリ] ポップアップ

項目を追加するレジストリの隣にあるラジオボタンをオンにし、
[追加] をクリックします。

レジストリの検索

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [コマーンス アクティビティ] パネルで [顧客アカウント アクティビティ] をクリックします。

ワークスペース ページが表示されます。

2. [レジストリ] タブをクリックします。

レジストリ リスト ページが表示されます。



図 632 レジストリ リスト ページ

3. レジストリを検索するには、次のいずれかのタスクを実行します。
 - a. **[検索]** をクリックして、レジストリ タイプ、登録者名、共同登録者名、ステータス、製品 ID、またはイベントの場所を使用してクイック検索を行います。
 - b. **[すべて表示]** をクリックして、すべてのレジストリのリストを表示します。
 - c. **[詳細検索]** をクリックして、レジストリの詳細検索を行います。
[レジストリ検索] ページが表示されます。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

レジストリ検索 リストに戻る

条件を指定してレジストリを検索します。検索: ユーザー名、ユーザーの名、ユーザーの姓、製品 ID の検索ではワイルドカード文字 (*) を使用できます。

検索 リセット

マイページ/顧客名が該当するアカウント名に検索

国またはユーザー名でレジストリを検索

国: ユーザー名: ユーザーの名(名): ユーザーの姓(姓):

以下の属性でレジストリを検索

レジストリ ID: 製品 ID: イベントの場所:

登録者の詳細でレジストリを検索

名前 (名): 名前 (姓):

共同登録者の詳細でレジストリを検索

名前 (名): 名前 (姓):

レジストリタイプでレジストリを検索

レジストリタイプ:

ステータスでレジストリを検索

レジストリステータス:

日付範囲でレジストリを検索

作成日: 開始日: 終了日:

開始日: YYYY/MM/DD 開始日: YYYY/MM/DD

終了日: YYYY/MM/DD 終了日: YYYY/MM/DD

図 633 [レジストリ検索] ページ

4. **[送信]** をクリックして、すべてのレジストリを表示するか、検索条件を入力します。

リストまたはリストのセットを探す際に役立つ検索条件を入力します。条件を指定して、検索の範囲を制限することができます。検索条件については、1027 ページの表 62 を参照してください。

表 62 検索フィールド

フィールド	説明
組織	組織の名前を入力すると、その組織のユーザーのレジストリのみが一覧表示されます。
ユーザー名	ユーザーのユーザー名を入力して、特定のユーザーによって作成されたすべてのレジストリを検索します。
ユーザーの名前(名)	ユーザーの名前(名)を入力して、特定のユーザーによって作成されたすべてのレジストリを検索します。
ユーザーの名前(姓)	ユーザーの名前(姓)を入力して、特定のユーザーによって作成されたすべてのレジストリを検索します。
レジストリ ID	特定のレジストリを検索している場合は、そのレジストリの ID 番号を入力します。
製品 ID	1 つまたは複数の製品 ID を入力すると、1 つまたは複数のその ID を持つレジストリのみが一覧表示されます。
イベントの場所	イベントが開催される場所を入力します。
名前(名)	登録者の名前(名)を入力して、その登録者が作成したすべてのレジストリを検索します。
名前(姓)	登録者の名前(姓)を入力して、その登録者が作成したすべてのレジストリを検索します。
名前(名)	共同登録者の名前(名)を入力すると、共同登録者の名前(名)がこの名のレジストリのみが一覧表示されます。
名前(姓)	共同登録者の名前(姓)を入力すると、共同登録者の名前(姓)がこの姓のレジストリのみが一覧表示されます。
レジストリ タイプ	ベビー レジストリを検索している場合は、[ベビー レジストリ]を選択し、ウェディング レジストリを検索している場合は[ウェディング レジストリ]を選択します。
レジストリ ステータス	[非公開] または [公開] を選択します。

表 62 検索フィールド (続き)

フィールド	説明
作成日	特定の時間枠内に作成されたすべてのレジストリを検索するには、[開始日] および [終了日] を入力します。特定の日付以降のすべてのレジストリを検索するには、[開始日] のみを入力します。特定の日付以前のすべてのレジストリを検索するには、[終了日] のみを入力します。
最終更新日	特定の時間枠内に更新されたすべてのレジストリを検索するには、[開始日] および [終了日] を入力します。特定の日付以降のすべてのレジストリを検索するには、[開始日] のみを入力します。特定の日付以前のすべてのレジストリを検索するには、[終了日] のみを入力します。

検索結果ページに、検索条件を満たすすべてのレジストリのリストが表示されます。



図 634 レジストリ検索結果ページ

5. 項目をクリックするか、検索を絞り込みます。

検索しているレジストリが識別できる場合は、そのリンクをクリックしてレジストリの詳細ページを表示します。レジストリの詳細ページには、各明細項目の在庫状況、価格、希望数量、および受領数量など、レジストリの詳細な説明が示されます。



図 635 レジストリの詳細ページ

レジストリの詳細ページでは、次のうち 1 つまたは複数のタスクを実行できます。

- レジストリを公開にするには、[アクション] パネル下の [このレジストリを公開する] リンクをクリックします。
- 公開レジストリを別のユーザーと共有するには、[アクション] パネル下の [電子メール] リンクをクリックします。1030 ページの「別のユーザーへのレジストリ情報のメール送信」を参照してください。
- レジストリ情報をダウンロードするには、[アクション] パネル下の [印刷表示] リンクをクリックします。1031 ページの「レジストリ情報のダウンロード」を参照してください。
- レジストリにノートを追加するには、[アクション] パネル下の [ノート] リンクをクリックします。1031 ページの「レジストリへのノートの追加」を参照してください。
- レジストリの購入履歴を表示するには、1032 ページの「レジストリの購入履歴の表示」を参照してください。

- レジストリのヘッダー情報を変更するには、[詳細] パネル下の [変更] ボタンをクリックします。1032 ページの「レジストリのヘッダー情報の変更」を参照してください。
- カートに項目を追加するには、カートに追加する項目の製品 ID と数量を入力し、[クイック追加] パネル下の [追加] ボタンをクリックします。
- レジストリ内の明細項目を、[追加した日]、[足りない数]、[価格] (安い順)、[価格] (高い順)、[部署]、または [優先] 別に並べ替えるには、[ソート基準] ドロップダウン リストから並べ替え条件を選択します。
- 変更後にレジストリを更新するには、[更新] ボタンをクリックします。
- レジストリから明細項目を削除するには、その明細項目の隣にある [削除] (X) アイコンをクリックします。
- カートに明細項目を追加するには、その明細項目の隣にある [カートに追加] アイコンをクリックします。1034 ページの「カートへの明細項目の追加」を参照してください。
- レジストリに明細項目を移動するには、1034 ページの「レジストリへの明細項目の移動」を参照してください。
- レジストリに明細項目をコピーするには、1035 ページの「レジストリへの明細項目のコピー」を参照してください。
- 明細項目の補足製品を表示するには、1036 ページの「明細項目の補足製品の表示」を参照してください。
- 明細項目の代替製品を表示するには、1036 ページの「明細項目の代替製品の表示」を参照してください。

別のユーザーへのレジストリ情報のメール送信

1. レジストリの詳細ページで、[アクション] パネル下の [電子メール] リンクをクリックします。
[メールを送信] ポップアップが表示されます。

メールを送信

受信者およびご自身のメール アドレス、メモを入力した後、[送信] ボタンをクリックしてください。

宛先:

差出人:

Cc:

メモ:

送信 キャンセル

図 636 [メールを送信] ポップアップ

2. 受信者のメール アドレスを [宛先:] フィールドに、送信者のメール アドレスを [差出人:] フィールドに入力します。必要に応じて、[Cc:] フィールドにコピーを送信する人のメール アドレスを、[メモ:] フィールドにコメントを入力します。
3. 電子メールを送信するには [送信] を、キャンセルするには [キャンセル] をクリックします。

レジストリ情報のダウンロード

1. レジストリの詳細ページで、[アクション] パネル下の [印刷表示] リンクをクリックします。

新しいブラウザ ウィンドウに、ウィッシュリストの詳細が HTML 形式で表示されます。

このファイルはご使用のコンピュータに保存できます。ファイルが UNIX システムにインストールされている Sterling Multi-Channel Selling Solution で生成される場合、ファイルには UNIX の行末文字が使用されます。そのため、メモ帳などの一部の Windows のテキスト編集アプリケーションでは、ファイルが連続した 1 行として表示されることがあります。

レジストリへのノートの追加

1. レジストリの詳細ページで、[アクション] パネル下の [ノート] リンクをクリックします。

[ノート] ページが表示されます。



図 637 [ノート] ページ

2. ノートを入力し、[ノートを追加] をクリックします。

レジストリの購入履歴の表示

1. レジストリの詳細ページで、[アクション] パネル下の [購入内容を見る] リンクをクリックします。
[購入履歴] ページが表示されます。




図 638 [購入履歴] ページ

[購入履歴] ページに、項目の数量、購入日、購入者、発送日など、ユーザーがレジストリからコピーして購入した項目の詳細が表示されます。

レジストリのヘッダー情報の変更

1. レジストリの詳細ページで、[詳細] パネル下の [変更] ボタンをクリックします。
[レジストリ情報を編集] ページが表示されます。



sterling commerce
An ACST Company

管理

[マイホーム](#) | [マイアカウント](#) | [登録](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

レジストリ情報を編集 [リターン](#)

保存
リセット

ベビー レジストリを編集 :

レジストリ名

お祝い日

お祝いイベントの場所

出席予定日 *

ベビーの性別 *

希望年齢

家族カード番号

ユニクス

登録者の情報 :

登録者の名 *

登録者の姓 *

登録者の電子メール *

登録者の住所行 1 *

登録者の住所行 2

登録者の市区町村 *

郵便番号と郵便番号

国 *

☐ ユーザープロフィールに保存

登録者の電話番号 *

電話番号

電話番号

共同登録者の情報 :

共同登録者の名

共同登録者の姓

共同登録者の電子メール

共同登録者の住所行 1

共同登録者の住所行 2

共同登録者の市区町村

郵便番号と郵便番号

国 *

☐ ユーザープロフィールに保存

共同登録者の電話番号

配達先住所を入力/選択 : プロファイルにデフォルトのアドレスを登録している場合、そのアドレスが自動的に挿入されます。このアドレスを使用する場合は、このアドレスを修正する必要があります。下の欄に新しいアドレスを入力するか、アドレス ブックから選択することもできます。リスト内のアドレスを選択する場合は、アドレスの右側にあるリンクをクリックしてください。アドレス ブックのアドレスを選択して表示する場合は、[もっと] リンクをクリックしてください。

172 Sanford Ave. *

First floor

Salt Lake City, UT 84093

米国

現在の住所

姓 (姓) :

名前 (姓) :

名前 (名) :

住所行 1 : *

住所行 2 :

市区町村 : *

郵便番号と郵便番号 :

国 : *

☐ ユーザープロフィールに保存

172 Sanford Ave.

First floor

Salt Lake City, UT 84093

米国

相手の住所

相手の住所なし : ☒

姓 (姓) :

姓 (名) :

姓 (名) :

住所行 1 : *

住所行 2 :

市区町村 : *

郵便番号と郵便番号 :

国 : *

☐ ユーザープロフィールに保存

図 639 [レジストリ情報を編集] ページ

- 必要に応じて詳細を変更します。レジストリの情報、登録者および共同登録者の情報、および発送先住所を変更できます。
- 変更を保存するには **[保存]** を、詳細を元に戻すには **[リセット]** をクリックします。

カートへの明細項目の追加

- レジストリの詳細ページで、項目の隣にある **[カートに追加]** アイコンをクリックします。
 - ユーザーにアクティブなカートが 1 つしかない場合、項目はそのカートに追加されます。
 - ユーザーにアクティブなカートが複数ある場合、ポップアップウィンドウが表示されます。

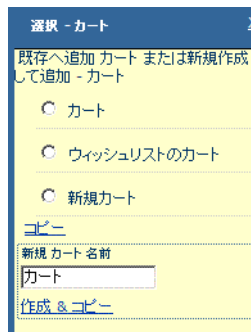


図 640 **[選択 - カート]** ポップアップ

- カートの隣にあるラジオボタンをオンにし、**[コピー]** をクリックしてカートに項目を追加します。

レジストリへの明細項目の移動

- レジストリの詳細ページで、移動する項目の隣にある **[移動先レジストリ]** アイコンをクリックします。

ポップアップが表示されます。



図 641 [選択 - レジストリ] ポップアップ

ポップアップにそのユーザーのすべてのレジストリが表示されます。

- 項目の移動先のレジストリの隣にあるラジオボタンをオンにして、[移動]をクリックします。

レジストリへの明細項目のコピー

1. レジストリの詳細ページで、コピーする項目の隣にある [コピー先レジストリ] アイコンをクリックします。

ポップアップが表示されます。



図 642 [選択 - レジストリ] ポップアップ

ポップアップにそのユーザーのすべてのレジストリが表示されます。

- 項目のコピー先のレジストリの隣にあるラジオボタンをオンにして、[コピー]をクリックします。

明細項目の補足製品の表示

明細項目の補足製品を表示することができます。

ノート: ストアフロント管理者が **[Enable Complementary items link in Registries]**(レジストリの補足製品リンクを有効にする) ビジネス ルールを「真」に設定した場合で、明細項目に補足製品が関連付けられている場合に限り、明細項目の補足製品を表示することができます。ビジネス ルールの詳細については、第 39 章、「ビジネス ルール管理」を参照してください。

1. レジストリの詳細ページで、補足製品を表示する明細項目を表示し、**[補足製品を表示]** リンクをクリックします。

明細項目の利用可能な補足製品のリストが表示されます。

明細項目の代替製品の表示

明細項目の代替製品を表示することができます。

ノート: ストアフロント管理者が **[Enable Alternative items link in Registries]** (レジストリの代替製品リンクを有効にする) ビジネス ルールを「真」に設定した場合で、明細項目に代替製品が関連付けられている場合に限り、明細項目の代替製品を表示することができます。ビジネス ルールの詳細については、第 39 章、「ビジネス ルール管理」を参照してください。

1. レジストリの詳細ページで、明細項目の **[在庫状況]** 列の下の **[代替品を見る]** リンクをクリックします。

ポップアップ ウィンドウが表示されます。

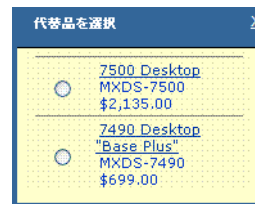


図 643 [代替品を選択] ポップアップ

ポップアップに明細項目の代替製品のリストが表示されます。

2. レジストリに追加して明細項目を置き換える項目の隣にあるラジオボタンをオンにして、**[追加]** をクリックします。

他のユーザーのレジストリの検索

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [コマーンス アクティビティ] パネルで [顧客アカウント アクティビティ] をクリックします。

ワークスペース ページが表示されます。

2. [レジストリ] タブをクリックします。

レジストリ リスト ページが表示されます。



sterling commerce | 管理

マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

アカウント アクティビティ

アクティビティ | エンバレー | ウィットワリスト | レジストリ | 登録 | 販売開始 | 注文 | サービス開始 | 返品 | 請求書

以下を含むレジスタリ検索:

レジスタリタワ | ページ レジスタリ | 検索 | すべて表示 | 詳細検索

	レジスタリID	レジスタリタイプ	登録者名	共同登録者名	最終更新日	作成日	イベント日	ステータス	ユーザー名	編集
<input type="checkbox"/>	600722	WeddingRegistry	Kelley,Pat		2008/11/16	2008/11/16	2008/11/28	公開	Marigachi Sachio	DataSolve
<input type="checkbox"/>	600669	BabyRegistry	James,Chuck		2008/11/09	2008/11/09	2009/07/30	公開	Marigachi Sachio	DataSolve
<input type="checkbox"/>	600668	WeddingRegistry	James,Chuck		2008/11/09	2008/11/09	2009/06/10	公開	Marigachi Sachio	DataSolve

他の人のレジストリを探す

デフォルト レジストリ

図 644 レジストリ リスト ページ

3. ページの右角にある [他の人のレジストリを探す] リンクをクリックします。

公開レジストリ検索ページが表示されます。

sterling commerce

An AT&T Company

管理

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | 情報 | ヘルプ | ログアウト

公開レジストリ

リターン

他の人のレジストリ検索:

登録者または共同登録者の名: 登録者または共同登録者の姓: +

検索

名前	登録者の名	登録者の姓	共同登録者の名	共同登録者の姓	イベント日	イベントの場所
行が見つかりません						

図 645 公開レジストリ検索ページ

4. 登録者または共同登録者の名および姓を入力し、[検索] をクリックします。

検索結果ページに、検索条件を満たすレジストリのリストが表示されます。

sterling commerce

An AT&T Company

管理

マイ ホーム | マイ アカウント | アカウント アクティビティ | 情報 | ヘルプ | ログアウト

公開レジストリ

リターン

他の人のレジストリ検索:

登録者または共同登録者の名: Chuck 登録者または共同登録者の姓: James

検索

名前	登録者の名	登録者の姓	共同登録者の名	共同登録者の姓	イベント日	イベントの場所
BabeRegistry	Chuck	James			2009/07/30	
WeddingRegistry	Chuck	James			2009/06/10	

図 646 公開レジストリ検索結果ページ

サービス契約作業

カスタマ サービスは、システムのサービス契約が必要な項目を表示し、アクティブな状態のサービス契約を変更できます。

サービス契約は、サービス契約が必要な項目を含む注文が送信された後で、そのサービス契約が必要な項目に対して生成されます。サービス契約が必要な項目を含む注文が発注され、承諾されると、カスタマ サービスはサービス契約に関する情報を変更できます。変更可能な情報には、住所や発送情報などのサービス契約ヘッダー情報と、価格や有効期限などの契約明細項目があります。たとえば、顧客が 30 日以内に有効期限が切れる契約の更新を希望している場合や、特別なサービス オファーの利用を希望する場合に情報が変更できます。

サービス契約の検索

サービス契約を検索するには、次の手順に従います。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [サービス契約] パネルで **[詳細検索]** をクリックします。次の図のような [サービス契約の検索] ページが表示されます。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

サービス契約の検索

条件を指定して契約を検索します。結果、ユーザー名、ユーザーの名、ユーザーの姓、契約名、販売注文番号の検索ではワイルドカード文字 (*) を使用できます。

[送信](#) [リセット](#)

マージャ/親当者が担当するアカウントに検索

組織またはユーザー別に契約を検索

組織: ユーザー名: ユーザーの名(姓): ユーザーの姓(姓):

以下の属性で契約を検索

契約 ID: 契約名: 販売注文番号:

ステータスで契約を検索

契約ステータス:

日付範囲で契約を検索

作成日	最終更新日	次の終了日	最終の終了日
開始日: YYYY/MM/DD	開始日: YYYY/MM/DD	開始日: YYYY/MM/DD	開始日: YYYY/MM/DD
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
終了日: YYYY/MM/DD	終了日: YYYY/MM/DD	終了日: YYYY/MM/DD	終了日: YYYY/MM/DD
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

図 647 [サービス契約の検索] ページ

2. 1つまたは複数の検索条件を入力し、[送信] をクリックします。アスタリスク (*) を使用して、ワイルドカード検索を実行できます。
3. ワークスペース ページの [サービス契約] タブに、検索条件を満たすすべてのサービス契約が表示されます。
4. 契約 ID をクリックして [サービス契約サマリー] ページを表示します。このページには、ユーザー、注文、および明細項目に関する情報など、サービス契約に特定の情報が表示されます。
5. 注文がまだ承諾されていない場合、ページは読み取り専用として表示されます。

サービス契約の変更

ユーザーからの要求に対応する場合など、サービス契約を変更する必要がある場合があります。

1. 変更するサービス契約を検索して、表示します。
1039 ページの「サービス契約の検索」を参照してください。
2. [契約の変更] をクリックします。[サービス契約を変更] ページが表示されます。
3. サービス契約情報を変更します。
4. サービス契約情報の変更が終わると、[チェックアウト] をクリックします。

サービス契約履歴の表示

個別のサービス契約の履歴を表示するには、次の手順に従います。

1. 履歴を表示するサービス契約を検索して、[サービス契約サマリー] ページを表示します。
1039 ページの「サービス契約の検索」を参照してください。
2. [サービス契約サマリー] ページの [履歴] リンクをクリックします。
[サービス契約履歴] ページが表示されます。

返品要求の処理

カスタマ サービスは、現在システムにあるすべての返品要求を表示できます。また、未決定の要求を手動で承認または拒否することもできます。

返品要求の検索

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [返品] パネルで [詳細検索] をクリックします。

図 648 [返品検索] ページ

2. 返品要求の検索に使用する検索条件を入力します。アスタリスク (*) のワイルドカードを検索に使用できます。[送信] をクリックします。

表 63 返品を検索条件

フィールド	説明
マネージャ / 担当者が担当するアカウント別に検索	特定の企業のマネージャおよびユーザーに割り当てられたパートナー アカウントのみを検索するように指定できます。企業組織からユーザーを選択するには、[...] をクリックします。

表 63 返品を検索条件 (続き)

フィールド	説明
組織	組織の名前を入力すると、その組織のユーザーから要求された返品のみが一覧表示されます。
ユーザー名	ユーザーのユーザー名を入力して、特定のユーザーによって要求されたすべての返品を検索します。
ユーザーの名前(名)	ユーザーの名前(名)を入力して、特定のユーザーによって要求されたすべての返品を検索します。
ユーザーの名前(姓)	ユーザーの名前(姓)を入力して、特定のユーザーによって要求されたすべての返品を検索します。
返品番号	返品を作成時に割り当てられた返品の見積り番号を入力します。
注文番号	注文番号を入力して、その注文に関連付けられている要求を表示します。
RMA 番号	返品材認証 (RMA) 番号を入力し、その RMA 番号に関連付けられている返品要求を表示します。
シリアル番号	非アクティブ。このフィールドは使用できません。
製品 ID	製品 ID 番号を入力して、この製品 ID に含まれているすべての返品要求を一覧にします。
返品ステータス	ステータス (承認、拒否、または保留中) を入力して、特定のステータスの要求を表示します。
要求日	開始日と終了日を入力して、特定の期間に作成された要求を表示します。
承認日	開始日と終了日を入力して、特定の期間に承認された返品を表示します。

ワークスペース ページの [返品] タブに検索条件を満たす返品が表示されます。



sterling commerce
An AT&T Company | 管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

アカウント アクティビティ

アクティブ | デザイン | ウェブサイト | リスト | 登録 | 販売履歴 | 注文 | サービス履歴 | 返品 | 請求書

以下を含む返品を検索:

製品 ID: 検索 すべて表示 詳細検索

項目を返品するには、上の [注文] タブで元の注文番号を見つけてください。

製品番号	注文ID	注文番号	ステータス	承認日	ステータス	ユーザー名	組織
100053	2987	2002060607	2002/06/07	2002/06/07	ERP により承認	Mason, Chuck	Virtual Networks
100053	2118302066	2002/06/07	2002/06/07		保留中	Mason, Chuck	Virtual Networks

図 649 ワークスペース ページの [返品] タブ

3. 指定する返品要求の返品番号をクリックします。
- 返品要求の詳細ページが表示されます。

管理

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

返品情報：300053

日付：2002/06/07

項目：1

ステータス：RMA により承認

注文番号：2609202629

ユーザー名：Maston, Chuck

組織：Virtual Network

配送先

返品先

Mr. frame (lname
llime1
llime2
boston MA 98765
米国

トラッキング番号

トランッキング番号：
配送方法：
日付：

メモ

念書の場所へ戻し
この返品に含まれる項目のリスト。

製品 ID	数量	シリアル番号	返品理由	返品条件
NOISE-HIT2500	1	SSSO	欠陥品	欠品

図 650 返品要求の詳細ページ

返品要求の処理

1. 1041 ページの「返品要求の検索」の手順に従って、返品を検索します。
2. 要求の詳細ページを表示します。
3. 返品要求の詳細ページで [返品を承認] または [返品を拒否] をクリックします。

要求を承認すると、返品材認証 (RMA) 番号が割り当てられ、電子メールによる通知が顧客に送信されます。

要求を拒否すると、電子メールによる通知のみが顧客に送信されます。

見積処理

カスタマ サービスは、現在システムにあるすべての見積を表示できます。また、有効期限や、見積に保存されている各明細項目の数量や価格など、見積の詳細をオーバーライドできます。

見積の検索

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [コマース アクティビティ] パネルで [顧客アカウント アクティビティ] をクリックし、その後 [見積] タブをクリックします。
[見積] タブが表示されます。

 管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

製品リスト

[アクティビティ](#) | [デフォルト](#) | [ウェッジリスト](#) | [レポート](#) | [見積](#) | [販売契約](#) | [注文](#) | [リクエスト](#) | [商品](#) | [請求書](#)

以下を含む見積を検索:

削除するリストを選択します。

<input type="checkbox"/>	見積 ID	見積名	所有者	有効期限	最終更新日	ステータス
<input type="checkbox"/>	600660	カー	AnonymousUser	2008/12/07	2008/11/09	承認済み

図 651 [見積] タブ

2. [以下を含む見積を検索:] パネルに検索条件を入力します。詳細検索を実行するには、[詳細検索] をクリックします。見積の検索に使用する検索条件を入力します。

検索の [組織]、[ユーザー名]、[ユーザーの名前(名)]、[ユーザーの名前(姓)]、[見積名] フィールドにアスタリスク (*) のワイルドカード文字を使用できます。[送信] をクリックします。

表 64 見積の検索条件

フィールド	説明
マネージャ / 担当者が担当するアカウント別に検索	特定の企業のマネージャおよびユーザーに割り当てられているパートナー アカウントの見積を検索します。企業組織からユーザーを選択するには、[...] をクリックします。
組織	見積を作成したユーザーの会社名を入力します。
ユーザー名	見積を作成したユーザーのユーザー名を入力します。
ユーザーの名前(名)	見積を作成したユーザーのユーザー名を入力します。
見積 ID	検索している見積の ID を入力します。
見積名	検索している見積の名前を入力します。
見積ステータス	ドロップダウン リストから、検索している見積のステータスを選択します。
日付範囲で見積を検索	作成日、最終更新日、有効期限、および終了日を入力して、特定の期間内に作成、変更、期限切れが行われた見積を表示します。

[見積] タブに検索条件を満たす見積が表示されます。

sterling commerce
An AT&T Company

管理

マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

製品リスト

[アクティフ](#) | [デプロメント](#) | [ウォッシュリスト](#) | [レジストリ](#) | [見積](#) | [販売契約](#) | [注文](#) | [サービス契約](#) | [商品](#) | [請求書](#)

以下を含む見積を検索 :

製品 ID ▾

検索 [すべて表示](#) [詳細検索](#)

削除するリストを選択します。

削除

☐ [見積 ID ▾](#)

[見積名](#)

[所有者](#)

[有効期限](#)

[最終更新日](#)

[ステータス](#)

☐ 600660 [カート](#) AnonymousUser 2008/12/07 2008/11/07 承認済み

図 652 [見積] タブ

3. 指定する見積の見積名をクリックします。
見積詳細ページが表示されます。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト
リストに戻る

見積の表示

カテゴリ検索

割引と合計

パーセント割引: 0%
合計調整価格: \$1,098.00
最終価格: \$0.00
合計マージン: \$0.00

アクション

カートを再作成
ノートを表示
アクティビティをリロード
印刷する

クイック追加

下に製品 ID と数量を入力してください。
製品の入力が完了したら、[追加] をクリックして製品をカートに追加してください。

ID: 数量:

このページを使って見積や照会してください。
[購入] および [見積] フォールドを使って簡単に提示される価格を調整できます。購入は表示価格に適用され、割引は購入価格に適用されます。見積を印刷するとき、割引価格のみが表示されます。ジョー項目には Below the Line (BTL) のマークを付けることで、正式な見積の一部ではない。ユーザーの関心が薄れると思われる項目であることを示すことができます。マイナー項目には Do Not Display (DND) のマークを付けることで、見積に含まれていないものの見積の印刷時には表示されないようにすることができます。DND 組合せの値入と割引を試すには [計算] ボタンを使用します。購入と割引の履歴を保存するには [見積] をクリックしてください。

STL DND	名前	サプライヤ	価格	数量	Ext. 価格	ステータス
<input type="checkbox"/>	7480 Desktop	Matrix Solutions Inc.	\$699.00	1	\$699.00	
	MXDS-7480					
			価格: 0.00		\$699.00	
<input type="checkbox"/>	17" Monitor		\$0.00	1	\$0.00	
	Windows 2000			1	\$0.00	
	MX-M5W2K			2	\$0.00	
<input type="checkbox"/>	Matrix Satellite		\$399.00	1	\$399.00	
	MXA-M5S					
<input type="checkbox"/>	17" Monitor	Matrix Solutions Inc.	\$399.00	1	\$399.00	
	MX-GV17T					
			価格: 0.00		\$399.00	

その他の調整: \$5.00
調整後の合計: \$1,103.00
税: \$0.00
送料: \$0.00
調整後の送料: \$0.00
合計金額: \$1,103.00

図 653 見積詳細ページ

見積処理

カスタマ サービスは、見積の詳細が変更でき、見積を保存したユーザーの代わりに注文として見積を発注できます。

1. 1044 ページの「見積の検索」の手順に従って、返品を検索します。
2. 見積の詳細ページを表示します。
3. 見積の詳細ページで、必要に応じて見積の詳細を変更します。

4. **[更新]** をクリックします。

注文として見積を発注するには、次の手順に従います。

5. **[承諾]** をクリックします。**[見積の表示]** ページに **[チェックアウト]** ボタンが加わって再度表示されます。
6. **[チェックアウト]** をクリックします。確認して発注するページが表示されます。
7. 注文の詳細を確認します。
8. さらに注文を変更するには **[戻って見積を編集してください。]** をクリックします。発注するには **[注文する]** をクリックします。

確認ページが表示されます。**[終了]** をクリックしてワークスペースページに戻ります。

見積の変更

企業ユーザーとして見積を変更するには、次の手順に従います。

1. 見積を検索します。
1044 ページの「見積の検索」を参照してください。
2. ID をクリックして、見積の詳細を表示します。

図 654 見積詳細ページ

3. 必要に応じて情報を変更します。

カレンダー アイコンをクリックして新しい有効期限を選択します。

4. [更新] をクリックして変更を保存して見積の編集を継続するか、
[戻る] をクリックして見積のリストに戻ります。

カートの表示中に [価格を交渉] をクリックすると、価格の交渉を要求できます。価格の交渉を行う場合、各明細項目に希望する割引と要求の理由 (大口割引や競合オファーなど) を指定するプロンプトが表示されます。要求を送信すると、次が行われます。

- 自動的に承認 - 各明細項目に要求された価格がユーザーの表示価格の特定のパーセント値以下の場合。このパーセント値は RFQ ルール承諾パーセント値システム プロパティによって決定されます。詳細については、1145 ページの「RFQ Rule Acceptance Percentage」を参照してください。見積が自動的に承認される場合、注文可能な見積として保存されるので、ユーザーは直ちに注文として発注できます。
- 自動的に承認されない場合は、送信済みの見積として保存され、ユーザーが見積を要求したことをカスタマ サービスに知らせた際に使用されたメール アドレスに電子メール メッセージが送信されます。メール アドレスは、CSR システム プロパティのメール アドレスで指定されます。詳細については、1145 ページの「Email Address for CSR」を参照してください。その後カスタマ サービスは、このセクションの手順に従って見積を承認または拒否する必要があります。

カスタマ サービスは、現在システムにあり、自動的に承認されていないすべての見積を表示できます。また、有効期限や、見積に保存されている各明細項目の数量や価格など、見積の詳細をオーバーライドできます。

- 見積を承認すると、見積は注文可能な見積に変換されます。見積を要求したユーザーが次回ログインする際、見積が承認され、見積を注文として発注できることが表示されます。
- 見積を拒否すると、見積ステータスが拒否に設定されます。見積を要求したユーザーが次回ログインする際、見積が拒否されたことが表示されます。必要に応じてユーザーは見積を表示し、再度送信できます。

見積の承認

カスタマ サービスは、送信された見積の詳細を変更し、それを承認または拒否できます。見積を承認すると、それは注文可能な見積として保存され、ユーザーまたはカスタマ サービスはその見積を注文として発注できます。いったん見積が承諾されると、見積に関連付けられている価格設定ルールは削除されます。これは、価格へのルールが手動の価格変更によって上書きされるためです。

1. 1044 ページの「見積の検索」の手順に従って、見積を検索します。
2. 見積の詳細ページを表示します。

3. 見積への操作を行う前に、見積を変更することができます。必要に応じて見積を変更して、承認または拒否に関する情報を指定します。

- メモ - 承認または拒否の理由
- 数量 - 承諾可能な数量
- CSR 価格 - 承諾可能な価格このフィールドを空白にすると、見積価格はユーザーが要求した価格 (ユーザー価格) にデフォルト設定されます。

必要に応じて、各明細項目のコメントを変更します。

4. **[承認]** をクリックします。

見積は注文可能な見積として保存され、注文として発注できるようになります。

見積の拒否

カスタマ サービスは、送信された見積の詳細を変更し、それを承認または拒否できます。見積が拒否されると、ユーザーは拒否の理由を確認し、要求を再度送信できます。

1. 1044 ページの「見積の検索」の手順に従って、見積を検索します。
2. 見積の詳細ページを表示します。
3. 見積への操作を行う前に、見積を変更することができます。必要に応じて見積を変更して、承認または拒否に関する情報を指定します。

- メモ - 承認または拒否の理由
- 数量 - 承諾可能な数量
- CSR 価格 - 承諾可能な価格このフィールドを空白にすると、見積価格はユーザーが要求した価格 (ユーザー価格) にデフォルト設定されます。

必要に応じて、各明細項目のコメントを変更します。

4. **[拒否]** をクリックします。

コマース オブジェクトからのタスクの作成

注文および見積からタスクを作成できます。タスクを作成すると、自身の“仕事”リストに追加したり、同僚に注文または見積の作業をさせることができます。タスクの詳細については、69 ページの「タスク管理」を参照してください。

コマース オブジェクトからのタスクの作成

1. コマース オブジェクトの詳細ページを表示します。
2. [タスクを作成] をクリックします。

The screenshot shows the 'Task Manager' interface. At the top, there's a header with the Sterling Commerce logo and 'タスク マネージャ'. Below this, a yellow bar contains 'タスクの詳細:' and a link 'タスクリストを表示'. A blue bar below that has '詳細' and a link 'タスクの詳細ページへ'. The main content area has two buttons: '作成' (Create) and 'キャンセル' (Cancel). Below these is a form titled 'タスクの新規作成' (New Task Creation). The form includes a note: '注意: (*) 必須項目です。' (Note: (*) Required item). The form fields are: 'タスク名' (Task Name), 'タスクタイプ' (Task Type) with a dropdown menu showing 'コマース' (Commerce), 'タスクサマリー' (Task Summary), 'ウォッチャーリスト' (Watcher List), 'URL 1', 'URL 2', 'URL 3', and a checkbox for '電子メール作成' (Email Creation).

図 655 新規コマース タスクの [タスクの詳細] ページ

3. 必要に応じて、タスクの詳細を入力します。
4. 新規タスクにウォッチャーを割り当てます。
5. [作成] をクリックします。
[タスクの詳細] ページが再度表示されます。
6. [ノート] をクリックして、タスクに関するノートを入力します。

この章では、リード、機会、プロポーザルの管理に関連するすべてのタスクについて説明します。55 ページの「リード管理」で、Sterling リードの使用についての概要を説明しています。

リードの作成および変更

リード管理者は、手動でリードを作成するか、1056 ページの「リードのアップロード」で説明する手順に従ってファイルをアップロードすることで、システムにリードを追加できます。リードをアップロードする前に、システム プロパティでジョブ スケジューラの URL が正しく設定されていることを確認してください。通常は次のように設定されているはずです。

`http://<server:port>/Sterling/msg/matrix`

詳細については、1141 ページの「ジョブ スケジューラ設定」を参照してください。

リードの作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [チャネル管理] パネルから [リード アクティビティ] をクリックします。

[リード リスト] ページが表示されます。

図 656 [リード リスト] ページ

2. [リード リスト] ページで **[新規]** をクリックします。

[リード] の詳細ページが表示されます。

図 657 リードの詳細ページの [一般] タブ

3. 一般リード情報を入力します。
1061 ページの「リード情報の追加または変更」を参照してください。
4. リードの連絡先情報を入力します。1つのリードに1つまたは複数の連絡先を追加できます。
5. リードを保存し、別の新しいリードを作成できるようにフィールドをクリアするには、**[保存 & 新規]** をクリックします。リードを保存し、新しいリードの詳細ページを表示してリードに変更を加えるには、**[保存]** をクリックします。

リードが作成されます。この時点で、必要に応じて次の作業を行うことができます。

- 上述の手順を繰り返して別のリードを作成します (**[保存 & 新規]** をクリックした場合)。
- 製品リストに製品を追加してプロポーザルを作成します。これを行うには、**[プロポーザルの管理]** をクリックします。製品カタログから選択するか、**[クイック追加]** パネルから直接入力することで、製品を追加します。
- リードについてのノートを追加します。
1064 ページの「リードに関するノートの追加または表示」を参照してください。
- リードを1つまたは複数のパートナーに割り当てます。
1067 ページの「リードの割り当て」を参照してください。

sterling commerce | リード管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

リード : North America Trade Show リード リストを表示

プロパティの編集 | プロパティの管理 | ノートを追加 | リードを割り当て | レビュー アクティビティ

新しいリード情報を入力するか既存の情報を更新してください。現在の変更内容を保存するには [保存] ボタンをクリックしてください。現在の変更内容を破棄するには [キャンセル] ボタンをクリックしてください。

保存 キャンセル

* 必須フィールド

リード情報

* リード名 : North America Trade ステータス : 割り当て 顧客タイプ : General

作成日 : 2008/10/22 優先度 : 低

* リード ソース : ウェブサイト * 地域 : North America * プロファイル タイプに割り当て : ディストリビュータ

* プロファイル レベルに割り当て : Gold

連絡先情報

新規 詳細 前へ 1 / 1 次へ

姓 : Mr. 住所 1 : address1 * 電話番号 : ビジネス

* 名 (姓) : Mike 住所 2 : 追加

* 名 (姓) : Scott * 市区町村 : City ビジネス : 012345678

役職 : 州 : KY 削除

郵便 : * 郵便番号 : 12345 追加 : を追加するには電話タイプ (例 Fax) を選択して [追加] をクリックしてください。

会社 : * 国 : 米国 削除 : を削除するにはリストから電話番号を選択して [削除] をクリックしてください。

☐ 主要連絡先として使用 電子メール :

図 658 リード詳細ページの [プロパティの編集] タブ

リードのアップロード

XML ファイルを使用して、Sterling リードアプリケーションにリードをアップロードすることができます。このファイルは、59 ページの「リードのアップロード」で説明する条件に準拠している必要があります。

アップロードしたリードが自動的にパートナーに割り当てられるかどうかは、[Automatic assign uploaded leads to their fixed recommended partners] で指定します。1152 ページの「Automatic assign uploaded leads to their fixed recommended partners」を参照してください。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [チャネル管理] パネルから [リード アクティビティ] をクリックします。

[リード リスト] ページが表示されます。



図 659 [リード リスト] ページ

2. [リード リスト] ページで [アップロード] をクリックします。
ファイルの場所を指定するページが表示されます。



図 660 リードのアップロード

3. アップロードするファイルの形式を選択します。
4. [参照...] をクリックして、アップロードするリード ファイルを指定します。
5. [アップロード] をクリックします。

システムにリード情報が追加され、[リード管理] の [リード リスト] ページに新しいリード名が表示されます。この時点で、リードを割り当てるか、

新しいリードの別のエレメントに変更を加えることができます。1058 ページの「リードの変更」を参照してください。

メモ: エラー ページにタイムアウト エラーが表示される場合は、リードは正しく作成されていますが、システム タイムアウト パラメータで許可される範囲よりも長く時間がかかったことを意味します。タイムアウトの値を増やすには、[システム サービス] でシステム プロパティ [Commerce Manager: General] の [Partner Request Timeout Value] を 300 (5 分) などの大きい値に設定します。

リードの変更

既にパートナーに割り当てられているリードを変更した場合、変更内容は既存のパートナー機会には反映されません。変更を行った後にこのリードを割り当てられたパートナーに対してのみ、変更内容が反映されます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [チャネル管理] パネルから [リード アクティビティ] をクリックします。

[リード リスト] ページが表示されます。

図 661 [リード リスト] ページ

2. [リード名] 列で変更するリード名を探します。
3. リード名をクリックします。

そのリードの詳細ページが表示されます。

sterling commerce | リード管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

リード : North America Trade Show リード リストを表示

プロパティの編集 プロパティの管理 ノートを追加 リードを割り当て レビュー アクティビティ

新しいリード情報を入力するか既存の情報を更新してください。現在の更新内容を保存するには [保存] ボタンをクリックしてください。現在の更新内容を破棄するには [キャンセル] ボタンをクリックしてください。

保存 キャンセル

* 必須フィールド

リード情報

* リード名: North America Trade ステータス: 割り当て 顧客タイプ: General

作成日: 2008/10/22 優先度: 低

* リード ソース: ウェブサイト * カテゴリ: North America * プロファイル タイプ: ディストリビュータ

* プロファイル レベル: Gold

連絡先情報

姓: Mike 名: Scott

敬称: Mr. 住所: address1

市区町村: City 郵便番号: KY 12345 国: 米国

電話番号: 0123456789

電子メール:

主要連絡先として使用

追加: を追加するには電話タイプ (例 Fax) を選択して [追加] をクリックしてください。
削除: を削除するにはリストから電話番号を選択して [削除] をクリックしてください。

図 662 リード詳細ページの [プロパティの編集] タブ

この時点で、このリードに対して次の情報を変更できます。

- 一般リード情報を入力または変更します。
1061 ページの「リード情報の追加または変更」を参照してください。
- 連絡先情報を追加または変更します。
- 製品リストの製品を追加または削除します。
- リードについてのノートを追加または表示します。
1064 ページの「リードに関するノートの追加または表示」を参照してください。
- リードを 1 つまたは複数のパートナーに割り当てます。
1067 ページの「リードの割り当て」を参照してください。
- パートナー別にリードのアクティビティを表示します。
1075 ページの「パートナー アクティビティの表示」を参照してください。

リードの検索

[リード管理] の [リード リスト] ページの一番上のフィールドを使用して、特定のリードを検索できます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [チャネル管理] パネルから [リード アクティビティ] をクリックします。

[リード リスト] ページが表示されます。

図 663 [リード リスト] ページ

2. ドロップダウン リストから検索条件を選択し、ドロップダウン リストの横のフィールドに検索文字列を入力します。

検索では大小文字が区別されます。アスタリスク (*) を使用してワイルドカード検索を行うこともできます。

3. [検索] をクリックします。

メモ: [すべて表示] をクリックするとすべてのリードが表示されます。

リード 検索結果ページに検索結果が表示されます。

図 664 リード 検索結果ページ

リード情報の追加または変更

リードを作成 (1053 ページの「リードの作成」) または変更 (1058 ページの「リードの変更」) するとき、リード情報を入力または変更できます。

* 必須フィールド

一般リード情報			
* リード名:	North America Trade	ステータス:	割り当て
作成日:	2008/10/22	優先度:	低
* リード ソース:	ウェブサイト	* デモリ:	North America
		* プロファイル タイプに割り当て:	ディストリビュータ
		* プロファイル レベルに割り当て:	Gold

図 665 リードの詳細ページの [一般リード情報]

1. ページ上部の [一般リード情報] セクションに一般リード情報を入力します (1061 ページの表 65 を参照)。

必須フィールドにはアスタリスク (*) が付いています。どの時点でも、[キャンセル] をクリックすることで新しい情報または変更した情報をクリアしてやり直すことができます。

表 65 一般リード情報

フィールド	説明
リード名	リードの名前。
作成日	リードが作成された日付。システムによって自動設定されるため、読み取り専用です。リードを作成している場合は、このフィールドは空白になっています。
リード ソース	リードの発生源 (電話、展示会、Fax、ウェブサイト)。
ステータス	<p>リードのステータス。このフィールドは読み取り専用です。値には [未割り当て]、[割り当て]、[作業中]、[クローズ] があります。</p> <p>[未割り当て] のリードは、まだパートナーに割り当てられていないリードです。</p> <p>[割り当て] のリードは、パートナーに割り当てられていて、パートナーによって受理も辞退もされていないリードです。</p> <p>[作業中] のリードは、パートナーに割り当てられ、受理されたリードです。</p> <p>[クローズ] のリードは、企業リード管理者によってクローズされたリードです。1077 ページの「リードのクローズ」を参照してください。</p>

表 65 一般リード情報 (続き)

フィールド	説明
優先度	リードの優先度。
テリトリ	リードが属しているテリトリ。
顧客タイプ	リードが属している縦市場。
プロファイル タイプに割り当て	リードを割り当てるべきプロファイル タイプ。ディストリビュータ、OEM、リセラー、小売業者など。(ノート: このリストはカスタマイズ可能です。)
プロファイル レベルに割り当て	リードを割り当てるべきプロファイルのレベル。Platinum、Gold、Silver、Tin など。(ノート: このリストはカスタマイズ可能です。)

連絡先情報

新規 複製 前へ 1 / 1 次へ

タイトル:

* 名前 (名):

* 名前 (姓):

役職:

部署:

会社:

☒ 主要連絡先として使用

* 住所 1:

住所 2:

* 市区町村:

郵便番号:

* 国:

* 電話番号:

追加: を追加するには電話タイプ (例 Fax) を選択して [追加] をクリックしてください。

削除: を削除するにはリストから電話番号を選択して [削除] をクリックしてください。

削除

図 666 リードの詳細ページの [連絡先情報]

- ページの下部の [連絡先情報] に連絡先情報を入力します (1062 ページの表 66 を参照)。

必須フィールドにはアスタリスク (*) が付いています。

表 66 連絡先情報

フィールド	説明
タイトル	リード連絡先のタイトル (Mr., Mrs. など)
名前 (名)	リード連絡先の下の名前。
名前 (姓)	リード連絡先の姓。
役職	リード連絡先の役職。
部署	リード連絡先が所属している部署。
会社	連絡先が勤務している会社。

表 66 連絡先情報 (続き)

フィールド	説明
主要連絡先として使用	各リードに対して、1つの連絡先を主要連絡先に指定する必要があります。
住所行 1	住所の 1 行目。(米国の場合は、ストリート アドレスになります。)
住所行 2	住所の 2 行目(米国の場合は、アパートまたは郵便配達区域番号になります。)
市区町村	住所の市区町村。
都道府県	住所の都道府県。
郵便番号	住所の郵便番号。
国	住所の国。
電子メール	リード連絡先のメールアドレス。

3. 連絡先の電話番号を入力します (複数入力可)。

- ドロップダウン リストから電話番号のタイプを選択します。
- 入力フィールドに電話番号を入力します。
- [追加] をクリックします。
- 追加する各番号についてこの手順を繰り返します。

電話番号を削除するには、リストからその番号を選択してから [削除] をクリックします。

4. [保存] をクリックします。

情報が保存され、リード ヘッダー ページが再び表示されます。

この時点で、必要に応じて次の作業を行うことができます。

- 別の連絡先を追加するか、他の連絡先を変更します。
- リードについてのノートを追加します。
1064 ページの「リードに関するノートの追加または表示」を参照してください。
- リードを 1 つまたは複数のパートナーに割り当てます。
1067 ページの「リードの割り当て」を参照してください。
- リード製品リストに製品を追加します。

リードに関するノートの追加または表示

リードを変更するとき (1058 ページの「リードの変更」)、リードに関するノートを追加できます。さらに、リードが割り当てられたとき、または受理されたときに、システムによって自動的にノートが生成されます。

The screenshot shows the Sterling Commerce Lead Management interface. At the top, there's a navigation bar with 'マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト' and a 'リード管理' (Lead Management) section. Below this, a breadcrumb trail shows 'リード : North America Trade Show' and a 'リードリストを表示' (View Lead List) link. The main content area has tabs for 'プロパティの編集' (Edit Property), 'プロパティの管理' (Manage Property), 'ノートを追加' (Add Note), 'リードを割り当て' (Assign Lead), and 'レビュー アクティビティ' (Review Activity). The 'Edit Property' tab is active, showing a form for lead details. The form includes fields for 'リード名' (Lead Name), '作成日' (Creation Date), 'リードソース' (Lead Source), 'ステータス' (Status), '優先度' (Priority), '地域' (Region), 'プロファイルタイプ' (Profile Type), 'ディストリビュータ' (Distributor), and 'プロファイルレベル' (Profile Level). Below the form, there's a '連絡先情報' (Contact Information) section with fields for '名前' (Name), '住所' (Address), '市区町村' (City), '郵便番号' (Zip Code), '国' (Country), and '電子メール' (Email). The '名前' field is split into '姓' (Last Name) and '名' (First Name). The '住所' field is split into '住所 1' (Address 1) and '住所 2' (Address 2). The '市区町村' field is split into '市区町村' (City) and '郵便番号' (Zip Code). The '国' field is a dropdown menu. The '電子メール' field is a text input. The '連絡先情報' section also includes a '主要連絡先として使用' (Use as primary contact) checkbox. The '連絡先情報' section is titled '連絡先情報' and has a subtitle '新規 詳細 前へ 1 / 1 次へ'. The '連絡先情報' section includes a '名前' (Name) field with a dropdown menu for 'Mr.' and a '姓' (Last Name) field with the value 'Mike'. It also includes a '名' (First Name) field with the value 'Scott'. The '住所' (Address) section includes a '住所 1' (Address 1) field with the value 'address1', a '住所 2' (Address 2) field, a '市区町村' (City) field with the value 'City', and a '郵便番号' (Zip Code) field with the value '12345'. The '国' (Country) field is a dropdown menu with the value '米国' (USA). The '電子メール' (Email) field is a text input. The '連絡先情報' section also includes a '主要連絡先として使用' (Use as primary contact) checkbox. The '連絡先情報' section is titled '連絡先情報' and has a subtitle '新規 詳細 前へ 1 / 1 次へ'. The '連絡先情報' section includes a '名前' (Name) field with a dropdown menu for 'Mr.' and a '姓' (Last Name) field with the value 'Mike'. It also includes a '名' (First Name) field with the value 'Scott'. The '住所' (Address) section includes a '住所 1' (Address 1) field with the value 'address1', a '住所 2' (Address 2) field, a '市区町村' (City) field with the value 'City', and a '郵便番号' (Zip Code) field with the value '12345'. The '国' (Country) field is a dropdown menu with the value '米国' (USA). The '電子メール' (Email) field is a text input. The '連絡先情報' section also includes a '主要連絡先として使用' (Use as primary contact) checkbox.

図 667 リード詳細ページの [プロパティの編集] タブ

1. リードの詳細ページで [ノートを追加] をクリックします。

現在のノートのリストと、新しいノートを追加するためのテキストフィールドが表示されます。ウィンドウには、システムによって生成されたノートとユーザーが作成したノートを含む、すべてのノートが表示されます。

デフォルトでは、ノートは日付順に並べられています。[日付] 列の三角形をクリックすることにより、[日付] 列を昇順または降順に並べ替えることができます。また、[組織] または [作成者] を基準にして並べ替えることもできます。

The screenshot shows the Sterling Commerce Lead Management interface. At the top, there's a navigation bar with 'sterling commerce' logo and 'リード管理' (Lead Management). Below it, a breadcrumb trail shows 'リード : North America Trade Show'. A secondary navigation bar contains links: 'プロパティの編集' (Edit Properties), 'プロポーザルの管理' (Manage Proposals), 'ノートを追加' (Add Note), 'リードを割り当て' (Assign Lead), and 'レディム・アクティビティ' (Ready Activities). A link 'リードリストを表示' (View Lead List) is also present. Below the navigation, a message states: 'テキストボックスに新しいノートを入力し、[ノートを追加] ボタンをクリックして保存します。' (Enter a new note in the text box and click the [Add Note] button to save it.). The main form area is titled 'リードノート' (Lead Note) and contains a large text input field and a yellow 'ノートを追加' (Add Note) button. Below the form is a table showing a history of notes.

日時	ノート	組織	作成者
2008/11/09	[注目に値] 操作によって ID:600671 の注が作成されました。	DataSolve	marco
2008/10/22	リードが masotti に割り当てられました。	DataSolve	システム
2008/10/22	リードは現在 adminjapan2 によって DataSolve に割り当てられています。	Matrix Solutions Inc.	システム
2008/10/22	adminjapan2 によってリードが作成されました。	Matrix Solutions Inc.	システム

[トップに戻る](#)

図 668 リードの詳細ページの [ノートを追加] タブ

2. [リード ノート] フィールドに、追加するノートを入力します。
3. [ノートを追加] をクリックします。

リストにノートが追加されます。

リードへの製品情報の追加

パートナーに伝えるべき情報の 1 つに、連絡先の人物が関心を持っている製品はどれかということがあります。これは、リードに関連付けられている製品リストにその製品を追加することで行います。

1. リードの詳細ページで [プロポーザルの管理] をクリックします。

sterling commerce | リード管理

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

リード : North America Trade Show リードリストを表示

プロパティの編集 | プロポーザルの管理 | ノートを追加 | リードを割り当て | レビュー/アクティビティ

カタログ検索

このページを使ってプロポーザルを用意してください。
[値入]および[価格]フィールドを使って簡単に提示される価格を調整できます。[値入]は使用されている表示価格に適用され、[割引]は[値入]と適用されます。プロポーザルを印刷するとき、[割引]価格のみが表示されます。[メジャー項目]には *Below the Line* (BTL) のマークを付けることで、正式なプロポーザルの一歩ではあるが、ユーザーの値入が最終と見られる項目であることを示すことができます。マイナー項目には *Do Not Display* (DND) のマークを付けることで、プロポーザルに含まれていないもののプロポーザルの印刷時には表示されないようにすることができます。
別の組合せの値入と割引を試すには [計算] ボタンを使用します。最終的な値入と割引の選択を保存するには [保存] をクリックしてください。

詳細検索

名前 : New lead
顧客タイプ : General
通貨 : USD
最終更新日 : 2008/10/22
ステータス : 新規
有効期限 :
ユーザー名 : Admin_Jaswanth

割引と合計

パーセント割引 :
合計調整価格 : \$0.00
絶対値割引 : \$0.00
合計マージン : \$0.00

クイック追加

下に製品 ID と数量を入力してください。
製品が入力されたら、[追加] をクリックして製品をカートに入力してください。

ID 数量

追加

比較 削除 計算 保存

名前	サプライヤ	価格	数量	Ext. 価格	ステータス
行が見つかりません					

比較 削除 計算 保存

図 669 リードの詳細ページの [プロポーザルの管理] タブ

2. 次の方法で、製品リストに製品を追加できます。

- [詳細検索] をクリックし、追加する製品の詳細検索を行います。
- [カタログをブラウズ] をクリックし、標準のカタログ ナビゲーション ページを使用して製品を表示します。
- [製品を探す] をクリックし、Sterling アドバイザの質問ページを使用して製品を選択します。
- クイック追加フォームで製品 ID を入力し、**実行** をクリックして製品を追加します。

このリードをパートナーに割り当てると、製品リストに追加した製品が、そのパートナーの機会製品リストに表示されます。

3. 製品 ID の横のチェックボックスをオンにして [削除] をクリックすることで、製品を削除できます。
4. 製品が "below the line" であることを示す場合は、[BTL] チェックボックスをオンにして [保存] をクリックします。

BTL (below the line) フラグを使用して、その製品をリードの提案に含めることができます。BTL 製品は、リードから発注された注文に自動的に含まれるものではありませんが、エンドユーザーが ATL (above the line) に移動することができ、これによって注文の一部に加わります。

リードの割り当て

リードは手動で割り当てるか、システムによって自動的に割り当てることができます。自動割り当ての詳細については、1073 ページの「リードの自動割り当て」を参照してください。

リードを手動で割り当てる方法は 2 通りあります。

- [リード管理] のリストから 1 つまたは複数のリードを選択してから、割り当てるパートナー (複数選択可) を選択します。1067 ページの「リード管理リストを使用したリードの手動割り当て」を参照してください。
- 特定のリードの詳細ページにアクセスしてから、[リードを割り当て] タブからそのリードを割り当てることができます。1070 ページの「リード ヘッダー ページを使用したリードの手動割り当て」を参照してください。

リード管理リストを使用したリードの手動割り当て

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [チャネル管理] パネルから [リード アクティビティ] をクリックします。

[リード リスト] ページが表示されます。



図 670 [リード リスト] ページ

- リストから、パートナーに割り当てるリードを探します。
リードの検索方法については、1060 ページの「リードの検索」を参照してください。
- リード ID の左側のチェックボックスをオンにします。
- 割り当てるリードそれぞれについて、直前の 2 つの手順を繰り返します。

注意: 1 つまたは複数のリードのチェックボックスをオンにした後、[割り当て] をクリックせずに別のリードを検索すると、リードの選択が解除されます。同様に、[割り当て] をクリックする前に [すべて表示]、[次へ]、または [前へ] をクリックした場合も、リードの選択は解除されます。

- [割り当て] をクリックします。
選択したリードが 1 つのみの場合は、リード ヘッダーの [リードを割り当て] タブが表示されます。ここには、このリードを割り当てることのできるパートナーのリストが表示されます。



図 671 リードの詳細ページの [リードを割り当て] タブ

複数のリードを選択している場合は、汎用の [割り当て] ページが表示されます。ここには、選択したリードを割り当てることができるパートナーのリストが表示されます。



図 672 リードの割り当てページ

いずれの場合でも、セールス エグゼクティブ (セールス エグゼクティブ ファンクションが割り当てられているパートナー ユーザー) がいるパートナーのみがリストに表示されます。58 ページの「リード管理のファンクションの割り当て」を参照してください。

6. [組織] 列から、リードを割り当てるパートナーを探します。

特定の組織名を検索することもできます。[組織検索] フィールドにパートナー名を入力し、[検索] をクリックします。アスタリスク (*) を使用してワイルドカード検索を行うこともできます。

1 つのリードのみを割り当てている場合、[推奨を表示] をクリックすると、[Lead Management Recommended Partner Search Attributes] ビジネスルールで定義されている条件に従ってフィルタされたパートナーのリストが表示されます。条件には 1~4 つの属性 (パートナータイプ、パートナー レベル、テリトリ、顧客タイプ) が含まれます。リードを作成する際に、このうちのいずれかの属性を選択します (1061 ページの表 65、「一般リード情報」を参照)。リードの属性と一致する属性を持つパートナー (パートナー プロファイルで定義) が自動的に推奨されます。

[すべて表示] をクリックすると、セールス エグゼクティブ ユーザーがいるすべてのパートナーのリストを再び表示できます。

7. リードを割り当てる各パートナー名の左にあるチェックボックスをクリックします。

パートナー名の左にチェックボックスが表示されていない場合は、そのパートナーは既にそのリードに割り当てられています。

注意:	1 つまたは複数のパートナーのチェックボックスをオンにした後、[割り当て] をクリックせずに別のパートナーを検索すると、パートナーの選択が解除されます。同様に、[割り当て] をクリックする前に [すべて表示]、[推奨を表示]、[次へ]、または [前へ] をクリックした場合も、それまでのパートナーの選択は解除されます。
------------	---

8. [割り当て] をクリックします。

選択したリードが選択したパートナーに割り当てられます。

リード ヘッダー ページを使用したリードの手動割り当て

リードを作成 (1053 ページの「リードの作成」) または変更 (1058 ページの「リードの変更」) するとき、[リード管理] の詳細ページからリードを 1 つまたは複数のパートナーに割り当てることができます。

1. 割り当ててるリードに移動します。

The screenshot displays the Sterling Commerce Lead Management interface. At the top, the 'Assign Lead' (リードを割り当て) tab is selected. Below the navigation bar, there's a section for 'Lead: North America Trade Show'. The main form is divided into two sections: 'Lead Information' (リード情報) and 'Contact Information' (連絡先情報). The 'Lead Information' section includes fields for 'Lead Name' (North America Trade Show), 'Status' (割り当て), 'Creation Date' (2008/10/22), 'Lead Source' (ウェブリサーチ), 'Territory' (North America), 'Profile Type' (General), 'Profile Level' (Gold), and 'Profile Category' (ディストリビュータ). The 'Contact Information' section includes fields for 'Title' (Mr.), 'First Name' (Mike), 'Last Name' (Scott), 'Address' (address1), 'City', 'State' (KY), 'Zip' (12345), 'Phone' (0123456789), and 'Email'. There are also buttons for 'Save' (保存) and 'Cancel' (キャンセル).

図 673 リード詳細ページの [プロパティの編集] タブ

1. [リードを割り当て] をクリックします。

ここには、このリードを割り当てることができるパートナーのリストが表示されます。リストには、パートナー セールス マネージャがいるパートナーのみが表示されます。

[推奨を表示] をクリックすると、推奨されるパートナーのリストが表示されます。推奨されるパートナーのリストは、[Lead Management Recommended Partner Search Attributes] ビジネス ルールで定義された条件に従ってフィルタされています。条件には 1 ～ 4 つの属性 (プロファイル タイプ、プロファイル レベル、テリトリ、顧客タイプ) が含まれています。リードを作成する際に、このうちのいずれかの属性を選択します (1061 ページの表 65、「一般リード情報」を参照)。リードの属性と一致する属性を持つパートナー (パートナー プロファイルで定義) が自動的に推奨されます。

[すべて表示] をクリックすると、パートナー セールス マネージャがいるすべてのパートナーのリストを再び表示できます。



図 674 リードの詳細ページの [リードを割り当て] タブ

2. [組織] 列から、リードを割り当てるパートナーを探します。

パートナー名がグレー表示になっている場合は、そのパートナーは既にリードに割り当てられています。

特定の組織名を検索することもできます。[組織検索] フィールドにパートナー名を入力し、[検索] をクリックします。アスタリスク (*) を使用してワイルドカード検索を行うこともできます。

3. リードを割り当てる各パートナー名の左にあるチェックボックスをクリックします。
4. リードを割り当てる各パートナーに対して、直前の 2 つの手順を繰り返します。

注意: パートナーのチェックボックスをオンにした後、[割り当て] をクリックせずに別のパートナーを検索すると、パートナーの選択が解除されます。同様に、[割り当て] をクリックする前に [すべて表示]、[推奨を表示]、[次へ]、または [前へ] をクリックした場合も、それまでのパートナーの選択は解除されます。

5. [割り当て] をクリックします。

リードがパートナーに割り当てられます。

リードの自動割り当て

ビジネス ルールでパートナー条件を定義することにより、リードの自動割り当てを設定できます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [チャンネル管理] パネルから [リード アクティビティ] をクリックします。
[リード リスト] ページが表示されます。
2. リストから、パートナーに割り当てるリードを探します。
検索の詳細については、1060 ページの「リードの検索」を参照してください。
3. [リード ID] 列の左側のチェックボックスをオンにします。
4. 割り当てるリードそれぞれについて、直前の 2 つの手順を繰り返します。

注意:	リードのチェックボックスをオンにした後、[自動割り当て] をクリックせずに別のリードを検索すると、リードの選択が解除されます。同様に、[自動割り当て] をクリックする前に [すべて表示]、[推奨を表示]、[次へ]、または [前へ] をクリックした場合も、それまでのリードの選択は解除されます。
------------	--

5. [自動割り当て] をクリックします。

Sterling Multi-Channel Selling Solution によって、ビジネス ルールの条件で定義されたパートナーに選択されたリードが自動的に割り当てられます。このビジネス ルールの詳細については、60 ページの「リードの割り当て」を参照してください。

ビジネス ルール (1153 ページの「Lead Management Number of Recommended Partners/Users for Popup」を参照) の設定により、自動的に割り当てられる各リードに対して確認ページが表示されるようにすることができます。このページには、そのリードが自動的に割り当てられるパートナーが表示されます。このページが表示される場合は、リードを割り当てないパートナーのチェックボックスをオフにしてから、[割り当て] をクリックします (これで操作が確定されます)。該当するリードに対して表示されるページで [キャンセル] をクリックすることで、そのリードの自動割り当てをキャンセルできます。

メモ:	確認ページには、ユーザーが SalesExecutive ファンクションで作成したパートナーのみが表示されます。
------------	--

リードの撤回

状況によっては、既に割り当てたパートナーから機会を撤回する必要があります。機会を撤回することにより、その機会を担当しているパートナー セールス エグゼクティブおよびセールス担当者に対して、その機会が読み取り専用になります。撤回したリードは再割り当てすることができます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [チャンネル管理] パネルから [リード アクティビティ] をクリックします。
[リード リスト] ページが表示されます。
2. 撤回するリードを探し、その詳細ページに移動します。
3. リードの詳細ページで [レビュー アクティビティ] をクリックします。

 sterling commerce
An AIST Company

リード管理

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

リード : North America Trade Show

リードリストを表示

グローバルの編集

グローバルの管理

ノートを追加

リードを割り当て

レビュー アクティビティ

以下はリードが割り当てられていない状態のリストです。詳細を表示するには、対象の行の [詳細を表示] リンクをクリックしてください。

	組織	営業担当	割り当て日	ステータス	操作
CompuNet	jproffs	2008/11/10	待機		[詳細を表示]
DataLing	jdixon	2008/11/10	待機		[詳細を表示]
DataServe	mrsott	2008/10/22	手配済み		[詳細を表示]
Dexus Communication	lthover	2008/11/10	待機		[詳細を表示]
ICM Solutions	mrgordon	2008/11/10	待機		[詳細を表示]
Matrix - EMEA	mramirez	2008/11/10	待機		[詳細を表示]
Matrix - North America	jbarley	2008/11/10	待機		[詳細を表示]
Matrix Solutions Inc.	gkakakashi2	2008/11/10	待機		[詳細を表示]
Sales	brunderhill	2008/11/10	待機		[詳細を表示]
Sales & Finance - EMEA	thdover	2008/11/10	待機		[詳細を表示]

[トップに戻る ↑](#)

図 675 リードの詳細ページの [レビュー アクティビティ] タブ

4. リードを撤回するパートナーを探し、[撤回] 列の下の (X) アイコンをクリックします。

機会のステータスが [撤回] に変わります。この機会が割り当てられているセールス担当者には、この機会は読み取り専用オブジェクトとしてのみ表示されるようになります。必要であれば、後でこのリードをパートナーに再び割り当てることができます。

パートナー アクティビティ の表示

リードが割り当てられているパートナーによって実行されたすべてのアクティビティを表示することができます。たとえば、パートナーのセールス担当者が機会の連絡先と連絡を取り、プロポーザルの作成または変更が行われたとします。パートナー アクティビティを表示することによって、パートナーのセールス担当者によって作成されたプロポーザルを表示できます。また、パートナーのセールス担当者が機会について入力したノートも表示できます。

パートナー アクティビティ の表示

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [チャネル管理] パネルから [リード アクティビティ] をクリックします。

[リード リスト] ページが表示されます。

sterling commerce
An AT&T Company

リード管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

リード リスト

検索 :

リード ID 検索 すべて表示

表示のリードすべて

自動割り当て 割り当て 開じる 編集 アップロード

リード ID	リード名	優先度	主要連絡先	作成者	作成日	ステータス
<input type="checkbox"/> 600900	North America Trade Show	新	Scott, Mike	adminjapan2	2008/10/22	割り当て

図 676 [リード リスト] ページ

2. [リード名] 列から、パートナー アクティビティを表示するリードを探します。

検索の詳細については、1060 ページの「リードの検索」を参照してください。

3. リード名をクリックしてリードの詳細ページを表示します。
4. [レビュー アクティビティ] をクリックします。

[レビュー アクティビティ] タブにリードが割り当てられているパートナーのリストが表示されます。


sterling commerce
An AT&T Company


リード管理

[マイ ホーム](#)
[マイ アカウント](#)
[情報](#)
[ヘルプ](#)
[ログアウト](#)

リード : North America Trade Show
[リードリストを表示](#)

[グローバルの検索](#)
[グローバルの管理](#)
[ノートを追加](#)
[リードを登録して](#)
[\[ビュー\] アクティビティ](#)

以下はリードが登録されている組織のリストです。詳細を表示するには、対象の組織の [詳細を表示] リンクをクリックしてください。

	組織名	営業担当	契約日付	ステータス	種別
Computlet	jproffitt	2008/11/10	締切	詳細を表示	
DataLink	dixon	2008/11/10	締切	詳細を表示	
DataSolve	mcott	2008/10/22	承認済み	詳細を表示	
Dexus Communication	flower	2008/11/10	締切	詳細を表示	
ICM Solutions	mgordon	2008/11/10	締切	詳細を表示	
Matrix - EMEA	mramirez	2008/11/10	締切	詳細を表示	
Matrix - North America	jbailey	2008/11/10	締切	詳細を表示	
Matrix Solutions Inc.	tsukahashi2	2008/11/10	締切	詳細を表示	
Sales	bunderhill	2008/11/10	締切	詳細を表示	
Sales & Finance - EMEA	thosover	2008/11/10	締切	詳細を表示	

[トップに戻る](#)

図 677 リードの詳細ページの [レビュー アクティビティ] タブ

5. アクティビティを表示するパートナーを探し、**[詳細を表示]**をクリックします。

機会の詳細ページが表示されます。


sterling commerce
An AT&T Company

[リード管理](#)

[マイ ホーム](#) | [マイアカウント](#) | [情報](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

[販売機会 : North America Trade Show](#)
[【 縦書き : DataSolve 】](#)
[リードリストを表示](#)

[カタログの編集](#)
[プロポーザルの管理](#)
[ノートを追加](#)

連絡先情報	
組織名 :	親法者の電話 :
DataSolve	
親法者の名 :	親法者の電子メール :
Mike	msscott@icmsolutions.com
親法者の姓 :	
Scott	

ヒストリクス販売機会の一覧表示	
販売機会の名称 :	ステータス :
North America Trade Show	承認済み
作成日 :	クローズ予定日 :
2009/10/22	
参加者 :	見込み数値 :
低	販売の利益率 :
	50
参加タイプ :	予想価格 :
General	
リードソース :	承認済み予定 :
ウェブサイト	N/A

図 678 機会の詳細ページの「プロパティの編集」タブ

機会情報は、リードの作成時に入力された情報に基づいています。パートナー情報は、パートナーのセールスマネージャまたはセールス担当者のいずれかの情報に基づいています。

6. [プロポーザルの管理] をクリックしてリードに関連付けられている製品のリストを表示します。

企業リード管理者がリードを作成および割り当てた後、パートナーはそれぞれの機会を管理し、連絡先に対するプロポーザルを作成します。

7. パートナー アクティビティに関するノートを表示するには、[ノートを追加] をクリックします。

リードのクローズ

リードが満了したと判断した場合は、次の手順に従ってリードをクローズすることができます。通常は、リードのパートナー アクティビティを表示 (1075 ページの「パートナー アクティビティの表示」を参照) した際に、1 つまたは複数のパートナーの機会ステータスが [クローズ] になっている場合に、リードをクローズします。

リードのクローズ

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [チャネル管理] パネルから [リード アクティビティ] をクリックします。

[リード リスト] ページが表示されます。

sterling commerce | リード管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

リード リスト

検索:

リード ID 検索 すべて表示

表示のリードすべて

自動開封して 開封して 閉じる 再送 アップロード

<input type="checkbox"/>	リード ID	リード名	優先度	主要連絡先	作成者	作成日	ステータス
<input type="checkbox"/>	600900	North America Trade Show	新	Scott, Mike	adminjapan2	2008/10/22	計画中

図 679 [リード リスト] ページ

2. リストから、クローズするリードを見つけます。

リードの検索方法については、1060 ページの「リードの検索」を参照してください。

3. リード ID の左側にあるチェックボックスを選択します。

4. クローズするリードそれぞれについて、上述の 2 つの手順を繰り返します。

注意: リードのチェックボックスをオンにした後、[クローズ]をクリックせずに別のリードを検索すると、リードの選択が解除されます。同様に、[クローズ]をクリックする前に[すべて表示]、[推奨を表示]、[次へ]、または[前へ]をクリックした場合も、それまでのリードの選択は解除されます。

5. [閉じる] をクリックします。

確認ポップアップが表示され、リードをクローズする理由を入力できます。

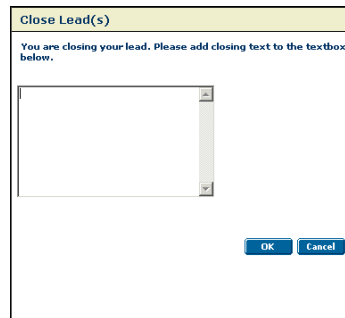


図 680 リードのクローズの確認ポップアップ

6. 理由を入力して [OK] をクリックします。

リード ステータスが[クローズ] になります。

Sterling キャンペーン

この章では、メール キャンペーンの管理に関するタスクについて説明します。キャンペーンの概要については 65 ページの「キャンペーン管理」、メーリング リストの概要については 66 ページの「メーリング リスト管理」を参照してください。

キャンペーンを作成する前に、キャンペーンを実行するために必要な cron ジョブを作成します。1089 ページの「キャンペーン cron ジョブ」を参照してください。

この章では、次のトピックについて説明します。

- 1079 ページの「キャンペーンの作成および変更」
- 1084 ページの「メーリング リスト」
- 1089 ページの「キャンペーン cron ジョブ」

キャンペーンの作成および変更

キャンペーン管理者は、キャンペーンをシステムに追加し、既存のキャンペーンを管理できます。

4. 実行日時を入力します。
5. [有効] チェックボックスをオンにします。
6. [作成] をクリックします。

キャンペーンの詳細ページが新しいタブとともに再度表示されます。

7. [コンテンツの管理] タブをクリックします。

キャンペーンの詳細管理の [コンテンツの管理] タブが表示されます。

The screenshot shows the Sterling Commerce Campaign Management interface. The top navigation bar includes links for 'マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト'. The main header shows the campaign name 'キャンペーン : sdfda' and a link to 'キャンペーンリストを表示'. Below the header, there are three tabs: 'ヘッダーを編集', 'コンテンツの管理' (selected), and '受信者の管理'. A message states: 'キャンペーン情報を更新した後、[保存] ボタンを使って保存してください。' and 'デフォルト(*) は必須フィールドです。'. The 'コンテンツの管理' tab is active, showing a form for editing the campaign content. The form includes a '種別' (Type) dropdown set to '日本', an '英語人' (English) checkbox, a 'メールアドレス' (Email Address) field with 'qasuser@stercomm.com', a '名前' (Name) field with 'sdfda', and a '本文' (Body) text area. The body text is a placeholder HTML template for an email campaign, including a table for links and a subscribe link. Below the text area, there are four link management sections, each with a URL, a display name, and a text field.

図 683 キャンペーンの詳細ページの[コンテンツの管理] タブ

[コンテンツの管理] タブでは、キャンペーンの受信者に送信される電子メール メッセージを指定します。Sterling Multi-Channel Selling Solution でサポートされている 1 つまたは複数の地域用のメッセージを作成できます。このキャンペーンに使用する地域毎に次の手順を繰り返します。

- a. [地域] - 電子メール メッセージに適切な地域を選択します。優先する地域がこの値と一致するユーザーのみに電子メール メッセージが送信されます。キャンペーン実行時の地域の使用の詳細については、65 ページの「キャンペーンと地域」を参照してください。
- b. [差出人] - 適切なメール アドレスを指定します。
- c. [件名] - 電子メール メッセージに適切な件名行を指定します。
- d. HTML 文書の形式でメッセージを入力します。任意の HTML エディタを使用して HTML ファイルを作成し、それを切り取り、このテキスト領域に貼り付けることができます。

HTML メッセージに @Linkn@ タグを使用する場合、必ず [リンクn] フィールドに適切な値を指定してください。最初のフィールドは、ハイパーテキスト参照の URL セットで、2 番目のフィールドはリンクとして受信者に表示される文字です。たとえば、次のように入力したとします。

リンク1:

<http://www.sterlingcommerce.com>テキスト: このリンク

受信した電子メール メッセージには次が表示されます。

item1の詳細については、[このリンク](#)を表示してください。

[このリンク](#)をクリックすると、受信者のブラウザで <http://www.sterlingcommerce.com> が開きます。

生成された電子メール メッセージのリンク URL は、実際には Sterling Multi-Channel Selling Solution に戻るように指定されています。Sterling Multi-Channel Selling Solution サーバーに要求が受信されると、その要求が記録され、宛先の URL にブラウザがリダイレクトされます。この方法で、送信したメール キャンペーンからユーザーがクリックしたリンクを追跡する統計がコンパイルできます。

- 8. [保存] をクリックします。

9. 次の手順でメッセージをテストできます。
 - a. [テスト] をクリックします。
 - b. [キャンペーンのテスト] ダイアログ ボックスが表示されます。

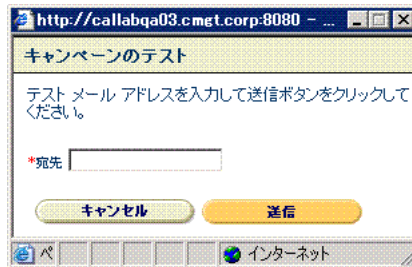


図 684 [キャンペーンのテスト] ダイアログ ボックス

- c. [キャンペーンのテスト] ダイアログ ボックスに自分のメール アドレスを入力します。
- d. [送信] をクリックします。

電子メール メッセージが正常に送信されていることを確認します。
電子メール メッセージを受信しない場合は、次を確認します。

- メール アドレスが正しいことを確認します。
- キャンペーンに使用した SMTP サーバーのアドレスが正しいことを確認します。システム プロパティを表示して、Campaigns.SMTP ホスト マシンのプロパティ値を確認します。システム プロパティの詳細については、第 38 章、「企業システム管理」を参照してください。

(手順 7 の Linkn タグを使用して) 自動的に生成された URL が Sterling Multi-Channel Selling Solution サーバーに戻るよう指定されていることを確認します。URL が "http://localhost..." で始まる場合、ServerName システム プロパティを Sterling Multi-Channel Selling Solution の外部に表示される名前に設定する必要があります。

10. [受信者の管理] タブをクリックします。

キャンペーン詳細の [受信者の管理] タブが表示されます。



図 685 キャンペーン詳細の [受信者の管理] タブ

[受信者の管理] タブでは、電子メール メッセージの受信者を指定します。受信者は、使用するメーリング リストを選択して指定できます。メーリング リスト作成の詳細については、1084 ページの「メーリング リスト」を参照してください。

各メーリング リストについて、メール アドレスを含めて使用するか、メール アドレスを除外するか、またはまったく使用しないかを指定できます。メール キャンペーンの各メーリング リストに対して該当するラジオボタンをクリックします。

11. [保存] をクリックします。

メーリング リスト

マーケティング キャンペーンで使用するためのメーリング リストを作成し、管理できます。メーリング リストを作成するには、次のいずれかを実行します。

- メール アドレスのリストとそれに付属する情報を含むファイルをアップロードします。
- メーリング リストに 1 つまたは複数の顧客セグメントを添付します。

メーリング リストは、[メーリング リスト] ページから管理します。[メーリング リスト] ページを表示するには、ホーム ページの [チャネル管理] パネル下の [メーリング リスト] リンクをクリックします。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

メーリング リスト

以下を含むメーリング リストを検索 :

メーリング リスト名 [検索](#) [すべて表示](#)

[新規メーリング リスト](#) [管理セグメントから](#)

メーリング リスト名	説明	メーリング リスト タイプ	作成者	作成日
行が見つかりません				

図 686 [メーリング リスト] ページ

メーリング リスト ファイル

メーリング リストをアップロードする際の形式は、タブ区切りテキスト形式ファイルです。アップロードの詳細ページからファイルのテンプレートをダウンロードできます。各行には、タブ文字で区切られた次のフィールドが必要です。

表 67 メーリング リストのフィールド

フィールド	必須	説明
メール アドレス	はい	ユーザーのメール アドレス
会社	いいえ	ユーザーの会社
タイトル	いいえ	タイトル - Ms、Dr など
名前 (名)	いいえ	名前 (名)
名前 (姓)	いいえ	名前 (姓)
役職	いいえ	役職 - CTO、製品マネージャなど
部署	いいえ	部署 - 営業、マーケティングなど
地域	いいえ	地域 - en_US、fr_CA など Sterling Multi-Channel Selling Solution でサポートされている地域のみを指定してください。このフィールドを空白にすると、優先する地域にはデフォルトのシステム地域が使用されます。
電話	いいえ	電話

ファイルをアップロードするメーリング リストの作成

1. [メーリング リスト] ページのメーリング リスト タイプ ドロップダウン リストから [アップロードから] を選択し、[新規メーリング リスト] をクリックします。

次の図のような [新規メーリング リスト] ページが表示されます。

図 687 [新規メーリング リスト] ページのメーリング リストのアップロード

2. メーリング リスト名と必要に応じてメーリング リストの説明を入力します。メーリング リスト名は固有である必要があります。
3. [参照...] をクリックして、ファイル ダイアログ ボックスでファイルを指定して、メーリング リスト ファイルを参照します。ファイルを選択して、[開く] をクリックします。
4. [アップロード] をクリックします。

アップロードが正常に行われると、成功のメッセージが表示されます。ファイルがテンプレートの形式に準拠していない場合は、エラーメッセージが表示されます。

顧客セグメントを使用するメーリング リストの作成

1. [メーリング リスト] ページのメーリング リスト タイプ ドロップダウン リストから [顧客セグメントから] を選択し、[新規メーリング リスト] をクリックします。

次の図のようなメーリング リストの詳細ページが表示されます。

図 688 [新規メーリング リスト] ページの顧客セグメント メーリング リスト

2. 次のメーリング リストのヘッダー情報を入力します。

- ・ メーリング リスト名
- ・ (オプション) 説明

3. [作成] をクリックします。

新規メーリング リストの詳細ページに新しく [対象顧客] タブが加わって再度表示されます。

図 689 [対象顧客] タブのある新規メーリング リストの詳細ページ

4. [対象顧客] タブをクリックします。

次の図のような対象顧客ページが表示されます。

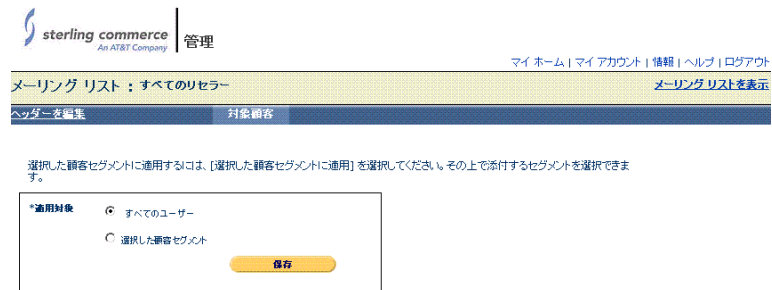


図 690 メーリング リストの詳細ページの [対象顧客] タブ

5. すべてのユーザーを選択するには、[すべてのユーザー] ラジオボタンをクリックします。
6. 1つまたは複数の顧客セグメントを選択するには、次の手順に従います。
 - a. [選択した顧客セグメント] ラジオボタンをクリックします。
 - b. [参照...] をクリックして使用可能な顧客セグメントのリストを参照します。次の図のようなセグメント選択ウィンドウが表示されます。



図 691 セグメント選択ウィンドウ

[セグメント名] または [発効日] でセグメントを検索できます。
リストからセグメントを削除するには、セグメント名の次に、
[削除] をクリックします。

- c. 顧客セグメントを選択するには、セグメント名をクリックします。
セグメント名がセグメント選択ウィンドウのテキスト ボックスに
表示されます。セグメントの選択が終了すると、[終了] をクリッ
クします。

7. [保存] をクリックします。

キャンペーン cron ジョブ

作成するキャンペーンは、将来の指定された時間に実行するように設計されています。キャンペーン cron ジョブと呼ばれる cron ジョブは、キャンペーンが確実に実行されるようにします。キャンペーン cron ジョブはアプリケーション cron ジョブとして実行されるため、必ずアプリケーション cron ジョブを有効にし、cron ジョブのメッセージ URL を指定する必要があります。cron ジョブの詳細については、1163 ページの「ジョブスケジュール管理」を参照してください。

注意:	Comergent.xml 構成ファイルの ServerName プロパティを Sterling Multi-Channel Selling Solution マシンの外部に表示される名前で設定したことを確認します。
------------	--

キャンペーン cron ジョブを作成するには、次の手順に従います。

1. 企業管理者としてログインします。
2. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [システム管理] パネルで [ジョブ スケジューラ] をクリックして、[Cron ジョブ一覧] ページを表示します。
3. [Cron ジョブ新規作成] をクリックします。
4. [Cron ジョブ新規作成] ページで、次の情報を入力します。
 - [ジョブ名] - キャンペーン実行
 - [プログラム] -
com.comergent.apps.mktMgr.campaigns.bizAPI.CampaignsCron
 - [コマンドライン引数] - RequestTimeout=-1

- **[アプリケーション]** cron ジョブを選択します。ユーザー名とパスワードを入力します。
 - **[Cron ジョブ スケジュール]** - cron ジョブの開始日と終了日を入力します。頻度は 1 分に設定することをお勧めしますが、希望に応じてより短い頻度を選択することもできます。
5. **[変更をすべて保存]** をクリックします。

Sterling パートナー プログラム

この章では、プログラムとアクティビティの管理に関するタスクについて説明します。プログラムとアクティビティの概要については、66 ページの「プログラム管理と支払アカウント」を参照してください。

プログラムとアクティビティを管理するには、プログラム マネージャまたはチャネル エグゼクティブ ファンクションが必要です。パートナーのアカウント マネージャは、パートナーにプログラムを割り当てることができます。

この章では、次のトピックについて説明します。

- 1092 ページの「プログラムの作成」
- 1094 ページの「アクティビティの追加」
- 1094 ページの「マーケティング プランのアップロード」
- 1096 ページの「パートナーへのプログラムの割り当て」
- 1097 ページの「承認フォームの作成」
- 1100 ページの「請求フォームの作成」
- 1103 ページの「承認要求の管理」
- 1107 ページの「アクティビティの請求管理」

- 1111 ページの「コープ アカウント情報のアップロード」
- 1112 ページの「コープ アカウント更新テンプレート ファイルのダウンロード」

要求と請求を承認するには、パートナーの支払アカウントを作成する必要があります。詳細については、229 ページの「支払アカウント」を参照してください。

プログラムの作成および変更

プログラムの作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [チャネル管理] パネルで [パートナー プログラム] をクリックします。
[プログラム リスト] ページが表示されます。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

プログラム リスト

以下を含むプログラムを検索:

プログラム名 [検索](#) [すべて表示](#)

すべてのプログラムを表示

[新規プログラム](#) [アカウントのアップロード](#)

プログラム ID	プログラム名	プログラムタイプ	作成日	アクティブにディモ終了日	アクティブにディモ終了日	プログラム ステータス
600500	Workstation Launch	MDF	2008/10/20	2008/10/31	2009/01/20	アクティブ
600520	desktop launch	MDF	2008/10/23	2008/11/01	2008/11/30	アクティブ

図 692 [プログラム リスト] ページ

2. [新規プログラム] をクリックします。

The screenshot displays the 'New Program' page in the Sterling Commerce Multi-Channel Selling Solution. The page has a header with the Sterling Commerce logo and navigation links. The main content area contains a form for creating a new program. The form includes fields for Program Name, Description, Program ID, Status, Type, and checkboxes for channel management, activity dates, and partner qualifications. The 'MDF' program type is selected. Below the main form are three sections for partner qualifications: 'Program Qualification: Profile Type', 'Program Qualification: Profile Level', and 'Program Qualification: Territory'. Each section contains a list of options with checkboxes.

図 693 [新規プログラム] ページ

- 新規プログラムの名前と説明を入力します。
- これが MDF プログラムか、コープ プログラムかを指定します。
この選択で、このプログラムで行われるパートナー アクティビティに予算を分配する際に MDF 支払アカウントまたはコープ支払アカウントのいずれが使用されるかが決定されます。
- チャンネル マネージャにプログラムが作成されたことを通知するには、[チャンネル マネージャに通知] チェックボックスをオンにします。
- 新規プログラムの開始日と終了日を設定します。
- 限定されているパートナーのセットのみがこのプログラムを使用できるように指定するには、[組織の資格: プロファイル タイプ]、[組織の資格: プロファイル レベル]、[組織の資格: テリトリ] から適切なチェックボックスをオンにします。
- [作成] をクリックします。

マーケティング プランのアップロード

プログラムの作成後、それにマーケティング プランを関連付けます。マーケティング プランは、プログラムとそれをサポートするアクティビティを説明する文書です。パートナーは、プログラムへの参加方法を選択する際にマーケティング プランを参照します。通常、プランは Word 文書のファイルで、Sterling Multi-Channel Selling Solution にアップロードします。

1. マーケティング プランを追加するプログラムを表示します。
2. [マーケティング プラン] テキスト フィールドの隣にある [参照] をクリックします。
3. [ファイルを開く] ダイアログボックスで、マーケティング プランを説明するファイルを指定します。そのファイルを選択して、[開く] をクリックします。
4. [アップロード] をクリックします。

ファイルが Sterling Multi-Channel Selling Solution にアップロードされます。[ダウンロード] をクリックして、正しくアップロードされていることを確認します。

アクティビティの追加

プログラムの作成後、プログラムにアクティビティを定義します。

1. アクティビティを追加するプログラムを表示します。
2. [プログラムの詳細] ページで、[アクティビティ] タブをクリックします。
3. [新規アクティビティ] をクリックします。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

新規アクティビティ [戻る](#)

アクティビティを作成するにはデータを入力して、[作成] ボタンをクリックしてください。 アクティビティ情報を変更した後、[保存] ボタンを使って保存してください。 変更を元に戻すには [キャンセル] をクリックしてください。

[キャンセル](#) [作成](#)

* 必須フィールド

アクティビティ情報 アクティビティ名 * <input type="text"/> プログラム名 Workstation Launch 説明 <input type="text"/> 事前承認が必要 <input checked="" type="checkbox"/> 事前承認要求送信の最終日 * <input type="text"/> 請求送信の最終日 * <input type="text"/>	アクティビティ ID アクティビティ ステータス 作成中 開始日 * <input type="text"/> 終了日 * <input type="text"/> 事前承認プロセス * <input type="text"/> 請求プロセス* <input type="text"/>
--	---

図 694 [新規アクティビティ] ページ

4. 新規アクティビティの名前と説明を入力します。
5. 必要に応じて送信日を設定します。
6. 事前承認要求の送信時に使用するフォームを指定します。承認フォーム作成の詳細については、1097 ページの「承認フォームの作成」を参照してください。
 - a. [事前承認プロセス] テキスト フィールドの下にある [...] をクリックします。
 - b. 階層エンティティ選択ウィンドウで、[MDF Application Forms] -> [Approval Request Forms] リストを選択します。
 - c. 使用するフォームを選択します。
 - d. [終了] をクリックします。

7. 請求の送信時に使用するフォームを指定します。請求フォーム作成の詳細については、1100 ページの「請求フォームの作成」を参照してください。
 - a. [請求プロセス] テキスト フィールドの下にある [...] をクリックします。
 - b. 階層エンティティ選択ウィンドウで、[MDF Application Forms] -> [Claims Request Forms] リストを選択します。
 - c. 使用するフォームを選択します。
 - d. [終了] をクリックします。
8. [作成] をクリックします。

パートナーへのプログラムの割り当て

プログラムとそのアクティビティの作成後、それを 1 つ以上のパートナーに割り当て、パートナーがアクティビティの計画と実行を開始し、アクティビティへの請求ができるようにします。パートナーにはアクティブなプログラムのみが割り当てられます。作成中のプログラムは割り当てられません。

1. パートナーを割り当てるプログラムを表示します。
2. [プログラムの詳細] ページで、[割り当て] をクリックします。割り当て可能なパートナーのリストが表示されます。

<p>ノート:</p>	<p>デフォルトでは、アカウント マネージャとして割り当てられている割り当て可能なパートナーのみがリストに表示されます。すべての割り当て可能なパートナーを表示するには、[すべて表示] をクリックしてから [有資格を表示] をクリックして、リストから資格のないパートナーを削除します。</p>
--------------------	---



図 695 割り当てリスト ページ

- このプログラムを割り当てるパートナーのチェックボックスをオンにします。
- [保存] をクリックします。

フォームの作成

パートナーが承認要求またはアクティビティの請求を送信する際、該当するフォームを作成する必要があります。既存のフォームを承認要求または請求に関連付けるか、ビジュアル モデラーを使用して新しいフォームを作成できます。

承認フォームの作成

- [製品およびカタログ管理] パネルの [構成モデル] をクリックします。
- [モデル グループのナビゲーション] パネルで、[Model Groups] -> [MDF Application Forms] -> [Activities] を選択します。
- 請求フォームを作成するアクティビティをクリックします。
- [新規モデル] をクリックします。

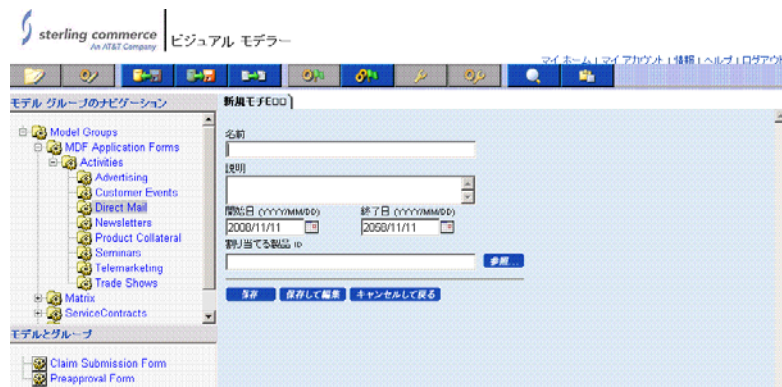


図 696 新規フォーム ページ

5. 新規フォームの名前と説明を入力します。
6. [保存] をクリックします。
7. 新しいフォームがフォームのリストに表示されたら、それを選択して、[編集] をクリックします。

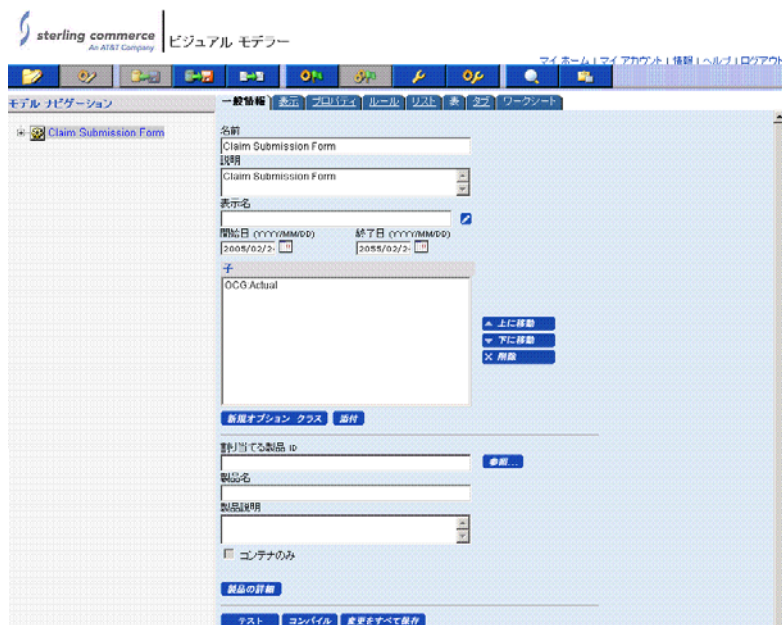


図 697 フォームの編集ページ

8. フォームに表示するフィールドを、オプション クラスおよびオプション項目として指定して作成できます。次の手順に従って、該当するオプション クラス アセンブリを添付して、フォームの事前に構築されている部分を追加できます。
 - a. [添付] をクリックします。
 - b. [参照...] をクリックします。

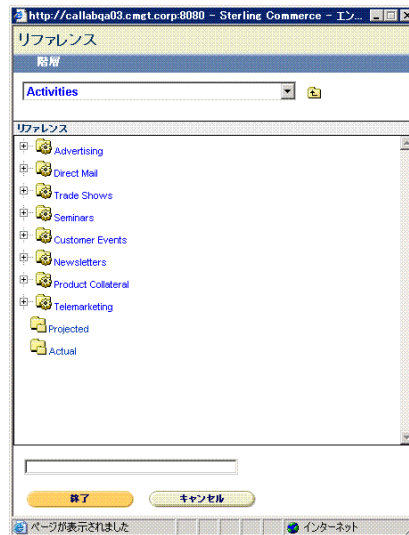


図 698 階層エンティティ選択ウィンドウ

- c. アクティビティ モデル グループを表示します。
 - d. 事前承認など、オプション クラス アセンブリを 1 つ選択します。
 - e. [終了] をクリックします。
9. フォームの作成を終了すると、[テスト] をクリックして要求を満たしていることを確認します。満たしていない場合、[テスト] ウィンドウを閉じて、必要に応じてフォームを変更します。
10. フォームが正しく作成されると、[コンパイル] をクリックします。
これでフォームは、承認要求のフォームとして利用できるようになります。

請求フォームの作成

1. [製品およびカタログ管理] パネルの [構成モデル] をクリックします。
2. [モデル グループのナビゲーション] パネルで、[Model Groups] -> [MDF Application Forms] -> [Activities] を選択します。
3. 請求フォームを作成するアクティビティをクリックします。
4. [新規モデル] をクリックします。

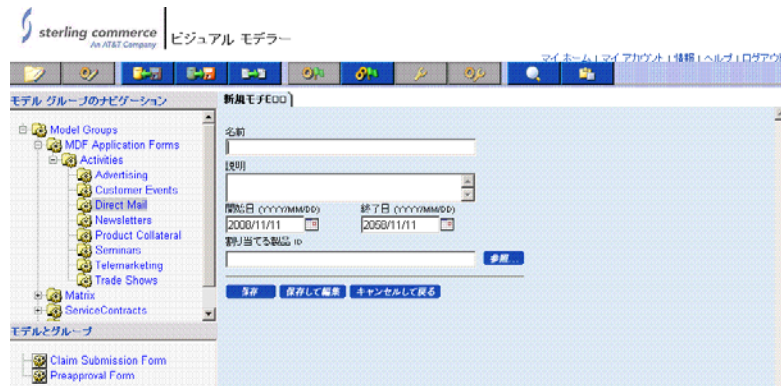


図 699 新規フォーム ページ

5. 新規フォームの名前と説明を入力します。
6. [保存] をクリックします。

新しいフォームがフォームのリストに表示されたら、それを選択して、[編集] をクリックします。

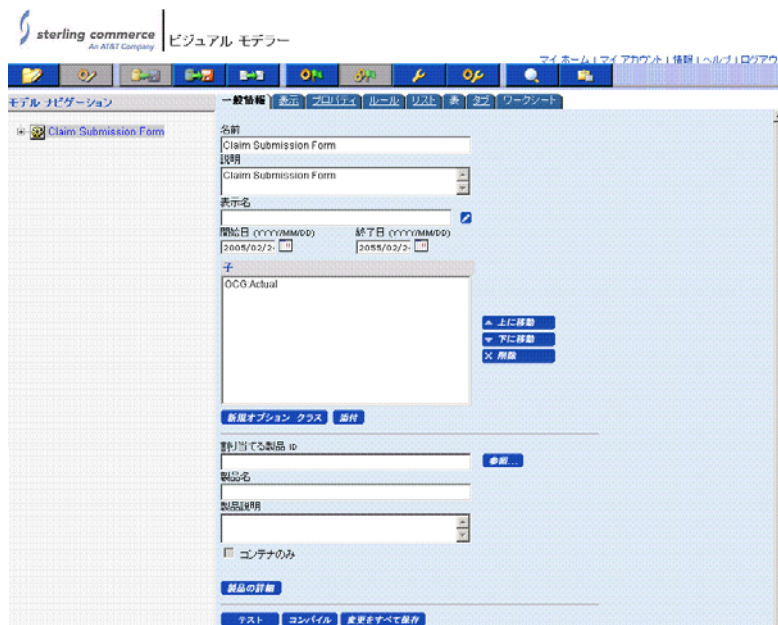


図 700 フォームの編集ページ

7. フォームに表示するフィールドをオプション クラスおよびオプション項目として指定して作成できます。次の手順に従って、該当するオプション クラス アセンブリを添付して、フォームの事前に構築されている部分を追加できます。
 - a. [添付] をクリックします。
 - b. [参照...] をクリックします。

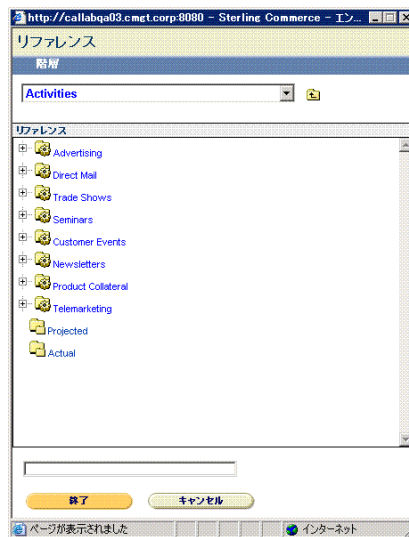


図 701 階層エンティティ選択ウィンドウ

- c. アクティビティ モデル グループを表示します。
 - d. 事前承認など、オプション クラス アセンブリを 1 つ選択します。
 - e. [終了] をクリックします。
8. フォームの作成を終了すると、[テスト] をクリックして要求を満たしていることを確認します。満たしていない場合、[テスト] ウィンドウを閉じて、必要に応じてフォームを変更します。
 9. フォームが正しく作成されると、[コンパイル] をクリックします。
これでフォームは、請求のフォームとして利用できるようになります。

承認要求および請求の管理

プログラムとアクティビティを作成し、そのステータスをアクティブに設定すると、パートナーはアクティビティの承認要求と請求を送信できるようになります。このセクションでは、この要求と請求の処理方法について説明します。

承認要求の管理

1 つ以上のアカウントのアカウント マネージャは、パートナーからの承認要求をレビューします。各プログラム アクティビティには、1 つ以上の承認要求がパートナー プログラム マネージャ (マーケティング エグゼクティブ ファンクションが割り当てられているパートナー ユーザー) から送信されることがあります。

1. アクティビティを表示します。

sterling commerce | 管理
An IBM Company

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

desktop launch: desktop launch activity [戻る](#)

アクティビティ情報を変更した後、[保存] ボタンを使って保存してください。変更を元に戻すには [キャンセル] をクリックしてください。

[事前承認と請求を表示](#) [キャンセル](#) [保存](#)

* 必須フィールド

アクティビティ情報	
アクティビティ名 *	アクティビティ ID
desktop launch activity	600501
プログラム名	アクティビティ ステータス
desktop launch	[アクティブ]
説明	開始日 *
事前承認が必要	2008/11/01
Y	終了日 *
事前承認要求送信の最終日 *	2008/11/31
2008/10/31	
請求送信の最終日 *	事前承認プロセス *
2008/12/31	MDF Application Forms/Activities/Trade Shows/Pre-approval Form
	請求プロセス *
	MDF Application Forms/Activities/Trade Shows/Claim Submission Form

図 702 プログラム アクティビティの詳細ページ

2. [事前承認と請求を表示] をクリックします。

sterling commerce | 管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

請求リスト

以下を含む請求を検索:

プログラム名: 検索 [すべて表示](#)

すべてのレコードを表示

事前承認 ID	事前承認ステータス	事前承認要求日	請求 ID	請求ステータス	請求日	アクティビティ名	プログラム名	アクション
600500	承認待ち	2008/2/23				.desktop.launch.activity	.desktop.launch	Details

図 703 プログラム請求リスト ページ

請求リスト ページに、このアクティビティに対して行われたすべての承認要求が表示されます。承認が必要な要求は、承認待ちステータスになっています。

- 対象の承認要求の事前承認 ID をクリックします。

sterling commerce | 管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

事前承認要求

事前承認フォーム [ノート](#)

対象のアカウントを表示しこの要求に予算を分配するには [予算を分配] をクリックします。要求を拒否するには [拒否] ボタンをクリックします。入力したデータを保存するには [保存] ボタンをクリックします。変更を表示するには [更新] をクリックします。変更をキャンセルするには [キャンセル] をクリックします。

[保存](#) [拒否](#) [予算を分配](#) [更新](#) [キャンセル](#)

事前承認アプリケーション フォーム

事前承認要求の詳細

プログラム名: [.desktop.launch](#)
 アクティビティ名: [.desktop.launch.activity](#)
 チャネル パートナ: DataSolve

事前承認 ID: 600500
 送信日: 2008/2/23
 事前承認ステータス: 承認待ち
 承認番号: 1224011152351
 通貨: USD

Projected Sales

Projected Unit Sales:
 Projected Sales Revenue: (in dollars)
 Projected Leads Generated:
 Projected Response Rate: (percentage)

Projected Costs

Projected Cost of Activity: 1000000 (in dollars)
 Projected Request for Funds: 1000000 (in dollars)

図 704 事前承認要求ページ

4. 次が実行できます。

- a. 予算を分配して要求を承認する場合は、[予算を分配] をクリックします。
- b. 要求を拒否する場合は、[拒否] をクリックします。

要求を拒否する場合、承認要求は読み取り専用になり、それ以上の操作はできません。

[予算を分配] をクリックすると、予算を承認ページが表示されます。

sterling commerce | 管理

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

予算を承認 [請求リストを表示](#)

各アカウントからこの要求に適用する予算の額を指定してください。要求を承認し予算を保留にするには [予算を承認] をクリックします。分配をキャンセルして前のページに戻りたい場合は [分配のキャンセル] をクリックします。合計を更新するには [更新] をクリックしてください。

事前承認 ID: 600590
 予算要求予算: \$1,000,000.00
 事前承認の通貨: USD

[分配のキャンセル](#) [予算を承認](#) [更新](#)

アカウント名	有効期間	残額可能残高	有効期限	プログラム名	アクティビティ名	残額可能金額
LEIS	2009/10/25	\$2,000,000.00	2009/03/21	desktop launch		0.00
MMSS	2009/10/24	\$4,000,000.00	2009/03/21	desktop launch	desktop launch activity	0.00
JKO	2009/10/24	\$2,500,000.00	2009/03/21	desktop launch	desktop launch activity	0.00
合計						0.00

図 705 予算を承認ページ

5. 任意のパートナーの予算から予算を分配することが選択できます。分配する金額が、予算の利用可能残高から差し引かれ、保留にされます。
6. [予算を承認] をクリックします。

承認要求ページが、更新された情報で再度表示されます。

請求の管理

1 つ以上のアカウントのアカウント マネージャは、アカウントからの請求のレビューと承認を実行できます。すべての請求を表示するか、特定のアクティビティに対する請求を表示することができます。

請求の管理

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [チャネル管理] パネルで [パートナー プログラム事前承認と請求] をクリックします。

請求リスト ページが表示されます。承認が必要な請求は、承認待ちステータスになっています。



図 706 請求リスト ページ

2. 対象の請求への請求 ID リンクをクリックします。



図 707 請求の詳細ページ

3. 次が実行できます。

- a. 予算を分配して請求を承認する場合は、[予算を分配] をクリックします。
- b. 請求を拒否する場合は、[拒否] をクリックします。

請求を拒否する場合、請求は読み取り専用になり、それ以上の操作はできません。

[予算を分配] をクリックすると、予算を承認ページが表示されます。



sterling commerce
An AT&T Company | 管理

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

予算を承認 [請求リストを表示](#)

各アカウントからこの要求に適用する予算の額を指定してください。要求を承認し予算を解放するには [予算を承認] をクリックします。分配をキャンセルして前のページに戻るとき [分配のキャンセル] をクリックします。合計を更新するには [更新] をクリックしてください。

事前承認 ID: 600590
予算要求予算: \$1,000,000.00
事前承認の通貨: USD

[分配のキャンセル](#) [予算を承認](#) [更新](#)

アカウント名	純期可能日	純期可能額	有効期限	プログラム名	アクティビティ名	割り当てられる金額
LEIS	2009/10/25	\$2,000,000.00	2009/03/21	desktop launch		0.00
MMSS	2008/10/24	\$4,000,000.00	2009/03/21	desktop launch	desktop launch activity	0.00
JKO	2008/10/24	\$2,500,000.00	2009/03/21	desktop launch	desktop launch activity	0.00
合計						0.00

図 708 予算を承認ページ

4. 任意のパートナーの予算から予算を分配することが選択できます。分配する金額が、予算の利用可能残高から差し引かれます。
5. [予算を承認] をクリックします。

請求の詳細ページが、更新された情報で再度表示されます。

アクティビティの請求管理

1. アクティビティを表示します。

sterling commerce 管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

desktop launch: desktop launch activity

アクティビティ詳細を変更した後、[保存] ボタンを使って保存してください。変更を元に戻すには [キャンセル] をクリックしてください。

承認承認と請求を表示 キャンセル 保存

* 必須フィールド

アクティビティ詳細

アクティビティ名 * desktop launch activity

プログラム名 desktop launch

説明 Y

承認承認が必要

承認承認要承認日の最終日 * 2008/10/31

請求承認日の最終日 * 2008/11/31

アクティビティ ID 600501

アクティビティ ステータス [アクティブ]

開始日 * 2008/11/01

終了日 * 2008/11/31

承認承認プロセス * MDF Application Forms/Activities/Trade Shows/Preapproval Form

請求プロセス * MDF Application Forms/Activities/Trade Shows/Claim Submission Form

図 709 プログラム アクティビティの詳細ページ

2. [請求を見る] をクリックします。

sterling commerce 管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

請求リスト

以下を含む請求を検索:

プログラム名 [検索] すべて表示

すべてのレコードを表示

承認承認 ID	承認承認ステータス	承認承認要承認日	請求 ID	請求ステータス	請求日	アクティビティ名	プログラム名	編集
600502	承認待ち	2008/10/23				desktop launch activity	desktop launch	Data Policy

図 710 プログラム請求リスト ページ

請求リスト ページに、このアクティビティに対して行われたすべての承認要求と請求が表示されます。承認が必要な請求は、承認待ちステータスになっています。

3. 対象の請求への請求 ID リンクをクリックします。

sterling commerce
An AT&T Company

管理

マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

事前承認要求 [請求リストを表示](#)

事前承認フォーム [ノート](#)

対象のアカウントを表示し、この案件に予算を分配するには [予算を分配] をクリックします。要求を拒否するには [拒否] ボタンをクリックします。入力したデータを保存するには [保存] ボタンをクリックします。変更を表示するには [更新] をクリックします。変更をキャンセルするには [キャンセル] をクリックします。

[保存](#) [拒否](#) [予算を分配](#) [承認](#) [キャンセル](#)

事前承認アプリケーションフォーム

事前承認要求の詳細

プログラム名 [dealbox launch](#)
 アクティビティ名 [dealbox launch activity](#)
 チャンネル パートナ [DataSolve](#)
 ...

事前承認の 600500
 送信日 2008/10/23
 事前承認ステータス 承認待ち
 承認番号 1274811162351
 通貨 USD

Projected Sales

Projected Unit Sales
 Projected Sales Revenue (in dollars)
 Projected Leads Generated
 Projected Response Rate (percentage)

Projected Costs

Projected Cost of Activity * (in dollars)
 Projected Request for Funds * (in dollars)

Trade Show

図 711 請求の詳細ページ

4. 次が実行できます。

- a. 予算を分配して請求を承認する場合は、[予算を分配] をクリックします。
- b. 請求を拒否する場合は、[拒否] をクリックします。

請求を拒否する場合、請求は読み取り専用になり、それ以上の操作はできません。

[予算を分配] をクリックすると、予算を承認ページが表示されます。

[分配のキャンセル](#)
[予算を承認](#)
[更新](#)

5. 任意のパートナーの予算から予算を分配することが選択できます。分配する金額が、予算の利用可能残高から差し引かれます。
6. **[予算を承認]** をクリックします。

請求の詳細ページが、更新された情報で再度表示されます。

テキストファイルに保存されているデータからの更新をコープアカウントにアップロードできます。アップロードする際、各アカウントの基準額を指定します。基準額のパーセント値が、アカウントに許可されている最大残高まででアカウントに追加されます。パーセント値と最大額は、パートナープロフィールで管理されます。

アップロードされたテキスト ファイルの各行に次の処理が行われます。

- アカウント キーが指定されていない場合、行に指定されているヘッダー情報を使用して新規アカウントが作成されます。
- アカウント キーが指定されている場合、アカウント金額が指定されている金額で更新されます。ただし、その他のヘッダー情報は更新されません。

コープアカウント情報のアップロード

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [チャネル管理] パネルで [パートナー プログラム] をクリックします。

[プログラム リスト] ページが表示されます。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

プログラム リスト

以下を含むプログラムを検索 :

プログラム名 検索 すべて表示

すべてのプログラムを表示

新規プログラム アカウントのアップロード

プログラム ID	プログラム名	プログラム タイプ	作成日	アクティビティ開始日	アクティビティ終了日	プログラム ステータス
600500	Workstation Launch	MDF	2008/10/20	2008/10/31	2009/01/20	アクティブ
600520	desktop launch	MDF	2008/10/23	2008/11/01	2008/11/30	アクティブ

図 713 [プログラム リスト] ページ

2. [アカウントのアップロード] をクリックします。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

コープ アカウント アップロード

ファイル名を入力して [アップロード] ボタンをクリックしてコープ アカウントを作成または更新します。

アップロード キャンセル

*必須フィールド

コープ アカウント アップロード

*アップロード ファイル: 参照... テンプレートの表示

図 714 [コープアカウント アップロード] ページ

3. [参照...] をクリックして、アップロードするファイルを表示します。
4. [開く] をクリックして、ファイルの名前を [アップロード ファイル] テキスト フィールドに挿入します。
5. [アップロード] をクリックします。

コープ アカウント アップロード 結果 ページにアップロードの結果が報告されます。

コープ アカун ト更新テンプレート ファイルのダウンロード

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [チャネル管理] パネルで [パートナー プログラム] をクリックします。
[プログラム リスト] ページが表示されます。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカун ト | 情報 | ヘルプ | ログアウト

プログラム リスト

以下を含むプログラムを検索:

プログラム名 [検索](#) [すべて表示](#)

すべてのプログラムを表示

[新規プログラム](#) [アカун トのアップロード](#)

プログラム ID	プログラム名	プログラムタイプ	作成日	アクティビティ開始日	アクティビティ終了日	プログラムステータス
600500	Workstation Launch	MDF	2008/10/20	2008/10/31	2009/01/20	アクティブ
600520	desktop launch	MDF	2008/10/23	2008/11/01	2008/11/30	アクティブ

図 715 [プログラム リスト] ページ

2. [アカун トのアップロード] をクリックします。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカун ト | 情報 | ヘルプ | ログアウト

コープ アカун ト アップロード

ファイル名を入力して [アップロード] ボタンをクリックしてコープ アカун トを作成または更新します。

[アップロード](#) [キャンセル](#)

*必須フィールド

コープ アカун ト アップロード

*アップロード ファイル: [参照...](#) [テンプレートの表示](#)

図 716 [コープ アカун ト アップロード] ページ

3. [テンプレートの表示] をクリックして、テンプレート ファイルをローカル システムに保存します。

販売契約

この章では、販売契約の管理に関するすべてのタスクについて説明します。販売契約の概要については、42 ページの「販売契約」を参照してください。

チャネル エグゼクティブ ファンクションが割り当てられている場合は、販売契約を管理できます。プログラム管理に関するタスクには、次があります。

- 1113 ページの「販売契約の作成」
- 1116 ページの「販売契約の送信」
- 1117 ページの「販売契約の検索」

販売契約の作成と変更

販売契約の作成

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [コマース アクティビティ] パネルで [顧客アカウント アクティビティ] をクリックします。
2. [販売契約] タブをクリックします。



図 717 [販売契約] タブ

- [新規] をクリックします。
- 組織選択ウィンドウを使用して組織名と新しい販売契約の名前を入力します。



図 718 販売契約の詳細ページの [ヘッダー] タブ

5. 次のヘッダー情報を設定します。
 - a. オファー期限日
 - b. 契約開始日
 - c. 契約終了日
 - d. 運送条件
 - e. 支払条件
 - f. 添付書類
 - g. 前払い
 - h. 対象のパートナー ユーザーのユーザー詳細
6. [作成] をクリックします。
販売契約の基本的なヘッダーを作成した後、契約に製品とその契約価格を追加します。
7. [詳細] タブをクリックします。

The screenshot displays the 'Details' tab of a sales agreement in the Sterling Commerce Multi-Channel Selling Solution. The interface is divided into several sections:

- Header:** Includes the Sterling Commerce logo and navigation links like 'マイホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト'.
- Product List Construction:** A section with tabs for 'Header', 'Details', and 'Notes'. The 'Details' tab is active.
- Contract Details (Left Sidebar):**
 - カテゴリー検索:** A search box with an 'OK' button.
 - 契約の詳細:** Fields for Name (Datsolve contract), Contract Type (General), Currency (USD), Last Modified Date (2008/11/11), and User Name (Scott, Mike).
 - クイック追加:** A section for adding products quickly, with fields for ID and Quantity.
- Product List Table (Right Pane):**

名前	サプライヤ	その他の料 金	価格	契約の 料金	契約価格	数量	Ext. 価格	注文 数量	ステ ータス
Matrix-Digital-Imaging-Recorder	Matrix Solutions Inc.		\$1,190.00	\$1,190.00	1	\$1,190.00			
Matrix 1000 Digital Camera		含む	含む			1			
Matrix MDC-1000 Printer		含む	含む			1			

図 719 販売契約の詳細ページの [詳細] タブ

8. カートの場合と同じ方法で、次の方法で製品を追加します。
 - a. **カタログ検索**を使用するか、**[詳細検索]**をクリックして製品を検索します。
 - b. **[カタログをブラウズ]**をクリックして製品を参照して追加し、製品カタログを検索します。
 - c. **[製品を探す]**をクリックして Sterling アドバイザ の質問表を使用して製品を追加します。
 - d. **[クイック追加]** パネルで、製品 ID を入力して製品を追加します。
9. **[契約価格]** フィールドに、販売契約に追加した製品の契約価格を入力します。
10. 販売契約を使用して注文できる明細項目の最大数量を指定します。
販売契約を使用して注文を発注する際、合計の数量が指定された数量を超えないように各明細項目に注文された数量が追跡されます。
11. **[更新]** をクリックして、価格と数量を保存します。
12. **[ヘッダー]** タブをクリックします。
13. **[保存]** をクリックします。

販売契約の作成後、指定されている組織にそれを送信します。財務ファンクションを持つパートナー ユーザーのみが販売契約を承諾できるので、少なくとも 1 人のパートナー ユーザーにこのファンクションが割り当てられていることを確認してください。パートナーが販売契約にアクセスできるようにするには、それを送信する必要があります。

販売契約の送信

販売契約の作成後、パートナーにそれを送信できます。

1. 販売契約を表示します。

販売契約の検索方法については、1117 ページの「販売契約の検索」を参照してください。

図 720 販売契約の詳細ページの [ヘッダー] タブ

2. [送信] をクリックします。

販売契約の検索

1. ホーム ページの [コマース アクティビティ] パネルで [顧客アカウント アクティビティ] をクリックします。
2. [販売契約] タブをクリックします。

図 721 契約リストを表示する [販売契約] タブ

3. 必要に応じて検索条件を入力するか、契約 ID リンクをクリックして契約の詳細ページを表示します。

この章では、製品レビューの管理に関するタスクを説明します。製品レビューの概要については、43 ページの「製品レビュー」を参照してください。

製品レビュー管理機能が割り当てられている場合は、製品レビューを管理できます。製品レビュー管理に関するタスクには、次のとおりです。

- 1119 ページの「製品レビューの表示」
- 1120 ページの「レビューの非表示または拒否」
- 1120 ページの「製品レビューの検索」

製品レビューの管理

製品レビューの表示

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [レビュー管理] パネルで [レビュー管理] をクリックします。
[レビュー リスト] ページが表示されます。
2. 表示するレビューへのリンクをクリックします。
レビューの詳細ページが表示されます。

レビューの非表示または拒否

1. 製品レビューを表示します。

sterling commerce
An AT&T Company | Administration

MXHD-850

User Name and Date : Pat Kelley 1/11/2008

Hide ☐

☐ Out of 0 found it useful

Review Status: Approved

Review Rating: 3

OneLineSummary: No price? No problem!

Pros: Familiar OS, easy to work with

Cons: Lacks some features you expect from Windows

Full Review:
This has been getting rave reviews in the press --- only problem is that it doesn't have a price yet!

図 722 レビューの詳細ページ

2. レビューを隠すには、[隠す] チェックボックスをオンにします。
3. レビューを拒否するには、[レビュー ステータス] ドロップダウン リストで [拒否] を選択します。
4. [保存] をクリックします。

製品レビューの検索

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [レビュー管理] パネルで [レビュー管理] をクリックします。

sterling commerce
An AT&T Company | Administration

My Home | My Account | About | Help | Logout

Review List:

Search for Reviews

Product ID: Search Show All

Review List page.

Update

Product ID	Product Name	Review Date	Review Brief	Status	Helpful Count	Review Rating	Hide
MXHD-850	850 Handheld Windows CE	1/11/2008	No price? No problem!	Approved		3	<input type="checkbox"/>
MX-CBLEXPAN	Expanded Basic Cable	1/11/2008	Expanded Cable Rocks!	Approved		5	<input type="checkbox"/>

図 723 [レビュー リスト] ページ

2. 必要に応じて検索条件を選択します。

3. [検索] をクリックします。

sterling commerce
An AT&T Company | Administration

My Home | My Account | About | Help | Logout

Review List:

Search for Reviews

Product ID [Search](#) [Show All](#)

Review List page.

Product ID	Product Name	Review Date	Review Brief	Status	Helpful Count	Review Rating	<input type="checkbox"/> Hide
MXHD-850	850 Handheld Windows CE	1/11/2008	No price? No problem!	Approved		3	<input type="checkbox"/>
MX-CBLEXPAN	Expanded Basic Cable	1/11/2008	Expanded Cable Rocks!	Approved		5	<input type="checkbox"/>

図 724 検索結果を表示する [レビュー リスト] ページ

4. 表示する製品レビューへのリンクをクリックします。

支払トランザクション

この章では、支払トランザクションの管理に関するタスクについて説明します。支払トランザクションの概要については、44 ページの「支払処理とギフト カードおよびクレジット カード トランザクション」を参照してください。

財務ファンクションが割り当てられている場合は、支払トランザクションが管理できます。支払トランザクションには、次のタスクが関連します。

- 1123 ページの「支払トランザクションの表示」
- 1124 ページの「手動取引の実行」

支払トランザクションの表示と変更

支払トランザクションの表示

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [コマース アクティビティ] パネルで [支払履歴] をクリックします。
2. 表示するトランザクションの取引 ID をクリックします。

手動取引の実行

注文が發送されると、関連する支払トランザクションを更新できます。既存の支払トランザクションに対して手動取引を実行するには、次の手順に従います。

1. 1123 ページの「支払トランザクションの表示」の手順に従って、支払トランザクションを表示します。
2. [与信発行] または [デビット発行] の該当する方をクリックします。
[手動取引] ページが表示されます。
3. 取引金額や通貨コードなどの関連する詳細を入力し、[取引を送信] をクリックします。

タスク管理

この章では、タスクの管理に関するタスクについて説明します。タスクの作業方法の概要については、69 ページの「タスク管理」を参照してください。注文と見積からのタスク作成の詳細については、1051 ページの「コマース オブジェクトからのタスクの作成」を参照してください。

タスクの作成

タスクの作成

企業ユーザーは、次の手順に従ってタスクを作成できます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [コマース アクティビティ] パネルで [タスク管理] をクリックします。
[タスク リスト] ページが表示されます。

sterling commerce | タスク マネージャ

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

タスク リスト :

タスクも検索

ID 検索 [すべて表示](#) [詳細検索](#)

タスクリスト ページ [タスクを作成](#)

ID	名前	作成日	優先度	更新日	ステータス	期日
600529	Approval Request Submitted	2008/10/23		2008/10/23	待機	
600510	Program Activated	2008/10/23		2008/10/23	待機	
600504	Program Activated	2008/10/23		2008/10/23	待機	
600505	Program Activated	2008/10/23		2008/10/23	待機	

図 725 [タスク リスト] ページ

2. [タスクを作成] をクリックします。
[タスクの詳細] ページが表示されます。

sterling commerce | タスク マネージャ

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

タスクの詳細 :

[タスクリストを表示](#)

タスクの詳細 ページ [作成](#) [キャンセル](#)

タスクの詳細

注意: (*) 必須項目です。

*タスク名

期日

タスク サマリー

ウオッチャー リスト

*優先度

*Task Type

*ステータス

URL 1

URL 2

URL 3

電子メール作成者 ☐

図 726 [タスクの詳細] ページ

3. 次の情報を入力します。
 - タスク名
 - タスク サマリー
 - 優先度
 - 期日
 - Task Type

4. 企業ユーザーをこのタスクのウォッチャーに割り当てるには、[ウォッチャー リスト] ボックスの隣にある [...] をクリックします。

階層エンティティ選択ウィンドウが表示されます。

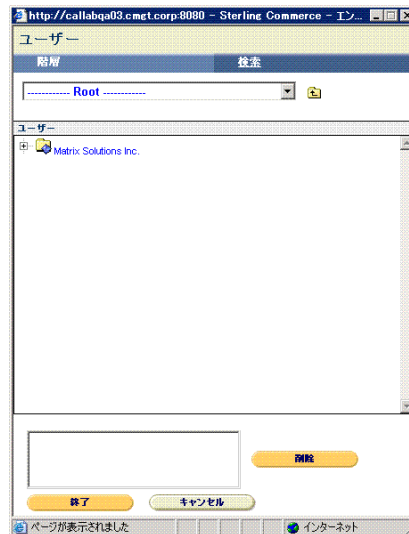


図 727 階層エンティティ選択

5. 矢印をクリックして、企業階層間を移動します。ユーザーをクリックして [ウォッチャー リスト] ボックスに追加します。
6. ウォッチャー リストのユーザーの選択が終了したら、[終了] をクリックします。
7. [タスクの詳細] ページで、[作成] をクリックします。
[タスクの詳細] ページが再び表示されます。
8. タスクに関連付けるノートを入力するには、[ノート] をクリックします。



図 728 [タスクの詳細] ページの [ノート] タブ

9. 該当するノートを入力し、[ノートを追加] をクリックします。

既存のタスクの更新

タスクの割り当てられたユーザー、またはタスクのウォッチャー リストにあるユーザーは、次の手順に従ってタスクを更新できます。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [コマース アクティビティ] パネルで [タスク管理] をクリックします。

[タスク リスト] ページが表示されます。



図 729 [タスク リスト] ページ

2. 更新するタスクのリンクをクリックします。

[タスクの詳細] ページが表示されます。



図 730 [タスクの詳細] ページ

3. [承諾] をクリックして、タスクの所有権を取得します。

自動タスク作成

価格交渉の要求など、エンドユーザーが特定のアクションを行う際に、タスクを自動的に作成できます。このセクションでは、自動的に作成されるタスクと、そのウォッチャー リストに追加されるユーザーについて説明します。

表 68 自動的に作成されるタスク

アプリケーション	アクション	ウォッチャー
Sterling パートナー プログラム	エンドユーザーが請求を送信	エンドユーザーのアカウントに割り当てられ、チャンネル エグゼクティブ ファンクションが割り当てられている企業ユーザー
	エンドユーザーが承認要求を送信	エンドユーザーのアカウントに割り当てられ、チャンネル エグゼクティブ ファンクションが割り当てられている企業ユーザー

表 68 自動的に作成されるタスク (続き)

アプリケーション	アクション	ウォッチャー
	企業ユーザーがプログラムを起動	チャンネル エグゼクティブ ファ ンクションに割り当てられてい る企業ユーザー
Sterling 見積	エンドユーザーが価格交 渉要求を送信	エンドユーザーのアカウントに 割り当てられ、コマースファ ンクションが割り当てられてい る企業ユーザー
Sterling 注文	エンドユーザーが与信限 度額を超えて注文を発注	エンドユーザーのアカウントに 割り当てられ、コマースファ ンクションが割り当てられてい る企業ユーザー
	エンドユーザーが注文の 返品を要求	エンドユーザーのアカウントに 割り当てられ、コマースファ ンクションが割り当てられてい る企業ユーザー

自動生成されるタスクのコードをカスタマイズするか、構成変更すると、デフォルト動作を変更できます。詳細については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution 管理者ガイド』の「イベント」の章を参照してください。

購入が行われた後、トランザクションを完了するために請求書を生成することができます。請求書は、企業から顧客に送信され、顧客は請求書に対する支払を送信するか、請求書の内容に異議を唱えることができます。Sterling Multi-Channel Selling Solution では、企業とその顧客は請求書のライフ サイクル全体で請求書を追跡できます。請求書の概要と、Sterling Multi-Channel Selling Solution での管理方法については、53 ページの「請求書管理」を参照してください。

この章では、次のタスクについて説明します。

- 1132 ページの「請求書の表示」
- 1134 ページの「請求書の変更」
- 1134 ページの「請求書の履歴の表示」
- 1135 ページの「与信メモの作成」
- 1135 ページの「デビット メモの作成」

企業ユーザーは、このセクションの手順に従って請求書を表示し、変更できます。これらのタスクを実行するには、財務ファンクションが割り当てられている必要があります。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [コマース アクティビティ] パネルで [顧客アカウント アクティビティ] をクリックします。[アカウント アクティビティ] ページが表示されます。


sterling commerce
An AT&T Company

管理

[マイ ホーム](#) | [マイアカウント](#) | [情報](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

アカウント アクティビティ

[アクティビティ](#) | [ウェブ履歴](#) | [ウェブリスト](#) | [レジストリ](#) | [連絡](#) | [販売履歴](#) | [注文](#) | [サービス履歴](#) | [製品](#) | [請求書](#)

以下を含むカードを検索 :

コピー または 削除するカードを選択してください。新しいカードを作成する場合は [新規] をクリックしてください。

	カード ID	名前	最初更新日	作成日	メモ	ユーザー名	組織
<input type="checkbox"/>	600670	西川 久子 600670-40	2008/11/09	2008/11/09		Scott, Mike	DataLogic
<input type="checkbox"/>	600662	Sat	2008/11/07	2008/11/07		anonymous_10	AnonymousUserPartner
<input type="checkbox"/>	600664	Cart	2008/11/07	2008/11/07		anonymous_16	AnonymousUserPartner
<input type="checkbox"/>	600669	Wish List	2008/11/07	2008/11/07		anonymous_16	AnonymousUserPartner
<input type="checkbox"/>	6301	Vanguard Computers	2008/10/19	2006/04/13	Can you approve this?	Kennedy, Felix	Virtual Networks
<input type="checkbox"/>	6401	Olympic Theatrical Equipment	2008/10/19	2006/04/11	Can you approve this.	Steinbeck, Gary	Virtual Networks

2. **「請求書」** タブをクリックします。**「請求書」** タブが表示されます。

2. **「請求書」** タブをクリックします。**「請求書」** タブが表示されます。



sterling commerce | 管理

マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

アカウント アクティビティ

アクティビティ | デフォルト | ウィッシュリスト | レジストリ | 登録 | 販売履歴 | 注文 | サードパーティ | 返品 | 請求書

以下を含む請求書を検索:

(検索) 請求書番号 [] 検索 すべて表示 詳細検索

<input type="checkbox"/>	請求書番号	請求書タイプ	発注注文/請求書番号	開口	作成日	金額	残高	請求書ステータス	ユーザー名	機能
<input type="checkbox"/>	25027633	請求書	0212592762	2003/05/16 2003/05/16	\$3,721.49	\$2,577.31	支払い済み	Sutton, Fails	DataSolve	
<input type="checkbox"/>	71137132	請求書	4601604134	2003/05/16 2003/05/16	\$120,204.04	\$0.00	支払い済み	Sutton, Fails	DataSolve	
<input type="checkbox"/>	44591430	請求書	278388787	2003/05/16 2003/05/16	\$6,314.04	\$6,314.04	開口	Sutton, Fails	DataSolve	
<input type="checkbox"/>	96049622	請求書	0205592576	2003/05/16 2003/05/16	\$191,924.64	\$0.00	支払い済み	Collins, Linda	DataSolve	
<input type="checkbox"/>	44444460	請求書	9801593809	2003/05/16 2003/05/16	\$1,374.11	\$432.43	支払い済み	Collins, Linda	DataSolve	
<input type="checkbox"/>	69986980	請求書	9801593809	2003/05/16 2003/05/16	\$1,756.30	\$1,756.30	開口	Collins, Linda	DataSolve	
<input type="checkbox"/>	05630532	請求書	9001593809	2003/05/16 2003/05/16	\$7,375.10	\$0.00	支払い済み	Collins, Linda	DataSolve	

図 732 ワークスペース ページの [請求書] タブ

請求書を検索するには、[詳細検索] をクリックします。[請求書検索] ページが表示されます。



sterling commerce | 管理

マイ ホーム | マイアカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

カート検索

条件を指定してカートを検索します。結果、ユーザー名、ユーザーの名、ユーザーの姓、製品 ID の検索ではワイルドカード文字 (*) を使用できます。

送信 リセット

マニファクチャラ/販売者/出荷するアカウント別に検索

検索またはユーザー別にカートを検索

名前: ユーザー名: ユーザーの名(姓): ユーザーの名(姓):

以下の属性でカートを検索

カート ID: 製品 ID:

ステータスでカートを検索

カート ステータス: [オープン]

日付範囲でカートを検索

作成日: 開始日: YYYY/MM/DD 終了日: YYYY/MM/DD


更新日: 開始日: YYYY/MM/DD 終了日: YYYY/MM/DD

図 733 [請求書検索] ページ

3. 検索条件を入力して、[送信] をクリックします。

ワークスペース ページの [請求書] タブに検索結果が表示されます。

4. 請求書リスト ページで、詳細を表示する請求書のリンクをクリックします。
5. [請求書の詳細] ページが表示されます。


sterling commerce
An ABB Company

管理

[マイ ホーム](#) | [マイ アカウント](#) | [情報](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

請求書の詳細 : 請求書番号 75027613

[リストに戻る](#)

請求書タイプ : 請求書

請求書ステータス : 支払い済み

請求書日付 : 2003/05/16

期日 : 2003/05/16

期日 : 43,877.31

注金番号 : 291292762

ユーザー名 : Sutton_Fallu

税額 : DataSolve

製造元 :

172 Barford Ave. First floor

Salt Lake City, UT 84093 米国

請求元 :

172 Barford Ave. First floor

Salt Lake City, UT 84093 米国

販売元 :

172 Barford Ave. First floor

Salt Lake City, UT 84093 米国

資金元 :

Matrix Solutions

Ms. Caroline Jones

14303 Matrix Drive Matrix Plaza

Hampton City, CA 92064 米国

[バッチを作成](#)
[更新](#)

支払い済みレポート

	行番号	製品 ID	顧客ステータス	企業ステータス	更新者	単価	数量	製品合計額
6451	MX-SC0204	支払い済み	支払受検済み	qjones	\$85.33	6	\$511.98	
6452	MX-FW2242	支払い済み	紛争	qjones	\$63.22	10	\$632.20	
6453	MX-QC091	支払い済み	紛争	msoott	\$143.00	6	\$858.00	
6454	MX-QC301	支払い済み	紛争	msoott	\$164.00	4	\$656.00	

その他の課税 : \$0.00

税 : \$797.40

送料 : \$205.00

合計金額 : \$3,721.49

[レポートを表示](#)
[ダウンロード](#)
[電子メール](#)

図 734 [請求書の詳細] ページ

請求書の変更

1. 1132 ページの「請求書の表示」の手順に従って、請求書を表示します。
2. 各請求書の明細項目の企業ステータスを更新できます。請求書のステータスは、54 ページの「請求書のステータス」に説明されているルールを適用して自動的に更新されます。

請求書の履歴の表示

1. 1132 ページの「請求書の表示」の手順に従って、請求書を表示します。

2. 任意の明細項目で[履歴]をクリックします。[明細履歴リスト]ページが表示されます。

製品 ID	前送ステータス	企業ステータス	更新者	更新日	数量
MX-SC0204	受払い済み	受払受領済み	goneat	2003/05/16	6
MX-SC0204	受払い済み	数値	mscott	2003/05/16	6
MX-SC0204	数値	数値	ERPAdmin	2003/05/16	6

図 735 [明細履歴リスト] ページ

3. [終了]をクリックして[請求書の詳細]ページに戻ります。

メモ管理

請求書の与信およびデビットのメモを作成できます。

与信メモの作成

1. 与信メモの作成先の請求書を表示します。
2. [メモを作成]をクリックします。
3. ドロップダウン リストから[与信メモ]を選択します。
4. 必要に応じて調整情報を入力します。
5. [保存]をクリックします。

デビット メモの作成

1. デビット メモの作成先の請求書を表示します。
2. [メモを作成]をクリックします。
3. ドロップダウン リストから[デビットメモ]を選択します。
4. 必要に応じて調整情報を入力します。
5. [保存]をクリックします。

この章では、Sterling Multi-Channel Selling Solution の企業システム管理に関するタスクについて説明します。企業システムは、企業従業員によって管理されます。企業システム管理の概要については、72 ページの「Sterling Multi-Channel Selling Solution の構成」を参照してください。

サイト管理タスクには、サイトのシステム管理者によって行われるものがあります。詳細については、第 41 章、「サイト システム管理」を参照してください。

システム管理タスク

システム管理タスクは、Sterling Multi-Channel Selling Solution 管理ページの [システム管理] リンクから実行します。このリンクは、権限のあるユーザーにしかアクセスできません。

システム構成設定の変更は、適切なアクセス ファンクションがある場合にのみ可能です。Sterling Multi-Channel Selling Solution に装備されているリファレンス実装では、プログラム管理ファンクション (EnterpriseProgramManagement として **Entitlements.xml** 構成ファイルで定義) のあるユーザーのみがシステム管理ページを表示できます。

システム設定の変更

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [システム管理] パネルで [システム サービス] をクリックします。

システム構成プロパティは、論理的に関連するグループに分類されています。



図 736 システム管理ページ

2. システム管理ページで該当するリンクをクリックして、各グループにアクセスします。
各リンクからは、各プロパティの現在の値を表示する新しいページにアクセスできます。
3. 必要に応じて適切に変更します。
各プロパティ セットの説明については、1139 ページの「構成プロパティ」を参照してください。
4. [すべて保存してリストに戻る] をクリックします。
5. デフォルトでは、システム プロパティ値の変更は直ちに有効になり、ファイルシステムに保持されます。サーバーの再起動は必要ありません。ただし、サーバーを再起動しても、プロパティの新しい値は失われません。

構成プロパティ

変更するプロパティにアクセスするには、1138 ページの「システム設定の変更」の手順に従います。次の例外を除いて、各プロパティにはユーザーインターフェイスに詳細な説明が含まれます。

地域設定

ご使用のシステムでサポートされている地域名は、ISO-639 言語コードと ISO-3166 国コードの組み合わせです。サイト管理者は、Sterling Multi-Channel Selling Solution の地域名に表示される表示名を定義できます。サポートされている各地域の表示名を定義し、サポートされている各地域に地域名が表示される方法を指定できます。たとえば、en_us 地域では "en_us" が "United States" と表示され、de_de 地域 (ドイツ) では "en_us" が "Vereinigte Staaten" と表示されるように指定できます。

<p>ノート: セッション中に有効な地域の地域名の表示名が未定義の場合、その地域名が表示されるフィールドが空白になります。</p>
--

地域名への変更は、Sterling Multi-Channel Selling Solution を再起動すると有効になります。

1. システム管理サイトにログインします。デフォルトの URL は次のアドレスです。

`http://server:port/Sterling/en/US/enterpriseMgr/admin`

この URL を調べるには、サイトのドキュメントを参照してください。

2. [システム サービス] をクリックして、[システム プロパティ] ページを表示します。



図 737 サイト管理の [システム プロパティ] ページ

3. [Locale] をクリックします。地域のプロパティ ページが表示されます。



図 738 表示名と地域名のマッピング

表示名の定義

1. [有効な地域] ドロップダウン リストから有効な地域を選択します。
サポートされている地域の地域名が [地域名] 列に表示されます。各地域に現在の表示名がある場合、横のフィールドに有効な地域の言語で表示されます。
2. 各地域名の隣にあるテキスト フィールドに、各地域名に表示する表示名を入力します。

- サポートされている各地域に前の 2 つの手順を繰り返します。
- 変更を保存して、地域設定ページを表示したままにするには、**[保存]** をクリックします。変更を保存して、システム管理ページを再表示するには **[すべて保存してリストに戻る]** をクリックします。

[保存] をクリックすると、国際化プロパティで定義したとおりに、**[有効な地域]** フィールドにデフォルトのシステム地域が再表示されます。

[有効な地域] ドロップダウン リストの各地域にこの手順を繰り返します。

注意:	[保存] をクリックしないで有効な地域を変更すると、表示名への保存されていない変更は失われます。
------------	---

ジョブ スケジューラ 設定

Sterling Multi-Channel Selling Solution は、cron ジョブとして定期的に行う必要があるタスクのスケジュールを作成する機能に対応しています。スケジュール機能の詳細については、第 40 章、「ジョブ スケジュール管理」を参照してください。

cron ジョブには、システムとアプリケーションの 2 種類があります。

- システム cron ジョブは、セッション情報や Sterling Multi-Channel Selling Solution ユーザーとの関連付けを伴わずに実行されます。通常は、ガーベジコレクションなど、低レベルのバックグラウンド タスクに使用されます。システム cron ジョブは、ナレッジベース に最終実行時間または実行ステータスを保存しません。これは、同じジョブがクラスタの複数のサーバーで実行されている可能性があるからです。
- アプリケーション cron ジョブは、ジョブの実行にセッション情報 (ユーザー名や地域など) が必要な場合、またはデータ オブジェクトの変更方法を指定するのに監査情報が必要になることがある場合に使用されます。アプリケーション cron ジョブは、cron ジョブのメッセージ URL を使用して XML メッセージを Sterling Multi-Channel Selling Solution に提示して開始されます。そのため、アプリケーション cron ジョブを有効にするには、この URL を正しく設定するように注意する必要があります。

たとえば、Sterling Multi-Channel Selling Solution のアクセスに使用されるメインの URL が次であるとしてします。

`http://server:port/Sterling/en/US/enterpriseMgr/matrix`

この場合、cron ジョブのメッセージ URL を次に設定します。

`http://server:port/Sterling/msg/matrix`

同様に、Sterling Multi-Channel Selling Solution のアクセスに使用されるメインの URL が次であるとしてします。

`http://server:port/store/en/US/enterpriseMgr/anderel`

この場合は、cron ジョブのメッセージ URL を次に設定します。

`http://server:port/store/msg/anderel`

ご使用のシステムで実行する cron ジョブのどちらかのタイプを許可するかしないかを選択できます。

注意:	検索インデックスビルダーなどの一部の cron ジョブは、アプリケーション cron ジョブとして実行する必要があります。詳細検索をサポートするには、アプリケーション cron ジョブを有効にする必要があります。
------------	--

アプリケーション cron ジョブは、Sterling Multi-Channel Selling Solution ユーザーのユーザー名とパスワードを指定して作成されます。CronConfig データ オブジェクトの [パスワード] データ フィールドが一方向の暗号化値を保存するように設定されていないことを確認する必要があります。

クラスタ環境にインストールされている Sterling Multi-Channel Selling Solution の場合、クラスタのすべてのサーバーでジョブを実行するには、ジョブをシステム cron ジョブにします。ジョブをクラスタの特定のサーバーのみで実行するには、ジョブをアプリケーション cron ジョブにする必要があります。

頻繁に使用されるシステム管理設定

このセクションでは、最も一般的に使用されるシステム管理設定の一部について説明します。設定可能なすべての設定については説明していません。

Commerce Manager

Are comergent applications rendered as part of a frameset?

Sterling Multi-Channel Selling Solution エンドユーザーのページがフレームセット内に表示される場合には、このプロパティを [TRUE] に設定します。たとえば、次のように定義されているフレームセットがあるとします。

```
<html>
<frameset rows="120,*">
  <frame src="http://server:port/Navigation.html">
  <frame src="http://server:port/Sterling/en/US/adirect/
    matrix?cmd=OnlineOrderingPageDisplay">
</frameset>
</html>
```

このページが表示される際に、内蔵のバナー ヘッダーを表示しないで Sterling Multi-Channel Selling Solution ページが表示されるように設定するとします。このシステム プロパティを "True" に設定すると、内蔵のバナー ヘッダーが表示されず、エンドユーザーには **Navigation.html** ページで指定したナビゲーション リンクのみが表示されます。

Availability Data Access Method

このプロパティは、在庫状況の取得方法と配達予定日の計算方法を制御します。

- [Static] を選択すると、在庫情報は静的データベース テーブルから取得され、配達予定日は計算されません。
- [System Initiated Real-Time] を選択すると、在庫情報は Sterling Multi-Channel Fulfillment Solution へのリアルタイムの在庫確認呼び出し (サプライヤが現在のストアフロントの場合) または静的データベース テーブル (サプライヤが現在のストアフロントではない場合)、またはその両方を使用して取得され、配達予定日が自動的に計算されます。

- [On Demand Real-Time] を選択すると、[在庫状況を確認] ボタンがカタログの詳細ページまたはコマース ページに表示されます。このボタンをクリックすると、在庫情報は Sterling Multi-Channel Fulfillment Solution へのリアルタイムの在庫確認呼び出し (サプライヤが現在のストアフロントの場合) または静的データベース テーブル (サプライヤが現在のストアフロントではない場合)、またはその両方を使用して取得されます。ユーザーが [在庫状況を確認] ボタンをクリックすると、チェックアウト ページで配達予定日が計算されます。ユーザーが [在庫状況を確認] ボタンをクリックするかどうかに関わらず、注文を発注すると自動的に計算されます。

ノート: [System Initiated Real-Time] または [On-Demand Real-Time] を選択する前に、Sterling Multi-Channel Selling Solution が Sterling Multi-Channel Fulfillment Solution に統合されていることを確認してください。Sterling Multi-Channel Selling Solution の Sterling Multi-Channel Fulfillment Solution との統合の詳細については、『Sterling Selling and Fulfillment Solution Integration Guide』を参照してください。

Enable stack trace display in error pages

このプロパティは、エラー ページのスタック トレースの表示を制御します。エラー ページのスタック トレースを表示するには、このプロパティを [TRUE] に設定します。スタック トレースを隠すには、このプロパティを [FALSE] に設定します。デフォルトでは、このプロパティは [TRUE] に設定されています。

ノート: セキュリティ上の理由により、本番環境ではこのプロパティを [FALSE] に設定することを推奨します。ただし、開発および QA 環境では貴重なデバッグ情報が得られるため、このプロパティを [TRUE] に設定します。

SMTP Host Machine

このプロパティを、Sterling Multi-Channel Selling Solution から電子メールを送信するのに使用される SMTP ホスト マシンの名前に設定します。

Application Settings

Allowed Decimal Places for displaying extended prices

このプロパティの値は、計算された製品合計額をユーザーに表示する際に使用される小数点以下の桁数を指定します。

Allowed Decimal Places for displaying list prices

このプロパティの値は、表示価格をユーザーに表示する際に使用される小数点以下の桁数を指定します。

Lines Per Page in List Displays

このプロパティは、Sterling Multi-Channel Selling Solutionの改ページを制御します。割り付けされたリストの各ページに表示される項目数を指定します。

Orders

Email Address for CSR

このフィールドには、カスタマ サービスのアドレスを設定します。ユーザーが価格の交渉のために見積を送信し、自動的に承認されない場合に、電子メール メッセージがこのアドレスに送信されます (1145 ページの「RFQ Rule Acceptance Percentage」を参照)。

Quote Expiration Duration

このシステム プロパティは、エンドユーザーが見積を作成する場合の見積の有効日数を指定します。

RFQ Rule Acceptance Percentage

ユーザーが見積を送信すると、ユーザーの要求した価格が表示価格の特定パーセンテージ内の場合には、リクエストが自動的に承認され、送信された見積が直ちに注文可能な見積になるようにルールを設定できます。

たとえば、この値を 10 に設定し、ユーザーが \$100.00 の項目の価格を \$95.00 にするように要求する場合、送信された見積は自動的に承認されます。ただし、ユーザーが \$85.00 の価格を要求する場合、送信された見積はカスタマ サービスによって承認 (または拒否) される必要があります。

値を "0" に設定すると、送信された見積が自動的に承認されることはありません。

Send Orders XML msgs to ERP

システム管理設定は、注文が Sterling Multi-Channel Selling Solution に発注されると、外部 ERP システムに XML メッセージとして提示されるかどうかを指定します (詳細は『Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide』を参照)。このメッセージの送信を一時的に中止する必要があります場合があります。その際に、このシステム設定を使用します。

- このプロパティを [true] に設定すると、注文は発注され次第、ERP システムに提示されます。
- このプロパティを [false] に設定すると、注文は発注されても提示されません。後で cron ジョブを使用して注文を提示することができます。cron ジョブの詳細については、1178 ページの「OrdersToERP」を参照してください。

Product Manager

List Size for Each Indexing Thread

このパラメータは、各インデックス処理スレッド別の 1 つのバッチに検索されるオブジェクト数を指定します。

List Size for Each Indexing Thread for Incremental Indexing

このパラメータは、増分ビルドの各インデックス処理スレッド別の 1 つのバッチに検索されるオブジェクト数を指定します。

XML Messages

Should the system enable and default to a configured 'DefaultXMLUser' identity when no user information is specified?

このパラメータは、受信する XML リクエストにユーザーを識別する情報が含まれていない場合に、デフォルトの XML 識別情報ユーザーとして設定されているユーザーをデフォルト ユーザーと仮定するかどうかを指定します。デフォルトの XML 識別情報ユーザーがデフォルト ユーザーとみなされるようにするには、このプロパティを [true] に設定します。デフォルトの XML 識別情報ユーザーがデフォルト ユーザーとみなされないようにするには、このプロパティを [false] に設定します。デフォルトでは、このプロパティは [false] に設定されています。詳細については、Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guideを参照してください。

Username of default identity for XML messages

このフィールドに、デフォルトの XML 識別情報ユーザーのユーザー名を設定します。受信する XML メッセージ リクエストにユーザーを識別する情報がない場合、このユーザー名を持つユーザーがデフォルト ユーザーとみなされます。詳細については、**Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide**を参照してください。

ビジネス ルール管理

導入中、Sterling Multi-Channel Selling Solution に付属しているプロパティ ファイルを編集して、ビジネス ルールを構成できます。導入後は、ビジネス ルール マネージャ ページでビジネス ルールを管理できます。ビジネス ルール管理の概要については、72 ページの「Sterling Multi-Channel Selling Solution の構成」を参照してください。

ビジネス ルール管理タスク

Sterling Multi-Channel Selling Solution でビジネス ルールを管理するには、適切なファンクションが割り当てられている企業ユーザーである必要があります。通常このファンクションは、プログラム管理ファンクションです。

ビジネス ルールの管理

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [システム管理] パネルで [ビジネス ルール] をクリックします。

ビジネス ルール マネージャ ページが表示されます (1150 ページの図 739を参照)。

このタスクを実行するために必要なファンクションが割り当てられている場合に限り、ビジネス ルールのリンクが Sterling Multi-Channel Selling Solution のホーム ページに表示されます。



図 739 ビジネス ルール マネージャ ページ

2. リンクをクリックして、指定するビジネス ルールのセットを変更します。

sterling commerce | ビジネス ルール

マイホーム | マイアカウント | 検索 | ヘルプ | ログアウト

ビジネス ルール

プロパティとその値を確認してください。変更を更新するには [保存] をクリックしてください。デフォルト値に設定するには [リセット] をクリックしてください。

リセット 保存

Enable Alternative items link in
Select the list type to enable Alternative items link.

☐ Templates
☐ Wish Lists
☐ Registries
☐ Cart

Alternative items count value
Enter the maximum number of alternative items that can be shown to the user in Templates, Wish Lists or Registries.

3

Enable Complementary items in
Select the list type to enable Complementary items:

☐ Templates
☐ Wish Lists
☐ Registries

図 740 ビジネス ルールの詳細ページ

各ビジネス ルールには、ルールを説明するヘルプ テキストが表示されます。

3. [保存] をクリックします。
4. 指示がない限り、ビジネス ルールの値への変更は直ちに有効になり、ファイル システムに保持されます。そのため、サーバーの再起動は必要ありません。ただし、サーバーが再起動されても、ビジネス ルールの新しい値は続けて使用されます。

頻繁に使用されるビジネス ルール

このセクションでは、最も一般的に使用される一部のルールについて説明します。

Advisor

Apply Dynamic Pricing to Product List

このルールは、ユーザーが製品カタログまたは Sterling アドバイザを表示する際、または製品検索を行う際に価格が表示される方法を制御します。

- 価格設定エンジンを使用して価格を検索するには、[On] を選択します。

- 現在の検索インデックスが作成された際に保存されたとおりに価格を表示するには、[Off] を選択します。

Track Action Rules

多くの Sterling アドバイザ ビジネス ルールでは、ユーザーが製品カタログを表示し、Sterling アドバイザ の質問表を使用する方法を記録できます。利用者の多いサイトでは、この記録によって生成されるデータ量は膨大になることがあります。慎重にデータベースのサイズを決定し、必要に応じてデータをアーカイブする対策を講じてください。

Configurator

Pricing Type

Pricing Type ルールは、構成された製品の価格の決定方法を指定します。オプション クラスまたはオプション項目の価格は、それに製品を関連付ける (この場合価格は Sterling 価格設定 エンジンで決定) か、または価格表示プロパティの値で設定できます。このルールは、使用される方法を指定します。

Show Promotions

Show Promotions ルールは、顧客が製品を構成する際にプロモーションを表示するかどうかを指定します。このルールを有効にすると、モデル、オプション クラス、またはオプション項目に関連付けられている製品にプロモーションが関連付けられている場合にのみ適用されます。

Coupons

Enable Coupon

このルールを [true] に設定すると、顧客がカートにクーポンを追加できるようになります。

Leads

Automatic assign uploaded leads to their fixed recommended partners

リード管理者は XML ファイルまたはタブ区切りテキスト ファイルを使用してリードをアップロードできます。アップロードの際、このルールによってアップロードされたリードが推奨されているパートナーに自動的に割り当てられるかどうかが決まります。これは、LeadCreate エレメントのオプションの RecommendedPartnerName 子エレメントです。

パートナー名がない場合、または複数のパートナーが同じ名前である場合、リードが作成されますが、RecommendedPartnerName エlementは無視されます。

Lead Management Number of Recommended Partners/Users for Popup

このビジネス ルールは、Sterling リードの自動割り当て機能の動作を決定します。1 つ以上のリードを自動割り当てするように選択すると、次のように Sterling Multi-Channel Selling Solution の動作を制御するプロンプトが表示されることがあります。

- [Always] を選択すると、ポップアップ ウィンドウが表示され、パートナーへのリードの自動割り当ての確認が促されます。
- [Never] を選択すると、自動割り当ては確認されずに実行されます。
- [Number of Partners] を選択し、正の整数を入力すると、パートナー数が入力した数より多い場合にはポップアップ ウィンドウが表示されます。

Lead Management Recommended Partner Search Attributes

このビジネス ルールは、リードの自動割り当てに使用される属性を指定します。次のいずれか、またはすべての属性を選択できます。

- Partner Type
- Partner Level
- Territory
- Customer Type

Marketing

Automatic Promotion Display

このルールは、ユーザーがプロモーションの関係するカートを表示する際に、プロモーションが自動的に表示されるかどうかを指定します。このルールを [true] に設定すると、プロモーションはユーザー操作の必要なく表示されるポップアップ ウィンドウに表示されます。

Marketing Analytics

Abandoned Cart Threshold (Amount)

アクティブ カートが放棄されたとみなされるまでに、変更されずに放置される時間を設定する際にこのルールを使用します。Abandoned Cart Threshold (Units) ルールは、この値の測定単位を指定します。

Abandoned Cart Threshold (Units)

Abandoned Cart Threshold (Amount) ルールの測定単位を設定するには、このルールを使用します。次の測定単位からいずれかを選択します。

- Minutes
- Hours
- Days

デフォルトの測定単位は [Days] です。

Abandoned Cart (Processed Data) Retention

処理済みの放棄されたカート データを保持する日数を設定するには、このルールを使用します。このルールを空白にすると、放棄されたカート データは無限に保持されます。デフォルトでは無限に保持されます。

Order (Processed Data) Retention

処理済みの注文データを保持する日数を設定するには、このルールを使用します。このルールを空白にすると、処理済みの注文データは無限に保持されます。デフォルトでは無限に保持されます。

Track Catalog Category Browse Events

ユーザーが参照したカタログ カテゴリを追跡するかどうかを設定するには、このルールを使用します。追跡を有効にするには、このルールを [true] に設定します。追跡を無効にするには、このルールを [false] に設定します。デフォルトは [false] です。

Catalog Category Browse Event Retention

カタログ カテゴリの参照データを保持する日数を設定するには、このルールを使用します。このルールは、[Track Catalog Category Browse Events] を [true] に設定している場合にのみ有効になります。このルールを空白にすると、データは無限に保持されます。デフォルトでは無限に保持されます。

Track Product Detail View Events

ユーザーが表示した製品の詳細ページを追跡するかどうかを設定するには、このルールを使用します。追跡するには、このルールを `[true]` に、追跡を無効にするには `[false]` に設定します。デフォルトは `[false]` です。

Product Detail View Event Retention

製品の詳細の参照データを保持する日数を設定するには、このルールを使用します。このルールは、Track Product Detail View Events を `[true]` に設定している場合にのみ有効になります。このルールを空白にすると、データは無限に保持されます。デフォルトでは無限に保持されます。

Track Catalog Search Events

カタログ内の製品を検索するために使用された検索語を追跡するかどうかを設定するには、このルールを使用します。追跡するには、このルールを `[true]` に、追跡を無効にするには `[false]` に設定します。デフォルトは `[false]` です。

Catalog Search Event Retention

検索語データを保持する日数を設定するには、このルールを使用します。このルールは、Track Catalog Search Events を `[true]` に設定している場合にのみ有効になります。このルールを空白にすると、データは無限に保持されます。デフォルトでは無限に保持されます。

Identify Users Before Login

ブラウザで最後に認証されたユーザーに基づき、ログインする前にユーザーを識別するには、このルールを使用します。ログイン前のユーザーの識別を有効にするには、このルールを `[true]` に設定し、ログイン前の識別を無効にするには `[false]` に設定します。デフォルトは `[true]` です。

<p>ノート: 実行中の匿名ユーザー セッションの状態に矛盾が生じないように、このルールの変更は、ユーザー アクティビティが少ない期間にのみ行ってください。</p>

Orders

Enable In-Store Pickup

注文の来店ピックアップ サポートを有効または無効にするには、このルールを使用します。注文の来店ピックアップをサポートするには、このルールを `[true]` に設定します。注文に配達のみをサポートするには、このルールを `[false]` に設定します。

ルを [false] に設定します。デフォルトでは、このルールは [false] に設定されています。

Distances Available for in-store pickup search

このビジネス ルールは、顧客が距離をデフォルトから変更する場合に選択できる距離を指定します。コンマで区切った数値のセットで距離の選択肢を入力します。

Default distance for in-store pickup search

このビジネス ルールは、顧客が製品を取りに行くことが可能なデフォルト距離を指定します。デフォルト距離を数値で入力します。

Distance unit of measure for in-store pickup

このビジネス ルールは、来店ピックアップのためのストアまでの距離の測定単位を、マイルやキロメートルなどで指定します。

Enable Future Pickup

このビジネス ルールは、入荷待ちの製品をストアに取りに来ることを顧客が選択できるかどうかを指定します。[true] の設定では、顧客は現在、在庫がないストアを選択することができ、[false] では現在、在庫がないストアは選択できません。

このルールを [false] に設定すると、製品の入荷を待っているストアは **[Select a Store]** ドロップダウン リストに表示されません。ルールを [true] に設定すると、製品の入荷を待っているストアは **[Select a Store]** ドロップダウン リストに、製品の入荷予定日とともに表示されます。この後、ユーザーは製品をピックアップする日付を選択できます。ストアがその製品をまったく取り扱わない場合、そのストアは **[Select a Store]** ドロップダウン リストには表示されません。

Maximum number of pickup stores

このビジネス ルールは、顧客に表示されるストアの数を制御します。

Write Order Line Item History to the Database

注文への変更がナレッジベース に記録されるかどうかを指定するには、このビジネス ルールを使用します。

Order Approvals

Sterling Multi-Channel Selling Solution での注文の承認を許可するには、このビジネス ルールを使用します。

Use External Source for Tax calculation

注文の税金の計算に外部ソースを使用するかどうかを指定するには、このビジネス ルールを使用します。

Enable Complementary Items on Cart detail page

顧客のカートの詳細ページに補足製品を表示するかどうかを指定するには、このビジネス ルールを使用します。

Enable Quotes

見積のサポートを有効または無効にするには、このビジネス ルールを使用します。このルールを [false] に設定すると、エンドユーザーはカートを見積として保存できません。

注意:	見積のサポートを無効にする場合、ウィジェットを表示するエンドユーザーの JSP ページで見積ウィジェットが削除されているか、無効にされていることを確認してください。
------------	--

Show Widgets on Home Page

ビジネス ルールには、ユーザーのホーム ページで特定のタイプのウィジェットを表示するかどうかを指定するものがあります。デフォルトでは、管理者やカスタマ サービスなどの企業ユーザーにはホーム ページにタスク ウィジェットのみが表示され、その他すべてのユーザーにはすべてのウィジェットが表示されます。特定のウィジェットを表示しないようにするには、該当するビジネス ルールを [false] に設定します。管理者とカスタマ サービスへの特定のウィジェットの表示を許可するには、**WEB-INF/web/en/US/enterpriseMgr/home/HomeData.jsp** ページを変更する必要があります。詳細については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution 管理者ガイド』、「第 17 章 Customization Examples」の「Home Page Widgets」セクションを参照してください。

次のルールがあります。

- show Carts Widget On Home Page
- show Invoices Widget On Home Page

- show Orders Widget On Home Page
- show Quotes Widget On Home Page
- show Returns Widget On Home Page
- show Routed Carts Widget On Home Page
- show SalesContracts Widget On Home Page
- show Tasks Widget On Home Page
- show TeamTasks Widget On Home Page

Parameter to pass to the DB as the rownum or top hint in SQL Select statements for widgets

SQL SELECT クエリで、ナレッジベースから返される結果数を指定するには、このルールを使用します。

Pricing

Create Product Entitlement Based on Pricelist

価格リストとそのパートナーへの割り当てが、製品エンタイトルメントを自動的に指定する際に使用されるかどうかを指定するには、このルールを使用します。このルールを [Auto-Create] に設定すると、価格リストが作成されるたびに、該当する製品エンタイトルメントが作成され、価格リストがパートナーに割り当てられるたびに、製品エンタイトルメントも割り当てられます。

Cache Currency and Customer Type assignments to a partner

パートナーが利用できる通貨および顧客タイプがキャッシュされるかどうかを指定するには、このルールを使用します。このルールを [Yes] に設定すると、パートナーへの価格リストの割り当てを変更し、そのためにそのパートナーの通貨および顧客タイプへのアクセスが変更される場合、キャッシュがフラッシュされるまでパートナー ユーザーには変更が有効になったことは表示されません。キャッシュがフラッシュされる間隔は、Expiry time (minutes) for Currency Customer Type cache ビジネス ルールで制御します。

Cache Price List assignments

ユーザーのパートナーへの価格リストの割り当てが、価格設定エンジンが呼び出されるたびに取得されるようにするかどうか、または割り当てがユーザーのセッション中キャッシュされるかどうかを指定するには、この

ルールを使用します。このルールを [Yes] に設定すると、パートナー ユーザーのログイン中に新しい価格リストがパートナーに割り当てられても、新しいリストに価格は表示されません。

Pricing Engine Type

このルールは、Sterling Multi-Channel Selling Solution が Sterling 価格設定 エンジンを使用して価格を取得するかどうかを指定します。このルールを [Entitlement Only] に設定すると、価格は外部の価格設定エンジンから取得され、Sterling Multi-Channel Selling Solution 価格リストは製品が表示されるユーザーを指定するためにのみ使用されます。詳細については、『Sterling Multi-Channel Selling Solution Implementation Guide』を参照してください。

Default customer type

価格計算に使用されるデフォルトの顧客タイプを指定するには、このルールを使用します。デフォルトでは、このルールは "General" に設定されています。

Enable Auxiliary Price Calculation

このルールは、パフォーマンスとチューニングのために用意されています。価格設定エンジンが呼び出される場合に製品の補足料金が計算されるかどうかを指定します。このルールを [No] に設定すると、データベースから補足ルールを取得しようとするのを回避するので、システム パフォーマンスが向上します。

- このビジネス ルールを [Yes] に設定すると、カタログまたはカート レベル価格が呼び出されると、補足料金が計算されます。
- このビジネス ルールを [No] に設定すると、カタログまたはカート レベル価格が呼び出されても、補足料金は計算されません。これはデフォルト設定です。

Quotes

Do you want to validate a configuration when the Order is placed?

このルールは、注文が発注される時点で製品構成が検証されるかどうかを指定します。

- このビジネス ルールを [true] に設定すると、注文が発注されると、製品構成が検証されます。これはデフォルト設定です。

- このビジネス ルールを [false] に設定すると、注文が発注されても製品構成は検証されません。

Use Configuration Prices for Service Products?

このルールは、構成された製品がいったんカートに入ると、構成可能なサービス製品明細項目の価格が構成セッションで指定された価格に保持されるかどうかを指定します。

- このビジネス ルールを [true] に設定して、ユーザーがこのカートを実行して注文として発注すると、サービス製品の構成セッションからの価格が保持されます。
- このビジネス ルールを [false] に設定して、ユーザーがこのカートを実行して注文として発注すると、サービス製品の構成セッションからの価格は Sterling 価格設定 エンジンを使用して再計算されます。

Merge Line Items in Cart?

このルールは、カート内の明細項目に同じ製品 ID がある場合に、マージされるかどうかを指定します。たとえば、ユーザーのカートに製品 ID MXWS-7500 が 10 個あり、MXWS-7500 項目をもう 1 個追加するとします。

- If the Merge Line Items in Cart? ルールが [true] に設定されている場合、既存の行が更新され、数量が 11 になります。
- If the Merge Line Items in Cart? ルールが [false] に設定されている場合、新しく追加された MXWS-7500 項目に新しい行が作成されます。

Saved List

Enable Alternative items link in

明細項目の代替製品が表示される場所を設定するには、このルールを使用します。ユーザーは明細項目を代替製品と交換できます。次のタイプのリストのいずれか、またはすべてを選択できます。

- Templates
- Wish Lists
- Registries
- Cart

Alternative items count value

テンプレート、ウィッシュリスト、またはレジストリの明細項目に表示される代替製品の最大数を制御するには、このルールを使用します。

Enable Complementary items in

明細項目の補足製品が表示される場所を設定するには、このルールを使用します。次のタイプのリストのいずれか、またはすべてを選択できます。

- Templates
- Wish Lists
- Registries

Disable/enable List type

このルールは、無効または有効にするリストのタイプを指定します。リストのタイプを有効にするには、次のタイプのリストのいずれかまたはすべてを選択できます。

- Baby Registry
- Wedding Registry
- Templates
- Wish Lists

Deactivate time for Baby Registry

ベビーレジストリが無効になるまでの経過時間 (年単位) を制御するには、このルールを使用します。

Deactivate time for Wedding Registry

ウェディングレジストリが無効になるまでの経過時間 (年単位) を制御するには、このルールを使用します。

Complementary items count value

テンプレート、ウィッシュリスト、またはレジストリの明細項目に表示される補足製品の最大数を制御するには、このルールを使用します。

Show Wish Lists widget on HomePage and MyAccount page

このルールは、ウィッシュリスト ウィジェットがホーム ページとマイ アカウント ページに表示されるかどうかを指定します。このルールを [true]

に設定すると、ホーム ページとマイ アカウント ページにウィッシュユリスト ウィジェットが表示されます。このルールを `[false]` に設定すると、ウィッシュユリスト ウィジェットは表示されません。

Show Templates widget on HomePage and MyAccount page

このルールは、テンプレート ウィジェットがホーム ページとマイ アカウント ページに表示されるかどうかを指定します。このルールを `[true]` に設定すると、ホーム ページとマイ アカウント ページにテンプレート ウィジェットが表示されます。このルールを `[false]` に設定すると、テンプレート ウィジェットは表示されません。

Show Registries widget on HomePage and MyAccount page

このルールは、レジストリ ウィジェットがホーム ページとマイ アカウント ページに表示されるかどうかを指定します。このルールを `[true]` に設定すると、ホーム ページとマイ アカウント ページにレジストリ ウィジェットが表示されます。このルールを `[false]` に設定すると、レジストリ ウィジェットは表示されません。

Segmentation

Maximum number of segment members shown

このルールは、ユーザーがセグメント メンバーシップ計算の結果を表示するために、顧客のセグメンテーション管理ページの `[メンバーシップ]` タブにある `[ユーザーを表示]` ボタンをクリックすると表示されるメンバーの最大数を指定します。デフォルトは 5000 です。

この章では、ジョブ スケジューラに関するタスクについて説明します。ジョブ スケジュールの概要については、73 ページの「ジョブ スケジュール」を参照してください。このセクションには、ジョブ スケジュールに関するプロパティ設定についての重要な情報が説明されています。

ノート: Sterling Multi-Channel Selling Solution でのジョブの実行方法は、2 種類の設定で定義されます。1141 ページの「ジョブ スケジューラ設定」を参照してください。

企業およびストアフロント cron ジョブ

cron ジョブには、E-コマース サイト全体に影響し、企業管理者にしか管理されないものがあります。たとえば、カタログ インデックスを管理する cron ジョブ、セグメント メンバーシップが再処理される時期を制御する cron ジョブ、毎晩のセグメント ビルド処理の開始時間を制御する cron ジョブは、すべて企業レベルの cron ジョブです。特定の E-コマース サイトでは、企業管理者だけが管理できるこれらの cron ジョブのインスタンスを 1 つだけ使用できます。

ストアフロント管理者もこの "1 つに限定されるインスタンス" の cron ジョブを作成することができます。この管理者には cron 機能へのアクセスもあります。企業管理者はインスタンスを 1 つに限定するルールを施行し、ストアフロント管理者が cron ジョブを作成する前に必ず企業管理者に確認するようにしなければなりません。次のリストに、E-コマース サイトで 1 つに限定されるインスタンスが使用できる既製の cron ジョブを示します。

- Product Sync
- User Sync
- Nightly Segments Build
- Reprocess Segments
- Maintain Indexsets

ストアフロント管理者は、独自のストアフロントに特有な cron ジョブを作成し、管理できます。ストアフロント管理者は、独自のストアフロント cron ジョブしか表示できません。

cron ジョブには次のタイプがあります。

- キャッシュの消去などの、システム cron ジョブ
- インポート/エクスポート、製品の有効期限通知電子メールの送信、Sterling Multi-Channel Selling Solution 製品カタログのフルフィルメントシステムとの同期などの、アプリケーション cron ジョブ

企業管理者とストアフロント管理者は、アプリケーション cron ジョブしか作成できません。システム cron ジョブが作成できるのは、テナント管理者だけです。

クラスタ環境では、アプリケーション cron ジョブの開始はクラスタの 1 つのメンバーでしかできません。クラスタ環境では、ジョブを実行するクラスタのメンバーは制御しませんが、cron ジョブを開始するサーバーを指定します。通常、システム cron ジョブは、クラスタのすべてのメンバーで実行されます。


ジョブスケジュールタスク

次のタスクが実行できます。

- 1165 ページの「スケジュールされているジョブの表示」
- 1166 ページの「ジョブの作成」
- 1169 ページの「ジョブの変更」
- 1170 ページの「cron ジョブの即時実行」
- 1171 ページの「ジョブの削除」
- 1171 ページの「cron ジョブの履歴の表示」

スケジュールされているジョブの表示

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [システム管理] パネルで [ジョブ スケジューラ] をクリックします。



sterling commerce

An AT&T Company

管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

Cron ジョブ一覧

Cron ジョブ新機作成





























Cron ジョブリスト	名前	アクション	CronStatus	CronType	頻度	開始日	終了日	新機の実行時間	新機の実行ステータス
208	Campaigns Execution	 	Inactive	Application	60 minute(s)	2004/01/01	2199/12/31		
203	CommerceOne PO	 	Inactive	Application	6 hour(s)	2001/05/01	2199/12/31		
212	Contract Expiration	 	Inactive	Application	1 day(s)	2001/05/01	2199/12/31		
211	ContractsToERP	 	Inactive	Application	1 day(s)	2001/05/01	2199/12/31		
213	Create Task for Contracts Hearing Expiration	 	Inactive	Application	1 day(s)	2001/05/01	2199/12/31		
204	Export Catalog	 	Inactive	Application	1 week(s)	2001/05/01	2199/12/31		
215	Export Deleted Catalog Items	 	Inactive	Application	1 month(s)	2001/05/01	2199/12/31		
205	Import Catalog	 	Inactive	Application	1 week(s)	2001/05/01	2199/12/31		
210	Maintain Configuration	 	Inactive	Application	1 day(s)	2001/05/01	2199/12/31		
207	Maintain Indexsets	 	Inactive	Application	60 week(s)	2003/01/23	2199/12/31		
219	Nightly Segments Build	 	Inactive	Application	1 day(s)	2007/10/05	2199/12/31		
209	Offline Data Set Builder	 	Inactive	Application	1 day(s)	2004/01/31	2199/01/31	01/31/2005 4:37 午後	
202	OrdersToERP	 	Inactive	Application	3 hour(s)	2001/05/01	2199/12/31		
217	Product Sync	 	Inactive	Application	1 month(s)	2007/09/18	2199/12/31		

図 741 [Cron ジョブ一覧] ページ

2. cron ジョブの名前をクリックして、選択したジョブの詳細を表示します。

sterling commerce
An AT&T Company

管理

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

Cron ジョブ構成を編集

変更をすべて保存 キャンセル

Cron ジョブ情報

ジョブ名	プログラム
Campaigns	com.comergent.apps.mktMgr.campaigns.bizAPI.Campaigns
Execution	コマンドライン引数
アクティブ	RequestTimeout=-1

☐

Cron ジョブ タイプ

☒ アプリケーション

ユーザー名 aljones

パスワード *****

Cron ジョブ スケジュール

開始日と時刻

1月 1 2004 時 分

終了日と時刻

12月 31 2199 時 分

頻度

毎 60 分

図 742 cron ジョブ構成ページ

ジョブの作成

注意: Sterling Multi-Channel Selling Solution の複数のインスタンスを実行している場合、cron ジョブの作成または変更は、同じナレッジベース インスタンスで実行しているすべてのインスタンスに影響します。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [システム管理] パネルで [ジョブ スケジューラ] をクリックします。

2. **[Cron ジョブ新規作成]** をクリックします。
[Cron ジョブ新規作成] ページが表示されます。

The screenshot shows the 'Cron Job New Creation' page. At the top, there's a header with 'sterling commerce' logo and '管理' (Admin) link. Below it, a navigation bar includes 'マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト'. The main title is 'Cron ジョブ新規作成'. There are two buttons: '変更をすべて保存' (Save all changes) and 'キャンセル' (Cancel). The form is divided into three sections: 'Cron ジョブ情報' (Cron Job Information) with 'ジョブ名' (Job Name) and 'アクティブ' (Active) checkboxes; 'Cron ジョブ タイプ' (Cron Job Type) with a radio button for 'アプリケーション' (Application) and fields for 'ユーザー名' (Username) and 'パスワード' (Password); and 'Cron ジョブ スケジュール' (Cron Job Schedule) with dropdowns for start/end dates and times, and a frequency selector.

図 743 **[Cron ジョブ新規作成]** ページ

3. ジョブの情報を入力します。

表 69 **[Cron ジョブ新規作成]** ページ

フィールド	説明
ジョブ名	cron ジョブの名前
プログラム	ジョブを実行する java 実装クラス
コマンドライン引数	<p>ジョブの情報を指定するコマンドライン パラメータ。</p> <p>たとえば、RequestTimeout パラメータを次のように設定すると、300 秒 (5 分) 後に cron ジョブがタイムアウトになるように指定できます。</p> <p>RequestTimeout=300</p>

表 69 [Cron ジョブ新規作成] ページ (続き)


フィールド	説明
cron ジョブ タイプ	<p>cron ジョブのタイプ - システムレベルの cron ジョブ (キャッシュ クリーニングなど) またはアプリケーションレベルの cron ジョブ (インポート/エクスポートなど)。 アプリケーションレベルの cron ジョブが作成できるのは、企業管理者およびストアフロント管理者だけです。 システムレベルの cron ジョブが作成できるのは、テナント管理者だけです。</p> <p>アプリケーションレベルの cron ジョブには、特定のデータへのアクセスに必要なユーザー名とパスワードを入力します。たとえば、アプリケーションレベルの cron ジョブに製品マネージャが関係する場合、Sterling 製品マネージャへのアクセス権限のあるユーザー名とパスワードを入力する必要があります。</p>
頻度	ジョブの実行頻度。3 日に一回、毎週、5 分毎など。
開始日と時刻/ 終了日と時刻	<p>有効期間の開始と終了の日時。この日時の間に cron ジョブが実行されます。頻度とともに、この期間によってジョブが実行される時が決定します。たとえば、頻度に 3 日を入力すると、ジョブはタスクの開始日時から終了日時に達するまで、3 日に一度実行されます。</p> <p>開始日と終了日の日時の両方に同じ日時を入力すると、ジョブは指定された時間に一度だけ実行されます。</p>

4. [アクティブ] の隣にあるボックスをオンにして、ジョブが実行できるようにします。
5. [変更をすべて保存] をクリックします。

ジョブの変更

注意: Sterling Multi-Channel Selling Solution の複数のインスタンスを実行している場合、cron ジョブの作成または変更は、cron ジョブと同じナレッジベース インスタンスで実行しているすべてのインスタンスに影響します。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [システム管理] パネルで [ジョブ スケジューラ] をクリックします。



[管理](#)

[マイ ホーム](#) | [マイ アカウント](#) | [情報](#) | [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

Cron ジョブ一覧

[Cron ジョブ管理作成](#)

Cron ジョブリスト	名前	アクション	CronStatus	CronType	頻度	開始日	終了日	最後の実行時刻	最後の実行ステータス
208	Campaigns Execution	✕ 🔄 ▶	Inactive	Application	60 minute(s)	2004/01/01	2199/12/31		
203	CommerceOne PO	✕ 🔄 ▶	Inactive	Application	6 hour(s)	2001/05/01	2199/12/31		
212	Contract Expiration	✕ 🔄 ▶	Inactive	Application	1 day(s)	2001/05/01	2199/12/31		
211	ContractsToERP	✕ 🔄 ▶	Inactive	Application	1 day(s)	2001/05/01	2199/12/31		
213	Create Task for Contracts Nearing Expiration	✕ 🔄 ▶	Inactive	Application	1 day(s)	2001/05/01	2199/12/31		
204	Export Catalog	✕ 🔄 ▶	Inactive	Application	1 week(s)	2001/05/01	2199/12/31		
215	Export Deleted Catalog Items	✕ 🔄 ▶	Inactive	Application	1 month(s)	2001/05/01	2199/12/31		
205	Import Catalog	✕ 🔄 ▶	Inactive	Application	1 week(s)	2001/05/01	2199/12/31		
210	Maintain Configuration	✕ 🔄 ▶	Inactive	Application	1 day(s)	2001/05/01	2199/12/31		
207	Maintain Indexsets	✕ 🔄 ▶	Inactive	Application	60 week(s)	2003/01/23	2199/12/31		
219	Nightly Segments Build	✕ 🔄 ▶	Inactive	Application	1 day(s)	2007/10/05	2199/12/31		
209	Offline Data Set Builder	✕ 🔄 ▶	Inactive	Application	1 day(s)	2004/01/31	2199/01/31	01/31/2005 4:37 午後	
202	OrdersToERP	✕ 🔄 ▶	Inactive	Application	3 hour(s)	2001/05/01	2199/12/31		
217	Product Sync	✕ 🔄 ▶	Inactive	Application	1 month(s)	2007/09/18	2199/12/31		

図 744 [Cron ジョブ一覧] ページ

2. cron ジョブの名前をクリックして、選択したジョブの詳細を表示します。

cron ジョブ構成ページに詳細が表示されます。

The screenshot shows the 'Cron Job Configuration' page in the Sterling Commerce management interface. The page has a header with the Sterling Commerce logo and navigation links. The main content area is titled 'Cron ジョブ構成を編集' (Edit Cron Job Configuration). It contains several sections: 'Cron ジョブ情報' (Cron Job Information) with fields for 'ジョブ名' (Job Name), 'プログラム' (Program), 'Execution', and 'アクティブ' (Active); 'Cron ジョブ タイプ' (Cron Job Type) with a radio button for 'アプリケーション' (Application) and fields for 'ユーザー名' (Username) and 'パスワード' (Password); and 'Cron ジョブ スケジュール' (Cron Job Schedule) with fields for '開始日と時刻' (Start Date and Time), '終了日と時刻' (End Date and Time), and '頻度' (Frequency).

図 745 cron ジョブ構成ページ

3. ジョブの情報を入力します。

フィールドの詳細については、1167 ページの表 69、「[Cron ジョブ新規作成] ページ」を参照してください。

4. [アクティブ] の隣にあるボックスをオンにして、ジョブが実行できるようにします。
5. [変更をすべて保存] をクリックします。

cron ジョブの即時実行

cron ジョブを直ちに実行する必要が生じることがあります。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [システム管理] パネルで [ジョブ スケジューラ] をクリックします。
2. cron ジョブ一覧で、直ちに実行するジョブを識別します。
3. [Cron ジョブの実行] をクリックします。


cron ジョブは直ちに実行されるようにスケジュールされますが、cron ジョブ キューに前の他のジョブがある場合は、そのジョブが完了するまでは実行されません。

ジョブの削除

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [システム管理] パネルで [ジョブ スケジューラ] をクリックします。
2. 削除するジョブの隣にあるボックスをオンにします。
3. [アクション] 列で [削除] アイコン (X) をクリックします。

cron ジョブの履歴の表示

過去の cron ジョブの実行方法を確認するには、次の手順に従います。

1. Sterling Multi-Channel Selling Solution ホーム ページの [システム管理] パネルで [ジョブ スケジューラ] をクリックします。
2. cron ジョブ一覧で、履歴を表示するジョブを識別します。
3. [履歴を表示] アイコン  をクリックします。[Cron ジョブ履歴] ページが表示されます。



実行開始時刻	実行終了時刻	実行時間 (秒)	実行ステータス	実行の詳細
2008-11-12 22:50:37.0	2008-11-12 22:50:37.0	0.0	成功	
2008-11-12 22:49:57.0	2008-11-12 22:49:57.0	0.0	成功	

図 746 [Cron ジョブ履歴] ページ

cron ジョブ

リファレンス データを含めて Sterling Multi-Channel Selling Solution をインストールする場合、システムにはこのセクションで説明する事前定義の cron ジョブが含まれます。

最小データで Sterling Multi-Channel Selling Solution をインストールする場合、Cache Cleanup ジョブのみが含まれます。その他のジョブも必要な場合には、1166 ページの「ジョブの作成」の手順に従ってジョブを作成する必要があります。次からのセクションでは、これらのジョブの作成に必要な情報について説明します。

すべての cron ジョブのタイムアウト値は、秒で指定されています。

タイムアウト値に -1 が指定されている場合、その cron ジョブはタイムアウトしません。

Cache Cleanup

このグループのプロパティでは、キャッシュのクリーンアップに使用される cron ジョブの頻度とクラスを指定します。

Campaigns Execution

この cron ジョブは、Sterling キャンペーン を使用して事前にセットアップしたプロモーション キャンペーンの電子メールを送信します。実行日時が過ぎているすべてのキャンペーンを検索して、電子メールを送信します。

表 70 Campaigns Execution cron ジョブ

cron ジョブ フィールド	エントリ
プログラム	com.comergent.apps.mktMgr.campaigns.bizAPI.CampaignsCron
コマンドラ イン引数	RequestTimeout=-1
cron ジョブ タイプ	アプリケーション

CommerceOne PO

CommerceOne は発注書を `debs_home/WEB-INF/commerceone/` に提示します。この cron ジョブは、このディレクトリの注文書を取得し、それをローカルの Sterling Multi-Channel Selling Solution に提示します。

表 71 CommerceOne PO cron ジョブ

cron ジョブ フィールド	エントリ
プログラム	com.comergent.apps.integrator.COnePO
cron ジョブ タイプ	アプリケーション

Contract Expiration

サービス契約には、異なる有効期限を持つ複数のサービス製品を含めることができます。Contract Expiration cron ジョブは、終了日が過ぎているサービス契約が必要な項目のあるサービス契約を検索します。サービス契約のヘッダー情報の次の終了日と最終の終了日を更新します。この情報は、Create Task for Contracts Nearing Expiration や Send Email for Contracts Nearing Expiration など、その他のサービス契約に関する cron ジョブの実行に重要です。ご使用のシステムにサービス契約が含まれる場合は、この cron ジョブを毎日実行します。

表 72 Contract Expiration cron ジョブ

cron ジョブ フィールド	エントリ
プログラム	com.comergent.apps.serviceContracts.bizAPI.ContractsExpirationCr on
cron ジョブ タイプ	アプリケーション

ContractsToERP

この cron ジョブは、サービス契約が ERP システムに送信される方法を指定します。

表 73 ContractsToERP cron ジョブ

cron ジョブ フィールド	エントリ
プログラム	com.comergent.apps.serviceContracts.bizAPI.ContractsERPCron
cron ジョブ タイプ	アプリケーション

Create Task for Contracts Nearing Expiration

この cron ジョブは、サービス契約の有効期限が近いことをカスタマ サービスに知らせるタスクを作成します。サービス契約の有効期限が切れる何日前にタスクを生成するかを構成できます。デフォルトは、有効期限の 30 日前です。ご使用のシステムにサービス契約が含まれる場合は、この cron ジョブを毎日実行します。

表 74 Create Task for Contracts Nearing Expiration cron ジョブ

cron ジョブ フィールド	エントリ
プログラム	com.comergent.apps.serviceContracts.bizAPI.ContractsExpirationTaskCron
コマンドライン 引数	NumberDaysBefore=30
cron ジョブ タイプ	アプリケーション

Export Catalog

Export Catalog は、エクスポートをスケジュールする時を指定するためのテンプレートを提供します。該当するエクスポート セットを示すには、コマンドライン引数フィールドのみを変更します。468 ページの「cron ジョブによるカタログのエクスポート」を参照してください。

表 75 Export Catalog cron ジョブ

cron ジョブ フィールド	エントリ
プログラム	com.comergent.apps.productMgr.dataSynd.CatalogExportCron
コマンドライン引数	ExportSetName=CatalogExportSet
cron ジョブ タイプ	アプリケーション

Export Deleted Catalog Items

Export Deleted Catalog Items は、削除されたカタログ項目を追跡します。カタログ項目が削除されると、項目が利用できなくなったことを示す記録が挿入されます。Export Deleted Catalog Items は、すべての削除された項目に dXML ファイルを作成します。

表 76 Export Deleted Catalog Items cron ジョブ

cron ジョブ フィールド	エントリ
プログラム	com.comergent.apps.productMgr.dataSynd.DeletedCatalogItemExportCron
コマンドライン引数	ExportSetName=catalogExportSet&NumberDaysBefore=integer
cron ジョブ タイプ	アプリケーション

Import Catalog

Import Catalog は、製品を製品カタログにインポートする時を指定するためのテンプレートを提供します。458 ページの「cron ジョブによるカタログのインポート」を参照してください。

表 77 Import Catalog cron ジョブ

cron ジョブ フィールド	エントリ
プログラム	com.comergent.apps.productMgr.dataSynd.CatalogImportCron
コマンドライン 引数	ImportSetName=CatalogImportSet
cron ジョブ タイプ	アプリケーション

Maintain Configuration

この cron ジョブは、指定された経過時間より古い特定の構成タイプの保存済みの構成を削除します。削除のためのデフォルトの経過時間は 10 日です。

表 78 Maintain Configuration cron ジョブ

cron ジョブ フィールド	エントリ
プログラム	com.comergent.apps.configurator.main.ConfigMaintenanceCron
コマンドライン 引数	ConfigType=Config&AgeInDays=10
cron ジョブ タイプ	アプリケーション

Maintain Indexsets

特定の E-コマース サイトには Maintain Indexsets cron ジョブのインスタンスが 1 つに限り使用でき、それを管理できるのは企業管理者だけです。

表 79 Maintain Indexsets cron ジョブ

cron ジョブ フィールド	エントリ
プログラム	com.comergent.appservices.search.indexBuilder.IndexMaintenanceCron
コマンドライン 引数	UpdatedListName=IncrementalUpdateList.xml&EmailAddress=changeme@changeme.changeme&IndexSetName=MasterIndex&IndexPath=MasterIndex&IsFullBuild=true&RequestTimeout=-1
cron ジョブ タイプ	アプリケーション

Nightly Segments Build

この cron ジョブは、ステータスがアクティブ、非アクティブ、または廃用のすべてのセグメントを構築し、ステータスがアクティブまたは廃用のセグメントの結果を公開するバッチ処理を開始します。この cron ジョブのコマンドライン引数は RequestTimeout です。ジョブがタイムアウトになるまでの秒数を指定します。妥当なタイムアウト 時間は 5 ～ 10 分 (300 ～ 600 秒) です。デフォルト 値の -1 では、リクエストはタイムアウトされません。

表 80 Nightly Segments Build cron ジョブ

cron ジョブ フィールド	エントリ
プログラム	com.comergent.apps.segmentengine.bizAPI.BuildAllSegmentsCron
コマンドライン 引数	RequestTimeout=-1
cron ジョブ タイプ	アプリケーション

Offline Data Set Builder

この cron ジョブでは、オフライン同期化をより効率的にするためのデータセットが構築できます。

表 81 Offline Data Set Builder cron ジョブ

cron ジョブ フィールド	エントリ
プログラム	com.comergent.reference.appservices.synchserver.SynchDataMaintenanceCron
コマンドライン 引数	BuildType=inc
cron ジョブ タイプ	アプリケーション

OrdersToERP

この cron ジョブは、注文が ERP システムに送信される方法を指定します。アプリケーション cron ジョブのユーザーには、コマース ファンクションが割り当てられている必要があります。

表 82 OrdersToERP cron ジョブ

cron ジョブ フィールド	エントリ
プログラム	com.comergent.apps.orderMgmt.orders.bizAPI.OrdersERPCron
cron ジョブ タイプ	アプリケーション

Product Sync

この cron ジョブは、Sterling Multi-Channel Selling Solution の製品をフルフィルメント サイトの製品に同期します。特定の E-コマース サイトには Product Sync cron ジョブのインスタンスが 1 つに限り使用でき、それを管理できるのは企業管理者だけです。この cron ジョブには特定の構成設定が必要です。詳細については、『Sterling Selling and Fulfillment Solution Integration Guide』を参照してください。

表 83 Product Sync cron ジョブ

cron ジョブ フィールド	エントリ
プログラム	com.comergent.apps.productMgr.sync.ProductSyncCron
コマンドライン 引数	NumProductsToBeSynced=5000&RequestTimeout=-1
cron ジョブ タイプ	アプリケーション

Reminder Frequency

この cron ジョブは、テンプレートから再注文する時期になると、テンプレート所有者に通知を電子メール送信します。頻度をデフォルトの 1 か月に 1 回から 1 日に 1 回に変更します。通知電子メールは、cron ジョブが実行されるとシステムにより送信されます。Reminder Frequency cron ジョブが深夜に実行されるように設定し、電子メールが予定より 1 営業日早く受信されないようにする必要があります。

表 84

cron ジョブ フィールド	エントリ
プログラム	com.comergent.apps.templatecarts.bizAPI.TemplateReminderCron
cron ジョブ タイプ	アプリケーション

Reprocess Segments

この cron ジョブは、ステータスがアクティブ、非アクティブ、または廃用のすべてのセグメントのセグメント メンバーシップを再計算するバッチ処理を開始します。

cron ジョブ フィールド	エントリ
プログラム	com.comergent.appservices.customerSegmentation.Segmentation ProcessSegmentsCron
cron ジョブ タイプ	アプリケーション

Send Email for Contracts Nearing Expiration

この cron ジョブは、サービス契約の有効期限が近いことを知らせる電子メール通知を送信します。電子メールの受信者と、サービス契約の終了日の何日前に電子メールが送信されるかを構成できます。デフォルトの受信者は、サービス契約の所有者です。デフォルトの日数は有効期限の 30 日前です。ご使用のシステムにサービス契約が含まれる場合は、この cron ジョブを毎日実行します。

表 85 Send Email for Contracts Nearing Expiration

cron ジョブ フィールド	エントリ
プログラム	com.comergent.apps.serviceContracts.bizAPI.ContractExpiration EmailCron
コマンドラ イン引数	NumberDaysBefore=30&Recipient=owner
cron ジョブ タイプ	アプリケーション

Update Catalog

UpdateCatalog は、カテゴリの製品が表示可能である、空白の製品カテゴリを計算します。

この事前定義ジョブのコマンドライン引数は DaysOffset= です。デフォルト設定は 0 です。DaysOffset の設定に従って、現在の日付の前に計算が行われます。たとえば、現在の日付が 2008 年 4 月 10 日で、DaysOffset が 5 に設定されている場合、計算は 2008 年 4 月 15 日のカテゴリのステータスに応じて行われます。

頻度は、最小のデータ量で 1 日に 1 度に設定する必要があります。

表 86 Update Catalog cron ジョブ

cron ジョブ フィールド	エントリ
プログラム	com.comergent.apps.productMgr.suppressPC.UpdateCategoryCron
コマンドラ イン引数	DayOffset=0
cron ジョブ タイプ	アプリケーション

User Sync

この cron ジョブは、Sterling Multi-Channel Selling Solution とフルフィルメント システム間でユーザーを同期します。特定の E-コマース サイトには User Sync cron ジョブのインスタンスが 1 つに限り使用でき、それを管理できるのは企業管理者だけです。この cron ジョブには特定の構成設定が必要です。詳細については、『Sterling Selling and Fulfillment Solution Integration Guide』を参照してください。

表 87 User Sync cron ジョブ

cron ジョブ フィールド	エントリ
プログラム	com.comergent.apps.profileMgr.userMgr.sync.UserSyncCron
コマンドラ イン引数	NumUsersToBeSynced=25&RequestTimeout=-1
cron ジョブ タイプ	アプリケーション

この章では、Sterling Multi-Channel Selling Solution のサイト管理に関わるタスクについて説明します。サイト システム管理者は、次の操作を担当します。

- システム ユーザーの管理。1186 ページの「システム ユーザー管理」を参照
- システム プロファイルの管理。1188 ページの「システム プロファイル管理」を参照
- システム プロパティの管理。1189 ページの「システム プロパティ管理」を参照
- システム cron ジョブの管理。1190 ページの「システム cron ジョブ」を参照
- システム ステータスのレビュー。1191 ページの「システム ステータス」を参照

概要

システム管理と企業管理の間には違いがあります。

- システム管理はシステム管理者の責任下にあります、システム管理者は Sterling Multi-Channel Selling Solution の基本的なシステム プロパティとシステム cron ジョブを管理します。
- 企業管理は企業ユーザーの責任下にあります、企業ユーザーは企業 E-コマース システムの構成部品である、パートナー、ユーザー、製品、価格リスト、ストアフロントなどを管理します。

システム管理者は次を管理できます。

- システム ユーザー。1186 ページの「システム ユーザー管理」を参照
- システム プロファイル。1188 ページの「システム プロファイル管理」を参照
- システム プロパティ。1189 ページの「システム プロパティ管理」を参照
- システム cron ジョブ。1190 ページの「システム cron ジョブ」を参照
- システム ステータス。1191 ページの「システム ステータス」を参照

これらすべてのタスクは、システム管理のホーム ページから実行できます。

システム管理のホーム ページへのアクセス

1. ブラウザでシステム管理の URL を表示します。デフォルトの URL は次のアドレスです。

`http://server:port/Sterling/en/US/enterpriseMgr/admin`

この URL を調べるには、サイトのドキュメントを参照してください。

2. システム管理者としてログインします。Sterling Multi-Channel Selling Solution を初めてインストールした際、デフォルトの「ユーザー名/パスワード」の組合せは「admin/admin」です。他のシステム管理者ユーザーを作成した場合は、そのいずれかのユーザー ID を使用してログインできます。

注意: システムを不正なアクセスから保護するため、少なくとも admin ユーザーのパスワードは変更してください。別のシステム管理者ユーザーを作成し、admin ユーザーを削除することをお勧めします。

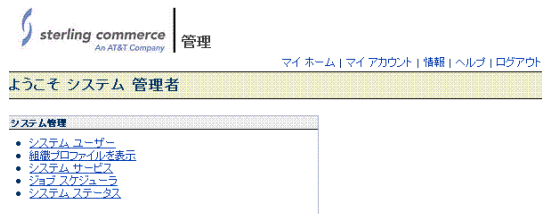


図 747 システム管理のホーム ページ

3. このページでは、次のセクションで説明するタスクが実行できます。

システム ユーザー管理

システム管理者ユーザーの作成

1. システム管理者としてログインします。
2. [システム ユーザー] をクリックします。



図 748 システムのユーザー リスト ページ

3. [ユーザーを作成] をクリックします。

sterling commerce | 管理
An AT&T Company

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

新規ユーザーの作成

情報

所属: [System](#)

[キャンセル](#) [保存](#)

注意: (*) 必須項目です。

ユーザー情報

ユーザー名 *

パスワード *

パスワードの確認入力 *

タイトル

Mr. ▾

名前 (名) *

名前 (姓) *

姓

電子メール *

部署名

部署の説明

電話

ビジネス ▾

追加

外出

☐

ユーザーの地域

優先する地域

米国 ▾

注意: 優先する地域への実装は次回のログイン時から有効になります。

ユーザー フังก์ション

☐ マネージャ

ユーザー タイプ

サイト管理者 ▾

図 749 [新規ユーザーの作成] ページ

- 必要に応じて新規ユーザーの情報を入力します。
- [保存] をクリックします。

新規ユーザーの情報が保存されます。

- いったんログアウトし、新しく作成したユーザーで再びログインすることで、新規ユーザーが正しく作成されたことを確認できます。

システム プロファイル管理

システム管理者プロフィールの管理

1. システム管理者としてログインします。
2. [組織プロフィールを表示] をクリックします。

sterling commerce
An AT&T Company

プロフィール マネージャ

マイ ホーム | マイ アカウント | 情報 | ヘルプ | ログアウト

組織プロフィール : System

情報 アドレス コーパス ノート

ユーザーを表示 保存

注意: (*) 必須項目です。

一般情報 プロファイル名 * <input type="text" value="System"/> 代表電話 <input type="text" value="123-1234"/> 代表 Fax <input type="text" value="123-1235"/> プロファイル タイプ * 企業 プロファイル レベル * 企業 XML メッセージ バージョン <input type="text" value="dXML 4.1.1"/> <input type="checkbox"/> ログイン/パスワードが重要	組織ウェブサイト アドレス <input type="text" value="www.system.com"/> 組織電子メール <input type="text" value="admin@system.com"/> ディストリビュータ <input type="text" value="選択して追加"/> <input type="button" value="削除"/> メッセージ URL <input type="text" value="http://localhost:8080/St"/> コンテンツ タイプ <input type="text"/>	カスタム フィールド 1 <input type="text"/> カスタム フィールド 2 <input type="text"/> カスタム フィールド 3 <input type="text"/> カスタム フィールド 4 <input type="text"/> カスタム フィールド 5 <input type="text"/>
---	--	--

図 750 システム管理の組織プロフィールの詳細ページ

3. 必要に応じてプロフィールの詳細を変更します。
4. [保存] をクリックします。

システム プロパティ 管理

システム管理者は、セッションベースのキャッシングに使用されるかどうかなどにかかわらず、ロギングの構成、ジョブ スケジューラ カテゴリ、コンフィギュレータ設定 (キャッシュするモデル数、デフォルト テンプレート ディレクトリ、およびページ テンプレート) などの Sterling Multi-Channel Selling Solution のシステムレベルのプロパティ を管理できます。

システム プロパティの更新

1. システム管理者としてログインします。
2. [システム サービス] をクリックします。



図 751 システム管理のプロパティ リスト ページ

3. 更新するプロパティ セットへのリンクをクリックします。

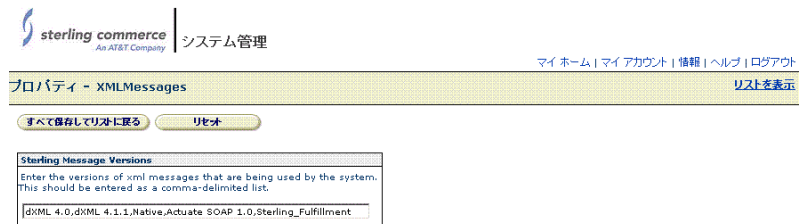


図 752 システム管理のプロパティ セット ページ

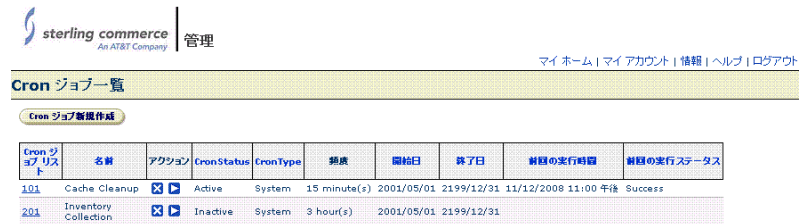
4. 必要に応じてプロパティの値を変更します。
5. [すべて保存してリストに戻る] をクリックします。

システム cron ジョブ

システム管理者は、システム cron ジョブが管理できます。企業管理者は、アプリケーション cron ジョブを管理します。

システム cron ジョブの作成

1. システム管理者としてログインします。
2. [ジョブ スケジューラ] をクリックします。







Cron ジョブ リスト	名前	アクション	Cron Status	Cron Type	頻度	開始日	終了日	前回の実行時刻	前回の実行ステータス
101	Cache Cleanup	 	Active	System	15 minute(s)	2001/05/01	2199/12/31	11/12/2008 11:00 午後	Success
201	Inventory Collection	 	Inactive	System	3 hour(s)	2001/05/01	2199/12/31		

図 753 システム管理の [Cron ジョブ一覧] ページ

3. [Cron ジョブ新規作成] をクリックします。

図 754 システム管理の Cron ジョブ新規作成ページ

4. 必要に応じて新しいシステム cron ジョブの詳細を入力します。
5. [変更をすべて保存] をクリックします。

システム ステータス

システム ステータスの表示

1. システム管理者としてログインします。
2. [システム ステータス] をクリックします。
3. 必要に応じてシステム ステータスの詳細を確認します。

ファイル形式

この付録では、Sterling Multi-Channel Selling Solution で使用するファイルについて解説します。次について説明します。

- 1194 ページの「CatalogRequest DTD」
- 1194 ページの「カテゴリ表示スタイル」
- 1195 ページの「プロポーザル テンプレート」
- 1198 ページの「構成パラメータの検索」
- 1202 ページの「製品マッピング ファイル形式」
- 1203 ページの「製品在庫状況ファイル形式」
- 1204 ページの「コープ アカウント更新ファイル形式」

CatalogRequest DTD

CatalogRequest DTD を次に示します。

```
<?xml encoding="UTF-8"?>
<!-- DXML Catalog
    Document Type Declaration (DTD)
    Version 3.0
    01-April-01
    Authors:
    Comergent
    Contact: (650) 232-6000
    support@comergent.com
    Comergent Proprietary and Confidential
-->
<!ENTITY % MessageHeader SYSTEM "MessageHeader.dtd">
%MessageHeader;
<!ENTITY % RemoteUser SYSTEM "RemoteUser.dtd">
%RemoteUser;
<!ENTITY % Catalog SYSTEM "Catalog.dtd">
%Catalog;
<!ELEMENT dXML (MessageHeader, RemoteUser?, Catalog)>
```

これは標準的な Sterling Multi-Channel Selling Solution dXML メッセージ エンベロープです。認証情報は RemoteUser エレメントで指定され、製品カタログ情報は Catalog エレメントで指定されます。RemoteUser エレメントに指定されたユーザーには、CatalogRequest メッセージ タイプが実行できる適切なロールが与えられている必要があります。デフォルトでは、このメッセージ タイプは ProductManager ロールに与えられています。

カテゴリ表示スタイル

CategoryDisplayStyle.xml 構成ファイルは、製品カテゴリの表示に利用可能な表示スタイルを制御します。各表示スタイルは Style エレメントを使用して宣言されます。Name エレメントは Sterling 製品マネージャの UI の各スタイルを識別します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<!DOCTYPE CatalogDisplayStyles [
    <!ENTITY % xmlLangCode "CDATA">
    <!ELEMENT Description (#PCDATA)>
    <!ELEMENT CatalogDisplayStyles (Style+)>
    <!ELEMENT MessageType (#PCDATA)>
    <!ELEMENT Name (#PCDATA)>
    <!ATTLIST Name
```

```
xml:lang NMTOKEN "en_US">
<!ATTLIST Description
xml:lang NMTOKEN "en_US">
<!ELEMENT Style (Name*, Description*, MessageType)>
]>
<CatalogDisplayStyles>
  <Style>
    <Name xml:lang="fr_FR">FRSingleLevelCategory</Name>
    <Name>SingleLevelCategory</Name>
    <Description>SingleLevel Category Display</Description>
    <Description xml:lang="fr_FR">FR SingleLevel Category
Display</Description>
    <MessageType>SingleLevelCategory</MessageType>
  </Style>
  <Style>
    <Name>B2CStyleCategory</Name>
    <Name xml:lang="fr_FR">B2CStyleCategory</Name>
    <Description>Business to customer Category
Display</Description>
    <Description xml:lang="fr_FR">FR Business to customer
Category Display</Description>
    <MessageType>B2CStyleCategory</MessageType>
  </Style>
</CatalogDisplayStyles>
```

プロポーザル テンプレート

プロポーザルは、連絡先に提示されると、プロポーザルの XML 表記から動的に生成される PDF ファイルとして処理されます。PDF ファイルの処理方法を指定するためには XSL スタイルシートが使用されます。

プロポーザル テンプレートのスタイルシートのサンプルを次に示します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xsl:stylesheet version="1.0" xmlns:fo="http://www.w3.org/1999/XSL/
Format" xmlns:xsl="http://www.w3.org/1999/XSL/Transform">
  <xsl:decimal-format/>
  <xsl:output encoding="utf-8" indent="yes" media-type="text/html"
method="xml" omit-xml-declaration="no" version="1.0"/>
  <xsl:template match="/">
    <xsl:variable name="currency"
      select="//ProposalPrint/CurrencyCode"/>
    <xsl:variable name="discount"
      select="sum(//ProposalPrint/LineItemList/LineItem/Discount)"/>
    <xsl:variable name="currencySymbol" >
    <xsl:choose>
    <xsl:when test="$currency='EURO'">
```

```

<xsl:value-of select="'&#x20AC;'" />
</xsl:when>
<xsl:when test="$currency='USD'">
<xsl:value-of select="'$'" />
</xsl:when>
<xsl:when test="$currency='CAD'">
<xsl:value-of select="'$'" />
</xsl:when>
<xsl:when test="$currency='GBP'">
<xsl:value-of select="'&#x00A3;'" />
</xsl:when>
<xsl:when test="$currency='YEN'">
<xsl:value-of select="'&#x00A5;'" />
</xsl:when>
</xsl:choose>
</xsl:variable>
<fo:root xmlns:fo="http://www.w3.org/1999/XSL/Format">
<fo:layout-master-set>
<!-- layout for the first page -->
<fo:simple-page-master margin-bottom="0.25in" margin-left="1in"
    margin-right="1in" margin-top="0.25in" master-name="first"
    page-height="11in" page-width="8.5in">
<fo:region-body margin-bottom="0.75in" margin-top="0.75in"/>
<fo:region-before extent="0.75in"/>
<fo:region-after extent="0.5in"/>
</fo:simple-page-master>
<!-- layout for the other pages -->
<fo:simple-page-master margin-bottom="0.25in" margin-left="1in"
    margin-right="1in" margin-top="0.25in" master-name="rest"
    page-height="11in" page-width="8.5in">
<fo:region-body margin-bottom="0.75in" margin-top="0.75in"/>
<fo:region-before extent="0.75in"/>
<fo:region-after extent="0.5in"/>
</fo:simple-page-master>
<fo:page-sequence-master master-name="basicPSM">
<fo:repeatable-page-master-alternatives>
<fo:conditional-page-master-reference master-reference="first"
    page-position="first"/>
<fo:conditional-page-master-reference master-reference="rest"
    page-position="rest"/>
<!-- recommended fallback procedure -->
<fo:conditional-page-master-reference master-reference="rest"/>
</fo:repeatable-page-master-alternatives>
</fo:page-sequence-master>
</fo:layout-master-set>
<!-- end: defines page layout -->
<!-- actual layout -->
<fo:page-sequence master-reference="basicPSM">
<!-- page footer -->

```



```

        <fo:flow flow-name="xsl-region-body" font-family="Times Roman"
            font-size="12pt" text-align="left">
        <!-- Quote header block-->
        <fo:block font-weight="bold">Request Date: <xsl:call-template
name="getDate">
        <xsl:with-param name="date" select="//ProposalPrint/UpdateDate"/>
        </xsl:call-template>
        </fo:block>
        <fo:block font-weight="bold">Proposal Title:
        <xsl:if test="//ProposalPrint/ProposalFieldSelection/
ProposalTitleFlag ='true'">
        <xsl:value-of select="//ProposalPrint/ProposalFieldSelection/
ProposalTitle"/>
        </xsl:if>
        </fo:block>
        <fo:block font-weight="bold">Proposal ID: <xsl:value-of select="//
ProposalPrint/ShoppingCartKey"/>
        </fo:block>
        <fo:block font-weight="bold">Status: <xsl:value-of select="//
ProposalPrint/ProposalStatusString"/>
        </fo:block>
        <fo:block font-weight="bold" space-after="12pt">Expiration Date:
<xsl:call-template name="getDate">
        <xsl:with-param name="date"
            select="//ProposalPrint/ExpectedCloseDate"/>
        </xsl:call-template>
        </fo:block>
        <!-- End user information -->
        <!-- Opening Comments -->
        <xsl:if test="//ProposalPrint/ProposalFieldSelection/GreetingFlag
='true'">
        <fo:block space-after="12pt"><xsl:value-of select="//
ProposalPrint/ProposalFieldSelection/Greeting"/></fo:block>
        </xsl:if>
        <!-- standard text -->
        <fo:block space-after="12pt">Per your request, <xsl:value-of
select="//ProposalPrint/PartnerName"/> is pleased to assist you with
your purchase. Please review the information in this proposal and
respond to place the order. This information is subject to change at
any time.</fo:block>
        <fo:block font-weight="bold" space-after="12pt">Currency:
        <xsl:value-of select="$currency"/>
        </fo:block>
        <!-- Call to print out the Standard Cart -->
        <xsl:call-template name="printShoppingCart">
        <xsl:with-param name="currencySymbol"
            select="$currencySymbol"/>
        <xsl:with-param name="displayTotal">true</xsl:with-param>
        <xsl:with-param name="belowTheLine">>false</xsl:with-param>

```

```
<xsl:with-param name="printTableHeader">true</xsl:with-param>
</xsl:call-template>
... Text omitted ...
</xsl:template>
</xsl:stylesheet>
```

構成パラメータの検索

Sterling Multi-Channel Selling Solution の詳細検索機能は、**SearchConfigurationParameters.xml** ファイルに指定されています。サンプル ファイルを次に示します。

```
<SearchConfigurations>
  <SearchSystemConfigurations>
    <AutoReload activated="false" reloadFilePeriod="30"/>
    <BooleanQueryMaxClauseCount value="100000"/>
    <MaxFieldLength value="10000"/>
    <MergeFactor value="2"/>
    <MaxMergeDocs value="2147483647"/>
    <MaxBufferedDocs value="10"/>
    <TermIndexInterval value="128"/>
    <UseCompoundFile value="true"/>
  </SearchSystemConfigurations>
  <IndexSets>
    <!--By convention, the attribute "id" through out the entire
document should be used by the application programmer to reference
entities in their programs. The attribute "id" will then be resolved
into "key" via some algorithm by the internal processes. Attribute
"name" is added for readability and is not used to identify entities.-->
    <IndexSet description="MasterIndex"
fullBuilderClass="com.comergent.reference.appservices.productService.
search.indexBuilder.CatalogIndexSetBuilder" id="MasterIndex"
incrementalBuilderClass="com.comergent.reference.appservices.products
ervice.search.indexBuilder.CatalogIndexSetIncrementalBuilder"
indexSetPath="MasterIndex_600634">
      <Locales>
        <Locale id="en_US"
queryParserClass="com.comergent.api.appservices.search.queryParser.st
andard.CmgtQueryParser">
          <Analyzers>
            <Analyzer
analyzerClass="com.comergent.api.appservices.search.analysis.CatalogS
earchAnalyzer"
description="CatalogAnalyzer" id="search"/>
            <Analyzer
analyzerClass="com.comergent.api.appservices.search.analysis.CatalogS
earchAnalyzer"
```

```
        description="CatalogAnalyzer" id="build"/>
</Analyzers>
<DictionaryFile file="CatalogDictionary.mappings"/>
</Locale>
</Locales>
<SearchFields>
<!--The value of the attribute "key" is the concatenation of keys
from the Builder's path, plus the key from the IndexField's. For the
search to be correct this key value has to be exact. There will be
validation routine built into the loader in the future.-->
    <SearchField active="false" defaultWeight="1.0" id="AssignedPC"
        key="prod.pc.ID" useDictionary="false"/>
    <SearchField active="false" defaultWeight="1.0" id="AssignedFtr"
        key="prod.ftr.ID" useDictionary="false"/>
    <SearchField active="true" defaultWeight="1.0" id="prodID"
        key="prod.ID" useDictionary="true"/>
    <SearchField active="false" defaultWeight="1.0" id="prodSDate"
        key="prod.SDATE" useDictionary="false"/>
    <SearchField active="true" defaultWeight="1.0" id="prodAttach"
        key="prod.attach.DATASHEET" useDictionary="true"/>
    <SearchField active="false" defaultWeight="1.0" id="supplierID"
        key="prod.supplier.ID" useDictionary="false"/>
    <SearchField active="false" defaultWeight="1.0"
        id="AssignedVisibleFtr" key="prod.ftr.VID"
        useDictionary="false"/>
    <SearchField active="true" defaultWeight="1.0" id="prodDesc"
        key="prod.DESC" useDictionary="true"/>
    <SearchField active="false" defaultWeight="1.0" id="price"
        key="prod.pr.PRICE" useDictionary="false"/>
    <SearchField active="false" defaultWeight="1.0" id="prodEDate"
        key="prod.EDATE" useDictionary="false"/>
    <SearchField active="true" defaultWeight="1.0" id="prodName"
        key="prod.NAME" useDictionary="true"/>
    <SearchField active="true" defaultWeight="1.0" id="ftrDesc"
        key="prod.ftr.DESC" useDictionary="true"/>
    <SearchField active="true" defaultWeight="1.0" id="supersession"
        key="prod.SUPER" useDictionary="false"/>
    <SearchField active="false" defaultWeight="1.0" id="prodSellable"
        key="prod.SF" useDictionary="false"/>
    <SearchField active="false" defaultWeight="1.0" id="prodStat"
        key="prod.STAT" useDictionary="false"/>
    <SearchField active="true" defaultWeight="1.0" id="ftrName"
        key="prod.ftr.NAME" useDictionary="true"/>
</SearchFields>
<Builder
builderClass="com.comergent.reference.appservices.productService.search.indexBuilder.GenericBuilder"
description="productBuilder"
entityClass="com.comergent.api.appservices.productService.IBizProduct
```

```

" key="prod">
  <IndexFields>
    <IndexField id="EndDate" index="true" key="EDATE" store="true"
      tokenize="false"/>
    <IndexField id="ProductID" index="true" key="ID" store="true"
      tokenize="true"/>
    <IndexField id="Description" index="true" key="DESC" store="false"
      tokenize="true"/>
    <IndexField id="ProductStatusCode" index="true" key="STAT"
      store="true" tokenize="false"/>
    <IndexField id="StartDate" index="true" key="SDATE" store="true"
      tokenize="false"/>
    <IndexField id="HasAssignedSupersession" index="true" key="SUPER"
      store="true" tokenize="false"/>
    <IndexField id="SellableFlag" index="true" key="SF" store="true"
      tokenize="false"/>
    <IndexField id="Name" index="true" key="NAME" store="true"
      tokenize="true"/>
  </IndexFields>
  <Builders>
    <Builder
builderClass="com.comergent.reference.appservices.productService.sear
ch.indexBuilder.ProductFeatureBuilder"
      description="productFeatureBuilder"
entityClass="com.comergent.reference.appservices.productService.searc
h.indexBuilder.IndexedFeatureBean" key="ftr">
      <IndexFields>
        <IndexField id="VisibleFeatureKey" index="true" key="VID"
          store="true" tokenize="true"/>
        <IndexField id="Description" index="true" key="DESC" store="false"
          tokenize="true"/>
        <IndexField id="Name" index="true" key="NAME" store="true"
          tokenize="true"/>
        <IndexField id="FeatureKey" index="true" key="ID" store="true"
          tokenize="true"/>
      </IndexFields>
    </Builders/>
  </Builder>
  <Builder
builderClass="com.comergent.reference.appservices.productService.sear
ch.indexBuilder.ProductSupplierBuilder"
      description="productSupplierBuilder"
entityClass="com.comergent.bean.simple.IDataLightWeightPartner"
key="supplier">
    <IndexFields>
      <IndexField id="PartnerKey" index="true" key="ID" store="true"
        tokenize="true"/>
    </IndexFields>
  </Builders/>

```

```
</Builder>
<Builder
builderClass="com.comergent.reference.appservices.productService.sear
ch.indexBuilder.ProductCachedPCBuilder"
description="productCategoryBuilder" entityClass="" key="pc">
<IndexFields>
<IndexField id="ProductCategoryKey" index="true" key="ID"
store="true" tokenize="true"/>
</IndexFields>
<Builders/>
</Builder>
<Builder
builderClass="com.comergent.reference.appservices.productService.sear
ch.indexBuilder.PriceListBuilder"
description="productPriceListBuilder" entityClass="" key="pr">
<IndexFields>
<IndexField id="UnitListPrice" index="true" key="PRICE"
store="true" tokenize="false"/>
</IndexFields>
<Builders/>
</Builder>
<Builder
builderClass="com.comergent.reference.appservices.productService.sear
ch.indexBuilder.ProductAttachmentBuilder"
description="productAttachmentBuilder" entityClass=""
key="attach">
<IndexFields>
<IndexField id="DataSheet" index="true" key="DATASHEET"
store="false" tokenize="true"/>
</IndexFields>
<Builders/>
</Builder>
</Builders>
</Builder>
</IndexSet>
</IndexSets>
</SearchConfigurations>
```

製品マッピング ファイル形式

製品マッピング ファイルは、パートナー管理者が製品情報を Sterling Multi-Channel Selling Solution にアップロードする際に使用されます。このファイルは、パートナーの製品 ID が企業で管理されている製品 ID にマッピングされる方法を指定します。製品マッピング ファイルには、次が含まれます。

- 1202 ページの表 88 に一覧表示されているパラメータをタブ区切りで並べたヘッダーが 1 行。
- リストに掲載されている各製品に 1 行の本文。

表 88 製品マッピング ファイル に必要なパラメータ

パラメータ	説明
ステータス	この製品の本文行のステータス。E (既存) 製品が未変更の場合、I (挿入) 新製品の場合、U (更新) 製品が変更されている場合。
価格 SKU	企業製品 ID
価格 SKU 権限	企業製品 ID (企業) のソース
マップされた SKU	パートナーの製品 ID

例：

<ステータス><価格 SKU><価格 SKU 権限><マップされた SKU>

U MXDS-7480MatrixAN-MXDS-7480

E MXDS-7490MatrixAN-MXDS-7490

I MXDS-7500MatrixAN-MXDS-7500

E MXDS-7510MatrixAN-MXDS-7510

E MXDS-7520MatrixAN-MXDS-7520

この例では、パートナー管理者は製品 MXDS-7480、ステータス U (更新) のマッピングを変更し、製品 MXDS-7500、ステータス I (挿入) のマッピングを挿入しました。その他すべての製品は変更されていません。

その後、この変更された製品ファイルが Sterling Multi-Channel Selling Solution にアップロードされると、システムによって変更が処理され、変更のない製品は無視されます。

ノート: ファイルは、製品マッピングまたは製品の在庫状況ファイルの形式に正確に適合させる必要があります。ヘッダー行の前に行がないように気をつけてください。

製品マッピング ファイルの "以前の" 形式を使用して、パートナー製品のデータをインポートできます。この以前の形式では、外部パートナー ID は SKU 権限列で使用され、パートナー SKU は価格 SKU 列で使用されます。この形式の使用は廃止されているので、リリース 7.0.1 以降では使用できません。

製品在庫状況ファイル形式

製品在庫状況ファイルは、パートナー管理者が製品在庫状況情報を Sterling Multi-Channel Selling Solution にアップロードする際に使用されます。倉庫に保管されている在庫の金額を指定します。形式は、次が含まれるタブ区切りファイルです。

- 1203 ページの表 89 に一覧表示されているパラメータをタブ区切りで並べたヘッダーが 1 行。
- リストに掲載されている各製品に 1 行の本文。

表 89 製品在庫状況ファイルに必要なパラメータ

パラメータ	説明
ステータス	この製品の本文行のステータス。E (既存) 製品が未変更の場合、I (挿入) 新製品の場合、U (更新) 製品が変更されている場合。
SKU 名	ディストリビュータ (Sterling Partner.com パートナー) の製品 ID。
倉庫の場所	倉庫の名前。倉庫のある市区町村の名前など。
在庫状況	購入可能な製品項目数。
仕入数量	仕入れられる製品項目数。
仕入日 (M/D/YY)	仕入予定日。
ETA(M/D/YY)	顧客への製品の在庫予定日。

例：

```
<ステータス> <製品名> <倉庫の場所> <在庫状況> \  
<仕入数量> <仕入日 (M/D/YY)> <ETA (M/D/YY)>  
E UNS-MXDS7480 Houston 8 5 10/6/02 10/11/02  
E UNS-MXDS7490 Houston 9 6 10/6/02 10/11/02  
U UNS-MXDS7500 Houston 10 7 10/6/02 10/11/02  
E UNS-MXDS7510 Houston 6 3 10/6/02 10/11/02  
I UNS-MXDS7520 Houston 4 1 10/6/02 10/11/02
```

この例では、パートナー管理者は製品 UNS-MXDS7500 (ステータス U) の在庫情報を変更し、UNS-MXDS7520 (ステータス I) の新しい在庫情報を挿入しました。その他すべての製品は変更されていません。

その後、この変更された製品在庫状況ファイルが Sterling Multi-Channel Selling Solution にアップロードされると、システムによって変更が処理され、変更のない製品は無視されます。

コープ アカウント 更新ファイル形式

コープ アカウント 更新ファイルは、企業管理者がコープ アカウントへの更新を Sterling Multi-Channel Selling Solution にアップロードする際に使用されます。更新計算に使用される基準額を指定します。形式は、次が含まれるタブ区切りファイルです。

- 1204 ページの表 90 に一覧表示されているパラメータをタブ区切りで並べたヘッダーが 1 行。
- リストに掲載されている各アカウント更新に 1 行の本文。

表 90 コープ アカウント 更新ファイルに必要なパラメータ

パラメータ ^a	説明
パートナー キー *	アカウントのパートナーのパートナー キー。同時に複数のパートナーの更新をアップロードできます。
パートナー名	アカウントのパートナーのパートナー名。
アカウント キー	アカウントのアカウント キー。指定しない場合は、アカウントが新規作成されます。
アカウント名	アカウントのアカウント名。
基準額*	アカウントの増加を計算するために使用される金額。

表 90 コープアカウント更新ファイルに必要なパラメータ (続き)

パラメータ ^a	説明
通貨	基準額の通貨。
利用可能日* (M/D/YY)	資金が利用可能になる日付。
有効期限* (M/D/YY)	資金の使用期限。

a. * は必須フィールド。

例 :

<*パートナー キー><パートナー名><アカウント キー><アカウント名><*基準額><通貨>
 <*利用可能日><*有効期限>
 12 Anderel Promotion Fund1200USD7/25/200412/25/2006
 10 OmnitechSpecial Omnitech Fund1200USD7/25/200412/25/2006

索引

記号

\$

モデルの表記 622
共有された価格リストを表す 743

数字

1 回限りの価格 26, 748

A

Abandoned Cart (Processed Data)
Retention 1154
Abandoned Cart Threshold (Amount) 1154
Abandoned Cart Threshold (Units) 1154
Allowed Decimal Places プロパティ 733
Allowed Decimal Places for
displaying extended prices
プロパティ 1145
Allowed Decimal Places for displaying list
prices プロパティ 1145
AND 検索 474
Apply Dynamic Pricing to Product List
ビジネス ルール 1151
Automatic Promotion Display ビジネス
ルール 1153

Availability Data Access Method
プロパティ 1143

B

Below the Line (BTL) 製品 307
BHC 351
行動/履歴計算 357
BTL 製品 1067, 307
Build All Segments cron ジョブ 1172
builderClass 属性 479
Builder 属性 479

C

Cache Cleanup (cron ジョブ) 1172
Cache Currency and Customer Type
assignments to a partner
ビジネス ルール 1158
Cache Price List assignments ビジネス
ルール 1158
Campaigns Execution 1172
CATALOG
プロモーション ウィジェットに
使用される製品 823
Catalog.dtd DTD ファイル 462

Catalog Category Browse Event Retention 1154
CatalogDictionary.mappings 構成
 ファイル 478, 480
catalogexport (ディレクトリ) 468, 88
CatalogRequest 461
CatalogRequest DTD 1194
CatalogRequest メッセージ タイプ 1194
CatalogResponse メッセージ 461
Catalog Search Event Retention 1155
Catalog エレメント 1194
 製品カタログ情報の
 インポート 455
CategoryDisplayStyle.xml 構成
 ファイル 408, 1194
checkwslookup 関数 110
childsum 関数 110
CMGT_CURRENCIES データベース
 テーブル 233
CMGT_SKU_MAPPING データベース
 テーブル 456
CMGT_SYS_PROPERTIES テーブル 72
Comergent.xml 構成ファイル 1089
CommandName エレメント 482
CommerceOne PO (cron ジョブ) 1173
CONFIG
 SUBMODEL NAME
 プロパティ 592
 REPEAT FIRING プロパティ 646
 SUBMODEL RETURN
 プロパティ 593
ContentManager URL
 ビジネスルール 396
Content-type
 価格リストのインポート 730
CONTRACT
 START_DATE の添付 774
Contract Expiration 1173, 1174
ContractsToERP 1174
CoopAccountsUsePoints ビジネス
 ルール 68
count 110
Create Product Entitlement Based on
 Pricelist ビジネス ルール 93
CreditCardType ルックアップ
 タイプ 197
cron ジョブ
 カタログのインポート 458
 カタログのエクスポート 468
CronConfig データ オブジェクト 1142
cron ジョブ 1163
 Import Catalog 1176
 Orders to ERP 1178
 アプリケーション 1141
 キャンペーン 1089
 クラスタ環境での実行 1164
 クラスタで実行 1142
 作成 1166
 システム 1141
 システム設定 1141
 事前定義ジョブ 1172
 即時実行 1170
 表示 1165
 変更 1169
 メッセージ URL 1141, 1142
 履歴の表示 1171
 削除 1171
cron ジョブ構成ページ 469
[Cron ジョブ新規作成] ページ 1167
cron ジョブの削除 1171
cron ジョブの作成 1166
cron ジョブの即時実行 1170
cron ジョブの表示 1165
cron ジョブの変更 1169
cron ジョブのメッセージ URL 1089,
 1141
cron ジョブの履歴の表示 1171
cXML
 製品エクスポート形式 463
cXML_1.1
 カタログのエクスポート形式 464
cXML_1.1 形式
 ~によるカタログの
 エクスポート 88
CyberSource 45

D
DateFunctions.addDay 624
DateFunctions.addMonth 623
DateFunctions.addWeek 623
DateFunctions.addYear 624

DateFunctions.daysBetween 624
DateFunctions.daysBetweenDaysRemainder 624
DateFunctions.getCurrentDate 625
DateFunctions.monthsBetween 624
DateFunctions.monthsBetweenDaysRemainder 624
DateFunctions.weeksBetween 624
DateFunctions.yearsBetween 625
DateFunctions.yearsBetweenDaysRemainder 625
DateFunctions.yearsBetweenMonthsRemainder 625
DateFunctions クラス 623
DateFunctions 構文 623
DaysOffset 1181
Default customer type ビジネス
ルール 1159
Default distance for in-store pickup search
ビジネス ルール 1156
defaultWeight 属性 479
dhXML
製品エクスポート形式 463
DirectSalesExecutive (ダイレクト
セールス エグゼクティブ)
ファンクション 57
DirectSales (ダイレクト セールス)
ファンクション 57
Distances Available for in-store pickup
search ビジネス ルール 1156
Distance unit of measure for in-store pickup
ビジネス ルール 1156
Do you want to validate a configuration
when the Order is placed? 1159
dXML
製品エクスポート形式 463
dXML_3.0 形式
インポート 89
エクスポート 88
インポート 453
dXML_4.0 形式
インポート 453

E

Enable Auxiliary Price Calculation
ビジネス ルール 1159

Enable Coupon Management ビジネス
ルール 1152
Enable Future Pickup ビジネス
ルール 1156
Enable In-Store Pickup ビジネス
ルール 1155
EnterpriseCommerce ファンクション 50
EnterpriseLeadAdministratorSales
(企業リード管理者セールス)
ファンクション 57
Enterprise Master List の価格リスト 410
EnterpriseSales (企業セールス)
ファンクション 57
EnterpriseSalesExecutive (企業セールス
エグゼクティブ) ファン
クション 57
Entitlements.xml
アクセス ロールの割り当て 19
19, 183
ERP
注文の送信方法の構成 1178
ERP 管理者ユーザー タイプ 178
Excel 形式
製品在庫状況のダウンロード 497
expand
文字列プロパティ ウィンドウでの
使用 615
expand 関数
構文 669
Expiry time (minutes) for Currency
Customer Type cache ビジネス
ルール 1158
Export Catalog (cron ジョブ) 1175
Export Deleted Catalog Items cron
ジョブ 1175
External Partner ID プロパティ
カタログ インポートに使用 460

F

foreach 649

G

gather
文字列プロパティ ウィンドウでの
使用 615

GiftCardType ルックアップ タイプ 197

I

Identify Users Before Login 1155

id 属性 479

Import Catalog cron ジョブ 1176

IndexFields エレメント 479

IndexSetName エレメント 482

IndexSetPath エレメント 482

IndexSet エレメント 479

index 属性 480

ISO-3166 国コード 71, 1139

ISO-639 言語コード 71, 1139

isselected 関数 110

L

Lead Management Recommended Partner

Search Attributes ビジネス

ルール 1070, 1071

LeadCreateListRequest.dtd DTD

ファイル 60

LeadCreate エレメント 1152

length 関数 110

Lines Per Page in List Displays

プロパティ 1145

List Size for Each Indexing Thread for

Incremental Indexing

プロパティ 1146

List Size for Each Indexing Thread

プロパティ 1146

list 関数 110

literal 110

locales

検索で使用 479

lookupValues.properties 構成ファイ

ル 110

lookup 関数 110

M

Maintain Configuration 1176

Manufacturer Name システム

プロパティ 455, 456

match

文字列プロパティ ウィンドウでの
使用 615

max 110

Maximum number of pickup stores

ビジネス ルール 1156

MDF 資金 66

MDF プログラム 66, 1093

Merge Line Items in Product Inquiry

List? 1160

MessageHeader エレメント

製品カタログ情報の

インポート 454

MessageType エレメント 461

MessageVersion エレメント 461

min 関数 110

N

Name エレメント 455, 1194

Name 属性

価格リストのインポート 728

Nightly Segments Build cron ジョ

ブ 1177, 357

O

Offline Data Set Builder 1178

OnlineOrderingPageDisplay メッセージ

タイプ

フレームセット内で使用 1143

Order (Processed Data) Retention 1154

Orders to ERP cron ジョブ 1178

OR 検索 474

P

Parameter to pass to the DB as the rownum

or top hint in SQL Select

statements for widgets ビジネス

ルール 1158

parentlength 関数 111

parent 関数 111

Partner Request Timeout Value システム

プロパティ 1058

Partner.com パートナー

[コマース] タブ 195

path 関数 111

PaymentType ルックアップ タイプ 197

PORTAL

プロモーション ウィジェットに使用される製品 823

PO 番号

による注文の検索 964

PO 番号による注文の検索 964

PriceList DTD 728

PriceListHeader エレメント 729

PriceListImportRequest DTD 728

PriceList エレメント 728

Prices エレメント 730

Price エレメント 731

Pricing Engine Type ビジネス

ルール 1159

Pricing Type ビジネス ルール 1152

Product Detail View Event Retention 1155

ProductID エレメント 461

ProductID 属性 730

ProductManager ロール 1194

Product Sync cron ジョブ 1179

ProductUpdate エレメント

製品カタログ情報の

インポート 455

propval 関数 111

Q

QuantityTier エレメント 731

R

rawpath 関数 111

RecommendedPartnerName

エレメント 1152, 1153

relative

プロパティの場所 614

Reminder Frequency cron ジョブ 1179

RemoteUser エレメント 1194

Reprocess Segments cron ジョブ 357, 1180

Reset Build Status cron ジョブ 358

ResetBuildStatus cron ジョブ 359

RFQ

概要 52

タスクの作成 1051

RosettaNet 形式

データのエクспорт 88

RunningMode エレメント 482

S

Scale 属性 733

SearchConfigurationProperties.xml 構成

ファイル 474, 478, 479

SearchFields エレメント 479

SearchField エレメント 479

Send Email for Contracts Nearing

Expiration 1180

Send Orders XML msgs to ERP

プロパティ 1146

ServerName プロパティ 1089

ShippingMethod ルックアップ

タイプ 197

show Carts Widget On Home Page

ビジネス ルール 1157

show Invoices Widget On Home Page

ビジネス ルール 1157

show Orders Widget On Home Page

ビジネス ルール 1158

Show Promotions ビジネス ルール 1152

show Quotes Widget On Home Page

ビジネス ルール 1158

show Returns Widget On Home Page

ビジネス ルール 1158

show Routed Carts Widget On Home Page

ビジネス ルール 1158

show SalesContracts Widget On Home

Page ビジネス ルール 1158

show Tasks Widget On Home Page

ビジネス ルール 1158

show TeamTasks Widget On Home Page

ビジネス ルール 1158

Show Widgets on Home Page ビジネス

ルール 1157

SKU 権限列 1203

SMTP Host Machine プロパティ 1144

Sterling

管理 URL 127

Sterling アドバイザ

質問ページに製品を表示 862

質問表のルール、定義 141

Sterling アドバイザ管理ページ 166

Sterling アドバイザのルール
 使用 887
Sterling コンフィギュレータ 96
Sterling プロファイル マネージャ 3
Sterling リード 55
 "リード管理" も参照
store 属性 480
Style エレメント 1194
sum 関数 111
Supplier エレメント 455, 460, 461

T

tokenize 属性 480
Track Action Rules ビジネス
 ルール 1152
Track Catalog Category Browse
 Events 1154
Track Catalog Search Events 1155
Track Product Detail View Events 1155
Type 属性
 カタログ インポートで使用 460
 カタログのインポートで使用 461

U

UI

 ICON GRAPHIC プロパティ 710
 ITEM IMAGE NAME プロパ
 ティ 710
 PRICE プロパティ 696
 PRICING SKU プロパティ 696
 PRICING STYLE プロパティ 697
 ROW SPAN プロパティ 698
 SHOW ITEM IMAGES
 プロパティ 698, 710
UI: PRODUCT DESCRIPTION
 プロパティ 697
UI: PRODUCT ID プロパティ 697
UI: PRODUCT NAME プロパティ 697
UI: SUPPRESS NONE SELECTION 698
UI: NUMBER OF COLUMNS 694
UI: OPTION CLASS VIEW 695
UI: POPUP-QTY ALLOWED
 VALUES 695
UI: SUPPRESS NAME DISPLAY 698
UI: SUPPRESS UEV NONE VALUE 698
UI: UEV ALLOWED VALUES 699

UI: UEV ASSIGNMENT
 PROPERTY 699
UI: UEV POSTFIX 700
UI: UEV PREFIX 700
UI コントロールの [クリア] ボタン 712
UnitListPrice DataElement 733
unspecified
 プロパティの場所 614
URL
 システム管理 1184
Use Configuration Prices for Service
 Products? 80, 1160
useDictionary 属性 479
UserAuthenticator エレメント 60
UserLogin エレメント 60
User Sync cron ジョブ 1181

V
value 関数 111

W
wslookup 関数 111

X
xCBL_2.0 形式 88
XML メッセージ
 インデックス セットの管理 481
XML メッセージ バージョン 188

あ
アカウント 51
[アカウントあたりの最大担当者数]
 フィールド 239
アカウント 限度 8
アカウントの管理 241
アクション タイプ [拡張アクション] の
 定義 661
アクション タイプ [メッセージ
 アクション] の定義 661
アクション タイプ [割り当て
 アクション] の定義 661
アクセス
 定義 19
アクセス制御リスト 19
アクティビティ 66, 1091

プログラムに追加 1094
アクティブ (価格リスト) 719
アクティブなサービス契約への
アクセス 41
アセンブリ
管理 (概要) 85
キット サブコンポーネント
タイプ 412
製品タイプ 412, 417
定義 85
動的物理キットの定義 85
バンドル サブコンポーネント
タイプ 412
バンドルの定義 85
物理キットの定義 85
値
プロパティの 614
アップデート
製品在庫状況 (Sterling Partner.com
パートナー) 498
アップロード
ロゴファイル 260
アップロード セグメント 352
アップロード セグメントのコピー 385
アップロード、リード 1056
タイムアウト エラー 1058
アプリケーション
Sterling プロファイル
マネージャ 3
アプリケーション cron ジョブ 1141
キャンペーンに必要 1089
一括更新
製品価格 433
[一定ガイド テキスト] 表示
プロパティ 702
一般タブ 172
一般ページに戻る 585, 586
インデックス セット
アクティブ化 478
インデックス セット作成 475
インポート、価格リスト 728
インポート セット
削除 457
作成 452
スケジュール 458

ウィジェット
プロモーションに使用される
CATALOG 製品 823
プロモーションに使用される
PORTAL 製品 823
ウィッシュリスト 46
カートへの項目の追加 918
購入履歴の表示 917
項目の移動 919
項目の購入 922
コピー 907
削除 907
作成 907
詳細のダウンロード 916
詳細の表示 911
ステータスの変更 908
代替製品の表示 921
ノートの追加 916
ヘッダー詳細の変更 917
別のユーザーにメール送信 915
補足製品の表示 921
ウィンドウ 613
ウォッチャー 69, 1127
自動的に割り当て 1129
売掛管理ユーザー 53
エクスポート セット
スケジュール 468
製品とカテゴリの追加 464
エクスポートセット
作成 462
エラー メッセージ 114
演算子 (ビジュアル モデラー) 111
エンタイトルメント ロール
Entitlements.xml 19
定義 19
エンティティからのリソースの
割り当て解除
"リソース、エンティティからの
リソースの割り当て解除"を
参照
エンティティからの割り当て解除
"リソース、エンティティからの
割り当て解除"を参照
オープン
ユーザー ステータス 22

お買い得品 745
オブジェクト作成パネル 171
オプション クラス
 オプション項目のコピー先 573
 オプション項目の追加 568
 価格の設定 706
 コピー 569
 削除 574
 作成 565
 製品 ID、割り当て 566
 製品の割り当て 558
 定義 97, 101
 表示プロパティ、設定 566
 比率、設定 566
 プロパティ、添付 566
 モデルの組み込み 563
 ルール、添付 566
オプションクラス
 オプション制限の定義 674
オプション クラス グループ
 オプション クラスのコピー先 569
 オプション クラスの添付の
 削除 574
 オプション クラスへの添付 585
 グループの添付の削除 591
 削除 591
 作成 576
 説明 101
 定義 97
 添付、表示 586
 モデルの添付の削除 558
 モデルまたはグループへの
 添付 584
表示プロパティ 704
[オプション クラス表示] 表示
 プロパティ 704
オプション項目
 オプション クラスへの追加 568
 価格設定 81, 706
 コピー 573
 製品 ID、割り当て 571
 製品への割り当て 558
 選択の制限 106
 定義 97, 101
表示プロパティ、設定 571
ルール、添付 571
オプション制限内 676
オプション項目グループ 101
オプション クラスの添付の
 削除 574
オプション クラスへの添付 585
オプション項目のコピー先 573
グループの添付の削除 591
グループへの添付 584
削除 591
作成 576
定義 97
添付、表示 586
オプション制限
 削除 677
 定義 672
 変更 676
オプション制限の削除 677
オプション制限の定義 672, 674
オプション制限の変更 676
オプション制限表
 削除 678
 作成 670
 変更 672
オプション制限表の削除 678
オンライン ヘルプ 130

か
カート
 回復 291
 削除したユーザーからの回復 291
 プロフィール アクティビティの
 表示 227
 ユーザーの移動 220
カートの回復 291
買掛管理ユーザー 54
開始状態 URL 142
開始日
 価格リスト 491, 717, 719
開始ページ 142
階層、注文レベルの価格設定ルールに
 使用 754, 763
改訂製品合計額 301

回答
 回答テキスト 136
 使用 876
 説明 136
 定義 135
 名前 136
 フィルタ ロジック 137
回答テキスト
 回答の～ 136
外部製品 968
 価格 968
外部製品の価格 968
改ページ
 各ページの項目数の指定 1145
価格
 検索 716
 構成された製品ビジネス
 ルール 1152
 匿名ユーザーの～ 34
 表示をコントロールする
 プロパティ 733
 モデル、オプション クラス、
 またはオプション項目に
 設定 706
価格 SKU 列 1203
価格オプション 260
価格情報 32
価格設定ルール
 送料注文合計 747
価格設定階層 754, 763
価格設定ルール 745, 749
 組合せ 746
 項目数量 747
 項目配達手数料 37, 747
 削除 758
 送料注文合計 36
 注文合計 747
 見積から削除 1049
価格設定ルールと期間に基づく
 商品 748
価格の計算 30
[価格表示] 表示プロパティ 706
[価格] 表示プロパティ 706
価格表示プロパティ 81

価格リスト
 アクティブ 32, 719
 インポート 728
 管理 725
 検索 491, 717
 作成 725
 サプライヤ ID の関連付け 27, 71
 条件付き価格 32
 小数点以下の桁数 733
 すべてのパートナーへの
 割り当て 744
 製品 5, 31
 製品のインポート時に使用 453
 製品マネージャ UI による価格の
 追加 432
 通貨 33
 定義 7, 27
 デフォルト価格の割り当て
 (概要) 32
 パートナーからの割り当て
 解除 744
 パートナーへの割り当て 742
 プレビュー 741
 変更 727
 有効日 491, 717, 719
 割り当て 221
価格リストのアクティブ化 32, 719
価格リストのビジネス ルールから
 得られる製品
 エンタイトルメント 93
価格リストの有効期限 260
価格リストの割り当て 34
価格リストへの製品の追加 432
価格リスト明細項目
 有効期間 29
価格リスト明細項目の有効期間 29, 736
拡張アクション
 作成 664
拡張アクションの作成 664
[拡張アクション] の定義 661
拡張グループ
 レポート 686
拡張ルール 114

カスケーディング スタイルシート
(CSS: Cascading Style Sheet) 260

カスタマ サービス

- タスク 959
- 注文の検索 963
- 返品要求の検索 1041
- 返品要求の処理 1043
- メール アドレスの設定 1145

カスタマ サービス担当者 51

画像 704

- 製品カテゴリとの関連付け 395
- モデルに使用 710

[画像] 表示プロパティ 702

[画像] フィールド 710

画像 (プロモーション) 825

カタログ

- エクスポート 468
- 管理 390

カタログ DTD 454

カタログ インポート

- インポート セット 452

カタログ インポートの Action 属性 455

カタログ インポートの

- FullUpdateOrInsert
アクション 456

カタログ インポートの FullUpdate

- アクション 455

カタログ インポートの

- IncUpdateOrInsert
アクション 456

カタログ インポートの IncUpdate

- アクション 455

カタログ インポートのインポート

- セット 452

カタログ情報のエクスポート 462

カテゴリ

- アクセスの付与 406
- [一般] タブ 395
- "製品カテゴリ"を参照
- 特長タイプ 397

カテゴリの特長 398

関数 109

管理セッション、開始 127

関連カテゴリ 435

関連製品 435

- 関連カテゴリ 435
- 競合 435
- 代替 435
- 補足 435

キー属性 479

機会 56, 293, 1053

- 獲得と損失 310
- ～からの注文作成 304
- 機会の一般情報、追加と変更 298
- 機会の辞退 295
- 機会の承諾 294
- 機会へのノートの追加 308
- クローズ 310
- パートナーによる委任 297

機会管理

- 機会からの注文作成 304
- 機会の一般情報、追加と変更 298
- 機会の辞退 295
- 機会の承諾 294
- 機会へのノートの追加 308
- パートナーによる～ 293
- パートナーによる委任 297

機会のクローズ 310

期間に基づく商品 748, 770

期間ベースの項目 53

期間ベースの製品 24

企業通貨 35, 311

企業のシステム管理 73

基準額の通貨 233

ギフト カード

- 一定金額 25

ギフト カード支払ゲートウェイの

- オプション 45

キャンペーン 1079

- メーリングリスト 1084

電子メール キャンペーン 65

キャンペーン 65

キャンペーン cron ジョブ 1089

キャンペーンの地域 65

競争関連製品 435

業者 ID 45

業者キー 45

- フィールド 474
- 検索の 474
- クーポン 758
 - 管理 745
 - 削除 767
 - 作成 758
 - 排他フラグ 762
 - ビジネス ルール 1152
- クーポン アクション 763
- クーポン オペレーション 762
- 組合セルール 746
- クラスタ
 - cron ジョブの実行 1142
- グループ
 - オプション項目の開始日および終了日 577
 - 製品 ID、割り当て 577
 - 添付グループ、表示 586
 - テンプレートの～ 263
 - 変更 577
 - モデルのインポート 123
- クローズ
 - ユーザー ステータス 22
- クローズ、リード 1077
- 警告メッセージ 114
- フィールドの動作 474
- 検索
 - XML メッセージの使用 481
 - インデックス セットの作成 475
 - 管理タスク 475
 - 辞書定義の設定 480
- 検索 インデックス 474
- 検索 インデックスの構築 474
- 検索 インデックス ビルダー
 - アプリケーション cron ジョブとして実行 1142
- 検索 価格リスト 491, 717
- 検索 構文 483
- 検索 設定 478
- 検索の実行 474
- 検索用辞書定義 480
- 交換 437, 437-439
 - 概要 87
 - 定義 87
- 構成可能製品 95
 - 製品タイプ 412, 417
 - フラグメント 109
 - モデルの関連付け 412, 417
 - ルール 107
- [構成] タブ 86
- 構成の選択の制限
 - リストを使用した～ 106
- 構成ファイル
 - Entitlements.xml 1137
 - 定義 72
- 行動条件 352
- 行動/履歴計算 351
- 行動/履歴セグメント 352
- 購買ユーザーのユーザー タイプ 5
- 項目
 - 部署によるソート 47
- 項目数量ルール 747
- 項目の順序 91
- 項目配達手数料ルール 37, 747
- 項目リスト
 - タイプ 46
- クーポン アカウント
 - アップロード 1110
- クーポン アカウントのアップロード 1110
- クーポン アカウント ファイル形式のアップロード 1204
- クーポン 資金 66
- クーポン プログラム 66, 1093
- セグメンテーション 62
- 顧客セグメント 351
- 顧客タイプ
 - 価格設定ルールに使用 751
 - 価格リスト、検索 717
 - クーポンに使用 762
 - 定義 719
 - テスト モデルで使用 595
 - リードに推奨されるパートナーで使用 1070
- 国際化 70
- 子製品
 - 検索 736
 - 総合製品への割り当て 426

子製品カテゴリ 405
製品管理 396
子パートナー
移動 209
子パートナーの移動 209
[コマース] タブ 195
コマース ファンクション 227
カスタマ サービス用 959
コンテンツ タイプ
価格リストのインポート 481
コンテンツ パネル 130
コントロール 703
コントロール タイプ
質問の～ 136
[コントロール] 表示プロパティ 702
コンポーネント タイプ 412, 417

さ

サービス契約 38, 53, 770
管理 53
サービス契約が必要な項目 25, 769
サービス契約が必要な項目、定義 39
サービス製品の購入 40
サービス製品の作成 39
サービス契約の作成と管理 38
サービス項目 38
サービス製品 80, 769
構成価格ビジネス ルール 1160
サービス製品の管理 41
在庫状況確認
企業メッセージ URL 470
最小注文数量 421
最大ユーザー数
アカウントに割り当てる～ 206
サイトのシステム管理 72
財務ファンクション 314, 1123, 1132
請求書へのアクセス 53, 54
削除、リソース タイプ 853
作成、クーポン 758
作成中
製品ステータス 78
座標 (列) 446
サブモデル 101, 592
モデルの～ 97

[サブモデルから戻る] 表示
プロパティ 706
サブモデルのモデルへの挿入 592
[サブモデルを検証] 表示
プロパティ 707
サプライヤ
価格リストに関連付けられた～ 27
サプライヤによる注文の検索 964
製品インポート 456
製品への関連付け 71
パートナー プロファイル 71
サプライヤ ID
価格リストに関連付けられた～ 71
サプライヤによる注文の検索 964
サプライヤ ID
価格リストへの関連付け 719
価格設定に使用される～ 27
価格リストを作成するパート
ナー 34
サプライヤによる注文検索 964
サポートされる検索構文 483
式、ルール 114
システム cron ジョブ 1141
システム管理 72
システム管理 URL 1184
システム管理者 1184
システム生成ノート 1064
システム プロパティ
フレームセット 1143
事前構成製品 86
子孫
ストアフロントの～ 10
質問 139
コントロール タイプ 136
質問テキスト 135
使用 871
説明 135
定義 135
名前 135
フィルタ ロジック 136
質問表
概念設計 151
質問テキスト
質問の～ 135

質問表
開始状態 URL 142
開始ページ 142
概要 138, 139
コンポーネント 139
作成 139, 162
作成タスク 162
設計 151
設計の例 153
ルール、定義 141
質問表の設計
"質問表、設計" を参照
質問ページ
使用 859
定義 137
指定されない場合 113
自動生成されるタスク 1129
表示プロパティ 702
自動リード割り当て 1073
支払アカウント 67, 68, 190, 229
資金の削除 235
資金の追加 234
支払オプション 196, 259
支払ゲートウェイ 45
支払処理業者 45, 196
支払トランザクション 45
支払方法の分割 44
終了日
価格リスト 491, 717, 719
受信注文 321
出力プロパティ 606
手動取引 1124
主要連絡先
リードの 1063
単一の条件 109
条件付き価格
概要 32
条件付きルール
製品マネージャ UI による
作成 433
詳細検索 473
小数点以下の桁数
価格で使用 733
価格の 733
状態 138, 141, 160
現在のルール状態 148
承認要求 68, 1103
ショッピング カート
アクティブ 47
複製 47
ジョブ スケジュール
事前定義ジョブ 1172
ジョブ スケジュール タスク 1165
シリアル番号
による注文の検索 964
シリアル番号による注文の検索 964
[新規ユーザーの作成] ページ 177
シングルバス ルール発行 646
信用残高 8
推奨されるパートナー 1070, 1071
スキン
作成 238
スケジュール
インポート セット 458
エクスポート セット 468
ステージング
コンパイル済みモデルの移動 597
ステータス
請求書の～ 54
製品用に設定 413, 418
パートナー 5
ユーザー 22
ストアフロント 3
作成 235
ストアフロント管理 235
ストアフロント管理者 235
ストアフロント管理者のタスク 9
ストアフロント管理者のタスク制限 10
ストアフロント管理者パートナー 235
ストアフロント企業ユーザー 3
ストアフロント スキン 260
ストアフロント スキンの作成 261
ストアフロント スキンの編集 262
ストアフロント パートナー
[コマース] タブ 195
スプレッドシート形式
パートナー リスト 204
すべてのモデルのコンパイル 597

請求書 1131
 管理 1132
 顧客ステータスの更新 315
 財務ファンクション 53, 54
 作成 53
 パートナー管理 314
 明細履歴 316
 履歴の表示 1134
請求書の作成 53
請求書のステータス 54
請求書の履歴の表示 1134
制限の選択 705
[制限の選択] 表示プロパティ 705
制限表
 削除 678
 作成 670
 変更 672
製造元名システム プロパティ 460
精度
 価格で使用 733
 価格表示の～ 27
 製品合計額の表示 1145
 表示価格の表示 1145
製品
 Sterling Partner.com での
 在庫状況 495
 インポート 89
 エクスポート 88, 462
 エクスポート セットへの追加 464
 および削除されたカテゴリ 405
 外部 968
 価格リスト 5, 31
 価格リストへの追加 432
 管理 390
 関連 435
 交換 87
 構成可能 412, 417
 在庫状況 497
 在庫状況 (Sterling Partner.com
 パートナー) 498
 在庫情報 470
 作成 77, 410
 サプライヤ 89
 サプライヤ ID の関連付け 71
事前構成 86
製品カテゴリからの削除 401
製品カテゴリへの割り当て 401
製品マネージャ UI による価格管
 理 431
製品を廃止にする 87
定義 76
特長 83
特長タイプ 83
特長の不一致 404
特長の割り当て 533
特長の割り当て解除 535
パートナーが管理する～ 82
別の製品カテゴリへの移動 403
変更 420
未割り当ての製品 405
[モデル] フィールド 412, 417
モデル、オプション クラス、オプ
 ション項目への割り当て 558
リソースの割り当て 424
製品 ID
 による注文の検索 964
 無効な文字 411
製品 ID による注文の検索 964
製品 ID の無効な文字 411
製品インポート
 サプライヤ名 456
製品エクスポート形式
 cXML 463
 dhXML 463
 dXML 463
製品エンタイトルメント 90
 管理 486
 検索 491
 プロファイルへの割り当て 222
 変更 488
製品エンタイトルメント項目 90
製品エンタイトルメントの割り当
 て 222
製品カタログ
 エクスポート 468
 基本構造 76
製品カタログのナビゲーション 95

製品カテゴリ
 エクスポート セットへの追加 464
 画像の関連付け 395
 子 396, 405
 作成 (概要) 77
 製品の移動 87
 定義 76
 特長タイプ 514
 特長タイプの割り当て 84
 特長タイプの割り当て解除 516
 特長の割り当て 84, 529
 特長の割り当て解除 532
 パートナーが管理する～ 82
 表示 409
製品カテゴリからの製品の削除 401
製品カテゴリのアクセス制御 406
製品カテゴリの表示 409
製品カテゴリへの製品の割り当て 401
製品管理 390
製品合計額
 改訂 301
 定義 27
 表示 1145
製品質問リスト
 質問ページに表示 862
製品照会リスト
 コマース アクティビティ 8
製品ステータス 78, 413, 418
製品タイプ 24
製品問い合わせリスト
 定義 46
製品のインポート
 概要 89
製品のエクスポート 462
 概要 88
製品の在庫状況 470
製品のサプライヤ 89
製品の発送オプション 25
[製品リストを表示] チェック
 ボックス 862
製品レビュー 1119
 概要 43
製品レビュー管理者ファンクション 43

セールス エグゼクティブ
 ファンクション 1070, 56
セールス ファンクション 56, 264, 293
セールス マネージャ 293
 変更 293
セールス マネージャの変更 293
セグメント
 アップロード セグメント 353
 計算頻度 373
 行動/履歴セグメント 353
 通常セグメント 352
 プロモーションへの関連付け 756,
 764, 831
セグメント管理 349
セグメント管理者ロール 352
セグメント計算スクリプト 357
セグメント条件 351
 組み合わせ条件 355
 行動および履歴情報 355
 通常セグメント 355
 ユーザーおよび組織属性 355
 ユーザーおよび組織の購入履
 歴 355
 ユーザーおよび組織プロフィール
 のフィールド 355
セグメント ステータス 353
 アクティブ 353
 作成中 353
 寿命 354
 廃用 354
 非アクティブ 353
セグメントの管理 349
セグメントの状態 353
セグメント メンバーシップの計算 357
セッション (Sterling アドバイザ) 141
説明
 回答の～ 136
 質問の～ 135
 リソース 849
総合製品 413
 エクスポート 88
 検索 736
 子製品の作成 414
 子製品の割り当て 426

作成 410
定義 81
特長タイプ 428
送信済みの見積
拒否 1050
送信済みの見積の拒否 1050
挿入ポイント 89, 454
送料注文合計ルール 36, 747
ソース製品 ID
価格設定ルールに使用 746
属性
インポート 343
エクスポート 343
組織への割り当て 337
ユーザー属性 352
ユーザーへの割り当て 334, 337
属性管理
属性グループの削除 327
属性グループの作成 326
属性グループの変更 327
属性の作成 328
属性の変更 329
属性グループ
インポート 343
エクスポート 343
属性マネージャ
アクセス 325
測定単位 421
組織の属性割り当て
表示 336
組織のファンクション 17
祖先 96
ストアフロントの～ 10
祖先チェーン 96
ソフト製品 24

た
ターゲット製品 ID
価格設定ルールに使用 746
代替関連製品 435
タイプ
リソース 849
タイムアウト エラー
リードのアップロード 1058
代理注文 977

概要 51
注文の作成 977
ダウンロード
製品在庫情報 497
タスク 69, 1125
RFQ から作成 1051
更新 1128
作成 1125
自動的に生成 1129
注文から作成 1051
タスク サマリー 1126
タスク タイプ 1126
タスクの期日 1126
タスクの更新 1128
タスクの作成 1125
タスク名 1126
タスク優先度 1126
タブ
一般タブ 172
リソース タブ 174
割り当てタブ 173

618
タブ付きパネル 171
タブ付きユーザー
インターフェイス 599, 703
単位当たりの数量 421
単一フラグメント ルール 112
担当者
作成 294
地域
キャンペーンでの使用 65
キャンペーンに使用 1081
表示名の設定 1139
プロモーションで使用 826
チェックボックス コントロール
質問で使用される～ 136
チャンネル エグゼクティブ 66
チャンネル エグゼクティブ
ファンクション 66
チャンネル管理者
パートナー ユーザーの管理 266
注文
PO 番号による検索 964
検索 963

シリアル番号による検索 964
製品 ID による検索 964
ダウンロード 983
タスクの作成 1051
注文ステータスによる検索 964
注文番号による検索 964
注文日による検索 965
変更 966
ユーザーの移動 7, 220

注文管理
概要 51
価格と数量、変更 966
代理注文 977
注文の同時変更 962
注文履歴の表示 975
明細項目のヘッダー情報、
変更 972

注文合計ルール 747

注文情報
検索 963
注文ヘッダー情報、変更 969

注文情報のダウンロード 983

注文ステータス
による注文の検索 964

注文ステータスによる注文の検索 964

注文番号
による注文の検索 964

注文番号による注文の検索 964

注文日
による注文の検索 965

注文日による注文の検索 965

注文不可
製品ステータス 78

注文ヘッダー
サポートされるオプションの
指定 258

注文への変更
記録 1156

注文への変更の記録 1156

注文変更の記録ビジネスルール 1156

注文履歴 975

調整、特長 404

通貨 33
外部製品変更の影響 968
価格設定ルールに使用 752

クーポンに使用 762
テスト モデルで使用 595

通貨の換算レート
コープ アカウントで
使用される～ 233

通常セグメント 351

ツールバー 542

提案メッセージ 114

ディストリビュータ 188

データのシンジケート
概要 8

テキスト形式
製品在庫状況のダウンロード 497

撤回、リード 1074

デフォルト選択 703

[デフォルト選択] 表示プロパティ 702

デフォルトのシステム地域
キャンペーンでの使用 65

テリトリ
リードに推奨されるパートナーで
使用 1070

添付したプロパティ
レポート 686

添付したルール
レポート 686

テンプレート 46
検索 924
項目の追加 933, 938
コピー 928
削除 928
作成 928
詳細のダウンロード 930
詳細の表示 931
詳細のメール送信 930
代替製品の表示 940, 1016
通知頻度の変更 935
デフォルトの設定 929
ノートの追加 934
プロポーザル用～ 58
ヘッダー詳細の変更 936
補足製品の表示 939
明細項目の移動 937
レジストリ 944

テンプレート グループ 263

[テンプレートを印刷] タブ 264

動的インスタンス化 682

特殊文字

ビジュアル モデラーの

エンコーディング 593

特長 423

エクスポート セットへの追加 467

価格設定ルールに使用 746

継承 84

使用 844

製品カタログ 83

製品カテゴリの割り当て解除 532

製品カテゴリへの割り当て 84, 529

製品からの割り当て解除 535

製品への割り当て 423, 533

パワー割り当て 84

リソースの割り当て 535

特長タイプ

エクスポート セットへの追加 467

使用 839

製品カタログ 83

製品カテゴリとの関連付け 397

製品カテゴリの割り当て解除 516

製品カテゴリへの割り当て 84, 514

総合製品 428

特長タイプ グループの割り当て

解除 519

特長タイプ グループへの

割り当て 517

リソースの割り当て 535

特長タイプ グループ 502, 835

特長タイプの割り当て解除 519

リソースの割り当て 535

特長タイプ グループへの割り当て 517

特長の階層 501

特長の継承 84

特長のパワー割り当て 84

特長の不一致 87, 404

特長の割り当て解除

パワー割り当ての使用 399

特別価格 32

特別価格、割り当て 8

匿名ユーザー 34

価格 34

ドメイン 422

ドル記号 (\$) 222, 743

ドロップダウン リスト コントロール

質問で使用される～ 136

な

ナビゲーション バー 130

名前

回答の～ 136

質問の～ 135

プロフィールの～ 188

名前における引用文字 666

[入力/出力] タブ 618

入力/出力プロパティ 770

入力プロパティ 606

値入

プロポーザルで提供される～ 303

ネストされたフラグメント 112

ネストされたルールフラグメント 654

ノート

パートナー ユーザーによる機会へ

の追加 308

ノード管理者 266

ノード ユーザー 266

ノード管理者による削除 287

ノード管理者による作成 267

ノード管理者による変更 277

は

ハード製品 24

パートナー

価格リスト 5

価格リストの割り当て 744

価格リストの割り当て解除 744

機会からの注文作成 304

機会の一般情報、追加と変更 298

機会の委任 297

機会の辞退 295

機会の承諾 294

機会へのノートの追加 308

契約 194

住所の削除 211

製品 5

製品照会リストの表示 8

製品の管理 82

テスト モデルで使用 595
テリトリ 193
特別価格の適用 8
特別価格の有効化 32
パートナー情報のエクスポート 8
への価格リストの割り当て 32
変更 220
リードに推奨されるパート
ナー 1070
割引の適用 8
割引の有効化 32
パートナー アクティビティ
リード 1075
パートナー管理者
機会からの注文作成 304
チャネル管理者 253
定義 5, 59
パートナー ユーザーの管理 266
役割 5
パートナー情報のエクスポート
(概要) 8
パートナー ステータス 5
パートナー セールス担当者 293
作成 294
パートナー セールス担当者の作成 294
パートナー セールス マネージャ
機会の委任 297
機会の承諾 294
定義 59
パートナー選択
[組織ウェブサイト アドレス] 必須
フィールド 188
パートナー選択に必要な組織ウェブサ
イト アドレス 188
パートナー タイプ
リードに推奨されるパートナーで
使用 1070
パートナーに割り当てるリード 56
パートナーの機会管理 293
パートナーの住所
削除 211
パートナー プロファイル 220
概要 3
管理 253
作成 253
パートナー プロファイルの
検索ページ 202
パートナー ユーザー 266
概要 5
機会へのノートの追加 308
企業管理者による作成 211
属性の割り当て 214
チャネル管理者 18, 266
定義 266
パートナー管理者による削除 287
パートナー管理者による作成 267
パートナー管理者による変更 277
ユーザー
企業管理者による移動 217
パートナー リード管理者
リードの辞退 295
パートナー レベル
リードに推奨されるパートナーで
使用 1070
配達方法
価格設定ルールに使用 751
排他フラグ
クーポンに使用 762
廃用製品 87
[場所] ドロップダウン リスト
[数字プロパティ エディタ]
ウィンドウで使用 614
パスワード 18, 177, 214
[パスワード] データ フィールド 1142
発行を停止 (列) 638
発送オプション 197, 259
バッチ
インデックス構築に使用 1146
発売済み
製品ステータス 78
パネル
オブジェクト作成 171
タブ付き 171
リスト 170
パワー割り当て 399
特長と製品 399
パワー割り当て解除
製品の特長 399
パワー割り当てによる特長の製品への
割り当て 399

販売契約 42, 1113
販売モデル 770
非アクティブ (価格リスト) 719
ビジネス ルール 80, 1159, 1160
 Apply Dynamic Pricing to Product List 1151
 概要 73
 タスクの管理 1150
 注文への変更の記録 1156
 明細項目のマージ 1160
ビジネス ルールの管理 1150
ビジュアル モデラー 95
 アクセス 545
 タブ付きユーザー
 インターフェイス 599, 703
 ツールバー 542
 定義 97
 ビジュアル モデラーの仕組み 99
 レポート 125, 686
ビジュアル モデラーのルール
 定義 97, 632
 添付 637
 添付したルール、表示 639
 添付の削除 642
 変更 634
 ルールの削除 642
日付範囲 (プロモーション) 826
表
 プロパティの表示に使用 708
表計算形式
 注文アクティビティ 983
表示価格
 定義 26
 表示 1145
表示スタイル
 継承 409
 製品カテゴリ 408
表示設定
 レポート 686
表示テンプレート 703
[表示テンプレート] 表示プロパ
 ティ 702
表示プロパティ 690
 値 105
 値の定義 701
 一定ガイド テキスト 702
 オプション クラス必須] 704
 価格 706
 価格表示 706
 画像 702
 コントロール 702
 サブモデルから戻る 706
 サブモデルを検証 707
 自動提示 702
 定義 105
 デフォルト選択 702
 表示テンプレート 702
 フィールド 105
 プリビック ガイド テキスト 705
 ヘルプ URL 702
 ポストピック ガイド テキスト 705
 ポップアップ-数量 704
 見積内で無視 704
 ユーザー入力値タイプ 707
 ユーザー入力値の許可される
 値 707
 ユーザー入力値プリフィック
 ス 707
 ユーザー入力値ポストフィック
 ス 707
 リード タイム 704
表示プロパティの定義 701
比率、設定 566
頻度 (cron ジョブ) 459, 470, 1168
ファイル形式
 コープ アカウントの
 アップロード 1204
 ファイルのダウンロード形式 497
 ファンクション 19, 614
 定義 183
[ファンクション] ドロップダウン
 リスト
 [数値プロパティ エディタ]
 ウィンドウで使用 614
 ファンクション ラベル 19
不一致、特長 404
フィルタ ロジック
 回答の～ 137
 質問の～ 136

ブール演算子 112
複数フラグメント ルール 112
部品一覧図
 画像、アップロード 443
 ホット スポット、削除 447
 ホット スポット、作成 443
部品図
 概要 85
フラグメント
 簡素フラグメント、作成 650
 削除 661
 説明 109
 ネストされたフラグメント、
 作成 654
 変更 660
フラグメントの削除 661
フランチャイズ モデル 71
[プリピック ガイド テキスト]
 表示プロパティ 705
フレームセット
 OnlineOrderingPageDisplay メッ
 セージ タイプを使用 1143
フレームセット システム
 プロパティ 1143
プレビュー (ボタン) 826
アクティビティを追加 1094
プログラム 66, 1091
 パートナーへの割り当て 1096
 プログラムにアクティビティを
 追加 1094
プログラム管理ファンクション 1149
 在庫情報の管理 495
プログラムの割り当て 1096
ブロック済み
 製品ステータス 78
プロパティ 606, 690
 インポート 123
 カタログ 104
 指定されない値 113
 定義 103, 607
 定義の変更 616
 デフォルト値 609
 添付 610
 添付した値の変更 615
 添付の削除 615
 表示プロパティ 105
 モデル グループ階層 103
 ルール 97
プロパティ エディタ ウィンドウ 613
プロパティ タイプ
 数値 609
 文字列 609
 リスト 609
プロパティ タイプとしての数値 609
プロパティ タイプとしての文字列 609
プロパティ タイプとしてのリスト 609
プロパティ値 614
 評価 622
プロパティ値の評価 622
プロパティ定義
 レポート 686
[プロパティ] ドロップダウン リスト
 [数字プロパティ エディタ]
 ウィンドウで使用 614
プロパティの検索 684
プロパティの定義の変更 616
プロパティのデフォルト値 609
プロパティの添付 610
プロパティの表形式表示 708
プロパティの変更 615
プロパティ、添付 571
プロファイル
 カート アクティビティ 227
 価格リストの割り当て 221
 作成 204
 住所の作成 210
 製品エンタイトルメントの
 割り当て 222
 タイプ 188
 レベル 188
プロファイル管理者 266
プロファイル管理ファンクション 253
プロファイル詳細ページ 187
プロファイル タイプ 188
 ディストリビュータとして
 選択 189
プロファイルの更新 220
プロファイルの作成 204

プロフィールの住所
作成 210
プロフィールの住所の作成 210
プロフィール名 188
一意 188
プロフィール レベル 188
プロポーザル 58, 294
新しいリードの一部として 1055
値入 303
連絡先への提供 301
割引 303
プロポーザル テンプレート
アップロード 264
プロポーザル テンプレートの
アップロード 264
プロポーザル 1053
プロポーザル テンプレート 58
サンプル 1195
プロモーション
URL 49
イベント 50
概要 47
企業サイト 48
顧客 48
コンテンツ 49
コントロール 49
自動表示ビジネス ルール 1153
説明 48, 49
地域フィルタ 826
パートナー サイト 48
日付範囲 826
プレビュー 826
への画像の割り当て 825
無効 833
優先レベル 826
822
プロモーション イベント 50
プロモーション コンテンツ 49
プロモーション コントロール
説明 49
プロモーション (自社サーバー)
作成 824
複製 824
変更 832
ページ 822
分類
ルール 636
別の製品カテゴリへの製品の移動 403
ヘルプ URL 703
[ヘルプ URL] 表示プロパティ 702
返品
検索 1041
処理 1043
返品管理 1041
概要 52
返品要求
検索 1041
処理 1043
ポイント
ユーザ アカウントでの使用 68
[ポストピック ガイド テキスト] 表示
プロパティ 705
補足関連製品 435
補足料金 26
追加 726
ホット スポット
削除 447
作成 443
座標 (フィールド) 446
定義 85
[ポップアップ-数量値] 表示
プロパティ 704
保留
ユーザ ステータス 22
本番
コンパイル済みモデルの移動 597
ま
マーケティング エグゼクティブ
ファンクション 1103
マーケティング プラン 1094
マネージャ 22, 52
マルチパス ルール発行 646
見積 47, 956
概要 52
価格設定ルールの削除 1049
カスタマ サービス
アクション 1044
拒否 1050

拒否の理由 1050
検索 956, 1044
承認 1049
処理 1046
変更 1047
有効期限 1044, 1049
有効にするビジネス ルール 1157
ユーザーの移動 7, 220
見積ウィジェット 1157
見積拒否の理由 1050
[見積内で無視] 表示プロパティ 704
見積の拒否 1050
見積の検索 956, 1044
見積の承認 1049
見積の変更 1047
見積の要求 47, 956
明細項目のマージ 1160
メーリング リスト 1084
メーリング リストの
 アップロード 1085
メーリング リスト ファイル形式 1085
メール アドレス
 キャンペーンに使用される 1084
 顧客セグメントに添付 1084
メール キャンペーン 1079
メッセージ
 エラー 114
 警告 114
 提案 114
ルール メッセージのテキスト 113
メッセージ 113
メッセージ URL
 価格リストのインポート 730
 インデックス セットの管理 481
メッセージ URL フィールド
 在庫状況確認のための企業
 プロファイルの設定 470
メッセージ アクション
 作成 662
メッセージ アクションの作成 662
[メッセージ アクション] の定義 661
メッセージ (ルールの結果として
 の～) 113
メンテナンス モデル 770
文字
 モデルに無効 539
[文字列プロパティ エディタ]
 ウィンドウ 613
モデル 95
 一括コンパイル 597
 オプション クラスのコピー先 569
 オプション クラスへの添付 585
 開始日 556
 価格の設定 706
 組み込み 563
 検証 107
 子の削除 558
 コピー 559
 コンパイル 595
 削除 558
 作成 555
 サブモデル 97
 終了日 556
 製品の割り当て 558
 説明 96, 98
 タブ付きユーザー
 インターフェイス 599
 テスト 594
 変更 556
 無効な文字 539
 モデル リファレンスのコピー 561
 有効日 556
モデル グループ 96, 98, 549
 子の削除 552
 コピー 553
 作成 549
 定義 96
 変更 550
 モデルのコピー先 559
モデル グループ階層
 プロパティ 103
モデル グループのインポート 679
モデル グループのエクスポート 681
モデル グループのコピー 553
モデル グループの削除 552
モデルのインポート 679
モデルのエクスポート 681
モデルの画像 710

モデルの子の削除 558
モデルのコンパイル 595
モデルの削除 558
モデルの作成 555
モデルのテスト 594
モデルの変更 556
[モデル] フィールド 412, 417
モバイル コンフィギュレータ 96

や

有効期間
 価格リスト明細項目 736
有効期限
 見積 1044, 1049
有効なステータス
 ユーザー 23
有効な地域 1140
有効日
 価格リスト 491, 717, 719
 製品 413, 418
 テスト モデルで使用 595
ユーザー
 移動 7
 エンタイトルメント ロールとの
 関係 18
 概要 18
 下位レベルからの移動 283
 検索 180
 最上位レベルからの移動 281
 削除 180
 削除 (ユーザー名への影響) 18
 作成 176
 変更 179
 優先する地域の設定 70, 178, 269,
 276
ユーザー環境設定 24, 266
 カートの表示 24
 カートのモード 24
ユーザー管理 175, 323, 349
ユーザー管理者 176
ユーザー ステータス 22
ユーザー属性 323
ユーザー タイプ 177
 購買ユーザー 5

[ユーザー入力値タイプ] 表示
 プロパティ 707
[ユーザー入力値許可される値] 表示
 プロパティ 707
[ユーザー入力値プリフィックス] 表示
 プロパティ 707
[ユーザー入力値ポストフィックス]
 表示プロパティ 707
ユーザーの移動 281, 283
ユーザーの環境設定 24
ユーザーの検索 180
ユーザーの削除 180
ユーザーの属性割り当て
 表示 333
ユーザーの有効なステータス 23
ユーザー ファンクション 177
ユーザーへのアカウント割り当て 247
ユーザー名 177, 213
 制限 213
 要件 18
[ユーザー リスト] ページ 176
ユーザー管理 959
優先する地域 178, 269, 276
優先度
 ルール発行 644
優先度 (Sterling アドバイザ) 142
優先レベル (プロモーション) 826
与信保留
 ユーザー ステータス 22
予測
 期間の指定 256
 ファイル 256, 1203, 1204
 ファイルの作成 257
 ファイルの送信 258

ら

ラジオボタン コントロール
 質問で使用される～ 136
ラベル
 ファンクションの～ 19
 リソース 849
リード
 アップロード 1056
 アップロードのタイムアウト
 エラー 1058

委任 56
クローズ 1077
作成 59
主要連絡先 1063
推奨されるパートナー 1070
撤回 1074
ノート 1064
パートナー アクティビティ 1075
ビジネス ルール 61
割り当て 60
リード管理 1053
定義 55
ビジネス ルール 61
リードの作成 59, 1053
リードの割り当て 60
リード タイム 421
[リード タイム] 表示プロパティ 704
リードに推奨されるパートナー 1071
リードの委任 56
リードのパートナーへの割り当て 56
リード連絡先 1055
リードをアップロードするための
DTD 60
リスト 628
削除 631
制限ルール 106
説明 105
定義 628
変更 629
モデルのインポート 123
リスト定義
レポート 686
リストの削除 631
リストの定義 628
リスト パネル 170
リセラー予測 70
リソース 424
使用 854
定義 134
特長タイプ グループへの
割り当て 535
特長タイプへの割り当て 535
特長への割り当て 535
割り当て 536, 854
割り当て解除 537, 856
リソース タイプ 849
管理 849
削除 853
作成 850
使用 849
定義 134
変更 851
リソース タブ 174
リソースの説明 849
リソースの割り当て解除 537
リソース ラベル 849
利用可能残高 1105, 1107, 1110
ルート モデル グループ 98
ルール 632
移動 643
コピー 643
プロパティ 97
モデルのインポート 123
ルール (Sterling アドバイザ)
Sterling アドバイザの～ 141
[および以下ではない] 引数を使用
した回答の無効化 149
構成 144, 145
作成のヒント 148, 150
実行 143
説明 138
"であれば節" 138
定義 137, 141
デフォルトの作成 148
名前 138
"もし節" 138
優先度 146, 148
削除 892
作成 888
変更 891
ルール アクション 753
ルール オペレーション 753
ルール管理 746
ルール定義
レポート 686
ルールの移動 643
ルールの発行 116
ルール発行 638

- 管理 646
 - テスト 645, 646
- ルール発行シーケンス 644
- ルール発行のトレース 645, 646
- ルール (ビジュアル モデラー)
 - 拡張 114
 - 関数 109
 - 処理 116
 - 説明 107
 - 単一フラグメント ルール 112
 - 定義 109
 - 添付 109
 - ネストされたフラグメント 112
 - 発行シーケンス 638
 - 複数フラグメント ルール 112
 - フラグメント 109
 - ルール アクション 661
 - ルール式 114
- ルール フラグメントの変更 660
- ルール分類 636
- レジストリ 46
 - 検索 941
 - 項目の購入 952
- レジストリ タイプ
 - ウェディング レジストリ 46
 - ベビー レジストリ 46
- レポート
 - ビジュアル モデラー 125, 686
 - リセラー予測 70
- レポート用価格リスト 410
- 連絡先 57
 - リードの 1055
- ローカリゼーション 70
- ロール
 - エンタイトルメント 19
 - セールス担当者 293
 - 定義 183
 - パートナー管理者 214
- ロギング設定、構成 1189
- ログアウト 130
- ロゴ画像 260

わ

- ワークシート 619
 - インポート 622
 - エクスポート 621
 - 作成 620
- ワークシートのインポート 622
- ワークシートのエクスポート 621
- ワークシートの作成 620
- ワイルドカード文字
 - 検索で使用する 132
- ワイルドカード文字の検索 132
- 割り当て
 - 使用可能な属性の指定 342
- 割り当てアクション
 - 作成 667
- 割り当てアクションの作成 667
- [割り当てアクション] の定義 661
- 割り当てアクションのプロパティ 668
- 割り当て解除、価格リストをパートナーから 744
- 割り当て解除、リソース 856
- 割り当て、価格リスト
 - パートナー
 - 価格リストの割り当て 742
- 割り当て、価格リストをすべてのパートナーに 744
- 割り当てタブ 173
- 割り当ての順序 91
- 割り当て、リソース 854
- 割引 32, 745
 - 価格リスト 32
 - パートナーへの適用 8
 - プロポーザルで提供される～ 303
- 外部パートナー ID 1203
- 企業ユーザー 2
- 顧客セグメント 62
- 顧客ユーザー 2
 - 702
- Sterling アドバイザ
 - 質問ページに製品を表示 862
- 詳細検索 722
- 条件 109
 - 613

製品カタログの表示 95
製品レビューア ファンクション 43
製品レビュー管理者 43
選択情報の転送 775
代替 435
通貨 717, 719
[オプション クラス表示] 表示プロパ
ティ 704

